


# Badminton ひょうご55年史

兵庫県バドミントン協会



# 平林 弘嗣 会長を偲んで

兵庫県バドミントン協会　第４代会長　平林　弘嗣　氏におかれましては、去る、平成19年12月17日脳内出血のため急逝されました。兵庫県バドミントン界にとって掛け替えのない宝物を失い痛恨の極みです。

会長は、高等学校教諭として教鞭をとる傍ら、昭和38年には兵庫県立尼崎西高等学校を、昭和50年には県立北須磨高等学校を、昭和59年には県立須磨友が丘高等学校を、其々の新設校でバドミントン部創設に御尽力され、更にはバドミントン部顧問として選手の育成に心血を注がれ、次々と優秀な選手を育て上げられました。

昭和44年4月からは、兵庫県バドミントン協会理事として県協会運営に携われ、昭和54年4月には副理事長に就任され、以後20年間に亘って県協会執行部として御活躍されました。平成11年4月には県協会副会長・県教職員連盟会長に御就任され、連盟発展のためにも全力を注がれて来られました。

昨年の４月には、第４代兵庫県バドミントン協会会長に御就任され精力的に活動されておりました。とりわけ、兵庫県協会創立55周年記念誌の編纂には全力を傾注され、表紙を飾る題字も直筆で書かれ、また最終の編集委員会にも御出席され、校正とチェックをして頂きました。全ての作業が終わり、「ああ！これで立派な記念誌が出来る！出来上がるのが楽しみだ」と、満面の笑みをされていたお姿が瞼に焼き付いて離れません。製本なった記念誌「ひょうご55年史」を手にとって頂けないのが唯一、心残りではありますが、編纂作業を最後迄見届けて頂き喜んで頂いたことが、バドミントン一筋に歩んで来られた先生へのせめてものご恩返しであったと思わずにはおれません。

兵庫県バドミントン界の為、生涯をかけてご尽力頂いた御功績の数々を私達は決して忘れません。　本当に長い年月に亘ってご苦労様でした。有難うございました。
先生との思い出を胸に秘め、今は唯々ご冥福をお祈りするばかりです。
安らかにお眠り下さい。（合掌）

【受 賞 歴】

| | | |
|---|---|---|
| 平成 1年　6月 3日 | 兵庫県高体連バドミントン部 | 感謝状 |
| 平成 4年　6月28日 | (財)日本バドミントン協会 | 研讃賞 |
| 平成10年　8月 8日 | 兵庫県高等学校体育連盟 | 功労賞 |
| 平成11年　4月28日 | 全日本教職員バドミントン連盟 | 感謝状 |
| 平成17年 12月18日 | 兵庫県バドミントン協会 | 特別功労賞 |

兵庫県バドミントン協会
理事長　瀬川　欽也

題字　平 林　弘 嗣　会長

# 県　協　会　旗




（昭和55年　県協会30周年を記念して制定する）

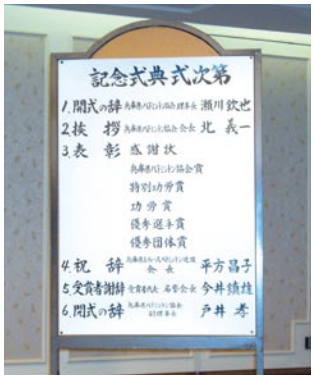
# 兵庫県バドミントン協会創立55周年

## 記念式典



北　義一会長　挨拶







## 記念祝賀会




「55年のあゆみ」をご紹介　瀬川欽也理事長



開式の辞　平林弘嗣副会長






## 平成17年12月18日　神戸ポートピアホテル
















## 監督会議





瀬川理事長　開会挨拶


関根専務　挨拶


北会長　挨拶


山田レフェリー　説明





## 審判会議




司会　戸井副理事長



上野競技審判部長　説明





# レセプション



綿貫会長　祝辞



歓迎の挨拶　坂上宝塚市長



北会長　挨拶





元宝塚歌劇団　明日香 都さん・美野真奈さん



閉会の辞 瀬川理事長

# 炬火採火、炬火・大会旗リレー

平成18年9月16日 ソリオ1グランドフロア メインステージ







# バドミントン競技















行幸啓 「常陸宮殿下」
















写真提供：神戸新聞社





# 内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪
# 平成17年度全日本総合バドミントン選手権大会

## 記者会見







(財)日本バドミントン協会　関根義雄専務理事




左から、大束忠司選手・舛田圭太選手・佐藤翔治選手






廣瀬栄理子選手




小椋久美子選手・潮田玲子選手




トマス・ユーバー杯　ユニフォーム発表

# 開会式・レセプション







カップ返還



北会長　挨拶








乾杯　関根義雄専務理事



選手宣誓　高野理沙選手





## 内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪
# 平成17年度全日本総合バドミントン選手権大会

## バドミントン競技

























# 表彰式



女子複　優勝　小椋久美子・潮田玲子選手







男子単　優勝　佐藤翔治選手



混合複　優勝　前田美順・舛田圭太選手



# 第19回全日本シニアバドミントン選手権大会

## 開会式



開会宣言　兵庫県バドミントン協会
瀬川欽也　理事長



挨拶　㈶日本バドミントン協会
三宅祐司　副会長



レフェリー　㈶日本バドミントン協会
加藤博司　理事



選手宣誓　選手代表　地神京子さん



㈶日本バドミントン協会研鑽賞の表彰を受ける
兵庫県バドミントン協会　境　良治副理事長・神谷晴美副理事長

## レセプション







挨拶　㈶日本バドミントン協会
遠井稔男　専務理事



乾杯　近畿バドミントン協会
藤田庸右　会長



祝辞　㈶兵庫県体育協会
中谷元紀　専務理事



祝辞　神戸市教育委員会
スポーツ体育課長　矢野正人 氏

## 平成14年12月6日　ミュージックグルメ船コンチェルト船内











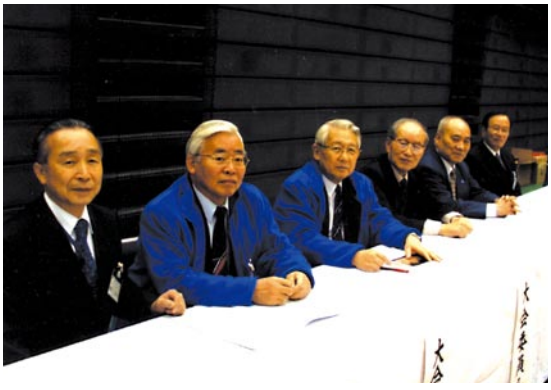

アトラクション
演歌歌手　樽崎房子さん




明年の第20回全日本シニアバドミントン選手権大会を開催する
鳥取県　加藤博司理事長よりご挨拶

## バドミントン競技　平成14年12月6日～9日　グリーンアリーナ神戸 他



# 兵庫県バドミントン協会創立40周年

## 記念式典



今井鎮雄会長　挨拶





記念式典出席者による記念写真

## 記念祝賀会



今井鎮雄会長　挨拶




乾杯　高倉正治氏(中央)



今井会長より「今井鎮雄杯」が寄贈される



今井会長・北理事長・大圃秀生・安東副会長・平林副理事長・岸本副会長




大圃秀生氏　挨拶

## 平成２年11月10日　神戸チサンホテル



万歳三唱　北 義一理事長･今北基夫理事(日バ)･神沢 暁理事(日バ)


ご挨拶　神戸新聞社　吉岡猛逸氏


ご挨拶　伊藤鑛一理事(日バ)



ご挨拶　岸　久雄大阪協会会長


閉会のご挨拶　平林弘嗣副理事長



今井鎮雄会長と優秀選手賞受賞者



司会 西野義和(朝日放送) 植松生夫・富子ご夫妻



アトラクション　香みどり(宝塚)


安田綾子さん　宿里和江さん


大圃秀生氏　　今井会長


高倉正治氏　　岸　久雄氏


五十嵐　昇氏　上田　了氏　瀬川副理事長
(ヨネックス)　(ゴーセン)

# 兵庫県総合バドミントン選手権大会
# 創設50周年記念祝賀会　平成12年5月20日　神戸ルミナスホテル


北　義一会長


瀬川欽也理事長


大圃秀生顧問


岸本孝雄副会長


大圃顧問より「大圃秀生杯」が寄贈される


特別功労賞　塩飽　初氏


特別功労賞を受賞の塩飽　初氏


功労賞　友金利一・田中　至氏

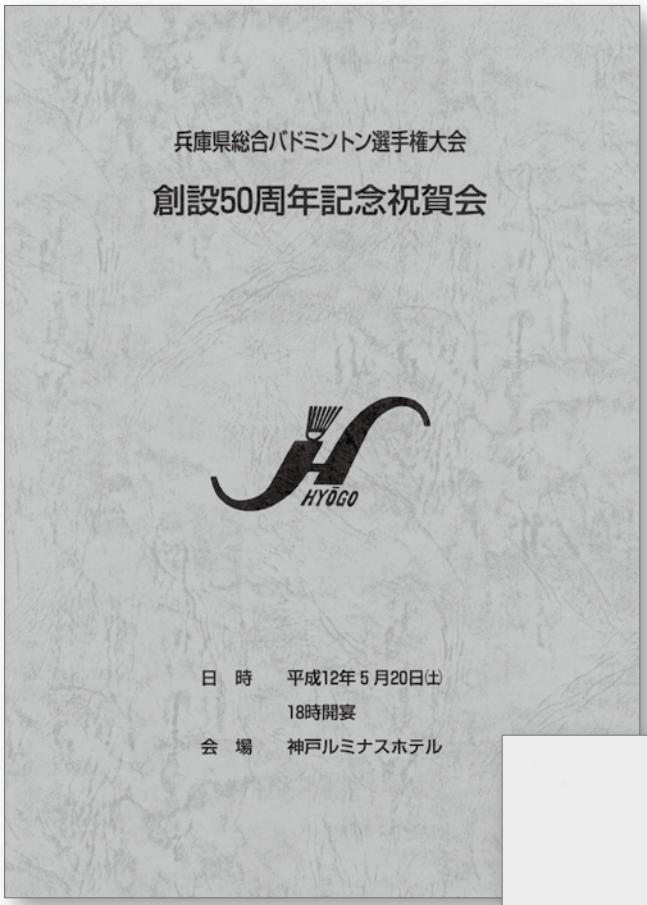

功労賞　佐藤　浩・松本泰典氏


平成12年度　一般女子単優勝　橋本純子さん

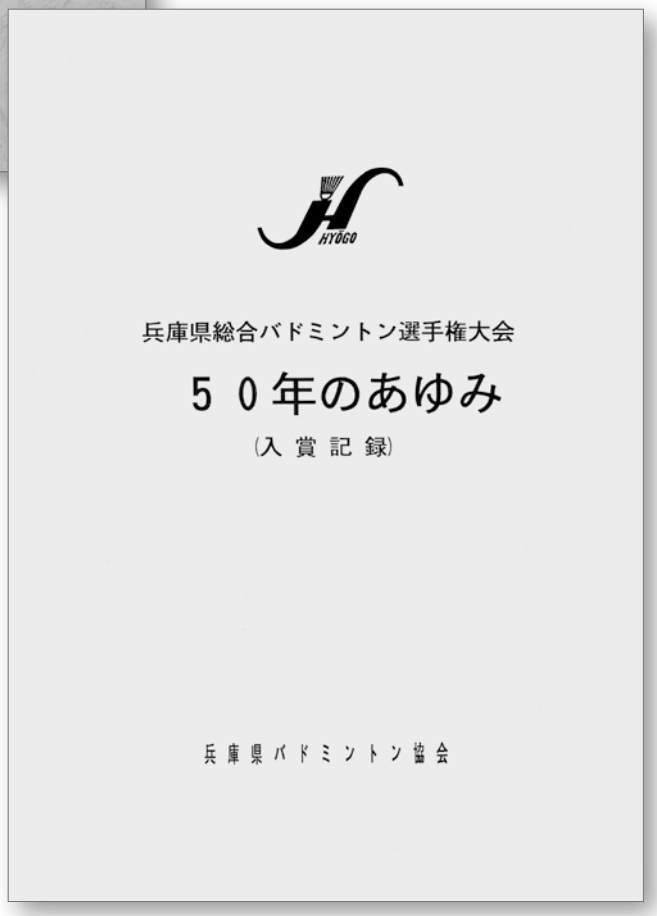

平成12年度　一般男子複優勝　鈴木草麻生・横田英士氏


坂田正美氏・片岡輝明氏・大圃秀生顧問・瀬川理事長


式典にご参列の方々




兵庫県総合バドミントン選手権大会
創設50周年記念祝賀会プログラム




兵庫県総合バドミントン選手権大会
創設50周年記念「50年のあゆみ」入賞記録

# 目　次


**口　　絵**　兵庫県バドミントン協会旗 …… 1
兵庫県バドミントン協会創立55周年記念式典・祝賀会 …… 2
第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」 …… 4
内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪 平成17年度全日本総合バドミントン選手権大会 …… 8
第19回全日本シニアバドミントン選手権大会 …… 12
兵庫県バドミントン協会創立40周年記念式典・祝賀会 …… 14
兵庫県総合バドミントン選手権大会創設50周年記念祝賀会 …… 16
思い出の県内主要大会 …… 22
歴代会長・副会長・理事長 …… 25

**あいさつ**　兵庫県バドミントン協会　名誉会長　今井　鎮雄 …… 28

**祝　　辞**　兵庫県バドミントン協会　名誉顧問　北　義一 …… 29
兵庫県バドミントン協会　会長　平林　弘嗣 …… 30
兵庫県知事　財団法人兵庫県体育協会　会長　井戸　敏三 …… 31
財団法人日本バドミントン協会　会長　綿貫　民輔 …… 32
近畿バドミントン協会　会長　藤田　庸右 …… 33
兵庫県高等学校体育連盟バドミントン部　部長　増谷　和人 …… 34
兵庫県学生バドミントン連盟　会長　鵜木千加子 …… 35
兵庫県レディース連盟　会長　平方　昌子 …… 36
兵庫県社会人クラブバドミントン連盟　会長　岸本　孝雄 …… 37
兵庫県小学生バドミントン連盟　会長　大前　繁雄 …… 38

創立55周年記念式典・祝賀会を終えて
兵庫県バドミントン協会　理事長　瀬川　欽也 …… 39

**第１章　兵庫県バドミントン協会史**
第１節　兵庫県バドミントン協会「55年のあゆみ」…… 42
第２節　バドミントンの歴史概説 …… 50
第３節　兵庫県バドミントン界の黎明期 …… 54
第４節　兵庫県協会創設期 …… 57
第５節　兵庫県協会初年度（1950年・昭和25年度）…… 61
第６節　昭和26年度～昭和30年度 …… 63
第７節　昭和30年度～昭和39年度 …… 67
第８節　昭和40年度～昭和49年度 …… 70
第９節　昭和50年度～昭和59年度 …… 72
第10節　昭和60年度～昭和63年度 …… 78
第11節　平成元年度～平成９年度 …… 84
第12節　平成10年度～平成19年度 …… 102

## 第２章　兵庫県選手の戦績記録


第１節　主要大会での特筆すべき成績（兵庫県選手のみ）…… 146
第２節　国民体育大会栄光の記録 …… 152
第３節　第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」を開催！ …… 173
１．兵庫国体に向けての強化の歩み　（理事長　瀬川　欽也） …… 174
２．バドミントンプロジェクトの勝利　（強化本部長　矢田部浩一） …… 175
３．のじぎく兵庫国体を終えて　（成年男子監督　木田　英明） …… 176
４．兵庫国体“成年女子”強化の歩み　（成年女子監督　鈴木草麻生） …… 177
５．のじぎく兵庫国体を終えて　（少年男子監督　友金　幸雄） …… 178
６．兵庫国体を終えて　（少年女子監督　林　忠彦） …… 179
第４節　各種近畿地区大会の入賞記録
１．国民体育大会　近畿ブロック大会 …… 180
２．近畿総合バドミントン選手権大会 …… 185
３．近畿シニアバドミントン選手権大会 …… 198
第５節　兵庫県協会主催大会入賞記録
１．兵庫県総合バドミントン選手権大会 …… 202
２．兵庫県民体育大会バドミントン競技大会 …… 225
３．兵庫県バドミントンカーニバル大会 …… 245
４．兵庫県シニアバドミントン選手権大会 …… 260


## 第３章　現在の県協会


第１節　兵庫県バドミントン協会　組織の改革 …… 266
第２節　役員の変遷 …… 267
第３節　現在の組織 …… 268
第４節　諸規則
１．兵庫県バドミントン協会　会則 …… 269
２．兵庫県バドミントン協会　専門部会規程 …… 272
３．兵庫県バドミントン協会　役員選考委員会規程 …… 274
４．兵庫県バドミントン協会　競技者資格規程 …… 275
５．兵庫県バドミントン協会　競技者資格審査委員会規程 …… 277
６．兵庫県バドミントン協会　個人情報保護管理規程 …… 278
７．兵庫県バドミントン協会　顕彰・表彰規定 …… 281
８．兵庫県バドミントン協会　『会友』クラブ会則 …… 283
９．協会設立当時の兵庫県バドミントン協會規約 …… 284
第５節　各種役員と事業計画 …… 289


## 第４章　海外遠征事業


１．第１回兵庫県ジュニア選手海外遠征 …… 296
２．第２回兵庫県ジュニア選手海外遠征 …… 296
３．第３回兵庫県ジュニア選手海外遠征 …… 297
４．第４回兵庫県ジュニア選手海外遠征 …… 303
５．第５回兵庫県ジュニア選手海外遠征 …… 304
６．第６回兵庫県ジュニア選手海外遠征 …… 308
７．第１回学生選手海外遠征 …… 309
８．第２回学生選手海外遠征 …… 310
９．兵庫県家庭婦人連盟選手中華民国遠征 …… 311
10．海外派遣 …… 311

## 第５章　兵庫県協会を支えた人々


第１節　歴代役員 …… 314
第２節　武田一徳の活躍 …… 320
第３節　西尾貞子の活躍 …… 328
第４節　鵤木千加子の活躍 …… 331
第５節　各賞受賞者 …… 333
第６節　資格保持者
　１．㈶日本体育協会・㈶日本バドミントン協会　公認指導員 …… 335
　２．㈶日本バドミントン協会　公認審判員 …… 336
第７節　創立期に活躍した団体 …… 337


## 第６章　各連盟のあゆみ


第１節　兵庫県小学生バドミントン連盟 小史 …… 346
第２節　兵庫県中学校体育連盟バドミントン競技部 小史 …… 373
第３節　兵庫県高等学校体育連盟バドミントン部 小史 …… 380
第４節　兵庫県学生バドミントン連盟 小史 …… 423
第５節　兵庫県実業団バドミントン連盟 小史 …… 452
第６節　兵庫県レディースバドミントン連盟 小史 …… 462
第７節　兵庫県教職員バドミントン連盟 小史 …… 481
第８節　兵庫県社会人クラブバドミントン連盟 小史 …… 490


## 第７章　各市・町協会のあゆみ


神戸市バドミントン協会のあゆみ …… 514
尼崎バドミントン協会小史 …… 516
加古川市バドミントン協会小史 …… 520
姫路バドミントン協会小史 …… 522
宝塚市バドミントン協会小史 …… 525
芦屋市バドミントン協会のあゆみ …… 528
西宮市バドミントン協会のあゆみ …… 531
三木バドミントン協会のあゆみ …… 533
明石市バドミントン協会小史 …… 536
川西市バドミントン協会のあゆみ …… 539
西脇バドミントン協会のあゆみ …… 541
猪名川町バドミントン協会小史 …… 543


## 第８章　国内の主要大会


第１節　主な国内大会
　１．国民体育大会バドミントン競技 …… 546
　２．バドミントン日本リーグ …… 566
　３．全日本実業団バドミントン選手権大会 …… 568
　４．全日本ジュニアバドミントン選手権大会 …… 576
　５．日本バドミントンジュニアグランプリ …… 582
　６．近畿実業団バドミントン選手権大会 …… 583
　７．近畿実業団バドミントンリーグ戦大会 …… 585
　８．近畿教職員バドミントン選手権大会 …… 586

## 第９章　思い出


１．思い出　大圃　秀生 ・・・・・・・・・・・・・・・ 594
２．思い出　井口　貞子（旧姓西尾）・・・・・・・・ 595
３．バドミントンと私！　水谷　　一 ・・・・・・・・・・・・・・・ 596
４．バドミントンに接して　黒川　晃好 ・・・・・・・・・・・・・・・ 596
５．協会発足当時（県バドミントン草分け時代）の思い出　岡上　行雄 ・・・・・・・・・・・・・・・ 597
６．思い出　鳥井　治子（旧姓早瀬）・・・・・・・・ 597
７．バドミントンを始めた頃　坂田　正美 ・・・・・・・・・・・・・・・ 598
８．バドミントンを始めたきっかけは？　三戸　　壽 ・・・・・・・・・・・・・・・ 598
９．思い出　中山　　茂 ・・・・・・・・・・・・・・・ 599
10. 30年間の県協会との思い出を顧みて　水垣　清之 ・・・・・・・・・・・・・・・ 600
11. 私のバドミントンの思い出半世紀　吉持　節夫 ・・・・・・・・・・・・・・・ 601
12. 県協会55周年おめでとうございます　鍋田　賢一 ・・・・・・・・・・・・・・・ 602
13. 私のバドミントンの原点　土井　彌一 ・・・・・・・・・・・・・・・ 602
14. 但馬のバドミントンの現状　西村　　勝 ・・・・・・・・・・・・・・・ 603
15. 大屋バドミントンクラブの思い出　中尾　幸郎 ・・・・・・・・・・・・・・・ 604
16. 兵庫県バドミントン協会創立55周年記念誌によせて　長田　大助 ・・・・・・・・・・・・・・・ 605
17. 63全国高校総体バドミントン大会の思い出　植松　生夫 ・・・・・・・・・・・・・・・ 606
18. 第40回全日本実業団バドミントン選手権記念大会　瀬川　欽也 ・・・・・・・・・・・・・・・ 608
19. 兵庫県バドミントン機関紙No.１（1952年２月）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 613
20. 思い出の写真集
　(1) 昭和20年代の思い出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 618
　(2) 昭和30年の県協会理事会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 619
　(3) 協会誌の思い出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 619
　(4) 第11回国民体育大会（兵庫県）の記録写真 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 620
　(5) 第６回全国高校バドミントン選手権大会の記録写真 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 623
　(6) 全日本学生バドミントン連盟の記録写真 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 624
　(7) 昭和40年代の思い出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 625
　(8) 昭和50年代の思い出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 625
　(9) 昭和60年代の思い出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 626
　(10) 平成年代の思い出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 627
　(11) 早瀬治子の記録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 629
　(12) プログラムで綴る県内主要大会の思い出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 630
21. 新聞で見る活躍の様子 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 632


## 第10章　創立記念行事


第１節　創立10周年記念行事 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 652
第２節　創立25周年記念行事 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 653
第３節　創立30周年記念行事 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 654
第４節　創立40周年記念行事 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 656
第５節　兵庫県総合バドミントン選手権大会創設50周年記念式典 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 658
第６節　創立55周年記念行事 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 659

**編集後記** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 661

# 思い出の県内主要大会

| | | |
|---|---|---|
| S26年５月26日・27日 | （於 神戸市） | 第１回学生東西対抗<br>会場：神戸ＹＭＣＡ体育館 |
| S27年11月21日 | （於 西宮市） | 第２回学生東西対抗<br>会場：西宮市体育館 |
| S27年11月22日～24日 | （於 神戸市） | 第３回全日本学生バドミントン選手権大会<br>第２回全日本大学バドミントン選手権大会<br>会場：神戸ＹＭＣＡ体育館 |
| S30年６月19日～22日 | （於 神戸市） | 第６回全国高等学校バドミントン選手権大会<br>会場：神戸ＹＭＣＡ体育館、神戸市立王子体育館 |
| S31年10月28日～11月１日 | （於 兵庫県） | 第11回国民体育大会バドミントン競技会<br>会場：神戸ＹＭＣＡ体育館、生田中学校体育館 |
| S49年１月20日 | （於 神戸市） | 第３回国際バドミントン競技神戸大会<br>（日本選抜対ヨーロッパ選抜）<br>会場：神戸市立中央体育館 |
| S50年11月20日 | （於 神戸市） | 第４回日中バドミントン競技大会<br>会場：神戸市立中央体育館 |

第4回 日中バドミントン競技神戸大会戦績

－1975年11月20日　神戸市立中央体育館－

〔男　子〕

| | 日本 | | | | 中国 |
|---|---|---|---|---|---|
| 複1 | 飯野佳孝<br>土田証雄 | 2 | 18－13<br>15－7 | 0 | 欒　勁<br>林　江利 |
| 複2 | 小島一平<br>梅野尾昌一 | 2 | 15－13<br>18－15 | 0 | 蔡　子敏<br>姚　喜明 |
| 単1 | 土田証雄 | 0 | 13－18<br>4－15 | 2 | 林　詩銓 |
| 単2 | 小島一平 | 0 | 5－15<br>9－15 | 2 | 欒　勁 |

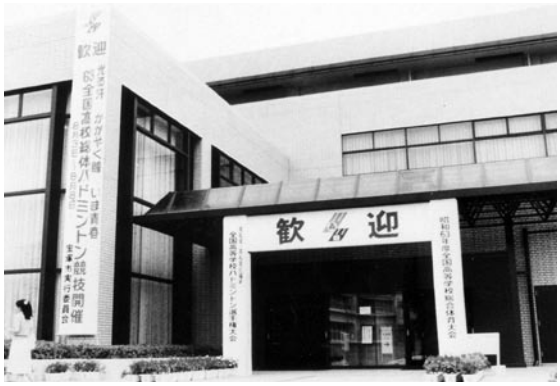
〔女　子〕

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 複1 | 佐藤真弓<br>雑賀富士子 | 0 | 6－15<br>2－15 | 2 | 劉　霞<br>陳　秀玉 |
| 複2 | 西尾真理子<br>秋本八代美 | 0 | 6－15<br>5－15 | 2 | 丘　玉玲<br>翁　健徳 |
| 単1 | 朝日昌子 | 0 | 2－11<br>2－11 | 2 | 丘　玉玲 |
| 単2 | 湯木博恵 | 0 | 4－11<br>3－11 | 2 | 劉　霞 |

日本　2（単 0－4、複 2－2）6　中国



| | | |
|---|---|---|
| S54年１月13日 | （於 神戸市） | バドミントンワールドカップ’79<br>会場：神戸市立中央体育館 |
| S54年８月17日～19日 | （於 神戸市） | 第９回全国中学生バドミントン大会<br>会場：神戸市立中央体育館 |
| S56年７月28日～29日 | （於 神戸市） | 第３回全日本家庭婦人バドミントン大会<br>会場：神戸市立中央体育館 |
| S57年１月14日～17日 | （於 西宮市、神戸市） | 第１回ジャパンオープン<br>（スポンサー、ヨネックスの初の賞金付大会）<br>会場：夙川学院高校増谷記念体育館<br>神戸市立中央体育館 |
| S59年９月23日 | （於 尼崎市） | 第10回日中バドミントン競技大会<br>会場：尼崎市立体育館 |
| S60年10月13日～20日 | （於 西宮市） | 第36回全日本学生バドミントン選手権大会<br>会場：兵庫県立総合体育館 |
| S62年６月19日 | （於 神戸市） | 第12回日中バドミントン選手権大会<br>会場：神戸市立中央体育館 |
| S63年３月24日～27日 | （於 宝塚市） | 第16回全国高等学校選抜バドミントン選手権大会<br>会場：宝塚市立総合体育館 |
| S63年８月３日～８日 | （於 宝塚市、西宮市） | 第39回全国高等学校バドミントン選手権大会<br>会場：宝塚市立総合体育館<br>三和銀行逆瀬川支店体育館<br>宝塚北高等学校体育館<br>夙川学院高等学校増谷記念体育館 |






| | | |
|---|---|---|
| H元年５月28日 | （於 神戸市） | フェスピック神戸大会バドミントンリハーサル大会<br>会場：兵庫県立文化体育館 |
| H元年９月16日～17日 | （於 神戸市） | '89フェスピック神戸大会バドミントン大会<br>会場：兵庫県立文化体育館 |
| H２年６月13日～17日 | （於 神戸市） | 第40回全日本実業団バドミントン選手権記念大会<br>会場：神戸市立中央体育館<br>神戸ポートアイランドホール<br>川崎重工神戸体育館 |
| H３年７月30日～８月１日 | （於 宝塚市） | 第26回全国私立短期大学体育大会バドミントン競技会<br>会場：宝塚市立総合体育館 |
| H３年８月10日～11日 | （於 神戸市） | 第15回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会<br>会場：神戸市立中央体育館 |
| H３年11月11日 | （於 尼崎市） | 第13回バドミントン日本リーグ尼崎大会<br>会場：尼崎市立総合体育館 |
| H５年11月14日 | （於 宝塚市） | 第15回バドミントン日本リーグ宝塚大会<br>会場：宝塚市立総合体育館 |
| H６年11月13日 | （於 尼崎市） | 第16回バドミントン日本リーグ尼崎大会<br>会場：尼崎市記念公園総合体育館 |
| H14年12月６日～９日 | （於 神戸市） | 第19回全日本シニアバドミントン選手権大会<br>会場：神戸市総合運動公園体育館グリーンアリーナ神戸<br>神戸市立中央体育館<br>神戸商科大学体育館<br>三菱電機神戸体育館 |
| H15年９月20日～22日 | （於 神戸市） | ＪＯＣジュニアオリンピックカップ<br>第22回全日本ジュニアバドミントン選手権大会<br>会場：神戸市総合運動公園体育館グリーンアリーナ神戸<br>神戸市立王子スポーツセンター体育館 |
| H17年11月29日～12月４日 | （於 宝塚市） | 平成17年度全日本総合バドミントン選手権大会<br>会場：宝塚市立総合体育館 |
| H18年９月30日～10月４日 | （於 宝塚市） | 第61回国民体育大会“のじぎく兵庫国体”<br>バドミントン競技会<br>会場：宝塚市立総合体育館 |




連日超満員の観客と地元大応援団の声援をバックに、成年女子５位、少年女子４位（少年女子史上、実に54年ぶりのベスト４進出）に入賞し、バドミントン競技 天皇杯８位、皇后杯３位の栄誉に輝いた。

# 歴　代　会　長



初代　**岡　崎　　忠**
（昭和25年7月30日～昭和44年3月31日）



二代　**今　井　鎮　雄**
（昭和44年4月1日～平成11年3月31日）



三代　**北　　義　一**
（平成11年4月1日～平成19年3月31日）



四代　**平　林　弘　嗣**
（平成19年4月1日～現在に至る）

# 歴代副会長

| | | |
|---|---|---|
| 1. | 本城敬三 | 昭和25年７月30日 ～ 昭和45年３月31日 |
| 2. | 河合　満 | 昭和44年４月１日 ～ 昭和46年２月22日 |
| 3. | 難波田俊雄 | 昭和46年４月１日 ～ 昭和52年３月31日 |
| 4. | 増谷　勲(高) | 昭和48年４月１日 ～ 平成10年３月31日 |
| 5. | 永井卓也(実) | 昭和48年４月１日 ～ 昭和49年３月31日 |
| 6. | 武田光雄(実) | 昭和49年４月１日 ～ 昭和53年３月31日 |
| 7. | 柚木　学(学) | 昭和50年４月１日 ～ 平成５年３月31日 |
| 8. | 岡　久雄(実) | 昭和53年４月１日 ～ 昭和60年３月31日 |
| 9. | 玉井俊一(教) | 昭和54年４月１日 ～ 昭和58年３月31日 |
| 10. | 田中重夫(中) | 昭和54年４月１日 ～ 昭和56年３月31日 |
| 11. | 宮崎富夫(中) | 昭和56年４月１日 ～ 昭和59年３月31日 |
| 12. | 岸本孝雄(社) | 昭和57年４月１日 ～ 現在に至る |
| 13. | 深澤幸夫(教) | 昭和58年４月１日 ～ 昭和62年３月31日 |
| 14. | 川畑武夫(中) | 昭和59年４月１日 ～ 昭和60年３月31日 |
| 15. | 後藤光男(中) | 昭和60年４月１日 ～ 昭和61年３月31日 |
| 16. | 伊藤利朗(実) | 昭和60年４月１日 ～ 平成元年３月31日 |
| 17. | 古谷武雄(家) | 昭和60年４月１日 ～ 平成７年３月31日 |
| 18. | 田村　司(中) | 昭和61年４月１日 ～ 昭和62年３月31日 |
| 19. | 藤田義夫(中) | 昭和62年４月１日 ～ 平成元年３月31日 |
| 20. | 河原光雄(教) | 昭和62年４月１日 ～ 平成元年３月31日 |
| 21. | 安東謙二郎(教) | 平成元年４月１日 ～ 平成４年３月31日 |
| 22. | 平林庄司(実) | 平成元年４月１日 ～ 平成２年３月31日 |
| 23. | 小餅谷央温(中) | 平成元年４月１日 ～ 平成２年３月31日 |
| 24. | 谷口一郎(実) | 平成２年４月１日 ～ 平成５年３月31日 |
| 25. | 井上　端(中) | 平成２年４月１日 ～ 平成３年３月31日 |
| 26. | 津崎　稔(中) | 平成３年４月１日 ～ 平成４年３月31日 |
| 27. | 大前繁雄(実) | 平成５年４月１日 ～ 平成12年３月31日 |
| 28. | 大前繁雄(小) | 平成９年７月20日 ～ 現在に至る |
| 29. | 平林弘嗣(教) | 平成11年４月１日 ～ 平成19年３月31日 |
| 30. | 藤川清史(学) | 平成11年４月１日 ～ 平成19年３月31日 |
| 31. | 平方昌子(家・レ) | 平成11年４月１日 ～ 現在に至る |
| 32. | 増谷和人(高) | 平成10年４月１日 ～ 現在に至る |
| 33. | 鵜木千加子(学) | 平成19年４月１日 ～ 現在に至る |

# 歴代理事長



初代 **高　倉　正　治**
（昭和25年7月30日～昭和34年3月31日）



二代 **河　合　　満**
（昭和34年4月1日～昭和44年3月31日）



三代 **吉　持　節　夫**
（昭和44年4月1日～昭和48年3月31日）



四代 **北　　義　一**
（昭和48年4月1日～平成11年3月31日）



五代 **瀬　川　欽　也**
（平成11年4月1日～現在に至る）

# 兵庫県バドミントン協会 55周年に寄せる

兵庫県バドミントン協会
名誉会長　今井　鎮雄



明治以降、多くのスポーツ競技がYMCAを窓口として日本へ紹介されました。バドミントンは、バスケットボールやバレーボールから少し遅れて1920年代に横浜YMCAから広まりました。戦前、各地のYMCAでは盛んにバドミントン講習会が開かれ、神戸YMCAも1935年には始めていますが、戦争で中断されました。

1940年に空襲で会館を焼失した神戸YMCAへは、戦後、世界中から神戸の若者のためにと寄付が寄せられました。廃墟の中から少年会館が、次いで明石の飛行機の格納庫の枠組みを貰って床を貼り、貧弱な、それでも戦後の神戸で初めての体育館が生まれたのが、1950年でした。関西学院大学へいかれた大圃秀生氏、坂崎氏、同志社へ行かれた米田氏などの青年たちがこの体育館に集まり、近くにあった親和学園の女子高生の間にもバドミントンが広まって、すぐれた指導者の河合先生のもと、多くの素晴らしいプレーヤーが巣立っていったことを覚えています。

その頃、兵庫県バドミントン協会を発足させたいとの気運が生まれ、本城敬三総主事(当時)は、バドミントンを普及させるためには会長に実業界のトップの方をと考え、お世話は神戸YMCAが引き受けますとお約束して、神戸銀行頭取であった岡崎忠氏に初代会長をお引き受けいただけることになりました。1956年、兵庫県で開催された第11回国民体育大会で、バドミントン競技は格納庫を改造した体育館で行われましたが、その後のバドミントンの発展を象徴するかのように大勢の観客が集まりました。

1960年代の終わりのある日、電話があり「今井さん、岡崎ですが、バドミントン協会の会長を辞任することにしました。理事会には、私がよい後任を推薦すると申し上げたので、あとをよろしく」とのことでした。バドミントン競技の振興を考えると、はいと返事をすることもできず、考えたすえに「岡崎さんにはこれからもお力をお借りしたいので、名誉会長となることだけはお断りにならないでください」と無理をお願いし、準備もないまま会長をお引き受けしました。体育部主事であった高倉正治氏がお世話する様子を側で見、理事の皆様のあとについて力を合わせることだけを考えながら、大切な役職に就かせていただきました。

2006年の国体に当番県として優秀な成績を残したい、理事会はそのための体制を取りたいとのことで、私は引かせていただき、後任には当時の北義一理事長が就かれ、のじぎく兵庫国体で大きな成果を挙げられました。

バドミントン競技は選手の養成だけではなく、競技者の裾野を広げ、多くの方にバドミントンの楽しさを知っていただこうと考えて活動を続けてこられた理事・選手の皆様のご努力が、いま豊かに実を結ばれたと思います。これからも皆様の情熱とご支援が、バドミントン競技の新たな時代を築いていかれますよう心より願っております。

# 兵庫県バドミントン協会
# 創立55年記念誌発刊によせて

兵庫県バドミントン協会
名誉顧問　北　義一



このたび「兵庫県バドミントン協会創立55年誌」を発刊することになり、輝かしい55年の歴史と関係諸氏の偉業を綴る貴重な記録として、後世に残ることは関係各位とともに心から喜びあいたいと存じます。

私がバドミントンという競技を知り関わることになってから、40余年という長き年月が過ぎましたが、今想うにバドミントンに人生のロマンを求め、家族をも犠牲に巻き込んで身を削りながら切磋琢磨して歴史を築き上げた数々の事項の中でも、特に印象に残るのは、理事長に就任した昭和48年から取り組んだ協会組織と事業の再構築でありました。神戸市協会との完全分離、役割分担の明確化、普及発展への事業の展開、ジュニア育成と指導者の養成事業を10年間に60%達成を目標にしたのでありますが、今でも達成感が湧かないほどの大変厳しい運営でありました。普及事業は、昭和49年度に開催した、第３回国際競技神戸大会を皮切に、１～２年間隔で国内外の競技大会を開催した結果、県民へのバドミントンの関心度は高まり人口は飛躍的に増加はしましたが、反面協会及び各連盟が主催する大会の会場の確保、用具の調達等に役員は日夜奔走させられました。ジュニア育成事業は一つの方策として、選手に刺激を与えるために海外遠征を何度か実施し、効果として全国に通じる選手が多数育ち羽ばたいて行きました。が、同時にジュニア育成は永遠の課題であることも教えられたのであります。私の理事長在任28年、会長在任8年の道のりは決して平坦ではありませんでした。楽しい想いでも多々ありましたが、苦しんだことも多々あり、特に、会員の永久追放事件、「泣いて馬謖を斬る」ことのできえなかった事件等は今日に至っても脳裏から離れることができません。しかしながら総じて今日の私が存在するのも、私のロマンに賛同して下さり、ボランタリーな活動を通じて、日々バドミントン競技のスポーツとしての地位向上にご尽力され、貢献された会員の方々、及び関係各位の賜物であると常日頃、心から感謝いたしている所であります。

節目の年は私達にとって、諸先輩のご功績を振り返るとともに、それらを礎に如何にして将来の飛躍に結び付けていくかを考える、まさに「故きを温ねて新しきを知る」ことの機会であります。このことはこれから開催される各種競技会で、協会の実力と魅力の向上、いわゆる「協会運営の格」を高めていく努力によって、開催地にふさわしい「質」となって表れてくるものと思います。それには、兵庫県協会を構成する各連盟が、協会に何かをしてくれることを望むのでなく、協会のために何ができるかを模索し、独自の企画による独自の活動を展開することによって、県協会と加盟連盟のバランスのとれた強調・協同関係が確立され、会員全員が目指す「競技団体として品格」が得られ、国内外からも信頼される協会へと更に発展するものと確信しております。以上私の発刊によせてのことばといたします。

# 兵庫県バドミントン協会
# 創立55周年記念誌発刊に際してのご挨拶

兵庫県バドミントン協会
会 長　平林　弘嗣



1950年(昭和25年)７月に設立された兵庫県バドミントン協会の55年の歴史を振り返り、記念誌を発刊するにあたり、ことに黎明期において協会設立にご尽力賜った諸先輩ならびに、兵庫県教育委員会はじめ関係各位のご理解とご協力に対し深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

爾来、40年余における協会発展は、競技力の向上と組織の構築とによって徐々にその実を高めて参りました。就中、1980年代に集中的に実施されたジュニア５回、学生２回の海外(台湾)遠征は、今井会長(現名誉会長)によって「ジュニアを育てること」を基軸に、新なる協会育成を図るよう示唆されたものであり、同時に、日中大会、ヨーロッパ選抜対抗戦、ジャパンオープンなど各種の国際大会を積極的に誘致し、ことごとく成功を収めた北理事長(現名誉顧問)の実践力は、協会の飛躍的な成長をみたこの時期を大いなる発展期と称することができましょう。

次いで、1990年代～現今に至る間の協会の歴史的進捗状況は、さらに展開し、まさに成熟期を迎えた感があります。その主たる要件は、先ず、社会情勢による些かの影響あるといえども、全体としては確実に競技人口を中心に愛好者の増大が現実化し、県下にバドミントンが普及しました。その結果、バドミントンが広く県民に対し、青少年期における心身の健全な発育促進から、熟年層に及ぶ生涯スポーツの担い手となる仲間入りが出来る種目に成長したことであります。そのことを基盤として、協会運営のより一層の質的向上を目指し、組織の改編を試みる中で、長期的展望による選手強化の組織化を図る一方、全日本総合選手権大会をはじめ、各種の全国大会の開催を実施し、協会組織としての力量を発揮し邁進して参りました。

すでに、1990年(平成2年)、創立40周年を記念して「バドミントン40年史」が発刊されておりますが、このたび「40年史」に修正補筆を加えた上に追記して、「55周年記念誌」として発刊するに至りました。また、厳密には、2005年(平成17年)が設立55周年にあたりますが、敢えて、50年振りの開催となりました、2006年の第61回国民体育大会(兵庫のじぎく国体)の記録を付記すべく発刊を遅らせました意をお汲み取り下さいますよう伏してお願いを申し上げます。

ここに収集されました数多くの貴重な資料は主に、協会設立時に多大なご苦心、ご尽力に賜った先輩､大圃秀生氏所蔵のものであります。氏にはこれら資料提供とともに記念誌編纂にあたり、心血を注いでお力添えを頂いたことに感謝申し上げます。

終わりに、未来永劫と申しますか、兵庫県バドミントン協会のより一層の発展を期することは申すに及ばずでありますが、加えてどれだけ社会的貢献に資するかが将来の課題としてなお一層の精進をいたす所存でございますので、関係各位におかれましては倍旧のご支援とご鞭撻の程をお願い申し上げ、55周年記念誌発刊に際してのご挨拶と致します。

# 祝　　辞

財団法人 兵庫県体育協会 会長
兵庫県知事　井戸　敏三



兵庫県バドミントン協会が創立55周年を迎えられ、その輝かしい足跡を綴る記念誌が発刊されます。心からお祝いします。

昭和25年の創立以来、選手の育成に取り組まれるとともに、トップクラスからジュニア、シニアクラスまで数多くの全国大会や国際大会を積極的に誘致、開催されるなど、バドミントン競技の普及発展に努めてこられました。

とりわけ、平成17年には、国内最高峰の大会「全日本総合バドミントン選手権大会」を宝塚市で開催されました。実力日本一を決める大会にふさわしい企画・運営で見事成功に導かれ、県内外から高い評価が寄せられました。連日多くの観客が入り、間近に見るトップ選手の白熱のプレーは、スポーツの魅力を存分に伝えるとともに、若い選手の大きな励みになったことでしょう。

そして、バドミントン協会をはじめ市長や関係団体、県民の皆さんの心と力を合わせて開催されたのが、昨年の第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」です。念願の天皇杯・皇后杯を獲得するとともに、復興への感謝と兵庫の元気を全国に発信する素晴らしい国体となりました。

バドミントン競技においても、ひたむきな強化活動が競技別で天皇杯８位、皇后杯３位の好成績となり、兵庫の総合優勝につながりました。

兵庫県バドミントン協会の皆様の永年にわたる努力の積み重ねと情熱があればこそです。改めて心から感謝します。

県民の参画と協働によって実現した国体の成果を生かし、一人ひとりがいきいきと暮らす「元気な兵庫」への飛躍をめざしていこうではありませんか。

それだけに、バドミントンを通して健やかな心身を育み、年代や地域を超えて豊かな交流の輪を広げられている皆様には、「元気な兵庫」づくりの推進役として大いに期待しています。これまでの輝かしい実績と豊富な経験の上に、さらに充実した活動を展開され、新たな歴史を築いていかれることを願っています。

兵庫県バドミントン協会の今後ますますのご発展と、関係の皆様のご健勝での一層のご活躍を心からお祈りします。

# 祝　　辞

財団法人 日本バドミントン協会
会 長　綿貫　民輔



兵庫県バドミントン協会が、この度55周年を迎え、名実ともに、日本バドミントン界の中核の協会として、全国の模範となるまでに発展されましたことを、心からお慶び申し上げます。

日本のバドミントンが、戦後の焦土の中から、敢然と普及に立ち上がり、ユーバー杯の５回優勝をはじめとする、数々の国際競技大会における大きな戦績と、強靭な組織力より、1992年のバルセロナ・オリンピック実現に、大きく貢献できるまでに至ったことは、偏に、各都道府県協会の、揺るぎない基盤に支えられてのことであります。

兵庫県バドミントン協会にたいしましては、この55年の歩みの中にあって、各種国内、国際大会を開催され、成功なさしめた統率力と、幅広い層への普及により、全国でも有数の会員数を擁され、本会の大きな支えとしての役割を果たされた多大の努力と、積極的な熱意に対して、心より深甚の敬意を表するものであります。

特に、平成17年度に開催されました全日本総合選手権大会、平成18年度に開催されました第61回のじぎく兵庫国体を大成功に終了されましたことを、お喜び申し上げます。

貴会には、この記念すべき55周年を契機として、より一層の飛躍と、会員各位のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。

# 兵庫県バドミントン協会
# 設立55周年記念誌の発刊に寄せて

近畿バドミントン協会
会 長 藤田 庸右



この度、兵庫県バドミントン協会におかれましては設立55周年に迎えられ、まことにおめでとうございます。先日は55周年の記念式典を立派に開催され、今回は記念誌の発行と心よりお慶び申し上げます。

55年の永きにわたり、兵庫のバドミントンの発展に尽くしてきていただいた先輩の方々、現在の役員の方々に対し、衷心より敬意を表したいと存じます。

戦後の日本の復興期、成長期と共に貴バドミントン協会は足跡を刻まれたわけですが、この半世紀の間には並々ならぬ、ご苦労があったことと思います。その間、常に地域社会と密着した活動を続けられ、のじぎく国体の成功等、バドミントンの愛好者を中心に確固な組織を作ってこられたからこそ今日の日を迎えられたのだと思います。また常に近畿のバドミントン界のみならず日本のバドミントン界のリーダーとして、多くの大会に選手を輩出され、後に続く者たちに夢を与え続けてこられました。このような貴協会の活躍は日本のバドミントンの歴史に多大な影響を与え続けられ、優れた功績を残されてこられました。これらのことに対し同じバドミントンの愛好者として敬意を表します。

今、生涯スポーツの重要性がいわれています。その一環として今後さらに、誰もが楽しめるバドミントンとして大きな期待がかかってくると考えます。なにとぞ、これからもこの55年の経験を生かし、バドミントンに対する「熱き期待」に応えるためにも、伝統を「継承」されますとともに、「創造」の精神を大切にしながら、まさにGO ！ GO ！と60周年に向かって新たな歴史を作っていただきたいと思います。

簡単ではありますが、近畿バドミントン協会を代表しまして、兵庫県バドミントン協会のますますの発展をお祈り申し上げ、55年記念誌発刊のお祝いの言葉とさせていただきます。

# 祝　　辞

兵庫県バドミントン協会副会長
兵庫県高等学校体育連盟バドミントン部
部 長　増谷　和人



兵庫県バドミントン協会創立55周年を心よりお慶び申し上げます。あわせて、協会設立当初より今日まで、協会の発展に尽力された歴代の役員の皆様のご労苦に対し、深甚なる敬意を表します。

また、「兵庫県バドミントン協会55年史」の発刊によって、半世紀以上もの歴史と先輩方の偉業を後世に伝えることは、誠に意義深いことであります。心からお慶び申し上げます。

さて、神戸は戦後、日本のバドミントン競技発祥の地の一つであると伺っておりますが、昭和25年、国民体育大会にバドミントン競技が初めて正式種目として加わったその年に兵庫県バドミントン協会が産声を上げたのであります。高校生の全国大会（第１回大会）が開催されたのもこの年で、まさに、バドミントンが国民的スポーツとして動き始めたことを意味しております。不十分な用具と数少ない練習場所など、悪条件の中でバドミントンを愛し、活躍された指導者や選手の方々の情熱が今日の協会の発展に結びついていると考えると、改めて敬意を表する次第であります。

現在では、県内高等学校の120余校にバドミントン部が設けられており、多くの生徒がバドミントンを愛好するようになりました。また、全国大会などのレベルの高い大会においても、優秀な成績を残す選手が増えてきたことも確かな事実であります。

本年、兵庫県で開催された第61回国民体育大会バドミントン競技少年女子の部において、第４位という輝かしい成績を修めたことは皆様の周知のところであります。これも、ひとえに選手強化に力を注いで下さった県協会はじめ多くの指導者や先輩方のお陰であると、心より感謝しております。

バドミントンは、小学生から老齢の方まで年齢に関わらず楽しめるスポーツであります。生涯スポーツとして認められつつあることも確かであります。バドミントンが、年齢を越え、地域や学校の枠を越えて更なる発展を続けることを心から願っております。少子化、部活離れなどが進み高校スポーツを取り巻く状況は、決して楽観視できるものではありませんが、私たち連盟も微力ながら力を合わせてより一層努力したいと思っております。

最後に、関係各位の変わらぬ御指導、御鞭撻と、バドミントンを愛する全ての皆様の御協力をお願い申し上げるとともに、兵庫県バドミントン協会のますますの御発展を祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。

# 祝　　辞

兵庫県バドミントン協会副会長
兵庫県学生バドミントン連盟
会 長　鵜 木　千加子



兵庫県バドミントン協会創立55周年を心よりお慶び申し上げます。あわせて、協会設立当初より今日に至るまで、協会発展にご尽力された歴代の役員の皆様、多くの指導者の方々のご労力に対しまして、心から感謝申し上げます。

兵庫県学生バドミントン連盟は、1953(昭和28)年12月6日に発足したと聞いております。県協会の後を追い、来年55年目を迎えます。
平成19年４月からは、藤川清史前会長のご退任に伴い、私が会長をお引き受けすることになりました。

1988年、昭和が終わる一ヶ月前に、私は兵庫県に移り住みました。県協会には、突然の加入にも関わらず温かく迎えていただき、兵庫県の名前で多くの試合に出させていただきました。心より感謝致しております。また、兵庫県内の大学の指導に関わって17年目になります。学生連盟はこの50余年間、役員であった多くの方々のご尽力で今日まで続いて参りました。しかし、このところの社会の変化、大学の変化、スポーツを取り巻く環境の変化が大きくなっております。この潮流の中で、学生が活動しやすいよう、一緒に考えていく必要があると感じています。

「草創(創業)と守文(守成＝維持)と孰れが難き」という『貞観政要』に由来する言葉があります。日本では大体「創業と守成いずれが難きや」といわれ、「創業と、それによって出来上がったものを維持していくのと、どちらが難しいのであろうか」の意味に取られていると思います。創業には創業の難しさがあり、守成には守成の難しさがあり、それぞれに求められる困難を乗り切ることが大切であるということでしょう。これからは、今までご尽力下さった方々に感謝するとともに、時代の波と共に益々発展させていかなくてはなりません。そのためには、「引き継ぐべきもの」と「変えるもの」を見極める努力が必要であると思います。時代の変化に伴い、「引き継ぐために変える必要がある」こともあるでしょう。学生の皆さんと一緒に考え歩んでいきたいと思っております。

最後になりましたが、県協会の益々のご発展を祈念いたしますとともに、55周年史の編集にあたられた方々に心からお礼申し上げます。

# ご　挨　拶

兵庫県バドミントン協会副会長
兵庫県レディース連盟
会 長　平方　昌子



兵庫県バドミントン協会創立55周年を迎えられましたこと心よりお祝い申し上げます。

どのような種類の竹にしましても、勢いよくしかもしなやかに生長していくためには「節目」が必要です。私達が日常用いております「折り目」「節目」と云う言葉は「物事のきまり」であり「けじめ」であります。

兵庫県バドミントン協会が創立されて55年の歴史を刻んで来られた事、本当におめでとうございます。“55”と云う数字は、GO‼GO‼（前へ‼前へ‼進め‼）兵庫県バドミントン協会があえて55周年を「折り目」「節目」とされたことに私は敬意を表します。

兵庫県家庭婦人バドミントン連盟は昭和51年4月に県協会より要請され、発足し県協会に加盟しました。当初11団体170名の会員で出発し、平成18年度は20団体483名の加盟です。なごやかな雰囲気の中で楽しく、プレーをしています。阪神淡路大震災から仕事に出たり、老人の介護や、其の他の事情で登録者が減少しました。今後会員が増えることを期待しています。

平成12年4月より「日本レディースバドミントン連盟」に改称。大会名称「日本レディースバドミントン選手権大会」となります。

平成18年度第24回全日本レディースバドミントン選手権大会。都道府県対抗戦第３位入賞。石川県開催地。第１回兵庫オープンレディースバドミントン大会すみれオープン開催。近畿各地より多数の選手、役員の皆様を文化とスポーツの町、宝塚市にお迎えしました。ひまわりの部もあり、50歳以上の人が頑張っています。

生涯スポーツとしてバドミントン競技を楽しみ明るく、楽しく、なごやかに、家庭の健康と幸せ、自分自身の健康はもとより家庭の協力なくしてはとうてい続けられません。連盟も頑張ります。今後共によろしく御指導下さい。最後になりましたが県協会の今後の益々の御発展を心より御祈り申し上げ、ご挨拶とします。

# 創立55周年を祝して!!

兵庫県バドミントン協会副会長
兵庫県社会人クラブバドミントン連盟
会 長 岸 本　孝 雄



昭和57年４月、兵庫県社会人クラブバドミントン連盟が当時の県協会理事長北義一氏を始め有志各位（故沼田常一氏、平林弘嗣氏、坂田正美氏、堀本忠勝氏、中村昇氏、土井彌一氏、塩飽初氏、豚座一利氏、高井孝行氏、中川雅由氏、戸井孝氏、岸好信氏、林治郎氏、大竹節夫氏）のご尽力によりバドミントンの普及発展、会員相互の親睦に止まらず、バドミントンを通じて

・生活の充実を図り、コミュニティの形成に参加する。
・地域社会の交流を図る。

という社会的項目を想定して少しでも社会に貢献するものでありたいと願って

― 初心忘るべからず ―

を戒めとし、県下各地域に根ざしたグループ及び個人である社会人愛好者が会員相互の信頼の上に立って健全な運営を志した団体であります。

当初は会員数150人、現在は1,500人に近づいております。設立に当っては特定の方から「設立記念基金」として多額のご寄付を頂きました。

また参与会員（年額2,000円）の方も多く就任して頂き数年間ご支援下され財政基盤も充実の方向へ一直線に進みました。現在の特別会計の基礎となっています。

さて私がバドミントンを始めたのは昭和23年です。昭和25年母体である兵庫県バドミントン協会が設立されるに当っては下働きをさせて頂きました。爾来55年を経過しました現在のすごい発展充実を見るにつけ、歴代会長様を始め役員各位の永年に亘るご健闘とご指導の賜と感謝申し上げると共に私達も努力に努力を重ねて参ります。

# お祝いの言葉

兵庫県バドミントン協会副会長
兵庫県小学生バドミントン連盟
会 長 大前 繁雄



創立55周年おめでとうございます。戦後日本の歩みと軌を一にして、わが国ではマイナーなスポーツであったバドミントンを、メジャーな存在に育て上げられた先輩諸兄姉の皆さんに、心から敬意を表します。

私自身はバドミントンと取り立てて縁があった訳ではありませんが、県協会の今井前々会長、北前会長から請われ、平成五年に県実業団の連盟会長に就任。その後、兵庫国体めざして新たに結成されることになった、小学生バドミントン連盟の会長を引き受けさせて頂くことになりました。

小学生連盟の結成式典に際し、私が会長として行ったスピーチの内容は二点、いまもはっきりと覚えています。

一つは、私の末娘の二女が私立中に入学しバドミントン部に所属してくれたこと。これによって、それまでバドミントンに無縁だった私が会長に就任していることへのコンプレックスが解消されたことを話しました。

いま一つは、当時、初めて明るみに出た横田めぐみさんの拉致事件についてです。バドミントンの練習の帰り道、拉致されためぐみさんの救出について支援を求めたのです。

私は、地方議員として早くから拉致問題に取り組んでいた数少ない救援活動メンバーの一人だったのですが、祝宴の場での異例の話材に、会場が静まり返ったのを記憶しています。とくにめぐみさんは拉致された時、当時の私の娘と同じ中学、しかも同じバドミントン部に所属していたということで、他人事のように思えず、切実に訴えたのが衝撃を与えたのでしょう。来賓として出席いておられた今井県協会会長(当時)が、追加コメントされたのが印象に残っています。

その小学生連盟会長職も、あっという間に年を重ねて今年は既に10年目を迎えました。途中、衆議院議員に転進したことも相まって、四年前からは近畿の連盟会長まで引き受けるに至っています。

激務の中、県と近畿二つの連盟の会長を続けるのは大変ですが、幸い、いづれも素晴らしい理事長さん、理事さんに恵まれ、交友関係も広がり、やり甲斐を感じると共に感謝の念で一杯です。

この55周年を機に、兵庫県バドミントン協会が平林新会長の下、一層のご発展をされますよう、そして小学生連盟にさらなるご支援、ご指導賜わりますようお願いし、祝詞に代えさせて頂きます。

# 兵庫県バドミントン協会創立55周年
# 記念式典・祝賀会を終えて

兵庫県バドミントン協会
理事長　瀬川　欽也



創立55周年を華やかに、そして超豪華で盛大に終える事が出来、責任を果たせた安堵感とやり終え達成できた喜びが身体中を駆け巡っている。これを何と表現したらいいのだろう、とにかく嬉しい。
全日本総合バドミントン選手権大会を12月４日に終え、その後始末もそこそこに、２週間足らずしかない日程の中で、この創立55周年の準備をせねばならなかった。身体がいくつあっても足りない、眠る時間さえ惜しい日程の中で、正しく時間との戦いの連続であった。後戻り出来ない、追い詰められ胃がきりきり痛む中で、それにしてもよくぞ身体が持ってくれたと自分で自分を誉めてやりたい気持だ。

今回特に思い立って、表彰者にお贈りする表彰楯の文体を、従来のありきたりの決まり文句を止めてお一人お一人の功績を入れて、“この理由で表彰します”を明確に文章にした。この為、詳細を調べ上げるのに時間がかかり、製作して頂いた平山商会の平山社長には僅かな日程でよく仕上げて頂けたものと感謝、感謝の気持で一杯である。

もう一点は、“しおり”作りで、望月印刷の望月社長にも大変なご支援を頂いた。出席者が最後まで決定出来ない、変更の連続、座席表も変更の都度変えねばならない。又、“55年のあゆみ”の原稿作成にも随分と時間が掛かってしまった、そんな中で見事に間に合わせて下さった。本当に手を合わせて心から有難う御座いましたと感謝、感謝。県協会役員の皆さんも本当に良くやってくれた。こうして沢山の方々に助けられ御支援頂いて何とか当日を迎えることが出来た。

平成17年12月18日（日）、ポートピアホテル「和楽の間」・「偕楽の間」に於いて、『兵庫県バドミントン協会創設55周年記念式典並びに記念祝賀会』が200名もの来賓・協会員をお迎えして盛大にオープニング。

式典では先ず最初に、長年にわたりご支援頂いたヨネックス株式会社・株式会社ゴーセンの両メーカーに、そして望月印刷・平山商会の両社に、更に宝塚市バドミントン協会に其々【感謝状】を授与。引き続き、兵庫県バドミントン協会最高の栄誉である【兵庫県バドミントン協会賞】を、今井鎮雄名誉会長・鍋田賢一監事・大圃秀生顧問の３氏に授与。続いて、【特別功労賞】・【功労賞】・【優秀選手賞】・【優秀団体賞】を其々授与。

京都府バドミントン協会田中田鶴子会長の乾杯のご発声で、華やかに祝賀会の幕を上げた。財団法人日本バドミントン協会三宅祐司副会長、近畿バドミントン協会藤田庸右会長、財団法人兵庫県体育協会阪本勝彦専務理事をはじめ、全国各地からお越し頂いた沢山のご来賓、遠路はるばる駆けつけて下さった先輩諸氏、本当に大勢の方々が兵庫の55周年を祝って下さった。

昭和25年７月30日に産声を上げて以来、55年の歴史の重みがひしひしと感じさせられる。『55年のあゆみ』をご紹介しながら、営々と築きあげられた先輩たちの輝かしい実績の《礎》があってこその今日があることを、歴史が物語ってくれている。改めて、素晴らしい歴史を築き上げられた先輩達に感謝を申し上げたい。

式典を『55周年』に選んだ理由は、日本バドミントン界最高の「全日本総合バドミントン選手権大会」を見事にやり遂げ、そして「創立55周年記念式典」で、声高らかに『 のじぎく兵庫国体 』に向かって“55ゴー！・ゴー！”と気勢を上げ、その勢いで突き進みたかったからだ。大丈夫だ、自信を持って、協会一丸となっていけそうだ！ 兵庫の新しい歴史を作れそうだ！

55年の歴史を築き上げられた諸先輩に敬意を表し、兵庫を愛しご支援下さった多くの皆様に感謝し、衷心より厚く御礼を申し上げます。

# 第１章

# 兵庫県バドミントン協会史

# 第1節　兵庫県バドミントン協会「55年のあゆみ」

| 年　度 | 主要事項 | 社会の動き |
|---|---|---|
| 昭和11(1936)年 | ７月　石渡俊一氏、神戸ＹＭＣＡ体育主事に就任、バドミントンの指導始める。 | 第11回オリンピック大会。(ベルリン) |
| 昭和12(1937)年 | 10月　神戸ＹＭＣＡ第１回バドミントン大会開催。参加人員20名。男子単、優勝　ナンポリア選手。神戸ＹＭＣＡでバドミントン始まる。 | 日華事変勃発。(7月7日) |
| 昭和13(1938)年 | ６月12日　第２回バドミントン大会が開催された。男子単、優勝　海邊 實選手。神戸ＹＭＣＡでバドミントン部員募集。 | 国家総動員法公布。(4月1日)<br>阪神大水害。(7月3日～５日)<br>中島治康(巨人)史上初の三冠王。 |
| | 10月　第３回バドミントン大会を開催。男子単、優勝　石渡俊一選手。 | |
| 昭和14(1939)年 | ２月25日　大阪ＹＭＣＡとバドミントン対抗戦 | 第二次世界大戦始まる。(9月1日) |
| 昭和15(1940)年 | 横浜ＹＭＣＡ対神戸ＹＭＣＡ(東西対抗戦の名称が使用されている)バドミントン大会。 | イタリア参戦(6月10日)フランスがドイツに全面降伏。(6月17日)日独伊三国同盟調印。(9月27日) |
| 昭和16(1941)年～<br>昭和20(1945)年 | 昭和17年神戸ＹＭＣＡでバドミントンを鳥球とよぶ<br>第２次世界大戦熾烈となり運動競技は殆ど衰退した。 | 1941年　太平洋戦争勃発。<br>1942年　敵性用語排斥運動。<br>1943年　ミッドウエー海戦。<br>1944年　ガダルカナル撤収。1945年敗戦。 |
| 昭和21(1946)年 | 第１回国体開催。日本バドミントン協会設立。 | 日本敗戦後の混乱期。吉田内閣発足。 |
| 昭和22(1947)年 | 第１回全日本バドミントン選手権大会 | 日本国憲法施行。(5月3日) |
| 昭和23(1948)年 | 尼崎地区(園田学園、扶桑金属)及び神戸地区〈神戸市役所)でバドミントンがプレーされ出した。 | 新制高校発足。 |
| 昭和24(1949)年 | ４月　尼崎市バドミントン協会設立。星陵高校・親和学園にバドミントン部設立。 | １ドル＝３６０円の単一為替レートを実施。(4月25日)<br>中華人民共和国成立宣言。(10月1日)<br>日本人初ノーベル物理学賞。(湯川博士) |
| | 10月　第４回国民体育大会のオープン競技としてバドミントン競技(個人戦のみ)が採用され兵庫県代表選手として大圃秀生・坂崎洋太郎・米田喜一郎(いずれも星陵高校)の３選手が初参加した。 | |
| 昭和25(1950)年 | ６月　関西学生連盟設立。 | 聖徳太子1,000円札発行。(1月7日)<br>国宝金閣寺放火で全焼。<br>朝鮮戦争勃発。(6月25日)<br>ジェーン台風。(9月3日) |
| | ７月30日　第５回兵庫県総合体育大会(現兵庫県民体育大会)にバドミントン競技会を初の公式大会として開催の産声を上げた。大会終了後、設立準備委員と有志により兵庫県バドミントン協会を設立した。初代会長に岡崎忠氏が就任。初代理事長に高倉正治が就任。 | |
| | 10月　第１回近畿高校バドミントン選手権(個人戦のみ)大会<br>女子複、優勝　竹田絹代・安岡並子。 | |
| | 10月　バドミントンが国体正式種目となった第５回愛知国体に参加したものの全種目初戦敗退。 | |
| | 11月　全日本学生連盟設立。 | |
| | 12月　近畿ブロック協会(現近畿協会)が設立され第１回大会を開催し、13種目中８種目に優勝し、兵庫県が総合優勝した。７月全但地区巡回講習会。 | |
| 昭和26(1951)年 | １月　第１回関西選手権大会(翌年西日本選手権大会に改称、第10回まで継続したが発展的解消した。)<br>少年単、３位　　米田喜一郎、武田一徳<br>少年複、準優勝　武田一徳・内田吉彦 | マッカーサー元帥解任。(4月11日)<br>９電力会社発足。(5月1日)<br>対日講和条約･日米安全保障条約調印。(9月8日)<br>ＮＨＫ第１回紅白歌合戦。<br>民放放送開始。 |
| | ５月26日　第１回学生東西対抗バドミントン大会を西宮で開催した。 | |
| | 10月　第１回近畿高校バドミントン選手権大会を、神戸市港高校で開催。男子団体、優勝　星陵高校、女子団体、優勝　親和学園高校。<br>第６回広島国体で一般男子は国体初勝利を得、その勢いで３回戦まで進出した | |
| | 12月　第１回兵庫県実業団バドミントン選手権大会開催。参加６チーム(２複３単)。 | |
| 昭和27(1952)年 | １月　第２回西日本バドミントン選手権大会(松江市)<br>少女単、優勝　西尾貞子(親和学園高)<br>青年複、３位　坂崎洋太郎・大圃秀生(関学大)<br>兵庫県高等学校体育連盟バドミントン部設立。 | 第６回オリンピック冬季大会16年ぶりに参加。(2月14～25日オスロ)<br>ボクシング白井義男がマリノを判定で破り、フライ級世界チャンピオンとなる。 |
| | ５月　第５回全日本バドミントン選手権大会(近畿圏初、奈良県天理市)。<br>少女単、３位　西尾貞子(親和学園高)。 | |

| 年　度 | 主要事項 | 社会の動き |
|---|---|---|
| 昭和27(1952)年 | 10月　第７回宮城国体(仙台市)　高校女子、優勝。<br>県協会設立２年３ヶ月目の初優勝。<br>（西尾貞子・関一子・小笠原美津子〔以上親和学園〕・<br>廣瀬延子〔湊川女子高校〕の４名） | 対日講和条約･日米安全保障条約発効。(4月28日)<br>ＧＨＱ廃止。<br>第15回ヘルシンキオリンピック大会。<br>日独の復帰とソ連の参加あり。<br>（7月19日～８月3日）<br>東京国際空港(羽田空港)開講。(7月1日) |
| | 11月21日～ 25日　初の県協会主管の全国大会開催。<br>第３回全日本学生・第２回全日本大学バドミントン選手権大会・第２回学生東西対抗バドミントン大会。<br>女子単、優勝　早瀬治子(神戸大学)<br>女子複、優勝　早瀬治子・田中弘美(神戸大学) | |
| 昭和28(1953)年 | １月　第３回西日本バドミントン選手権大会<br>(京都府)13種目中、５種目に優勝<br>青年単、優勝　藤井光男<br>青年複、優勝　藤井光男・大圃秀生(関学大)<br>少年単、優勝　武田一徳(星陵高)<br>少年複、優勝　武田一徳・内田吉彦(星陵高)<br>混合複、優勝　武田一徳・早瀬治子(神大)<br>第３回近畿バドミントン選手権大会<br>13種目中、６種目に優勝、４種目に準優勝 | 八頭身美人伊東絹子ミスユニバース3位。<br>NHK テレビ本放送開始1日4時間。(2月1日)<br>スターリン首相(ソビエト)死去。(3月5日)<br>日米通商航海条約調印。<br>挑戦戦争休戦協定調印。 |
| | ５月　第６回全日本バドミントン選手権大会(新潟市)<br>少女単、優勝　西尾貞子(親和学園高)<br>兵庫県学生バドミントン連盟設立。<br>神戸市バドミントン協会設立。 | |
| 昭和29(1954)年 | １月　第４回西日本バドミントン選手権大会(福山府)<br>少年複、優　勝　佐々木忠勝・橋本正己<br>青年複、準優勝　武田一徳・内田吉彦(関学大) | 青函連絡船洞爺丸15号台風で遭難。<br>映画「ゴジラ」出現。<br>トーマス杯に日本初参加。 |
| | ８月　武田一徳(関学大)日本初のトーマス杯日本代表選手に選抜される。(代表団６名) | |
| | 12月　兵庫県学生バドミントン連盟設立(12月6日)<br>神商大関西学生１部リーグ昇格。 | |
| 昭和30(1955)年 | １月　第５回 西日本バドミントン選手権大会<br>青年複　優勝　馬塚邦彦・池田　治 | トランジスターラジオの出現。<br>電気釜等家電製品の幕開け。 |
| | ６月　第11回国体準備を兼ね第６回全日本高校選手権大会を神戸市で開催。<br>神戸市地区以外での高校で活発化。実業団の加盟会社数増加。 | |
| 昭和31(1956)年 | 10月　第11回兵庫国体　一般男子、念願のベスト８入りを果たす。一般女子、惜しくも３位。<br>（西尾貞子、金森奎子、加藤洋子）<br>初の社会人クラブ「ラーク・クラブ」誕生。 | 冬期オリンピックで猪谷が初メダル(銀)<br>「もはや戦後ではない」と経済白書。 |
| 昭和32(1957)年 | 加古川市バドミントン協会設立。 | 南極に昭和基地設立。<br>５千円札、100円硬貨登場。 |
| 昭和33(1958)年 | | 東京タワー完成。１万円札発行。 |
| 昭和34(1959)年 | ４月　第２代理事長に河合満氏(親和学園教員)が就任。 | 皇太子(現天皇)ご成婚。<br>伊勢湾台風襲来。 |
| | ８月　第10回全国高等学校バドミントン選手権大会<br>男子複、４位　山岡計之・打田博保(市神戸商高) | |
| 昭和35(1960)年 | ８月　第11回全国高等学校バドミントン選手権大会<br>男子団体、３位　市神戸商高<br>男子単、３位　近藤利一(市神戸商高) | カラーＴＶ放送開始。<br>だっこちゃん人形大流行。 |
| | 12月４日　創立10周年記念大会を神戸ＹＭＣＡに於いて開催。 | |
| 昭和36(1961)年 | | 「地球は青かった」(ガガーリン)大流行。<br>東洋の魔女バレーボール登場。 |
| 昭和37(1962)年 | 姫路バドミントン協会設立。 | 日本人初小型ヨットで太平洋独り横断。<br>国産旅客機ＹＳ－１１初飛行。 |
| 昭和38(1963)年 | 関西学院大学関西学生１部春期リーグ初優勝。 | ケネディ米大統領ダラスで。<br>暗殺日米初通信衛星ＴＶ中継。 |
| 昭和39(1964)年 | 兵庫県中学校体育連盟バドミントン競技部設立。 | 第18回東京オリンピック開催。<br>東海道新幹線開通。 |
| 昭和40(1965)年 | ４月１日　兵庫県実業団バドミントン連盟設立。 | ベトナム戦争に米軍介入。<br>ノーベル物理学賞。(朝永博士)<br>野村克也(南海)史上２人目の三冠王。 |
| | ６月　第15回全日本実業団バドミントン選手権大会<br>30歳以上単、優勝　粟　守 | |
| 昭和41(1966)年 | 日本女子第４回ユーバー杯初参加初優勝。 | 日本人口1億人突破。ザ･ビートルズ来日。 |
| 昭和42(1967)年 | ６月14日　兵庫県教職員バドミントン連盟設立 | |

| 年　度 | 主要事項 | 社会の動き |
|---|---|---|
| 昭和43(1968)年 | ８月　第４回国際学生バドミントン選手権大会<br>女子単３位　池田栄子 | 日本初超高層霞ヶ関ビル完成。<br>ノーベル文学賞。(川端康成) |
| 昭和44(1969)年 | ４月　第３代理事長に吉持節夫氏が就任 | アポロ11号月面着陸。東名高速道路全線開通。 |
| 昭和45(1970)年 | ８月　第９回全国教職員バドミントン選手権大会<br>30歳女子単　優勝　鳥井治子 | 日本万国博覧会(大阪)。<br>ＪＡＬよど号ハイジャック事件。 |
| 昭和46(1971)年 | ２月　第20回全日本実業団バドミントン選手権大会<br>女子複　優勝　池田栄子・篠山和江 | ＮＨＫ総合ＴＶ全カラー化。<br>横綱大鵬引退。 |
| | ８月　第10回全国教職員バドミントン選手権大会<br>30歳女子単　優勝(連覇)　鳥井治子<br>西宮市バドミントン協会設立。 | |
| 昭和47(1971)年 | ６月　第６回世界女子バドミントン選手権大会に柴山きよ子､日本チームの一員として出場。日本チーム優勝。 | 第11回札幌冬期オリンピック。<br>沖縄本土復帰。<br>上野動物園パンダ初公開。 |
| | ７月　第20回全日本実業団バドミントン選手権大会<br>女子団体　三菱電機伊丹チーム　優勝 | |
| 昭和48(1973)年 | ４月　第４代理事長に北　義一氏が就任。 | ベトナム停戦発効。(1月28日)<br>第一次オイルショック。<br>江崎玲於奈がノーベル物理学賞受賞。(10月)<br>王 貞治(巨人)史上３人目の三冠王。 |
| | ８月　第24回全国高等学校バドミントン選手権大会<br>女子単、３位　桜井誠子(市立尼崎高) | |
| | ８月　昭和48年度全国中学校選抜選手権大会<br>男子団体、３位　住吉中学、三田学園中学 | |
| 昭和49(1974)年 | １月　第３回国際バドミントン競技神戸大会<br>(日本選抜対ヨーロッパ選抜)を開催 | 比島ルバングで元日本兵30年振り救出。<br>佐藤栄作がノーベル平和賞受賞。(10月)<br>王 貞治(巨人)史上初の２年連続三冠王。 |
| | ９月　昭和49年度全日本社会人バドミントン選手権大会女子単、３位　高崎弘子(三菱電機伊丹)<br>伊丹バドミントン協会設立。 | |
| 昭和50(1975)年 | ３月　県協会創立25周年記念行事を開催(3月2日、神戸市立中央体育館にて記念式典・競技会) | 山陽新幹線開通。(3月10日)<br>沖縄国際海洋博覧会。(7月20日～S51年1月18日)<br>ベトナム戦争終結。<br>「およげ！たいやきくん」大流行。 |
| | ８月　第26回全国高等学校バドミントン選手権大会<br>女子複､準優勝　佐藤真弓･雑賀冨士子(園田学園高) | |
| | 11月　第４回日中バドミントン神戸大会を開催。 | |
| 昭和51(1976)年 | ４月22日　兵庫県家庭婦人バドミントン連盟設立 | ロッキード事件発覚。<br>毛沢東主席(中国)死去。(9月9日)<br>日本の戦後生まれが総人口の半分超。 |
| | ８月　第15回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>50歳以上男子複、優勝　吉持節夫<br>50歳以上男子単、３位　吉持節夫 | |
| 昭和52(1977)年 | ８月　第16回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>50歳以上男子単、３位　吉持節夫 | 王選手756ホーマー世界新記録。<br>平均寿命男72.69、女77.95世界一。 |
| 昭和53(1978)年 | ８月　第17回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>50歳以上男子単、３位　吉持節夫 | 成田空港が開港。(5月20日)<br>北京で日中平和条約調印。(10月23日発効)<br>第２次オイルショック。(12月) |
| 昭和54(1979)年 | １月　バドミントンワールドカップ’79を神戸市立中央体育館で開催。バドミントン日本リーグ始まる。 | 初の国公立共通一次試験実施。<br>「インベーダー」ゲームと言葉流行。<br>朴大統領(韓国)暗殺。(10月26日) |
| | ８月　第30回全国高等学校バドミントン選手権大会<br>女子団体、３位　園田学園高<br>女子単、準優勝　原田純子(園田学園高)<br>女子複、３位　原田純子・河原奈緒美(園田学園高)<br>以上の結果、原田(園田学園)は、全日本代表の一員として韓国遠征へ。 | |
| | ８月　第９回全国中学生バドミントン大会を神戸市立中央体育館で開催。 | |
| 昭和55(1980)年 | ４月　創立30周年記念行事を開催(４月12日、貿易センタービルにて記念式典・祝賀会)<br>創立30周年を記念して、兵庫県バドミントン協会旗を制定。兵庫県バドミントン30年のあゆみ発行。 | イラン・イラク戦争勃発。(9月9日)<br>自動車生産台数1,104万台、米を抜き世界第一位。<br>ジョン・レノンＮＹで射殺される。 |
| | ５月　５月11日神戸市立中央体育館にて<br>県協会創立30周年記念大会を開催、参加者252名。 | |
| | ６月21～22日、県協会創立30周年記念中学生大会を開催、参加者193名。 | |
| | ８月　創立30周年の記念事業の一環として、ジュニア選手の海外遠征を実施。(台湾・香港) | |
| 昭和56(1981)年 | ７月　第３回全日本家庭婦人バドミントン大会を神戸市で開催、西宮クラブ準優勝。<br>兵庫県社会人バドミントン連盟設立。 | 神戸ポートピア博覧会開催。(3月20日～9月15日)<br>福井謙一がノーベル化学賞受賞。(10月) |
| 昭和57(1982)年 | １月　第１回ヨネックスジャパンオープン’82<br>(初の賞金付大会)を開催、ＩＢＦ・リー会長の大絶賛を受ける。(予選を夙川学院増谷記念体育館、決勝を大雪の降る中、神戸市立中央体育館で) | 羽田沖で日本航空機墜落､24名死亡。(2月9日)<br>500円硬貨発行。(4月1日) |

| 年　度 | 主要事項 | 社会の動き |
|---|---|---|
| 昭和57(1982)年 | ４月１日　兵庫県社会人バドミントン連盟設立。<br>宝塚市バドミントン協会設立。 | 東北新幹線開業。(6月23日)<br>国体近畿ブロック予選が初めて纏められ第37回国民体育大会近畿地区大会として総合開会式が行われた。(8月、和歌山県)<br>落合博満(ロッテ)史上4人目のの三冠王。<br>上越新幹線開業。(11月15日) |
| | ８月　第33回全国高等学校バドミントン選手権大会<br>男子団体、３位　市立尼崎高 | |
| | 12月　第１回オールジャパンジュニアバドミントン大会<br>男子複、３位　佐藤　浩・松本泰典<br>男子単、３位　佐藤　浩<br>女子単、３位　小泉陽子<br>以上３名は、ヨーロッパ遠征へ。 | |
| 昭和58(1983)年 | ３月　遠征中の、ヨーロッパジュニア選手権大会で、単・複ベスト８　小泉陽子 | 中国自動車道全線開通。(3月24日)<br>東京ディズニーーランド開場。(4月15日)<br>日本海中部大地震。秋田沖、M7.7(5月26日)<br>三宅島21年ぶりの大噴火。(10月3日) |
| | ４月　第２回兵庫県ジュニア選手海外遠征を実施<br>(大韓民国) | |
| | ８月　第34回全国高等学校バドミントン選手権大会<br>男子単、３位　　佐藤　浩(市立尼崎高)<br>女子単、準優勝　小泉陽子(園田学園高) | |
| | ８月　第１回全日本家庭婦人バドミントン大会で<br>兵庫県チーム　３位 | |
| | 10月　第38回国民体育大会〈群馬県桐生市)<br>少年男子、準優勝　佐藤　浩〈市立尼崎高校)<br>松本泰典〈市立尼崎高校)<br>村山喜洋〈三田学園高校) | |
| | 12月　第１回兵庫県学生選手海外遠征を実施<br>(インドネシア、スラバヤ) | |
| 昭和59(1984)年 | ８月　第２回全日本家庭婦人バドミントン大会で兵庫県チーム　昨年に引き続き　３位 | 植村直己マッキンリー登頂後遭難。<br>グリコ・森永事件。 |
| | ９月　第10回日中バドミントン尼崎大会を開催 | |
| 昭和60(1985)年 | ３月　第３回兵庫県ジュニア選手海外遠征を実施(台湾) | 両国国技館完成。<br>つくば・科学万博。(3月17日～９月16日)<br>「大鳴門橋」開通。(6月8日)<br>JAL-B747機墜落、520名死亡。(8月12日)<br>落合博満(ロッテ)が２度目の三冠王。<br>阪神タイガース日本シリーズ初優勝。 |
| | ８月　第34回近畿中学校総体<br>男子複、優勝　田代浩一・三宅恒久(啓明中学校)<br>女子複、優勝　吉田悦子・三浦亜紀子(中部中学校) | |
| | ８月　昭和60年度全国中学校選抜バドミントン選手権大会<br>女子複、３位　吉田悦子・三浦亜紀子(中部中学校) | |
| | ８月　第４回兵庫県ジュニア選手海外遠征を実施(台湾) | |
| | 10月　第36回全日本学生バドミントン選手権大会を西宮市兵庫県立総合体育館で開催。 | |
| | 12月　第２回兵庫県学生選手海外遠征を実施(台湾)、第１回兵庫県家庭婦人連盟選手海外遠征(台湾) | |
| 昭和61(1986)年 | ８月　スイー・ユー選手(’86グランプリ・ポイント２位)を招いてのバドミントンクリニックを実施。 | スペースシャトル打ち上げ72秒後爆発。(1月28日)<br>チェルノブイリ原発大事故。(4月26日)<br>伊豆大島三原山12年振りに大噴火。<br>(11月21日) |
| | ８月　第16回全国中学校選抜バドミントン選手権大会<br>女子単、３位　小泉友紀(園田学園中学) | |
| | ８月　第37回全国高等学校バドミントン選手権大会<br>女子複、準優勝　大村和代・長井麻紀(夙川学院高校) | |
| | 中国福建省青少年羽毛球訪日代表団親善試合。<br>第１回兵庫県カーニバル大会開催。<br>玉井　隆選手バドミントン留学(北京体育学院３年間) | |
| 昭和62(1987)年 | ３月　第５回兵庫県ジュニア選手海外遠征を実施(台湾) | 国鉄民営化、ＪＲ発足。<br>利根川進がノーベル医学生理学賞受賞。 |
| | ６月　第12回日中バドミントン神戸大会を開催 | |
| | ７月　第５回全日本家庭婦人バドミントン大会で兵庫県チーム　３位 | |
| | ８月　台湾チーム来日、親善大会開催。 | |
| 昭和63(1988)年 | ３月　第16回全国高等学校選抜バドミントン選手権大会を宝塚市立総合体育館で開催。<br>女子複、３位　吉田悦子・小泉友紀(園田学園高校) | 世界最長青函トンネル開通。(3月13日)<br>東京ドーム完成。(3月17日)<br>「瀬戸大橋」開通。(4月10日)<br>第24回ソウルオリンピック。<br>(9月17日～10月2日) |
| | ８月　第39回全国高等学校バドミントン選手権大会を宝塚市立総合体育館、他で開催。<br>女子単、３位　小泉友紀(園田学園高校)<br>女子複、３位　吉田悦子・小泉友紀(園田学園高校) | |
| | 10月　第43回京都国体　少年女子５位 | |
| | 11月　全日本ジュニアバドミントン選手権大会<br>女子複、３位　小泉友紀・安原貴美子(園田学園高) | |

| 年　度 | 主要事項 | 社会の動き |
|---|---|---|
| 平成元(1989)年 | ３月　第17回全国高等学校選抜バドミントン選手権大会<br>女子単、３位　小泉友紀(園田学園高) | 昭和天皇崩御、年号平成に。(1月7日)<br>消費税３％実施。(4月1日)<br>天安門事件勃発。<br>ベルリンの壁崩壊。<br>東西冷戦終結。(12月3日) |
| | ６月　中国福建省友好親善バドミントン大会。三菱電機伊丹体育館で開催。 | |
| | ７月　台湾選手団来日、友好親善バドミントン大会開催 | |
| | ８月　第28回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>混合複、優勝　鵜木秀夫・鵜木千加子<br>(神戸商大教・神戸外大教) | |
| | ９月　'89フェスピック神戸大会バドミントン大会を兵庫県立文化体育館で開催９ヶ国が参加。 | |
| | ９月　第44回北海道国体　成年女子５位 | |
| 平成２(1990)年 | ６月　第40回全日本実業団バドミントン選手権記念大会を神戸市で開催。男子132チーム(1221名)、女子77チーム(669名)、計209チーム(1890名)が参加。 | 大学入試センター試験実施。<br>東西ドイツ統一。(10月3日)<br>雲仙・普賢岳大爆発(198年振り) |
| | ８月　第29回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>混合複、準優勝　混合複　準優勝 | |
| | 10月　第45回福岡国体　成年女子、４位<br>(鵜木千加子・清水浩美・荻生美奈子) | |
| | 11月　創立40周年記念式典・祝賀会を開催。(神戸チサンホテル)　記念誌『バドミントン40年史』発行。 | |
| 平成３(1991)年 | ２月　創立40周年記念大会をカーニバル大会と兼ねて開催。(県立総合体育館) | 湾岸戦争勃発。(1月17日)<br>雲仙・普賢岳大火砕流発生。<br>ソビエト連邦消滅。 |
| | ７月　第26回全国私立短期大学体育大会バドミントン大会を開催。(宝塚市立総合体育館) | |
| | ８月　第15回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会を開催。(神戸市立中央体育館) | |
| | ８月　第30回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>一般女子単・混合複、準優勝<br>混合複、準優勝　鵜木秀夫・鵜木千加子<br>(神戸商大教・神戸外大教)<br>女子単、準優勝　鵜木千加子 | |
| | 10月　第46回石川国体　成年女子　５位<br>(鵜木千加子・清水浩美・久保田美可) | |
| | 11月　第13回バドミントン日本リーグ尼崎大会を開催。(入場者数3500人) | |
| 平成４(1992)年 | ３月　第６回兵庫県ジュニア選手海外遠征を実施<br>(台湾)役員８人、選手27人 | 新幹線「のぞみ」登場。(3月14日)<br>山形新幹線開業。(7月1日)<br>第25回バルセロナオリンピック。<br>バドミントン競技正式種目となる。 |
| | ８月　第31回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>一般女子単、優勝　鵜木千加子(神戸外大教)<br>一般男子複、３位　佐藤　浩(親和女子高教員)・<br>鵜木秀生(神戸商大教) | |
| | 10月　第47回山形国体　成年女子　５位<br>(鵜木千加子・鬼塚知美・畑山もとこ) | |
| 平成５(1993)年 | ８月　第11回全日本家庭婦人バドミントン競技大会<br>クラブ対抗　３位 | ＥＣ12ヶ国の統合市場が発足(世界最大市場)。<br>徳仁皇太子殿下ご成婚。(6月9日)<br>サッカーＪリーグ開幕(プロサッカーリーグ誕生) |
| | 11月　第15回バドミントン日本リーグ宝塚大会を開催。(入場者数2500人) | |
| 平成６(1994)年 | ７月　第12回全日本家庭婦人バドミントン競技大会<br>都道府県対抗　３位 | 自民・社会・さきがけの３党連立政権誕生で村山内閣発足。<br>関西国際空港開港。(9月4日)<br>大江健三郎がノーベル文学賞受賞。<br>松本サリン事件発生。 |
| | ８月　第33回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>一般女子単、優勝　鵜木千加子(神戸外大教) | |
| | 10月　第49回愛知国体　成年女子　５位<br>(鵜木千加子・鬼塚知美・鬼塚明美) | |
| | 11月　第16回バドミントン日本リーグ尼崎大会を開催。(入場者数2800人) | |
| 平成７(1995)年 | １月　１月17日阪神・淡路大地震発生<br>・日本協会をはじめ近畿協会、全国・近畿各府県協会、近畿各府県実連、他沢山の方達より見舞金が寄せられた。(改めて心から感謝を申し上げます)<br>・県内各市町協会、団体の支援を頂きチャリティ講習会・バドミントン大会を開催、その収益金と見舞金を合わせ会員被災者に対し救済事業を実施。 | 阪神・淡路大震災発生 M7.2。(1月17日)<br>オウム真理教による地下鉄サリン事件発生。 |
| 平成８(1996)年 | ８月　第35回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>30歳女子単、２位　澄川稔子(明石高専教) | 堺市で大腸菌Ｏ－157による集団食中毒発生。<br>武装ゲリラ、ペルー日本大使公邸人質事件発生。 |
| | 10月　第13回全日本シニアバドミントン選手権大会<br>40歳女子単、優勝 | |

| 年　度 | 主要事項 | 社会の動き |
|---|---|---|
| 平成９(1997)年 | ７月20日　兵庫県小学生バドミントン連盟設立 | 消費税５％に引き上げ。<br>元英ダイアナ皇太子妃自動車事故死。<br>イギリスが香港を中国に返還。<br>長野新幹線開業。 |
| | ８月　第36回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>30歳女子単、２位　澄川稔子(明石高専教) | |
| | 11月　第14回全日本シニアバドミントン選手権大会<br>40歳女子単、準優勝　澄川稔子(明石高専教) | |
| 平成10(1998)年 | 10月～２月の間、但馬・丹有・北播・西播・東播・阪神・神戸・淡路 各地区を平成18年の兵庫国体に向け選手発掘と地域普及を兼ねジュニアスポーツ教室を実施。 | 第18回長野冬季オリンピック。(金５個)<br>世界最長のつり橋「明石海峡大橋」開通。<br>毒物カレー事件。 |
| | 11月　第15回全日本シニアバドミントン選手権大会<br>60歳男子、複３位　佐々木繁夫(垂水クラブ)・<br>中西久昌(赤とんぼ) | |
| 平成11(1999)年 | ４月　今井鎮雄会長　会長在職30周年記念祝賀会を開催。(チサンホテル)<br>兵庫県バドミントン協会新体制発表。<br>今井会長退任、名誉会長へ。第３代会長に北　義一、第５代理事長に瀬川欽也が就任。 | ＥＣ通貨「ユーロ」発行、ＥＵ11ヶ国で導入開始。<br>コンピュータ2000年問題。<br>世界人口60億を超える。 |
| | ７月　第26回近畿ろうあ者体育大会バドミントン競技開催。(尼崎市立総合体育館) | |
| | ７月　マレーシア選手によるバドミントンクリニック開催。(グリーンアリーナ神戸、入場者2500名)<br>オン・ユー・ホック、ウォン・チューン・ハン、ジェレミー・ガン、チャン・チョン・ミンの４名<br>兵庫県選手４名とのエキジビションマッチと一般参加者へのバドミントンクリニック大盛況 | |
| | ８月10日　初代理事長　高倉正冶氏ご逝去。76歳 | |
| | ８月　第29回全日本中学生バドミントン選手権大会<br>女子単、３位　廣瀬栄理子(中谷中学校) | |
| | 11月　第16回全日本シニアバドミントン選手権大会<br>40歳女子、単３位　地神京子(アドバンス) | |
| 平成12(2000)年 | ４月　兵庫県家庭婦人バドミントン連盟が「 兵庫県レディースバドミントン連盟」と名称変更。 | 介護保険制度がスタート。<br>三宅島大噴火、全島民避難。<br>第27回シドニーオリンピック。<br>白川英樹がノーベル化学賞受賞。 |
| | ５月　兵庫県総合バドミントン選手権大会創設50周年記念祝賀会を開催(神戸ルミナスホテル)<br>本大会の優秀選手を次のとおり表彰した。<br>特別功労賞　塩飽　　初　30歳男子単　11連覇、同　　複　６連覇<br>40歳男子単　６連覇<br>功労賞　鵜木千加子　一般女子単　６連覇<br>功労賞　佐藤　　浩　一般男子複　８回優勝<br>功労賞　松本　泰典　一般男子複　８回優勝<br>功労賞　平松　重吉　30歳男子複　６連覇<br>功労賞　友金　利一　50歳男子複　５連覇<br>功労賞　田中　　至　50歳男子複　５連覇 | |
| | 11月　第17回全日本シニアバドミントン選手権大会<br>６０歳男子、単３位　中西久昌(赤とんぼ) | |
| 平成13(2001)年 | ８月　第２回全国ＡＢＣバドミントン大会　女子Ｃ(１・３年生)クラス優勝　遠藤麻奈美(ひよどり) | 米国で同時多発テロ発生。(9月11日)<br>野依良治がノーベル化学賞受賞。 |
| 平成14(2002)年 | １月　第10回全国小学生バドミントン選手権大会<br>女子５年生単、３位　柚木杏奈(ひよどり) | 日韓共催のサッカーワールドカップ開幕、初トーナメント進出。<br>北朝鮮拉致被害者5名が24年ぶりに帰国。<br>小柴昌俊がノーベル物理学賞受賞。<br>田中耕一がノーベル化学賞受賞。 |
| | 12月　第19回全日本シニアバドミントン選手権大会を神戸市(グリーンアリーナ神戸他)で開催。ミュージックグルメ船「コンチェルト」船上で開会式を挙行、好評を博する。参加1376人。<br>30歳男子複、優勝　　鈴木草麻生(県協会)・<br>藤原　瑛佳(大阪)<br>65歳男子複、優勝　　佐々木繁夫(垂水クラブ)・<br>高山　道喜(垂水クラブ)<br>50歳女子単、準優勝　神谷　晴美(北神クラブ)<br>45歳女子単、３位　　地神　京子(アドバンズ)<br>55歳男子単、３位　　山路栄三郎(ボラーノ) | |
| 平成15(2003)年 | ４月　兵庫県社会人バドミントン連盟が「兵庫県社会人クラブバドミントン連盟」と名称変更。 | スペースシャトル・コロンビア空中分解。<br>東海道新幹線「品川駅」開業。 |
| | ８月　第４回全国ＡＢＣバドミントン大会　女子Ｂ(３・４年生)クラス優勝　遠藤麻奈美(ひよどり) | |
| | ８月　第27回全日本高等専門バドミントン選手権大会<br>団体　３位　明石高専 | |

| 年　度 | 主要事項 | 社会の動き |
|---|---|---|
| 平成15(2003)年 | ９月　JOC ジュニアオリンピックカップ<br>第22回全日本ジュニアバドミントン選手権大会を神戸市で開催。 | アメリカ・イギリス軍がイラク攻撃を開始。<br>日本郵政公社発足。<br>地上デジタル放送開始。 |
| | 11月　第20回全日本シニアバドミントン選手権大会<br>65歳男子単、優勝　中西久昌(赤とんぼ)<br>55歳混合複、準優勝　石黒正清(三菱重工神戸)・苫井尚子(バンビクラブ)<br>50歳女子複、３位　山下佳子(宝塚クラブ)・乃美喜代子(宝塚クラブ)<br>55歳女子単、３位　北島幸代(飾磨クラブ)<br>65歳男子複、３位　中西久昌(赤とんぼ)・畠中芳雄(大阪) | |
| 平成16(2004)年 | ８月　第28回全日本高等専門バドミントン選手権大会。<br>団体　３位　明石高専 | 自衛隊イラク派遣開始。<br>九州新幹線開業。(鹿児島中央～新八代間)<br>第28回アテネオリンピック(メダル37個)<br>新潟・中越地震発生。(M6.8)<br>20年ぶりに新1,000円札、5,000円札、1万円札発行。<br>インドネシアのスマトラ沖地震津波発生。(M9.0) |
| | 11月　第21回全日本シニアバドミントン選手権大会<br>65歳男子単、連覇<br>65歳男子単、優勝　中西久昌(赤とんぼ)<br>65歳女子複、準優勝　井上三知(西宮)・牧野君代(芦屋)<br>40歳女子単、３位　川嶋英子(自由が丘)<br>65歳男子複、３位　中西久昌(赤とんぼ)・姫野欽也(大阪)<br>第１回兵庫県シニア選手権大会開催。 | |
| 平成17(2005)年 | ７月　第23回全日本家庭婦人バドミントン競技大会<br>都道府県対抗　３位 | 中部国際空港開港。<br>2005年日本国際博覧会(愛知万博)開催。(3月25日～９月25日)<br>ＪＲ福知山線事故。<br>個人情報保護法施行。 |
| | ８月　第60回国民体育大会近畿ブロック大会バドミントン競技会を開催。明年の兵庫国体を控え、開会式等リハーサルを兼ね宝塚市で実施した。<br>補助員として宝塚市内４高校のバドミントン部が参加し、審判員と共に本番に向け良いリハーサルとなった。 | |
| | ８月　第29回全日本高等専門バドミントン選手権大会<br>団体　３位　明石高専 | |
| | 10月　㈶日本体育協会公認スポーツ指導者資格制度が改訂され、新しい公認スポーツ指導者資格制度に移行された。４年間に１度以上の研修受講の義務づけ、登録料の改訂。 | |
| | 11月　第22回全日本シニアバドミントン選手権大会<br>65歳男子単、準優勝　中西久昌(赤とんぼ)<br>60歳女子複、３位　的場幸枝(川西)・梅田ふみ子(宝塚)<br>65歳男子複、３位　中西久昌(赤とんぼ)・姫野欽也(大阪) | |
| | 11月　内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪<br>平成17年度全日本総合バドミントン選手権大会を宝塚市で開催。<br>・開会式当日の記者会見もトマス杯・ユーバー杯のＰＲを兼ねたことも幸いし、予想外の盛り上がりを見せ大好評であった。<br>・報道各社もたくさん来館し連日報道してくれた。<br>・ＮＨＫ教育テレビは３時～４時30分の生放送を試合終了迄５分間の異例の延長決定をしてくれた。<br>・スカパーテレビ以外にニュース番組で流すとの事で毎日テレビ、読売テレビが撮影していた。<br>・12/３、４の有料日も、2000人、1700人の観客が入り盛況であった。<br>・大会運営役員・審判員ともレフェリーから満点の評価を頂き、バドミントン界最高峰に相応しい格付けのある大会ができたことを誇りとしたい。<br>改めて本大会に携わって頂いた関係各位に衷心より感謝を申し上げます | |
| | 12月　兵庫県バドミントン協会創立55周年<br>記念式典・祝賀会を12月４日ポートピアホテルに於て、兵庫県バドミントン協会を御支援頂いた関係各位(県内外175名)の御臨席のもと盛大に開催。<br>式典では、新設の県協会最高位「兵庫県バドミントン協会賞」に、今井鎮雄名誉会長、岸本孝雄副会長、大圃秀生顧問、鍋田賢一監事の４氏が受賞。<br>55年のあゆみにありがとうございましたの感謝をこめて！　乾杯。 | |

| 年　度 | 主要事項 | 社会の動き |
|---|---|---|
| 平成18(2006)年 | ９月　第61回国民体育大会バドミントン競技会<br>『歓迎レセプション』を、９月30日 宝塚ホテルに於いて全国各地より、270名の御出席者のもと盛大に開催。 | トリノオリンピック・フィギアスケート女子で荒川静香選手が金。(2月23日)<br>WBC(ワールド･ベースボール･クラシック)で王ジャパンが初代世界王者に。(3月20日)<br>大豪華客船「飛鳥－Ⅱ」就航。<br>秋篠宮妃紀子さまが男子をご出産。「悠仁(ひさひと)」と命名。(9月6日)<br>戦後最年少宰相安倍内閣誕生。(9月26日)<br>日本ハム44年ぶりに日本一。(10月26日) |
| | 10月１日付で、競技規則・公認審判員規程が改正、新スコアリングシステム(21ポイント×３ゲームのラリーポイント制)が導入された。 | |
| | 10月　第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」<br>バドミントン競技会を10月１日～４日の間、宝塚市で開催。午前８時からの、オープニングプログラムから連日会場を埋め尽くした観客の大声援のもと、大会・競技運営とも一点のトラブルもなく大成功裡の内にスポーツの祭典に相応しい熱い感動と さわやかな思い出を残して終了することが出来た。<br>初日には、常陸宮殿下のお成りがあり大いなる名誉を得た。<br>競技力についても、少年女子史上54年ぶりとなるベスト４進出の４位、成年女子５位の大活躍で見事、32.5点の得点を上げることが出来、バドミントン競技「天皇杯」８位、「皇后杯」３位を獲得することが出来、兵庫県の総合優勝に貢献することが出来た。 | |
| | 12月　第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」<br>バドミントン競技会の『打ち上げ会』を盛大に実施。<br>片岡輝明総合コーチに、長年のご指導に対し感謝の気持をこめ花束を贈呈。 | |
| 平成19(2007)年 | ３月12日開催された平成19年度兵庫県バドミントン協会「役員選考委員会」に於いて、北　義一会長退任。 | 防衛庁が防衛省に昇格。自衛隊海外活動が「本来任務」に。(1月9日)<br>中国のミサイルによる人工衛星破壊実験成功。(1月12日)<br>能登半島沖地震。(3月25日)<br>新潟、長野で震度６強の地震。(7月16日)<br>参議院選挙､自民党惨敗37議席。(7月29日)<br>安倍晋三首相辞任。(9月12日)<br>所信表明演説直後の辞任、前代未聞。<br>郵便貯金銀行発足。日本郵政の民営化。(10月1日) |
| | ４月８日開催の平成19年度兵庫県バドミントン協会「総会」に於いて、第４代会長に平林　弘嗣が就任。<br>北　義一前会長は名誉顧問に就任、今井鎮雄名誉会長は留任。兵庫県学生バドミントン連盟会長に、鵜木千加子氏が就任、総会に於て県協会副会長に就任。 | |
| | ４月８日総会後に開催の第１回理事会に於いて、瀬川欽也理事長の再任と境　良冶・神谷晴美・宿里和江・矢田部浩一・上野　誠の５副理事長を選出、全理事の担当部署を決定し、国体後の新体制を発足。<br>平成21年の全日本教職員バドミントン選手権大会および、平成22年の全日本実業団バドミントン選手権大会の兵庫県開催を承認。 | |
| | ４月　兵庫県バドミントン協会創立55周年記念誌<br>“55年史”の発行を決定、編纂に着手。<br>記録は､平成18年度実績までを取り入れることとした。 | |
| | ８月　第46回全日本教職員バドミントン選手権大会<br>一般男子単、４位　細川泰大(神戸村野工業高校教) | |
| | 10月　第62回国民体育大会「秋田わかすぎ国体」バドミントン競技が10月５日～８日の間、秋田県三郷町三郷総合体育館に於いて開催された。<br>兵庫県からは少年女子・少年男子が近畿ブロック大会を突破し、成年女子と併せ３種目が本国体に望んだ。少年女子が昨年大会で得たシード権を生かし、地元秋田県を破り見事、昨年に続き４位の偉業を達成した。 | |

# 第2節　バドミントンの歴史概説

## 序　章

「この競技はいつ頃､何処で始まったのか？」と言うことをこの競技を知る人は一様に知りたいと思う事柄ではある。ところが、最近判ってきたことは、何処の国においても相当古い昔からその地方独特のハネツキ遊びがあって、どの遊びが元になってバドミントンが誕生したかを決める事は甚だ難しい状況である。

第二次世界大戦後、我々がバドミントンを知り、その歴史を学んだ頃は、インドプーナ地方で起こった競技というのが殆ど定説であった。ところが、ここ10年くらいの間に、いろいろな方々がこの競技の起源について調査研究されたところ様々な事実が文章や絵画と共に明らかになってきているが、やはり、未だ、これが真実の起源であるという説は定まっていない。

兵庫県バドミントン40年史では、過去に定説とされていた事柄を記述したが、今回の55年史ではその後15年間に発見された資料に基づきその概略を記述することにした。この資料の基は長年に亘りバドミントンの歴史や競技者の育成事業を研究され、推進されてきた現在筑波大学名誉教授阿部一佳氏の許可を得て、同氏と特定非営利活動法人バドミントン指導者連盟理事長渡辺雅弘氏の共著である『バドミントンの歴史に学ぶ』から抜粋・再編集させていただいた。前置きが長くなったが本題にはいる。詳しいことを知りたい方は上記共著の資料を参考にされたい。

## １.バドミントンの誕生

序章で述べた世界各地のハネツキ遊びは大別すればヨーロッパ、南アメリカ、アジア地域に別れるようであるが、現存する最も古い記録は大英博物館に収蔵されている1390年作と言われる二人の農夫が羽根を板状のラケットのようなもので打ち合っている姿の様である。

そして英国で「シャトル」､「シャトルコック」､「バトルドアー＆シャトルコック」等と呼ばれていたゲームが今日の「バドミントン」になったのはほぼ間違いのないことのようである。1893年英国各地のクラブで使用されていた競技規則を統一しようとしてとして誕生したのがザ・バドミントン・アソシエーションである。この統一ルール制定の中心人物の一人が J.H.E.Hart であり、彼はインドのプーナ地域で使用されていたルールを基に統一を図った。



この辺りの話しが日本で当初「バドミントン発祥地はインドプーナである」と伝えられた様に思う。



ボラン遊び
VICTOR ADAM の木版



二本ラケットのボラン遊び
17世紀ドイツのエッチング



コックアンチン遊び
17世紀のオランダに於るエッチング



デュ・ドゥ・ボラン
1638年作のエッチング

また、バドミントンの名称は当時のスポーツ仲間がよく集まったグロスター州にあるボーフォード公爵のカントリーハウス「バドミントン宮」から取ったものである。



バドミントン・ハウス

いずれにしても1893年にザ・バドミントン・アソシエーションが設立され1899年に第1回全英バドミントン選手権大会が初の公式大会として開催されたのである。このゲームはその後瞬く間に英国中に拡がり、同年にアイルランド協会が独立し、更に1911年にはスコットランド、1928年にはウエールズ協会が結成され、英国内に４協会が存在することになったが、第１次世界大戦後米国やカナダ、或いは欧州地域のいくつかの国々で盛んになってきたので、1934年にイングランド、アイルランド、スコットランド、ウエールズ、カナダ、ニュージーランド、デンマーク、オランダ、フランスの９カ国協会がロンドンに集まり世界バドミントン連盟(IBF)を創設した。初代会長は現在トマス杯に名を残すSir George Thomas(トマス卿)である。

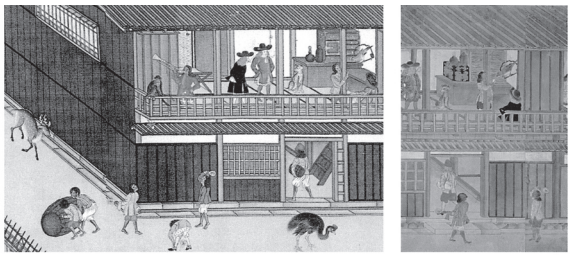
戦前16協会が加盟していたが第２次大戦後、アジア地域からや、そしてアフリカの新しい独立国家の協会が加盟して急速に発展したが、その後中国の加盟を巡り紛糾した折、IBF の古い体質に不満を持っていた数カ国が脱退し、中国と共に新しい世界バドミントン連盟(WBF)を1978年に結成した。以後３年数ヶ月に亘り世界には二つの国際連盟が存在したが、当時の IBF 会長S.. モリーン氏等の尽力で両連盟は和解し、1981年５月、東京でユーバー杯が行われた際合体を決め、WBF は消滅し再び世界は IBF のもとに一つとなった。

これにより、IBF の加盟協会は約60協会となり、更に20の仮加盟国が存在している。また、台湾も IOC(国際オリンピック委員会)の勧告の趣旨を受け入れ、IBF への登録名称を「中国・台北協会」と変更して IBF にとどまった。

今、世界で最もバドミントンが盛んで、強いと言われる国は、英国、デンマーク、中国、韓国、台湾、インドネシア、マレーシア、日本などである。なかでもインドネシアはバドミントンを国技としており、台湾では山上に200数十面の屋外コートを持っていて、東南アジア独特の風のない日には人々が早朝から汗を流す交流の場となっている。

## ２. 日本のバドミントン

この説明も大変難しく、いくつかの説が存在する。然し現在明確な資料として存在するのは、1902年(明治35年)新潟市の写真家朝倉金作がヨーロッパから帰国した際に持ち帰った“パリ製”の銘のあるラケットであり、競技より一足先に用具が日本へ上陸した様である。



左:『長崎阿蘭陀屋敷図』（長崎出島資料館所蔵）　右:『長崎漢洋居留図・二巻』（神戸市立博物館所蔵）

ところで、用具を購入したとか日本国内で外国人がゲームをしているのを見たとか言うのではなく、正規のバドミントンを初めて日本人がやったと言う記録は、現時点で最も信頼性が高いと思われるのは名古屋ＹＭＣＡで1919年(大正８年11月)に F.H. ブラウン日本ＹＭＣＡ名誉体育主事がバドミントンを紹介し、指導を行ったと言うことが、名古屋ＹＭＣＡの機関誌『名古屋青年』やその時受講した松葉徳三郎氏(大阪ＹＭＣＡ)の私信に記されていることが知られている。

過去における「昭和８年に我が国のバドミントンは横浜ＹＭＣＡから始まった」と言う説は上記のことから推察しても伝説的説話のように思えるが最も活動的であったのは横浜ＹＭＣＡであったようであるから、其処にいくらかの思惑もあったことが推察出来る。したがって戦前は各地のＹＭＣＡを中心に少数とはいえゲームを楽しんでいたことが想像される。

然し競技として盛んになりレベルも国際的になったのは1950年を過ぎてからであり、1946年（昭和21年）11月２日に『日本バドミントン協会』が正式に発足し、そして1952年 IBF21番目の加盟国となってからである。英文名称は「JAPAN」ではなく、「NIPPON」を使用しており略称は「NBA」である。

国際大会への初出場は1954年（昭和29年）の第３回トマス杯アジア地区予選会での対香港戦であったが初戦で敗れ去った。1966年からはユーバー杯（女子国別対抗戦）にも参加するようになり男子に先駆け既に5度の優勝を記録している。

今日バドミントンを楽しむ人口は500万人を超え、日本協会へは中学生以上で10万人が選手登録し、中学3500校、高校5000校、大学450校にクラブ組織が存在していると言われている。

この章の終わりとして現在、財団法人日本バドミントン協会が第１種年次大会として公認している22競技大会と日本が主催または主管して開催しうる競技会を示しておく。

１．全日本総合バドミントン選手権大会
２．全日本社会人バドミントン選手権大会
３．全日本シニアバドミントン選手権大会
４．全日本ジュニアバドミントン選手権大会
５．全日本実業団バドミントン選手権大会
６．全日本教職員バドミントン選手権大会
７．全日本学生バドミントン選手権大会
８．全日本レディースバドミントン選手権大会
９．全日本レディース（個人戦）バドミントン選手権大会
10．日本バドミントンジュニアグランプリ
11．全国高等学校バドミントン選手権大会
12．全国高等学校選抜バドミントン大会
13．全日本高等専門学校バドミントン選手権大会
14．全国中学校バドミントン大会
15．全日本中学生バドミントン選手権大会
16．全国小学生 ABC バドミントン大会
17．全国小学生バドミントン選手権大会
18．若葉カップ全国小学生バドミントン大会
19．バドミントン日本リーグ
20．国民体育大会バドミントン競技
21．日本スポーツマスターズバドミントン競技
22．全国スポーツ・レクリエーション祭バドミントン競技

主管または開催し得る競技会

１．トマス杯争奪世界男子団体バドミントン選手権大会および予選会
２．ユーバー杯争奪世界男子団体バドミントン選手権大会および予選会
３．スディルマン杯争奪世界国別対抗バドミントン選手権大会
４．世界バドミントン選手権（個人）大会
５．世界ジュニアバドミントン選手権大会
６．アジア競技大会バドミントン競技
７．アジアバドミントン選手権大会
８．アジアジュニアバドミントン選手権大会
９．ヨネックスオープンジャパンバドミントン選手権大会
10．国際親善大会
11．その他必要と認めた大会（例えばオリンピック競技会など）

（以上財団法人日本バドミントン協会発行の2006－2007年バドミントン競技規則より抜粋）

## ３．バドミントン用具の発達とプレーの変化

ゲームらしき体制がから整えられて100年以上を経過した今日、当然ながら用具とプレーは大変な進化を遂げている事は言を俟たない。

まず用具のラケットから見ても当初のオールウッドは３枚重ねから５枚重ねへと変わりさらにオールスチールへと変遷しており、そのスチールでさえアルミ、カーボンと変わってきている。したがって重さも飛躍的に軽くなり後述するプレーの変化に大きな影響を与えている。

ストリング（一般にはガットと呼ばれている）は鯨筋からシープ、ナイロンへと変わり強度と反発力にやはり大きな変化をもたらし、シャトルコックの打球速度にも変化があった。現在ナイロンストリングが幅広く使用されているが、プレーヤーの中にはいまだにシープガットを愛用する人もいるらしい。

バドミントンプレーの醍醐味を存分に体験させてくれるのは何と云ってもシャットルと呼ばれる羽根球であるが、これも陸鳥の時代を経て水鳥へ、そして今や鵞鳥の羽根が一番飛翔形、速度の変化、高度なネットプレーに対応していて安定度の高いシャトルコックとして使用されている。

用具からは外れるかもしれないが、コートに使用されているマットもプレーに変化を与えているものの一つに数えられると思う。即ちコンクリートや木製板張りであった床面にマットを敷くことにより、プレー中の足の滑りはかなり減少しているし、足に対する床面からの反動も柔らかくなり、各種競技で共用の床面に描かれている種々のコートラインは、バドミントン専用線のみとなり選手も線審もイン、アウトの判断が向上したはずである。このほか審判台や得点板にも様々な工夫と創意が込められ50年前とは隔世の感を抱かせるものである。

以上のような用具や設備の変化、改良、発展から競技プレーも大きく変わってしまった。

例えば木製ラケットの160グラムはカーボン製では90グラム以下となりシャフトのしなり具合にも格段の差が出来たため当初は腕力？肩力？で戦ったものがむしろ微妙なシャトルの打点やタイミングで素晴らしい速力や方向性が得られるようになり、プレーにスピード感が溢れるようになった。

また、打球に速度が増したため、昔のような打球のレシーブでは間に合わぬようになり、ハイバックやバックハンドスマッシュなどという打ち方がより一層研究され、サービスの方法にしても様々な工夫が凝らされるようになってきた。このようなことからプレーヤーの練習方法や体力作りも目覚ましい改善と努力がなされ今日のバドミントン競技が形成され、また我が国の実力も向上していることは誠に喜ばしいことである。今後プレーヤーと用具製造者がますます研鑽を重ねられ日本のバドミントンを世界に示される事を期待している。



トマス・カップ



ユーバー・カップ

# 第3節　兵庫県バドミントン界の黎明期

## １.序

兵庫県バドミントン協会が創立55周年を迎え、40年史を基に、この15年間に新たに発見された資料や斯界の識者から寄せられた数々の話を参考にあらためて当県のバドミントン歴史を研究する機会を得、ここに加筆、修正を行うことができたのは大変貴重なことであった。なお、文中特例を除き殆どの方の姓名は物故者、健在者に限らず敬称を省略させていただいたことをお詫び申し上げるとともにご了解をお願い申し上げる次第である。

また役職、職名は氏名掲載時のものを示している。

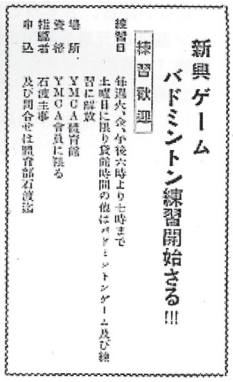
さて㈶日本バドミントン協会をはじめ多数の先輩都道府県協会が60周年を迎え、あるいは超えてきている。したがって、設立以来55年というのは全国47都道府県中の丁度半ばに位するところであり、我が兵庫県は歴史の古い協会ではないが、協会有史以前の活躍があったことが今回数多く確認され正確になった。

今手元にある古い資料は、筑波大学阿部一佳教授（バドミントンの歴史やトレーニング方を深く研究しておられ、また、全国バドミントンクラブ会員でもある。）から頂いた1936年７月発刊の神戸ＹＭＣＡ機関誌『神戸青年』と同教授が大変な苦労と努力を重ね収集された古くは徳川幕府時代の資料である。そこで同教授のご了解を得て兵庫県バドミントンの黎明期として記述することにした。

この『神戸青年』に初代日本バドミントン協会創立時の理事12名の中の一人に選任されている故石渡俊一が神戸ＹＭＣＡ体育部嘱託として赴任された記事が掲載されている。このことは同氏が神戸Ｙでバドミントンをやっておられたことの証拠である。この話は人づてにある程度判ってはいたが証拠となる資料がなかったため40年史では協会設立にご協力頂いた諸先輩の一人として紹介するに留めていた。

## ２．黎明期

今回は正しく兵庫県において、神戸において1936（昭和11）年頃からプレーしていたことが実証され、その記事が翌1937（昭和13）年５月号に【新興ゲームバドミントン練習開始さる !!!】の見出しの元に（仮名遣い、漢字は原文のまま）

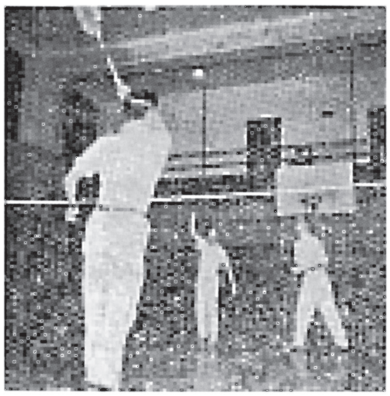

新興ゲーム
バドミントン練習開始さる!!!
練習歓迎
練習日　毎週火、金午後六時より七時まで土曜日に限り貸館時間の他はバドミントンゲーム及び練習に解放
場　所　YMCA體育館
資　格　YMCA會員に限る
指導者　石渡主事
申込及び問合せは體育部石渡迄

練習歓迎
練習日　毎週火、金
午後６時より７時まで
土曜日に限り貸館時間の他はバドミントン
ゲーム及び練習に解放
場　所　ＹＭＣＡ體育館
（編集者註：神戸ＹＭＣＡのこと）
資　格　ＹＭＣＡ会員に限る
指導者　石渡主事
申込及び問い合わせは體育部石渡迄

と掲載されている。

このことから昭和12年頃からかなり活発にＹＭＣＡを中心にバドミントンがプレーされ、愛好家も多かったと推察できる。これを裏書きするかのように、やはり『神戸青年』の記事は続く。時代順に主なものを拾ってゆくと以下のようになる。

昭和12年６月号には前述石渡俊一がバドミントンの歴史とルールを解説され、クラブニュースにはすでに十数名のクラブ員がいることや体育館でプレーしている写真が掲載されている。同年９月号には早くも第一回会員バドミントン大会が10月20日に開催される広告が掲載されている。この時期の社会情勢はくすぶっていた日支関係がついに盧構橋事件をきっかけに泥沼戦争と言われ、ついには第２次世界大戦にまで発展するとは多くの人々は想像もしていなかった。遠い戦地の兵隊さんの苦労を思えとは言われたがまだ戦時下とはいえのんびりしていたように思う。



『神戸青年』昭和14年３月に掲載された神戸ＹＭＣＡの練習風景



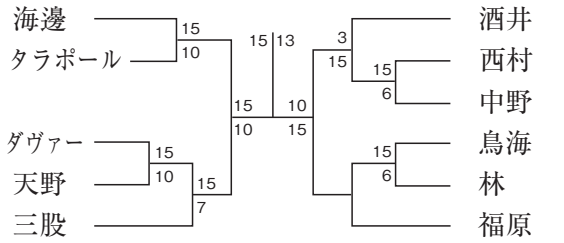
昭和11年頃の石渡俊一

昭和12年11月号には前記第一回大会の模様が掲載されており技に一日の長のあるナンポリアが優勝している。なお実力ナンバー１の村上が不参加だったようであるが、辨天堂運動具店寄贈の優勝杯はナンポリアが獲得したと報じられている。また第２回大会を12月７日に挙行する案内も書かれておりかなり盛んであったことが想像できる。しかも第２回大会からは参加料を一人20銭採っていることに驚く。当時市電の乗車賃が大人一人６～７銭くらいと思われる。

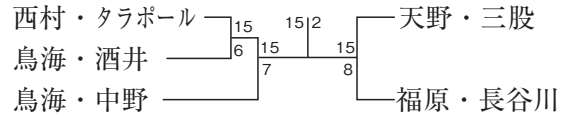
昭和13年４月号には神戸ＹＭＣＡ体育部会員体育事業として、新たにバドミントンクラスを５月から参加人員500名を予定して開講している。また前年度定期事業としてバドミントン大会を開催し参加者20名、観覧者20名と報告されているのも興味深い。

第２回オープン会員大会が昭和13年６月12日（日）午後１時から行われその全記録が出ている。ゲームは15点先取１ゲームで行われたらしい。このトーナメント戦組み合わせを今様に書くと次のようになる。

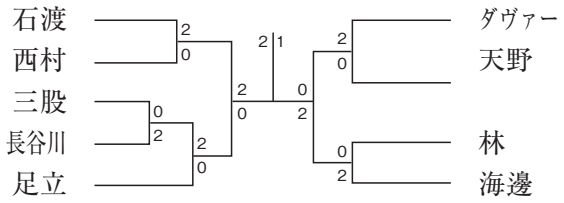
シングル




ダブルス




第３回会員オープン大会は昭和13年10月に行われたようであるが（日付を確認するものがない）トーナメント結果は下記のようになっている。

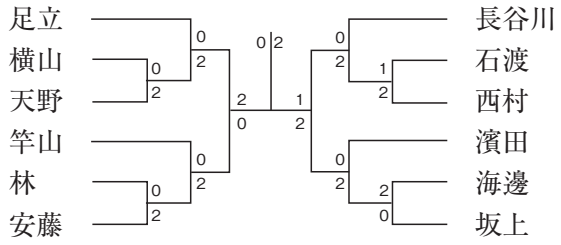



きちんとしたトーナメント戦が行われゲームも15点３ゲームで２ゲーム先取の勝ちとされている。いずれの大会にも好成績を示されている海邊氏は兵庫県協会設立時理事の海邊実（園田学園教員）ではないかと設立当時の同氏の年齢を考えるとそのように思われる。また第３回大会で優勝された石渡は神戸Ｙ体育主事であった石渡俊一であると推定できる。すなわちその後の同様の大会にたびたび神戸Ｙスタッフとして出場したり、講習会の指導者として同氏の氏名が記されているからである。

またこの年『第３回神戸市ＹＭＣＡ開館記念厚生體育實演』と銘うって11月26日27日の両日他の競技とともにバドミントンもプレーされている。

昭和14年２月25日午後にはバドミントンの発展と紹介を兼ねて選抜メンバーで大阪へ遠征し公開対抗練習試合を行い、競技後千疋屋で懇親会を開いている。また昭和14年３月には第４回会員オープン大会を開き、４月号の前年度事業報告によれば、会員オープン大会は述べ40人の参加者と300人の観戦者を集めている。また定期事業としてバドミントン選手権大会という名称で大会が新設され30人の参加者と200人の観戦者が記録されている。会員の事業としてはバドミントン練習に延べ1300人が参加し、此の他ＹＭＣＡ内東西対抗戦や神戸・大阪両ＹＭＣＡ対抗戦が行われている。このＹＭＣＡ内対抗戦はバドミントンに限らずＹＭＣＡでの体育競技全てについて何らかの方法で行われていたと思われ戦後もかなり早くから「インターＹ戦」として東京、横浜、大阪、神戸各ＹＭＣＡで行われた。また後に述べる兵庫（神戸）・大阪対抗戦の基にもなった競技会であった。

昭和14年10月９日から12日まで４日間かけて第５回会員オープン大会が開催された。参加者と結果は以下の通りである。




この後足立、安藤、海邊、横山の三氏がＫＲＡＣ練習試合に招待されたがいずれも勝利するには到らなかったが大いに対外試合の度胸をつけたらしい。

昭和15年は皇紀2600年ということで種々催事が開催されているがバドミントンも７月に横濱ＹＭＣＡ選抜が神戸を訪れＹＭＣＡ東西対抗戦を行っている。当時、中国大陸における戦線もかなり拡大し、欧州またドイツの勃興で戦雲急を告げでいた。その中にあっても神戸Ｙのバドミントンクラブは順調に発展を遂げ昭和15年度中も石渡、海邊、安藤三氏の指導の下で年間延べ1500人もの人達が練習に汗を流した。

## ３.戦時中

昭和16年になると日米決戦の声が徐々に高まり、英語は敵性語などといわれはじめ、野球も「セーフ」は「よし」、「アウト」は「だめ」、サッカーは「蹴球」、ラグビーは「闘球」、ゴルフは「打球」などに呼称が改称される中、バドミントンはＹＭＣＡの中では『鳥球』と呼ばれたらしくふりかな付きで競技成績などが神戸青年に出ている。したがって、ようやく発展の緒に就いたかと思われたバドミントンも会員の召集やスタッフの移動とともに活動が衰えたと思われ、神戸青年もこの後にはバドミントンの活動やプレーヤーの消息を知るすべが無くなっている。

時代はさらに戦況の悪化と共にスポーツどころではなくなっており、昭和17，18，19年と空襲による焦土化、老若男女を問わず戦力の一員あるいは徴用工として駆り出され、ついには昭和20年８月15日敗戦の日を迎える事になった。この頃は神戸市内も大半が焦土と化し、加えて食糧事情も悪化の道をたどりスポーツなどに打ち興じる余裕は全く無くなっていた。

## ４.敗戦直後

敗戦後長らく神戸の中心部は荒れたままであったり、米軍キャンプ地が鉄条網で囲まれていたりで体育館なども無かった。

その中、昭和24年３月一人の若者が横浜から神戸へ移住してきた。大圃秀生という少年であった。新制高校２期生で神戸市垂水区にある県立星陵高校３年生に編入してきた彼は横濱でバドミントンを練習し、昭和24年２月に横浜で開催された第２回全日本選手権横浜大会ジュニアーの部出場経験を持っていた。しかし、戦後の神戸ではバドミントンを知る人はほとんどいなくなっていた。前記の石渡俊一は大阪へ転出し、且つＹＭＣＡをはなれ朝日新聞大阪本社に籍をおかれていた。一方、神戸ＹＭＣＡはその性質上からか、早くも昭和24年には中山手通りに会館と体育館の建設を始めていた。

また、昭和21年第一回国民体育大会以来、関西地区にバドミントン協会を設立しようと東奔西走されていた方が何人かいた。この偉大な先駆者の方々の名前を知る限り記載しておこう。

大阪　石渡俊一（前述の神戸ＹＭＣＡ体育主事から朝日新聞社運動部へ）
松葉徳三郎（朝日新聞大阪運動部長）
川口　清（大阪ＹＭＣＡ体育部主事）
川崎策実（大阪ＹＭＣＡ会員、元関西ボクシング育ての親といわれる）
兵庫　山本孝二（慶応大ＯＢ、業界新聞を自営）
海邊　實（元神戸ＹＭＣＡ会員、園田学園教員）

であり、この内、松葉、川崎両名（もう１名八幡満胖）は大阪から、そして石渡、山本両名は神戸から選出の日本バドミントン協会創立時（昭和21年12月21日設立）の理事に任命されている事は余り知られていない。また後述するが兵庫協会設立発起人の一人加賀（旧姓仲地）幹雄（当時は東京在住であり、この２年後に兵庫県に移住した。）もこの理事に名を連ねていて神戸から実に３人も日本協会に理事を送っていたことになる。

一方昭和23年には兵庫県では協会は発足していなかったが、海邊實の在職していた園田学園や当時の扶桑金属（のち住友金属鋼管製造所と名称変更）、神戸市役所等ではバドミントン部が活動を始めており、特筆すべきは尼崎市では昭和24年４月に尼崎市教育委員会西垣体育主事の大変な努力で県協会より早く尼崎市バドミントン協会が設立されていて前述の扶桑金属をはじめいくつかの団体が加盟していたことである。

# 第４節　兵庫県協会創設期

## １．第４回国民体育大会参加

昭和24年は兵庫羽球史にとってはまさに胎動の時期で各地にクラブ活動が活発化し、前述の尼崎地区に加え、神戸地区では親和学園や星陵高校が活動を始めており、また西部地区では加古川で動きがあったと伝えられているが詳細は定かでないのが残念である。

大圃秀生が在校する星陵高校では陸上競技部員であった同人が時間と場所を見つけては校内で同期の坂崎洋太郎や陸上競技部員であった米田喜一郎らに手ほどきを始めていた。そのうち国体に出場しようではないかと云うことになり何の組織もないまま、兵庫県庁教育委員会体育課にお百度を踏みバドミントン競技の歴史や競技の醍醐味などを説明した。とくに水谷一は大変興味を示し、レクリエーションスポーツとしても十分普及が計れると判断し、大圃の話をよく聞いた。その甲斐あって他に同好者はいないか、国体参加希望者はいないか調査の上、誰もいなければ大圃、坂崎、米田を国体に参加させてもよいと云うことになった。

そこに、この当時からバドミントン用具について、或いは同好者の発見に非常な力を尽くされたのが、新開地三角公園前にあった杉岡運動具店の杉岡社長であり、店員の諸氏であった。杉岡社長からは沼田常一（神教委）、菅沼洋逵（神戸掖済会病院医師）、海邊實（園田学園教員）を紹介され、さらに山本孝二（自営業）に連絡が付き、川口清（大阪 YMCA 体育主事）への繋がりとなった。これらの人々が後の兵庫県協会設立に大きく寄与することとなった。

これらの人々と何回か連絡するうち、菅沼は医師のため時間がとれない、海邊は学校の軟式テニス部長であるため遠慮し、山本は長期間練習していないからと云うそれぞれの理由で辞退したので結局沼田常一と星陵高校生３名の４人で国体に参加することになった。しかし沼田は職務上の関係から最終的に辞退し、結局星陵高校生、大圃秀生、坂崎洋太郎、米田喜一郎の３名のみが参加し兵庫県バドミントン代表選手の第１号となった。



兵庫県初のバドミントン国体選手。
左から大圃、坂崎、米田の各選手。いずれも星稜高校生であった。
東京 YMCA にて。

しかし結果は惨たるもので（国体記録参照）、以後国体初勝利まで丸２年を要する事となった。この第４回国体は東京で開催され、バドミントン競技は公開競技として初めて国体に登場し、男子単・複、女子単・複の個人戦４種目のみであったが、日本のバドミントン界において大きな意義があったと思う。すなわち、１つはバドミントン競技を世に広く紹介出来たこと（前年は一部プレーヤーによるデモンストレーションゲームのみであった）、２つにはこの大会を機に各県のバドミントン協会が急速に多く誕生したこと、３つには都道府県間の交流試合が始まり技術の向上が目覚ましくなったことなどである。

因みに第４回国体のバドミントン競技参加状況を数字で見てみると

１．参加都道府県　46都道府県中25都道府県（沖縄県は日本国に復帰していない）
２．参加者数役員（選手兼任を含む）選手213名
３．複数人数が参加　愛知県13名、北海道、東京都、山梨県、岐阜県各12名、新潟県、岡山県各11名、神奈川県、福岡県各10名。
４．県協会が無く参加　秋田県、大分県、熊本県にわが兵庫県の４県であった。



第4回国体兵庫県選手団の一部。

とくに近畿地区の大阪府９名と兵庫県３名の計僅か12名は愛知１県の13名より少なく立遅れを示していた。昭和24年といえば、まだ敗戦後僅か４年、米持参、甘味物は配給時代(写真参照)、大会を主催する側も参加する選手も大変苦労の多い時代であった。

## ２.協会設立の動き

国体から帰神した３選手はその後新築の神戸ＹＭＣＡ体育館で体育館オープン前の２月くらいから練習するようになったが、誰の紹介で入会したか不明であるが、神戸ＹＭＣＡ会員であった菅沼氏の紹介であった確率が高い。また杉岡スポーツ社長には安いシャトルコックや手に入りにくいシープガットなどを八方手を尽くして入手して頂いた。当時シャトルコックは陸鳥(主として鶏)ガットは牛筋、鯨筋やシルクでよく切断した。体育館ではＹＭＣＡ体育部員数人と親和学園高校の生徒が来始めていた。

参考までに当時の用具の値段を記しておく。

バドミントンラケット１本　400円～600円
シャトルコック　水鳥　１個　65円
　　陸鳥　１個　50円
バドミントンガット牛筋１張り　100円
　　シルク１張り　90円
バドミントンセット
　ラケット４本、 シャトルコック６個、
　ルールブック１冊、 ネット１張り、
　支柱１組　　以上紙箱入り　3500円

昭和25年にはいると直ぐ星陵高校は神戸市役所の挑戦を受け、１月12日に兵庫小学校講堂でダブルスのみ11点先取１ゲームのみの交歓試合を行った。結果は星陵が7－1で圧勝したが市役所軍もなかなかの善戦であった。おそらくこれは神戸市内戦後初の試合であったろうと思う。

１月14日には全日本東西対抗の予選と云うことで大圃・坂崎組が大阪ＹＭＣＡに出向いて戦ったが決勝で大阪府の高谷・多田組に敗れ東西大会出場は出来なかった。しかし考えてみると当時の選手選抜もおおらかなもので、選手登録もなく、協会もない兵庫の選手に声をかけてくれるなど現在では想像もつかない出来事であった。しかし、この東西対抗予選会が縁で大阪対神戸の対抗戦を行うことになり、この対抗戦がそのまま全大阪対全兵庫対抗戦に発展していき、やがては近畿大会へと大きく飛躍することになろうとはこのとき誰も考えていなかった。そしてまた、大阪協会の川口清から早く兵庫県協会を設立せよと云う大命題にもなった。

大阪(大阪Ｙ主力軍)対神戸(神戸Ｙ、神戸市役所、親和学園主体)の第１戦は３月19日に神戸Ｙで行ったが実力の差はどうしようもなく８－１で敗れた。

## ３.兵庫県協会設立準備委員会の発足

３月には神戸ＹＭＣＡバドミントン部はまだ正式には発足していなかったが、体育館には色々な企業や学校の個人が集まって練習するようになっていた。３月も末に近いある日、後の兵庫県バドミントン協会にとって最も重要な役割を果たす人物が登場した。高倉正治、まだ30才前の新進気鋭の偉丈夫である。高倉は３月末に神戸ＹＭＣＡ体育主事に着任するやバドミントンに大変な興味を持ち、常にバドミントンの練習時間には顔を出し一緒にプレーした。また、ＹＭＣＡの繋がりで大阪Ｙの川口清とも親しく、ＹＭＣＡという公的民間団体の指導者という公平な立場からも、兵庫県バドミントン界育成のためリーダーとして最適な人物を得たと云っても過言ではあるまい。

４月初め県教委体育主事水谷一は全但馬地区へのバドミントン普及を計画し、関西学院大学に入学したばかりの大圃秀生を同道し、豊岡を皮切りに、城之崎、浜坂、湯村、和田山各地区を一週間かけて講習して回った。いずれの会場も学校の先生や青年会のリーダーを中心に非常な熱の入れようで、一生懸命コーチした清々しい青春の一こまとして大圃は未だに忘れ得ないと云っている。水谷は学校、職域、家庭を通じて最も良いレクリエーションとして最初からバドミントンに注目し、その第一歩がこの全但地区普及会となった。

また、４月に正式にオープンした神戸ＹＭＣＡ体育館には市内の社会人達が大勢集まり毎日フォークダンス、バスケットボール、卓球、撓い剣道、バドミントン等に心地よい汗を流していた。

前述した大阪ＹＭＣＡとの対抗戦も回を重ねるごとに参加者も増え、ＹＭＣＡ会員ばかりで

なく広く兵庫県対大阪府の対抗戦の様を呈してきた。そして大阪協会川口からは矢のような兵庫県協会設立の催促がなされていた。この時期、高校男子は星陵高校、高校女子は親和学園高校が圧倒的に人数も多く、また強かった。一般は神戸地区では神戸ＹＭＣＡ体育部員を中心に兵庫県庁、神戸市役所、ビオフェルミン製薬、神戸工業などのプレーヤーが練習していた。

これを見ていた高倉は、ＹＭＣＡ体育部が中心になって講習会を開く計画を立て同時に県協会設立の準備が始められれば幸いと昭和25年６月19日に「バドミントン普及会」と銘打って講習会を開催した。60人からの人たちが集まり熱心に講習を受けた。簡単なバドミントンの歴史とルールの紹介と基礎打ちが主体であったが、最後に希望者でゲームを楽しんだ。終了に際し、高倉が兵庫県バドミントン協会設立の準備を進めたいと希望を述べたところ大半の参加者が残ってＹＭＣＡの教室で準備委員会発足の手続きを取った。最終的に高倉正治を準備委員長に県庁から水谷一、市役所から沼田常一、阿部吉治、園田学園の海邊實、社会人から山本孝二、加賀幹雄、菅沼洋逵、学生から大圃秀生の９名で準備を進めることになった。

## ４.兵庫県バドミントン協会設立

準備委員会は発足したが何から手をつけ、どのようにしていけば良いのか皆目検討がつかない。高倉と大圃は毎日のようにＹＭＣＡで顔を突き合わせては会則の内容の検討や運営の方法、役員の人選まで、お互いに始めての事であり知恵をしぼったがなかなか良い紋ができない、ただなんと言っても二人とも若かったので体力で勝負していた。結果的には、会則は県バスケットボール協会会則を土台に作成し、運営方法については大阪協会の川口清理事長に助言を多々仰いだ。

最後まで決まらなかったのは会長人事であった。神戸Ｙ総主事の本城敬三に依頼したところ当時の神戸銀行頭取岡崎忠が会長を受けるなら自分は副会長を受けると言われ、本城総主事は岡崎頭取との折衝に入ったが岡崎は当時幾つかのスポーツ団体の役職を受けていてなかなか「ＹＥＳ」の返事がない。その中に日はどんどん経ち県からは７月末には第５回県体育総合大会を開催するのでその中にバドミントンも組入れるからとの連絡があり、急遽その準備にも追われることになった。準備委員会は数度開いたがいつも出席できるのは高倉と大圃の二人、あとのメンバーは出席できたり出来なかったりで、だいたい４人～５人くらいで準備した。何しろ県協会の無い競技種目を開催しようと云うのであるから種々無理がある。一番困ったのは競技主管団体の会長、理事長未定と云うことだった。やむを得ず臨時に発起人の中心である高倉を理事長、競技経験の深い加賀を常務理事でプログラムを作成した。そして昭和25年７月30日県総合体育大会バドミントン競技会が開催された。出来る限り多くの人に優勝を味わってもう事にし、一人一種目出場を条件とした。

大会は主催者側の不手際が多々あったにもかかわらず全員が楽しくゲームを楽しんでくれた。当時神戸ＹＭＣＡの体育館では三面しかコートがとれなかったので夕方遅くまで競技が行われた。別表のように参加団体14、参加人数89人という盛会であった。そして大会終了後、神戸ＹＭＣＡ教室で準備委員をはじめ各学校職域の代表１～２名が参加して兵庫県バドミントン協会発会式並びに第１回総会を開催した。席上、高倉から設立の趣旨、会則案の説明、会長副会長を除く役員（理事長、理事、評議員）案が説明されいずれも満場一致で可決され、ここに兵庫県バドミントン協会が正式に発足した。

昭和25（1950）年７月30日であった。

当日決議された事項と初代の役員名を記しておく。

議事１．協会役員任命の件満場一致で可決。

| | | |
|---|---|---|
| 会　長 | 岡崎　　忠 | （神戸銀行　頭取） |
| | | ……． 就任依頼中 |
| 副会長 | 本城　敬三 | （神戸ＹＭＣＡ　総主事） |
| | | ……． 就任依頼中 |
| 理事長 | 高倉　正治 | （神戸ＹＭＣＡ） |
| 理　事 | 加賀　幹雄 | （一般・三菱倉庫） |
| | 山本　孝二 | （一般・自営業） |
| | 菅沼　洋逵 | （一般・医師） |
| | 山本　正之 | （実業団・兵庫県庁） |
| | 山本　義男 | （実業団・兵庫県庁） |
| | 黒田　敏郎 | （実業団・兵庫県庁） |
| | 水谷　　一 | （実業団・兵庫県庁） |

阿部　吉治（実業団・神戸市役所）
沼田　常一（実業団・神戸市役所）
海邊　　實（学校・園田学園教員）
塩見　重雄（学校・加古川西高教員）
大圃　秀生（大学・関西学院大学）
＊伊藤　　豊（実業団・扶桑金属）
評議員　浜場　和典（一般・神戸ＹＭＣＡ）
琴川　　均（実業団・兵庫県庁）
岸本　孝雄（実業団・神戸市役所）
西垣　　（実業団・尼崎市役所）
金子　　恵（学校・加古川西高教員）
石野　　仁（学校・豊北中学教員）
坂崎洋太郎（大学・関西学院大学）
藤井　孝彦（大学・関西大学）
村上　利治（大学・大阪工業大学）
米田喜一郎（高校生・星陵高）
桑田　正軌（高校生・県工高）
早瀬　治子（高校生・親和学園）
小田　隆子（高校生・親和学園）

＊伊藤豊氏を実業団理事として推薦追認する動議が提出され直ちに承認。

議事２．協会規約作成・発効の件
理事に一任し、昭和25年７月30日発効を満場一致で可決
議事３．バドミントンの普及・振興の件
具体案作成を理事会に一任することを可決。
議事４．日本バドミントン協会への加盟の件
即日加盟を満場一致可決。
議事５．第５回国体の件
国体参加は満場一致で可決。
代表選手選抜予選会については理事会に一任。

初総会で以上の議事を無事、和やかな内に可決、“さあ、やるぞ”という意気込みをもって閉会となった。

この数日後、本城総主事の熱心な薦めで、本城が副会長をつとめると云うことで岡崎頭取もついに会長就任を承諾され、８月初旬には無事に会長に岡崎忠、副会長に本城敬三が就任して完全に協会体制は整った。

# 第5節　初年度（1950年・昭和25年度）

## 1. 普及と指導

兵庫県協会設立より前に結成された関西学生バドミントン連盟には兵庫県からは関西学院大学大圃秀生が初代副委員長として任命されていた。最初の県外活動の役員であった。

総会で議決されていた普及推進プログラムの第１は、当時黄金期にあった慶應義塾大学バドミントン部の選手を招いて最高レベルのバドミントン競技にふれ、また、プレーや審判の指導を受けることであった。幸い加賀幹雄、山本孝二とも同大学バドミントン部ＯＢであったことに加え、丁度夏期休暇時期であったので直ちに話しが纏まった。宿泊費･滞在費は兵庫県協会、旅費は慶大バドミントン部負担と云うことで決定した。

９月22日、森友徳兵衛監督以下六角勉、三橋両先輩小宮淳宏、藤井光男、前田鑑二、戸田、中沢の各現役選手が来神した。とくに小宮、藤井の両選手は全日本のトッププレーヤーで素晴らしいプレーを見せてくれた。当時、兵庫県は勿論近畿地区の選手達はごく僅かの選手を除き、全日本級のプレーを実際に見るのは初めての人達ばかりであった。この全慶応軍に在神の山本、加賀の両ＯＢが加わり、阪神連合、全兵庫、全神戸と親睦・指導を兼ねた対抗戦を行ったが全敗であった。僅かに関西のトップレベルの数人が慶応ＯＢ選手に個人戦で勝ったのみであった。

全慶応軍の残してくれたものは単に競技技術的なことばかりでなく、競技規則の説明や審判技術なども指導してくれて大変有意義であった。また彼らの滞在中に第５回国体の県予選会を開催し実地に審判技術を学んだのは大きな収穫であった。この第５回名古屋国体からバドミントンは天皇杯得点に加算される正式競技種目となり、一般男子、一般女子、少年男子の３種目が、各種目１複２単で行われた。少年女子が無かったのはまだ女子選手が少なく一般女子に少年女子（主体は高校女子）が含まれていた。国体参加選手と競技成績は国体競技成績の章を参照されたい。

全慶応軍は前述したように多くの教訓・技術を残して帰京したが、県協会にはこの後２年にわたって当時としては巨額の赤字を抱え込むことになった。その原因は、招待に先立って行われた理事会で一旦決定した宿泊費の協会負担と使用したシャトルコック代が一部理事からその後の理事会で、協会員全体から見て参加者が偏っているので好ましくないと言うことで覆されたためであった。戦後間もない当時の一般社会人や学生を主体としたマイナースポーツ団体としては寄付金を依頼しても応ずる篤志家や企業は皆無で、詳細な記録が残っていないので金額は不明であるが、高倉理事長が就任早々当面した最大の困難であった事は間違いない。しかし､兵庫県協会は偉大なジャン（神戸Ｙではジャイアンツが詰まってこう呼んでいた。身長は実に190センチを超え誠に大きかった）高倉の人格円満と卓越したリーダーシップのお陰で表面的には発展の一歩を歩み出していた。10月７日には第１回近畿高校個人選手権が開催され男子は３回戦で敗れたが女子は竹田絹代・安岡並子組が複で優勝し気を吐いた。

## 2. 正式種目国体とその他の大会参加

10月末には名古屋国体が開かれ選手一同意気軒昂として参加したが成績は無惨にも全種目１回戦で敗退した。他県の壁が厚くまた底辺の拡がった選手層の厚さを認識した大会であった。高倉理事長は第５回国体の県選手の活躍を顧みて『兵庫県の弱さは闘志と忍耐の無さによるが、むしろ一握り選手のみが強く底辺の無さを暴露したものだ』と喝破され、今後早急に解決すべき問題点として「新人発掘と選手層の厚さ作り」をあげた。

11月には第１回全日本学生選手権大会が横浜で開催され15大学74選手が参加し、関西以西からは岡山大３名と関学大１名（大圃）の３名であったが大圃がベスト16に残り頑張ったのみで関西以西の立ち遅れを痛感した。また、この時全日本学生バドミントン連盟が創立され（1950

年11月23日）関学の大圃が西日本代表として初代の副委員長に任命されたが、これが２年後に兵庫県協会初の全国大会を主管するきっかけとなった。

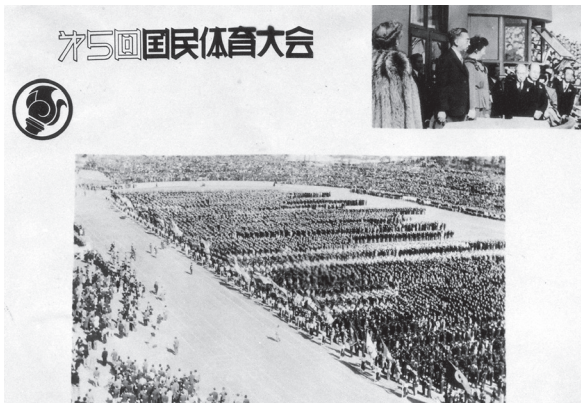
12月１日には近畿ブロック協会が設立され、12月17日第１回近畿選手権大会が主管兵庫県協会で神戸ＹＭＣＡで開催された。県協会設立僅か４ヶ月の兵庫県は13種目中８種目に優勝し、併せて総合優勝という大きな名誉を得、面目を施した大会であった。

昭和25年から昭和26年にかけては兵庫県のみならず近畿各府県、或いは中・四国方面でも動きが活発となり昭和26年早々には第１回関西選手権大会（第２回からは西日本選手権大会と名称が変わり第10回まで行われ発展的解消した）高松市で開催され、兵庫県からは約20名の選手が参加したが少年単に米田喜一郎､武田一徳（共に星陵高）が３位に、複に武田一徳・内田吉彦組が準優勝したにとどまった。西日本は東日本に比して立ち遅れているとはいえ、各県が急速に実力をつけてきており、この時すでに「今年の国体もこのままでは１勝もできないぞ」という印象を強く抱いたものであった。３月には当協会初年度総決算として第１回兵庫県選手権大会（現兵庫県総合バドミントン選手権大会）を２日間かけて開催した。入賞記録は兵庫県総合選手権の項を参照されたい。

この様にして兵庫県協会は設立初年度より多彩なプログラムに参加し、大会を開催する一方中央、地方の各連盟や協会の役員として活躍するなどこのスポーツ界に基盤を築き始めたのである。



第５回国体選手の一部
前列左から県協会旗を前にして安岡並子（親和）、竹田絹代（親和）、岡上行雄（星陵）、後列左から藤井孝彦（関大）、武田一徳（星陵）、大圃秀生（関学大）、高倉正治監督、内田吉彦（星陵）、米田喜一郎（星陵）




第５回国体　天皇、皇后両陛下
各県選手団の入場（名古屋瑞穂陸上競技場）

# 第６節　昭和26年度～昭和30年度

## １．国体初勝利

４月の全日本選手権には大圃のみの参加という寂しい状態であったが４月14日には西宮体育館で近畿オープンバドミントン大会を開催した。当時まだこの『オープン』という聞きなれない語の意味を正しく理解できない人も多かったが、主催者側としては協会登録者とか近畿地区在住、在勤者というような枠を取り外し誰でも自由に参加できるよう、また多くの人にバドミントンを知ってもらえるよう幅の広い交流を図ったもので、当時としては大変進んだ考えであり、米軍からはフィリップス大尉が参加し国際色もあった。兵庫県勢としては少年男子に武田一徳(星陵高)が優勝、少年複に武田一徳・内田吉彦組と青年複に大圃秀生・坂崎洋太郎組が準優勝し、少女単に竹田絹代、少女複に竹田絹代・安岡並子組が優勝した。この余勢を駆って５月20日に３回目の対大阪戦を西宮に挑んだが３度22対11で敗れ選手層の薄さに泣いた。

5月26日27日には兵庫県としては初めて近畿圏以外からの選手を招き大会を開いた。即ち第１回全日本学生選抜東西対抗戦である。７ヶ月ばかり前に結成を見た全日本学生バドミントン連盟中野博吉委員長(法政大)、児玉功副委員長(明治大)と大圃秀生副委員長(関学大)の３名が話し合い、日本で最高レベルの競技を関西で行えば少しは関西地区のレベルアップに役立つのではないか、また関東の選手は関西で行う試合を望んでいるなどの理由で開催に踏み切った。

参加は当時の関東、関西両大学リーグ戦参加校から選手を選抜し対戦したがシングル19対２、ダブルス９対１、合計28対３で西軍は大敗した。実力の差は如何ともいたし方のない結果であった。これは止むを得ないとしても、しかし、大会終了後全日本学連は日本協会から大叱責を頂く破目になった。理由は１.全国大会であるにも拘らず日本協会に事前の届出がなかったので公式戦とは認められない、２.メンバーの選出がアンフェアーであるということであった。２点とも主管した関西学連、兵庫県協会にとって反論の出来ないことで、組織で動くことの未熟さ、大会運営の難しさを思い知らされた大会であった。しかしこれは翌年の全日本学生選手権大会を神戸で開き主管する側にとっては大きな経験と知識になったことは幸いであった。また年月の経過は有難いものでいつの間にかこの大会が第１回学生東西対抗大会として公式に記録され今日に至っている。

こうして２年目は未熟ながらも地区以上の大会開催主管や県外大会での入賞を築きあげながら大飛躍を遂げつつあった。ひとえに高倉理事長の熱心さと対外折衝力の賜物であった。県下では依然として男子は関学大、星陵高校、女子は親和学園の選手たちが強く、中でも少年女子で西尾貞子(親和学園)の台頭が目覚しかった。近畿高校対抗選手権では星陵高、親和学園がそれぞれ初優勝を収め、近畿に“兵庫高体連強し”の名を馳せた。

この年の特筆点は第１に前述の西尾貞子が第３回東西対抗に西軍選手として選抜出場し、試合には敗れたものの、県協会設立後日が浅いにもかかわらずその試合態度が模範的であるとして試合後日本協会から特別表彰を受けたことである。第２は原爆被災後当分草木も育たぬといわれた広島で被災後わずか６年目にして第６回国体が開催されたこと、第３はこの大会で兵庫県一般男子と高校男子は初勝利を収め、勢いを駆って３回戦にまで進出しベスト８まで後一歩のところまでの成績を収めたことであった。第４は国体選手を中心とした兵庫選手団は全選手が第２回近畿選手権大会で少年・少女・青年の部単・ 複に３位以上の好成績を挙げたことであった。

その他県下では第１回実業団選手権が６チーム、1チーム２複・３単で争われ、扶桑金属(後の住友鋼管)が初優勝、しかも完全優勝を果たした。昭和26年は以上で終わりを告げるのであるが県勢としては地区大会以上に出場する選手が少なく、若年層の台頭はあったが青年以上の選手の技術向上は乏しく普及と技術向上が著しく遅れているのが問題点であった。

昭和27年２月２日には初の協会機関誌が発行されたが後が続かず第２号を発行したところで

挫折した。原因は人手不足とこういうものの発行経験が無いためで今から思うと記録の散逸と共に惜しいことであった。

## ２.国体初優勝と初の全国大会誘致

昭和27年から西日本選手権大会と名称を変更した元関西選手権大会で西尾貞子が少女単に優勝し、この年高校を卒業した武田一徳と岡上行雄が関学大に入学、関西学生リーグ戦で大活躍し前回の５位から２位に浮上した。全日本高校選手権大会では親和学園がベスト８に進出した。

第７回国体は仙台市を中心に東北六県で開催され、バドミントンは仙台市であった。一般男子は再び３回戦で、一般女子は１回戦で敗退したが、高校女子は西尾貞子、関一子の親和勢の猛烈な闘志と好調さでまずは１回戦は群馬県を３対０で破り、２回戦は岡山県を複で苦戦をしながらもフルゲームで勝ち取り、連続試合出場の西尾が複の疲れも見せず単に圧勝し勝負を決め準決勝進出となった。準決勝は優勝候補の北海道であったが、複は勝ったものの、西尾が単で第１ゲームを落とし危ぶまれたが第２、第３ゲームを連取し最終ゲームを待たずに快勝し、決勝戦に駒を進めた。決勝はこれも優勝候補神奈川県を破って進出した強豪山形県であったが関・西尾組のコンビネーションが素晴らしく快調で第１ゲームは14－13と迫られたがそのまま押し切って勝ち、第２ゲームは問題なく攻め勝って幸先の良い１点先取を決めた。続く単は大変な声援の中第１ゲームは前半接戦であったがこれを先取した西尾は余裕を持って第２ゲームを戦い圧倒的強さで勝ち、ここに兵庫県高校女子の部初優勝が確定した。この優勝は兵庫県としては個人、団体を通じて初めての全国制覇で大変立派な成績であった。ちなみにこの優勝を勝ち取ったメンバーは前記西尾貞子、関一子の二人に小笠原美津子（親和学園）、広瀬延子（湊川高）の４名であった。この55年史作成時期までにこの戦績を達成したまたは超えた団体はなく燦然と現在も輝いている。

国体初優勝の余韻が残る中、初の県協会主管、兵庫県、神戸市両教育委員会後援の第３回全日本学生選手権・第２回全日本大学選手権大会、第２回学生東西対抗戦が11月21日から25日まで神戸市で開催された。

県市の資金援助を受け、市電・市バスの中吊広告や学生大会では初めて（或いはバドミントンでは国内初？）の入場料徴収や前売り券発売など試みたが、広告はともかく入場券は時期尚早の感が深く前売り券（40円）は数枚、当日券（50円）もやはり数枚しか売れなかったが観客はかなり入っていた。恐らく検札体制が不十分だったので殆ど顔パスで入場したと思われたが、観客を動員したかったのでその後の理事会でも、この売れ行き不振は不問に付し、支払い済みの人は知人ばかりで判っていたので寄付ということにしもらったのであった。

競技結果としては、地元の利を活かし男子は関学大が団体でベスト８、個人では大圃秀生・武田一徳組（関学大）が複でベスト８に入り、女子では早瀬治子（神戸大）が単に優勝、複では田中弘美（神戸大）と組んで二冠の栄に輝いた。



第５回全日本選手権（天理市）参加の各選手
前列左から波多野（扶桑）、大圃（関学大）、関、本田、西尾（親和）、中腰になっているのは高砂（親和）、後列左から大谷（神工）、小山（扶桑）、坂崎（関学大）、谷口（親和）、加賀（男子監督、）、小笠原（親和）、河合（女子監督）、野間、溝口（親和）



高校女子優勝の感激を新たに（東北大にて）
前列左から浜田寛子、早瀬治子、田中弘美、安岡並子（一般女子）、河合女子監督、関一子、広瀬延子（高校女子）、後列左から米田喜一郎、大圃秀生、内田吉彦、武田一徳（一般男子）、西尾貞子、小笠原美津子（高校女子）

## ３.優勝の花盛り

例年の如く西日本選手権大会で幕を開けた昭和28年は兵庫県勢としては県外大会で最高の優勝・入賞の記録ラッシュであった。

第３回西日本選手権

| | | |
|---|---|---|
| 青年単 | 藤井光男 | 優勝 |
| 青年複 | 藤井光男・大圃秀生組 | 優勝 |
| 少年単 | 武田一徳 | 優勝 |
| 少年複 | 武田一徳・内田吉彦組 | 優勝 |
| 混合複 | 早瀬治子・武田一徳組 | 優勝 |

特に青年複の優勝は全日本ランキング第９位の渋谷兄弟組(京都)を破っての優勝であった。

第３回近畿選手権大会

| | | |
|---|---|---|
| 少年単 | 藤田良孝 | 準優勝 |
| | 佐々木忠勝 | 第３位 |
| 少年複 | 藤田良孝・佐々木忠勝組 | 準優勝 |
| 青年単 | 武田一徳 | 優勝 |
| 青年複 | 武田一徳・内田吉彦組 | 優勝 |
| | 藤井光男・大圃秀生組 | 準優勝 |
| 少女単 | 西尾貞子 | 優勝 |
| | 溝口保子 | 準優勝 |
| 少女複 | 溝口保子・野間希和子組 | 優勝 |
| 婦人単 | 早瀬治子 | 優勝 |
| 婦人複 | 早瀬治子・西尾貞子組 | 優勝 |

第６回全日本選手権大会

| | | |
|---|---|---|
| 少女単 | 西尾貞子 | 優勝 |
| 青年複 | 武田一徳・藤井光男組 | ベスト８ |

その他例年通り各種県大会が行われたが成績は別表の通りである。また第８回国体が善通寺で行われたが今年も一般男女とも３回戦で敗退、高校男子は近畿地区代表として参加し籤運良く１回戦シード、２回戦で敗れたがベスト８に入った。

翌昭和29年も西日本選手権で明けたが成績は芳しくなかった。４月に開催された近畿選手権では前年と異なり、壮年で単に沼田常一、複に沼田常一・友田喜一郎組が準優勝、成年で単に馬塚邦彦が優勝、複でも馬塚邦彦・池田治組が優勝してシニア勢の健闘が目立ったが青年層は出場者も少なく前年と打って変わった寂しさであった。しかし、西尾貞子、溝口保子・野間希和子組が婦人単、少女複で２連覇を達成した。

## ４.武田一徳、日本初のトーマス杯代表選手

第７回全日本選手権では青年女子単に西尾貞子が準優勝、少女複に溝口保子・野間希和子組が準優勝、青年女子複に西尾貞子・広瀬延子組が、青年単で武田一徳が、少年単で佐々木忠勝がそれぞれベスト８に進出し関西勢のレベルアップを見せた。

この後、武田一徳はトーマス杯日本代表選手候補に選出され、昭和29年８月14日15日の両日行われた最終選考会のＡ組で３勝２敗の成績を挙げ、６名の代表選手の一人となった。このときのトマス杯選手団の団長は角田賢治日本協会理事長、監督川口清大阪協会理事長、選手は佐藤芳郎(立大)、望月文雄(立大)、岡道明(慶大)、杉田博(横浜国大)の関東学生陣に武田一徳(関学大)、上田益弘(同志社大)の関西学生陣の総勢８名であった。強敵、好敵手に恵まれなかった関西から二人の代表選手を出したことはその後の関西勢の大きな励みとなった。特に武田一徳の場合は兵庫県の中では突出して強く、よく一戦一戦を丁寧に戦い勝ち星に結びつけ選考会を突破し、賞賛に値する快進撃であった。初のトーマス杯は１回戦で香港に６－３で破れた。また残念ながら武田はトーマス杯本戦では控え選手には甘んじたが、帰国途次の台湾における交歓試合では大活躍し、別記事のように香港日報では大変な称賛を受けた。

この年の秋、武田一徳(関学大)と福田正男(神商大)が企画し、準備を進め兵庫学生連盟が創設され福田正男が初代委員長となり、同時に第１回兵庫学生選手権大会が開催され個人単複、学校対抗とも全種目関学大が優勝した。

第９回国体は北海道で開催されたがバドミントン競技については一般男子種目の学生参加は不可となり無念の涙を呑んだ学生選手も多かった。兵庫県は丁度大圃秀生(関学大出身－ＩＢＭ)が卒業したばかりで彼を中心に武田義展(川崎重工)、浜場孝弘(神戸ＹＭＣＡ)が一般男子代表となっているが大圃は仕事の都合で本大会には不参加となり、女子の戦績(西尾貞子、吉川智子、浜田寛子)とともに不明であるが、日本体協国体記録のベスト８以上に記載がないところを見ると３回戦までに敗れているようで成績は芳しくなかったと判断される。

昭和30年の協会や選手の動きは一部を除きほとんど不明である。しかしながら、実業団の参加チーム数の増加や東播、西播地区の高校への普及度は進みまた尼崎から西宮地区にかけても高校生や社会人の選手が増加し始めていた。

この時期には協会役員の顔ぶれも神戸高校の藤原虎夫教諭、星陵高校の大西哲男教諭に親和学園の河合満教諭等高校教諭陣が一心に普及、協会運営に当たり高校界の発展が目覚しかった。

一方、翌昭和31年に控えた第11回国体に向けての審判技術の向上や大会運営方法に腐心していた。しかし戦績の方は第５回西日本選手権大会で馬塚邦彦・池田治組が壮年複に優勝したのが最高で、少年・少女種目に嘗ての勢いはまったくなく低調であった。今55年史の編集に際し改めて考えても、高校の諸先生があれほど熱心に努力されていた時期にこの低調さは不思議であり理由が判らない。第10回国体メンバーも一般男子は大圃秀生、武田義展、藤田良孝、水谷（倉レ）、一般女子が西尾貞子、吉川智子、金森奎子、古松和子であったが正確な記録は不明である。



（3）　（昭和30年9月10日 第三種郵便物認可）　THE NIPPON BADMINTON SHIMBUN　昭和30年12月5日（月曜日）　才9号

# 第拾回国民体育大会始未集

才十回国民体育大会バドミントン競技は去る十月三十日から五日間神奈川体育館と鶴見女高体育館で華々しく展開、各都道府県代表は天皇ー皇后の御両杯をかけで郷土意気高らかに白熱戦を演じて、國民体育祭典の意義を十二分に発揮したのであるがこれに出場した各県代表選手の競技成績は次の通りである。

## 神奈川（男）が順当優勝

### 岐阜県代表の力戦及ばず

△一般男子　第一回戦（十月廿日、於神奈川体育館）
山梨県2―1佐賀県　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス1―0
群馬県3―0広島県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
長崎県3―0徳島県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
愛媛県2―1滋賀県　ダブルス0―1　シングルス2―0　シングルス2―0
青森県3―0栃木県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
福岡県2―1大阪府　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス2―0
第二回戦（十月卅一日）
埼玉県3―0山口県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
静岡県3―0熊本県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
秋田県3―0大分県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
福島県2―1兵庫県　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス2―0
千葉県2―1福井県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
岐阜県2―0山梨県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
山形県3―0奈良県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
宮城県2―1群馬県　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス2―0
新潟県2―1長崎県　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス2―0
東京都2―1愛媛県　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス2―0
石川県3―0鳥取県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
島根県3―0長野県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
三重県2―1青森県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
第三回（十一月一日）
富山県3―0福岡県　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス2―0
香川県2―1岩手県　ダブルス0―1　シングルス2―0　シングルス2―0
埼玉県2―1京都府　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス2―0
北海道2―1静岡県　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス2―0
高知県3―0秋田県　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス2―0
愛知県3―0千葉県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
岡山県3―0福島県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
神奈川3―0和歌山　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
岐阜県2―0石川県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
準決勝（十二月二日）
神奈川2―0愛知県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
神奈川県代表監督内藤安雄氏談　今日此の試合を目標に去る八月廿日から合同練習を開んで来た。会日本級の優秀選手と極して居たので優勝は絶対の自信を持つていた。オーダーの成功とコンディションを昨日、今日と持つて来たところに好調に勝ち得た素因がある。そして取、復に刈々の選手を起用したのが何より強みであつた。

岐阜県代表監督神谷一三氏談　第一回戦から練習のつもりで気楽にやつて来た。決勝に敗れたとはいえ優勝戦にふさわしい試合が出来たと満足しています

【評】地元代表岐阜県は随一の優勝候補と目されていた。それに組合せにも恵まれ充分に気分的に楽であつた面が多分にうかがわれないとはいえない。何故なら強敵の疲れを忘れて初戦の戦い振りをゆうゆうと眺てから臨む有利な強みはたしかに其の志気を倍加した。それに駐会人とはいえ往年の名手揃いで試合の老巧さは他の組ではなかつた。特に決勝戦に於ける岡田特綺のテクニックは岡のミスをよくカバーしながらポイントを着実にかせぐ威力を発揮した。

シングルスの杉田は持前の打力攻撃を止めて策戦を用いたあたり中々の作戦家功であつた。一方岐阜代表も杉田は十分にあつたが疲れが顕の疲れで策謀を失つたが、動きが鈍く力のない返球を繰返して前衛を固まれていたのは手痛かつた然し敗れたとはいえ最後まで力戦奮斗した大竹、松岡の試合振りをたたえて余りある。

神奈川2―0愛知　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
大竹　江尻　松岡　山本
神奈川3―0和歌山　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
岡山県3―0福島県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
愛知県3―0千葉県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
岐阜県2―0山形県　ダブルス1―0　シングルス2―0　シングルス2―0
神奈川2―0富山県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
新潟県2―0宮城県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
石川県2―1東京都　ダブルス1―0　シングルス1―1　シングルス2―0
島根県2―0三重県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
富山県2―0香川県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
北海道2―0埼玉県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
第四回戦（十二月三日）
神奈川2―0高知県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
愛知県2―1岡山県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
岐阜県2―1新潟県　ダブルス0―1　シングルス1―0　シングルス2―0
石川県2―1島根県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
富山県2―1北海道　ダブルス0―1　シングルス1―1　シングルス2―0
決勝（十二月三日）
神奈川2―0岐阜県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0
三位決定戦
富山県2―1石川県　ダブルス1―0　シングルス1―0　シングルス2―0

東横の商品券　NBS

# 第７節　昭和30年度～昭和39年度

## １．協会の動き

順調に推移してきた県協会ではあったが、国体を控えてさらなる役員の強化体制を取ったが、肝心な各競技役員の長を任せられる人物が少なく急遽大阪府協会からの応援を仰ぎ大会に間に合わせた一幕もあった。

国体が終了すると各協会役員もそれぞれ本業の職場に戻り長期間の不在を埋めるためか急に理事会を開催しても出席者が少なくなった上に、高倉理事長がＹＭＣＡ同盟への出向になるなど県協会は弱体化しかけていた。

そこに救世主のごとく理事長の穴を埋めるべく活躍したのが親和学園の河合満であった。同氏は元々高体連のバドミントン部会の役員もしていたので顔も広く、何といってもその熱心さは他人の及ぶところではなく、理事長代理として活躍していた。また武田一徳も学生時代から引き続き理事として河合を助けていた。

高倉理事長と大圃常務理事は昭和33年の任期が終わると退任し、武田は体調の不調を訴えやはり思うような活動が出来なくなり、変わって福田伊勢男（神戸Ｙ）や木下登喜彦が事務局の仕事を引き受けていた。

昭和35年には協会も創立10周年を迎え12月４日には記念大会を開き１日をバドミントン競技で楽しんだ。

## ２．第 11 回兵庫国体

昭和31（1956）年は兵庫県としては画期的な年になるはずであった。それは第11回国体が兵庫県で神戸市を中心に開催される年であり、バドミントン競技も武田一徳、内田吉彦両選手が大学を卒業し、一般男子の部に出場できる予定であり加えて一般女子も西尾貞子、金森奎子両選手も健在であるため兵庫県として初めて一般男女揃って地元国体でベスト4以上が望めることであった。ところが、武田一徳選手の疾患が発見され運動禁止を医師から宣告されてしまった。彼の欠場は単、複２点を失うに等しく誠に痛恨事であった。



天皇杯・第７位、皇后杯・第３位を獲得した兵庫県選手団
武田（義）、黄、大圃、岡上、金森、西尾、鈴木、中田、加藤、神部、内田、田中、磯野、田村

特に当年は国体開催県のため全種目エントリー出来る好条件であった。このような中で国体予選会が開かれ一般男子には内田吉彦、大圃秀生、武田義展、一般女子は西尾貞子、金森奎子、吉川智子、高校男子は神部元成、中田博志、鈴木正良、高校女子は磯野佳津子、田村政子、田中明美の各３選手が予選を通過した。

そこで一般男子は単で２点取ることは非常に困難であるため複の強化と単の対戦相手にかけることにした。すなわち兵庫の単１位選手を相手の２位選手に当てる作戦である。複は若手の内田吉彦、武田義展が組むことに決め、若さで押し切る作戦である。８月、９月の猛暑の中、月、水、金は夜７時から９時まで、日曜日は（当時は会社の勤務体制がまだ週６日制であった）午前10時から午後５時まで、シャツを３枚くらい取っ替え引き替えゲームをしながら選手達はコーチもなくお互いに批評しあっては練習を重ねるしか方法がなかった。何しろ国体の正式種目になって６年を経過したばかり、優秀なコーチも監督もまだ非常に数の少ない時代であった。さらには競技規則もたびたび変更がされ、ある時期にはフレームショットはセーフであったり、しばらくするとアウトになり、またセーフになるという状態であったり、況や羽球のサービスの打点の高さに至ってはなかなか見極めが難しかったのでよほどしっかりルールに精通しておかないとプレーもままならぬ時代でもあった。しかし準備の方は高倉理事長を先頭に理事役員、協会員一同が初めての兵庫国体を選手諸君に気持ちよく戦い、楽しんでもらおうと日夜宿舎の準備、交通の確認、審判の養成、式

典の準備に大車輪の努力であった。特に会場が生田中学校、王子体育館、神戸ＹＭＣＡと３カ所に分かれるためその連絡方法と選手が該当する競技場へ間違いなく行くための方法に腐心していた。また高倉理事長は特に神戸ＹＭＣＡ体育館の床ができあがって日が浅いため磨き上げるのに苦心していた。競技開始の前夜まで細かい気配りをしていた。ところがこの努力が競技開始直後から裏目に出るとは誰も夢にも思わなかった。これについては当の高倉理事長が協会40周年記念誌に思い出として詳しく書いているのでここにその全文を採録することにした。

## 高倉理事長　国体の思い出

兵庫県バドミントン協会の設立過程、及び本協会が主管し行った初めての全国大会としての第3回全日本学生・第２回全日本大学バドミントン選手権大会については、当時、私の片腕というより、実質的には協会運営の中心人物であった現 IBM Japan の大圃秀生君の方が適任でと思われるので、彼の語るに任せて、私は、もう一つの協会初期の大事業であった昭和31年の第11回兵庫国体のエピソードについて語ってみたいと思う。

この国体バドミントン競技は、今日は既に存在しない中山手２丁目の旧神戸ＹＭＣＡ体育館及び下山手５丁目(？)の生田中学体育館で行われた。

当時、神戸ＹＭＣＡ体育事業の現場責任者でもあった私は32才、大いに張り切って、メイン会場の神戸 YMCA 体育館の床を新しく開発されたワックスを使って顔が写るほどピカピカに磨かせ、大会数日前から体育館を閉鎖して、一人も中に入れないようにして開会を迎えた。

さて、試合が始まると滑らない筈のフロアーの、あち、こちで選手達がドタン、バタンと滑って転ぶのである。事前研究の不足である。成る程、靴の底を床に平に置けば、走って来てもぴたりと止まるが、選手達は苦しい姿勢から親指の付け根一つに全体重を、しかも猛烈なスピードと共に載せかけて行くのである。そうすれば見事に滑るのである。雛壇上の私は大きな音(私の耳には、万雷の落ちるように感じられた。)がする毎に、頭が下がって行く。正視に堪えられないのである。到頭、机に張り付くまでに頭が下がって仕舞う。

しかし、寛大なる選手諸君、並びに日本協会役員方は試合中止を宣言せず、何とか１日目の終了を迎えた。

早速、手直しである。体育館施工業者である竹中工務店によって、関西の全グラインダー業者が召集され、翌朝、東の空が白み始めるまでに、広い体育館の全フロアーを３ミリか５ミリか削り取って水洗いし、大扇風機を使って乾燥させ、４面のコートのラインを取り敢えず、水性ペイントで弾き直し、試合開始の２時間前に作業を終了した。

翌日の試合は、前日程ではないにしても、処々にワックスが残り、まだ滑るのである。前日の試合の選手達の靴底に残ったワックスが滑る原因を加速しているのである。

この時、救世主の如き人物が現れた。現アシックスの総帥、鬼塚喜八郎氏である。当時バドミントン・シューズを開発中であった同氏は、山の如く大量のシューズを搬入し、選手諸君に好きなだけ無料で提供してくださった。

但し一つの条件を付けて……。その条件とは、そのシューズを使い古したら会社宛送り返して頂きたいということである。

果たして何人の選手がこの約束を守ったか、私は鬼塚氏に伺っていないが、この豪快さと猛烈な研究心が、今日のアシックス・タイガー社を作り上げた原動力であると私は確信している。

このようにして危機は救われ、大会は無事(？)終了した。

例え、善意からとは言え、多くの人達(コート前方にドロップショットを拾いに行って、気が付いたら相手選手の股の間に寝そべっていたと言う、熊本の伊藤基記日本協会名誉理事を含め)にご迷惑をおかけした事を思い出すと、30余年を経た今日、なお、背筋のむずかゆさを感じる私である。

平成11年８月 亡(76才)
御冥福を御祈り致します。合掌。

競技の一般男子は１回戦に静岡県を失点することなく３対０で破り、２回戦も余力をもって２対０で埼玉県に勝ち、いよいよジンクスの３回戦となった。これを突破すれば天皇杯得点に寄与できると全員で頑張り抜き、組み合わせも

運良く２対１で新潟県を破りついに初のベスト８入りを果たした。準々決勝は手の内のよくわかっている大阪だけに弱点をつかれ２対０で破れた。しかし武田一徳を欠いた穴を若手の武田義展がよくカバーし、内田吉彦も組慣れないパートナーを良く庇い貴重な複の得点を重ねた。大圃秀生も兵庫県選手の最古参として２選手との融合をはかり個人的にも１勝をあげるなど３選手それぞれが特徴を出し合い頑張った成果が初のベスト８入りであった。

一般女子は期待通り、西尾貞子選手を中心に親和学園ＯＧが頑張り準決勝までは善戦し、強豪香川県、名門であり古豪の神奈川を破り進出した。この様子では決勝まで、あわよくば第７回国体と同様に優勝かと思わせたが、準決勝で複に思わぬ破綻が出て宮城県に破れ、惜しくも西尾貞子の単１勝に終わってしまった。しかし、続く第３位決定戦では危なげなく福島県から勝利を得て皇后杯第３位を獲得した。準決勝の僅かの西尾・金森のコンビネーションの乱れが誠に残念で悔やまれる一戦であった。

高校男子は残念ながら武田一徳、内田吉彦が抜けた後は突出する選手が見あたらず、星陵一辺倒であったことが多分に影響したと思われ選手層の薄さを露呈した大会であった。しかし北海道に破れはしたものの組み合わせ運良く、負けてもベスト８ということで思わぬ拾いものをした。高校女子は男子に比べれば園田学園、加西高校や加東高校も台頭はしてきたが所詮ドングリの背比べで互いに切磋琢磨する機会も少なく課題を残し、１回戦に福岡県に敗れてベスト８にはならなかった。

いずれにしても、この５年間兵庫の中心選手の顔ぶれは殆ど変わらず、若手台頭を期待する声が高まるとともに対外試合の経験の薄さ、強豪を相手に練習する機会の少なさが指摘されたことであった。

## ３.昭和 30 年代の主な大会その他

この10年は兵庫県にとって空白に近い時期である。真に残念ながら県外試合の記録がほとんど協会になく、また県内大会についても資料が乏しい。そのような状態の中、明確に残っている資料から推察すると次のようになる。

まず男子部門については、少年の部に関しては僅かに全国高校総体の記録が残っている。特にこの時期、神戸商業高校の頑張りが記録として燦然と輝いている。昭和34年８月、会津若松市で開催された第10回全国高等学校総合体育大会 男子複で、山岡・ 打田組（神戸商業高校）が４位。

昭和35年８月、久留米市で開催された第11回全国高等学校総合体育大会　男子単で 近藤利一（神戸商業高校）が良く健闘し、３位入賞した。一般男子についてみるとこの時期は学生がかなり頑張っているように見える。即ち関学大、神商大、甲南大、神戸大等の若手が県内大会の上位を占めている。ただこの学生陣を向こうに回して実業団から大日日本電線の清水が昭和39年の第14回総合選手権単で３位に食い込んでいるのが目を引く。女子部門も少女の部は記録がなく、一般女子についても記録がかなり抜けている。そのため推察の域を出ないが、親和学園、神戸女学院の卒業生や武田一徳が主宰していた県内最初のクラブチーム「ラーククラブ」のメンバーが頑張っている。また昭和35年には神戸商業高校が吉持教諭指導の下に台頭し始めているのが目立つ。

またこの昭和30年代で非常に残念なことは、昭和34年３月、協会創立に大きな足跡を残した初代兵庫県バドミントン協会理事長高倉正治が東京へ転出することとなり、急遽後任として親和学園教諭河合満が就任した。河合の就任は当然のようであるが、財務会計を殆ど高倉が処理してきていたので後任者としてはそのやりくりが大変であったろうと推察出来る。いずれにしても、協会発足僅か10年足らずで転勤とはいえ高倉も残念であったろうし、河合も引き継ぎの期間が短く大変であり、協会組織運営の未熟さと理事達の協力の薄さが目立つばかりであった。もっと多くの理事達が積極的に協力していれば、これほど資料や記録の散逸もなかったであろうと悔やまれる。高倉が転出の後は必念的に事務局を置いていた神戸ＹＭＣＡとも協会は疎遠になり、神戸ＹＭＣＡも移転等があり貴重な資料が多数失われたようである。

更には振り返ってみると昭和30年代は協会発足から頑張ってきた高倉理事長をはじめ加賀幹雄、水谷一、沼田常一、大圃秀生、武田一徳、伊藤豊などが次々に職務上の異動や、病気のため兵庫県協会を去っていった残念な時期であった。

# 第８節　昭和40年度～昭和49年度

## １．協会の動き

40年代に入ると河合理事長のリーダーシップによって高校の部は大きな成長を果たした。

ところが、昭和43年頃から河合理事長の健康が優れず、理事長のバトンは神戸商業高校バドミントン部を育成した同校教諭吉持節夫が昭和44年度より引き継ぐことになった。河合理事長の退任直後は神戸地裁の木下や有志が辛うじて事務を引き継いでいたが、吉持が引き継いだときにはすでにかなりの資料、記録が散逸してしまっていた。また兵庫県としては初のそして未だ男子では二人目が出ない日本代表選手であった武田一徳が長年の闘病の末昭和44年３月10日雄図むなしく鬼籍に入り、昭和46年には河合満も帰らぬ人となり草創期のメンバーが櫛の歯を引くように協会から去ってしまった。

一方、昭和45年には岡崎忠が創設以来20年に及んだ会長職を勇退され名誉会長となり、替わって今井鎮雄神戸ＹＭＣＡ総主事が会長となり、新体制が発足した。この今井、吉持体制は３年間続き、昭和48年に北義一（三菱電機伊丹）が理事長となり引き継がれた。この間僅か３年ではあったが、先に述べたように協会発足20周年を挟んで草創期を知る人達が相次いで世を去り協会の歴史をつなぐという点では非常に多難の連続であった。

しかし北理事長の強力なリーダーシップのもと、新しい協会役員や協会会員の協力があって吉持理事長時代からの高体連の育成や、県下の指導講習会は着々とその成果を上げ始めてきた。

**兵庫県バドミントン協会**
**第２代理事長　河合　満氏　御逝去**

昭和25年７月、兵庫県バドミントン協会設立時から、親和学園体育関係の先生としてバドミントンクラブの部長を務め、熱心に生徒の指導に当たり、昭和27年兵庫県高体連の傘下にバドミントン部が設置されると同時に初代主任に就任され、以後17年間に亘り主任を務められる一方、兵庫県協会理事として活躍されました。

その後、第２代協会理事長として活躍し昭和43年理事長を勇退され、引き続き協会副会長を昭和46年２月22日御逝去されるまで務められました。温厚な、しかも指導力のあった同氏は、広くバドミントン界の草創期に県外活動にも積極的にご尽力され、他府県の方々にも知名度が高く親しまれておれれました。

昭和44年には、第20回全国大会で個人表彰を受賞されています。県協会創立25周年には、残念ながらご逝去されており、故人表彰となりましたが特別感謝状が贈られています。

兵庫県バドミントン協会として、協会草創期を支えられた掛け替えのない人を失い痛恨の極みであり、大きな悲しみであります。此処に謹んでご冥福をお祈り致します。　　合掌

第6回国体に行く途中の夜行列車の中での一コマ





第6回国体にて宿泊した旅館で選手に囲まれた河合　満氏（真ん中の丹前姿腕を組んだ人）

## ２．主要な戦績

**第15回全日本実業団選手権大会30歳男子単で優勝！**

昭和40年６月福岡県北九州市で開催された第15回全日本実業団選手権30歳単で、粟　守（古川電工）が栄えある優勝の栄冠を勝ち得た。

**第４回国際学生選手権大会 女子単で３位**

昭和43年８月東京・国立競技場代々木第２体育館で開催された第４回国際学生選手権女子単で池田栄子が堂々３位に入賞した。

**第９回全国教職員選手権大会30歳女子単で優勝！**

昭和45年８月開催された第９回全国教職員選手権30歳女子単に於いて、鳥井治子が見事優勝した。

**第10回全国教職員選手権大会30歳女子単で２連覇！**

昭和46年８月開催された第10回全国教職員選手権30歳女子単に於いて 鳥井治子が見事優勝、２連覇を達成。

**第20回全日本実業団選手権大会女子複で優勝！**

昭和46年２月高松で開催された第20回全日本実業団選手権大会女子複の部で池田・篠山組が見事優勝を果たした。

**第15回全日本社会人選手権で兵庫勢活躍**

昭和47年５月四日市で開催された第15回全日本社会人選手権大会でも、兵庫県選手が大活躍で上位入賞を果たしている。30歳単で粟が３位、40歳複で尾崎・八木組が２位、女子単で柴山が３位、女子複で柴山・高坂組、高崎・石崎組が共に３位。

**第６回世界選手権大会に 柴山きよ子 日本チームの一員として出場、優勝**

昭和47年６月に行われた第６回世界選手権大会に、日本チームの一員として出場した柴山きよ子が日本チーム優勝に大きく貢献した。

**第22回全日本実業団選手権大会 女子団体で優勝！**

昭和47年７月千葉県茂原市で開催された、第22回全日本実業団選手権大会女子団体で、三菱電機伊丹チームが見事優勝の栄冠に輝いた。また、40歳複で尾崎・大平組、伊藤・小林組が３位入賞を果たした。

**第27回鹿児島国体 一般女子が、４位**

昭和47年10月の 第27回鹿児島国体 一般女子で、３位決定戦で香川県に惜敗したものの、見事４位に輝いた。メンバーは、福永久弐子・柴山きよ子・高崎弘子。

**第３回国際バドミントン競技神戸大会開催！**

昭和49年１月20日、神戸市立中央体育館に於いて日本選抜 対 ヨーロッパ選抜の第３回国際バドミントン神戸大会が開催された。超満員の観客を魅了し 堪能させた熱戦の連続で大盛会の大会であった。

**近畿総合選手権大会での活躍**

昭和46年１月の近畿総合選手権では、40歳以上単で尾崎が優勝、２位に八木。複で尾崎・八木組が優勝、２位に吉田・吉持組。女子複で池田・篠山組が２位。混合複で広瀬・竹内組が３位に入賞した。昭和46年１月の近畿教職員大会では、40歳単で吉持が３位、複でも長谷川・吉持組が３位入賞した。

昭和48年３月の近畿総合選手権では、女子単で尼崎が３位、30歳単では土井が優勝、友金が３位、同複でも土井・広瀬組が優勝。40単でも小林が優勝、２位に尼崎、３位に吉田と独占。同複でも吉田・小林組が優勝、２位に尾崎・ 大平組が入る等 年代別での活躍が目覚しい。

**第24回全日本実業団選手権大会40歳男子単・複で活躍**

昭和49年６月 松阪市で開催された全日本実業団選手権大会では、40歳単で小林が３位、同複で尾崎・大平組が２位に輝いた。

**昭和49年度 全日本社会人選手権大会女子単で３位**

昭和49年９月青森市で開催された全日本社会人選手権大会 女子単で高崎が３位に入賞した。昭和49年11月の近畿実業団選手権女子団体では、三菱電機伊丹が優勝。

**第24回全国高等学校総体女子単で３位**

昭和48年８月、四日市市で開催された第24回全国高等学校総合体育大会 女子単で桜井誠子（市立尼崎高校）が、見事３位に入賞した。

昭和49年11月の近畿高校選手権で、女子単の佐藤が３位、女子複で佐藤・雑賀組が２位になっている。このように、男子はプレーヤー人口が増加 したとはいえ、まだ技術面で全国的には低レベルであったが、女子は比較的順調に推移していて昭和48年以降圧倒的に強かった園田学園に対抗できる武庫川をはじめとする数校が出現し昭和50年への橋渡しとなったのは明るい話題であった。

中学校体育連盟では、昭和39年からバドミントンが採用され、昭和40年代に至って急激に学校数が多くなってきた。同時に競技力も上がり、特筆すべきは昭和48年８月栃木県宇都宮市で開催された昭和48年度全国中学校選抜選手権大会男子団体で住吉中学校と三田学園中学校が３位入賞を果たしたことである。

一方、学生界では、関学大の凋落と武庫川女子大の台頭が目立っている。

昭和49年５月の関西学生春季リーグ戦女子１部で武庫川女子大が優勝。秋季リーグでも武庫川女子大は連覇を果たしている。

同年９月の関西学生新人戦女子単で野崎が３位、同複でも野崎・川添組が３位。

同年10月の関西学生選手権女子単でも野崎は３位に入賞している。

# 第９節　昭和50年度～昭和59年度

## １．協会の動き

昭和50年を迎えると協会は創立20周年記念を行わなかったので急遽創立25周年記念式典を行うこととなり北理事長の大奮闘が始まった。すなわち創立当時の役員や協会発展に尽くした人々の発掘から始まって、式典の準備や、表彰者の選定に多忙な日々を送った。その甲斐あって県教育委員会からのゲストや当時の兵庫県体育協会長田村亨の出席を得た。また遠く関東からは初代理事長高倉や理事であった大圃氏も駆けつけ参加した。当日の内容は「創立25周年記念行事」の頁を参照されたい。

この年代を引っ張ったのは今井会長・北理事長のコンビによるもので協会役員も各分野でのバドミントンプレイの経験者が多く参加し始めているところが昭和40年代と異なるところといえる。勿論40年代も競技経験者も多かったがいずれにしてもバドミントンを始めてから日の浅い人達や、協会運営経験の浅いことはやむ得ないことではあったが、この人達が引き続き50年代を運営するところにこの年代の強みがあった。

その一つが県協会の運営管理のみならず、協会員が廣く日本協会の理事として活躍できる体制とそういう人々が育ってきたといえよう。すなわち北理事長は日本協会選手強化部門の専門委員を務め、審判部門・競技部門・指導部門へは若手理事の派遣などがあった。

その後、年を追う事に組織は強化され、各部門が独立して運営が行える方向に進み始めた。また昭和55年には創立30周年記念行事が行われた。（第２節　創立30周年記念行事を参照）。

この30年記念式典はその後の協会発展の大きな礎石になったと考えられる。すなわち多くの人達と交歓ができ、協会の存在が関係者に大きく浮かび上がり一層の発展を遂げることとなった。

国体の改革について触れておきたい。従来、国体の近畿地区大会は、各種目ごとにバラバラに開催されていたが、第37回国体近畿地区大会からミニ国体という形で全種目、同一県内、同一期間内で行われる事となり、昭和57年８月21日・22日両日、和歌山に於いてミニ国体が開催された。

組織も昭和58年に4000人の加盟協会員を数え、協会組織も４本部制を敷き、その他にアマチュア委員会や役員選考委員会、専門部会を設置するなど画期的な大変革で、これが今日の協会組織の基礎になっている。

すなわち北理事長の下に、平林弘嗣、神谷衛両副理事長を置き、さらに４本部制のそれぞれの長に運営本部長　瀬川欽也、競技本部長　境良治、指導本部長　仲山巖、強化本部長　上藤朝之が任命された。

## ２．創立 30 周年記念行事

この初和55年４月12日に開催された30周年記念式典は前述したようにその後の兵庫県協会発展に多大な影響を与えている。すなわち記念誌発行のために古い人達を探し出した北理事長の努力は兵庫県協会のあゆみをあらためて浮き彫りにして、創立当初の頃の人達の旧交を暖めさせ、しばらく途絶えていた過去と現在を結びつけ将来の発展に結びつく十分なイベントであった。内容は、特別表彰、特別功労賞、功労賞の受賞者併せて43名の多きを数え、優秀選手、団体の表彰は３名４団体、感謝状の贈呈は協力企業に送られた。これらの表彰式の後会場をレストランバーグに移して盛大に行われ県庁、市役所の来賓をはじめ、日本、近畿、その他の府県各協会の来賓、マスコミ、協力業者関係者等36名、兵庫県協会関係者105名、その他支援者３名総計144名が出席する大パーテイであった。

そして初の記念誌「30年のあゆみ」が発刊され、協会旗と所属連盟旗も制作された。

またその日の午前中は協会傘下７連盟の男女選抜選手や役員で構成したチームでリーグ戦を行い優勝を争ったり多彩な一日であった。

一方、２ヶ月後の６月21日22日の両日記念中学生大会が行われシングルス競技だけであったが男子77名、女子116名の選手が参加し前途に希望を抱かせた。

特大事業の一つは、兵庫県協会初の独自の海外遠征事業であった。30周年記念事業の一環としてジュニア選手の育成を目的として県下高校、中学から15名の選手を選抜し役員５名と共に台北、台中、香港へ派遣した。（詳細は海外遠征の項参照）

この30年記念式典はその後の協会発展の大きな礎石になったと考えられる。すなわち多くの人達と交歓ができ、協会の存在が関係者に大きく浮かび上がり一層の発展を遂げることとなった。

## ３. 国体少年の部で準優勝、及び主な競技戦績

協会組織が確固たるものとなり、協会の活躍も活発になると不思議に選手達の動きも活発となり随所に往年の栄光を取り戻す活躍が見られるようになった。

前後するがその筆頭は昭和58年第38回国体での少年男子の準優勝に集約される。久しく上位入賞が果たせなかった兵庫県にとってはそして少年の部として大殊勲であった。勿論他に個人選手として全日本選手権や全日本学生選手権、近畿総合選手権で優秀な記録を残した選手は多い。しかし国体としての快挙は久しぶりであった。関西・関東を股にかけて活躍し東日本、関東学生の単優勝をはじめ日中、日韓親善大会の出場等を果たした鵜木千加子、国体10回出場、県総合30才単10連覇の塩飽初、県総合一般男子単８回優勝の片岡正之この選手たちはみな昭和50年代に輝かしい記録を作った選手たちである。大記録は一朝一夕にして出来るものではない。ここに改めてこれらの選手に敬意を表したい。

そこでやはり話題は国体少年の部で準優勝した兵庫県チームの選手たちである。

第38回あかぎ国体は昭和58年10月15日から20日まで群馬県の各市で盛大に開催された。当年は兵庫県から少年男子と一般男子の２チームが参加した。桐生市民体育館で開催された少年男子チームは北中監督引率の佐藤　浩（尼崎市立尼崎高校）、松本泰典（尼崎市立尼崎高校）、村山喜洋（三田学園高校）の３選手であった。

１回戦対長崎県戦は問題なく佐藤・松本組の複も村山の単もストレート勝ち、２回戦の青森県戦では複が思わぬ敗戦となり単２勝という背水の重荷を背負いながらも村山、佐藤共にストレートで勝って２対１ながら準決勝戦へ進んだ。準決勝は一番相手としてはやり難い地元群馬県であった。

松本・佐藤組はよく粘りファイナルゲームまでもつれ込んだが粘り抜いて貴重な先制の点をもぎ取り、佐藤は疲れも見せず複に引き続き第１単に出場、これまた第３ゲームは13ポイントまで先行されながらも18－14と逆転し２－１と下して２勝目を挙げ決勝戦へと進んだ。兵庫県協会としては昭和27年第７回仙台国体女子の部で優勝以来の30年ぶりの決勝進出であった。

決勝戦はインターハイ優勝の川本・林組に複は敗れ単も非常に粘ったが力尽き敗れて熊本県チームに屈したが兵庫県としては大健闘であった。

**第４回日中バドミントン競技神戸大会を開催！**

昭和50年11月20日、神戸市立中央体育館に於いて、第４回日中バドミントン競技大会が開催された。兵庫県からは、佐藤真弓・雑賀富士子組が日本チームの一員として第１ダブルスに出場したが、０対２で敗れた。

**ワールドカップ’79神戸大会を開催！**

昭和54年１月13日神戸市立中央体育館に於いて、ワールドカップ’79神戸大会が開催された。 日本・イギリス・インドネシア３ヶ国の選手を集め、第１回ワールドカップ大会を開催し大成功裡であった。日本からは、徳田・高田・銭谷選手他、イギリスから、デリアン・ギルクス選手等が参加。

**第９回全国中学生バドミントン大会を神戸市で開催！**

昭和54年８月17日～19日、神戸市立中央体育館に於いて第９回全国中学生大会が開催された。兵庫県代表として、男女各２チームが出場したが、いずれも２回戦迄に敗退。

**ポートピア’81開催記念日中友好バドミントン大会を開催！**

昭和56年３月21日、22日の両日にわたり、神戸市立中央体育館に於いて、中国から家庭婦人、ジュニアを迎え、近畿各府県の家庭婦人・ジュニアが対戦した。試合は、中国チームが全勝、友好の内に終了した。

**第３回全日本家庭婦人大会神戸市で開催！地元で準優勝！！**

昭和56年７月28日・29日の両日、神戸市立

中央体育館に於いて、第３回全日本家庭婦人大会を開催。西宮クラブがよく健闘し、見事地元で準優勝に輝いた。

**第１回 ジャパンオープン ’82を開催！**

昭和57年１月14日～17日の４日間にわたり、西宮市・神戸市に於いて開催。予選を夙川学院増谷記念館・本戦を神戸市立中央体育館で行ったが、当日朝からの大雪にも拘わらず、中央体育館の周りは開館を待ちかねる観客の長蛇の列。超満員の観客で埋め尽くされた館内、世界のトッププレイヤーの一球一球にどよめく観客、興奮の坩堝と化した館内の熱気そのままに大盛会裡に終えた大会を、時のＩ．Ｂ．Ｆ．リー会長 は大絶賛で評し､毎年、神戸で開催して欲しいと言わしめたほどの大成功であった。

本大会は、スポンサー・ ヨネックス㈱初の賞金付国際大会として誕生、注目のワールドグランプリ大会であったが、第１回大会の成功でその後、永続と発展を遂げ、ヨネックスオープンジャパンバドミントン選手権大会として、2006年には第25回を数えるに至っており、五つ星大会の中でも人気のある大会として、世界各地より20ヶ国以上の国と地域から約300名ものトッププレイヤーが参加する大きな大会となっております。

一方、兵庫県協会としても本大会に備え５ヶ月前から三ノ宮に事務所を構え取り組んできた大会であり、この成功が県協会としても大きな自信 と なり、以後の協会運営を大きく飛躍させていくきっかけとなった 記念すべき大会でもあった。また、本大会の企画・ 運営を担当した瀬川が、57年度より正式に県協会役員として就任、以後県協会運営に大きく携わっていくことになるのも奇しき縁である。

**第10回日中バドミントン競技尼崎大会を開催！**

昭和59年９月23日、尼崎市立体育館に於いて、第10回日中バドミントン競技大会が開催された。兵庫県からは、頼 真弓、谷沢信子及び高校生の白井洋子、橋本 薫が日本チームの一員として出場した。

**昭和53年度全日本社会人選手権大会で活躍**

昭和53年８月大津市で開催された全日本社会人選手権40歳男子単で粟が準優勝、同複でも粟・山本組が準優勝。30女子複で的場・黒石組が３位と好成績を挙げた。

**第15回全日本教職員選手権大会で活躍**

昭和51年８月東京で開催された第15回全日本教職員選手権大会50歳男子単で、吉持節夫が３位、同複でも吉持・島谷組が３位。

**第16回全日本教職員選手権大会で活躍**

昭和52年８月山口県で開催された第16回全日本教職員選手権50歳男子単で吉持節夫は、昨年に引き続いての３位。

**第17回全日本教職員選手権大会50歳男子単で３年連続３位！**

昭和53年８月宮城県で開催された第17回全日本教職員選手権50歳男子単で吉持節夫は、３年連続３位に入賞、輝かしい成績を残されている。

**近畿教職員選手権大会での活躍**

昭和58年６月、開催された第16回近畿教職員選手権に於いて､女子チームが３位に入賞。メンバーは、長谷川、吉岡、福島 の３選手。

昭和59年１月、開催された第18回近畿教職員選手権（個人戦 ）に於いて、一般女子単で、桝谷が準優勝、同複で、桝谷・林組が３位。

昭和60年１月、開催された第19回近畿教職員選手権(個人戦)に於いて、一般女子単で桝谷が３位、同複で林･藤原組が準優勝、吉岡･福島組が３位。40歳男子単で西村が３位、同複で加藤・西村組が準優勝、50歳男子単で高山が準優勝と健闘。

**第１回全日本シニア選手権大会が新設・開催される！**

昭和59年10月27日～29日、埼玉県上尾市に於いて第１回全日本シニア選手権大会が開催された。30歳以上年代別男女の単・複及び混合複の種目別大会です。唯一、40歳男子単で友金利一が３位に入賞。

**近畿総合選手権大会での活躍**

昭和50年３月の近畿総合選手権では、成年単で土井が３位、壮年単で八木が優勝、２位に尾崎、３位に小林と上位を独占。

51年の近畿総合選手権では、30歳男子複で土井･広瀬が ２位、40歳男子単で八木が優勝、２位に小林、３位に吉田。同複でも八木・小林組が３位と年代別での活躍が続いている。

52年３月の近畿総合選手権では、一般女子複で川添・四宮組が優勝。成年男子単で豚座が優勝、３位に土井。同複３位に佐野・大野組。 壮年男子単で八木が優勝と活躍。

53年３月奈良県で開催された近畿総合選手権では、兵庫勢は各種目に於いて素晴らしい成績を残している。一般女子単で３位に広瀬、同複では川添・四宮組が優勝。成年男子単で豚座が３位、同複で土井・豚座組が優勝。壮年男子に於いても単で八木が優勝、同複で吉田・尾崎組が３位に入賞する等正に男子は近畿を席巻する勢いであった。

55年３月開催された近畿総合選手権では、兵庫勢は年代別に於いて好成績を挙げた。成年男子単で、塩飽が優勝、豚座が２位。同複で、塩飽・豚座組が優勝。壮年男子単で、粟が優勝、佐々木が３位。同複で、佐々木・松本組が準優勝、神吉・本田組が３位。と、男子成年・壮年を制覇。

56年３月神戸市立中央体育館で開催された近畿総合選手権でも昨年に続き、男子成年・壮年で好成績を挙げた。成年男子単で塩飽が優勝、森田が２位。同複で塩飽・豚座組が優勝、森田・今井組が準優勝。壮年男子単で、粟が準優勝。

57年３月開催された近畿総合選手権では、30歳男子単で塩飽が準優勝、同複で豚座・塩飽組が準優勝。40歳男子単で、粟が優勝、佐々木が３位。混合複で高橋・頼組が３位と年代別で好成績を挙げた。

58年３月開催された近畿総合選手権では、30歳男子単で豚座が準優勝、塩飽が３位、同複で塩飽・豚座組が３位、40歳男子単で友金が優勝、粟が２位、同複で石原・浜田組が優勝、混合複で平松・巽組が優勝と素晴らしい成績であった。

59年３月開催された近畿総合選手権では、30歳男子単で塩飽が３位、40歳男子単で友金が準優勝、宝来が３位、同複で石原・浜田組が優勝、友金・ 渡辺組が準優勝。混合複で、高瀬・頼組が３位。

60年３月開催された近畿総合選手権では、30歳男子複で塩飽・平松組が優勝。40歳男子単で平野が優勝、同複で石原・浜田組が準優勝。40歳女子複で小林・浜田組が３位。混合複で高瀬・頼 組が優勝、直野・近葉組が３位。

**第25回 全日本実業団選手権大会で活躍**

昭和50年７月高岡市で開催された全日本実業団選手権で男子40歳単で３位に小林同複で尾崎・大平組が２位、吉田・山田組が３位に入賞。

**近畿実業団選手権大会での活躍**

昭和50年11月の近畿実業団選手権女子団体で三菱電機伊丹が優勝、神戸製鋼尼崎が３位に入賞。

52年11月の近畿実業団選手権女子団体で、住友金属および神戸製鋼高砂Ａが３位に入賞。

53年11月の近畿実業団選手権女子団体で、住友金属が準優勝、男子団体で、新日鐵広畑が３位に入賞。

54年11月の近畿実業団選手権女子団体で、住友金属 が昨年に引き続き準優勝。

58年10月の第32回近畿実業団選手権女子団体で三菱電機伊丹が３位入賞。

59年11月の第33回近畿実業団選手権女子団体で住友金属尼崎が準優勝。

**家庭婦人連盟の、レベル向上のための講習会**

家庭婦人連盟では、51年６月と10月の２回に分けて、所属クラブ員をあつめてのコーチイング・ スクールや同年８月には相沢マチ子さんを講師に招いての“ 相沢マチ子とビューティフル・ バドミントン”を開催するなど会員のレベル向上に努めた。

55年２月、伊藤基記先生を講師にお迎えし、約80名の家庭婦人を対象に基礎トレーニング、技術講習会を開催した。

**近畿家庭婦人大会での活躍**

昭和54年１月、第１回近畿家庭婦人大会が神戸市立中央体育館で開催され兵庫県は団体トーナメント戦に於いて、姫路クラブが優勝、西宮クラブが２位。

因みに、ベスト８に芦屋クラブ、川西市連が入っている。

55年１月、第２回近畿家庭婦人大会団体戦に於いて、西宮クラブが３位に入賞。

56年６月、第３回近畿家庭婦人大会団体戦に於いて、西宮クラブが準優勝。

58年３月、第５回近畿家庭婦人大会団体戦に於いて、西宮クラブが３位。

59年３月、第６回近畿家庭婦人大会団体戦に於いて、西宮クラブが優勝、伊丹緑ヶ丘チームが準優勝の素晴らしい成績を挙げた。

60年３月、神戸市立中央体育館で開催された第７回近畿家庭婦人大会団体戦に於いて、西宮クラブが３位。

**第１回全日本家庭婦人大会（都道府県対抗）兵庫県代表チーム第３位。**

昭和58年８月開催された第１回都道府県対抗全日本家庭婦人大会で、兵庫県代表チームは見事、第３位に輝いた。

**第２回全日本家庭婦人大会（都道府県対抗）兵庫県代表チーム昨年に引き続き、第３位。**

昭和59年８月開催された第２回都道府県対抗全日本家庭婦人大会で、兵庫県代表チームは見事、昨年に引き続き、第３位に輝いた。

**関西学生選手権・西日本学生選手権大会での活躍**

関西学生界では、昨年に引き続き昭和50年５月に春季リーグ、12月の秋季リーグ、翌51年５月の春季リーグ、12月の秋季リーグ、52年５月の春季リーグ戦と武庫川女子大の１部連覇が続いていたが、同年秋季リーグで優勝を逸し、以後覇権を取り戻せないでいる。

昭和50年６月の西日本学生選手権女子単で野崎が３位。

昭和50年７月の関西学生選手権女子団体で武庫川女子大が優勝。

昭和50年８月の関西学生新人戦女子複で四宮・宮武組が３位に入っている。

昭和50年11月奈良県で開催された全日本学生選手権女子団体で武庫川女子大が、５位に入ったことは兵庫学生にとっては久方振りの明るいニュースであった。

51年７月の関西学生選手権女子複では、川添・四宮が３位入賞を果たしている。

53年７月の第18回西日本学生選手権女子団体で武庫川女子大が２位。

54年７月の第19回西日本学生選手権女子団体で武庫川女子大が２位。女子複に網家・井口組が３位入賞。

54年６月の第29回関西学生選手権男子単で安田が３位、女子複で網家・井口組が３位入賞を果たしている。

55年７月の西日本学生選手権女子団体で武庫川女子大が２位、女子複で網家・井口組が３位入賞。同年８月の関西学生新人戦女子複で南・水口組が３位入賞。

56年７月の第21回西日本学生選手権女子団体で武庫川女子大が２位。

57年６月の第22回西日本学生選手権女子複で中村・村松組が３位入賞を果たした。

59年８月の関西学生新人戦男子単で植野が準優勝。

**第26回全国高校総体女子複で準優勝！**

昭和50年８月水戸市で開催された第26回全国高校総体女子複で佐藤・雑賀組（園田学園高校）が見事、準優勝の快挙を成し遂げた。

**第30回全国高校総体で、園田学園高校勢が大活躍！**

昭和54年８月滋賀県の大津市で開催された第30回全国高校総体で、園田学園高校勢が大活躍。女子団体では、準決勝で新潟青陵に１対２と惜しくも敗れたものの見事３位。女子単で原田が準優勝、同複でも原田・河原組は３位の輝かしい成績であった。原田は、本成績により全日本代表として韓国へ遠征した。

**第33回全国高校総体男子団体で、市立尼崎高校が３位！**

昭和57年８月加世田市で開催された第33回全国高校総体男子団体で市立尼崎高校が準決勝で石川県の金沢市工高校に惜敗したものの見事、３位に輝いた。

**第１回オールジャパンジュニア大会で大活躍！**

昭和57年12月14日～19日東京で開催された第１回オールジャパンジュニア大会で男子単で佐藤が３位、男子複で佐藤・松本組が３位、女子単で小泉が３位と見事な成績を挙げた。大会後、３名は日本ジュニアチームの一員として、ヨーロッパ遠征に参加した。

**第34回全国高校総体で、大活躍！**

昭和58年８月豊橋市で開催の第34回全国高校総体、男子単で佐藤（市立尼崎高校）が３位。女子単で小泉（園田学園高校）が、準優勝の栄冠を勝ち得た。

**近畿高校選手権大会での活躍**

昭和52年11月の近畿高校選手権女子複で石田・平井組が２位に輝いた。

53年11月の第25回近畿高校選手権女子単で原田が２位、同複でも原田・河原組が２位に輝いた。

54年11月の第26回近畿高校選手権女子複で水上・丸山組と河原・加藤組が 3位。

55年11月の第27回近畿高校選手権女子単では、谷沢、谷口がともに３位。

56年11月の第28回近畿高校選手権女子単でも小泉が３位の成績を残している。

57年11月の第29回近畿高校選手権では、男子単で佐藤が準優勝、松本が３位。女子単で小泉が準優勝、同複でも小泉・川端が準優勝の好成績であった。

58年11月の第30回近畿高校選手権では、女子単で森園が３位、同複で池田・中浜組が３位に輝いた。

58年12月に開催された第12回全国高校選抜近畿地区予選女子団体で園田学園高校が優勝。

59年11月の第31回近畿高校選手権では、男子複で木村・東畑組が３位、女子単で尾亀が準優勝、同複で王・尾亀組が準優勝、片桐・福林組が３位の好成績であった。

**近畿中学校総合体育大会での活躍**

昭和50年８月の近畿中学総体で、三田学園中学校が準優勝に輝いている。

昭和51年８月滋賀県で開催された、第25回近畿中学総体では、男子団体で三田学園中学校、女子団体では立花中学校が３位。

昭和52年８月の第26回近畿中学総体でも、三田学園中学校、立花中学校は３位に入賞するなど競技力向上に向けての対策も着実に成果が上がってきた。

昭和55年８月近畿中学総体男子単で、佐藤が３位、女子複で小泉・川端組が準優勝、中林・田中組が３位と好成績を挙げた。

昭和56年８月、第30回近畿中学総体男子団体で住吉中学校が優勝、女子団体でも啓明中学校が３位。男子単で中川が準優勝、女子単で池田が準優勝、森園が３位、女子複で沖潮・伊藤組が準優勝と素晴らしい成績を挙げた。

昭和57年８月、第31回近畿中学総体女子団体で園田学園中学校が３位、男子複で木村・吉谷組が３位、女子単で伊藤が優勝、女子複で王・尾亀組が優勝、新納・久世が３位と昨年に引きつづいての素晴らしい成績であった。

昭和58年８月、第32回近畿中学総体女子団体で 加古川中部中学校が優勝、男子単で上田が３位、同複で丸山・大西組が優勝、城ケ崎・小泉組が３位。女子単で増子が準優勝、安田が３位、同複で大村・小松組が３位と昨年にもまして素晴らしい成績であった。

昭和59年７月、第33回近畿中学総体女子団体で加古川中部中学校が昨年に続き、優勝男子単で梅田３位、女子単で中釜準優勝。

**中学校バドミントン部顧問の先生を対象に指導者講習会を開催**

昭和54年12月15日～16日の２日間にわたり、佐藤先生、小島一平氏を講師にお迎えして、中体連関係のバドミントン部顧問の先生を対象に 指導者講習会を開催した。

約60名の参加者を集め好評であった。

**昭和58年８月29日台北中山国民中学校との友好親善試合**

中華民国台湾省台北市から、団長以下８名（選手５名）が来日、園田学園中学体育館に於いて、兵庫県下の中学生と親善試合を行った。

# 第10節　昭和60年度～昭和63年度

## １．協会の動き

60年度初めにあたり、兵庫県バドミントン協会は今後５年間の協会方針を打ち出した。

『５ヶ年計画“兵庫ふるさと論”の展開』

（北 理事長）

今後５ヶ年の間に、協会に密着した人材の活用､蓄積､発掘をしていきたい。兵庫で生まれ育った選手が、兵庫で活躍し役に立ってくれるような魅力ある｢兵庫ふるさと｣作りをしていきたい。

１．人材の活用
指導者の育成に尽きる。指導本部の活動方針にいれて実施していきたい。

２．人材の蓄積
選手の県外流出を防ぎ、兵庫県の中に定着させていかねばならない。その為に､高校･大学・企業と一貫した受け入れ体制の確立を図り、兵庫バドミントン界を魅力あるものにしていかねばならない。

３．人材の発掘
大会の成績だけで全てを図るのではなく、将来的に有望な、伸びていきそうな選手を発掘し、磨いて(強化)いきたい。

４．本部、各本部長より其々の本部の基本方針が出された。

運営本部基本方針(瀬川 運営本部長)
１．兵庫県バドミントン協会広報の継続発刊(４回／年)と、内容の充実
２．公認指導員制度の発足
３.一括後援制度の実施
４.一括広告制度の実施
５．賛助会組織の確立のための諸準備

競技会本部基本方針(境 競技会本部長)
１．各種大会等の要項整備
２．各種大会(県協会主催、各連盟及び県外大会)の記録整備
３．公認審判員資格取得の為の、定期的な審判講習会の開催
４．体育館リスト、競技備品リストの作成

指導本部基本方針(仲山指導本部長)
１．公認指導員制度発足のための運営本部との連携
２．学校訪問・指導の運営本部との連携
３．各地域、各社会体育への指導員の派遣
４．ジュニア指導の推進強化
＜中体連・高体連との連携により＞
５．指導者のための講習会の開催

強化本部基本方針(神谷強化本部長)
１．国体選手の強化
２．63年インターハイに向けての強化
３．今年10月のインカレに向けての強化
４．各連盟有望選手の強化
成績重視だけでなく、将来を見越して素質のある有望な人材の発掘をし、強化をしていきたい。

県協会として、さし当っては本年10月13日～20日に開催される、第36回全日本学生バドミントン選手権大会(インカレ)の開催準備、大会運営に全力を尽くすこととなった。

そして、63年開催の第39回全国高等学校バドミントン選手権大会の開催に向けて準備と、併せて出場予定選手の強化をしていくことが、当面の最大の課題となった。

兵庫県バドミントン界初のバドミントン留学が、４月７日中国政府からの正式回答を受け決定。甲南大学を卒業した玉井　隆が昭和61年４月から２年間、北京体育学院(大学院課程)に入学、世界トップの技術の習得に大きな期待が寄せられた。(結果的には、３年間留学)

日本バドミントン界では、バドミントンが1988年ソウルオリンピックのデモンストレーション競技に採用、1992年の夏季大会にオリンピック正式種目として採用が決定した大きな朗報があった。

## ２．63 全国高校総体バドミントン大会の開催

62年３月、63全国高校総体バドミントン大会のメイン会場となる 宝塚市立総合体育館が完成。７月10日、63総体バドミントン大会宝塚市実行委員会設立総会が開催され、以後関係者の大変な御尽力で開催準備が進められ、63年３月

24日～27日の第16回全国高等学校選抜大会が競技運営のリハーサルとして開催された。選抜大会を成功裡に終え、４月以降は本番の全国高校総体に向け一段とピッチを上げ、具体的な開催準備に忙殺されながら、８月３日の開会式を迎えた。

開会式を無事終え、夜の記念レセプション、翌４日からの学校対抗戦～８日の個人戦決勝戦までの488試合を無事、滞りなく終えることが出来た。一大イベントを事故もなく大成功裡に終える事が出来た裏には、宝塚市の植松生夫主幹、前川 章主査そして高体連の桝谷美智子教諭のお三方の一言では語りつくせない大変な御尽力があったこと を忘れてはならない。

参考までに､会場について記載しておきたい。宝塚市立総合体育館(14面)､宝塚北高等学校(６面)、三和銀行体育館(４面)であった。

**第16回全国高等学校選抜選手権大会開催！**
**女子複で３位！**

昭和63年３月24日～27日、宝塚市立スポーツセンター総合体育館に於いて、開催された第16回全国高校選抜選手権大会女子複吉田・小泉組(園田学園高)が、見事３位に入賞。

**第39回全国高等学校選手権大会開催！**
**女子単・複で３位！**

昭和63年８月３日～８日、宝塚市立スポーツセンター総合体育館および三和銀行体育館に於いて、開催された全国高校総体、第39回全国高校選手権大会女子単で小泉(園田学園高校)が３位。同複で、吉田・小泉組(園田学園高校)が ３位 と単複とも入賞。

なお、女子団体で園田学園高校、夙川学院高校がベスト８。男子団体で市立尼崎高校がベスト16であった。

## ３．主要な戦績と主要事業

**①高校生男女を、中国研修合宿に派遣**

昭和60年７月29日～８月10日、中国福建省漳州市で行われた(財)日本バドミントン協会主催の研州合宿に､平井大三(加古川西高校)、上野千春(園田学園高校)の二人を派遣し、世界トップの技術と、中国式トレーニングを実体験させた。

**②兵庫県バドミントンクリニック開催**

昭和61年２月２日(日)10時～17時、夙川学院高等学校増谷記念体育館に於いて開催。

招待選手(講師)

スイー・ユー
('85グランプリ・ファイナル２位、
'86台湾オープン１位)

ダニー・ゴー
(元、マレーシアチャンピオン。
現在スイー・ユーのマネージャー)

県内出場選手

頼、原田(以上、園学クラブ)、玉井(甲南大学)、福林(園田学園高校)、上田、大西、大村、長井(以上、東播工業高校)

午前中、県下の選手との親善試合、午後バドミントンクリニックを行った。

**③中国福建省青少年羽毛球訪日代表団との親善試合**

昭和61年２月11日(祝)10時～16時、園田学園高等学校体育館に於いて開催。福建省から団長以下、16名来日(選手10名)。県下の選手との親善試合を行った。

**④第２回兵庫県バドミントンクリニック開催**

昭和61年８月14日、夙川学院高等学校増谷記念体育館に於いて、スイー・ユー選手を講師に招いて、技術講習会を開催した。

**⑤高校生男女を、中国研修合宿に派遣**

昭和61年８月19日～30日、中国福建省で行われた(財)日本バドミントン協会主催の研修合宿に梅田哲治(加古川西高校)、伊藤真由美(夙川学院高校)の二人を派遣し、世界トップの中国式トレーニングを実体験させた。

**⑥ＹＭＣＡ100年祭式典盛大に挙行**

昭和61年10月４日、ＹＭＣＡ100年祭式典が盛大に行われた。県協会から、北 理事長、平林副理事長の二人が出席。

**⑦㈶日本バドミントン協会創設40周年記念式典**

昭和62年２月21日、東京において、40周年記念式典が盛大に行われ、北 理事長が出席。

**⑧全日本ジュニア強化合宿に派遣**

昭和62年２月15日～21日、上尾市で開催された(財)日本バドミントン協会主催の、全日本ジュニア選手強化合宿に、男女５名を派遣。参加者は、男子が井上、北原(三田学園高校)。女子が伊藤､清水(夙川高校)､小泉(園田学園高校)。

**⑨台湾チーム来日、親善大会を開催**

昭和62年８月９日～17日、兵庫県立総合体育館及び宝塚市立総合体育館に於いて、中華民国羽球協会副総幹事頼先生を団長とする御一行で、内訳は 台湾省立西螺高級農工職業学校８人、雲林懸立西螺国民中学校８人、台北市体育専科学校(女子)２人、雲林懸羽球代表隊(一般)10人の合計28人。対戦選手として、近畿各府県にも呼びかけ、兵庫県高校選抜・学生選抜、奈良県正強高校、京都府中・高校選抜、大阪体育大学生が参加し親善大会を開催、親交を暖めた。宿舎は、兵庫県立総合体育館。歓迎会を、８月10日宝塚グランドホテル、送別会は、16日に県立総合体育館食堂に於いて開催した。

**⑧ヨネックス株式会社創立40周年記念祝賀会**

昭和62年12月11日、東京赤坂プリンスホテルに於いて、米山社長の藍綬褒章受章と創立40周年を記念して祝賀会が開催され、県協会を代表して北理事長が出席した。

**⑩昭和63年４月１日付けを以って、兵庫県体育協会が、財団法人となった。**

法人化に必要な基金として、兵庫県バドミントン協会より、90万円を既に昨年度納入した。(一律30万円＋登録人員比配分額60万円=90万円)

**⑪小泉選手、世界ジュニア選手権大会に出場**

昭和63年11月、英国ロンドンで開催される世界ジュニア選手権大会に出場する日本選手団(男女各４名)の一員に、小泉(園田学園高校)が選出され、10月28日(～11月９日)出発した。

**⑫兵庫県バドミントン公認指導員制度発足**

真に正しいバドミントンの指導が出来る指導者を養成することを目的として、兵庫県バドミントン協会独自の公認指導員制度を、昭和62年４月１日付で発足させ、第１回資格審査講習会を開催した。

平成元年３月４日・５日の両日にわたり、夙川学院高等学校増谷記念館に、受講者18名(今回は、次回以降の講師も養成する目的で、公認審判員資格１級・２級取得者で、県協会役員に限定した)を集めて、専門講義・小中学生指導法・高校生指導法・指導法一般・ハイレベル指導法・スポーツ医学・スポーツ生理学の、各分野にわたり、其々県外より専門講師を招聘して講義して頂いた。

なお、受講者18名全員が合格し、認定された。

**第12回日中バドミントン競技神戸大会を開催！**

昭和62年６月19日、神戸市立中央体育館に於いて、第12回日中バドミントン競技神戸大会を開催。

中国選手は、男子６名、女子４名が来日。日本選手は、男子６名(西山博司、井上哲章、松野修二、松浦進二、柳谷辰哉、江藤裕樹)、女子６名(北田スミ子､小泉陽子､陣内貴美子、北本久美子、小池由扶子、田島志乃)。兵庫県選手は、女子２名(荻生美奈子、大村和代)が対戦しました。成績は、日本２－４中国。兵庫選抜０－２中国でした。

入場者は、1446名(有料1199名、招待133名、役員・補助員114名)でした。

**全日本シニア選手権大会で活躍**

昭和60年10月26日～28日、埼玉県上尾市で開催された第２回全日本シニア選手権大会40歳男子単で、友金利一が、準優勝と健闘。

昭和63年11月３日～６日、坂出市で開催された第５回全日本シニア選手権大会40歳男子単で、山路(ＹＭＣＡ)が、３位。50歳女子複で、兼塚・藤本(西播クラブ)が、３位。

**国民体育大会近畿地区大会、本国体で活躍**

昭和62年８月29日～30日、神戸市立中央体育館で開催された第42回国体、近畿地区大会に於いて、成年女子が２位となり、本国体出場を決めた。出場者は、白井、荻生、大村(三菱電機伊丹)。少年男子は、４位、少年女子は、３位と、残念ながら近畿を突破出来ず。

なお、同年10月26日～29日、沖縄県糸満市で開催された第42回国体では、成年男子・成年女子とも振るわず敗退。

昭和63年８月27日～28日、住友金属和歌山体育館で開催された第43回国体、近畿地区大会に於いて、少年女子が２位となり、本国体出場権を獲得した。出場者は、吉田・小泉(以上、園田学園高)、井上(夙川学院高)。

なお、少年男子は、４位。成年男子は、５位と奮わず。

昭和63年10月16日～19日、京都府長岡京市西山公園体育館で開催された第43回国体に出場した少年女子は、準々決勝で宮城県に敗

れたもののベスト８と久しぶりの５位入賞。出場者は、吉田悦子(園田学園高校)、小泉友紀(園田学園高校)、井上ひろ子(夙川学院高校)、監督　川原﨑　敏でした。なお、成年女子は、３回戦で静岡県に敗れベスト16。

**近畿総合選手権大会で好成績**

昭和60年10月５日～６日の両日、神戸市立中央体育館で開催された近畿総合選手権大会年代別で兵庫勢が大活躍。30歳男子単で、塩飽(新日鐵広畑)が、優勝。同複でも、塩飽・平松組(新日鐵広畑)が優勝、高原・安房田組(神戸市役所)が２位。30歳女子複で、工藤・坂口組(西宮クラブ)が優勝。40歳男子単で、平野(垂水クラブ)が優勝。同複で、石原・浜田組(姫路クラブ)が、２位。混合複で、高瀬・頼組(園学クラブ)が優勝。

昭和61年10月４日～５日の両日、神戸市立中央体育館で開催された近畿総合選手権大会30歳男子単で塩飽　初(新日鐵広畑)が優勝。40歳男子単で、友金利一(神鋼神戸)が準優勝。

昭和62年10月10日～11日の両日、和歌山市立体育館で開催された近畿総合選手権大会30歳男子単で、藤原(姫路クラブ)が３位。40歳男子単で、山路(ＹＭＣＡ)が優勝、中川(川重播州)が準優勝。同複で、豚座(ウイングス)・中村(三菱電線)組が３位。50歳男子単で、佐々木(三菱重工神戸)が優勝と、好成績であった。

昭和63年10月１日～２日の両日、滋賀県立体育館で開催された第37回近畿総合選手権大会で、兵庫県勢は、各種目で好成績を残した。

一般男子単で、佐藤(園学クラブ)が３位。30歳男子単で、藤原(姫路クラブ)が準優勝。40歳男子単で、山路(ＹＭＣＡ)が準優勝、平野(垂水クラブ)が３位。同複で、豚座(ウイングス)・中村(三菱電線)組が準優勝、福永・山本組(川重神戸)が３位。

50歳男子単で、佐々木(三菱重工神戸)が優勝、３位に中西(三木シャトル)。

**近畿実業団選手権大会で活躍**

昭和60年11月16日～17日、滋賀県大津市で開催された第34回近畿実業団選手権大会男子、新日鐵広畑が３位。女子三菱電機神戸が３位。

昭和61年11月15日～16日、奈良県田原本町立体育館で開催された第35回近畿実業団選手権大会男子新日鐵広畑が３位。

昭和62年11月14日～15日、宝塚市立総合体育館で開催された第36回近畿実業団選手権大会男子新日鐵広畑が準優勝。女子三菱電機伊丹が見事、優勝。

昭和63年10月29日～30日、大阪市立東淀川体育館で開催された第37回近畿実業団選手権大会で、男子大和製衡が３位、女子三菱電機伊丹が昨年に引き続き優勝。

**近畿教職員選手権大会で活躍**

昭和61年１月15日、大阪市東淀川体育館で開催された第20回近畿教職員選手権大会一般女子複で、吉岡(青陽東養護)・福島(横尾小)組が３位。50歳男子単で、高山(兵庫工高)が見事優勝。

昭和62年１月15日、大阪市東淀川体育館で開催された第21回近畿教職員選手権大会30歳男子単で、赤松 茂(加古川西高校)が準優勝。

昭和63年１月15日、大阪市東淀川体育館で開催された第22回近畿教職員選手権大会50歳男子単で、高山道喜(兵庫工業高校)が準優勝。

昭和63年６月12日、夙川学院高校増谷記念館に於いて開催された近畿教職員大会(団体)に於いて、男子団体・女子団体ともに、選抜チーム兵庫Ａが３位と健闘した。

平成元年年１月15日、大阪市東淀川体育館で開催された第23回近畿教職員選手権大会30歳男子単で、黒木(平岡南中学校)が優勝、栗岡(加古川北高校)が３位。40歳男子複で、西村・加藤組(出石高校・長田高校)が準優勝。50歳男子単で、高山(兵庫工業高校)が優勝。同複も、高山・斉藤組(兵庫工業高校)が優勝した。

**近畿家庭婦人大会で活躍**

昭和62年３月25日、京都府で開催された第９回近畿家庭婦人大会に於いて、西宮クラブが３位。

昭和63年３月20日、奈良県で開催された第10回近畿家庭婦人大会に於いて、西宮クラブが優勝。

平成元年３月26日、和歌山市で開催された第11回近畿家庭婦人大会に於いて、西宮クラブが準優勝。

**第５回全日本家庭婦人大会で、兵庫県チーム第３位！**

昭和62年７月23日～24日、京都府長岡京

市西山公園体育館および向日市民体育館で開催された。

第５回全日本家庭婦人大会で、兵庫県チームが大活躍、第３位に入賞。出場者は、監督安田、選手は、宿里、入口、河原、岸、西川、中西、的場、池田、小間でした。

**兵庫県青年大会の活躍**

昭和60年９月15日、社町体育館で開催された第35回青年大会で、三木市が優勝。２位が加東郡、３位に氷上郡・西脇市であった。

昭和61年９月14日、社町体育館で開催された第36回青年大会で、西脇市が優勝。２位が三木市、３位に加西市・宍粟郡であった。

昭和62年９月13日、社町体育館で開催された第37回青年大会で、龍野市が優勝。２位が西脇市、３位に氷上郡・津名郡であった。

昭和63年９月11日、社町体育館で開催された第38回青年大会で、三木市が優勝。２位が姫路市、３位に多紀郡・揖保郡であった。

**第１回近畿小学生バドミントン競技会開催される！**

近畿小学生連盟が結成されるまで、近畿バドミントン協会指導委員会が主管することで、第１回大会が、昭和63年12月４日（日）奈良県大和高田市立総合体育館に近畿６府県より男子11チーム、女子12チーム、合計218名の選手を集め盛大に開催された。兵庫県からは、男女各９名づつ選抜チームとして出場、良く健闘したが順々決勝で敗退した。

**近畿中学校総合体育大会の活躍**

昭和60年８月８日～９日、奈良県田原本町中央体育館に於いて開催された、第34回近畿中学校総合体育大会女子団体で、中部中学校・平岡南中学校が３位。女子複で、三浦・吉田組（中部中学校）が優勝。男子複で、田代・三宅組（啓明中学校）が優勝、中田・陣内組（平岡中学校）が準優勝と素晴らしい成績を挙げた。

**昭和60年度　全国中学校選抜選手権大会**
**女子複で３位**

昭和60年８月22日～24日、北海道登別市で開催された、第15回全国中学校選抜選手権大会で、女子複に出場した、吉田・三浦組（中部中学校）が見事３位に入賞。男子複の、田代・三宅組（啓明中学校）はベスト８。

昭和61年８月８日～９日、和歌山県海南市総合体育館・海南高校 に於いて開催された、第35回近畿中学校総合体育大会男子団体で、平岡中学校が３位、女子団体で、中部中学校が準優勝、園田中学校が３位。女子単で、小泉（園田学園中学校）・関戸（平岡南中学校）がともに３位、同複で、川田・山蒲（中部中学校）が３位と健闘した。

**昭和61年度　全国中学校選抜選手権大会**
**女子単で３位**

昭和61年８月22日～24日、栃木県真岡市で開催された第16回全国中学校選抜選手権大会で、女子単に出場した、小泉（園田学園高校）が見事３位に入賞。

昭和62年８月７日～８日、京都府長岡京市立西山運動公園体育館に於いて開催された、第36回近畿中学校総合体育大会で、女子複藤本・福富（啓明中学校）が 準優勝と健闘し、愛知県で開催された、第17回全国中学校選抜大会に出場したが１回戦敗退。

昭和63年８月９日～10日、大阪府臨海スポーツセンターに於いて開催された、第37回近畿中学校総合体育大会男子単で、藤井（宝殿中学校）が準優勝。女子単で奥本（平岡南中学校）が３位。藤井は、岩手県で開催された第18回全国中学校選抜大会に出場したが、２回戦敗退。

**近畿高等学校選手権大会の活躍**

昭和60年11月22日～24日、京都市立体育館で開催された第32回近畿高校選手権大会男子複で、北原・平井組（加古川西高校）が準優勝。女子単で、福林（園田学園高校）が準優勝、大村・長井（共に夙川学院高校）が、３位。同複で、大村・長井組が優勝、上野・福林組が３位と兵庫勢が大活躍。

昭和60年12月27日～29日、奈良市立中央体育館他で開催された第14回全国高校選抜大会近畿地区予選会に於いて、男子団体は、加古川西高校が３位。女子団体は、夙川高校が初めての優勝。この結果、夙川学院高校は、３月26日から沖縄県で開催される全国大会の出場権を獲得。

**第14回全国高等学校選抜選手権大会**
**女子複で３位**

昭和60年３月26日～28日、沖縄県那覇市奥武山体育館で開催された第14回全国高校選抜選手権大会女子複で、大村・長井組（夙川学院高校）が３位入賞。

**第37回全国高等学校選手権大会**
**女子複で準優勝！**

昭和61年８月、下関市で開催された第37回全国高校総体選手権大会女子複で長井・大村組(夙川学院高校)が決勝まで勝ち進んだが、熊本中央女子高校の安達・渡辺に０－２で敗れたものの、準優勝と素晴らしい成績であった。

昭和61年11月14日～16日、兵庫県立文化体育館・神戸市立中央体育館で開催された第33回近畿高校選手権大会女子複で、伊藤・清水組(夙川学院高校)が３位入賞。

昭和62年11月27日～29日、大阪市立千島体育館他で開催された第34回近畿高校選手権大会女子複で、吉田・小泉組(園田学園高校)が３位入賞。

昭和63年９月23日、川崎製鉄芦屋体育館で開催された 全日本ジュニア選手権大会近畿予選会で女子複に出場の、小泉・安原組(園田学園高校)が見事優勝し、本大会への出場権を獲得した。

**第７回全日本ジュニア選手権大会女子複で３位**

昭和63年11月12日～13日、群馬県上尾市で開催された第７回全日本ジュニア選手権大会女子複で、小泉・安原組(園田学園高校)が見事３位入賞。

昭和63年11月18日～20日、奈良市中央体育館他で開催された第35回近畿高校選手権大会で女子単に出場の、安原(園田学園高校)が３位。同複の、小泉・安原組(園田学園高校)が準優勝、長谷･竹下(夙川学院高校)が３位。

昭和63年12月25日、滋賀県立体育館で開催された全国高校選抜近畿予選会で、男子市立尼崎高校が３位、女子園田学園高校が優勝した。園田学園高校は、全国大会出場権を獲得した。

平成元年１月15日開催の個人第２代表決定戦で、小泉(園田学園高校)が全国大会出場権を獲得。

**第17回全国高等学校選抜選手権大会女子複で３位**

平成元年３月25日～27日、宇都宮市で開催された第17回全国高等学校選抜選手権大会女子単で出場の、小泉(園田学園高校)が見事３位に入賞。

**第36回全日本学生選手権大会開催！**

昭和60年10月13日～20日、西宮市に新築間もない兵庫県立総合体育館で第36回秩父宮妃杯争奪全日本学生選手権大会が開催された。

兵庫県協会は、主管県として全力を上げて大会運営に取り組んだものの、学生(選手)のマナーの悪さに、大会初日早々から体育館館長に呼び出され、大会を中止して引き上げるよう申し渡された。原因となった、通路の汚れを洗剤を使っての洗浄､トイレの洗浄等々、役員総出で対処した上で、更に、二日目以後、学生をしっかり指導するとの念書を提出し、やっと大会続行の許可を頂いた前代未聞の誠に苦い体験をした全国大会となった。また、競技マナーの悪さ、ルール無視等々トップ選手の傍若無人の振る舞いにも振り回され、審判長を引き受けて頂いた花房ふさ子(滋賀県)先生には筆舌に尽くせぬ大変な御尽力を頂きました。兵庫県協会として感謝で一杯の気持です。記念誌に掲載することを躊躇しましたが、年月が経過した現在でも一向に改善されない現状に鑑み敢えて、記憶に留め置きたく掲載することとした。

**関西学生新人戦・関西学生リーグ戦での活躍**

昭和60年11月、大阪府臨海スポーツセンター等で開催された関西学生新人戦に於いて女子単で、山本(武庫川女子大)が３位。同複で、俵･中浜組(武庫川女子大)が３位と健闘。

昭和61年５月、大阪府臨海スポーツセンター等で開催された関西学生春季リーグ戦女子１部で、武庫川女子大が３位。

昭和61年11月、大阪府臨海スポーツセンター等で開催された関西学生新人戦に於いて、女子単で、中浜(武庫川女子大)が３位。

昭和62年11月、大阪府臨海スポーツセンター等で開催された関西学生新人戦に於いて、女子単で大町(武庫川女子大)が準優勝。

昭和63年５月５日～大阪府臨海スポーツセンター等で開催された関西学生春季リーグ戦で女子１部に出場の、武庫川女子大が３位。

昭和63年11月、大阪府臨海スポーツセンター等で開催された関西学生新人戦に於いて、女子単で、村田が優勝、小屋松が２位、白川が３位と、武庫川女子大勢が上位独占。女子複も村田・春木組(武庫川女子大)が準優勝の好成績を挙げた。

# 第11節　平成元年度～平成９年度

## １．協会の動き

昭和64年１月７日、昭和天皇が崩御された。昭和という一時代を顧みて、時代とともに兵庫県バドミントン協会もまた激動の時代であったと感慨を新たにする思いである。御大葬を終え、年号も平成と改まり、新たな幕開けとなった。

この年３月22日には財団法人 兵庫県体育協会は、基本財産を４億2,000万円とし、これを元に新時代の体育・スポーツの発展への新たな模索・実行へと、スタートをきった。

平成２年７月１日には、貝原俊民兵庫県知事が、財団法人 兵庫県体育協会の第２代会長に就任された。

兵庫県バドミントン協会は、63インターハイを無事終え、次の新たな標的に向かって取り組んでいくこととなる。

一つめは、’89フェスピック神戸大会バドミントン競技会を無事成功裡に開催出来たことである。平成元年９月16日～17日の両日にわたり９ヶ国の参加を得て、ルールから勉強し初めて取り組んだ大会で身障者の選手のプレーに感動し、スポーツの素晴らしさを心の底から感激し、この大会に携わらせて頂けたことに心から感謝をさせて頂いた。

二つめには、兵庫県実業団連盟バドミントン連盟結成25周年を記念して誘致した「第40回全日本実業団バドミントン選手権記念大会」の開催を県協会の事業として、協会を挙げて傘下７連盟と力を併せて取り組み、平成２年６月13日～17日に亘って実施、一致協力のもと成功させた事である。

三つめは、兵庫県バドミントン協会創立40周年を、平成２年７月30日に迎えるに当り、記念式典並びに祝賀会、更には記念誌『40年史』を編纂することで、平成２年11月10日チサンホテル神戸において、県内外より沢山の御来賓をお迎えして盛大に実施できたことである。

四つめは、平成３年、５年、６年と３回に亘って開催した日本リーグ を悉く成功させたことである。

このように、大きな事業に挑戦し、県協会としての運営力を確固たるものにしていく傍ら、各大会に出場した選手たちの成績は、正に目を見張るが如く素晴らしい記録を次々と上げていった。

このように、新時代の幕開けと共に目覚しい活動を展開して行った協会であったが、予想だにしなかった未曾有の災害に見舞われた。

平成７年１月17日午前５時46分、阪神間・淡路北部は、異様な地鳴りと振動に襲われた。マグニチュード７．２、震度６～７の未曾有の大地震が兵庫県南部を直撃した。被災地域での 死者4,569人、不明２人、負傷者１万4,679人、建物の全半壊12万2,566戸、火災による焼失6,965戸。高速道路が倒れ、道路が至る所で亀裂、須磨区・長田区を中心に街のすべてを焼き尽くすかの如く燃える火の手、目を覆いたくなるような光景に呆然自失となる。

県協会登録会員からも尊い犠牲者（男子大学生）を出した。父・母・妻と、多くの犠牲者を出し、自宅は損壊し、体育館は避難所となり、到底スポーツが出来る状況でなくなってしまった。

県協会と近畿協会は、７年度残りの大会、行事を全て中止の処置を取らざるを得なかった。

（財）日本協会をはじめ、全国各府県より多くの見舞金が寄せられた。又、県内からも、各市町協会・団体からの支援金も届けられた。チャリティー大会・講習会を実施し、その収益金と県協会特別会計の全て、そして県内外から寄せられた義援金を基に、県協会は会員被災者に対し救援事業を実施する事が出来た。本誌をお借りし改めて、お寄せ頂いた御支援に心から感謝申し上げます。

一時期、活動が途絶え或いは自粛せざるを得なかった状況も、復興の息吹きとともに次第に活動の声が、足音が聞こえ始めた。しかしながら震災以後、数年間に亘って全国大会を誘致出来なかったり、会員の減少、ジュニアの海外遠征の中止等々事業活動に及ぼした影響は図りしえないほど甚大なものであった。

平成９年７月20日、県協会８つ目の連盟として、兵庫県小学生バドミントン連盟が誕生した。

## 2.’89 フェスピック神戸大会 バドミントン競技会を開催！

**身障者の選手のプレーに感動し、スポーツの素晴らしさを心の底から感激！**

'89フェスピック神戸大会バドミントン競技会リハーサル大会を開催

平成元年５月28日、兵庫県立文化体育館に於いて、９月に行われるフェスピック大会のリハーサルとして、初めて手がける身障者の競技会の研修を兼ねて開催した。

ルールの習得に始まり、実際に競技運営をしてみて初めて解る健常者大会との違いをひとつずつチェックしながら習得して行ったが、あらためてスポーツの素晴らしさを認識した大会でもあった。

**'89フェスピック神戸大会バドミントン競技会を開催**

平成元年９月16日～17日、兵庫県立文化体育館に於いて、極東･南太平洋地域から９ヶ国の選手の参加を得て、第５回極東・南太平洋身体障害者スポーツ大会を開催した。

参加国：ブルネイ・ダルサラーム国、
インドネシア共和国、日本、
キリバス共和国、マレーシア、
パキスタン回教共和国、パラオ、
タイ王国、
スリランカ民主社会主義共和国

参加選手：

| | | | |
|---|---|---|---|
| シングルス | ＢＡ１ | 男子８人 | 女子４人 |
| | ＢＡ２ | ９人 | ０人 |
| | ＢＡ３ | 11人 | ０人 |
| ペアーズ | ＢＡ１ | ０人 | ０人 |
| | ＢＡ２ | 10人 | ０人 |
| | ＢＡ３ | 12人 | ０人 |

事前にリハーサル大会をしていろんな角度から研修しておいた成果が出て、大会運営そして何よりも選手が素晴らしいプレーを披露し、観客を感動の渦に巻き込み、あらためてスポーツに身障者も健常者もないことを身をもって示してくれた選手に拍手を贈りたい。

次回は、５年後、中国北京で開催される。

## 3.厚生労働大臣杯 第40回全日本実業団バドミントン選手権記念大会を開催

兵庫県実業団バドミントン連盟結成25周年を記念して誘致した、第40回全日本実業団バドミントン選手権記念大会が、平成２年６月13日～17日に亘って神戸市立中央体育館、神戸ポートアイランドホール、川崎重工神戸体育館の各体育館を競技会場に、練習会場に、三菱重工神戸体育館、三菱電機神戸体育館、アシックス体育館を お借りして開催した。

男子132チーム・1,221名、女子77チーム・669名計209チーム・1,890名の過去最大の参加者を得て、盛大に無事成功裡に実施することが出来た。

競技は、大会史上最多の209チームが連日実力伯仲の好試合を展開し、２年後の1992年に開催される バルセロナオリンピックに向かって大きく飛躍が期待できる大会であった。結果は、男子がＮＴＴ東京が見事10連覇の偉業を達成。準優勝は、ＮＴＴ関西。３位に、初陣トナミ運輸と日本電装が入った。女子は、熾烈な戦いの末、サントリーが昨年に引き続いて10回目の優勝。激戦の末、惜しくも敗れたヨネックスが準優勝。３位にヤマハと、ヨネックスとの対戦でダブルスで２勝しながら逆転負けをした三洋電機が入った。

競技に先立ち、祝賀レセプションをポートピアホテル「偕楽の間」に満員の出席者を得て開催した。総合司会に、朝日放送報道局アナウンス部の西野義和氏が巧妙な話術で進行を、そしてアトラクションとして、元宝塚スター“香　みどり”ショーと、三菱重工神戸闘鼓会による「鬼面太鼓」の熱演がより一層華やいだ祝賀会としてくれた。

記念式典では、日本実業団連盟功績者として野村嘉明氏、井上忠久氏が表彰された。同時に、**第40回記念大会地元功績者として、瀬川欽也、神谷　衛、境　良治の三氏が表彰された。**

また、本大会では、初めて朝日テレビによる全国ネットワークテレビ 放送が実現した。全面的な朝日の協力により、毎日のテレビ、ラジオによるニュース、18日16時からの１時間ドラマと、大会を大きく盛り上げてくれました。

また、総合司会に朝日放送の西野義和氏、解

説者に北田スミ子さん、最終日ゲストとして宮村愛子さんを迎えて放送された。

最後に、本大会開催にあたり82社にも上る広告ご協賛を頂いたことを厚く御礼申し上げたい。

なお、来る平成22年には、第60回全日本実業団バドミントン選手権大会を開催することが決定しており、20年ぶりに開催される大会が 前回にも勝るレベルの高い大会として、県内バドミントン愛好者に披露出来ることを願って止まない。

## ４.バドミントン日本リーグの開催

平成３年～６年の間、バドミントン日本リーグを、尼崎市・宝塚市・尼崎市と３回に亘って開催し､県下のバドミントン愛好者に､国内トップ選手のプレーを間近で堪能して頂いた。 いずれも、会場には超満員の観客が詰め掛け大盛況であった。

**第13回バドミントン日本リーグ尼崎大会を開催**

平成３年11月11日(日)、尼崎市立総合体育館に於いて、兵庫県初の日本リーグを開催した。尼崎市バドミントン協会の全面的な御支援を頂いたお陰で、会場は入場者数3,500人を超える観客で埋まり、国内トップ選手の一挙一動に館内が沸上がり熱気に包まれた。

対戦カードと成績は次の通りでした。

男子ＮＴＴ東京　３対０　ＮＴＴ北海道

女子ＮＴＴ東京　２対１　三協アルミ

**第15回バドミントン日本リーグ宝塚大会を開催**

平成５年11月14日(日)、宝塚市立総合体育館に於いて、日本リーグを開催した。

宝塚市バドミントン協会の御支援と御尽力を頂き、会場は2，500人を超える観客で埋めつくされ､一流技術の応酬に感嘆の声と歓声、チーム応援団の応援合戦に目を見張った。

対戦カードと成績は次の通りでした。

男子ＮＴＴ関西　２対１　ＮＴＴ北海道

女子三洋電機　　２対１　サントリー

**第16回バドミントン日本リーグ尼崎大会を開催**

平成６年11月13日(日)、尼崎市立総合体育館に於いて、日本リーグを開催した。

尼崎市バドミントン協会の全面的な御支援を頂き、会場には2,800人を超える観客で埋め尽くされ素晴らしいプレーの応酬に歓声が沸上がり、館内は熱気に包まれた。チーム応援団・チアガールの派手な応援合戦に、普段もの静かな大会しか知らない観客には、別世界のバドミントン大会であると思った人も多かったであろう。

対戦カードと成績は次の通りでした。

男子ＮＴＴ関西　２対０　日本電装

女子三洋電機　　１対２　ＮＥＣ九州

## ５.兵庫県小学生バドミントン連盟の誕生

平成９年７月20日(日)18時より、六甲荘 ２階｢千鳥の間・白鳥の間｣に於いて、兵庫県バドミントン協会８番目の連盟、『兵庫県小学生バドミントン連盟』の設立式典並びに祝賀会が開催された。兵庫県における、バドミントン競技の総括的な役割をし、小学生のバドミントン競技の普及発展を図り、もって小学生の心身の健全な発達に寄与することを目的として設立されたもので、県協会にとって待望久しい連盟の誕生となった。

当日は、兵庫県教育委員会事務局体育保健課吉井宏一郎課長、財団法人兵庫県体育協会 桂廣保専務理事、財団法人日本バドミントン協会 四方光市理事 他、沢山の御来賓を迎え、盛大に披露・祝宴が行われた。

初代役員は、次の通り承認、披露された。

会　長　　大前　繁雄

副会長　　戸井　　孝

監　事　　瀬川　欽也

理事長　　横関　　勇

副理事長　松尾　将身、藤田　敏行、鵜木千加子、中野　　勉、黒石　澄子

理　事

姥　　浩二、齋　　友之、槍本　義昭、渡辺　博氏、出水　誠一、浮田　俊一、青木　有子、矢田部浩一


兵庫県小学生バドミントン連盟

設立祝賀会

HYOGO

日　時　平成９年７月20日（日）

18：00～

会　場　六甲荘　２階

千鳥の間・白鳥の間

## ６.主要事業と主要な戦績

**①中国福建省との友好親善バドミントン大会を開催**

日時：平成元年６月４日(日)
会場：三菱電機伊丹体育館
主催：(財)日本バドミントン協会
主管：兵庫県バドミントン協会
参加選手：
【中国】男子４名、女子４名　計８名
【日本】男子８名、佐藤、鵜木、木田、藤本、大西、三木、黒田、坪井
女子７名、大村、鵜木、荻生、清水、堀井、伊藤、小泉

**②中華民国台湾省より、南投高級中学・南投縣羽球委員が来日、親善大会を開催**

日　時：平成元年７月10日(月) ～ 16日(日)
宿　舎：兵庫県立総合体育館
選手団：呉　華封先生団長　他41名
親善試合　兵庫県選抜選手(21名)との友好親善試合(７月11日)
大阪府選抜選手との友好親善試合(７月15日、サントリー体育館)

**③姫路市制100周年記念第９回兵庫県小学生大会を開催**

平成元年10月29日、姫路市制100周年を記念して、姫路市立中央体育館に於いて開催。成績は次の通り。

男子１部
１位　津田・鍛冶組(尼崎武庫北)
２位　横田・東　組(神戸渦が森)
男子２部
１位　森田・岩切組(尼崎武庫北)
２位　落合・荻野組(尼崎武庫の里)
女子１部
１位　友宗・森田組(尼崎武庫北)
２位　梅田・吉川組(芦屋打出浜)
女子２部
１位　松尾・荻野組(尼崎武庫の里)
２位　三嶋・久津輪組(芦屋打出浜)

**④兵庫県青年団体指導者講習会を実施**

日　時：平成元年６月25日(日)
会　場：兵庫県立嬉野台生涯教育センター
講　師：瀬川　欽也、　白井　洋子
受講者：市郡町青年団役員及びリーダー

**⑤兵庫県バドミントン協会創立40周年記念行事**

記念式典及び祝賀会

平成２年11月10日(土)16時から、神戸チサンホテルに於いて県協会創立40周年記念式典、並びに祝賀会が、日本協会、近畿協会、各府県代表、会友、連盟代表等、300有余の御出席者を頂き盛大に開催。詳細は別途掲載。

記念大会

平成３年２月10日～11日、第６回兵庫県カーニバル大会を兼ねて創立40周年記念大会を開催。参加者全員に40周年記念品を贈呈、ゴーセン・ヨネックス・三菱電機各社のご好意で商品を提供頂き、福引抽選会を実施し、参加者に喜んで頂いた。

また、会友、各連盟代表、県協会役員の混成による親善試合も取り入れる等、創立40周年を参加者全員で喜びあった。

**⑥第26回全国私立短期大学体育会バドミントン競技会を宝塚市で開催**

平成３年７月30日(火) ～８月１日(木)、宝塚市立総合体育館で開催。
県協会から、審判長及び審判員を派遣。

**⑦第15回全日本高等専門学校選手権大会を神戸市で開催。**

平成３年８月10日(土) ～ 11日(日)、神戸市立中央体育館で開催。団体戦12チーム、男子複24組、男子単24名、女子複12組、女子単24名が参加。兵庫県からは、神戸市立高等専門学校、明石高等専門学校が出場したが上位入賞出来ず。

**⑧兵庫県バドミントン協会公認指導員資格講習会を開催**

平成３年９月１日(日)及び平成４年３月１日(日)の両日、神戸市勤労会館及び夙川学院高等学校増谷記念館に於いて、受講者20名の参加を得て開催。

講師は、鵜木秀夫(神戸商大助手)・鵜木千加子(神戸外大講師)・鈴木秀雄(島田病院)・片岡輝男(四條畷学園教員)・北　義一(理事長)・神谷　衛(副理事長)・粟　守(常務理事)

**⑨第６回兵庫県ジュニア選手海外遠征・台湾へ派遣**

平成４年３月28日(土) ～４月２日(木)の５泊６日で、中華民国台湾省南投県へ派遣した。瀬川欽也団長(県協会副理事長)以下役員７名、(戸井　孝、佐藤　浩、赤松　茂、

古田充代、玉田浩章、木田英明の各コーチと看護婦・長澤順子)。

選手団は、男子選手８名(高１～中２)・女子選手19名(高１～中１)の27名。合計35名。

**⑩兵庫県バドミントン協会公認指導員資格講習会を開催**

平成６年１月22日(土) ～ 23日(日)の両日、兵庫県立総合体育館に於いて、受講者21名、聴講者15名の参加を得て開催した。

講師は、鵜木秀夫(神戸商大助手)・鵜木千加子(神戸外大講師)・佐藤武人(京都府バドミントン協会理事長)・三戸　壽(こども病院循環器科部長)

**⑪兵庫県南部「阪神・淡路大地震」発生！**

平成７年１月17日午前５時46分、阪神間・淡路北部は、未曾有の大地震が発生。

被害甚大の為、平成６年度残りの大会・行事を中止した。近畿各大会についても、近畿家庭婦人大会、近畿教職員選手権大会(個人戦)の中止等、同様の処置が取られた。

中止の県大会・行事は次の通り。

・第10回兵庫県カーニバル大会
・兵庫県社会人選手権大会
・兵庫県実業団選手権大会
・兵庫県公認指導員資格講習会

県内外より寄せられた見舞金は次の通り。

合計金額　2,410,000

・㈶日本バドミントン協会　1,000,000
・近畿バドミントン協会　50,000
・近畿各府県実業団バドミントン連盟　360,000
(京都90,000、滋賀70,000、和歌山50,000、大阪50,000、奈良100,000)
・山口県バドミントン協会　10,000
・ナガセケンコー株式会社　10,000
・震災チャリティー講習
(鵜木秀夫・千加子)　550,000

協賛団体代表者　三木市　中江由美子
明石市　斉藤明子、稲岡祐子
播磨町　杵島明美
加古川市　藤原　弘
高砂市　高橋福代
小野市　川畑恵子
神戸市西区　田中文明
神戸市西区　葦原浩子
神戸市北区　井端晴美
神戸市　畑カツミ

・三木市バドミントン協会・家庭婦人連盟　30,000
・チャリティーバドミントン大会(片岡正之)　330,000

協賛団体　姫路バドミントン協会
西播磨市町バドミントン協会

・シャトルクルーズ　70,000

**阪神・淡路大震災　被災者　救済事業を実施**

平成７年度総会に於いて、被災者に対する救済について決議され、次の通り実施した。

１．見舞金
①自宅全壊者に対する見舞金
社会人一人当たり　20,000円
高校生・中学生一人当たり　5,000円
②自宅半壊者に対する見舞金
社会人一人当たり　10,000円
高校生・中学生一人当たり　5,000円
③犠牲者に対する見舞金
本人(学連一人)　50,000円
父・妻　20,000円
母・妹　10,000円

２．平成７年度登録費　免除
全壊・半壊・全焼の被災者について県協会が負担

３．平成７年度大会参加費免除
県協会直轄・連盟主催大会の参加費を県協会が負担

## 主要な戦績

**第44回国体、近畿ブロック大会**

平成元年８月19日～20日、奈良県田原本町体育館で開催。

成年男子は、残念ながら４位であったが、成年女子・少年女子が共に２位となり、本国体への出場権を得た。

**第44回国民体育大会　成年女子が５位入賞**

平成元年９月18日～21日、北海道登別市で開催。成年女子、少年男子・女子の３種目が出場。少年男子は１回戦敗退。少年女子はベスト16。成年女子は良く頑張りベスト８で５位入賞。成年女子のメンバーは、矢賀監督・選手は鵜木(神戸外大教)、大村・清水(三菱電機)。

**第45回国体、近畿ブロック大会**

平成２年８月24日～25日、滋賀県皇子山公園体育館で開催。

少年男子４位、成年男子５位と奮わなかったものの、成年女子が２位となり、本国体への出場権を獲得した。

**第45回国民体育大会で、成年女子が４位！**

平成２年10月21日～26日、福岡県筑紫野市で開催。成年女子、少年女子の２種目が出場。少年女子は１回戦で敗退。成年女子が大健闘、３決で敗れたものの見事４位。

成年女子

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| １回戦 | 兵庫 | ２ | 対 | １ | 石川 |
| 順々決勝 | 兵庫 | ２ | 対 | ０ | 群馬 |
| 準決勝 | 兵庫 | ０ | 対 | ２ | 福岡 |
| ３位決定戦 | 兵庫 | １ | 対 | ２ | 大阪 |

監督　矢賀　雅人(三菱電機伊丹)

選手　鵜木千加子(神戸外大教)

清水　浩美(三菱電機伊丹)

荻生美奈子(三菱電機伊丹)

**第46回国体、近畿ブロック大会**

平成３年８月24日～25日、大阪府高槻市体育館で開催。

成年女子が２位となり本国体への出場権を獲得。

**第46回国民体育大会で、成年女子が５位入賞**

平成３年10月13日～16日、石川県美川町で開催。成年女子、成年男子・女子の２種目が出場。

成年男子は、２回戦で敗退したものの成年女子が良く頑張り、ベスト８で５位入賞した。成年女子のメンバーは、矢賀監督・選手は鵜木(神戸外大教)、清水・久保田(三菱電機)。

**第47回国民体育大会で、成年女子が５位入賞**

平成４年10月５日～８日、山形県新庄市体育館で開催。成年女子が出場。

成年女子が良く頑張り、ベスト８で５位入賞した。成年女子のメンバーは、矢賀監督・選手は鵜木(神戸外大教)、鬼塚・畑山(三菱電機)。

**第48回国体、近畿ブロック大会宝塚市で開催**

平成５年８月28日～29日、兵庫県宝塚市立総合体育館で開催。

成年女子が２位となり本国体への出場権を獲得。

**第48回国民体育大会**

平成５年10月25日～28日、香川県坂出市立体育館で開催。

成年女子・少年男子がともに１回戦で敗退した。

**第49回国体、近畿ブロック大会**

平成６年８月27日～28日、和歌山県住友金属和歌山体育館で開催。

成年女子が２位となり本国体への出場権を獲得。

**第49回国民体育大会で、成年女子が５位入賞**

平成６年10月30日～11月２日、愛知県大府市民体育館で開催。成年女子が出場。

成年女子が大健闘、ベスト８で５位入賞した。成年女子のメンバーは松本監督、選手は鵜木(神戸外大教)、鬼塚・鬼束(三菱電機)。

**第50回国体、近畿ブロック大会**

平成７年８月26日～27日、滋賀県大津市皇子が丘公園体育館で開催。

成年女子が１位となり本国体への出場権を獲得。

**第50回国民体育大会**

平成７年10月15日～18日、福島県白河市中央体育館で開催。

成年女子・成年男子がともに１回戦で敗退した。

**第52回国体、近畿ブロック大会**

平成９年８月23日～24日、奈良県田原本町中央体育館で開催。

成年女子が２位となり本国体への出場権を獲得。

**第52回国民体育大会**

平成９年10月25日～30日、大阪府大東市立市民体育館で開催。

成年女子・少年男子がともに１回戦で敗退した。

**第43回全日本総合選手権大会**

平成元年12月19日～24日、東京都国立競技場代々木体育館に於いて、開催された。

女子単で、鵜木千加子(神戸外大教)が本戦出場決定戦で敗退。混合複で、鵜木秀夫・鵜木千加子組(神戸商大教・神戸外大)が１回戦で敗退。

**第44回全日本総合選手権大会**

平成２年12月11日～16日、東京都国立競技場代々木体育館に於いて開催された。

女子単で、鵜木千加子(神戸外大教)が２回戦で敗退。混合複で、鵜木秀夫・鵜木千加子組(神戸商大教・神戸外大)が１回戦で敗退。

**第45回全日本総合選手権大会**

平成３年12月10日～15日、東京都国立競技場代々木体育館に於いて開催された。

女子単で、鵜木千加子(神戸外大教)が１回戦で敗退。混合複で、鵜木秀夫・鵜木千加子組(神戸商大教・神戸外大)が１回戦で敗退。男子複で、鵜木秀夫・佐藤　浩(神戸商大教・親和高校教)が予選敗退と奮わなかった。

**第46回全日本総合選手権大会**

平成４年12月８日～13日、大阪府守口市民体育館に於いて開催された。

女子単で、鵜木千加子(神戸外大教)が１回戦で敗退。男子複で、鵜木秀夫・佐藤　浩(神戸商大教・親和高校教)が予選敗退と奮わなかった。女子複で、井上・鬼塚組(三菱電機)も予選敗退と奮わなかった。

**第47回全日本総合選手権大会**

平成５年12月14日～19日、東京都代々木第２体育館に於いて開催された。

女子単で、鬼塚(三菱電機)が１回戦で敗退。女子複で、安原・下村組(武庫川女子大)が予選敗退と奮わず。

**第48回全日本総合選手権大会**

平成６年12月７日～11日、大阪府立守口市民体育館に於いて開催された。

女子単で、鬼塚(三菱電機)が予選で敗退。鵜木千加子(神戸外大教)が１回戦で敗退。

**第49回全日本総合選手権大会**

平成７年12月12日～17日、国立代々木競技場第２体育館に於いて開催された。

女子単で、鵜木千加子(神戸外大教)が１回戦で敗退。同複で、鬼塚・武富組(三菱電機)が予選敗退。

**第７回全日本シニア選手権大会**

平成２年11月１日～４日、京都府立体育館・長岡京市西山公園体育館で開催された。

50歳男子複で、佐々木(三菱重工神戸)・橋詰(垂水クラブ)組が３位。

40歳女子複で、宿里・木田組(西宮クラブ)が準優勝と健闘。

**第８回全日本シニア選手権大会**

平成３年11月１日～４日、広島市で開催され兵庫県選手は年代別で好成績。

40歳男子単で、塩飽(新日鐵広畑)が優勝、平野(垂水クラブ)が３位。

30歳女子単で、鵜木(神戸外大教)が優勝、

40歳女子単で、藪内(難波クラブ)が３位。

50歳女子複で、牧野・冨増(芦屋婦人・宝塚クラブ)組が３位。

**第９回全日本シニア選手権大会**

平成４年10月31日～11月３日、宮城県石巻市他で開催された。

50歳男子複で、梅田(垂水クラブ)・浜畑(宮城県)組が準優勝。

**第10回全日本シニア選手権大会**

平成５年12月24日～26日、町田市立総合体育館他で開催された。

40歳男子単で、塩飽初(新日鐵広畑)が３位。

**第11回全日本シニア選手権大会**

平成６年11月４日～７日、埼玉県上尾運動公園体育館・県立スポーツ研修センターで開催された。

40歳女子単で、澄川稔子(三木シャトル)が準優勝。

**第13回全日本シニア選手権大会**

平成８年10月26日～28日、松山市総合コミュニテイセンター体育館他で開催された。

40歳女子単で、澄川稔子(三木シャトル)が優勝。

**第14回全日本シニア選手権大会**

平成９年11月１日～３日、福岡市民体育館他で開催された。

40歳女子単で、澄川稔子(三木シャトル)が準優勝。

**第４回全国スポーツレクリェーション祭で３位**

平成３年11月10日(日)～12日(火)、宇土市民体育館で開催されたスポーツレクリェーションバドミントン競技で兵庫県選抜は３位に入賞。

**第１回全日本混合ダブルス選手権大会が新設・開催される**

平成３年９月20日～22日、愛媛県西条市総合体育館に於いて第１回大会が開催された。

成績は、鵜木秀夫・鵜木千加子組がベスト16であった。

**第40回近畿総合選手権大会で好成績**

平成３年９月28日～29日、兵庫県宝塚市立総合体育館に於いて開催された。

一般女子単で、鵜木千加子(神戸外大教)が準優勝。混合複で、上田・ 杵島明美組(播磨クラブ)が３位、30歳男子単で、藤原正彦(姫路クラブ)が３位、同複で、藤原章訓・ 出村谷(西播クラブ･ワイワイクラブ)組と、池田･安藤(垂水クラブ)組がともに３位。

40歳男子単で、塩飽　初(新日鐵広畑)が準優勝、中村　昇(むささび)と、山路栄三郎(ＹＭＣＡ)がともに３位。同複で､塩飽･豚座(新日鐵広畑・ウイングス)組が準優勝。

50歳男子複で、橋詰幸雄(垂水クラブ)と、佐々木繁夫(三菱重工神戸)がともに、３位。

30歳女子複で、藪内栄子・ 井端晴美(難波クラブ・北神クラブ)組が３位。

40歳女子複で、岸　世紀子・ 山下佳子(宝塚クラブ)組が見事優勝した。

**第41回近畿総合選手権大会で好成績**

平成４年10月24日～25日、奈良市立中央体育館で開催。

一般女子単で、鬼塚(三菱電機)が３位、同複で井上・鬼塚(三菱電機)、同複で井上・鬼塚(三菱電機)組が準優勝し、全日本総合選手権大会への出場権を獲得。

30歳男子単で、片岡正之(新日鐵化学)が３位。40歳男子単で、塩飽　初(新日鐵広畑)が準優勝、３位に、豚座一利(ウイングス)・中村　昇(むささび会)の両選手が入った

同複で、塩飽・豚座組が３位。50歳男子単で、中川友三(川重播州)が優勝、宝来明正(神鋼パンテツク)が３位。同複で､宝来明正･佐々木繁夫(三菱重工神戸)組が３位。

**第42回近畿総合選手権大会で好成績**

平成５年10月９日～10日、和歌山県立体育館・ＮＴＴ紀伊会館で開催。

一般男子複で、平井大三・ 三宅恒久(三菱重工神戸)が３位。

30歳男子単で、片岡正之(新日鐵広畑)が準優勝、同複で、片岡正之・ 平　昌一(新明和宝塚)組が優勝。40歳男子単で、塩飽　初(新日鐵広畑)が優勝､竹村和夫(住友シチックス)が３位。同複で、塩飽　初・ 豚座一利(ウイングス)組が準優勝、濱村政義(三菱電線)・土屋(住金研開)組が３位。40歳女子複で、田村・和田組(クレッシェンド)、市岡真知子・赤松組(宝塚クラブ)がともに３位。50歳男子単で、友金利一(神鋼神戸)が優勝、中川友三(川重播州)が準優勝と、好成績を残した。

**第 43 回近畿総合選手権大会で好成績**

平成６年10月８日～９日、滋賀県立体育館で開催。

一般女子複で、鬼塚・森川組(三菱電機)が３位。40歳男子単で、塩飽　初(新日鐵広畑)が準優勝。50歳男子複で、橋詰幸雄(垂水クラブ)・宝来明正(神鋼パンテツク)が準優勝

混合複で、池淵順一・ 小屋松明巳組(三菱電機神戸)が３位。

**第44回近畿総合選手権大会で好成績**

平成７年10月７日～８日、豊中市立千里体育館で開催。

一般女子複で、鬼塚・武富組(三菱電機)が優勝、 鬼束・森川組(三菱電機)が準優勝。

40歳男子単で、塩飽　初(新日鐵広畑)が準優勝。40歳女子複で､藪内栄子(難波クラブ)・井端晴美(北神クラブ)組が３位。50歳男子単で、平野一郎(垂水クラブ)が優勝、中川友三(川重播州)が準優勝、佐々木繁夫(三菱重工神戸)が３位。50歳男子複で、友金利一・ 田中　至組(神鋼神戸)が優勝、橋詰幸雄(垂水クラブ)・ 宝来明正(神鋼パンテツク)組が３位。混合複で、池淵順一・ 小屋松明巳組(三菱電機神戸)が３位。

**第45回近畿総合選手権大会で好成績**

平成８年９月28日～29日、長岡京市西山公園体育館　他で開催。

一般女子複で、森川・内田組(三菱電機)が準優勝。30歳男子単で、加藤(高砂Ｂ．Ｓ.)

50歳男子単で、平野一郎(垂水クラブ)が優勝、宝来明正(神鋼パンテツク)が準優勝、中西久昌(三木赤とんぼ)。同複で、友金利一・田中　至(神鋼神戸)が優勝。50歳女子複で、藤本(クレッシェンド)・ 神谷晴美(北神クラブ)組が準優勝。

**第46回近畿総合選手権大会で好成績**

平成９年９月27日～28日、神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸で開催。

一般女子単で、葛野(三菱電機)が３位。

同複で、田村・宮島組(三菱電機)が３位。

混合複で､矢野(新明和エンジニアリング)・白井(武庫ＢＣ)組が準優勝。30歳男子単で、梅津(住金尼崎)が３位。40歳男子単で、井藤(川重播州)､中村(むささび会)がともに３位。同複で、坂本・横山組(富士通明石)が３位。

50歳男子単で、山路（神戸ＹＭＣＡ）が優勝、豚座（むささび会）が準優勝、 平野（垂水クラブ）が３位。同複で、友金・田中組（神鋼神戸）が準優勝。50歳女子複で、苫井（バンビクラブ）・神谷（北神クラブ）組が準優勝。

**第４回近畿小学生競技会**

平成３年12月１日（日）、宝塚市立総合体育館で開催。

男子団体で兵庫選抜は、よく健闘し３位入賞。女子は２回戦敗退。

**第７回近畿小学生競技会**

平成６年12月４日（日）、奈良県大和高田市総合体育館で開催。

男子団体で兵庫選抜は、よく健闘し３位入賞。女子は２回戦敗退。

**第38回近畿中学校総合体育大会兼**
**第19回全国中学校選抜大会近畿地区予選**

平成元年８月９日～10日、大津市皇子が丘公園体育館に於いて開催。

女子複で、藤原・中村組（陵南中学）が３位に入り全国選抜出場権を得た。

**第19回全国中学校選抜大会**

平成元年８月23日～26日、山口県立スポーツ文化センターに於いて開催。

女子複で、藤原・中村組がベスト８に入賞。

**第39回近畿中学校総合体育大会兼**
**第20回全国中学校選抜大会近畿地区予選**

平成２年８月９日～10日、兵庫県加古川市スポーツセンターで開催。

男子団体で、加古川山手中学が３位、男子複で、上野・ 外山組（加古川山手中）が優勝。この結果、男子団体・男子複　共に全国中学選抜大会の出場権を獲得した。

同年８月22日～25日、坂出市で開催された第20回全国大会では、団体・個人ともに１回戦敗退。

**第41回近畿中学校総合体育大会兼**
**第22回全国中学校選抜大会近畿地区予選**

平成４年８月７日～８日、和歌山市立市民体育館に於いて開催。

男子団体で、平岡中学が３位、男子複で、森本・ 高田組（宝殿中）が３位。女子団体で、中部中学が３位。

同年８月22日～25日、高岡市で開催の第22回全国大会では、女子団体で、中部中学が１回戦敗退。

**第43回近畿中学校総合体育大会兼**
**第24回全国中学校選抜大会近畿地区予選**

平成６年８月７日～８日、高槻市立総合スポーツセンターに於いて開催。

男子団体で、平岡中学が準優勝、４位に宝殿中。男子複で、細川・山田組（平岡中）が３位。

**第45回近畿中学校総合体育大会兼**
**第26回全国中学校選抜大会近畿地区予選**

平成８年８月７日～８日、宝塚市立総合体育館に於いて開催。

男子団体で、平岡中学が優勝。男子複で、東村・清水組（平岡中）が優勝。女子複で、福本・青木組（園田学園中）が３位。

**第26回全国中学校選抜大会**

平成８年８月20日～23日、大府市立体育館に於いて開催。

男子団体で出場の平岡中学校は１回戦敗退。男子複で、東村亮輔・清水陽一組（平岡中）がベスト16。女子複で、福本真弓・青木　歩組（園田学園中）が１回戦敗退。

**第46回近畿中学校総合体育大会兼**
**第27回全国中学校選抜大会近畿地区予選**

平成９年８月５日～６日、和歌山市立河南総合体育館に於いて開催。

男子団体で、平岡南中学が準優勝、宝殿中学が３位。男子複で、上原・福島組（宝殿中）が準優勝、小渡・佐古井（平岡南）が３位。

女子団体で、稲美中が３位。女子複で、赤松・福井（稲美中）が３位。この結果、男子団体の平岡南中、男子複の上原・福島（宝殿中）が全国大会の出場権を獲得。

平成９年８月21日～24日、愛媛県新居浜市民体育館に於いて開催された、第27回全国中学校総合体育大会では、団体・個人とも１回戦敗退と振るわなかった。

**第40回全国高校総合体育大会**

平成元年８月１日～６日、高知市に於いて開催。女子団体で、園田学園高校がベスト８。女子単で、小泉（園田学園高）がベスト８、同複で、小泉・安原組がベスト８と好成績を残した。

**第36回近畿高校選手権大会**

平成元年11月17日～19日、和歌山県立体育館・和歌山市立河南体育館に於いて開催。

男子複で、細尾・永田組（加古川西高）が３位入賞。

**第18回全国高校選抜大会近畿地区予選（団体）**

平成元年12月26日～28日、尼崎市記念公園総合体育館に於いて開催。男子団体の市立尼崎高校は４位であったが、女子団体の夙川学院高校が準優勝し、全国大会への出場権を獲得。

**第18回全国高校選抜大会近畿地区予選（個人第２代表決定戦）**

平成２年１月15日、和歌山県立向陽高校体育館に於いて開催。

女子複で、竹島・常井組（夙川学院高）が見事優勝し、全国大会はの出場権を獲得した。

**第18回全国高校選抜選手権大会**

平成２年３月27日～29日、東京都に於いて開催。女子団体の夙川学院高校、女子複に出場の竹島・常井組（夙川学院高）はともに、２回戦で敗退。

**平成３年度全日本ジュニア選手権大会近畿予選会**

平成３年９月23日、京都府立木津町立体育館に於いて開催。

女子単複で出場の、的場・本田組（園田学園高）が準優勝。

**第38回近畿高校選手権大会**

平成３年11月15日（金）～17日（日）、和歌山県立体育館・和歌山市立河南体育館に於いて開催。

女子複で、藤原・中村組（夙川学院高）が準優勝、的場・本田組（園田学園高）が３位。

女子単で、竹下（夙川学院高）が３位と健闘。

**第19回全国高校選抜大会近畿地区予選（団体）**

平成３年12月25日（水）～26日（木）、滋賀県立体育館に於いて開催。

女子団体で、夙川学院高等学校が準優勝し、全国大会の出場権を獲得。園田学園高校は３位。男子団体は、三田学園高校・東播磨高校が共にベスト８。

なお、平成４年３月25日～27日、宇都宮市で開催された第19回全国高校選抜選手権大会では、女子団体の夙川学院高校、男子団体の三田学園高校は共に、予選リーグで敗退。

**第21回全国高校選抜大会近畿地区予選（団体）**

平成４年12月25日（金）～27日（木）、姫路市立中央体育館に於いて開催。

女子団体で、夙川学院高等学校が準優勝し、全国大会の出場権を獲得。男子団体の、三田学園高等学校は４位。

なお、平成５年３月24日～27日、新潟市民体育館で開催された第21回全国高校選抜選手権大会では、女子団体の夙川学院高等学校は１回戦敗退。

**第41回近畿高校選手権大会**

平成６年11月25日～27日、京都府長岡京市西山公園体育館・大山崎町体育館に於いて開催。男子複で、森本・高田組（東播磨高）が準優勝。女子複で、佐原・岩部組（園田学園高）が４位。

**第23回全国高校選抜大会近畿地区予選（団体）**

平成６年12月25日～27日、大阪府立臨海スポーツセンターで開催。

男子団体で、東播磨高校が４位、女子団体で、園田学園高校が３位。男子複で、森本・高田組（東播磨高）が３位。女子単で、奥山（園田学園高）が３位、同複で、奥山・田中組（園田学園高）が３位。

**第42回近畿高校選手権大会**

平成７年11月17日～19日、滋賀県立体育館・皇子が丘公園体育館に於いて開催。

女子単で、大山（園田学園高）及び岩部（園田学園高）が３位入賞。女子複で、岩部・大山組（園田学園高）が優勝。

**第24回全国高校選抜大会近畿地区予選（団体）**

平成７年12月23日～25日、奈良市中央体育館で開催。

女子団体で、園田学園高校が準優勝。

女子複で、岩部・大山組（園田学園高）が３位。女子単で、岩部が４位。

なお、平成８年３月25日～28日、札幌市で開催された第24回全国高校選抜選手権大会で園田学園高校は、１回戦敗退

**第43回近畿高校選手権大会**

平成８年11月22日～24日、奈良市中央体育館・田原本町立体育館に於いて開催。

女子複で、松尾・今別府組（園田学園高）が３位。

**第25回全国高校選抜大会近畿地区予選（団体）**

平成８年12月26日～28日、和歌山県立体育館・河南体育館で開催。

女子団体で、園田学園高校が３位。

**第26回全国高校選抜大会近畿地区予選（団体）**

平成９年12月26日～28日、大阪府立臨海スポーツセンターで開催。

男子単で、藤田（加古川東高）が３位、同複

で、藤田・東村組(加古川東高)が準優勝。

女子複で、今別府・ 山口ｱ組(園田学園高)が準優勝。

**平成元年度　関西学生春季リーグ戦**

平成元年５月８日～17日、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大が準優勝。

**平成元年度　関西学生秋季リーグ戦**

平成元年９月５日～16日、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大が準優勝。

女子３部で、関学大が優勝し２部昇格。

男子３部で、関学大が優勝し２部昇格。

**第29回西日本学生選手権大会**

平成元年８月22日～27日、名古屋市で開催。女子団体で、武庫川女子大が準優勝。

**平成元年度　関西学生新人戦**

平成元年11月13日～22日、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子単で、桜木(武庫川女子大)が優勝。

女子複で、吉田・渡辺組(武庫川女子大)が優勝、桜木･藤田組(武庫川女子大)が準優勝、嶋田・島田組(武庫川女子大)が３位と上位独占。

**平成２年度　関西学生春季リーグ戦**

平成２年５月、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大が準優勝。女子２部で、神戸学院女子短大が準優勝し、大阪体育大学との入れ替え戦に勝ち１部昇格を果たした。

**平成２年度　関西学生選手権大会**

平成２年６月19日～７月３日、大阪府立臨海スポーツセンター・大阪市立東淀川体育館に於いて開催。

女子複で、吉田・渡部組(武庫川女子大)が準優勝。

**第30回西日本学生選手権大会**

平成２年８月21日～26日、岡山県総合文化体育館で開催。

女子団体で、武庫川女子大が準優勝。

**平成２年度　関西学生秋季リーグ戦**

平成２年９月、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子団体で、武庫川女子大が準優勝。

**平成２年度　関西学生新人戦**

平成２年11月10日～21日、大阪府立臨海スポーツセンター・大阪市立東淀川体育館に於いて開催。

女子単で、嶋田(武庫川女子大)が３位、安原が４位であった。同複で、希有･安原組(武庫川女子大)が準優勝、３位に島田･嶋田組(武庫川女子大)。

**平成３年度　関西学生春季リーグ戦**

平成３年５月、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大が準優勝。

**平成３年度　関西学生選手権大会**

平成３年６月12日～７月２日、大阪府立臨海スポーツセンター・大阪市立東淀川体育館に於いて開催。

女子複で、嶋田・安原組(武庫川女子大)が３位。吉田・横川組(武庫川女子大)は４位。

**平成３年度　関西学生秋季リーグ戦**

平成３年９月、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大が準優勝。女子２部で､神戸学院女子短大が優勝したものの、入れ替え戦で敗れ１部昇格を果たせず。

**平成３年度全日本学生選手権大会**

平成３年10月20日(日) ～ 26日(土)、北海道札幌市で開催。

女子団体で武庫川女子大学がベスト８進出。

**平成３年度　関西学生新人戦**

平成３年11月５日～29日、大阪府立臨海スポーツセンター　他に於いて開催。

女子単で、安原(武庫川女子大)が３位、安原が準優勝。同複で、安原・ 横川組(武庫川女子大)が３位。

**平成４年度　関西学生春季リーグ戦**

平成４年５月６日～21日、大阪府立臨海スポーツセンター他に於いて開催。

女子１部で、武庫川女子大が優勝。女子２部で、神戸学院女子短大が準優勝。

**平成４年度　関西学生選手権大会**

平成４年５月～６月、大阪府立臨海スポーツセンター他に於いて開催。

女子複で、嶋田・安原組(武庫川女子大)が３位。横川･下村組(武庫川女子大)は、４位。

**平成４年度　関西学生秋季リーグ戦**

平成４年９月２日～11日、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大が準優勝。女子２部で、神戸学院大が優勝、神戸学院女子短大が準優勝。甲南大は２部昇格を決めた。

**平成４年度　第43回全日本学生選手権大会**

平成４年10月25日（日）～31日（土）、名古屋市露橋スポーツセンター他で開催。

女子団体で武庫川女子大学がベスト８進出。

**平成４年度　関西学生新人戦**

平成４年11月４日～25日、大阪府立臨海スポーツセンター　他に於いて開催。

女子単で、横川（武庫川女子大）が３位、竹島が４位。同複で横川・下村組（武庫川女子大）が優勝、安留・高塚組（武庫川女子大）が３位。

**平成５年度　関西学生春季リーグ戦**

平成５年５月６日～24日、大阪府立臨海スポーツセンター他に於いて開催。

女子１部で、武庫川女子大が優勝。女子２部で、神戸学院大が優勝。

**平成５年度　関西学生選手権大会**

平成５年６月８日～30日、大阪府立臨海スポーツセンター他に於いて開催。

女子単で、高塚（武庫川女子大）が優勝、横川（武庫川女子大）が準優勝。同複で、下村・伊藤組（武庫川女子大）が３位。

**平成５年度　関西学生秋季リーグ戦**

平成５年９月７日～19日、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大が準優勝。女子２部で、神戸学院大が優勝。

**平成５年度　第44回全日本学生選手権大会**

平成５年10月25日（日）～31日（土）、宮城県仙台市体育館で開催。

女子団体で武庫川女子大学が１回戦敗退と奮わなかったものの、女子複で安原・下村組（武庫川女子大）がベスト８進出。

**平成５年度　関西学生新人戦**

平成５年11月６日～27日、大阪府立臨海スポーツセンター　他に於いて開催。

女子単で、高塚（武庫川女子大）が優勝、三原が４位。同複で、下村・伊藤組（武庫川女子大）が優勝、橋本・的場組（武庫川女子大）が準優勝、高塚・溝口組（武庫川女子大）が３位と、独占。

**平成６年度　関西学生春季リーグ戦**

平成６年５月６日～20日、大阪市立中央体育館・大阪府立臨海スポーツセンター他に於いて開催。

女子１部で、武庫川女子大が優勝。女子２部で、神戸学院大が優勝し１部昇格を果たした。

**平成６年度　関西学生選手権大会**

平成６年６月７日～28日、大阪府立臨海スポーツセンター他に於いて開催。

女子複で、橋本・伊藤組（武庫川女子大）が３位。的場・溝口組（武庫川女子大）は４位。

**平成６年度　関西学生秋季リーグ戦**

平成６年９月６日～20日、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大が準優勝。神戸学院大は５位で２部降格。

**平成７年度　関西学生春季リーグ戦**

平成７年５月10日～28日、大阪府立臨海スポーツセンター他に於いて開催。

女子１部で、武庫川女子大が準優勝。女子２部で、神戸学院大が優勝し１部昇格を果たした。

**平成７年度　関西学生選手権大会**

平成７年６月２日～30日、大阪府立臨海スポーツセンター他に於いて開催。

女子複で、福島・辻　組（武庫川女子大）が４位。

**平成７年度　関西学生秋季リーグ戦**

平成７年９月６日～30日、大阪市立中央体育館・大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大が準優勝。神戸学院大は５位。

**平成７年度　関西学生新人戦**

平成７年11月８日～29日、大阪府立臨海スポーツセンター　他に於いて開催。

女子単で、西向（武庫川女子大）が優勝、福島（武庫川女子大）が準優勝。女子複で、辻・福島組（武庫川女子大）が準優勝。

**平成８年度　関西学生春季リーグ戦**

平成８年５月７日～22日、大阪府立臨海スポーツセンター他に於いて開催。

女子１部で、武庫川女子大が優勝。

**平成８年度　関西学生選手権大会**

平成８年５月28日～６月26日、大阪府立臨海スポーツセンター他に於いて開催。

女子複で、福島・辻　組(武庫川女子大)が３位。

**平成８年度　関西学生秋季リーグ戦**

平成８年９月11日～ 28日、大阪府臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大が３位。

**平成８年度　関西学生新人戦**

平成８年11月５日～ 27日、大阪府立臨海スポーツセンター　他に於いて開催。

女子単で、河合(神戸学院大)が３位。

女子複で、福田・坂田組(武庫川女子大)が準優勝。

**平成９年度　関西学生選手権大会**

平成９年５月29日～６月24日、大阪府立臨海スポーツセンター　他に於いて開催。

女子複で、奥山・田西組(武庫川女子大)が３位。

**平成９年度　関西学生新人戦**

平成９年11月６日～ 21日、大阪府立臨海スポーツセンター　他に於いて開催。

女子複で、奥山・田西組(武庫川女子大)が準優勝。

**第39回全日本実業団選手権大会**

平成元年６月14日～ 18日、岡山市総合文化体育館・岡山県文化体育館で開催。

男子団体で、大和製衡がベスト16、女子団体で、三菱電機伊丹もベスト16であった。

**第38回近畿実業団選手権大会**

平成元年10月21日～ 22日、京都市体育館・島津製作所体育館で開催。

女子団体で、三菱電機伊丹が優勝。

**第40回全日本実業団選手権大会**

平成２年６月13日～ 17日、神戸市立中央体育館・ポートアイランドホール・川崎重工神戸体育館で開催。

男子団体で、大和製衡がベスト16、女子団体で、三菱電機伊丹もベスト16であった。

**第39回近畿実業団選手権大会**

平成２年10月27日～ 28日、和歌山市立市民体育館・住友金属和歌山体育館で開催。

女子団体で、三菱電機伊丹が優勝。男子団体で、大和製衡が優勝。

**第12回日本リーグ予選会**

平成２年７月27日～ 29日、三菱電機伊丹体育館で開催。

男子は、１位　トナミ運輸、２位　ＮＴＴ東北、３位　北國銀行、４位　ＪＡＴＣＯとなり、１位～４位の４チームは日本リーグ入りとなった。大和製衡は７位でした。

女子は、１位　九州日本電気、２位　ベスト電器、３位　日本電装となり、この３チームは日本リーグ入りとなった。三菱電機伊丹は、６位でした。

**第41回全日本実業団選手権大会**

平成３年６月12日～ 16日、宮城県仙台市体育館で開催。

男子団体で、大和製衡がベスト16、女子団体で、三菱電機もベスト16であった。

**第42回全日本実業団選手権大会**

平成４年６月17日～ 21日、広島市サンプラザ他で開催。

女子団体で、三菱電機がベスト16。

**第43回全日本実業団選手権大会**

平成５年６月23日～ 27日、富山県高岡市民体育館他で開催。

女子団体で、三菱電機がベスト16。

**第１回近畿実業団リーグ戦　新設・開催される**

近畿のNo.１チームを決めるとの趣旨で、各府県１位チームのリーグ戦を㈱ゴーセンの冠スポンサー大会として設立され、第１回大会が平成３年８月31日～９月１日、京都市島津製作所体育館及び三菱自動車工業体育館で開催された。

男子は、大和製衡、女子は、三菱電機が、それぞれ初優勝した。

**第40回近畿実業団選手権記念大会が開催される**

平成４年２月22日(土) ～23日(日)、奈良県田原本町中央体育館で第40回記念大会を開催。

男子は、大和製衡が準優勝、女子は、三菱電機が３位に入賞。

なお、大会に先立ち、近畿実業団連盟より『特別功労賞』の表彰があった。

兵庫県実連からは、瀬川欽也、神谷　衛、境　良冶 の三氏が受賞した。

**第２回近畿実業団リーグ戦**
**(各府県１位チームのリーグ戦)が開催される**

平成４年９月５日～６日、兵庫県神戸市の三菱重工神戸体育館で開催。

男子は、大和製衡が優勝、女子は、三菱電機が優勝と男女ともに昨年に続いての連覇。

**第41回近畿実業団選手権大会**

平成５年２月20日～21日、滋賀県皇子が丘運動公園体育館で開催。

男子で、昨年に続き大和製衡が準優勝。

**第３回近畿実業団リーグ戦**

平成５年９月18日～19日、大阪府で開催。

男子は、大和製衡が準優勝であったが、女子は住友シチックスが５位であった。

**第42回近畿実業団選手権大会を兵庫県で開催**

平成６年２月19日～20日、三菱電機伊丹体育館で開催。

男子で、大和製衡が３位。女子で三菱電機が優勝と大活躍。

**第４回近畿実業団リーグ戦**

平成６年９月17日～18日、和歌山県住友金属工業㈱和歌山第一体育館で開催。

男子は、兵庫選抜が準優勝、女子は兵庫選抜が３位であった。男女とも、単独チームが出場出来ず選抜チームとして編成。

**第５回近畿実業団リーグ戦**

平成７年９月16日～17日、奈良県生駒市民体育館で開催。

男子は、兵庫選抜が準優勝、女子は三菱電機が準優勝。

**第６回近畿実業団リーグ戦**

平成８年10月12日～13日、大津市皇子が丘公園体育館で開催。

男子は、三菱電機伊丹が３位、女子は三菱電機が優勝

**第７回近畿実業団リーグ戦**

平成９年10月５日、三菱自工京都製作所体育館で開催。

男子は、兵庫選抜が準優勝、女子は三菱電機が優勝。

**第 23 回近畿教職員選手権大会（団体）**

平成元年６月18日、京都家政学園高校体育館で開催。

男子団体で、兵庫県選抜が準優勝。

**第28回全日本教職員選手権大会混合複で優勝！**

平成元年８月８日～11日、坂出市立体育館で開催。

混合複で、鵤木秀夫・ 鵤木千加子組（神戸商大教・ 神戸外大教）が見事、優勝の栄冠に輝いた。

**第24回近畿教職員選手権大会（個人）**

平成２年１月７日、大阪府立東淀川体育館で開催。

一般男子単で、佐藤（川西北陵高）が３位、50歳男子単で、高山道喜（県兵庫工高）が優勝。40歳男子複で、西村　勝（出石高）・ 加藤（長田工高）組が３位。50歳男子複で、高山道喜（兵庫工高教）・平林弘嗣（須磨友が丘高）組が準優勝。

**第 29 回全日本教職員選手権大会混合複で準優勝！**

平成２年８月10日～12日、岩手県営体育館で開催。

混合複で、鵤木秀夫・ 鵤木千加子組（神戸商大教・神戸外大教）が見事、準優勝。

一般男子単で、佐藤　浩（親和女子高教）が５位、一般女子単で、鵤木千加子（神戸外大教）が３位。

**第25回近畿教職員選手権大会（個人）**

平成３年１月13日、大阪府立東淀川体育館で開催。

30歳男子複で、赤松（東播磨高教）・黒木（神吉中教）組が３位。40歳男子単で、赤松が３位。50歳男子単で、高山（兵庫高教）が優勝、同複で、高山・加藤（長田商高教）組が優勝。

**第30回全日本教職員選手権大会**
**一般女子単・混合複で準優勝！**

平成３年８月８日～12日、豊橋市総合体育館で開催。

混合複で、鵤木秀夫・ 鵤木千加子組（神戸商大教・ 神戸外大教）が昨年に引き続き、準優勝。一般女子単で、鵤木千加子が準優勝。

一般男子複で、佐藤　浩（親和女子高教）・鵤木秀夫（神戸商大教）組がベスト４に入り、混合複、一般女子単に続き、一般男子複でも、全日本総合選手権大会の出場権を獲得した。

**第26回近畿教職員選手権大会（個人）**

平成４年１月12日、大阪府立東淀川体育館で開催。

一般男子複で、佐藤　浩（親和女子高校）・林　忠彦（日ノ本学園高教）組が３位。

40歳男子単で、赤松　茂（東播磨高教）が準優勝。50歳男子単で、高山（兵庫工高教）が優勝、加藤（長田工高教）が準優勝、同複で、高山・加藤組が優勝と好成績を残した。

**第31回全日本教職員選手権大会**
**一般女子単で優勝！**

平成４年８月７日～11日、熊本市総合体育館に於いて開催。

一般女子単で、鵜木千加子（神戸外大教）が見事、優勝し全日本総合選手権大会への出場権を獲得。一般男子複で、佐藤　浩・鵜木秀夫（親和女子高教・神戸商大教）組が３位に入賞し、全日本総合選手権大会への出場権を獲得した。

**第27回近畿教職員選手権大会（個人）**

平成５年１月17日、大阪市立千島体育館で開催。

一般男子単で、林　忠彦（日ノ本学園高教）が３位、同複で林　忠彦・松浦洋一（神戸学院大）組が優勝。50歳男子単で、加藤（長田工高教）が優勝、高山道喜（兵庫工高教）が準優勝。50歳男子複で、加藤・高山組が優勝と、大活躍。

**第27回近畿教職員選手権大会（団体）**

平成５年６月20日、兵庫県の百合学院高校体育館で開催。

男子団体で、兵庫県選抜Ａが優勝、兵庫県選抜Ｂも４位と健闘。

**第28回近畿教職員選手権大会（個人）**

平成６年１月16日、大阪市立東淀川体育館で開催。

一般男子単で、林　忠彦（日ノ本学園高教）が準優勝。40歳男子単で、西村　勝（出石高教）が４位。50歳男子単で、高山道喜（兵庫工高教）が優勝、加藤（長田工高教）が準優勝。同複で、加藤・高山組が準優勝と大活躍。

**第28回近畿教職員選手権大会（団体）**

平成６年７月10日、京都家政学園高校体育館に於いて開催。

男子団体で、兵庫県選抜Ａが優勝。昨年に続いての連覇。

**第33回全日本教職員選手権大会**
**一般女子単で優勝！**

平成６年８月８日～11日、金沢県立体育館他に於いて開催。

一般女子単で、鵜木千加子（神戸外大教）が見事優勝し、全日本総合選手権大会への出場権を獲得。

**第29回近畿教職員選手権大会（団体）**

平成７年７月９日、和歌山県立向陽高校体育館に於いて開催

男子団体で、兵庫県選抜Ａが優勝、３連覇を達成。

**第34回全日本教職員選手権大会**
**50歳男子複で準優勝**

平成７年８月８日～11日、米子産業会館他に於いて開催。

50歳男子複で、西村　勝（出石高教）・加藤（長田工業高校教）組が準優勝。

**第30回近畿教職員選手権大会（個人）**

平成８年１月14日、大阪市立東淀川体育館で開催。

40歳男子単で、北村（三木北高教）が優勝。

同複で、北村・澄川（のじぎく養護教）組が優勝、50歳男子単で、西村（出石高教）が優勝。同複で、加藤（長田工業高教）・西村組が優勝。

**第35回全日本教職員選手権大会**
**30歳女子単で準優勝**

平成８年８月８日～11日、千葉市公園体育館　他に於いて開催。

30歳女子単で、澄川稔子（明石高専教）が準優勝。

**第 31 回近畿教職員選手権大会（個人）**

平成９年１月26日、大阪市立新中央体育館で開催。

40歳男子単で、北村（三木北高教）が準優勝。

同複で、北村・澄川（のじぎく養護教）組が準優勝、50歳男子単で、西村（出石高教）が優勝、高山（神戸科学工業専門）が準優勝。

同複で、西村・高山組が優勝。

**第36回全日本教職員選手権大会**
**30歳女子単で準優勝**

平成９年８月８日～11日、　新宮市立総合体育館　他に於いて開催。

30歳女子単で、澄川稔子（明石高専教）が準優勝。

**第32回近畿教職員選手権大会（個人）**

平成10年１月15日、大阪市中央体育館サブアリーナで開催。

40歳男子単で、北村（三木北高教）が準優勝。

同複で、北村・澄川（のじぎく養護教）組が準優勝、50歳男子単で、西村（生野高教）が優勝、　加藤（長田工業高教）が準優勝、高山（神戸科学工業専門）が準優勝。同複で、加藤・西村組が優勝。高山・村上（大阪）組が準優勝。

**平成２年度近畿家庭婦人クラブ対抗大会**

平成２年６月６日(水)、大阪市立東淀川体育館で開催

宝塚クラブが準優勝し、全国大会出場権を獲得。

**第８回全日本家庭婦人競技大会**

平成２年７月27日～29日、石川県金沢市総合体育館で開催。

都道府県対抗で出場した兵庫県選抜チームは、予選リーグで３位で、決勝トーナメントに進めず。クラブ対抗戦に出場の宝塚クラブも予選リーグ３位であった。

**平成４年度近畿家庭婦人クラブ対抗大会**

平成４年７月３日(金)、大阪市中央体育館で開催。

宝塚クラブが準優勝し、全国大会出場権を獲得。

**第10回全日本家庭婦人競技大会**

平成４年８月24日～26日、北海道立真駒内公園屋内競技場･札幌市南区体育館で開催。

都道府県対抗で出場した兵庫県選抜チームは、予選リーグで２位で、決勝トーナメントに進んだがベスト16。クラブ対抗戦に出場の宝塚クラブは予選リーグ３位であった。

**平成５年度全日本家庭婦人クラブ対抗**
**近畿ブロック予選会**

平成５年５月３日(木)、奈良市立中央体育館で開催。

宝塚クラブが優勝し､全国大会出場権を獲得。

**第11回全日本家庭婦人競技大会、クラブ対抗で３位！**

平成５年８月24日～26日、東京都体育館で開催。

都道府県対抗で出場した兵庫県選抜チームは、予選リーグで１位で、決勝トーナメントに進んだがベスト16に終わった。

クラブ対抗戦に出場の、宝塚クラブは予選リーグ１位で通過し、決勝トーナメントで健闘し３位入賞。

**第12回全日本家庭婦人競技大会、都道府県対抗で３位！**

平成６年７月29日～31日、名古屋市総合体育館で開催。

都道府県対抗で出場した兵庫県選抜チームは予選リーグで１位で通過し、決勝トーナメントに進み見事３位に入賞。

**平成７年度近畿家庭婦人クラブ対抗大会**

平成７年６月28日(水)、滋賀県皇子が丘公園体育館で開催。

姫路クラブが３位。

**平成８年度近畿家庭婦人クラブ対抗大会**

平成８年６月12日(水)、東大阪市立総合体育館で開催。

宝塚クラブが優勝し、全国大会出場権を獲得。

７月27日(土) ～28日(日)、島根県で開催された第14回全日本家庭婦人競技大会で都道府県対抗並びにクラブ対抗において、予選リーグでは２位と健闘したものの決勝トーナメント２回戦で敗退。

**平成９年度近畿家庭婦人クラブ対抗大会**

平成９年６月13日(金)、京都府立体育館で開催。

姫路クラブが優勝、 宝塚クラブが準優勝

７月25日(金) ～27日(日)、郡山総合体育館で開催された第15回全日本家庭婦人競技大会で都道府県対抗で、予選リーグでは１位と健闘したものの決勝トーナメント２回戦で敗退。クラブ対抗では、宝塚クラブが予選リーグ２位で決勝トーナメントに進んだものの３回戦敗退。姫路クラブは予選リーグ敗退した。

**兵庫県社会人連盟設立10周年記念事業を開催**

平成５年３月20日(土)、連盟設立10周年を祝して記念大会並びに祝賀会を開催。

記念大会は、神戸市立中央体育館で開催され、220名もの参加者が和気藹藹と親睦大会を楽しんだ。大会後、祝賀会が神戸文化ホール２階｢紫陽花｣で100名の参加者で盛大に開かれた。

**平成５年度 第16回近畿社会人大会**

平成５年10月17日、京都府立体育館で開催され、兵庫県選手が大活躍。

一般女子単で、澄川稔子(三木シャトル)が準優勝。30歳女子単で､藪内栄子(難波クラブ)が優勝、岡本慶子(三木シャトル)が準優勝。同複で、井端晴美(北神クラブ)・岡本慶子組が優勝。30歳男子単で、永原(川鉄クラブ)が３位。40歳男子単で、山路栄三郎(ＹＭＣＡ)が準優勝、同複で、中村　昇(むささび会)・山住　栄(川鉄クラブ)組が３位。50歳男子単で、橋詰幸雄(垂水クラブ)が優勝、同複で、橋詰幸雄・松浦眞三(芦屋クラブ)組が３位。

**第１回近畿社会人選手権大会（団体）**

平成６年７月24日、奈良県桜井市総合体育館に於いて開催。

一般女子で、兵庫Ａが３位。混合で、兵庫が３位。年代別で、兵庫が準優勝。

**平成６年度　第17回近畿社会人大会**

平成６年11月20日、京都府立体育館に於いて開催。各種目で好成績であった

一般男子複で、陣内・武田組（高砂ＢＳ）が優勝。一般女子単で、安原（北神クラブ）が準優勝。一般女子複で、稲田・石花組（ジョイント）が３位。30歳男子複で、高橋・藤原（難波クラブ・西播クラブ）組が３位。30歳女子単で、藪内（難波クラブ）が優勝、松元（フレッシュ三田）が準優勝、吉平（フレッシュ三田）・岡本（三木シャトル）がともに３位。

30歳女子複で、吉平・松組（フレッシュ三田）が優勝、井端・天羽組（北神クラブ）が準優勝、桐原・原岡組（あじさい）・中江・大片組（三木シャトル）がともに３位。40歳男子単で、中村（むささび会）・山路（ＹＭＣＡ）がともに３位。50歳男子単で、橋詰（垂水クラブ）が準優勝。同複で、橋詰・藤江組（垂水クラブ）が準優勝。

**第２回近畿社会人選手権大会（団体）**

平成７年７月23日（日）、向日市民体育館に於いて開催。

一般男子で、兵庫Ａが準優勝。混合で、兵庫が優勝。年代別で、兵庫が準優勝。

**平成７年度　第18回近畿社会人大会**

平成８年２月11日（日）、尼崎市記念公園総合体育館に於いて開催。各種目で好成績であった。

一般男子複で、陣内・武田組（高砂ＢＳ）が準優勝。一般女子単で、安原（北神クラブ）が３位。一般女子複で、安原・久保田（ウッディシャトルズ）組が３位。30歳男子複で、松尾・大野（ナナシーズ）組が３位。30歳女子単で、藪内（難波クラブ）が優勝、田上（キャッツ）が準優勝、松元（フレッシュ三田）が３位。

30歳女子複で、原岡・岡本組（あじさい・三木シャトル）が優勝、吉平・松元組（フレッシュ三田）が準優勝、柳内・黒崎組（北神クラブ）が３位。40歳男子複で、中村・山住組（むささび会・川鉄クラブ）が３位。50歳男子単で、平野（垂水クラブ）が優勝。中西（三木シャトル）・神吉（川西クラブ）が共に３位。

混合複で、杵島・江口組（ナナシーズ）が３位。と兵庫勢が大活躍。

**第３回近畿社会人選手権大会（団体）**

平成８年７月21日（日）、東大阪アリーナに於いて開催。

一般男子で、兵庫Ａが３位。一般女子で、兵庫Ａが３位

**平成８年度　第19回近畿社会人大会**

平成９年２月22日（土）～23日（日）、大津市皇子が丘公園体育館に於いて開催。

一般男子複で、陣内・武田組（高砂ＢＳ）が準優勝、藤原・有田組（難波クラブ）が３位。

30歳男子単で、橋本（三木シャトル）及び、矢田部（むささび会）が３位。30歳女子単で、川嶋（三木シャトル）が準優勝、田上（キャッツ）が３位。30歳女子複では、地神（アドバンス）・杵島（ナナシーズ）組が優勝。原岡・大仁田組（あじさい）が準優勝、岡本・川嶋組（三木シャトル）と、藪内・末岡組（難波クラブ）が３位。40歳男子単で、藤原（西播クラブ）、中村（むささび会）がともに３位。40歳男子複で、中村・山住組（むささび会・川鉄クラブ）が３位。50歳男子単で、平野（垂水クラブ）が優勝。中西（三木赤とんぼ）が準優勝。50歳男子複で、松浦・藤本組（芦屋クラブ・クレッシェンド）が３位。70歳混合複で、江口・神谷組（ナナシーズ・北神クラブ）が準優勝。と兵庫勢が大活躍。

**第４回近畿社会人選手権大会（団体）**

平成９年11月23日（日）、和歌山ビッグホエールに於いて開催

一般男子で、兵庫が優勝。一般女子で、兵庫が準優勝。年代別では、準優勝、混合では、優勝、70歳以上混合では３位と、大活躍であった。

**平成９年度　第20回近畿社会人大会**

平成10年２月21日（土）～22日（日）、長岡京市西山公園体育館に於いて開催。

一般女子複で、久保田・的場組（ウッディシャトルズ）が３位。30歳男子単で、川北（スーパーバード）が準優勝。30歳女子単で、川嶋（三木シャトル）が優勝、岡本（三木シャトル）が３位。同複で、岡本・川嶋組（三木シャトル）が優勝。地神（アドバンス）・杵島（ナナシーズ）組および 吉平・大野組（フレッシュ三田）が

３位。40歳男子単で、中村(むささび会)が３位。50歳男子単で、豚座(むささび会)が優勝。平野(垂水クラブ)及び山路(神戸ＹＭＣＡ)が共に３位。同複で、豚座・山地組が優勝、藤江・橋詰組(垂水クラブ)が３位。70歳混合複で、山田・神谷組(ボラーノ・北神クラブ)が準優勝、 江口・杵島組(ナナシーズ)が３位

**第41回兵庫県青年大会**

平成２年９月16日、社町体育館で開催。
１位　豊岡市、　２位　姫路市、
３位　氷上郡・多紀郡　でした。

**第42回兵庫県青年大会**

平成３年９月８日、社町体育館で開催。
１位　西脇市、　２位　龍野市、
３位　宍粟郡・豊岡市　でした。

**第43回兵庫県青年大会**

平成４年９月13日、社町体育館で開催。
１位　三木市、　２位　西脇市、
３位　豊岡市・龍野市　でした。

**第44回兵庫県青年大会**

平成５年９月12日、社町第１体育館で開催。
１位　西脇市、　２位　龍野市、
３位　氷上郡・宍粟郡　でした。

**第45回兵庫県青年大会**

平成６年９月４日、社町第１体育館で開催。今回から個人戦が加わった。

団体は、龍野市が優勝、多紀郡が準優勝。

男子単で、三宅が優勝、名田が準優勝。

女子単で、寺岡が優勝、立林が準優勝。

混合複で、松ケ下・服部組が優勝、小林・藤本組が準優勝。

# 第12節　平成10年度～平成19年度

## １．協会の動き

平成10年度に入ると兵庫県バドミントン協会は、平成18年に開催される兵庫国体に向けての取り組みを一斉にスタートさせた。全ての事業が国体を念頭においた上での企画・立案・実行となって進められ、正しく国体一色の感さえあった。

平成10年度には兵庫県下を次の通り７地区に分けたジュニアスポーツ教室を対象となる小学４年生～１年生を集め開催した。この事業は以後、15年度までの６年間に亘って続けられた。

１．豊岡を中心とした　但馬地区
２．市島を中心に丹有、北播地区
３．姫路を中心に西播地区
４．阪神地区
５．三木、加古川を中心とした東播地区
６．神戸地区
７．津名を中心に淡路島全域

更に、11年度に入ると県下７地区を回って発掘された小学生と中学生を加えた強化指定Ｂ選手を決定し、阪神・神戸・東播・西播の４地区別強化練習会をスタートさせた。この発足時点の強化指定Ｂ選手は、小学生男子12名、女子38名。中学生男子30名、女子40名、合計120名であった。以後、国体まで続けられた強化練習会は、毎年強化指定選手の見直しを図りながら、指定Ｂ選手から指定Ａ選手に格上げし、更に篩いに掛けながら選手を絞り込んで行き残ったトップ選手を、後に決定する指定高校に集めていった。

一方、ジュニア指導に欠かすことが出来ない指導者の育成も急務であることから、平成11年度から正式に、四条畷学園高校・短大を退職され、日本一の呼び声高い名監督であった片岡輝明先生を、選手強化部の総合コーチとしてお迎えし、指導者の育成とジュニア選手の養成・強化を担って頂いた。

平成11年４月11日（日）、チサンホテル神戸「六甲の間」において、今井鎮雄会長の兵庫県バドミントン協会会長在職30年記念祝賀会が開催された。

在職30年の節目の時にあたり今井会長がご勇退され、後任の新会長に北　義一（現理事長）、新理事長に瀬川欽也（現副理事長）の新体制で、兵庫国体の準備を進めて行く事となり、当日はその新体制の披露も併せ行われた。

また、同時に第61回国民体育大会バドミントン競技準備推進本部組織・役員も発表された。これは、兵庫県体育協会加盟国体種目40競技団体の先陣をきっての立ち上げであり、後に高い評価を頂くことになった。

平成12年５月20日（土）18時より、神戸ルミナスホテルに於いて、兵庫県総合バドミントン選手権大会創設50周年記念祝賀会が開催された

兵庫県バドミントン協会は本年７月30日に、協会創設50周年を迎えるが、協会式典は兵庫国体開催前年度に実施することになっているので、これに代わるものを内輪でよいのでやろうとの事になり、県協会設立翌年の昭和26年３月24日（土）・25日（日）の両日、神戸ＹＭＣＡ体育館で第１回大会を創設・開催した兵庫県総合バドミントン選手権大会が相応しいということで祝賀会を開催する運びとなった。

５月20日（土）～21日（日）の両日、三菱重工神戸体育館・三菱電機神戸体育館に於いて開催された本年度の兵庫県総合バドミントン選手権大会を、創設50周年記念大会と銘打って実施。大会初日終了後、神戸ルミナスホテルを会場に、77名の出席者を得て祝賀会を開催した。式典では、30歳男子単11連覇・同複６連覇・40歳男子単６連覇と、輝かしい戦績を達成された塩飽　初選手に“特別功労賞”が授与された。

また、“功労賞”に、鵜木千加子選手、佐藤浩選手、松本泰典選手、平松重吉選手、友金利一選手、田中　至選手に其々授与された。

式典のあと出席者は、半世紀にも及ぶ歴史と共に歩んできた足跡を回顧しながら、その礎を築いてこられた諸先輩に感謝し、永く後世まで受け継いで行かねばならないことを誓い合いました。

兵庫国体の開催までにやらねばならない事、解決せねばならない事が山積していた。

指導者の育成、ジュニア選手の養成・強化と並行して成年男・女選手のチーム作りも大きな

課題として立ち塞がっていた。幸いにも、平成12年度から県協会強化本部コーチとして就任(15年度から強化本部副本部長)してくれた鈴木草麻生氏がその後、三菱電機チーム監督として就任、日本リーグ１部チームに迄チーム力を引き上げてくれ、国体成年女子監督を引き受けてくれたので、県協会としては成年男子のチーム作りが残された課題であった。そしてこの課題は、兵庫国体を迎える平成18年には何とか戦える体制は出来たものの、残念ながら到底全国ベスト８に程遠い戦力であった。

しかしながら、少年男子は神戸村野工業高等学校、少年女子は日ノ本学園高等学校(直前迄は、夙川学院高等学校、園田学園高等学校の３校分散)、成年女子は三菱電機、成年男子は大和製衡と、指定校、指定企業が決まり、更には宝殿中学校、別府中学校を中心とする中学校から指定高校、指定企業に至る一貫指導体制 も確立されて、チーム兵庫の競技力は着実に向上してきた。スパーリングパートナーとしての外力も、大阪トリッキーパンダース(日本リーグ男子１部)のチーム挙げての御支援を頂くことが出来たことは、チーム兵庫のレベルアップに大きく寄与したことは間違いない事実であり衷心より厚く御礼申し上げたい。

また、幸いであった事は、結婚のため来阪されていた元オリンピック選手の古川(旧姓、山本)静香選手に指導を引き受けて頂いた事は、成年女子・ 少年女子にとっては本当に幸運であったし、兵庫県協会にとっても正に幸運の女神であった。

特に、今一歩壁を打ち破れない少年女子に対し、国体前の７ヶ月間に亘っての特別強化指導(遠方の日ノ本学園まで来校して頂いての)をして頂けた事は、少年女子にとっても又協会にとっても一身を投げ打っての御尽力に対して心から感謝を申し上げたい。

大会運営と役員養成も大きな課題であった。とりわけ審判員の養成、特に１級・２級の主審が出来る審判員の養成と、３級の線審員の大量養成である。このため、３級資格取得の義務付けを協会方針として打ち出し、近畿以上の大会出場者へ義務付け、承認条件とした。又、３級検定会を年２回、１・２級検定会を毎年県内で開催し奨励金の給付等、これら施策を11年度から実施した。

この結果兵庫国体時には、ＡＢＣ国際審判員１人、１級審判員33人、２級審判員68人、３級審判員891人、準３級審判員71人と実に、1,064人もの審判員を抱えるまでになった。

役員養成は、国体前に全国大会を誘致・開催する事で、経験を積ませていった。これは同時に、県民にバドミントン競技のＰＲと、兵庫国体への盛り上げを狙ったものであった。

平成14年度に「全日本シニアバドミントン選手権大会」、平成15年度に「全日本ジュニアバドミントン選手権大会」、平成17年度に「全日本総合バドミントン選手権大会」と「第60回国体近畿大会バドミントン競技会」を誘致・ 開催した。とりわけ、国体前年度に開催した「全日本総合バドミントン選手権大会は、地元行政の御支援を頂き、兵庫国体のＰＲと役員業務の“国体リハーサル”と位置付けて行った結果、大会運営・審判業務・国体ＰＲ等全てに亘って満足のいく内容を残すことが出来、国体運営に自信を深め得ることが出来た誠に意義深い大会となった。

又、大会としても器の小さいことで、出場選手に若干の御迷惑をお掛けしたことは申し訳なかったが、従来の東京・名古屋・大阪の３大都市以外では開催出来なかった大会を、地方都市で開催したことの反響は大きく大変な盛り上がりとなった。報道面でも、ＮＨＫ教育テレビが実況放送でしかも放送時間を延長して試合終了まで、実に１時間35分間もの放映をしてくれるなど異例の対応をして頂いた。スカパーテレビも常時放映、ニュース番組で読売、毎日、朝日でも放映して頂けるなど大会の模様の他、宝塚で国体バドミントン競技が開催されることも流して頂き、兵庫国体ＰＲの面でも大きな効果があった。

平成17年12月18日(日)、ポートピアホテル「和楽の間」・「偕楽の間」に於いて、兵庫県バドミントン協会創設55周年記念式典並びに記念祝賀会を200名もの来賓・ 協会員をお迎えして盛大に挙行した。

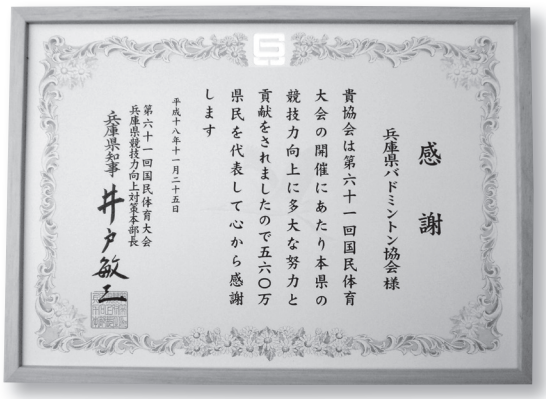
式典では、永年にわたり御支援頂いた各メーカー、業者、市協会に対し“感謝状”を贈呈し、御礼を申し上げた。また、永年に亘って御尽力頂いた個人・ 団体に対し、新設の「兵庫県バドミントン協会賞」をはじめ、「特別功労賞」、「功労賞」、「優秀選手賞」、「優秀団体賞」を其々授与した。

平成18年９月30日（土）８時30分から、宝塚ホテルでの“監督会議”16時からの“審判会議”を皮切りに、第61回国民体育大会“のじぎく兵庫国体バドミントン競技会”が始まった。

18時からは、宝塚ホテル“宝寿の間”に於いて、県内はいうに及ばず全国各地から270名もの方々にお越し頂き、盛大に歓迎レセプションを開催。翌、10月１日（日）８時から、オープニングプログラム（開始式）を開始、会場超満員の観客が見守る中、全国47都道府県の選手団が、競技会プラカードを先頭に実に晴れやかに入場行進。

関根義雄競技会委員長の「競技会開始宣言」により、10月４日（水）迄の４日間にわたる熱戦の火ぶたが切って落とされた。

競技では、兵庫県選手団も良く健闘し、成年男子・少年男子が今一歩及ばなかったものの少年女子の実に54年振りとなるベスト４進出、成年女子がベスト８に入るなど、最終日まで会場を埋め尽くした地元応援団を熱気の渦に巻き込んでくれた。選手の頑張りのお陰で、バドミントン競技天皇杯８位、皇后杯３位の栄誉を授かる事が出来、８年間にも及ぶ労苦が報われた。

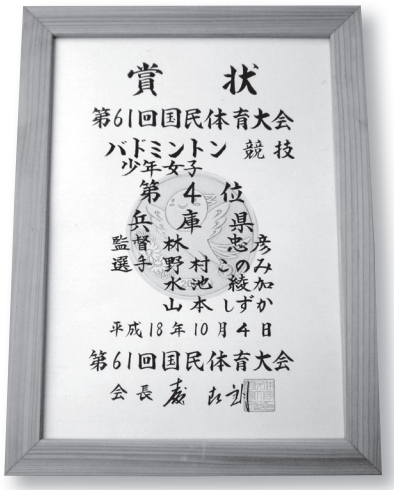

感謝

兵庫県バドミントン協会様

貴協会は第六十一回国民体育大会の開催にあたり本県の競技力向上に多大な努力と貢献をされましたので五六〇万県民を代表して心から感謝します

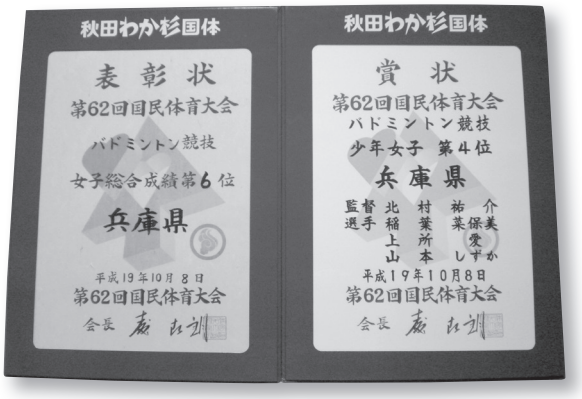
平成十八年十一月二十五日

第六十一回国民体育大会
兵庫県競技力向上対策本部長
兵庫県知事　井戸敏三

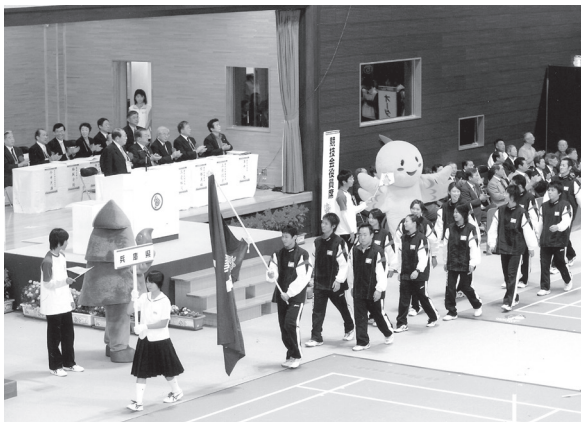

賞状

第61回国民体育大会
バドミントン競技
少年女子
第４位
兵庫県
監督　林　忠彦
選手　野村このみ
　　池永綾加
　　山本しずか
平成18年10月４日
第61回国民体育大会
会長

翌、平成19年10月５日（金）から開催された、第62回秋田わかすぎ国体でも少年女子は兵庫国体に引き続きベスト４に輝き、兵庫国体の財産を守ってくれたことに感謝したい。


秋田わか杉国体
表彰状
第62回国民体育大会
バドミントン競技
女子総合成績第６位
兵庫県
平成19年10月８日
第62回国民体育大会
会長

秋田わか杉国体
賞状
第62回国民体育大会
バドミントン競技
少年女子　第４位
兵庫県
監督　北村裕介
選手　稲葉菜保美
　　上所愛
　　山本しずか
平成19年10月8日
第62回国民体育大会
会長





## 2. 今井 鎮雄兵庫県バドミントン協会 会長在職 30 年記念祝賀会 兼　新体制・新役員披露会開催！

平成11年４月11日(日)、チサンホテル神戸「六甲の間」において、今井鎮雄会長の兵庫県バドミントン協会会長在職30年記念祝賀会が開催された。

昭和44年４月１日、会長に御就任以来30年間に亘り、兵庫県バドミントン協会発展のため御尽力頂いてきま したが、兵庫国体を控え体制を一新して準備に当たった方が良いとの御判断から節目の時にあたりご勇退されることになった。当日は、新体制・新役員の披露も併せて行われた。

名誉会長　今井　鎮雄・会長　北　義一・理事長兼事務局長　瀬川　欽也の新体制の下、地元兵庫で50年振りに開催される“のじぎく兵庫国体”に向けて準備を進めて行く事になった

瀬川理事長を支える副理事長には、境 良治、神谷晴美、戸井　孝、矢田部浩一の４氏が就任した。神谷晴美氏は、県協会初の女性副理事長の誕生となった。４副理事長は、運営本部・競技本部・強化本部・審判本部の本部長に其々就任、４本部体制の新組織で県協会の運営をしていく事となった。




また、同時に第61回国民体育大会バドミントン競技準備推進本部組織・ 役員も発表された。これは、兵庫県体育協会加盟国体種目40競技団体の先陣をきっての立ち上げであり、後に高い評価を頂くことになった。

当日の祝賀会を開催するにあたり実行委員会を立ち上げ、発起人　大圃秀生顧問、平林弘嗣副会長の両氏名で御案内状を差し上げた。

㈶兵庫県体育協会から、貝原俊民会長(兵庫県知事)代理の和田晋太郎副会長、鬼塚喜八郎副会長(アシックス会長)、中谷元紀専務理事、瀬藤親彦事務局長の御出席を頂いた。

近畿バドミントン協会からは、藤田庸右会長を始め各府県理事長、県内からは各市協会理事長を始め、神戸新聞社、各メーカー等々沢山の御来賓、県内各連盟役員等、114名もの御出席を頂き盛大に催された。

30年の長きに亘っての御尽力に対し、県協会から感謝状･花束を贈呈。今井名誉会長からは、“今井鎮雄杯”を授与された。

最後に、鬼塚喜八郎県体協副会長から、当協会の益々の発展を祈って万歳三唱で締めくくって頂いた。




## 3. 兵庫県総合バドミントン選手権大会 創設 50 周年記念祝賀会を開催！

兵庫県バドミントン協会は平成12年７月30日に、協会創設50周年を迎えるが、県協会式典は兵庫国体開催前年度に実施する事になっているので、これに代 わるものを内輪でよいので実施しようという事になり、県協会設立翌年の昭和26年３月24日(土)・25日(日)の両日、神戸ＹＭＣＡ体育館で第１回大会を創設・開催した兵庫県総合バドミントン選手権大会が相応しいという事で、祝賀会を開催する運びとなった。

平成12年５月20日(土) ～21日(日)の両日、三菱重工神戸体育館・三菱電機神戸体育館に於いて開催された、本年度の兵庫県総合バドミントン選手権大会を、創設50周年記念大会と銘打って実施された。

平成12年５月20日(土)18時より、神戸ルミナスホテルに於いて、兵庫県総合バドミントン選手権大会創設50周年記念祝賀会が開催された。当日は、㈱ヨネックス　山田隆史大阪支店営業課長、ゴーセン㈱　中村敏行スポーツ用品部長神戸市、宝塚市、西宮市、芦屋市、川西市の各

協会会長や理事長の、御来賓各位をお招きし、県協会役員、各連盟役員・会員の皆さん77名の御出席を頂き、内輪ではありますが、半世紀にも及ぶ歴史とともに歩んできた足跡を回顧しながら和やかなひと時を過ごした。同時に長い歴史の中でその礎を築いて来られた諸先輩に感謝し、永く後世まで受け継いで行かねばならない事を誓い合いました。

当日、兵庫県総合バドミントン選手権大会“50年のあゆみ”（入賞記録）を発行・配布した。

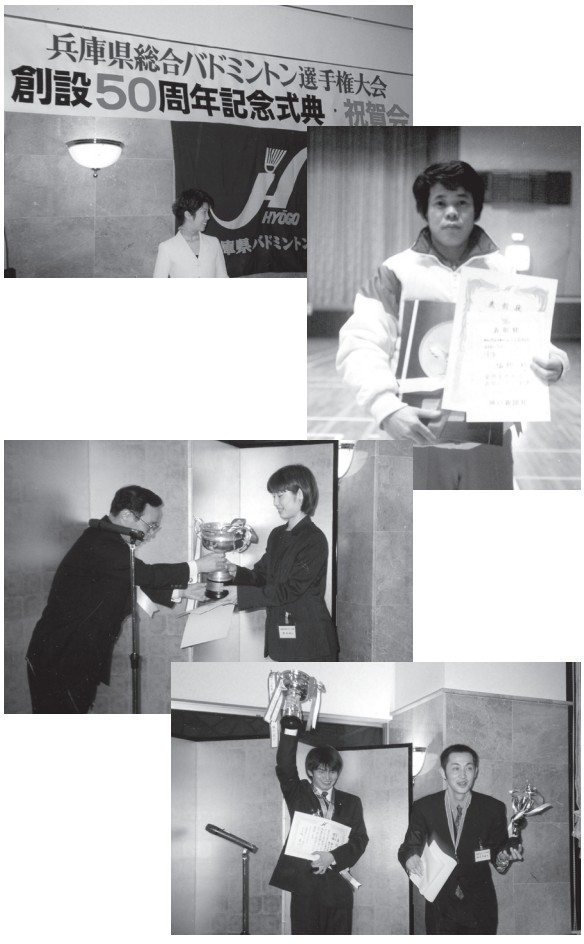
式典に於いて、本大会で功績のあった７名に対し、表彰した。

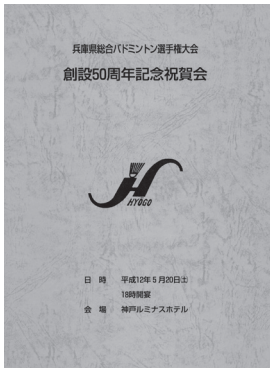
・特別功労賞

| | | |
|---|---|---|
| 塩飽　　初 | 30歳男子単 | 11連覇 |
| | 同　　複 | ６連覇 |
| | 40歳男子単 | ６連覇 |

・功労者

| | | |
|---|---|---|
| 鵜木千加子 | 一般女子単 | ６連覇 |
| 佐藤　　浩 | 一般男子複 | ８回優勝 |
| 松本　泰典 | 〃 | |
| 平松　重吉 | 30歳男子複 | ６連覇 |
| 友金　利一 | 50歳男子複 | ５連覇 |
| 田中　　至 | 〃 | |







また、出席者にお渡ししたプログラムに県協会顧問の大圃秀生氏が第１回大会当時を“回顧”した文を寄稿されているので御紹介しておきたい。大圃顧問は第１回大会で青年単複に出場し、単で準優勝、複では優勝されている。

“回顧”

協会設立初年度も終わりに近づいた昭和26年３月24日(土)、第１回兵庫県バドミントン選手権大会が神戸ＹＭＣＡ体育館の３面のコートを使用して、午前９時30分からの開会式に続いて、２日間の熱戦の火蓋が切られた。

真っ黄色になった手元のプログラムを見ると、参加者は総勢66名であった。団体としては、

星陵高校、県工高校、親和高校、加西高校、関学大、大阪工大、神戸Ｙ、県庁、神戸市役所、扶桑金属の10グループであった。そして競技役員中プレーをしなかった人は、審判長の加賀幹雄氏１名のみで、後の人はいずれかの種目の選手であったことも、選手＝役員という時代を反映していると言えよう。

競技種目であるが、当時の全日本選手権と同様にしようということで下記の13種目となったがこの内、壮年複と青年女子複はいずれも１組しかエントリーがなかったので競技種目として成立しなかった。また、当時を偲ばせるネーミングが面白い。ご参考までに下記に種目の呼称と統合の変遷を付記しておく。

第２回大会以降は殆ど毎年13種目がフルエントリーされたが、昭和31年に当時の常任理事会で、近年色々な分野(高校、実業団等のグループや県総合体躯大会、市民大会等)での大会数が増加しておりこの際、権威ある兵庫県選手権で真の兵庫県 No. １を決める事にしようという提案がなされ可決､決定された。これを受けて、昭和32年(1956年)第７回大会から、男・女子各単・複と混合複の５種目に統合された。これが

昭和38年まで続くが、その後再び年代別が取り入れられたりして現在に至っている。

| 第１回の名称（人数・組数） | その後の改称 | 統合時名称 |
|---|---|---|
| 少年男子単(17) | 少年単 | 男子単<br>男子複 |
| 少年男子複(８) | 少年複 | |
| 青年男子単(11) | 青年単 | |
| 青年男子複(４) | 青年複 | |
| 成年男子単(６) | 成年単(30歳代) | |
| 成年男子複(３) | 成年複 | |
| 壮年男子単(４) | 壮年単(40歳代) | |
| 壮年男子複(０) | 壮年複 | |
| 少年女子単(14) | 少女単 | 女子単<br>女子複 |
| 少年女子複(８) | 少女複 | |
| 青年女子単(２) | 婦人単 | |
| 青年女子複(０) | 婦人複 | |
| 混合複　　(６) | 混合複 | 混合複 |

## ４．第19回全日本シニアバドミントン選手権大会を開催！

平成14年12月６日(金) ～９日(月)に亘り、第19回全日本シニアバドミントン選手権大会を神戸市に於いて開催。本大会は、阪神・淡路大震災以来、長い間にわたり途絶えていた全国大会が平成２年の全日本実業団バドミントン選手権大会、平成３年の全日本高等専門学校バドミントン選手権大会以来、実に11年振りに兵庫県に誘致したものです。

ようやく復興なり、震災以前にも増して活況を呈してきた兵庫の町を、神戸の町を御支援頂いた全国の皆様に感謝を込めて御報告するもので、兵庫県バドミントン協会としても全国大会を立派に成し遂げることにより、その存在を全国にアピールする絶好の機会となりました。

また、平成18年の兵庫国体に向け、いよいよ本格的 な役員養成の段階に突入したわけで、いろんな意味で試行を重ねた大会でもあった。

競技開始前日の６日(金)19時から、ミュージックグルメ船“コンチェルト”船内に於いて開会式・歓迎レセプションを開催。従来の先催県のホテルで行う不人気な開会式と異なり、みなと神戸らしく、グルメ船で料理も周　冨徳氏監修メニューの中華バイキング、ライトアップされた“夢の架け橋(明石海峡大橋)”を眺めながら、みなと神戸の“イルミネーション”を満喫して頂く企画が功を奏し、全国35都道府県から300名もの参加者を得て、華やかで盛大なレセプションとなった。

㈶日本バドミントン協会遠井稔男専務理事が御挨拶の中で、「ユニークな開会式だ！アイデアと、工夫を凝らせば、こんなにも沢山の方に参加して頂けるんだ」と絶賛して下さったが、以後の大会を見るとき、翌年の鳥取大会が“カニツアー”をオプションに加えた様に、神戸大会が齎したインパクトは、少なからず後催県にとって考えざるを得ないテーマとなったことは間違いない。

開会式で、地元兵庫県選手団を代表して選手宣誓をしてくれた地神　京子(アドバンス所属)選手の言葉が本大会に誠に相応しかったので、紹介しておきたい。

「宣誓！私たち選手一同は、あの阪神・淡路大震災から力強く復興して来た此の街、神戸で全国の選手の皆様達と出会える幸せを噛み締めながら、其々の年代に相応しく、力強く、また味わい深いプレーを発揮できるよう、精一杯頑張ることを誓います。　選手代表　地神京子」

７日から３日間にわたる競技は、神戸総合運動公園体育館グリーンアリーナ神戸を第１会場に第２会場を神戸中央体育館、第３会場を神戸商科大学体育館、第４会場を三菱電機神戸体育館と、４会場に分かれて熱戦が繰り広げられた。

全国の強豪が犇めく中で、地元兵庫の選手達は、良く健闘してくれ好成績を残した。

30歳以上男子複で、鈴木草麻生(兵庫)・藤原瑛佳(大阪)組が優勝。45歳以上女子単で、地神京子(兵庫)が３位。50歳以上女子単で、神谷晴美(兵庫)が準優勝。55歳以上男子単で、山路栄三郎(兵庫)が３位。60歳以上男子単で、中西久昌(兵庫)が３位。65歳以上男子単で 佐々木繁夫(兵庫)が準優勝、同複で、佐々木繁夫・高山道喜組(兵庫)が優勝。

一方、兵庫国体に向け県協会役員の養成とレベルアップも本大会の目的の一つであった。

理事長の方針により、５人の副理事長を会場

毎に割り振り責任者とし、その下に審判主任・進行・総務・競技・会計・救護と役員を割り振り、会場単位のグループ制とした。副理事長は、担当の会場の事は、全て責任を持って遂行しなければならないとした。但し、総括の理事長には、状況を都度報告を義務付けた。競技前日の会場設営に始まり、そして競技会３日間の間には、大小いろんな問題が発生して大変であったと思うが、５人の副理事長は見事に業務を完遂し、そして自信を深めてくれた。本大会は、大震災という大きな影響もあり、11年ものブランクがあったにも拘わらず無事成功裡の内に終える事が出来た。そして、初期の目的も達成し、自信を持って兵庫国体に向け前進を続けていける事を確認出来得た大会でもあった。

・参加者は、30歳以上の年代別男女単複、混合複の計36種目に1,363人がエントリーし、延べ1,979人であった。
・競技会場は、第１日目：４会場（40面）、第２日目：４会場（40面）、第３日目：１会場（12面）。
・大会役員数は、164名。
・競技役員数は、第１日目：209名、第２日目：213名、第３日目：89名。
・使用シャトル数は、合計585ダース。
・特記事項：競技２日目に怪我人（アキレス腱断裂）が４人発生。
・プログラム表紙には、阪神・淡路大震災犠牲者への鎮魂と都市の復興・再生への夢と希望を込めて、震災の年1995年12月から開催されている“神戸ルミナリエ”を掲載した。
・本大会開催にあたり、プログラム広告を出して頂く等、御支援を賜った各社・各団体に衷心より厚く御礼を申し上げます。

## ５．ＪＯＣジュニアオリンピックカップ第22回全日本ジュニアバドミントン選手権大会を開催！

平成15年９月20日（土）～22日（月）の３日間に亘り、ＪＯＣジュニアオリンピックカップ第22回全日本ジュニアバドミントン選手権大会が神戸市に於いて開催された。

会場は、メイン会場を神戸総合運動公園体育館グリーンアリーナ神戸及びサブアリーナとし、大会２日目のみ神戸市立王子スポーツセンターを併用して運営した。

兵庫国体を３年後に控え、運営役員、審判員のレベルアップを図ると共に、全国ジュニアのトップ選手の戦いを生で見ることで、本県ジュニア選手に大きな刺激を与え、兵庫国体に向けさらに精進してくれることを願い誘致したものです。

此の大会は、将来のオリンピック出場選手の育成を図るため、全国大会、地方大会で優秀な戦績を収めたジュニア選手に、経験と研修の場を与えることを目的として開催している伝統あるもので2008年の北京オリンピックでは、本大会の出場者の中から日本を代表する選手が出てくれることをそして、大いに活躍してくれることを切望するものです。

大会初日、全国各地から参加の556名の選手達は、10時からそれぞれ割り当の本コートで練習したのち12時30分より開会式、北は北海道から沖縄県まで各都道府県単位で順次選手入場行進。全国高等学校選手権大会や全国中学校大会で上位の成績を残した者、或いは全国各都道府県のトップ選手が堂々と胸を張っての行進で、成績を残した者だけが出場できる誇りさえ感じさせられる入場行進であった。

瀬川理事長の開会宣言の後、優勝杯返還、㈶日本バドミントン協会（綿貫民輔会長公務のため欠席により）三宅祐司副会長の御挨拶と続く。選手宣誓では、選手を代表して日ノ本学園高等学校地神加奈子選手が「私達選手一同は、ここ神戸の地で全国から集まった仲間達と、コートの中では良きライバルとして戦い、またコートの外では良き友として友情の輪を広げ、この３日間を力一杯戦い抜くことを誓います。」と、元気よく宣誓。

14時から競技開始、熱戦の火ぶたが切られた。

ジュニア男子単で優勝した古財和輝選手、準優勝の中西雄希選手、３位の数野健太選手・川内崇士選手や、ジュニア女子単で優勝の平山優選手、準優勝の藤井瑞希選手、３位の小柳知子選手・岡ひとみ選手等の、さすがにトップ選手達、ショットも動きも他を圧倒、観客を魅了させてくれる。

兵庫県勢は、実力の差はいかんともし難く、地神加奈子選手の女子単でのベスト16が最高。

白熱した闘いを繰り広げ、地元兵庫のジュニア選手達に強烈な感動を与えて、大成功裡に３日間の幕を閉じることが出来た。

本大会では、審判員として多くの方々に御支援を頂いた。特に最終日は平日であった為、社会人クラブ連盟・レディ－ス連盟の方には補助員の業務までこなして頂き感謝申し上げたい。

ジュニア大会ということで、高校生・中学生の皆さんにも大変お世話になった。

夙川学院高等学校、松蔭高等学校、親和女子高等学校、御影高等学校、北須磨高等学校、川西北陵高等学校、松蔭中学校、昭和中学校の皆さん有難う御座いました。全国の中での兵庫の実力がどの程度のものかが嫌と言うほど思い知らされた大会でもあった。

兵庫国体までいよいよ後３年、死に物狂いでやらねば戦えないことを指導者も、そして選手も心底解ってくれて最後の追い込みをやってくれるならば、本大会を誘致した事も無駄ではなかったと信じたいし、願って止まない。

・参加者は、556名。
・ 競技会場は、第１日目：１会場(18面)、第２日目：２会場(26面)、第３日目：１会場(12面)。
・大会役員数は、152名。
・競技役員数は、第１日目:143名、第２日目:187名、第３日目：94名。(含む、補助員)
・使用シャトル数は、合計290ダース。
・プログラム表紙には、本州・淡路島を結ぶ“明石海峡大橋”を淡路側から見た写真を掲載。
・本大会開催にあたり、プログラム広告を出して頂く等、御支援を賜った各社・各団体に衷心より厚く御礼を申し上げます。

## ６.内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪 平成17年度全日本総合バドミントン選手権大会を開催！

平成17年11月29日(火) ～ 12月４日(日)の６日間に亘って、内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪平成17年度全日本総合バドミントン選手権大会を、宝塚市立スポーツセンター総合体育館に於いて開催された。

明年開催の“のじぎく兵庫国体”を控え、地元宝塚市の御支援を頂き兵庫国体のＰＲと役員業務の「国体リハーサル」と位置付け、本大会を誘致、開催した。宝塚市の全面的な国体本番並の対応により、大会宣伝 における広報関係の徹底で、報道各社の連日の報道で大変な盛り上がりをみせた。宝塚市内の街の至る所に大会ＰＲの幟がはためき、主要道路には横断幕、駅前ビルには垂れ幕がつけられ、さながら宝塚の街全体が“全日本総合選手権大会”の開催を祝福してくれているようで、主管する県協会にとって感謝、感激！

準決勝からの12月３日(土)・４日(日)の両日は有料で、チケットを県協会事務局・各連盟・バドミントンショップ・宝塚市国体実行委員会事務局で前売り販売したが、売れ行きは上々で当日までに3,000枚に迫る勢いで、当日券の販売調整を検討せざるを得なくなる程であった。

11月29日(火)15時30分から、宝塚ホテル「琥珀の間」に於いて予選の組合わせ抽選会を実施。

一般男子単、一般女子単、一般男子複、一般女子複、一般混合複と、順調に進み無事終了。続いて、17時より、「翡翠の間」に於いて“記者会見”を開催。

昨年度優勝の佐藤翔治、舛田圭太、大束忠司、廣瀬栄理子、小椋久美子、潮田玲子の、６選手と、㈶日本バドミントン協会関根義雄専務理事が出席。

各選手から本大会に懸ける抱負を述べて頂くことから始まった。途中、舛田圭太選手からＮＨＫの太田雅英アナウンサーに対し、「男子も一生懸命やっているので、女子ばかりでなく男子の放映をして欲しい」と、丁々発止のやり取りがあったりで、記者との和気藹々の受け答えが続く。やはり今、人気絶頂の小椋・潮田ペアに質問も多い。４月のヨネックスオープン・ジャパンで、日本人として12年ぶりに、ベスト４入り、10月のデンマーク・オープンでは、準決勝で今年の世界選手権４強の中国ペアを破って優勝。世界ランキングも過去最高の第９位と、人気に実力も追いついた。

地元、猪名川町出身の廣瀬選手にも期待を込めた質問が。今年３月の全英オープンで３位に入るなど成長著しいホープは、「一戦一戦自分の力を出し切りたい」と、連覇へ向けて抱負を語った。

㈶日本バドミントン協会今井事務局長から、明年春の「トマス杯・ユーバー杯」のＰＲが行われ引き続き、日本選手団のユニホームの発表があり、写真撮影もおこなわれた。

このように、話題の多い記者会見であった為か予定時間を超過し、18時からの開会式を若干遅らさざるを得ない程、近年にない盛況であった。関根義雄専務理事の開会宣言の後、優勝杯の返還、三宅祐司副会長の主催者挨拶、宝塚市長と､北　義一兵庫県協会会長の歓迎挨拶の後、選手団を代表して、地元兵庫県三菱電機所属の高野理沙選手が力強い選手宣誓をした。瀬川欽也理事長の閉会宣言で開会式を終了。

引き続き、レセプションが開宴。

遠井稔男副会長の御挨拶、藤田庸右近畿バドミントン協会会長の御挨拶の後、関根義雄専務理事の発声で乾杯！選手を囲んでの和気藹々の談笑が続き、和やかな雰囲気の中に華やかさが漂う。アトラクションの、「キーボード・サックス」演奏が、祝宴をより一層盛り上げてくれた。

11月30日（水）９時30分より予選競技が開始、厳しい闘いが始まった。予選を勝ち抜いた選手を加えて、本戦の組合せが順次行われていく。

12月１日（木）９時30分から、いよいよ本戦の闘いが始まる。今大会から、優勝者は無条件で全日本入りが決まり、来春日本で開催されるトマス杯・ユーバー杯代表の有力候補になるため、各選手にとっては厳しい真剣勝負が続く。

バドミントンのファン対策の一環として、ＮＨＫ教育テレビの実況放送の解説者に「陣内貴美子」さんを指名し、決定していたので、ヨネックス㈱に要請し“サイン会”を２日間実施した処、大変な盛り上がりで、ロビー溢れんばかりの行列が出来、人気スター「陣内貴美子」さんの根強い人気に驚くやら、嬉しいやらで会場整理の対応に追われた。

サイン会をする事で会場で色紙を販売したが、色紙を持ったファンがロビーの至る所でトップ選手を捕まえ、サインをねだる状況は予想を遥かに超えたもので、選手の方々には御迷惑 をお掛けしたと反省しているが、今迄に見られなかったファンとの交流という観点で見れば、良かったのではと、思ったりもしている。２，３人の選手にその辺のことを聞いて見た所、「邪魔くさいけど嬉しいよ」との答えが返ってきた。サインを貰った子供達が、“宝もの”として大切に持っている様子を想像する時、そしてバドミントンの世界に憧れて飛び込んでくれるならば、これは最高ではないか。

会場の収容数が少ないとはいえ、連日満員の状況でプレーする選手達にとってもきっと励みになったことだろう。素晴らしいプレーのたびに歓声と拍手が鳴り止まない。

準決勝からの２日間は、観覧席もロビーも立錐の余地もない超満員となった。バドミントン界を代表する、佐藤翔治選手、佐々木　翔選手、中西洋介選手、米倉加奈子選手、廣瀬栄理子選手、平山　優選手、仲尾修一選手、坂本修一選手、舛田圭太選手、大東忠司選手、池田信太郎選手、福井剛士選手、今や超人気スターの小椋久美子選手と潮田玲子選手、赤尾亜希選手、松田友美選手、多谷郁恵選手、脇坂　郁選手、前田美順選手、小宮山　元選手、太田慎二選手等トップ選手が予想通り勝ち残り、いやが上にも大会を盛り上げてくれる。

種目が終わるたびに表彰し、インタビューが行われる。記念撮影も行われる。このような光景全てが今まで開催してきた全国大会と異なる。ＮＨＫ教育テレビの実況放送、人気スターの解説者陣内貴美子さんや町田文彦さんの的確な解説と共に、トップ選手の素晴らしいプレーの連続に恐らくや、テレビに釘付けになった方も多かった事だろう。

明年の兵庫国体に向け、最終テストが日本バドミントン界最高の格式と内容を誇る本大会であったことは、兵庫県バドミントン協会役員にとって、生涯忘れえぬ財産として残ることだろう。そして、㈶日本バドミントン協会派遣の、山田順一郎レフェリーが全てに於いて満点であると評価して頂けた様に、大会運営・審判業務・選手の受入れ対応・大会宣伝や報道を通じて 兵庫国体のＰＲ等々全てに亘って完璧に満足のできる内容を残す事が出来た。この事は、どんな大会でも対応出来るとの大きな自信となり、明年の“のじぎく兵庫国体”運営も大丈夫であるとの確固たる自信となった誠に意義深い大会であった。

## 7. 兵庫県バドミントン協会創設 55周年記念式典・祝賀会を実施！

平成17年12月18日（日）、ポートピアホテル「和楽の間」・「偕楽の間」に於いて、兵庫県バドミントン協会創設55周年記念式典 並びに記念祝賀会を174名もの来賓・ 協会員をお迎えして盛大に挙行した。

当日御列席頂いた主な御来賓は以下の通り。（敬称略）

㈶兵庫県体育協会　専務理事　阪本　勝彦
宝塚市体育協会　会長　松本　孝一
神戸村野工業高等学校　理事長　村野　利昭
日ノ本学園高等学校　校長　高橋　啓一
兵庫国体宝塚市実行委員会　次長　比嘉　正義
国体宝塚市実行委員会　課長　玉谷　憲一
ヨネックス㈱　専務取締役　米山　勉
㈱ゴーセン　代表取締役社長　萩原　修
ヨネックス㈱　取締役大阪支店長　林田　草樹
㈱ゴーセン　ＳＰ用品部次長　田渕　光仁
ヨネックス㈱　販売促進部部長　土田　隆
アール・エス・エルジャパンＧＭ　横田　利弘
ヨネックス㈱大阪支店営業部長　村西　清文
モア・ジャパン㈱　宮川　弘行
ミズノ㈱ﾗｹｯﾄｽﾎﾟｰﾂﾏｰｹﾃｲﾝｸﾞ部長　有留総一郎
㈲平山商会　取締役社長　平山　一哉
㈱望月印刷　代表取締役社長　望月健二朗
大塚製薬㈱販売促進課　課長　宮本　利夫
㈶日本バドミントン協会副会長　三宅　祐司
近畿バドミントン協会　会長　藤田　庸右
㈶日本バドミントン協会専務理事　関根　義雄
京都府バドミントン協会　会長　田中田鶴子
㈶日本バドミントン協会　理事　野村　安忠
鳥取県バドミントン協会　会長　加藤　博司
㈶日本バドミントン協会　理事　千葉　健夫
埼玉県バドミントン協会　会長　唐沢　清一
㈶日本バドミントン協会　理事　鈴木　勝之
愛媛県バドミントン協会　会長　瀧山　一甫
全日本社会人クラブバドミントン連盟　会長　西谷　一郎
東京都バドミントン協会副会長　浅岡　武
全日本社会人クラブバドミントン連盟　理事長　河村　広次
東京都バドミントン協会副会長　花岡　牧夫
全国バドミントンクラブ（ＡＢＣ）事務局長　野村　嘉明
滋賀県バドミントン協会副会長　花房　房子
神奈川県バドミントン協会理事長　浅見　勇
和歌山県バドミントン協会副会長　津田　充啓
徳島県バドミントン協会理事長　河野　幸男
奈良県バドミントン協会副会長　谷口　章
近畿小学生バドミントン連盟理事長　小国　俊之
和歌山県バドミントン協会理事長　岩西　壮行
近畿レデイースバドミントン連盟理事長　小国　久美
滋賀県バドミントン協会理事長　谷　英明
大阪府バドミントン協会副理事長　佐藤　彰彦
京都府バドミントン協会理事長　小島　博幸
和歌山県バドミントン協会副理事長　徳岡　昭次
宝塚市バドミントン協会　会長　吉岡　健
神戸市バドミントン協会　会長　吉田　昇
宝塚市バドミントン協会理事長　友金　利一
神戸市バドミントン協会理事長　藤江　久善
尼崎市バドミントン協会　会長　粟　守
明石市バドミントン協会　会長　塚原　政義
川西市バドミントン協会　会長　的場　隆夫
西宮市バドミントン協会　会長　中川　誣夫
姫路市バドミントン協会理事長　山口　善宣
西宮市バドミントン協会理事長　服部　清彦
芦屋市バドミントン協会　会長　牧野　君代
伊丹市バドミントン協会副理事長　北村　洋子
西脇市バドミントン協会　会長　在田　久雄
兵庫県バドミントン協会名誉会長　今井　鎮雄
兵庫県バドミントン協会　会友クラブ
井口　貞子、坂崎洋太郎、窪田　延子、
坂田　正美
兵庫県バドミントン協会　会友クラブ
中山　茂、中山　寛子、土井　彌一
三戸　壽

式典では、永年にわたり御支援頂いた各メーカー、業者、市協会に対し“感謝状”を贈呈し、御礼を申し上げた。また、永年に亘って御尽力頂いた個人・ 団体に対し、新設の「兵庫県バドミントン協会賞」をはじめ、「特別功労賞」、「功労賞」、「優秀選手賞」、「優秀団体賞」を其々授与した。

栄えある表彰を授与された方々については、後載の創立記念行事にて掲載するので省略。

この後、受賞者に対し平方昌子副会長より祝辞を述べられた後、今井鎮雄名誉会長より受賞者を代表して謝辞を述べられ、式典は滞りなく終了した。

会場を「偕楽の間」に変え、16時より“祝賀会”を開催。

㈶日本バドミントン協会　三宅祐司副会長、

㈶兵庫県体育協会　阪本勝彦専務理事、近畿バドミントン協会　藤田庸右会長　各御来賓からの御祝辞の後、京都府バドミントン協会　田中田鶴子会長の御発声で“声高らかに55周年”を祝い乾杯した。

当日出席者に配布された【55年のあゆみ】小冊子に基づき、理事長より兵庫県バドミントン協会の創設以来のあゆみを、年代ごとに主要事項をご説明した。正に半世紀に及ぶ歴史の重みを、そして歴史の礎を築かれた諸先輩の御功績に対し感謝の念を改めて表したい。

なお、本来なら【55年史】を発刊すれば良かったかも知れませんが、先般開催した全日本総合バドミントン選手権大会や、明年の兵庫国体も掲載したいとの観点から先延ばしする事をご理解頂きたい。

アトラクションとして、“神戸マリンバソサエティ”によるミニコンサートを催した。

マリンバ・バーカッション・ピアノの組み合わせは、なかなかお目にかかれない、聴くことが出来ないもので、音楽通のお耳の肥えている方々には、嬉しいひと時であったことだろう。後で沢山の方々からいいものを聞かせてもらった、楽しかった等々の感想を頂き、企画した事務局にとっても嬉しい限りだ。

最後に、本会の為に遠路駆けつけて下さった、鳥取県バドミントン協会の加藤博司会長に、記念祝賀会を「三本締め」で締めくくって頂いた。

## ８．主要事業と主要な戦績

### １．ジュニア指導者講習会を開催

・国体強化の一環として、県協会及び各連盟推薦のジュニア指導者25名を集めて実施。
　日　時　平成11年1月17日（日）９時～ 17時
　会　場　親和女子高等学校
　講　師　片岡　輝明　先生（四条畷学園）
・国体強化の一環として、県協会及び各連盟推薦のジュニア指導者48名を集めて実施。
　日　時　平成13年10月21日（日）9時～ 17時
　会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
　講　師　鈴木草麻生　県協会コーチ（技術指導）
　　長田　大助　スポーツトレーナー

### ２．ジュニアスポーツ教室を開催

兵庫国体に向けての選手発掘と地域のバドミントン普及のため、小学生４～１年生を主体にジュニアスポーツ教室を開催。

第１回　平成10年10月４日
　豊岡文教府体育館（豊岡を中心に但馬地区）
第２回　平成10年10月11日
　市島町愛育館（市島を中心に丹有、北播地区）
第３回　平成10年10月25日
　日ノ本学園高校体育館（姫路を中心に西播地区）
第４回　平成10年11月15日
　川西北陵高校体育館（阪神地区）
第５回　平成10年11月23日
　三木コミュニティスポーツセンター
　（三木を中心に東播地区）
第６回　平成10年12月13日
　兵庫勤労市民センター（神戸地区）
第７回　平成11年２月28日
　津名町スポーツセンター
　（津名を中心に淡路島全域）

参加小学生は、全体で約180名、協力の小学生・指導者を加えると約300名の参加となった。

・平成11年度ジュニアスポーツ教室を開催
　小学生を対象にしたジュニアスポーツ教室を県内７地区に於いて実施した。
　参加者　251名
・平成12年度ジュニアスポーツ教室を開催
　小学生を対象にしたジュニアスポーツ教室を、西播（２回）、淡路、東播、但馬、神戸、阪神地区で、計７回実施した。
　参加者　200名
・平成13年度ジュニアスポーツ教室を開催
　ジュニアを対象にしたジュニアスポーツ教室を、三木市、神戸地区（５回）、阪神地区で、計７回実施した。
　参加者　176名
・平成14年度ジュニアスポーツ教室を開催
　ジュニアを対象にしたジュニアスポーツ教室を、三木市（２回）、神戸地区（５回）の、計７回実施した。
　参加者　182名
・平成15年度ジュニアスポーツ教室を開催
　神戸地区、阪神地区、東播地区に於いて中学生を対象に、ジュニアスポーツ教室 を４回に亘って実施した。

第１回　11月16日(日)
〈神戸市立住吉中学校体育館〉
指導者３名、選手48名参加
第２回　12月21日(日)
〈百合学院中学校体育館〉
指導者３名、選手64名参加
第３回　２月８日(日 )
〈加古川市立山手中学校体育館〉
指導者３名、選手46名参加
第４回　３月20日(日)
〈百合学院中学校体育館〉
指導者3名、選手44名参加

**３．㈶日本バドミントン協会公認審判員資格取得講習会・検定会を実施**

・３種Ａ級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成10年７月５日 ( 日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　103名
・３種Ａ級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成10年11月29日 ( 日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　37名
・２種Ｂ級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成11年1月17日(日)・2月13日(土)
会　場　三洋電機大東スポーツセンター・
守口市民体育館
合格者　２名
・３種Ａ級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成11年７月11日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　28名
・３種Ａ級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成12年１月23日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　35名
・１種Ｂ級・２種Ｂ級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成11年7月11日(日)・8月21日(土)
会　場　神戸市勤労会館・宝塚市立総合体育館
合格者　１種Ｂ級２名、２種Ｂ級11名
・１級・２級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成12年6月11日(日)・7月2日(日)
会　場　兵庫勤労市民センター・
三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　１級２名、２級８名
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成12年８月27日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　53名
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成13年２月18日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　30名
・１級・２級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成13年６月10日(日)・
７月８日(日)・９月30日(日)
会　場　神戸市立中央体育館・
三菱重工神戸スポーツセンター・
大阪市中央体育館
合格者　１級７名、２級20名
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成13年８月19日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　52名
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成14年２月17日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　28名
・中学校教諭への審判講習会
日　時　平成14年１月20日(日)
会　場　神戸市立住吉中学校
合格者　26名
・１級・２級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成14年10月6日(日)・12月8日(日)
会　場　神戸市勤労会館・グリーンアリーナ神戸
合格者　１級３名、２級14名
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成14年８月10日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター・
三菱電機神戸体育館
合格者　25名
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成15年２月16日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　28名(３級)　20名(準３級)
・１級・２級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成15年7月20日(日)・9月21日(日)・28日(日)
会　場　神戸市立中央体育館会議室(学科)
グリーンアリーナ神戸・
姫路市立中央体育館(実技)
合格者　１級３名、２級10名

・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成15年８月３日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　43名(３級)　11名(準３級)
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成16年２月15日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　56名(３級)　17名(準３級)
・１級・２級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成16年7月25日(日)・11月7日(日)
会　場　神戸市勤労会館会議室(学科)・
グリーンアリーナ神戸(実技)
合格者　１級３名、２級６名
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成16年８月８日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　216名(３級)　５名(準３級)
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成16年10月17日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　59名(３級)
・1級・２級公認審判員勉強会を実施
既資格者100名を対象に勉強会の案内をした処、40名の参加を得て実施。最近の動向や、近年のルール改正の説明等をした後、例題によるケーススタディを実施。
日　時　平成16年12月５日(日)
会　場　神戸市みなとじま会館
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成17年２月13日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　31名(３級)　28名(準３級)
・１級・２級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成17年7月10日(日)・8月13日(土)
会　場　神戸市立中央体育館会議室(学科)
宝塚市立総合体育館(実技)
合格者　１級６名、２級４名
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成17年８月21日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　72名(３級)
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成18年１月29日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　45名(３級)　10名(準３級)
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成18年６月30日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　43名(３級)
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成19年１月21日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　54名(３級)　20名(準３級)
・新ルール説明会を実施
平成18年10月１日から、正式に施行される「ラリーポイント制」を主体とした説明会を実施。
日　時　平成18年９月17日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
参加者　450名
・３級公認審判員資格講習会・検定会
日　時　平成19年６月３日(日)
会　場　三菱重工神戸スポーツセンター
合格者　53名(３級)　２名(準３級)

**４．兵庫国体に向け、県内・外強化合宿・遠征を実施**

・県外よりトナミ運輸男子チーム５名、ＮＥＣ九州女子チーム４名を招聘し、強化合宿を実施。
日　時　平成15年8月13日(水)～15日(金)
２泊３日
会　場　県立文化体育館メインアリーナ
参加選手　30名
・本国体前、県内強化合宿を実施。
日　時　平成15年10月11日(土)～13日(月)
２泊３日
会　場　アシックス体育館
参加選手　15名
・平成16年４月、成年男子強化指定選手
近畿大学強化練習会に参加。
・平成16年５月、成年男子強化指定選手
三菱自工京都チーム強化練習会に参加。
・平成16年５月、少年男子強化指定選手
西日本有力校合宿に参加。
・平成16年７月、成年女子強化指定選手
島根県国体強化合宿に参加。
・県外より、ジャトコ男子チーム、日本大学生３名、七十七銀行女子チームを招聘し、強化合宿を実施。
日　時　平成16年8月13日(水)～15日(金)
２泊３日

会　場　神戸村野工業高校体育館、
県立文化体育館メインアリーナ
参加選手　30名
・平成16年10月、成年女子強化指定選手
大阪府国体強化合宿に参加。
・平成16年10月、成年男子強化指定選手
大阪府国体強化合宿に参加。
・県外から山本静香選手、大阪トリッキーパンダースチームを招聘し、本国体前強化合宿を実施。
日　時　平成16年10月9日（土）～11日（月）
２泊３日
会　場　アシックス体育館
参加選手　15名
・少年男子強化指定選手全国有力校強化合宿に参加。
日　時　平成17年４月１日（金）～５日（火）
４泊５日
会　場　滋賀県立体育館
・少年女子強化指定選手全国有力校強化合宿に参加。
日　時　平成17年４月１日（金）～３日（日）
２泊３日
会　場　滋賀県立皇子が丘公園体育館
・成年男子強化指定選手　大阪トリッキーパンダースチームの強化練習会に参加。
日　時　平成17年４月24日（日）
会　場　啓光学園高校体育館
・成年男子強化指定選手　岡山県強化合宿に参加。
日　時　平成17年4月29日（金）～5月1日（日）
２泊３日
会　場　岡山県 JFE スチール倉敷体育館
・少年男子強化指定選手西日本有力校合宿に参加。
日　時　平成17年５月２日（月）～５日（木）
３泊４日
会　場　福岡県自由が丘高校体育館
・成年女子強化指定選手　岡山県強化合宿に参加。
日　時　平成17年５月２日（月）～４日（水）
２泊３日
会　場　岡山県ＪＦＥスチール倉敷体育館
・成年女子強化指定選手
クイーンズサーキット高知大会に参加。
日　時　平成17年7月14日（木）～17日（日）
３泊４日
会　場　高知県黒潮アリーナ
・県外より、大阪リッキーパンダースチームを招聘し、４種目合同強化合宿を実施。
日　時　平成17年７月16日（金）～18日（日）
２泊３日
会　場　宝塚市立末広体育館
・成年男子強化指定選手　富山県強化合宿に参加。
日　時　平成17年7月29日（木）～31日（日）
２泊３日
会　場　富山県新湊市総合体育館
・県外より、ＮＥＣ九州女子チームを招聘し、成年女子強化指定選手の強化合宿を実施。
日　時　平成17年8月13日（土）～15日（月）
２泊３日
会　場　宝塚市立末広体育館
・県外より、大阪トリッキーパンダースチーム、ヨネックス女子チームを招聘し、成年女子、少年男子合同強化合宿を実施。
日　時　平成17年8月26日（金）～28日（日）
２泊３日
会　場　宝塚市立末広体育館
・成年男子強化指定選手　鳥取県 ・ 岡山県強化合宿に参加。
日　時　平成18年５月３日（金）～５日（日）
２泊３日
会　場　鳥取県北栄町大栄体育館・
岡山県水島工業高校体育館
・成年女子強化指定選手クイーンズサーキット北九州大会に参加。
日　時　平成18年3月9日（木）～12日（日）
３泊４日
会　場　九州国際大学平野記念館
・少年女子強化指定選手全国有力校強化合宿に参加。
日　時　平成18年４月１日（土）～３日（月）
２泊３日
会　場　滋賀県立皇子が丘公園体育館
・少年男子強化指定選手全国有力校強化合宿に参加。
日　時　平成18年４月１日（土）～５日（水）
４泊５日
会　場　滋賀県立体育館

・成年男子強化指定選手北海道強化合宿に参加。
日　時　平成18年4月28日（金）～30日（日）
２泊３日
会　場　ＪＲ北海道体育館
・成年女子強化指定選手　日体大、広島ガス、鳥取三洋との合同強化合宿に参加。
日　時　平成18年５月３日（水）～６日（土）
３泊４日
会　場　日本体育大学健志台体育館
・少年男子強化指定選手　西日本有力校合宿に参加。
日　時　平成18年５月３日（水）～７日（日）
４泊５日
会　場　福岡県自由が丘高校体育館
・少年男子強化指定選手　京都府強化練習会に参加。
日　時　平成18年５月27日（土）
会　場　京都両洋高校体育館
・少年男子強化指定選手　愛媛県強化合宿に参加。
日　時　平成18年6月16日（金）～18日（日）
２泊３日
会　場　愛媛県内高校体育
・県外より、ＮＥＣ九州女子チーム、大阪トリッキーパンダースチームを招聘し、４種目強化指定選手合同の強化合宿を実施。
日　時　平成18年7月15日（土）～17日（月）
２泊３日
会　場　宝塚市立末広体育館
・県外より、広島ガス女子チーム、大阪トリッキーパンダースチーム、ヨネックスチーム、伊勢崎女子高校チームを招聘し、４種目強化指定選手合同の強化合宿を実施。
日　時　平成18年8月12日（土）～14日（月）
２泊３日
会　場　宝塚市立総合体育館
・成年女子強化指定選手　中国へ海外遠征
日　時　平成18年8月22日（火）～27日（水）
５泊６日
会　場　中国・広東省体育運動技術学院
・成年男子強化指定選手北陸強化合宿に参加。
日　時　平成18年8月25日（金）～27日（日）
２泊３日
会　場　トナミ運輸体育館、
金沢学院大学体育館
・成年女子強化指定選手　広島県強化合宿に参加
日　時　平成18年９月１日（金）～３日（日）
２泊３日
会　場　広島ガス体育館
・成年男子強化指定選手　大阪協会強化合宿に参加。
日　時　平成18年9月8日（金）～10日（日）
２泊３日
会　場　サンヨースポーツセンター
・近畿各府県男子・女子高校チーム、近畿大学生を招聘し、少年男子・女子強化指定選手の、強化合宿を実施
日　時　平成18年9月16日（土）～18日（月）
２泊３日
会　場　宝塚市立総合体育館
・少年男子強化指定選手の強化合宿を実施。
日　時　平成18年9月18日（月）～24日（日）
６泊７日
会　場　神戸村野工業高校第２体育館
・少年男子・少年女子・成年男子・成年女子４種目国体出場選手の国体直前合宿を実施。
日　時　平成18年9月25日（月）～29日（金）
４泊５日
会　場　宝塚市立総合体育館

**※ジュニア指導者及びジュニア選手の育成のため、四條畷学園女子短大・高校バドミントン部監督であった片岡輝明先生がご退任されたのを機に、県協会強化本部総合コーチに平成11年度から正式に就任して頂いた。以降、兵庫国体が終了する平成18年10月迄**とりわけ指導者の養成には、並々ならぬ情熱を注いで頂いた。後半の２～３年は、少年女子の育成に心血を注がれ、拠点となった姫路市香寺町香呂の、日ノ本学園高校まで毎月幾度となく訪問された。 国体少年女子史上、54年振りとなるベスト４進出の基盤を作り上げて頂けた。

**※少年女子強化指定選手特別強化対策を実施**
平成18年３月～９月末の７ヶ月間に亘って、元オリンピック選手の古川静香（旧姓、山本静香）コーチ及び全日本総合選手権ダブルス３位の川口佳介選手による特別強化指導を実施。

## ５．今井鎮雄兵庫県バドミントン協会会長会長在職 30 周年記念祝賀会を開催

日　時　平成11年４月11日(日)　15時～
会　場　チサンホテル神戸 「六甲の間」

会長在職30年周年という長きに亘って県協会発展のため御尽力頂いた感謝を込め、㈶兵庫県体育協会、近畿バドミントン協会等沢山の御来賓を含め、300名のご出席を頂き開催。

なお今井会長は、これを機会にご勇退され名誉会長に、後任には北　義一が就任、理事長には、瀬川欽也が就任した

今井名誉会長から“今井鎮雄杯”が贈呈された。

## ６．兵庫県バドミントン協会初代理事長　高倉正治氏御逝去

昭和25年７月30日、県協会設立と同時に初代の理事長にご就任、以後昭和34年３月31日御退任されるまでの９年間に亘って、県協会創設期の非常に難しい時期に重責を担われて、県協会の方向性を明確に打ち立てられ、今日の県協会の礎を創って頂きました高倉正治氏が平成11年８月10日御逝去された(76歳)。10月24日、東京ＹＭＣＡで高倉氏を偲んで 記念が催された。県協会を代表して、大圃顧問にお悔やみと御香典をご霊前にお供えして頂いた。

県協会創設40周年記念式典･祝賀会には、お元気なお姿をお見せ下さっただけに突然の訃報に、県協会として大切な財産を無くした思いでありご冥福をお祈りしたい。

合　掌

## ７．第 26 回近畿ろうあ者体育大会バドミントン競技会を開催

身障者の大会経験があったとはいえ、初めての経験であった。選手の集合コールから試練が待ち受けていた。通訳を使って試合を進めるとの打ち合わせであったが上手くいかず、咄嗟の判断でプラカードに選手名を書いて選手席を駈けずりまわった。身振り、手振りのジェスチャーで進行させた貴重な経験であった。

日　時　平成11年7月3日(土) ～ 4日(日)
会　場　尼崎市立総合体育館サブアリーナ
主　催　近畿ろうあ連盟
主　管　兵庫県バドミントン協会

## ８．マレーシア選手によるバドミントンクリニック開催

日　時　平成11年７月20日(火)
会　場　神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

本年５月３日、マレーシアのクアラルンプールにて、株式会社 ゴーセンは、マレーシアバドミントン協会とスポンサー契約を締結した記念に、主力４選手を日本へ招聘、金沢・東京・大阪・神戸の４会場で’99ＧＯＳＥＮ ＳＵＰＥＲ ＢＡＤＭＩＮＴＯＮを開催したい旨の協力要請があったのを受け、７月20日グリーンアリーナ神戸に於いて、バドミントンクリニックを開催した。

マレーシアチームは､昨年のトマス杯(男子国別対抗戦)の準優勝国で、今回来神した選手は昨年の世界ランキング４位の、オン･ユー･ホック選手、今春のジャパンオープン４位のウオン・ チューン・ ハン選手、ジエレミー・ガン選手、チャン・チョン・ミン選手の４人。

シングルス２試合、ダブルス１試合のエキシビションマッチの後、マレーシア選手が技術指導するバドミントンクリニックを実施した。

エキシビションマッチでシングルスを対戦したのは、横田英士(神院大・ 県総合選手権優勝)と、齋藤　彰(西宮北高・県高校総体優勝)の２人。ダブルスは、藤井茂雄･斉藤　俊組(高砂ＢＳ･県総合選手権優勝)。講習会の進行役は、県協会強化部の片岡輝明総合コーチが務めた。ゴーセン社寄贈のラケット等の当たる抽選会や、サイン会、マレーシア４選手がシャトルを観客席に打ち放すサービスがあり、クリニックでは異例の2,500人の大観衆は興奮の坩堝と化した。開会式では、両国国旗を掲げての選手入場と、選手紹介、記念品贈呈と国際大会並の格式で構成したのが効を奏し、マレーシア国家チームとしてのプライドを持って対応をしてくれたのが超大成功の源であったと思う。大会後、ゴーセン社 松王社長から異例の感謝の書簡を頂戴し、兵庫県バドミントン協会として面目を施した。


1999 GOSEN
SUPER
BADMINTON
マレーシア選手による
バドミントンクリニック


がんばれ兵庫!!
GOSEN
'99 GOSEN SUPER BADMINTON
がんばれ兵庫
兵庫
兵庫


GOSEN
07.20'99


がんばれ兵庫!!
07.20'99




07.20'99



**９．兵庫県バドミントン協会**
**「 顕彰・表彰規程 」を制定**

平成12年４月１日付にて、「顕彰・ 表彰規程」を制定。県協会の元役員、前役員で功績のあった者に授与する顕彰として、「名誉理事」・「参与」の称号を制定、また表彰の種類として従来からあった功労賞、特別功労賞の上に、「兵庫県バドミントン協会賞」を制定するなど基準として明確化した。

**10. 兵庫県バドミントン協会**
**「 会友クラブ 会則 」を制定**

平成12年４月１日付にて、「会友クラブ会則」を制定。現会員を除き、元登録会員であれば入会出来る。また、60歳以上であれば、登録の有無を問わず入会出来る。を骨子とした会則を制定した。

**11. 兵庫県総合バドミントン選手権大会**
**創設 50 周年記念祝賀会を開催**

平成12年5月20日（土）18時より、神戸ルミナスホテルに於いて、兵庫県総合バドミントン選手権大会創設50周年を記念して祝賀会を開催した。7月30日に県協会創設50周年を迎えるが、兵庫国体を控えた55周年に記念式典を開催する事にしている為、これに代わるものとしてもっとも相応しい本会を開催した。従って内輪ではあるが、御来賓をお迎えし、50年の歴史を回顧し、その礎を築かれた諸先輩に感謝しながら祝杯を挙げた。

**12. 第 38 回近畿地区国立大学体育大会バドミントン競技会へ役員（審判長・副審判長２人）派遣**

日　時　平成12年8月23日（水）～ 25日（金）
会　場　西脇市立体育館

**13. 県内各市・町協会会長 / 理事長との懇談会を開催**

兵庫国体に向け、本年度より全国大会を誘致・開催するため、情報を伝達しご支援を要請することを目的に懇談会を実施。
日　時　平成14年9月1日（日）11時～ 14時
会　場　利宮館
参加者　㈶兵庫県体育協会
　　吉井宏一郎　事務局長
７市３町協会より会長・理事長　20名

**14. 第 19 回全日本シニアバドミントン選手権大会を開催！**

平成14年12月６日（金）～９日（月）に亘り、「第19回全日本シニアバドミントン選手権大会」を神戸市に於いて開催した。

全国大会の開催は 実に11年ぶりであり、震災からの復活を全国にアピールする絶好の機会となった。36種目に、延べ1,979人もの史上最大の参加を得て、４会場に分かれて熱戦を繰り広げた。

**15. 第 22 回全日本ジュニアバドミントン選手権大会を開催！**

平成15年９月20日（土）～ 22日（月）に亘り、「ＪＯＣジュニアオリンピックカップ第22回全日本ジュニアバドミントン選手権大会」を神戸市に於いて、556人の選手を迎え華やかに開催した。

**16. 第 52 回近畿総合バドミントン選手権大会を開催**

日　時　平成15年9月27日（土）～ 28日（日）
会　場　姫路市立中央体育館
参加 者　328名

**17. スポーツクラブ 21 ひょうご**

平成15年度地域スポーツクラブ　スポーツリーダー養成講習会を開催
・淡路地区　　７月21日　アスパ五色
・中播磨地区　８月２日
　福崎町立第１体育館
・西播磨地区　10月25日
　新宮町立町民体育館
・但馬地区　　11月29日
　豊岡市総合体育館
・東・北播磨地区　１月17日
　小野市総合体育館

平成15年度地域スポーツクラブ　ブロック別交流大会を開催
・淡路地区　　11月30日
　三原町健康広場
・中播磨地区　12月６日
　姫路市立総合体育館

**18. 第 55 回西日本医科学生総合体育大会を後援**

日　時　平成15年8月6日（水）～ 8日（金）
会　場　グリーンアリーナ神戸

**19. 第 41 回近畿地区国立大学体育大会バドミントン競技会へ役員派遣**

日　時　平成15年8月23日（土）～ 24日（日）
会　場　神戸市立中央体育館

**20. 平成 15 年度全国ジュニア指導者研修会を開催**

近畿・中国ブロックを対象にジュニア指導者研修会を実施した。

日　時　平成16年2月28日（土）～ 29日（日）
会　場　神戸市みなとじま会館
　　会議室、体育館
講　師　廣田　彰（宮崎大学）、
　　飯野佳孝（ヤマハ㈱）、飯野裕子
参加者　兵庫県91名、他府県22名 計113名

**21. 県内各市・町協会　会長 / 理事長との懇談会を開催**

兵庫国体に向け、17年度にプレ大会「全日本総合選手権大会」を開催するに当り、情報を伝達し、ご支援を要請することを目的に懇談会を実施。

日　時　平成16年５月30日（日）
　　11時30分～ 14時30分
会　場　木曾路
参加者　12市協会より会長・理事長　16名

**22. 平成 16 年度　㈶日本体育協会公認Ｃ級スポーツ指導員養成講習会を開催**

第１回　6月27日（日）神戸市みなとじま会館
第２回　7月24日（土）神戸市みなとじま会館
第３回　7月25日（日）神戸市勤労会館
第４回　8月28日（土）神戸市みなとじま会館
第５回　8月29日（日）尼崎市立昭和中学校
以上、受講者21名全員、専門科目（基礎理論、実技、指導実習）を終了し、全員合格。

なお、既に全員、共通科目通信講座については終了しており公認指導者として認定された。

**23. 平成 17 年 10 月から㈶日本体育協会公認スポーツ指導者資格制度が改訂され新しい公認スポーツ指導者資格制度に移行された**

旧資格者は、上級コーチ・コーチ・上級指導員・指導員に其々移行手続きを完了

**24. 内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪平成 17 年度全日本総合バドミントン選手権大会を開催！**

平成17年11月29日（火）～ 12月4日（日）の６日間に亘って、「平成17年度全日本総合バドミントン選手権大会」を宝塚市立総合体育館に於いて華々しく開催された。

明年に、“のじぎく兵庫国体”開催を控え、大会運営・役員業務・審判技術等々全ての総仕上げをする大会と位置付け、兵庫県協会の全力を結集して立ち向かった。

大会終了の講評で、日本協会派遣の山田レフェリーより満点の評価を頂け、これに勝る喜びはないほど嬉しく、これで自信を持って国体に望めると確信出来た。

**25. 第 60 回国民体育大会近畿ブロック大会を開催！**

平成17年８月13日（土）～ 14日（日）、宝塚市立総合体育館に於いて開催。

明年の兵庫国体を控え、開会式等で、リハーサルを兼ね実施した。補助員として、宝塚市内４校の高校生のバドミントン部が参加し、審判員ともに兵庫国体に向け良いリハーサルとなった。

**26. 兵庫県バドミントン協会創設 55 周年記念式典・祝賀会を開催！**

平成17年12月18日（日）、ポートピアホテルに於いて、兵庫県バドミントン協会創設55周年記念式典・ 祝賀会を、県内外より174名もの御出席者を頂き盛大に開催された。55年という、半世紀以上の歴史の重みに感謝し、その礎を築き上げられた諸先輩達の御功績を回顧しながら改めて“ローマは一日にして成らず”の思いを実感した。

**27. 第 61 回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」組み合わせ抽選会を実施**

平成18年9月9日（土）13時～ 16時、東京

岸記念体育会館会議室に於いて実施。

㈶日本体育協会・㈶日本バドミントン協会の立会いの下、４種目の組み合わせ抽選を実施。抽選の公平さに日本体育協会から好評を頂いた。出席役員は、北会長、瀬川理事長、境・神谷・神谷マ・矢田部・宿里各副理事長、吉岡常務理事、松本・高橋・寺町各コーチの12名。

### 28. 第 61 回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」歓迎レセプションを開催！

平成18年9月30日（土）18時から、宝塚ホテル“宝寿の間”に於いて、綿貫民輔㈶日本バドミントン協会会長、宝塚市長御臨席のもと、県内をはじめ全国各地から、270名もの方々に御列席頂き、華やかで盛大な歓迎レセプションを開催した。

宴半ば、アトラクションで、元宝塚歌劇団“ 明日香　都”と“美野　真奈”のショーが一段と艶やかで華やかな宴となり、最高のレセプションとなった。

### 29. 第 61 回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」を 50 年ぶりに開催！

平成18年９月30日（土）～10月４日（水）に亘って、宝塚市立総合体育館に於いて開催した。

９月30日（土）には、８時30分から宝塚ホテルで、監督会議。16時から審判会議を実施。10月１日（日）８時から、オープニングプログラム（開始式）で兵庫国体の幕があいた。観客・ 選手・ 来賓等の受け入れ対応、観客動員、大会運営、審判業務、式典等全ての面で完璧にやり終える事が出来た。心配していた競技力についても、少年女子４位、成年女子５位で、32.5点の得点を上げることが出来、天皇杯８位、皇后杯３位を獲得することが出来て兵庫県の総合優勝に貢献出来た。

平成10年度から開催準備をスタートさせて以来、長年に亘って実に多くの方々にご支援を頂いてきました。ここに改めて衷心より御礼と感謝を申し上げます。

### 30. 第 61 回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」打ち上げ会を開催

兵庫国体の成功を祝して関係者72名の参加を得て、盛会に実施。片岡輝明総合コーチには、長年に亘るご指導に対し、感謝の気持を込めて花束を贈呈。

日　時　平成18年12月17日（日）18時30分～
会　場　マンダリンパレス
参加者　兵庫県体育協会、
　　宝塚市実行委員会、メーカー、
　　県協会・各連盟代表












## 主要な戦績

**平成12年度全日本総合選手権大会**

平成12年11月７日（火）～12日（日）、東京都国立競技場代々木第２体育館に於いて開催。男子複で、鈴木草麻生・岸田明宏組（兵庫県協会・ＮＴＴ西日本大阪）が９位。

**平成13年度全日本総合選手権大会**

平成13年11月６日（火）～11日（日）、大阪府守口市民体育館に於いて開催。

男子複で、鈴木草麻生・岸田明宏組（兵庫県協会・ＮＴＴ西日本大阪）が１回戦敗退。

混合複で、藤井二美可・鈴木草麻生組（三菱電機・県協会）が１回戦敗退。

**平成14年度全日本総合選手権大会**

平成14年11月５日（火）～10日（日）、東京都駒沢総合運動公園体育館に於いて開催。

男子複で、岡田・本田組（ＣＨＡＭＰ・静岡県）がベスト16。

混合複で、藤井二美可・鈴木草麻生組（三菱電機・県協会）が２回戦敗退。

**平成15年度全日本総合選手権大会**

平成15年11月4日（火）～9日（日）、愛知県名古屋市千種スポーツセンターに於いて開催。

女子複で、藤井二美可・高野理沙組（三菱電機）が１回戦敗退。

混合複で、藤井二美可・鈴木草麻生組（三菱電機）が１回戦敗退。高野理沙・櫻井勝仁組（三菱電機・大阪府）が１回戦敗退。

**平成16年度全日本総合選手権大会**

平成16年11月９日（火）～14日（日）、大阪府守口市民体育館に於いて開催。

混合複で、高野理沙・櫻井勝仁組（三菱電機・大阪府）がベスト８。

**平成17年度全日本総合選手権大会**

平成17年11月30日（火）～12月14日（日）、宝塚市立総合体育館に於いて開催。

女子単で、高野理沙（三菱電機）が予選敗退。

混合複で、田井紀子・岡田　淳組（三菱電機・RSL ジャパン）が予選敗退。

**平成18年度全日本総合選手権大会**

平成18年11月15日（水）～19日（日）、東京駒沢総合運動公園体育館に於いて開催。

女子単で、木村早紀（三菱電機）が予選敗退。

女子複で、藤澤美佑紀・中村紋子組（三菱電機）が予選敗退。田井紀子・高野理沙組（三菱電機）が本選１回戦敗退。

混合複で、田井紀子・酒井将之組（三菱電機）が本選１回戦敗退。

**第43回全日本社会人選手権大会**

平成12年９月14日（木）～17日（日）、塩竈市体育館　他で開催。

男子複で、鈴木草麻生・岸田明宏組（兵庫県協会・ＮＴＴ西日本大阪）が５位。

**第46回全日本社会人選手権大会**

平成15年９月14日（日）～17日（水）、埼玉県春日部市で開催。

女子複で、橋本純子・宮島友美組（三菱電機）がベスト８。

混合複で、高野理沙・櫻井勝仁組（三菱電機・大阪府）がベスト８。鈴木草麻生・藤井二美可組（三菱電機）がベスト16。

**第47回全日本社会人選手権大会**

平成16年９月18日（土）～21日（火）、広島市で開催。

混合複で、藤井二美可・平井達也組（三菱電機・大阪府）がベスト８。

高野理沙・櫻井勝仁組（三菱電機・大阪府）がベスト16。

**第49回全日本社会人選手権大会で、三菱電機勢が大活躍！**

平成18年９月15日（金）～20日（水）、金沢市総合体育館、石川県体育館で開催。

女子複で、田井紀子・高野理沙組（三菱電機）が３位入賞。

混合複で、田井紀子・酒井将之組（三菱電機）が３位入賞。

**第15回全日本シニア選手権大会**

平成10年11月21日（土）～23日（月）、金沢市総合体育館　他で開催。

60歳男子複で、佐々木繁夫・中西久昌組（垂水クラブ・赤とんぼ）が３位入賞。

**第16回全日本シニア選手権大会**

平成11年11月20日（土）～22日（月）、金沢市総合体育館　他で開催。

40歳女子単で、地神京子（アドバンス）が３位入賞。

**第17回全日本シニア選手権大会**

平成12年11月25日（土）～27日（月）、徳島市立体育館　他で開催。

60歳男子単で、中西久昌（三木赤とんぼ）が３位。

**第19回全日本シニア選手権大会**

平成14年12月６日（金）～９日（月）、神戸総合運動公園体育館　他で開催。

45歳女子単で、地神京子（アドバンス）が３位。50歳女子単で、神谷晴美（北神クラブ）が準優勝。

55歳男子単で、山路栄三郎（ボラーノ）が３位。30歳男子複で、鈴木草麻生・藤原瑛佳組（県協会・大阪府）が優勝。65歳男子複で、佐々木繁夫・高山道喜組（垂水クラブ）が優勝。

**第20回全日本シニア選手権大会**

平成15年11月21日（金）～24日（月）、鳥取県鳥取市で開催。

50歳女子複で、山下佳子・乃美喜代子組（宝塚クラブ）が３位。55歳女子単で、北島幸代（飾磨クラブ）が３位。

55歳混合複で、苫井尚子・石黒正清組（バンビクラブ・三菱重工神戸）が準優勝。

65歳男子単で、中西久昌（三木赤とんぼ）が優勝。65歳男子複で、中西久昌・畠中芳雄組（三木赤とんぼ）が３位。

**第21回全日本シニア選手権大会**

平成16年11月13日（金）～15日（月）、　山形県山形市・天童市で開催。

40歳女子複で、川嶋英子（自由が丘）が３位。

65歳男子単で、中西久昌（三木赤とんぼ）が優勝。65歳男子複で、中西久昌・姫野欽也組（三木赤とんぼ・大阪府）が３位。

65歳女子複で、井上三知・牧野君代組（西宮・芦屋）が準優勝。

**第22回全日本シニア選手権大会**

平成17年11月11日（金）～14日（月）、埼玉県久喜市総合体育館他で開催。

60歳女子複で、的場幸枝・梅田ふみ子組（川西・宝塚）が３位。

65歳男子単で、中西久昌（三木赤とんぼ）が準優勝。65歳男子複で、中西久昌・姫野欽也組（三木赤とんぼ・大阪府）が３位。

**第23回全日本シニア選手権大会**

平成18年10月７日（土）～９日（月）、北海道大雪アリーナ総合体育館他で開催。

40歳女子複で、稲田百合・高垣尚美組（Winnie）が準優勝。

65歳男子単で、中西久昌（三木赤とんぼ）が準優勝。

**第24回全日本シニア選手権大会**

平成19年11月23日（金）～25日（日）、福井県営体育館　他で開催。

40歳女子複で、稲田百合・高垣尚美組（Winnie）が準優勝。70歳男子単で、佐々木繁雄（垂水クラブ）が優勝。同複で、佐々木繁雄・高山道喜組（垂水クラブ）が３位。

**第２回日本スポーツマスターズ２００２**

平成14年11月９日（土）～11日（月）、神奈川県立体育センターで開催。

男子チームが予選リーグ１位で通過したが、決勝トーナメントで１回戦敗退。

**第３回日本スポーツマスターズ２００３**

平成15年９月20日（土）～22日（月）、和歌山県那智勝浦町民体育館で開催。

男子チームが予選リーグ２位で通過したが、決勝トーナメントで１回戦敗退。

女子チームが予選リーグ１位で通過したが、決勝トーナメントで１回戦敗退。

**第４回日本スポーツマスターズ２００４**

平成16年９月23日（木）～25日（土）、福島県いわき市で開催。

女子チームが予選リーグ１位で通過したが、決勝トーナメントで１回戦敗退。

男子チームが予選リーグ３位。

**第13回全国スポーツ・レクリェーション祭**

平成12年９月30日（土）～10月３日（火）、石川県七尾市に於いて開催。

第１試合　兵庫県　０－３　福島県
第２試合　兵庫県　２－１　鳥取県
第３試合　兵庫県　１－２　山梨県

**第14回全国スポーツ・レクリェーション祭**

平成13年11月10日（土）～13日（火）、三重県鳥羽市民体育館に於いて開催。

第１試合　兵庫県　２－１　石川県
第２試合　兵庫県　２－１　秋田県
決勝トーナメント　３位
兵庫県　０－２　滋賀県

**第54回国民体育大会近畿ブロック大会**

平成11年８月21日（土）～22日（日）、宝塚市立総合体育館で開催。

成年女子が準優勝し、本国体への出場権を獲得。監督は、松本泰典（三菱電機）、選手は橋本純子、内田裕子（以上、三菱電機）、三原和子（高砂ＢＳ）。少年男子・少年女子はともに４位であった。

**第55回国民体育大会近畿ブロック大会**

平成12年８月19日（土）～20日（日）、住友金属和歌山体育館で開催。

成年女子が準優勝し、本国体への出場権を獲得。監督は、松本泰典（三菱電機）、選手は橋本純子、藤井二美可（以上、三菱電機）、三原和子（高砂ＢＳ）。少年男子は４位であった。

**第59回国民体育大会近畿ブロック大会**

平成16年８月21日（土）～22日（日）、長岡京市西山公園体育館で開催。

成年女子が準優勝し、本国体への出場権を獲得。監督は、松本泰典（三菱電機）、選手は橋本純子、高野理沙、藤井二美可（以上、三菱電機）。少年男子は４位であった。

**第60回国民体育大会近畿ブロック大会**

兵庫国体を明年に控え、第60回国体近畿ブロック大会を国体開催地宝塚市で開催した。

酷暑の中、館内の温度・湿度を注視しながらの、選手達にとって大変な大会であった。

平成17年８月13日（土）～14日（日）、宝塚市立総合体育館で開催。少年女子　５位

成年男子　５位。結果、国体開催前年の年に近畿を突破出来ず、本国体へは予選のない少年男子と成年女子の２種目だけとなった。

**第60回国民体育大会**

平成17年９月10日（土）～13日（火）、岡山県岡山市総合文化体育館で開催。

少年男子　３回戦敗退（ベスト16）
１回戦　対山梨県　２対０　で勝ち
２回戦　対山口県　２対０　で勝ち
３回戦　対熊本県　０対２　で敗退
監　督　友金　幸雄（神戸村野工高）
選　手　柳川　　智　久保　利彦
　　門元　良樹　（神戸村野工高）

成年女子　３回戦敗退（ベスト16）
２回戦　対長野県　２対０　で勝ち
３回戦　対熊本県　０対２　で敗退
監　督　鈴木草麻生（三菱電機）
選　手　高野　理沙（三菱電機）
　　中村　紋子（三菱電機）
　　地神加奈子（東海女子短大）

**第61回国民体育大会近畿ブロック大会**

平成18年８月13日（土）～14日（日）、和歌山県立体育館で開催。兵庫県で国体開催のため、不参加。

**第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」！50年ぶり地元開催**

平成18年９月30日（土）～10月４日（水）、兵庫県　宝塚市立総合体育館で開催。

**少年女子　ベスト４進出。３位決定戦に敗れるも４位。（史上54年ぶりの快挙）**
１回戦　兵庫県　２対０　鹿児島県
２回戦　兵庫県　２対０　茨城県
準々決勝　兵庫県　２対１　富山県
準決勝　兵庫県　０対２　青森県
３位決定戦　兵庫県　０対２　埼玉県
監督　林　忠彦（日ノ本学園高教）
選手　野村このみ（日ノ本学園高）
　　水池　綾香（日ノ本学園高）
　　山本しずか（加古川東高）

**成年女子　ベスト８進出　５位。**
１回戦　兵庫県　２対０　岡山県
準々決勝　兵庫県　１対２　埼玉県
監督　鈴木草麻生（三菱電機）
選手　高野　理沙（三菱電機）
　　中村　紋子（三菱電機）
　　木村　早紀（三菱電機）

少年男子　１回戦敗退　ベスト16
１回戦　兵庫県　０対２　北海道
監督　友金　幸雄（神戸村野工高教）
選手　森本　貴之（神戸村野工高）
　　植田　敏考（神戸村野工高）
　　河田　尚也（神戸村野工高）

成年男子　２回戦敗退
１回戦　兵庫県　２対０　沖縄県
２回戦　兵庫県　１対２　香川県
監督　木田　英明（大和製衡）
選手　岡田　　淳（県協会）
　　川口　桂介（県協会）
　　伊藤　博哲（大和製衡）

**得点32.5点を獲得して、天皇杯８位、皇后杯３位を授与された！**

**第62回国民体育大会近畿ブロック大会**

平成19年８月18日（土）～19日（日）、奈良県田原本町中央体育館で開催。

少年女子　準優勝
少年男子　準優勝
成年男子　３　位

この結果、本国体へは少年女子・少年男子と予選のなかった成年女子の３種目が出場することとなった。

**第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」**
**昨年に続き少年女子４位！**

平成19年10月４日（木）～８日（月）、秋田県三郷町　三郷総合体育館で開催。

少年女子　ベスト４進出、3位決定戦に敗れるも、４位。

| | | | |
|---|---|---|---|
| １回戦 | 兵庫県 | ２対０ | 広島県 |
| 準々決勝 | 兵庫県 | ２対１ | 秋田県 |
| 準決勝 | 兵庫県 | ０対２ | 石川県 |
| ３位決定戦 | 兵庫県 | ０対２ | 福岡県 |

監督　北村　祐介（夙川学院高教）
選手　稲葉菜保美（夙川学院高）
上所　愛（夙川学院高）
山本しずか（加古川東高）

少年男子　１回戦福島県に１対２で敗れる。
成年女子　２回戦静岡県に１対２で敗れる。
**得点25点を獲得して、皇后杯６位を授与された！**

**第47回近畿総合選手権大会**

平成10年９月19日（土）～20日（日）、奈良市中央体育館で開催。

一般女子複で、武富・藤井組（三菱電機）が３位。

混合複で、矢野・白井組（新明和・武庫クラブ）が３位。

50歳男子単で、平野（垂水クラブ）が優勝、山路（ボラーノ）が３位。同複で、友金・田中組（神戸製鋼）・宝来・山路組（神鋼パンテツク・ボラーノ）が共に３位。50歳女子複で、苫井・神谷組（バンビクラブ・北神クラブ）が準優勝、岸・井上組（宝塚クラブ）が、３位。

**第48回近畿総合選手権大会**

平成11年９月18日（土）～19日（日）、和歌山県立体育館　他で開催。一般女子複で、内田・藤井組（三菱電機）が優勝。

30歳男子単で、川北（スーパーバード）・上野（難波クラブ）がともに３位。30歳女子複で、小林・猪原組（GOOFY）が３位。

40歳男子単で、中村（むささび会）が３位。

50歳男子単で、山路（ボラーノ）が優勝。同複で、友金・田中組（神戸製鋼）・宝来・山路組（神鋼パンテツク・ボラーノ）がともに３位。

50歳女子複で、苫井・神谷（バンビクラブ・北神クラブ）が優勝。

**第49回近畿総合選手権大会**

平成12年９月30日（土）～10月１日（日）、滋賀県立体育館で開催。

一般女子単で、橋本（三菱電機）が準優勝。

同複で、内田・藤井組（三菱電機）が優勝。大山・石井組（神戸学院大）が準優勝。

混合複で、藤井二美可・鈴木草麻生組（三菱電機・県協会）が優勝、三原和子・奥村晋也組（高砂ＢＳ・フューチャーズ）が３位。

30歳男子単で、川北（スーパーバード）が３位。30歳女子複で、小林・猪原組（GOOFY）が３位。

40歳女子複で、澄川・地神組（明石高専・アドバンス）が３位。

50歳男子単で、塩飽（新日鐵広畑）が優勝、山路（ボラーノ）が３位。同複で、友金・田中組（神戸製鋼）が３位。50歳女子複で、苫井・神谷組（バンビクラブ・北神クラブ）が準優勝。

**第50回近畿総合選手権大会**

平成13年９月29日（土）～30日（日）、大阪市中央体育館で開催。

一般女子単で、橋本（三菱電機）が準優勝。

同複で、内田・藤井組（三菱電機）・宮島・鴨田組（三菱電機）がともに３位。

30歳男子複で、陣内・勝部組（ナナシーズ・シャトル）が３位。30歳女子複で、白井・戸田組（スーパーバード・西播クラブ）が３位。40歳女子複で、澄川・地神組（明石高専・アドバンス）が３位。50歳男子単で、塩飽（新日鐵広畑）が優勝、中村（むささび会）・牛尾（アドバンス）が３位。同複で、中村・山住組（むささび会・川鉄クラブ）が優勝。

60歳男子複で、中西・橋詰組（むささび会・垂水クラブ）が準優勝。

**第51回近畿総合選手権大会**

平成14年９月28日（土）～29日（日）、長岡京市西山公園体育館で開催。

一般女子単で、橋本（三菱電機）が３位。

混合複で、三原・高橋組（高砂ＢＳ・県協会）が３位。

30歳男子複で、橋本・浜田組（西播クラブ）が３位。30歳女子複で、藤田・喜多組（クレシェンド）・小山・羽生組（ブルーシャンス）が３位。

50歳男子単で、塩飽（新日鐵広畑）が優勝。

同複で、森田・今井組（三菱電線）が準優勝。

50歳女子複で、上中・馬場組（三田ウイン

グス）が３位。

60歳男子単で、中西（三木赤とんぼ）が優勝。

同複で、中西・橋詰組（三木赤とんぼ・垂水クラブ）が３位。

**第52回近畿総合選手権大会**

平成15年９月27日（土）～28日（日）、姫路市立中央体育館で開催。

一般女子複で、藤井二美可・高野理沙組（三菱電機）が優勝。

一般混合複で、長井純一郎・北野晃子組（シャトル・ＰＬＡＤ）が準優勝。

**第53回近畿総合選手権大会**

平成16年９月25日（土）～26日（日）、桜井市芝総合運動公園体育館で開催。

一般女子複で、藤井二美可・高野理沙組（三菱電機）が優勝。

一般混合複で、橋本純子・岡田　淳組（三菱電機・県協会）が準優勝。

**第54回近畿総合選手権大会**

平成17年９月24日（土）～25日（日）、和歌山県立体育館で開催。

一般女子単で、高野理沙（三菱電機）が優勝。

一般混合複で、田井紀子・岡田　淳組（三菱電機・県協会）が準優勝。

**第55回近畿総合選手権大会**

平成18年10月14日（土）～15日（日）、滋賀県皇子が丘公園体育館で開催。

一般男子複で、岡田　淳・伊藤博哲組（倶楽部チャンプ・大和製衡）が準優勝。

一般女子単で、木村早紀（三菱電機）が優勝。藤澤美佑紀（三菱電機）が４位。

一般女子複で、田井紀子・高野理沙組（三菱電機）が優勝、藤澤美佑紀・中村紋子組（三菱電機）が、３位。

混合複で、土屋貴孝・三原和子組（ＭＩＣＲＯＮ・高砂ＢＳ）が３位。

**第１回近畿シニア選手権大会**

本年度より、近畿総合選手権大会の種目中、年代別を切り離し近畿シニア選手権大会として大会運営をすることとなり、第１回大会が開催された。

平成16年１月24日（土）～25日（日）、滋賀県立体育館で開催。

30歳男子単で、高井雅也（三木シャトル）が、３位。40歳男子単で、加藤隆弘（高砂ＢＳ）が準優勝。55歳男子単で、山路栄三郎（ボラーノ）が準優勝、豚座一利（むささび会）、牛尾俊秋（アドバンス）が３位。60歳男子単で、友金利一（神鋼神戸）が優勝、中川友三（川重播州）が準優勝、松浦真三（芦屋クラブ）が３位。65歳男子単で、中西久昌（三木赤とんぼ）が、優勝。45歳女子単で、吉平圭子（フレッシュ三田）が準優勝、岡本慶子（ドレミ）が３位。40歳男子複で、藤原正彦・矢田部浩一組（西播クラブ・むささび会）が優勝。平　昌一・上田　稔（新明和工業・ボラーノ）が準優勝。55歳男子複で、豚座一利・山路栄三郎組（むささび会・ボラーノ）が優勝。60歳男子複で、松浦真三・服部清彦組（芦屋クラブ・パンドラ）が３位。

30歳女子複で、稲田百合・石見尚美組（Winnie）が優勝。50歳女子複で、山下佳子・乃美喜代子組（宝塚クラブ）、馬場路子・上中順子組（三田ウイングス）が、ともに３位。55歳女子複で、的場幸枝・加藤美代子組（川西クラブ）が優勝、神谷晴美・苫井尚子組（北神クラブ・バンビ）が準優勝。60歳女子複で、井上利子・井上三知組（宝塚クラブ・西宮クラブ）が優勝。

40歳混合複で、小山恵美・羽鳥正美組（ブルーシャンス）が３位。45歳混合複で、地神京子・藤原章訓組（アドバンス・西播クラブ）が３位。50歳混合複で、澄川稔子・塩飽　初組（明石高専教・新日鐵広畑）が準優勝。55歳混合複で、湯川峰子・井口信夫組（伊丹クラブ・三菱電線工業）が準優勝。60歳混合複で、宇野康子・服部清彦組（西宮クラブ・パンドラ）が準優勝、冨増匡子・尾崎　実組（宝塚クラブ・神鋼神戸）、井上利子・渡辺博氏組（宝塚クラブ・神鋼神戸）がともに３位。

**第２回近畿シニア選手権大会**

平成17年１月29日（土）～30日（日）、大阪市舞洲アリーナで開催。

30歳男子単で、遠藤裕司（ウッディシャトルズ）が３位。40歳男子単で、藤原正彦（西播クラブ）が準優勝。45歳男子単で、福水一郎（PiyoPiyo）が準優勝。50歳男子単で、山住栄（JFE CLUB）が３位。55歳男子単で、山路栄三郎（ボラーノ）が優勝、牛尾俊秋（アドバンス）が準優勝、60歳男子単で、友金利一（神鋼神戸）が３位。65歳男子単で、中西久昌（三木赤とんぼ）が優勝、佐々木繁夫（垂水クラブ）が準優勝。

30歳女子単で、谷川佐由里(ボラーノ)が優勝、田中幸代(ナナシーズ)が準優勝。

30歳男子複で、高井雅也・横田雅士組(三木シャトル)が優勝、中畑裕行・長井純一郎組(シャトル)が３位。40歳男子複で、藤原正彦・矢田部浩一組(西播クラブ・むささび会)が３位。55歳男子複で、中本邦雄・山路栄三郎組(芦屋クラブ・ボラーノ)が３位。60歳男子複で、友金利一・宝来明正組(神鋼神戸・神鋼環境ソリューション)が優勝。

40歳女子複で、山西佳子･佐伯悦恵組(宝塚)が３位。45歳女子複で、辻　美香恵・洞山和子組(宝塚)が３位。50歳女子複で、宿里和江･澄川稔子組(西宮・明石高専教)が準優勝。55歳女子複で、的場幸枝・加藤美代子組(川西)が準優勝。65歳女子複で、井上三知・牧野君代組(西宮・芦屋)が優勝。

40歳混合複で、小山恵美・羽鳥正美組(ブルーシャンス)が準優勝、大東恵里子・百田和正組(三田ウイングス・フレシュ三田)が３位。45歳混合複で、吉平圭子･野花芳弘組(フレシュ三田)が３位。50歳混合複で、原岡かずえ・中村　昇組(あじさい・むささび会)が準優勝、澄川稔子･塩飽　初組(明石高専教・新日鐵広畑)が３位。55歳混合複で、湯川峰子・井口信夫組(伊丹・三菱電線)が３位。60歳混合複で、梅田ふみ子･小林勝昭組(宝塚・神鋼神戸)が優勝、宇野康子・服部清彦組(西宮・パンドラ)が準優勝。

**第３回近畿シニア選手権大会**

平成18年１月28日(土) ～ 29日(日)、大阪市舞洲アリーナで開催。

30歳男子単で、川北敏也(スーパーバード)が３位。40歳男子単で、藤原正彦(西脇クラブ)が、優勝。45歳男子単で、福水一郎(PiyoPiyo)が優勝。55歳男子単で、山路栄三郎(ボラーノ)が優勝、牛尾俊秋(アドバンス)が準優勝。60歳男子単で、友金利一(神鋼神戸)が、宝来明正(神鋼環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ)が３位。65歳男子単で、中西久昌(三木赤とんぼ)が優勝、佐々木繁夫(垂水クラブ)が準優勝。

30歳女子単で、谷川佐由里(ボラーノ)が３位。40歳女子単で、柴田悦子(キャッツ)が優勝、外村和美(北神クラブ)が準優勝。45歳女子単で、久保悦子(ボラーノ)が３位。

30歳男子複で、高井雅也・横田雅士組(三木シャトル)が優勝、中畑裕行・長井純一郎組(シャトル)、橋本淳史・浜田宣行組(西脇クラブ)が３位。40歳男子複で、江口武志・羽鳥正美組(ナナシーズ・ブルーシャンス)、平　昌一･上田　稔組(新明和工業･ボラーノ)が３位。60歳男子複で、友金利一・宝来明正組(神鋼神戸・神鋼環境ソリューション)が３位。65歳男子複で、中西久昌･神谷　衛組(三木赤とんぼ・北神クラブ)が優勝。

40歳女子複で、稲田百合・石見尚美組(Winnie)が準優勝、山西佳子･佐伯悦恵組(宝塚)、小山恵美･外村和美組(ブルーシャンス・北神クラブ)が３位。50歳女子複で、大木和子・原岡かずえ組(あじさい)が３位。55歳女子複で、神谷晴美･苫井尚子組(北神クラブ・バンビクラブ)が準優勝。60歳女子複で、本多泰江･太田垣　瞳組(クリッパーズ・姫路)、的場幸枝・梅田ふみ子組(宝塚)が３位。65歳女子複で、井上三知･牧野君代組(西宮･芦屋)が優勝。

40歳混合複で、大東恵里子･百田和正組(三田ウイングス・フレッシュ三田)が３位。45歳混合複で、吉平圭子・野花芳弘組(フレッシュ三田)が３位。50歳混合複で、原岡かずえ・中村　昇組(あじさい・むささび会)が３位。55歳混合複で、苫井尚子･石黒正清組(バンビクラブ・三菱重工神戸)が３位。60歳混合複で、梅田ふみ子・小林勝昭組(宝塚・神鋼神戸)、宇野康子・服部清彦組(西宮・バンドラ)が３位。

**第４回近畿シニア選手権大会**

平成19年１月27日(土) ～ 28日(日)、神戸市グリーンアリーナ神戸で開催。

30歳男子単で、高井雅也(三木シャトル)が３位。45歳男子単で、藤原正彦(西脇クラブ)が準優勝、加藤隆弘(高砂ＢＳ)が３位。50歳男子単で、坂本昌信(姫路ハネツキ)が準優勝。55歳男子単で、牛尾俊秋(アドバンス)が３位。60歳男子単で、小原　武(三木赤とんぼ)が優勝。65歳男子単で、佐々木繁夫(垂水クラブ)が、優勝。

30歳女子単で、高橋美佳(ボラーノ)が３位。40歳女子単で、外村和美(北神クラブ)が優勝、柴田悦子(キャッツ)が３位、遠藤雅希(ウッディシャトルズ)が３位。45歳女子単で、久保悦子(ボラーノ)が準優勝、上田美穂子(ワ

ンピース）が３位。

30歳男子複で、永井純一郎・ 中畑裕行組（シャトル）が準優勝。40歳男子複で、高垣達洋・柴田真志組（三木シャトル・アルケミスト）が３位。55歳男子複で、塩飽　初・牛尾俊秋組（新日鐵広畑・アドバンス）が優勝。65歳男子複で、佐々木繁夫・明山義弘組（垂水クラブ）が３位。

30歳女子複で、畑末絵里香・高橋美佳組（川西・ボラーノ）が準優勝、 谷川佐由里・五十嵐明巳組（ボラーノ）組が３位。40歳女子複で、稲田百合・ 高垣尚美組（Winnie）が優勝、山西佳子・佐伯悦恵組（宝塚）が準優勝。45歳女子複で、中嶋京子・末次美苗組（西宮）が３位。50歳女子複で、乃美喜代子・前川和美組（宝塚）が３位。55歳女子複で、神谷晴美・苫井尚子組（北神クラブ・バンビクラブ）が準優勝。60歳女子複で、的場幸枝・梅田ふみ子組（川西・宝塚）が準優勝。

40歳混合複で、小山恵美・ 羽鳥正美組（ブルーシャンス）が優勝、高垣尚美・ 高垣達洋組（Winnie・ 三木シャトル）が準優勝。50歳混合複で、原岡かずえ・中村　昇組（あじさい・むささび会）が優勝。澄川稔子・塩飽　初組（明石高専教・新日鐵広畑）が３位。60歳混合複で、神谷晴美・ 服部清彦組（北神クラブ・ ＰＡＮＤＯＲＡ）が優勝。梅田ふみ子・小林勝昭組（宝塚・神鋼神戸）が３位。

**第８回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会**

平成11年９月23日（木）、京都府立体育館で開催。

６年生男子単で柳川　智（立花南）が３位入賞、６年生女子単で横関　彩（ウイル）は４位。

**第８回全国小学生選手権大会**

平成11年12月25日（土）～ 26日（日）、三重県営サンアリーナで開催。

６年生男女単に出場の、柳川　智、横関　彩は其々２回戦、１回戦敗退。

**第９回全国小学生選手権大会近畿ブロック**

平成12年９月15日（金）、京都府立体育館で開催。

６年生男子複で、柳川・西本（立花南）が３位入賞、角力・高原（三木）が４位。

６年生女子複で、野村・内井組（ＳＪＢＣ）が３位。

５年生男子単で、中山（ＳＪＢＣ）が３位。

５年生女子単で、稲葉（バルーン）が３位。

５年生女子複で、遠藤・上所組（ひよどり）が準優勝。４年生女子複で、柚木・中野組（ひよどり）が３位、池下・原田組（立花南）も３位。

**第２回全国小学生ＡＢＣ大会**

平成13年８月25日（土）～ 26日（日）、埼玉県久喜市総合体育館に於いて開催。

女子Ｃクラス（１、２年生）優勝

遠藤（ひよどり）

男子Ｃクラス（１、２年生）５位

沢田（ひよどり）

男子Ａクラス（５、６年生）５位

中山（ＳＪＢＣ）

**第10回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会**

平成13年９月15日（土）、グリーンアリーナ神戸で開催。

６年生男子単で、中山（ＳＪＢＣ）が準優勝、

６年生女子単で、内井（ＳＪＢＣ）が３位。

６年生女子複で、遠藤・上所組（ひよどり）が優勝。

５年生女子単で、柚木（ひよどり）が３位。

同複で、原田・池下組（立花南）が３位。

**第14回近畿小学生競技大会**

平成13年12月２日（日）、大阪市立東淀川体育館で開催。

女子団体Ａが、３位入賞

**第10回全国小学生選手権大会**

平成14年１月４日（金）～７日（日）、広島県立総合体育館で開催。

女子５年単で、柚木杏奈（ひよどり）が３位。男子６年生で、中山健太郎（ＳＪＢＣ）が５位。

**第３回全国小学生ＡＢＣ大会**

平成14年８月23日（金）～ 25日（日）、高松市総合体育館　他に於いて開催。女子５・６年生の部　決勝トーナメント１回戦敗退。

柚木杏奈（ひよどり）他の選手は全て予選リーグにて敗退。

**第11回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会**

平成14年９月14日（土）、滋賀県野洲町立総合体育館で開催。

６年生以下女子単で、柚木杏奈（ひよどり）が３位。同複で、池下知香・ 原田奈緒組（立花南）が３位。

４年生以下女子複で、稲葉まゆ・漆崎真子組（バルーン）が優勝。

**第15回近畿小学生競技大会**

平成14年12月８日(日)、長岡京市西山公園体育館で開催。

女子団体Ａが、３位入賞。

メンバーは、柚木・小高・原田・免田・吉見・樋口・山田・尾松・梶田の９名。

**第11回全国小学生選手権大会**

平成15年１月４日(土) ～７日(火)、北九州市立総合体育館で開催。

女子団体が５位入賞。メンバーは、柚木杏奈・小高詩歩・原田奈緒・免田紗弥花の４名。

**第２回全日本小学生バドミントン強化合宿に参加**

平成15年１月24日(金) ～ 26日(日)、日本体育大学横浜健志台キャンバス米本記念体育館に於いて実施。日本協会より選出され、柚木杏奈(松尾台小・ひよどり)が参加。

**第４回全国小学生ＡＢＣ大会**

平成15年8月22日(金) ～ 24日(日)、石川県美川町総合スポーツセンター他に於いて開催。

女子Ｂ(３・４年生)優勝

遠藤麻奈美(ひよどり)

男子Ｂ(３・４年生)５位

沢田　悟　(ひよどり)

女子Ｃ(１・２年生)５位

望月菜生(ウイル)

**第12回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会**

平成15年９月15日(月)、和歌山県立橋本体育館で開催。

男子５年生以下複　３位

真田脩平・福水亮輔(高浜ジュニア

男子４年生以下単　準優勝

沢田　悟(ひよどり)

男子４年生以下複　３位

片平雄理・池下雅広(立花南)

女子５年生以下複　３位

稲葉まゆ・漆崎真子(バルーン)

女子４年生以下単　優勝

遠藤麻奈美(ひよどり)

女子４年生以下複　準優勝

小松瑞穂・秋田　楓(バルーン)

**第16回近畿小学生競技大会**

平成15年12月６日(土)、神戸市立王子スポーツセンターで開催。

男子団体Ａが、３位入賞。

メンバーは、鈴木・上野・喜多・植田・常陰・真田・福水・沢田・池下・平津の10名。

**第12回全国小学生選手権大会**

平成15年12月20日(土) ～ 23日(火)、仙台市体育館で開催。

４年生以下女子単　５位

遠藤麻奈美　(ひよどり)

５年生以下女子複　５位

稲葉 まゆ・漆崎真子(バルーン)

**第５回全国小学生ＡＢＣ大会**

平成16年８月20日(金) ～ 22日(日)、岐阜市岐阜メモリアルセンターに於いて開催。

男子Ａ(下位トーナメント)３位

常陰愁平(ＮＡＫＡＯ ｊｒ)

**第13回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会**

平成16年９月11日(土)、奈良県榛原町総合体育館で開催。

男子５年生以下単　準優勝

沢田　悟(ひよどり)

男子５年生以下単　４位

池下雅弘(立花南)

男子５年生以下複　準優勝

宇都宮健太・片平雄理(立花南)

女子５年生以下複　３位

秋田　楓・小松瑞穂(バルーン)

**第17回近畿小学生競技大会**

平成16年12月４日(土)、大津市皇子が丘公園体育館で開催。

男子団体が、３位入賞。

**第13回全国小学生選手権大会**

平成17年１月５日(水) ～６日(木)、名古屋市中村スポーツセンター他で開催。

男子団体　３回戦敗退

選手名　真田脩平、常陰愁平、植田将成、福水亮輔、安東宏樹

**第14回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会**

平成17年９月４日(日)、大阪市立中央体育館で開催。

男子６年生以下単　３位

池下雅弘(立花南)

女子６年生以下単　準優勝

遠藤麻奈美(ひよどり)

女子６年生以下複　準優勝

秋田　楓・小松瑞穂(バルーン)

**第18回近畿小学生競技大会**

平成17年12月1日(土)、和歌山県立橋本体育館で開催。

男子団体が、３位入賞。

**第14回全国小学生選手権大会**

平成17年12月22日（木）～26日（月）、奈良県大和郡山市総合公園体育館他で開催。

男子団体　ベスト16

女子団体　ベスト８

選手名　秋田　楓、小松瑞穂、遠藤麻奈美、津野晴香

**第７回全国小学生ＡＢＣ大会**

平成18年８月18日（金）～20日（日）、千葉市ポートアリーナ他に於いて開催。

男子Ｃ（決勝トーナメント）ベスト８

友金利玖斗（ＴＯＭＯジュニア）

**第15回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会**

平成18年９月16日（日）、長岡京市西山公園体育館で開催。

男子６年生複　優勝

原田駿平・宮丸直人組（ＴＯＭＯジュニア）

男子５年生複　３位

西山貴裕・宮丸拓海（ＴＯＭＯジュニア）

男子４年生単　準優勝

牛尾祐貴・中山大輔（ＮＡＫＡＯ　ｊｒ）

**第19回近畿小学生競技大会**

平成18年12月３日（日）、宇陀市総合体育館で開催。

女子団体で、兵庫Ｂが３位。

**第15回全国小学生選手権大会**

平成19年１月４日（木）～８日（月）、別府市総合体育館（べっぷアリーナ）で開催。

５年生複で、宮丸拓海・ 西山貴裕組（ＴＯＭＯジュニア）がベスト８。

**第47回近畿中学校総合体育大会**

平成10年８月７日（金）～８日（土）、奈良県田原本町立体育館にて開催。

女子複の部で、八島 ・ 亀尾組（稲美中）が３位入賞。

**第17回全日本ジュニア選手権大会**

平成10年９月15日（火）～17日（木）、埼玉県久喜市総合体育館　他で開催。

ジュニア新人・女子単の部に出場した廣瀬栄理子（中谷中）は３回戦にて敗退した。青木円香（園田中）は２回戦敗退。地神加奈子（安室中）・横関　舞（神戸山手中）は１回戦敗退。

男子単の、細川泰大（宝殿中）・ 白井亮二（宝殿中）は２回戦敗退、佐伯大輔（宝殿中）・北井裕一（宝殿中）は１回戦敗退と奮わなかった。

なお、高校生のジュニアの部男女単で出場の東村亮介（加古川東高）、箱崎裕子（親和高）も２回戦敗退と奮わなかった。

**第48回近畿中学校総合体育大会**

平成11年８月６日（金）～７日（土）、京都府城陽市民体育館にて開催。

男子団体で、宝殿中が３位。男子複で、細川・佐伯組（宝殿中）が３位。

女子単で、廣瀬（中谷中）が準優勝し、全国大会出場権を獲得。女子複で、青木・柳川組（園田学園中）が ３位入賞。

**第29回全国中学校大会**

平成11年８月22日（日）～25日（水）、フェニックスプラザ、福井県営体育館で開催。

女子単で出場の廣瀬栄理子（中谷中）が見事３位入賞。

**第18回全日本ジュニア選手権大会**

平成11年９月24日（金）～26日（日）、群馬アリーナ・サブアリーナで開催。

ジュニア新人・女子単の部に出場した廣瀬栄理子（中谷中）は、２回戦にて敗退した。地神加奈子（安室中）は、３回戦敗退。他は、全て１、２回戦にて敗退。

なお、高校生のジュニアの部男女単で出場の齋藤　彰（西宮北高）、箱崎裕子（親和高）はともに１回戦敗退であった。

**第20回全日本ジュニア選手権大会**

平成13年９月22日（土）～24日（月）、つくばカピオ他で開催。

ジュニア新人女子単で出場の、横関　彩（櫨谷中）は３回戦敗退、他は全て１回戦敗退。

なお、高校生のジュニアの部男子単で出場の白井亮次は３回戦敗退。

**第21回全日本ジュニア選手権大会**

平成14年９月22日（土）～24日（月）、大阪市立中央体育館で開催。

ジュニア新人男子単で、西本卓也（伊丹南中）がベスト16。中山健太郎は、３回戦敗退。

ジュニア新人女子単で、野村このみ（安室中）は３回戦敗退、稲葉菜保美は１回戦敗退。

なお、高校生のジュニアの部男女単複とも全て２回戦敗退。

**第22回全日本ジュニア選手権大会**

平成15年９月20日（土）～22日（月）、神戸市グリーンアリーナ神戸で開催。

ジュニア新人男子単で、中山健太郎（安室

中)がベスト16。坂本　翼(宝殿中)は３回戦敗退。

植田真伍(平岡中)が２回戦敗退、河田尚也(宝殿中)が１回戦敗退。

ジュニア新人女子単で、稲葉菜保美(安室中)は３回戦敗退。柚木杏奈(中谷中)、上所愛(中谷中)、免田紗弥花(書写中)は、いづれも１回戦敗退。

高校生のジュニア男子単で、柳川智、藤本義樹(村野工高)がともに３回戦敗退。

男子複で、福島竜也･大石博喜組、辻和浩･森本敦志組(村野工高)がともに２回戦敗退。

女子単で、地神加奈子(日ノ本学園高)がベスト16､横関　舞(園田学園高)が２回戦敗退。

女子複で、稲田美穂・ 田中絵美子組(日ノ本学園高)が２回戦敗退、奥田奈津子・ 谷坂優花組(夙川学院高)が１回戦敗退。

**第23回全日本ジュニア選手権大会**

平成16年9月17日(金) ～ 19日(日)、群馬県前橋市ぐんまアリーナ・サブアリーナで開催。

ジュニア新人男子単で、中野忠昭(宝殿中)が３回戦敗退、井上隆幸(宝殿中)が１回戦敗退。ジュニア新人女子単で､小高詩歩(松崎中)が３回戦敗退、山本しずか(山手中)が１回戦敗退。

ジュニア男子単で､柳川　智､久保俊彦(村野工高)が２回戦敗退。ジュニア男子複で、辻　和浩・藤本義樹組(村野工高)が２回戦敗退。

ジュニア女子単で、林　愛子(夙川学院高)が３回戦敗退。ジュニア女子複で､原田美佳･横関　彩組(園田学園高)が１回戦敗退。

**第24回全日本ジュニア選手権大会**

平成17年10月７日(金) ～ 10日(日)、徳島県鳴門県民体育館　他で開催。

ジュニア新人男子単で、小高拓也(松崎中)が２回戦敗退、鈴木雄一朗(友が丘中)が３回戦敗退。(ベスト32)ジュニア新人女子単で、山岡純香(浜の宮中)、漆崎真子(富士中)が２回戦敗退。

ジュニア女子単で、野村このみ(日ノ本高)が ３回戦敗退、横関　彩(園田学園高)が４回戦敗退(ベスト16)。ジュニア男子単で、柳川　智(村野工高)が ２回戦敗退。

ジュニア男子複で、岩部吉博･門元良樹(村野工高)が２回戦敗退、

**第25回全日本ジュニア選手権大会**

平成17年９月21日(金) ～ 24日(日)、愛知県大府市民体育館　他で開催。

ジュニア新人男子単で、小高拓也(松崎中)が４回戦敗退ベスト16。

ジュニア女子単で、漆崎真子(富士中)が３回戦敗退。ジュニア男子単で、河田尚也(村野工高)が２回戦敗退。ジュニア女子単で、山本しずか(加古川東高)が２回戦敗退。

**第３回日本ジュニアグランプリ２００４**

平成16年10月15日(金) ～ 17日(日)、広島県立総合体育館　他に於いて開催。

男子団体、女子団体ともに、決勝トーナメント１回戦敗退。

監督、玉田浩章(宝殿中)

**第49回近畿中学校総合体育大会**

平成12年８月７日(月) ～ ８日(火)、箕面市市民体育館にて開催。

男子団体で、宝殿中が３位

男子複で、福島竜也・明地達也組(宝殿中)が３位。

女子複で、出水純子・ 原田美佳組(園田学園中)が３位。

**第30回全国中学校大会**

平成12年８月20日(日) ～ 23日(水)、熊本県立総合体育館にて開催。

男子団体で、宝殿中は１回戦敗退。男子複で、福島竜也・明地達也組(宝殿中)１回戦敗退。

女子複で、出水純子・ 原田美佳組(園田学園中)１回戦敗退。と奮わなかった。

**第１回全日本中学生選手権大会**

平成13年３月27日(火) ～ 29日(木)、千葉ポートアリーナにて開催。

予選リーグ第１試合で、茨城県に３対２で勝ったが、第２試合で宮崎県に１対４で敗退し２位となり決勝トーナメントに進めず。

**第50回近畿中学校総合体育大会**

平成13年８月７日(火) ～ ８日(水)、滋賀県立アイスアリーナにて開催。

女子団体で、園田学園中が３位。

**第52回近畿中学校総合体育大会**

平成15年８月７日(土) ～ ８日(日)、大阪府桜井市総合体育館にて開催。

男子団体で、宝殿中が３位。

男子複で、森本・前田組 (宝殿中)が３位。

**第53回近畿中学校総合体育大会**

平成16年８月10日（火）～11日（水）、和歌山県立橋本体育館にて開催。

男子団体で、宝殿中が優勝、平岡中が３位。

男子複で、植原裕二・ 石原圭策（宝殿中）が準優勝、坂本　翼・坂本　輝（宝殿中）が３位。

男子単で、河田尚也（宝殿中）が準優勝、中山健太郎（安室中）が３位。

**第５回全日本中学生選手権大会**

平成17年３月26日（土）～28日（月）、高知県 くろしおアリーナにて開催。

予選リーグ第１試合で、静岡県に４対１で勝ち、第２試合で佐賀県に３対２で勝ち、決勝トーナメントに進出したが、１回戦で埼玉県に０対３で敗退。ベスト16。

**第54回近畿中学校総合体育大会**

平成17年８月７日（日）～８日（月）、宇治市西宇治公園西宇治体育館にて開催。

男子団体で、宝殿中が準優勝。

男子複で、豊　将大・門元謙都組（宝殿中）が優勝、井上隆幸・中野忠昭組（宝殿）が３位。

女子複で、原田奈緒・ 池下知香（日新中）が３位、荒関友絵・伊勢愛菜（宝殿中）が３位。

女子単で、小高詩歩（松崎中）が準優勝、山本しずか（加古川山手中）が３位。

**第35回全国中学校大会**

平成17年８月19日（金）～21日（日）、 岐阜県岐阜アリーナにて開催。

男子団体で、宝殿中が２回戦敗退。選手は、豊　将大、門元謙都、井上隆幸、中野忠昭。

男子複で、豊　将大・門元謙都組（宝殿）が２回戦敗退。

女子単で、小高詩歩（松崎中）が３回戦敗退ベスト16。

**第55回近畿中学校総合体育大会**

平成18年８月５日（土）～６日（日）、滋賀県立体育館にて開催。

男子団体で、宝殿中が準優勝。男子複で、木下　翼・岡本兼一（山手中）が３位。

女子団体で、宝殿中が３位

女子複で、樋口菜々実・伊勢愛奈組（宝殿中）

**第45回近畿高校選手権大会**

平成10年11月20日（金）～22日（日）、大阪市立中央体育館で開催。

女子複の部で、児玉・恵組（夙川高）が準優勝、福本・青木組（園田高）が３位入賞。

**第27回全国高校選抜選手権大会近畿予選会**

平成10年12月26日（土）～28日（月）、夙川学院高等学校増谷記念館に於いて開催。

女子団体で、園田学園高は３位。

女子複で、福本・青木組（園田高）が見事優勝し、全国選抜選手権大会の出場権を獲得した。なお、男子複の清水・福島組（東播磨高）は３位。

**第27回全国高校選抜選手権大会**

平成11年３月26日（金）～29日（月）、岩手県滝沢村で開催。

女子単で出場の、福本真弓・青木　歩組（園田学園高）は１回戦で敗退。

**第46回近畿高校選手権大会**

平成11年11月19日（金）～21日（日）、姫路市中央体育館で開催。

男子複で、上原・福島組（東播磨高）が３位。

**第28回全国高校選抜選手権大会近畿予選会**

平成11年12月23日（木）～25日（土）、京都府立山城総合運動公園体育館に於いて開催。

女子団体で、園田学園高校が準優勝。

男子単で、重野（加古川西高）が準優勝。同複で、上原・福島組（東播磨高）が３位。

女子単で、赤松（園田高）が準優勝、同複で、赤松・川組（園田高）が３位。

**第27回全国高校選抜選手権大会**

平成12年３月25日（土）～28日（火）、岐阜県各務原市で開催。

女子団体で出場の園田学園高は、惜しくも１回戦で長崎女子に１対３で惜敗

**第51回兵庫県高校選手権大会**
**（第44回兵庫県高校総体）**

平成12年５月27日（土）～６月５日（月）、神戸市立中央体育館 他で開催。

男子団体で、神戸村野工業高校が初優勝。創部２年目にしての快挙であるので、特に記す。２位に加古川西高。

女子団体は、園田学園高校が優勝、２位に夙川学院高校。

**第29回全国高校選抜選手権大会近畿予選会**

平成12年12月23日（土）～25日（月）、滋賀県立体育館に於いて開催。

男子団体で、神戸村野工業高校が３位。

女子団体で、夙川学院高校は４位。

男子単で大石（神戸村野工高）が３位、女子単で、岩元（夙川高）は準優勝。

女子複で、八島・岩元組(夙川高)が３位。

**第52回全国高校総合体育大会**

平成13年８月１日(水) ～６日(月)、熊本県八代市総合体育館 他に於いて開催。

男子団体で、神戸村野工業高校がベスト８進出。神戸村野工業高校は創部３年目の快挙。

**第48回近畿高校選手権大会**

平成13年11月16日(金) ～ 18日(日)、滋賀県立体育館で開催。

男子単で、岸本(神戸村野工高)が３位。同複で、岸本・白井組(神戸村野工高)が３位。

**第30回全国高校選抜選手権大会近畿予選会**

平成13年12月22日(土) ～ 24日(月)、奈良市中央体育館　他に於いて開催。

男子団体で、神戸村野工業高校が準優勝。

**第30回記念全国高校選抜選手権大会**

平成14年３月23日(土) ～ 26日(火)、長崎県立総合体育館　他に於いて開催。

男子団体で、神戸村野工業高校が予選リーグ１位で決勝トーナメントに出場したものの１回戦敗退。女子団体の夙川学院高校は、予選リーグ２位。

**第53回全国高校総合体育大会**

平成14年８月１日(木) ～６日(火)、茨城県つくばカピオ 他に於いて開催。

男子団体の、神戸村野工業高校は、３回戦敗退。

女子団体の日ノ本学園高は、２回戦敗退。

**第49回近畿高校選手権大会**

平成14年11月22日(金) ～ 24日(日)、奈良市中央体育館で開催。

女子複で、出水・横関組(園田学園高)・奥田・谷坂組(夙川学院高)がともに３位。

**第31回全国高校選抜選手権大会近畿予選会**

平成14年12月21日(土) ～ 23日(月)、和歌山市立河南体育館に於いて開催。

男子団体で、神戸村野工業高校が３位。女子団体の日ノ本学園高校が準優勝。

男子単で、横野(神戸村野工高)が準優勝。同複で、福島･柳原組(神戸村野工高)が３位。

女子単で、横関(園田学園高)が３位。

**第31回全国高校選抜選手権大会**

平成15年３月21日(金) ～ 24日(月)、静岡県富士宮市民体育館に於いて開催。

女子団体で出場の、日ノ本学園高校は２回戦で敗退。

**第32回全国高校選抜選手権大会近畿予選会**

平成15年12月20日(土) ～ 22日(月)、大阪府立臨海スポーツセンターに於いて開催。

女子団体で、園田学園高校が３位

男子単で､柳川　智(神戸村野工高)が３位。同複で、辻　和浩・ 藤本義樹組(神戸村野工高)が３位。女子単で､横関　彩(園田学園高)が準優勝。同複で、原田美佳･横関　彩組(園田学園高)が３位。

この結果、全国選抜大会への出場権を獲得出来ず。

**第55回全国高校総合体育大会**

平成16年８月１日(日) ～６日(金)、鳥取県立鳥取産業体育館 他に於いて開催。

男子団体の、神戸村野工業高校は１回戦で長崎西陵に０対３で敗退。

女子団体の、園田学園高校は１回戦で新潟青陵に２対３で敗退。

男子単で、柳川　智(神戸村野工高)はベスト32で全日本ジュニア出場権獲得。

**第51回近畿高校選手権大会**

平成16年11月19日(金) ～ 21日(日)、 大阪市中央体育館で開催。

男子単で、柳川　智(村野工高)が３位。

女子単で､横関　彩(園田学園高)が準優勝、野村このみ(日ノ本学園高)が３位。女子複で、内井佑花・野村このみ組(日ノ本学園高)が３位。

**第33回全国高校選抜選手権大会近畿予選会**

平成16年12月26日(土) ～ 28日(月)、夙川学院高校増谷記念館に於いて開催。

男子団体で、神戸村野工高校が３位、女子団体で、日ノ本学園高校が３位。

男子単で、柳川　智(村野工高)が準優勝。同複で、柳川　智・門元良樹組(村野工高)が３位。女子単で、横関　彩(園田学園高)が３位。同複で、内井佑花・ 野村このみ組(日ノ本学園高)が３位。

この結果、全国選抜大会への出場権を獲得出来ず。

**第27回全日本高等専門学校選手権大会**

平成15年８月９日(土) ～ 10日(日)、鹿児島県牧園町立体育館に於いて開催。

団体戦で、明石高専が３位入賞。

男子単　長嶋隆一(明石高専)がベスト８。

男子複　長嶋隆一･西面敦義(明石高専)組、

高本敬士・植田　学(明石高専)がベスト８。

**第34回全国高校選抜選手権大会近畿予選会**

平成17年12月21日(水) ～ 23日(金)、長岡京市西山公園体育館に於いて開催。

男子団体で、神戸村野工高校が３位、女子団体で、日ノ本学園高校が準優勝。

男子単で、河田尚也(村野工高)が３位。同複で森本貴之・植田敏考組(村野工高)が準優勝。女子単で、野村このみ(日ノ本学園高)が３位。同複で、山森裕子・ 中村真友組(園田学園高)が３位。

女子団体の日ノ本学園高は、２位決定戦で敗れた為、全国選抜大会への出場権を獲得出来ず。

**第53回近畿高校選手権大会**

平成18年11月17日(金) ～ 19日(日)、向日市民体育館で開催。

男子単で、河田尚也(村野工高)が３位。

男子複で､河田尚也･植田真伍組(村野工高)が３位。

**第35回全国高校選抜記念**
**近畿高校団体選手権大会**

平成18年12月25日(月) ～ 27日(水)、滋賀県立体育館に於いて開催。

男子団体で、神戸村野工業高校が準優勝。

女子団体で、夙川学院高校が３位。

**第35回全国高校選抜選手権大会**

平成19年３月24日(土) ～ 25日(日)、北海道　道立総合体育センターに於いて開催。

男子団体で､神戸村野工業高校は､予選リーグ１勝１敗で決勝トーナメント進出ならず。

女子団体で、夙川学院高校は予選リーグ２勝、決勝トーナメントで１回戦敗退。ベスト16。

**第54回近畿高校選手権大会女子シングルで優勝！**

平成19年11月16日(金) ～ 18日(日)、滋賀県立体育館で開催。

女子単で､山本しずか(加古川東高)が見事、初優勝し、全国高校選抜選手権大会への出場権を獲得した

男子複で、井上隆幸・ 門元謙都組(神戸村野工高)が、５位。女子複で、遠藤真美・ 鈴木智子組(夙川学院高)が、５位。

女子単で、遠藤真美が５位。

**第28回全日本高等専門学校選手権大会**

平成16年８月７日(土) ～８日(日)、富山市総合体育館に於いて開催。

団体戦で、明石高専が３位入賞。

男子単　長嶋隆一(明石高専)が準優勝。

**第29回全日本高等専門学校選手権大会**

平成16年８月13日(土) ～ 14日(日)、駒沢オリンピック公園総合体育館に於いて開催。

団体戦で、明石高専が３位入賞。

**第43回近畿高等専門学校体育大会**

平成18年７月14日(金) ～ 15日(土)、高砂市総合体育館に於いて開催。

団体の部、優勝　神戸高専、準優勝　明石高専。

男子単で、安達直紀(明石高専)が優勝。

男子複で､西面敦義･安達直紀組(明石高専)が優勝、中村・山室(神戸高専)が３位。

女子単で､井上和香奈(神戸高専)が準優勝。女子複で､田口佳枝･井上和香奈組(神戸高専)が優勝、樽原・安井組(明石高専)が３位。野中・山本組(神戸高専)が３位。

**第30回全日本高等専門学校選手権大会**

平成18年８月５日(土) ～６日(日)、舞鶴文化公園体育館に於いて開催。

団体戦で、神戸高専が５位。

**第48回関西学生選手権大会**

平成10年６月10日(水) ～ 18日(火)、大阪府立臨海スポーツセンター他で開催。

女子単で、飯田(武庫川女子大)が準優勝。同複で、奥山･坂本組(武庫川女子大)が３位。

**平成10年度関西学生秋季リーグ戦**

平成10年９月６日(日) ～ 28日(月)、大阪府立臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部の武庫川女子大は、５位で２部降格。２部の神戸学院大は、２位となり入れ替え戦で勝ち、１部昇格。

**平成10年度関西学生新人戦大会**

平成10年11月９日(月) ～ 19日(木)、大阪府立臨海スポーツセンター他で開催。

女子複で、石井・大山組(神学大)が優勝。

飯田・武田組がベスト４に入った。

**平成11年度関西学生春季リーグ戦**

平成11年５月６日(木) ～ 20日(木)、大阪市立体育館他で開催。

女子１部の神戸学院大は、４位。２部の武庫川女子大は、優勝し、１部昇格。

男子２部の神戸学院大は準優勝。

**第49回関西学生選手権大会**

平成11年６月８日(火) ～23日(水)、大阪市立中央体育館他で開催。

女子複で、石井・大山組(神院大)が優勝。

**第39回西日本学生選手権大会**

平成11年８月24日(金) ～30日(木)、鹿児島県体育館　他で開催。

女子複で、石井・ 大山組(神院大)が見事、準優勝。

**平成11年度関西学生秋季リーグ戦**

平成11年９月５日(日) ～22日(月)、龍谷大学体育館他で開催。

女子１部の武庫川女子大は４位、神戸学院大は５位となり入れ替え戦で勝ち１部残留。

男子２部の神戸学院大は準優勝。

**第50回全日本学生選手権大会**

平成11年10月４日(月) ～10日(日)、愛知県体育館　他で開催。

女子複で出場の石井愛子・ 大山育美組(神院大)がベスト８進出。

**平成11年度関西学生新人戦大会**

平成11年11月９日(火) ～18日(木)、大阪府立中央体育館他で開催。

女子複で、飯田(武庫川女子大)が優勝。

**平成12年度関西学生春季リーグ戦**

平成12年５月４日(木) ～16日(火)、龍谷大学体育館　他で開催。

女子１部の神戸学院大は４位、武庫川女子大は６位となり、入れ替え戦の結果、１部残留。男子２部の神戸学院大は５位となったが入れ替え戦で勝ち２部残留。

**第50回関西学生選手権大会**

平成12年６月７日(水) ～16日(金)、大阪市立東淀川体育館他で開催。

女子複で、石井・大山組(神院大)が優勝。

**第40回西日本学生選手権大会**

平成12年８月20日(日) ～26日(土)、岡山県総合文化体育館　他で開催。

女子団体で、神戸学院大が３位。

女子複で、石井・ 大山組(神院大)が見事、優勝。

**平成12年度関西学生秋季リーグ戦**

平成12年９月６日(水) ～22日(金)、 大阪市立東淀川体育館　他で開催。

女子１部で神戸学院大は４位、武庫川女子大は５位となったが入れ替え戦で勝ち１部残留。男子２部の神戸学院大は、準優勝。

**第51回全日本学生選手権大会**

平成12年10月１日(日) ～７日(土)、奈良市中央体育館　他で開催。

女子単で出場の石井愛子(神院大)が、ベスト８進出。

**平成13年度関西学生春季リーグ戦**

平成13年５月４日(木) ～16日(火)、龍谷大学体育館　他で開催。

女子１部の武庫川女子大は５位となり、入れ替え戦の結果１部残留。神戸学院大は６位で２部降格。男子２部の神戸学院大は３位。

**平成13年度関西学生秋季リーグ戦**

平成13年９月２日(日) ～18日(火)、大阪府立臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、武庫川女子大は、６位となり入れ替え戦で敗れ２部降格。

**平成14年度関西学生春季リーグ戦**

平成14年５月４日(土) ～15日(水)、大阪市立中央体育館　他で開催。

女子１部の神戸学院大は６位となり、入れ替え戦の結果１部残留。女子２部の武庫川女子大は１位だったが、入れ替え戦で敗れ２部残留。神戸大は６位で入れ替え戦にも敗れ３部降格。男子２部の神戸学院大は４位、関西学院大は５位で入れ替え戦に勝ち２部残留。

**平成14年度関西学生秋季リーグ戦**

平成14年９月９日(月) ～21日(土)、大阪府立臨海スポーツセンター他で開催。

女子１部で、神戸学院大は６位となり入れ替え戦で敗れ２部降格。女子２部の武庫川女子大は２位、関西学院大は５位で、入れ替え戦に勝ち２部残留。男子２部の神戸学院大は４位、関西学院大は６位で入れ替え戦に破れ３部降格。

**平成14年度関西学生新人大会**

平成14年11月19日(水) ～30日(日)、大阪市立中央体育館　他で開催。

女子単Ｂで、中村(神大)が準優勝。

**平成15年度関西学生春季リーグ戦**

平成15年５月４日(日) ～26日(月)、龍谷大学体育館　他で開催。

女子２部の神戸学院大は１位だったが、入れ替え戦で敗れ２部残留。武庫川女子大は３位、関西学院大は４位。男子２部の神戸学院大は６位で入れ替え戦に敗れ、３部降格。

**平成15年度関西学生秋季リーグ戦**

平成15年９月10日（水）～20日（土）、大阪市立中央体育館他で開催。

女子２部の神戸学院大は１位で、入れ替え戦で勝ち１部昇格。武庫川女子大は２位。神戸大は４位、関西学院大は６位で入れ替え戦に勝ち２部残留。

**平成16年度関西学生春季リーグ戦**

平成16年５月１日（土）～６月４日（金）、大阪市立中央体育館他で開催。

男子２部の甲南大は６位で入れ替え戦で勝ち２部残留。女子１部の神戸学院大は５位で、１部残留。女子２部の神戸大は４位、武庫川女子大は５位で入れ替え戦に勝ち２部残留。関西学院大は６位で、入れ替え戦に勝ち２部残留。

**平成16年度関西学生秋季リーグ戦**

平成16年９月10日（金）～10月22日（金）、大阪市立中央体育館他で開催。

男子２部の甲南大は６位で入れ替え戦で敗れ３部降格。

女子１部の神戸学院大は６位で、入れ替え戦に敗れ２部降格。女子２部の武庫川女子大は２位。関西学院大は４位。神戸大学は６位で入れ替え戦に敗れ３部降格。

**第55回全日本学生選手権大会**

平成16年10月８日（金）～14日（木）、広島市で開催。

女子単で出場の、周　艶（関西学院大）が、ベスト16。

**平成17年度関西学生春季リーグ戦**

平成17年５月１日（日）～22日（日）、大阪市立中央体育館他で開催。

女子２部の神戸学院大は１位で、入れ替え戦に勝ち１部昇格。武庫川女子大は３位。

**第55回関西学生選手権大会**

平成17年６月７日（火）～30日（水）、大阪市中央体育館 他で開催。

女子単Ａで、周　艶（関西学院大）が優勝。女子複Ａで、横関　舞・田中絵美子組（神戸学院大）が ベスト８。周　艶・角平愛子組（関西学院大）が ベスト８。

**第45回西日本学生選手権大会**

平成17年８月30日（火）～９月６日（火）、熊本県立中央体育館 他で開催。

男子団体で、関西学院大・甲南大は２回戦敗退、神戸学院大は１回戦敗退。

女子団体で、武庫川女子大は２回戦敗退、神戸学院大・関西学院大・甲南大は１回戦敗退。女子単で、周　艶（関西学院大）がベスト８。女子複で、周　艶 ・ 角平愛子組（関西学院大）が準優勝。

**平成17年度関西学生秋季リーグ戦**

平成17年９月15日（金）～30日（金）、大阪市立中央体育館他で開催。

男子２部の神戸大学は、６位で入れ替え戦に敗れ３部降格。

女子１部の神戸学院大は５位で入れ替え戦に勝ち１部残留。女子２部の武庫川女子大は２位、関西学院大は５位でいずれも入れ替え戦に勝ち残留。

**第56回全日本学生選手権大会**

平成17年10月14日（金）～20日（木）、愛知県体育館　他で開催。

女子団体で、神戸学院大学が１回戦敗退。女子単で出場の、周　艶（関西学院大）が２回戦敗退。他は全て１回戦敗退。

**平成17年度関西学生新人大会**

平成17年11月９日（水）～22日（火）、大阪市立中央体育館　他で開催。

女子単Ａで、田中絵美子（神戸学院大）が準優勝。女子複で、横関　舞・田中絵美子組が準優勝。

**平成18年度関西学生春季リーグ戦**

平成18年５月10日（水）～30日（火）、 大阪市立中央体育館他で開催。

女子１部の神戸学院大は６位で入れ替え戦に敗れ２部降格。女子２部の武庫川女子大は３位、関西学院大は５位。

**第56回関西学生選手権大会**

平成18年６月７日（水）～26日（月）、大阪市中央体育館 他で開催。

女子単Ａで、周　艶（関西学院大）が優勝。横関　舞（神戸学院大）がベスト８。

**第46回西日本学生選手権大会**

平成18年９月３日（日）～10日（日）、広島県立体育館 で開催。

女子単で、横関　舞（神戸学院大）がベスト16。周　艶（関西学院大）が ベスト32。

女子複で、周　艶 ・ 長野亜沙美組（関西学院大）がベスト16。

**平成18年度関西学生秋季リーグ戦**

平成18年９月14日(木) ～ 24日(日)、大阪市立中央体育館他で開催。

男子２部の甲南大は、５位。

女子２部の神戸学院大は１位で入れ替え戦に敗れ２部残留。武庫川女子大は４位。

**第57回全日本学生選手権大会**

平成18年10月27日(金) ～ 11月２日(木)、京都市体育館　他で開催。

女子団体で、神戸学院大学が１回戦敗退。

女子複で、横関　舞・田中絵美子組(神戸学院大)が３回戦敗退。周　艶は、単・複とも２回戦敗退。

**平成18年度関西学生新人大会**

平成18年11月21日(火) ～ 12月３日(日)、大阪市立中央体育館　他で開催。

女子単Ａで、矢田部真奈(武庫川女子大)が準優勝。長野亜沙美(関西学院大)がベスト４。男子複で、山岡悠二・栗田輝亮組(関西学院大)がベスト４。

**第47回近畿実業団選手権大会**

平成11年２月20日(土) ～ 21日(日)、神戸市立中央体育館で開催。

女子団体で、三菱電機が優勝、住友金属関西・三菱重工神戸が３位

**第９回近畿実業団リーグ戦**

平成11年10月９日(土)、ＮＴＴトークスポーツプラザ関西で開催。

三菱重工神戸(男女混合)が３位。

**第48回近畿実業団選手権大会**

平成12年２月26日(土) ～ 27日(日)、大阪府舞洲アリーナで開催。

女子団体で、三菱電機が優勝、三菱重工神戸が３位。

**第10回近畿実業団リーグ戦**

平成12年10月21日(土)、奈良県田原本町中央体育館で開催。

兵庫選抜(男女混合)が３位。

**第49回近畿実業団選手権大会**

平成13年２月24日(土) ～ 25日(日)、京都府西山公園体育館　他で開催。

女子団体で、三菱電機が準優勝、三菱重工神戸が３位。

**第50回近畿実業団選手権大会**

平成14年２月23日(土) ～ 24日(日)、奈良県田原本町中央体育館で開催。

男子団体で、大和製衡が３位。

女子団体で、三菱重工神戸が３位。

**第11回近畿実業団リーグ戦**

平成13年10月７日(日)、滋賀県皇子が丘公園体育館で開催。

兵庫選抜(男女混合)が準優勝。

**第12回近畿実業団リーグ戦**

平成14年10月６日(日)、大山崎町体育館で開催。

**第51回近畿実業団選手権大会**

平成15年２月22日(土) ～ 23日(日)、滋賀県皇子が丘公園体育館で開催。

男子団体で、住友金属関西が３位。

女子団体で、三菱電機が優勝。

**第13回近畿実業団リーグ戦**

平成15年10月５日(日)、三菱重工神戸スポーツセンターで開催。

兵庫選抜(男女混合)が優勝。

**第52回近畿実業団選手権大会**

平成16年２月21日(土) ～ 22日(日)、三菱重工神戸・三菱電機神戸体育館で開催。

男子団体で、大和製衡が優勝。

女子団体で、三菱電機が優勝。

**第14回近畿実業団リーグ戦**

平成16年10月２日(土)、大阪市立中央体育館で開催。

一般の部　　兵庫選抜　準優勝

シニアの部　兵庫選抜　準優勝

**第53回近畿実業団選手権大会**

平成17年２月12日(土) ～ 13日(日)、大阪市立中央体育館で開催。

男子団体で、大和製衡が３位。

女子団体で、三菱電機が準優勝。

**第15回近畿実業団リーグ戦**

平成17年10月２日(日)、大山崎町立体育館で開催。

一般の部　　兵庫選抜　準優勝

シニアの部　兵庫選抜　準優勝

**第54回近畿実業団選手権大会**

平成18年２月25日(土) ～ 26日(日)、長岡京市　西山公園体育館で開催。

男子団体で、大和製衡・住友金属が３位。

**第56回全日本実業団選手権大会**

平成18年６月28日(水) ～ ７月２日(日)、東京体育館　他で開催。

女子団体で、三菱電機がベスト16。

**第16回近畿実業団リーグ戦**

平成18年12月９日（日）、生駒市立体育館で開催。

一般の部　　兵庫選抜Ａが６位、
　　兵庫選抜Ｂが５位。
シニアの部　兵庫選抜が、３位。

**第55回近畿実業団選手権大会**

平成19年２月24日（土）～25日（日）、奈良県桜井市総合体育館で開催。

男子団体で、住友金属、新日鐵広畑が３位。

**平成10年度近畿家庭婦人クラブ対抗競技大会**

平成10年６月８日（日）、東大阪市立総合体育館に於いて開催。

宝塚クラブが３位入賞。

**平成11年度近畿家庭婦人クラブ対抗競技大会**

平成11年５月24日（月）、奈良市立体育館に於いて開催。

姫路クラブが４位。

**平成14年度近畿レディースクラブ対抗競技大会**

平成14年５月28日（火）、宝塚市立総合体育館に於いて開催。

姫路クラブが優勝。（全日本大会出場権獲得）

**第20回全日本レディース選手権大会**

平成14年７月25日（木）～27日（土）、　奈良市中央体育館　他で開催。

都道府県対抗で、予選リーグ２位、決勝トーナメントは１回戦敗退。

クラブ対抗で姫路クラブは、予選リーグ１位、決勝トーナメントは２回戦敗退。

**平成15年度近畿レディースクラブ対抗競技大会**

平成15年５月27日（火）、京都府立体育館に於いて開催。

宝塚クラブが優勝。（全日本大会出場権獲得）

**第21回全日本レディース選手権大会**

平成15年７月26日（土）～29日（火）、東京体育館　他で開催。

都道府県対抗で、予選リーグ２位、決勝トーナメントは１回戦敗退。

クラブ対抗で宝塚クラブは、予選リーグ１位、決勝トーナメントは２回戦敗退。

**平成16年度近畿レディースクラブ対抗競技大会**

平成16年５月21日（金）、東大阪市立総合体育館に於いて開催。

宝塚クラブが３位。

**第22回全日本レディース選手権大会**

平成16年７月23日（金）～25日（日）、　宇都宮市体育館　他で開催。

都道府県対抗で、ベスト16。

**平成17年度近畿レディースクラブ対抗競技大会**

平成17年５月26日（木）、奈良市立中央体育館に於いて開催。

宝塚クラブが準優勝。（全日本大会出場権獲得）

**第23回全日本レディース選手権大会**

平成17年７月28日（木）～31日（日）、福岡市民体育館　他で開催。

都道府県対抗で、予選リーグ１位、決勝トーナメント１回戦敗退。

クラブ対抗戦で、宝塚クラブが予選リーグ２位、決勝トーナメントで２回戦敗退。（ベスト16）

**平成18年度近畿レディースクラブ対抗競技大会**

平成18年５月21日（日）、和歌山県立体育館に於いて開催。

宝塚クラブが５位。

**第24回全日本レディース選手権大会**

平成18年７月27日（木）～30日（日）、金沢市総合体育館　他で開催。

都道府県対抗で、輝く３位入賞！

監督　　宿里和江
選手　　入口秀子、藤原知子、三好紫峰（緑ヶ丘）、
　　大東恵里子（三田ウイングス）、
　　畑末絵理香（川西）
　　山西佳子、乃美喜代子、前川和美（宝塚）、中嶋京子（西宮）

**第１回兵庫オープンレディース大会（すみれオープン）を、新設！**

平成18年12月４日（月）、宝塚市立総合体育館、末広体育館に於いて開催。

本大会は、６名の合計年齢別及びランク別に分けたチーム毎に３ダブルスのリーグ戦を行うもので、近畿各府県にも参加を呼びかけたオープン大会。

６名の年齢合計も、４段階からあり、Ａゾーン（265歳以下）、Ｂゾーン（266～290歳以下）、Ｃゾーン（291～315歳）、Ｄゾーン（316歳以上）となっており、高齢者が出場し易いよう配慮。

**第１回全日本レディース競技大会が新設、開催される。**

平成19年２月28日（水）～３月３日（土）、東大阪市立総合体育館に於いて開催。

２部Ｂ　優勝　畑末絵理香・大東恵里子組
（川西・三田ウイングス）

**第29回近畿レディース大会**

平成19年３月25日（日）、和歌山県立体育館に於いて開催。

緑ヶ丘チーム　３位

**第５回近畿社会人クラブ団体戦大会**

平成10年11月８日（日）、神戸総合運動公園グリーンアリーナに於いて開催。

一般男子Ａチームが準優勝、一般女子Ｃチームが優勝。

個人戦で、男子年代別で準優勝、混合で準優勝、70歳以上混合で優勝。

**第21回近畿社会人クラブ選手権大会**

平成11年２月20日（土）～21日（日）、東大阪市総合体育館で開催。

一般男子単で、藤井（高砂ＢＳ）が３位、同複で、三宅・有田組（あすなろクラブ・難波クラブ）が３位、一般女子複で、久保田・的場組（ウッディシャトルズ）が準優勝、小川・三嶋組（ボラーノ）が３位。

30歳男子単で、川北（スーパーバード）が優勝、加藤（高砂ＢＳ）が３位。同複で、早崎・武中組（豊岡クラブ）が３位。30歳女子単で、小林（グーフィー）が優勝、川嶋（三木シャトル）が準優勝。同複で、岡本・川嶋組（三木シャトル）が準優勝、宮森・小林組（GOOFY）・大野・稲葉組（フレッシュ三田）が共に３位。

40歳男子単で、中村（むささび会）が準優勝、藤原（西播クラブ）が３位。同複で中村・山住組（むささび会・川鉄クラブ）が３位。

50歳男子単で、豚座（むささび会）が優勝、山路（ボラーノ）が準優勝、平野（垂水クラブ）が３位。同複で、豚座・山路組（むささび会・ボラーノ）が優勝。

70歳混合複で、八十・芹野組（西播クラブ）が準優勝。

**第６回近畿社会人クラブ団体戦大会**

平成11年11月28日（日）、滋賀県皇子が丘公園体育館に於いて開催。

一般男子Ａチームが準優勝、一般女子Ａチームが優勝。

個人戦で、男子年代別で準優勝、混合で準優勝、70歳以上混合で優勝。

**第22回近畿社会人クラブ選手権大会**

平成12年２月12日（土）～13日（日）、和歌山県立体育館で開催。

一般男子単で、藤井（高砂ＢＳ）が３位、同複で、藤井・斉藤組（高砂ＢＳ）が３位。

30歳男子単で、川北（スーパーバード）が優勝、武中（豊岡クラブ）が３位。30歳女子単で、川嶋（三木シャトル）が優勝、小林（GOOFY）が準優勝、猪原（GOOFY）が、３位。同複で、小林・猪原組（GOOFY）が優勝、岡本・川嶋組（三木シャトル）が３位、同じく、戸田・白井組（西播クラブ・スーパーバード）が３位。

40歳男子単で、南（飛翔クラブ）が３位。同複で藤林・岡田組（ＨＡＮＤＳ）が３位。混合複で、松田・高井組（パドラー・三木シャトル）が優勝、木原・木内組（龍実クラブ・西播クラブ）が準優勝。

70歳混合複で、神谷・長井組（北神クラブ・シャトル）が優勝、戸田・稲岡組（西播クラブ・シャトル）が３位。

**第７回近畿社会人クラブ団体戦大会**

平成12年11月19日（日）、桜井市総合体育館に於いて開催。

一般男子Ａチームが４位、一般女子Ｂチームが３位。個人戦で、男子年代別で準優勝、混合で３位、70歳以上混合で４位。

**第23回近畿社会人クラブ選手権大会**

平成13年２月24日（土）～25日（日）、神戸市立中央体育館で開催。

一般男子単で、中畑（シャトル）が３位、同複で、森本・奥村組（高砂ＢＳ・フューチャーズ）が準優勝。一般女子複で、竹内・松田組（シャトル・バドラー）が準優勝、藤原・中村組（バドラー）が、３位。

30歳男子単で、川北（スーパーバード）が準優勝、上野（難波クラブ）が３位。同複で、川北・森園組（スーパーバード）が優勝、松尾・大野組（ナナシーズ）が３位。30歳女子単で、柴田（キャッツ）が３位。同複で、小林・猪原組（ＧＯＯＦＹ）が優勝、岡本・川嶋組（三木シャトル）が３位。

40歳男子単で、藤原（西播クラブ）・福水（フレンズ）が３位。

50歳男子単で、山路（ボラーノ）・牛尾（アドバンス）が３位。同複で、山路・豚座組（ボラーノ・むささび会）が優勝。

60歳男子複で、橋詰・中西組（垂水クラブ・三木赤とんぼ）が優勝、神谷・松崎組（北神クラブ・シャトル）が３位。

70歳混合複で、神谷・長井組（北神クラブ・シャトル）が３位。

**第８回近畿社会人クラブ団体戦大会**

平成13年11月18日（日）、京都府向日市民体育館に於いて開催。

一般男子Ｂチームが４位、一般女子Ａチームが５位。個人戦で、男子年代別で４位、70歳以上混合で３位。

**第24回近畿社会人クラブ選手権大会**

平成14年２月23日（土）～24日（日）、大津市皇子が丘公園体育館で開催。

一般男子単で、中畑（シャトル）が３位、同複で、奥村・馬田組（フューチャーズ）が優勝、長井・中畑組（シャトル）が準優勝。

一般女子単で、赤松（バドラー）が３位。一般女子複で、竹内・松田組（シャトル・バドラー）が準優勝。

30歳男子単で、川北（スーパーバード）が準優勝、小林（西播クラブ）が３位。

同複で、川北・森園組（スーパーバード）が優勝、上田・山田組（ボラーノ）が準優勝、百田・牛尾組（フレッシュ三田・ボラーノ）が３位。

30歳女子単で、柴田（キャッツ）が優勝、成徳（ウイングス）が準優勝。同複で、喜多・藤田組（バドラー・クレッシエンド）ガ優勝。

40歳男子単で、南（フレッシュ三田）が３位。同複で、稲岡・加藤組（シャトル・高砂ＢＳ）が準優勝。

50歳男子単で、中村（むささび会）が優勝、山路（ボラーノ）が３位。同複で、山路・豚座組（ボラーノ・むささび会）が３位。

60歳男子単で、中西（三木赤とんぼ）が優勝、佐々木（垂水クラブ）が準優勝。60歳男子複で、橋詰・中西組（垂水クラブ・三木赤とんぼ）が優勝、佐々木・加藤組（垂水クラブ）が準優勝。

**第２回全国社会人クラブ交流大会**

平成14年３月16日（土）～17日（日）、名古屋市中村スポーツセンター 他で開催。

一般女子団体で準優勝、年代別男子団体で準優勝。

**第９回近畿社会人クラブ団体戦大会**

平成14年11月17日（日）、大阪市舞洲アリーナに於いて開催。

一般男子Ｂチームが準優勝、一般女子チームが５位。個人戦で男子年代別で優勝、70歳以上混合で準優勝。

**第25回近畿社会人クラブ選手権大会**

平成15年２月22日（土）～23日（日）、奈良県田原本町中央体育館で開催。

一般男子複で、奥村・馬田組（フューチャーズ）が優勝、斉藤・岡田組（高砂ＢＳ・ＣＨＡＭＰ）が準優勝、中畑・杉原組（シャトル・ＰＬＡＤ）が３位。一般女子単で、安間（竜神クラブ）が３位。

30歳男子単で、高井（三木シャトル）が優勝、松浦（クリアーチャンス）が準優勝、川北（スーパーバード）が３位。同複で、橋本・浜田組（西脇クラブ）が優勝、猪原・岩下組（竜神クラブ）が準優勝、川北・森園組（スーパーバード）・西垣・河端組（ＳＵＣＣＥＳＳ）が３位。30歳女子単で、田中（ナナシーズ）が準優勝、柴田（キャッツ）が３位。同複で、喜多・藤田組（バドラー・クレッシエンド）が優勝。

40歳男子複で、稲岡・加藤組（シャトル・高砂ＢＳ）が準優勝。40歳女子複で、石花・柳原組（あじさい・垂水クラブ）が優勝、黒石・渦古組（ボラーノ・神戸コスモス）が準優勝、久保・古沢組（ボラーノ）・吉平・岡本組（フレッシュ三田・ドレミ）が３位。40歳男子単で、藤原（西播クラブ）・福水（亀ラーズ）が３位。

45歳男子複で、福水・藤原組藤原組（亀ラーズ・西播クラブ）、藤林・坂本組（HANDS・姫路ハネツキ）が３位。

50歳男子単で、牛尾（アドバンス）が優勝。50歳男子複で、中村・山住（むささび会・川鉄クラブ）が準優勝。

55歳男子単で、山路（ボラーノ）が優勝、豚座（むささび会）が準優勝、平野（垂水クラブ）が３位。同複で、山路・豚座組（ボラーノ・むささび会）が優勝、同複で、松浦・服部組（芦屋クラブ・パンドラ）が３位。

60歳男子単で、中西（三木赤とんぼ）が優勝、佐々木（垂水クラブ）が準優勝、服部（パンドラ）が３位。60歳男子複で、橋詰・中西組（垂水クラブ・三木赤とんぼ）が優勝、神吉・遠山組（川西クラブ）が３位。

70歳混合複で、八十・芹野組（西播クラブ）が準優勝、長井・神谷組（シャトル・北神クラブ）が３位。

**第３回全国社会人クラブ交流大会**

平成15年３月15日(土) ～16日(日)、神奈川県座間市立市民体育館で開催。

一般男子団体で、４位。混合複で、３位。

**第10回近畿社会人クラブ団体戦大会**

平成15年11月２日(日)、京都府立体育館に於いて開催。一般女子チームが３位。

個人戦で、一般混合で４位、男子年代別で優勝、70歳以上混合で準優勝。

**第26回近畿社会人クラブ選手権大会**

平成16年２月21日(土) ～22日(日)、和歌山県立体育館で開催。

30歳男子単で、高井雅也(三木シャトル)が優勝、川北敏也(スーパーバード)が３位。30歳女子単で、伊藤登希子(ミスチバスモンキー)が３位。

40歳男子単で、家寿多直樹(スーパーバード)が優勝、吉田　肇(垂水クラブ)が準優勝。

50歳男子単で、山住　栄(川鉄クラブ)が準優勝。

55歳男子単で、牛尾俊秋(アドバンス)が優勝、豚座一利(むささび会)、山路栄三郎(ボラーノ)が３位。

60歳男子単で、中西久昌(三木赤とんぼ)が優勝。

一般男子複で、奥村晋也・馬田佳尋組(フューチャーズ)が準優勝。

30歳男子複で、高井雅也・横田雅士組(三木シャトル)が優勝。

40歳男子複で、加藤隆弘・吉田　肇組(高砂ＢＳ・垂水クラブ)が優勝、百田和正・上田　稔組(フレッシュ三田・ボラーノ)が準優勝。40歳女子複で、宮森ひとみ・川嶋英子組(プレジール･自由が丘)が準優勝、板倉牧子･秋月能子組(CLIMAX)、石花和子・柳原和恵組(あじさい・垂水クラブ)が、３位。

45歳男子複で、福水一郎・藤原章訓組(PiyoPiyo・西播クラブ)が準優勝。

50歳男子複で、中村　昇・山住　栄組(むささび会・ＪＥＥ ＣＬＵＢ)が準優勝。

55歳男子複で、豚座一利･山路栄三郎組(むささび会・ボラーノ)が優勝。

60歳男子複で、松浦眞三・服部清彦組(芦屋クラブ・パンドラ)が準優勝。

70歳男子複で、八十友昭・芹野啓子組(西播クラブ)が準優勝。

**第11回近畿社会人クラブ団体戦大会**

平成16年11月７日(日)、神戸市グリーンアリーナ神戸に於いて開催。

一般女子チームが優勝。

一般男子、兵庫Ａ(フューチャーズ)が準優勝、兵庫Ｂが３位。

個人戦で一般混合で３位、男子年代別Ａが優勝、同Ｂが準優勝、70歳以上混合で準優勝。

**第27回近畿社会人クラブ選手権大会**

平成17年３月５日(土) ～６日(日)、大阪府舞洲アリーナで開催。

一般男子単で､吉田基秀(シャトル)が３位。

30歳男子単で、川北敏也(スーパーバード)が優勝、高井雅也(三木シャトル)が準優勝、岸本圭太(シャトル)が３位。

40歳男子単で、家寿多直樹(スーパーバード)が準優勝。

45歳男子単で、高橋　巌(難波クラブ)が準優勝、福水一郎(PiyoPiyo)･野花芳弘(フレッシュ三田)がともに３位。

50歳男子単で、服部清彦(MYNS)が３位。

55歳男子単で、牛尾俊秋(アドバンス)が準優勝。

60歳男子単で、中西久昌(三木赤とんぼ)が優勝。

一般女子単で､磯野絵美(西播クラブ)が３位。

30歳女子単で、谷川佐由里(ボラーノ)が優勝、田中幸代(ナナシーズ)が３位。

一般男子複で、奥村晋也・馬田佳尋組(フューチャーズ)が優勝。

30歳男子複で、高井雅也・横田雅士組(三木シャトル)が優勝。

40歳男子複で、百田和正・上田　稔組(フレッシュ三田・ボラーノ)が３位。

45歳男子複で、福水一郎・野花芳弘組(PiyoPiyo・フレッシュ三田)が３位。

50歳男子複で、中村　昇・山住　栄組(むささび会・JEE CLUB)が３位。

60歳男子複で、松浦眞三・服部清彦組(芦屋クラブ・パンドラ)が３位。

一般女子複で、磯元琴美・北野晃子組(バドラー・PLAD)が３位。

30歳女子複で、田中幸代・横田貴子組(ナナシーズ・バドラー)が優勝、喜多令子・中島純子組(バドラー)が準優勝、谷川佐由里・五十嵐明巳組(ボラーノ・Winnie)が３位。

高橋朋子・村上直美組（バドラー）が３位。

40歳女子複で、板倉牧子・秋月能子組（CLIMAX）が優勝、小山恵美・外村和美（ブルーシャンス・北神クラブ）が準優勝。宮森ひとみ・川嶋英子組（Plaisir・自由が丘）が３位。

一般混合で、永田孝子・永田裕亮組（成徳スマイル）が３位。松尾光弘・三好綾子組（ZERO・シャトル）が３位。

**第12回近畿社会人クラブ団体戦大会**

平成17年11月６日（日）、大津市　皇子が丘公園体育館に於いて開催。

一般女子チームが４位。

一般男子兵庫Ａ（フューチャーズ）が３位。

個人戦で、一般混合で準優勝、男子年代別が優勝、壮年男子年代別が優勝、70歳以上混合複で準優勝。

**第28回近畿社会人クラブ選手権大会**

平成18年２月25日（土）～26日（日）、和歌山県立体育館で開催。

30歳男子単で、高井雅也（三木シャトル）が優勝、川北敏也（スーパーバード）が準優勝、小林安司（ナナシーズ）、木内正人（シャトル）が３位。

40歳男子単で、高垣達洋（三木シャトル）が準優勝、吉田　肇（垂水クラブ）が３位。

45歳男子単で、高橋　巌（難波クラブ）、福水一郎（PiyoPiyo）が３位。

55歳男子単で、山路栄三郎（ボラーノ）が優勝。

60歳男子単で、平野一郎（垂水クラブ）が優勝。

30歳女子単で、田中幸代（ナナシーズ）が優勝。

一般男子複で、奥村晋也・馬田佳尋組（フューチャーズ）が優勝。

30歳男子複で、川北敏也・遠藤裕司組（スーパーバード・ウッディシャトルズ）が優勝。高井雅也・横田雅士組（三木シャトル）、森園幸太郎・大木秀夫組（スーパーバード）が３位。

40歳男子複で、矢田部浩一・藤原正彦組（むささび会・西脇クラブ）が優勝、百田和正・上田　稔組（フレッシュ三田・ボラーノ）、江口武志・羽鳥正美組（ナナシーズ・ブルーシャンス）が３位。

45歳男子複で、福水一郎・藤原章訓組（PiyoPiyo・西播クラブ）が３位。

30歳女子複で、田中幸代・横田貴子組（ナナシーズ・バドラー）が準優勝、木内陽子・戸田佳江組（西播クラブ）、谷川佐由里・五十嵐明巳組（ボラーノ・Winnie）が３位。

40歳女子複で、板倉牧子・秋月能子組（CLIMAX）が優勝、小山恵美・外村和美組（ブルーシャンス・北神クラブ）が準優勝、宮森ひとみ・川嶋英子組（ブレジール・自由が丘）が３位。

45歳女子複で、中村雅美・岡本慶子組（あじさい・ドレミ）が準優勝、山下恭子・森田すみ代組（いなみのレディース）、松田由美子・堀人友子組（あじさい）が３位。

60歳混合複で、酒井尚美・中島広一郎（成徳スマイル・あすなろクラブ）が３位。

70歳混合で、喜多令子・中島　勝（バドラー・あすなろクラブ）が準優勝、芹野啓子・ハ十友昭組（西播クラブ）が３位。

**第13回近畿社会人クラブ団体戦大会**

平成18年11月５日（日）、奈良市鴻ノ池運動公園中央体育館に於いて開催。

一般女子　兵庫Ａ　２位。

一般男子　兵庫Ｂ　３位

個人戦で、一般混合３位、成年男子年代別優勝、壮年男子年代別　準優勝、70歳以上混合複準優勝。

**第29回近畿社会人クラブ選手権大会**

平成19年２月24日（土）～25日（日）、神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸で開催。

一般男子単で、大原健太郎（スーパーバード）が３位。一般女子単で、有菅紗世（ボラーノ）が３位。

30歳男子単で、高井雅也（三木シャトル）が優勝、木内正人（シャトル）が３位。30歳女子単で、谷川佐由里（ボラーノ）が３位。

40歳男子単で、羽鳥雅美（ブルーシャンス）が準優勝、吉田　肇（垂水クラブ）、川北敏也（スーパーバード）が３位。

45歳男子単で、藤原正彦（西脇クラブ）が準優勝、福水一郎（PiyoPiyo）が３位。

50歳男子単で、藤原章訓（西播クラブ）が３位。

60歳男子単で、平野一郎（垂水クラブ）が優勝。

65歳男子単で、中西久昌（三木赤とんぼ）が優勝。

一般男子複で、奥村晋也・馬田佳尋組（フューチャーズ）が優勝、藤井茂雄・三好健吾組（高砂ＢＳ・ＰＬＡＤ）が３位。

30歳男子複で、高井雅也・岸本圭太組（三

木シャトル・シャトル）が準優勝、山田浩二・福井康雄組（ボラーノ・ＣＨＥＲＲＹ）が３位。30歳女子複で、谷川佐由里・五十嵐明巳組（ボラーノ）が３位。

40歳男子複で、田辺浩一・ 羽鳥正美組（ナナシーズ・ ブルーシャンス）、加藤隆弘・ 吉田　肇組（高砂ＢＳ・垂水クラブ）が３位。

45歳男子複で、坂本昌信・ 稲岡　勇組（姫路ハネツキ・シャトル）が３位。

40歳女子複で、宮森ひとみ・川嶋英子組（ブレジール・ 自由が丘）が優勝、西園みゆき・柴田悦子（キャッツ）が準優勝、板倉牧子・秋月能子組（CLIMAX）、外村和美・ 遠藤雅希組（北神クラブ・ウッディシャトルズ）が３位。

45歳女子複で、松田由美子・堀人友子組（あじさい）が３位。

55歳男子複で、山住　栄・中村　昇組（JFE CLUB・むささび会）が準優勝。

65歳男子複で、中西久昌・ 神谷　衛組（三木赤とんぼ・北神クラブ）が優勝。

一般混合で、大路絵美・ 三好健吾組（シャトル・ＰＬＡＤ）が準優勝。

60歳混合で、横田貴子・ 横田雅士組（パドラー・ 三木シャトル）が準優勝、水船奈緒・西垣秀雄組（明石シーガルス・ ＳＵＣＣＥＳＳ）が３位。

70歳混合で、喜多令子・ 中島　勝組（パドラー・あすなろクラブ）が準優勝、戸田佳江・永井義人組（西播クラブ・シャトル）が３位。

80歳混合で、秋月能子・ 秋月道隆（ＣＬＩＭＡＸ）が３位。

**第32回近畿教職員選手権大会（団体）**

平成10年６月28日（日）、百合学院高等学校体育館に於いて開催。

男子団体で優勝。

**第33回近畿教職員選手権大会（個人戦）**

平成11年１月15日（金）、大阪市立千島体育館で開催。

30歳男子単で、牛尾（山口中）が優勝、同複で牛尾・岡（塩瀬中）組が準優勝。

40歳男子複で、澄川・北村組（のじぎく養護・三木北高）が準優勝。

50歳男子単で、西村（生野高）が優勝、同複で加藤・西村組（長田工業高・生野高）が優勝、三木・東野組（親和高・大阪）が３位。

**第34回近畿教職員選手権大会（個人戦）**

平成12年１月16日（日）、大阪市立千島体育館で開催。

30歳男子複で、牛尾・岡（山口中・塩瀬中）組が優勝。

50歳男子単で、赤松（明石西高）が優勝、西村（生野高）が準優勝。同複で、赤松・西村組（明石西高・生野高）が優勝。

**第34回近畿教職員選手権大会（団体）**

平成12年７月２日（日）、和歌山県湯浅中学校体育館に於いて開催。

男子団体で優勝。メンバーは、戸井監督、奥・大江・樫木・西垣・寺町・友金。

**第35回近畿教職員選手権大会（個人戦）**

平成13年１月14日（日）、大阪市立東淀川体育館で開催。

50歳男子単で、赤松（明石西高）が優勝、西村（生野高）が準優勝、高山（神戸デジタル専門）が３位。同複で、赤松・綾部組（明石西高）が優勝、高山・西村組（神戸デジタル専門・日高高）が準優勝。

**第36回近畿教職員選手権大会（個人戦）**

平成14年１月13日（日）、大阪市立大正スポーツセンターで開催。

50歳男子単で、赤松（明石西高）が優勝、西村（生野高）が準優勝、高山（神戸デジタル専門）が３位。同複で、赤松・綾部組（明石西高）が優勝、高山・西村組（神戸デジタル専門・日高高）が準優勝。

**第37回近畿教職員選手権大会（個人戦）**

平成15年１月19日（日）、大阪市立東淀川体育館で開催。

一般女子複で、三木直美・竹下あかね組（新井中・ 神戸西高）が優勝。同複で、西村・ 赤松組（明石西高・日高高）が優勝。

**第38回近畿教職員選手権大会（個人戦）**

平成16年１月18日（日）、大阪市立千島体育館で開催。

30歳男子単で、村木徹也（大屋高）が準優勝。

50歳男子単で、赤松　茂（明石西高）が優勝、西村　勝（生野高）が準優勝。50歳男子複で、赤松　茂・綾部　顕組が優勝。

60歳男子単で、綾部　顕（クラーク国際高）が優勝。

**第38回近畿教職員選手権大会（団体）**

平成16年７月11日（日）、洛水高校体育館で開催。

男子団体で、兵庫県準優勝。

**第43回全日本教職員選手権大会**

平成16年８月７日（土）～11日（水）、島根県三刀屋町・大東町に於いて開催。

一般男子団体　ベスト８。

**第39回近畿教職員選手権大会（個人戦）**

平成17年１月16日（日）、大阪市立東淀川体育館で開催。

30歳男子単で、西村　哲（松蔭高）が準優勝、村木徹也（高砂高）が３位。30歳男子複で、西村　哲・朝田正樹（志知高）組が優勝。

40歳男子単で、朝田正樹が３位。

50歳男子単で、北村　健（社高）が優勝。同複で、北村　健・綾部　顕（クラーク国際）が優勝。60歳男子単で、綾部　顕（クラーク国際高）が優勝。

**第40回近畿教職員選手権大会（個人戦）**

平成18年１月15日（日）、大阪市立東淀川体育館で開催。

30歳男子単で、西村　哲（松蔭高）が優勝、宮本行庸（明石高専）が準優勝、村木徹也（高砂高）が３位。30歳男子複で、西村　哲（松蔭高）・宮本行庸（明石高専）組が優勝。

50歳男子単で、土居英喜（網干小）が優勝。同複で、土居英喜・綾部　顕（クラーク国際）が優勝。

60歳男子単で、綾部　顕（クラーク国際高）が優勝。

**第45回全日本教職員選手権大会で、西村選手が３位！**

平成18年８月８日（火）～12日（土）、長岡京市　西山公園体育館　他で開催。

60歳男子単で、西村　勝（兎和野センター）が３位。

**第41回近畿教職員選手権大会（個人戦）**

平成19年１月14日（日）、大阪市立東淀川体育館で開催。

30歳男子単で、治郎丸　猛（余部小）が優勝、村木徹也（高砂高）が準優勝。30歳男子複で、治郎丸　猛（余部小）・村木徹也（高砂高）組が優勝。

50歳男子単で、西村　勝（兎和野センター）が優勝。同複で、西村　勝・綾部　顕（兎和野センター・クラーク国際）が優勝。

60歳男子単で、綾部　顕（クラーク国際高）が優勝。

**第46回全日本教職員選手権大会で、細川選手が３位！**

平成19年８月４日（土）～８日（水）、長崎市大村市体育館　他に於いて開催。

**一般男子単で、細川泰大（神戸村野工高）が見事、３位入賞した。**（全日本総合選手権大会への出場権を獲得）

# 第2章

# 兵庫県選手の戦績記録

# 第1節　主要大会での特筆すべき成績

**（兵庫県選手のみ）**

## ★世界選手権大会

第６回世界選手権大会
1972年（昭和47年）　東京都
**団体優勝（日本チームの一員として）**
**柴山（現浅利）きよこ（三菱電機伊丹）**

## ★国際学生選手権大会

第４回国際学生選手権大会
1968年（昭和43年）
東京国立競技場代々木第２体育館
**女子単３位　池田栄子**

## ★全日本選手権大会

第５回全日本選手権大会（天理市）
1952年５月３日～５日
**少女単３位　西尾（現井口）貞子（親和学高）**
**混合複３位　西尾貞子・藤井光男（神戸Ｙ）**
第６回全日本選手権大会（新潟市）
1953年５月１日～３日
**少女単優勝　西尾貞子（親和学高）**
第７回全日本選手権大会（東京都）
1954年５月１日～４日
**青年女子単２位　西尾貞子（神戸ＹＭＣＡ）**
**少女複２位　溝口保子・野間希和子組**
**（親和学高）**

## ★国民体育大会

第７回国民体育大会
昭和27年（宮城県仙台市　東北大学体育館）
**高校女子優勝**
**広瀬（現窪田）延子（湊川高校）**
**西尾　貞子　（親和女子高校）**
**小笠原美津子　（　〃　）**
**関（現栄井）一子　（　〃　）**
第11回国民体育大会
昭和31年（神戸市 YMCA体育館、生田中学体育館）
**一般女子第３位**
**西尾　貞子　（神戸ＹＭＣＡ）**
**加藤（現中里）洋子（　〃　）**
**金森（現　林）奎子（　〃　）**

第38回国民体育大会
昭和58年（群馬県桐生市）
**少年男子準優勝**
**佐藤　浩　（尼崎市立尼崎高校）**
**松本　泰典　（　〃　）**
**村山　喜洋　（三田学園高校）**

第38回あかぎ国体は、群馬県の各市で10月15日から20日まで、盛大に開催されました。15日前橋陸上競技場で総合開会式が行われ、兵庫県選手団の一員として、兵庫県バドミントン協会から、少年男子・成年男子の２チームが堂々の入場行進をしました。バドミントン競技は、翌16日から桐生市民体育館で熱戦の火蓋を切りました。

成年男子チーム（上藤監督、片岡・坪井・塩飽各選手）は、福井県と対戦。よく健闘したものの惜しくも、１対２で敗れた。しかし、少年男子チーム（北中監督、佐藤・松本・村山各選手）は、目覚しい大活躍で、兵庫県チームとして見事大会史上初の決勝進出を成し遂げた。

・１回戦
兵庫県　２－０　長崎県
佐藤・松本（２－０）酒井・友広
村　山（２－０）酒　井

・２回戦
兵庫県　２－１　青森県
佐藤・松本（０－２）横山・小中
村　山（２－０）丸　山
佐　藤（２－０）横　山

・準決勝戦
兵庫県　２－０　群馬県
佐藤・松本（２－１）勅使川原・藤咲
佐　藤（２－１）藤　咲

・決勝戦
兵庫県　０－２　熊本県
佐藤・松本（０－２）川本・林
村　山（０－２）三　次

・３位決定戦
奈良県　２－０　群馬県

## 第38回　国体をふりかえって

兵庫県少年男子チーム監督
北中　英武(県協会常務理事)

各試合を簡単にふりかえって見たい。第一試合の相手は長崎県であったが、油断する事なく普段の力が出て２対０のストレート勝ちを収めた。17日の第二試合は、第一シードの石川県を破っている青森県との対戦であった。佐藤・松本組のダブルスの調子が今一つで０対２で敗れ、シングルスの勝負となったが、村山、佐藤共よく落ちついて自分のペースで試合をし、いずれもストレート勝ちを収めた。18日の準決勝は、いよいよ開催県である群馬県との戦いとなった。会場は満員となり､殆どが群馬県の応援という中で行われた。ダブルスは、佐藤・松本組がインターハイ第２位の藤咲・勅使川原組と当り、第１セットは緊張が取れずミスも目立ち簡単に取られた。しかし第２第３ゲームは本来の調子を取り戻し相手を上回わる気力で頑張り２対１で勝った。特に第２ゲームの後半の競合いを乗り切ったのは見事であった。次のシングルスはどちらもダブルスと連続の佐藤と藤咲の両エースの対戦となった。インターハイ３位の佐藤もダブルスとの連続からか各ショットに僅かのミスが目立ち苦戦となった。特に３ゲーム目は13点迄先に取られたが、根性と集中で、セッティングに持ち込み、18対14のスコアで勝ち、遂に決勝進出を決めた。此の佐藤の頑張りは今大会の中でも特筆すべきものである。兵庫県チームの決勝進出は大会史上初という事もあって、今井会長、北理事長はじめ各方面から激励を頂き19日の熊本との決勝戦を迎えた。ダブルスは佐藤・松本組がインターハイ第１位の川本・林組に敗れ、村山のシングルスも粘ったが敗れ０対２の敗戦となった。しかし選手達は自分の持っている力を十分に出し切り全力で戦った。監督として選手達の頑張りに拍手を送りたい。更に、ここ迄これたのも、６泊７日の長期間に亘って家族にも及ばない暖かいもてなしをして頂いた民宿の尾沢さんのご援助のお蔭と心から感謝を申し上げたい。県協会始め各方面の御指導、御協力を得て兵庫県チームとして初の準優勝を勝ち得た事は感謝に堪えません。厚く御礼申し上げます。

**第43回国民体育大会**
昭和63年(京都府長岡京市西山公園体育館)
少年女子第５位
井上　ひろ子　(園田学園高校)
吉田　悦子　(園田学園高校)
小泉　友紀　(園田学園高校)

**第44回国民体育大会**
平成元年(北海道登別市
日本工学院北海道専門学校体育館)
成年女子第５位
鵜木　千加子　(神戸外大教)
大村　和代　(三菱電機伊丹)
清水　浩美　(三菱電機伊丹)

**第45回国民体育大会**
平成２年(福岡県筑紫野市
創業者トレーニングセンター)
**成年女子第４位**
鵜木　千加子　(神戸外大教)
清水　浩美　(三菱電機伊丹)
荻生　美奈子　(三菱電機伊丹)
・１回戦　兵庫県　２－１　石川県
・順々決勝　兵庫県　２－０　群馬県
・準決勝　兵庫県　０－２　群馬県
・３位決定戦　兵庫県　１－２　大阪府

**第46回国民体育大会**
平成３年(石川県美川町
美川町総合スポーツセンター)
成年女子第５位
鵜木　千加子　(神戸外大教)
清水　浩美　(三菱電機伊丹)
久保田　美可　(三菱電機伊丹)

**第47回国民体育大会**
平成４年(山形県新庄市　新庄市体育館)
成年女子第５位
鵜木　千加子　(神戸外大教)
鬼塚　知美　(三菱電機伊丹)
畑山　ともこ　(三菱電機伊丹)

**第49回国民体育大会**
平成６年(愛知県大府市　大府市民体育館)
成年女子第５位
鵜木　千加子　(神戸外大教)
鬼塚　知美　(三菱電機伊丹)
鬼束　明美　(三菱電機伊丹)

**第61回国民体育大会**
平成18年(兵庫県宝塚市宝塚市立総合体育館)
成年女子第５位

高野　理沙　（三菱電機伊丹）
中村　紋子　（三菱電機伊丹）
木村　早紀　（三菱電機伊丹）

**少年女子第４位**

野村　このみ（日ノ本学園高校）
水池　綾加　（日ノ本学園高校）
山本　しずか（県立加古川東高校）
・１回戦　兵庫県　２－０鹿児島県
・２回戦　兵庫県　２－０　茨城県
・順々決勝　兵庫県　２－１　富山県
・準決勝　兵庫県　０－２　青森県
・３位決定戦　兵庫県　０－２　埼玉県

連日超満員の観客と地元大応援団の声援をバックに、成年女子５位、少年女子４位（少年女子史上、実に54年ぶりのベスト４進出）に入賞し、バドミントン競技天皇杯８位、皇后杯３位の栄誉に輝いた

第62回国民体育大会
平成19年（秋田県三郷町三郷町総合体育館）

**少年女子第４位**

稲葉　菜保美（夙川学院高校）
上所　愛　（夙川学院高校）
山本　しずか（県立加古川東高校）
・１回戦　兵庫県　２－０　広島県
・順々決勝　兵庫県　２－１　秋田県
・準決勝　兵庫県　０－２　石川県
・３位決定戦　兵庫県　０－２　福岡県

シード権を生かし、地元秋田県を相手に見事勝利し、昨年に引き続き ベスト４の偉業を達成した。バドミントン競技皇后杯６位に輝いた。

## ★西日本選手権大会

第１回西日本選手権大会（高松市）
（第１回のみ関西選手権大会）
1951年１月27日・28日
少年複準優勝
武田一徳・内田吉彦（星陵高）

第２回西日本選手権大会（松江市）
1952年１月14日・15日
青年複第３位
大圃秀生・坂崎洋太郎（関学大）
少女単優勝　西尾貞子（親和学高）

第３回西日本選手権大会（京都市）
1953年１月３日～５日
青年単優勝　藤井光男（神戸ＹＭＣＡ）
青年複優勝
藤井光男（神戸 YMCA）・大圃秀生（関学大）
少年単優勝　武田一徳（関学大）
少年複優勝
武田一徳（関学大）・内田吉彦（神戸 YMCA）
混合複優勝
武田一徳（関学大）・早瀬治子（神戸 YMCA）

第４回西日本選手権大会（福山市）
1954年１月８日～ 10日
青年複準優勝
武田一徳（関学大）・内田吉彦（神戸 YMCA）
青年女子単優勝　西尾貞子（神戸ＹＭＣＡ）
青年女子複優勝
西尾貞子・関　一子（神戸ＹＭＣＡ）
少年複優勝
佐々木忠勝・橋本正己（星陵高）

第５回西日本選手権大会（善通寺市）
1955年１月３日～５日
青年単準優勝　武田　一徳（関学大）
成年複優勝
馬塚邦彦・池田　治（住金尼崎）
準優勝　寺井弘治（住金尼崎）
堀田秀達（住金尼崎）
青年女複準優勝
吉川智子・金森　奎子（神戸ＹＭＣＡ）

第６回西日本選手権大会（別府市）
1956年１月３日～５日
混合複第３位
吉川智子（神戸 YMCA）・武田一徳（関学大）

※以降については、省略する。

## ★全日本実業団選手権大会

第15回全日本実業団選手権大会
1965年（昭和40年）福岡県北九州市
**30才以上男子単優勝　栗　守（古河電工）**

第20回全日本実業団選手権大会
1971年（昭和46年）香川県高松市
**一般女子複優勝**
**池田栄子・篠山（現宿里）和江（三電伊丹）**

第22回全日本実業団選手権大会
1972年（昭和47年）千葉県茂原市
**女子団体優勝　三菱電機伊丹**
福永久弐子、柴山きよ子、
高崎（現中島）弘子、大場照美、
尼崎初子、牧野睦子

## ★全日本教職員選手権大会

第９回全日本教職員選手権大会
昭和45年
**30才以上女子単優勝　鳥井治子**
第10回全日本教職員選手権大会
昭和46年
**30才以上女子単優勝　鳥井治子**
第15回全日本教職員選手権大会
昭和51年(東京)
50才以上男子単３位　吉持節夫
**50才以上男子複優勝　吉持節夫・島谷　勲**
第16回全日本教職員選手権大会
昭和52年(山口県)
50才以上男子単３位　吉持節夫
第17回全日本教職員選手権大会
昭和53年(宮城県)
50才以上男子単３位　吉持節夫
第28回全日本教職員選手権大会
平成元年８月
**混合複優勝　鵜木秀夫・鵜木千加子**
第29回全日本教職員選手権大会
平成２年８月
一般女子単３位　鵜木千加子
混合複２位　　鵜木秀夫・鵜木千加子
第30回全日本教職員選手権大会
平成３年８月
混合複準優勝　鵜木秀夫・鵜木千加子
(神戸商大教・神戸外大教)
女子単準優勝　鵜木千加子
第31回全日本教職員選手権大会
平成４年８月
**一般女子単優勝　鵜木千加子(神戸外大教)**
一般男子複３位　佐藤　浩・鵜木秀生
(親和女子高教員・神戸商大教)
第33回全日本教職員選手権大会
平成６年８月
**一般女子単優勝　鵜木千加子(神戸外大教)**
第35回全日本教職員選手権大会
平成８年８月
30歳女子単２位　澄川稔子(明石高専教)
第36回全日本教職員選手権大会
平成９年８月
30歳女子単２位　澄川稔子(明石高専教)
第46回全日本教職員選手権大会
平成19年８月
一般男子単４位　細川泰大(神戸村工教)

## ★全日本家庭婦人大会

第３回全日本家庭婦人大会
昭和56年(神戸市立中央体育館)
**第２位　西宮クラブ**
第１回全日本家庭婦人大会
昭和58年８月(東京)
**第３位　兵庫県チーム**

㈶日本バドミントン協会主催の第１回全日本家庭婦人バドミントン競技大会が８月24日から三日間、東京の板橋区立体育館、駒沢屋内球技場で全国各地より24チームの参加を得て盛大に開催された。第１回大会とあって都道府県対抗の形式を形式をとり、１チームは、30才代・40才代・45才代の３ペアにより構成。予選リーグ(６ブロック24チーム)準決勝リーグ(２ブロック６チーム)を経て、決勝戦を行った。

兵庫県チーム　大活躍　３位入賞！

予選リーグ(ブロック別)戦
兵庫県　２－１　愛知県
兵庫県　２－１　茨城県
兵庫県　２－１　石川県

準決勝リーグ戦
兵庫県　２－１　東京都Ｂ　} 第1ブロック
兵庫県　０－３　東京都Ａ　}

この結果、準決勝リーグ戦２位の兵庫県は第３位に入賞した。決勝戦は、第２位ブロック１位の神奈川県と東京都Ａが対戦。３対１で東京都Ａが初優勝の栄冠を獲得した。なお見事第３位を勝ち取った兵庫県チームのメンバーは次の通り。

監督　的場幸枝
選手　宿里和江(西宮ク)阪口ひろみ(西宮ク)
池田博江(西宮ク)的場幸枝(川西ク)
小間靖子(西宮ク)渡辺富子(西宮ク)
工藤順子(西宮ク)安田綾子(川鉄ク)

なお参考迄に本大会は来年度から、１・２部制とし、１部は未経験者を中心としたクラブ対抗戦、２部は経験者による都道府県対抗戦になる。

第２回全日本家庭婦人大会
昭和59年８月
**第３位　兵庫県チーム**

８月21日(火)～23日(木)の、三日間に亘って、東京台東リバーサイド・スポーツセンターで開催された。今回から、１部が

都道府県対抗戦、２部が都道府県代表クラブ対抗戦と２部制に分かれている。

兵庫県チーム、１部で３位に入り大活躍！

**１部（都道府県対抗戦）…… ３位**

競技方法は、３複（30才以上、40才以上、45才以上）の年令別対抗戦となっている。従って各チームは必ずその年代同士が対戦することになる。

予選リーグ・第４ブロック……１位

兵庫県　３－０　広島県
兵庫県　２－１　岐阜県
兵庫県　２－１　茨城県

決勝トーナメント……３位

１回戦　兵庫県　２－１　埼玉県
準決勝　兵庫県　１－２　東京Ｂ

２部（クラブ対抗戦）…予選ブロック２位

競技方法は、３複出場６選手の組合せは自由だが、合計年令が210才以上になること。

予選リーグ・第４ブロック……２位

西宮クラブ　１－２　敦賀バードクラブ
西宮クラブ　２－１　群馬クラブ
西宮クラブ　３－０　岐阜・高山クラブ
（決勝トーナメントへ出場できず）

第５回全日本家庭婦人大会

昭和62年７月（京都）

**第３位　兵庫県チーム**

第11回全日本家庭婦人大会

平成５年８月

**クラブ対抗（宝塚クラブ）　第３位**

第12回全日本家庭婦人大会

平成６年７月

**都道府県対抗　第３位**

## ★全日本レディース選手権大会

（平成12年度より改称）

平成17年７月

第23回全日本レディースバドミントン選手権大会（都道府県対抗）７月27日（木）～30日（日）の４日間に亘って、金沢市総合体育館・松任総合運動公園体育館に於いて開催された。**兵庫県チームは良く健闘し、３位入賞を果たした。**

メンバーは、監督　宿里和江、
選手は入口秀子・藤原知子・三好紫峰・大東恵里子・畑末絵理香・山西佳子・乃美喜代子・前川和美・中嶋京子。

## ★全日本学生選手権大会

第３回全日本学生選手権大会

1952年（昭和27年）神戸市

**女子単優勝　早瀬（現鳥井）治子（神戸大学）**

**女子複優勝**

**早瀬治子・田中（現岡崎）弘美（神戸大学）**

第21回全日本学生選手権大会

1970年（昭和45年）大阪府

**女子単準優勝　柴山きよ子（東大阪）**

第22回全日本学生選手権大会

1971年（昭和46年）大阪府

**女子単優勝　柴山きよ子（東大阪）**

**女子複優勝　柴山きよ子・高崎弘子（東大阪）**

第32回全日本学生選手権大会

1981年（昭和56年）福岡県

**女子単準優勝**

**白松（現、鵜木）千加子（筑波大学）**

**女子複準優勝**

**白松千加子・小池わかば（筑波大学）**

第33回全日本学生選手権大会

1982年（昭和57年）東京都

**女子単優勝**

**白松（現、鵜木）千加子（筑波大学）**

## ★全国高等学校選手権大会

第11回全国高等学校選手権大会

昭和35年（福岡県久留米市）

**男子団体３位　神戸市立神戸商業高校**

近藤（現友金）利一、山本晃、太田秋俊、立花次郎、岸田良弘、小林勝昭、名村正治

**男子個人単３位**

**近藤利一（市立神戸商業高校）**

第24回全国高等学校選手権大会

昭和48年（三重県四日市市）

**女子個人単３位　桜井誠子（市立尼崎高校）**

第26回全国高等学校選手権大会

昭和50年（茨城県水戸市）

**女子個人複準優勝**

**佐藤（現　頼）真弓　（園田学園高校）**

**雑賀（現古谷）富士子（園田学園高校）**

第30回全国高等学校選手権大会

昭和54年（滋賀県大津市）

**女子団体３位　園田学園高等学校**

原田純子、河原（現小笹）奈緒美、岩崎ユミ、加藤（現小池）由紀子、阿部正子、阿部（現梅津）茂子、谷沢（現梶岡）信子

**女子個人単準優勝**
**原田純子（園田学園高校）**
**女子個人複３位**
**原田純子・河原奈緒美（園田学園高校）**
第33回全国高等学校選手権大会
昭和57年（鹿児島県枕崎市、加世田市）
**男子団体３位　尼崎市立尼崎高等学校**
佐藤　浩、松本泰典、南野　浩、
的場英治、山根将史、楠原正弘
第34回全国高等学校選手権大会
昭和58年（愛知県豊橋市）
**男子個人単３位**
**佐藤　浩（市立尼崎高等学校）**
**女子個人単準優勝**
**小泉陽子（園田学園高校）**
第37回全国高等学校選手権大会
昭和61年（山口県下関市）
**女子個人複準優勝**
**大村和代・長井麻紀（夙川学院高校）**
第16回全国高等学校選抜選手権大会
昭和63年（兵庫県宝塚市）
**女子個人複３位**
**吉田悦子・小泉友紀（園田学園高校）**
第39回全国高等学校選手権大会
昭和63年（兵庫県宝塚市）
**女子個人単３位**
**小泉友紀（園田学園高校）**
**女子個人複３位**
**吉田悦子・小泉友紀（園田学園高校）**
第17回全国高等学校選抜選手権大会
平成元年（宇都宮市）
**女子個人単３位**
**小泉友紀（園田学園高校）**

## ★全国高等専門学校選手権大会

第27回全日本高等専門学校選手権大会
平成15年８月
**団体３位　明石高専**
第28回全日本高等専門学校選手権大会
平成16年８月
**団体３位　　明石高専**
**男子単準優勝　長嶋 隆一**
第29回全日本高等専門学校選手権大会
平成17年８月
**団体３位　　明石高専**

## ★全日本中学校選抜選手権大会

全国中学校選抜選手権大会
昭和48年（栃木県宇都宮市）
**男子団体３位　神戸市立住吉中学校**
古澤繁之、末森直人、中潮成紀
**男子団体３位　三田学園中学校**
米谷隆男、梶原平三郎、山田　寿
全国中学校選抜選手権大会
昭和60年（北海道登別市）
**女子個人複３位**
**吉田悦子・三浦亜紀子**
（加古川市立中部中学校）
全国中学校選抜選手権大会
昭和61年（栃木県真岡市）
**女子個人単３位**
**小泉友紀（園田学園中学校）**

# 第2節　国民体育大会栄光の記録

記録は昭和24年（第４回オープン競技会）から平成19年（第62回大会）まで

## 兵庫県選手または監督として本国体へ５回以上参加した人（所属は最終参加時のもの）

１．選手のみで５回以上の参加者

| | | | |
|---|---|---|---|
| 10回 | 友金　利一 | （神戸製鋼所） | 第17,18,19,21,22,23,24,26,27,28回 |
| ８回 | 塩飽　初 | （新日本製鐵） | 第28,29,30,31,32,33,38,42回 |
| ７回 | 大圃　秀生 | （日本ＩＢＭ） | 第4,5,6,7,8,10,11回 |
| ６回 | 米田　喜一郎 | （星陵クラブ） | 第4,5,6,7,12,13回 |
| ５回 | 内田　吉彦 | （神戸ＹＭＣＡ） | 第5,6,7,8,11回 |
| ５回 | 西尾　貞子 | （神戸ＹＭＣＡ） | 第6,7,8,10,11回 |
| ５回 | 鵜木　千加子 | （神戸外大教） | 第44,45,46,47,49回 |

２．監督のみで５回以上の参加者

| | | | |
|---|---|---|---|
| 10回 | 河合　満 | （親和女子教） | 第7,8,9,10,12,13,14,15,16,21回 |
| ９回 | 川原﨑　敏 | （園田学教） | 第35,36,37,39,43,44,49,53,55回 |
| ７回 | 矢賀　雅人 | （三菱電機） | 第39,42,43,44,45,46,47回 |
| ８回 | 松本　泰典 | （三菱電機） | 第48,49,50,51,52,54,55,56回 |
| ６回 | 久山　勝之 | （関学クラブ） | 第17,18,19,20,21,22回 |
| ５回 | 高倉　正治 | （神戸ＹＭＣＡ職） | 第5,6,7,8,10回 |

３．**選手、監督を含め参加回数ベスト10**

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| １位 | 10回 | **友金　利一** | **（神戸製鋼）** | **選手　10回** | | |
| １位 | 10回 | **河合　満** | **（親和女子教）** | | **監督** | **10回** |
| １位 | 10回 | **松本　泰典** | **（三菱電機）** | **選手　２回** | **監督** | **８回** |
| ４位 | ９回 | 久山　勝之 | （関学クラブ） | 選手　３回 | 監督 | ６回 |
| ４位 | ９回 | 河原崎　敏 | （園田学教） | | 監督 | ９回 |
| ４位 | ９回 | 塩飽　初 | （新日本製鐵） | 選手　８回 | 監督 | １回 |
| ７位 | ８回 | 土井　弥一 | （神戸ＹＭＣＡ） | 選手　４回 | 監督 | ４回 |
| ８位 | ７回 | 大圃　秀生 | （日本ＩＢＭ） | 選手　７回 | | |
| ８位 | ７回 | 米田　喜一郎 | （星陵クラブ） | 選手　６回 | 監督 | １回 |
| ８位 | ７回 | 矢賀　雅人 | （三菱電機） | | 監督 | ７回 |

## 国民体育大会バドミントン競技大会記録

**第１回　近畿国体　戦災を免れた京都を中心とした京阪地区で初の大会が開催された。**
昭和21年10月　バドミントン競技は無し
**国民体育大会誕生秘話（財）日本体育協会編、「国民体育大会 50 年のあゆみ」より**
財団法人大日本体育会（現在の日本体育協会）の平沼亮三、末広巌太郎、清瀬三郎、久富達夫各理事諸氏が昭和20年10月頃から今後の体育会の歩むべき道を語り合われ、12月26日の会合で石田啓次郎理事が「この際、全国大会を開いてはどうか」と発言、久富達夫理事が「よかろう」と応じ即座に「第１回国民体育大会」の名称も決定されたようである。

**第２回　石川国体　　石川県　昭和 22 年**
バドミントン競技は無し
**但しモデル競技として第四高等学校（金沢大学の前身）講堂（現在の県中央公園にあった）**で行われたと、石川県バドミントン協会 50 年史に記されている。
**大会歌「若い力」と「炬火マーク」が制定された。天皇陛下開会式にご臨席。**
国体の地方開催の目途がついた大会であったと評価されている。

**第３回　福岡国体　福岡県　昭和 23 年**
バドミントン競技は無し。
この大会から天皇杯・皇后杯が下賜された。また、大会旗リレーが始まった。
「国旗掲揚」、「君が代」演奏が正式に許可された。

**第４回　東京国体　東京都　昭和 24 年 10 月 31 日～ 11 月２日**

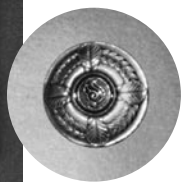
東京ＹＭＣＡ体育館・津久土小学校体育館

この大会から天皇・皇后両陛下のご臨席を仰ぐことになった。

オープン競技として個人戦のみ。種目は男女単、複のみであった。

**兵庫県代表として一般男子の部へ国体バドミントン初参加、米持参であった。**



**参加選手**　大圃秀生　坂崎洋太郎　米田喜一郎

上記３名全員星陵高生

**成績**　単　大圃は吉岡(広島)、坂崎は金子(宮城)にともに２－０で１回戦で敗退。

複　大圃・米田組は１回戦無く２回戦で松本・井上組(神奈川)に２－０で敗退。

---

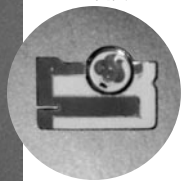
**第５回　愛知国体　愛知県　名古屋市　昭和 25 年 10 月 29 日～ 31 日**

栄小学校・東桜小学校・白鳥小学校

当大会より都道府県対抗の天皇杯正式競技となり、一般男子・女子、高校男子の３種目。

競技は各種目とも複・単・単で２点先取で行われた(但し１回戦のみは２点先取後であっても第３試合を行った。)栃木、茨城、(群馬)、埼玉、滋賀、(和歌山)、鳥取、山口、徳島、愛媛、佐賀、宮崎、熊本、鹿児島、沖縄以上15県のみ参加。



| | 一般男子 | | 一般女子 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 高倉正治 | 神戸ＹＭＣＡ職 | 山本孝二 | 神戸ＹＭＣＡ職 |
| **選手** | 大圃秀生 | 関学大 | 竹田絹代 | 親和女子 |
| | 坂崎洋太郎 | 関学大 | 白石寿美江 | 親和女子 |
| | 藤井孝彦 | 神戸Ｙ | 早瀬治子 | 親和女子 |
| | 沼田常一 | 神戸市役所 | 安岡並子 | 親和女子 |
| **成績** | １回戦　宮城３－０で敗退 | | １回戦　宮城２－１で敗退 | |

**高校男子**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 加賀幹雄 | 神戸ＹＭＣＡ職 | 米田喜一郎 | 星陵高 |
| 武田一徳 | 星陵高 | 内田吉彦 | 星陵高 |
| 土井久司 | 星陵高 | | |

１回戦　新潟３－０で敗退

---

**第６回　広島国体　広島県　広島市　昭和 26 年 10 月 27 日～ 31 日**

広島大学東雲分校附属小学校体育館

**世界で最初の原爆被害都市で**原爆投下後、何十年も草木さえ生えぬと云われていたにも関わらず、僅か６年目に開催され、驚異であった。米持参の大会。一般男子２勝、高校男子１勝。

栃木、茨城、(群馬)、埼玉、鳥取、徳島、佐賀、宮崎、熊本、鹿児島、沖縄以上11県未参加。






| | 一般男子 | | 一般女子 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 高倉正治 | 神戸ＹＭＣＡ職 | 高倉正治 | 神戸ＹＭＣＡ職 |
| **選手** | 大圃秀生 | 関学大 | 西尾貞子 | 親和女子 |
| | 坂崎洋太郎 | 関学大 | 高砂信子 | 親和女子 |
| | 米田喜一郎 | 神戸Ｙ | 広瀬延子 | 湊川高 |
| **成績** | ３回戦　岐阜２－１で敗退 | | １回戦　山形３－０で敗退 | |

**高校男子**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 高倉正治 | 神戸ＹＭＣＡ職 | 武田一徳 | 星陵高 |
| 内田吉彦 | 星陵高 | 植村直行 | 関学高 |

２回戦　山形２－１で敗退

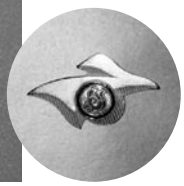
**第７回　東北３県国体　仙台市　昭和 27 年 10 月 19 日～ 23 日**

東北大学体育館

当大会より一般男女、高校男女の４種目となる。但し高校男女は各地区より予選の結果１県のみ本大会へ。**協会設立後３年目にして高校女子初優勝**。まだ米持参の大会。

一般男子１勝。茨城、埼玉、鳥取、徳島、佐賀、宮崎、熊本、鹿児島、沖縄以上９県未参加。



| | 一般男子 | | 一般女子 | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | 高倉正治 | 神戸ＹＭＣＡ職 | 高倉正治 | 神戸ＹＭＣＡ職 |
| 選手 | 大圃秀生 | 関学大 | 浜田寛子 | 神戸Ｙ |
| | 米田喜一郎 | 神戸Ｙ | 早瀬治子 | 神戸大 |
| | 武田一徳 | 関学大 | 田中弘美 | 神戸大 |
| | 内田吉彦 | 神戸Ｙ | 安岡並子 | 神戸Ｙ |
| 成績 | ２回戦　北海道２－０で敗退 | | １回戦　岩手３－０で敗退 | |

| 高校男子 | | 高校女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|
| 地区予選敗退 | | 河合　満 | 親和女子教 |
| | | 西尾貞子 | 親和女子 |
| | | 関　一子 | 親和女子 |
| | | 小笠原美津子 | 親和女子 |
| | | 広瀬延子 | 湊川高 |
| | | 決勝戦　２－１山形に勝ち優勝 | |

**第８回　四国４県国体　善通寺町　昭和 28 年 10 月 22 日～ 26 日**

善通寺体育館・中央小学校・東部小学校。初の町での開催。茨城、徳島、宮崎、鹿児島、沖縄以上６県未参加。当大会は地区予選無く全種目参加。**高校男子ベスト８に進出**





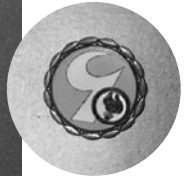

| | 一般男子 | | 一般女子 | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | 加賀幹雄 | 神戸ＹＭＣＡ職 | 高倉正治 | 神戸ＹＭＣＡ職 |
| 選手 | 大圃秀生 | 関学大 | 浜田寛子 | 神戸Ｙ |
| | 武田一徳 | 関学大 | 西尾貞子 | 神戸Ｙ |
| | 内田吉彦 | 神戸Ｙ | 関　一子 | 神戸Ｙ |
| | 植村直行 | 関学大 | 広瀬延子 | 神戸Ｙ |
| 成績 | ２回戦　石川２－１で敗退 | | ２回戦　石川２－１で敗退 | |

| 高校男子 | | 高校女子 | |
|---|---|---|---|
| 大西哲男 | 星陵高教 | 河合　満 | 親和女子教 |
| 佐々木忠勝 | 星陵高 | 溝口保子 | 親和女子 |
| 藤田良孝 | 星陵高 | 金森奎子 | 親和女子 |
| 渡辺　孝 | 星陵高 | 吉川智子 | 親和女子 |
| 堀江　清 | 星陵高 | 杉岡祥代 | 親和女子 |
| 準々決勝京都２－１で敗退 | | ３回戦　奈良２－１で敗退 | |
| ベスト８ | | | |

**第９回　北海道国体　札幌市　昭和 29 年 8 月 22 日～ 25 日**

学生選手は参加出来ず、また一般男子以外の種目は全部地区予選で各地区１県のみの参加。当県は残念ながら一般男子のみ。茨城、徳島、宮崎、鹿児島、沖縄以上６県未参加



| | 一般男子 | | 一般女子 |
|---|---|---|---|
| 監督 | 河合　満 | 親和学高教 | 地区予選敗退 |
| 選手 | 井場政夫 | 古河電工 | |
| | 藤田良孝 | 神戸Ｙ | |
| | 浜場孝弘 | 神戸Ｙ | |
| 成績 | １回戦　山形３－０で敗退 | | |

| 高校男子 | 高校女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 10 回 神奈川国体　横浜市　昭和 30 年 10 月 30 日～ 11 月 3 日**

神奈川体育館・鶴見女子高等学校体育館

一般男子は全都道府県が参加可能であったが下記県が不参加であった。

一般女子は近畿地区代表で参加。茨城、宮崎、鹿児島、沖縄以上４県未参加。






| | 一般男子 | | 一般女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | 高倉正治 | 神戸ＹＭＣＡ職 | 河合　満 | 親和学高教 |
| 選手 | 大圃秀生 | ＩＢＭ | 西尾貞子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | 武田義展 | 神戸ＹＭＣＡ | 金森奎子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | 井上喜一 | 古河電工 | 吉川智子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 成績 | １回戦　福島３－０で敗退 | | １回戦　群馬２－１で敗退 | |
| | 高校男子 | | 高校女子 | |
| | 地区予選敗退 | | 地区予選敗退 | |

**第 11 回 兵庫国体　神戸市　昭和 31 年 10 月 28 日～ 11 月 1 日**

神戸ＹＭＣＡ体育館・生田中学校体育館

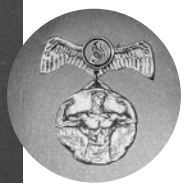
協会設立後６年目にして国体を迎えた。開催県の特権で全種目に参加。

大圃選手国体７回出場(選手としてのみ)地元の声援を受け、好成績。

**一般男子ベスト８, 一般女子第３位、高校男子ベスト８で三種目天皇杯得点に貢献**

茨城、宮崎、鹿児島、沖縄以上４県未参加



| | 一般男子 | | 一般女子 | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | 黄　東茂 | 神戸ＹＭＣＡ | 岡上行雄 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 選手 | 大圃秀生 | ＩＢＭ | 西尾貞子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | 内田吉彦 | 神戸ＹＭＣＡ | 加藤洋子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | 武田義展 | 川重 | 金森奎子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 成績 | 準々決勝　大阪２－１で敗退 | | ３位決定　２－１福島に快勝 | |
| | ベスト８ | | 第３位 | |
| | 高校男子 | | 高校女子 | |
| | 黄　東茂 | 神戸ＹＭＣＡ | 岡上行雄 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | 神部元成 | 星陵高 | 磯野佳津子 | 親和女子 |
| | 中田博志 | 星陵高 | 田村政子 | 親和女子 |
| | 鈴木正良 | 星陵高 | 田中明美 | 親和女子 |
| | １回戦 | | １回戦　福岡３－０で敗退 | |
| | 北海道３－０で敗退するも | | | |
| | 組み合わせ良くベスト８ | | | |

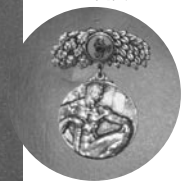
**第 12 回 静岡国体　富士市　昭和 32 年 10 月 26 日～ 30 日**

富士市体育館・富士高等学校講堂

高校男子・女子とも地区代表になれず。スチールラケットが使用され始める。

一般女子は地区２代表となり参加。茨城、宮崎、鹿児島、沖縄以上４県未参加



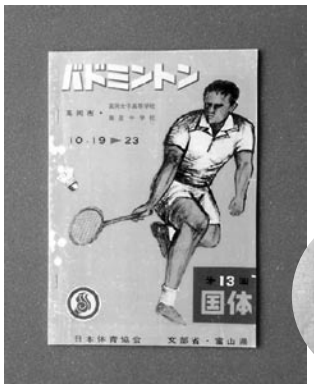



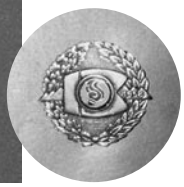
| | 一般男子 | | 一般女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | 福田伊勢男 | 神戸ＹＭＣＡ | 河合　満 | 親和女子教 |
| 選手 | 米田喜一郎 | 神戸ＹＭＣＡ | 加藤洋子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | 清原郁夫 | 関学ク | 古松和美 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | 武田義展 | 神戸ＹＭＣＡ | 渡辺蓉子 | |
| 成績 | １回戦　岐阜２－１で敗退 | | １回戦　北海道２－１で敗退 | |
| | 高校男子 | | 高校女子 | |
| | 地区予選敗退 | | 地区予選敗退 | |

**第 13 回 富山国体　高岡市　昭和 33 年 10 月 19 日～ 23 日**

高岡女子高等学校・南星中学校

兵庫県バドミントン選手層の薄さに泣く国体。優秀選手が他府県の大学に進学、加えて実業団選手の技術の低さが目立つ。茨城、宮崎、鹿児島、沖縄以上４県未参加



| | 一般男子 | 一般女子 |
|---|---|---|
| 監督 | 福田正男　神戸ＹＭＣＡ | 地区予選敗退 |
| 選手 | 米田喜一郎　星陵ク | |
| | 渡辺　孝　星陵ク | |
| | 堀江　清　星陵ク | |
| 成績 | １回戦　静岡に敗退 | |

**高校男子**
地区予選敗退

**高校女子**　近畿代表
河合　満　親和女子教
岸　良子　親和女子
北出弥寿子　親和女子
平野泰子　親和女子
１回戦　富山に敗退

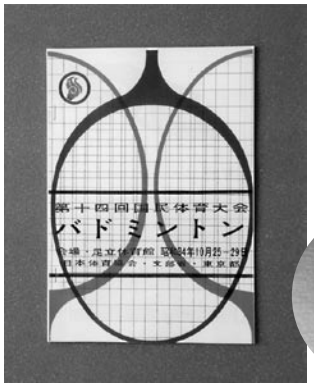
**第 14 回 東京国体　足立区　昭和 34 年 10 月 25 日～ 29 日**

足立体育館

当大会から**教員男子が新たに競技種目**に加わった。但し１地区より１都道府県。

茨城県と沖縄県不参加。早くも東京都は第４回以来２回目の開催。

米田選手国体６回出場（選手としてのみ）






| | 一般男子 | 一般女子 |
|---|---|---|
| 監督 | 米田喜一郎　星陵ク | 河合　満　親和女子教 |
| 選手 | 佐々木忠勝　星陵ク | 加藤洋子　親和ＯＧ |
| | 堀江　清　星陵ク | 岸　良子　親和ＯＧ |
| | 久山勝之　関学ク | 中田てる子 |
| 成績 | ２回戦　神奈川２－０で敗退 | １回戦　静岡で敗退 |

**教員男子**　地区予選敗退

**高校男子**
地区予選敗退

**高校女子**　近畿代表
河合　満　親和女子教
平野泰子　親和女子
久保田皖子　親和女子
田中傭子　夙川学院
１回戦　静岡に敗退

**第 15 回 熊本国体　菊池市　昭和 35 年 10 月 24 ～ 27 日**

菊池市体育館

第９回に続き２回目の一般男子のみの参加

沖縄県のみ不参加






| | 一般男子 | 一般女子 |
|---|---|---|
| 監督 | 河合　満　親和女子教 | 地区予選敗退 |
| 選手 | 堀江　清　星陵ク | |
| | 久山勝之　関学ク | |
| | 佐々木忠勝　星陵ク | |
| 成績 | | |

**教員男子**　地区予選敗退

| 高校男子 | 高校女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 16 回 秋田国体　象潟町　昭和 36 年 10 月 8 日～ 13 日**

象潟町体育館

スローガン「**明るい国体**」

沖縄県のみ不参加。スローガン登場






| | **一般男子** | | **一般女子**　近畿代表 |
|---|---|---|---|
| **監督** | 河合　満 | 親和女子教 | 河合　満　　親和女子教 |
| **選手** | 久山勝之 | 関学ク | 南波奈津子　神女学ＯＧ |
| | 苗村雄二郎 | 神大ク | 堀本周　　神女学ＯＧ |
| | 中西久昌 | 関学ク | 平野泰子　　親和女子ＯＧ |
| **成績** | ２回戦 | | ２期線　富山２－０で敗退 |
| | | | ベスト８ |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

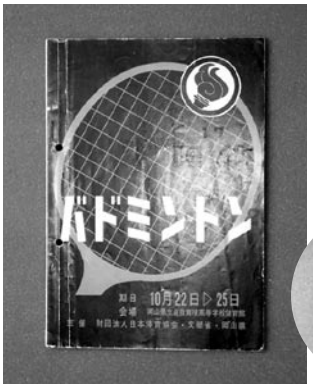
---

**第 17 回 岡山国体　倉敷市　昭和 37 年 10 月 22 日～ 25 日**

県立倉敷青陵高等学校体育館

スローガン「**歴史を作る岡山国体**」

沖縄県初参加。佐賀県不参加。






| | **一般男子** | | **一般女子** |
|---|---|---|---|
| **監督** | 久山勝之 | 関学ク | 地区予選敗退 |
| **選手** | 堤　博愛 | 甲南大 | |
| | 近藤利一 | 神戸ＹＭＣＡ | |
| | 清水　力 | 大日電線 | |
| **成績** | ２回戦　東京で敗退 | | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

---

**第 18 回 山口国体　下関市　昭和 38 年 10 月 28 日～ 31 日**

下関市体育館

スローガン「**友愛・奉仕・躍進**」

佐賀県不参加。






| | **一般男子** | | **一般女子** |
|---|---|---|---|
| **監督** | 久山勝之 | 関学ク | 地区予選敗退 |
| **選手** | 堤　博愛 | 甲南大 | |
| | 近藤利一 | 神戸ＹＭＣＡ | |
| | 小泉淳一 | 神鋼尼 | |
| **成績** | ２回戦　神奈川２－０で敗退 | | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 19 回 新潟国体　三条市　昭和 39 年 6 月 7 日～ 10 日**

県立三条高等学校
スローガン無し
**東京オリムピック開催のため、開催時期が繰り上がり６月となった。したがって「春季大会」と呼称した。**佐賀県不参加。新幹線開通（東京－大阪間）






| | 一般男子 | 一般女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 久山勝之　関学ク | 地区予選敗退 |
| **選手** | 堤　博愛　甲南ク | |
| | 近藤利一　神戸ＹＭＣＡ | |
| | 土井弥一　神戸ＹＭＣＡ | |
| **成績** | １回戦　北海道２－１で敗退 | |

**教員男子**　地区予選敗退

| 高校男子 | 高校女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 20 回 岐阜国体　岐阜市　昭和 40 年 10 月 25 日～ 28 日**

富田学園体育館
スローガン**「あかるく　つよく　うつくしく」**
テーマ**『明日の力を育てる国体』**
**47都道府県がそろった初の大会。**テーマも登場。






| | 一般男子 | 一般女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 久山勝之　関学ク | 地区予選敗退 |
| **選手** | 堤　博愛　甲南ク | |
| | 岡本　弘 | |
| | 橋本元二　関学ク | |
| **成績** | | |

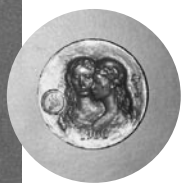
**教員男子**　地区予選敗退

| 高校男子 | 高校女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 21 回　大分国体　日田市　昭和 41 年 10 月 24 日～ 27 日**

日田林工高等学校
スローガン**「剛健・友愛・信義」**　テーマ**『剛健国体』**
７年ぶりの２種目出場。佐賀県が再び全種目欠場



| | 一般男子 | 一般女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 久山勝之　関学ク | 地区予選敗退 |
| **選手** | 土井弥一　神戸ＹＭＣＡ | |
| | 近藤利一　神戸ＹＭＣＡ | |
| | 橋本元二　関学ク | |
| **成績** | １回戦　福岡２－１で敗退 | |

**教員男子**　地区予選敗退

| 高校男子 | 高校女子　近畿代表 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 河合　満　親和女子教 |
| | 片桐澄江　野田高 |
| | 沼田真理子　野田高 |
| | 中島孝子　武庫川学高 |
| | １回戦　山形３－０で敗退 |

**第 22 回 埼玉国体　越谷市　昭和 42 年 10 月 23 日～ 26 日**

越谷市立体育館

スローガン「**成功させよう埼玉国体**」『**真心で迎えよう埼玉国体**」

テーマ『**清新・健康・協力**』

再び一般男子は４７都道府県がそろう。







| | 一般男子 | | 一般女子 |
|---|---|---|---|
| **監督** | 久山勝之 | 関学ク | 地区予選敗退 |
| **選手** | 土井弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | |
| | 橋本元二 | 関学ク | |
| | 友金利一 | 神鋼 | |
| **成績** | ２回戦　神奈川３－０で敗退 | | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

---

**第 23 回 福井国体　勝山市　昭和 43 年 10 月 2 日～ 5 日**

勝山合同体育館

スローガン「**あかるくきよくたくましく**」

テーマ『**新しい時代を開く国体**』

明治100年記念。シンボルマーク登場






| | 一般男子 | | 一般女子 |
|---|---|---|---|
| **監督** | 坂田正美 | 神戸ＹＭＣＡ | 地区予選敗退 |
| **選手** | 小泉淳一 | 神鋼尼 | |
| | 友金利一 | 神鋼 | |
| | 並木良夫 | | |
| **成績** | | | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

---

**第 24 回 長崎国体　諫早市　昭和 44 年 10 月 27 日～ 30 日**

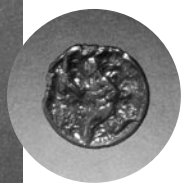
諫早市体育館・諫早高等学校体育館

スローガン「**あすをひらく創造国体**」

テーマ『**創造国体**』

アポロ１１号人類初の月面着陸成功



| | 一般男子 | | 一般女子 |
|---|---|---|---|
| **監督** | 坂田正美 | 神戸ＹＭＣＡ | 地区予選敗退 |
| **選手** | 土井弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | |
| | 友金利一 | 神鋼 | |
| | 並木良夫 | | |
| **成績** | | | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 25 回 岩手国体　釜石市　昭和 45 年 10 月 11 日～ 14 日**

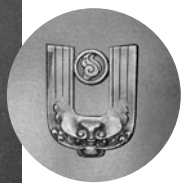
新日本製鐵株式会社　釜石製鉄所健康保険組合体育館

スローガン「**誠実　　明朗　　躍進**」

テーマ『**みんなの国体　　伸びゆく岩手**』

**９年ぶりで一般女子が近畿地区代表で出場、ベスト８**



| | 一般男子 | | 一般女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | 坂田正美 | 神戸ＹＭＣＡ | 荻野一夫 | 三電伊丹 |
| 選手 | 高馬　哲 | 神戸大 | 池田栄子 | 三電伊丹 |
| | 久保田健司 | 神戸大 | 篠山和江 | 三電伊丹 |
| | 大竹節夫 | 神鋼 | 大竹由里子 | 三電伊丹 |
| 成績 | ２回戦　東京３－０で敗退 | | ２回戦(準々決勝)<br>新潟３－０で敗退<br>**ベスト８** | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 26 回 和歌山国体　湯浅町　昭和 46 年 10 月 25 日～ 28 日**

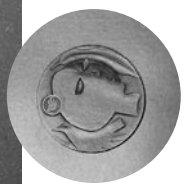
湯浅中学校体育館・耐久高等学校体育館

スローガン「**明るく・豊かに・たくましく**」

テーマ『**黒潮国体**』

横綱大鵬引退



| | 一般男子 | | 一般女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | 坂田正美 | 神戸ＹＭＣＡ | 北　義一 | 三電伊丹 |
| 選手 | 友金利一 | 神鋼 | 池田栄子 | 三電伊丹 |
| | 武　広二 | 新日鐵 | 原　百々代 | 三電伊丹 |
| | 水川九洋 | 新日鐵 | 福永久弐子 | 三電伊丹 |
| 成績 | | | １回戦　神奈川２－０で敗退 | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 27 回 鹿児島国体　鹿児島市　昭和 47 年 10 月 23 日～ 26 日**

県立鹿児島南高等学校体育館

スローガン「**明るく　たくましく　うるわしく**」

テーマ『**太陽国体**』

**一般女子が第４位入賞**






| | 一般男子 | | 一般女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | | | | |
| 選手 | 友金利一 | 神鋼 | 福永久弐子 | 三電伊丹 |
| | 武　広二 | 新日鐵 | 柴山きよ子 | 三電伊丹 |
| | 水川九洋 | 新日鐵 | 高崎弘子 | 三電伊丹 |
| 成績 | | | ３位決定戦<br>香川に敗退するも**第４位** | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

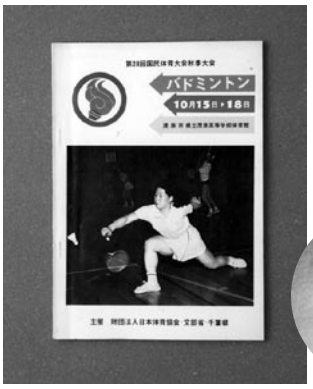
**第 28 回 千葉国体　茂原市　昭和 48 年 10 月 15 日～ 18 日**

県立茂原高等学校体育館

スローガン「**輝く心　輝く力　輝く太陽**」

テーマ『**若潮国体**』

**友金選手国体 10 回出場（選手としてのみ）表彰**　沖縄県の本土復帰記念「沖縄特別国体」が５月に開催された。






| | 一般男子 | | 一般女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | 土井弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 荻野一夫 | 三電伊丹 |
| 選手 | 友金利一 | 神鋼 | 福永久弐子 | 三電伊丹 |
| | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 尼崎初子 | 三電伊丹 |
| | 平松重吉 | 新日鐵広畑 | 牧野睦美 | 三電伊丹 |
| 成績 | | | １回戦　岐阜で敗退 | |
| | | | **ベスト８** | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

---

**第 29 回 茨城国体　石岡市　昭和 49 年 10 月 21 日～ 24 日**

石岡小学校体育館・石岡第二高等学校体育館

スローガン　なし

テーマ『**水と緑のまごころ国体**』






| | 一般男子 | | 一般女子 |
|---|---|---|---|
| 監督 | 土井弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 地区予選敗退 |
| 選手 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | |
| | 森田幸男 | 大日電線 | |
| | 豚座一利 | 大日電線 | |
| 成績 | | | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **高校男子** | **高校女子** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

---

**第 30 回 三重国体　松阪市　昭和 50 年 10 月 27 日～ 30 日**

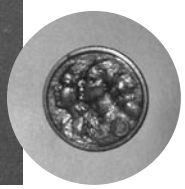
県立松阪高等学校体育館

スローガン　なし　マスコット「**かもしか**」

テーマ『**たくましくあすをひらこう**』

**種目名称が変更になった。**



| | 成年男子（一般男子） | | 成年女子（一般女子） | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | 土井弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 荻野一夫 | 三電伊丹 |
| 選手 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 朝日昌子 | 三電伊丹 |
| | 平松重吉 | 新日鐵広畑 | 北村秀子 | 三電伊丹 |
| | 森田幸男 | 大日電線 | 野一色昭代 | |
| 成績 | | | ２回戦　富山に敗退 | |

**教員男子**　地区予選敗退

| **少年男子（高校男子）** | **少年女子（高校女子）** |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 31 回 佐賀国体　牛津町　昭和 51 年 10 月 25 日～ 28 日**

牛津高等学校体育館・牛津中学校体育館

スローガン「**さわやかに　健やかに　おおらかに**」 マスコット　なし

テーマ『**若楠国体**』

**種目名称が変更になった。**






| | 成年男子 | | 成年女子 |
|---|---|---|---|
| **監督** | 粟　　守 | 古河電工 | 地区予選敗退 |
| **選手** | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | |
| | 平松重吉 | 新日鐵広畑 | |
| | 森田幸男 | 大日電線 | |
| **成績** | ２回戦　東京２－０で敗退 | | |

**教員男子**　地区予選敗退

| 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

---

**第 32 回 青森国体　浪岡町　昭和 52 年 10 月 3 日～ 6 日**

浪岡町民体育館

スローガン「**心豊かに　力たくましく**」 マスコット　なし

テーマ『**あすなろ国体**』






| | 成年男子 | | 成年女子 |
|---|---|---|---|
| **監督** | 粟　　守 | 古河電工 | 地区予選敗退 |
| **選手** | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | |
| | 森田幸男 | 大日電線 | |
| | 片岡正之 | 新日鐵広畑 | |
| **成績** | | | |

**教員男子**　地区予選敗退

| 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

---

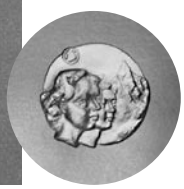
**第 33 回 長野国体　塩尻市　昭和 53 年 10 月 16 日～ 19 日**

塩尻市立体育館

スローガン「**日本の屋根に手をつなぐ**」 マスコット「**雷鳥**」

テーマ『**やまびこ国体**』



| | 成年男子 | | 成年女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 粟　　守 | 古河電工 | 土井弥一 | 神戸ＹＭＣＡ |
| **選手** | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 廣瀬純子 | |
| | 森田幸男 | 大日電線 | 四宮郷子 | |
| | 片岡正之 | 新日鐵広畑 | 中山豊子 | |
| **成績** | | | | |

**教員男子**　地区予選敗退

| 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 34 回 宮崎国体　西都市　昭和 54 年 10 月 15 日～ 18 日**

西都市民体育館

スローガン「**のびる心、のびる力、のびる郷土**」 マスコット「**コシジロヤマドリ**」

テーマ『**日本のふるさと宮崎国体**』

本大会で**教員男子種目は廃止**。したがって全都道府県参加。成年男子初の不出場大会。






| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |
| **選手** | | |
| **成績** | | |

| | 教員男子 |
|---|---|
| **監督** | 平林弘嗣 |
| **選手** | 児島　晋　　木島行雄　　酒井雅一 |

| 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

---

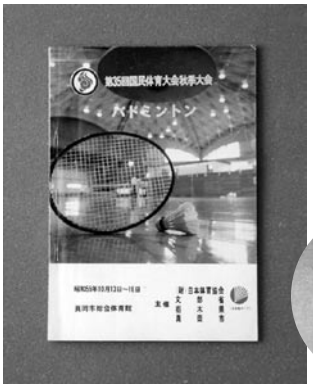
**第 35 回 栃木国体　真岡市　昭和 55 年 10 月 13 日～ 16 日**

真岡市総合体育館

スローガン「**のびる力　むすぶ心　ひらくあした**」 マスコット　なし

テーマ『**栃の葉国体**』

成年女子のみ全都道府県参加。　２年連続成年男子予選落ち。






| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 川原崎敏　園田学園高教 |
| **選手** | | 佐藤真弓　園学クラブ |
| | | 雑賀富士子　園学クラブ |
| | | 楠田光子　三電伊丹 |
| **成績** | | ２回戦　青森２－１で敗退 |

| 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

---

**第 36 回 滋賀国体　大津市　昭和 56 年 10 月 14 日～ 17 日**

皇子が丘公園体育館

スローガン「**水と緑にあふれる若さ**」 マスコット　なし

テーマ『**びわこ国体**』

３年連続成年男子予選落ち






| | 成年男子 | 成年女子　近畿代表 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 塩飽　初　新日鐵広畑 |
| **選手** | | 頼　真弓　園学クラブ |
| | | 雑賀富士子　園学クラブ |
| | | 楠田光子　三電伊丹 |
| **成績** | | １回戦　東京に敗退 |

| 少年男子 | | 少年女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|
| 北中英武 | 三田学園高教 | 川原崎敏 | 園田学園高教 |
| 井上達之 | 三田学園高 | 谷沢信子 | 園田学園高 |
| 佐藤　浩 | 市尼崎高 | 阿部正子 | 園田学園高 |
| 松本泰典 | 市尼崎高 | 阿部茂子 | 園田学園高 |
| １回戦で敗退 | | １回戦　北海道に敗退 | |

**第 37 回 島根国体　大東町　昭和 57 年 10 月 4 日～ 7 日**

大東町民体育館

スローガン「**このふれあいが未来をひらく**」　マスコット　なし

テーマ『**くにびき国体**』

４年連続成年男子予選落ち






| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |
| **選手** | | |
| **成績** | | |

| 少年男子 | 少年女子 | |
|---|---|---|
| 地区予選敗退 | 川原崎敏 | 園田学園高教 |
| | 松島由美 | 園田学園高 |
| | 竹内百合 | 山手女子高 |
| | 小泉陽子 | 園田学園高 |
| | ３回戦　富山に敗退 | |

**第 38 回 群馬国体　桐生市　昭和 58 年 10 月 16 日～ 19 日**

桐生市民体育館

スローガン「**風に向かって走ろう**」　マスコット「**ぐんまちゃん**」

テーマ『**あかぎ国体**』

**少年男子初の準優勝**






| | 成年男子 | | 成年女子 |
|---|---|---|---|
| **監督** | 上藤朝之 | 三電神戸 | 地区予選敗退 |
| **選手** | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | |
| | 片岡正之 | 新日鐵広畑 | |
| | 坪井英之 | 新日鐵広畑 | |
| **成績** | １回戦　福井に敗退 | | |

| 少年男子 | 近畿代表 | 少年女子 |
|---|---|---|
| 北中英武 | 三田学園高教 | 地区予選敗退 |
| 佐藤　浩 | 市尼崎高 | |
| 松本泰典 | 市尼崎高 | |
| 村山喜洋 | 三田学園高 | |
| 決勝　熊本に敗退 | **準優勝** | |

**第 39 回 奈良国体　田原本町　昭和 59 年 10 月 13 日～ 16 日**

田原本町中央体育館

スローガン「**駆けよ大和路　はばたけ未来**」　マスコット「**やまとくん**」

テーマ『**わかくさ国体**』

久々の３種目出場。しかし成年男子予選落ち。






| | 成年男子 | 成年女子 | |
|---|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 矢賀雅人 | 三電伊丹 |
| **選手** | | 中村恵津子 | 河合楽器 |
| | | 谷沢信子 | 三電伊丹 |
| **成績** | | | |

| 少年男子 | 近畿代表 | 少年女子 | 近畿代表 |
|---|---|---|---|
| 三宅克重 | 御影工高教 | 川原崎敏 | 園田学園高教 |
| 志方　光 | 御影工高 | 森園安代 | 園田学園高 |
| 徳山輝之 | 御影工高 | 白井洋子 | 園田学園高 |
| 木村秀人 | 三田学園高 | 橋本　薫 | 園田学園高 |
| １回戦　神奈川に敗退 | | １回戦青森に敗退 | |

**第 40 回 鳥取国体　大栄町　昭和 60 年 10 月 21 日～ 24 日**

県立由良育英高等学校体育館

スローガン「**明日に向かって　はばたこう**」 マスコット「**わかとりくん、わかこちゃん**」

テーマ『**わかとり国体**』






| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |
| **選手** | | |
| **成績** | | |

| | 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|---|
| | 北中英武　三田学園高教 | 地区予選敗退 |
| | 東畑健一　三田学園高 | |
| | 木村秀人　三田学園高 | |
| | 高瀬智之　尼崎西高 | |
| | ２回戦で敗退 | |

---

**第 41 回 山梨国体　勝沼町　昭和 61 年 10 月 13 日～ 16 日**

勝沼町町民体育館

スローガン「**ふれあいの場をひろげよう**」 マスコット「**ふじくん**」

テーマ『**かいじ国体**』






| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |
| **選手** | | |
| **成績** | | |

| | 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|---|
| | 地区予選敗退 | 藤本和幸　夙川学院高教 |
| | | 長井麻紀　夙川学院高 |
| | | 大村和代　夙川学院高 |
| | | 福林美和　園田学園高 |
| | | ２回戦　富山に敗退 |

---

**第 42 回 沖縄国体 糸満市 昭和 62 年 10 月 26 日～ 29 日**

西崎総合体育館

スローガン「**きらめく太陽　ひろがる友情**」 マスコット「**クイクイ**」

テーマ『**海邦国体**』

塩飽選手国体８回出場（選手としてのみ）






| | 成年男子 | | 成年女子　近畿代表 |
|---|---|---|---|
| **監督** | 神谷　衛 | 神鋼ファウドラー | 矢賀雅人　三電伊丹 |
| **選手** | 片岡正之 | 新日鐵広畑 | 荻生美奈子　三電伊丹 |
| | 山本　勝 | 大和製衡 | 白井洋子　三電伊丹 |
| | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 大村和代　三電伊丹 |
| **成績** | | | １回戦　愛知に敗退 |

| | 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|---|
| | 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

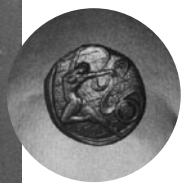
**第 43 回 京都国体　長岡京市　昭和 63 年 10 月 16 日～ 19 日**

西山公園体育館

スローガン「**新しい歴史に向かって走ろう**」　マスコット「**未来くん**」

テーマ『**京都国体**』　国体開催地も２巡目に入る。５年ぶりにベスト８の声を聞く。



| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 矢賀雅人　三電伊丹 |
| **選手** | | 荻生美奈子　三電伊丹 |
| | | 白井洋子　三電伊丹 |
| | | 大村和代　三電伊丹 |
| **成績** | | |
| | **少年男子** | **少年女子**　近畿代表 |
| | 地区予選敗退 | 川原崎敏　園田学園高教 |
| | | 井上ひろ子　夙川学院高 |
| | | 吉田悦子　園田学園高 |
| | | 小泉友紀　園田学園高 |
| | | 準々決勝 |
| | | 宮城に敗退　**ベスト８** |

**第 44 回 北海道国体　登別市　平成元年 9 月 18 日～ 21 日**

日本工学院北海道専門学校体育館

スローガン「**君よ今、北の大地の風となれ**」　マスコット「**フロンティア**」

テーマ『**はまなす国体**』

３種目出場。**成年女子ベスト８に入る。**






| | 成年男子 | | 成年女子 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | | 矢賀雅人 | 三電伊丹 |
| **選手** | | | 鵜木千加子 | 神外大教 |
| | | | 大村和代 | 三電伊丹 |
| | | | 清水浩美 | 三電伊丹 |
| **成績** | | | 準々決勝 | |
| | | | 群馬に敗退 | **ベスト８** |
| | **少年男子** | | **少年女子**　近畿代表 | |
| | 北桝谷美智子 | 川西北陵高教 | 川原崎敏 | 園田学園高教 |
| | 上田圭顕 | 東播工高 | 小泉友紀 | 園田学園高 |
| | 友金幸雄 | 市尼崎高 | 安原貴美子 | 園田学園高 |
| | 小田清二 | 市尼崎高 | 安西理子 | 園田学園高 |
| | １回戦　香川に敗退 | | １回戦　熊本に敗退 | |

**第 45 回 福岡国体　筑紫野市　平成 2 年 10 月 22 日～ 25 日**

創業者トレーニングセンター

スローガン「**ときめき　出会い　みなぎる力**」　マスコット「**フッくん**」

テーマ『**とびうめ国体**』　**成年女子第４位に入賞**






| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 矢賀雅人　三電伊丹 |
| **選手** | | 鵜木千加子　神外大教 |
| | | 清水浩美　三電伊丹 |
| | | 荻生美奈子　三電伊丹 |
| **成績** | | 準決勝　福岡に敗退　**第４位** |
| | **少年男子** | **少年女子** |
| | 地区予選敗退 | 藤本和幸　夙川学院高教 |
| | | 竹島陽子　夙川学院高 |
| | | 重倉あすか　松陰高 |
| | | 中山恵美子　山手女子高 |
| | | １回戦で敗退 |

**第 46 回 石川国体　美川町　平成 3 年 10 月 13 日～ 16 日**

美川町総合スポーツセンター

スローガン「**すばらしき　君の記録に　わが拍手**」 マスコット「**げんき**」

テーマ『**石川国体**』

**成年女子ベスト８**に入る。






| | 成年男子 | | 成年女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 鵜木秀夫 | 神商大教 | 矢賀雅人 | 三電伊丹 |
| **選手** | 佐藤　浩 | 親和学教 | 鵜木千加子 | 神外大教 |
| | 玉井　隆 | アシックス | 清水浩美 | 三電伊丹 |
| | 平井大三 | 三菱重工 | 久保田美可 | 三電伊丹 |
| **成績** | ２回戦　東京２－０で敗退 | | 準々決勝　石川２－１で敗退 | |
| | | | **ベスト８** | |
| | **少年男子** | | **少年女子** | |
| | 地区予選敗退 | | 地区予選敗退 | |

---

**第 47 回 山形国体　新庄市　平成 4 年 10 月 5 日～ 8 日**

新庄市体育館

スローガン「**思いっきり躍動　21世紀の主役立ち**」 マスコット「**たいき君**」

テーマ『**べにばな国体**』

**成年女子４年連続ベスト８以上に入賞**






| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 矢賀雅人　三電伊丹 |
| **選手** | | 鵜木千加子　神外大教 |
| | | 畑山もとこ　三電伊丹 |
| | | 鬼塚知美　三電伊丹 |
| **成績** | | 準々決勝 |
| | | 熊本に敗退　**ベスト８** |
| | **少年男子** | **少年女子** |
| | 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

---

**第 48 回 東四国国体　坂出市　平成 5 年 10 月 25 日～ 28 日**

坂出市立体育館

スローガン「**出会い　競い　そして未来へ**」 マスコット「**オリーブくん**」「**すだちくん**」

テーマ『**東四国国体**』






| | 成年男子 | | 成年女子　近畿代表 |
|---|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | | 松本泰典　三電伊丹 |
| **選手** | | | 井上　香　三電伊丹 |
| | | | 鬼塚知美　三電伊丹 |
| | | | 森川和枝　三電伊丹 |
| **成績** | | | １回戦　熊本２－０で敗退 |
| | **少年男子** | | **少年女子** |
| | 北中英武 | 三田学園高教 | 地区予選敗退 |
| | 難波正賢 | 三田学園高 | |
| | 茶田哲志 | 三田学園高 | |
| | 山路優一 | 御影工高 | |
| | １回戦　千葉２－０で敗退 | | |

**第 49 回 愛知国体　大府市　平成 6 年 10 月 30 日～ 11 月 2 日**

大府市民体育館

スローガン「**いい汗キャッチ！　生き生き愛知**」　マスコット「**シャッチー**」

テーマ『**わかしゃち国体**』　**成年女子ベスト８に入る。**






| | | |
|---|---|---|
| | **成年男子** | **成年女子**　近畿代表 |
| **監督** | 地区予選敗退 | 松本泰典　三電生技研 |
| **選手** | | 鬼塚知美　三電伊丹 |
| | | 鬼束明美　三電伊丹 |
| | | 鵜木千加子　神外大教 |
| **成績** | | 準々決勝　熊本２－０で敗退 |
| | | **ベスト８** |
| | **少年男子** | **少年女子**　近畿代表 |
| | 地区予選敗退 | 川原崎敏　園田学園高教 |
| | | 片山佳子　園田学園高 |
| | | 増田絵理香　夙川学院高 |
| | | 奥山ももこ　園田学園高 |
| | | １回戦　大分２－０で敗退 |

**第 50 回 福島国体　白河市　平成 7 年 10 月 15 日～ 18 日**

白河市中央体育館

スローガン「**友よ　本当の空に　とべ！**」　マスコット「**きびたん**」

テーマ『**ふくしま国体**』

阪神淡路大震災発生。（１月17日）






| | | |
|---|---|---|
| | **成年男子** | **成年女子**　近畿代表 |
| **監督** | 佐藤　浩　親和学教 | 松本泰典　三電生技研 |
| **選手** | 藤原光雄　住友シチックス | 鬼塚知美　三電伊丹 |
| | 五十嵐勝　大和製衡 | 鬼束明美　三電伊丹 |
| | 友金幸雄　尼崎市役所 | 武富いず美　三電伊丹 |
| **成績** | １回戦　沖縄２－０で敗退 | １回戦　秋田２－０で敗退 |
| | **少年男子** | **少年女子**　近畿代表 |
| | 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

**第 51 回 広島国体　三原市　平成 8 年 10 月 13 日～ 16 日**

三原リージョンプラーザ

スローガン「**いのちいっぱい、咲きんさい！**」　マスコット「**咲ちゃん**」

テーマ『**ひろしま国体**』






| | | |
|---|---|---|
| | **成年男子** | **成年女子** |
| **監督** | 地区予選敗退 | 松本泰典　三電生技研 |
| **選手** | | 鬼束明美　三電伊丹 |
| | | 武富いず美　三電伊丹 |
| | | 内田裕子　三電伊丹 |
| **成績** | | ３回戦　埼玉２－０で敗退 |
| | **少年男子** | **少年女子** |
| | 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

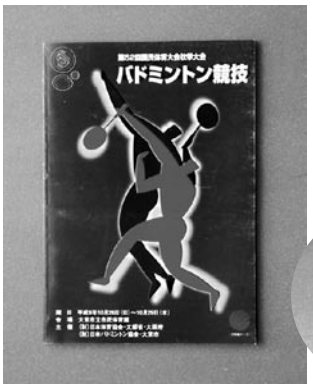
**第 52 回 大阪国体　大東市　平成 9 年 10 月 26 日～ 29 日**

大東市立市民体育館

スローガン「**おおさか　ふれ愛　夢づくり**」 マスコット

テーマ『**なみはや国体**』

**成年女子 11 年連続（無予選を含め）出場**






| | 成年男子 | | 成年女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | | | |
| **選手** | | | 松本泰典 | 三菱電機 |
| | | | 武富いず美 | 三菱電機 |
| | | | 鬼頭加代 | 三菱電機 |
| | | | 内田裕子 | 三菱電機 |

**成績**

| 少年男子 | | 少年女子 |
|---|---|---|
| 大江将史 | 加古北高教 | 地区予選敗退 |
| 明地清貴 | 姫路工高 | |
| 細川和志 | 東播磨高 | |
| 山田将基 | 加古南高 | |
| １回戦で敗退 | | |

---

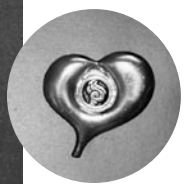
**第 53 回 神奈川国体　大和市　平成 10 年 10 月 25 日～ 28 日**

大和市営大和スポーツセンター体育館

スローガン「**おお汗　こ汗**」 マスコット「**かなべえ**」

テーマ『**かながわ・ゆめ国体**』



| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |
| **選手** | | |

**成績**

| 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 川原崎敏　園田学園高教 |
| | 山口絵美　園田学園高 |
| | 今別府彩子　園田学園高 |
| | 箱崎裕子　親和学高 |
| | ２回戦　石川２－０で敗退 |

---

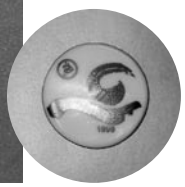
**第 54 回 熊本国体　八代市　平成 11 年 10 月 24 日～ 27 日**

八代市総合体育館

スローガン「**人、光る**」 マスコット

テーマ『**くまもと未来国体**』



| | 成年男子 | | 成年女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 佐藤　浩 | 親和学教 | 松本泰典 | 三菱電機 |
| **選手** | 奥村晋也 | 加古川南農協 | 橋本純子 | 三菱電機 |
| | 横田英士 | 大和製衡 | 内田裕子 | 三菱電機 |
| | 藤井茂雄 | 日本ジッコウ | 三原和子 | タツミスポーツ |

**成績**

| 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|
| 地区予選敗退 | 地区予選敗退 |

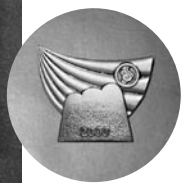
**第 55 回 富山国体　高岡市　平成 12 年 10 月 15 日～ 18 日**

高岡市民体育館

スローガン「**あいの風　夢のせて**」　マスコット

テーマ『**とやま国体**』



| | 成年男子 | | 成年女子　近畿代表 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 平井大三 | 三菱重工 | 松本泰典 | 三菱電機 |
| **選手** | 鈴木草麻生 | ヨネックス | 橋本純子 | 三菱電機 |
| | 奥村晋也 | 加古川南農協 | 藤井二美可 | 三菱電機 |
| | 横田英士 | 大和製衡 | 三原和子 | タツミスポーツ |

**成績**

| 少年男子 | | 少年女子 | |
|---|---|---|---|
| 地区予選敗退 | | 川原崎敏 | 園田学高教 |
| | | 赤松由梨 | 園田学高 |
| | | 真栄田直子 | 園田学高 |
| | | 岩元悠子 | 夙川学院 |

**第 56 回 宮城国体　塩竈市　平成 13 年 10 月 14 日～ 17 日**

塩竈市体育館

スローガン「**2001 新世紀**」　マスコット

テーマ『**新世紀・みやぎ国体**』






| | 成年男子 | | 成年女子 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | | 松本泰典 | 三菱電機 |
| **選手** | | | 橋本純子 | 三菱電機 |
| | | | 藤井二美可 | 三菱電機 |
| | | | 宮島友美 | 三菱電機 |
| **成績** | | | ３回戦　富山２－０で敗退 | |

| 少年男子 | | 少年女子 |
|---|---|---|
| 友金幸雄 | 村野工高教 | 地区予選敗退 |
| 大石　斉 | 村野工高 | |
| 白井亮次 | 村野工高 | |
| 岸本泰樹 | 村野工高 | |
| １回戦　大分２－０で敗退 | | |

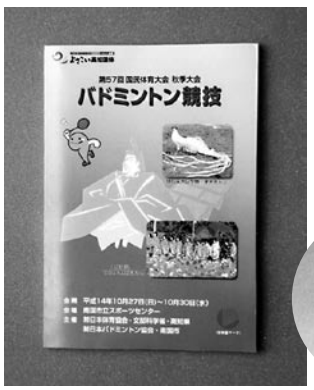
**第 57 回 高知国体　南国市　平成 14 年 10 月 27 日～ 30 日**

南国市立スポーツセンター

スローガン「**いしん　前進**」　マスコット「**くじらくん**」

テーマ『**よさこい高知国体**』

小柴昌俊氏（物理学）・田中耕一氏 ( 化学 ) にノーベル賞







| | 成年男子 | | 成年女子 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 平井大三 | 三菱重工 | 地区予選敗退 | |
| **選手** | 鈴木草麻生 | ヨネックス | | |
| | 高橋幸治 | 加古川東高教 | | |
| | 藤原瑛佳 | チャンプ西宮 | | |

**成績**

| 少年男子 | | 少年女子 | |
|---|---|---|---|
| 地区予選敗退 | | 林　忠彦 | 日ノ本学園高教 |
| | | 地神加奈子 | 日ノ本学園高 |
| | | 山本久美子 | 夙川学院高 |
| | | 谷坂優花 | 夙川学院高 |

**第 58 回 静岡国体　富士宮市　平成 15 年 10 月 26 日～ 29 日**

富士宮市民体育館
スローガン「**“がんばる”が好き**」 マスコット「**ふじくん**」
テーマ『**ＮＥＷ!! わかふじ国体**』
東海道新幹線「品川駅」開業






| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 鈴木草麻生　三菱電機 |
| **選手** | | 橋本純子　三菱電機 |
| | | 藤井二美可　三菱電機 |
| | | 高野理沙　三菱電機 |

**成績**

| | 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|---|
| 友金幸雄 | 村野工高教 | 地区予選敗退 |
| 横野　智 | 村野工高 | |
| 大石博喜 | 村野工高 | |
| 福島竜也 | 村野工高 | |

２回戦　東京２－０で敗退

---

**第 59 回 埼玉国体　久喜市　平成 16 年 10 月 24 日～ 27 日**

スローガン「**とどけ　この夢　この歓声**」 マスコット「**コバトン**」
テーマ『**彩の国　まごころ国体**』
平成18年兵庫国体を控え視察と応援を兼ね役員を派遣。
中越大地震発生。(10月23日)大会レセプション最中の出来事






| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 矢田部浩一　川西北陵高教 | 鈴木草麻生　三菱電機 |
| **選手** | 奥村晋也　加古川南農協 | 藤井二美可　三菱電機 |
| | 横田英士　大和製衡 | 橋本純子　三菱電機 |
| | 細川泰大　日体大 | 高野理沙　三菱電機 |
| **成績** | ２回戦　宮城２－０で敗退 | １回戦　宮城２－０で敗退 |

| | 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|---|
| | 地区予選敗退 | 林　忠彦　日ノ本学園高教 |
| | | 横関　彩　園田学園高 |
| | | 原田美佳　園田学園高 |
| | | 野村このみ　日ノ本学園高 |

３回戦　北海道２－０で敗退

---

**第 60 回 岡山国体　岡山市　平成 17 年**

岡山市総合文化体育館
スローガン「**あなたがキラリ**」 マスコット「**ももっち**」
テーマ『**晴れの国岡山国体**』
初めて夏期国体に併合開催






| | 成年男子 | 成年女子 |
|---|---|---|
| **監督** | 地区予選敗退 | 鈴木草麻生　三菱電機㈱ |
| **選手** | | 高野理沙　三菱電機㈱ |
| | | 田井紀子　三菱電機㈱ |
| | | 地神加奈子　東海女短大 |

**成績**

| | 少年男子 | 少年女子 |
|---|---|---|
| 友金幸雄 | 村野工高教 | 地区予選敗退 |
| 柳川　智 | 村野工高 | |
| 門元良樹 | 村野工高 | |
| 久保利彦 | 村野工高 | |

**第 61 回 兵庫国体　宝塚市　平成 18 年 10 月 1 日～ 4 日**

宝塚市立スポーツセンター総合体育館

スローガン「**“ありがとう”心から・ひょうごから**」　マスコット「**はばタン**」

テーマ『**のじぎく兵庫国体**』

**少年女子４位、青年女子ベスト８で皇后杯第３位、天皇杯第８位に入賞**

**少年女子は54年振りのベスト４進出、２チームベスト８以上は50年振りの快挙**






| | 成年男子 | | 成年女子 | |
|---|---|---|---|---|
| **監督** | 木田英明 | 大和製衡 | 鈴木草麻生 | 三菱電機 |
| **選手** | 岡田　淳 | ＲＳＬジャパン | 高野理沙 | 三菱電機 |
| | 伊藤博哲 | 大和製衡 | 中村紋子 | 三菱電機 |
| | 川口佳介 | 神戸市中央体育館 | 木村早紀 | 三菱電機 |
| **成績** | ２回戦　香川２－１で敗退 | | 準々決勝　埼玉２－１で敗退 | |
| | | | **ベスト８** | |
| | **少年男子** | | **少年女子** | |
| | 友金幸雄　村野工高教 | | 林　忠彦 | 日ノ本学園高教 |
| | 森本貴之　村野工高 | | 野村このみ | 日ノ本学園高 |
| | 植田敏考　村野工高 | | 水池綾加 | 日ノ本学園高 |
| | 河田尚也　村野工高 | | 山本しずか | 加古川東高 |
| | １回戦 | | ３位決定戦 | |
| | 北海道２－０で敗退敗退 | | 埼玉２－０で敗退 | **ベスト４** |

**第 62 回 秋田国体　三郷町　平成 19 年 10 月 5 日～ 8 日**

三郷総合体育館

スローガン「**君のハートよ位置につけ**」　マスコット「**スギッチ**」

テーマ『**秋田わか杉国体**』

**少年女子４位で皇后杯６位に入賞　昨年に引き続いてのベスト４進出の偉業**







| | 少年女子 | | 成年女子 | |
|---|---|---|---|---|
| 監督 | 北村祐介 | 夙川学院高教 | 鈴木草麻生 | 三菱電機 |
| 選手 | 稲葉菜保美 | 夙川学院高 | 高野理沙 | 三菱電機 |
| | 上所　愛 | 夙川学院高 | 中村紋子 | 三菱電機 |
| | 山本しずか | 加古川東高 | 小椋しのぶ | 三菱電機 |
| 成績 | ３位決定戦 | | ２回戦 | |
| | 福岡２－０で敗退するも**ベスト４** | | 静岡県１－２で敗退 | |
| | **少年男子** | | **一般男子** | |
| | 友金幸雄　村野工高教 | | 地区予選敗退 | |
| | 河田尚也　村野工高 | | | |
| | 植田真伍　村野工高 | | | |
| | 坂本　翼　村野工高 | | | |
| | １回戦　福島県２－１で敗退 | | | |

**国民体育大会　参加章・プログラム等 資料寄贈者**

| | |
|---|---|
| 安倍　淳美　氏（広島県） | 石原　幸雄　氏（島根県） |
| 伊藤　鑛一　氏（愛知県） | 井場　政夫　氏（兵庫県） |
| 大圃　秀生　氏（兵庫県・神奈川県在住） | 土井　彌一　氏（兵庫県） |
| 渡辺　　孝　氏（兵庫県） | 西野　昌明　氏（徳島県） |
| 星野　忠男　氏（島根県） | 毛利　清志　氏（岡山県） |
| 浅岡　　武　氏（東京都） | 板垣　隆房　氏（山形県） |
| 藤原　和文　氏（香川県） | 北　　義一　氏（兵庫県） |

# 第３節　第61回国民体育大会<br>「のじぎく兵庫国体を開催」！

平成17年12月18日（日）、ポートピアホテル「和楽の間」・「偕楽の間」に於いて、兵庫県バドミントン協会創設55周年記念式典並びに記念祝賀会を200名もの来賓・協会員をお迎えして盛大に挙行した。

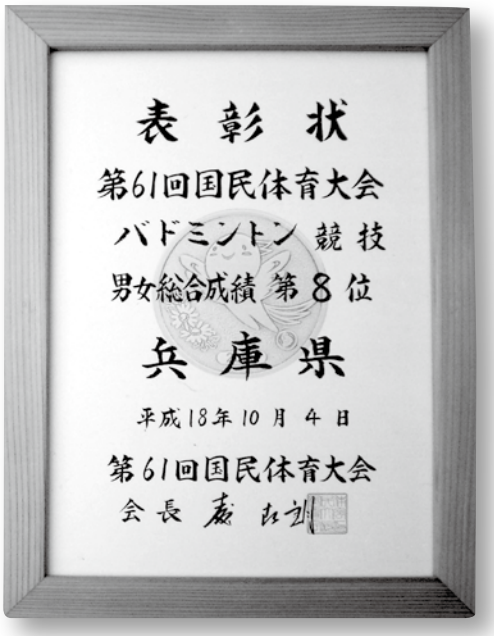
式典では、永年にわたり御支援頂いた各メーカー、業者、市協会に対し“感謝状”を贈呈し、御礼を申し上げた。また、永年に亘って御尽力頂いた個人･団体に対し、新設の「兵庫県バドミントン協会賞」をはじめ、「特別功労賞」、「功労賞」、「優秀選手賞」、「優秀団体賞」を其々授与した。

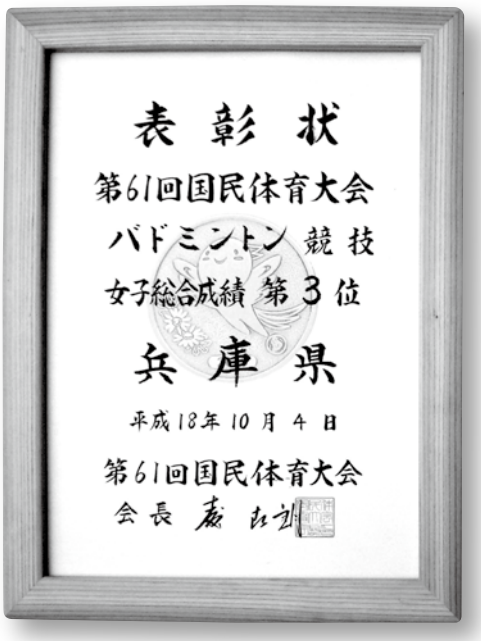
平成18年９月30日（土）８時30分から、宝塚ホテルでの“監督会議”16時からの“審判会議”を皮切りに、第61回国民体育大会“のじぎく兵庫国体バドミントン競技会”が始まった。18時からは、宝塚ホテル“宝寿の間”に於いて、県内はいうに及ばず全国各地から270名もの方々にお越し頂き、盛大に歓迎レセプションを開催。綿貫民輔㈶日本バドミントン協会会長、関根義雄専務理事、阪上善秀宝塚市長、吉井宏一郎㈶兵庫県体育協会競技力対策本部・事務局長、各社・メーカー・団体の御代表、全国都道府県協会の会長・理事長の御臨席の下、オープニング・バンド演奏に始まり、アトラクションの元宝塚歌劇団“明日香都”と“美野真奈”のショータイムでは最高潮に達し、全国でも類を見ない誠に華やかな祝賀会となった。

翌10月１日（日）８時から、オープニングプログラム（開始式）を開始、会場超満員の観客が見守る中、全国47都道府県の選手団が、競技会プラカードを先頭に実に晴れやかに入場行進。

関根義雄競技会委員長の「競技会開始宣言」により、10月４日（水）迄の４日間にわたる熱戦の火ぶたが切って落とされた。

競技では、兵庫県選手団も良く健闘し、成年男子・少年男子が今一歩及ばなかったものの少年女子の実に54年振りとなるベスト４進出、成年女子がベスト８に入るなど、最終日まで会場を埋め尽くした地元応援団を熱気の渦に巻き込んでくれた。選手の頑張りのお陰で､バドミントン競技天皇杯８位、皇后杯３位の栄誉を授かる事が出来、８年間にも及ぶ労苦が報われた。


表彰状
第61回国民体育大会
バドミントン競技
男女総合成績第８位
兵庫県
平成18年10月４日
第61回国民体育大会
会長


表彰状
第61回国民体育大会
バドミントン競技
女子総合成績第３位
兵庫県
平成18年10月４日
第61回国民体育大会
会長

# 1．兵庫国体に向けての強化の歩み



理事長　瀬川　欽也

顧みれば、平成10年12月５日(土)夕刻「みのたにグリーンスポーツホテル」に県内若手指導者を召集し、指導者研修会を開催したのが、兵庫国体競技力向上にむけてのスタートでした。講師は翌年度より正式に発足する“第61回国民体育大会バドミントン競技準備推進本部”の選手強化部の総合コーチに就任して頂くことになる、大阪四條畷学園高校･短大バドミントン部監督の片岡輝明先生でした。先生の監督暦は、全国高校総体・学校対抗13回、個人単16回、複10回の優勝。全国高校選抜・学校対抗７回優勝。国体少年女子15回優勝。全日本大学・学校対抗５回優勝と凄まじい経歴の持ち主で、正真正銘・日本一の名監督です。兵庫県西脇市の御出身というご縁で定年を１年残しての退職で、指導者の育成に着手して頂くことで平成11年度から正式に就任して頂きました。

新体制発足後の11年６月12日(土)指導者を集め、小・中・高・大学・実業団の一貫指導体制の組織作りを協議しスタート。宝殿中、別府中、日ノ本高、神戸村野高を強化拠点校に。小学４年・５年生及び中学２年・３年生から強化指定選手を選出、以後追いかけて行くこととした。創部２年目にして県高校総体に優勝、３年目で全国高校総体ベスト８進出と順調に行き始めた神戸村野工業高校、反対に日ノ本高校に一本化との方針にも拘わらず園田学園高校・夙川学院高校の3校に分散する少年女子。小・中と養成しながら青森山田高校等に引き抜かれていく強化指定選手素質抜群で兵庫国体の柱と目されていた者のバドミントン競技からの撤退・・・宝殿中の玉田先生・別府中の小山先生が育て上げた県トップ選手を伸ばしきれない高校指導者・・一向に成長してこない指導者、従って、いくら強化に金をつぎこんでも結果が伴わない悩みが続く。そんな中で、片岡先生が神戸村野高校から日本体育大学へ、日ノ本高校から東海女子短期大学へと道を開いて頂き、進学した細川泰大、地神加奈子選手が力をつけてきたのが成果。一方実業団では、日本リーグで活躍してくれている成年女子の三菱電機チームが唯一計算出来る種目として着実にチームを立て直し力を付けてきた。日本一のトナミ運輸チームから指導者として迎えて早や７年が経過した鈴木草麻生氏が県強化副本部長として、成年女子の監督をしながら４種目全ての競技力向上に携わってくれており全国版の指導者のいない兵庫県にとって掛け替えのない得がたいリーダーとして強化本部を引っ張ってくれており、スパーリング相手一つをとっても招請チームとチャンネルを持つ彼のお陰で次々と実現出来た。兵庫県体育協会の競技力向上対策本部の各種事業にも積極的に取り組み成果を挙げていくことが出来ました。強化合宿では強いチームを招請し、県外遠征では強い相手を求めて対戦、実戦経験を積み重ねてきました。トレーナー支援体制事業も選手にとっては自身のケアの大切さを教えて頂けました。前年度にシード権をひとつも取れなかった為、最後の手段として少年女子・少年男子特別対策として養成指導者派遣事業を強力に推進しました。特に元オリンピック選手の古川静香さんに少年女子の指導を託し川口佳介や岡田淳選手にもスパーリング相手を徹底的にさせました。全ての事をやり終え迎えた兵庫国体本番では、先ず成年女子がベスト８を余裕でクリアー。狙った準決勝で、優勝した埼玉県に誠に惜しい負け。しかし、少年女子が鹿児島、茨城に勝ちベスト８入り続く富山戦でよもやの逆転勝ちでベスト４。少年女子史上54年ぶりとなる快挙で、思いもかけなかったバドミントン競技・天皇杯８位皇后杯３位という栄誉も頂くことが出来ました。

正しく結果よしで８年間に及ぶ兵庫国体対策の労苦が報われました。諦めずに最後迄打った対策が実を結んでくれました。感無量

# ２．バドミントンプロジェクトの勝利



強化本部長　矢田部　浩一

思い起こせば平成18年兵庫国体に向けて強化に先駆け、バドミントン競技の普及と優秀な人材の発掘を目指す取り組みをしていた。兵庫県下を５つのブロックに分け小学生の実技講習会を実施していた。兵庫国体の代表選手として活躍する選手をイメージしながら、小学生の子ども達にまずバドミントンの楽しさを味わってもらうことを願ってシャトルの持つ魅力を伝えていった。指導者講習会を実施してコーチングの基本的な内容を伝えたり、県外やマレーシアのナショナルチームを招いて講習会を実施してきた。

バドミントンの競技力を向上させるために、多くの機会をいただいて強化本部長という立場で学ばせていただいた。

平成12年には兵庫国体に向けて強化を本格的にスタートするにあたり、国民体育大会は勿論日本のトップを育て上げられていた片岡先生に指導者の育成という観点で兵庫に来ていただいた。その指導ぶりの中で特に印象的であったのは、当時の選手達に兵庫国体で大勢の前でその選手達が活躍する様を具体的に表現され、選手達の目が輝いていたことである。また、そこに近付くために、指導者にも具体的に全国大会で戦っていけるための、ハウツーを指導していただいたことである。特に選手達の小学生の時期を大切にされ、その指導者達に敬意を表されていたことが印象的であった。

勝つためのプロジェクトについてもバドミントン競技にアレンジして指導者に語られていた。「自分にできないことはできる人を呼んで教えを請え。」選手のために労を惜しまない姿勢をご指導いただいた。特に会議の後から出てきた本音の部分では時には真摯な言葉も飛び出し、指導者もそれに応える形で日々のコーチングの中で奮闘してきた。

さらに、理事長が精力的に行動していただいて、競技力向上に向け、県の競技力向上委員会と常に連携を密に取り、積極的な企画を実現して行った事である。指導者を育てる、選手の競技力を向上させる、また、トレーナーや看護師の導入など積極的に計画を実行に移していただき、選手たちに身体のケアは勿論のこと精神的な支えともなった。

大会直前には会場となる大会開催地の宝塚市の協力を、また、所属する学校や企業の協力を得て、特に追い込んだ練習を積み重ねることができた。

また、大会当日も地元ならではの大応援があり、特に少年女子は実力を発揮し、第４位の結果を残せた。成年男子、少年男子は得点を上げることなく敗退したが、精一杯の頑張りを見せてくれた。成年女子は得点を上げるベスト８。それぞれの戦いぶりが少年女子の躍進に弾みをつけた。「すべては選手のために」監督を中心に指導を支えてきたものがコーチングの共通理念として掲げ取り組んできた。現場を指導してきたコーチ陣の智恵を振り絞ってきた結果が兵庫国体に集約されたと強く感じられた。その過程で多くの優秀な指導者が育成されてきたことは今後の大きな財産となった。

さいごに、兵庫国体プロジェクトチームとして携わっていただいた多くの人々に感謝いたしております。勝利の喜びを有り難うございました。

# ３．のじぎく兵庫国体を終えて



成年男子監督　木田　英明

大会を迎える前から、想像以上の応援と支援を頂き、一気に国体ムードが高まっていました。例えば私と伊藤選手が所属する大和製衡本社の正面玄関口には、馬場馬術競技で出場される川西社長と我々の出場を祝う大きな幟が掲げられました。また所属する会社やチームでそれぞれ壮行会による激励を頂いたことや、多くの遠征や合宿における過分なバックアップでの後押しがありました。

こうして迎えた９月30日の総合開会式は、会場となったユニバー陸上競技場内満員の観客からの「兵庫！・兵庫！」の途切れることのない大声援。その応援にハバタンの旗を振りながら応える大選手団。今まで味わったことがない感動に包まれ、その場に参加している喜びと、期待されているというプレッシャーを感じながら、各自試合の健闘を胸に誓い行進しました。

開会式翌日からの競技では、早朝から弊社の会社関係者や部員約50名で結成した応援団が、チャーターしたバスで会場となった宝塚市総合体育館まで駆けつけてくれました。「ガンバレ兵庫」の横断幕を掲げて、岡田選手が所属する(有)アール・エス・エル・ジャパン、川口選手のＮＰＯ法人大阪トリッキーパンダースの関係者の方も加わり、力強い大声援を競技前から送ってくれました。

緊張して迎えた１回戦の対沖縄県戦では、ダブルスと第一シングルが共に快勝してくれて、２回戦に進むことが出来ました。勝った瞬間、ベンチと応援団とが一体となった雰囲気の中で、共に頑張ってきた荒井コーチともガッチリ握手し、ムードも大いに活気づきました。そして同日夕方に行われた２回戦の対香川県戦では、まずダブルスが初戦に続いて快勝しました。続くシングルスは、ベンチも一体となった必死の応援もありましたが、勝負所でのサービス時の反則をとられる不運もあり、流れを引き寄せることができず勝負が縺れ、大接戦の末に逆転負けを喫しました。続く第二シングルスもファイナルまで縺れましたが敗れ、チームの敗退が決定しました。目標にしていたベスト８入りを果たせず、入賞は夢となりました。試合終了後は全員肩を落としましたが、３名の選手は長い間プレッシャーに耐え、本当によく頑張って戦ってくれたと思います。監督として感謝の気持ちでいっぱいでした。また応援団のほうも、帰りのバスの予定時刻を大幅に遅らせてまで、声援を続けてくれました。心から感謝した次第です。

一方、成年女子はベスト８、少年女子が4位という好成績で、バドミントン競技では天皇杯８位、皇后杯３位という好結果になりました。これにより競技の閉会式終了後、強化部関係者による打ち上げでは、人生初のビールかけをして最高の締めくくりをすることができました。

振り返りますと監督として１年半前に就任してからは、この地元開催のチャンスに成年男子種目初となるポイントを上げ、兵庫県の天皇杯獲得に貢献したいという強い気持ちをもって強化と補強に取り組み、戦える体制をつくってまいりました。しかしながら結果的に目標には届かず、多くの期待に応えられなかったことは非常に残念に思っています。私たちが幸運にも50年に一度の地元国体で出場できたことは、周りで支えて頂いた数多くの皆様方のお陰だと、出場した選手共々感謝しております。

最後になりましたが、長きに渡り県協会関係者と団結し、必死になって本国体に向けて取り組んできたことは、必ず今後に生きてくると思いますし、育成という点からの取り組みなどは続けていかなければならないと確信しております。お世話になりました関係各位の方々にあらためて感謝すると共に、心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

# ４．兵庫国体“成年女子”強化の歩み



成年女子監督　鈴木　草麻生

私が現役の選手を引退し、兵庫県にお世話になってから早７年が経過しました。その当時は７年もあれば容易く強化が進み､ベスト８どころか優勝も狙えると安易に考えていたように記憶しています。

私は、兵庫県に来ると同時に三菱電機チームのコーチに就任し、成年女子の指導を始めました。三菱電機は伝統のあるチームで選手採用を始め、企業がバドミントンに対して力を注いでいるというイメージで就任しましたが、現実は不況の煽りで過去２年間選手採用は無く、練習時間も５日／週、業務の終了したあと２時間半程度行うという非常に厳しい環境でした。加えて当時の監督は業務に忙しく、平日は指導者無しであまり真剣に練習しないという状況でした。戦績はというと国体ベスト16、全日本実業団ベスト16、日本リーグ２部７位というあまりパッとしないチームで、このチームをどうやって強いチームに変えるかが私の責務となった訳ですが、選手を引退したての指導者１年生でましてや女子選手の指導をどのようにして行ったら良いのか分かるハズもなく、ただがむしゃらに選手と一緒になって汗を流し、共に笑い、泣き、怒りしていたことが思い出されます。このように過ごした期間であっという間に３年が過ぎ、どうにかチームも日本リーグの１部で戦えるまでになりました。

４年目を迎える頃に、私に転機が訪れることになります。それは選手採用の交渉等チーム運営を全面的に手掛けるようになったことです。チーム強化のためにやらなければならない仕事は山積みでした。①有望選手の獲得②練習時間の増加③体育館使用日の増加の３点をとにかく実現するために、他チームの現状調査等を行い、資料作成と社内交渉に明け暮れたのを思い出します。その甲斐あって会社にも少しずつ理解をしてもらえるようになり、環境の改善が進みました。私にとって大きかったのは、社内に相談できる人脈ができたことだと考えています。これは国体が終わった現在も同じで、社内でバドミントン部の貢献できる役割に基づき、日々相談し、アクションを起こしています。６年目には、待望のもう１人の指導者も採用し、兵庫国体に向けて最低限の環境づくりに成功しました。

国体本番では、優勝した埼玉県に接戦で敗れベスト８に終わりましたが、選手たちは厳しい環境の中、厳しい練習に良く耐え、真の実力を付けてくれました。このベスト８という結果には胸を張って頑張ったと言えます。また、国体が終わってからも成績が落ちないと自信を持って言うことができますし、むしろ兵庫国体での強化がこれから大きく実を結んで結果となって現れると思います。今回、成年女子に携わっていただいた全ての方々への感謝の気持ちを忘れず、今後益々前進していきます。『指導者は選手のために…』いつまでもこの気持ちを忘れず、私自信も指導者として人間として成長したいと思います。

以上

# ５．のじぎく兵庫国体を終えて



少年男子監督　友金　幸雄

平成10年の冬、兵庫県バドミントン協会から召集があり、平成18年のじぎく兵庫国体に向けての強化がスタートしました。当時、私はまだ財団法人尼崎市スポーツ振興事業団の職員でした。翌年の春には神戸村野工業高等学校への勤務が決まっており、より一層現実味をおびて「やるぞ！」という気持ちがでてきました。

いざ、春になり、７年後の国体に向けてスタートしたわけですが、強化といっても、これまで本校にバドミントン部がなく、用具や施設が全く無い状態からのスタートでした。しかし、徐々に周囲の理解や協力を得ながら強化を進めていきました。その中で、たくさんの方々のご尽力を賜りながら、各種大会への参加をはじめ、中国への　海外遠征、日本リーグに所属する実業団への遠征、日本一の大学での合宿、日本各地の有力校への遠征や練習試合、空間に慣れるために定期的に県立文化体育館を利用することなどで強化を図りました。

そのかいあって、創部２年目で県高校総体に優勝し、インターハイ出場。３年目ではインターハイベスト８という快挙を成し遂げました。順調に強化が進んでいくものと思っていましたが、その後、なかなか全国の舞台で良い結果が残せず、出場はするものの上位進出できない状態が続きました。

しかし、いろいろと試行錯誤しながら選手たちと一緒に日々の練習に取り組み、その分、この時期に得たものも多かったと思います。

いよいよ本番が近づき、３週間前の９月10日より、コーチの高橋先生と共に各学校の先生方をはじめ、成年男子の選手など多くの方々に協力を得ながら合宿に入りました。

毎日、朝から晩までバドミントンに集中し内容の濃い、充実した練習を行うことができました。

いざ、本番の時をむかえ、今までの成果を存分に発揮し、多くの方々の盛大な声援を受けながら試合に挑みましたが、結果は残念な結果となってしまいました。

今、のじぎく兵庫国体を終えて、改めてお世話になった方々への感謝の気持ちがこみ上げてきました。本国体で良い結果は出せませんでしたが、それ以上に与えて下さったものがたくさんあります。その財産を今後に生かしていくことが最大の恩返しだと思います。今回の悔しさを忘れることなくより一層頑張っていきたいと思います。

# ６．兵庫国体を終えて



少年女子監督　林　　忠彦

私が監督を務めた少年女子チームは、本大会を一回戦・二回戦と薄氷を踏むような勝負をものにし、準々決勝の富山戦を迎えた。第一ダブルスは課題である立ち上がりが悪く一ゲーム目を奪われたが、二・三ゲームを連取しポイントを挙げた。しかし第一シングルスでは善戦するも敗れ、第二シングルスの野村にまわることとなった。野村自身、精神的にあるいは肉体的にも連日の試合や直前合宿の捻挫により限界がきていたため第一ゲームを簡単に失い私は正直よく頑張ったがここまでかとの気持ちが大きくなった。しかし第二ゲームから重い脚を引きずるようにしながらも昨年までの諦めの早い頑張れない野村からは想像のつかないような粘りのある気迫のこもったラリーを繰り返しそのゲームを奪った。更にファイナルゲームも序盤は一進一退の攻防が続きどこまで持ちこたえられるかと不安に思った所から、サーブを打つ前に全ての思いをシャトルに込めるように一本一本集中し一気にそのゲームを奪った。

この私の想像を超えた活躍はどこから来たものなのか、試合を終えて暫く経つがまだ私の中でも纏まりがついていないが、強いて挙げるならこのチームにかかわって下さった方々の思いがこの結果を呼び込んだのではないかと考える。特筆すべきは、自分自身身重な体でありながらこの半年間ずっと教え続けて下さった古川コーチの存在である。静かだが熱く力強く選手を指導し、その意識を「高校生なんか皆同じ」「あなた達は充分力を持っている」との言葉を通し、180度転換させて頂き選手に自信を植え付けて下さったことにより持てる力を選手皆が発揮することが出来た。また同じく半年間毎週、日ノ本学園まで通いスパーリングパートナーを務めてくれた川口選手、更には自分自身が成年女子の監督でありながら全種別の強化を指揮し、特に少年女子には格別な指導とバックアップをして頂いた鈴木監督の力無しでは一回戦をもまともに戦うことも出来なかったであろう。

国体当年度に入り他府県の戦力分析や戦略を考える等難関をクリアー出来たのは、寺町コーチをはじめ北村コーチ、松本・高橋コーチの働きの賜である。

また今年度に限らずスパーリングパートナーをして下さった長井氏、武木田氏を中心に多くの方々や三菱電機、園田学園、夙川学院、そして日ノ本学園の選手達。更には選手を発掘し育てた松尾氏、白井氏、山本氏、また中学時代や高校に入学してからも指導して頂いた玉田先生や小山先生をはじめ中学校の先生方。最後にこの国体に向けての強化をずっと指導し続けて頂いた片岡総合コーチ、瀬川理事長等々全ての方々の思いがあの時野村が気持を込めたシャトルに乗り移り奇跡的とも思われる勝利を呼び込んだのではないか。今まで関わってこられた方々にどういった形で感謝の意を表し、返すことが出来るか。今後の自らの働きで示していかなければと気持を新たにしております。

# 第４節　各種近畿地区大会の入賞記録

## １．国民体育大会　近畿ブロック大会　バドミントン競技

《滋賀国体》　昭和56年度　大津市　8.30

| 種　別 | １　　位 | ２　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府（和田泰寛）<br>松口　金彦　宮崎　克巳　仲尾　信一 | 奈良県（木村　　寛）<br>杉本　重幸　吉岡　伸浩　本郷　毅彦 |
| 成年女子 | 大阪府（植田　勝実）<br>河村　茂美　平　久美子　　葛西　明子 | 兵庫県（塩飽　　初）<br>頼　　真弓　植田　光子　雑貨富士子 |
| 少年女子 | 大阪府（片岡　輝明）<br>新木　千織　押切　美喜　松田太嘉子 | 兵庫県（川原崎　敏）<br>谷沢　信子　阿部　正子　阿部　茂子 |

《島根国体》　昭和57年度　和歌山市　8.21 ～ 22

| 種別 | １　　位 | ２　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府（和田泰寛）<br>松口　金彦　宮崎　克巳　冨田　章夫 | 滋賀県（西村　金治）<br>西村　龍夫　北橋　　進　増田伊知郎 |
| 成年女子 | 大阪府（四方　光市）<br>河村　茂美　平　久美子　国奥美智子 | 滋賀県（西堀　　武）<br>青山　寿美　石見　洋子　西村美千代 |
| 少年女子 | 滋賀県（藤上　良信）<br>西川　　勉　辻田　泰昌　杉本　吉男 | 奈良県（武田　博利）<br>中谷　敏昭　見市　昌弘　福田　　誠 |

《群馬国体》　昭和58年度　生駒市　8.20 ～ 21

| 種別 | １　　位 | ２　　位 |
|---|---|---|
| 成年女子 | 大阪府（山本　次生）<br>葛西　明子　植田日出子　冨田美千代 | 奈良県（杉本　重幸）<br>松田　全代　小林　万理　横山ナルミ |
| 少年男子 | 奈良県（武田　博利）<br>見市　昌弘　村山　友二　小野満　哲 | 兵庫県（北中　英武）<br>佐藤　　浩　松本　泰典　村山　喜洋 |
| 少年女子 | 大阪府（片岡　輝明）<br>鴻原　春美　宮崎　正美　新木　貴子 | 奈良県（茶谷　正美）<br>水本真理子　大石千代美　辻本亜希子 |

《奈良国体》　昭和59年度　大津市　8.25 ～ 26

| 種別 | １　　位 | ２　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府（和田　泰寛）<br>銭谷　欽治　松口　金彦　森下　一夫 | 滋賀県（中村　　亨）<br>西村　龍夫　西村　金治　北橋　進 |
| 少年男子 | 滋賀県（藤上　良信）<br>江藤　裕樹　中川　　健　中川　　康 | 兵庫県（三宅　克重）<br>志方　　光　徳山　輝之　木村　秀人 |
| 少年女子 | 大阪府（片岡　輝明）<br>新木　貴子　山田　陽子　今村　　薫 | 兵庫県（川原崎　敏）<br>森園　安代　白井　洋子　橋本　　薫 |

《鳥取国体》　昭和60年度　大阪府　8.17 ～ 18

| 種別 | １　　位 | ２　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府（石橋　三彦）<br>森下　一夫　冨田　章夫　谷田　尚嗣 | 滋賀県（西村　龍夫）<br>西村　金治　北橋　　進　増田伊知郎 |
| 成年女子 | 大阪府（月原　　朗）<br>高峰　和子　星　　和枝　平山美恵子 | 奈良県（野村　安忠）<br>吉川　紀子　尾崎　秀子　梅本　美粧 |
| 少年女子 | 大阪府（片岡　輝明）<br>今村　　薫　片岡　明子　利川　貴子 | 滋賀県（濱　久美雄）<br>北浦　道代　池田　芳恵　片嶺　典子 |

《山梨国体》　昭和61年度　長岡京市　8.30 ～ 31

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府(伊勢田善昭)<br>森下　一夫　谷田　尚嗣　保科　正浩 | 京都府(斎藤　篤司)<br>村尾　　勉　三橋　利彦　平井　　悟 |
| 成年女子 | 大阪府(宮崎　克巳)<br>田島　志乃　谷地　春子　小池由扶子 | 滋賀県(古川　正行)<br>川島　直子　青山　寿美　中井　幸恵 |
| 少年男子 | 滋賀県(藤上　良信)<br>山口　哲浩　田村　昌義　鈴木草麻生 | 大阪府(近藤　一生)<br>常山　兼二　松本　　周　藤原　英佳 |

《沖縄国体》　昭和62年度　神戸市　8.29 ～ 30

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年女子 | 大阪府(宇治　　収)<br>磯崎　照枝　星野由美子　秋元美佐緒 | 兵庫県(矢賀　雅人)<br>白井　洋子　大村　和代　萩生美奈子 |
| 少年男子 | 滋賀県(藤上　良信)<br>平井　　肇　小河原　崇　鈴木草麻生 | 大阪府(近藤　一生)<br>藤井　真治　高橋　康司　白浜　智海 |
| 少年女子 | 大阪府(片岡　輝明)<br>南里　高子　岩田　良子　水井妃佐子 | 滋賀県(服部　博司)<br>河村　祐子　田中　晴美　西山　幸恵 |

《京都国体》　昭和63年度　和歌山市　8.27 ～ 28

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府(四方　光市)<br>谷田　尚嗣　奥野　　勉　早水　栄治 | 滋賀県(小田　隆司)<br>西村　龍夫　西村　金治　北橋　進 |
| 少年男子 | 滋賀県(藤上　良信)<br>平井　　肇　小河原　崇　三宅　恒久 | 大阪府(近藤　一生)<br>伊藤　義夫　荒木　　徹　陣内　正樹 |
| 少年女子 | 大阪府(片岡　輝明)<br>岩田　良子　新木美志子　水井妃佐子 | 兵庫県(川原崎　敏)<br>吉田　悦子　小泉　友紀　井上ひろ子 |

《北海道国体》　平成元年　田原本町　8.19 ～ 20

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 京都府(中村　　稔)<br>山本　裕幸　村尾　　勉　杉本　吉男 | 大阪府(岡上　充仁)<br>谷田　尚嗣　奥野　　勉　早水　栄治 |
| 成年女子 | 大阪府(宇治　　収)<br>今村　　薫　奥山　保子　秋元美佐緒 | 兵庫県(矢賀　雅人)<br>大村　和代　清水　浩美　鵜木千加子 |
| 少年女子 | 大阪府(片岡　輝明)<br>坂田　美佐　利川　三貴　水井妃佐子 | 兵庫県(川原崎　敏)<br>小泉　友紀　中西　理子　安原貴美子 |

《福岡国体》　平成２年　大津市　8.25 ～ 26

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府(冨田　章夫)<br>辻田　泰昌　奥野　　勉　早戸　敬雄 | 京都府(中村　　稔)<br>山本　裕幸　村尾　　勉　杉本　吉男 |
| 成年女子 | 大阪府(銭谷　欽治)<br>今村　　薫　奥山　保子　三ツ川貴子 | 兵庫県(矢賀　雅人)<br>清水　浩美　鵜木千加子　萩生美奈子 |
| 少年男子 | 大阪府(和田　泰寛)<br>岸田　明宏　上瀧　賢二　片岡詔市郎 | 滋賀県(小田　知則)<br>平野　耕司　桑野　晃一　杉田　満広 |

《石川国体》　平成３年　高槻市　8.24 ～ 25

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年女子 | 大阪府（宮崎　克巳）<br>今村　　薫　磯崎　京美　村田　治子 | 兵庫県（矢賀　雅人）<br>清水　浩美　鵜木千加子　久保田美可 |
| 少年男子 | 大阪府（和田　泰寛）<br>藤井　茂雄　秋吉　広行　片岡詔市郎 | 奈良県（錦　　秀和）<br>河村　一年　小谷　範利　平　　英文 |
| 少年女子 | 大阪府（片岡　輝明）<br>松田　洋子　大田　貴子　水井　泰子 | 滋賀県（濱　久美雄）<br>浅尾　陽子　田中佐妃子　田中のり子 |

《山形国体》　平成４年　長岡京市　8.22 ～ 23

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府（松井　峰生）<br>辻田　泰昌　今井　彰宏　鈴木草麻生 | 奈良県（平　　敏明）<br>疋田　勉之　村山　友二　大谷　誠二 |
| 少年男子 | 滋賀県（藤上　良信）<br>宮原　一郎　多久島　誠　杉岡　拓弥 | 大阪府（青木　弘行）<br>斎藤　　俊　有田　浩史　中田　耕司 |
| 少年女子 | 大阪府（西上　正一）<br>大田　貴子　水井　泰子　川口　桐香 | 京都府（宇山　保夫）<br>乗富　美穂　竹中　友美　中山左知子 |

《香川国体》　平成５年　宝塚市　8.28 ～ 29

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府（松井　峰生）<br>谷田　尚嗣　植村　昭彦　常山　兼二 | 奈良県（山下　幸二）<br>村松　　博　村山　友二　大谷　誠二 |
| 成年女子 | 大阪府（銭谷　欽治）<br>村山　直美　大田　貴子　西田美由紀 | 兵庫県（松本　泰典）<br>井上　　香　鬼塚　知美　森川　和枝 |
| 少年女子 | 大阪府（西上　正一）<br>水井　泰子　川口　桐香　鬼池めぐみ | 滋賀県（濱　久美雄）<br>森下　雅美　内田　裕子　数野　二三 |

《愛知国体》　平成６年　和歌山市　8.27 ～ 28

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府（松井　峰生）<br>辻田　泰昌　今井　彰宏　植村　昭彦 | 奈良県（岡田　憲典）<br>村山　友二　大谷　誠二　鈴木草麻生 |
| 成年女子 | 大阪府（宮崎　克巳）<br>金井　和恵　増茂　孝枝　中山智香子 | 兵庫県（松本　泰典）<br>鬼塚　知美　鬼束　明美　鵜木千加子 |
| 少年男子 | 滋賀県（脇坂　重之）<br>酒井　将之　諏訪　良人　松本　　徹 | 奈良県（錦　　秀和）<br>荒木　直人　古賀　大輝　河村　昌明 |

《福島国体》　平成７年　大津市　8.26 ～ 27

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年女子 | 大阪府（松井　泰典）<br>鬼塚　知美　鬼束　明美　武富いず美 | 大阪府（宮崎　克巳）<br>増茂　孝枝　田中　美保　中山智香子 |
| 少年男子 | 奈良県（錦　　秀和）<br>河村　昌明　上垣内　敦　古賀　大輝 | 滋賀県（藤上　良信）<br>松本　　徹　向　　裕樹　森本　兼行 |
| 少年女子 | 大阪府（仲尾　信一）<br>市橋　理恵　吉岡　智香　芳村真梨子 | 奈良県（小椋左恵子）<br>亀井　千秋　仲尾　紀子　中村このみ |

《広島国体》　平成８年　高槻市　8.24 ～ 25

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府(松井　峰生)<br>植村　昭彦　渡辺　哲義　岸田　明宏 | 滋賀県(酒井　良之)<br>酒井　将之　松本　　徹　藤上　良昭 |
| 少年男子 | 大阪府(和田　泰寛)<br>宇治　克樹　永谷　和也　松下　文雄 | 滋賀県(藤上　良信)<br>杉島　　学　川口　馨士　森本　兼行 |
| 少年女子 | 大阪府(西上　正一)<br>吉岡　知香　鄭　　有珠　安城　美華 | 滋賀県(濱　久美雄)<br>池内　多紀　勝嶋　梨絵　上田　絵美 |

《大阪国体》　平成９年　田原本町　8.23 ～ 24

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 京都府(村尾　　勉)<br>平野　耕司　藤川　雅章　市井　隆文 | 滋賀県(酒井　良之)<br>酒井　将之　松本　　徹　藤上　良昭 |
| 成年女子 | 奈良県(谷口　　章)<br>水井妃佐子　水井　泰子　渡辺未奈子 | 兵庫県(松本　泰典)<br>武富いず美　鬼頭　加代　内田　裕子 |
| 少年女子 | 奈良県(乾　　哲司)<br>亀井　春菜　内海　典子　前田　空貴 | 滋賀県(濱　久美雄)<br>勝嶋　梨絵　前川　絵里　上田　絵美 |

《神奈川国体》　平成10年　長岡京市　8.22 ～ 23

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府(松井　峰生)<br>岸田　明宏　松井　　充　川口　馨士 | 滋賀県(酒井　良之)<br>酒井　将之　松本　　徹　藤上　良昭 |
| 成年女子 | 大阪府(宮崎　克巳)<br>鬼池めぐみ　太田　久美　森　かおり | 奈良県(谷口　　章)<br>水井　泰子　松田　治子　市橋　理恵 |
| 少年男子 | 滋賀県(藤上　良信)<br>尾崎　勝久　松本　紘二　稲垣　翔吾 | 大阪府(近藤　一生)<br>永井　　寿　諸多　大輔　川前　直樹 |

《熊本国体》　平成11年　宝塚市　8.21 ～ 22

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年女子 | 大阪府(宮崎　克巳)<br>鬼池めぐみ　森　かおり　関本　祥子 | 兵庫県(松本　泰典)<br>橋本　純子　三原　和子　内田　裕子 |
| 少年男子 | 滋賀県(藤上　良信)<br>稲垣　翔吾　谷口　　斉　榎本　良永 | 大阪府(谷田　尚嗣)<br>新開　裕介　川前　直樹　諸多　大輔 |
| 少年女子 | 大阪府(西上　正一)<br>恵良　　恵　下野　鈴佳　小椋久美子 | 滋賀県(濱　久美雄)<br>高木さやか　川島　　彩　澤　　憂妃 |

《富山国体》　平成12年　和歌山市　8.19 ～ 20

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年女子 | 大阪府(喜多　　努)<br>鬼池めぐみ　森　かおり　安城　美香 | 兵庫県(松本　泰典)<br>橋本　純子　三原　和子　藤井二美可 |
| 少年男子 | 滋賀県(藤上　良信)<br>榎本　良永　銭谷　公浩　山口　公洋 | 大阪府(谷田　尚嗣)<br>新開　裕介　川前　直樹　諸多　大輔 |

《宮城国体》　平成13年　田原本町　8.25 ～ 26

| 種別 | 1　　位 | 2　　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府(松井　峰生)<br>平井　達也　橋本　敏信　川口　馨士 | 滋賀県(吉森　貴規)<br>酒井　将之　尾崎　勝久　稲垣　翔吾 |
| 少年女子 | 大阪府(西上　正一)<br>小椋久美子　亀谷　　皇　丸岡　智子 | 滋賀県(濱　久美雄)<br>早川由希子　多谷　郁恵　村松みどり |

《高知国体》　平成14年　大津市　8.24 ～ 25

| 種別 | 1　位 | 2　位 |
|---|---|---|
| 成年女子 | 大阪府（喜多　努）<br>田上　千晴　小椋久美子　潮田　玲子 | 滋賀県（西川　夏紀）<br>上田　絵美　多谷　郁恵　丸岡　智子 |
| 少年男子 | 滋賀県（藤上　良信）<br>山口　公洋　数野　健太　早川　賢一 | 大阪府（近藤　一生）<br>喜多　勝人　庄　旭明　犬山　陽介 |

《静岡国体》　平成15年　大東市　8.23 ～ 24

| 種別 | 1　位 | 2　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 大阪府（平井　達也）<br>松井　充　櫻井　勝仁　銭谷　公浩 | 滋賀県（酒井　良之）<br>稲垣　翔吾　谷口　斉　山口　公洋 |
| 少年女子 | 大阪府（谷田　尚嗣）<br>松尾　静香　尾崎　紗衣　佐谷　麻衣 | 滋賀県（濱　久美雄）<br>三条　麻菜　中村　百合　岡野由有佳 |

《埼玉国体》　平成16年　長岡京市　8.21 ～ 22

| 種別 | 1　位 | 2　位 |
|---|---|---|
| 成年女子 | 大阪府（井田　貴子）<br>関本　祥子　脇坂　郁　廣瀬栄理子 | 兵庫県（鈴木草麻生）<br>藤井二美可　橋本　純子　高野　理沙 |
| 少年男子 | 滋賀県（藤上　良信）<br>早川　賢一　早崎　修平　川下　剛士 | 大阪府（有田　圭一）<br>喜多　勝人　浦窪　文也　日野　雄貴 |

《岡山国体》　平成17年　宝塚市　8.13 ～ 14

| 種別 | 1　位 | 2　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 滋賀県（酒井　良之）<br>山口　公洋　数野　健太　早川　賢一 | 大阪府（平井　達也）<br>松井　充　銭谷　公浩　櫻井　勝仁 |
| 少年女子 | 大阪府（谷田　尚嗣）<br>恵良友里亜　小口　晃佳　津村　優衣 | 滋賀県（濱　久美雄）<br>福森絵里菜　大篠小真姫　土井　杏奈 |

《兵庫国体》　平成18年　岩出市　8.19 ～ 20

| 種別 | 1　位 | 2　位 |
|---|---|---|
| 成年女子 | 大阪府（谷内　貴昭）<br>脇坂　郁　多谷　郁恵　今別府香里 | 京都府（平井　悟）<br>後藤　舞　通次　尚美　今井　杏莉 |
| 少年男子 | 大阪府（有田圭一）<br>銭谷　翔　川上　直人　井谷　和弥 | 滋賀県（藤上良信）<br>西澤　潤　川下　剛士　逢澤　宏亮 |
| 少年女子 | 1　位 | 2　位 |
| | 京都府（山本　裕幸）<br>北吉　穂香　岡本　優里　井上　静華 | 大阪府（西上　正一）<br>藤村　裕理　池原　朋恵　東野　良美 |
| | 3　位 | 4　位 |
| | 滋賀県（濱　久美雄）<br>土井　杏奈　仲川志都香　野田　郁恵 | 奈良県（辻田　泰昌）<br>浦窪　真代　寺本夕希子　西川真奈美 |

《秋田国体》　平成19年　田原本町　8.18 ～ 19

| 種別 | 1　位 | 2　位 |
|---|---|---|
| 成年男子 | 奈良県（村山友二）<br>伊藤　雅俊　浦窪　文也　井谷　和弥 | 滋賀県（酒井良之）<br>数野　健太　早川　賢一　早崎　修平 |
| 少年女子 | 大阪府（西上正一）<br>小口　晃佳　津村　優衣　福万　尚子 | 兵庫県（北村祐介）<br>稲葉菜保美　上所　愛　山本しずか |
| 少年男子 | 1　位 | 2　位 |
| | 滋賀県（藤上良信）<br>土居　寛人　村上　俊　矢部　拓也 | 兵庫県（友金幸雄）<br>植田　真伍　河田　尚也　鈴木雄一朗 |
| | 3　位 | 4　位 |
| | 奈良県（錦　秀知）<br>上内　進介　辰巳　敬亮　千木良　司 | 大阪府（有田圭一）<br>和田　力也　松田　正路　東野　圭吾 |

# ２．近畿総合バドミントン選手権大会

| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第１回 | 1950年12月17日 | | | | | | | |
| | 神戸市 | 青年単 | 渋谷　弘利 | 京・京大 | 渋谷　亮次 | 京・京大 | **大圃　秀生** | **関学大** |
| | | 青年複 | 渋谷　亮次 | 京・京大 | 藤井　孝彦 | 大・関大 | **大圃　秀生** | **関学大** |
| | | | 渋谷　弘利 | 京・京大 | 青山　正敏 | 大・関大 | **坂崎洋太郎** | **関学大** |
| 第２回 | 1951年11月23・24日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 天理市 | 少年単 | **武田　一徳** | **星陵高** | 高谷　芳明 | 大・茨木高 | | |
| | | 少年複 | 高谷　芳明 | 大・茨木高 | **武田　一徳** | **星陵高** | | |
| | | | 多田　康明 | 大・茨木高 | **内田　吉彦** | **星陵高** | | |
| | | 青年単 | 渋谷　良治 | 京・京大 | 渋谷　弘利 | 京・京大 | **大圃　秀生** | **関学大** |
| | | 青年複 | 渋谷　良治 | 京・京大 | 土川　昭一 | 京・立命大 | **大圃　秀生** | **関学大** |
| | | | 渋谷　弘利 | 京・京大 | 和田　良策 | 京・立命大 | **米田喜一郎** | **神戸ＹＭＣＡ** |
| | | 成年単 | 川口　清 | 大・ＹＭＣＡ | 上原　正士 | 京・川島織物 | | |
| | | 成年複 | 降井　欽一 | 大・ | 川口　清 | 大・ | | |
| | | | 森田 | 大・ | フィリップス | 大・ | | |
| | | 壮年単 | ソー | 大・ | ユー | 大・ | | |
| | | 壮年複 | 嶋　久雄 | 大・ | 泉　惣一郎 | 和・ | | |
| | | | 塚本 | 大・ | 吉田 | 和・ | | |
| | | 混合複 | 船原　静江 | 大・ | 布留宮節子 | 京・ | **西尾　貞子** | **親和女子** |
| | | | 降井　欽一 | 大・ | 上原　正士 | 京・川島織物 | **坂崎洋太郎** | **関学大** |
| | | 少女単 | **西尾　貞子** | **親和女子** | 中村 | 大・樟蔭 | | |
| | | 少女複 | 中村 | 大・樟蔭 | 伊藤 | 大・ | | |
| | | | 番浦 | 大・樟蔭 | 三牧 | 大・ | | |
| | | 婦人単 | 小島　信 | 京・ | 船原　静江 | 大・ | | |
| | | 婦人複 | 小島　信 | 京・ | 近藤 | 奈・ | | |
| | | | 布留宮節子 | 京・ | 吉川 | 奈・ | | |
| 第３回 | 1953年4月6・7日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 大阪市 | 少年単 | 多田　康明 | 大・茨木高 | **藤田　良孝** | **星陵高** | **佐々木忠勝** | **星陵高** |
| | | 少年複 | 多田　康明 | 大・茨木高 | **藤田　良孝** | **星陵高** | | |
| | | | 寺口　弘 | | **佐々木忠勝** | **星陵高** | | |
| | | 青年単 | 上田　益弘 | 京・同大 | **武田　一徳** | **関学大** | 渋谷　弘利 | 京・京大 |
| | | 青年複 | **武田　一徳** | **関学大** | **大圃　秀生** | **関学大** | 上田　益弘 | 京・同大 |
| | | | **内田　吉彦** | **神戸ＹＭＣＡ** | **藤井　光男** | **神戸ＹＭＣＡ** | 高谷　芳明 | 京・同大 |
| | | 成年単 | | | | | | |
| | | 成年複 | | | | | | |
| | | 壮年単 | | | | | | |
| | | 壮年複 | | | | | | |
| | | 少女単 | **西尾　貞子** | **親和女子** | **溝口　保子** | **親和女子** | | |
| | | 少女複 | **溝口　保子** | **親和女子** | 辻 | 大・樟蔭学 | | |
| | | | **野間希和子** | **親和女子** | 松本 | 大・樟蔭学 | | |
| | | 青年女単 | **早瀬　治子** | **神戸大** | 小島　信 | 京・ | **浜田　寛子** | **神戸ＹＭＣＡ** |
| | | 青年女複 | **早瀬　治子** | **神戸大** | 小島　信 | 京・ | | |
| | | | **西尾　貞子** | **親和女子** | 布留宮節子 | 京・ | | |
| | | 混合複 | | | | | | |
| 第４回 | 1954年4月17・18日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 神戸市 | 少年単 | 河内利雄 | 京・ | 芝田　和夫 | 奈・ | 藤井 | 京・ |
| | | 少年複 | 武村 | 大・ | 芝田　和夫 | 奈・ | 福村 | 大・ |
| | | | 武市 | 大・ | 南 | 奈・ | 村野 | 大・ |
| | | 青年単 | 上田　益弘 | 京・同大 | **武田　一徳** | **関学大** | 松王　清志 | 大・ |
| | | 青年複 | 上田　益弘 | 京・同大 | **武田　一徳** | **関学大** | 寺口　弘 | 大・ |
| | | | 高谷　芳明 | 京・同大 | **内田　吉彦** | **神戸ＹＭＣＡ** | 多田　康明 | 大・ |
| | | 成年単 | **馬塚　邦彦** | **住金尼崎** | 片渕 | 滋・ | | |
| | | 成年複 | **馬塚　邦彦** | **住金尼崎** | 片渕 | 滋・ | | |
| | | | **池田　治** | **住金尼崎** | 田中 | 滋・ | | |
| | | 壮年単 | 降井　欽一 | 大・ | **沼田　常一** | **神戸市役所** | | |
| | | 壮年複 | 降井　欽一 | 大・ | **沼田　常一** | **神戸市役所** | | |
| | | | 嶋　久雄 | 大・ | **友田喜一郎** | **神戸市役所** | | |
| | | 少女単 | **溝口　保子** | **親和女子** | **吉川　智子** | **親和女子** | | |
| | | 少女複 | **溝口　保子** | **親和女子** | **杉岡　祥代** | **親和女子** | **浜田　順子** | **親和女子** |
| | | | **野間希和子** | **親和女子** | **金森　奎子** | **親和女子** | **吉川　智子** | **親和女子** |
| | | 一般女子単 | **西尾　貞子** | **神戸ＹＭＣＡ** | **廣瀬　延子** | **神戸ＹＭＣＡ** | 香川 | 大・ |
| | | 一般女子複 | 小島　信 | 京・ | 船原　静江 | 大・ | | |
| | | | 吉田 | 京・ | 香川 | 大・ | | |
| | | 混合複 | ナシ | | | | | |

| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **第５回** | **1955年4月16・17日** | 少年単 | | | | | | |
| | 天理市 | 少年複 | | | | | | |
| | | 青年単 | | | | | | |
| | | 青年複 | | | | | | |
| | | 成年単 | | | | | | |
| | | 成年複 | | | | | | |
| | | 壮年単 | | | | | | |
| | | 壮年複 | | | | | | |
| | | 少女単 | | | | | | |
| | | 少女複 | | | | | | |
| | | 一般女子単 | | | | | | |
| | | 混合複 | 辻本 | 大・樟蔭学 | | | **吉川　智子** | **神戸ＹＭＣＡ** |
| | | | 川口　清 | 大・ＹＭＣＡ | | | **大圃　秀生** | **神戸ＹＭＣＡ** |
| **第６回** | **1956年** | | | | | | | |
| ～ | ～ | 記録ナシ | | | | | | |
| **第17回** | **1969年** | | | | | | | |
| **第18回** | **1970年1月** | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 和歌山県 | 一般男子単 | 長谷川 | 京・立命大 | 和田 | 大・ＦＫ | | |
| | | 一般男子複 | 遠藤　和男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 酒井 | 大・ＦＫ | | |
| | | | 大塚 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 吉岡 | 大・ＦＫ | | |
| | | 一般女子単 | 池田　栄子 | 大・東大阪短大 | 篠山　和江 | 大・東大阪短大 | | |
| | | 一般女子複 | 池田　栄子 | 大・東大阪短大 | 永井 | 京・三菱重工 | | |
| | | | 篠山　和江 | 大・東大阪短大 | 山下 | 京・三菱重工 | | |
| | | 成年男子単 | 北野 | 大・教員 | **粟　守** | **古河電工** | | |
| | | 成年男子複 | 武村 | 大・国際電電 | 北野 敬四郎 | 大・向丘小教 | | |
| | | | 溝渕 | 大・国際電電 | 宝来　敏夫 | 大・大平小教 | | |
| | | 壮年男子単 | 谷口 | 京・舞鶴商教 | **作原** | **神戸地裁** | | |
| | | 壮年男子複 | **尾崎　惟信** | **三菱電機神戸** | 谷口 | 京・舞鶴商教 | | |
| | | | **作原** | **神戸地裁** | 紀田　文男 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 混合複 | 品川　則之 | 大・電電近畿 | **笹尾** | **神戸ＹＭ** | | |
| | | | 柿本 | 大・電電近畿 | **土井　弥一** | **神戸ＹＭ** | | |
| **第19回** | **1971年1月10日** | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 奈良県 | 一般男子単 | 藤原　健二 | 滋・教員 | 竹原　茂 | 大・電電近畿 | | |
| | | 一般男子複 | 小林 | 大・関大 | 遠藤　和男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | | 阪本 | 大・関大 | 和田 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | 一般女子単 | 西尾 | 大・四条畷学園 | 秋本美津子 | 大・四条畷学園 | | |
| | | 一般女子複 | 西尾 | 大・四条畷学園 | **池田　栄子** | **三菱電機** | | |
| | | | 秋本 | 大・四条畷学園 | **篠山　和江** | **三菱電機** | | |
| | | 成年男子単 | 武村 | 大・国際電電 | 溝渕 | 大・国際電電 | | |
| | | 成年男子複 | 武村 | 大・国際電電 | 神吉　義雄 | 奈・鳥楓会 | | |
| | | | 溝渕 | 大・国際電電 | 服部 | 奈・教員 | | |
| | | 壮年男子単 | **尾崎　惟信** | **三菱電機神戸** | **八木　隆** | **三菱電機神戸** | | |
| | | 壮年男子複 | **尾崎　惟信** | **三菱電機神戸** | 池田 | 大・電電近畿 | **吉田　昇** | **大日電線** |
| | | | **八木　隆** | **三菱重工神** | 青木　昭二 | 大・茨木工高教 | **吉持節夫** | **神戸商教** |
| | | 混合複 | 柿本　房子 | 大・電電近畿 | 永井 | 京・三菱自工 | | |
| | | | 品川　則之 | 大・電電近畿 | 小島　伸治 | 京・ＹＭＣＡ | | |

| 第20回 | 1972年<br>京都府 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 一般男子単 | 山口 | 大・電電近畿 | 植田　寛 | 大・近大 | | |
| | | 一般男子複 | 植田　寛 | 大・近大 | 山口 | 大・電電近畿 | | |
| | | | 阪本 | 大・関大 | 小野 | 大・電電近畿 | | |
| | | 一般女子単 | 柴山きよ子 | 大・東大阪短大 | 高崎　弘子 | 大・東大阪短大 | | |
| | | 一般女子複 | 柴山きよ子 | 大・東大阪短大 | 高崎　弘子 | 大・東大阪短大 | | |
| | | | 石崎 | 大・東大阪短大 | 大場　照美 | 大・東大阪短大 | | |
| | | 成年男子単 | 北野 敬四郎 | 大・向丘小教 | **粟　守** | **古河電工** | | |
| | | 成年男子複 | 北野 敬四郎 | 大・向丘小教 | 本山 | 大・塩野義 | | |
| | | | 宝来　敏夫 | 大・大平小教 | 妹尾 | 大・塩野義 | | |
| | | 壮年男子単 | **尾崎　惟信** | **三菱電機神戸** | **八木　隆** | **三菱重工神戸** | | |
| | | 壮年男子複 | **尾崎　惟信** | **三菱電機神戸** | 新宮 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | **八木　隆** | **三菱重工神戸** | 紀田 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 混合複 | 木谷 | 大・電電近畿 | 杉田 | 大・教員ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 佐古 | 大・電電近畿 | 浪江 | 大・教員ｸﾗﾌﾞ | | |
| 第21回 | 1973年3月25日<br>大阪府 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 植田　寛 | 奈・植田商店 | 佐藤 | 和・新宮高 | | |
| | | 一般男子複 | 岩田　勇 | 大・電電近畿 | 遠藤　和男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | | 滝野　公一 | 大・電電近畿 | 鷲尾　正一 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | 一般女子単 | 徳田 | 大・四条畷学園 | 高田　幹子 | 大・四条畷学 | **廣瀬　隆一** | **神戸ＹＭＣＡ** |
| | | 一般女子複 | 徳田 | 大・四条畷学園 | 柿本　房子 | 大・電電近畿 | | |
| | | | 高田　幹子 | 大・四条畷学園 | 佐古 | 大・電電近畿 | | |
| | | 成年男子単 | **土井　弥一** | **神戸ＹＭＣＡ** | 北野敬四郎 | 大・向丘小教 | **友金　利一** | **神鋼尼崎** |
| | | 成年男子複 | **土井　弥一** | **神戸ＹＭＣＡ** | 戸沢　正雄 | 京・三菱自工 | | |
| | | | **廣瀬　隆一** | **神戸ＹＭＣＡ** | 池部　勝美 | 京・舞鶴病院 | | |
| | | 壮年男子単 | **小林　忠信** | **三菱電機神戸** | **尾崎　惟信** | **三菱電機神戸** | **吉田　昇** | **大日電線** |
| | | 壮年男子複 | **吉田　昇** | **大日電線** | **尾崎　惟信** | **三菱電機神戸** | | |
| | | | **小林　忠信** | **三菱電機神戸** | **大平　和三** | **三菱電機神戸** | | |
| | | 混合複 | 秋本美津子 | 大・四条畷学園 | 焼田　純子 | 奈・松下電産 | | |
| | | | 水川　九洋 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 植田　寛 | 奈・植田商店 | | |
| 第22回 | 1974年3月17日<br>兵庫県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 浅見 初男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 竹原　茂 | 大・電電近畿 | | |
| | | 一般男子複 | 鷲尾　正一 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 遠藤　和男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | | 水川　九洋 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 浅見　初男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | 一般女子単 | 植野恵美子 | 大・四条畷学園 | 門間千恵子 | 和・新宮高教 | | |
| | | 一般女子複 | **高崎　弘子** | **三菱電機伊丹** | 植野恵美子 | 大・四条畷学園 | | |
| | | | **尼崎　初子** | **三菱電機伊丹** | 秋本美津子 | 大・四条畷学園 | | |
| | | 成年男子単 | 杉田　忠邦 | 大・四条畷教 | **廣瀬　隆一** | **神戸ＹＭＣＡ** | | |
| | | 成年男子複 | **土井　弥一** | **神戸ＹＭＣＡ** | **太田　照雄** | **三菱電機伊丹** | | |
| | | | **廣瀬　隆一** | **神戸ＹＭＣＡ** | **金井　秀一** | **三菱電機伊丹** | | |
| | | 壮年男子単 | 曽根　徳郎 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | **尾崎　惟信** | **三菱電機神戸** | | |
| | | 壮年男子複 | 久代貫三郎 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | **八木　隆** | **三菱重工神戸** | | |
| | | | 曽根　徳郎 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | **郷原　敏男** | **三菱重工神戸** | | |
| | | 混合複 | 目黒江里子 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 飯田るみ子 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| | | | 遠藤　和男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 六津井正一 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| 第23回 | 1975年3月16日<br>京都府 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 丸山　法男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 植田　寛 | 奈・奈良ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 一般男子複 | 岩田　昇 | 大・電電近畿 | 鷲尾　正一 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | | 滝野　公一 | 大・電電近畿 | 水川　九洋 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | 一般女子単 | 高田　幹子 | 大・第1ｽﾎﾟｰﾂ | 植野恵美子 | 大・四条畷学 | | |
| | | 一般女子複 | 秋本美津子 | 大・四条畷学園 | 乾 | 大・ゴーセン | | |
| | | | 徳田 | 大・四条畷学園 | 高田　幹子 | 大・第1ｽﾎﾟｰﾂ | | |
| | | 成年男子単 | 杉田　忠邦 | 大・四条畷学園 | 伊勢田 | 大・追手門小 | **土井　弥一** | **神戸ＹＭＣＡ** |
| | | 成年男子複 | 杉田　忠邦 | 大・四条畷学園 | 本摩　恒利 | 大・塩野義 | | |
| | | | 伊勢田 | 大・追手門小 | 北川　忠雄 | 大・塩野義 | | |
| | | 壮年男子単 | **八木　隆** | **三菱重工神戸** | **尾崎　惟信** | **三菱電機神戸** | **小林　忠信** | **三菱電機神戸** |
| | | 壮年男子複 | 西谷　一郎 | 大・吹田ｸﾗﾌﾞ | 久代貫三郎 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 林　辰夫 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 曽根　徳郎 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 混合複 | 小出 | 大・樟蔭女大 | 目黒江里子 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | | 和田　泰寛 | 大・近大 | 丸山　法男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |

| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第24回 | 1976年3月13・14日 | | | | | | | |
| | 和歌山県 | 一般男子単 | 和田　泰寛 | 大・中央ﾎｰﾑ | 西村 | 京・京工大 | | |
| | | 一般男子複 | 鷲尾　正一 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 藤原　健二 | 滋・打山中教 | | |
| | | | 池田 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 藤上　良信 | 滋・比叡山高教 | | |
| | | 一般女子単 | 植野恵美子 | 大・四条畷学園 | 高田 | 大・四条畷短大 | | |
| | | 一般女子複 | 植野恵美子 | 大・四条畷学園 | 辻　かおる | 大・四条畷学 | | |
| | | | 石川 | 大・四条畷学園 | 廣瀬 | 大・四条畷学 | | |
| | | 成年男子単 | 杉田　忠邦 | 大・四条畷学園 | 福井　達雄 | 京・三菱自工 | | |
| | | 成年男子複 | 杉田　忠邦 | 大・四条畷学園 | **土井　弥一** | **神戸ＹＭＣＡ** | | |
| | | | 伊勢田英明 | 大・追手門小 | **廣瀬　隆一** | **神戸ＹＭＣＡ** | | |
| | | 壮年男子単 | **八木　隆** | **三菱重工神戸** | **小林　忠信** | **三菱電機神戸** | **吉田　昇** | **大日電線** |
| | | 壮年男子複 | 曽根　徳郎 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | 紀田　文男 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | **八木　隆** | **三菱重工神戸** |
| | | | 永野 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | 橋本 | 京・陸自関西 | **小林　忠信** | **三菱電機神戸** |
| | | 混合複 | 山口　綾美 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 小出　静加 | 大・樟蔭女大 | | |
| | | | 遠藤　和男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 井上　晴野 | 大・電電近畿 | | |
| 第25回 | 1977年3月12・13日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 滋賀県 | 一般男子単 | 山本　茂樹 | 和・和商高教 | 和田　泰寛 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| | | 一般男子複 | 山下順次郎 | 大・電電近畿 | 和田　泰寛 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| | | | 宮本　宏和 | 大・電電近畿 | 菅原　弘貴 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| | | 一般女子単 | 服部　直子 | 滋・比叡山高 | 柴田　真弓 | 滋・滋賀女高 | | |
| | | 一般女子複 | **川添　雅代** | **武庫川女大** | 田所　了子 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | | **四宮　郷子** | **武庫川女大** | 山口　綾美 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | | |
| | | 成年男子単 | **豚座　一利** | **神戸ＹＭＣＡ** | 脇坂　伸 | 京・市消防局 | **土井　弥一** | **神戸ＹＭＣＡ** |
| | | 成年男子複 | 伊勢田英明 | 大・追手門小 | 戸沢　正雄 | 京・三菱自工 | | |
| | | | 杉田　忠邦 | 大・四条畷学 | 福井　達雄 | 京・三菱自工 | | |
| | | 壮年男子単 | **八木　隆** | **三菱重工神戸** | 川本　末夫 | 京・京大職員 | | |
| | | 壮年男子複 | 梅枝　孝之 | 京・舞鶴学院 | 片山　修治 | 大・電電近畿 | | |
| | | | 森田　俊明 | 京・舞鶴学院 | 西村　剛光 | 大・電電近畿 | | |
| | | 混合複 | 山口　綾美 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 山脇　昌子 | 滋・堀内製作所 | | |
| | | | 遠藤　和男 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 小鳩　清治 | 滋・愛知川土地 | | |
| 第26回 | 1978年3月11・12日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 奈良県 | 一般男子単 | 松口　金彦 | 大・中央ﾎｰﾑ | 和田　泰寛 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| | | 一般男子複 | 山本　茂樹 | 和・和商高教 | 和田　泰寛 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| | | | 米山　正和 | 和・向陽高教 | 松口　金彦 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| | | 一般女子単 | 横田 | 奈・一条高 | 狭川 | 奈・藤忠 | **廣瀬　隆一** | **住金尼崎** |
| | | 一般女子複 | **川添　雅代** | **武庫川女大** | 横田 | 奈・一条高 | | |
| | | | **四宮　郷子** | **武庫川女大** | 佐藤 | 奈・一条高 | | |
| | | 成年男子単 | 竹原　茂 | 大・電電近畿 | 北村 | 京・市消防局 | **豚座　一利** | **神戸ＹＭＣＡ** |
| | | 成年男子複 | **土井　弥一** | **神戸ＹＭＣＡ** | 入江 | 京・入江 | | |
| | | | **豚座　一利** | **神戸ＹＭＣＡ** | 小島 | 京・野村染工 | | |
| | | 壮年男子単 | **八木　隆** | **三菱重工神戸** | 金田 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 壮年男子複 | 北野敬四郎 | 大仙西小教 | 曽根　徳郎 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | **吉田　昇** | **大日電線** |
| | | | 宝来　敏夫 | 教大附小教 | 永野 | 京・舞鶴ｸﾗﾌﾞ | **尾崎　惟信** | **三菱電機神戸** |
| | | 混合複 | 田所　了子 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 餌取貴美子 | 大・電電近畿 | | |
| | | | 鷲尾　正一 | 大・ｽﾜﾛｰ化研 | 竹原　茂 | 大・電電近畿 | | |
| 第27回 | 1979年3月9・10日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 大阪府 | 一般男子単 | 宮崎　克己 | 大･サントリー | 穂谷　真弘 | 和・丸善下津 | | |
| | | 一般男子複 | 仲尾　信一 | 大・四条畷教 | 山本　茂樹 | 和・県教育庁 | | |
| | | | 井上　健二 | 大・寺内 | 米山　正和 | 和・県教育庁 | | |
| | | 一般女子単 | 北田スミ子 | 大・四条畷学園 | 東海林文子 | 大･サントリー | | |
| | | 一般女子複 | 北田スミ子 | 大・四条畷学園 | 東海林文子 | 大･サントリー | | |
| | | | 冨田三千代 | 大・四条畷学園 | 横山ナルミ | 大･サントリー | | |
| | | 成年男子単 | 藤原　健二 | 滋・打山中教 | 白井規久夫 | 京・海自舞鶴 | | |
| | | 成年男子複 | **土井　弥一** | **神戸ＹＭ** | 藤原　健二 | 滋・打山中教 | | |
| | | | **豚座　一利** | **神戸ＹＭ** | 久保田良昌 | 滋・木之本小教 | | |
| | | 壮年男子単 | **粟　守** | **古河金属** | 品川　則之 | 大・十條製紙 | | |
| | | 壮年男子複 | 北野敬四郎 | 大・大仙西小教 | 中島　仲市 | 大・川重 | | |
| | | | 宝来　敏夫 | 大・教大附小教 | 高谷　明 | 大・川重 | | |
| | | 混合複 | 服部　直子 | 滋・比叡山高教 | 永井　祥美 | 京･ﾄﾞﾘﾌﾞﾝｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 藤上　良英 | 滋・野洲西小教 | 永井　博 | 京・堀場製作所 | | |

| 第28回 | 1980年3月8日・9日<br>京都府 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 一般男子単 | 仲尾　信一 | 大・四条畷教 | 松口　金彦 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| | | 一般男子複 | 藤上　良信 | 滋・比叡山高教 | 西堀　武 | 大・近畿大 | | |
| | | | 西村　龍夫 | 滋・県教委 | 吉兼　保 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般女子単 | 東海林文子 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | 北田スミ子 | 大・四条畷学園 | | |
| | | 一般女子複 | 北田スミ子 | 大・四条畷学 | 平久　美子 | 大・四条畷短大 | | |
| | | | 冨田三千代 | 大・四条畷学 | 河村　茂美 | 大・四条畷短大 | | |
| | | 成年男子単 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | **豚座　一利** | **神戸ＹＭＣＡ** | | |
| | | 成年男子複 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | 高木　金次 | 京・京都機械 | | |
| | | | **豚座　一利** | **神戸ＹＭ** | 永井　博 | 京・堀場制作 | | |
| | | 壮年男子単 | **粟　　守** | **古河金属工業** | 川本　末夫 | 京・京大職員 | | |
| | | 壮年男子複 | 北野敬四郎 | 大・大仙西小教 | **佐々木繁夫** | **三菱重工神戸** | | |
| | | | 宝来　敏夫 | 大・教大附小教 | **松本　俊夫** | **三菱重工神戸** | | |
| | | 混合複 | 浅利きみこ | 奈・ｻﾝﾃﾞｰｽﾎﾟｰﾂ | 永井　祥美 | 京・ﾄﾞﾘﾌﾞﾝｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 浅利　久勝 | 奈・ｻﾝﾃﾞｰｽﾎﾟｰﾂ | 永井　博 | 京・堀場製作所 | | |
| 第29回 | 1981年3月14・15日<br>兵庫県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 宮崎　克己 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | 松口　金彦 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| | | 一般男子複 | 藤上　良信 | 滋・比叡山高教 | 西堀　武 | 大・近畿大 | | |
| | | | 西村　龍夫 | 滋・県教委 | 吉兼　保 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般女子単 | 原田　恵子 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | 西村三千代 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | | |
| | | 一般女子複 | 西村三千代 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | 葛西　明子 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | | |
| | | | 横山ナルミ | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | 礒野恵理子 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | | |
| | | 成年男子単 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | **森田　幸男** | **大日電線** | | |
| | | 成年男子複 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | **森田　幸男** | **大日電線** | | |
| | | | **豚座　一利** | **神戸ＹＭ** | **今井　則明** | **大日電線** | | |
| | | 壮年男子単 | 四方　光市 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | **粟　　守** | **古河金属** | | |
| | | 壮年男子複 | 品川　則之 | 大・十條製紙 | 本摩　恒利 | 大・塩野義 | | |
| | | | 姫野　欣也 | 松下中研 | 高谷　明 | 大・川重 | | |
| | | 混合複 | 石川　好子 | 大・北清水ｸ | 北原美恵子 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 宮本　永実 | 大・北清水ｸ | 北原　健二 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | | |
| 第30回 | 1982年3月13・14日<br>和歌山 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 西村　龍夫 | 滋・唐崎小教 | 宮崎　克己 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | | |
| | | 一般男子複 | 和田　泰寛 | 大・中央ﾎｰﾑ | 宮崎　克己 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | | |
| | | | 松口　金彦 | 大・中央ﾎｰﾑ | 森下　一夫 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | | |
| | | 一般女子単 | 国奥三千代 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | 松田太嘉子 | 大・四条畷学園 | | |
| | | 一般女子複 | 平久　美子 | 大・三洋電機 | 植田日出子 | 大・三洋電機 | | |
| | | | 河村　茂美 | 大・三洋電機 | 合川　裕子 | 大・三洋電機 | | |
| | | 30才男子単 | 藤原　健二 | 滋・打出中教 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | | |
| | | 30才男子複 | 藤原　健二 | 滋・打出中教 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | | |
| | | | 国門　学 | 滋・彦根西中教 | **豚座　一利** | **神戸ＹＭＣＡ** | | |
| | | 40才男子単 | **粟　　守** | **古河金属工業** | 四方　光市 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 40才男子複 | 廣瀬　隆一 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | 堤　博愛 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 岡上　充仁 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | 山川　弘志 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 混合複 | 西村美千代 | 滋・滋賀銀行 | 石川　好子 | 大・弥生ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 西堀　武 | 滋・県体協 | 宮本　永実 | 大・弥生ｸﾗﾌﾞ | | |
| 第31回 | 1983年3月12・13日<br>滋賀県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 北橋　進 | 滋・県立体 | 松口　金彦 | 大・中央ﾎｰﾑ | | |
| | | 一般男子複 | 和田　泰寛 | 大・中央ﾎｰﾑ | 宮崎　克己 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | | |
| | | | 松口　金彦 | 大・中央ﾎｰﾑ | 森下　一夫 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | | |
| | | 一般女子単 | 西村美千代 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | 冨田美千代 | 大・三洋電機 | | |
| | | 一般女子複 | 西村美千代 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | 植田日出子 | 大・三洋電機 | | |
| | | | 岩見　洋子 | 大･ｻﾝﾄﾘｰ | 合川　裕子 | 大・三洋電機 | | |
| | | 30才男子単 | 藤上　良啓 | 滋・比叡山高教 | **豚座　一利** | **風見鶏クラブ** | | |
| | | 30才男子複 | 藤上　良英 | 滋・祇王小 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | | |
| | | | 藤上　良信 | 滋・比叡山高教 | **豚座　一利** | **風見鶏クラブ** | | |
| | | 40才男子単 | **友金　利一** | **神鋼尼崎** | **粟　　守** | **古河金属** | | |
| | | 40才男子複 | **石原　道男** | **姫路クラブ** | **友金　利一** | **神鋼尼崎** | | |
| | | | **浜田　俊信** | **姫路クラブ** | **渡辺　博氏** | **神鋼尼崎** | | |
| | | 混合複 | **巽　　園代** | **住金尼崎** | 宮地　玉英 | 滋・自営 | | |
| | | | **平松　重吉** | **新日鐵広畑** | 藤上　良英 | 滋・祇王小 | | |

| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第32回 | 1984年3月10・11日 | | | | | | | |
| | 大阪府 | 一般男子単 | 森下　一夫 | 大･サントリー | 西村　金治 | 滋・草津教委 | | |
| | | 一般男子複 | 和田　泰寛 | 大・中央ﾎｰﾑ | 北橋　進 | 大・新堂中高 | | |
| | | | 松口　金彦 | 大・中央ﾎｰﾑ | 西村　金治 | 滋・草津教委 | | |
| | | 一般女子単 | 鴻原　春美 | 大・四条畷学園 | 長尾うみ子 | 奈・県教委 | | |
| | | 一般女子複 | 高峰　和子 | 大･サントリー | 西村美千代 | 大･サントリー | | |
| | | | 星　和枝 | 大･サントリー | 菊地　洋子 | 大･サントリー | | |
| | | 30才男子単 | 川村　桂司 | 和・住金 | 宇治　収 | 大・三洋電機 | | |
| | | 30才男子複 | 北原　健二 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | 前田　憲宏 | 京・ＹＭＣＡ | | |
| | | | 平松　重吉 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | 三矢　博司 | 京・桂ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 40才男子単 | 小島　伸治 | 京・ＹＭＣＡ | **友金　利一** | **神鋼尼崎** | | |
| | | 40才男子複 | **石原　道男** | **姫路クラブ** | **友金　利一** | **神鋼尼崎** | | |
| | | | **浜田　俊信** | **姫路クラブ** | **渡辺　博氏** | **神鋼尼崎** | | |
| | | 30才女子複 | 池田沙千子 | 大・桜ヶ丘ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 御前美智子 | 大・桜ヶ丘ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 40才男子単 | 小島　伸治 | 京・ＹＭＣＡ | **友金　利一** | **神鋼尼崎** | | |
| | | 40才男子複 | **石原　道男** | **姫路クラブ** | **友金　利一** | **神鋼尼崎** | | |
| | | 40才女子複 | **浜田　俊信** | **姫路クラブ** | **渡辺　博氏** | **神鋼尼崎** | | |
| | | | 村井　広美 | 大・東大阪MBC | | | | |
| | | 混合複 | 金谷　節子 | 大・桜ヶ丘ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 菊地　洋子 | 大･サントリー | 永井　祥美 | 京・桂ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 竹端　英夫 | 大・近畿大 | 高木　謙一 | 京・乙訓ｸﾗﾌﾞ | | |
| 第33回 | 1985年3月16・17日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 京都府 | 一般男子単 | 森下　一夫 | 大･サントリー | 江藤　裕樹 | 滋・比叡山高 | | |
| | | 一般男子複 | 冨田　昭夫 | 大・近畿電電 | 猪多　博之 | 大・ヨネックス | | |
| | | | 近藤　雅明 | 大・近畿電電 | 村尾　勉 | 大・ヨネックス | | |
| | | 一般女子単 | 鴻原　春美 | 大・四条畷短大 | 平山美恵子 | 大・三洋電機 | | |
| | | 一般女子複 | 鴻原　春美 | 大・四条畷短大 | 北尾　典子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 新木　貴子 | 大・四条畷短大 | 土庵喜代子 | 奈・西華ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才男子単 | 高藤　哲岳 | 京・松風 | 田中　博正 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才男子複 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | 川村　桂司 | 和・住金 | | |
| | | | **平松　重吉** | **新日鐵広畑** | 田村　昭男 | 和・住金化工 | | |
| | | 30才女子複 | 福本　房子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 大門与史子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 40才男子単 | **平野　一郎** | **垂水クラブ** | 三坂　光弘 | 大・吹田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 40才男子複 | 中川　文雄 | 滋・長浜ｸﾗﾌﾞ | **石原　道男** | **姫路クラブ** | | |
| | | | 藤上　良英 | 滋・米原小教 | **浜田　俊信** | **姫路クラブ** | | |
| | | 40才女子複 | 北尾　典子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 土庵喜代子 | 奈・西華ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 混合複 | **頼　真弓** | **園学クラブ** | 土庵喜代子 | 奈・西華ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | **高瀬　和弘** | **園学クラブ** | 吉岡　伸浩 | 京・正強高教 | | |
| 第34回 | 1985年10月5・6日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 兵庫県 | 一般男子単 | 江藤　裕樹 | 大・近畿大 | 西村　金治 | 滋・草津教委 | | |
| | | 一般男子複 | 奥野　勉 | 大・近畿大 | 杉本　吉男 | 大・近畿大 | | |
| | | | 菊地　雄二 | 大・近畿大 | 江藤　裕樹 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般女子単 | 鴻原　春美 | 大・四条畷短大 | 平山美恵子 | 大・三洋電機 | | |
| | | 一般女子複 | 北田スミ子 | 大・三洋電機 | 河村　茂美 | 大・三洋電機 | | |
| | | | 鴻原春美 | 大・四条畷短大 | 清水　尚美 | 大・三洋電機 | | |
| | | 30才男子単 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | 田中　博正 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才男子複 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | **高原　信幸** | **神戸市役所** | | |
| | | | **平松　重吉** | **新日鐵広畑** | **阿房日光男** | **神戸市役所** | | |
| | | 30才女子複 | **工藤　順子** | **西宮クラブ** | | | | |
| | | | **阪口ひろ美** | **西宮クラブ** | | | | |
| | | 40才男子単 | **平野　一郎** | **垂水クラブ** | 三坂　光弘 | 大・吹田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 40才男子複 | 三坂　光弘 | 大・吹田ｸﾗﾌﾞ | **石原　道男** | **姫路クラブ** | | |
| | | | 廣瀬　隆一 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | **浜田　俊信** | **姫路クラブ** | | |
| | | 40才女子複 | 北尾　典子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 土庵喜代子 | 奈・西華ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 50才男子単 | 片山　修治 | 大・近畿電電 | 高谷　明 | 大・川重 | | |
| | | 50才男子複 | 高谷　明 | 大・川重 | **久保　茂美** | **姫路クラブ** | | |
| | | | 片山　修治 | 大・近畿電電 | **田中　五夫** | **姫路クラブ** | | |
| | | 混合複 | **頼　真弓** | **園田学クラブ** | 中井　幸恵 | 滋・東レ滋賀 | | |
| | | | **高瀬　和弘** | **園田学クラブ** | 竹端　英夫 | 滋・大津市役所 | | |

| 第35回 | 1986年10月4・5日<br>奈良県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 一般男子単 | 杉本　吉男 | 大・近畿大 | 貴田　昌史 | 大・フジチュー | | |
| | | 一般男子複 | 冨田昭夫 | 大・近畿電電 | 児島　智 | 和・県教委 | | |
| | | | 近藤　雅明 | 大・近畿電電 | 佐々木朝幸 | 和・県教委 | | |
| | | 一般女子単 | 原田真理恵 | 大･サントリー | 谷池　春子 | 大･サントリー | | |
| | | 一般女子複 | 新木　貴子 | 大・四条畷短大 | 南里　高子 | 大・四条畷学園 | | |
| | | | 今村　薫 | 大・四条畷短大 | 南里　泰子 | 大・四条畷学園 | | |
| | | 30才男子単 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | 田中　博正 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才男子複 | 山口　博 | 大・中央ﾎｰﾑ | 松村　博之 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 斉藤　敏行 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | 田中　博正 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才女子複 | 福本　房子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 大門与史子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 40才男子単 | 藤上　良英 | 滋・篠原小教 | **友金　利一** | **神鋼尼崎** | | |
| | | 40才男子複 | 小島　伸治 | 京・YMCA | 北村　仲 | 京・市消防局 | | |
| | | | 福井　達雄 | 京・三菱自工 | 瀬野　俊策 | 京・海自 | | |
| | | 40才女子複 | 北尾　典子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 土庵喜代子 | 奈・西華ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 50才男子単 | 高谷　明 | 大・川重 | 安沢　良夫 | 滋･たちばなｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 50才男子複 | 高谷　明 | 大・川重 | 宮脇　正晴 | 大・教職員 | | |
| | | | 片山　修治 | 大・NTT 大阪 | 藤本　隆寛 | 大・教職員 | | |
| | | 混合複 | 清水　尚美 | 大・三洋電機 | 谷池　春子 | 大･サントリー | | |
| | | | 武野　忠 | 大･NTT 関西 | 和田　泰寛 | 大・永西 | | |
| 第36回 | 1987年10月10・11日<br>和歌山県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 早戸　敬雄 | 大・近畿大 | 谷田　尚嗣 | 大・此花学高 | | |
| | | 一般男子複 | 辻田　泰昌 | 大・NTT 関西 | 山本　裕幸 | 京・田辺高教 | | |
| | | | 谷田　尚嗣 | 大・此花学高 | 村尾　勉 | 京・同女大教 | | |
| | | 一般女子単 | 新木　貴子 | 大・三洋電機 | 鴻原　春美 | 大・三洋電機 | | |
| | | 一般女子複 | 鴻原　春美 | 大・三洋電機 | 谷池　春子 | 大･サントリー | | |
| | | | 新木　貴子 | 大・三洋電機 | 広田　時子 | 大･サントリー | | |
| | | 30才男子単 | 山口　博 | 大・中央ﾎｰﾑ | 田中　博正 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才男子複 | 山口　博 | 大・中央ﾎｰﾑ | 松重　恵三 | 大・NTT 大阪 | | |
| | | | 斉藤　敏行 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | 宮本　宏和 | 大・NTT 大阪 | | |
| | | 30才女子複 | 福本　房子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 大門与史子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 40才男子単 | **山路栄三郎** | **神戸ＹＭＣＡ** | **中川　友三** | **川崎重工播州** | | |
| | | 40才男子複 | 冨田　健一 | 滋・日本 IBM | 小島　伸治 | 京・YMCA | | |
| | | | 藤上　良英 | 大・北野小教 | 福井　達雄 | 京・三菱自工 | | |
| | | 40才女子複 | 北尾　典子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 土庵喜代子 | 奈・西華ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 50才男子単 | **佐々木繁夫** | **三菱重工神戸** | 姫野　欣也 | 大・松下中研 | | |
| | | 50才男子複 | 品川　則之 | 大・十條製紙 | 高谷　明 | 大・川重 | | |
| | | | 姫野　欣也 | 大・松下中研 | 片山　修治 | 大・NTT 大阪 | | |
| | | 混合複 | 谷池　春子 | 大･サントリー | 清水　尚美 | 大・三洋電機 | | |
| | | | 辻田　泰昌 | 大・NTT 関西 | 武野　忠 | 大･NTT 関西 | | |
| 第37回 | 1988年10月1・2日<br>滋賀県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 辻田　泰昌 | 大・NTT 関西 | 鈴木草麻生 | 京・同大 | | |
| | | 一般男子複 | 山本　裕幸 | 京・田辺高教 | 早戸　敬雄 | 大・近畿大 | | |
| | | | 村尾　勉 | 京・同女大教 | 稲村　高志 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般女子単 | 岩田　良子 | 大・四条畷学 | 田代美智世 | 大・三洋電機 | | |
| | | 一般女子複 | 南里　高子 | 大・四条畷学 | 秋元美佐緒 | 大・三洋電機 | | |
| | | | 南里　泰子 | 大・四条畷学 | 北浦　道代 | 大・三洋電機 | | |
| | | 30才男子単 | 山口　博 | 大・中央ﾎｰﾑ | **藤原　章訓** | **姫路クラブ** | | |
| | | 30才男子複 | 山口　博 | 大・中央ﾎｰﾑ | 川前　明裕 | 大・ﾌｪﾆｯｸｽ | | |
| | | | 斉藤　敏行 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | 三坪　吉幸 | 大・生野ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才女子複 | 廣瀬　園子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 大屋　政子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 40才男子単 | 藤原　健二 | 滋・皇子山中教 | **山路栄三郎** | **神戸ＹＭＣＡ** | | |
| | | 40才男子複 | 藤原　健二 | 滋・皇子山中教 | **豚座　一利** | **ウイングス** | | |
| | | | 国門　学 | 滋・滋大教専 | **中村　邦宏** | **三菱電線** | | |
| | | 40才女子複 | 原田ヒロ子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 中井　芳子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 50才男子単 | **佐々木繁夫** | **三菱重工神戸** | 姫野　欣也 | 大・松下中研 | | |
| | | 50才男子複 | 高谷　明 | 大・川重 | 品川　則之 | 大・十條製紙 | | |
| | | | 片山　修治 | 大・NTT 大阪 | 姫野　欣也 | 大・松下中研 | | |
| | | 混合複 | 今村　薫 | 大・三洋電機 | 金井　和恵 | 大･サントリー | | |
| | | | 村山　友二 | 大・NTT 関西 | 早水　栄次 | 大・大阪ガス | | |

| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第38回 | 1989年10月6・7日 | 一般男子単 | 辻田　泰昌 | 大・NTT 関西 | 早戸　敬雄 | 大・近畿大 | | |
| | 大阪府 | 一般男子複 | 山本　裕幸 | 京・田辺高教 | 早戸　敬雄 | 大・近畿大 | | |
| | | | 村尾　勉 | 京・同女大教 | 稲村　高志 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般女子単 | 利川　貴子 | 大・四条畷短大 | **鵜木千加子** | **神戸外大教** | | |
| | | 一般女子複 | 岩田　良子 | 大・四条畷短大 | 秋元美佐緒 | 大・三洋電機 | | |
| | | | 永井妃佐子 | 大・四条畷学 | 北浦　道代 | 大・三洋電機 | | |
| | | 30才男子単 | 山口　博 | 大・中央ﾎｰﾑ | 田中　博正 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才男子複 | 川前　明裕 | 大・ﾌｪﾆｯｸｽ | 小国　俊之 | 京・長岡ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 三坪　吉幸 | 大・生野ｸﾗﾌﾞ | 川口　俊夫 | 京・乙訓ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才女子複 | 飯山シヅエ | 大・ﾌﾚﾝﾄﾞﾘｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 森元　恵子 | 大・東大阪ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 40才男子単 | 藤原　健二 | 滋・皇子山中教 | 和田　泰寛 | 大・TBC | | |
| | | 40才男子複 | 小島　伸治 | 京・YMCA | 藤原　健二 | 滋・皇子山中教 | | |
| | | | 桜井　誠 | 京・YMCA | 国門　学 | 滋・彦根南中教 | | |
| | | 40才女子複 | 前田　昌子 | 滋・湘南ﾚﾃﾞｨｰｽ | | | | |
| | | | 藤田　敏子 | 滋・湘南ﾚﾃﾞｨｰｽ | | | | |
| | | 50才男子単 | 高谷　明 | 大・川重 | 安沢　良夫 | 滋・自営 | | |
| | | 50才男子複 | 高谷　明 | 大・川重 | 西谷　一郎 | 大・豊中ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 片山　修治 | 大・NTT 大阪 | 山岸　二郎 | 大・大浜ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 混合複 | 西村美千代 | 大・サントリー | 池田　芳恵 | 滋・東レ滋賀 | | |
| | | | 山本　裕幸 | 教・田辺高教 | 北橋　進 | 滋・北大津高 | | |
| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| 第39回 | 1990年10月6・7日 | 一般男子単 | 鈴木草麻生 | 京・同大 | 植村　昭彦 | 京・同大 | | |
| | 京都府 | 一般男子複 | 山本　裕幸 | 京・田辺高教 | 佐々木朝之 | 和・県教委 | | |
| | | | 村尾　勉 | 京・同女大教 | 児嶋　智 | 和・県教委 | | |
| | | 一般女子単 | 岩田　良子 | 大・四条畷学 | **鵜木千加子** | **神戸外大教** | | |
| | | 一般女子複 | 南里　高子 | 大・三洋電機 | 谷池　春子 | 大・サントリー | | |
| | | | 南里　泰子 | 大・三洋電機 | 磯崎　照江 | 大・サントリー | | |
| | | 30才男子単 | 山口　博 | 大・中央ﾎｰﾑ | 高安　博正 | 京・乙訓ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才男子複 | 山本　秀樹 | 京・B･Way ｸﾗﾌﾞ | 小国　俊之 | 京・長岡ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 近藤　修弘 | 京・B･Way ｸﾗﾌﾞ | 川口　俊夫 | 京・乙訓ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才女子複 | 小国　久美 | 京・長岡京ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 永井　祥美 | 京・桂ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 40才男子単 | 藤原　健二 | 滋・皇子山中教 | **平野　一郎** | **垂水クラブ** | | |
| | | 40才男子複 | 藤原　健二 | 滋・皇子山中教 | 河村　弘次 | 京・乙訓ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 藤上　良英 | 滋・比叡山高教 | 高木　謙一 | 京・乙訓ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 40才女子複 | **宿里　和江** | **西宮ｸﾗﾌﾞ** | | | | |
| | | | **木田美智子** | **西宮ｸﾗﾌﾞ** | | | | |
| | | 50才男子単 | **橋詰　幸雄** | **垂水クラブ** | 堤　博愛 | 大・喜多清水ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 50才男子複 | 岸本　晃一 | 京・桂ｸﾗﾌﾞ | **橋詰　幸雄** | **垂水クラブ** | | |
| | | | 楳木　順雄 | 京・桂ｸﾗﾌﾞ | **佐々木繁夫** | **三菱重工神戸** | | |
| | | 混合複 | 利川　貴子 | 大・三洋電機 | 西村美千代 | 京・B･Way ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 喜多　努 | 大・三洋電機 | 山本　裕幸 | 京・田辺高教 | | |
| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| 第40回 | 1991年9月28・29日 | 一般男子単 | 植村　昭彦 | 京・同大 | 鈴木草麻生 | 京・同大 | | |
| | 兵庫県 | 一般男子複 | 辻田　泰昌 | 大・NTT 関西 | 山本　裕幸 | 京・田辺高教 | | |
| | | | 奥野　勉 | 大・NTT 関西 | 村尾　勉 | 京・同女大教 | | |
| | | 一般女子単 | 北浦　道代 | 大・三洋電機 | 秋元美佐緒 | 大・三洋電機 | | |
| | | 一般女子複 | 秋元美佐緒 | 大・三洋電機 | 田代美智世 | 大・三洋電機 | | |
| | | | 北浦　道代 | 大・三洋電機 | 三ツ川　貴子 | 大・三洋電機 | | |
| | | 30才男子単 | 嘉生　寛 | 京・郡山中教 | 川口　俊夫 | 京・乙訓ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才男子複 | 嘉生　寛 | 奈・郡山中教 | 山本　秀樹 | 京・B･Way ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 貴田　昌史 | 奈・天理ｸﾗﾌﾞ | 近藤　修弘 | 京・B･Way ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才女子複 | 前田　昌子 | 滋・ﾌﾞﾙｰﾚｰｸ | | | | |
| | | | 桑野　弥生 | 滋・ﾌﾞﾙｰﾚｰｸ | | | | |
| | | 40才男子単 | 藤原　健二 | 滋・皇子山中教 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | | |
| | | 40才男子複 | 藤原　健二 | 滋・皇子山中教 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | | |
| | | | 藤上　良英 | 滋・野洲町教委 | **豚座　一利** | **ウイングス** | | |
| | | 40才女子複 | **岸　世紀子** | **宝塚ｸﾗﾌﾞ** | | | | |
| | | | **山下　佳子** | **宝塚ｸﾗﾌﾞ** | | | | |
| | | 50才男子単 | 四方　光市 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | 岡上　充仁 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 50才男子複 | 本摩　恒利 | 大・塩野義製薬 | 中西　久昌 | 三木とんぼ | | |
| | | | 姫野　欣也 | 大・松下中研 | 梅田　昌蔵 | 垂水クラブ | | |
| | | 混合複 | 河村　茂美 | 大・なかよしクラブ | 北川恵美子 | 京・安祥寺中教 | | |
| | | | 弓削　義雄 | 大・なかよしクラブ | 村尾　勉 | 同女大教 | | |

| 第41回 | 1992年10月24・25日<br>奈良県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 一般男子単 | 大谷　誠二 | 大・NTT 関西 | 常山　兼二 | 大・松下電器 | | |
| | | 一般男子複 | 今東　健 | 大・NTT 関西 | 常山　兼二 | 大・松下電器 | | |
| | | | 植村　昭彦 | 大・NTT 関西 | 三村　幸司 | 大・松下電器 | | |
| | | 一般女子単 | 太田　貴子 | 大・四天王寺高 | 利川　貴子 | 大・三洋電機 | | |
| | | 一般女子複 | 富田　美保 | 大・三洋電機 | **井上　香** | **三菱電機** | | |
| | | | 田中佐妃子 | 大・三洋電機 | **鬼塚　知美** | **三菱電機** | | |
| | | 30才男子単 | 中角　好男 | 大・松下電器 | 嘉生　寛 | 奈・郡山中教 | | |
| | | 30才男子複 | 川前　明裕 | 大・フェニックス | 嘉生　寛 | 奈・郡山中教 | | |
| | | | 井谷　隆夫 | 大・フェニックス | 貴田　昌史 | 奈・天理ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才女子複 | 板谷　悦代 | 奈・西華ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 児玉　幸代 | 奈・西華ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 40才男子単 | 高木　兼一 | 京・乙訓ｸﾗﾌﾞ | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | | |
| | | 40才男子複 | 藤原　健二 | 滋・県教委 | 河村　弘次 | 京・乙訓ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 藤上　良英 | 滋・治田小教 | 高木　謙一 | 京・乙訓ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 40才女子複 | 廣瀬　園子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 木田美智子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 50才男子単 | **中川　友三** | **川崎重工播州** | 中川　文雄 | 滋・長浜ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 50才男子複 | 岡上　充仁 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | 本摩　恒利 | 大・塩野義製薬 | | |
| | | | 堤　博愛 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | 姫野　欣也 | 大・松下中研 | | |
| | | 混合複 | 太田　貴子 | 大・四天王寺高 | 足達　和泉 | 大・三洋電機 | | |
| | | | 谷田　尚嗣 | 大・此花学教 | 奥野　勉 | 大・NTT 関西 | | |
| 第42回 | 1993年10月9・10日<br>和歌山県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 岸田　明宏 | 大・近畿大 | 谷内　貴昭 | 京・仏教大 | | |
| | | 一般男子複 | 大山　宏司 | 大・近畿大 | 早水　栄治 | 大・大阪ガス | | |
| | | | 岸田　明宏 | 大・近畿大 | 村松　博 | 大・ゴーセン | | |
| | | 一般女子単 | 太田　貴子 | 大・サントリー | 本田　望 | 大・サントリー | | |
| | | 一般女子複 | 宮村亜貴子 | 大・サントリー | 山田　裕美 | 大・三洋電機 | | |
| | | | 太田　貴子 | 大・サントリー | 村上　直美 | 大・三洋電機 | | |
| | | 30才男子単 | 嘉生　寛 | 奈・郡山中教 | **片岡　正之** | **新日鐵化学** | | |
| | | 30才男子複 | **片岡　正之** | **新日鐵化学** | 野生　計 | 和・勝浦ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | **平　昌一** | **新明和宝塚** | 中前　昌幸 | 和・貴志川ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 30才女子複 | 弓矢美紀子 | 大・泉ヶ丘ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 西林　知子 | 大・泉ヶ丘ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 40才男子単 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | 東　寿一 | 大・みどりBC | | |
| | | 40才男子複 | 藤原　健二 | 滋・県教委 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | | |
| | | | 藤上　良英 | 滋・治田小教 | **豚座　一利** | **ウイングス** | | |
| | | 40才女子複 | 廣瀬　園子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 木田美智子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 50才男子単 | **友金　利一** | **神鋼神戸** | **中川　友三** | **川崎重工播州** | | |
| | | 50才男子複 | 片岡　昭勝 | 大・池田ｸﾗﾌﾞ | 岡上　充仁 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 高田　克己 | 大・箕面ｸﾗﾌﾞ | 堤　博愛 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 混合複 | 鬼池めぐみ | 大・四天王寺高 | 出石美紀子 | 大・ILLC | | |
| | | | 谷田　尚嗣 | 大・此花学教 | 宮本芙士夫 | 大・弥生ｸﾗﾌﾞ | | |
| 第43回 | 1994年10月8・9日<br>滋賀県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 片岡詔一郎 | 大・近畿大 | 植村　昭彦 | 大・NTT 関西 | | |
| | | 一般男子複 | 大山　宏司 | 大・近畿大 | 鈴木草麻生 | 大・NTT 関西 | | |
| | | | 岸田　明宏 | 大・近畿大 | 村山　友二 | 大・NTT 関西 | | |
| | | 一般女子単 | 山田　裕美 | 大・三洋電機 | 鬼池めぐみ | 大・四天王寺高 | | |
| | | 一般女子複 | 田中佐妃子 | 大・三洋電機 | **鬼塚　知美** | **三菱電機** | | |
| | | | 村上　直美 | 大・三洋電機 | **森川　和枝** | **三菱電機** | | |
| | | 30才男子単 | 小田　隆司 | 滋・膳所高教 | 三坪　吉幸 | 大・平野中教 | | |
| | | 30才男子複 | 川口　敏夫 | 京・東洋電波 | 西　浩司 | 和・教職員 | | |
| | | | 近藤　修弘 | 京・B・WAYｸﾗﾌﾞ | 児嶋　智 | 和・教職員 | | |
| | | 30才女子複 | 西村美千代 | 滋・ﾌﾞﾙｰﾚｲｸ | | | | |
| | | | 前田　昌子 | 滋・ﾌﾞﾙｰﾚｲｸ | | | | |
| | | 40才男子単 | 藤原　健二 | 滋・県教委 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | | |
| | | 40才男子複 | 中村　一弘 | 和・東燃 | 藤原　健二 | 滋・県教委 | | |
| | | | 田村　昭男 | 和・JAPAN | 藤上　良英 | 滋・治田小教 | | |
| | | 40才女子複 | 廣瀬　園子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | | 木田美智子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | | | |
| | | 50才男子単 | **友金　利一** | **神鋼神戸** | 西野　幸雄 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 50才男子複 | 岡上　充仁 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | **宝来　明正** | **神鋼ﾊﾟﾝﾃｯｸ** | | |
| | | | 杉谷　義明 | 大・北清水ｸﾗﾌﾞ | **橋詰　幸雄** | **垂水ｸﾗﾌﾞ** | | |
| | | 混合複 | 冨田　美保 | 大・三洋電機 | 小椋左恵子 | 奈・ゴーセン | | |
| | | | 早戸　敬雄 | 大・NTT 関西 | 貴田　昌史 | 奈・天理ｸﾗﾌﾞ | | |

| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第44回 | 1995年10月7・8日 | 一般男子単 | 植村　昭彦 | 大・NTT 関西 | 片岡詔一郎 | 大・近畿大 | | |
| | 大阪府 | 一般男子複 | 平野　耕司 | 京・井筒薬品 | 早水　栄治 | 大・大阪ガス | | |
| | | | 藤川　雅章 | 京・井筒薬品 | 村松　博 | 大・ゴーセン | | |
| | | 一般女子単 | 伊藤　真弓 | 大・コスモ石油 | 市橋　理恵 | 大・四条畷学園 | | |
| | | 一般女子複 | **鬼塚　知美** | **三菱電機** | **鬼束　明美** | **三菱電機** | | |
| | | | **武富いず美** | **三菱電機** | **森川　和枝** | **三菱電機** | | |
| | | 30才男子単 | 太田智一郎 | 京・松下電子部品 | 木村　孝 | 京・ワンダークラブ | | |
| | | 30才男子複 | 川前　明裕 | 大・フェニックス | 貴田　昌史 | 奈・天理クラブ | | |
| | | | 田中　一寛 | 大・フェニックス | 吉川　芳郎 | 奈・天理クラブ | | |
| | | 30才女子複 | 松井　明子 | 大・清水クラブ | | | | |
| | | | 福田　恵理 | 大・清水クラブ | | | | |
| | | 40才男子単 | 川口　敏夫 | 京・東洋電波Ｆ | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | | |
| | | 40才男子複 | 松見　恒司 | 京・舞鶴クラブ | 中村　一弘 | 和・東燃 | | |
| | | | 足立　靖治 | 京・舞鶴クラブ | 田村　昭男 | 和・貴志川クラブ | | |
| | | 40才女子複 | 廣瀬　園子 | 大・清水クラブ | | | | |
| | | | 木田美智子 | 大・清水クラブ | | | | |
| | | 50才男子単 | **平野　一郎** | **垂水クラブ** | **中川　友三** | **川崎重工播州** | | |
| | | 50才男子複 | **友金　利一** | **神鋼神戸** | 岡上　充仁 | 大・北清水クラブ | | |
| | | | **田中　至** | **神鋼神戸** | 杉谷　義明 | 大・北清水クラブ | | |
| | | 50才女子複 | 兼田　公子 | 大・清水クラブ | 田中美千代 | 大・神津クラブ | | |
| | | | 糀　光子 | 大・高嶺クラブ | 山本佐枝子 | 大・神津クラブ | | |
| | | 混合複 | 小椋左恵子 | 奈・ゴーセン | 嶋田有希子 | 京・西華南中教 | | |
| | | | 貴田　昌史 | 奈・天理クラブ | 杉本　吉男 | B･WAY クラブ | | |
| 第45回 | 1996年9月28・29日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 京都府 | 一般男子単 | 渡辺　哲義 | 大・NTT 関西 | 大谷　誠二 | 大・NTT 関西 | | |
| | | 一般男子複 | 村山　友二 | 大・NTT 関西 | 早水　栄治 | 大・大阪ガス | | |
| | | | 平井　達也 | 大・NTT 関西 | 村松　博 | 大・ゴーセン | | |
| | | 一般女子単 | 葛野　智子 | 大･サントリー | 太田　久美 | 大・三洋電機 | | |
| | | 一般女子複 | 葛野　智子 | 大･サントリー | **森川　和枝** | **三菱電機** | | |
| | | | 中山真理子 | 大･サントリー | **内田　裕子** | **三菱電機** | | |
| | | 30才男子単 | 木村　孝 | 京・ワンダークラブ | 乳井　重雄 | 和・SBC | | |
| | | 30才男子複 | 太田智一郎 | 京・松下電子部品 | 西　浩司 | 和・教職員 | | |
| | | | 佐々木正司 | 京・三菱自工 | 児嶋　智 | 和・教職員 | | |
| | | 30才女子複 | 西村美千代 | 滋・ブルーレイク | | | | |
| | | | 勝山　直子 | 滋・ブルーレイク | | | | |
| | | 40才男子単 | 川口　敏夫 | 京・東洋電波Ｆ | 幡野　幸夫 | 大・飛翔会 | | |
| | | 40才男子複 | 菅原　弘貴 | 大・中央ホーム | 喜多　広幸 | 大・飛翔会 | | |
| | | | 松口金彦 | 大・中央ホーム | 幡野　幸夫 | 大・飛翔会 | | |
| | | 40才女子複 | 廣瀬　園子 | 大・清水クラブ | | | | |
| | | | 木田美智子 | 大・清水クラブ | | | | |
| | | 50才男子単 | **平野　一郎** | **垂水クラブ** | **宝来　明正** | **神鋼パンテック** | | |
| | | 50才男子複 | **友金　利一** | **神鋼神戸** | 岡上　充仁 | 大・北清水クラブ | | |
| | | | **田中　至** | **神鋼神戸** | 杉谷　義明 | 大・北清水クラブ | | |
| | | 50才女子複 | 中井　芳子 | 大・清水クラブ | **藤本　恵子** | **クレッシェンド** | | |
| | | | 兼田　公子 | 大・清水クラブ | **神谷　晴美** | **北神クラブ** | | |
| | | 混合複 | 貴田　泉 | 大・三洋電機 | 川口　桐香 | 大・三洋電機 | | |
| | | | 平井　達也 | 大・NTT 関西 | 早戸　敬雄 | 大・NTT 関西 | | |
| 第46回 | 1997年9月27・28日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 兵庫県 | 一般男子単 | 永谷　和也 | 大・学芸高 | 渡辺　哲義 | 大・NTT 関西 | | |
| | | 一般男子複 | 渡辺　哲義 | 大・NTT 関西 | 平野　耕司 | 京・井筒薬品 | | |
| | | | 川口　馨士 | 大・NTT 関西 | 藤川　雅章 | 京・翔英高教 | | |
| | | 一般女子単 | 安城　美華 | 大・四天王寺高 | 渡辺未奈子 | 奈・天理大 | | |
| | | 一般女子複 | 壇原　有理 | 奈・天理大 | 芳村真梨子 | 大・コスモ石油 | | |
| | | | 渡辺未奈子 | 奈・天理大 | 辻　亜希子 | 大・コスモ石油 | | |
| | | 30才男子単 | 谷田　尚嗣 | 大・此花学教 | 長谷　浩道 | 大･松下電子部品 | | |
| | | 30才男子複 | 川前　明裕 | 大・フェニックス | 佐々木正司 | 京・三菱自工 | | |
| | | | 田中　一寛 | 大・フェニックス | 杉本　吉男 | 京･B･WAY クラブ | | |
| | | 30才女子複 | 松本　美和 | 大・東大阪 MBC | | | | |
| | | | 武田由美子 | 大・東大阪 MBC | | | | |
| | | 40才男子単 | 川口　敏夫 | 京・東洋電波Ｆ | 幡野　幸夫 | 大・飛翔会 | | |
| | | 40才男子複 | 菅原　弘貴 | 大・中央ホーム | 喜多　広幸 | 大・飛翔会 | | |
| | | | 松口金彦 | 大・中央ホーム | 幡野　幸夫 | 大・飛翔会 | | |
| | | 40才女子複 | 廣瀬　園子 | 大・清水クラブ | | | | |
| | | | 木田美智子 | 大・清水クラブ | | | | |
| | | 50才男子単 | **山路栄三郎** | **ボラーノ** | **豚座　一利** | **むささび会** | | |
| | | 50才男子複 | 井田　吉昭 | 奈・七一会 | **友金　利一** | **神鋼神戸** | | |
| | | | 東田　和弘 | 奈・ならクラブ | **田中　至** | **神鋼神戸** | | |
| | | 50才女子複 | 北岡　洋子 | 奈・西華クラブ | **苫井　尚子** | **バンビクラブ** | | |
| | | | 土庵　清子 | 奈・西華クラブ | **神谷　晴美** | **北神クラブ** | | |
| | | 混合複 | 小椋左恵子 | 奈・ゴーセン | **白井　洋子** | **武庫 BC** | | |
| | | | 貴田　昌史 | 奈・天理クラブ | **矢野　辰幸** | **新明和エンジニア** | | |

| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第47回 | 1998年9月19・20日 | 一般男子単 | 橋本　俊信 | 大・NTT 関西 | 福井　剛士 | 大・近畿大 | | |
| | 奈良県 | 一般男子複 | 草ノ瀬公一郎 | 大・近畿大 | 河村　昌明 | 大・近畿大 | | |
| | | | 平野　耕作 | 大・近畿大 | 木谷　修 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般女子単 | 関本　祥子 | 大・三洋電機 | 市橋　美紀 | 奈・フジチュー | | |
| | | 一般女子複 | 森　かおり | 大・三洋電機 | 勝山　直子 | 滋・ブルーレイク | | |
| | | | 安城　美華 | 大・三洋電機 | 西村美千代 | 滋・ブルーレイク | | |
| | | 30才男子単 | 木村　孝 | 京・ワンダークラブ | 今東　健 | 大・NTT 大阪 | | |
| | | 30才男子複 | 児嶋　智 | 和・教職員 | 楠本　直樹 | 大・三国クラブ | | |
| | | | 北川　康 | 和・星林クラブ | 香西　修 | 大・SOB | | |
| | | 30才女子複 | 平井千嘉子 | 大・Ｙクラブ | | | | |
| | | | 山下恵美子 | 大・和光クラブ | | | | |
| | | 40才男子単 | 中角　好男 | 大・松下電器 | 幡野　幸夫 | 大・飛翔会 | | |
| | | 40才男子複 | 菅原　弘貴 | 大・中央ホーム | 喜多　広幸 | 大・飛翔会 | | |
| | | | 松口金彦 | 大・中央ホーム | 幡野　幸夫 | 大・飛翔会 | | |
| | | 40才女子複 | 川前　了子 | 奈・西華クラブ | | | | |
| | | | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | | | | |
| | | 50才男子単 | **平野　一郎** | **垂水クラブ** | 仲田　康英 | 大・松下電子 | | |
| | | 50才男子複 | 松浪　新治 | 大・SBC | 平井　隆夫 | 京・シャトルファイブ | | |
| | | | 藤林　正 | 大・SBC | 木村　健治 | 京・シャトルファイブ | | |
| | | 50才女子複 | 北岡　洋子 | 奈・西華クラブ | **苫井　尚子** | **バンビクラブ** | | |
| | | | 土庵　清子 | 奈・西華クラブ | **神谷　晴美** | **北神クラブ** | | |
| | | 混合複 | 鬼池めぐみ | 大・三洋電機 | 西村美千代 | 滋・ブルーレイク | | |
| | | | 植村　昭彦 | 大・NTT 関西 | 白子　総 | 滋・トヨタカローラ滋賀 | | |
| 第48回 | 1999年9月18・19日 | 一般男子単 | 石川　澄 | 大・近畿大 | 福井　剛士 | 大・近畿大 | 第３位 | |
| | 和歌山県 | 一般男子複 | 常山　兼二 | 大・松下電器 | 久保　直輝 | 大・近畿大 | | |
| | | | 藤原　瑛佳 | 大・中央ホーム | 三好陽一郎 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般女子単 | 上田　絵美 | 京・立命館大 | 関本　祥子 | 大・三洋電機 | | |
| | | 一般女子複 | **内田　裕子** | **三菱電機** | 下野　鈴香 | 大・四天王寺高 | | |
| | | | **藤井二美可** | **三菱電機** | 小椋久美子 | 大・四天王寺高 | | |
| | | 30才男子単 | 木村　孝 | 京・ワンダークラブ | 今東　健 | 大・NTT 大阪 | | |
| | | 30才男子複 | 川前　明裕 | 大・フェニックス | 佐々木正司 | 京・三菱自工 | | |
| | | | 田中　一寛 | 大・フェニックス | 杉本　吉男 | 京・B・WAYクラブ | | |
| | | 30才女子複 | 川口　紀子 | 奈・沙羅クラブ | | | | |
| | | | 板谷　悦子 | 奈・沙羅クラブ | | | | |
| | | 40才男子単 | 中角　好男 | 大・松下電器 | 幡野　幸夫 | 大・飛翔会 | | |
| | | 40才男子複 | 川口　敏夫 | 京・東洋電波Ｆ | 菅原　弘貴 | 大・中央ホーム | | |
| | | | 近藤　修弘 | 京・B・WAYクラブ | 松口金彦 | 大・中央ホーム | | |
| | | 40才女子複 | 川前　了子 | 奈・西華クラブ | | | | |
| | | | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | | | | |
| | | 50才男子単 | **山路栄三郎** | **ボラーノ** | 仲田　康英 | 大・松下電子 | | |
| | | 50才男子複 | 江崎　孝一 | 大・TWB | 松浪　新治 | 大・SBC | | |
| | | | 北出　隆 | 大・Ｙクラブ | 藤林　正 | 大・SBC | | |
| | | 50才女子複 | **苫井　尚子** | **バンビクラブ** | 木田美智子 | 大・清水クラブ | | |
| | | | **神谷　晴美** | **北神クラブ** | 堂尾佐千子 | 大・桜ヶ丘クラブ | | |
| | | 混合複 | 北浦　道代 | 滋・ブルーレイク | 西村美千代 | 滋・ブルーレイク | | |
| | | | 酒井　良之 | 滋・滋賀女短職 | 白子　総 | 滋・トヨタカローラ滋賀 | | |
| 第49回 | 2000年9月30日<br>10月１日 | 一般男子単 | 橋本　敏信 | 大・NTT 西日本 | 榎本　良永 | 滋・比叡山高 | 第３位 | |
| | 滋賀県 | 一般男子複 | 松井　充 | 大・NTT 西日本 | 藤原　瑛佳 | 大・中央ホーム | | |
| | | | 一宮　孝一 | 大・NTT 西日本 | 薄　智彦 | 大・中央ホーム | | |
| | | 一般女子単 | 速水　永子 | 京・龍谷大 | 橋本　純子 | 大・三洋電機 | | |
| | | 一般女子複 | **内田　裕子** | **三菱電機** | **大山　育美** | **神戸学院大** | | |
| | | | **藤井二美可** | **三菱電機** | **石井　愛子** | **神戸学院大** | | |
| | | 30才男子単 | 長谷　浩道 | 大・松下電子部品 | 木村　孝 | 京・羽根突倶楽部 | | |
| | | 30才男子複 | 早水　栄治 | 大・大阪ガス | 川前　明裕 | 大・フェニックス | | |
| | | | 松村　博 | 大・ゴーセン | 田中　一寛 | 大・フェニックス | | |
| | | 30才女子複 | 川口　紀子 | 奈・沙羅クラブ | 中角　好男 | 大・松下電器 | | |
| | | | 板谷　悦子 | 奈・沙羅クラブ | 山川　正一 | 大・松下電器 | | |
| | | 40才男子単 | 川口　敏夫 | 京・東洋電波Ｆ | 中角　好男 | 大・松下電器 | | |
| | | 40才男子複 | 松重　恵三 | 大・NTT 大阪 | 東　寿一 | 大・ミドリ BC | | |
| | | | 弓削　義雄 | 大・なかよしパワーズ | 東田　和弘 | 奈・奈良クラブ | | |
| | | 40才女子複 | 川前　了子 | 奈・西華クラブ | 宮崎　博 | 奈・奈良クラブ | | |
| | | | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | **苫井　尚子** | **バンビクラブ** | | |
| | | 50才男子単 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | **神谷　晴美** | **北神クラブ** | | |
| | | 50才男子複 | 高木　謙一 | 京・西宇治 BC | 北浦　道代 | 滋・ブルーレイク | | |
| | | | 徳田　進 | 京・西宇治 BC | 酒井　良之 | 滋・滋賀女短職 | | |
| | | 50才女子複 | 木田美智子 | 大・清水クラブ | | | | |
| | | | 廣瀬　園子 | 大・清水クラブ | | | | |
| | | 混合複 | **藤井二美可** | **三菱電機** | | | | |
| | | | **鈴木草麻生** | **兵庫県協会** | | | | |

| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第50回 | 2001年9月29・30日 | 一般男子単 | | | | | | |
| | 大阪府 | 一般男子複 | 松下　文雄 | 大・近畿大 | 中村　寿史 | 大・近畿大 | | |
| | | | 平井　達也 | 大・NTT西日本 | 松下　文雄 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般女子単 | | | | | | |
| | | 一般女子複 | 川口　馨士 | 大・NTT西日本 | 中村　寿史 | 大・近畿大 | | |
| | | | 小椋久美子 | 大・四天王寺高 | 宮崎　優花 | 大・四天王寺高 | | |
| | | | 早川由希子 | 滋・滋賀女子高 | 田上　千晴 | 大・三洋電機 | | |
| | | 30才男子単 | 多谷　郁恵 | 滋・滋賀女子高 | 西　宏予 | 大・三洋電機 | | |
| | | 30才男子複 | 大井　貴夫 | 大・大阪ガス | 田中　隆行 | 京・プレンティ | | |
| | | | 早水　栄治 | 大・大阪ガス | 見市　昌弘 | 大・飛羽会 | | |
| | | 30才女子複 | 松村　博 | 大・ゴーセン | 正岡　毅 | 大・飛羽会 | | |
| | | | 板谷　悦代 | 奈・沙羅クラブ | | | | |
| | | 40才男子単 | 川口　紀子 | 奈・沙羅クラブ | | | | |
| | | 40才男子複 | 中角　好男 | 大・松下電器大阪 | 楠本　直樹 | 大・三国クラブ | | |
| | | | 川前　明裕 | 大・フェニックス | 松重　恵三 | 大・NTT大阪 | | |
| | | 40才女子複 | 田中　一寛 | 大・フェニックス | 弓削　義雄 | 大・なかよしパワーズ | | |
| | | | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | | | | |
| | | 50才男子単 | 児玉　幸代 | 奈・沙羅クラブ | | | | |
| | | 50才男子複 | **塩飽　初** | **新日鐵広畑** | 山本　清二 | 京・舞鶴クラブ | | |
| | | | **中村　昇** | **むささび会** | 高木　謙一 | 京・西宇治クラブ | | |
| | | 50才女子複 | **山住　栄** | **川鉄クラブ** | 徳田　進 | 京・西宇治クラブ | | |
| | | | 福本　房子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | 木田美智子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | 60才男子複 | 南浦百合子 | 奈・春円ｸﾗﾌﾞ | 廣瀬　園子 | 大・清水ｸﾗﾌﾞ | | |
| | | | 梅田　誉男 | 京・舞鶴クラブ | **中西　久昌** | **三木赤とんぼ** | | |
| | | 混合複 | 森本　進 | 京・舞鶴クラブ | **橋詰　幸雄** | **垂水クラブ** | | |
| | | | 上地友佳子 | 大・スクラッチ | 勝山　直子 | 滋・くるみクラブ | | |
| | | | 上地　稔 | 大・泉北バード | 石田　佳史 | 滋・松下電器滋賀 | | |
| 第51回 | 2002年9月28・29日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 京都府 | 一般男子単 | 中村　寿史 | 大・近畿大 | 鈕　佳平 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般男子複 | 鈕　佳平 | 大・近畿大 | 伊藤　博哲 | 大・近畿大 | | |
| | | | 麻生　將豊 | 大・近畿大 | 西峯　大輔 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般女子単 | 上田　絵美 | 京・立命館大 | 速水　永子 | 京・龍谷大 | | |
| | | 一般女子複 | 三条　美華 | 大・三洋電機 | 多谷　郁恵 | 京・滋賀女短 | | |
| | | | 下野　鈴佳 | 大・信愛女短 | 丸岡　智子 | 京・滋賀女短 | | |
| | | 30才男単 | 木村　孝 | 京・羽根突倶楽部 | 太田 智一郎 | 京・松下電子部品 | | |
| | | 30才男複 | 小山　顕 | 大・松下電器高槻 | 上地　稔 | 大・泉北バード | | |
| | | | 国信　建臣 | 大・松下電器高槻 | 保田　正人 | 大・泉北バード | | |
| | | 30才女複 | 保田真由美 | 大・大浜クラブ | | | | |
| | | | 上地友佳子 | 大・スクラッチ | | | | |
| | | 40才男単 | 楠本　直樹 | 大・三国クラブ | 川口　敏夫 | 京・東洋電波 | | |
| | | 40才男複 | 川前　明裕 | 大・フェニックス | 川口　敏夫 | 京・東洋電波 | | |
| | | | 田中　一寛 | 大・フェニックス | 高安　博正 | 京・乙訓クラブ | | |
| | | 40才女複 | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | | | | |
| | | | 児玉　幸代 | 奈・沙羅クラブ | | | | |
| | | 50才男単 | 前田　憲宏 | 滋・ブルーレイク | 山本　清二 | 京・舞鶴クラブ | | |
| | | 50才男複 | 前田　憲宏 | 滋・ブルーレイク | **森田　幸男** | **三菱電線工業** | | |
| | | | 高橋　恒雄 | 滋・たちばなクラブ | **今井　則明** | **三菱電線工業** | | |
| | | 50才女複 | 土庵　清子 | 奈・西華クラブ | 廣瀬　園子 | 大・清水クラブ | | |
| | | | 福本　房子 | 奈・春円クラブ | 木田 美智子 | 大・清水クラブ | | |
| | | 60才男単 | **中西　久昌** | **三木赤とんぼ** | 久保川 正啓 | 大・Ｙクラブ | | |
| | | 60才男複 | 久保川正啓 | 大・Ｙクラブ | 中川　文夫 | 滋・中央クラブ | | |
| | | | 廣瀬　隆一 | 大・北清水クラブ | 安澤　良夫 | 滋・Ｊｏｙｆｕｌ | | |
| | | 混合複 | 松田　美穂 | 大・シャトルｸﾗﾌﾞ | 池上　磨恵 | 京・羽根突倶楽部 | | |
| | | | 宮田　典明 | 大・シャトルｸﾗﾌﾞ | 国島　文史 | 京・羽根突倶楽部 | | |
| 第52回 | 2003年9月27・28日 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | 兵庫県 | 一般男子単 | 数野　健太 | 滋・比叡山高 | 銭谷　公浩 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般男子複 | 大滝　裕紀 | 大・近畿大 | 数野　健太 | 滋・比叡山高 | | |
| | | | 山口　公洋 | 大・近畿大 | 早崎　修平 | 滋・比叡山高 | | |
| | | 一般女子単 | 多谷　郁恵 | 滋・滋賀女短 | 陳　暁娜 | 滋・滋賀女短 | | |
| | | 一般女子複 | **藤井二美可** | **三菱電機** | 多谷　郁恵 | 滋・滋賀女短 | | |
| | | | **高野　理沙** | **三菱電機** | 丸岡　智子 | 滋・滋賀女短 | | |
| | | 混合複 | 池上　磨恵 | 京・羽根突倶楽部 | **北野　晃子** | **PLAD** | | |
| | | | 国島　文史 | 京・羽根突倶楽部 | **長井純一郎** | **シャトル** | | |

| | | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第53回 | 2004年9月25・26日<br>奈良県 | 一般男子単 | 山口　公洋 | 大・近畿大 | 橋本　敏信 | 大・トリパン | | |
| | | 一般男子複 | 大滝　裕紀 | 大・近畿大 | 早川　賢一 | 滋・比叡山高 | | |
| | | | 山口　公洋 | 大・近畿大 | 早崎　修平 | 滋・比叡山高 | | |
| | | 一般女子単 | 多谷　郁恵 | 大・三洋電機 | 松尾　静香 | 大・此花学高 | | |
| | | 一般女子複 | **藤井二美可** | **三菱電機** | 古川亜希子 | 京・京産大 | | |
| | | | **橋本　純子** | **三菱電機** | 木村ゆかり | 京・京産大 | | |
| | | 混合複 | 脇坂　郁 | 大・三洋電機 | **橋本　純子** | **三菱電機** | | |
| | | | 大滝　裕紀 | 大・近畿大 | **岡田　淳** | **兵庫県協会** | | |
| 第54回 | 2005年9月24・25日<br>和歌山県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 銭谷　公浩 | 大・近畿大 | 山口　公洋 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般男子複 | 浦窪　文也 | 大・近畿大 | 大滝　裕紀 | 大・近畿大 | | |
| | | | 喜多　勝人 | 大・近畿大 | 山口　公洋 | 大・近畿大 | | |
| | | 一般女子単 | **高野　理沙** | **三菱電機** | 川下　彩香 | 京・龍谷大 | | |
| | | 一般女子複 | 山田　青子 | 大・三洋電機 | 通次　尚美 | 京・立命館大 | | |
| | | | 松尾　静香 | 大・三洋電機 | 今井　杏莉 | 京・立命館大 | | |
| | | 混合複 | 櫻井　勝仁 | 大・トリパン | **田井　紀子** | **三菱電機** | | |
| | | | 山田　青子 | 大・三洋電機 | **岡田　淳** | **倶・チャンプ** | | |
| 第55回 | 2006年10月14・15日<br>滋賀県 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 古川　祐輔 | 大・トリパン | 立藤　正晃 | 京・立命館大 | 松浦 晋太郎 | 大・近畿大 |
| | | 一般男子複 | 浦窪　文也 | 大・近畿大 | **岡田　淳** | **倶・チャンプ** | 船内　克典 | 京・龍谷大 |
| | | | 梅林慎太郎 | 大・近畿大 | **伊藤　博哲** | **大和製衡** | 末吉　健志 | 京・龍谷大 |
| | | 一般女子単 | **木村　早紀** | **三菱電機** | 土井　杏奈 | 滋・滋賀女高 | 松尾　静香 | 大・三洋電機 |
| | | 一般女子複 | **高野　理沙** | **三菱電機** | 通次　尚美 | 京・立命館大 | **中村　紋子** | **三菱電機** |
| | | | **田井　紀子** | **三菱電機** | 今井　杏莉 | 京・立命館大 | **藤澤美佑紀** | **三菱電機** |
| | | 混合複 | 大滝　涼太 | 京・立命館大 | 上地　稔 | 大・泉北バード | **土屋　貴孝** | ＭＩＣＲＯＮ |
| | | | 新藤　綾 | 京・立命館大 | 上地 友佳子 | 大・スクラッチ | **三原　和子** | **高砂ＢＳ** |
| 第56回 | 2007年10月13・14日<br>大阪府 | | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
| | | 一般男子単 | 古川　祐輔 | 大・トリパン | 浦窪　文也 | 大・近畿大 | 井谷　和弥 | 大・近畿大 |
| | | 一般男子複 | 浦窪　文也 | 大・近畿大 | 大滝　涼太 | 大・近畿大 | 井谷　和弥 | 大・近畿大 |
| | | | 梅林慎太郎 | 大・近畿大 | 川下　剛士 | 大・近畿大 | 巽　　太志 | 大・近畿大 |
| | | 一般女子単 | **木村　早紀** | **三菱電機** | **藤澤美佑紀** | **三菱電機** | 川下　彩香 | 京・龍谷大 |
| | | 一般女子複 | **中村　紋子** | **三菱電機** | **田井　紀子** | **三菱電機** | **高野　理沙** | **三菱電機** |
| | | | **藤澤美佑紀** | **三菱電機** | **木村　早紀** | **三菱電機** | **小椋しのぶ** | **三菱電機** |
| | | 混合複 | 大滝　涼太 | 京・立命館大 | 南野　慎一 | 京・M-CHEMICAL | **土屋　貴孝** | ＭＩＣＲＯＮ |
| | | | 新藤　綾 | 京・立命館大 | 山本　直子 | 京・M-CHEMICAL | **三原　和子** | **高砂ＢＳ** |

# ３．近畿シニアバドミントン選手権大会

| 第１回<br>滋賀県 | 平成１６年<br>1月24日～25日 | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 30才以上男子単 | 木村　孝 | 京・羽根突倶楽部 | 保田　正人 | 大・泉北バード | | |
| | 30才以上男子複 | 見市　昌弘 | 大・飛羽会 | 上地　稔 | 大・泉北バード | | |
| | | 正岡　毅 | 大・飛羽会 | 保田　正人 | 大・泉北バード | | |
| | 40才以上男子単 | 槙納　正 | 大・大阪ガス | **加藤　隆弘** | **兵・高砂 BS** | | |
| | 40才以上男子複 | **藤原　正彦** | **兵・西脇クラブ** | **平　昌一** | **兵・新明和工業** | | |
| | | **矢田部浩一** | **兵・むささび会** | **上田　稔** | **兵・ボラーノ** | | |
| | 45才以上男子単 | 川口　敏夫 | 京・東洋電波 | 幡野　幸夫 | 大・飛羽会 | | |
| | 45才以上男子複 | 中村　一弘 | 和・東燃ゼネラル | 川口　敏夫 | 京・東洋電波 | | |
| | | 田村　昭男 | 和・SBC | 高安　博正 | 京・乙訓クラブ | | |
| | 50才以上男子単 | 片山　修治 | 大・電電近畿 | 高谷　明 | 大・川崎重工 | | |
| | 50才以上男子複 | 北原　健二 | 大・池田クラブ | **徳田　進** | **兵・松風** | | |
| | | 松村　禎之 | 大・池田クラブ | **高木　謙一** | **兵・乙訓クラブ** | | |
| | 55才以上男子単 | 東　寿一 | 大・ミドリ BC | **山路栄三郎** | **兵・ボラーノ** | | |
| | 55才以上男子複 | **豚座　一利** | **兵・むささび会** | 吉田　憲一 | 京・京都シニア | | |
| | | **山路栄三郎** | **兵・ボラーノ** | 河村　広次 | 京・向日市向陽 | | |
| | 60才以上男子単 | **友金　利一** | **兵・神鋼神戸** | **中川　友三** | **兵・川重播州** | | |
| | 60才以上男子複 | 廣瀬　隆一 | 大・北清水クラブ | 岸本　晃一 | 京・BWAY クラブ | | |
| | | 久保川正啓 | 大・Y クラブ | 楳木　順雄 | 京・BWAY クラブ | | |
| | 65才以上男子単 | **中西　久昌** | **兵・三木赤とんぼ** | 安澤　良夫 | 滋・ジョイフル | | |
| | 65才以上男子複 | 不成立 | | 不成立 | | | |
| | 70才以上男子単 | | | | | | |
| | 30才以上女子単 | 木村　和美 | 京・羽根突倶楽部 | 馬場　麻佳 | 京・ワンダークラブ | | |
| | 30才以上女子複 | **稲田　百合** | **兵・ｗｉｎｎｉｅ** | 桜木　佳美 | 大・スクラッチ | | |
| | | **石見　尚美** | **兵・ｗｉｎｎｉｅ** | 上地友佳子 | 大・スクラッチ | | |
| | 40才以上女子複 | 板谷　悦代 | 奈・沙羅クラブ | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | | |
| | | 笹内　慶子 | 奈・西華クラブ | 児玉　幸代 | 奈・沙羅クラブ | | |
| | 45才以上女子単 | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | **吉平　圭子** | **兵・フレッシュ三田** | | |
| | 45才以上女子複 | 宇山　昌子 | 滋・湖南レディース | 土屋記巳子 | 大・清水クラブ | | |
| | | 藤上佐千子 | 滋・湖南レディース | 森田須賀子 | 大・泉が丘クラブ | | |
| | 50才以上女子複 | 土庵　清子 | 奈・西華クラブ | 松田久弐子 | 大・東大阪 MBC | | |
| | | 福本　房子 | 奈・春円クラブ | 森元　恵子 | 大・東大阪 MBC | | |
| | 55才以上女子複 | **的場　幸枝** | **兵・川西クラブ** | **神谷　晴美** | **兵・北神クラブ** | | |
| | | **加藤美代子** | **兵・川西クラブ** | **苫井　尚子** | **兵・バンビ** | | |
| | 60才以上女子複 | **井上　利子** | **兵・宝塚クラブ** | 上田　妙子 | 奈・春円クラブ | | |
| | | **井上　三知** | **兵・西宮クラブ** | 居場　勝子 | 奈・西華クラブ | | |
| | 65才以上女子複 | 不成立 | | 不成立 | | | |
| | 40才以上混合複 | 島田　耕二 | 大・Y クラブ | 豊中　孝義 | 奈・郡山水鳥クラブ | | |
| | | 山下恵美子 | 大・和光クラブ | 板谷　悦代 | 奈・沙羅クラブ | | |
| | 45才以上混合複 | 佐藤　彰彦 | 大・塩野義製薬 | 中村　忠男 | 滋・TBA | | |
| | | 平井千嘉子 | 大・Y クラブ | 藤上佐千子 | 滋・湖南レディース | | |
| | 50才以上混合複 | 植田　寛 | 奈・奈良クラブ | 高木　謙一 | 京・乙訓クラブ | | |
| | | 福本　房子 | 奈・春円クラブ | 永井　祥美 | 京・雄飛 | | |
| | 55才以上混合複 | 吉田　憲一 | 京・京都シニア | **井口　信夫** | **兵・三菱電線工業** | | |
| | | 藤田　二三 | 京・京都シニア | **湯川　峰子** | **兵・伊丹クラブ** | | |
| | 60才以上混合複 | 廣瀬　隆一 | 大・北清水クラブ | **服部　清彦** | **兵・パンドラ** | | |
| | | 兼田　公子 | 大・清水クラブ | **宇野　康子** | **兵・西宮クラブ** | | |

| 第２回<br>大阪府 | 平成１７年<br>1月29日～30日 | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 30才以上男子単 | 林　　潤一 | 京・羽根突倶楽部 | 村山　弘晃 | 滋・四日市市役所 | | |
| | 30才以上男子複 | **高井　雅也** | **兵・三木シャトル** | 木田　琢也 | 大・大阪フェニックス | | |
| | | **横田　雅士** | **兵・三木シャトル** | 山本　圭一 | 大・大阪フェニックス | | |
| | 40才以上男子単 | 楠本　直樹 | 大・三国クラブ | **藤原　正彦** | **兵・西脇クラブ** | | |
| | 40才以上男子複 | 川口　敏夫 | 京・東洋電機 | 川前　明裕 | 大・大阪フェニックス | | |
| | | 木村　　孝 | 京・乙訓クラブ | 田中　一寛 | 大・大阪フェニックス | | |
| | 45才以上男子単 | 中角　好男 | 大・松下電器大阪 | **福水　一郎** | **兵・ｐｉｙｏｐｉｙｏ** | | |
| | 45才以上男子複 | 佐藤　彰彦 | 大・塩野義製薬 | 近藤　修弘 | 京・BWAYクラブ | | |
| | | 宮元芙士夫 | 大・SOB | 高安　博正 | 京・乙訓クラブ | | |
| | 50才以上男子単 | 松見　恒司 | 京・舞鶴クラブ | 山本　清二 | 京・舞鶴クラブ | | |
| | 50才以上男子複 | 中村　一弘 | 和・東燃ゼネラル | 徳田　進 | 京・松風 | | |
| | | 田村　昭男 | 和・wakayama colors | 高木　憲一 | 京・乙訓クラブ | | |
| | 55才以上男子単 | **山路栄三郎** | **兵・ボラーノ** | **牛尾　俊秋** | **兵・アドバンス** | | |
| | 55才以上男子複 | 江藤　孝一 | 大・TWB | 吉田　憲一 | 京・京都シニア | | |
| | | 北出　　隆 | 大・Ｙクラブ | 河村　広次 | 京・向日市向陽 | | |
| | 60才以上男子単 | 小島　信治 | 京・BWAYクラブ | 岡　国臣 | 大・阪南クラブ | | |
| | 60才以上男子複 | **友金　利一** | **兵・神鋼神戸** | 片岡　昭勝 | 大・池田クラブ | | |
| | | **宝来　昭正** | **兵・神鋼環境** | 高田　克己 | 大・箕面クラブ | | |
| | 65才以上男子単 | **中西　久昌** | **兵・三木赤とんぼ** | **佐々木繁夫** | **兵・垂水クラブ** | | |
| | 65才以上男子複 | 片山　修治 | 大・NTT大阪 | 姫野　欣也 | 大・松下R&B | | |
| | | 高谷　　明 | 大・大実連 | 畠中　芳雄 | 大・大実連 | | |
| | 70才以上男子単 | 畠中　芳雄 | 大・大実連 | 藤木　隆寛 | 大・大阪教職員 | | |
| | 30才以上女子単 | **谷川佐由里** | **兵・ボラーノ** | **田中　幸代** | **兵・ナナシーズ** | | |
| | 30才以上女子複 | 井波　理沙 | 大・桜ヶ丘クラブ | 保田真由美 | 大・大浜クラブ | | |
| | | 長谷　松代 | 大・フレンドリーク | 上地友佳子 | 大・クラッチ | | |
| | 40才以上女子複 | 板谷　悦代 | 奈・沙羅クラブ | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | | |
| | | 笹内　慶子 | 奈・西華クラブ | 児玉　幸代 | 奈・沙羅クラブ | | |
| | 45才以上女子単 | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | 西林　知子 | 大・岸和田クラブ | | |
| | 45才以上女子複 | 宇山　昌子 | 滋・湖南レディース | 土屋記巳子 | 大・清水クラブ | | |
| | | 藤上佐千子 | 滋・湖南レディース | 森田須賀子 | 大・泉が丘クラブ | | |
| | 50才以上女子複 | 森本　恵子 | 大・東大阪MBC | **宿里　和江** | **兵・西宮** | | |
| | | 松田久弐子 | 大・東大阪MBC | **澄川　稔子** | **兵・明石高専教員** | | |
| | 55才以上女子複 | 土庵　清子 | 奈・西華クラブ | **的場　幸枝** | **兵・川西クラブ** | | |
| | | 森田　洋子 | 奈・西華クラブ | **加藤美代子** | **兵・川西クラブ** | | |
| | 60才以上女子複 | 不成立 | | 不成立 | | | |
| | 65才以上女子複 | **井上　利子** | **兵・宝塚クラブ** | 伊村　孝子 | 大・神津クラブ | | |
| | | **井上　三知** | **兵・西宮クラブ** | 高野久美子 | 大・八尾クラブ | | |
| | 40才以上混合複 | 島田　耕二 | 大・Ｙクラブ | **小山　恵美** | **兵・ブルーシャンス** | | |
| | | 山下恵美子 | 大・和光クラブ | **羽鳥　正美** | **兵・ブルーシャンス** | | |
| | 45才以上混合複 | 中山広一郎 | 京・大久保BC | 掛水　孝雄 | 京・平安クラブ | | |
| | | 小原　純子 | 京・大久保BC | 掛水　佳子 | 京・平安クラブ | | |
| | 50才以上混合複 | 松浪　信治 | 大・SBC | **中村　　昇** | **兵・むささび会** | | |
| | | 松田久弐子 | 大・東大阪MBC | **原岡かずえ** | **兵・あじさい** | | |
| | 55才以上混合複 | 北出　　隆 | 大・Ｙクラブ | 野田　修平 | 京・京大職員 | | |
| | | 木田美智子 | 大・豊中シスターズ | 吉田　明美 | 京・つくし | | |
| | 60才以上混合複 | **小林　勝昭** | **兵・神鋼神戸** | **服部　清彦** | **兵・パンドラ** | | |
| | | **梅田ふみこ** | **兵・宝塚** | **宇野　康子** | **兵・西宮クラブ** | | |

| 第３回<br>京都府 | 平成１８年<br>1月28日～29日 | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 30才以上男子単 | 林　　潤一 | 京・羽根突倶楽部 | 村山　弘晃 | 滋・四日市市役所 | | |
| | 30才以上男子複 | 小山　　顕 | 大・松下電器高槻 | **高井　雅也** | **兵・三木シャトル** | | |
| | | 虻川　友光 | 大・三国クラブ | **横田　雅士** | **兵・三木シャトル** | | |
| | 40才以上男子単 | **藤原　正彦** | **兵・西脇クラブ** | 槇納　　正 | 大・大阪ガス平野 | | |
| | 40才以上男子複 | 杉本　吉男 | 京・BWAYクラブ | 野牧　喜幸 | 大・SOB | | |
| | | 太田智一郎 | 京・パナソニック京都 | 西垣　隆史 | 大・SOB | | |
| | 45才以上男子単 | **福水　一郎** | **兵・piyopiyo** | 中角　好男 | 大・松下電器大阪 | | |
| | 45才以上男子複 | 近藤　修弘 | 京・BWAYクラブ | 佐藤　彰彦 | 大・塩野義製薬 | | |
| | | 高安　博正 | 京・乙訓クラブ | 宮元芙士夫 | 大・SOB | | |
| | 50才以上男子単 | 小梶　隆司 | 滋・東近江市役所 | 川口　敏夫 | 京・東洋電波 | | |
| | 50才以上男子複 | 中村　一弘 | 和・東燃ゼネラル | 川前　明裕 | 大・大阪フェニックス | | |
| | | 田村　昭男 | 和・wakayama colors | 弓削　義雄 | 大・なかよしパワーズ | | |
| | 55才以上男子単 | **山路栄三郎** | **兵・ボラーノ** | **牛尾　俊秋** | **兵・アドバンス** | | |
| | 55才以上男子複 | 松浪　新治 | 大・SBC | 木村　健治 | 京・シャトルファイブ | | |
| | | 島田　耕二 | 大・Yクラブ | 平井　隆夫 | 京・シャトルファイブ | | |
| | 60才以上男子単 | 冨田　健一 | 滋・日本IBM | 杉谷　義明 | 大・九中クラブ | | |
| | 60才以上男子複 | 冨田　健一 | 滋・日本IBM | 片岡　昭勝 | 大・池田クラブ | | |
| | | 藤上　良英 | 滋・滋賀教員 | 高田　克己 | 大・箕面クラブ | | |
| | 65才以上男子単 | **中西　久昌** | **兵・三木赤とんぼ** | **佐々木繁夫** | **兵・垂水クラブ** | | |
| | 65才以上男子複 | **中西　久昌** | **兵・三木赤とんぼ** | 岸本　晃一 | 京・グラッチェ | | |
| | | **神谷　　衛** | **兵・北神クラブ** | 楳木　順雄 | 京・グラッチェ | | |
| | 70才以上男子単 | 畠中　芳雄 | 大・大実連 | 安澤　良夫 | 滋・ジョイフル | | |
| | 30才以上女子単 | 木村　和美 | 京・羽根突倶楽部 | 上地友佳子 | 大・スクラッチ | | |
| | 30才以上女子複 | 長谷　松代 | 大・フレンドリーク | 保田真由美 | 大・大浜クラブ | | |
| | | 常井　理佐 | 大・桜ヶ丘クラブ | 上地友佳子 | 大・クラッチ | | |
| | 40才以上女子複 | 勝山　直子 | 滋・湖翔クラブ | **稲田　百合** | **兵・winnie** | | |
| | | 松井　明子 | 滋・湖翔クラブ | **石見　尚美** | **兵・winnie** | | |
| | 45才以上女子単 | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | 西林　知子 | 大・岸和田クラブ | | |
| | 45才以上女子複 | 宇山　昌子 | 滋・湖南レディース | 土屋記巳子 | 大・清水クラブ | | |
| | | 藤上佐千子 | 滋・湖南レディース | 森田須賀子 | 大・泉が丘クラブ | | |
| | 50才以上女子複 | 福本　房子 | 奈・春円クラブ | 藤井　五月 | 大・高嶺クラブ | | |
| | | 大門与吏子 | 奈・春円クラブ | 森永　恭子 | 大・高嶺クラブ | | |
| | 55才以上女子複 | 木田美智子 | 大・豊中シスターズ | **神谷　晴美** | **兵・北神クラブ** | | |
| | | 西澤さつき | 大・豊中シスターズ | **苫井　尚子** | **兵・バンビ** | | |
| | 60才以上女子複 | 土庵　清子 | 奈・西華 | 兼田　公子 | 大・清水クラブ | | |
| | | 森田　洋子 | 奈・西華 | 吉田　玲子 | 大・せっつくらぶ | | |
| | 65才以上女子複 | **井上　利子** | **兵・宝塚クラブ** | 伊村　孝子 | 大・神津クラブ | | |
| | | **井上　三知** | **兵・西宮クラブ** | 高野久美子 | 大・八尾クラブ | | |
| | 40才以上混合複 | 柳瀬　憲利 | 京・平安クラブ | **百田　和正** | **兵・フレッシュ三田** | | |
| | | 柳瀬　和子 | 京・平安クラブ | **大東恵里子** | **兵・三田ウィングス** | | |
| | 45才以上混合複 | 掛水　孝雄 | 京・平安クラブ | 奥田　和彦 | 京・平安クラブ | | |
| | | 掛水　佳子 | 京・平安クラブ | 奥田　康子 | 京・平安クラブ | | |
| | 50才以上混合複 | 中村　忠男 | 滋・TBA | 永井　　博 | 京・堀場製作所 | | |
| | | 樋口　京子 | 滋・湖南レディース | 永井　祥美 | 京・雄飛 | | |
| | 55才以上混合複 | 北出　　隆 | 大・Yクラブ | 野田　修平 | 京・京大職員 | | |
| | | 木田美智子 | 大・豊中シスターズ | 吉田　明美 | 京・つくし | | |
| | 60才以上混合複 | 廣瀬　隆一 | 大・北清水クラブ | 久保川正啓 | 大・Yクラブ | | |
| | | 兼田　公子 | 大・清水クラブ | 吉田　玲子 | 大・せっつくらぶ | | |

| 第４回<br>兵庫県 | 平成１９年<br>1月27日～ 28日 | 優勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 30才以上男子単 | 林　　潤一 | 大・泉北バード | 北辻　和孝 | 大・大阪フェニックス | 秋本　忠輝 | 京・舞鶴クラブ |
| | 30才以上男子複 | 林　　潤一 | 大・泉北バード | **長井純一郎** | **兵・シャトル** | 木田　琢也 | 大・大阪フェニックス |
| | | 虻川　友光 | 大・三国クラブ | **中畑　裕行** | **兵・シャトル** | 山本　圭一 | 大・大阪フェニックス |
| | 40才以上男子単 | 木村　　孝 | 京・原谷クラブ | 太田智一郎 | 京・パナソニック京都 | 藤田　　久 | 大・三国クラブ |
| | 40才以上男子複 | 楠本　直樹 | 大・三国クラブ | 蔵本　英二 | 大・阪急電鉄 | **高垣　達洋** | **兵・三木シャトル** |
| | | 佐野　　亨 | 大・SBC | 大野　孝二 | 大・阪急電鉄 | **柴田　真志** | **兵・アルケミスト** |
| | 45才以上男子単 | 野牧　喜幸 | 大・SOB | **藤原　正彦** | **兵・西脇クラブ** | **加藤　隆弘** | **兵・高砂 BS** |
| | 45才以上男子複 | 佐藤　彰彦 | 大・塩野義製薬 | 近藤　修弘 | 京・BWAY クラブ | 中島　弘之 | 京・乙訓クラブ |
| | | 宮元芙士夫 | 大・SOB | 高安　博正 | 京・乙訓クラブ | 田中　善治 | 京・乙訓クラブ |
| | 50才以上男子単 | 幡野　幸夫 | 大・飛羽会 | **坂本　昌信** | **兵・姫路ハネツキ** | 川口　敏夫 | 京・ＰＳＣＤＤ |
| | 50才以上男子複 | 中村　一弘 | 和・東燃ゼネラル | 川前　明裕 | 大・大阪フェニックス | 山中　静憲 | 大・なかよしパワーズ |
| | | 田村　昭男 | 和・wakayama colors | 弓削　義雄 | 大・なかよしパワーズ | 中尾　善紀 | 大・なかよしパワーズ |
| | 55才以上男子単 | 山本　清二 | 京・舞鶴クラブ | 徳田　　進 | 京・松風 | 牛尾　俊秋 | 京・松風 |
| | 55才以上男子複 | **塩飽　　初** | **兵・新日鐵広畑** | 高木　謙一 | 京・乙訓クラブ | 山本　清二 | 京・舞鶴クラブ |
| | | 牛尾　俊秋 | 京・松風 | 徳田　　進 | 京・松風 | 大野　英清 | 京・舞鶴クラブ |
| | 60才以上男子単 | **小原　　武** | **兵・三木赤とんぼ** | 山田　雅弘 | 京・京都シニア | 竹下　幸男 | 大・北清水クラブ |
| | 60才以上男子複 | 冨田　健一 | 滋・日本 IBM | 片岡　昭勝 | 大・池田クラブ | 岡上　充人 | 大・北清水クラブ |
| | | 藤上　良英 | 滋・栗東市教育委員会 | 高田　克己 | 大・箕面クラブ | 杉谷　義明 | 大・九中クラブ |
| | 65才以上男子単 | **佐々木繁夫** | **兵・垂水クラブ** | 四方　光市 | 大・池田クラブ | 中川　文雄 | 滋・ジョイフル |
| | 65才以上男子複 | 梅田　誉男 | 京・舞鶴クラブ | 岸本　晃一 | 京・グラッチェ | **佐々木繁夫** | **兵・垂水クラブ** |
| | | 森本　　進 | 京・舞鶴クラブ | 楳木　順雄 | 京・グラッチェ | **明山　義弘** | **兵・垂水クラブ** |
| | 30才以上女子単 | 木村　和美 | 京・原谷クラブ | 八島杜申子 | 京・プレンティ | **高橋　美佳** | **兵・ボラーノ** |
| | 30才以上女子複 | 保田真由美 | 大・大浜クラブ | **畑末絵理香** | **兵・川西** | **木内　陽子** | **兵・西播クラブ** |
| | | 上地友佳子 | 大・クラッチ | **大東恵里子** | **兵・三田ウィングス** | **高橋　美佳** | **兵・ボラーノ** |
| | 40才以上女子単 | **外村　和美** | **兵・北神クラブ** | **柴田　悦子** | **兵・キャッツ** | **遠藤　雅希** | **兵・ウッディシャトルズ** |
| | 40才以上女子複 | **稲田　百合** | **兵・ｗｉｎｎｉｅ** | **山西　佳子** | **兵・宝塚** | 福島伊津子 | 京・シャトルズ |
| | | **高垣　尚美** | **兵・ｗｉｎｎｉｅ** | **佐伯　悦恵** | **兵・宝塚** | 小森　智子 | 京・シャトルズ |
| | 45才以上女子単 | 西林　知子 | 大・岸和田クラブ | **久保　悦子** | **兵・ボラーノ** | 石川　純子 | 京・F.B.C |
| | 45才以上女子複 | 山本　邦子 | 奈・沙羅クラブ | 土屋記巳子 | 大・ＧＡＮＢＡＲＯ | **中嶋　京子** | **兵・西宮** |
| | | 児玉　幸代 | 奈・沙羅クラブ | 森田須賀子 | 大・ＧＡＮＢＡＲＯ | **末次　美苗** | **兵・西宮** |
| | 50才以上女子複 | 福本　房子 | 奈・春円クラブ | 松田久弐子 | 大・東大阪 MBC | **乃美喜代子** | **兵・宝塚** |
| | | 大門与吏子 | 奈・春円クラブ | 森本　恵子 | 大・東大阪 MBC | **前川　和子** | **兵・宝塚** |
| | 55才以上女子複 | 木田美智子 | 大・豊中シスターズ | **神谷　晴美** | **兵・北神クラブ** | **安岡　一美** | **兵・いなみのレディース** |
| | | 岡田　宏美 | 大・熊取クラブ | **苫井　尚子** | **兵・バンビ** | **中野　伸子** | **兵・いなみのレディース** |
| | 60才以上女子複 | 兼田　公子 | 大・清水クラブ | **的場　幸枝** | **兵・川西** | 武田佐代子 | 滋・びわこクラブ |
| | | 吉田　玲子 | 大・せっつくらぶ | **梅田ふみ子** | **兵・宝塚** | 出路美喜子 | 滋・晴嵐クラブ |
| | 65才以上女子複 | **井上　利子** | **兵・宝塚クラブ** | 伊村　孝子 | 大・神津クラブ | | |
| | | **井上　三知** | **兵・西宮クラブ** | 高野久美子 | 大・八尾クラブ | | |
| | 40才以上混合複 | **小山　恵美** | **兵・ブルーシャンス** | **高垣　尚美** | **兵・ｗｉｎｎｉｅ** | 柳瀬　和子 | 京・平安クラブ |
| | | **羽鳥　正美** | **兵・ブルーシャンス** | **高垣　達洋** | **兵・三木シャトル** | 柳瀬　憲利 | 京・平安クラブ |
| | 45才以上混合複 | 奥田　和彦 | 京・平安クラブ | 平井千嘉子 | 大・Ｙクラブ | 石丸紀里子 | 京・ROB |
| | | 奥田　康子 | 京・平安クラブ | 佐藤　彰彦 | 大・塩野義製薬 | 石丸　義高 | 京・ROB |
| | 50才以上混合複 | **原岡かずえ** | **兵・あじさい** | 市川　恵子 | 奈・高田ライラック | **吉平　圭子** | **兵・フレッシュ三田** |
| | | **中村　　昇** | **兵・むささび会** | 梅本　　彰 | 奈・高田ライラック | **野花　芳弘** | **兵・フレッシュ三田** |
| | 55才以上混合複 | 北出　　隆 | 大・Ｙクラブ | 阿閉みよ子 | 滋・さつきクラブ | 野田　修平 | 京・コアラクラブ |
| | | 木田美智子 | 大・豊中シスターズ | 吉原　和夫 | 滋・長浜クラブ | 吉田　明美 | 京・つくし |
| | 60才以上混合複 | **神谷　晴美** | **兵・北神クラブ** | 廣瀬　隆一 | 大・北清水クラブ | **梅田ふみ子** | **兵・宝塚** |
| | | **服部　清彦** | **兵・ＰＡＮＤＯＲＡ** | 兼田　公子 | 大・清水クラブ | **小林　勝昭** | **兵・神鋼神戸** |

# 第５節　兵庫県協会主催大会入賞記録

## １．兵庫県総合バドミントン選手権大会

### 一般男子　単（第１回から第６回までの呼称は『青年　単』）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 昭和25年度 | S25. 3. 24～25 | 神戸ＹＭＣＡ | 坂崎洋太郎 | 関学大 | 大圃　秀生 | 関学大 | 村上　利治 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 2 | 昭和26年度 | S26. 4. 5～6 | 神戸ＹＭＣＡ | 米田喜一郎 | 神戸ＹＭＣＡ | 大圃　秀生 | 関学大 | 坂崎洋太郎 | 関学大 |
| 3 | 昭和27年度 | S27. 3. 27～29 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | 関学大 | 藤井　光男 | 神戸ＹＭＣＡ | 内田　吉彦 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 4 | 昭和28年度 | S28. 4. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | 関学大 | 内田　吉彦 | 神戸ＹＭＣＡ | 三毛　淳裕 | 関学大 |
| 5 | 昭和29年度 | S29. 3. 25～26 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | 関学大 | 清原　郁夫 | 関学大 | 岡上　行雄 | 関学大 |
| 6 | 昭和30年度 | S30. 3. 24～25 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | 関学大 | 清原　郁夫 | 関学大 | 植村　直行 | 関学大 |
| 7 | 昭和31年度 | S31. 3. 23～24 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | ラーク・ク | 米田喜一郎 | 神戸ＹＭＣＡ | 清原　郁夫 | 関学大 |
| 9 | 昭和33年度 | S33. 4. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | 中西　久昌 | 関学大 | 橋本　正巳 | 神商大 | 堀江　　清 | 星陵・ク |
| 10 | 昭和34年度 | S34. 2. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 11 | 昭和35年度 | S35. 3. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 西田　尚平 | 甲南大 | 堤　　博愛 | 甲南大 | 北浦　康弘 | 神戸大 |
| 12 | 昭和36年度 | S36. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 13 | 昭和37年度 | S37. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 14 | 昭和38年度 | S38. 3. 1 | 神戸ＹＭＣＡ | 堤　　博愛 | 甲南大 | 近藤　利一 | 神戸ＹＭＣＡ | 清水　　力 | 大日電線 |
| 15 | 昭和39年度 | S39. 4. 11 | 神戸ＹＭＣＡ | 近藤　利一 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | |
| 16 | 昭和40年度 | S40. 3. 20 | | 加藤　　彰 | 関学大 | 並木　芳顕 | 電 | 橋本　正巳 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 18 | 昭和42年度 | S42. 3. 23 | | 阿江 | 神戸ＹＭＣＡ | 高馬　　哲 | 神戸大 | 上田　政充 | 古河電工 |
| 19 | 昭和43年度 | S43. 12. 7 | 三電神戸 | 丸井　広道 | 神戸大 | | | | |
| 20 | 昭和44年度 | S44. 12. 7 | 三電神戸 | 丸井　広道 | 神戸大 | | | | |
| 21 | 昭和45年度 | S45. 1. 31 | 神戸市中央 | 丸井　広道 | 神戸大 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 豚座　一利 | 大日電線 |
| 22 | 昭和46年度 | S46. 1. 16 | 神戸市中央体他 | 水川　九洋 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 宮内　博孝<br>島田　真一 | 関学大<br>港南台 |
| 23 | 昭和47年度 | S47. 1. 21 | 神戸市中央 | 上田　政充 | 古河電工 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| 24 | 昭和48年度 | S48. 3 | 三電伊丹 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 上田　政充 | 古河電工 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| 25 | 昭和49年度 | S49. 1. 19 | 三電伊丹 | 森田　幸男 | 大日電線 | 豚座　一利 | 大日電線 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 |
| 26 | 昭和50年度 | S50. 1. 19 | 三電伊丹 | 豚座　一利 | 大日電線 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 森田　幸男<br>平松　重吉 | 大日電線<br>新日鐵広畑 |
| 27 | 昭和51年度 | S51. 1. 22～23 | 三電伊丹・神戸 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 |
| 28 | 昭和52年度 | S52. 1. 21～22 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 |
| 29 | 昭和53年度 | S53. 2. 3～4 | 神戸王子他 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 加治　澄廣 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 30 | 昭和54年度 | S54. 1. 19～20 | 神戸王子他 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 加治　澄廣 | 神戸ＹＭＣＡ | 上藤　朝之 | 三電神戸 |
| 31 | 昭和55年度 | S55. 2. 7～8 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三電神戸 | 玉井　　隆 | 甲南高 |
| 32 | 昭和56年度 | S56. 2. 6～7 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三電神戸 | 佐藤　　浩 | 市尼高 |
| 33 | 昭和57年度 | S57. 1. 29～30 | 神戸市中央 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 佐藤　　浩 | 市尼高 | 坪井　英之<br>杉野　澄男 | 新日鐵広畑<br>竜神ク |
| 34 | 昭和58年度 | S58. 1. 28～29 | 川重神戸 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 佐藤　　浩 | 市尼高 | 玉井　　隆<br>杉野　澄男 | 甲南大<br>竜神ク |
| 35 | 昭和59年度 | S59. 1. 26～27 | 川重神戸 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 阪本　尚顕 | 関学大 | 上藤　朝之<br>秋月　道隆 | 三電神戸<br>神戸マツダ |
| 36 | 昭和60年度 | S60. 8. 24～25 | 三電神戸 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 秋月　道隆 | 神戸マツダ |
| 37 | 昭和61年度 | S61. 8. 23～24 | 三電神戸 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 入口弥一郎 | 三電伊丹 |
| 38 | 昭和62年度 | S62. 8. 8～9 | 重工神戸・三電神戸 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 楠本　直樹 | ボラーノ |
| 39 | 昭和63年度 | S63. 8. 20～21 | 重工神戸・三電神戸 | 佐藤　　浩 | 園学ク | 木田　英明 | 大和製衡 | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2～3 | 重工神戸・三電神戸 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 玉井　　隆 | 甲南ク | 鵜木　秀夫 | 神商大教 |
| 41 | 平成２年度 | H2. 9. 1～2 | 重工神戸・三電神戸 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 木田　英明 | 大和製衡 | 玉井　　隆 | 甲南ク |
| 42 | 平成３年度 | H3. 7. 27～28 | 重工神戸・三電神戸 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 玉井　　隆 | 甲南ク | 鵜木　秀夫 | 神商大教 |
| 43 | 平成４年度 | H4. 6.27～7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 鵜木　秀夫 | 神商大教 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 木田　英明 | 大和製衡 |
| 44 | 平成５年度 | H5. 5. 15～29 | 神鋼・重工・川重 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 木田　英明 | 大和製衡 |
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14～28 | 重工神戸・三電神戸 | 木田　英明 | 大和製衡 | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 上田　圭顕 | 大和製衡 |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20～6.18 | 重工神戸 | 渡辺　有和 | 関学大 | 三宅　恒久 | 重工神戸 | 松浦　洋一 | 神院大教 |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18～26 | 重工神戸 | 藤原　光雄 | 難波ク | 藤井　茂雄 | 高砂ＢＳ | 松浦　洋一 | 神院大教 |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17～25 | 重工神戸・三電神戸 | 藤井　茂雄 | 高砂ＢＳ | 藤原　光雄 | 難波ク | 斉藤　　俊 | 北神ク |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16～24 | 重工神戸・三電神戸 | 藤原　光雄 | 難波ク | 藤井　茂雄 | 高砂ＢＳ | 斉藤　　俊 | 高砂ＢＳ |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22～30 | 重工神戸・三電神戸 | 横田　英士 | 神院大 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 藤井　茂雄 | 高砂ＢＳ |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20～6.4 | 重工神戸・三電神戸 | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 斉藤　　俊 | 高砂ＢＳ | 藤井　茂雄 | 高砂ＢＳ |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19～27 | 重工神戸・三電神戸 | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 川野　良二 | 大和製衡 | 中畑　裕行 | シャトル |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 1～26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 川野　良二 | 大和製衡 | 横田　英士 | 大和製衡 |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17～25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 川野　良二 | 大和製衡 | 横田　英士 | 大和製衡 | 大石　　斉 | 新日鐵広畑 |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15～23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 川野　良二 | 大和製衡 | 奥村　晋也 | Futures | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14～22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 鈴木草麻生 | 三電伊丹 | 川野　良二 | 大和製衡 | 伊藤　博哲 | 大和製衡 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13～21 | 重工神戸・三電神戸 | 鈴木草麻生 | 三電伊丹 | 土屋　貴孝 | MICRON | 伊藤　博哲 | 大和製衡 |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12～27 | 重工神戸・三電神戸 | 細川　泰大 | 村工教 | 酒井　将之 | 三電伊丹 | 伊藤　博哲 | 大和製衡 |

## 一般男子　複（第１回から第６回までの呼称は『青年　複』）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 昭和25年度 | S 25. 3. 24 ～ 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 大圃　秀生 | 関学大 | 村上　利治 | 神戸ＹＭＣＡ | 小山　　弘 | 扶桑 |
| | | | | 坂崎洋太郎 | 関学大 | 浜場　和典 | 神戸ＹＭＣＡ | 前川　匡由 | 扶桑 |
| 2 | 昭和26年度 | S 26. 4. 5 ～ 6 | 神戸ＹＭＣＡ | 大圃　秀生 | 関学大 | 村上　利治 | 神戸ＹＭＣＡ | 村瀬 | 神戸工業 |
| | | | | 坂崎洋太郎 | 関学大 | 張　　博吉 | 神戸ＹＭＣＡ | 三宅 | 神戸工業 |
| 3 | 昭和27年度 | S 27. 3. 27 ～ 29 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | 関学大 | 大圃　秀生 | 関学大 | 米田喜一郎 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 内田　吉彦 | 神戸ＹＭＣＡ | 藤井　光男 | 神戸ＹＭＣＡ | 浜場　和典 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 4 | 昭和28年度 | S 28. 4. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | 関学大 | 岡上　行雄 | 関学大 | 福田　正男 | 神商大 |
| | | | | 三毛　淳裕 | 関学大 | 植村　直行 | 関学大 | 張　　博吉 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 5 | 昭和29年度 | S 29. 3. 25 ～ 26 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | 関学大 | 井場　政夫 | 古川電工 | 清原　郁夫 | 関学大 |
| | | | | 柳澤　　寛 | 関学大 | 堀田　秀達 | 古川電工 | 井田　　肇 | 関学大 |
| 6 | 昭和30年度 | S 30. 3. 24 ～ 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 大圃　秀生 | ラーク・ク | 黒川　晃好 | 甲南大 | 福田　正男 | 神商大 |
| | | | | 武田　一徳 | ラーク・ク | 田尻　　剛 | 神商大 | 中村　慶裕 | 神商大 |
| 7 | 昭和31年度 | S 31. 3. 23 ～ 24 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | ラーク・ク | 三毛　淳裕 | 関学大 | 大圃　秀生 | ラーク・ク |
| | | | | 米田喜一郎 | ラーク・ク | 清原　郁夫 | 関学大 | 武田　義展 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 8 | 昭和32年度 | S 32. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 9 | 昭和33年度 | S 33. 4 ～ 5 | 神戸ＹＭＣＡ | 中西　久昌 | 関学大 | 橋本　正巳 | 神商大 | 佐々木忠勝 | 星陵・ク |
| | | | | 福田　正男 | 神商大 | 郡　　康弘 | 神商大 | 堀江　　清 | 星陵・ク |
| 10 | 昭和34年度 | S 34. 2 ～ 5 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 11 | 昭和35年度 | S 35. 3. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 西田　尚平 | 甲南大 | 杉田　浩一 | 甲南大 | 小泉　淳一 | 神戸大 |
| | | | | 土井　弥一 | 神商大 | 北浦　康弘 | 神戸大 | 木下　　勝 | 神戸大 |
| 12 | 昭和36年度 | S 36. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 13 | 昭和37年度 | S 37. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 14 | 昭和38年度 | S 38. 3. 1 | 神戸ＹＭＣＡ | 堤　　博愛 | 神戸ＹＭＣＡ | 久保川正啓 | 関学大 | | |
| | | | | 近藤　利一 | 神戸ＹＭＣＡ | 長瀬　久雄 | 甲南大 | | |
| 15 | 昭和39年度 | S 39. 4. 11 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 16 | 昭和40年度 | S 40. 3. 20 | | 加藤　　修 | 甲南大 | 小島 | | 土井　久司 | 星陵・ク |
| | | | | 名村　正治 | 甲南大 | 津田　昌昭 | 三菱重工神戸 | 橋本　正巳 | 星陵・ク |
| | | | | | | | | 堤　　博愛 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | | | | | 門脇　俊郎 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 18 | 昭和42年度 | S 42. 3. 23 | | 高馬　　哲 | 神戸大 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 大竹　節夫 | 神鋼神戸 |
| | | | | 河渕　宏充 | 甲南大 | 並木　芳顕 | 電 | 田中　紀久 | 神鋼神戸 |
| 19 | 昭和43年度 | S 43. 12. 7 | 三電神戸 | 小泉　淳一 | 神鋼尼 | | | | |
| | | | | 友金　利一 | 神鋼尼 | | | | |
| 20 | 昭和44年度 | S 44. 12. 7 | 三電神戸 | 小泉　淳一 | 神鋼尼 | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 21 | 昭和45年度 | S 45. 1. 31 | 神戸市中央 | 丸井　広道 | 神戸大 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 豚座　一利 | 大日電線 |
| | | | | 久保田健司 | 神戸大 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 大竹　節夫 | 神鋼神戸 |
| 22 | 昭和46年度 | S 46. 1. 16 | 神戸市中央他 | 武　　広二 | 新日鐵広畑 | 中村　洋一 | 関学大 | 山内　　哲 | 関学大 |
| | | | | 水川　九洋 | 新日鐵広畑 | 三宅　博史 | 関学大 | 宮内　博孝 | 関学大 |
| | | | | | | | | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| | | | | | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 |
| 23 | 昭和47年度 | S 47. 1. 21 | 神戸市中央 | 高谷　晋介 | 神戸大 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | 大日電線 |
| | | | | 中野　祐一 | 神戸大 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 佐野　義則 | 大日電線 |
| 24 | 昭和48年度 | S 48. 3. | 三電伊丹 | | | 豚座　一利 | 大日電線 | 山本　健吾 | 大日電線 |
| | | | | | | 森田　幸男 | 大日電線 | 佐野　義則 | 大日電線 |
| 25 | 昭和49年度 | S 49. 1. 19 | 三電伊丹 | 豚座　一利 | 大日電線 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 大竹　節夫 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 森田　幸男 | 大日電線 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 久下　　博 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 26 | 昭和50年度 | S 51. 1. 19 | 三電伊丹 | 森田　幸男 | 大日電線 | 大竹　節夫 | 神戸ＹＭＣＡ | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| | | | | 今井　則明 | 大日電線 | 久下　　博 | 神戸ＹＭＣＡ | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 |
| | | | | | | | | 山田　良一 | 高体連 |
| | | | | | | | | 土井　隆史 | 高体連 |
| 27 | 昭和51年度 | S 52. 1. 22 ～ 23 | 三電伊丹・神戸 | 高原　信幸 | 神戸ＹＭＣＡ | 森田　幸男 | 大日電線 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| | | | | 加治　澄廣 | 神戸ＹＭＣＡ | 今井　則明 | 大日電線 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 |
| 28 | 昭和52年度 | S 53. 1. 21 ～ 22 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 森田　幸男 | 大日電線 | 荻巣　長義 | 甲南大 |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 加治　澄廣 | 神戸ＹＭＣＡ | 正田　義和 | 甲南大 |
| 29 | 昭和53年度 | S 53. 2. 3 ～ 4 | 神戸市王子他 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三電伊丹 |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | 入口弥一郎 | 三電伊丹 |

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 30 | 昭和54年度 | S 54. 1. 19 ～ 20 | 神戸市王子他 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 森田　幸男 | 大日電線 | 福富　幸雄 | 神戸大 |
| | | | | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | 今井　則明 | 大日電線 | 山村　　康 | 神戸大 |
| | | | | | | | | 高谷　晋介 | 神戸大 |
| | | | | | | | | 中野　祐一 | 神戸大 |
| 31 | 昭和55年度 | S 55. 2. 7 ～ 8 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 寺尾　一秀 | 三電伊丹 | 上藤　朝之 | 三電神戸 |
| | | | | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | 久保　　勲 | 三電伊丹 | 田中　一郎 | 三電神戸 |
| 32 | 昭和56年度 | S 56. 2. 6 ～ 7 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 佐藤　　浩 | 市尼崎高 | 上藤　朝之 | 三電神戸 |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 松本　泰典 | 市尼崎高 | 田中　一郎 | 三電神戸 |
| 33 | 昭和57年度 | S 57. 1. 29 ～ 30 | 神戸市中央 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 入口弥一郎 | 三電伊丹 | 佐藤　　浩 | 市尼崎高 |
| | | | | 坪井　英之 | 新日鐵広畑 | 寺尾　一秀 | 三電伊丹 | 松本　泰典 | 市尼崎高 |
| | | | | | | | | 上藤　朝之 | 三電神戸 |
| | | | | | | | | 森永　雄二 | 三電神戸 |
| 34 | 昭和58年度 | S 58. 1. 28 ～ 29 | 川重神戸 | 堀　　忠夫 | 甲南大 | 上藤　朝之 | 三電神戸 | 佐藤　　浩 | 市尼崎高 |
| | | | | 玉井　　隆 | 甲南大 | 池渕　順一 | 三電神戸 | 松本　泰典 | 市尼崎高 |
| | | | | | | | | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 |
| | | | | | | | | 坪井　英之 | 新日鐵広畑 |
| 35 | 昭和59年度 | S 59. 1. 26 ～ 27 | 川重神戸 | 堀　　忠夫 | 甲南大 | 阪本　尚顕 | 関学大 | 豚座　一利 | ウィングス |
| | | | | 玉井　　隆 | 甲南大 | 馬田　裕之 | 関学大 | 福富　幸雄 | ウィングス |
| | | | | | | | | 牛尾　俊秋 | 神戸大 |
| | | | | | | | | 植野　真澄 | 神戸大 |
| 36 | 昭和60年度 | S 60. 8. 24 ～ 25 | 三電神戸 | 阪本　尚顕 | 関学大 | 秋月　道隆 | 神戸マツダ | 東畑　健一 | 三田学高 |
| | | | | 馬田　裕之 | 関学大 | 森野　修治 | 神戸マツダ | 木村　秀人 | 三田学高 |
| 37 | 昭和61年度 | S 61. 8. 23 ～ 24 | 三電神戸 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 秋月　道隆 | 神戸マツダ | 杉野　澄男 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 山本　　勝 | 大和製衡 | 森野　修治 | 神戸マツダ | 矢田部浩一 | むささび会 |
| 38 | 昭和62年度 | S 61. 8. 8 ～ 9 | 重工神戸・三電神戸 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上田　政充 | ボラーノ | 藤本　純一 | 大和製衡 |
| | | | | 山本　　勝 | 大和製衡 | 岡元　和弥 | ウィングス | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| 39 | 昭和63年度 | S 63. 8. 20 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 藤本　純一 | 大和製衡 |
| | | | | 佐藤　　浩 | 園学・ク | 木田　英明 | 大和製衡 | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2 ～ 3 | 重工神戸・三電神戸 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 藤本　純一 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 |
| | | | | 木田　英明 | 大和製衡 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 玉井　　隆 | 甲友・ク |
| 41 | 平成２年度 | H2. 9. 1 ～ 2 | 重工神戸・三電神戸 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 鵜木　秀夫 | 神商大教 | 山本　　勝 | 大和製衡 |
| | | | | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 玉井　　隆 | 甲友・ク | 木田　英明 | 大和製衡 |
| 42 | 平成３年度 | H3. 7. 27 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 木田　英明 | 大和製衡 | 鵜木　秀夫 | 神商大教 |
| | | | | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 平井　大三 | 重工神戸 | 玉井　　隆 | 甲友・ク |
| 43 | 平成４年度 | H4. 6. 27 ～ 7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 木田　英明 | 大和製衡 | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| | | | | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 上田　圭顕 | 大和製衡 |
| 44 | 平成５年度 | H5. 5. 15 ～ 29 | 神鋼・重工・川重 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 三宅　恒久 | 重工神戸 | 山本　　勝 | 大和製衡 |
| | | | | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 平井　大三 | 重工神戸 | 木田　英明 | 大和製衡 |
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 陣内　正樹 | 高砂ＢＳ | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 森本　敬太 | 東播磨高 |
| | | | | 武田　康宏 | 高砂ＢＳ | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 横田　英士 | 御影高 |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5. 20 ～ 6. 18 | 重工神戸 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 奥村　晋也 | 東播磨高 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 |
| | | | | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 垣渕 | 東播磨高 | 上田　圭顕 | 大和製衡 |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 陣内　正樹 | 高砂ＢＳ | 長井純一郎 | シャトル |
| | | | | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 武田　康宏 | 高砂ＢＳ | 中畑　裕行 | シャトル |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 平井　大三 | 重工神戸 | 友金　幸雄 | 尼崎市 |
| | | | | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 藤井　茂雄 | 高砂ＢＳ | 岡田　勝美 | 新明和宝塚 |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 佐藤　　浩 | 難波・ク | 藤原　光雄 | 難波・ク | 平井　大三 | 重工神戸 |
| | | | | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 有田　育幸 | 難波・ク | 矢野　辰幸 | 新明和エンジ |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 藤井　茂雄 | 高砂ＢＳ | 佐藤　　浩 | 難波・ク | 長井純一郎 | シャトル |
| | | | | 斉藤　　俊 | 高砂ＢＳ | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 中畑　裕行 | シャトル |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5. 20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 森本　敬太 | 高砂ＢＳ | 長井純一郎 | シャトル |
| | | | | 横田　英士 | 大和製衡 | 奥村　晋也 | Futures | 中畑　裕行 | シャトル |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 岸本　圭太 | シャトル | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 |
| | | | | 馬田　佳尋 | Futures | 横田　英士 | 大和製衡 | 高橋　幸治 | 兵庫県協会 |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 奥村　晋也 | Futures | 斉藤　　俊 | 高砂ＢＳ | 杉原　真司 | ＰＬＡＤ |
| | | | | 横田　英士 | 大和製衡 | 高橋　幸治 | 兵庫県協会 | 馬田　佳尋 | Futures |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 奥村　晋也 | Futures | 高井　雅也 | 三木シャトル | 藤井　茂雄 | 高砂ＢＳ |
| | | | | 横田　英士 | 大和製衡 | 横田　雅士 | 三木シャトル | 長井純一郎 | シャトル |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 奥村　晋也 | Futures | 鈴木草麻生 | 三電伊丹 | 稲田　泰大 | 姫路ハネツキ |
| | | | | 横田　英士 | 大和製衡 | 岡田　　淳 | 兵庫県協会 | 濱本　昌也 | ACTIVEPlus |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 岡田　　淳 | 倶楽部 CHAMP | 奥村　晋也 | Futures | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| | | | | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 横田　英士 | 大和製衡 | 横田　雅士 | 三木シャトル |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 岡田　　淳 | 倶楽部 CHAMP | 奥村　晋也 | Futures | 馬田　佳尋 | フューチャーズ |
| | | | | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 横田　英士 | 大和製衡 | 福島　哲也 | ＰＬＡＤ |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 鈴木草麻生 | 三菱電機伊丹 | 岡田　　淳 | RSL ジャパン | 植田　真伍 | 村野工高校 |
| | | | | 酒井　将之 | 三菱電機伊丹 | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 河田　尚也 | 村野工高校 |

## 一般女子　単（第１回から第６回までの呼称は 『婦人　単』）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 昭和25年度 | S 25. 3. 24 ～ 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 高木　一子 | 扶桑 | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭＣＡ | | |
| 2 | 昭和26年度 | S 26. 4. 5 ～ 6 | 神戸ＹＭＣＡ | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭＣＡ | 森　和枝 | 加西高ＯＧ | 金子　恵江 | 加西高教 |
| 3 | 昭和27年度 | S 27. 3. 27 ～ 29 | 神戸ＹＭＣＡ | 早瀬　治子 | 神戸大 | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭＣＡ | 福本　節子 | 神戸市 |
| 4 | 昭和28年度 | S 28. 4. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 西尾　貞子 | 親和学ＯＧ | 関　一子 | 親和学ＯＧ | | |
| 5 | 昭和29年度 | S 29. 3. 25, 26 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉川　智子 | 親和学ＯＧ | 古松　和美 | 神戸ＹＭＣＡ | | |
| 6 | 昭和30年度 | S 30. 3. 24, 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉川　智子 | 親和学ＯＧ | 金森　奎子 | 親和学ＯＧ | 古松　和美 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 7 | 昭和31年度 | S 31. 3. 23, 24 | 神戸ＹＭＣＡ | 加藤　洋子 | 親和学ＯＧ | 古松　和美 | ラーク・ク | 南波奈津子 | ラーク・ク |
| 8 | 昭和32年度 | S 32. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 9 | 昭和33年度 | S 33. 4. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | 加藤　洋子 | 親和学ＯＧ | 南波 奈津子 | ラーク・ク | 堀本　　周 | 神女学院 |
| 10 | 昭和34年度 | S 34. 2. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 11 | 昭和35年度 | S 35. 3. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 宮田　富子 | 神商高 | 中村　　文 | 神戸大 | 由比　雅子 | 神商高 |
| 12 | 昭和36年度 | S 36. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 13 | 昭和37年度 | S 37. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 14 | 昭和38年度 | S 38. 3. 1 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 15 | 昭和39年度 | S 39. 4. 11 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | 島 | 三電伊丹 |
| 16 | 昭和40年度 | S 41. 3. 20 | | 島 | 三電伊丹 | 繁益みどり | 神戸ＹＭＣＡ | 岩田　洋子 | 三電神戸 |
| 17 | 昭和41年度 | S 41 | | | | | | | |
| 18 | 昭和42年度 | S 42. 3. 23 | | 児玉 | 三電神戸 | 淺田 | 三電神戸 | 大竹由理子 | 三電神戸 |
| 19 | 昭和43年度 | S 43. 12. 7 | 三電神戸 | 河内 | 武庫川高 | | | | |
| 20 | 昭和44年度 | S 44. 12. 7 | 三電神戸 | 河内 | 武庫川高 | | | | |
| 21 | 昭和45年度 | S 45. 1. 31 | 神戸中央体 | 河内 | 武庫川高 | 芦田 | 住金 | 沼田真理子 | 三電伊丹 |
| 22 | 昭和46年度 | S 46. 1. 16 | 神戸中央体他 | 枡田 | 武庫川大 | 桝谷美智子 | 尼西高 | 大竹由理子 | 三電伊丹 |
| | | | | | | | | 柱岡　和子 | 住金 |
| 23 | 昭和47年度 | S 47. 1. 21 | 神戸中央体 | 尼崎　初子 | 三電伊丹 | 牧野　睦美 | 三電伊丹 | 福永久弐子 | 三電伊丹 |
| 24 | 昭和48年度 | S 48. 2. | 三電伊丹 | 尼崎　初子 | 三電伊丹 | 高崎　弘子 | 三電伊丹 | 牧野　睦美 | 三電伊丹 |
| 25 | 昭和49年度 | S 49. 1. 19 | 三電伊丹 | 朝日　昌子 | 三電伊丹 | 牧野　睦美 | 三電伊丹 | 小川 | 高体連 |
| 26 | 昭和50年度 | S 50. 1. 19 | 三電伊丹 | 朝日　昌子 | 三電伊丹 | 平峯 | 高体連 | 楠田　光子 | 高体連 |
| | | | | | | | | 永井 | 神戸高 |
| 27 | 昭和51年度 | S 51. 1. 22 ～ 23 | 三電伊丹・神戸 | 川添　雅代 | 三電伊丹 | 四宮　郷子 | 学連 | 楠田　光子 | 高体連 |
| 28 | 昭和52年度 | S 52. 1. 21 ～ 22 | 新日鐵広畑 | 原田　純子 | 高体連 | 石田　周子 | 高体連 | 網家　玲子 | 武庫川大 |
| 29 | 昭和53年度 | S 53. 2. 3 ～ 4 | 神戸王子他 | 原田　純子 | 高体連 | 石田　周子 | 高体連 | 四宮　郷子 | 学連 |
| 30 | 昭和54年度 | S 54. 1. 19 ～ 20 | 神戸王子他 | 原田　純子 | 高体連 | 網家　玲子 | 学連 | 井口　利江 | 学連 |
| 31 | 昭和55年度 | S 55. 2. 7 ～ 8 | 新日鐵広畑 | 谷沢　信子 | 園田学高 | 楠田　光子 | 三電伊丹 | 阿部　茂子 | 園田学高 |
| 32 | 昭和56年度 | S 56. 2. 6 ～ 7 | 新日鐵広畑 | 谷沢　信子 | 園田学高 | 小泉　陽子 | 園田学高 | 松島　由美 | 園田学高 |
| 33 | 昭和57年度 | S 57. 1. 29 ～ 30 | 神戸中央体 | 小泉　陽子 | 園田学高 | 松島　由美 | 園田学高 | 頼　　真弓 | 園学・ク |
| | | | | | | | | 谷沢　信子 | 三電伊丹 |
| 34 | 昭和58年度 | S 58. 1. 28 ～ 29 | 川重神戸 | 小泉　陽子 | 園田学高 | 頼　　真弓 | 園学・ク | 白井　洋子 | 園田学高 |
| | | | | | | | | 谷沢　信子 | 三電伊丹 |
| 35 | 昭和59年度 | S 59. 1. 26 ～ 27 | 川重神戸 | 白井　洋子 | 園田学高 | 森園　安代 | 園田学高 | 池田美智代 | 夙川学院高 |
| | | | | | | | | 伊藤　里美 | 夙川学院高 |
| 36 | 昭和60年度 | S 60. 8. 24 ～ 25 | 三電神戸 | 伊藤　里美 | 夙川学院高 | 大村　和代 | 夙川学院高 | 小屋松明巳 | 夙川学院高 |
| 37 | 昭和61年度 | S 61. 8. 23 ～ 24 | 三電神戸 | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 原田　純子 | 園学・ク | 長井　麻紀 | 夙川学院高 |
| 38 | 昭和62年度 | S 62. 8. 8 ～ 9 | 重工神戸・三電神戸 | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 大村　和代 | 三電伊丹 | 萩生美奈子 | 三電伊丹 |
| 39 | 昭和63年度 | S 63. 8. 20 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 大村　和代 | 三電伊丹 | 萩生美奈子 | 三電伊丹 | 白井　洋子 | 三電伊丹 |
| 40 | 平成元年度 | H 1. 9. 2 ～ 3 | 重工神戸・三電神戸 | 鵜木千加子 | 神外大教 | 萩生美奈子 | 三電伊丹 | 大村　和代 | 三電伊丹 |
| 41 | 平成２年度 | H 2. 9. 1 ～ 2 | 重工神戸・三電神戸 | 鵜木千加子 | 神外大教 | 萩生美奈子 | 三電伊丹 | 清水　浩美 | 三電伊丹 |
| 42 | 平成３年度 | H 3. 7. 27 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 鵜木千加子 | 神外大教 | 大村　和代 | 三菱電機 | 清水　浩美 | 三菱電機 |
| 43 | 平成４年度 | H 4. 6.27 ～ 7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 鵜木千加子 | 神外大教 | 井上　　香 | 三菱電機 | 畑山もとこ | 三菱電機 |
| 44 | 平成５年度 | H 5. 5. 15 ～ 29 | 神鋼・重工・川重 | 鵜木千加子 | 神外大教 | 鬼塚　知美 | 三菱電機 | 井上　　香 | 三菱電機 |
| 45 | 平成６年度 | H 6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 鵜木千加子 | 神外大教 | 鬼塚　知美 | 三菱電機 | 森川　和枝 | 三菱電機 |
| 46 | 平成７年度 | H 7. 5.20 ～ 6.18 | 重工神戸 | 鬼塚　知美 | 三菱電機 | 鵜木千加子 | 神外大教 | 福島　由佳 | 武庫川女子大 |
| 47 | 平成８年度 | H 8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 武富いず美 | 三菱電機 | 的場絵理香 | 武庫川女子大 | 福島　由佳 | 武庫川女子大 |
| 48 | 平成９年度 | H 9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 武富いず美 | 三菱電機 | 内田　裕子 | 三菱電機 | 鬼頭　加代 | 三菱電機 |
| 49 | 平成10年度 | H 10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 武富いず美 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 |
| 50 | 平成11年度 | H 11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 橋本　純子 | 三菱電機 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 江藤　香織 | 三菱電機 |
| 51 | 平成12年度 | H 12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 橋本　純子 | 三菱電機 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 藤井二美可 | 三菱電機 |
| 52 | 平成13年度 | H 13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 橋本　純子 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 | 藤井二美可 | 三菱電機 |
| 53 | 平成14年度 | H 14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 橋本　純子 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 | 地神加奈子 | 日ノ本学園高 |
| 54 | 平成15年度 | H 15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 橋本　純子 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 | 横関　　舞 | 園田学園高 |
| 55 | 平成16年度 | H 16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 高野　理沙 | 三菱電機 | 橋本　純子 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 |
| 56 | 平成17年度 | H 17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 高野　理沙 | 三菱電機 | 中村　紋子 | 三菱電機 | 横関　　舞 | 園田学園高 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 木村　早紀 | 三菱電機 | 高野　理沙 | 三菱電機 | 藤澤美佑紀 | 三菱電機 |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 高野　理沙 | 三菱電機 | 中村　紋子 | 三菱電機 | 藤澤美佑紀 | 三菱電機 |

## 一般女子　複（第１回から第６回までの呼称は　『婦人　複』）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 昭和25年度 | S 25. 3. 24 ～ 25 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 2 | 昭和26年度 | S 26. 4. 5 ～ 6 | 神戸ＹＭＣＡ | 金子　恵江 | 加西高教 | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭＣＡ | | |
| | | | | 森　　和枝 | 加西高ＯＧ | 下本 | 神戸工業 | | |
| 3 | 昭和27年度 | S 27. 3. 27 ～ 29 | 神戸ＹＭＣＡ | 早瀬　治子 | 親和学ＯＧ | 堀口 | | | |
| | | | | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭＣＡ | 江川 | | | |
| 4 | 昭和28年度 | S 28. 4. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 西尾　貞子 | 親和学ＯＧ | | | | |
| | | | | 関　　一子 | 親和学ＯＧ | | | | |
| 5 | 昭和29年度 | S 29. 3. 25 ～ 26 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉川　智子 | 親和学ＯＧ | 広瀬　延子 | 神戸ＹＭＣＡ | | |
| | | | | 古松　和美 | 神戸ＹＭＣＡ | 黄　　寛子 | 神戸ＹＭＣＡ | | |
| 6 | 昭和30年度 | S 30. 3. 24 ～ 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉川　智子 | 親和学ＯＧ | 加藤　洋子 | 親和学ＯＧ | 宮川　倫子 | 関学大 |
| | | | | 古松　和美 | 神戸ＹＭＣＡ | 金森　奎子 | 親和学ＯＧ | 大坪　弘子 | 関学大 |
| 7 | 昭和31年度 | S 31. 3. 23 ～ 24 | 神戸ＹＭＣＡ | 南波奈津子 | ラーク・ク | 下市　公子 | 神女学高 | 山本 | 夙川学院高 |
| | | | | 古松　和美 | 神戸ＹＭＣＡ | 中川 | 神女学高 | 田中　庸子 | 夙川学院高 |
| 8 | 昭和32年度 | S 21. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 9 | 昭和33年度 | S 33. 4. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | 岸　　良子 | 親和学ＯＧ | 加藤 | 星陵高ＯＧ | 南波奈津子 | ラーク・ク |
| | | | | 北出弥寿子 | 親和学ＯＧ | 山下 | 星陵高ＯＧ | 古松　和美 | ラーク・ク |
| 10 | 昭和34年度 | S 34. 2. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 11 | 昭和35年度 | S 35. 3. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 南波 奈津子 | 神戸ＹＭＣＡ | 由比　雅子 | 神商高 | 藤田 | 星陵高ＯＧ |
| | | | | 堀本　　周 | 神戸ＹＭＣＡ | 宮田　富子 | 神商高 | 浜崎 | 星陵高ＯＧ |
| 12 | 昭和36年度 | S 36. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 13 | 昭和37年度 | S 37. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 14 | 昭和38年度 | S 38. 3. 1 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 15 | 昭和39年度 | S 39. 4. 11 | 神戸ＹＭＣＡ | 小西　弘子 | 川鉄 | | | 岩田　洋子 | 三電伊丹 |
| | | | | 大川 | 川鉄 | | | 島 | 三電伊丹 |
| 16 | 昭和40年度 | S 40. 3. 20 | | 島 | 三電伊丹 | 岩田　洋子 | 三電伊丹 | | |
| | | | | 牧野　睦美 | 三電伊丹 | 岩田 | 三電伊丹 | | |
| 17 | 昭和41年度 | S 41. | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 18 | 昭和42年度 | S 42. 3. 23 | | 児玉　　祥 | 三電伊丹 | 小守 | 三電伊丹 | 長町 | 三電伊丹 |
| | | | | 大竹由里子 | 三電伊丹 | 淺田 | 三電伊丹 | 原　百々代 | 三電伊丹 |
| 19 | 昭和43年度 | S 43. 12. 7 | 三電神戸 | 児玉　　祥 | 三電伊丹 | | | | |
| | | | | 大竹由里子 | 三電伊丹 | | | | |
| 20 | 昭和44年度 | S 44. 12. 7 | 三電神戸 | 児玉　　祥 | 三電伊丹 | | | | |
| | | | | 大竹由里子 | 三電伊丹 | | | | |
| 21 | 昭和45年度 | S 45. 1. 31 | 神戸市中央 | 河内 | 三電伊丹 | 沼田 | 三電伊丹 | 芦田 | 住金 |
| | | | | 山岸 | 三電伊丹 | 竹内 | 三電伊丹 | 柱岡　和子 | 住金 |
| 22 | 昭和46年度 | S 46. 1. 16 | 神戸市中央他 | 大竹由里子 | 三電伊丹 | 桜井　誠子 | 市尼高 | 淺野 | 大日電線 |
| | | | | 福永久弐子 | 三電伊丹 | 中林　知子 | 市尼高 | 飯田 | 大日電線 |
| | | | | | | | | 尼崎　初子 | 三電伊丹 |
| | | | | | | | | 吉野 | 三電伊丹 |
| 23 | 昭和47年度 | S 47. 1. 21 | 神戸市中央 | 尼崎　初子 | 三電伊丹 | 佐円　伸江 | 園田学園高 | 工藤　順子 | 神女学大 |
| | | | | 牧野　睦美 | 三電伊丹 | 楠田　光子 | 園田学園高 | 秋川 | 神女学大 |
| 24 | 昭和48年度 | S 48. 3 | 三電伊丹 | 尼崎　初子 | 三電伊丹 | 牧野　睦美 | 三電伊丹 | | |
| | | | | 高崎　弘子 | 三電伊丹 | 長谷川 | 三電伊丹 | | |
| 25 | 昭和49年度 | S 49. 1. 19 | 三電伊丹 | 牧野　睦美 | 三電伊丹 | 雑賀冨士子 | 高体連 | 杉内 | 高体連 |
| | | | | 朝日　昌子 | 三電伊丹 | 曽田 | 高体連 | 坂田 | 高体連 |
| 26 | 昭和50年度 | S 50. 1. 19 | 三電伊丹 | 楠田　光子 | 高体連 | 朝日　昌子 | 三電伊丹 | 永井 | 神戸高 |
| | | | | 平峰　佳子 | 高体連 | 北村　秀子 | 三電伊丹 | 八木 | 神戸高 |
| | | | | | | | | 村田 | 川重 |
| | | | | | | | | 小西　弘子 | 川重 |
| 27 | 昭和51年度 | S 51. 1. 22 ～ 23 | 三電伊丹・神戸 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 28 | 昭和52年度 | S 52. 1. 21 ～ 22 | 新日鐵広畑 | 四宮　郷子 | 武庫川女大 | 森元 | 高体連 | 石田　周子 | 高体連 |
| | | | | 網家　玲子 | 武庫川女大 | 原田　純子 | 高体連 | 平井　貴子 | 高体連 |
| 29 | 昭和53年度 | S 54. 2. 3 ～ 4 | 神戸市王子他 | 原田　純子 | 高体連 | 四宮　郷子 | 神戸ＹＭＣＡ | 小林多美子 | 家婦連 |
| | | | | 河原奈緒美 | 高体連 | 佐藤　真弓 | 園学・ク | 万波 | 家婦連 |
| 30 | 昭和54年度 | S 55. 1. 19 ～ 20 | 神戸市王子他 | 原田　純子 | 高体連 | 網家　玲子 | 武庫川女大 | 楠田　光子 | 三電伊丹 |
| | | | | 河原奈緒美 | 高体連 | 井口　利江 | 武庫川女大 | 平井 | 三電伊丹 |

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 31 | 昭和55年度 | S 55. 2. 7 ～ 8 | 新日鐵広畑 | 阿部　茂子 | 園田学園高 | 谷沢　信子 | 園田学園高 | 河原奈緒美 | 園田学園高 |
| | | | | 阿部　正子 | 園田学園高 | 谷口須美子 | 園田学園高 | 加藤由紀子 | 園田学園高 |
| 32 | 昭和56年度 | S 56. 2. 6 ～ 7 | 新日鐵広畑 | 阿部　茂子 | 園田学園高 | 町田　富美 | 住金尼 | 谷沢　信子 | 園田学園高 |
| | | | | 阿部　正子 | 園田学園高 | 巽　　園代 | 住金尼 | 谷口須美子 | 園田学園高 |
| 33 | 昭和57年度 | S 57. 1. 29 ～ 30 | 神戸市中央 | 頼　　真弓 | 園学・ク | 小泉　陽子 | 園田学園高 | 谷口須美子 | 園田学園高 |
| | | | | 雑賀冨士子 | 園学・ク | 川端　充子 | 園田学園高 | 乾　　万里 | 園田学園高 |
| | | | | | | | | 町田　富美 | 住金尼 |
| | | | | | | | | 巽　　園代 | 住金尼 |
| 34 | 昭和58年度 | S 59. 1. 28 ～ 29 | 川重神戸 | 谷口須美子 | 三電伊丹 | 小泉　陽子 | 園田学園高 | 佐藤　明子 | 夙川学院高 |
| | | | | 山崎　邦恵 | 三電伊丹 | 川端　充子 | 園田学園高 | 伊藤　里美 | 夙川学院高 |
| | | | | | | | | 巽　　園代 | 住金尼 |
| | | | | | | | | 早崎かほる | 住金尼 |
| 35 | 昭和59年度 | S 60. 1. 26 ～ 27 | 川重神戸 | 頼　　真弓 | 園学・ク | 王　　文麗 | 園田学園高 | 白井　洋子 | 園田学園高 |
| | | | | 中村恵津子 | 神戸ＹＭＣＡ | 尾亀　留美 | 園田学園高 | 橋本　　薫 | 園田学園高 |
| | | | | | | | | 中島　弘子 | 緑ヶ丘・ク |
| | | | | | | | | 入口　秀子 | 緑ヶ丘・ク |
| 36 | 昭和60年度 | S 60. 8. 24 ～ 25 | 三電神戸 | 頼　　真弓 | 園学・ク | 大村　和代 | 夙川学院高 | 小松　容子 | 夙川学院高 |
| | | | | 梶岡　信子 | 三電伊丹 | 長井　麻紀 | 夙川学院高 | 小屋松明巳 | 夙川学院高 |
| 37 | 昭和61年度 | S 61. 8. 23 ～ 24 | 三電神戸 | 頼　　真弓 | 園学・ク | 大村　和代 | 夙川学院高 | 上野　千春 | 園学・ク |
| | | | | 原田　純子 | 園学・ク | 長井　麻紀 | 夙川学院高 | 福林美和子 | 園学・ク |
| 38 | 昭和62年度 | S 62. 8. 8 ～ 9 | 重工神戸・三電神戸 | 頼　　真弓 | 園学・ク | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 大村　和代 | 三電伊丹 |
| | | | | 原田　純子 | 園学・ク | 萩生美奈子 | 三電伊丹 | 伊藤　里美 | 三電伊丹 |
| 39 | 昭和63年度 | S 63. 8. 20 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 萩生美奈子 | 三電伊丹 | 吉田　悦子 | 園田学園高 | 頼　　真弓 | 園学・ク |
| | | | | 大村　和代 | 三電伊丹 | 小泉　陽子 | 園田学園高 | 原田　純子 | 園学・ク |
| 40 | 平成元年度 | H 1. 9. 2 ～ 3 | 重工神戸・三電神戸 | 萩生美奈子 | 三電伊丹 | 小屋松 明巳 | 三電神戸 | 清水　浩美 | 三電伊丹 |
| | | | | 大村　和代 | 三電伊丹 | 頼　　真弓 | 園学・ク | 堀井 | 三電伊丹 |
| 41 | 平成２年度 | H 2. 9. 1 ～ 2 | 重工神戸・三電神戸 | 萩生美奈子 | 三電伊丹 | 清水　浩美 | 三電伊丹 | 清水　明子 | 三電伊丹 |
| | | | | 緒方 | 三電伊丹 | 堀井 | 三電伊丹 | 麻生 | 三電伊丹 |
| 42 | 平成３年度 | H 3. 7. 27 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 大村　和代 | 三菱電機 | 清水　浩美 | 三菱電機 | 緒方 | 三菱電機 |
| | | | | 久保田美可 | 三菱電機 | 井上　　香 | 三菱電機 | 泉 | 三菱電機 |
| 43 | 平成４年度 | H 4. 6.27 ～ 7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 嶋田有希子 | 武庫川女大 | 鬼束　明美 | 三菱電機 | 安留 | 武庫川女大 |
| | | | | 安原貴美子 | 武庫川女大 | 井上　　香 | 三菱電機 | 浅尾　陽子 | 武庫川女大 |
| 44 | 平成５年度 | H 5. 5. 15 ～ 29 | 神鋼・重工・川重 | 鬼塚　知美 | 三菱電機 | 鬼束　明美 | 三菱電機 | 久保田美可 | 三菱電機 |
| | | | | 森川　和枝 | 三菱電機 | 井上　　香 | 三菱電機 | 秋山　紫峰 | 三菱電機 |
| 45 | 平成６年度 | H 6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 鬼塚　知美 | 三菱電機 | 鬼束　明美 | 三菱電機 | 太巻　朋子 | 関西熱化学 |
| | | | | 森川　和枝 | 三菱電機 | 大村　和代 | 三菱電機 | 秋岡　純子 | 関西熱化学 |
| 46 | 平成７年度 | H 7. 5.20 ～ 6.18 | 重工神戸 | 鬼塚　知美 | 三菱電機 | 鬼束　明美 | 三菱電機 | 大村　和代 | 三菱電機 |
| | | | | 森川　和枝 | 三菱電機 | 秋山　紫峰 | 三菱電機 | 鵜木千加子 | 神外大教 |
| 47 | 平成８年度 | H 8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 鬼束　明美 | 三菱電機 | 森川　和枝 | 三菱電機 | 鬼塚　知美 | 三菱電機 |
| | | | | 武富いず美 | 三菱電機 | 内田　裕子 | 三菱電機 | 秋山　紫峰 | 三菱電機 |
| 48 | 平成９年度 | H 9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 森川　和枝 | 三菱電機 | 武富いず美 | 三菱電機 | 久保田美可 | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ |
| | | | | 内田　裕子 | 三菱電機 | 鬼頭　加代 | 三菱電機 | 的場絵理香 | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ |
| 49 | 平成10年度 | H 10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 内田　裕子 | 三菱電機 | 武富いず美 | 三菱電機 | 木原　陽子 | 龍実・ク |
| | | | | 鬼頭　加代 | 三菱電機 | 藤井二美可 | 三菱電機 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ |
| 50 | 平成11年度 | H 11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 内田　裕子 | 三菱電機 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 片山　佳子 | 難波・ク |
| | | | | 藤井二美可 | 三菱電機 | 鵜木千加子 | 神外大教 | 鬼頭　加代 | 難波・ク |
| 51 | 平成12年度 | H 12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 内田　裕子 | 三菱電機 | 片山　佳子 | 難波・ク | 藤井二美可 | 三菱電機 |
| | | | | 鴨田　操佳 | 三菱電機 | 鬼頭　加代 | 難波・ク | 宮島　友美 | 三菱電機 |
| 52 | 平成13年度 | H 13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 橋本　純子 | 三菱電機 | 江藤　香織 | 三菱電機 | 内田　裕子 | 三菱電機 |
| | | | | 福井　早苗 | 三菱電機 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 藤井二美可 | 三菱電機 |
| 53 | 平成14年度 | H 14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 鈴木奈緒美 | ＣＨＡＭＰ | 内田　裕子 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 |
| | | | | 橋本　純子 | 三菱電機 | 藤井二美可 | 三菱電機 | 鴨田　操佳 | 三菱電機 |
| 54 | 平成15年度 | H 15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 藤井 二美可 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 | 鴨田　操佳 | 三菱電機 |
| | | | | 高野　理沙 | 三菱電機 | 橋本　純子 | 三菱電機 | 渡邊　沙織 | 三菱電機 |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 藤井二美可 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 | 宮本　明奈 | 神戸学院大 |
| | | | | 橋本　純子 | 三菱電機 | 鴨田　操佳 | 三菱電機 | 田中絵美子 | 神戸学院大 |
| 56 | 平成17年度 | H 17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 高野　理沙 | 三菱電機 | 藤井二美可 | 倶楽部ＣＨＡＭＰ | 渡邊　沙織 | 三菱電機 |
| | | | | 田井　紀子 | 三菱電機 | 河田　友美 | 倶楽部ＣＨＡＭＰ | 中村　紋子 | 三菱電機 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 藤澤美佑紀 | 三菱電機 | 高野　理沙 | 三菱電機 | 河田　友美 | 緑ヶ丘 |
| | | | | 中村　紋子 | 三菱電機 | 田井　紀子 | 三菱電機 | 木村　早紀 | 三菱電機 |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 高野　理沙 | 三菱電機 | 藤澤美佑紀 | 三菱電機 | 田井　紀子 | 三菱電機 |
| | | | | 小椋しのぶ | 三菱電機 | 中村　紋子 | 三菱電機 | 木村　早紀 | 三菱電機 |

## 30才以上男子　単（第１回～第６回までの呼称は　『成年男子』、第14回から復活）

| 回 | 年度 | 日時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 昭和25年度 | S26. 3. 24～25 | 神戸ＹＭＣＡ | 沼田　常一 | 神戸市 | 伊藤　豊 | 扶桑 | 十河富三郎 | 扶桑 |
| 2 | 昭和26年度 | S26. 4. 5～6 | 神戸ＹＭＣＡ | 沼田　常一 | 神戸市 | 大谷　達治 | 神戸工業 | 伊藤　豊 | 扶桑 |
| 3 | 昭和27年度 | S27. 3. 27～29 | 神戸ＹＭＣＡ | 小山　弘 | 扶桑 | 岸本　孝雄 | 神戸市 | 迎垣　芳郎 | 神戸工業 |
| 4 | 昭和28年度 | S28. 4. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 岸本　孝雄 | 神戸市 | 小山　弘 | 扶桑 | 伊藤　豊 | 扶桑 |
| 5 | 昭和29年度 | S29. 3. 25～26 | 神戸ＹＭＣＡ | 札内　三郎 | 古河電工 | 堀田　秀達 | 古河電工 | 馬塚　邦彦 | 古河電工 |
| 6 | 昭和30年度 | S30. 3. 24～25 | 神戸ＹＭＣＡ | 福田伊勢男 | 神戸ＹＭＣＡ | 高田　覚 | 塩野義製薬 | 小山　弘 | 扶桑 |
| 7 | 昭和31年度 | S31. 3. 23～24 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 8 | 昭和32年度 | S32 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 9 | 昭和33年度 | S33. 4. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 10 | 昭和34年度 | S34. 2. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 11 | 昭和35年度 | S35. 3. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 12 | 昭和36年度 | S36 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 13 | 昭和37年度 | S37 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 14 | 昭和38年度 | S38. 3. 1 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| 15 | 昭和39年度 | S39. 4. 11 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉田　昇 | 大日電線 | 小田 | 大日電線 | 平方　進 | 新日鐵広畑 |
| 16 | 昭和40年度 | S40. 3. 20 | | | | | | | |
| 17 | 昭和41年度 | S41 | | | | | | | |
| 18 | 昭和42年度 | S42. 3. 23 | | 清水　力 | 大日電線 | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉田　昇 | 大日電線 |
| 19 | 昭和43年度 | S43. 12. 7 | 三電神戸 | 清水　力 | 大日電線 | | | | |
| 20 | 昭和44年度 | S44. 12. 7 | 三電神戸 | 清水　力 | 大日電線 | | | | |
| 21 | 昭和45年度 | S45. 1. 31 | 神戸市中央 | 竜円　栄治 | 神鋼神戸 | 吉田　昇 | 大日電線 | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 22 | 昭和46年度 | S46. 1. 16 | 神戸市中央他 | 広瀬　隆一 | 神戸ＹＭＣＡ | 粟　守 | 古河電工 | 吉田　昇 | 大日電線 |
| | | | | | | | | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 23 | 昭和47年度 | S47. 1. 21 | 神戸市中央 | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 広瀬　隆一 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 24 | 昭和48年度 | S48. 3 | 三電伊丹 | | | | | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー |
| 25 | 昭和49年度 | S49. 1. 19 | 三電伊丹 | 粟　守 | 古河電工 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 広瀬　隆一 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 26 | 昭和50年度 | S50. 1. 19 | 三電伊丹 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 粟　守 | 古河電工 | 広瀬　隆一 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | | | | | 服部　清彦 | 神戸マツダ |
| 27 | 昭和51年度 | S51. 1. 22～23 | 三電伊丹・神戸 | 豚座　一利 | 神戸ＹＭＣＡ | 佐野　義則 | 大日電線 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 28 | 昭和52年度 | S52. 1. 21～22 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | 神戸ＹＭＣＡ | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 田中　至 | 神鋼尼崎 |
| 29 | 昭和53年度 | S53. 2. 3～4 | 神戸市王子他 | 豚座　一利 | 神戸ＹＭＣＡ | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 植松　虎雄 | 神鋼神戸 |
| 30 | 昭和54年度 | S54. 1. 19～20 | 神戸市王子他 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | 神戸ＹＭＣＡ | 上田　政充 | 古河電工 |
| 31 | 昭和55年度 | S55. 2. 7～8 | 新日鐵広畑 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 今井　則明 | 大日電線 |
| 32 | 昭和56年度 | S56. 2. 6～7 | 新日鐵広畑 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | 神戸ＹＭＣＡ | 平野　一郎 | 垂水・ク |
| 33 | 昭和57年度 | S57. 1. 29～30 | 神戸市中央 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | 風見鶏 | 小田　清二 | 住金尼崎 |
| | | | | | | | | 森田　幸男 | 大日電線 |
| 34 | 昭和58年度 | S59. 1. 28～29 | 川重神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | 風見鶏 | 中村　昇 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | | | | | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 35 | 昭和59年度 | S60. 1. 26～27 | 川重神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 中村　昇 | 神戸ＹＭＣＡ | 中村　邦宏 | 大日電線 |
| | | | | | | | | 井藤　徹三 | 川重播州 |
| 36 | 昭和60年度 | S60. 8. 24～25 | 三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 中村　昇 | 神戸ＹＭＣＡ | 藤原　光雄 | 姫路・ク |
| 37 | 昭和61年度 | S61. 8. 23～24 | 三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 藤原　光雄 | 姫路・ク | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 38 | 昭和62年度 | S62. 8. 8～9 | 重工神戸・三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 笹山　和朗 | 兵庫県 | 井藤　徹三 | 川重播州 |
| 39 | 昭和63年度 | S63. 8. 20～21 | 重工神戸・三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 黒木　幸敏 | 平岡南中教 | 藤原　光雄 | 姫路・ク |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2～3 | 重工神戸・三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 藤原　光雄 | 姫路・ク | 井藤　徹三 | 川重神戸 |
| 41 | 平成２年度 | H2. 9. 1～2 | 重工神戸・三電神戸 | 藤原　光雄 | 姫路・ク | 井藤　徹三 | 川重神戸 | 黒木　幸敏 | 神吉中教 |
| 42 | 平成３年度 | H3. 7. 27～28 | 重工神戸・三電神戸 | 高橋　巌 | 難波・ク | 藤原　光雄 | 姫路・ク | 笹山　和朗 | 兵庫県 |
| 43 | 平成４年度 | H4. 6.27～7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 片岡　正之 | 新日鐵化学 | 藤原　光雄 | 姫路・ク | 高橋　巌 | 難波・ク |
| 44 | 平成５年度 | H5. 5. 15～29 | 神鋼・重工・川重 | 片岡　正之 | 新日鐵化学 | 藤原　光雄 | 姫路・ク | 平　昌一 | 新明和宝塚 |
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14～28 | 重工神戸・三電神戸 | 藤原　章訓 | 西播・ク | 柴田　真志 | ボラーノ | 永原　光彦 | 川鉄・ク |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20～6.18 | 重工神戸 | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 江口　武志 | ナナシーズ | 天河　宏 | 芦屋・ク |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18～26 | 重工神戸 | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 永原　光彦 | 川鉄・ク | 原　正弘 | 高砂ＢＳ |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17～25 | 重工神戸・三電神戸 | 上野　誠 | 難波・ク | 梅津　裕一 | 高砂ＢＳ | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16～24 | 重工神戸・三電神戸 | 上野　誠 | 難波・ク | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 川北　敏也 | スーパーバード |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22～30 | 重工神戸・三電神戸 | 上野　誠 | 難波・ク | 川北　敏也 | スーパーバード | 梅津　裕一 | 高砂ＢＳ |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20～6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 川北　敏也 | スーパーバード | 上野　誠 | 難波・ク | 梅津　裕一 | 住金関西 |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19～27 | 重工神戸・三電神戸 | 川北　敏也 | スーパーバード | 岩谷　浩 | 垂水ク | 上野　誠 | 難波・ク |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18～26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 松浦　洋一 | クリアーチャンス | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 川北　敏也 | スーパーバード |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17～25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 松浦　洋一 | クリアーチャンス | 川北　敏也 | スーパーバード | 岩谷　浩 | 垂水ク |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15～23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 松浦　洋一 | クリアーチャンス | 川北　敏也 | スーパーバード | 岩谷　浩 | 垂水ク |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14～22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 川北　敏也 | スーパーバード | 松浦　洋一 | クリアーチャンス | 遠藤　裕司 | ウッディシャトルズ |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13～21 | 重工神戸・三電神戸 | 小川　貴史 | 住友チタニウム | 武木田誠生 | 住友精密 | 岩谷　浩 | 垂水ク |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12～27 | 重工神戸・三電神戸 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 富永　隆行 | 住友チタニウム | 中川　信一 | 神戸市役所 |

## 30才以上男子　複（第１回～第６回までの呼称は　『成年男子』、第 14 回から復活）

| 回 | 年度 | 日時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 昭和25年度 | S 25. 3. 24 ～ 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 沼田　常一 | 神戸市 | 十河富三郎 | 扶桑 | 河村　　治 | 扶桑 |
| | | | | 友田喜一郎 | 神戸市 | 伊藤　　豊 | 扶桑 | 浜中　一郎 | 扶桑 |
| 2 | 昭和26年度 | S 26. 4. 5 ～ 6 | 神戸ＹＭＣＡ | 伊藤　　豊 | 扶桑 | 沼田　常一 | 神戸市 | 大谷　達治 | 神戸工業 |
| | | | | 小山　　弘 | 扶桑 | 岸本　孝雄 | 神戸市 | 迎垣　芳郎 | 神戸工業 |
| 3 | 昭和27年度 | S 27. 3. 27 ～ 29 | 神戸ＹＭＣＡ | 伊藤　　豊 | 扶桑 | 沼田　常一 | 神戸市 | 迎垣　芳郎 | 神戸工業 |
| | | | | 小山　　弘 | 扶桑 | 友田喜一郎 | 神戸市 | 田中　武治 | 神戸工業 |
| 4 | 昭和28年度 | S 29. 4. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 伊藤　　豊 | 扶桑 | 池田　　治 | 古河電工 | 高倉　正治 | 神戸ＹＭ職 |
| | | | | 小山　　弘 | 扶桑 | 寺井　弘治 | 古河電工 | 河合　　満 | 親和学教 |
| 5 | 昭和29年度 | S 30. 3. 25 ～ 26 | 神戸ＹＭＣＡ | 堀田　秀達 | 古河電工 | | | | |
| | | | | 札内　三郎 | 古河電工 | | | | |
| 6 | 昭和30年度 | S 31. 3. 24 ～ 25 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 第14回から復活 | | | | | | | | | |
| 14 | 昭和38年度 | S 38. 3. 1 | 神戸ＹＭＣＡ | 作原 | 神戸地裁 | 小川 | 大日電線 | | |
| | | | | 木下登喜彦 | 神戸地裁 | 吉田　　昇 | 大日電線 | | |
| 15 | 昭和39年度 | S 49. 4. 11 | 神戸ＹＭＣＡ | 作原 | 神戸地裁 | 木下登喜彦 | 神戸地裁 | 小川 | 大日電線 |
| | | | | 大林 | 神戸地裁 | 北　　義一 | 三電伊丹 | 吉田　　昇 | 大日電線 |
| 16 | 昭和40年度 | S 40. 3. 20 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 17 | 昭和41年度 | S 41 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 18 | 昭和42年度 | S 42. 3. 23 | | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 小林　忠信 | 三電神戸 | 小川 | 大日電線 |
| | | | | 作原 | 地裁 | 井上　　香 | 三電神戸 | 吉田　　昇 | 大日電線 |
| 19 | 昭和43年度 | S 43. 12. 7 | 三電神戸 | 清水　　力 | 大日電線 | | | | |
| | | | | 吉田　　昇 | 大日電線 | | | | |
| 20 | 昭和44年度 | S 44 | 三電神戸 | 清水　　力 | 大日電線 | | | | |
| | | | | 吉田　　昇 | 大日電線 | | | | |
| 21 | 昭和45年度 | S 45. 1. 31 | 神戸市中央 | 久山　勝之 | 神戸ＹＭＣＡ | 小林　忠信 | 三電神戸 | 吉田　　昇 | 大日電線 |
| | | | | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 渡辺 | 大日電線 |
| 22 | 昭和46年度 | S 46. 1. 16 | 神戸市中央他 | 久山　勝之 | 神戸ＹＭＣＡ | 堀田 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉田　　昇 | 大日電線 |
| | | | | 広瀬 | 神戸ＹＭＣＡ | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ | 渡辺 | 大日電線 |
| | | | | | | | | 尾崎　惟信 | 三電神戸 |
| | | | | | | | | 吉野　照文 | 三電神戸 |
| 23 | 昭和47年度 | S 47. 1. 21 | 神戸市中央 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 久山　勝之 | 神戸ＹＭＣＡ | 友金　利一 | 神鋼尼崎 |
| | | | | 広瀬　隆一 | 神戸ＹＭＣＡ | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ | 鍋田　賢一 | |
| 24 | 昭和48年度 | S 48. 3 | 三電伊丹 | | | 太田　照雄 | 三電神戸 | 粟　　守 | 古河電工 |
| | | | | | | 金井 | 三電神戸 | 推野 | 古河電工 |
| 25 | 昭和49年度 | S 49. 1. 19 | 三電伊丹 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 浜野 | 神鋼尼崎 | 山田 | 三電伊丹 |
| | | | | 広瀬　隆一 | 神戸ＹＭＣＡ | 来田 | 神鋼尼崎 | 金井 | 三電神戸 |
| 26 | 昭和50年度 | S 50. 1. 19 | 三電伊丹 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 浜野 | 神鋼尼崎 | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 広瀬　隆一 | 神戸ＹＭＣＡ | 来田 | 神鋼尼崎 | 粟　　守 | 古河電工 |
| | | | | | | | | 藤江　久善 | 神戸マツダ |
| | | | | | | | | 宮脇 | 神戸マツダ |
| 27 | 昭和51年度 | S 51. 1. 22 ～ 23 | 三電伊丹・神戸 | 佐野　義則 | 大日電線 | 田中　　至 | 神鋼尼崎 | 佐伯　良治 | 神鋼神戸 |
| | | | | 大野　憲一 | 大日電線 | 田中　　至 | 神鋼尼崎 | 植松　虎雄 | 神鋼神戸 |
| 28 | 昭和52年度 | S 52. 1. 21 ～ 22 | 新日鐵広畑 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 佐野　義則 | 大日電線 | 神谷　　衛 | 神鋼ファウドラー |
| | | | | 豚座　一利 | 神戸ＹＭＣＡ | 大野　憲一 | 大日電線 | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー |
| 29 | 昭和53年度 | S 53. 2. 3 ～ 4 | 神戸市王子他 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 佐野　義則 | 大日電線 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー |
| | | | | 豚座　一利 | 神戸ＹＭＣＡ | 大野　憲一 | 大日電線 | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー |

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 30 | 昭和54年度 | S54. 1. 19 ～ 20 | 神戸市王子他 | 塩飽　初 | 姫路・ク | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 友金　利一 | 神鋼尼崎 |
| | | | | 豚座　一利 | 神戸ＹＭＣＡ | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | 大竹　節夫 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 31 | 昭和55年度 | S55. 2. 7 ～ 8 | 新日鐵広畑 | 森田　幸男 | 大日電線 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 佐野　義則 | 大日電線 |
| | | | | 今井　則明 | 大日電線 | 豚座　一利 | 神戸ＹＭＣＡ | 大野　憲一 | 大日電線 |
| 32 | 昭和56年度 | S56. 2. 6 ～ 7 | 新日鐵広畑 | 塩飽　初 | 姫路・ク | 栗須　昌三 | 姫路・ク | 福安　敏明 | 姫路・ク |
| | | | | 豚座　一利 | 神戸ＹＭＣＡ | 西田　澄夫 | 姫路・ク | 浜田　俊信 | 姫路・ク |
| 33 | 昭和57年度 | S57. 1. 29 ～ 30 | 神戸市中央 | 塩飽　初 | 姫路・ク | 村尾　隆 | 神鋼尼崎 | 小田　清二 | 住金尼崎 |
| | | | | 豚座　一利 | 風見鶏 | 木村　正利 | 神鋼尼崎 | 高木　茂和 | 住金尼崎 |
| | | | | | | | | 前野　正尋 | 神鋼ファウドラー |
| | | | | | | | | 堀越　辰男 | 神鋼ファウドラー |
| 34 | 昭和58年度 | S58. 1. 28 ～ 29 | 川重神戸 | 塩飽　初 | 姫路・ク | 澤田　信二 | 神戸市 | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 豚座　一利 | 風見鶏 | 高原　信幸 | 神戸市 | 中村　昇 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | | | | | 高木　茂和 | 住金尼崎 |
| | | | | | | | | 小田　清二 | 住金尼崎 |
| 35 | 昭和59年度 | S59. 1. 26 ～ 27 | 川重神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 河合　信也 | 神鋼加古川 | 河俣　信行 | 垂水・ク |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 塩山　隆三 | 神鋼加古川 | 竹内　耕三 | 垂水・ク |
| | | | | | | | | 高木　茂和 | 住金尼崎 |
| | | | | | | | | 小田　清二 | 住金尼崎 |
| 36 | 昭和60年度 | S60. 8. 24 ～ 25 | 三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 高原　信幸 | 神戸市 | 服部　清彦 | 神戸マツダ |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 安房田光男 | 神戸市 | 竹内　茂 | 神戸マツダ |
| 37 | 昭和61年度 | S61. 8. 23 ～ 24 | 三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 服部　清彦 | 神戸マツダ | 高坂　俊夫 | 神鋼神戸 |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 竹内　茂 | 神戸マツダ | 林　富美男 | 神鋼神戸 |
| 38 | 昭和62年度 | S62. 8. 8 ～ 9 | 重工神戸・三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 寺尾　一秀 | 三電伊丹 | 植松　虎雄 | 神鋼加古川 |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 入口　藤男 | 三電伊丹 | 高坂　俊夫 | 神鋼神戸 |
| 39 | 昭和63年度 | S63. 8. 20 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 入口　藤男 | 三電伊丹 | 植松　虎雄 | 神鋼加古川 |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 入口弥一郎 | 三電伊丹 | 高坂　俊夫 | 神鋼神戸 |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2 ～ 3 | 重工神戸・三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 寺尾　一秀 | 三電伊丹 | 大片　貞雄 | 三木シャトル |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 入口　藤男 | 三電伊丹 | 岸本　三郎 | 社・ク |
| 41 | 平成２年度 | H2. 9. 1 ～ 2 | 重工神戸・三電神戸 | 入口　藤男 | 三電伊丹 | 石原　正邦 | 垂水・ク | 大片　貞雄 | 三木シャトル |
| | | | | 入口弥一郎 | 三電伊丹 | 熱田　廣文 | アイビー | 岸本　三郎 | 社・ク |
| 42 | 平成３年度 | H3. 7. 27 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 出村谷浩二 | ワイワイ・ク | 安藤　博明 | 垂水・ク | 濱村　政義 | 三菱電線 |
| | | | | 藤原　正彦 | 西脇ク | 池田　為吉 | 垂水・ク | 亥角　弘吉 | 三菱電線 |
| 43 | 平成４年度 | H4. 6.27 ～ 7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 上田　稔 | ボラーノ | 出村谷浩二 | ワイワイ・ク | 片岡　正之 | 新日鐵化学 |
| | | | | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 横山　真二 | 新日鐵化学 |
| 44 | 平成５年度 | H5. 5. 15 ～ 29 | 神鋼・重工・川重 | 上田　稔 | ボラーノ | 矢田部浩一 | むささび | 片岡　正之 | 新日鐵化学 |
| | | | | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 大片　貞雄 | 三木シャトル | 横山　真二 | 新日鐵化学 |
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 上田　稔 | ボラーノ | 山本　紀弘 | 龍実・ク | 森野　修治 | 垂水・ク |
| | | | | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 羽鳥　正美 | 龍実・ク | 佐野　亨 | 重工神戸 |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20 ～ 6.18 | 重工神戸 | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 山本　紀弘 | 龍実・ク | 西垣　英行 | 三木シャトル |
| | | | | 大片　貞雄 | 三木シャトル | 羽鳥　正美 | 龍実・ク | 橋本　達洋 | 三木シャトル |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 山本　紀弘 | 龍実・ク | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 松尾　誠一 | ナナシーズ |
| | | | | 羽鳥　正美 | 龍実ク | 大片　貞雄 | 三木シャトル | 大野　輝之 | ナナシーズ |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 江口　武志 | ナナシーズ | 上松　正和 | 共済ＢＣ |
| | | | | 吉田　肇 | 垂水ク | 松尾　誠一 | ナナシーズ | 嘉門　孝徳 | 共済ＢＣ |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 上田　稔 | ボラーノ | 梅津　裕一 | 住金関西 | 江口　武志 | ナナシーズ |
| | | | | 上松　正和 | ボラーノ | 斉藤　正博 | 住金関西 | 松浦　啓介 | ウッディシャトルズ |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 岩谷　浩 | 垂水ク | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 江口　武志 | ナナシーズ |
| | | | | 宮脇　正富 | 三木シャトル | 吉田　肇 | 垂水ク | 松浦　啓介 | ウッディシャトルズ |
| 51 | 平成12年度 | H12.5.20 ～ 28, 6.4 | 重工神戸・三電神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 住友シチックス |
| | | | | 田中　至 | 神鋼神戸 | 豚座　一利 | むささび会 | 境　良治 | 住友シチックス |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 陣内　正樹 | ナナシーズ | 橋本　淳史 | 西脇ク | 川北　敏也 | スーパーバード |
| | | | | 勝部　賢治 | シャトル | 浜田　宣行 | 西脇ク | 森園幸太郎 | スーパーバード |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 佐藤　浩 | 難波ク | 木田　英明 | 大和製衡 | 松浦　洋一 | クリアーチャンス |
| | | | | 友金　幸雄 | 村工高教 | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 畑末　和彦 | ウッディシャトルズ |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 松浦　洋一 | クリアーチャンス | 原　利信 | 住友金属 | 橋本　哲也 | 神戸市役所 |
| | | | | 畑末　和彦 | ウッディシャトルズ | 梅津　裕一 | 住友金属 | 末石　康浩 | 神戸市役所 |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 浜田　宣行 | 西脇ク | 松浦　洋一 | クリアーチャンス | 山麿　和弘 | 新日鐵広畑 |
| | | | | 橋本　淳史 | 西脇ク | 畑末　和彦 | ウッディシャトルズ | 曽我部博光 | 新日鐵広畑 |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 松浦　洋一 | クリアーチャンス | 橋本　淳史 | 西脇ク | 川北　敏也 | スーパーバード |
| | | | | 畑末　和彦 | ウッディシャトルズ | 浜田　宣行 | 西脇ク | 遠藤　裕司 | ウッディシャトルズ |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・宝塚市総合 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 畑末　和彦 | ウッディシャトルズ | 末石　康浩 | 神戸市役所 |
| | | | | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 井下　勝昌 | クリアーチャンス | 伊藤　邦彦 | 神戸市役所 |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 山田　浩二 | ボラーノ | 長井純一郎 | シャトル | 橋本　淳史 | 西脇クラブ |
| | | | | 福井　康雄 | ＣＨＥＲＲＹ | 中畑　裕行 | シャトル | 浜田　宣行 | 西脇クラブ |

## 40才以上男子　単（第６回までの呼称は　『壮年男子　単』、 第21回から復活）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 昭和25年度 | S25. 3. 24 ～ 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 鍛　直幸 | 扶桑 | 塩見　重雄 | 加西高教 | 水谷　一 | 兵庫県 |
| 2 | 昭和26年度 | S26. 4. 5 ～ 6 | 神戸ＹＭＣＡ | 鍛　直幸 | 扶桑 | 河合　満 | 親和学教 | 阿部　吉治 | 神戸市 |
| 3 | 昭和27年度 | S27 | 神戸ＹＭＣＡ | 友田喜一郎 | 神戸市 | 杉本　俊 | 兵庫県 | 河合　満 | 親和学教 |
| 4 | 昭和28年度 | S28. 4. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 沼田　常一 | 神戸市 | 友田喜一郎 | 神戸市 | Ｅ．マック | 神戸ＹＭＣＡ |
| 5 | 昭和29年度 | S29. 3. 25 ～ 26 | 神戸ＹＭＣＡ | 寺井　弘治 | 古河電工 | 岨　一豊 | 古河電工 | 沼田　常一 | 神戸市 |
| 6 | 昭和30年度 | S30. 3. 24 ～ 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉川　正雪 | | | | | |
| 第21回から復活 | | | | | | | | | |
| 21 | 昭和45年度 | S45. 1. 31 | 神戸市中央 | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 八木　隆 | 重工神戸 | 吉持　節夫 | 神商高教 |
| 22 | 昭和46年度 | S46. 1. 16 | 神戸市中央他 | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 八木　隆 | 重工神戸 | 吉田 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | | | | | 吉持　節夫 | 神商高教 |
| 23 | 昭和47年度 | S47. 1. 21 | 神戸市中央 | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 八木　隆 | 重工神戸 | 小林　忠信 | 三電神戸 |
| 24 | 昭和48年度 | S48. 3 | 三電伊丹 | 小林　忠信 | 三電神戸 | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 八木　隆 | 重工神戸 |
| 25 | 昭和49年度 | S49. 1. 19 | 三電伊丹 | 八木　隆 | 重工神戸 | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 吉田　昇 | 大日電線 |
| 26 | 昭和50年度 | S50. 1. 19 | 三電伊丹 | 八木　隆 | 重工神戸 | 郷原　敏夫 | 重工神戸 | 小川 | 大日電線 |
| 27 | 昭和51年度 | S51. 1. 22 ～ 23 | 三電伊丹・神戸 | 八木　隆 | 重工神戸 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 吉田　昇 | 大日電線 |
| 28 | 昭和52年度 | S52. 1. 21 ～ 22 | 新日鐵広畑 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 八木　隆 | 重工神戸 | 吉田　昇 | 大日電線 |
| 29 | 昭和53年度 | S53. 2. 3 ～ 4 | 神戸市王子他 | 粟　守 | 古河電工 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 吉田　昇 | 大日電線 |
| 30 | 昭和54年度 | S54. 1. 19 ～ 20 | 神戸市王子他 | 粟　守 | 古河電工 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 吉田　昇 | 大日電線 |
| 31 | 昭和55年度 | S55. 2. 7 ～ 8 | 新日鐵広畑 | 粟　守 | 古河電工 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 宮本 | 姫路・ク |
| 32 | 昭和56年度 | S56. 2. 6 ～ 7 | 新日鐵広畑 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 渡辺　博氏 | 神鋼尼崎 |
| 33 | 昭和57年度 | S57. 1. 29 ～ 30 | 神戸市中央 | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 粟　守 | 古河電工 |
| | | | | | | | | 阪口　勇 | ボラーノ |
| 34 | 昭和58年度 | S58. 1. 28 ～ 29 | 川重神戸 | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー |
| | | | | | | | | 粟　守 | 古河電工 |
| 35 | 昭和59年度 | S59. 1. 26 ～ 27 | 川重神戸 | 平野　一郎 | 垂水・ク | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 友金　利一 | 神鋼尼崎 |
| | | | | | | | | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー |
| 36 | 昭和60年度 | S60. 8. 24 ～ 25 | 三電神戸 | 平野　一郎 | 垂水・ク | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 |
| 37 | 昭和61年度 | S61. 8. 23 ～ 24 | 三電神戸 | 平野　一郎 | 垂水・ク | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 中川　友三 | 川重播州 |
| 38 | 昭和62年度 | S62. 8. 8 ～ 9 | 重工神戸・三電神戸 | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭＣＡ | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー |
| 39 | 昭和63年度 | S63. 8. 20 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 平野　一郎 | 垂水・ク | 山路 栄三郎 | 神戸ＹＭＣＡ | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2 ～ 3 | 重工神戸・三電神戸 | 平野　一郎 | 垂水・ク | 山路 栄三郎 | 神戸ＹＭＣＡ | 山本 | 古野電気 |
| 41 | 平成２年度 | H2. 9. 1 ～ 2 | 重工神戸・三電神戸 | 平野　一郎 | 垂水・ク | 山路 栄三郎 | 神戸ＹＭＣＡ | 竹村　和夫 | 大阪チタニウム |
| 42 | 平成３年度 | H3. 7. 27 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 平野　一郎 | 垂水ク | 竹村　和夫 | 大阪チタニウム |
| 43 | 平成４年度 | H4. 6.27 ～ 7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 大阪チタニウム | 中村　昇 | むささび |
| 44 | 平成５年度 | H5. 5. 15 ～ 29 | 神鋼・重工・川重 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 平野　一郎 | 垂水ク | 境　良治 | 住友シチックス |
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 中村　昇 | むささび | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20 ～ 6.18 | 重工神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 藤原　章訓 | 西播ク | 竹村　和夫 | 住友シチックス |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 熱田　廣文 | むささび | 中村　昇 | むささび |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 梅本　彰 | 住金尼崎 | 高橋　巌 | 難波ク | 中村　昇 | むささび |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 藤原　章訓 | 西播ク | 梅本　彰 | 住金尼崎 | 中村　昇 | むささび |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 南　和久 | 飛翔ク | 梅本　彰 | 住金尼崎 | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 藤原　章訓 | 西播ク | 今井　則明 | 三菱電線 | 梅本　彰 | 住金関西 |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 南　和久 | フレッシュ三田 | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 平　昌一 | 新明和工業 | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 藤原　章訓 | 西播ク | 南　和久 | フレッシュ三田 | 吉田　芳敬 | 兵庫県庁 |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 矢田部浩一 | むささび会 | 藤原　正彦 | 西播ク |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 木田　英明 | 大和製衡 | 藤原　正彦 | 西播ク | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 川北　敏也 | Super Bird | 木田　英明 | 川西 | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 木田　英明 | 川西 | 川北　敏也 | Super Bird | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス |

## 40才以上男子　複（第１回～第６回までの呼称は　『壮年男子』、第21回から復活）

| 回 | 年度 | 日時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 昭和25年度 | S25. 3. 24～25 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 2 | 昭和26年度 | S26. 4. 5～6 | 神戸ＹＭＣＡ | 鍛　直幸 | 扶桑 | | | | |
| | | | | 波多野太郎 | 扶桑 | | | | |
| 3 | 昭和27年度 | S27. 3. 27～29 | 神戸ＹＭＣＡ | 岡田　順一 | 兵庫県 | 波多野太郎 | 扶桑 | | |
| | | | | 杉本　俊 | 兵庫県 | 松浦 | 扶桑 | | |
| 4 | 昭和28年度 | S28. 4. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 沼田　常一 | 神戸市 | 岡田　順一 | 兵庫県 | | |
| | | | | 友田喜一郎 | 神戸市 | 杉本　俊 | 兵庫県 | | |
| 5 | 昭和29年度 | S29. 3. 25～26 | 神戸ＹＭＣＡ | 寺井　弘治 | 古河電工 | 沼田　常一 | 神戸市 | | |
| | | | | 岨　一豊 | 古河電工 | 友田喜一郎 | 神戸市 | | |
| 6 | 昭和30年度 | S30. 3. 24～25 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉川　正雪 | | | | | |
| | | | | 河合　満 | 親和学教 | | | | |
| 7 | 昭和31年度 | S31. 3. 23～24 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 8 | 昭和32年度 | S32 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 9 | 昭和33年度 | S33. 4. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 10 | 昭和34年度 | S34. 2. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 11 | 昭和35年度 | S35. 3. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 12 | 昭和36年度 | S36 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 13 | 昭和37年度 | S37 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 14 | 昭和38年度 | S38. 3. 1 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 15 | 昭和39年度 | S39. 4. 11 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 16 | 昭和40年度 | S40. 3. 20 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 17 | 昭和41年度 | S41 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 18 | 昭和42年度 | S42. 3. 23 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 19 | 昭和43年度 | S43. 12. 7 | 三電神戸 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 20 | 昭和44年度 | S44. 12. 7 | 三電神戸 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 21 | 昭和45年度 | S45. 1. 31 | 神戸市中央 | 八木　隆 | 重工神戸 | 長谷川 | 三電伊丹 | 吉田 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 伊藤 | 三電伊丹 | 吉持　節夫 | 神商高教 |
| 22 | 昭和46年度 | S46. 1. 16 | 神戸市中央他 | 八木　隆 | 重工神戸 | 吉田 | 神戸ＹＭＣＡ | | |
| | | | | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 吉持　節夫 | 神商高教 | | |
| 23 | 昭和47年度 | S47. 1. 21 | 神戸市中央 | 八木　隆 | 重工神戸 | 伊藤 | 三電伊丹 | 中坪 | 神鋼高砂 |
| | | | | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 小林　忠信 | 三電神戸 | 寺垣 | 神鋼高砂 |
| 24 | 昭和48年度 | S48. 3 | 三電伊丹 | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | 八木　隆 | 重工神戸 | | |
| | | | | 小林　忠信 | 三電神戸 | 郷原　敏夫 | 重工神戸 | | |
| 25 | 昭和49年度 | S49. 1. 19 | 三電伊丹 | 吉田　昇 | 大日電線 | 八木　隆 | 重工神戸 | | |
| | | | | 小林　忠信 | 三電神戸 | 郷原　敏夫 | 重工神戸 | | |
| 26 | 昭和50年度 | S50. 1. 19 | 三電伊丹 | 吉田　昇 | 大日電線 | 八木　隆 | 重工神戸 | | |
| | | | | 山田　達也 | 大日電線 | 郷原　敏夫 | 重工神戸 | | |
| 27 | 昭和51年度 | S51. 1. 22～23 | 三電伊丹・神戸 | 八木　隆 | 重工神戸 | 吉田　昇 | 大日電線 | 尾崎　惟信 | 三電神戸 |
| | | | | 佐々木 繁夫 | 重工神戸 | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ | 小林　忠信 | 三電神戸 |
| 28 | 昭和52年度 | S52. 1. 21～22 | 新日鐵広畑 | 八木　隆 | 重工神戸 | 吉田　昇 | 大日電線 | | |
| | | | | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ | | |
| 29 | 昭和53年度 | S53. 2. 3～4 | 神戸王子他 | 八木　隆 | 重工神戸 | 平松 | 教職員連 | 吉田　昇 | 大日電線 |
| | | | | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 高山　道喜 | 教職員連 | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 30 | 昭和54年度 | S54. 1. 19～20 | 神戸王子他 | 橋本　正巳 | 神戸マツダ | 神吉　義雄 | 川西・ク | 佐々木繁夫 | 重工神戸 |
| | | | | 松本　俊英 | 神戸マツダ | 本多　晴臣 | 川西・ク | 滝本　嘉美 | 重工神戸 |
| 31 | 昭和55年度 | S56. 2. 7～8 | 新日鐵広畑 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 吉田　昇 | 大日電線 | 久保　義美 | 姫路・ク |
| | | | | 松本　俊英 | 重工神戸 | 板垣　三郎 | 大日電線 | 宮本 | 姫路・ク |

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 32 | 昭和56年度 | S56. 2. 6 ～ 7 | 新日鐵広畑 | 井上 | 姫路・ク | 神谷　衛 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ | 佐々木 繁夫 | 重工神戸 |
| | | | | 石原　道男 | 姫路・ク | 宝来　明正 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ | 松本　俊英 | 重工神戸 |
| 33 | 昭和57年度 | S57. 1. 29 ～ 30 | 神戸中央体 | 石原　道男 | 姫路・ク | 吉田　昇 | 大日電線 | 友金　利一 | 住金尼崎 |
| | | | | 浜田　俊信 | 姫路・ク | 板垣　三郎 | 大日電線 | 渡辺　博氏 | 住金尼崎 |
| | | | | | | | | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | | | | | 阪口 | ボラーノ |
| 34 | 昭和58年度 | S58. 1. 28 ～ 29 | 川重神戸 | 宝来　明正 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 石原　道男 | 姫路・ク |
| | | | | 大島　国治 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ | 渡辺　博氏 | 神鋼尼崎 | 浜田　俊信 | 姫路・ク |
| | | | | | | | | 吉田　昇 | 大日電線 |
| | | | | | | | | 板垣　三郎 | 大日電線 |
| 35 | 昭和59年度 | S59. 1. 26 ～ 27 | 川重神戸 | 西田　澄夫 | 姫路・ク | 石原　道男 | 姫路・ク | 宝来　明正 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ |
| | | | | 栗須　昌三 | 姫路・ク | 浜田　俊信 | 姫路・ク | 大島　国治 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ |
| | | | | | | | | 豊村　勝巳 | 神鋼尼崎 |
| | | | | | | | | 尾崎　実 | 神鋼尼崎 |
| 36 | 昭和60年度 | S60. 8. 24 ～ 25 | 三電神戸 | 西田　澄夫 | 姫路・ク | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 平野　一郎 | 垂水・ク |
| | | | | 栗須　昌三 | 姫路・ク | 豊村　勝巳 | 神鋼尼崎 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 |
| 37 | 昭和61年度 | S61. 8. 23 ～ 24 | 三電神戸 | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 田中　紀 | 神鋼神戸 | 神谷　衛 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ |
| | | | | 植松　虎雄 | 神鋼加古川 | 豚座　一利 | ウイングス | 柴　勝利 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ |
| 38 | 昭和62年度 | S62. 8. 8 ～ 9 | 重工神戸・三電神戸 | 福永　英隆 | 川重神戸 | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 神谷　衛 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ |
| | | | | 山本　嘉一 | 川重神戸 | 豚座　一利 | ウイングス | 柴　勝利 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ |
| 39 | 昭和63年度 | S63. 8. 20 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 福永　英隆 | 川重神戸 | 石原　道男 | 姫路・ク |
| | | | | 豚座　一利 | ウイングス | 山本　嘉一 | 川重神戸 | 浜田　俊信 | 姫路・ク |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2 ～ 3 | 重工神戸・三電神戸 | 宝来　明正 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ | 福永　英隆 | 川重神戸 | 寺園　幸好 | 姫路・ク |
| | | | | 大島　国治 | 神鋼ﾌｧｳﾄﾞﾗｰ | 山本　嘉一 | 川重神戸 | 浜田　俊信 | 姫路・ク |
| 41 | 平成２年度 | H2. 9. 1 ～ 2 | 重工神戸・三電神戸 | 福永　英隆 | 川重神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 中村　邦宏 | 三菱電線 |
| | | | | 山本　嘉一 | 川重神戸 | 高原　輝行 | 神鋼神戸 | 豚座　一利 | ウイングス |
| 42 | 平成３年度 | H3. 7. 27 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 豚座　一利 | ウイングス | 平野　一郎 | 垂水・ク | 中村　昇 | むささび |
| | | | | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 東田 | 垂水・ク | 山住　栄 | 川鉄・ク |
| 43 | 平成４年度 | H4. 6.27 ～ 7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 豚座　一利 | ウイングス | 中村　昇 | むささび | 福永　英隆 | 川重神戸 |
| | | | | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 山住　栄 | 川鉄・ク | 山本　嘉一 | 川重神戸 |
| 44 | 平成５年度 | H5. 5. 15 ～ 29 | 神鋼・重工・川重 | 豚座　一利 | ウイングス | 土屋友紀雄 | 住友研開 | 蔵本　勝吉 | 垂水・ク |
| | | | | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 浜村　政義 | 三菱電線 | 熱田　廣文 | アイビー |
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 土屋友紀雄 | 住友研開 | 豚座　一利 | ウイングス | 中村　昇 | むささび |
| | | | | 浜村　政義 | 三菱電線 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 山住　栄 | 川鉄・ク |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20 ～ 6.18 | 重工神戸 | 土屋友紀雄 | 住友研開 | 中村　昇 | むささび | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 |
| | | | | 浜村　政義 | 三菱電線 | 山住　栄 | 川鉄・ク | 藤原　章訓 | 西播・ク |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 中村　昇 | むささび会 | 土屋友紀雄 | 住友研開 | 坂本　昌信 | 富士通明石 |
| | | | | 山住　栄 | 川鉄ク | 濱村　政義 | 三菱電線 | 横山　正男 | 富士通明石 |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 中村　昇 | むささび会 | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ | 坂本　昌信 | 富士通明石 |
| | | | | 山住　栄 | 川鉄ク | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ | 横山　正男 | 富士通明石 |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ | 中村　昇 | むささび会 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 |
| | | | | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ | 山住　栄 | 川鉄ク | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 坂本　昌信 | 富士通明石 | 梅本　彰 | 住金関西 | 中村　昇 | むささび会 |
| | | | | 小川　雄一 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 藤原　章訓 | 西播ク | 山住　栄 | 川鉄ク |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 今井　則明 | 三菱電線 | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ | 林　豊彦 | 重工神戸 |
| | | | | 森田　幸男 | 三菱電線 | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ | 肝月　肇 | 重工神戸 |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 林　豊彦 | 重工神戸 | 稲岡　勇 | シャトル | 今井　則明 | 三菱電線 |
| | | | | 加藤　隆弘 | 高砂 BS | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 濱村　政義 | 三菱電線 |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 稲岡　勇 | シャトル | 林　豊彦 | 重工神戸 | 福水　一郎 | 亀ラーズ |
| | | | | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 加藤　隆弘 | 高砂 BS | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 稲岡　勇 | シャトル |
| | | | | 矢田部浩一 | むささび会 | 上田　稔 | ボラーノ | 保井　一志 | 神鋼高砂 |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 加藤　隆弘 | 高砂 BS |
| | | | | 上田　稔 | ボラーノ | 矢田部浩一 | むささび会 | 吉田　肇 | 垂水ク |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 江口　武志 | ナナシーズ | 藤原　正彦 | 西脇ク | 加藤　隆弘 | 高砂 BS |
| | | | | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 矢田部浩一 | むささび会 | 吉田　肇 | 垂水ク |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 藤原　光雄 | 難波ク | 木田　英明 | 大和製衡 | 加藤　隆弘 | 高砂 BS |
| | | | | 佐藤　浩 | 難波ク | 川北　敏也 | Super Bird | 吉田　肇 | 垂水ク |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 川北　敏也 | Super Bird | 谷川　征洋 | ボラーノ | 牛尾　重信 | ボラーノ |
| | | | | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 上野　誠 | 難波クラブ | 遠藤　裕司 | ウッディシャトルズ |

## 45 才以上男子　単（第 54 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 服部　清彦 | パンドラ |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼ﾊﾟﾝﾃｯｸ | 服部　清彦 | パンドラ |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 高橋　　巌 | 難波ク | 福永　一郎 | piyopiyo | 百田　和正 | フレッシュ三田 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 加藤　隆弘 | 高砂 BS | 百田　和正 | フレッシュ三田 |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 矢田部浩一 | むささび会 | 吉田　芳敬 | 兵庫県庁バド部 |

## 50 才以上男子　単（第 39 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 39 | 昭和63年度 | S63. 8. 20 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 中西　久昌 | 三木シャトル | 板垣　三郎 | 三菱電線 |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2 ～ 3 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 粟　　守 | 古河電工 | 藤井　茂男 | 住友精密 |
| 41 | 平成２年度 | H2. 9. 1 ～ 2 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 神吉　義雄 | 川西ク |
| 42 | 平成３年度 | H3. 7. 27 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 渡辺　博氏 | 神鋼加古川 |
| 43 | 平成４年度 | H4. 6.27 ～ 7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 佐々木繁夫 | 重工神戸 |
| 44 | 平成５年度 | H5. 5. 15 ～ 29 | 神鋼・重工・川重 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 橋詰　幸雄 | 垂水ク |
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 中西　久昌 | 三木シャトル |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20 ～ 6. 18 | 重工神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 佐々木繁夫 | 重工神戸 |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 田中　　至 | 神鋼神戸 |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭＣＡ | 平野　一郎 | 垂水ク | 宝来　明正 | 神鋼パンテック |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 平野　一郎 | 垂水ク | 友金　利一 | 神鋼神戸 |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 住友シチックス |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 山路栄三郎 | ボラーノ |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 山路栄三郎 | ボラーノ |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 服部　　勝 | MYNS。 | 井藤　徹三 | 川重播州 |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 井藤　徹三 | 川重播州 | 蔵本　勝吉 | 垂水ク |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 中村　　昇 | むささび会 | 服部　　勝 | MYNS。 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 林　　豊彦 | 重工神戸 | 藤原　章訓 | 西脇ク |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 高橋　　巌 | 難波ク | 房田　憲児 | 三菱重工神戸 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |

## 55 才以上男子　単（第 54 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 服部　清彦 | パンドラ |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 服部　清彦 | パンドラ |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 牛尾　俊明 | アドバンス | 山路栄三郎 | ボラーノ | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 中村　　昇 | むささび会 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 牛尾　俊明 | アドバンス |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 山住　　栄 | ＪＦＥ ＣＬＵＢ | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |

## 60 才以上男子　単（第 54 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 服部　清彦 | パンドラ |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 服部　清彦 | パンドラ |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 平野　一郎 | 垂水ク | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 第57回平成18年度は60才代は65才以上に統合 | | | | | |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 西村　　勝 | 村岡高校教員 | 友金　利一 | 神鋼神戸 |

## 65才以上男子　単（第54回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 佐々木 繁夫 | 垂水ク | 高山　道喜 | 垂水ク |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | エントリー不足のため60才以上に統合 | | | | | |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 佐々木 繁夫 | 垂水ク | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 友金　利一 | 神鋼神戸 |

## 65・70 才以上男子　単（第 58 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 佐々木繁夫 | 垂水クラブ | 服部　清彦 | ＰＡＮＤＯＲＡ |

## 45才以上男子　複（第54回から新設）

| 回 | 年度 | 日時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第3位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17～25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 福水　一郎 | 亀ラーズ | 加治　澄廣 | 竜神ク | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 |
| | | | | 藤原　章訓 | 西播ク | 高橋　　巌 | 難波ク | 南　　和久 | フレッシュ三田 |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15～23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 林　　豊彦 | 高砂BS | 小川　雄一 | SUCCESS | 岡田　富雄 | HANDS |
| | | | | 吉田　　肇 | 垂水ク | 石橋　　満 | SUCCESS | 藤林　正雄 | HANDS |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14～22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 稲岡　　勇 | シャトル | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 林　　豊彦 | 重工神戸 |
| | | | | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13～21 | 重工神戸・三電神戸 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 稲岡　　勇 | シャトル | 岡田　富雄 | HANDS |
| | | | | 矢田部浩一 | むささび会 | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 藤林　正雄 | HANDS |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12～27 | 重工神戸・三電神戸 | 矢田部浩一 | むささび会 | 上田　　稔 | ボラーノ | 高橋　和久 | はにーぃず |
| | | | | 藤原　正彦 | 西脇クラブ | 平　　昌一 | 新明和工業 | 正木幸一郎 | はにーぃず |

## 50才以上男子　複（第39回から新設）

| 回 | 年度 | 日時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第3位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 39 | 昭和63年度 | S63. 8. 20～21 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 吉田　　昇 | ボラーノ | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 粟　　守 | 古河電工 | 板垣　三郎 | 三菱電線 | 中西　久昌 | 三木シャトル |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2～3 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 豊村　勝巳 | 神鋼神戸 | | |
| | | | | 粟　　守 | 古河電工 | 竜円　栄治 | 神鋼加古川 | | |
| 41 | 平成2年度 | H2. 9. 1～2 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 神吉　義雄 | 川西・ク | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 |
| | | | | 橋詰　幸雄 | 垂水・ク | 遠山 | 川西・ク | 竜円　栄治 | 神鋼加古川 |
| 42 | 平成3年度 | H3. 7. 27～28 | 重工神戸・三電神戸 | 中西　久昌 | むささび | 谷口 | 住友精密 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 |
| | | | | 梅田　昌胤 | 垂水・ク | 藤井　茂男 | 住友精密 | 橋詰　幸雄 | 垂水・ク |
| 43 | 平成4年度 | H4. 6.27～7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 中西　久昌 | 三木シャトル | 佐々木繁夫 | 重工神戸 |
| | | | | 神谷　　衛 | 協会会友 | 梅田　昌胤 | 垂水・ク | 橋詰　幸雄 | 垂水・ク |
| 44 | 平成5年度 | H5. 5. 15～29 | 神鋼・重工・川重 | 中西　久昌 | 三木シャトル | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 橋詰　幸雄 | 垂水・ク |
| | | | | 梅田　昌胤 | 垂水・ク | 神谷　　衛 | 北神・ク | 松浦　眞三 | 芦屋・ク |
| 45 | 平成6年度 | H6. 5. 14～28 | 重工神戸・三電神戸 | 橋詰　幸雄 | 垂水・ク | 中西　久昌 | 三木シャトル | 友金　利一 | 神鋼神戸 |
| | | | | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 梅田　昌胤 | 垂水・ク | 渡辺　博氏 | 神鋼加古川 |
| 46 | 平成7年度 | H7. 5.20～6.18 | 重工神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 橋詰　幸雄 | 垂水・ク | 寺園　幸好 | 姫路・ク |
| | | | | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 浜田　俊信 | 姫路・ク |
| 47 | 平成8年度 | H8. 5. 18～26 | 重工神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 佐々木繁夫 | 重工神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック |
| | | | | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 平野　一郎 | 垂水・ク | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| 48 | 平成9年度 | H9. 5. 17～25 | 重工神戸・三電神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 豚座　一利 | むささび会 |
| | | | | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 井口　信夫 | 三菱電線 | 中村　邦宏 | 三菱電線 |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16～24 | 重工神戸・三電神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 豚座　一利 | むささび会 |
| | | | | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 中村　邦宏 | 三菱電線 |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22～30 | 重工神戸・三電神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 石黒　正清 | 重工神戸 |
| | | | | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 平野　一郎 | 垂水ク |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20～6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 住友シチックス |
| | | | | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 豚座　一利 | むささび会 | 境　　良治 | 住友シチックス |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19～27 | 重工神戸・三電神戸 | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 住友シチックス |
| | | | | 山住　　栄 | 川鉄ク | 豚座　一利 | むささび会 | 境　　良治 | 住友シチックス |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18～26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 森田　幸男 | 三菱電線 | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| | | | | 今井　則明 | 三菱電線 | 山住　　栄 | 川鉄ク | 濱村　政義 | 三菱電線 |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17～25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中居　孝廣 | 重工神戸 |
| | | | | 山住　　栄 | 川鉄ク | 濱村　政義 | 三菱電線 | 蔵本　勝吉 | 垂水ク |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15～23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中村　　昇 | むささび会 | 常深　隆文 | 重工神戸 |
| | | | | 濱村　政義 | 三菱電線 | 山住　　栄 | 川鉄ク | 肝月　　肇 | 重工神戸 |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14～22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 中村　　昇 | むささび会 | 濱村　政義 | 三菱電線 | 常深　隆文 | 重工神戸 |
| | | | | 山住　　栄 | JFE CLUB | 永田　富一 | 網干西バーズクラブ | 肝月　　肇 | 重工神戸 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13～21 | 重工神戸・宝塚市総合 | 林　　豊彦 | 重工神戸 | 常深　隆文 | 重工神戸 | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 |
| | | | | 坂本　昌信 | 姫路はねつき | 肝月　　肇 | 重工神戸 | 小川　雄一 | SUCCESS |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12～27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 林　　豊彦 | 重工神戸 | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 小川　雄一 | ＳＵＣＣＥＳＳ |
| | | | | 坂本　昌信 | 姫路はねつき | 藤原　章訓 | 西播クラブ | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 |

## 55 才以上男子　複（第 54 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 豚座　一利 | むささび会 | 田中　紀久 | 神鋼神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク |
| | | | | 山路栄三郎 | ボラーノ | 伊藤　好道 | 住友精密 | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 中本　邦雄 | 芦屋ク | 田中　紀久 | 神鋼神戸 | 淺野　直裕 | シャトル |
| | | | | 山路栄三郎 | ボラーノ | 伊藤　好道 | 住友精密 | 高原　信幸 | 神戸市役所 |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中本　邦雄 | 芦屋ク | 竹村　和夫 | 住友チタニウム |
| | | | | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 山路栄三郎 | ボラーノ | 伊藤　好道 | 住友精密 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 中村　　昇 | むささび会 | 井田　俊雄 | BUZZ | 石黒　正清 | 重工神戸 |
| | | | | 山住　　栄 | JFE CLUB | 渡海　　忍 | BUZZ | 蔵本　勝吉 | 垂水ク |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 中村　　昇 | むささび会 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| | | | | 山住　　栄 | JFE CLUB | 蔵本　勝吉 | 垂水クラブ | 熱田　廣文 | アイビー |

## 60才以上男子　複（第48回から新設）

| 回 | 年度 | 日時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 坂田　正美 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉田　　昇 | ボラーノ |
| | | | | 八木　　隆 | 垂水ク | 高山　道喜 | 神戸科専教 | 三戸　　壽 | むささび会 |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 松崎　　明 | 芦屋ク | 高山　道喜 | 神戸科専教 |
| | | | | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 三戸　　壽 | むささび会 | 大圃　秀生 | 協会会友 |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 豊村　勝巳 | コベルコ科研 | 大圃　秀生 | 協会会友 |
| | | | | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 松崎　　明 | 芦屋ク | 粟　　守 | 古河電工 |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 豊村　勝巳 | コベルコ科研 | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 |
| | | | | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 神谷　　衛 | 北神ク | 藤井　茂男 | 住友精密 |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 松本　俊英 | 三菱重工神戸 | 豊村　勝巳 | コベルコ科研 |
| | | | | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 神谷　　衛 | 北神ク |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 高山　道喜 | 垂水ク | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 |
| | | | | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 井原　唯夫 | 神鋼神戸 |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 服部　清彦 | パンドラ | 大森　忠尚 | 西はりま | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ |
| | | | | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 小田　博実 | 西はりま | 橋詰　幸雄 | 垂水ク |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 服部　清彦 | パンドラ | 大森　忠尚 | 広畑ク |
| | | | | 宝来　明正 | 神鋼環境ソリュ | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 寺園　幸好 | 広畑ク |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 服部　清彦 | パンドラ | 板垣　三郎 | バブルス |
| | | | | 宝来　明正 | 神鋼環境ソリュ | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 中本　　亨 | バブルス |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 田中　　至 | 北神ク | 田中　紀久 | 神鋼神戸 | 佐々木繁夫 | 垂水ク |
| | | | | 小林　勝昭 | 北神ク | 服部　清彦 | PANDORA | 明山　義弘 | 垂水ク |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 小田　博実 | たつのＢＣ |
| | | | | 服部　清彦 | PANDORA | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 大森　忠尚 | たつのＢＣ |

## 65・70 才以上男子　複（第 58 回から新設）

| 回 | 年度 | 日時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 高山　道喜 | 垂水ク | 神吉　義雄 | グリップエンド |
| | | | | 神谷　　衛 | 北神ク | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 遠山　　勉 | グリップエンド |

## 30才以上女子　単（第46回から新設）

| 回 | 年度 | 日時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第3位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 46 | 平成7年度 | H7. 5.20～6.18 | 重工神戸 | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 林　ミエ子 | 共催BC | 田上　久子 | キャッツ |
| 47 | 平成8年度 | H8. 5. 18～26 | 重工神戸 | 藪内　英子 | 難波・ク | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 田上　久子 | キャッツ |
| 48 | 平成9年度 | H9. 5. 17～25 | 重工神戸・三電神戸 | 川嶋　英子 | 三木シャトル | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 天野　文子 | 宝塚・ク |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16～24 | 重工神戸・三電神戸 | 川嶋　英子 | 三木シャトル | 地神　京子 | アドバンス | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22～30 | 重工神戸・三電神戸 | 小林　尚美 | GooFY | 川嶋　英子 | 三木シャトル | 藪内　英子 | 難波・ク |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20～6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 小林　尚美 | GooFY | 猪原　和子 | GooFY | 柴田　悦子 | キャッツ |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19～27 | 重工神戸・三電神戸 | 猪原　和子 | GooFY | 田中　幸代 | ウイングス | 成徳　明美 | キャッツ |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18～26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 猪原　和子 | ＢＵＮＤＬＥ | 伊藤登希子 | 龍実ク | 田中　幸代 | ナナシーズ |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17～25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 田中　幸代 | ナナシーズ | 伊藤登希子 | 龍実ク | 成徳　明美 | ウイングス |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15～23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 谷川佐由里 | ボラーノ | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 新治　　薫 | 共済ＢＣ |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14～22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 谷川佐由里 | ボラーノ | 田中　幸代 | ナナシーズ | 遠藤　雅希 | きっぴーず |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13～21 | 重工神戸・三電神戸 | 高橋　美佳 | ボラーノ | 畑末絵理香 | 川西 | 谷川佐由里 | ボラーノ |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12～27 | 重工神戸・三電神戸 | 谷川佐由里 | ボラーノ | 岡正　華澄 | 明石シーガルス | 佐々木幹子 | 西播クラブ |

## 30才以上女子　複（第34回から新設）

| 回 | 年度 | 日時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第3位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 34 | 昭和58年度 | S58. 1. 28～29 | 川重神戸 | 太田垣　瞳 | 姫路・ク | 小林多美子 | 姫路・ク | 中村　玲子 | たけのこ・ク |
| | | | | 三村　一恵 | 姫路・ク | 浜田　栄子 | 姫路・ク | 中山美砂子 | たけのこ・ク |
| | | | | | | | | 藤田　咲美 | 姫路・ク |
| | | | | | | | | 井筒 | 姫路・ク |
| 35 | 昭和59年度 | S59. 1. 26～27 | 川重神戸 | 岸　世紀子 | 宝塚・ク | 小林多美子 | 姫路・ク | 井端　晴美 | 神戸レディース |
| | | | | 小田　照美 | 宝塚・ク | 藤田　咲美 | 姫路・ク | 西村　淳子 | 神戸レディース |
| | | | | | | | | 近藤　岱子 | 芦屋夫人BC |
| | | | | | | | | 牧野　君代 | 芦屋夫人BC |
| 36 | 昭和60年度 | S60. 8. 24～25 | 三電神戸 | 井端　晴美 | 神戸レディース | 岸　世紀子 | 宝塚・ク | 梅田ふみ子 | 宝塚・ク |
| | | | | 西村　淳子 | 神戸レディース | 北脇　和子 | 宝塚・ク | 井上　和子 | 宝塚・ク |
| 37 | 昭和61年度 | S61. 8. 23～24 | 三電神戸 | 工藤　順子 | 西宮・ク | 小田　照美 | 宝塚・ク | 太田垣　瞳 | 姫路・ク |
| | | | | 阪口ひろみ | 西宮・ク | 梅田ふみ子 | 宝塚・ク | 藤田　咲美 | 姫路・ク |
| 38 | 昭和62年度 | S62. 8. 8～9 | 重工神戸・三電神戸 | 井端　晴美 | 神戸レディース | 工藤　順子 | 西宮・ク | 西村　淳子 | 神戸レディース |
| | | | | 吉岡 | 神戸コスモス | 阪口ひろみ | 西宮・ク | 横田　和子 | 神戸レディース |
| 39 | 昭和63年度 | S63. 8. 20～21 | 重工神戸・三電神戸 | 小田　照美 | 宝塚・ク | 村上 | 垂水・ク | 半田　晴美 | クレッシェンド |
| | | | | 梅田ふみ子 | 宝塚・ク | 野村 | 垂水・ク | 山田美津子 | クレッシェンド |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2～3 | 重工神戸・三電神戸 | 小田　照美 | 宝塚・ク | 藤田　咲美 | しらさぎ・ク | 米村　悦子 | 川重神戸 |
| | | | | 乃美喜代子 | 宝塚・ク | 芹野　啓子 | 西播・ク | 木戸本玲子 | 川重神戸 |
| 41 | 平成2年度 | H2. 9. 1～2 | 重工神戸・三電神戸 | 乃美喜代子 | 宝塚・ク | 天野　文子 | 宝塚・ク | 井端　晴美 | 北神・ク |
| | | | | 井上　和子 | 宝塚・ク | 小林真知子 | 宝塚・ク | 西村　淳子 | 北神・ク |
| 42 | 平成3年度 | H3. 7. 27～28 | 重工神戸・三電神戸 | 井端　晴美 | 北神・ク | 大片美由紀 | 三木シャトル | 天野　文子 | 宝塚・ク |
| | | | | 藪内　英子 | 難波・ク | 中江由美子 | 三木シャトル | 小林真知子 | 宝塚・ク |
| 43 | 平成4年度 | H4. 6.27～7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 地神　京子 | 姫路・ク | 中岡　睦美 | 緑ヶ丘・ク | 小田　照美 | フレッシュ三田 |
| | | | | 藤山　美生 | 姫路・ク | 野崎　利江 | 緑ヶ丘・ク | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| 44 | 平成5年度 | H5. 5. 15～29 | 神鋼・重工・川重 | 地神　京子 | 姫路・ク | 小田　照美 | フレッシュ三田 | 大片美由紀 | 三木シャトル |
| | | | | 藤山　美生 | 姫路・ク | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 中江由美子 | 三木シャトル |
| 45 | 平成6年度 | H6. 5. 14～28 | 重工神戸・三電神戸 | 入口　秀子 | 緑ヶ丘・ク | 藪内　英子 | 難波・ク | 地神　京子 | 姫路・ク |
| | | | | 野崎　利江 | 緑ヶ丘・ク | 末岡　則子 | 難波・ク | 辻　美香恵 | 姫路・ク |
| 46 | 平成7年度 | H7. 5.20～6.18 | 重工神戸 | 澄川　稔子 | 三木シャトル | 藪内　英子 | 難波・ク | 辻　美香恵 | 姫路・ク |
| | | | | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 末岡　則子 | 難波・ク | 宮本　敬子 | 姫路・ク |
| 47 | 平成8年度 | H8. 5. 1～26 | 重工神戸 | 山西　佳子 | 宝塚・ク | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 小田　照美 | フレッシュ三田 |
| | | | | 乃美喜代子 | 宝塚・ク | 松元美智栄 | フレッシュ三田 | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN |
| 48 | 平成9年度 | H9. 5. 17～25 | 重工神戸・三電神戸 | 山西　佳子 | 宝塚・ク | 辻　美香恵 | 姫路・ク | 西薗みゆき | キャッツ |
| | | | | 乃美喜代子 | 宝塚・ク | 藤田　咲美 | 姫路・ク | 柴田　悦子 | キャッツ |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16～24 | 重工神戸・三電神戸 | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 宮森ひとみ | GooFY | 原田加代子 | 伊丹BC |
| | | | | 川嶋　英子 | 三木シャトル | 小林　尚美 | GooFY | 坂田　幸子 | 伊丹BC |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22～30 | 重工神戸・三電神戸 | 稲田　百合 | GooFY | 小林　尚美 | GooFY | 白井　洋子 | スーパーバード |
| | | | | 宮森ひとみ | GooFY | 猪原　和子 | GooFY | 森園ひろみ | スーパーバード |
| 51 | 平成12年度 | H12.5.20～28.6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 戸田　佳江 | 西播ク | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 山西　佳子 | 宝塚・ク |
| | | | | 白井　洋子 | スーパーバード | 川嶋　英子 | 三木シャトル | 乃美喜代子 | 宝塚・ク |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19～27 | 重工神戸・三電神戸 | 山西　佳子 | 宝塚・ク | 野崎　利江 | 三田ウィングス | 戸田　佳江 | 西播ク |
| | | | | 乃美喜代子 | 宝塚・ク | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 白井　洋子 | スーパーバード |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18～26 | 宝塚市立体育館重工神戸 | 稲田　百合 | Ｗｉｎｎｉｅ | 藤田　純子 | クレッシェンド | 小山　恵美 | ブルーシャンス |
| | | | | 石見　尚美 | Ｗｉｎｎｉｅ | 喜多　令子 | バドラー | 羽生　千夏 | ブルーシャンス |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17～25 | 宝塚市立体育館重工神戸 | 稲田　百合 | Ｗｉｎｎｉｅ | 喜多　令子 | バドラー | 田中　幸代 | ナナシーズ |
| | | | | 石見　尚美 | Ｗｉｎｎｉｅ | 中島　純子 | バドラー | 五十嵐明巳 | Ｗｉｎｎｉｅ |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 宝塚市立体育館重工神戸 | 高橋　朋子 | バドラー | 田中　幸代 | ナナシーズ | 水船　奈緒 | 明石シーガルス |
| | | | | 村上　直美 | バドラー | 横田　貴子 | バドラー | 小山　恵美 | ブルーシャンス |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 宝塚市立体育館重工神戸 | 田中　幸代 | ナナシーズ | 水船　奈緒 | 明石シーガルス | 谷川佐由理 | ボラーノ |
| | | | | 横田　貴子 | バドラー | 村上　直美 | バドラー | 五十嵐明巳 | Ｗｉｎｎｉｅ |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 畑末絵理香 | 川西 | 木内　陽子 | 西播ク | 谷川佐由理 | ボラーノ |
| | | | | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 高橋　美佳 | ボラーノ | 五十嵐明巳 | ボラーノ |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 畑末絵理香 | 川西 | 高橋　朋子 | バドラー | 五十嵐明巳 | ボラーノ |
| | | | | 藤本　利恵 | 川西 | 横田　貴子 | バドラー | 谷川佐由里 | ボラーノ |

## 40 才以上女子　単（第 56 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 外村　和美 | 北神ク | 柴田　悦子 | キャッツ |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 外村　和美 | 北神ク | 遠藤　雅希 | ウッディシャトル | 柴田　悦子 | キャッツ |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 外村　和美 | 北神ク | 片岡　美穂 | ブルーシャンス | 小高　由香 | 西宮 |

## 45 才以上女子　単（第 56 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 地神　京子 | アドバンス | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 渦古　恵美 | 垂水ク | 古沢多香子 | ボラーノ |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 秋月　能子 | ＣＬＩＭＡＸ | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 渦古　恵美 | 垂水クラブ |

## 40 才以上女子　複（第 39 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 39 | 昭和63年度 | S63. 8. 20 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 木田美智子 | 西宮・ク | 黒石　澄子 | クレッシェンド | 藤本 | 赤とんぼ |
| | | | | 石川 | 西宮・ク | 田村久美子 | クレッシェンド | 牛久 | クレッシェンド |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2 ～ 3 | 重工神戸・三電神戸 | 木田美智子 | 西宮・ク | 岸　世紀子 | 宝塚・ク | 太田垣　瞳 | しらさぎ・ク |
| | | | | 佐藤　弘子 | 西宮・ク | 梅田ふみ子 | 宝塚・ク | 小林多美子 | 西播・ク |
| 41 | 平成２年度 | H2. 9. 1 ～ 2 | 重工神戸・三電神戸 | 宿里　和江 | 西宮・ク | 稲岡　悦子 | あじさい | 西川　公子 | 伊丹ＢＣ |
| | | | | 木田美智子 | 西宮・ク | 丸　マユミ | あじさい | 中西　俊子 | 伊丹ＢＣ |
| 42 | 平成３年度 | H3. 7. 27 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 井上　利子 | 宝塚・ク | 岸　世紀子 | 宝塚・ク | 岸上真木子 | 神戸コスモス |
| | | | | 小西 | 宝塚・ク | 山下　佳子 | 宝塚・ク | 村岡　豊子 | 神戸コスモス |
| 43 | 平成４年度 | H4. 6.27 ～ 7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 井端　晴美 | 北神・ク | 井上　利子 | 宝塚・ク | 西川　公子 | 伊丹ＢＣ |
| | | | | 天羽　淳子 | 北神・ク | 乃美喜代子 | 宝塚・ク | 中西　俊子 | 伊丹ＢＣ |
| 44 | 平成５年度 | H5. 5. 15 ～ 29 | 神鋼・重工・川重 | 井端　晴美 | 北神・ク | 井上　利子 | 宝塚・ク | 桐原　光子 | あじさい |
| | | | | 天羽　淳子 | 北神・ク | 乃美喜代子 | 宝塚・ク | 原岡かずえ | あじさい |
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 山下　佳子 | 宝塚・ク | 西澤さつき | わかば | 井端　晴美 | 北神・ク |
| | | | | 小林真知子 | 宝塚・ク | 瀬野　敦子 | わかば | 黒崎ヒデ子 | 北神・ク |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20 ～ 6. 18 | 重工神戸 | 柳内　晴美 | 北神・ク | 苫井　尚子 | あじさい | 井端　晴美 | 北神・ク |
| | | | | 黒崎ヒデ子 | 北神・ク | 大木　和子 | あじさい | 天羽　淳子 | 北神・ク |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 山下　佳子 | 宝塚・ク | 地神　京子 | アドバンス | 天羽　淳子 | 北神・ク |
| | | | | 小林真知子 | 宝塚・ク | 宮本　敬子 | アドバンス | 柳内　晴美 | 北神・ク |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 天羽　淳子 | 北神・ク | 杵島　明美 | ナナシーズ | 地神　京子 | アドバンス |
| | | | | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 宮本　敬子 | アドバンス |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 乃美喜代子 | 宝塚・ク | 原岡かずえ | あじさい |
| | | | | 地神　京子 | アドバンス | 天野　友子 | 宝塚・ク | 大木　和子 | あじさい |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 山下　佳子 | 宝塚ク | 原岡かずえ | あじさい |
| | | | | 地神　京子 | アドバンス | 小林真知子 | 宝塚ク | 大木　和子 | あじさい |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 窪　　真弓 | 難波ク | 入口　秀子 | 緑ヶ丘ク |
| | | | | 地神　京子 | アドバンス | 藪内　栄子 | 難波ク | 中岡　睦美 | 緑ヶ丘ク |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 窪　　真弓 | 難波ク | 原岡かずえ | あじさい |
| | | | | 地神　京子 | アドバンス | 山下　佳子 | 宝塚ク | 大木　和子 | あじさい |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 山西　佳子 | 宝塚ク | 窪　　真弓 | 難波ク | 柳原　和恵 | 垂水ク |
| | | | | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク | 陳　　純子 | 難波ク | 石花　桂子 | あじさい |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 山西　佳子 | 宝塚ク | 宮森ひとみ | プレジール | 中島　京子 | 西宮ク |
| | | | | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク | 川嶋　英子 | 自由ヶ丘 | 末次　美苗 | 西宮ク |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 山西　佳子 | 宝塚ク | 宮森ひとみ | プレジール | 小池由紀子 | 緑ヶ丘ク |
| | | | | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク | 川嶋　英子 | 自由ヶ丘 | 大東恵里子 | 三田ウィングス |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 稲田　百合 | Winnie | 山西　佳子 | 宝塚ク | 小池由紀子 | 緑ヶ丘ク |
| | | | | 石見　尚美 | Winnie | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク | 大東恵里子 | 三田ウィングス |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・宝塚市総合 | 稲田　百合 | Winnie | 山西　佳子 | 宝塚ク | 小山　恵美 | ブルーシャンス |
| | | | | 高垣　尚美 | Winnie | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク | 外村　和美 | 北神・ク |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 稲田　百合 | Winnie | 湯村　明美 | あじさい | 外村　和美 | 北神ク |
| | | | | 高垣　尚美 | Winnie | 南里　博美 | あじさい | 遠藤　雅希 | 北神ク |

## 45才以上女子　複(第54回から新設)

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 柳内　晴美 | 北神ク | 中村　雅美 | あじさい |
| | | | | 岡本　慶子 | ドレミ | 杵島　明美 | ナナシーズ | 大木　和子 | あじさい |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 辻　美香恵 | 宝塚ク | 杵島　明美 | ナナシーズ | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| | | | | 洞山　和子 | 宝塚ク | 地神　京子 | アドバンス | 岡本　慶子 | ドレミ |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 辻　美香恵 | 宝塚ク | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 久保　悦子 | ボラーノ |
| | | | | 洞山　和子 | 宝塚ク | 岡本　慶子 | ドレミ | 田上　久子 | パンドラ |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 松田由美子 | あじさい | 黒石美穂子 | ボラーノ | 中嶋　京子 | 西宮ク |
| | | | | 堀人　友子 | あじさい | 中嶋由香里 | ボラーノ | 末次　美苗 | 西宮ク |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 山西　佳子 | 宝塚 | 末次　美苗 | 西宮 | 黒石美穂子 | ボラーノ |
| | | | | 佐伯　悦恵 | 宝塚 | 中嶋　京子 | 西宮 | 中嶋由香里 | ボラーノ |

## 50 才以上女子　複（第 42 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 42 | 平成３年度 | H3. 7. 27 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 冨増　匡子 | 宝塚ク | 兼塚 | フルハウス | 秋武　和子 | 神戸レディース |
| | | | | 牧野　君代 | 芦屋婦人ＢＣ | 藤本 | フルハウス | 斉藤　明子 | 神戸レディース |
| 43 | 平成４年度 | H4. 6.27 ～ 7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 井上　三知 | 西宮ク | 冨増　匡子 | 宝塚ク | | |
| | | | | 宇野　康子 | 西宮ク | 牧野　君代 | 芦屋婦人ＢＣ | | |
| 44 | 平成５年度 | H5. 5. 15 ～ 29 | 神鋼・重工・川重 | 井上　三知 | 西宮ク | 牧野　君代 | 芦屋婦人ＢＣ | 冨増　匡子 | 宝塚ク |
| | | | | 宇野　康子 | 西宮ク | 岸　幸子 | 芦屋婦人ＢＣ | 野村　宣子 | 宝塚ク |
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 池田　博江 | 西宮ク | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 牧野　君代 | 芦屋婦人ＢＣ |
| | | | | 工藤　順子 | 西宮ク | 井上　利子 | 宝塚ク | 岸　幸子 | 芦屋婦人ＢＣ |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20 ～ 6. 18 | 重工神戸 | 本多　泰江 | 神戸レディース | 秋武　和子 | 神戸レディース | | |
| | | | | 斉藤　明子 | 神戸レディース | 友久喜美子 | 神戸レディース | | |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 藤本　恵子 | クレッシェンド | 井上　三知 | 西宮ク | 秋武　和子 | 神戸レディース |
| | | | | 神谷　晴美 | 北神ク | 宇野　康子 | 西宮ク | 本多　泰江 | 神戸レディース |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 斉藤　明子 | 神戸レディース | 北原　香苗 | スーパーバード |
| | | | | 神谷　晴美 | 北神ク | 本多　泰江 | 神戸レディース | 立田千栄子 | スーパーバード |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 岸　世紀子 | 宝塚ク | 大辻千代子 | 神戸レディース |
| | | | | 神谷　晴美 | 北神ク | 井上　利子 | 宝塚ク | 本多　泰江 | 神戸レディース |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 岸　世紀子 | 宝塚ク | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 西川　公子 | 伊丹ＢＣ |
| | | | | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 神谷　晴美 | 北神ク | 中西　俊子 | 伊丹ＢＣ |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 薬師寺久美子 | 北神ク | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 中井　千里 | コスモス |
| | | | | 黒崎ヒデ子 | 北神ク | 神谷　晴美 | 北神ク | 福田美千代 | コスモス |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 馬場　路子 | 三田ウィングス | 的場　幸枝 | 川西ク | 守岡寿恵子 | 宝塚ク |
| | | | | 上中　順子 | 三田ウィングス | 神谷　晴美 | 北神ク | 高原千代子 | 宝塚ク |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 馬場　路子 | 三田ウィングス | 宿里　和江 | 西宮ク | 岸　世紀子 | 宝塚ク |
| | | | | 上中　順子 | 三田ウィングス | 神谷　晴美 | 北神ク | 北脇　和子 | 宝塚ク |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 山下　佳子 | 宝塚ク | 馬場　路子 | 三田ウィングス | 倉橋　賀代 | 北神ク |
| | | | | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 上中　順子 | 三田ウィングス | 糸川恵美子 | バンビ・ク |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 薬師寺久美子 | 北神ク | 馬場　路子 | 三田ウィングス |
| | | | | 小林真知子 | 宝塚ク | 原岡かずえ | あじさい | 上中　順子 | 三田ウィングス |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 馬場　路子 | 三田ウィングス | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 藤田　咲美 | 姫路 |
| | | | | 上中　順子 | 三田ウィングス | 庵軒万貴子 | 宝塚ク | 永田　悦子 | 姫路 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・宝塚市総合 | 原岡かずえ | あじさい | 藪内　栄子 | 難波ク | 澄川　稔子 | 明石高専教 |
| | | | | 岩本　良子 | アイビー | 上田 美穂子 | ワンピース | 地神　京子 | アドバンス |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 原岡かずえ | あじさい | 大木　和子 | あじさい | 澄川　稔子 | 明石高専教員 |
| | | | | 岩本　良子 | アイビー | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 地神　京子 | アドバンス |

## 55 才以上女子　複（第 54 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 的場　幸枝 | 川西ク | 神谷　晴美 | 北神ク | 太田垣　瞳 | 姫路ク |
| | | | | 加藤美代子 | 川西ク | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 本多　泰江 | クリッパーズ |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 神谷　晴美 | 北神ク | 的場　幸枝 | 川西ク | 阪口ひろ美 | 竜神ク |
| | | | | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 加藤美代子 | 川西ク | 小原　真弓 | 竜神ク |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 北脇　和子 | 宝塚 | 神谷　晴美 | 北神ク | 薬師寺久美子 | 北神ク |
| | | | | 酒巻美代子 | 宝塚 | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 黒崎ヒデ子 | 北神ク |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 薬師寺久美子 | 北神ク | 安岡　一美 | いなみのレディース | 井戸香代子 | アドバンス |
| | | | | 黒崎ヒデ子 | 北神ク | 中野　伸子 | いなみのレディース | 坂田　弘美 | アドバンス |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 山下　佳子 | 宝塚 | 上田美穂子 | Super Bird | 薬師寺久美子 | 北神クラブ |
| | | | | 乃美喜代子 | 宝塚 | 藪内　栄子 | 難波クラブ | 黒崎ヒデ子 | 北神クラブ |

## 60・65才以上女子　複（第56回から変更新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 井上　利子 | 宝塚ク | 冨増　匡子 | 宝塚ク | 斉藤　明子 | クリッパーズ |
| | | | | 井上　三知 | 西宮ク | 牧野　君代 | 芦屋ク | 友久喜美子 | クライマックス |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 井上　利子 | 宝塚ク | 冨増　匡子 | 宝塚ク | 宇野　康子 | 西宮ク |
| | | | | 井上　三知 | 西宮ク | 野村　宣子 | 宝塚ク | 牧野　君代 | 芦屋ク |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 太田垣　瞳 | 姫路ク | 井上　三知 | 西宮ク | 井上　利子 | 宝塚ク |
| | | | | 本多　泰江 | クリッパーズ | 牧野　君代 | 芦屋ク | 梅田ふみ子 | 宝塚ク |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 太田垣　瞳 | 姫路ク | 野村　宣子 | 宝塚 |
| | | | | 的場　幸枝 | 川西ク | 本多　泰江 | クリッパーズ | 冨増　匡子 | 宝塚 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 的場　幸枝 | 川西ク | 井上　三知 | 西宮ク | 太田垣　瞳 | 姫路ク |
| | | | | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 牧野　君代 | 芦屋ク | 本多　泰江 | クリッパーズ |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 的場　幸枝 | 川西 | 太田垣　瞳 | 姫路 | 神谷　晴美 | 北神クラブ |
| | | | | 加藤美代子 | 川西 | 本多　泰江 | クリッパーズ | 苫井　尚子 | バンビクラブ |

## 一般混合　複

| 回 | 年度 | 日時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 昭和25年度 | S25. 3. 24～25 | 神戸ＹＭＣＡ | 竹田　絹代 | 親和学高 | 田中　弘美 | 星陵高 | 早瀬　治子 | 親和学高 |
| | | | | 米田喜一郎 | 星陵高 | 武田　一徳 | 星陵高 | 坂崎洋太郎 | 関学大 |
| 2 | 昭和26年度 | S26. 4. 5～6 | 神戸ＹＭＣＡ | 西尾　貞子 | 親和学高 | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭＣＡ | 関　一子 | 親和学高 |
| | | | | 武田　一徳 | 星陵高 | 米田喜一郎 | 神戸ＹＭＣＡ | 坂崎洋太郎 | 関学大 |
| 3 | 昭和27年度 | S27. 3. 27～29 | 神戸ＹＭＣＡ | 金森　奎子 | 親和学高 | 塩路　智子 | 加西高 | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 藤井　光男 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | 関学大 | 米田喜一郎 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 4 | 昭和28年度 | S28. 4. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉川　智子 | 親和学高 | 溝口　保子 | 親和学高 | 西尾　貞子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 内田　吉彦 | 神戸ＹＭＣＡ | 武田　一徳 | 関学大 | 山川　潤 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 5 | 昭和29年度 | S29. 3. 25～26 | 神戸ＹＭＣＡ | 古松　和美 | 神戸ＹＭＣＡ | 広瀬　延子 | 神戸ＹＭＣＡ | 黄　寛子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 武田　一徳 | 関学大 | 大圃　秀生 | ＩＢＭ | 黄　東茂 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 6 | 昭和30年度 | S30. 3. 24～25 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉川　智子 | 親和学高 | 古松　和美 | 神戸ＹＭＣＡ | 大坪　弘子 | 関学大 |
| | | | | 武田　一徳 | 関学大 | 井上　裕輔 | 神商大 | 大圃　秀生 | ＩＢＭ |
| 7 | 昭和31年度 | S31. 3. 23～24 | 神戸ＹＭＣＡ | 吉川　智子 | ラーク・ク | 加藤　洋子 | 親和学高 | 古松　和美 | ラーク・ク |
| | | | | 武田　一徳 | ラーク・ク | 武田　義展 | 神戸ＹＭＣＡ | 大圃　秀生 | ラーク・ク |
| 8 | 昭和32年度 | S32. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 9 | 昭和33年度 | S33. 4. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | 広瀬　仍子 | 関学大 | 古松　和美 | ラーク・ク | 南波奈津子 | 神戸ＹＭＣＡ |
| | | | | 久山　勝久 | 関学大ＯＢ | 米田喜一郎 | ラーク・ク | 上法 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 10 | 昭和34年度 | S34. 2. 5 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 11 | 昭和35年度 | S35. 3. 25 | 神戸ＹＭＣＡ | 堀本　周 | 神戸ＹＭＣＡ | 南波奈津子 | 神戸ＹＭＣＡ | 小西 | 神戸大 |
| | | | | 佐々木忠勝 | 神戸ＹＭＣＡ | 久山　勝久 | 神戸ＹＭＣＡ | 鷲尾 | 神戸大 |
| 12 | 昭和36年度 | S36. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 13 | 昭和37年度 | S37. | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 14 | 昭和38年度 | S38. 3. 1 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 15 | 昭和39年度 | S39. 4. 11 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 16 | 昭和40年度 | S40. 3. 20 | | 浜田 | 神戸ＹＭＣＡ | 繁益みどり | 神戸ＹＭＣＡ | | |
| | | | | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | 橋本　正巳 | 神戸ＹＭＣＡ | | |
| 17 | 昭和41年度 | S41. | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 18 | 昭和42年度 | S42. 3. 23 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 19 | 昭和43年度 | S43. 12. 7 | 三電神戸 | 笹尾 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | |
| | | | | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | |
| 20 | 昭和44年度 | S44. 12. 7 | 三電神戸 | 笹尾 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | |
| | | | | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ | | | | |
| 21 | 昭和45年度 | S45. 1. 31 | 神戸市中央 | 河内 | | 淺田 | | 淺田 | |
| | | | | 土井　弥一 | | 丸竹 | | 大竹　節夫 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 22 | 昭和46年度 | S46. 1. 16 | 神戸市中央他 | 柱岡　和子 | 住金尼 | 川笠原 | 甲南大 | 川勝 | 松蔭短大 |
| | | | | 豚座　一利 | 大日電線 | 坂本 | 甲南大 | 井上 | 甲南大 |
| | | | | | | | | 工藤　順子 | 神女学大 |
| | | | | | | | | 小田　忠庸 | 関学大 |
| 23 | 昭和47年度 | S47. 1. 21 | 神戸市中央 | 工藤　順子 | 神女学大 | 川笠原 | 甲南大 | 福永久弐子 | 三電伊丹 |
| | | | | 小田　忠庸 | 関学大 | 坂本 | 甲南大 | 萩野　一夫 | 三電伊丹 |
| 24 | 昭和48年度 | S48. 3. | 三電伊丹 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 25 | 昭和49年度 | S49. 1. 19 | 三電伊丹 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 26 | 昭和50年度 | S50. 1. 19 | 三電伊丹 | 堀 | 神戸高 | 梅田 | 神戸高 | | |
| | | | | 木場 | 神戸高 | 若木 | 神戸高 | | |
| 27 | 昭和51年度 | S51. 1. 22～23 | 三電伊丹・神戸 | 川添　雅代 | 武庫川女大 | 錦織 | 武庫川女大 | 四宮　郷子 | 武庫川女大 |
| | | | | 大竹　節夫 | 神戸ＹＭＣＡ | 森田　幸男 | 大日電線 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭＣＡ |
| 28 | 昭和52年度 | S52. 1. 21～22 | 新日鐵広畑 | 八木 | 新日鐵広畑 | 永井 | 新日鐵広畑 | | |
| | | | | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | | |
| 29 | 昭和53年度 | S53. 2. 3～4 | 神戸市王子他 | 万波 | 家婦連 | 広瀬 | 住金尼 | 雑賀冨士子 | 園学・ク |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 今井　則明 | 大日電線 | 木島　行雄 | 教職員連 |
| 30 | 昭和54年度 | S54. 1. 19～20 | 神戸市王子他 | 広瀬 | 住金尼 | 佐藤　真弓 | 園学・ク | 黒石　澄子 | 川西・ク |
| | | | | 今井　則明 | 大日電線 | 木島　行雄 | 教職員連 | 土井 | 川西・ク |

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 31 | 昭和55年度 | S55. 2. 7 ～ 8 | 新日鐵広畑 | 小林多美子 | 姫路・ク | 野添 | 姫路・ク | 東原　光代 | 姫路・ク |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 西田　澄夫 | 姫路・ク | 栗須　昌三 | 姫路・ク |
| 32 | 昭和56年度 | S56. 2. 6 ～ 7 | 新日鐵広畑 | 頼　真弓 | 園学・ク | 小田　照美 | 宝塚・ク | 巽　園代 | 住金尼 |
| | | | | 高橋 | 園学・ク | 友金　利一 | 神鋼尼 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 |
| 33 | 昭和57年度 | S57. 1. 29 ～ 30 | 神戸市中央 | 巽　園代 | 住金尼 | 雑賀冨士子 | 園学・ク | 加藤　栄 | 芦屋・ク |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 高橋　巌 | 園学・ク | 松浦　眞三 | 芦屋・ク |
| | | | | | | | | 浜田　栄子 | 姫路・ク |
| | | | | | | | | 石原　道男 | 姫路・ク |
| 34 | 昭和58年度 | S58. 1. 28 ～ 29 | 川重神戸 | 頼　真弓 | 園学・ク | 巽　園代 | 住金尼 | 加藤　栄 | 芦屋・ク |
| | | | | 高瀬　和弘 | 園学・ク | 奥村　晴一 | 住金尼 | 松浦　眞三 | 芦屋・ク |
| | | | | | | | | 小林多美子 | 姫路・ク |
| | | | | | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 |
| 35 | 昭和59年度 | S59. 1. 26 ～ 27 | 川重神戸 | 野崎 かおる | 三電伊丹 | 頼　真弓 | 園学・ク | 近藤　裕子 | 三電伊丹 |
| | | | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 高瀬　和弘 | 園学・ク | 直野　俊治 | 三電伊丹 |
| | | | | | | | | 小田　照美 | 宝塚・ク |
| | | | | | | | | 友金　利一 | 神鋼尼 |
| 36 | 昭和60年度 | S60. 8. 24 ～ 25 | 三電神戸 | 浜田　栄子 | 姫路・ク | 細井きよ美 | 新日鐵広畑 | 小村茉由美 | 芦屋・ク |
| | | | | 石原　道男 | 姫路・ク | 藤原　光雄 | 姫路・ク | 松浦　眞三 | 芦屋・ク |
| 37 | 昭和61年度 | S61. 8. 23 ～ 24 | 三電神戸 | 頼　真弓 | 園学・ク | 池田美智代 | 園田女大 | 久保　悦子 | ボラーノ |
| | | | | 高瀬　和弘 | 園学・ク | 楠原　正弘 | 園学・ク | 古沢多香子 | ボラーノ |
| 38 | 昭和62年度 | S62. 8. 8 ～ 9 | 重工神戸・三電神戸 | 藪内　英子 | 難波・ク | 小林多美子 | 姫路・ク | 林　元美 | むささび |
| | | | | 藤原　光雄 | 難波・ク | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 矢田部浩一 | むささび |
| 39 | 昭和63年度 | S63. 8. 20 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 藪内　英子 | 難波・ク | 池田美智代 | 難波・ク | 清水　浩子 | 三電伊丹 |
| | | | | 藤原　光雄 | 三電神戸 | 高橋　巌 | 難波・ク | 入口 弥一郎 | 三電伊丹 |
| 40 | 平成元年度 | H1. 9. 2 ～ 3 | 重工神戸・三電神戸 | 藪内　英子 | 難波・ク | 池田美智代 | 難波・ク | 藤本 | 西脇・ク |
| | | | | 藤原　光雄 | 三電神戸 | 高橋　巌 | 難波・ク | 藤原　光雄 | 西脇・ク |
| 41 | 平成２年度 | H2. 9. 1 ～ 2 | 重工神戸・三電神戸 | 杵島　明美 | 播磨・ク | 冨崎 | フルハウス | 池田美智代 | 難波・ク |
| | | | | 上田　一穂 | 播磨・ク | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 高橋　巌 | 難波・ク |
| 42 | 平成３年度 | H3. 7. 27 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 冨崎 | フルハウス | 池田美智代 | 難波・ク | 杵島　明美 | 播磨・ク |
| | | | | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 柴田　真志 | ボラーノ | 上田　一穂 | 播磨・ク |
| 43 | 平成４年度 | H4. 6.27 ～ 7. 5 | 重工神戸・三電神戸 | 池田美智代 | 難波・ク | 中井 貴美子 | 三木シャトル | 澄川　稔子 | 西宮・ク |
| | | | | 柴田　真志 | ボラーノ | 西垣　英行 | 三木シャトル | 澄川　良雄 | のじぎく養学 |
| 44 | 平成５年度 | H5. 5. 15 ～ 29 | 神鋼・重工・川重 | 小屋松明巳 | 三電神戸 | 池田美智代 | 難波・ク | 米村　悦子 | 川重 |
| | | | | 池淵　順一 | 三電神戸 | 柴田　真志 | ボラーノ | 井藤　徹三 | 川重 |
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 小屋松明巳 | 三電神戸 | 杵島　明美 | 北神・ク | 芹野　啓子 | 西播・ク |
| | | | | 池淵　順一 | 三電神戸 | 江口　武志 | ナンシーズ | 八十　友昭 | 西播・ク |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20 ～ 6.18 | 重工神戸 | 芹野　啓子 | 西播・ク | 太巻　朋子 | 関西熱化学 | 小屋松明巳 | 三電神戸 |
| | | | | 八十　友昭 | 西播・ク | 前田　進一 | 関西熱化学 | 池淵　順一 | 三電神戸 |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 的場絵理香 | 武庫川女大 | 杵島　明美 | ナンシーズ | 藤原　麻紀 | 神学院大 |
| | | | | 長井純一郎 | シャトル | 江口　武志 | ナンシーズ | 松浦　洋一 | 神学院大教 |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 白井　洋子 | 武庫川・ク | 石井　愛子 | 神学院大 | 岸田　早苗 | クレッシェンド |
| | | | | 矢野　辰幸 | 新明和エンジ | 横田　英士 | 神学院大 | 三宅　恒久 | あすなろ |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 稲田　百合 | ＧｏｏＦＹ | 白井　洋子 | 武庫川・ク | 岸田　早苗 | クレッシェンド |
| | | | | 佐藤　浩 | 難波・ク | 矢野　辰幸 | 新明和エンジ | 三宅　恒久 | あすなろ |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 鬼頭　加代 | 難波・ク | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 松田　琴美 | バドラー |
| | | | | 武井　宣幸 | 高砂ＢＳ | 三宅　恒久 | あすなろ | 岸本　圭太 | シャトル |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 藤井二美可 | 三菱電機 | 中村　恭子 | バドラー |
| | | | | 奥村　晋也 | Futures | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 馬田　佳尋 | Futures |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 藤井二美可 | 三菱電機 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 橋本　純子 | 三菱電機 |
| | | | | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 奥村　晋也 | Futures | 松本　泰典 | 三電伊丹 |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 藤井二美可 | 三菱電機 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 八島　緑 | Futures |
| | | | | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 高橋　幸治 | 兵庫県協会 | 奥村　晋也 | Futures |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 西田　優子 | シャトル | 礒元　琴美 | バドラー |
| | | | | 高橋　幸治 | 兵庫県協会 | 本井　伸昌 | 西播ク | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 永田　孝子 | 成徳スマイル | 赤松　由梨 | バドラー |
| | | | | 藤井　茂雄 | 高砂ＢＳ | 小川　貴史 | 住友チタニウム | 福島　哲也 | PLAD |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 藤井二美可 | 倶楽部 CHAMP | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 永田　孝子 | 成徳スマイル |
| | | | | 岡田　淳 | 倶楽部 CHAMP | 藤井　茂雄 | 高砂ＢＳ | 小川　貴史 | 住友チタニウム |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 永田　孝子 | 成徳スマイル | 赤松　由梨 | バドラー |
| | | | | 土屋　貴孝 | MICRON | 小川　貴史 | 住友チタニウム | 垣内　大輔 | 高砂 BS |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 三好　綾子 | シャトル | 箱崎　裕子 | パンダース | 原　孝子 | 成徳スマイル |
| | | | | 松尾　光弘 | 零～ＺＥＲＯ～ | 福山　奉章 | パンダース | 小川　貴史 | 住友チタニウム |

## 40 才以上混合複（第 45 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 原岡かずえ | あじさい | 澄川　稔子 | 三木シャトル | 湯川　峰子 | 伊丹 BC |
| | | | | 豚座　一利 | ウイングス | 澄川　良雄 | NOJIGIKU | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20 ～ 6.18 | 重工神戸 | 澄川　稔子 | 三木シャトル | 片山　房子 | 西播ク | | |
| | | | | 澄川　良雄 | NOJIGIKU | 芹野　敏夫 | 西播ク | | |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | 藪内　栄子 | 難波ク | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 湯川　峰子 | 伊丹 BC |
| | | | | 竹村　和夫 | 住友シチックス | 澄川　良雄 | NOJIGIKU | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 藪内　栄子 | 難波ク | 隅井　智子 | クレッシェンド | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| | | | | 竹村　和夫 | 住友シチックス | 藤原　章訓 | 西播ク | 亥角　弘吉 | 三菱電線 |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 藪内　栄子 | 難波ク | 三木　立子 | シャトルクルーズ | 原岡かずえ | あじさい |
| | | | | 竹村　和夫 | 住友シチックス | 片岡　正之 | シャトルクルーズ | 中村　昇 | むささび会 |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 三木　立子 | シャトルクルーズ | 原岡かずえ | あじさい |
| | | | | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | シャトルクルーズ | 中村　昇 | むささび会 |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 地神　京子 | アドバンス | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 原岡かずえ | あじさい |
| | | | | 稲岡　勇 | シャトル | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 中村　昇 | むささび会 |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 野崎　利江 | 三田ウィングス | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 地神　京子 | アドバンス |
| | | | | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 稲岡　勇 | シャトル |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 窪　真弓 | 難波ク | 地神　京子 | アドバンス | 古沢多香子 | ボラーノ |
| | | | | 加治　澄廣 | 竜神ク | 稲岡　勇 | シャトル | 平　昌一 | 新明和宝塚 |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 山西　佳子 | 宝塚ク | 久保　智子 | シャトル |
| | | | | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 山西　茂男 | MYNS | 稲岡　勇 | シャトル |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 坂元　悦子 | 宝塚ク | 大東恵里子 | 三田ウィングス |
| | | | | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 坂元　宏康 | パンドラ | 百田　和正 | フレッシュ三田 |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 杵島　明美 | ナナシーズ |
| | | | | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 江口　武志 | ナナシーズ |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 高垣　尚美 | Ｗｉｎｎｉｅ | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 湯村　明美 | あじさい |
| | | | | 高垣　達洋 | 三木シャトル | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 柴田　真志 | アルケミスト |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 高垣　尚美 | Ｗｉｎｎｉｅ | 戸田　佳江 | 西播ク | 湯村　明美 | あじさい |
| | | | | 高垣　達洋 | 三木シャトル | 永井　義人 | シャトル | 柴田　真志 | アルケミスト |

## 45 才以上　混合複（第 53 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 福水　美保 | 亀ラーズ | 妹尾　温巳 | スーパーバード | 今西　優子 | 武庫ク |
| | | | | 福水　一郎 | 亀ラーズ | 吉岡　亨二 | スーパーバード | 服部　清彦 | パンドラ |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 地神　恭子 | アドバンス | 福水　美保 | 亀ラーズ | 後藤真弘美 | あじさい |
| | | | | 藤原　章訓 | 西播ク | 福水　一郎 | 亀ラーズ | 林　豊彦 | 重工神戸 |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 林　ミエ子 | バンビ・ク | 地神　恭子 | アドバンス | 岡本　慶子 | ドレミ |
| | | | | 林　豊彦 | 重工神戸 | 藤原　章訓 | 西播ク | 小川　雄一 | SUCCESS |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 渦古　恵美 | 神戸コスモス | 福水　美保 | piyopiyo | 坂元　悦子 | 宝塚 |
| | | | | 稲岡　勇 | シャトル | 福水　一郎 | piyopiyo | 坂元　宏康 | パンドラ |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 渦古　恵美 | 垂水ク | 福水　美保 | piyopiyo | 神谷　晴美 | 北神ク |
| | | | | 稲岡　勇 | シャトル | 福水　一郎 | piyopiyo | 矢田部 浩一 | むささび会 |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 高垣　明子 | 西宮 | 秋月　能子 | ＣＬＩＭＡＸ |
| | | | | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 上田　稔 | ボラーノ | 秋月　道隆 | ＣＬＩＭＡＸ |

## 50 才以上　混合複（第 45 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 45 | 平成６年度 | H6. 5. 14 ～ 28 | 重工神戸・三電神戸 | 堀本　　周 | 竜神ク | 友金　征子 | 宝塚ク | 丸　マユミ | あじさい |
| | | | | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 藤江　久善 | 垂水ク |
| 46 | 平成７年度 | H7. 5.20 ～ 6.18 | 重工神戸 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 47 | 平成８年度 | H8. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 48 | 平成９年度 | H9. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・三電神戸 | 神谷　晴美 | 北神ク | 北原　香苗 | スーパーバード | 藤本　恵子 | クレッシェンド |
| | | | | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 藤本　次郎 | クレッシェンド |
| 49 | 平成10年度 | H10. 5. 16 ～ 24 | 重工神戸・三電神戸 | 的場　幸枝 | 川西ク | 神谷　晴美 | 北神ク | 湯川　峰子 | 伊丹 BC |
| | | | | 豚座　一利 | むささび会 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| 50 | 平成11年度 | H11. 5. 22 ～ 30 | 重工神戸・三電神戸 | 岸　世紀子 | 宝塚ク | 桐原　光子 | バンビ・ク | 湯川　峰子 | 伊丹 BC |
| | | | | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 豚座　一利 | むささび会 | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| 51 | 平成12年度 | H12. 5.20 ～ 6. 4 | 重工神戸・三電神戸 | 藪内　栄子 | 難波ク | 岸　世紀子 | 宝塚ク | 宿里　和江 | 西宮ク |
| | | | | 竹村　和夫 | 住友シチックス | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 境　　良治 | 住友シチックス |
| 52 | 平成13年度 | H13. 5. 19 ～ 27 | 重工神戸・三電神戸 | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 宿里　和江 | 西宮ク | 湯川　峰子 | 伊丹 BC |
| | | | | 中居　孝廣 | 重工神戸 | 境　　良治 | 住友シチックス | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 原岡かずえ | あじさい | 坂田　弘美 | アドバンス |
| | | | | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 熱田　廣文 | アイビー | 牛尾　俊秋 | アドバンス |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 西川　公子 | 伊丹ク | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 宿里　和江 | 西宮ク |
| | | | | 濱村　政義 | 三菱電線 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 境　　良治 | 住友チタニウム |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 永田　悦子 | 姫路 |
| | | | | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 石黒　正清 | 重工神戸 | 永田　富一 | 網干西パーズ C |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 地神　京子 | アドバンス | 永田　悦子 | 姫路 |
| | | | | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 藤原　章訓 | 西播ク | 永田　富一 | 網干西パーズ C |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 原岡かずえ | あじさい | 永田　悦子 | 姫路 |
| | | | | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中村　　昇 | むささび会 | 永田　富一 | 網干西パーズ C |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 藤田　咲美 | 姫路 | 福水　美保 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 地神　京子 | アドバンス |
| | | | | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 藤原　章訓 | 西播ク |

## 55才以上　混合複（第54回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 湯川　峰子 | 伊丹 BC | 坂田　弘美 | アドバンス |
| | | | | 石黒　正清 | 重工神戸 | 井口　信夫 | 三菱電線 | 中本　邦雄 | 芦屋ク |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 本年度は55才50才に統合 | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 湯川　峰子 | 伊丹 BC | 藪内　栄子 | 難波ク |
| | | | | 石黒　正清 | 重工神戸 | 井口　信夫 | 三菱電線 | 境　　良治 | 住友チタニウム |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 苫井　尚子 | バンビ・ク | 湯川　峰子 | 伊丹 BC | 小林　次枝 | アドバンス |
| | | | | 石黒　正清 | 重工神戸 | 井口　信夫 | 三菱電線 | 小林　幹男 | 東芝姫路 |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 澄川　稔子 | 明石高専教員 | 湯川　峰子 | 伊丹 | 苫井　尚子 | バンビク |
| | | | | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 濱村　政義 | 三菱電線工業 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 |

## 60 才以上　混合複（第 53 回から新設）

| 回 | 年度 | 日 時 | 主会場 | 優勝 | 所属 | 準優勝 | 所属 | 第３位 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 53 | 平成14年度 | H14. 5. 18 ～ 26 | 重工神戸・宝塚市総合 | 井上　和子 | 宝塚ク | 冨増　匡子 | 宝塚ク | 仲野　裕子 | 宝塚ク |
| | | | | 渡辺　博氏 | 神鋼神戸 | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 | 豊村　勝巳 | 神鋼神戸 |
| 54 | 平成15年度 | H15. 5. 17 ～ 25 | 重工神戸・宝塚市総合 | 宇野　康子 | 西宮ク | 牧野　君代 | 芦屋 BC | 井上　利子 | 宝塚ク |
| | | | | 服部　清彦 | パンドラ | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 渡辺　博氏 | 神鋼神戸 |
| 55 | 平成16年度 | H16. 5. 15 ～ 23 | 重工神戸・宝塚市総合 | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 太田垣　瞳 | 姫路 | 宇野　康子 | 西宮ク |
| | | | | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 大森　忠尚 | 広畑ク | 服部　清彦 | パンドラ |
| 56 | 平成17年度 | H17. 5. 14 ～ 22 | 重工神戸・宝塚市総合 | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 太田垣　瞳 | 姫路 | 本田　泰江 | クリッパーズ |
| | | | | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 大森　忠尚 | 広畑ク | 中川　友三 | 川重播州 |
| 57 | 平成18年度 | H18. 5. 13 ～ 21 | 重工神戸・三電神戸 | 神谷　晴美 | 北神ク | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 太田垣　瞳 | 姫路 |
| | | | | 服部　清彦 | PANDORA | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 大森　忠尚 | 広畑ク |
| 58 | 平成19年度 | H19. 5. 12 ～ 27 | 重工神戸・宝塚市総合 | 神谷　晴美 | 北神ク | 西川　公子 | 伊丹 | 梅田ふみ子 | 宝塚 |
| | | | | 服部　清彦 | PANDORA | 井口　信夫 | 三菱電線工業 | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 |

# ２．兵庫県民体育大会バドミントン競技大会　栄光の記録

（昭和 26 年までは 兵庫県総合体育大会バドミントン競技大会）

（第１回から第４回まではバドミントン競技はなし）

### 第５回　昭和 25 年 7 月 30 日、31 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 壮年男子単 | 阿部　吉治 | 神戸市体育 | 水谷　　一 | 県庁体育 | 琴川　　均 | 県庁体育 | | |
| 壮年男子複 | 波多野太郎 | 扶桑 | | | | | | |
| | 山田武治郎 | 扶桑 | | | | | | |
| 成年男子単 | 沼田　常一 | 神戸市体育 | 伊藤　　豊 | 扶桑 | 小山　　弘 | 扶桑 | 浜中　一郎 | 扶桑 |
| 成年男子複 | 大熊　律夫 | 神戸市体育 | 十河富三郎 | 扶桑 | 太田　　明 | 豊北中教 | | |
| | 友田喜一郎 | 神戸市体育 | 河村　　治 | 扶桑 | 石野　　仁 | 豊北中教 | | |
| 青年男子単 | 藤井　孝彦 | 関西大 | 岸本　孝雄 | 神戸市体育 | 高倉　正治 | 神戸ＹＭ職 | 浜場　和典 | 神戸ＹＭ |
| 青年男子複 | 坂崎洋太郎 | 関学大 | 樋口　國夫 | 扶桑 | | | | |
| | 大圃　秀生 | 関学大 | 辻本　三郎 | 扶桑 | | | | |
| 高校男子単 | 米田喜一郎 | 星陵高 | 松末　伶二 | 星陵高 | 山田　基暉 | 星陵高 | 松村　　繁 | 星陵高 |
| 高校男子複 | 武田　一徳 | 星陵高 | 岡上　行雄 | 星陵高 | 長谷川勝美 | 加古川西高 | 中村　秀壽 | 星陵高 |
| | 内田　吉彦 | 星陵高 | 土井　久司 | 星陵高 | 長谷川秀彦 | 加古川西高 | 横山　　肇 | 星陵高 |
| 一般女子単 | 高木　一子 | 扶桑 | 福本　節子 | 神戸市 | 竹田トシ子 | 神戸ＹＭ | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭ |
| 一般女子複 | 齊藤　末子 | 扶桑 | | | | | | |
| | 吉井　咲子 | 扶桑 | | | | | | |
| 高校女子単 | 竹田　絹代 | 親和女子 | 小田　隆子 | 親和女子 | 庄野　和美 | 親和女子 | 岩崎　麗子 | 親和女子 |
| 高校女子複 | 白石寿美江 | 親和女子 | 安岡　並子 | 親和女子 | 大本　泰子 | 加古川西高 | 石崎久美子 | 親和女子 |
| | 早瀬　治子 | 親和女子 | 田中　弘美 | 星陵高 | 石飛　繁子 | 加古川西高 | 西田　明代 | 親和女子 |
| 混合複 | 藤本　和子 | 加古西高教 | | | | | | |
| | 塩見　重雄 | 加古西高教 | | | | | | |

### 第６回　昭和 26 年 7 月 21 日、22 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 壮年男子単 | 鍛　　直幸 | 扶桑 | 波多野太郎 | 扶桑 | 水谷　　一 | 兵庫県庁 | | |
| 壮年男子複 | 鍛　　直幸 | 扶桑 | 中村 | 親和女子教 | | | | |
| | 波多野太郎 | 扶桑 | 山戸 | 親和女子教 | | | | |
| 一般男子単 | 米田喜一郎 | 神戸ＹＭ | 沼田　常一 | 神戸市体育 | 伊藤　　豊 | 扶桑 | 岸本　孝雄 | 神戸市体育 |
| 一般男子複 | 米田喜一郎 | 神戸ＹＭ | 伊藤　　豊 | 扶桑 | 浜中　一郎 | 扶桑 | 沼田　常一 | 神戸市体育 |
| | 浜場　和典 | 神戸ＹＭ | 小山　　弘 | 扶桑 | 河村　　治 | 扶桑 | 友田喜一郎 | 神戸市体育 |
| 学生男子単 | 武田　一徳 | 星陵高 | 内田　吉彦 | 星陵高 | 坂崎洋太郎 | 関学大 | 浜場　孝弘 | 兵庫工高 |
| 学生男子複 | 武田　一徳 | 星陵高 | 岡上　行雄 | 星陵高 | 坂崎洋太郎 | 関学大 | 松末　伶二 | 星陵高 |
| | 内田　吉彦 | 星陵高 | 土井　久司 | 星陵高 | 大圃　秀生 | 関学大 | 仲田　　実 | 星陵高 |
| 一般女子単 | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭ | 高木　一子 | 扶桑 | 福本　節子 | 神戸市体育 | | |
| 一般女子複 | 高木　一子 | 扶桑 | 福本　節子 | 神戸市体育 | | | | |
| | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭ | 楠沢 | 神戸市体育 | | | | |
| 学生女子単 | 西尾　貞子 | 親和女子 | 芦澤　欣子 | 園田学高 | 高砂　信子 | 親和女子 | 廣瀬　延子 | 湊川高 |
| 学生女子複 | 西尾　貞子 | 親和女子 | 山田　輝子 | 加古西高 | 芦澤　欣子 | 園田学高 | 堀　日出子 | 加古西高 |
| | 佐々木治子 | 親和女子 | 岡本 | 加古西高 | 前田 | 園田学高 | 釜江 | 加古西高 |
| 混合複 | 福本　節子 | 神戸市体育 | 芦澤　欣子 | 園田学高 | 高木　一子 | 扶桑 | 堀口 | 扶桑 |
| | 沼田　常一 | 神戸市体育 | 海辺　　実 | 園田学高教 | 伊藤　　豊 | 扶桑 | 鍛　　直幸 | 扶桑 |
| 新人男子単 | | | | | | | | |
| 新人男子複 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 新人女子単 | | | | | | | | |
| 新人女子複 | | | | | | | | |

## 第７回　昭和 27 年 7 月 19 日、20 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国体一般男子単 | 武田　一徳 | 関学大 | 米田喜一郎 | 神戸ＹＭ | 内田　吉彦 | 大阪薬大 | 大圃　秀生 | 関学大 |
| 国体一般男子複 | 武田　一徳 | 関学大 | 米田喜一郎 | 神戸ＹＭ | 坂崎洋太郎 | 関学大 | | |
| | 内田　吉彦 | 大阪薬大 | 大圃　秀生 | 関学大 | 岡上　行雄 | 関学大 | | |
| 国体一般女子単 | 早瀬　治子 | 神戸大 | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭ | 安岡　並子 | 神戸ＹＭ | 田中　弘美 | 神戸大 |
| 国体一般女子複 | 早瀬　治子 | 神戸大 | 安岡　並子 | 神戸ＹＭ | 稲田 | | | |
| | 田中　弘美 | 神戸大 | 浜田　寛子 | 神戸ＹＭ | 下本 | | | |
| 国体高校男子単 | 藤田　良孝 | 星陵高 | 植村　直行 | 関学高 | 佐々木忠勝 | 星陵高 | 渡辺　　孝 | 星陵高 |
| 国体高校男子複 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 国体高校女子単 | 西尾　貞子 | 親和女子 | 廣瀬　延子 | 湊川高 | 関　　一子 | 親和女子 | 小笠原美津子 | 親和女子 |
| 国体高校女子複 | 西尾　貞子 | 親和女子 | 関　　一子 | 親和女子 | 小笠原美津子 | 親和女子 | | |
| | 廣瀬　延子 | 湊川高 | 高砂　信子 | 親和女子 | 谷口　清子 | 親和女子 | | |
| 成年男子単 | 伊藤　　豊 | 扶桑 | 大谷　達治 | 神戸工業 | 小山　　弘 | 扶桑 | | |
| 青年男子単 | 土井　久司 | 兵庫農大 | 張　　博吉 | 神戸ＹＭ | 松末　伶二 | 神商大 | | |
| 高校女子単 | 溝口　保子 | 親和女子 | 野間希和子 | 親和女子 | 松井　弘子 | 親和女子 | | |
| 成年男子複 | 伊藤　　豊 | 扶桑 | 沼田　常一 | 神戸市体育 | 大谷　達治 | 神戸工業 | | |
| | 小山　　弘 | 扶桑 | 友田喜一郎 | 神戸市体育 | 迎垣　芳郎 | 神戸工業 | | |
| 青年男子複 | 土井　久司 | 兵庫農大 | 張　　博吉 | 神戸ＹＭ | 松原　　務 | 神戸市体育 | | |
| | 松末　伶二 | 神商大 | 山川　　潤 | 神戸ＹＭ | 進士 | 神戸市体育 | | |
| 高校女子複 | 溝口　保子 | 親和女子 | 松井　弘子 | 親和女子 | 金森　奎子 | 親和女子 | | |
| | 野間希和子 | 親和女子 | 本田　静子 | 親和女子 | 杉岡　祥代 | 親和女子 | | |

## 第８回　昭和 28 年 7 月 25 日、26 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学生男子単 | 武田　一徳 | 関学大 | 内田　吉彦 | 大阪薬大 | 佐々木忠勝 | 星陵高 | | |
| 学生男子複 | 武田　一徳 | 関学大 | 佐々木忠勝 | 星陵高 | 堀江　　清 | 星陵高 | | |
| | 内田　吉彦 | 大阪薬大 | 橋本　正巳 | 星陵高 | 渡辺　　孝 | 星陵高 | | |

## 第９回　昭和 29 年　プログラム、記録とも無し

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | |

## 第 10 回　昭和 30 年 8 月 28 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 大圃　秀生 | ＩＢＭ | 武田　義展 | 川重神戸 | 藤田　良孝 | 神戸ＹＭ | 水谷　　清 | 倉敷レーヨン |
| 一般女子単 | 吉川　智子 | 神戸ＹＭ | 西尾　貞子 | 神戸ＹＭ | 金森　奎子 | 神戸ＹＭ | 古松　和美 | 神戸ＹＭ |
| 高校男子単 | 津田　道夫 | 星陵高 | 井口　輝一 | 星陵高 | 千葉　勝彦 | 神戸高 | 木村　　勉 | 神戸高 |
| 高校女子単 | 磯野佳津子 | 親和女子 | 田村　政子 | 親和女子 | 海老名清子 | 加東高 | 十倉　和子 | 加東高 |

## 第 11 回　昭和 31 年 7 月 22 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 武田　一徳 | 関学大 | 武田　義展 | 川重神戸 | 内田　吉彦 | 大阪薬大 | | |
| 一般男子複 | 内田　吉彦 | 大阪薬大 | 武田　一徳 | 関学大 | 木下登喜彦 | 神戸地裁 | | |
| | 大圃　秀生 | ＩＢＭ | 福田伊勢男 | 神戸ＹＭ | 鎌田 | 神戸地裁 | | |

## 第 12 回　昭和 32 年　プログラム、記録とも無し

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | |

## 第13回　昭和33年8月24日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 堀江　　清 | 神星 | 米田喜一郎 | ラーク | 黒川　晃好 | ラーク | 渡辺　　孝 | 神星 |
| 一般男子複 | 黒川　晃好 | ラーク | 米田喜一郎 | ラーク | 池田 | 大阪チタニウム | 堀江　　清 | 神星 |
| | 武田　一徳 | ラーク | 関根 | ラーク | 島 | 大阪チタニウム | 中田　　実 | 神星 |
| 一般女子単 | 加藤 | 神星 | 古松 | ラーク | | | | |
| 一般女子複 | 加藤 | 神星 | 麩山 | 大日 | | | | |
| | 西尾　貞子 | 神星 | 下地 | 大日 | | | | |

## 第 14 回　昭和 34 年　プログラム、記録とも無し

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | |

## 第15回　昭和35年　プログラム、記録とも無し

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | |

## 第 16 回　昭和 36 年 7 月 23 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 苗村雄二郎 | | 久山　勝之 | | 中西　久昌 | | | |
| 一般男子複 | 久山　勝之 | | 中西　久昌 | | 清水　　力 | 大日電線 | | |
| | 堀江　　清 | | 打田 | | 大黒 | | | |
| 一般女子単 | 堀本　　周 | | 南波奈津子 | | 藤田 | | | |
| 一般女子複 | 南波奈津子 | | 藤田 | | | | | |
| | 堀本　　周 | | 由比 | | | | | |
| 教員男子単 | 西村 | | 福本 | | | | | |
| 教員男子複 | 西村 | | | | | | | |
| | 福本 | | | | | | | |
| 高校男子単 | 立花 | 神戸商業高 | 小林 | 神戸商業高 | 岸田 | 神戸商業高 | | |
| 高校男子複 | 立花 | 神戸商業高 | 田村 | 神戸商業高 | 岸田 | 神戸商業高 | | |
| | 小林 | 神戸商業高 | 井上 | 神戸商業高 | 名村 | 神戸商業高 | | |
| 高校女子単 | 小西　弘子 | 親和女子 | 宮田 | 神戸商業高 | 沖 | 神戸松蔭 | | |
| 高校女子複 | 宮田　富子 | 神戸商業高 | 長尾 | 親和女子 | 浦田 | 神戸松蔭 | | |
| | 横山 | 神戸商業高 | 小西　弘子 | 親和女子 | 沖 | 神戸松蔭 | | |

## 第 17 回　昭和 37 年 8 月 18 日、19 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 清水　　力 | 大日電線 | 近藤　利一 | 神戸ＹＭ | 堤　　博愛 | 神戸ＹＭ | 久山　勝久 | 神戸ＹＭ |
| 一般男子複 | 清水　　力 | 大日電線 | 堤　　博愛 | 神戸ＹＭ | 西垣　澄夫 | 凌霜 | 佐野 | 大日電線 |
| | 大黒 | 大日電線 | 久山　勝久 | 神戸ＹＭ | 鷲尾 | 凌霜 | 小林 | 大日電線 |
| 一般女子単 | 田中 | 川鉄 | 宮田 | 神戸ＹＭ | 南波奈津子 | 神戸ＹＭ | 堀本　　周 | 神戸ＹＭ |
| 一般女子複 | 田中 | 川鉄 | 南波奈津子 | 神戸ＹＭ | 神田 | 神戸ＹＭ | | |
| | 小西　弘子 | 川鉄 | 堀本　　周 | 神戸ＹＭ | 宮田 | 神戸ＹＭ | | |
| 高校男子単 | 浜中 | 灘高 | 中村 | 灘高 | | | | |
| 高校男子複 | 古高 | 神戸商業高 | 下浦 | 神戸商業高 | 谷口 | 神戸高 | 井上 | 神戸高 |
| | 原田 | 神戸商業高 | 横山 | 神戸商業高 | 畑 | 神戸高 | 海老名 | 神戸高 |
| 高校女子単 | 陰山　洋美 | 親和女子 | 浜田　晴美 | 親和女子 | 山田 | 親和女子 | | |
| 高校女子複 | 陰山　洋美 | 親和女子 | 田中　庸子 | 親和女子 | 金森 | 武庫川学高 | | |
| | 浜田　晴美 | 親和女子 | 山田 | 親和女子 | 妹尾 | 武庫川学高 | | |

## 第 18 回　昭和 38 年 8 月 25 日～ 30 日　親和学園高校体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 近藤　利一 | 神戸ＹＭ | 堤　　博愛 | 神戸ＹＭ | 久山　勝久 | 神戸ＹＭ | | |
| 一般男子複 | 堤　　博愛 | 神戸ＹＭ | 近藤　利一 | 神戸ＹＭ | 広瀬　隆一 | 凌霜 | | |
| | 久山　勝久 | 神戸ＹＭ | 小泉 | 神戸ＹＭ | 坂田　正美 | 凌霜 | | |
| 一般女子単 | 小西　弘子 | 川鉄 | 平野 | 凌霜 | 福本 | 三菱伊丹 | | |
| 一般女子複 | 大西 | 川鉄 | 平野 | 凌霜 | 牧野　睦美 | 三菱伊丹 | | |
| | 大川 | 川鉄 | 小西 | 凌霜 | 福本 | 三菱伊丹 | | |
| 高校男子単 | 生水 | 神戸商業高 | 杉田 | 神戸商業高 | | | | |
| 高校男子複 | 生水 | 神戸商業高 | 並木 | 神戸商業高 | | | | |
| | 杉田 | 神戸商業高 | 畑中 | 神戸商業高 | | | | |
| 高校女子単 | 福居 | 野田高 | 浜田　晴美 | 親和学高 | 金森 | 武庫川学高 | | |
| 高校女子複 | 福居　勝子 | 野田高 | 浜田　晴美 | 親和学高 | 妹尾 | 武庫川学高 | | |
| | 伴野 | 野田高 | 福井 | 親和学高 | 金森 | 武庫川学高 | | |

## 第 19 回　昭和 39 年 4 月 5 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 近藤　利一 | 神戸ＹＭ | 堤　　博愛 | 神戸ＹＭ | 立花 | 三菱伊丹 | | |
| 一般男子複 | 堤　　博愛 | 神戸ＹＭ | 土井　弥一 | 神戸ＹＭ | 久山　勝久 | 神戸ＹＭ | | |
| | 近藤　利一 | 神戸ＹＭ | 広瀬　隆一 | 神戸ＹＭ | 渡辺 | 神戸ＹＭ | | |
| 一般女子単 | 小西　弘子 | 川鉄 | 浜田　晴美 | 神戸ＹＭ | 信田 | 三菱伊丹 | | |
| 一般女子複 | 小西　弘子 | 川鉄 | 浜田　晴美 | 神戸ＹＭ | 伴野 | 三菱伊丹 | | |
| | 大川 | 川鉄 | 福井 | 神戸ＹＭ | 岩田　洋子 | 三菱伊丹 | | |

## 第 20 回　昭和 40 年　プログラム、記録とも無し

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | |

## 第 21 回　昭和 41 年 8 月 7 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 近藤　利一 | 神鋼神戸 | 小泉　淳一 | 神鋼神戸 | 橋本　正巳 | 神戸ＹＭ | 土井　弥一 | 神戸ＹＭ |
| 一般男子複 | 橋本　正巳 | 神戸ＹＭ | 近藤　利一 | 神鋼神戸 | 原田 | | 古高 | 三菱伊丹 |
| | 土井　弥一 | 神戸ＹＭ | 小泉 | 神鋼神戸 | 並木 | | 藤朶 | 三菱伊丹 |
| 一般女子単 | 島 | 三菱伊丹 | 岩田　洋子 | 三菱伊丹 | 川本 | 神戸ＹＭ | 繁益 | 神戸ＹＭ |
| 一般女子複 | 岩田　洋子 | 三菱伊丹 | 牧野　睦美 | 三菱伊丹 | | | | |
| | 岩田 | 三菱伊丹 | 島 | 三菱伊丹 | | | | |

## 第 22 回　昭和 43 年 8 月 4 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 並木 | 神戸ＹＭ | 土井　弥一 | 神戸ＹＭ | 藤朶 | 三菱伊丹 | | |
| 一般男子複 | 小泉　淳一 | 神鋼 | 大竹　節夫 | 神鋼 | 生水 | 神戸ＹＭ | | |
| | 友金　利一 | 神鋼 | 田中　　至 | 神鋼 | 並木 | 神戸ＹＭ | | |
| 一般女子単 | 竹内 | 神戸ＹＭ | 山田 | 神戸ＹＭ | 大山 | 三菱伊丹 | | |
| 一般女子複 | 島 | 三菱伊丹 | 竹内 | 神戸ＹＭ | 大山 | 三菱伊丹 | | |
| | 小守 | 三菱伊丹 | 山田 | 神戸ＹＭ | 浅田 | 三菱伊丹 | | |

## 第 23 回　昭和 44 年 8 月 10 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 並木 | 神戸ＹＭ | | | | | | |
| 一般男子複 | 小泉　淳一 | 神鋼尼崎 | | | | | | |
| | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | | | | | | |
| 一般女子単 | 大竹由里子 | 三菱伊丹 | 児玉　　祥 | 三菱伊丹 | 浅田 | 三菱伊丹 | | |
| 一般女子複 | 児玉　　祥 | 三菱伊丹 | 小守 | 三菱伊丹 | 長町　路子 | 三菱伊丹 | | |
| | 大竹由里子 | 三菱伊丹 | 浅田 | 三菱伊丹 | 原　百々代 | 三菱伊丹 | | |

## 第 24 回　昭和 45 年 8 月 16 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 大竹　節夫 | 神戸ＹＭ | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 高馬　　哲 | 神戸ＹＭ | | |
| 一般男子複 | 高馬　　哲 | 神戸ＹＭ | 土井　弥一 | 神戸ＹＭ | 生水 | 神戸ＹＭ | 小泉　淳一 | 神鋼尼崎 |
| | 久保田 | 神戸ＹＭ | 下吉 | 神戸ＹＭ | 並木 | 神戸ＹＭ | 友金　利一 | 神鋼尼崎 |
| 一般女子単 | 池田　栄子 | 三電伊丹 | 篠山　和江 | 三電伊丹 | 大竹由里子 | 三電伊丹 | 福永久弐子 | 三電伊丹 |
| 一般女子複 | 池田　栄子 | 三電伊丹 | 長町　路子 | 三電伊丹 | 小守 | 三電伊丹 | | |
| | 篠山　和江 | 三電伊丹 | 原　百々代 | 三電伊丹 | 福永久弐子 | 三電伊丹 | | |

## 第 25 回　昭和 46 年 7 月 11 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 水川　九洋 | 新日鐵広畑 | 武　　広二 | 新日鐵広畑 | | |
| 一般男子複 | 水川　九洋 | 新日鐵広畑 | 高馬　　哲 | 神戸ＹＭ | 大竹　節夫 | 神戸ＹＭ | | |
| | 武　　広二 | 新日鐵広畑 | 久保田 | 神戸ＹＭ | 豚座　一利 | 神戸ＹＭ | | |
| 一般女子単 | 福永久弐子 | 三電伊丹 | 原　百々代 | 三電伊丹 | 大竹由里子 | 三電伊丹 | | |
| 一般女子複 | 長町　路子 | 三電伊丹 | 和田 | 大日電線 | 沼田 | 神戸ＹＭ | | |
| | 原　百々代 | 三電伊丹 | 川口 | 大日電線 | 竹内 | 神戸ＹＭ | | |
| 30才男子単 | 粟　　守 | 古河電工 | 清水 | 大日電線 | 久山　勝久 | 神戸ＹＭ | | |
| 30才男子複 | 坂田　正美 | 神戸ＹＭ | 小林　忠信 | 三電神戸 | 山田　達也 | 大日電線 | | |
| | 久山　勝久 | 神戸ＹＭ | 吉野 | 三電神戸 | 佐野　義則 | 大日電線 | | |

## 第 26 回　昭和 47 年 8 月 20 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 水川　九洋 | 新日鐵広畑 | 友金　利一 | 新日鐵広畑 | 上田　政充 | 古河電工 | | |
| 一般男子複 | 水川　九洋 | 新日鐵広畑 | 友金　利一 | 神戸ＹＭ | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | | |
| | 武　　広二 | 新日鐵広畑 | 並木 | 神戸ＹＭ | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | | |
| 一般女子単 | 高崎　弘子 | 三電伊丹 | 大場　照美 | 三電伊丹 | 福永久弐子 | 三電伊丹 | | |
| 一般女子複 | 柴山きよ子 | 三電伊丹 | 大場　照美 | 三電伊丹 | 林 | 大日電線 | | |
| | 高崎　弘子 | 三電伊丹 | 福永久弐子 | 三電伊丹 | 川口 | 大日電線 | | |
| 30才男子単 | 粟　　守 | 古河電工 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 佐伯　良治 | 神鋼神戸 | | |
| 30才男子複 | 粟　　守 | 古河電工 | 佐伯　良治 | 神鋼神戸 | 堀本　忠勝 | 神戸ＹＭ | | |
| | 椎屋　三年 | 古河電工 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 坂田　正美 | 神戸ＹＭ | | |
| 40才男子単 | 小林　忠信 | 三電神戸 | 大平 | 三電神戸 | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | | |
| 40才男子複 | 吉田　　昇 | 大日電線 | 尾崎　惟信 | 三電神戸 | | | | |
| | 小林　忠信 | 三電神戸 | 大平 | 三電神戸 | | | | |

## 第 27 回　昭和 48 年 8 月 19 日　三菱電機伊丹体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 森田　幸雄 | 大日電線 | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 久下 | 神戸ＹＭ |
| 一般男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 大竹　節夫 | 神戸ＹＭ | 土井　弥一 | 神戸ＹＭ | 小田 | 西脇 |
| | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | 大日電線 | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 小田 | 西脇 |
| 30才男子単 | 椎屋 | 古河電工 | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 粟　　守 | 古河電工 |
| 30才男子複 | 堀本　忠勝 | 神戸ＹＭ | 堤田 | 朝日 | 粟　　守 | 古河電工 | 吉田　　昇 | 大日電線 |
| | 坂田　正美 | 神戸ＹＭ | 大森 | 朝日 | 椎屋　三年 | 古河電工 | 渡辺 | 大日電線 |
| 一般女子単 | 尼崎　初子 | 三電伊丹 | 福永久弐子 | 三電伊丹 | 牧野 | 三電伊丹 | 長谷川 | 三電伊丹 |
| 一般女子複 | 尼崎　初子 | 三電伊丹 | 福永久弐子 | 三電伊丹 | 浜崎 | 神鋼ファウドラー | 今井 | 神戸ＹＭ |
| | 牧野　睦美 | 三電伊丹 | 長谷川 | 三電伊丹 | 竹下 | 神鋼ファウドラー | 大木本 | 神戸ＹＭ |

## 第 28 回　昭和 49 年 8 月 11 日　　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 森田　幸雄 | 大日電線 | 久下 | 神戸ＹＭ | | |
| 一般男子複 | 豚座　一利 | 大日電線 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 大竹　節夫 | 神戸ＹＭ | | |
| | 森田　幸雄 | 大日電線 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 真田 | 神戸ＹＭ | | |
| 30才男子単 | 大森　忠尚 | 新日鐵 | 広瀬 | 神戸ＹＭ | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | | |
| 30才男子複 | 耒田　正雄 | 神鋼尼崎 | 坂田　正美 | 神戸ＹＭ | 堤田　富大 | 新日鐵 | | |
| | 浜野 | 神鋼尼崎 | 堀本　忠勝 | 神戸ＹＭ | 大森　忠尚 | 新日鐵 | | |
| 一般女子単 | 尼崎　初子 | 三電伊丹 | 牧野　睦美 | 三電伊丹 | 朝日　昌子 | 三電伊丹 | | |
| 一般女子複 | 高崎　弘子 | 三電伊丹 | 牧野　睦美 | 三電伊丹 | 村田 | 川重 | | |
| | 尼崎　初子 | 三電伊丹 | 朝日　昌子 | 三電伊丹 | 小西　弘子 | 川重 | | |

## 第 29 回　昭和 50 年 8 月 10 日　神戸市立中央体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 森田　幸雄 | 大日電線 | | |
| 一般男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | 大日電線 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭ | | |
| | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 森田　幸雄 | 大日電線 | 大竹　節夫 | 神戸ＹＭ | | |
| 30才男子単 | 粟　　守 | 古河電工 | 佐伯　良治 | 神鋼神戸 | 大森　忠尚 | 新日鐵広畑 | | |
| 30才男子複 | 堤　　博愛 | 神戸ＹＭ | 堤田　富大 | 新日鐵広畑 | 耒田　正雄 | 神鋼尼崎 | | |
| | 土井　弥一 | 神戸ＹＭ | 大森　忠尚 | 新日鐵広畑 | 浜野 | 神鋼尼崎 | | |
| 一般女子単 | 朝日　昌子 | 三電伊丹 | 北村　秀子 | 三電伊丹 | 野一色 | 神戸ＹＭ | | |
| 一般女子複 | 朝日　昌子 | 三電伊丹 | 仲本 | 住金尼崎 | 野一色 | 神戸ＹＭ | | |
| | 北村　秀子 | 三電伊丹 | 吉沢 | 住金尼崎 | 中山 | 神鋼神戸 | | |

## 第 30 回　昭和 51 年 8 月 8 日　神戸市立中央体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | | |
| 一般男子複 | 加治　澄廣 | 神戸ＹＭ | 森田　幸雄 | 大日電線 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | | |
| | 高原　信幸 | 神戸市役所 | 今井　則明 | 大日電線 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | | |
| 30才男子単 | 粟　　守 | 古河電工 | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | 佐伯　良治 | 神鋼神戸 | | |
| 30才男子複 | 神谷　　衛 | 神鋼ファウドラー | 佐伯　良治 | 神鋼神戸 | 井内 | 住金尼崎 | | |
| | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 植松　虎雄 | 神鋼神戸 | 高木　昭憲 | 住金尼崎 | | |
| 一般女子単 | 野一色 | 神戸ＹＭ | 永井　敏彦 | 神鋼高砂 | 桝谷 | 神戸ＹＭ | | |
| 一般女子複 | 野一色 | 神戸ＹＭ | 原　百々代 | 三電神戸 | 杉内 | 神鋼ファウドラー | | |
| | 桝谷 | 神戸ＹＭ | 竹下 | 三電神戸 | 宮野　早苗 | 三菱重工 | | |

## 第 31 回　昭和 52 年 7 月 31 日　神戸市立中央体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 森田　幸雄 | 大日電線 | | |
| 一般男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 森田　幸雄 | 大日電線 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | | |
| | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 今井　則明 | 大日電線 | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | | |
| 30才男子単 | 植松　虎雄 | 神鋼神戸 | 粟　　守 | 古河電工 | 高木　昭憲 | 住金尼崎 | | |
| 30才男子複 | 佐野　義則 | 大日電線 | 神谷　　衛 | 神鋼ファウドラー | 井内 | 住金尼崎 | | |
| | 大野　憲一 | 大日電線 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 高木　昭憲 | 住金尼崎 | | |
| 教員男子単 | 木島　行雄 | 園田学教 | 藤本　和幸 | 夙川学教 | 岸 | 野田高教 | | |
| 教員男子複 | 木島　行雄 | 園田学教 | 福井 | | | | | |
| | 藤本　和幸 | 夙川学教 | 藤原 | | | | | |
| 一般女子単 | 広瀬 | 住金尼崎 | 仲本 | 住金尼崎 | 永井　敏彦 | 神鋼高砂 | | |
| 一般女子複 | 仲本 | 住金尼崎 | 梅田 | 神鋼高砂 | 永井　敏彦 | 神鋼高砂 | | |
| | 広瀬 | 住金尼崎 | 堀 | 神鋼高砂 | 八木 | 神鋼高砂 | | |

## 第 32 回　昭和 53 年 8 月 6 日　神戸市立中央体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 森田　幸雄 | 大日電線 | | |
| 一般男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三電伊丹 | | |
| | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | 矢賀　雅人 | 三電伊丹 | | |
| 30才男子単 | 粟　　守 | 古河電工 | 植松　虎雄 | 神鋼神戸 | 佐野　義則 | 大日電線 | | |
| 30才男子複 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 佐野　義則 | 大日電線 | 佐伯　良治 | 神鋼神戸 | | |
| | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | 大野　憲一 | 大日電線 | 植松　虎雄 | 神鋼神戸 | | |
| 一般女子単 | 四宮　郷子 | 神戸ＹＭ | 中山 | 神鋼神戸 | 西影 | 神戸ＹＭ | | |
| 一般女子複 | 四宮　郷子 | 神戸ＹＭ | 仲本 | 住金尼崎 | 中山 | 神鋼神戸 | | |
| | 西影 | 神戸ＹＭ | 広瀬 | 住金尼崎 | 藤垣 | 神戸ＹＭ | | |

## 第 33 回　昭和 54 年 8 月　神戸市立中央体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 森田　幸雄 | 大日電線 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | | |
| 一般男子複 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 森田　幸雄 | 大日電線 | | |
| | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 今井　則明 | 大日電線 | | |
| 30才男子単 | 佐々木繁夫 | 三菱重工 | 粟　　守 | 古河電工 | 平野　一郎 | 垂水ク | | |
| 30才男子複 | 佐野　義則 | 大日電線 | 粟　　守 | 古河電工 | 平野　一郎 | 垂水ク | | |
| | 大野　憲一 | 大日電線 | 神谷　　衛 | 神鋼ファウドラー | 佐々木繁夫 | 三菱重工 | | |
| 教員男子単 | 岸 | 野田高教 | 児島　　晋 | 太田中教 | 酒井　雅一 | | | |
| 教員男子複 | 藤本　和幸 | 夙川学教 | 岸 | 野田高教 | | | | |
| | 酒井　雅一 | | 長谷川　徹 | 野田高教 | | | | |
| 一般女子単 | 広瀬 | 住金尼崎 | 四宮　郷子 | 神戸ＹＭ | 平井 | 三電伊丹 | | |
| 一般女子複 | 佐藤　真弓 | 園田ク | 広瀬 | 住金尼崎 | 楠田　光子 | 三電伊丹 | | |
| | 雑賀富士子 | 園田ク | 町田　富美 | 住金尼崎 | 平井 | 三電伊丹 | | |
| 30才女子複 | 鶴目千代子 | 雅楽多ク | 黒石　澄子 | 川西市連 | 尾島 | 川西市連 | | |
| | 桐原　光子 | 雅楽多ク | 的場　幸枝 | 川西市連 | 福島　宣子 | 川西市連 | | |

## 第 34 回　昭和 55 年 7 月 27 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三電神戸 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | | |
| 一般男子複 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 森田　幸雄 | 大日電線 | 荻巣　長義 | ワールド | | |
| | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | 今井　則明 | 大日電線 | 田島 | ワールド | | |
| 30才男子単 | 佐々木繁夫 | 三菱重工 | 平野　一郎 | 垂水ク | 粟　　守 | 古河電工 | | |
| 30才男子複 | 石原　道男 | 姫路ク | 栗須　昌三 | 姫路ク | 藤江　久善 | 神戸マツダ | | |
| | 福安　敏明 | 姫路ク | 西田　澄夫 | 姫路ク | 服部　清彦 | 神戸マツダ | | |
| 教員男子単 | 木島　行雄 | 園田学教 | 戸井　　孝 | 園田学教 | 児島　　晋 | 烏帽子中 | | |
| 一般女子単 | 佐藤　真弓 | 園田ク | 楠田　光子 | 三電伊丹 | 広瀬 | 住金尼崎 | | |
| 一般女子複 | 佐藤　真弓 | 園田ク | 広瀬 | 住金尼崎 | 楠田　光子 | 三電伊丹 | | |
| | 雑賀富士子 | 園田ク | 町田　富美 | 住金尼崎 | 平井 | 三電伊丹 | | |
| 30才女子複 | 鶴目千代子 | 雅楽多ク | 黒石　澄子 | 川西市連 | 小林多美子 | 姫路ク | | |
| | 桐原　光子 | 雅楽多ク | 的場　幸枝 | 川西市連 | 浜田　栄子 | 姫路ク | | |

## 第 35 回　昭和 56 年 8 月 8 日～ 9 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | | |
| 一般男子複 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | 神戸ＹＭ | 森田　幸雄 | 大日電線 | | |
| | 上藤　朝之 | 三電神戸 | 塩飽　　初 | 姫路ク | 今井　則明 | 大日電線 | | |
| 30才男子単 | 平野　一郎 | 垂水ク | 佐々木繁夫 | 三菱重工 | 打田　博保 | 竜神ク | | |
| 30才男子複 | 石原　道男 | 姫路ク | 町田 | 姫路ク | 佐々木繁夫 | 三菱重工 | | |
| | 福安　敏明 | 姫路ク | 西田　澄夫 | 姫路ク | 平野　一郎 | 垂水ク | | |
| 教員男子単 | 北村　　健 | 甲北教 | 長谷川　徹 | 神戸野教 | 三宅　克重 | 御影工高教 | | |
| 一般女子単 | 頼　　真弓 | 園田学ク | 楠田　光子 | 三電伊丹 | 町田　富美 | 住金 | | |
| 一般女子複 | 頼　　真弓 | 園田学ク | 町田　富美 | 住金 | 小田　照美 | 宝塚ク | | |
| | 雑賀富士子 | 園田学ク | 巽　　園代 | 住金 | 岸　世紀子 | 宝塚ク | | |
| 30才女子複 | 鶴目千代子 | 兵庫ク | 増子　綾子 | 姫路ク | 片山　佳子 | 姫路ク | | |
| | 桐原　光子 | 兵庫ク | 浜田　栄子 | 姫路ク | 石上　美津 | 姫路ク | | |

## 第 36 回　昭和 57 年 6 月 13 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | | |
| 一般男子複 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三電神戸 | 塩飽　　初 | 姫路ク | | |
| | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 田中　一郎 | 三電神戸 | 豚座　一利 | 風見鶏ク | | |
| 30才男子単 | 平野　一郎 | 垂水ク | 中村　　昇 | 神戸ＹＭ | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | | |
| 30才男子複 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 石原　道男 | 姫路ク | 塗　　嘉夫 | 新日鐵広畑 | | |
| | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | 浜田　俊信 | 姫路ク | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | | |
| 一般女子単 | 谷沢　信子 | 三電伊丹 | 井口　和江 | 三電伊丹 | 町田　富美 | 住金 | | |
| 一般女子複 | 井口　和江 | 三電伊丹 | 谷沢　信子 | 三電伊丹 | 頼　　真弓 | 園田学ク | | |
| | 谷口　信子 | 三電伊丹 | 乾　　万里 | 三電伊丹 | 雑賀富士子 | 園田学ク | | |
| 30才女子複 | 池田　博江 | 西宮ク | 冨増　匡子 | 宝塚ク | 牧野　睦美 | 芦屋ク | | |
| | 小間　靖子 | 西宮ク | 武内　保子 | 宝塚ク | 和田　恭子 | 芦屋ク | | |

## 第 37 回　昭和 58 年 6 月 11 日～ 12 日　新日本製鐵広畑体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 姫路ク | 杉野　澄男 | 竜神ク | 上藤　朝之 | 三電神戸 |
| 一般男子複 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | 風見鶏 | 福富　幸雄 | 三電伊丹 | 寺尾　一秀 | 三電伊丹 |
| | 坪井　英之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 姫路ク | 直野　俊治 | 三電伊丹 | 入口弥一郎 | 三電伊丹 |
| 30才男子単 | 中村　　昇 | 神戸ＹＭ | 平野　一郎 | 垂水ク | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭ | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー |
| 30才男子複 | 中村　　昇 | 神戸ＹＭ | 友金　利一 | 神鋼尼崎 | 石原　道男 | 姫路ク | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー |
| | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭ | 渡辺　博氏 | 神鋼尼崎 | 浜田　俊信 | 姫路ク | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー |
| 一般女子単 | 谷沢　信子 | 三電伊丹 | 長井　麻紀 | 三電伊丹 | 頼　　真弓 | 園田学ク | 井口　和江 | 三電伊丹 |
| 一般女子複 | 谷口須美子 | 三電伊丹 | 谷沢　信子 | 三電伊丹 | 町田　富美 | 住金 | 頼　　真弓 | 園田学ク |
| | 山崎　邦恵 | 三電伊丹 | 長井　麻紀 | 三電伊丹 | 巽　　園代 | 住金 | 雑賀富士子 | 園田学ク |
| 成年女子複 | 小林多美子 | 姫路ク | 山岡美佐子 | 三木ク | 石上　美津 | 姫路ク | | |
| | 井筒恵美子 | 姫路ク | 百武美津子 | 三木ク | 片山　佳子 | 姫路ク | | |

## 第 38 回　昭和 59 年 6 月 30 日～ 7 月 1 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 保井　一志 | 神鋼高砂 | | |
| 一般男子複 | 豚座　一利 | ウイングス | 高瀬　和弘 | 園田学教 | 坪井　英之 | 新日鐵広畑 | | |
| | 福富　幸雄 | ウイングス | 松本　俊英 | 園田学教 | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | | |
| 成年男子単 | 中村　　昇 | 神戸ＹＭ | 平野　一郎 | 垂水ク | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭ | | |
| 成年男子複 | 中村　　昇 | 神戸ＹＭ | 澤田　信二 | 神戸市役所 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | | |
| | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭ | 横関　　勇 | 神戸市役所 | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | | |
| 一般女子単 | 谷沢　信子 | 三電伊丹 | 頼　　真弓 | 園田学ク | 谷口須美子 | 三電伊丹 | | |
| 一般女子複 | 頼　　真弓 | 園田学ク | 谷沢　信子 | 三電伊丹 | 永井　恵子 | 三電伊丹 | | |
| | 中村恵津子 | 神戸ＹＭ | 近葉　裕子 | 三電伊丹 | 小永　琴美 | 三電伊丹 | | |
| 成年女子複 | 吉岡　ちづ | 高倉台 | 井端　晴美 | 神戸レディ | 近藤　岱子 | 芦屋婦人 | | |
| | 桐原　光子 | 高倉台 | 稲岡　佑子 | 神戸レディ | 牧野　君代 | 芦屋婦人 | | |

## 第 39 回　昭和 60 年 7 月 6 日～ 7 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 仲　日出男 | 友が丘 | | |
| 一般男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 入口弥一郎 | 三電伊丹 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | | |
| | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | 直野　俊治 | 三電伊丹 | 山本　　勝 | 大和製衡 | | |
| 成年男子単 | 平野　一郎 | 垂水ク | 中村　　昇 | 神戸ＹＭ | 井藤　徹三 | 川重播州 | | |
| 成年男子複 | 高原　信幸 | 神戸市役所 | 中村　　昇 | 神戸ＹＭ | 高木　昭憲 | 住金尼崎 | | |
| | 安房田光男 | 神戸市役所 | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭ | 小田　清二 | 住金尼崎 | | |
| 一般女子単 | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 頼　　真弓 | 園田学ク | 梶岡　信子 | 三電伊丹 | | |
| 一般女子複 | 頼　　真弓 | 園田学ク | 梶岡　信子 | 三電伊丹 | 馬場　慶子 | 三電神戸 | | |
| | 中村恵津子 | 神戸マツダ | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 中野　牧子 | 三電神戸 | | |
| 成年女子複 | 工藤　順子 | 西宮ク | 井筒恵美子 | 姫路ク | 太田垣　瞳 | 姫路ク | | |
| | 阪口ひろみ | 西宮ク | 浜田　栄子 | 姫路ク | 藤田　咲美 | 姫路ク | | |

## 第 40 回　昭和 61 年 7 月 5 日～ 6 日　神戸ＹＭＣＡ体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 藤本　純一 | 大和製衡 | | |
| 一般男子複 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 藤本　純一 | 大和製衡 | | |
| | 山本　　勝 | 大和製衡 | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | | |
| 成年男子単 | 藤原　光雄 | 姫路ク | 井藤　徹三 | 川重播州 | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭ | | |
| 成年男子複 | 高原　信幸 | 神戸市役所 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 高坂　俊夫 | 神鋼神戸 | | |
| | 安房田光男 | 神戸市役所 | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | 林　富美男 | 神鋼神戸 | | |
| 一般女子単 | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 | 伊藤　里美 | 三電伊丹 | | |
| 一般女子複 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 早崎かほる | 住金尼崎 | | |
| | 伊藤　里美 | 三電伊丹 | 尾亀　留美 | 三電伊丹 | 鈴木　麻美 | 住金尼崎 | | |
| 成年女子複 | 吉岡　ちづ | コスモス | 太田垣　瞳 | 姫路ク | 浜田　栄子 | 姫路ク | | |
| | 大坪　節子 | コスモス | 藤田　咲美 | 姫路ク | 亀山 | 姫路ク | | |

## 第 41 回　昭和 62 年 6 月 27 日～ 28 日　宝塚市立総合スポーツセンター

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | | |
| 一般男子複 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 藤本　純一 | 大和製衡 | 上田　　稔 | ボラーノ | | |
| | 山本　　勝 | 大和製衡 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 岡元　和弥 | ウイング | | |
| 成年男子単 | 平野　一郎 | 垂水ク | 中村　　昇 | むささび | 井藤　徹三 | 川重播州 | | |
| 成年男子複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 奥村　晴一 | 住金尼崎 | 中村　　昇 | むささび | | |
| | 高坂　俊夫 | 神鋼神戸 | 高木　昭憲 | 住金尼崎 | 高橋　　巌 | 園学ク | | |
| 一般女子単 | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 | 伊藤　里美 | 三電伊丹 | | |
| 一般女子複 | 伊藤　里美 | 三電伊丹 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 | 馬場　慶子 | 三電神戸 | | |
| | 大村　和代 | 三電伊丹 | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 藤田　直子 | 三電神戸 | | |
| 成年女子複 | 井端　晴美 | 神戸レディース | 的場　幸枝 | 川西ク | 工藤　順子 | 西宮ク | | |
| | 西村　淳子 | 神戸レディース | 加藤美代子 | 川西ク | 阪口ひろみ | 西宮ク | | |

## 第 42 回　昭和 63 年 6 月 25 日～ 26 日　新日鐵広畑体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 佐藤　　浩 | 園学ク | 鵤木　秀夫 | 神商大教 | 山本　　勝 | 大和製衡 | | |
| 一般男子複 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 藤本　純一 | 大和製衡 | | |
| | 佐藤　　浩 | 園学ク | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | | |
| 成年男子単 | 藤原　光雄 | 姫路ク | 山路栄三郎 | 神戸ＹＭ | 平野　一郎 | 垂水ク | | |
| 成年男子複 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 服部　清彦 | 神戸マツダ | 松浦　邦夫 | 鐘淵化学 | | |
| | 藤原　光雄 | 園学ク | 竹内　　茂 | 神戸マツダ | 本間　道英 | 鐘淵化学 | | |
| 壮年男子複 | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 石原　道男 | 姫路ク | 宮元　将博 | 姫路ク | | |
| | 豚座　一利 | ウイングス | 浜田　俊信 | 姫路ク | 寺園　幸好 | 姫路ク | | |
| 一般女子単 | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 大村　和代 | 三電伊丹 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 | | |
| 一般女子複 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 | 白井　洋子 | 三電伊丹 | 伊藤　里美 | 三電伊丹 | | |
| | 大村　和代 | 三電伊丹 | 清水　明子 | 三電伊丹 | 尾亀　留美 | 三電伊丹 | | |
| 成年女子複 | 藤田　咲美 | しらさぎク | 阪口ひろみ | 川鉄ク | 平谷 | 姫路ク | | |
| | 太田垣　瞳 | しらさぎク | 半田　晴美 | クレッセンド | 高馬 | 姫路ク | | |
| 壮年女子複 | 増子 | しらさぎク | 水口 | しらさぎク | 北野チドリ | 姫路ク | | |
| | 石上　美津 | しらさぎク | 石井 | しらさぎク | 安藤由紀子 | 姫路ク | | |

## 第 43 回　平成元年 7 月 1 日～ 2 日　新日本製鐵広畑体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単 | 佐藤　　浩 | 教職員 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 玉井　　隆 | 甲友ク | 鵤木　秀夫 | 教職員 |
| 一般男子複 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 藤本　純一 | 大和製衡 | 佐藤　　浩 | 教職員 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 |
| | 木田　英明 | 大和製衡 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 鵤木　秀夫 | 教職員 | 玉井　　隆 | 甲友ク |
| 成年男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 藤原　光雄 | 姫路ク | 豚座　一利 | ウイングス | 平野　一郎 | 垂水ク |
| 成年男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 大阪チタン | 豚座　一利 | ウイングス | 松浦　邦夫 | 鐘化高砂 |
| | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 境　　良治 | 大阪チタン | 山口 | ウイングス | 本間　道英 | 鐘化高砂 |
| 壮年男子複 | 寺園　幸好 | 姫路ク | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 山本　嘉一 | 川重神戸 | 宮元　将博 | 姫路ク |
| | 浜田　俊信 | 姫路ク | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | 津田　　晃 | 川重神戸 | 西田　澄夫 | 姫路ク |
| 一般女子単 | 鵤木千加子 | 教職員 | 清水　浩子 | 三電伊丹 | 大村　和子 | 三電伊丹 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 |
| 一般女子複 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 | 鵤木千加子 | 教職員 | 伊藤　里美 | 三電伊丹 | 池田美智代 | 難波ク |
| | 大村　和代 | 三電伊丹 | 堀井 | 三電伊丹 | 清水　浩子 | 三電伊丹 | 藪内　栄子 | 難波ク |
| 成年女子複 | 西村　淳子 | 北神ク | 米村　悦子 | 川重神戸 | 藤田　咲美 | しらさぎク | 井口 | しらさぎク |
| | 井端　晴美 | 北神ク | 木戸本怜子 | 川重神戸 | 中井 | しらさぎク | 土手　雅枝 | しらさぎク |
| 壮年女子複 | 太田垣　瞳 | しらさぎク | 北野チドリ | 姫路ク | 湯川　峰子 | 伊丹ク | | |
| | 石井 | しらさぎク | 安藤 由紀子 | 姫路ク | 香山 | 伊丹ク | | |

## 第 44 回　平成 2 年 8 月 4 日～ 5 日　新日本製鐵広畑体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 佐藤　浩 | 親和学教 | 玉井　隆 | 甲友ク | 木田　英明 | 大和製衡 | 藤原　光雄 | 大阪チタン |
| 一般男子単Ｂ | 山本　紀弘 | 太子町役場 | 森川 | 太子町役場 | 黒田　隆将 | 古野電気 | 島　隆道 | 甲友ク |
| 一般男子複Ａ | 児嶋 | 垂水ク | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 木田　英明 | 大和製衡 | 藤原　光雄 | 大阪チタン |
| | 緒方 | 垂水ク | 佐藤　浩 | 親和学教 | 三木 | 大和製衡 | 南野　浩 | 大阪チタン |
| 一般男子複Ｂ | 山本 | 太子町役場 | 大多 | 旭陽小教 | 山本　秀夫 | 古野電気 | 藤高 | 若鷹ク |
| | 岩崎　浩二 | 西播ク | 森川　敏之 | 太子町役場 | 黒田　隆将 | 古野電気 | 藤高 | 若鷹ク |
| 30才男子単 | 中村　昇 | むささび会 | 黒木　幸敏 | 神吉中教 | 藤原　光雄 | 姫路ク | 岸本　三郎 | 社ク |
| 30才男子複 | 大片　貞夫 | 三木シャトル | 石原　正邦 | アイビー | 亥角　弘吉 | 三菱電線 | 平川　靖信 | 関熱加古川 |
| | 岸本　三郎 | 社ク | 熱田　廣文 | アイビー | 濱村　政義 | 三菱電線 | 寺田 | 関熱加古川 |
| 40才男子単 | 平野　一郎 | 垂水ク | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 豚座　一利 | ウイングス | | |
| 40才男子複 | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 寺園　幸好 | 姫路ク | 平野　一郎 | 垂水ク | 橋詰　幸雄 | 垂水ク |
| | 豚座　一利 | ウイングス | 浜田　俊信 | 姫路ク | 東田 | 垂水ク | 梅田　昌胤 | 垂水ク |
| 50才男子単 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 高山　道喜 | 兵庫工高教 | 中西　久昌 | むささび会 | 粟　守 | 古河電工 |
| 50才男子複 | 中西　久昌 | むささび会 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | | | | |
| | 高山　道喜 | 兵庫工高教 | 粟　守 | 古河電工 | | | | |
| 一般女子単Ａ | 白川 | 武庫川女大 | 安原貴美子 | 武庫川女大 | 希有 | 武庫川女大 | 藪内　栄子 | 難波ク |
| 一般女子単Ｂ | 竹本 | 神戸学院大 | 奥原　妙子 | 神戸学院大 | 伊野家麻美 | 三菱重工神戸 | 前山　愛 | 三菱重工神戸 |
| 一般女子複Ａ | 白川 | 武庫川女大 | 桜木 | 武庫川女大 | 池田美智代 | 難波ク | 八原　知子 | 大阪チタン |
| | 希有 | 武庫川女大 | 安原貴美子 | 武庫川女大 | 藪内　栄子 | 難波ク | 伊与木美保 | 大阪チタン |
| 一般女子複Ｂ | 伊野家麻美 | 三菱重工神戸 | 矢田部教子 | むささび会 | 岡本　幸代 | 三菱重工神戸 | 川中 | 神戸学院大 |
| | 前山　愛 | 三菱重工神戸 | 岡野 | むささび会 | 北田　直美 | 三菱重工神戸 | 藤本 | 神戸学院大 |
| 30才女子複 | 西村 | 北神ク | 藤田　咲美 | しらさぎク | 三木 | 姫路ク | 中村 | 姫路ク |
| | 井端　晴美 | 北神ク | 石上　美津 | しらさぎク | 福田 | 姫路ク | 田代 | 姫路ク |
| 40才女子複 | 宿里　和江 | 西宮ク | 小西　昭子 | 西宮ク | 太田垣　瞳 | しらさぎク | 北野 | 姫路ク |
| | 木田美智子 | 西宮ク | 宇野　康子 | 西宮ク | 増子 | しらさぎク | 安藤由紀子 | 姫路ク |

## 第 45 回　平成 3 年 6 月 29 日～ 30 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 佐藤　浩 | 親和学教 | 藤原　光雄 | 大阪チタニウム | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上田　圭顕 | 大和製衡 |
| 一般男子単Ｂ | 小川 | 市尼崎高 | 斉藤 | 神戸高専 | 平田 | 育英高 | 小笠原 | 県西宮高 |
| 一般男子複Ａ | 佐藤　浩 | 親和女子教 | 出村屋浩二 | ワイワイク | 平井　大三 | 三菱重工神戸 | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 藤原　章訓 | 西脇ク | 大橋　功 | 三菱重工神戸 | 上田　圭顕 | 大和製衡 |
| 一般男子複Ｂ | 梶野 | 播磨ク | 本間　道英 | 鐘化高砂 | 山本　紀弘 | 太子町役場 | 黒木 | 関熱 |
| | 上田　一穂 | 播磨ク | 小野　昌志 | 鐘化高砂 | 岩崎　浩二 | 西播ク | 松尾　誠一 | 関熱 |
| 30才男子単 | 藤原　光雄 | 姫路ク | 篠山　和朗 | 兵庫県庁 | 黒木　幸敏 | 神吉中教 | 平川　靖信 | 関熱 |
| 30才男子複 | 亥角　弘吉 | 三菱電線 | 福井 | フレームショット | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 石原　正邦 | アイビー |
| | 濱村　政義 | 三菱電線 | 北島 | フレームショット | 池田　為吉 | 垂水ク | 熱田　廣文 | アイビー |
| 40才男子単 | 平野　一郎 | 垂水ク | 中村　昇 | むささび会 | 境　良治 | 大阪チタニウム | | |
| 40才男子複 | 山住　栄 | 川鉄ク | 竹村　和夫 | 大阪チタニウム | 寺園　幸好 | 姫路ク | 平野　一郎 | 垂水ク |
| | 中村　昇 | むささび会 | 境　良治 | 大阪チタニウム | 浜田　俊信 | 姫路ク | 東田 | 垂水ク |
| 50才男子単 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 神吉　義雄 | 川西ク | 谷口　孝次 | 住友精密 |
| 50才男子複 | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 尾崎　実 | 神鋼神戸 | 谷口　孝次 | 住友精密 | 高山　道喜 | 兵庫工高教 |
| | 梅田　昌胤 | 垂水ク | 渡辺　博氏 | 神鋼加古川 | 藤井　茂男 | 住友精密 | 加藤　紘一 | 長田工高教 |
| 一般女子単Ａ | 清水　浩子 | 三電伊丹 | 白川　恵理 | 三電伊丹 | 大村　和代 | 三電伊丹 | 久保田美可 | 三電伊丹 |
| 一般女子単Ｂ | 沼田 | 尼崎西高 | 阿久根 | 尼崎西高 | 鷹野 | 親和女子高 | 杵島　明美 | 播磨ク |
| 一般女子複Ａ | 清水　浩子 | 三電伊丹 | 鵜木千加子 | 神外大教 | 白川　恵理 | 三電伊丹 | 大村　和代 | 三電伊丹 |
| | 井上　香 | 三電伊丹 | 緒方 | 三電伊丹 | 久保田美可 | 三電伊丹 | 泉 | 三電伊丹 |
| 一般女子複Ｂ | 沼田 | 尼崎西高 | 宇高　美香 | 加古川北高 | 福田　由加 | アイビー | 箱崎　裕子 | 親和女子高 |
| | 阿久根 | 尼崎西高 | 大谷 | 加古川北高 | 藤井　紀子 | アイビー | 鷹野 | 親和女子高 |
| 30才女子複 | 井端　晴美 | 北神ク | 横山真知子 | プチトマト | 杵島　明美 | 播磨ク | 尾崎　律子 | あじさい |
| | 天羽　淳子 | 北神ク | 浜松りつ子 | プチトマト | 吉平　圭子 | ハニーズ | 吉田　雅子 | あじさい |
| 40才女子複 | 稲岡　佑子 | あじさい | 岸上真木子 | コスモス神戸 | 倉橋　賀代 | 北神ク | 高崎　薫 | ウッディシャトルズ |
| | 村上　多恵 | あじさい | 村岡　豊子 | コスモス神戸 | 薬師寺久美子 | 北神ク | 笹部　知代 | ウッディシャトルズ |

## 第 46 回　平成４年５月 23 日～６月７日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 木田　英明 | 大和製衡 | 平井　大三 | 三菱重工神戸 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 上田　圭顕 | 大和製衡 |
| 一般男子単Ｂ | 豚座　一利 | ウイングス | 藪本　昌吾 | 赤穂ﾌﾚｰﾑｼｮｯﾄ | 新後　宏史 | 神鋼パンテック | 宮本　直哉 | 新日鐵化学 |
| 一般男子複Ａ | 木田　英明 | 大和製衡 | 鵜木　秀夫 | 神商大教 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 山本　勝 | 大和製衡 |
| | 平井　大三 | 三菱重工神戸 | 玉井　隆 | 甲友ク | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 |
| 一般男子複Ｂ | 山磨　和宏 | 新日鐵 | 平津　道夫 | 神鋼パンテック | 豚座　一利 | ウイングス | 平井 | 新日鐵化学 |
| | 柴　靖規 | 新日鐵 | 新後　宏史 | 神鋼パンテック | 山田 | ウイングス | 宮本　直哉 | 新日鐵化学 |
| 30才男子単 | 藤原　光雄 | 姫路ク | 高木　昭憲 | 住金尼崎 | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 篠山　和朗 | 兵庫県庁 |
| 30才男子複 | 片岡　正之 | 新日鐵化学 | 山本　紀弘 | 龍実ク | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 田口　悟 | 龍実ク |
| | 横山　真二 | 新日鐵化学 | 岩崎　浩二 | 西播ク | 上田　稔 | ボラーノ | 藤原　光雄 | 姫路ク |
| 40才男子単 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 中村　昇 | むささび会 | 竹村　和夫 | 大阪チタニウム | 山路栄三郎 | 神戸 YM |
| 40才男子複 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 中村　昇 | むささび会 | 竹村　和夫 | 大阪チタニウム | 井藤　徹三 | 川重神戸 |
| | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 山住　栄 | 川鉄ク | 境　良治 | 大阪チタニウム | 木戸本良一 | 川重神戸 |
| 50才男子単 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 中川　友三 | 川重播州 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 柴　勝利 | 神鋼パンテック |
| 50才男子複 | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 尾崎　実 | 神鋼神戸 | 谷口　孝次 | 住友精密 | 神谷　衛 | 北神ク |
| | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 渡辺　博氏 | 神鋼加古川 | 藤井　茂男 | 住友精密 | 柴　勝利 | 神鋼パンテック |
| 一般女子単Ａ | 丹尾　明子 | ボラーノ | 山本　操 | 大阪チタニウム | 中川　陽子 | 大阪チタニウム | 藪内　栄子 | 難波ク |
| 一般女子単Ｂ | 道先　一恵 | 大和製衡 | 瀬山 | 須磨女高 | 菅原 | 須磨女高 | 藤川八千代 | 住金尼崎 |
| 一般女子複Ａ | 尾崎佐由里 | ボラーノ | 八原　知子 | 大阪チタニウム | 池田美智代 | 難波ク | 中川　陽子 | 大阪チタニウム |
| | 丹尾　明子 | ボラーノ | 山本　操 | 大阪チタニウム | 藪内　栄子 | 難波ク | 渡部　純子 | 大阪チタニウム |
| 一般女子複Ｂ | 井上喜代美 | 龍実ク | 道先　一恵 | 大和製衡 | 羽生　千夏 | 龍実ク | 中井 | 三木シャトル |
| | 西口　陽子 | 龍実ク | 中川　正代 | 大和製衡 | 伊藤　民子 | 龍実ク | 菅野　博美 | 加古川シャトル |
| 30才女子複 | 小田　照美 | フレッシュ三田 | 井端　晴美 | 北神ク | 大片美由紀 | 三木シャトル | 苫井　尚子 | あじさい |
| | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 天羽　淳子 | 北神ク | 中江由美子 | 三木シャトル | 大木　和子 | あじさい |
| 40才女子複 | 宿里　和江 | 西宮ク | 西川　公子 | 伊丹ク | 稲岡　佑子 | あじさい | 福本　美郷 | 竜神 |
| | 澄川　稔子 | 西宮ク | 中西　俊子 | 伊丹ク | 村上　多恵 | あじさい | 武田　静子 | 竜神 |
| 50才女子複 | 井上　三知 | 西宮ク | 村山　恭子 | 芦屋婦人ク | 岡本　良枝 | 神戸レディース | 秋武　和子 | 神戸レディース |
| | 宇野　康子 | 西宮ク | 牧野　君代 | 芦屋婦人ク | 斉藤　明子 | 神戸レディース | 友久喜美子 | 神戸レディース |

## 第 47 回　平成５年７月３日～ 10 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 三宅　恒久 | 三菱重工神戸 | 藤原　光雄 | 住友シチックス | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵化学 |
| 一般男子単Ｂ | 山路栄三郎 | 神戸 YMCA | 小木　健 | 開明スポーツ | 田本　玲仁 | ボラーノ | 宮本　直哉 | 新日鐵化学 |
| 一般男子複Ａ | 平井　大三 | 三菱重工神戸 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 藤原　光雄 | 住友シチックス | 宮本　幸一 | 住友シチックス |
| | 三宅　恒久 | 三菱重工神戸 | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 南野　浩 | 住友シチックス | 小川　貴史 | 住友シチックス |
| 一般男子複Ｂ | 山路栄三郎 | 神戸 YMCA | 浜口　剛 | 南塚口ク | 武木田　豪 | 龍実ク | 新治　信博 | ボラーノ |
| | 今　睦男 | 神戸 YMCA | 足立　知貴 | 南塚口ク | 正木　勝也 | 龍実ク | 黒田　佳寿 | ボラーノ |
| 30才男子単 | 佐野　亨 | 三菱重工神戸 | 矢田部浩一 | むささび会 | 篠山　和朗 | 兵庫県庁 | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 30才男子複 | 矢田部浩一 | むささび会 | 平　昌一 | 新明和宝塚 | 福井　明彦 | 赤穂ﾌﾚｰﾑｼｮｯﾄ | 坂本　昌信 | 富士通 |
| | 大片　貞雄 | 三木シャトル | 上田　稔 | ボラーノ | 北島　直 | 赤穂ﾌﾚｰﾑｼｮｯﾄ | 横山　正男 | 富士通 |
| 40才男子単 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 住友シチックス | 平野　一郎 | 垂水ク | 豚座　一利 | ウイングス |
| 40才男子複 | 塩飽　初 | 新日鐵広畑 | 高坂　俊夫 | 神鋼神戸 | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 境　良治 | 住友シチックス |
| | 豚座　一利 | ウイングス | 田中　至 | 神鋼神戸 | 熱田　廣文 | アイビー | 竹村　和夫 | 住友シチックス |
| 50才男子単 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | | |
| 50才男子複 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 谷口　孝次 | 住友精密 |
| | 大島　国治 | 神鋼パンテック | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 渡辺　博氏 | 神鋼加古川 | 藤井　茂男 | 住友精密 |
| 60才男子複 | 八木　隆 | 老体大 | 吉持　節夫 | 葺合公民館 | | | | |
| | 池野 | 老体大 | 小上多 | 葺合公民館 | | | | |
| 一般女子単Ａ | 高塚　恵美 | 武庫川女大 | 重倉あすか | 武庫川女大 | 丹尾　明子 | ボラーノ | 竹島　陽子 | 武庫川女大 |
| 一般女子単Ｂ | 太巻　朋子 | 関熱 | 秋岡　純子 | 関熱 | 小菅　藤枝 | 甲南女大 | 田上　久子 | キャッツ |
| 一般女子複Ａ | 高塚　恵美 | 武庫川女大 | 野田知栄子 | 武庫川女大 | 重倉あすか | 武庫川女大 | 尾崎佐由里 | ボラーノ |
| | 的場絵理香 | 武庫川女大 | 竹島　陽子 | 武庫川女大 | 溝口　純子 | 武庫川女大 | 丹尾　明子 | ボラーノ |
| 一般女子複Ｂ | 太巻　朋子 | 関熱 | 成徳　明美 | 兵庫県庁 | 中井貴美子 | 武庫ク | 前山　愛 | 三菱重工神戸 |
| | 秋岡　純子 | 関熱 | 磯野　和代 | 兵庫県庁 | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 吉岡　実希 | 三菱重工神戸 |
| 30才女子複 | 中江由美子 | 三木シャトル | 杵島　明美 | 北神ク | 横田　和子 | プチトマト | 横山真知子 | プチトマト |
| | 大片美由紀 | 三木シャトル | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 黒石美穂子 | プチトマト | 浜松りつ子 | プチトマト |
| 40才女子複 | 桐原　光子 | あじさい | 西川　公子 | 伊丹ク | 井端　晴美 | 北神ク | 柳内　晴美 | 北神ク |
| | 原岡かずえ | あじさい | 湯川　峰子 | 伊丹ク | 天羽　淳子 | 北神ク | 黒崎ヒデ子 | 北神ク |
| 50才女子複 | 牧野　君代 | 芦屋婦人ク | 秋武　和子 | 神戸レディース | | | | |
| | 岸　幸子 | 芦屋婦人ク | 友久喜美子 | 神戸レディース | | | | |

## 第 48 回　平成 6 年 7 月 2 日～ 10 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第3位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単A | 友金　幸雄 | 尼崎市役所 | 藤原　光雄 | 住友シチックス | 細尾 | 甲南大 |
| 一般男子単B | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 永原　光彦 | 川鉄ク | 岡本 | 三木シャトル |
| 一般男子複A | 三宅　恒久 | 三菱重工神戸 | 矢野　辰幸 | 新明和ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ | 宮脇　正富 | 三木シャトル |
| | 友金　幸雄 | 尼崎市役所 | 有田　育幸 | 難波ク | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| 一般男子複B | 豚座　一利 | ウイングス | 坂本　昌信 | 富士通明石 | 伊島　紀章 | 新明和甲南 |
| | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 横山　正男 | 富士通明石 | 天羽　浩昭 | 新明和甲南 |
| 30才男子単 | 藤原　章訓 | 西播ク | 吉田　　昇 | ボラーノ | 佐野　　亨 | 三菱重工神戸 |
| 30才男子複 | 大片　貞雄 | 三木シャトル | 上田　　稔 | ボラーノ | 松田　泰宣 | ナナシーズ |
| | 矢田部浩一 | むささび会 | 平　　昌一 | 新明和宝塚 | 江口　武志 | ナナシーズ |
| 40才男子単 | 山路栄三郎 | 神戸 YM | 横関　　勇 | 神戸市役所 | 田中　　至 | 神鋼神戸 |
| 40才男子複 | 中村　　昇 | むささび会 | 高原　信幸 | 神戸市役所 | 土屋友紀雄 | 住金研開 |
| | 山住　　栄 | 川鉄ク | 澤田　信二 | 神戸市役所 | 濱村　政義 | 三菱電線 |
| 50才男子単 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 中西　久昌 | 三木シャトル | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 |
| 50才男子複 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 寺園　幸好 | 姫路ク | 永島　和夫 | 住金尼崎 |
| | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 浜田　俊信 | 姫路ク | 中本　　亨 | 住金尼崎 |
| 一般女子単A | 澄川　稔子 | 三木シャトル | 中川　陽子 | 住友シチックス | 岡本　慶子 | 三木シャトル |
| 一般女子単B | 杣本　礼子 | 神戸大 | 西谷　英子 | 神戸大 | 成徳　明美 | 兵庫県庁 |
| 一般女子複A | 太巻　朋子 | 関西熱学 | 福永　美晴 | 武庫ＢＣ | 渡部　純子 | 住友シチックス |
| | 秋岡　淳子 | 関西熱学 | 武林　弘美 | 武庫ＢＣ | 中川　陽子 | 住友シチックス |
| 一般女子複B | 鈴木　麻美 | 住金尼崎 | 松田　昭子 | 竜神ク | 杣本　礼子 | 神戸大 |
| | 西川　美幸 | 住金尼崎 | 阪口ひろみ | 竜神ク | 西谷　英子 | 神戸大 |
| 30才女子複 | 澄川　稔子 | 三木シャトル | 藪内　栄子 | 難波ク | 浜松りつ子 | プチトマト |
| | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 末岡　則子 | 難波ク | 横山真知子 | プチトマト |
| 40才女子複 | 原岡かずえ | あじさい | 半田　晴美 | メイト | 梅田ふみ子 | 宝塚ク |
| | 桐原　光子 | あじさい | 中村　純子 | メイト | 乃美喜代子 | 宝塚ク |

## 第 49 回　平成 7 年 7 月 1 日～ 9 日　三菱重工神戸スポーツセンター

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第3位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単A | 渡辺　有和 | 関学大 | 矢野　辰幸 | 新明和ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ | 上野　　誠 | 難波ク |
| 一般男子単B | 太田　　実 | 共済 BC | 黒田　隆将 | 古野電気 | 吉田　信治 | 神鋼高砂 |
| 一般男子複A | 末広 | シャトル | 陣内　正樹 | 高砂 BS | 矢野　辰幸 | 新明和ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ |
| | 中畑　裕行 | シャトル | 武田　康宏 | 高砂 BS | 有田　育幸 | 難波ク |
| 一般男子複B | 吉田　昌弘 | 竜神ク | 中島謙次郎 | あすなろクラブ | 藤原　龍二 | Feather |
| | 猪原　　修 | 竜神ク | 久保　博栄 | あすなろクラブ | 清水　広之 | Feather |
| 30才男子単 | 矢田部浩一 | むささび会 | 藤原　章訓 | 西播ク | 羽鳥　正美 | 龍実ク |
| 30才男子複 | 山本　紀弘 | 龍実ク | 大片　貞雄 | 三木シャトル | 松田　泰宣 | ナナシーズ |
| | 羽鳥　正美 | 龍実ク | 矢田部浩一 | むささび会 | 江口　武志 | ナナシーズ |
| 40才男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中村　　昇 | むささび会 | 竹村　和夫 | 住友ｼﾁｯｸｽ |
| 40才男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 坂本　昌信 | 富士通明石 | 土屋友紀雄 | 住金研開 |
| | 藤原　章訓 | 西播ク | 横山　正男 | 富士通明石 | 濱村　政義 | 三菱電線 |
| 50才男子単 | 平野　一郎 | 垂水ク | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 友金　利一 | 神鋼神戸 |
| 50才男子複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 寺園　幸好 | 姫路ク |
| | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク | 浜田　俊信 | 姫路ク |
| 60才男子複 | 高山　道喜 | 三木シャトル | 八木　　隆 | 老体大 | 吉田　　昇 | ボラーノ |
| | 山本 | 三木シャトル | 木谷 | 老体大 | 池野 | ボラーノ |
| 一般女子単A | 藤原　麻紀 | 神戸学院大 | 野津山美夏 | 神戸学院大 | 太巻　朋子 | 関西熱学 |
| 一般女子単B | 藪内　栄子 | 難波　ク | 宇高　美香 | 三菱重工神戸 | 猪原　和子 | アイビー |
| 一般女子複A | 野津山美夏 | 神戸学院大 | 石花　桂子 | ジョイント | 太巻　朋子 | 関西熱学 |
| | 藤原　麻紀 | 神戸学院大 | 稲田　百合 | ジョイント | 秋岡　純子 | 関西熱学 |
| 一般女子複B | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 鮎川十美子 | スーパーバード | 田上　久子 | キャッツ |
| | 柏野　雅美 | フレッシュ三田 | 橋本　庸子 | スーパーバード | 立田　直江 | キャッツ |
| 30才女子複 | 藪内　栄子 | 難波ク | 澄川　稔子 | 三木シャトル | 稲葉　裕美 | フレッシュ三田 |
| | 末岡　則子 | 難波ク | 岡元　慶子 | 三木シャトル | 松元美智栄 | フレッシュ三田 |
| 40才女子複 | 小林真知子 | 宝塚ク | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 柳内　晴美 | 北神ク |
| | 天野　友子 | 宝塚ク | 西山　友子 | 宝塚ク | 薬師寺久美子 | 北神ク |
| 50才女子複 | 岸　　幸子 | 芦屋婦人 | 井上　利子 | 宝塚ク | | |
| | 牧野　君代 | 芦屋婦人 | 友金　征子 | 宝塚ク | | |

## 第 50 回　平成 8 年 6 月 22 日～ 23 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 友金　幸雄 | 尼崎市役所 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 長井純一郎 | シャトル |
| 一般男子単Ｂ | 曽我部博光 | 新日鐵広畑 | 垣原　政彦 | アイビー | 新後　宏史 | 神鋼パンテック |
| 一般男子複Ａ | 岡田　勝美 | 新明和宝塚 | 中畑　裕行 | シャトル | 五十嵐　勝 | 大和製衡 |
| | 友金　幸雄 | 尼崎市役所 | 長井純一郎 | シャトル | 上田　圭顕 | 大和製衡 |
| 一般男子複Ｂ | 西垣　秀雄 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 嘉門　孝徳 | 共済 BC | 石田健太郎 | 須磨ッシュ |
| | 川端　　崇 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 垣原　政彦 | アイビー | 野花　芳弘 | 飛翔ク |
| 30才男子単 | 藤原　光雄 | 難波ク | 矢田部浩一 | むささび会 | 佐野　　亨 | 三菱重工神戸 |
| 30才男子複 | 山本　紀弘 | 龍実ク | 大片　貞雄 | 三木シャトル | 西垣　英行 | 三木シャトル |
| | 羽鳥　正美 | 龍実ク | 矢田部浩一 | むささび会 | 橋本　達弘 | 三木シャトル |
| 40才男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 熱田　廣文 | むささび会 | 山路栄三郎 | ボラーノ |
| 40才男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中村　　昇 | むささび会 | 坂本　昌信 | 富士通明石 |
| | 藤原　章訓 | 西播ク | 山住　　栄 | 川鉄ク | 横山　正男 | 富士通明石 |
| 50才男子単 | 平野　一郎 | 垂水ク | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 伊藤　好道 | 住友精密 |
| 50才男子複 | 寺園　幸好 | 姫路ク | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック |
| | 浜田　俊信 | 姫路ク | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ |
| 60才男子複 | 高山　道喜 | 教職連 | 吉田　　昇 | ボラーノ | | |
| | 八木　　隆 | 垂水ク | 林　　治郎 | 尼崎 BC | | |
| 一般女子単 | 澄川　稔子 | AKASHIKOSEN | 藪内　栄子 | 難波ク | 猪原　和子 | アイビー |
| 一般女子複 | 小屋松明巳 | 三電神戸 | 小田　照美 | フレッシュ三田 | 伊藤登希子 | 龍実ク |
| | 太巻　朋子 | 関西熱学 | 澄川　稔子 | AKASHIKOSEN | 羽生　千夏 | 龍実ク |
| 30才女子複 | 高木　敦子 | あじさい | 西澤さつき | わかば | 中江由美子 | 三木シャトル |
| | 大仁田香織 | あじさい | 瀬野　敦子 | わかば | 大片美由紀 | 三木シャトル |
| 40才女子複 | 地神　京子 | アドバンス | 小林真知子 | 宝塚ク | 柳内　晴美 | 北神ク |
| | 宮本　敬子 | アドバンス | 天野　友子 | 宝塚ク | 黒崎ヒデ子 | 北神ク |
| 50才女子複 | 堀本　　周 | 竜神ク | 本多　泰江 | 神戸レディース | 冨増　匡子 | 宝塚ク |
| | 伊藤　民子 | 竜神ク | 斉藤　明子 | 神戸レディース | 友金　征子 | 宝塚ク |

## 第 51 回　平成 9 年 6 月 21 日～ 28 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 横田　英士 | 神戸学院大 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 友金　幸雄 | 尼崎市役所 |
| 一般男子単Ｂ | 河原　　隆 | 神戸市役所 | 竹内　正敏 | 川重播州 | 橋本　哲也 | 神戸市役所 |
| 一般男子複Ａ | 平井　大三 | 三菱重工神戸 | 陣内　正樹 | 高砂 BS | 横田　英士 | 神戸学院大 |
| | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 武田　康宏 | 高砂 BS | 杉原　真司 | 神戸学院大 |
| 一般男子複Ｂ | 河原　　隆 | 神戸市役所 | 原　　利信 | 住金尼崎 | 禰宜　教之 | 住金尼崎 |
| | 橋本　哲也 | 神戸市役所 | 大久保正信 | 住金尼崎 | 西畑　敏伸 | 住金尼崎 |
| 30才男子単 | 藤原　光雄 | 難波ク | 梅津　裕一 | 住金関西 | 羽鳥　正美 | 龍実ク |
| 30才男子複 | 上田　　稔 | ボラーノ | 松浦　啓介 | ウッデイシャトルズ | 山本　紀弘 | 龍実ク |
| | 岡元　和弥 | ボラーノ | 立花　良明 | ウッデイシャトルズ | 羽鳥　正美 | 龍実ク |
| 40才男子単 | 梅本　　彰 | 住金尼崎 | 藤原　章訓 | 西播ク | 中村　　昇 | むささび会 |
| 40才男子複 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 中村　　昇 | むささび会 | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ |
| | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 山住　　栄 | 川鉄ク | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ |
| 50才男子単 | 平野　一郎 | 垂水ク | 豚座　一利 | むささび会 | 山路栄三郎 | ボラーノ |
| 50才男子複 | 豚座　一利 | むささび会 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 柴　　勝利 | 北神ク |
| | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 河合　信也 | 神鋼高砂 | 神谷　　衛 | 北神ク |
| 60才男子複 | 八木　　隆 | 垂水ク | 松崎　　明 | 芦屋ク | 出温　忠幸 | ボラーノ |
| | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 水戸　　壽 | むささび会 | 野口　利仁 | ボラーノ |
| 一般女子単Ａ | 的場絵理香 | ウッデイシャトルズ | 宇川　裕子 | 園田学高 | 今別府彩子 | 園田学高 |
| 一般女子単Ｂ | 田辺伊佐代 | 三菱重工神戸 | 青木　　歩 | 園田学高 | 福本　真弓 | 園田学高 |
| 一般女子複Ａ | 的場絵理香 | ウッデイシャトルズ | 松尾　　恵 | 園田学高 | 清水　智子 | 住金尼崎 |
| | 久保田美可 | ウッデイシャトルズ | 今別府彩子 | 園田学高 | 住田　清美 | 住金尼崎 |
| 一般女子複Ｂ | 田辺伊佐代 | 三菱重工神戸 | 福本　真弓 | 園田学高 | 大城　香織 | 園田学高 |
| | 宇高　美香 | 三菱重工神戸 | 青木　　歩 | 園田学高 | 山本　加奈 | 園田学高 |
| 30才女子単 | 澄川　稔子 | AKASHIKOSEN | 地神　京子 | アドバンス | 川嶋　英子 | 三木シャトル |
| 30才女子複 | 山西　佳子 | 宝塚ク | 白井　洋子 | 武庫ＢＣ | 辻　美香恵 | 姫路ク |
| | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 藪内　栄子 | 難波ク | 藤田　咲美 | 姫路ク |
| 40才女子複 | 澄川　稔子 | AKASHIKOSEN | 小林真知子 | 宝塚ク | 柳内　晴美 | 北神ク |
| | 地神　京子 | アドバンス | 天野　友子 | 宝塚ク | 黒崎ヒデ子 | 北神ク |
| 50才女子複 | 神谷　晴美 | 北神ク | 西川　公子 | 伊丹ＢＣ | 本多　泰江 | 神戸レディース |
| | 桐原　光子 | クライマックス | 中西　俊子 | 伊丹ＢＣ | 斉藤　明子 | 神戸レディース |

## 第 52 回　平成 10 年 6 月 20 日～ 28 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 横田　英士 | 神戸学院大 | 上野　　誠 | 難波ク | 奥村　晋也 | 大阪学院大 |
| 一般男子単Ｂ | 小林　安司 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 齋藤　　彰 | 西宮北高 | 兼田　喜睦 | 甲南大 |
| 一般男子複Ａ | 三宅　恒久 | あすなろクラブ | 川端　　崇 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 森本　敬太 | 龍谷大 |
| | 藪内　憲和 | あすなろクラブ | 鍵山　直人 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 奥村　晋也 | 大阪学院大 |
| 一般男子複Ｂ | 美濃　政明 | 神戸甲北高 | 宮西　尚輝 | ナナシーズ | 羽鳥　正美 | 龍実ク |
| | 垣内　大輔 | 育英高 | 樽尾　貴博 | ナナシーズ | 正木　勝也 | 龍実ク |
| 30才男子単 | 藤原　光雄 | 難波ク | 川北　敏也 | スーパーバード | 梅津　裕一 | 住金関西 |
| 30才男子複 | 上田　　稔 | ボラーノ | 西垣　英行 | 三木シャトル | 大片　貞雄 | 三木シャトル |
| | 上松　正和 | ボラーノ | 橋本　達洋 | 三木シャトル | 矢田部浩一 | むささび会 |
| 40才男子単 | 南　　和久 | 飛翔ク | 中村　　昇 | むささび会 | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 40才男子複 | 小川　雄一 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 中村　　昇 | むささび会 | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ |
| | 坂本　昌信 | 富士通明石 | 山住　　栄 | 川鉄ク | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ |
| 50才男子単 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 平野　一郎 | 垂水ク | 宝来　明正 | 神鋼パンテック |
| 50才男子複 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 豚座　一利 | むささび会 | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| | 平野　一郎 | 垂水ク | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 橋詰　幸雄 | 垂水ク |
| 一般女子単Ａ | 山口　絵美 | 園田学高 | 赤沢　景子 | 住金関西 | 今別府彩子 | 園田学高 |
| 一般女子単Ｂ | 箱崎　裕子 | 親和学高 | 松村　有美 | 園田学高 | 永田　孝子 | 園田学高 |
| 一般女子複Ａ | 的場絵理香 | ウッデイシャトルズ | 今別府彩子 | 園田学高 | 山口　順子 | クレッシェンド |
| | 久保田美可 | ウッデイシャトルズ | 山口　絵美 | 園田学高 | 米沢　真紀 | クレッシェンド |
| 一般女子複Ｂ | 箱崎　裕子 | 親和学高 | 宇高　美香 | 三菱重工神戸 | 石塚しのぶ | 甲南大 |
| | 寺島　深雪 | 親和学高 | 高山　里子 | 三菱重工神戸 | 安間　理絵 | 甲南大 |
| 30才女子単 | 川嶋　英子 | 三木シャトル | 藪内　栄子 | 難波ク | 乃美喜代子 | 宝塚ク |
| 30才女子複 | 宮森ひとみ | ＧｏｏＦＹ | 白井　洋子 | 武庫ＢＣ | 岡元　慶子 | 三木シャトル |
| | 稲田　百合 | ＧｏｏＦＹ | 藪内　栄子 | 難波ク | 川嶋　英子 | 三木シャトル |
| 40才女子複 | 澄川　稔子 | ＡＫＡＳＨＩＫＯＳＥＮ | 尾崎　律子 | あじさい | 原岡かずえ | あじさい |
| | 地神　京子 | アドバンス | 中村　雅美 | あじさい | 大木　和子 | あじさい |
| 50才女子複 | 的場　幸枝 | 川西ク | 本多　泰江 | 神戸レディース | 西川　公子 | 伊丹ＢＣ |
| | 加藤美代子 | 川西ク | 斉藤　明子 | 神戸レディース | 中西　俊子 | 伊丹ＢＣ |

## 第53回　平成11年6月19日～ 27日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 奥村　晋也 | 大阪学院大 | 有田　育幸 | 難波ク | 斉藤　　俊 | 高砂 BS |
| 一般男子単Ｂ | 明石　友彦 | キョロちゃんクラブ | 岡　　紘二 | 神商大 | 小西　克広 | 三電神戸 |
| 一般男子複Ａ | 斉藤　　俊 | 高砂 BS | 鍵山　直人 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 奥村　晋也 | 大阪学院大 |
| | 藤井　茂雄 | 高砂 BS | 勝部　賢治 | シャトル | 森本　敬太 | 龍谷大 |
| 一般男子複Ｂ | 柴田　真志 | アルケミスト | 木田　和浩 | あすなろクラブ | 潮田　尚彦 | 神戸学院大 |
| | 竹下　正樹 | アルケミスト | クボ　博栄 | あすなろクラブ | 岡本　哲也 | 神戸学院大 |
| 30才男子単 | 川北　敏也 | スーパーバード | 矢野　辰幸 | 新明和ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ | 小林　安司 | 龍実ク |
| 30才男子複 | 藤原　光雄 | 難波ク | 川北　敏也 | スーパーバード | 上田　　稔 | ボラーノ |
| | 矢野　辰幸 | 新明和ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ | 森園幸太郎 | スーパーバード | 上松　正和 | ボラーノ |
| 40才男子単 | 中村　　昇 | むささび会 | 藤原　章訓 | 西播ク | 福水　一郎 | フレンズ |
| 40才男子複 | 中村　　昇 | むささび会 | 南　　和久 | 飛翔ク | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| | 山住　　栄 | 川鉄ク | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 肝月　　肇 | 三菱重工神戸 |
| 50才男子単 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 平野　一郎 | 垂水ク |
| 50才男子複 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 |
| | 山路栄三郎 | ボラーノ | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク |
| 60才男子複 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 松崎　　明 | 芦屋ク | 藤井　茂雄 | 住友精密 |
| | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 豊村　勝巳 | コベルコ科研 | 粟　　守 | 古河電工 |
| 一般女子単Ａ | 橋本　純子 | 三菱電機 | 村上菜穂子 | 神戸学院大 | 江藤　香織 | 三菱電機 |
| 一般女子単Ｂ | 吉村安希子 | 神戸大学 | 岡島　直子 | 神戸大学 | 久保田弥生 | Natural |
| 一般女子複Ａ | 内田　裕子 | 三菱電機 | 的場絵理香 | ウッデイシャトルズ | 片山　佳子 | 難波ク |
| | 藤井二美可 | 三菱電機 | 久保田美可 | ウッデイシャトルズ | 鬼頭　加代 | 難波ク |
| 一般女子複Ｂ | 橋本　庸子 | スーパーバード | 田邊　茉穂 | 加古川北高 | 梶原久美子 | 加古川北高 |
| | 齊藤千枝子 | スーパーバード | 松尾奈緒子 | 加古川北高 | 亀岡　千佳 | 加古川北高 |
| 30才女子複 | 地神　京子 | アドバンス | 白井　洋子 | スーパーバード | 宮森ひとみ | ＧｏｏＦＹ |
| | 戸田　佳江 | 西播ク | 森園ひろみ | スーパーバード | 川嶋　英子 | 三木シャトル |
| 40才女子複 | 窪　　真弓 | 難波ク | 稲葉　裕美 | フレッシュ三田 | 天野　友子 | 宝塚ク |
| | 藪内　栄子 | 難波ク | 大野　直美 | フレッシュ三田 | 乃美喜代子 | 宝塚ク |
| 50才女子複 | 上中　順子 | 三田ウイングス | 西川　公子 | 伊丹ＢＣ | 岸　世紀子 | 宝塚ク |
| | 的場　幸枝 | 川西ク | 中西　俊子 | 伊丹ＢＣ | 梅田ふみ子 | 宝塚ク |
| 60才女子複 | 井上　三知 | 西宮ク | 秋武　和子 | クライマックス | 堀本　　周 | 竜神ク |
| | 井上　利子 | 宝塚ク | 入倉　順子 | 北神ク | 牧野　君代 | 芦屋ＢＣ |

## 第 54 回　平成 12 年 6 月 17 日～ 7 月 1 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 横田　英士 | 大和製衡 | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 斉藤　　俊 | 高砂ＢＳ |
| 一般男子単Ｂ | 中西　和也 | スーパーバード | 宮脇　竜二 | 垂水ク | 土井　久生 | 共済ＢＣ |
| 一般男子複Ａ | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 木田　英明 | 大和製衡 |
| | 斉藤　　俊 | 高砂ＢＳ | 森本　敬太 | 高砂ＢＳ | 五十嵐　勝 | 大和製衡 |
| 一般男子複Ｂ | 松本　貢圍 | 安室ク | 宮西　尚輝 | ナナシーズ | 鎌屋　行裕 | 安室ク |
| | 深田　真司 | 安室ク | 肥田　義信 | ナナシーズ | 森本　晋介 | アドバンス |
| 30才男子単 | 川北　敏也 | スーパーバード | 小林　安司 | 西播ク | 岩谷　　浩 | 垂水ク |
| 30才男子複 | 藤原　光雄 | 難波ク | 吉田　昌弘 | ナナシーズ | 矢野　勝久 | 武庫ク |
| | 矢野　辰幸 | 新明和ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ | 猪原　　修 | 竜神ク | 竹中　　豊 | 武庫ク |
| 40才男子単 | 中村　　昇 | むささび会 | 藤原　章訓 | 西播ク | 今井　則明 | 三菱電線 |
| 40才男子複 | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 梅本　　彰 | 住金関西 | 中村　　昇 | むささび会 |
| | 稲岡　　勇 | シャトル | 藤原　章訓 | 西播ク | 山住　　栄 | 川鉄ク |
| 50才男子単 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 住友シチックス |
| 50才男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 |
| | 豚座　一利 | むささび会 | 平野　一郎 | 垂水ク | 蔵本　勝吉 | 垂水ク |
| 60才男子複 | 松本　俊英 | 三菱重工神戸 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 神谷　　衛 | 北神ク |
| | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 豊村　勝巳 | コベルコ科研 |
| 一般女子単Ｂ | 槌田恵理香 | 明石高専 | 有本有紀子 | 親和学高 | 成徳　明美 | ウイングス |
| 一般女子複Ａ | 橋本　純子 | 三菱電機 | 内田　裕子 | 三菱電機 | 藤井二美可 | 三菱電機 |
| | 三原　和子 | 高砂ＢＳ | 鴨田　操佳 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 |
| 一般女子複Ｂ | 深谷　美保 | Ｗｈｉｔｅ | 中川　祥子 | アルケミスト | 秋月　能子 | ＣＬＩＭＡＸ |
| | 澤田　美代 | Ｗｈｉｔｅ | 横田　純子 | アルケミスト | 板倉　牧子 | ＣＬＩＭＡＸ |
| 30才女子単 | 柴田　悦子 | キャッツ | 西薗みゆき | キャッツ | 小高　由香 | 伊丹ク |
| 30才女子複 | 小林　尚美 | ＧｏｏＦＹ | 白井　洋子 | スーパーバード | 山西　佳子 | 宝塚ク |
| | 猪原　和子 | ＧｏｏＦＹ | 戸田　佳江 | 西播ク | 乃美喜代子 | 宝塚ク |
| 40才女子複 | 澄川　稔子 | AKASHIKOSEN | 柳原　和恵 | 垂水ク | 原岡かずえ | あじさい |
| | 地神　京子 | アドバンス | 渦古　恵美 | 神戸コスモス | 大木　和子 | あじさい |
| 50才女子複 | 岸　世紀子 | 宝塚ク | 的場　幸枝 | 川西ク | 黒崎ヒデ子 | 北神ク |
| | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 上中　順子 | 三田ウイングス | 薬師寺久美子 | 北神ク |

## 第 55 回　平成 13 年 6 月 23 日～ 7 月 1 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 横田　英士 | 大和製衡 | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 上野　　誠 | 難波ク |
| 一般男子単Ｂ | 難波　正賢 | ＣＨＥＲＲＹ | 柿原　政彦 | 竜神ク | 利根　一彦 | 武庫工高 |
| 一般男子複Ａ | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 斉藤　　俊 | 高砂ＢＳ | 岸本　圭太 | シャトル |
| | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 高橋　幸治 | 兵庫県協会 | 馬田　佳尋 | フューチャーズ |
| 一般男子複Ｂ | 末石　康浩 | 神戸市役所 | 進藤　恭輔 | 三木シャトル | 中西　和也 | スーパーバード |
| | 田仲　博昭 | 神戸市役所 | 礒元　慎一 | 三木シャトル | 岩本　大樹 | スーパーバード |
| 30才男子単 | 川北　敏也 | スーパーバード | 小林　安司 | 西播ク | 吉田　　肇 | 垂水ク |
| 30才男子複 | 藤原　光雄 | 難波ク | 畑末　和彦 | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ | 大野　輝之 | ナナシーズ |
| | 矢野　辰幸 | 新明和ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ | 松浦　洋一 | クリアチャンス | 阿部　倫三 | ナナシーズ |
| 40才男子単 | 藤原　章訓 | 西播ク | 中村　　昇 | むささび会 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| 40才男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 保井　一志 | 神鋼高砂 |
| | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 平　　昌一 | 新明和宝塚 | 稲岡　　勇 | シャトル |
| 50才男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 今井　則明 | 三菱電線 | 山住　　栄 | 川鉄ク |
| 50才男子複 | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 友金　利一 | 神鋼神戸 |
| | 今井　則明 | 三菱電線 | 豚座　一利 | むささび会 | 田中　　至 | 神鋼神戸 |
| 60才男子複 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 神谷　　衛 | 北神ク |
| | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 高山　道喜 | 神戸ﾃﾞｼﾞﾀﾙ専教 | 豊村　勝巳 | コベルコ科研 |
| 一般女子単Ａ | 岩元　悠子 | 夙川学高 | 真栄田直子 | 園田学高 | 野口　理恵 | 神戸学院大 |
| 一般女子複Ａ | 内田　裕子 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 | 野口　理恵 | 神戸学院大 |
| | 藤井二美可 | 三菱電機 | 鴨田　操佳 | 三菱電機 | 山口亜希子 | 神戸学院大 |
| 一般女子複Ｂ | 村上　京子 | ボラーノ | 中村めぐみ | アルケミスト | 磯野　絵美 | 西播ク |
| | 市川　美幸 | ボラーノ | 小濱　礼子 | アルケミスト | 増戸　裕子 | 西播ク |
| 30才女子単 | 柴田　悦子 | キャッツ | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 成徳　明美 | ウイングス |
| 30才女子複 | 白井　洋子 | スーパーバード | 山西　佳子 | 宝塚ク | 宮森ひとみ | ＧｏｏＦＹ |
| | 戸田　佳江 | 西播ク | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 猪原　和子 | ＧｏｏＦＹ |
| 40才女子複 | 澄川　稔子 | AKASHIKOSEN | 末次　美苗 | わかばクラブ | 石花　桂子 | あじさい |
| | 地神　京子 | アドバンス | 中嶋　京子 | わかばクラブ | 中村　雅美 | あじさい |
| 50才女子複 | 神谷　晴美 | 北神ク | 村岡　豊子 | バンビクラブ | 藤田　咲美 | 姫路ク |
| | 薬師寺久美子 | 北神ク | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 太田垣　瞳 | 姫路ク |

## 第 56 回　平成 14 年 6 月 16 日～ 30 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 川野　良二 | 大和製衡 | 横田　英士 | 大和製衡 | 齊藤　　彰 | 東北大 |
| 一般男子単Ｂ | 野島　和幸 | 大手前大 | 寺町　彰浩 | 園田学教 | 西川　健司 | 加古川北高 |
| 一般男子複Ａ | 長井純一郎 | シャトル | 斉藤　　俊 | 高砂ＢＳ | 杉原　真司 | ＰＬＡＤ |
| | 高橋　幸治 | 兵庫県協会 | 岡山　秀義 | ＣＨＡＭＰ | 馬田　佳尋 | フューチャーズ |
| 一般男子複Ｂ | 足立　達昭 | 川重神戸 | 小田　隆久 | 加古川北高 | 佐伯　大輔 | 加古川西高 |
| | 川西　良作 | 川重神戸 | 富田　真司 | 加古川北高 | 長嶋　隆一 | 明石高専 |
| 30才男子単 | 藤原　光雄 | 難波ク | 上野　　誠 | 難波ク | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| 30才男子複 | 藤原　光雄 | 難波ク | 松浦　洋一 | クリアチャンス | 浜田　宣行 | 西脇ク |
| | 矢野　辰幸 | 新明和ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ | 畑末　和彦 | ウッディシャトルズ | 橋本　淳史 | 西脇ク |
| 40才男子単 | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 藤原　正彦 | 西脇ク | 矢田部浩一 | むささび会 |
| 40才男子複 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 稲岡　　勇 | シャトル | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| | 矢田部浩一 | むささび会 | 保井　一彦 | 神鋼高砂 | 平川　克彦 | 三菱重工神戸 |
| 45才男子単 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 藤原　章訓 | 西播ク | 福水　一郎 | 亀ラーズ |
| 45才男子複 | 藤林　正雄 | HANDS | 福水　一郎 | 亀ラーズ | 池田　為吉 | MYNS。 |
| | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 藤原　章訓 | 西播ク | 服部　　勝 | MYNS。 |
| 50才男子単 | 今井　則明 | 三菱電線 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中村　　昇 | むささび会 |
| 50才男子複 | 森田　幸男 | 三菱電線 | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| | 今井　則明 | 三菱電線 | 山住　　栄 | むささび会 | 浜村　政義 | 三菱電線 |
| 55才男子単 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 平野　一郎 | 垂水ク | 豚座　一利 | むささび会 |
| 55才男子複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 豚座　一利 | むささび会 | 田中　紀久 | 神鋼神戸 |
| | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 伊藤　好道 | 住友精密 |
| 60才男子単 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 中川　友三 | 川重播州 | 服部　勝彦 | パンドラ |
| 60才男子複 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 松田　博之 | 竜神ク | 松本　俊英 | 三菱重工神戸 |
| | 橋詰　幸雄 | 三木赤とんぼ | 阪口　　勇 | 川鉄ク | 加藤　紘一 | 垂水ク |
| 65才男子単 | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 高山　道喜 | 垂水ク | 河内　利雄 | 北神ク |
| 70才男子複 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 一般女子単Ａ | 三原　和子 | 高砂 BS | 地神加奈子 | 日ノ本学高 | 川上　京子 | 神戸大 |
| 一般女子単Ｂ | 高桑　　愛 | 園田学高 | 鳥巣　友里 | 園田学高 | 柳田かおり | 園田学高 |
| 一般女子複Ａ | 内田　裕子 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 | 鈴木奈緒美 | CHAMP |
| | 藤井二美可 | 三菱電機 | 鴨田　操佳 | 三菱電機 | 橋本　順子 | 三菱電機 |
| 一般女子複Ｂ | 横関　　舞 | 園田学高 | 田中　美香 | 園田学高 | 柳田かおり | 園田学高 |
| | 下野絵里佳 | 園田学高 | 原田　美佳 | 園田学高 | 恵　　真琴 | 園田学高 |
| 30才女子単 | 田中　幸代 | ナナシーズ | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 柴田　悦子 | キャッツ |
| 30才女子複 | 稲田　百合 | Winnie | 白井　洋子 | スーパーバード | 田中　幸代 | ナナシーズ |
| | 石見　尚美 | Winnie | 野崎　利江 | 三田ウイングス | 猪原　和子 | BUNDLE |
| 40才女子複 | 山西　佳子 | 宝塚ク | 窪　　真弓 | 難波ク | 中嶋　京子 | 西宮ク |
| | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク | 陳　　純子 | 難波ク | 末次　美苗 | 西宮ク |
| 45才女子複 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 中村　雅美 | あじさい | 大片美由紀 | 自由が丘 |
| | 地神　京子 | アソバンス | 大木　和子 | あじさい | 奥　　郁 | 自由が丘 |
| 50才女子複 | 山下　佳子 | 宝塚ク | 原岡かずえ | あじさい | 上中　順子 | 三田フレッシュ |
| | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 薬師寺久美子 | 北神ク | 馬場　路子 | 三田フレッシュ |
| 55才女子複 | 苫井　尚子 | バンビク | 北島　幸代 | 飾磨ク | 太田垣　瞳 | 姫路ク |
| | 神谷　晴美 | 北神ク | 井上　弥生 | 津田ク | 高橋　美雪 | 姫路ク |

## 第 57 回　平成 15 年 6 月 14 日～ 22 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 川野　良二 | 大和製衡 | 横田　英士 | 大和製衡 | 奥村　晋也 | フューチャーズ |
| 一般男子単Ｂ | 利根　一彦 | 大手前大 | 入口　明彦 | 大手前大 | 白井　裕基 | ブルーシャンス |
| 一般男子複Ａ | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 馬田　佳尋 | フューチャーズ | 大石　　斉 | 新日鐵広畑 |
| | 横田　英士 | 大和製衡 | 杉原　真司 | ＰＬＡＤ | 岡元　昌晃 | 龍谷大 |
| 一般男子複Ｂ | 入口　明彦 | 大手前大 | 沼田　欣也 | 三木シャトル | 川上　晃弘 | 加古川北高 |
| | 利根　一彦 | 大手前大 | 森實　克広 | 三木シャトル | 長谷川裕樹 | 加古川北高 |
| 30才男子単 | 高井　雅也 | 三木シャトル | 柏木　一希 | 垂水ク | 長井純一郎 | シャトル |
| 30才男子複 | 中畑　裕行 | シャトル | 高井　雅也 | 三木シャトル | 山磨　和宏 | 新日鐵広畑 |
| | 長井純一郎 | シャトル | 横田　雅士 | 三木シャトル | 曽我部博光 | 新日鐵広畑 |
| 40才男子単 | 矢田部浩一 | むささび会 | 家寿多直樹 | スーパーバード | 百田　和正 | フレッシュ三田 |
| 40才男子複 | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 矢田部浩一 | むささび会 | 稲岡　　勇 | シャトル |
| | 吉田　　肇 | 垂水ク | 藤原　正彦 | 西脇ク | 保井　一志 | 神鋼高砂 |
| 45才男子単 | 高橋　　巌 | 難波ク | 福水　一郎 | 亀ラーズ | 吉田　芳敬 | 兵庫県庁 |
| 45才男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ | 加治　澄廣 | 竜神ク |
| | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ | 高橋　　巌 | 難波ク |
| 50才男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 井藤　徹三 | 川重播州 | 竹村　和夫 | 住友チタニウム |
| 50才男子複 | 肝月　　肇 | 三菱重工神戸 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 高原　信幸 | 神戸市役所 |
| | 常深　隆文 | 三菱重工神戸 | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 澤田　信二 | 神戸市役所 |
| 55才男子単 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 平野　一郎 | 垂水ク |
| 55才男子複 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 田中　紀久 | 神鋼神戸 |
| | 中本　邦雄 | 芦屋ク | 河合　信也 | 神鋼高砂 | 井藤　好道 | 住友精密 |
| 60才男子単 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 松浦　眞三 | 芦屋ク |
| 60才男子複 | 松本　俊英 | 三菱重工神戸 | 大森　忠尚 | 西はりま | 神谷　　衛 | 北神ク |
| | 藤江　久善 | 垂水ク | 小田　博実 | 西はりま | 宝来　明正 | 神鋼パンテック |
| 65才男子単 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 高山　道喜 | 垂水ク |
| 70才男子複 | 吉田　　昇 | | 藤木　和保 | | 吉持　節夫 | |
| | 八木　　隆 | | 飯田　一生 | | 長谷川嘉三郎 | |
| 一般女子単Ａ | 橋本　有美 | 武庫川女大 | 谷坂　優花 | 夙川学高 | 出水　純子 | 園田学高 |
| 一般女子単Ｂ | 駒川　尚美 | 市尼崎高 | 高松　智子 | 共済ＢＣ | 山崎　未央 | 園田学高 |
| 一般女子複Ａ | 藤井二美可 | 三菱電機 | 宮島　友美 | 三菱電機 | 鴨田　操佳 | 三菱電機 |
| | 高野　理沙 | 三菱電機 | 橋本　純子 | 三菱電機 | 渡邊　沙織 | 三菱電機 |
| 一般女子複Ｂ | 藤井ひとみ | 神戸学院大 | 成徳　明美 | ウイングス | 川北千枝子 | スーパーバード |
| | 青木　円香 | 神戸学院大 | 伊藤　美紀 | ウイングス | 槍野　加奈 | スーパーバード |
| 30才女子単 | 田中　幸代 | ナナシーズ | 伊藤登希子 | 龍実ク | 柴田　悦子 | キャッツ |
| 30才女子複 | 喜多　令子 | バドラー | 稲田　百合 | Ｗｉｎｎｉｅ | 小山　恵美 | ブルーシャンス |
| | 中島　純子 | バドラー | 石見　尚美 | Ｗｉｎｎｉｅ | 羽生　千夏 | ブルーシャンス |
| 40才女子複 | 山西　佳子 | 宝塚ク | 宮森ひとみ | プレジール | 板倉　牧子 | クライマックス |
| | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク | 川嶋　英子 | 自由が丘 | 秋月　能子 | クライマックス |
| 45才女子複 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 中村　雅美 | あじさい | 柳内　晴美 | 北神ク |
| | 岡本　慶子 | ドレミ | 大木　和子 | あじさい | 杵島　明美 | ナナシーズ |
| 50才女子複 | 山下　佳子 | 宝塚ク | 薬師寺久美子 | 北神ク | 馬場　路子 | 三田ウイングス |
| | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 原岡かずえ | あじさい | 上中　順子 | 三田ウイングス |
| 55才女子複 | 的場　幸枝 | 川西ク | 神谷　晴美 | 北神ク | 太田垣　瞳 | 姫路ク |
| | 加藤美代子 | 川西ク | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 本多　泰江 | クリッパーズ |

## 第 58 回　平成 16 年 6 月 12 日～ 20 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 川野　良二 | 大和製衡 | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 恵良　哲也 | 住金関西 |
| 一般男子単Ｂ | 川上　晃弘 | 加古川北高 | 三田村哲志 | 有馬高 | 姥　　友太 | 加古川北高 |
| 一般男子複Ａ | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 斉藤　　俊 | ボラーノ | 岡田　　淳 | 兵庫県協会 |
| | 横田　英士 | 大和製衡 | 馬田　佳尋 | フューチャーズ | 岸本　泰樹 | 近畿大学 |
| 一般男子複Ｂ | 永井　義人 | シャトル | 大西　正巳 | 兵庫県庁 | 長嶋　隆一 | 明石高専 |
| | 岡元　伸一 | シャトル | 岡田　　祐 | 兵庫県庁 | 西面　敦義 | 明石高専 |
| 30才男子単 | 長井純一郎 | シャトル | 高井　雅也 | 三木シャトル | 川北　敏也 | スーパーバード |
| 30才男子複 | 高井　雅也 | 三木シャトル | 中畑　裕行 | シャトル | 浜田　宣行 | 西脇クラブ |
| | 横田　雅士 | 三木シャトル | 長井純一郎 | シャトル | 橋本　淳史 | 西脇クラブ |
| 40才男子単 | 矢田部浩一 | むささび会 | 家寿多直樹 | スーパーバード | 吉田　　肇 | 垂水ク |
| 40才男子複 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 近成　克広 | パンドラ |
| | 矢田部浩一 | むささび会 | 吉田　　肇 | 垂水ク | 多田　　等 | パンドラ |
| 45才男子単 | 高橋　　巌 | 難波ク | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 吉田　芳敬 | 兵庫県庁 |
| 45才男子複 | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 小川　雄一 | Ｓｕｃｃｅｓｓ | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 石橋　　満 | Ｓｕｃｃｅｓｓ | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ |
| 50才男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 井藤　徹三 | 川重播州 | 蔵本　勝吉 | 垂水ク |
| 50・55才男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 肝月　　肇 | 三菱重工神戸 |
| | 濱村　政義 | 三菱電線 | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 常深　隆文 | 三菱重工神戸 |
| 55才男子単 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 平野　一郎 | 垂水ク |
| 60・65才男子単 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 宝来　明正 | 神鋼環境ソリューション | 佐々木繁夫 | 垂水ク |
| 60才男子複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 寺園　幸好 | 広畑ク |
| | 宝来　明正 | 神鋼環境ソリューション | 服部　清彦 | パンドラ | 大森　忠尚 | 広畑ク |
| 一般女子単Ａ | 川上　京子 | 神戸大学 | 横関　　彩 | 園田学高 | 原田　美佳 | 園田学高 |
| 一般女子単Ｂ | 野崎由布子 | 親和女子 | 鈴木　智子 | 友が丘中 | 望月　涼香 | 桃山台中 |
| 一般女子複Ａ | 藤井二美可 | 三菱電機 | 原田　美佳 | 園田学高 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ |
| | 橋本　純子 | 三菱電機 | 横関　　彩 | 園田学高 | 北野　晃子 | ＰＬＡＤ |
| 一般女子複Ｂ | 青木　円香 | 神戸学院大 | 多賀みずき | 神戸大学 | 岡正　華澄 | 明石シーガルス |
| | 神崎　宏子 | 神戸学院大 | 濱口　佳子 | 神戸大学 | 糀谷　知子 | チームケンケン |
| 30才女子単 | 田中　幸代 | ナナシーズ | 谷川佐由里 | ボラーノ | 小山　恵美 | ブルーシャンス |
| 30才女子複 | 高橋　朋子 | バドラー | 水船　奈緒 | 明石シーガルス | 田中　幸代 | ナナシーズ |
| | 村上　直美 | バドラー | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 横田　貴子 | バドラー |
| 40才女子複 | 山西　佳子 | 宝塚ク | 板倉　牧子 | クライマックス | 宮森ひとみ | プレジール |
| | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク | 秋月　能子 | クライマックス | 川嶋　英子 | 自由が丘 |
| 45才女子複 | 辻　美香恵 | 宝塚ク | 西岡　千枝 | 成徳スマイル | 中村　雅美 | あじさい |
| | 洞山　和子 | 宝塚ク | 浜崎　典子 | 成徳スマイル | 大木　和子 | あじさい |
| 50才女子複 | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 宿里　和江 | 西宮ク | 薬師寺久美子 | 北神ク |
| | 小林真知子 | 宝塚ク | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 原岡かずえ | あじさい |
| 55才女子複 | 神谷　晴美 | 北神ク | 岸本喜美江 | クライマックス | 北島　幸代 | 飾磨ク |
| | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 井戸香代子 | アドバンス | 坂田　弘美 | アドバンス |
| 60・65才女子複 | 太田垣　瞳 | 姫路ク | 井上　利子 | 宝塚ク | 井上　三知 | 西宮ク |
| | 本田　泰江 | クリッパーズ | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 牧野　君代 | 芦屋ク |
| 40才混合複 | 大東恵里子 | 三田ウイングス | 石井真理子 | 宝塚ク | 神谷　晴美 | 北神ク |
| | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 稲岡　　勇 | シャトル | 矢田部浩一 | むささび会 |
| 45才混合複 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 柳原　和恵 | 垂水ク | 福水　美保 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ |
| | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 前之園克郎 | 垂水ク | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ |
| 50才混合複 | 原岡かずえ | あじさい | 長田　悦子 | 姫路ク | 上田美穂子 | ワンピース |
| | 中村　　昇 | むささび会 | 長田　富一 | 網干西バーズクラブ | 竹村　和夫 | 住友チタニウム |
| 55才混合複 | 湯川　峰子 | 伊丹ク | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 片山　房子 | 西播ク |
| | 井口　信夫 | 三菱電線 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 芹野　敏夫 | 西播ク |
| 60才混合複 | 太田垣　瞳 | 姫路ク | 丸　マユミ | あじさい | 野村　宣子 | 宝塚ク |
| | 大森　忠尚 | 広畑ク | 藤江　久善 | 垂水ク | 渡辺　博氏 | 神鋼神戸 |

## 第 59 回　平成 17 年 6 月 11 日～ 19 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 土屋　貴孝 | ＭＩＣＲＯＮ | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 川野　良二 | 大和製衡 |
| 一般男子単Ｂ | 中山健太郎 | 姫路西高 | 長嶋　隆一 | 明石高専 | 村上　僚哉 | 加古川北高 |
| 一般男子複Ａ | 岡田　　淳 | 兵庫県協会 | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 馬田　佳尋 | フューチャーズ |
| | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 横田　英士 | 大和製衡 | 福島　哲也 | ＰＬＡＤ |
| 一般男子複Ｂ | 村上　僚哉 | 加古川北高 | 木村　健一 | 東播工業高 | 大口　　敦 | 銀 - しろがね - |
| | 田中　元気 | 加古川北高 | 安永　拓美 | 東播工業高 | 利根　一彦 | 大手前大 |
| 30才男子単 | 遠藤　裕司 | ウッディシャトルズ | 長井純一郎 | シャトル | 木内　正人 | シャトル |
| 30才男子複 | 高井　雅也 | 三木シャトル | 中畑　裕行 | シャトル | 浜田　宣行 | 西脇クラブ |
| | 横田　雅士 | 三木シャトル | 長井純一郎 | シャトル | 橋本　淳史 | 西脇クラブ |
| 40才男子単 | 木田　英明 | 大和製衡 | 吉田　　肇 | 垂水ク | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ |
| 40才男子複 | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 平　　昌一 | 新明和工業 | 江口　武志 | ナナシーズ |
| | 吉田　　肇 | 垂水ク | 上田　　稔 | ボラーノ | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス |
| 45才男子単 | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 高橋　　巌 | 難波ク | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| 45才男子複 | 稲岡　　勇 | ｼｬﾄﾙ | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ |
| | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 50才男子単 | 中村　　昇 | むささび会 | 藤原　章訓 | 西播ク | 井藤　徹三 | 川重播州 |
| 50才男子複 | 中村　　昇 | むささび会 | 肝月　　肇 | 三菱重工神戸 | 服部　　勝 | MYNS. |
| | 山住　　栄 | JFE CLUB | 常深　隆文 | 三菱重工神戸 | 池田　為吉 | MYNS. |
| 55才男子単 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 境　　良治 | 住友チタニウム |
| 55才男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 伊藤　好道 | 住友精密 |
| | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 竹村　和夫 | 住友チタニウム |
| 60才男子単 | 宝来　明正 | 神鋼環境ソリューション | 平野　一郎 | 垂水ク | 西村　　勝 | 兎和野教 |
| 60才男子複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 |
| | 宝来　明正 | 神鋼環境ソリューション | 服部　清彦 | パンドラ | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 |
| 65才男子単 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 神吉　義雄 | グリップエンド |
| 65才男子複 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 神吉　義雄 | グリップエンド | 佐々木繁夫 | 垂水ク |
| | 神谷　　衛 | 北神ク | 遠山　　勉 | グリップエンド | 明山　義弘 | 垂水ク |
| 一般女子単Ａ | 横関　　彩 | 園田学高 | 矢田部真奈 | 武庫川女大 | 林　　愛子 | 龍谷大 |
| 一般女子単Ｂ | 大石絵里加 | 加古川北高 | 六車　美咲 | 西神中 | 横関　　唯 | 葺合中 |
| 一般女子複Ａ | 高野　理沙 | 三菱電機 | 渡邊　沙織 | 三菱電機 | 三原　和子 | 高砂ＢＳ |
| | 田井　紀子 | 三菱電機 | 中村　紋子 | 三菱電機 | 八島　　緑 | フューチャーズ |
| 一般女子複Ｂ | 大石絵里加 | 加古川北高 | 陣内　祐理 | ナナシーズ | 塚本　恵巳 | 加古川東高 |
| | 金川　恵美 | 加古川北高 | 神野　景子 | ナナシーズ | 山口　希望 | 加古川東高 |
| 30才女子単 | 田中　幸代 | ナナシーズ | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 谷川佐由里 | ボラーノ |
| 30才女子複 | 田中　幸代 | ナナシーズ | 谷川佐由里 | ボラーノ | 村上　直美 | バドラー |
| | 横田　貴子 | バドラー | 五十嵐明巳 | ブルーシャンス | 水船　奈緒 | 明石シーガルス |
| 40才女子単 | 外村　和美 | 北神ク | 柴田　悦子 | キャッツ | 石井原明美 | 垂水ク |
| 40才女子複 | 稲田　百合 | Winnie | 山西　佳子 | 宝塚ク | 小山　恵美 | ブルーシャンス |
| | 石見　尚美 | Winnie | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク | 外村　和美 | 北神ク |
| 45才女子単 | 地神　京子 | アドバンス | 久保　悦子 | ボラーノ | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| 45才女子複 | 辻　美香恵 | 宝塚ク | 西岡　千枝 | 成徳スマイル | 柳原　和恵 | 垂水ク |
| | 洞山　和子 | 宝塚ク | 浜崎　典子 | 成徳スマイル | 渦古　恵美 | 神戸コスモス |
| 50才女子複 | 宿里　和江 | 西宮ク | 原岡かずえ | あじさい | 尾崎　律子 | あじさい |
| | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 大木　和子 | あじさい | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| 55才女子複 | 神谷　晴美 | 北神ク | 小原　真弓 | 竜神ク | 安岡　一美 | いなみのレディース |
| | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 岸本喜美江 | クライマックス | 中野　伸子 | いなみのレディース |
| 60・65才女子複 | 的場　幸枝 | 川西ク | 太田垣　瞳 | 姫路ク | 井上　三知 | 西宮ク |
| | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 本多　泰江 | クリッパーズ | 牧野　君代 | 芦屋ク |
| 40才混合複 | 大東恵里子 | 三田ウイングス | 石花　桂子 | あじさい | 小高　由香 | 西宮ク |
| | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 山住　　栄 | JFE CLUB | 近成　克広 | PANDORA |
| 45才混合複 | 福水　美保 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 岡本　慶子 | ドレミ | 渦古　恵美 | 神戸コスモス |
| | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 小川　雄一 | SUCCESS | 稲岡　　勇 | シャトル |
| 50才混合複 | 原岡かずえ | あじさい | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 上田美穂子 | ワンピース |
| | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 住友チタニウム |
| 55才混合複 | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 藪内　栄子 | 難波ク | 坂田　弘美 | アドバンス |
| | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 境　　良治 | 住友チタニウム | 小林　幹男 | 東芝姫路 |
| 60才混合複 | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 丸　マユミ | あじさい | 太田垣　瞳 | 姫路ク |
| | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 藤江　久善 | 垂水ク | 大森　忠尚 | 広畑ク |

## 第 60 回　平成 18 年 6 月 10 日～ 18 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 土屋　貴孝 | ＭＩＣＲＯＮ | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 川野　良二 | 大和製衡 |
| 一般男子単Ｂ | 竹野　正樹 | 加古川北高 | 奥田　　亮 | 神鋼高砂 | 小高　拓也 | 松崎中 |
| 一般男子複Ａ | 岡田　　淳 | 倶楽部 CHAMP | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 川野　良二 | 大和製衡 |
| | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 横田　英士 | 大和製衡 | 大石　　斉 | 新日鐵広畑 |
| 一般男子複Ｂ | 阿久津俊彦 | DOCKERS | 花房　佑樹 | 加古川北高 | 松田　道治 | アイビー |
| | 松井　大輔 | DOCKERS | 竹野　正樹 | 加古川北高 | 大西　雅之 | アイビー |
| 30才男子単 | 原　　利信 | 住友金属関西 | 中西　豊一 | ウッディシャトルズ | 木内　正人 | シャトル |
| 30才男子複 | 高井　雅也 | 三木シャトル | 藤原　光雄 | 難波ク | 五十嵐　勝 | 大和製衡 |
| | 横田　雅士 | 三木シャトル | 有田　育幸 | 難波ク | 上田　圭顕 | 大和製衡 |
| 40才男子単 | 川北　敏也 | Super Bird | 木田　英明 | 大和製衡 | 家寿多直樹 | Super Bird |
| 40才男子複 | 木田　英明 | 大和製衡 | 高垣　達洋 | 三木ｼｬﾄﾙ | 平　　昌一 | 新明和工業 |
| | 川北　敏也 | Super Bird | 柴田　真志 | アルケミスト | 上田　　稔 | ボラーノ |
| 45才男子単 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 吉田　芳敬 | 兵庫県庁ﾊﾞﾄﾞ部 |
| 45才男子複 | 稲岡　　勇 | シャトル | 矢田部浩一 | むささび会 | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ |
| | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 50才男子単 | 中村　　昇 | むささび会 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 50・55才男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 中村　　昇 | むささび会 |
| | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 小川　雄一 | SUCCESS | 山住　　栄 | JFE CLUB |
| 55才男子単 | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 山路栄三郎 | ボラーノ |
| 55才男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 井田　俊雄 | BUZZ |
| | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 渡海　　忍 | BUZZ |
| 60才男子単 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 小原　　武 | 神鋼神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク |
| 60・65才男子複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 奥本　　晃 | ブルーシャンス |
| | 宝来　明正 | 神鋼環境ソリューション | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 大森　忠尚 | 広畑ク |
| 65才男子単 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 |
| 65才男子複 | 60才男子複に統合 | | | | | |
| | | | | | | |
| 一般女子単Ａ | 高野　理沙 | 三菱電機 | 木村　早紀 | 三菱電機 | 藤澤美佑紀 | 三菱電機 |
| 一般女子単Ｂ | 原田　奈緒 | 園田学高 | 森山美和子 | 市尼崎高 | 横関　　唯 | 園田学高 |
| 一般女子複Ａ | 藤澤美佑紀 | 三菱電機 | 田井　紀子 | 三菱電機 | 河田　友美 | 緑ヶ丘 |
| | 中村　紋子 | 三菱電機 | 高野　理沙 | 三菱電機 | 木村　早紀 | 三菱電機 |
| 一般女子複Ｂ | 森山美和子 | 市尼崎高 | 原田　奈緒 | 園田学高 | 戸田　佳江 | 西播ク |
| | 川本あずさ | 市尼崎高 | 望月　涼香 | 園田学高 | 磯野　絵美 | 西播ク |
| 30才女子単 | 谷川佐由里 | ボラーノ | 木内　陽子 | 西播ク | 儀元　琴美 | バドラー |
| 30才女子複 | 畑末絵理香 | 川西 | 池　　直美 | バドラー | 森實　幸代 | ナナシーズ |
| | 三好　紫峰 | 緑ヶ丘 | 高橋　朋子 | バドラー | 横田　貴子 | バドラー |
| 40才女子単 | 外村　和美 | 北神ク | 柴田　悦子 | キャッツ | 小高　由香 | 西宮ク |
| 40才女子複 | 稲田　百合 | Winnie | 山西　佳子 | 宝塚ク | 外村　和美 | 北神ク |
| | 高垣　尚美 | Winnie | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク | 遠藤　雅希 | ウッディシャトルズ |
| 45才女子単 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 大野　直美 | フレッシュ三田 | 地神　京子 | アドバンス |
| 45才女子複 | 辻　美香恵 | 宝塚ク | 中嶋　京子 | 西宮ク | 西岡　千枝 | 成徳スマイル |
| | 洞山　和子 | 宝塚ク | 末次　美苗 | 西宮ク | 浜崎　典子 | 成徳スマイル |
| 50才女子複 | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 地神　京子 | アドバンス | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| | 前川　和美 | 宝塚ク | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 大木　和子 | あじさい |
| 55才女子複 | 薬師寺久美子 | 北神ク | 安岡　一美 | いなみのレディース | 酒巻美代子 | 宝塚ク |
| | 黒崎ヒデ子 | 北神ク | 中野　伸子 | いなみのレディース | 市岡真知子 | 宝塚ク |
| 60才女子複 | 的場　幸枝 | 川西ク | 太田垣　瞳 | 姫路ク | 井上　三知 | 西宮ク |
| | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 本田　泰江 | クリッパーズ | 牧野　君代 | 芦屋ク |
| 65才女子複 | 井上　三知 | 西宮ク | 井上　利子 | 宝塚ク | 斎藤　明子 | クリッパーズ |
| | 牧野　君代 | 芦屋ク | 冨増　匡子 | 宝塚ク | 橘高　郁恵 | 川西ク |
| 一般混合複 | 三原　和子 | 高砂 BS | 永田　孝子 | 成徳スマイル | 北野　晃子 | PLAD |
| | 土屋　貴孝 | MICRON | 小川　貴史 | 住友チタニウム | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| 40才混合複 | 高垣　尚美 | Winnie | 小山　恵美 | ﾌﾞﾙｰｼｬﾝｽ | 杵島　明美 | ナナシーズ |
| | 高垣　達洋 | 三木シャトル | 羽鳥　正美 | ﾌﾞﾙｰｼｬﾝｽ | 江口　武志 | ナナシーズ |
| 45才混合複 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 神谷　晴美 | 北神ク | 田上　久子 | PANDORA |
| | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 矢田部浩一 | むささび会 | 稲岡　　勇 | シャトル |
| 50才混合複 | 原岡かずえ | あじさい | 永田　悦子 | 姫路ク | 西川　公子 | 伊丹ク |
| | 中村　　昇 | むささび会 | 永田　富一 | 網干西バーズクラブ | 濱村　政義 | 三菱電線工業 |
| 55才混合複 | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 藪内　栄子 | 難波ク | 小林　次枝 | アドバンス |
| | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 境　　良治 | 住友チタニウム | 小林　幹男 | 東芝姫路 |
| 60才混合複 | 神谷　晴美 | 北神ク | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 太田垣　瞳 | 姫路ク |
| | 服部　清彦 | PANDORA | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 大森　忠尚 | 広畑ク |

## 第 61 回　平成 19 年 6 月 9 日～ 23 日　三菱重工神戸スポーツセンター・三菱電機神戸体育館

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子単Ａ | 鈴木草麻生 | 三菱電機伊丹 | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 岩部　吉博 | 甲南大学 |
| 一般男子単Ｂ | 西村　雄志 | 神戸大学 | 高木　信昭 | 甲南大学 | 平井　佑紀 | 加古川北高校 |
| 一般男子複Ａ | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 岡田　　淳 | ＲＳＬジャパン | 辻　　和浩 | 新明和工業 |
| | 横田　英士 | 大和製衡 | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 柳川　亮二 | 新明和工業 |
| 一般男子複Ｂ | 東郷　友彦 | 甲南大学 | 藤原　友亮 | 開明スポーツ | 江口　優貴 | ナナシーズ |
| | 梶浦　孝規 | 甲南大学 | 永井　　智 | 開明スポーツ | 村上　僚哉 | Ｐｌａｓｕｍａ |
| 30才男子単 | 原　　利信 | 住友金属関西 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 岸本　圭太 | シャトル |
| 30才男子複 | 児玉　貴之 | 三菱電機伊丹 | 高井　雅也 | 三木シャトル | 濱本　昌也 | 三菱電機姫路 |
| | 酒井　将之 | 三菱電機伊丹 | 横田　雅士 | 三木シャトル | 大栄　俊和 | 三菱電機姫路 |
| 40才男子単 | 川北　敏也 | Super Bird | 永井　義人 | シャトル | 上野　　誠 | 難波クラブ |
| 40才男子複 | 川北　敏也 | Super Bird | 木田　英明 | 大和製衡 | 牛尾　重信 | ボラーノ |
| | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 藤原　光雄 | 難波クラブ | 遠藤　裕司 | ウッディシャトルズ |
| 45才男子単 | 矢田部浩一 | むささび会 | 吉田　芳敬 | 兵庫県庁 | 髙須賀英良 | ボラーノ |
| 45才男子複 | 上田　　稔 | ボラーノ | 稲岡　　勇 | シャトル | 高橋　和久 | はに-ぃず |
| | 平　　昌一 | 新明和工業 | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 正木幸一郎 | はに-ぃず |
| 50才男子単 | 高橋　　巖 | 難波クラブ | 中村　　昇 | むささび会 | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ |
| 50才男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ |
| | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ | 藤原　章訓 | 西播クラブ |
| 55才男子単 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 井藤　徹三 | 川重播州 | 竹村　和夫 | 住友チタニウム |
| 55才男子複 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 境　　良治 | 住友チタニウム |
| | 蔵本　勝吉 | 垂水クラブ | 熱田　廣文 | アイビー | 寺岡　隆行 | 成徳スマイル |
| 60才男子単 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 西村　　勝 | 村岡高校教員 | 小原　　武 | 三木赤とんぼ |
| 60才男子複 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 豚座　一利 | ウイングス | 田中　　至 | 神鋼神戸 |
| | 服部　清彦 | ＰＡＮＤＯＲＡ | 中村　邦宏 | 赤とんぼ | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 |
| 65・70才男子単 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 佐々木繁夫 | 垂水クラブ | 打田　博保 | 竜神クラブ |
| 65・70才男子複 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 高山　道喜 | 垂水クラブ | 打田　博保 | 竜神クラブ |
| | 神谷　　衛 | 北神クラブ | 佐々木繁夫 | 垂水クラブ | 松田　博文 | 竜神クラブ |
| 一般女子単Ａ | 高野　理沙 | 三菱電機 | 小椋しのぶ | 三菱電機 | 中村　紋子 | 三菱電機 |
| 一般女子単Ｂ | 原田　　愛 | 園田学園高校 | 谷川佐由里 | ボラーノ | 東　りえこ | ブルーシャンス |
| 一般女子複Ａ | 藤澤美佑紀 | 三菱電機 | 高野　理沙 | 三菱電機 | 田井　紀子 | 三菱電機 |
| | 中村　紋子 | 三菱電機 | 小椋しのぶ | 三菱電機 | 木村　早紀 | 三菱電機 |
| 一般女子複Ｂ | 東　りえこ | ブルーシャンス | 松田　奈巳 | 加古川北高校 | 岡正　華澄 | 明石シーガルス |
| | 時實　圭子 | 竜神クラブ | 大霜　亜実 | 加古川北高校 | 佐野ゆかり | 姫路ハネツキ |
| 30才女子単 | 木内　陽子 | 西播クラブ | 溝渕いづみ | 北神クラブ | 川北千枝子 | Super Bird |
| 30才女子複 | 畑末絵理香 | 川西 | 矢田　浩子 | ＡＣＴＩＶＥＰｌｕｓ | 五十嵐明巳 | ボラーノ |
| | 藤本　利恵 | 川西 | 細見　美香 | ＡＣＴＩＶＥＰｌｕｓ | 谷川佐由里 | ボラーノ |
| 40才女子単 | 外村　和美 | 北神クラブ | 遠藤　雅希 | 北神クラブ | 吉井　正美 | ＰＡＮＤＯＲＡ |
| 40才女子複 | 稲田　百合 | Ｗｉｎｎｉｅ | 入口　秀子 | 緑ヶ丘 | 南里　博美 | あじさい |
| | 髙垣　尚美 | Ｗｉｎｎｉｅ | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 湯村　明美 | あじさい |
| 45才女子単 | 澄川　稔子 | 明石高専教員 | 地神　京子 | アドバンス | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| 45才女子複 | 辻　美香恵 | 宝塚 | 中嶋　京子 | 西宮 | 山西　佳子 | 宝塚 |
| | 洞山　和子 | 宝塚 | 末次　美苗 | 西宮 | 佐伯　悦恵 | 宝塚 |
| 50才女子複 | 澄川　稔子 | 明石高専教員 | 乃美喜代子 | 宝塚 | 大木　和子 | あじさい) |
| | 地神　京子 | アドバンス | 前川　和美 | 宝塚 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| 55才女子複 | 天羽　淳子 | ＴＯＭＯクラブ | 安岡　一美 | いなみの | 薬師寺久美子 | 北神クラブ |
| | 小田　照美 | きっぴ-ず | 前原恵美子 | いなみの | 黒崎ヒデ子 | 北神クラブ |
| 60・65才女子複 | 神谷　晴美 | 北神クラブ | 的場　幸枝 | 川西 | 太田垣　瞳 | 姫路 |
| | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 加藤美代子 | 川西 | 本多　泰江 | クリッパーズ |
| 一般混合複 | 田中絵美子 | 神戸学院大学 | 原　　孝子 | 成徳スマイル | 三原　和子 | 高砂ＢＳ |
| | 横田　英士 | 大和製衡 | 小川　貴史 | 住友チタニウム | 土屋　貴孝 | ＭＩＣＲＯＮ |
| 40才混合複 | 髙垣　尚美 | Ｗｉｎｎｉｅ | 芹野　啓子 | 西播クラブ | 湯村　明美 | あじさい |
| | 髙垣　達洋 | 三木シャトル | 八十　友昭 | 西播クラブ | 柴田　真志 | アルケミスト |
| 45才混合複 | 秋月　能子 | ＣＬＩＭＡＸ | 高垣　明子 | 西宮 | 金丸　幸子 | あじさい |
| | 秋月　道隆 | ＣＬＩＭＡＸ | 上田　　稔 | ボラーノ | 中村　　昇 | むささび会 |
| 50才混合複 | 藤田　咲美 | 姫路 | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 岡本　慶子 | ドレミ |
| | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 福水　美保 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 小川　雄一 | ＳＵＣＣＥＳＳ |
| 55才混合複 | 澄川　稔子 | 明石高専教員 | 湯川　峰子 | 伊丹 | 苫井　尚子 | バンビクラブ |
| | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 濱村　政義 | 三菱電線工業 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 |
| 60才混合複 | 神谷　晴美 | 北神クラブ | 西川　公子 | 伊丹 | 梅田ふみ子 | 宝塚 |
| | 服部　清彦 | ＰＡＮＤＯＲＡ | 井口　信夫 | 三菱電線工業 | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 |

# ３．兵庫県バドミントンカーニバル大会

**第１回　昭和 60 年度　S 61 年 1 月 25，26 日　川崎重工神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 藤本　和幸 | 夙川学教 |
| | 山本　　勝 | 大和製衡 | 横山　真二 | 新日鐵広畑 | 仲　日出男 | 友が丘高教 |
| 一般男子複Ｂ | 竹村 | 園学ク | 山川　浩司 | 市尼崎高 | 朝田　保幸 | 尼崎市役所 |
| | 高瀬　和弘 | 園学ク | 山崎　裕司 | 市尼崎高 | 中尾　繁宏 | 尼崎市役所 |
| 一般女子複Ａ | 頼　　真弓 | 園学ク | 上野　千春 | 園田学高 | 中島　弘子 | 緑ヶ丘ク |
| | 梶岡　信子 | 三電伊丹 | 福林美和子 | 園田学高 | 入口　秀子 | 緑ヶ丘ク |
| 一般女子複Ｂ | 石見　尚美 | 関学大 | 大山　育美 | 園学ク | 渡部　晃子 | 園田学高 |
| | 末吉めぐみ | 甲南女大 | 吉田　可奈 | 園学ク | 松本理恵子 | 園田学高 |
| 一般混合複 | 細井きよ美 | 新日鐵広畑 | 住吉幸三郎 | 神戸ＹＭ | 中村恵津子 | 神戸マツダ |
| | 藤原　章訓 | 姫路ク | 中村　　昇 | 神戸ＹＭ | 豚座　一利 | ウイングス |
| ８０才以上複 | 阪口ひろみ | 西宮ク | 田熊　睦美 | 芦屋婦人 | 浜崎 | 高倉台バド |
| | 工藤　順子 | 西宮ク | 塀和かず子 | 芦屋婦人 | 上田 | 高倉台バド |
| ８５才以上複 | 土井　弥一 | 神戸ＹＭ | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 渡辺　博氏 | 神鋼加古川 |
| | 広瀬　隆一 | 会友 | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | 植松　虎雄 | 神鋼神戸 |
| ９０才以上複 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 豊村　勝巳 | 神鋼神戸 | 坂田　正美 | 神戸ＹＭ |
| | 平野　一郎 | 垂水ク | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 | 木下　　勝 | ボラーノ |
| ９５才以上複 | 中西　久昌 | 三木シャトル | 井上　三知 | 西宮ク | 林　　治郎 | 尼崎ク |
| | 高山　道喜 | 兵庫工高教 | 渡辺　富子 | 西宮ク | 板垣　三郎 | 大日電線 |

**第２回　昭和 61 年度　S 62 年 1 月 24，25 日　兵庫県立総合体育館**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 杉野　澄男 | 神戸ＹＭ | 豚座　一利 | ウィングス | 藤本　純一 | 大和製衡 |
| | 矢田部浩一 | むささび会 | 岡元　和弥 | ウィングス | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| 一般男子複Ｂ | 八幡　邦憲 | 新日鐵広畑 | 山住　　栄 | 川鉄ク | 林　　裕二 | むささび会 |
| | 広岡　輝男 | 新日鐵広畑 | 竹下　龍夫 | 川鉄ク | 木下　靖夫 | むささび会 |
| 一般女子複Ａ | 安田　友栄 | 夙川学高 | 大村　和代 | 夙川学高 | 伊藤　里美 | 夙川学高 |
| | 長井　麻紀 | 夙川学高 | 遠藤　真紀 | 夙川学高 | 清水　明子 | 夙川学高 |
| 一般女子複Ｂ | 高羽　泰子 | ボラーノ | 渦古　恵美 | コスモス | 藤田　咲美 | 姫路ク |
| | 久保　悦子 | ボラーノ | 森村　美佐 | コスモス | 岩本　好美 | 姫路ク |
| 一般混合複 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 | 細井きよ美 | 西播ク | 西川　公子 | 伊丹ク |
| | 入口弥一郎 | 三電伊丹 | 藤原　章訓 | 姫路ク | 中村　邦宏 | 三菱電線 |
| ８０才以上複 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 渡辺　博氏 | 神鋼加古川 | 谷口　孝次 | 住友精密 |
| | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | 植松　虎雄 | 神鋼加古川 | 伊藤　好道 | 住友精密 |
| ９０才以上複 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 林　　治郎 | 尼崎ク | 宮本 | 姫路ク |
| | 平野　一郎 | 垂水ク | 板垣　三郎 | 三菱電線 | 浜田　俊信 | 姫路ク |
| 親子複Ａ | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク | 金田　和子 | 宝塚ク |
| | 友金　幸雄 | 中学 | 平野　洋樹 | 舞子高 | 山西　茂男 | |
| 親子複Ｂ | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 横田　和子 | 神戸レディース |
| | 平松　陽子 | | 塩飽　友子 | | 横田　雅士 | 住吉中 |

**第３回　昭和 62 年度　S 63 年 1 月 23，24 日　兵庫県立総合体育館**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 上田　　稔 | ボラーノ | 中村　　昇 | むささび会 | 仲　日出男 | 須磨友が丘教 |
| | 岡元　和弥 | ウイングス | 矢田部浩一 | むささび会 | 井上　達之 | 桜陵ク |
| 一般男子複Ｂ | 竹村　和夫 | 大阪チタニウム | 松下　輝昭 | 甲南大 | | |
| | 畑　　博士 | 大阪チタニウム | 笹倉　秀嗣 | 甲南大 | | |
| 一般女子複Ａ | 荻生美奈子 | 三電伊丹 | 吉田　悦子 | 園田学高 | 藪内　栄子 | 難波ク |
| | 大村　和代 | 三電伊丹 | 小泉　友紀 | 園田学高 | 池田美智代 | 園学ク |
| 一般女子複Ｂ | 広瀬真由美 | 夙川学高 | 角　　珠代 | 園田学高 | 佐々木幸子 | 夙川学高 |
| | 菅野　順伊 | 夙川学高 | 本田裕理子 | 園田学高 | 家村　　純 | 夙川学高 |
| 一般混合複 | 小泉　陽子 | 西播ク | 石見　尚美 | ウイングス | 湯川　峰子 | 伊丹ク |
| | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 豚座　一利 | ウイングス | 井口　信夫 | 三電伊丹 |
| ７０才以上女子複 | 大坪　節子 | コスモス | 中西　俊子 | 伊丹ク | 井端　晴美 | 神戸レディース |
| | 増田 | コスモス | 西川　公子 | 伊丹ク | 西村　淳子 | 神戸レディース |
| ８５才以上複 | 渡辺　博氏 | 神鋼神戸 | 竜円　栄治 | 神鋼加古川 | 井上　利子 | 宝塚ク |
| | 植松　虎雄 | 神鋼神戸 | 山内　　仁 | 神鋼神戸 | 淺野　雅代 | 宝塚ク |
| ９０才以上複 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 |
| | 平野　一郎 | 垂水ク | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 | 井原　唯夫 | 神鋼神戸 |
| ９５才以上複 | 谷口　孝次 | 住友精密 | 粟　　守 | 古河電工 | 坂田　正美 | 神戸ＹＭ |
| | 藤井　茂夫 | 住友精密 | 板垣　三郎 | 三菱電線 | 三戸　　寿 | 神戸ＹＭ |
| 親子複Ａ | 藪内　栄子 | 尼崎市 | 平松　重吉 | 姫路市 | 高山　道喜 | 神戸市 |
| | 藪内　憲和 | | 平松　健司 | | 高山　里子 | |
| 親子複Ｂ | 村上ひとみ | 芦屋市 | 森田　善栄 | 西宮市 | 友野　海也 | 神戸市 |
| | 村上　真一 | | 森田亜紀子 | | 友野奈緒子 | |

**第４回 昭和 63 年度　Ｈ１年１月 28，29 日兵庫県立総合体育館**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 佐藤　　浩 | シャトルコック | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 大橋　　功 | 三菱重工神戸 |
| | 木田　英明 | 大和製衡 | 藤原　章訓 | 姫路ク | 多田　智浩 | 三菱重工神戸 |
| 一般男子複Ｂ | 中原　秀昭 | 神戸大 | 竹田　直隆 | 神戸大 | 境　　良治 | 大阪チタニウム |
| | 吉田　　剛 | 神戸大 | 西海　直彦 | 神戸大 | 加藤　貴範 | 大阪チタニウム |
| 一般女子複Ａ | 小泉　陽子 | 園田学高 | 荻生奈美子 | 三電伊丹 | 長谷　年子 | 夙川学高 |
| | 安原貴美子 | 園田学高 | 大村　和代 | 三電伊丹 | 竹下　有貴 | 夙川学高 |
| 一般女子複Ｂ | 林　　彰子 | 関学大 | 角　　珠代 | 園田学高 | 西澤 | 西宮東高 |
| | 宮下 | 関学大 | 中西　理子 | 園田学高 | 石田　周子 | 西宮東高 |
| 一般混合複 | 小泉　陽子 | 園田学高 | 伊藤　里美 | 三電伊丹 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 |
| | 佐藤　　浩 | シャトルコック | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 遠藤　裕司 | 三電伊丹 |
| ７０才以上女子複 | 井端　晴美 | 北神ク | 村上　多恵 | 垂水ク | 小田　照美 | 宝塚ク |
| | 西村　淳子 | 神戸レディース | 野村　篤子 | 垂水ク | 梅田ふみ子 | 宝塚ク |
| ８５才以上複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 長田　俊孝 | 神鋼加古川 | 松本　俊英 | 三菱重工神戸 |
| | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 植松　虎雄 | 神鋼加古川 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 |
| ９０才以上複 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 宝来　明正 | 神鋼ファウドラー | 田中　　至 | 神鋼神戸 |
| | 平野　一郎 | 垂水ク | 大島　国治 | 神鋼ファウドラー | 井原　唯夫 | 神鋼神戸 |
| ９５才以上複 | 柴　　勝利 | 神鋼ファウドラー | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 | 神吉　義雄 | 川西ク |
| | 神谷　　衛 | 神鋼ファウドラー | 渡辺　博氏 | 神鋼加古川 | 遠山　　勉 | 川西ク |
| 親子複Ａ | 柴　　勝利 | 神鋼ファウドラー | 本山　一郎 | 北神ク | 藪内　栄子 | 難波ク |
| | 柴　　靖規 | 中学３年 | 本山　真吾 | 中学１年 | 藪内　憲和 | 中学１年 |
| 親子複Ｂ | 芹野　敏夫 | 西播ク | 横田　和子 | プチトマト | 赤島　宣弘 | |
| | 芹野　浩一 | 小学４年 | 横田　英士 | 小学６年 | 赤島智枝子 | 中学２年 |

**第５回　平成元年度　Ｈ２年１月 13，14 日兵庫県立総合体育館**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 矢田部浩一 | むささび会 | 田浦 | 市尼崎高 |
| | 佐藤　　浩 | 川西北陵高 | 岡野　　剛 | むささび会 | 濱口 | 市尼崎高 |
| 一般男子複Ｂ | 金尾 | 市尼崎高 | 中村 | 県長田高 | 黒沢 | 灘高 |
| | 足立　知貴 | 市尼崎高 | 柳川瀬 | 県長田高 | 武蔵 | 灘高 |
| 一般女子複Ａ | 小泉　陽子 | 園田学高 | 藪内　栄子 | 難波ク | 大町　有希 | 三電神戸 |
| | 安原貴美子 | 園田学高 | 池田美智代 | 難波ク | 板垣 | 三電神戸 |
| 一般女子複Ｂ | 魚崎 | 御影高 | 原 | 市伊丹高 | 豊川 | 園田学中 |
| | 内 | 御影高 | 牛山 | 市伊丹高 | 木村 | 園田学中 |
| 一般混合複 | 井端　晴美 | 北神ク | 藪内　栄子 | 難波ク | 矢田部教子 | むささび会 |
| | 佐藤　　浩 | 川西北陵高 | 藤原　光雄 | 三電神戸 | 矢田部浩一 | むささび会 |
| ７０才以上女子複 | 阪口ひろみ | 川鉄ク | 小田　照美 | 宝塚ク | 牛久 | クレッシェンド |
| | 井端　晴美 | 北神ク | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 半田　晴美 | クレッシェンド |
| ８５才以上複 | 豚座　一利 | ウィングス | 服部　清彦 | 神戸マツダ | 藤本　恵子 | クレッシェンド |
| | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 竹内　　茂 | 神戸マツダ | 山本　秀夫 | 古野電気 |
| ９０才以上複 | 松本　俊英 | 三菱重工神戸 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 田中　　至 | 神鋼神戸 |
| | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 大島　国治 | 神鋼パンテック | 井原　唯夫 | 神鋼神戸 |
| ９５才以上複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 高山　道喜 | 県工高教 |
| | 中上 | 神鋼神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク | 梅田 | 県工高教 |
| 親子複Ａ | 梅田　昌胤 | 垂水ク | 高山　道喜 | 県工高教 | 本山　一郎 | 北神ク |
| | 梅田　和宏 | 中学１年 | 高山　里子 | 中学３年 | 本山　真吾 | 中学２年 |
| 親子複Ｂ | 的場　幸枝 | 川西ク | 浅谷　　弘 | 竜神ク | 横田　和子 | プチトマト |
| | 的場絵里香 | 中学３年 | 浅谷　　明 | 小学６年 | 横田　英士 | 小学６年 |

**第６回　平成２年度　Ｈ３年２月10，11日兵庫県立総合体育館**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 鵜木　秀夫 | 神商大教 | 藤原　光雄 | 大阪チタニウム | 矢田部浩一 | むささび会 |
| | 玉井　　隆 | 甲友ク | 南野　　浩 | 大阪チタニウム | 小寺　雅裕 | むささび会 |
| 一般女子複Ａ | 大村　和代 | 三電伊丹 | 清水　浩美 | 三電伊丹 | 緒方 | 三電伊丹 |
| | 久保田美可 | 三電伊丹 | 荻生美奈子 | 三電伊丹 | 泉 | 三電伊丹 |
| 一般混合複 | 清水　浩美 | 三電伊丹 | 大村　和代 | 三電伊丹 | 久保田美可 | 三電伊丹 |
| | 木田　英明 | 大和製衡 | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 三木 | 大和製衡 |
| 親子複Ａ | 梅田　昌胤 | 垂水ク | 藪内　栄子 | 難波ク | 淺野　直裕 | 加古川市 |
| | 梅田　和宏 | | 藪内　憲和 | 中学３年 | 淺野　公彦 | |
| 親子複Ｂ | 芹野　敏夫 | 西播ク | 太田　貞和 | フレッシュクラブ | 東　　保雄 | 北神ク |
| | 芹野　浩一 | | 太田　典寿 | | 東　　雄介 | |
| ７０才以上女子複 | 宿里　和江 | 西宮ク | 井端　晴美 | 北神ク | 乃美喜代子 | 宝塚ク |
| | 相原 | 芦屋ク | 西村 | 北神ク | 井上　和子 | 宝塚ク |
| ８５才以上複 | 豚座　一利 | ウィングス | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 |
| | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 大竹　節夫 | 竜神会 | 兼家 | しらさぎク |
| ９０才以上複 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 明石 | フレッシュクラブ | 藤本　恵子 | クレッシェンド |
| | 和田　耕一 | 神鋼パンテック | 川端 | フレッシュクラブ | 古川　亮一 | クレッシェンド |
| ９５才以上複 | 板垣　三郎 | 三菱電線 | 林　　治郎 | 尼崎ク | 中本　　亨 | 住金尼崎 |
| | 井口　信夫 | 三菱電線 | 朝田　保幸 | 尼崎市役所 | 永島　和夫 | 住金尼崎 |
| １００才以上複 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 谷口　孝次 | 住友精密 |
| | 平野　一郎 | 垂水ク | 梅田　昌胤 | 垂水ク | 藤井　茂夫 | 住友精密 |

**第７回　平成３年度　Ｈ４年１月25、26日　兵庫県立総合体育館**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 木田　英明 | 大和製衡 | 宮本　幸一 | 大阪チタニウム |
| | 松本　泰典 | 三菱電機 | 藤原　光雄 | 大阪チタニウム | 井上　　信 | 大阪チタニウム |
| 一般女子複－１ | 藤原 | 夙川学高 | 的場絵里香 | 園田学高 | 池田美智代 | 難波ク |
| | 中村 | 夙川学高 | 本田 | 園田学高 | 藪内　栄子 | 難波ク |
| | | | | | 八原　知子 | 大阪チタニウム |
| | | | | | 山本　　操 | 大阪チタニウム |
| 一般女子複－２ | 奥本 | 夙川学高 | 赤島智枝子 | 園田学高 | 藤田 | 園田学高 |
| | 桜木 | 夙川学高 | 小泉　陽子 | 園田学高 | 澤田 | 園田学高 |
| | | | | | 中川　陽子 | 大阪チタニウム |
| | | | | | 渡部　純子 | 大阪チタニウム |
| 一般女子複総合 | 藤原 | 夙川学高 | 奥本 | 夙川学高 | 的場絵里香 | 園田学高 |
| | 中村 | 夙川学高 | 桜木 | 夙川学高 | 本田 | 園田学高 |
| ７０才以上女子複 | 的場　幸枝 | 川西ク | 井端　晴美 | 北神ク | 桐原　光子 | あじさい |
| | 加藤美代子 | 川西ク | 松尾 | フレッシュクラブ | 原岡かずえ | あじさい |
| ８５才以上複 | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 藤原　章訓 | 西播ク | 東田 | 垂水ク |
| | 高坂　俊夫 | 神鋼神戸 | 諫山　靖弘 | 西播ク | 蔵本　勝吉 | 垂水ク |
| ９０才以上複 | 服部　清彦 | 垂水ク | 松本　泰典 | 三菱重工神戸 | 豚座　一利 | ウィングス |
| | 竹内　　茂 | 垂水ク | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 中村　邦宏 | 三菱電線 |
| ９５才以上複 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 板垣　三郎 | 三菱電線 | 松浦　眞三 | 芦屋ク |
| | 大島　国治 | 神鋼パンテック | 井口　信夫 | 三菱電線 | 安田 | 武庫 BC |
| １００才以上複 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 谷口　孝次 | 住友精密 |
| | 平野　一郎 | 垂水ク | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 | 藤井　茂夫 | 住友精密 |
| 一般混合複 | 大村　和代 | 三菱電機 | 清水　浩美 | 三菱電機 | 藪内　栄子 | 難波ク |
| | 松本　泰典 | 三菱電機 | 木田　英明 | 大和製衡 | 藤原　光雄 | 大阪チタニウム |
| 親子複Ａ | 横田　英士 | プチトマト | 東　　保雄 | 北神ク | 豚座　一利 | ウィングス |
| | 横田　和子 | | 東　　雄介 | | 豚座　和也 | |
| 親子複Ｂ | 福山　英雄 | 姫高ク | 芹野　敏夫 | 西播ク | 朝田　保幸 | 尼崎市役所 |
| | 福山　奉章 | | 芹野　晋平 | | 朝田　裕子 | |

**第８回　平成４年度　Ｈ５年１月30、31日　兵庫県立総合体育館**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 松浦　洋一 | 神戸学院大 |
| | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 玉井　　隆 | 甲友ク | 有田　育幸 | 神戸学院大 |
| ８５才以上複 | 竹村　和夫 | 住友シチックス | 高坂　俊夫 | 神鋼神戸 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 |
| | 境　　良治 | 住友シチックス | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 蔵本　勝吉 | 垂水ク |
| ９０才以上複 | 豚座　一利 | ウィングス | 中川　友三 | 川重播州 | 山本　秀夫 | 古野電気 |
| | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 井藤　徹三 | 川重神戸 | 伊藤　好道 | 住友精密 |
| ９５才以上複 | 藤本　次朗 | クレッシェンド | 神谷　　衛 | 会友 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック |
| | 古川　亮一 | クレッシェンド | 柴　　勝利 | 神鋼パンテック | 美嶋　正義 | 神鋼パンテック |
| １００才以上複 | 佐々木繁夫 | 三菱重工神戸 | 井口　信夫 | 三菱電線 | 友金　利一 | 神鋼神戸 |
| | 平野　一郎 | 垂水ク | 板垣　三郎 | 三菱電線 | 渡辺　博氏 | 神鋼加古川 |
| 一般女子複 | 的場絵里香 | 園田学高 | 藤原 | 夙川学高 | 池田美智代 | 難波ク |
| | 本田 | 園田学高 | 中村 | 夙川学高 | 藪内　栄子 | 難波ク |
| ７０女子複 | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 地神　京子 | 姫路ク | 井端　晴美 | 北神ク |
| | 山西　佳子 | 宝塚ク | 藤山　美生 | 姫路ク | 天羽　淳子 | 北神ク |
| 一般混合複 | 井上　利子 | 三菱電機 | 畑山もとこ | 三菱電機 | 鬼塚　知美 | 三菱電機 |
| | 松本　泰典 | 三菱電機 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 平井　大三 | 三菱重工神戸 |
| 親子複Ａ | 東　　保雄 | 北神ク | 福山　英雄 | ファミリー | 浅谷　　弘 | 竜神ク |
| | 東　　雄介 | | 福山香奈子 | | 浅谷　　明 | |
| 親子複Ｂ | 荻野　文夫 | 武庫の里 | 松坂　博行 | 新日鐵化学 | 矢田部浩一 | むささび会 |
| | 荻野　和也 | | 松坂江里子 | | 矢田部真奈 | |

**第９回　平成５年度　Ｈ６年２月5、6日　兵庫県立総合体育館**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複 | 矢野　辰幸 | 新明和宝塚 | 宮本　幸一 | 住友シチックス | 岩谷　　浩 | 垂水ク |
| | 有田　育幸 | ｷﾝｼﾞﾎﾞｰｲｽﾞ | 井上　　信 | 住友シチックス | 岩下　博司 | アイビー |
| ８５才以上複 | 竹村　和夫 | 住友シチックス | 高坂　俊夫 | 神鋼 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 |
| | 境　　良治 | 住友シチックス | 太田　利春 | 神鋼 | 松村　正明 | 三菱重工神戸 |
| ９０才以上複 | 豚座　一利 | ウィングス | 中川　友三 | 川重播州 | 豊村　勝巳 | 神鋼 |
| | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 井藤　徹三 | 川重神戸 | 島野　　徹 | コベルコ科研 |
| ９５才以上複 | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 藤本　次朗 | クレッシェンド | 尾崎　　実 | 神鋼 |
| | 中本　邦雄 | 芦屋ク | 古川　亮一 | クレッシェンド | 高原　輝行 | 神鋼 |
| １００才以上複 | 友金　利一 | 神鋼 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| | 田中　　至 | 神鋼 | 柴　　勝利 | 神鋼パンテック | 板垣　三郎 | 三菱電線 |
| 一般女子複 | 鵜木千加子 | 神戸外大教 | 片山　桂子 | 園田学高 | 増田絵里香 | 夙川学高 |
| | 鈴木恵美子 | 神戸学院大 | 佐原菜実枝 | 園田学高 | 井戸　里美 | 夙川学高 |
| ７０女子複 | 澄川　稔子 | 三木シャトル | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 原岡かずえ | あじさい |
| | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 山西　佳子 | 宝塚ク | 高木　敦子 | あじさい |
| ９０才女子複 | 井端　晴美 | 北神ク | 西川　公子 | 伊丹ク | 丸　マユミ | あじさい |
| | 山本　一美 | 北神ク | 中西　俊子 | 伊丹ク | 桐原　光子 | あじさい |
| 一般混合複 | 秋山　紫峰 | 三菱電機 | 鬼束　明美 | 三菱電機 | 鬼塚　知美 | 三菱電機 |
| | 松本　泰典 | 三菱電機 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 平井　大三 | 三菱重工神戸 |
| 親子複Ａ | 友金　利一 | | 藪内　栄子 | | 高井　孝行 | |
| | 友金　幸雄 | | 藪内　憲和 | | 高井　雅也 | |
| 親子複Ｂ | 芹野　敏夫 | | 朝田　保幸 | | 緒方正之助 | |
| | 芹野　浩一 | | 朝田　直子 | | 緒方ひとみ | |
| 親子複Ｃ | 荻野　文夫 | | 矢田部浩一 | | 吉岡　亨二 | |
| | 荻野　和也 | | 矢田部真奈 | | 吉岡　洋志 | |

**平成６年度は平成７年１月11日阪神大震災のため開催を中止した**

**第 10 回　平成 7 年度　H 8 年 2 月 3, 4 日　重工神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複 | 中畑　裕行 | シャトル | 岡田　勝美 | 新明和宝塚 | 矢野　辰幸 | 新明和エンジ |
| | 森本　啓太 | 東播磨高 | 友金　幸雄 | 尼崎市役所 | 有田　育幸 | 難波ク |
| ８０才以上複 | 中村　　昇 | むささび会 | 坂本　昌信 | 富士通明石 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 |
| | 山住　　栄 | 川鉄ク | 横山　正男 | 富士通明石 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| １００才以上複 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| | 大島　国治 | 神鋼パンテック | 平野　一郎 | 垂水ク | 大高　秀紀 | 三菱電線 |
| 高校男子複 | 小田　義憲 | 三田学高 | 諏訪　真澄 | 姫路工高 | 谷畑　陽亮 | 三田学高 |
| | 東　　雄介 | 三田学高 | 明地　清貴 | 姫路工高 | 青木　宏繁 | 三田学高 |
| 中学男子複 | 荻野　和也 | 武庫東中 | 出水　真一 | 常陽中 | 高田　哲也 | 宝殿中 |
| | 齋藤　　彰 | 大社中 | 福永　好浩 | 常陽中 | 三宅　晋吾 | 宝殿中 |
| 一般女子複 | 岩部　直子 | 園田学高 | 西薗みゆき | キャッツ | 鮎川十美子 | スーパーバード |
| | 大山　育美 | 園田学高 | 柴田　悦子 | キャッツ | 橋本　庸子 | スーパーバード |
| ７０才女子複 | 澄川　稔子 | 三木シャトル | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 辻　美香恵 | 姫路ク |
| | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 山西　佳子 | 宝塚ク | 地神　京子 | 姫路ク |
| ９０才女子複 | 神谷　晴美 | 北神ク | 薬師寺久美子 | 北神ク | 片山　房子 | 西播ク |
| | 柳内　晴美 | 北神ク | 黒崎ヒデ子 | 北神ク | 芹野　啓子 | 西播ク |
| 高校女子複 | 地良見　瞳 | 園田学高 | 出水　裕子 | 園田学高 | 松尾　　恵 | 園田学高 |
| | 荻野由里子 | 園田学高 | 大畑真奈江 | 園田学高 | 武田　貴子 | 園田学高 |
| 中学女子複 | 児玉　明子 | 常陽中 | 川島　昌子 | 常陽中 | 西本　亜樹 | 啓明中 |
| | 上崎亜由美 | 常陽中 | 鈴東　留美 | 常陽中 | 中原由香里 | 啓明中 |
| 一般混合複 | 藪内　栄子 | 難波ク | 杵島　明美 | ナナシーズ | 市場　五月 | 武庫 BC |
| | 竹村　和夫 | 住友シチックス | 江口　武志 | ナナシーズ | 矢野　辰幸 | 新明和エンジ |
| 親子複 | 箱崎　正次 | 神戸市役所 | 横関　　勇 | 神戸市役所 | 矢田部浩一 | むささび会 |
| | 箱崎　裕子 | | 横関　　舞 | | 矢田部真奈 | |

**第 11 回　平成 8 年度　H 9 年 2 月 1、2 日　重工神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 岡田　勝美 | 新明和宝塚 | 藤原　光雄 | 難波ク |
| | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 友金　幸雄 | 尼崎市役所 | 有田　育幸 | 難波ク |
| ８０才以上複 | 浜村　政義 | 三菱電線 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 坂本　昌信 | 富士通明石 |
| | 井口　信夫 | 三菱電線 | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 横山　正男 | 富士通明石 |
| １００才以上複 | 豚座　一利 | むささび会 | 宝来　明正 | 神鋼パンテック | 畠中　芳男 | 一般 |
| | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 河合　信也 | 神鋼高砂 | 山路栄三郎 | 神戸 YM |
| 高校男子複 | 川崎　　健 | 御影高 | 石本　泰之 | 御影高 | 有井　敏浩 | 三田学高 |
| | 佐藤　　一 | 芦屋南高 | 榎本　顕議 | 御影高 | 芝崎　圭司 | 三田学高 |
| 中学男子複 | 高田　健輔 | 宝殿中 | 新田　　準 | 宝殿中 | 斎藤　隆弘 | 宝殿中 |
| | 福島　哲也 | 宝殿中 | 上原　一平 | 宝殿中 | 三宅　晋吾 | 宝殿中 |
| 一般女子複 | 大山　育美 | 園田学高 | 武田　貴子 | 園田学高 | 松尾　　恵 | 園田学高 |
| | 地良美　瞳 | 園田学高 | 宇川　裕子 | 園田学高 | 今別府彩子 | 園田学高 |
| ７０才女子複 | 山西　佳子 | 宝塚ク | 入口　秀子 | 緑ヶ丘 BC | 辻　美香恵 | 姫路ク |
| | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 野崎　利江 | 緑ヶ丘 BC | 小橋　章代 | 姫路ク |
| ９０才女子複 | 西川　公子 | 伊丹バドミントンク | 神谷　晴美 | 北神ク | 薬師寺久美子 | 北神ク |
| | 原田加代子 | 伊丹バドミントンク | 柳内　晴美 | 北神ク | 黒崎ヒデ子 | 北神ク |
| 高校女子複 | 四丸　陽子 | 園田学高 | 田中　美帆 | 園田学高 | 城下　久美 | 尼崎北高 |
| | 山本　加奈 | 園田学高 | 大城　香織 | 園田学高 | 松田麻衣子 | 尼崎北高 |
| 中学女子複 | 赤松　由梨 | 稲美中 | 河本　光菜 | 山手中 | 寺島　深雪 | 親和学中 |
| | 福井　雅世 | 稲美中 | 大内　美佳 | 山手中 | 梅津かすみ | 親和学中 |
| 一般混合複 | 白井　洋子 | 武庫 BC | 田辺意佐代 | 三菱重工神戸 | 橋本　達洋 | 三木シャトル |
| | 矢野　辰幸 | 新明和エンジ | 平井　大三 | 三菱重工神戸 | 岡本　慶子 | 三木シャトル |
| 親子複 | 矢田部浩一 | むささび会 | 大片　貞雄 | 三木シャトル | 白井　正宏 | 三木あかとんぼ |
| | 矢田部真奈 | 小学４年生 | 大片健太郎 | | 白井　亮次 | |

**第 12 回　平成９年度　Ｈ 10 年２月 7、8 日　重工神戸・三電神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複 | 佐藤　　浩 | 親和学教 | 斉藤　　俊 | 北神ク | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| | 松本　泰典 | 三電伊丹 | 藤井　茂雄 | 高砂 BS | 横田　英士 | 神戸学院大 |
| ８０才以上複 | 友金　利一 | 神鋼　神戸 | 坂本　昌信 | 富士通明石 | 別府　重則 | 神鋼高砂 |
| | 先田　力哉 | 神鋼　神戸 | 横山　正男 | 富士通明石 | 保井　一志 | 神鋼高砂 |
| １００才以上複 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 豚座　一利 | むささび会 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| | 平野　一郎 | 垂水ク | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 佐々木繁夫 | 垂水ク |
| 高校男子複 | 水野　寛久 | 川西北陵高 | 青山　龍介 | 姫路南高 | 山田　悠貴 | 姫路南高 |
| | 岩田　幸治 | 川西北陵高 | 北門　良隆 | 姫路南高 | 鈴木　将喜 | 姫路南高 |
| 中学男子複 | 高橋　武文 | 宝殿中 | 瀬戸　勝臣 | 宝殿中 | 武藤　邦弘 | 中部中 |
| | 大石　　斉 | 宝殿中 | 岡本　昌晃 | 宝殿中 | 松井　祐也 | 中部中 |
| 一般女子複 | 山口　絵美 | 園田学高 | 稲田　百合 | GooFY | 松尾　　恵 | 夙川学高 |
| | 山口亜希子 | 園田学高 | 西垣　貴子 | 三木シャトル | 荻野由里子 | 夙川学高 |
| ７０才女子複 | 入口　秀子 | 緑ヶ丘 BC | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 乃美喜代子 | 宝塚ク |
| | 野崎　利江 | 緑ヶ丘 BC | 川嶋　英子 | 三木シャトル | 天野　友子 | 宝塚ク |
| ９０才女子複 | 西川　公子 | 伊丹バドミントンク | 薬師寺久美子 | 北神ク | 湯川　峰子 | 伊丹バドミントンク |
| | 原田加代子 | 伊丹バドミントンク | 黒崎ヒデ子 | 北神ク | 芦原佐紀美 | 伊丹バドミントンク |
| 高校女子複 | 勝田　真理 | 園田学高 | 恵　あすか | 夙川学高 | 西丸　陽子 | 園田学高 |
| | 三嶋久美子 | 園田学高 | 川嶋　慶子 | 夙川学高 | 田中　美帆 | 園田学高 |
| 中学女子複 | 赤松　由梨 | 稲美中 | 陶山　智子 | 常陽中 | 松村　有美 | 園田学中 |
| | 亀尾　裕子 | 稲美中 | 山本奈津子 | 常陽中 | 川　利恵子 | 園田学中 |
| 一般混合複 | 白井　洋子 | 武庫 BC | 西垣　貴子 | 三木シャトル | 田中　美穂 | 神戸学院大 |
| | 矢野　辰幸 | 新明和エンジ | 高井　雅也 | 三木シャトル | 横田　英士 | 神戸学院大 |
| 親子複 | 横関　　勇 | 神戸市役所 | 横井　広成 | 西脇ク | 矢田部浩一 | むささび会 |
| | 横関　　彩 | 小学６年生 | 横井　恵理 | 小学６年生 | 矢田部泰輔 | 小学３年生 |

**第 13 回　平成 10 年度　Ｈ 11 年２月 6、7 日　重工神戸・三電神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複 | 鍵山　直人 | SUCCESS | 横田　英士 | 神戸学院大 | 長井純一郎 | シャトル |
| | 勝部　賢治 | シャトル | 杉原　真司 | 神戸学院大 | 中畑　裕行 | シャトル |
| ８０才以上複 | 小川　雄一 | SUCCESS | 友金　利一 | 神鋼　神戸 | 岩本　晃始 | 神鋼高砂 |
| | 坂本　昌信 | 富士通明石 | 先田　力哉 | 神鋼　神戸 | 保井　一志 | 神鋼高砂 |
| １００才以上複 | 平野　一郎 | 垂水ク | 豚座　一利 | むささび会 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 |
| | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 中村　邦宏 | 三菱電線 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 |
| 高校男子複 | 岩元　大樹 | 西宮高 | 田中　康隆 | 姫路東高 | 垣内　大輔 | 育英高 |
| | 齋藤　　彰 | 西宮北高 | 小森　大輔 | 姫路東高 | 安岡　太一 | 育英高 |
| 中学男子複 | 細川　泰大 | 宝殿中 | 白井　亮次 | 宝殿中 | 岸本　泰樹 | 兵教大付中 |
| | 佐伯　大輔 | 宝殿中 | 小田　勝久 | 宝殿中 | 松井　裕也 | 三木自由ヶ丘中 |
| 一般女子複 | 今別府彩子 | 園田学高 | 久保田美可 | ウッディシャトルズ | 児玉　明子 | 夙川学高 |
| | 山口　絵美 | 園田学高 | 的場絵理香 | ウッディシャトルズ | 荻野由里子 | 夙川学高 |
| ７０才女子複 | 野崎　利江 | 三田ウィングス | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 中岡　睦美 | 緑ヶ丘ク |
| | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 天野　友子 | 宝塚ク | 小池由紀子 | 緑ヶ丘ク |
| ９０才女子複 | 原岡かずえ | あじさい | 西川　公子 | 伊丹バドミントンク | 薬師寺久美子 | 北神ク |
| | 尾崎　律子 | あじさい | 原田加代子 | 伊丹バドミントンク | 黒崎ヒデ子 | 北神ク |
| 高校女子複 | 加藤　真理 | 園田学高 | 大城　香織 | 園田学高 | 箱崎　裕子 | 親和学高 |
| | 河本　光菜 | 園田学高 | 山本　加奈 | 園田学高 | 寺島　深雪 | 親和学高 |
| 中学女子複 | 柳川　智美 | 園田学中 | 宇都宮聖恵 | 大津中 | 横関　　舞 | 山手中 |
| | 出水　純子 | 園田学中 | 地神加奈子 | 安室中 | 稲田　美穂 | 山手中 |
| 一般混合複 | 足高佐季子 | 住友シチックス | 久保田美可 | ウッディシャトルズ | 芹野　啓子 | 西播ク |
| | 小川　貴史 | 住友シチックス | 松浦　啓介 | ウッディシャトルズ | 八十　友昭 | 西播ク |
| 親子複 | 矢田部浩一 | むささび会 | 植田　修司 | シャトル | 青木　光生 | 川鉄ク |
| | 矢田部泰輔 | 小学４年生 | 植田　敏考 | 小学４年生 | 青木　円香 | 中学２年生 |

**第 14 回　平成 11 年度　H 12 年 1 月 29、30 日・2 月 5, 6 日　重工神戸・三電神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 斉藤　　俊 | 高砂ＢＳ | 杉原　真司 | 神戸学院大 | 木田　英明 | 大和製衡 |
| | 横田　英士 | 神戸学院大 | 馬田　佳尋 | フユーチャーズ | 奥洞　桂介 | 大和製衡 |
| 一般男子複Ｂ | 岩下　博司 | 竜神ク | 近藤　裕志 | 加古川北高 | 橋本　哲也 | 神戸市役所 |
| | 柿原　政彦 | 竜神ク | 小渡　明人 | 加古川北高 | 末石　康浩 | 神戸市水道局 |
| ７０才以上男子複 | 江口　武志 | ナナシーズ | 大野　輝之 | ナナシーズ | 肥田　義信 | ナナシーズ |
| | 松尾　誠一 | ナナシーズ | 松浦　啓介 | ウッディシャトルズ | 安部　光弘 | ナナシーズ |
| ８０才以上男子複 | 坂本　昌信 | 三木シャトル | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 福水　一郎 | フレンズ |
| | 小川　雄一 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 南　　和久 | 飛翔ク | 向井　俊仁 | 大塩小教 |
| ９０才以上男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 浜村　政義 | 三菱電線 | 大島　国治 | 神鋼パンテック |
| | 肝月　　肇 | 三菱重工神戸 | 今井　則明 | 三菱電線 | 平津　道夫 | 神鋼パンテック |
| 100才以上男子複 | 松本　俊英 | 三菱重工神戸 | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 高坂　俊夫 | 神鋼神戸 | 豚座　一利 | むささび会 |
| 110才以上男子複 | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 神谷　　衛 | 北神ク | 服部　清彦 | パンドラ |
| | 肝月　　肇 | 三菱重工神戸 | 大島　国治 | 神鋼パンテック | 藤本　次郎 | クレッシェンド |
| 高校男子複 | 山之口将司 | 加古川北高 | 藤本賢太郎 | 加古川北高 | 西谷　　巌 | 加古川北高 |
| | 佐藤　翔一 | 加古川北高 | 松尾　　仁 | 加古川北高 | 恵　　英範 | 加古川北高 |
| 中学男子複 | 成田　淳志 | 加古川中部中 | 藤田　雄功 | 住吉中 | 大城代忠雄 | 住吉中 |
| | 山内　康平 | 加古川中部中 | 佐野　裕章 | 住吉中 | 内田　良和 | 住吉中 |
| 一般女子複Ａ | 赤松　由梨 | 園田学高 | 戸田　佳江 | 西播ク | 中居　貴子 | ＧｏｏＦＹ |
| | 川　利恵子 | 園田学高 | 向井よう子 | スーパーバード | 太巻　朋子 | ＧｏｏＦＹ |
| 一般女子複Ｂ | 福本　真弓 | 園田学高 | 窪　　真弓 | 難波ク | 藤井　美鈴 | 園田学高 |
| | 青木　　歩 | 園田学高 | 藪内　栄子 | 難波ク | 松村　有美 | 園田学高 |
| ７０才以上女子複 | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 野崎　利江 | 三田ウィングス | 原田加代子 | 伊丹バドミントンク |
| | 川嶋　英子 | 三木シャトル | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 坂田　幸子 | 伊丹バドミントンク |
| ９０才以上女子複 | 澄川　稔子 | AKASHI KOSEN | 天羽　淳子 | ＧｏｏＦＹ | 柳内　晴美 | 北神ク |
| | 地神　京子 | アドバンス | 小田　照美 | 三田ウィングス | 薬師寺久美子 | 北神ク |
| 100才以上女子複 | 小林真知子 | 宝塚ク | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 酒巻美代子 | 宝塚ク |
| | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 神谷　晴美 | 北神ク | 市岡真知子 | 宝塚ク |
| 110才以上女子複 | 野村　宣子 | 宝塚ク | 秋武　和子 | クライマックス | 清正美佐子 | 宝塚ク |
| | 冨増　匡子 | 宝塚ク | 入倉　順子 | 北神ク | 仲野　裕子 | 宝塚ク |
| 高校女子複 | 高津　亜希 | 園田学高 | 万代つかさ | 園田学高 | 梶原久美子 | 加古川北高 |
| | 濱田　麗子 | 園田学高 | 小泉　綾子 | 園田学高 | 亀岡　千佳 | 加古川北高 |
| 中学女子複 | 藤井ひとみ | 神吉中 | 田中絵美子 | 書写中 | 横関　　舞 | 神戸山手中 |
| | 天野　佑香 | 神吉中 | 中村　陽子 | 書写中 | 稲田　美穂 | 神戸山手中 |
| 一般混合複Ａ | 松田　琴美 | バドラー | 小川沙弥香 | ボラーノ | 木原　陽子 | 龍実ク |
| | 高井　雅也 | 三木シャトル | 斉藤　　俊 | 高砂 BS | 木内　正人 | 西播ク |
| 一般混合複Ｂ | 藤本　利恵 | クレッシェンド | 成徳　明美 | ウィングス | 藪内　栄子 | 難波ク |
| | 橋本　淳史 | 西脇ク | 井下　勝昌 | クリアーチャンス | 竹村　和夫 | 住友シチックス |
| 親子複 | 矢田部教子 | 西脇ク | 矢田部浩一 | むささび会 | 高橋　　巌 | 難波ク |
| | 矢田部真奈 | 兵教附中１年 | 矢田部泰輔 | 兵教附小５年 | 高橋　　茜 | 啓明中２年 |

**第 15 回　平成 12 年度　平成 13 年 1 月 27、28 日・2 月 3、4 日**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 奥村　晋也 | フユーチャーズ | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| | 高橋　幸治 | 兵庫県協会 | 森本　啓太 | 高砂ＢＳ | 横田　雅士 | 三木シャトル |
| 一般男子複Ｂ | 橋本　哲也 | 神戸市役所 | 井下　勝昌 | クリアーチャンス | 茶田　哲志 | ＣＨＥＲＲＹ |
| | 末石　康浩 | 神戸市役所 | 杉本　　強 | 神戸市役所 | 難波　正賢 | ＣＨＥＲＲＹ |
| ７０才以上男子複 | 江口　武志 | ナナシーズ | 大野　輝之 | ナナシーズ | 保井　一志 | 神鋼高砂 |
| | 松尾　誠一 | ナナシーズ | 阿部　倫三 | ナナシーズ | 杉村　英樹 | 神鋼高砂 |
| ８０才以上男子複 | 平　　昌一 | 新明和宝塚 | 福水　一郎 | フレンズ | 村上　郁夫 | 三菱重工神戸 |
| | 上田　　稔 | ボラーノ | 向井　俊仁 | 大塩小教 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| ９０才以上男子複 | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ | 中村　　昇 | むささび会 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ | 山住　　栄 | 川鉄ク | 蔵本　勝吉 | 垂水ク |
| 100才以上男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 竹村　和夫 | 住友ｼﾁｯｸｽ |
| | 平野　一郎 | 垂水ク | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 境　　良治 | 住友ｼﾁｯｸｽ |
| 110才以上男子複 | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 松本　俊英 | 三菱重工神戸 | 板垣　三郎 | 三菱電線 |
| | 中本　邦雄 | 芦屋ク | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 今井　則明 | 三菱電線 |
| 120才以上男子複 | 畠中　芳雄 | | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ |
| | 山路栄三郎 | ボラーノ | 平野　一郎 | 垂水ク | 橋詰　幸雄 | 垂水ク |
| 高校男子複 | 佐藤　翔一 | 加古川北高 | 北垣　　啓 | 川西北陵高 | 山本　俊輔 | 加古川北高 |
| | 小田　隆久 | 加古川北高 | 飯野　晃平 | 川西北陵高 | 富田　真司 | 加古川北高 |
| 中学男子複 | 戸田　裕士 | 加古川山手中 | 松本　清太 | 加古川山手中 | 柳川　　智 | 日新中 |
| | 森本　敦志 | 加古川山手中 | 姥　　友太 | 加古川両荘中 | 福元　信也 | 山口中 |
| 一般女子複Ａ | 八島　　緑 | 夙川学高 | 竹内　優子 | シャトル | 中井　貴子 | ＧｏｏＦＹ |
| | 岩元　悠子 | 夙川学高 | 松田　琴美 | バドラー | 藤原　麻紀 | バドラー |
| 一般女子複Ｂ | 川　利恵子 | 園田学高 | 河本　光菜 | 園田学高 | 橋本　有美 | 園田学高 |
| | 小泉　綾子 | 園田学高 | 万代つかさ | 園田学高 | 加藤　真理 | 園田学高 |
| ７０才以上女子複 | 野崎　利江 | 三田ウィングス | 宮森ひとみ | ＧｏｏＦＹ | 久保　悦子 | ボラーノ |
| | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 猪原　和子 | ＧｏｏＦＹ | 古沢多香子 | ボラーノ |
| ８０才以上女子複 | 山下　佳子 | 宝塚ク | 岡本　慶子 | 三木シャトル | 乃美喜代子 | 宝塚ク |
| | 山西　佳子 | 宝塚ク | 川嶋　英子 | 三木シャトル | 石井真理子 | 宝塚ク |
| ９０才以上女子複 | 原岡かずえ | あじさい | 辻　美香穂 | 姫路ク | 天羽　淳子 | ＧｏｏＦＹ |
| | 大木　和子 | あじさい | 藤田　咲美 | 姫路ク | 小田　照美 | 三田ウィングス |
| 100才以上女子複 | 馬場　路子 | 三田ウィングス | 酒巻美代子 | 宝塚ク | 乃美喜代子 | 宝塚ク |
| | 上中　順子 | 三田ウィングス | 市岡真知子 | 宝塚ク | 井上　利子 | 宝塚ク |
| 110才以上女子複 | 的場　幸枝 | 川西ク | 中西　俊子 | 伊丹ク | 井上　利子 | 宝塚ク |
| | 神谷　晴美 | 北神ク | 西川　公子 | 伊丹ク | 市岡真知子 | 宝塚ク |
| 高校女子複 | 宮崎　優子 | 園田学高 | 田中久美子 | 県西宮高 | 玉垣　千明 | 日ノ本学高 |
| | 柳川　智美 | 園田学高 | 山本いづみ | 県西宮高 | 小出　由佳 | 日ノ本学高 |
| 中学女子複 | 天野　佑香 | 神吉中 | 地神加奈子 | 安室中 | 田中　美香 | 園田学中 |
| | 宮宅　梨紗 | 神吉中 | 宇都宮聖恵 | 大津中 | 諸本　充佐 | 園田学中 |
| 一般混合複Ａ | 野口　理恵 | 神学院大 | 武田　貴子 | 武庫川女大 | 松田　琴美 | バドラー |
| | 横田　英士 | 大和製衡 | 杉原　真司 | 神学院大 | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| 一般混合複Ｂ | 成徳　明美 | ウィングス | 川北千枝子 | スーパーバード | 小池由紀子 | 緑ヶ丘ク |
| | 井下　勝昌 | クリアーチャンス | 小笠原圭吾 | スーパーバード | 北村　直也 | 三電神戸 |
| ７０才以上混合複 | 神谷　晴美 | 北神ク | 杵島　明美 | ナナシーズ | 芹野　啓子 | 西播ク |
| | 長井純一郎 | シャトル | 江口　武志 | ナナシーズ | 八十　友昭 | 西播ク |
| ９０才以上混合複 | 坂元　悦子 | 宝塚ク | 大木　和子 | あじさい | 原岡かずえ | あじさい |
| | 坂元　宏康 | パンドラ | 熱田　廣文 | むささび会 | 中村　　昇 | むささび会 |
| 100才以上混合複 | 小林多美子 | 西播ク | 上田美穂子 | 竹谷ク | 宿里　和江 | 西宮ク |
| | 藤原　章訓 | 西播ク | 竹村　和夫 | 住友シチックス | 境　　良治 | 住友シチックス |
| 親子複 | 稲田　百合 | ＧｏｏＦＹ | 大野　浩史 | フレッシュ三田 | 矢田部浩一 | むささび会 |
| | 稲田　美穂 | 中学３年 | 大野　剛史 | 中学１年 | 矢田部泰輔 | 小学校６年 |

**第16回　平成13年度　平成14年1月26、27日・2月2、3日　三菱重工神戸・三菱電機神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 杉原　真司 | フユーチャーズ | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| | 馬田　佳尋 | フユーチャーズ | 児玉　貴之 | 三電伊丹 | 横田　雅士 | 三木シャトル |
| 一般男子複Ｂ | 井下　勝昌 | クリアーチャンス | 小田　貴久 | バドラー | 稲岡　　勇 | シャトル |
| | 杉本　　強 | 神戸市役所 | 富田　真司 | ＧｏｏＦＹ | 永井　義人 | シャトル |
| ７０才以上男子複 | 上田　　稔 | ボラーノ | 岡　　敏行 | ボラーノ | 大野　輝之 | ナナシーズ |
| | 山田　浩二 | ボラーノ | 牛尾　重信 | ボラーノ | 阿部　倫三 | ナナシーズ |
| ８０才以上男子複 | 平　　昌一 | 新明和宝塚 | 江口　武志 | ナナシーズ | 保井　一志 | 神鋼高砂 |
| | 上田　　稔 | ボラーノ | 肥田　義信 | ナナシーズ | 杉村　英樹 | 神鋼高砂 |
| ９０才以上男子複 | 中村　　昇 | むささび会 | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ | 福永　一郎 | 亀ラーズ |
| | 山住　　栄 | 川鉄ク | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ | 藤原　章訓 | 西播ク |
| 100才以上男子複 | 森田　幸男 | 三菱電線 | 竹村　和夫 | 住友シチックス | 豚座　一利 | むささび会 |
| | 今井　則明 | 三菱電線 | 境　　良治 | 住友シチックス | 山路栄三郎 | ボラーノ |
| 110才以上男子複 | 服部　清彦 | パンドラ | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 |
| | 竹内　　茂 | パンドラ | 中本　邦雄 | 芦屋ク | 平野　一郎 | 垂水ク |
| 120才以上男子複 | 小田　博実 | 西はりま | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 佐々木繁夫 | 垂水ク |
| | 大森　忠尚 | 西はりま | 橋詰　幸雄 | 垂水ク | 高山　道喜 | 神戸デジタル専教 |
| 高校男子複 | 利根　一彦 | 武庫工高 | 松野　雅昭 | 加古川川南高 | 長嶋　隆一 | 明石高専 |
| | 松木　拓也 | 西宮東高 | 池嶋　崇人 | 加古川川南高 | 植田　　学 | 明石高専 |
| 中学男子複 | 森本　敦志 | 加古川山手中 | 久保　利彦 | 加古川山手中 | 西本　卓矢 | 伊丹南中 |
| | 松田　亮太 | 加古川山手中 | 山川　広輝 | 加古川山手中 | 大野　剛史 | 藍中 |
| 一般女子複Ａ | 岩元　悠子 | 夙川学高 | 中村　恭子 | バドラー | 八島　晴菜 | フユーチャーズ |
| | 山本奈津子 | 夙川学高 | 中井　貴子 | ＧｏｏＦＹ | 八島　　緑 | 夙川学高 |
| 一般女子複Ｂ | 高津　亜希 | 園田学高 | 戸田　佳江 | 西播ク | 二宮　和代 | ボラーノ |
| | 濱田　麗子 | 園田学高 | 乾　　敏子 | 西播ク | 田中久美子 | 県西宮高 |
| ７０才以上女子複 | 畑末絵理香 | 川西ク | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 窪　　真弓 | 難波ク |
| | 的場　幸枝 | 川西ク | 小高　由佳 | 西宮ク | 澄川　稔子 | 明石高専教 |
| ８０才以上女子複 | 石花　桂子 | あじさい | 大片美由紀 | 自由が丘 | 坂元　悦子 | 宝塚ク |
| | 中村　雅美 | あじさい | 川嶋　英子 | 自由が丘 | 前川　和美 | 宝塚ク |
| ９０才以上女子複 | 山下　佳子 | 宝塚ク | 辻　美香穂 | 姫路ク | 原岡かずえ | あじさい |
| | 山西　佳子 | 宝塚ク | 藤田　咲美 | 姫路ク | 大木　和子 | あじさい |
| 100才以上女子複 | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 馬場　路子 | 三田ウィングス | 薬師寺久美子 | 北神ク |
| | 梅田ふみ子 | 宝塚ク | 上中　順子 | 三田ウィングス | 黒崎ヒデ子 | 北神ク |
| 110才以上女子複 | 中西　俊子 | 伊丹ク | 井上　利子 | 宝塚ク | 桐原　光子 | クライマックス |
| | 西川　公子 | 伊丹ク | 市岡真知子 | 宝塚ク | 平野　宇津 | クライマックス |
| 高校女子複 | 神崎　宏子 | 市尼崎高 | 川口　智子 | 市尼崎高 | 柳楽　郁乃 | 市尼崎高 |
| | 駒川　尚美 | 市尼崎高 | 栗山　直美 | 市尼崎高 | 高橋　　茜 | 市尼崎高 |
| 中学女子複 | 早崎　　萌 | 中谷中 | 山森　裕子 | 園田学中 | 田中　晶野 | 園田学中 |
| | 横関　　彩 | 櫨谷中 | 中村　真友 | 園田学中 | 田中　美奈 | 園田学中 |
| 一般混合複Ａ | 畑末絵理香 | 川西ク | 野口　理恵 | 神学院大 | 武田　貴子 | 武庫川女大 |
| | 畑末　和彦 | ウッディシャトルズ | 横田　英士 | 大和製衡 | 杉原　真司 | フユーチャーズ |
| 一般混合複Ｂ | 田中　幸代 | ウィングス | 田中久美子 | 県西宮高 | 宮本　実季 | 神戸市役所 |
| | 杉本　　強 | 神戸市役所 | 中西　和也 | スーパーバード | 末石　康浩 | 神戸市役所 |
| ７０才以上混合複 | 喜多　令子 | バドラー | 神谷　晴美 | 北神ク | 山西　佳子 | 宝塚ク |
| | 稲岡　　勇 | シャトル | 長井純一郎 | シャトル | 山西　茂男 | ＭＹＮＳ. |
| ９０才以上混合複 | 河野　晴子 | Ｎａｔｕｒａｌ | 加賀谷明子 | ウィングス | 大木　和子 | あじさい |
| | 西田　明弘 | ＣＡＴ | 豚座　一利 | むささび会 | 熱田　廣文 | アイビー |
| 100才以上混合複 | 原岡かずえ | あじさい | 湯川　峰子 | 伊丹ク | 苫井　尚子 | バンビクラブ |
| | 熱田　廣文 | アイビー | 井口　信夫 | 三菱電線 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 |
| 120才以上混合複 | 桐原　光子 | クライマックス | 仲野　裕子 | 宝塚ク | 井上　利子 | 宝塚ク |
| | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 田中　紀久 | 神鋼神戸 | 渡辺　　博 | 神鋼神戸 |
| 親子複 | 梶岡　信子 | 難波ク | 植田　修司 | シャトル | | |
| | 梶岡美布結 | 中学３年 | 植田　敏考 | 中学１年 | | |

**第 17 回　平成 14 年度　平成 15 年 1 月 25、26 日・2 月 1、2 日**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 鈴木草麻生 | 兵庫県協会 | 横田　英士 | 大和製衡 | 馬田　佳尋 | フユーチャーズ |
| | 岡山　秀義 | ＣＨＡＭＰ | 奥村　晋也 | フユーチャーズ | 杉原　真司 | ＰＬＡＤ |
| 一般男子複Ｂ | 西林　秀晃 | 御影高校 | 中西　和也 | スーパーバード | 稲岡　　勇 | シャトル |
| | 細川　泰大 | 村野工高 | 利根　一彦 | 武庫工高 | 長井　義人 | シャトル |
| ７０才以上男子複 | 岡　　敏行 | ボラーノ | 江口　武志 | ナナシーズ | 大野　輝之 | ナナシーズ |
| | 山田　浩二 | ボラーノ | 松尾　誠一 | ナナシーズ | 阿部　倫三 | ナナシーズ |
| ８０才以上男子複 | 平　　昌一 | ボラーノ | 今井　則明 | 三菱電線 | 百田　和正 | フレッシュ三田 |
| | 上田　　稔 | 新明和宝塚 | 井口　一行 | ボラーノ | 牛尾　重信 | ボラーノ |
| ９０才以上男子複 | 福水　一郎 | 亀ラーズ | 高橋　和久 | はにーず | 宇留島弘徳 | ウッディシャトルズ |
| | 藤原　章訓 | 西播ク | 小西　秀政 | ウッディシャトルズ | 中野　克也 | ウッディシャトルズ |
| 100才以上男子複 | 森田　幸男 | 三菱電線 | 肝月　　肇 | 三菱電線 | 蔵本　勝吉 | 三菱電線 |
| | 今井　則明 | 三菱電線 | 常深　隆文 | 三菱電線 | 中居　孝廣 | 三菱電線 |
| 110才以上男子複 | 豚座　一利 | むささび会 | 中本　邦雄 | 芦屋ク | 藤江　久善 | 垂水ク |
| | 山路栄三郎 | ボラーノ | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 前之園克郎 | 垂水ク |
| 120才以上男子複 | 小田　博実 | 個人 | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 服部　清彦 | パンドラ |
| | 大森　忠尚 | 西はりま | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 | 松浦　眞三 | 芦屋ク |
| 高校男子複 | 長嶋　隆一 | 明石高専 | 松本　翔平 | 明石高専 | 池嶋　崇人 | 加古川南高 |
| | 植田　　学 | 明石高専 | 西面　敦義 | 明石高専 | 角田　政義 | 加古川南高 |
| 中学男子複 | 中山健太郎 | 安室中 | 角力　大地 | 自由が丘中 | 植田　敏孝 | 平岡中 |
| | 西本　倖也 | 伊丹南中 | 上野　友寛 | 自由が丘中 | 柳川　亮二 | 日新中 |
| 一般女子複Ａ | 鈴木奈緒美 | ＣＨＡＭＰ | 宮島　友美 | 三菱電機 | 橋本　純子 | 三菱電機 |
| | 藤井二美可 | 三菱電機 | 鴨田　操佳 | 三菱電機 | 福井　早苗 | 三菱電機 |
| 一般女子複Ｂ | 藤田　友佳 | 園田学高 | 横関　　彩 | 櫨谷中 | 佐野　　愛 | 重工神戸 |
| | 柳川　智美 | 園田学高 | 早崎　　萌 | 中谷中 | 山之内すみか | あじさい |
| ７０才以上女子複 | 市川　美幸 | ボラーノ | 辻田久美子 | 伊丹ク | 南里　博美 | 伊丹ク |
| | 中津留千穂 | ボラーノ | 原田久美子 | 伊丹ク | 湯村　明美 | 伊丹ク |
| ８０才以上女子複 | 宮森ひとみ | ＢＵＮＤＯＬＥ | 石花　桂子 | あじさい | 大東恵里子 | 三田ウィングス |
| | 川嶋　英子 | 自由が丘 | 柳原　和恵 | 垂水ク | 伊賀恵美子 | 三田ウィングス |
| ９０才以上女子複 | 山下　佳子 | 宝塚ク | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| | 山西　佳子 | 宝塚ク | 地神　京子 | アドバンス | 岡本　慶子 | ドレミ |
| 100才以上女子複 | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 北脇　和子 | 宝塚ク | 薬師寺久美子 | 北神ク |
| | 小林真知子 | 宝塚ク | 井谷　節子 | 宝塚ク | 原岡かずえ | あじさい |
| 110才以上女子複 | 藤田　咲美 | 姫路ク | 中井　千里 | コスモス | 野村　宣子 | 宝塚ク |
| | 太田垣　瞳 | 姫路ク | 福田美千代 | コスモス | 清正美佐子 | 宝塚ク |
| 高校女子複 | 稲岡　里佳 | 尼崎高 | 真野友布子 | 夙川学高 | 堀上　　舞 | 神戸商業高 |
| | 川辺　涼子 | 尼崎高 | 佐々木麻紀 | 夙川学高 | 藤原　　綾 | 神戸商業高 |
| 中学女子複 | 野村このみ | 安室中 | 山下　育美 | 楠中 | 山森　裕子 | 園田学中 |
| | 内井　佑花 | 福崎西中 | 地神　愛美 | 楠中 | 田中　晶野 | 園田学中 |
| 一般混合複Ａ | 磯元　琴美 | バドラー | 安間　理絵 | 竜神ク | 野口　理恵 | ＰＬＡＤ |
| | 高井　雅也 | 三木シャトル | 木村　浩司 | ボラーノ | 横田　英士 | 大和製衡 |
| 一般混合複Ｂ | 青木　円香 | 園田学高 | 駒川　尚美 | 尼崎高 | 宮本　実季 | 神戸市役所 |
| | 寺町　彰浩 | 園田学高教 | 利根　一彦 | 武庫工高 | 末石　康浩 | 神戸市役所 |
| ７０才以上混合複 | 神谷　晴美 | 北神ク | 芹野　啓子 | 西播ク | 大東恵里子 | 三田ウィングス |
| | 長井純一郎 | シャトル | 八十　友昭 | 西播ク | 百田　和正 | フレッシュ三田 |
| ９０才以上混合複 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 福水　美保 | 亀ラーズ | 小田　照美 | きっぴーず |
| | 加治　澄廣 | 竜神ク | 福水　一郎 | 亀ラーズ | 中野　克也 | ウッディシャトルズ |
| 100才以上混合複 | 山西　佳子 | 宝塚ク | 上田美穂子 | 竹谷ク | 西川　公子 | 伊丹ク |
| | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 竹村　和夫 | 住友チタニウム | 濱村　政義 | 三菱電機 |
| 120才以上混合複 | 井上　利子 | 宝塚ク | 桐原　光子 | ＣＬＡＩＭＡＸ | 宇野　康子 | 西宮ク |
| | 田中　紀久 | 神鋼神戸 | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 服部　清彦 | パンドラ |
| 親子複Ａ | 植田　修司 | シャトル | 矢田部浩一 | むささび会 | 大野　浩史 | フレッシュ三田 |
| | 植田　敏孝 | 平岡中 | 矢田部泰輔 | 兵庫教大附中 | 大野　剛史 | 藍中 |
| 親子複Ｂ | 村上　美利 | 個人 | 福水　一郎 | 亀ラーズ | 吉田　　肇 | 垂水ク |
| | 村上　綾香 | 桜台小 | 福水　亮輔 | 白鳥小 | 吉田　　真 | 小学６年生 |

**第 18 回　平成 15 年度　平成 16 年 1 月 31 日・2 月 1、7、8 日　三菱重工神戸・三菱電機神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 奥村　晋也 | フユーチャーズ | 馬田　佳尋 | フユーチャーズ | 中畑　裕行 | シャトル |
| | 横田　英士 | 大和製衡 | 杉原　真司 | ＰＬＡＤ | 長井純一郎 | シャトル |
| 一般男子複Ｂ | 山路　優一 | 共済ＢＣ | 土取　　徹 | 共済ＢＣ | 長嶋　隆一 | 明石高専 |
| | 石崎　二郎 | 共済ＢＣ | 瀬子　利之 | 共済ＢＣ | 西面　敦義 | 明石高専 |
| ７０才以上男子複 | 江口　武志 | ナナシーズ | 稲岡　　勇 | シャトル | 大野　輝之 | ナナシーズ |
| | 松尾　誠一 | ナナシーズ | 三好　健吾 | ＰＬＡＤ | 阿部　倫三 | ナナシーズ |
| ８０才以上男子複 | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 平　　昌一 | 新明和宝塚 | 江口　武志 | ナナシーズ |
| | 牛尾　重信 | ボラーノ | 上田　　稔 | ボラーノ | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス |
| ９０才以上男子複 | 小川　雄一 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 高橋　和久 | はにーず | 家寿多直樹 | スーパーバード |
| | 石橋　　満 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 大須賀由治 | はにーず | 境　　良治 | 住友チタニウム |
| 100才以上男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 豚座　一利 | むささび会 |
| | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 矢田部浩一 | むささび会 |
| 110才以上男子複 | 豚座　一利 | むささび会 | 中本　邦雄 | 芦屋ク | 常深　隆文 | 三菱重工神戸 |
| | 山路栄三郎 | ボラーノ | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 宝来　明正 | 神鋼環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ |
| 120才以上男子複 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 藤江　久善 | 垂水ク | 大森　忠尚 | 西はりま |
| | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 平野　一郎 | 垂水ク | 寺園　幸好 | 個人 |
| 高校男子複 | 長嶋　隆一 | 明石高専 | 森本　一生 | 加古川北高 | 福元　信也 | 武庫工高 |
| | 平　　健登 | 明石高専 | 澤田　剛史 | 加古川北高 | 仲上　寿和 | 武庫工高 |
| 中学男子複 | 菅原　亮平 | 常陽中 | 中山　鋭彦 | 楠中 | 栗木　元気 | 住吉中 |
| | 池邊　　裕 | 常陽中 | 山田　勝徳 | 楠中 | 金子　夏樹 | 住吉中 |
| 一般女子複Ａ | 宮島　友美 | 三菱電機 | 橋本　純子 | 三菱電機 | 高野　理沙 | 三菱電機 |
| | 藤井二美可 | 三菱電機 | 鴨田　操佳 | 三菱電機 | 渡邊　沙織 | 三菱電機 |
| 一般女子複Ｂ | 新治　　薫 | 共済ＢＣ | 陣内　祐理 | ナナシーズ | 永田　純子 | 豊岡ク |
| | 高松　智子 | 共済ＢＣ | 小谷　景子 | ナナシーズ | 岡田　和美 | 豊岡ク |
| ７０才以上女子複 | 濱谷　美幸 | ボラーノ | 辻田　尚子 | 伊丹ク | 南里　博美 | あじさい |
| | 中津留千穂 | ボラーノ | 原田 久美子 | 伊丹ク | 湯村　明美 | あじさい |
| ８０才以上女子複 | 板倉　牧子 | ＣＬＩＭＡＸ | 的場　幸枝 | 川西ク (レ) | 佐伯　悦恵 | 宝塚ク |
| | 秋月　能子 | ＣＬＩＭＡＸ | 畑末絵理香 | 川西ク (レ) | 洞山　和子 | 宝塚ク |
| ９０才以上女子複 | 山下　佳子 | 宝塚ク | 宿里　和江 | 西宮ク | 澄川　稔子 | 明石高専教 |
| | 山西　佳子 | 宝塚ク | 高垣　明子 | 西宮ク | 地神　京子 | アドバンス |
| 100才以上女子複 | 乃美喜代子 | 宝塚ク | 宿里　和江 | 西宮ク | 薬師寺久美子 | 北神ク |
| | 小林真知子 | 宝塚ク | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 奥　　郁 | 自由ヶ丘 |
| 110才以上女子複 | 藤田　咲美 | 姫路ク | 阪口ひろみ | 竜神ク | 野村　宣子 | 宝塚ク |
| | 太田垣　瞳 | 姫路ク | 小原　真弓 | 竜神ク | 清正美佐子 | 宝塚ク |
| 高校女子複 | 稲岡　里佳 | 尼崎高 | 大西恵理子 | 加古川北高 | 大石絵里加 | 加古川北高 |
| | 駒川　尚美 | 尼崎高 | 村上　美穂 | 加古川北高 | 金川　恵美 | 加古川北高 |
| 中学女子複 | 喜多奈津子 | 氷丘中 | 池下　知香 | 日新中 | 横関　　唯 | 櫨谷中 |
| | 山本しずか | 山手中 | 原田　奈緒 | 日新中 | 六車　美咲 | 西神中 |
| 一般混合複Ａ | 畑末絵理香 | 川西ク (レ) | 川北千枝子 | スーパーバード | 永田　孝子 | 成徳スマイル |
| | 畑末　和彦 | ウッディシャトルズ | 川北　敏也 | スーパーバード | 小川　貴史 | 住友チタニウム |
| 一般混合複Ｂ | 青木　円香 | 園田学高 | 宮本　実季 | 神戸市役所 | 時實　圭子 | 神戸市役所 |
| | 寺町　彰浩 | 園田学高教 | 末石　康浩 | 神戸市役所 | 井下　勝昌 | 神戸市役所 |
| ７０才以上混合複 | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 芹野　啓子 | 西播ク | 佐野　　愛 | 垂水ク |
| | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 八十　友昭 | 西播ク | 吉田　　肇 | 垂水ク |
| ９０才以上混合複 | 芹野　啓子 | 西播ク | 渦古　恵美 | 神戸コスモス | 林　ミエ子 | バンビクラブ |
| | 八十　友昭 | 西播ク | 小川　雄一 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| 100才以上混合複 | 藤田　咲美 | 姫路ク | 上田美穂子 | 成徳スマイル | 湯川　峰子 | 伊丹ク |
| | 藤原　章訓 | 西播ク | 竹村　和夫 | 住友チタニウム | 井口　信夫 | 三菱電線 |
| 120才以上混合複 | 井上　利子 | 宝塚ク | 野村　宣子 | 宝塚ク | 仲野　裕子 | 宝塚ク |
| | 田中　紀久 | 神鋼神戸 | 井原　唯夫 | 神鋼神戸 | 尾崎　　実 | 神鋼神戸 |
| 親子複中学 | 植田　修司 | シャトル | 矢田部浩一 | むささび会 | 鈴木　敏隆 | 個人 |
| | 植田　真伍 | 平岡中 | 矢田部泰輔 | 兵庫教大附中 | 鈴木　智子 | 友が丘中 |
| 親子複小学 | 福水　一郎 | 亀ラーズ | 吉田　　肇 | 垂水ク | 原田　浩司 | ボラーノ |
| | 福水　亮輔 | 白鳥小 | 吉田　　真 | 小学６年生 | 原田　駿平 | 小学３年生 |

**第 19 回　平成 16 年度　平成 17 年 2 月 5・6 日、19 日、20 日　三菱重工神戸・三菱電機神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 奥村　晋也 | フユーチャーズ | 川野　良二 | 大和製衡 | 柳川　　智 | 村野工高 |
| | 横田　英士 | 大和製衡 | 大石　　斉 | 新日鐵広畑 | 門元　良樹 | 村野工高 |
| 一般男子複Ｂ | 辻　　和浩 | 村野工高 | 山内　周平 | 神戸学院大学 | 田代　高志 | ＰＬＡＤ |
| | 大野　哲史 | フレッシュ三田 | 山崎陽二朗 | 神戸学院大学 | 大西　正雄 | ＰＬＡＤ |
| ７０才以上男子複 | 稲岡　　勇 | シャトル | 遠藤　裕司 | ウッディシャトルズ | 上野　　誠 | 難波クラブ |
| | 三好　健吾 | ＰＬＡＤ | 畑末　和彦 | ウッディシャトルズ | 谷川　征洋 | ボラーノ |
| ８０才以上男子複 | 平　　昌一 | 新明和工業 | 江口　武志 | ナナシーズ | 近成　克広 | パンドラ |
| | 上田　　稔 | ボラーノ | 松尾　誠一 | ナナシーズ | 多田　　等 | パンドラ |
| ９０才以上男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 |
| | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ | 百田　和正 | フレッシュ三田 |
| 100才以上男子複 | 濱村　政義 | 三菱電線工業 | 山住　　栄 | ＪＦＥ ＣＬＵＢ | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| | 永田　富一 | 網干西バーズＣ | 中村　　昇 | むささび会 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 |
| 110才以上男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 藤江　久善 | 垂水クラブ |
| | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 藤本　勝吉 | 垂水クラブ | 前之園克郎 | 垂水クラブ |
| 120才以上男子複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 |
| | 宝来　明正 | 神鋼環境ソリューション | 姥　　浩二 | 三木赤とんぼ | 佐々木繁夫 | 垂水クラブ |
| 高校男子複 | 花房　佑樹 | 加古川北高 | 江口　優貴 | 加古川北高 | 渡瀬　彰平 | 加古川北高 |
| | 竹野　正樹 | 加古川北高 | 納庄　　誠 | 加古川北高 | 糟谷秀太朗 | 加古川北高 |
| 中学男子複 | 喜多　　晧 | 氷丘中 | 高島　淳宏 | 住吉中 | 西村　将志 | 甲南中 |
| | 上野　宏和 | 自由が丘忠 | 山本　隆太 | 住吉中 | 益田　夏希 | 甲南中 |
| 一般女子複Ａ | 横関　　彩 | 園田学高 | 大路　絵美 | シャトル | 仲　さやか | 日ノ本学高 |
| | 田中　美奈 | 園田学高 | 三好　綾子 | シャトル | 福井　里沙 | 日ノ本学高 |
| 一般女子複Ｂ | 松村　有美 | 関学大 | 梶岡　信子 | 難波クラブ | 田中　美香 | 園田学高 |
| | 橋本　有美 | 武庫川女大 | 梶岡美布結 | 園田学高 | 松浦　未奈 | 園田学高 |
| ７０才以上女子複 | 谷川佐由里 | ボラーノ | 生木　由美 | 姫路 | 大野　直美 | フレッシュ三田 |
| | 五十嵐明己 | Ｗｉｎｎｉｅ | 田辺　裕美 | 姫路 | 池元　人美 | フレッシュ三田 |
| ８０才以上女子複 | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 杵島　明美 | ナナシーズ | 佐伯　悦恵 | 宝塚 |
| | 外村　和美 | 北神クラブ | 田中　幸代 | ナナシーズ | 洞山　和子 | 宝塚 |
| ９０才以上女子複 | 山下　佳子 | 宝塚 | 宿里　和江 | 西宮 | 中嶋　京子 | 西宮 |
| | 山西　佳子 | 宝塚 | 高垣　明子 | 西宮 | 末次　美苗 | 西宮 |
| 100才以上女子複 | 乃美喜代子 | 宝塚 | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 馬場　路子 | 三田ウイングス |
| | 小林真知子 | 宝塚 | 神谷　晴美 | 北神クラブ | 上中　順子 | 三田ウイングス |
| 110才以上女子複 | 薬師寺久美子 | 北神クラブ | 的場　幸枝 | 川西 | 本多　泰江 | クリッパーズ |
| | 黒崎ヒデ子 | 北神クラブ | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 太田垣　瞳 | 姫路 |
| 高校女子複 | 青山　輝美 | 県伊丹高 | 大西　優子 | 加古川北高 | 細野彩絵子 | 市尼崎高 |
| | 松浦　礼奈 | 県伊丹高 | 鋪田　有美 | 加古川北高 | 森山美和子 | 市尼崎高 |
| 中学女子複 | 稲葉菜保美 | 有野中 | 横関　　唯 | 葺合中 | 望月　涼香 | 桃山台中 |
| | 上所　　愛 | 中谷中 | 六車　美咲 | 西神中 | 鈴木　智子 | 友が丘中 |
| 一般混合複Ａ | 儀元　琴美 | バドラー | 永田　孝子 | 成徳スマイル | 安間　理絵 | 竜神クラブ |
| | 高井　雅也 | 三木シャトラー | 小川　貴史 | 住友チタニウム | 木村　浩司 | ボラーノ |
| 一般混合複Ｂ | 五十嵐明己 | Ｗｉｎｎｉｅ | 原田　美佳 | 園田学高 | 伊藤　美紀 | ウイングス |
| | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 寺町　彰浩 | 園田学高教 | 田中　昭博 | 神戸市役所 |
| ７０才以上混合複 | 川北千枝子 | スーパーバード | 森園ひろみ | スーパーバード | 宮森ひとみ | プレジール |
| | 川北　敏也 | スーパーバード | 森園幸太郎 | スーパーバード | 中島　　勝 | あすなろクラブ |
| ８０才以上混合複 | 大東恵里子 | 三田ウイングス | 山西　佳子 | 宝塚 | 渡海　正美 | 明石シーガルス |
| | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 山西　茂男 | ＭＹＮＳ。 | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ |
| ９０才以上混合複 | 藪内　栄子 | 難波クラブ | 坂元　悦子 | 宝塚 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| | 藤原　光雄 | 難波クラブ | 坂元　宏康 | パンドラ | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 |
| 100才以上混合複 | 神谷　晴美 | 北神クラブ | 原岡かずえ | あじさい | 西岡　千枝 | 成徳スマイル |
| | 矢田部浩一 | むささび会 | 中村　　昇 | むささび会 | 寺岡　隆行 | 成徳スマイル |
| 110才以上混合複 | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 木村　有里 | Ｉ・Ｂサークル | 西川　公子 | 伊丹 |
| | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 藤本　次郎 | クレッシェンド | 濱村　政義 | 三菱重工神戸 |
| 120才以上混合複 | 丸　マユミ | あじさい | 原岡かずえ | あじさい | 梅田ふみ子 | 宝塚 |
| | 藤江　久善 | 垂水クラブ | 佐々木繁夫 | 垂水クラブ | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 |
| 親子複 | 植田　将成 | 平岡東小 | 福水　亮輔 | 白鳥小 | 小高　拓也 | 花里小 |
| | 植田　修司 | シャトル | 福水　一郎 | piyopiyo | 小高　由香 | 西宮 |

**第20回　平成17年度　平成18年2月4、5、11、12日　三菱重工神戸・三菱電機神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 奥村　晋也 | フューチャーズ | 友金　幸雄 | 村野工高教 | 馬田　佳尋 | フューチャーズ |
| | 横田　英士 | 大和製衡 | 鈴木草麻生 | 三菱電機伊丹 | 福島　哲也 | ＰＬＡＤ |
| 一般男子複Ｂ | 山内　良斗 | Super Bird | 中島広一郎 | あすなろクラブ | 田代　高志 | ＰＬＡＤ |
| | 岩本　大樹 | 銀－しろがね－ | 中西　和也 | 銀－しろがね－ | 大西　正雄 | ＰＬＡＤ |
| ７０才以上男子複 | 木田　英明 | 大和製衡 | 藤原　光雄 | 難波クラブ | 遠藤　裕司 | ウッディシャトルズ |
| | 河北　敏也 | Super Bird | 武木田誠生 | 住友精密 | 畑末　和彦 | ウッディシャトルズ |
| ８０才以上男子複 | 平　　昌一 | 新明和工業 | 玉井　　隆 | ボラーノ | 江口　武志 | ナナシーズ |
| | 上田　　稔 | ボラーノ | 柴田　真志 | アルケミスト | 松尾　誠一 | ナナシーズ |
| ９０才以上男子複 | 平　　昌一 | 新明和工業 | 福水　一郎 | piyopiyo | 宇留島弘徳 | ウッディシャトルズ |
| | 上田　　稔 | ボラーノ | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 中野　克也 | ウッディシャトルズ |
| 100才以上男子複 | 濱村　政義 | 三菱電線工業 | 山住　　栄 | ＪＦＥ　ＣＬＵＢ | 肝月　　肇 | 三菱重工神戸 |
| | 永田　富一 | 網干西バースＣ | 中村　　昇 | むささび会 | 常深　隆文 | 三菱重工神戸 |
| 110才以上男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 境　　良治 | 住友チタニウム | 中居　隆廣 | 三菱重工神戸 |
| | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 寺岡　隆之 | 成徳スマイル | 蔵本　勝吉 | 垂水クラブ |
| 120才以上男子複 | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 中居　隆廣 | 三菱重工神戸 |
| | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ | 佐々木繁夫 | 垂水クラブ |
| 130才以上男子複 | 神谷　　衛 | 北神クラブ | 中本　　亨 | バブルス | 井原　唯夫 | 神鋼神戸 |
| | 服部　清彦 | ＰＡＮＤＯＲＡ | 高山　道喜 | 垂水クラブ | 木城　義明 | 神鋼神戸 |
| 高校男子複 | 山田　　修 | 甲南高校 | 梅原　冬磨 | 西宮東高校 | 新納瑶二郎 | 甲南高校 |
| | 前田　直毅 | 甲南高校 | 矢坂　建人 | 甲南高校 | 桂木　俊太 | 甲南高校 |
| 中学男子複 | 植田　将成 | 平岡中 | 増田　夏希 | 甲南中 | 長澤　文弥 | 姫路灘中 |
| | 岡田　淳平 | 大久保中 | 高橋　佑基 | 甲南中 | 安藤　弘樹 | 安室中 |
| 小学複男子複Ａ | 平津　佳幸 | 加古川ジュニア | 吉田　　剛 | ＴＯＭＯジュニア | 林　　大貴 | バルーンジュニア |
| | 松田　　彬 | 加古川ジュニア | 原田　俊平 | ポテトチップス | 井之上貴大 | バルーンジュニア |
| 小学複男子複Ｂ | 長谷川　慎 | 勝原ジュニア | 西山　貴裕 | ＴＯＭＯジュニア | 斉藤　佑介 | ＮＡＫＡＯジュニア |
| | 鎌内　勇弥 | 勝原ジュニア | 吉田　　透 | ＴＯＭＯジュニア | 牛尾　裕貴 | ＮＡＫＡＯジュニア |
| 一般女子複Ａ | 高野　理沙 | 三菱電機 | 渡邊　沙織 | 三菱電機 | 横関　　舞 | 神戸学院大 |
| | 田井　紀子 | 三菱電機 | 中村　紋子 | 三菱電機 | 横関　　彩 | 園田学園高校 |
| 一般女子複Ｂ | 森山美和子 | 市立尼崎高校 | 西薗みゆき | キャッツ | 小高　由香 | 西宮 |
| | 中村　　唯 | 市立尼崎高校 | 柴田　悦子 | キャッツ | 小高　詩歩 | 松崎中 |
| ７０才以上女子複 | 畑末絵理香 | 川西 | 吉井　正美 | ＰＡＮＤＯＲＡ | 小山　恵美 | ブルーシャンス |
| | 大東恵里子 | 三田ウイングス | 池元　人美 | フレッシュ三田 | 村上　直美 | バドラー |
| ８０才以上女子複 | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 南里　博美 | あじさい | 板倉　牧子 | ＣＬＩＭＡＸ |
| | 外村　和美 | 北神クラブ | 湯村　明美 | あじさい | 秋月　能子 | ＣＬＩＭＡＸ |
| ９０才以上女子複 | 山下　佳子 | 宝塚 | 中島　京子 | 西宮 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| | 山西　佳子 | 宝塚 | 末次　美苗 | 西宮 | 吉井　正美 | ＰＡＮＤＯＲＡ |
| 100才以上女子複 | 神谷　晴美 | 北神クラブ | 宿里　和江 | 西宮 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| | 外村　和美 | 北神クラブ | 中島　京子 | 西宮 | 大木　和子 | あじさい |
| 110才以上女子複 | 薬師寺久美子 | 北神クラブ | 北村　洋子 | 緑ヶ丘 | 酒巻美代子 | 宝塚 |
| | 黒崎ヒデ子 | 北神クラブ | 入口　秀子 | 緑ヶ丘 | 市岡真知子 | 宝塚 |
| 高校女子複 | 竹原　弘子 | 琴丘高校 | 谷川　実希 | 琴丘高校 | 松田　理沙 | 川西北陵高校 |
| | 岩澤　詩織 | 琴丘高校 | 藤原　　緑 | 琴丘高校 | 住田　　薫 | 川西北陵高校 |
| 中学女子複 | 英保　優希 | 園田学園中 | 高畑　　愛 | 園田学園中 | 原田　　愛 | 園田学園中 |
| | 橋本　惇子 | 園田学園中 | 長渡　祐季 | 園田学園中 | 八尾　朝子 | 園田学園中 |
| 小学女子複Ａ | 日山　愛理 | 武庫の里ｽﾎﾟｰﾂ | 玄海　美奈 | ＮＡＫＡＯジュニア | 春木　真奈 | ＮＡＫＡＯジュニア |
| | 杉野　文保 | ポテトチップス | 牛尾　和希 | ＮＡＫＡＯジュニア | 末兼　彩咲 | ＮＡＫＡＯジュニア |
| 小学女子複Ｂ | 柏原　みき | げんきっこ | 生木　愛梨 | 勝原ジュニア | 田渕　奈美 | ＮＡＫＡＯジュニア |
| | 田坂あかり | げんきっこ | 藤本　琴子 | 勝原ジュニア | 梶原　苑花 | ＮＡＫＡＯジュニア |
| 一般混合複Ａ | 永田　孝子 | 成徳スマイル | 北野　晃子 | ＰＬＡＤ | 磯野　絵美 | 西播クラブ |
| | 小川　貴史 | 住友チタニウム | 高井　雅也 | 三木シャトル | 稲田　泰太 | 姫路ハネツキ |
| 一般混合複Ｂ | 伊藤　佳子 | アイビー | 三輪かおり | 成徳スマイル | 駒川　尚美 | 神戸学院大 |
| | 兼田　喜睦 | アイビー | 中西　和也 | 銀－しろがね－ | 西村　雄志 | 神戸大学 |
| ７０才以上混合複 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 戸田　佳江 | 西播クラブ | 五十嵐明己 | Ｗｉｎｎｉｅ |
| | 辻　　和弘 | 新明和工業 | 永井　義人 | シャトル | 五十嵐　勝 | 大和製衡 |
| ８０才以上混合複 | 秋月　能子 | ＣＬＩＭＡＸ | 田上　久子 | ＰＡＮＤＯＲＡ | 遠藤　雅希 | きっぴーず |
| | 秋月　道隆 | ＣＬＩＭＡＸ | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 遠藤　裕司 | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ |
| ９０才以上混合複 | 石花　桂子 | あじさい | 中村　雅美 | あじさい | 山西　佳子 | 宝塚 |
| | 山住　　栄 | ＪＦＥ　ＣＬＵＢ | 渡邊　公浩 | 垂水クラブ | 山西　茂男 | ＭＹＮＳ。 |
| 100才以上混合複 | 岡本　慶子 | ドレミ | 石花　桂子 | あじさい | 坂元　悦子 | 宝塚 |
| | 小川　雄一 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 山住　　栄 | ＪＦＥ　ＣＬＵＢ | 坂元　宏康 | ＰＡＮＤＯＲＡ |
| 110才以上混合複 | 西川　公子 | 西宮 | 澄川　清子 | 明石高専教員 | 上田美穂子 | ワンピース |
| | 濱村　政義 | 三菱電線工業 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 住友チタニウム |
| 120才以上混合複 | 神谷　晴美 | 北神クラブ | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 原岡かずえ | あじさい |
| | 服部　清彦 | ＰＡＮＤＯＲＡ | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 佐々木繁夫 | 垂水クラブ |
| 親子複中学 | 植田　将成 | 平岡中 | 岡田　淳平 | 大久保中 | 小高　詩歩 | 松崎中 |
| | 植田　修司 | シャトル | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ | 小高　由香 | 西宮 |
| 親子複小学Ａ | 吉田　　剛 | 西須磨小学校 | 原田　駿平 | 福池小学校 | 島田　歩惟 | 飾磨小学校 |
| | 吉田　　肇 | 垂水クラブ | 原田　浩司 | ボラーノ | 島田　昌幸 | piyopiyo |
| 親子複小学Ｂ | 家寿多智樹 | 瓦林小学校 | 高橋佑紀穂 | ゆりのき台小学校 | 角田　虹歩 | 二見北小学校 |
| | 家寿多直樹 | Super Bird | 高橋　和久 | はにーいず | 角田　　匡 | Ｐｌａｓｍａ |

※本大会より大会名が変更

# 兵庫県バドミントンカーニバル大会

## 兼平成 18 年度ひょうご生涯スポーツ大会場バドミントン競技会

**第 21 回　平成 18 年度　平成 19 年 2 月 3、4、10、11 日　三菱重工神戸・三菱電機神戸**

| 種　目 | 優　勝 | 所　属 | 準優勝 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子複Ａ | 岡田　　淳 | 倶楽部 CHAMP | 横田　英士 | 大和製衡 | 辻　　和博 | 新明和工業 |
| | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 川野　良二 | 大和製衡 | 柳川　亮二 | 村野工高校 |
| 一般男子複Ｂ | 中島広一郎 | あすなろクラブ | 田代　高志 | ＰＬＡＤ | 坂本　隆英 | 三菱電線工業 |
| | 中西　和也 | 銀－しろがね－ | 大西　正雄 | ＰＬＡＤ | 中井　輝久 | 三菱電線工業 |
| ７０才以上男子複 | 稲田　泰大 | 姫路ハネツキ | 上野　　誠 | 難波クラブ | 川北　敏也 | Super Bird |
| | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 谷川　征洋 | ボラーノ | 川野　武久 | Super Bird |
| ８０才以上男子複 | 平　　昌一 | 新明和工業 | 江口　武志 | ナナシーズ | 田島　浩一 | ナナシーズ |
| | 上田　　稔 | ボラーノ | 小林　安司 | ナナシーズ | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス |
| ９０才以上男子複 | 平　　昌一 | 新明和工業 | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 山本　仁孝 | ナナシーズ |
| | 上田　　稔 | ボラーノ | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 江口　武志 | ナナシーズ |
| 100才以上男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 藤林　正雄 | ＨＡＮＤＳ | 濱村　政義 | 三菱電線工業 |
| | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 岡田　富雄 | ＨＡＮＤＳ | 永田　富一 | 網干西バースＣ |
| 110才以上男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 濱村　政義 | 三菱電線工業 | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス |
| | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 井口　信夫 | 三菱電線工業 | 服部　清彦 | ＰＡＮＤＯＲＡ |
| 120才以上男子複 | 服部　清彦 | ＰＡＮＤＯＲＡ | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 平野　一郎 | 垂水クラブ |
| | 中本　邦雄 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼環境ソリューション | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 |
| 高校男子複 | 福本　洸聖 | 加古川北高校 | 赤澤　勳昭 | 加古川北高校 | 安達　直紀 | 明石高専 |
| | 山田　　晃 | 加古川北高校 | 西川　和輝 | 加古川北高校 | 毛利　聡人 | 明石高専 |
| 中学男子複 | 木村　　孟 | 筒井台中 | 福原　徹平 | 山口中 | 山本　　賢 | 伊丹南中 |
| | 吉田　　剛 | 鷹取中 | 浅井　　瞳 | 山口中 | 原田慎之介 | 伊丹南中 |
| 小学複男子複Ａ | 馬場　淳也 | NAKAO ジュニア | 大西　　洋 | 勝原ジュニア | 竹村　翔太 | バルーンジュニア |
| | 福永　貴至 | NAKAO ジュニア | 小段　　翼 | 勝原ジュニア | 長谷川　慎 | 勝原ジュニア |
| 小学複男子複Ｂ | 中山　大輔 | NAKAO ジュニア | 石上　隆文 | ポテトチップス | 阿部　秀隆 | 加古川ジュニア |
| | 牛尾　裕貴 | NAKAO ジュニア | 吉田　　透 | ポテトチップス | 松本　昂士 | 加古川ジュニア |
| 一般女子複Ａ | 野村このみ | 日の本学園高校 | 稲葉菜保美 | 夙川学院高校 | 高橋　美佳 | ボラーノ |
| | 水池　綾加 | 日の本学園高校 | 上所　　愛 | 夙川学院高校 | 河田　友美 | 緑ヶ丘 |
| 一般女子複Ｂ | 山森　裕子 | 園田学園高校 | 田中　美奈 | 園田学園高校 | 中村　　唯 | 市立尼崎高校 |
| | 田中　晶野 | 園田学園高校 | 森田　亜耶 | 園田学園高校 | 川本あずさ | 市立尼崎高校 |
| ７０才以上女子複 | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 三輪とよ枝 | ＧＯＧＯ | 吉井　正美 | ＰＡＮＤＯＲＡ |
| | 横田　貴子 | バドラー | 彦田　美穂 | ＧＯＧＯ | 池元　人美 | フレッシュ三田 |
| ８０才以上女子複 | 湯村　明美 | あじさい | 外村　和美 | 北神クラブ | 金丸　幸子 | あじさい |
| | 南里　博美 | あじさい | 遠藤　雅希 | ウッディシャトルズ | 高坂　尚子 | あじさい |
| ９０才以上女子複 | 中嶋　京子 | 宝塚 | 西岡　千枝 | 成徳スマイル | 黒石美穂子 | ボラーノ |
| | 末次　美苗 | 西宮 | 濱崎　典子 | 成徳スマイル | 中嶋由香里 | ボラーノ |
| 100才以上女子複 | 山下　佳子 | 宝塚 | 澄川　稔子 | 神戸高専教員 | 原岡かずえ | あじさい |
| | 山西　佳子 | 宝塚 | 地神　京子 | アドバンス | 岩本　良子 | アイビー |
| 110才以上女子複 | 澄川　稔子 | 明石高専教員 | 薬師寺久美子 | 北神クラブ | 太田垣　瞳 | 姫路 |
| | 神谷　晴美 | 北神クラブ | 黒崎ヒデ子 | 北神クラブ | 本多　泰江 | クリッパーズ |
| 高校女子複 | 松田　奈巳 | 加古川北高校 | 増田　詩織 | 加古川北高校 | 松田　理沙 | 川西北陵高校 |
| | 大霜　亜実 | 加古川北高校 | 佐々木真未 | 加古川北高校 | 柳　　里奈 | 川西北陵高校 |
| 中学女子複 | 樋口未和子 | 啓明中 | 蔭山　美咲 | 飾磨東中 | 山村　奈美 | 精道中 |
| | 坂元　愛莉 | 啓明中 | 小谷　明穂 | 飾磨東中 | 椿　いずみ | 夙川学院中 |
| 小学女子複Ａ | 春木　真奈 | NAKAO ジュニア | 河崎　　彩 | アクティブジュニア | 石田　涼夏 | ＴＯＭＯジュニア |
| | 末兼　彩咲 | NAKAO ジュニア | 村上　智保 | アクティブジュニア | 小田垣千紘 | ＴＯＭＯジュニア |
| 小学女子複Ｂ | 鈴木　明子 | 三木ジュニア | 井上奈々美 | アクティブジュニア | 利根川玲奈 | NAKAO ジュニア |
| | 中畑　優香 | 三木ジュニア | 北谷　美樹 | アクティブジュニア | 梶原　苑花 | NAKAO ジュニア |
| 小学女子複Ｃ | 永田　海月 | 勝原ジュニア | 下村かがやき | スマッシュセブン | 北田　萌乃 | 勝原ジュニア |
| | 生木　萌果 | 勝原ジュニア | 松嶋和佳奈 | スマッシュセブン | 武地　彩夏 | 勝原ジュニア |
| 一般混合複Ａ | 大路　絵美 | シャトル | 三好　綾子 | シャトル | 池元　人美 | フレッシュ三田 |
| | 三好　健吾 | ＰＬＡＤ | 松尾　光弘 | 零 ～ＺＥＲＯ～ | 辻　　和浩 | 新明和工業 |
| 一般混合複Ｂ | 三輪 かおり | 成徳スマイル | 山内　直子 | Super Bird | 田仲　美紀 | ウイングス |
| | 武木田誠生 | 住友精密 | 山内　良斗 | Super Bird | 田仲　博昭 | 神戸市役所 |
| ７０才以上混合複 | 五十嵐明己 | ボラーノ | 戸田　佳江 | 西播クラブ | 川北千枝子 | Super Bird |
| | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 永井　義人 | シャトル | 川北　敏也 | Super Bird |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ８０才以上混合複 | 芹野　啓子 | 西播クラブ | 遠藤　雅希 | ウッディシャトルズ | 秋月　能子 | ＣＬＩＭＡＸ |
| | 八十　友昭 | 西播クラブ | 遠藤　裕司 | ウッディシャトルズ | 秋月　道隆 | ＣＬＩＭＡＸ |
| ９０才以上混合複 | 吉井　正美 | ＰＡＮＤＯＲＡ | 藪内　栄子 | 難波クラブ | 地神　京子 | アドバンス |
| | 平　　昌一 | 新明和工業 | 藤原　光雄 | 難波クラブ | 上野　　誠 | 難波クラブ |
| 100才以上混合複 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 岡本　慶子 | ドレミ | 坂元　悦子 | 宝塚 |
| | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 小川　雄一 | ＳＵＣＣＥＳＳ | 坂元　宏康 | ＰＡＮＤＯＲＡ |
| 110才以上混合複 | 上田美穂子 | ワンピース | 西川　公子 | 伊丹 | 原岡かずえ | あじさい |
| | 竹村　和夫 | 住友チタニウム | 濱村　政義 | 三菱電線工業 | 中村　　昇 | むささび会 |
| 120才以上混合複 | 神谷　晴美 | 北神クラブ | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 原岡かずえ | あじさい |
| | 服部　清彦 | ＰＡＮＤＯＲＡ | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 佐々木繁夫 | 垂水クラブ |
| 親子複小学Ａ | 植田　将成 | 平岡中 | 中田　雄介 | 自由が丘東小 | 坪井　一弘 | 段上小 |
| | 植田　修司 | シャトル | 中田　典昭 | 三木シャトル | 坪井　光明 | 個人 |
| 親子複小学Ｂ | 足立　夏子 | 段上小 | 西村　　愛 | 平野小 | 山口　修平 | 武庫庄小 |
| | 足立悦路朗 | 個人 | 西村　　哲 | 個人 | 山口　幸代 | 個人 |
| 親子複小学Ｃ | 彦田　星香 | 段上小 | 宮地　真由 | 伊丹市立笹原小 | 古川小百合 | 竹の台小 |
| | 彦田　美穂 | ＧＯＧＯ | 宮地　幸子 | 個人 | 古川　敦子 | 個人 |

# ４．兵庫県シニアバドミントン選手権大会　栄光の記録

**第１回　平成 16 年 7 月 17 日、18 日、19 日　三菱電機神戸体育館**

| 競技種目 | 優　勝 | 所　属 | 第２位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ３０才以上男子単 | 川北　敏也 | スーパーバード | 遠藤　裕司 | ウッディシャトル | 木内　正人 | 西播ク |
| ３０才以上男子複 | 中畑　裕行 | シャトル | 森園幸太郎 | スーパーバード | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| | 長井純一郎 | シャトル | 大木　秀夫 | スーパーバード | 横田　雅士 | 三木シャトル |
| ４０才以上男子単 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 矢田部浩一 | むささび会 | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス |
| ４０才以上男子複 | 藤原　正彦 | 西脇ク | 上田　　稔 | ボラーノ | 江口　武志 | ナナシーズ |
| | 矢田部浩一 | むささび会 | 平　　昌一 | 新明和 | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス |
| ４５才以上男子単 | 福水　一郎 | piyopiyo | 高橋　　巌 | 難波ク | 吉田　芳敬 | 兵庫県庁 |
| ４５才以上男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 小川　雄一 | SUCCESS | 小西　秀政 | ウッディシャトル |
| | 坂本　昌信 | 姫路ﾊﾈﾜｷ | 石橋　　満 | SUCCESS | 出田　安隆 | フレッシュ三田 |
| ５０才以上男子単 | 中村　　昇 | むささび会 | 境　　良治 | 住友チタニウム | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 |
| 50・55才以上男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中村　　昇 | むささび会 | 肝月　　肇 | 三菱重工神戸 |
| | 濱村　政義 | 三菱電線 | 山住　　栄 | JFE　Club | 常深　隆文 | 三菱重工神戸 |
| ５５才以上男子単 | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 山路栄三郎 | ボラーノ | 平野　一郎 | 垂水ク |
| 60・65才以上男子単 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ | 松浦　眞三 | 芦屋ク |
| ６０才以上男子複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 寺園　幸好 | 広畑ク |
| | 宝来　明正 | 神鋼環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ | 服部　清彦 | パンドラ | 大森　忠尚 | 広畑ク |
| ３０才以上女子単 | 谷川佐由里 | ボラーノ | 田中　幸代 | ナナシーズ | 小山　恵美 | ブルーシャンス |
| ３０才以上女子複 | 谷川佐由里 | ボラーノ | 田中　幸代 | ナナシーズ | 喜多　令子 | バドラー |
| | 五十嵐明己 | Winnie | 横田　貴子 | バドラー | 中島　純子 | バドラー |
| ４０才以上女子複 | 山西　佳子 | 宝塚 | 板倉　牧子 | CLIMAX | 末次　美苗 | 西宮 |
| | 佐伯　悦恵 | 宝塚 | 秋月　能子 | CLIMAX | 中嶋　京子 | 西宮 |
| ４５才以上女子複 | 辻　美香恵 | 宝塚 | 西岡　千枝 | 成徳スマイル | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| | 洞山　和子 | 宝塚 | 浜崎　典子 | 成徳スマイル | 岡本　慶子 | ドレミ |
| ５０才以上女子複 | 宿里　和江 | 西宮 | 上中　順子 | 三田ウィングス | 乃美喜代子 | 宝塚 |
| | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 馬場　路子 | 三田ウィングス | 小林真知子 | 宝塚 |
| ５５才以上女子複 | 的場　幸枝 | 川西 | 阪口ひろみ | 竜神ク | 神谷　晴美 | 北神クラブ |
| | 加藤美代子 | 川西 | 小原　真弓 | 竜神ク | 苫井　尚子 | バンビクラブ |
| ６０才以上女子複 | 太田垣　瞳 | 姫路 | 井上　三知 | 西宮 | 井上　利子 | 宝塚 |
| | 本多　泰江 | クリッパーズ | 牧野　君代 | 芦屋 | 梅田ふみ子 | 宝塚 |
| ４０才以上混合複 | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 神谷　晴美 | 北神クラブ |
| | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 矢田部浩一 | むささび会 |
| ４５才以上混合複 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 林　ミエ子 | バンビクラブ | 岡本　慶子 | ドレミ |
| | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 小川　雄一 | SUCCESS |
| ５０才以上混合複 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 原岡かずえ | あじさい | 上田美穂子 | ワンピース |
| | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中村　　昇 | むささび会 | 竹村　和夫 | 住友チタニウム |
| ５５才以上混合複 | 湯川　峰子 | 伊丹 | 片山　房子 | 西播ク | 苫井　尚子 | バンビクラブ |
| | 井口　信夫 | 三菱電線 | 芹野　敏夫 | 西播ク | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 |
| ６０才以上混合複 | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 太田垣　瞳 | 姫路 | 宇野　康子 | 西宮 |
| | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 大森　忠尚 | 広畑ク | 服部　清彦 | パンドラ |

## 第２回　平成 17 年 7 月 31 日 ,8 月 6 日 ,7 日　三菱重工神戸スポーツセンター

| 競技種目 | 優　勝 | 所　属 | 第２位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ３０才以上男子単 | 高井　雅也 | 三木シャトル | 川北　敏也 | スーパーバード | 遠藤　裕司 | ウッディシャトル |
| ３０才以上男子複 | 中畑　裕行 | シャトル | 高井　雅也 | 三木シャトル | 浜田　宣行 | 西脇ク |
| | 長井純一郎 | シャトル | 横田　雅士 | 三木シャトル | 橋本　淳史 | 西脇ク |
| ４０才以上男子単 | 加藤　隆弘 | 高砂 BS | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 安川　在奎 | 共済 BC |
| ４０才以上男子複 | 江口　武志 | ナナシーズ | 上田　　稔 | ボラーノ | 加藤　隆弘 | 高砂 BS |
| | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 平　　昌一 | 新明和 | 吉田　　肇 | 垂水ク |
| ４５才以上男子単 | 高橋　　巌 | 難波ク | 福水　一郎 | piyopiyo | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| ４５才以上男子複 | 稲岡　　勇 | シャトル | 福水　一郎 | piyopiyo | 百田　和正 | フレッシュ三田 |
| | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 藤原　章訓 | 西播ク | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 |
| ５０才以上男子単 | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 中村　　昇 | むささび会 | 藤原　章訓 | 西播ク |
| ５０才以上男子複 | 中村　　昇 | むささび会 | 濱村　政義 | 三菱電線工業 | 肝月　　肇 | 三菱重工神戸 |
| | 山住　　栄 | JFE　CLUB | 永田　富一 | 網干西バーズ C | 常深　隆文 | 三菱重工神戸 |
| ５５才以上男子単 | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 山路栄三郎 | ボラーノ |
| ５５才以上男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中居　孝廣 | 三菱重工神戸 | 伊藤　好道 | 住友精密 |
| | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 蔵本　勝吉 | 垂水ク | 竹村　和夫 | 住友チタニウム |
| ６０才以上男子単 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 平野　一郎 | 垂水ク | 宝来　明正 | 神鋼環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ |
| ６０才以上男子複 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 松浦　眞三 | 芦屋ク | 松田　博文 | 竜神く |
| | 宝来　明正 | 神鋼環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ | 服部　清彦 | PANDORA | 村田　博保 | 竜神く |
| ６５才以上男子単 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 佐々木繁夫 | 神鋼神戸 | 尾崎　　実 | 垂水ク |
| ６５才以上男子複 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 尾崎　　実 | 垂水ク | 神吉　義雄 | グリップエンド |
| | 神谷　　衛 | 北神クラブ | 佐々木繁夫 | 神鋼神戸 | 遠山　　勉 | グリップエンド |
| ３０才以上女子単 | 谷川佐由里 | ボラーノ | 遠藤　雅希 | きっぴーず | 佐野　　愛 | 垂水ク |
| ３０才以上女子複 | 戸田　佳江 | 西播ク | 村上　直美 | バドラー | 谷川佐由里 | ボラーノ |
| | 木内　陽子 | 西播ク | 水船　奈緒 | 明石シーガルス | 五十嵐明己 | Winnie |
| ４０才以上女子単 | 外村　和美 | 北神ク | 柴田　悦子 | キャッツ | 石井原明美 | 垂水ク |
| ４０才以上女子複 | 山西　佳子 | 宝塚 | 稲田　百合 | Winnie | 宮森ひとみ | プレジール |
| | 佐伯　悦恵 | 宝塚 | 石見　尚美 | Winnie | 川嶋　英子 | 自由が丘 |
| ４５才以上女子単 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 大野　直美 | フレッシュ三田 |
| ４５才以上女子複 | 辻　美香恵 | 宝塚 | 岡本　慶子 | ドレミ | 柳原　和恵 | 垂水ク |
| | 洞山　和子 | 宝塚 | 中村　雅美 | あじさい | 渦古　恵美 | 神戸コスモス |
| ５０才以上女子複 | 原岡かずえ | あじさい | 倉橋　賀代 | 北神ク | 乃美喜代子 | 宝塚 |
| | 大木　和子 | あじさい | 糸川恵美子 | バンビクラブ | 庵軒万貴子 | 宝塚 |
| ５５才以上女子複 | 薬師寺久美子 | 北神ク | 神谷　晴美 | 北神ク | 安岡　一美 | いなみのレディース |
| | 黒崎ヒデ子 | 北神ク | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 中野　伸子 | いなみのレディース |
| 60・65才以上女子複 | 的場　幸枝 | 川西 | 太田垣　瞳 | 姫路 | 井上　三知 | 西宮 |
| | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 本多　泰江 | クリッパーズ | 牧野　君代 | 芦屋 |
| ４０才以上混合複 | 大東恵里子 | 三田ウィングス | 石見　尚美 | Winnie | 杵島　明美 | ナナシーズ |
| | 百田　和正 | フレッシュ三田 | 高垣　達洋 | 三木シャトル | 江口　武志 | ナナシーズ |
| ４５才以上混合複 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 渦古　恵美 | 神戸コスモス | 福水　美保 | piyopiyo |
| | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 稲岡　　勇 | シャトル | 福水　一郎 | piyopiyo |
| ５０才以上混合複 | 藤田　咲美 | 姫路 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 西川　公子 | 伊丹ク |
| | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 濱村　政義 | 三菱電線工業 |
| ５５才以上混合複 | 湯川　峰子 | 伊丹 | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 片山　房子 | 西播ク |
| | 井口　信夫 | 三菱電線 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 芹野　敏夫 | 西播ク |
| ６０才以上混合複 | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 太田垣　瞳 | 姫路 | 丸　マユミ | あじさい |
| | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 大森　忠尚 | 広畑ク | 藤江　久善 | 垂水ク |

**第３回　平成 18 年７月１日、２日、８日　　三菱重工神戸スポーツセンター**

| 競技種目 | 優　勝 | 所　属 | 第２位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ３０才以上男子単 | 高井　雅也 | 三木シャトル | 木内　正人 | シャトル | 原　　利信 | 住友金属関西 |
| ３０才以上男子複 | 山田　浩二 | ボラーノ | 長井純一郎 | シャトル | 小川　貴史 | 住友チタニウム |
| | 福井　康雄 | CHERRY | 中畑　裕行 | シャトル | 武木田誠生 | 住友精密 |
| ４０才以上男子単 | 藤原　光雄 | 難波ク | 柴田　真志 | アルケミスト | 川北　敏也 | Super Bird |
| ４０才以上男子複 | 加藤　隆弘 | 高砂 BS | 平　　昌一 | 新明和工業 | 江口　武志 | ナナシーズ |
| | 吉田　　肇 | 垂水ク | 上田　　稔 | ボラーノ | 松尾　誠一 | ナナシーズ |
| ４５才以上男子単 | 加藤　隆弘 | 高砂 BS | 藤原　正彦 | 西脇ク | 福水　一郎 | piyopiyo |
| ４５才以上男子複 | 稲岡　　勇 | シャトル | 小川　敏巳 | SUCCESS | 福水　一郎 | piyopiyo |
| | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 三井　　満 | SUCCESS | 百田　和正 | フレッシュ三田 |
| ５０才以上男子単 | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 藤原　章訓 | 西播ク |
| ５０才以上男子複 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 常深　隆文 | 三菱重工神戸 | 濱村　政義 | 三菱電線工業 |
| | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ | 肝月　　肇 | 三菱重工神戸 | 永田　富一 | 網干西バースク |
| ５５才以上男子単 | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| ５５才以上男子複 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 中村　　昇 | むささび会 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 |
| | 牛尾　俊秋 | アドバンス | 山住　　栄 | JFE CLUB | 蔵本　勝吉 | 垂水ク |
| ６０才以上男子単 | 平野　一郎 | 垂水ク | 小原　　武 | 三木あかとんぼ | 宝来　明正 | 神鋼環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ |
| 60・65才以上男子複 | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 友金　利一 | 神鋼神戸 | 神谷　　衛 | 北神ク |
| | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 宝来　明正 | 神鋼環境ｿﾘｭｰｼｮﾝ | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ |
| ６５才以上男子単 | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 中西　久昌 | 三木あかとんぼ | | |
| ６５才以上男子複 | 神谷　　衛 | 北神クラブ | 佐々木繁夫 | 垂水ク | 該当なし | |
| | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 明山　義弘 | 垂水ク | | |
| ３０才以上女子単 | 三原　和子 | 高砂 BS | 高橋　美佳 | ﾎﾞﾗｰﾉ | 溝渕いづみ | 北神ク |
| ３０才以上女子複 | 木内　陽子 | 西播ク | 谷川佐由里 | ﾎﾞﾗｰﾉ | 大東恵里子 | 三田ウイングス |
| | 高橋　美佳 | ボラーノ | 五十嵐明己 | Winnie | 畑末絵里香 | 川西ク |
| 40・45才以上女子単 | 大東恵里子 | 三田ウイングス | 外村　和美 | 北神ク | 遠藤　雅希 | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ |
| ４０才以上女子複 | 稲田　百合 | Winnie | 山西　佳子 | 宝塚 | 外村　和美 | 北神ク |
| | 高橋　尚美 | Winnie | 佐伯　悦恵 | 宝塚 | 遠藤　雅希 | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ |
| ４５才以上女子複 | 中嶋　京子 | 西宮ク | 辻　美香恵 | 宝塚 | 西岡　千枝 | 成徳スマイル |
| | 末次　美苗 | 西宮ク | 洞山　和子 | 宝塚 | 浜崎　典子 | 成徳スマイル |
| ５０才以上女子単 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 上田美穂子 | ワンピース | 芹野　啓子 | 西播ク |
| ５０才以上女子複 | 澄川　稔子 | 明石高専教 | 乃美喜代子 | 宝塚 | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| | 地神　京子 | アドバンス | 前川　和美 | 宝塚 | 大木　和子 | あじさい |
| ５５才以上女子複 | 神谷　晴美 | 北神ク | 酒巻美代子 | 宝塚 | 安岡　一美 | いなみのレディース |
| | 斗米　尚子 | バンビクラブ | 市岡真知子 | 宝塚 | 中野　伸子 | いなみのレディース |
| 60・65才以上女子複 | 的場　幸枝 | 川西 | 太田垣　瞳 | 姫路 | 井上　三知 | 西宮 |
| | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 本多　泰江 | クリッパーズ | 牧野　君代 | 芦屋 |
| ４０才以上混合複 | 高垣　尚美 | Winnie | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 板倉　牧子 | CLIMAX |
| | 高垣　達洋 | 三木シャトル | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 村上　郁夫 | 三菱重工神戸 |
| ４５才以上混合複 | 福水　美保 | piyopiyo | 西岡　千枝 | フレッシュ三田 | 石花　桂子 | あじさい |
| | 福水　一郎 | piyopiyo | 寺岡　隆行 | フレッシュ三田 | 山住　　栄 | JEF CLUB |
| ５０才以上混合複 | 原岡かずえ | あじさい | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 澄川　稔子 | 明石高専教 |
| | 中村　　昇 | むささび会 | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| 55・60才以上混合複 | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 藪内　栄子 | 難波ク |
| | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 境　　良治 | 住友チタニウム |
| ６０才以上混合複 | 梅田ふみ子 | 宝塚 | 神谷　晴美 | 北神ク | 該当なし | |
| | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 服部　清彦 | PANDORA | | |

## 第４回　平成19年7月14日,10月14日,11月11日　三菱重工神戸スポーツセンター、神戸市立王子スポーツセンター

| 競技種目 | 優　勝 | 所　属 | 第２位 | 所　属 | 第３位 | 所　属 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ３０才以上男子単 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 高井　雅也 | 三木シャトル | 大原健太郎 | Super Bired |
| ３０才以上男子複 | 児玉　貴之 | 三菱電機伊丹 | 高井　雅也 | 三木シャトル | 長井純一郎 | シャトル |
| | 酒井　将之 | 三菱電機伊丹 | 横田　雅士 | 三木シャトル | 中畑　裕行 | シャトル |
| ４０才以上男子単 | 川北　敏也 | Super Bired | 遠藤　裕司 | ウッディシャトル | 永井　義人 | シャトル |
| ４０才以上男子複 | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス | 髙垣　達洋 | 三木シャトル | 牛尾　重信 | ボラーノ |
| | 川北　敏也 | Super Bired | 柴田　真志 | アルケミスト | 遠藤　裕司 | ウッディシャトル |
| ４５才以上男子単 | 藤原　正彦 | 西脇クラブ | 加藤　隆弘 | 高砂ＢＳ | 矢田部浩一 | むささび会 |
| ４５才以上男子複 | 平　　昌一 | 新明和工業 | 稲岡　　勇 | シャトル | 楚輪　昌裕 | 兵庫県庁 |
| | 上田　　稔 | ボラーノ | 保井　一志 | 神鋼高砂 | 本田　一広 | 兵庫県庁 |
| ５０才以上男子単 | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 | 高橋　　巖 | 難波クラブ |
| ５０才以上男子複 | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 房田　憲児 | 三菱重工神戸 | 林　　豊彦 | 三菱重工神戸 |
| | 藤原　章訓 | 西播クラブ | 高橋　　巖 | 難波クラブ | 坂本　昌信 | 姫路ハネツキ |
| ５５才以上男子単 | 中村　　昇 | むささび会 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 境　　良治 | 住友チタニウム |
| ５５才以上男子複 | 中村　　昇 | むささび会 | 石黒　正清 | 三菱重工神戸 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| | 山住　　栄 | ＪＦＥＣＬＵＢ | 蔵本　勝吉 | 垂水クラブ | 熱田　廣文 | アイビー |
| ６０才以上男子単 | 山路栄三郎 | ボラーノ | 西村　　勝 | 村岡高校教員 | 小原　　武 | 三木赤とんぼ |
| ６０才以上男子複 | 服部　清彦 | PANDORA | 田中　　至 | 神鋼神戸 | 井口　信夫 | 三菱電線工業 |
| | 山路栄三郎 | ボラーノ | 小林　勝昭 | 神鋼神戸 | 伊藤　好道 | 住友精密 |
| 65・70才以上男子単 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 打田　博保 | 竜神クラブ | 宝来　明正 | 神鋼環境ソリューション |
| 65・70才以上男子複 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 高山　道喜 | 垂水クラブ | 松田　博文 | 竜神クラブ |
| | 神谷　　衛 | 北神クラブ | 佐々木繁夫 | 垂水クラブ | 打田　博保 | 竜神クラブ |
| ３０才以上女子単 | 谷川佐由里 | ボラーノ | 木内　陽子 | 西播クラブ | 佐々木幹子 | 西播クラブ |
| ３０才以上女子複 | 畑末絵理香 | 川西 | 木内　陽子 | 西播クラブ | 中島　純子 | バドラー |
| | 藤本　利恵 | 川西 | 池元　人美 | バドラー | 礒元　琴美 | バドラー |
| ４０才以上女子単 | 外村　和美 | 北神クラブ | 片岡　美穂 | ブルーシャンス | 吉井　正美 | PANDORA |
| ４０才以上女子複 | 稲田　百合 | Ｗｉｎｎｉｅ | 戸田　佳江 | 西播クラブ | 外村　和美 | 北神クラブ |
| | 髙垣　尚美 | Ｗｉｎｎｉｅ | 小高　由香 | 西宮 | 遠藤　雅希 | 北神クラブ |
| ４５才以上女子単 | 秋月　能子 | ＣＬＩＭＡＸ | 小山　恵美 | ブルーシャンス | 久保　悦子 | ボラーノ |
| ４５才以上女子複 | 山西　佳子 | 宝塚 | 辻　美香恵 | 宝塚 | 中嶋　京子 | 西宮 |
| | 佐伯　悦恵 | 宝塚 | 洞山　和子 | 宝塚 | 末次　美苗 | 西宮 |
| ５０才以上女子単 | 澄川　稔子 | 明石高専教員 | 地神　京子 | アドバンス | 熊谷　和代 | いなみの |
| ５０才以上女子複 | 澄川　稔子 | 明石高専教員 | 原岡かずえ | あじさい | 大木　和子 | あじさい |
| | 地神　京子 | アドバンス | 岩本　良子 | アイビー | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 |
| ５５才以上女子複 | 上田美穂子 | Super Bired | 北脇　和子 | 宝塚 | 坂田　弘美 | アドバンス |
| | 藪内　栄子 | 難波クラブ | 酒巻美代子 | 宝塚 | 井戸香代子 | アドバンス |
| 60・65才以上女子複 | 的場　幸枝 | 川西 | 神谷　晴美 | 北神クラブ | 岸　世紀子 | 宝塚 |
| | 加藤美代子 | 川西 | 苫井　尚子 | バンビクラブ | 梅田ふみ子 | 宝塚 |
| ４０才以上混合複 | 髙垣　尚美 | Ｗｉｎｎｉｅ | 戸田　佳江 | 西播クラブ | 湯村　明美 | あじさい |
| | 髙垣　達洋 | 三木シャトル | 永井　義人 | シャトル | 柴田　真志 | アルケミスト |
| ４５才以上混合複 | 高垣　明子 | 西宮 | 石花　桂子 | あじさい | 渦古　恵美 | 垂水クラブ |
| | 上田　　稔 | ボラーノ | 山住　　栄 | ＪＦＥＣＬＵＢ | 稲岡　　勇 | シャトル |
| ５０才以上混合複 | 福水　美保 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 吉平　圭子 | フレッシュ三田 | 原岡かずえ | あじさい |
| | 福水　一郎 | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | 野花　芳弘 | フレッシュ三田 | 中村　　昇 | むささび会 |
| ５５才以上混合複 | 澄川　稔子 | 明石高専教員 | 上田美穂子 | Super Bired | 藪内　栄子 | 難波クラブ |
| | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 竹村　和夫 | 住友チタニウム | 境　　良治 | 住友チタニウム |
| ６０才以上混合複 | 西川　公子 | 伊丹 | 棄権の為、該当なし | | | |
| | 井口　信夫 | 三菱電線工業 | | | | |

# 第3章

# 現在の県協会

# 第1節　兵庫県協会　組織の改革

昭和57年４月、当時の北　義一理事長の指導の下、10年後、20年後の協会の姿を見据え、組織改革委員会で検討され、整備されて出来上がった新組織が発表された。４本部13部制による組織の誕生であった。

昭和56年に会員数5,000人を超え、マンモス化した協会を如何に効率良く合理的に運用していくかを目指して見直された結果、産み出された改革であった。

さらに、昭和59年度にアマチュア規程が制定されて、6,000人会員の組織として屋台骨が出来上がり、活力ある協会運営がスタートした。

昭和59年度に出された理事長方針の中で、現在に至るまで連綿と続いている言葉があるので紹介しておきたい。

組織は人が創り、人が育てるものであるが、反面、従来の慣習にこだわって活性化を怠っていると破壊してしまう弱い面を持ち合わせている。役員は、会員の期待に沿うべく、

「知恵のある者は、知恵を出し」

「知恵のない者は、汗を出し」

て、もらいたいものである。

平成２年、1990年代に入って兵庫県バドミントン協会は、“一流”を求め、“一流”を創造し、“一流”のものになることでその存在価値を示すべきである。を、協会関係者全員が胸に刻み、行動の規範としてさらなる発展を遂げるべく研鑽を続けてきた。

平成11年４月、30年の長きに亘って重責を担ってこられた今井 鎮雄会長がご勇退され、第３代会長に北　義一氏が就任。新理事長に、瀬川欽也が就任し、いよいよ平成18年に50年ぶりに地元で開催される「兵庫国体」に向け、体制を一新した。さらには、組織も指導本部を競技本部の中に取り込み一本化し、兵庫国体にむけて審判要員の確保の為、競技本部の中にあった審判部を審判本部として独立させて活動させることとした。４本部の下の各部も見直し、全て兵庫国体を睨んでの組織に改革をした。

同時に第61回国民体育大会バドミントン競技準備推進本部を立ち上げその組織を発表した。

平成13年度に入り、㈶兵庫県体育協会の兵庫国体に向けての事業である「ジュニアスポーツ教室」が県内７地区で開催していくことなど、ジュニア指導の業務が大幅に増大してきた事に対処するため、新たに指導本部を設置した。

５本部制の誕生であった。即ち、運営本部・競技本部・強化本部・指導本部・審判本部であり、これに伴い副理事長を５人とし、兵庫国体にむけての事業が増大して来ることへの対応を図った。兵庫国体への役員・審判員の養成を図り、バドミントン技術のレベルアップと、普及を図り、さらには兵庫国体に向けてのＰＲを図るために招聘した多くの全国大会を実施・対応していく上で、この組織（５本部制）と、其々の本部の本部長として責任を明確にした５副理事長制は大きな力となって発揮された。

平成18年10月、兵庫国体を迎えたが、それまで培われた組織力は見事に発揮され、大会運営・審判技術力は、日本協会派遣“レフェリー”から満点の評価を頂けた。組織に“魂”が入った結果であり“一流“となり得た証であろうと思いたいし、それが今日まで“知恵を出し、汗を出し”て、切磋琢磨してきた役員諸氏への何よりのご褒美であろう。

熟成した現在の組織は、来る平成21年に「全国教職員選手権大会」、翌22年に「全日本実業団選手権大会」の開催が予定されていることから、今暫くはこのままで行くべきとは思うが、組織は絶えず活性化させていかねば硬直し、機能が麻痺してしまうことを念頭において、近い将来には次の新しい時代に向けたメッセージ を含めた新しい時代に即応できる組織・体制づくりを模索していかねばならないだろう。

# 第2節　役員の変遷

**昭和25年７月30日**（県協会設立当時）
会　長
副会長（１名）
理事長
理　事（13名）
評議員（13名）

**昭和44年４月１日**（今井会長就任時）
名誉会長
会　　長
副 会 長（１名）
顧　　問（１名）
理 事 長
常務理事（13名）

**昭和46年４月１日**
名誉会長
会　　長
副 会 長（２名）
顧　　問（１名）
理 事 長
副理事長（２名）
常務理事（９名）
理　　事（13名）
監　　査（２名）

**平成２年４月１日**（40年史発刊時）
名誉会長
会　　長
副 会 長（７名）
顧　　問（１名）
理 事 長
副理事長（３名）
常務理事（19名）
理　　事（10名）
理 事 扱（９名）
監　　査（２名）

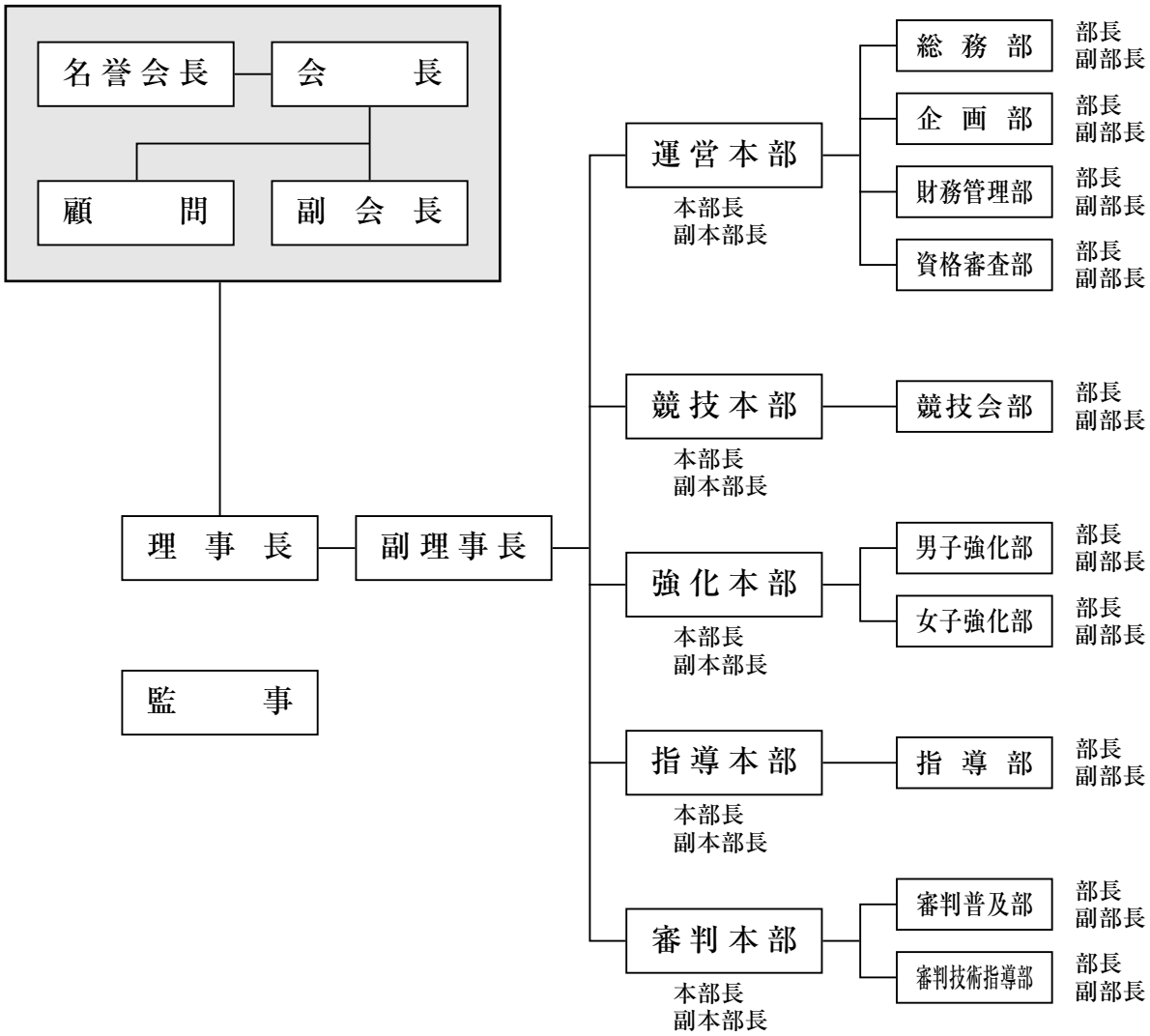
**平成11年４月１日**（北 会長就任時）
名誉会長
会　　長
副 会 長（６名）
顧　　問（２名）
理 事 長
副理事長（４名）
常務理事（15名）
理　　事（18名）
部　　員（６名）
監　　査（２名）

**平成18年４月１日**（兵庫国体開催時）
名誉会長
会　　長
副 会 長（６名）
顧　　問（２名）
理 事 長
副理事長（６名）
常務理事（22名）
理　　事（11名）
部　　員（９名）
監　　査（２名）

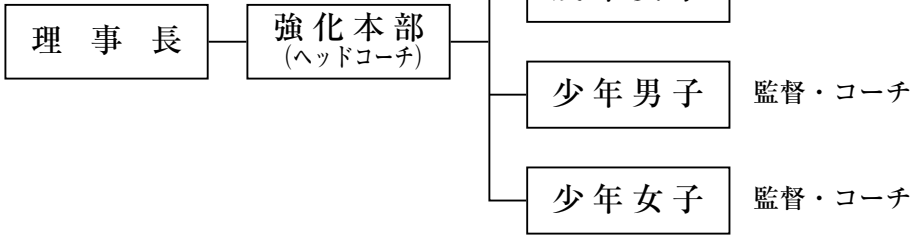
**平成19年４月１日**（平林会長就任時）
名誉会長
名誉顧問
会　　長
副 会 長（５名）
顧　　問（２名）
理 事 長
副理事長（５名）
常務理事（16名）
理　　事（９名）
理事扱い（２名）
部　　員（６名）
監　　査（２名）

# 第3節　現在の組織

## 兵庫県バドミントン協会組織




## 団体選手強化組織



# 第４節　諸規則

## １．兵庫県バドミントン協会　会則

### 第１章　総　則

（名　称）

第１条　本会は、兵庫県バドミントン協会といい、外国に対しては The Hyogo Badminton Association（略称：H.B.A.）という。

（事務局）

第２条　本会の事務を処理するため事務局を、兵庫県バドミントン協会理事長宅に置く。

### 第２章　目的及び事業

（目　的）

第３条　本会は、県下におけるバドミントン競技を統轄し、代表する団体としてバドミントンの普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する事を目的とする。

（事　業）

第４条　本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

(1)．バドミントンの普及指導
(2)．バドミントンに関する審判員の養成及び資格の申請
(3)．バドミントンに関する県下の指導員の養成及び資格の認定
(4)．バドミントンに関する国際競技会、国内競技会並びに県内競技会の開催
(5)．財団法人兵庫県体育協会及び財団法人日本バドミントン協会への加盟
(6)．バドミントンに関する県外競技会への代表者の選考及び派遣
(7)．バドミントンの技術力向上及びそのための調査、研究、指導
(8)．機関誌及び研究物の刊行
(9)．その他本会の目的を達成するために必要な事業

### 第３章　資産及び会計

（資産の構成）

第５条　本会の資産は次のとおりとする。

(1)．資産から生ずる収入
(2)．会員の登録費
(3)．事業に伴う収入
(4)．補助金及び寄付金
(5)．その他の収入

（資産の管理）

第６条　本会の資産は財務管理部が管理し保管する。

（事業計画及び収支予算）

第７条　本会の事業計画及びこれに伴う収支予算は、運営本部が編成し、理事会の議決を経て、総会で承認を得なければならない。

（収支決算）

第８条　本会の収支決算は財務管理部が作成し、貸借対照表、事業報告書とともに監査を受け、理事会及び総会の承認を得なければならない。

（会計年度）

第９条　本会の会計年度は、毎年４月１日に始まり翌年３月31日に終る。

## 第４章　役員及び代議員

（役　員）

第10条　本会には次の役員を置く。

会　長　　１名

副会長　若干名

理　事　役員選考委員会規定による（理事長１名、副理事長若干名、常務理事若干名を含む）

監　事　　２名

（役員の選任）

第11条　役員の選任は、別に定める役員選考委員会で行う。

（役員の職務）

第12条　会長は本会の業務を総理し、本会を代表する。なお、職務代行者の認知権を有する。

１．副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、会長が予め指名した順序により、副会長がその職務を代行する。

２．理事長は会長、副会長を補佐し、理事会の決議に基づき、本会の業務を処理する。

３．副理事長は理事長を補佐し、理事長に事故があるとき、又は欠けたときは、理事長が予め指名した順序により、副理事長がその職務を代行する。

４．常務理事は会務を掌る。

５．理事は会務を掌る。

６．監事は本会の財産状況及び業務執行状況を監査する。

（役員の任期）

第13条　本会の役員の任期は２年とし、再任を妨げない。

２．補欠又は増員により選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

３．役員はその任期満了後でも後任者が就任するまでは、なおその職務を行う。

（役員の解任）

第14条　役員が次の各号の一に該当するときは、理事会において解任することができる。

１．心身の故障のため、職務の執行に堪えないと認められるとき。

２．競技者資格審査委員会の議決により、職務上の義務違反、その他役員としてふさわしくない行為があると認められたとき。

（代議員）

第15条　代議員は加盟団体の組織下にある団体の代表者1名及び個人会員の中から若干名を選出する。代議員は所属会員の意向を代表し主要会務の審議に当る。

## 第５章　諮問機関

（名誉会長及び顧問）

第16条　本会は必要により名誉会長、顧問を置くことができる。

名誉会長及び顧問は、理事会の推薦により会長がこれを委嘱し、会の主要事項につき会長の諮問に応じる。

## 第６章　会　議

（会議の開催）

第17条　総会は本会の役員及び代議員をもって構成し、会長がこれを招集する。

議長は会長とする。

２．常務理事会は常務理事で構成し、理事長がこれを招集する。議長は理事長とする。

３．理事会は理事で構成し、理事長がこれを招集する。議長は理事長とする。

（会の成立）

第18条　総会、常務理事会並びに理事会は、構成員の過半数（委任を含む）の出席をもって成立する。

（会の運営）
第19条　総会は会長、常務理事会及び理事会は理事長が統括する。
（会の議決）
第20条　総会・常務理事会並びに理事会の決議は出席者の過半数をもって成立する。
　　賛否同数のときは議長が決定する。
（議事録）
第21条　すべての会議には議事録を作成し、議長及び出席者の代表2名以上が署名押印の上これを保管する。

## 第７章　専門部会

（専門部会）
第22条　本会の事業遂行上必要があるときは､理事会の議決を経て専門部会を設けることができる。
　　２．専門部会の組織及び運営に関する事項は、別に定める専門部会規程による。

## 第８章　会員及び会員登録

（会　員）
第23条　本会は次の者をもって会員とする。
　　(1)．正会員
　　本会に加盟する連盟に所属する者
　　(2)．特別会員
　　本会の振興に寄与する者で、役員選考委員会の推挙により、総会で承認を得た者
（入会及び会員登録）
第24条　入会及び登録に関する事項は、理事会の議を経て別に定める。
（資格の喪失）
第25条　本会の会員は、次の事由によってその資格を喪失する。
　　(1)．脱　退
　　(2)．団体の解散
　　(3)．競技者資格審査委員会規程による除名
（会則の改廃）
第26条　本会別の改廃は理事会の議を経て、総会の決議によって定める。

## 附　則

(1)．本会則は昭和31年４月１日より実施する。
・昭和40年４月１日　改正
・昭和46年４月１日　改正
・昭和47年４月１日　改正
・昭和50年４月13日　改正
・昭和58年４月１日　改正
・平成11年４月１日　改正

# ２．兵庫県バドミントン協会　専門部会規程

（組　織）

第１条　規約第７章により本会に運営本部、競技本部、強化本部、審判本部を置く。

２．各本部の組織は次のとおりとする。

(1)．運営本部には総務部、財務管理部、企画事業部、資格審査部の専門部を置く。

(2)．競技本部には競技会部、指導部の専門部を置く。

(3)．強化本部には、男子強化部、女子強化部の専門部を置く。

(4)．審判本部には、審判技術指導部、審判普及部の専門部を置く。

（役　員）

第２条　各本部及び各部には次の役員を置く。

本部長　１名　　副本部長　１名　　部長　１名　　部員　若干名

（役員の選任）

第３条　本部長、副本部長並びに部長は常務理事があたる。

２．本部長は部長を兼務することができる。

３．副本部長は各部長の互選により選出されたものが兼務する。

４．各専門部員は会員中より本部長が推薦し、理事会の承認を得たものが、これにあたる。

（役員の任務）

第４条　本部長は各専門部を統括し、その職務を行う。

２．副本部長は本部長を補佐し、本部長事故あるときはその職務を代行する。

３．部長は本部長の命を受けてその職務を行う。

４．部員は部長の命を受けてその職務を行う。

（任　務）

第５条　役員の任期は２年とし、再任を妨げない。

２．補欠または増員により選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

３．役員はその任期満了後でも、後任者が就任するまでは、なおその職務を行う。

（業　務）

第６条　各専門部の業務は次のとおりとする。

１．運営本部

(1)．総務部

・総会及び諸会議の準備、その議事録の整理、保存に関する事項
・本会組織の運営及び登録に関する事項
・本会事務局の運営に関する事項
・その他各部に属さない事項

(2)．財務管理部

・本会の予算、経理に関する事項
・会計資金の増収確保に関する事項
・外部との交渉連絡に関する事項
・その他資産に関する事項

(3)．企画事業部

・年間事業計画の立案作成
・長期備品購入計画の立案推進
・機関誌の発行
・報道機関との連絡に関する事項
・表彰式の企画運営
・その他の企画事業に関する事項

(4). 資格審査部
・被表彰者の選考
・表彰の資料収集に関する事項
・兵庫県バドミントン協会公認指導員の、資格取得拡大のための年次計画の立案作成推進
・(財)日本体育協会公認スポーツ指導員の、資格取得拡大のための年次計画の立案作成推進
・(財)日本体育協会公認Ｃ級コーチ(競技力向上指導者・初級)の資格取得拡大のための年次計画の立案作成推進
・資格取得者名簿の整理保存
・その他資格取得及び資格審査に関する事項

２．競技本部
(1). 競技会部
・競技会の開催準備運営
・各種競技会の選手選定
・競技記録、ランキング記録などの管理保存
・その他競技に関する事項
(2). 指導部
・バドミントン競技の普及指導と指導員の養成
・指導年次計画の立案作成
・バドミントン競技の調査研究と資料の収集
・指導書の発行及び指導資料の管理
・その他指導普及に関する事項

３．強化本部
(1). 男子強化部
・強化の年次計画の立案作成
・強化選手の選定
・強化選手の技術向上
・その他強化に関する事項
(2). 女子強化部
・強化の年次計画の立案作成
・強化選手の選定
・強化選手の技術向上
・その他強化に関する事項

４．審判本部
(1). 審判技術指導部
・各種競技会の審判
・審判員組織強化と審判員の育成並びに技術の向上
・審判技術の調査研究と資料収集保管
・その他審判に関する事項
(2). 審判普及部
・(財)日本バドミントン協会、公認審判員の資格取得拡大のための年次計画の立案作成推進
・その他審判資格に関する事項

(規程の改廃)
第７条　本規程の改廃は理事会の議を経て、総会の決議によって定める。

附　則

１．本規程は昭和58年４月１日より実施する。
・平成11年４月１日　改正

# ３．兵庫県バドミントン協会　役員選考委員会規程

第１条　役員改選に当たっては、総会前に役員選考委員会を設置し、その構成員は次の者とする。
(1)．会長
(2)．理事長、副理事長
(3)．各連盟代表者

第２条　役員選考委員会は、会長、副会長、理事、監事候補者を推薦し、総会に答申し、承認を得る。ただし、副会長は、本会加盟団体の会長がこれにあたることを原則とする。

第３条　総会後、新理事会を開催し、理事長、副理事長、常務理事を決定し、会員に告示する。

第４条　震災、全県的事業等特殊事情が発生した時は、第２条は理事会承認、第３条は、役員選考委員会承認とする。ただし、会員には総会または会報等で報告しなければならない。

第５条　理事定数は、30名以上40名以内とする。
(1)．連盟選出理事　　16名
(2)．連盟推薦理事　　６名以内
(3)．委員会推薦理事　若干名
(4)．会長推薦理事　　若干名

第６条　選出基準
理事は本会の正会員であること。
(1)．連盟選出理事
各連盟に於て、各２名遠出する。ただし、原則として常務理事として活動し得る者を選出する。
(2)．連盟推薦理事
400名以上の登録会員をもつ連盟は３名推薦する。
(3)．選考委員会推薦理事
常務理事として活動し得る者とする。
(4)．会長推薦理事
会長が学識経験者及びその他(市町協会等)の内から適当と認めた者とする。

第７条　選出・届出方法
(1)．連盟選出理事候補者は事前決定され、公示のなされた日より30日以内に、委員会委員長宛届出されなければならない。
(2)．連盟推薦理事候補者については、(1)に同じ。
(3)．委員会推薦理事候補者は、常務理事会に於て事前決定され、公示のなされた日より30日以降に各連盟理事長名にて、委員会委員長宛届出されなければならない。
(4)．会長推薦理事候補者は、会長が常務理事会に於て事前報告し、公示のなされた日より30日以降に会長名にて、委員会委員長宛届出されなければならない。

第８条　本規程の改廃は理事会の議を経て、総会の決議によって定める。

附　則

１．本規程は、昭和58年４月１日より施行する。
２．本規程は、一部改正の上　平成５年４月１日より施行する。
３．本規程は、一部改正の上　平成11年４月１日より施行する。

# ４．兵庫県バドミントン協会　競技者資格規程

## 第１章　総　則

第１条　この規程は、兵庫県バドミントン協会（以下「本会」と称する）の会員およびその関係者に適用される。

第２条　本規程の会員およびその関係者とは、本会の登録競技者、登録役員、登録加盟団体およびその会員、その他、本会規約による構成員をいう。

## 第２章　登録競技者

第３条　本会の登録競技者は、バドミントン競技で得た名声を商業宣伝の為に使ってはならない。

第４条　本会の登録競技者は、参加した競技会で、賞状、トロフイ、カップ、タテ等の賞または副賞、記念品及びこれに準ずるもの以外の金品を受けてはならない。
また、上記の賞、副賞、記念品等を金銭に換えてはならない。

第５条　本会の登録競技者は、宣伝媒体のテレビ、ラジオ、新聞、週刊誌等の座談会および取材、その他の行事等に出演を求められた場合は、予め本会に届け出て、承認を受けなければならない。

第６条　本会の登録競技者は、本会が関係もしくは承認していない競技会、或いは禁止している競技会に参加することができない。本条に疑義ある場合は、登録競技者はあらかじめ本会に問い合わせなければならない。

第７条　本会の登録競技者は、競技のために直接使用する着衣もしくは用器具等に広告を記載したものを使用してはならない。

## 第３章　本会および本会加盟団体

第８条　本会は、この規程の趣旨に基き、競技会を開催するに当って、本会構成員以外の団体を共催、後援、あるいは協賛者として加えることが出来る。
その団体が競技会を利用して商業宣伝を行なう恐れのある場合は、本会は、当該団体と協議する。ただし、競技会のプログラム、ポスターを利用する場合は、この限りでない。

第９条　本会は、本会構成員以外の団体からの申し出による競技会に、本会の登録競技者を参加させ、もしくは当該競技会の共催、後援、協賛者として加わることができる。ただし、その場合は、当該団体とあらかじめ協議する。

第10条　本会加盟の団体が、競技会の開催に当って本会構成員以外の団体に協力を求める場合、もしくは、協力を求められた場合は、本会の場合に準じ第8条および第9条の定めを適用する。又、ここでいう競技会とは講習会を含む。

## 第４章　本会および本会加盟団体役員

第11条　本会および本会加盟の団体役員は、競技者が模範とするに足りる社会人として行動しなければならない。

第12条　ここにいう役員とは、当該団体の議決、執行に関係する全ての者のほか本会構成員の技術、体力、マナー等に関し、指導的立場にある全ての者をいう。

第13条　前条の役員は、本規程の趣旨を理解し、登録競技者が本規程に違反しないよう、常に指導、助言しなければならない。

第14条　第12条に規定する役員のうち、コーチ、トレーナー、或いは一時的に編成されるチームの諸役員等については、必ずしも当該者の身分がアマチュアであることを要しない。

第15条　第14条に規定される役員は、本規程および本会規約の定めに基き、必ずしも本会に登録することを要しない。

## 第５章　プロフェショナルとの関係

第16条　本会は、本会登録競技者の技術向上あるいはバドミントン競技普及発展のために、本会登録競技者を、プロフェショナル競技者が出場する競技会に、参加させることができる。ただし、その場合でも本会登録競技者の資格及び本会の当該競技会への関与は、本規程に拘束される。

第17条　プロフェショナルであったものが、本会に登録競技者として申請した場合は、別に定める機関および手続きによって審議、決定する。

## 第６章　競技者資格審査委員会

第18条　本規程の円滑なる運用を図るため本会に競技者資格審査委員会を設ける。細則については別に定める。

第19条　本会の構成員及び関係者が、本規程に違反した疑いがあるとき及び本会を誹謗するような行為及び言動があるときは、本委員会が審議し理事会に答申する。

第20条　前条より、本会は当該違反者、もしくは団体に対し処分を行なう事が出来る。細目については別に定める。

## 第７章　補　則

第21条　本規程の適用もしくは解釈に関して疑義あるものは、速やかに本会の競技者資格審査委員会に連絡しなければならない。

第22条　本規程の改廃にあたっては理事会の議を経て、総会の決議によって定める。

## 附　則

１．本規程は、昭和59年４月１日より施行する。

２．本規程は、一部改正の上、平成11年４月１日より施行する。

# ５．兵庫県バドミントン協会　競技者資格審査委員会規程

第１条　兵庫県バドミントン協会(以下「本会」と称する)規約第８章第25条(3)に基づき、本会に競技者資格審査委員会を(以下「本委員会」と称する)を置く。

第２条　本委員会は、本会登録者の競技者資格等の問題を処理し、競技者に関する調査、研究等、本会の円滑なる運営を図る事を目的とする。

第３条　本委員会は、本会理事及び学識経験者、各々若干名をもって構成する。

第４条　本委員会に委員長を置き、原則として理事長がこれにあたる。委員長は本委員会を代表し、委員会を統括する。

第５条　本委員会は、理事会の議を経て競技者資格審査を行うことができる。

第６条　本規程の改廃は、理事会の議を経るものとする。

第７条　本委員会の運用に関すること及びその他、本規程の実施にあたり必要な細目については別に定める。

附　則

１．本規程は、昭和59年４月１日より施行する。

２．本規程は、一部改正の上、平成11年４月１日より施行する。

# ６．兵庫県バドミントン協会　個人情報保護管理規程

（目　的）
第１条
本規程は、個人情報の保護に関する法律（以下「法」という。）及び関連する法令等に基づき、個人情報保護の重要性にかんがみ、兵庫県バドミントン協会（以下「協会」という。）における個人情報の漏えい・滅失・き損等（以下「漏えい等」という。）を防止し、個人情報保護の徹底を図ることを目的とする。

（利用の目的）
第２条
協会は、あらかじめ定めた利用目的の範囲内で、個人情報を取り扱うものとする。
２　前項の規定にかかわらず、協会は、利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱う場合は、あらかじめ本人の同意を得ることとする。
３　前２項の規定にかかわらず、協会は、法の定めに基づく場合に限り、本人の同意を得ないで、利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱うことができる。

（管理組織等）
第３条
協会に個人情報保護管理責任者を置き、事務局長をもってこれに当てる。
２　加盟団体及び会員等からの個人情報の取り扱いに関する苦情または相談については、協会事務局がこれに当たる。

（個人情報保護管理責任者の責務）
第４条
個人情報保護管理責任者は、個人情報保護の徹底が図られるよう、各種の安全対策の実施、個人情報に関する開示請求や苦情処理、外部委託者の監督等を適切に行い、協会の個人情報保護に関して必要な事項の全般を管理する。
２　個人情報保護管理責任者は、個人情報保護の徹底に関して監査を毎年1年実施し、当該監査により問題点等があった場合には、速やかに必要な措置を講じることとする。

（守秘義務）
第５条
協会の役職員は、業務上知り得た個人データの漏えい等または不当な目的への使用をしてはならないその職務を退いた後においても同様とする。

（個人情報データベース等の管理）
第６条
個人情報データベース等を取り扱う権限を与えられた役員は、職務遂行上必要な限りにおいて個人情報データベース等を取り扱う。
２　個人情報データベース等への不正なアクセス並びに故意または過失による虚偽入力、書換え及び消去を防止するため必要な事項に関しては、会長が別に定めることができる。

（教育及び研修）

第７条

協会は、個人情報保護の重要性等について理解し遵守の徹底が図られるよう、役員に対し、個人情報保護に関して必要な教育及び研修を行う。

（個人情報の廃棄及び消去）

第８条

個人情報が記載された文書等の廃棄を行う場合は、個人情報保護管理責任者の指示に従い、個人情報を読取不可能な状態にしなければならない。

２　コンピュータ及び磁気媒体等の廃棄または転売･譲渡等（リースの場合は返却）を行う場合は、個人情報保護管理責任者の指示に従い、コンピュータ及び磁気媒体等の中の個人情報を復元不可能な状態にしなければならない。

（外部委託）

第９条

個人情報に関する処理は、次の各号に掲げる事項を契約書等に明記することを了承した業者に限り、外部委託することができる。

（１）当該個人情報を委託契約の範囲以外に利用しないこと。

（２）当該個人情報の加工、改ざん及び複写または複製をしないこと。
（委託契約の範囲内のものを除く。）

（３）利用目的達成後の当該個人情報は、協会に返却または委託先において適切かつ確実に廃棄もしくは消去すること。

（４）当該個人情報の漏えい等または盗用をしないこと。契約終了後も同様とする。

（５）前４号に違反した場合及び違反により事故が生じた場合には、直ちに協会に報告を行うこと。

（６）第１号から第４号に違反したことにより協会に損害が生じた場合には、損害賠償を行うこと。

（７）当該個人情報の取り扱いの再委託を行う場合は、協会にその旨を文書で報告すること。また、再委託先において前６号の規定を遵守させること。

（第三者提供）

第10条

協会は、第三者が次の各号に掲げる事項を遵守することを了承した場合に限り、個人情報を当該第三者に提供することができる。

（１）当該個人情報の改ざん及び複写または複製
（安全管理上必要なバックアップを目的とするものを除く。）をしないこと。

（２）当該個人情報の保管期間を明確にすること。

（３）利用目的達成後の当該個人情報は、協会に返却または提供先において適切かつ確実に廃棄もしくは消去すること。

（４）当該個人情報の漏えい等または盗用をしないこと。

２　前項の第三者提供を行う場合は、協会は、あらかじめ本人の同意を得ることとする。

３　前２項の規定にかかわらず、協会は、法の定めに基づく場合に限り本人の同意を得ないで、個人情報を第三者に提供することができる。

４　第２項の規定にかかわらず、協会は、あらかじめ次の各号に掲げる事項を本人に通知または公表した場合は、本人の同意を得ることなく、個人情報を当該第三者に提供することができる。

（１）第三者への提供を利用目的とすること。

（２）第三者に提供する個人情報の項目。

（３）第三者への提供の手段または方法。
（４）本人の求めに応じて、当該本人の識別される個人情報の第三者への提供を停止すること。
５　協会は、他の個人情報取扱事業者または行政機関が保有する個人情報等の提供を受ける場合は、第１項各号の規定を遵守するものとする。

（損害賠償）
第11条
協会の役員は、個人情報の漏えい等により協会に損害を及ぼしたときは、賠償の責を負うことがある。

（実施規定）
第12条
この規定に定めるもののほか、協会における個人情報の保護に関し必要な事項は、会長が別に定める。

【附　則】

この規定は、平成17年４月１日から施行する。

# ７．兵庫県バドミントン協会　顕彰・表彰規定

## 第１章　総　則

第１条　兵庫県バドミントン協会(以下「本会」と称する)に寄与した役員及び選手に対して顕彰を行う。また兵庫県のバドミントンの普及、発展に貢献した者を表彰する。

## 第２章　顕彰の種類

第２条　顕彰は次の通りとし、永久にその名誉を称える。

⑴　名誉理事

⑵　参　　与

## 第３章　顕彰の基準

第３条　名誉理事

特に功績のあった元役員または前役員で、特別功労賞以上を授与した者から推挙する。

『推挙基準』

⑴　本会の理事以上の役員を10年以上経験した者。

⑵　本会の加盟団体の会長職を10年以上経験した者。

⑶　本会の加盟団体の理事長職を10年以上経験した者。

⑷　その他上記に準ずると判断され、理事会が推薦した者。

第４条　参　　与

特に本会発展に貢献し、功労賞以上を授与した者の中から推挙する。

『推挙基準』

⑴　本会元・前役員及び選手で、本会の発展に寄与した者。

⑵　本会の発展に寄与し、本会より表彰を受けた団体。

## 第４章　表彰の種類

第５条　表彰の種類は次の通りとする。

１．兵庫県バドミントン協会賞

２．特別功労賞

３．功労賞

４．優秀選手賞

５．優秀団体賞

## 第５章　表彰の基準

第６条　兵庫県バドミントン協会賞

特別功労賞を授与された後も、本会発展のため長年にわたり功績が顕著であり、満60歳を越えた者。

第７条　特別功労賞

⑴　本会発展に15年以上にわたり功績が顕著であった者。

⑵　本会の会長職、理事長職に10年以上在職した者。

⑶　兵庫県総合選手権大会で一種目について、10連覇以上を達成した者。

⑷　本県選手団(学校、実業団、クラブ等)の監督、コーチ、選手として全国大会で優勝した者。

第８条　功労賞

⑴　本会発展に10年以上にわたり功績が顕著であった者。

⑵　本会の会長職、理事長職に在職した者。

⑶　兵庫県総合選手権大会で一種目について、５連覇以上を達成した者。
⑷　本県選手団(学校、実業団、クラブ等)の監督、コーチ、選手として全日本大会で優秀な成績を上げた者、または近畿総合選手権大会で優勝した者。

第９条　優秀選手賞
全日本大会で３位迄に入賞した者。

第10条　優秀団体賞
⑴　全日本大会で３位迄に入賞した団体。
⑵　兵庫県バドミントン界の発展に大きく寄与した団体。

## 第６章　顕彰の方法と時期

第11条　顕彰は各名誉証書、記念品を授与し、本会記録誌にその名を記す。
第12条　顕彰の時期は対象者が生じた年度の総会を原則とする。

## 第７章　表彰の方法と時期

第13条　表彰は各表彰状と記念品を授与する。
第14条　表彰の時期は原則として年１回、兵庫県総合選手権大会開会式で行う。

## 第８章　付　則

第15条　顕彰、表彰共に本会理事会で推挙され、理事会で承認された者とする。
第16条　本規定の改廃は理事会に於いて行う。
第17条　本規定は平成12年４月１日から施行する。

# ８．兵庫県バドミントン協会 『会友』クラブ会則

第１章　名　　称

第１条　本会の名称を「兵庫県バドミントン協会『会友』クラブ」、略称「会友クラブ」と称する。

第２章　会　　員

第２条　会員は以下の通りとする。

⑴　兵庫県バドミントン協会登録会員として在籍した者で、入会を希望する者は誰でも入会出来る。但し、現在の会員は除く。

⑵　年齢が満60歳に達した者は、登録の有無を問わず入会出来る。

⑶　上記以外で入会を希望した者で、事務局が妥当と認めた者。

第３章　目的と活動

第３条　会友クラブは兵庫県バドミントン界発展のための支援・協力を目的とし兵庫県バドミントン協会の主催・主管する各種大会・行事等に際し支援活動を行う。

第４章　会　　費

第４条　会友クラブへの入会に際しては、入会金 1,000円のみとする。

第５章　事　務　局

第５条　事務局は、兵庫県バドミントン協会に委託し、会友クラブ役員は設けない。

第６章　改　　廃

第６条　この会則は必要に応じ、兵庫県バドミントン協会に於いて改廃出来るものとする。

第７章　付　則

第７条　この会則は平成12年４月１日から施行する。

# ９．協会設立当時の兵庫県バドミントン協會規約

第一章　名稱及び本部

第一条　本協会は兵庫県バドミントン協会と稱する

第二条　本協会の本部は神戸市生田区中山手通２丁目神戸ＹＭＣＡ内に置く

第二章　目的及び事業

第三条　本協会は県下県下バドミントン同行者の中枢機関となりバドミントンの健全なる普及発達を計り併せて県民体位の向上に寄与することを目的とする

第四条　本協会は前条の目的を達成するために左の事業を行う

１．兵庫県選手権大会その他の競技会の開催

２．全日本選手権大会その他の県外の大会に対する選手の派遣

３．日本バドミントン協会との緊密なる連絡

４．バドミントン競技の普及及び指導

５．その他本協会の目的を達成するに必要なる事項

第三章　會員及び会費

第五条　本協会は本協会の趣旨に賛同し且つバドミントンを愛好する全県下のアマチュア個人及び団体をもって会員とする。尚入会に関する事項は別に之を定める

第六条　入会費及び会費に関する事項は理事会の議を経て別に之を定める

第四章　経費及び会計

第七条　本協会の経費は会費寄附金補助金その他の収入を以て之に充る

第八条　本協会の会計年度は毎年四月一日に始り翌年三月三十一日で終る

第五章　役員

第九条　本協会に左の役員を置く

会長　　一名

副会長　二名

理事　　若干名(理事長一、常任理事五名及至十名、会計現事二名)

評議員　若干名

第十条　会長は理事会に於て推薦する。会長は本協会を代表し会務を総理する

第十一条　副会長は理事会の議決に依り会長之を委嘱する。副会長は会長を補佐し会長不在の際は之に代る

第十二条　理事長常任理事は理事の互選に依り会長之を委嘱する。理事長は会長の命を受けて会務を執行する。常任理事は常務を掌る

第十三条　理事は評議員の互選に依り之を選出し会長之を委嘱する。理事は会務を掌る

第十四条　評議員は加盟各団体及び個人会員の中より若干名を選出するものとする。評議員は会員の意向を代表し会務の審議に当る

第十五条　協会は評議員会の決議を経て顧問参与を置くことが出来る

第六章　會議

第十六条　總会は会長、理事長、理事、評議員に依って組織された　の重要事項を決議する

一、行事並に決算報告

一、予算並に行事計画

一、理ソの選挙

一、会則の変行

一、その他の重要事項

第十七条　總会は毎年一回会長之を招集し会長之を司会する。尚必要に依り臨時總会を開く事が出来る

第十八条　理事会は会長副会長理事理事長理事を以て組織され毎月一回会長之を招集し会務を執行し理事長之を司会する
第十九条　各会議は出席者の過半数の賛成を以って議決する賛否同数の場合は司会者之を裁決する
附　則
第二十条　役員の任期は二年とし再選を妨げない

## 兵庫県バドミントン協会細則（設立后暫らくしてから細則追加される）

登録規定　登録は規定の登録用紙に依り本部に登録する
会費規定　団体会費は一年十名まで千圓以下五名を増す毎に三百圓とする
個人会員は一年一般二百圓学生百圓とする
入会金は団体五百圓、個人一般百圓学生五拾圓とする
アマチュア規定　会員は日本体協アマチュア規定に定められた者でなければならない
審判規定　本協会の審判規定は日本バドミントン協会審判規定に準ずる
コーチ規定　会員にしてコーチを行う者は日体協アマチュア規定により日本協会の承認を得なければならない
旅費規程　会員にして会務のため出張する場合にはその旅費及び実費を協会に於て負担することが出来る
試合規定　本協会主催又は主管する県内の競技には本協会の会員以外は出場出来ない

〈参　考〉

# 昭和 31 年 兵庫県バドミントン協会理事会議事報告

日時　昭和三十一年四月七日

場　所　兵庫県バドミントン協会事務所
出席者　高倉理事長、河合理事、大西理事、藤原理事、武田理事、下市理事
議　題
(一)総会準備の件
(イ)会則の変更に就いて。　(ロ)諸規定に就いて。　(ハ)スケジュールの決定に就いて。
(ニ)昭和三十年度決算並びに昭和三十一年度予算編成に就いて。　(ホ)役員改選に就いて。
(二)国体対策に就いて。
(三)神戸市バドミントン協会役員、会計、事業、その他。
(四)全日本選手権大会に対する選手派遣に就いて。
(五)次回ＨＢＡの編集に就いて。
(六)兵庫県選手権大会報告。
(七)ランキングの決定に就いて。

(一)総会準備の件

(イ)会則の変更。　第十二条　検討されるも、変更なく原案通り通過。

(ロ)諸規定に就いて。　兵庫県審判規定。会則の細則の追加として専問委員会規定等通過、総会当日会則承認の後に本議題を提出する。

(ハ)スケジュールの決定。　別紙の通り決定する。

(ニ)予算並びに決算の件。　決算について。項目寄附金が検討される。

○会長よりインターハイの為に寄附金拾万円を受けた。しかしインターハイが県市から補助金で運営出来た為に上記金額を協会の通常会計に編入される。この寄附金は昭和三十一年度予算に於ける普及会費用編入して趣旨にそう様にと決定される。
総会には協会に対して、拾万円の寄附金を会長より受けたと報告することを決議される。決算表は別紙の如し。

○昭和三十一年度予算は理事長の一般項目説明により検討、別紙の如く決定される。
その他の決議事項は、
(A)各大会ごとに本年度からは収支決算を行う事。
(B)大会費、即大会の為の費用は一斉その大会に於いて決済され、そして欠損の折は協会の通常会計から補助を受け利益の場合は雑収入として通常会計に入れる事。
(C)役員旅費、即ち全日本の総会、近畿の理事会等、協会に利害関係のある場合は、時に応じて旅費その他の費用を支出する。
(D)本県で開催される国体の会計は独立済算で行う事に決定し、大会前の運営費用は協会の通常会計より貸借の関係におき、立替項目を明確にする。混合を避ける事。

(ホ)役員改選に就いて。　○会長は留任依頼を満場一致で決議される。

○副会長、上に同じ。但し一名欠員の副会長の補充として親和学園の校長中島氏が理事長より推薦されるも総会三十分前まで保

留となる。
○理事長は理事の互選に依る。
○理事は各登録団体の代表者より十八名選出し、推薦理事六名を加え計二十四名となる。

(二)国体対策に就いて。　○理事長から運営に関する報告が行われ、具体的には検討されず。

(三)神戸市バドミントン協会の件。
○理事長から報告が行われ、本年度からは県協会と会計を区別する。
役員は県協会の者から市外の者を除いて同じ。
事業は市民選手権大会の開催以外は具体的に検討されず。

(四)全日本選手権大会選手派遣の件。
○本協会から五名出場出来る。
申込〆切日は四月二十日。県協会への申込〆切り日は四月十日。
参加する様に奨励する。(特に実業団)

(五)ＨＢＡの件。　○総会後に編集を行うことを決議する。

(六)県選手権大会の報告及反省。
○理事長より報告される。
反省　(A)役員の不足を感じた。
(B)技術面の低下と伸びていない事に一沫の不安がある。
(C)大会運営に於ける財政上は豊かであった。

(六)ランキングの決定の件。　別紙の通り決定される。

## 〈参　考〉
## 昭和 29 年度の決算と 30 年度の予算

### 兵庫県バドミントン協会　会計報告

30年度　予算案

歳入の部

| 項　目 | 30年度予算 | 29年度予算 | 増減 |
|---|---|---|---|
| | 84,439 | 68,535 | 15,904 |
| 会　費 | 25,000 | 25,000 | 0 |
| 入会金 | 1,500 | 1,500 | 0 |
| 寄附金 | 25,000 | 25,000 | 0 |
| その他 | 15,000 | 15,000 | 0 |
| 前年度繰越 | 17,939 | 2,035 | 15,904 |

歳出の部

| 項　目 | 30年度予算 | 29年度予算 | 増減 |
|---|---|---|---|
| | 84,439 | 68,535 | 15,904 |
| 日本協会会費 | 4,000 | 4,000 | 0 |
| 体協加盟費 | 2,000 | 2,000 | 0 |
| 講習会Ｒ費用 | 8,000 | 5,000 | 3,000 |
| 印刷通信費 | 12,000 | 10,000 | 2,000 |
| 役員旅行費 | 10,000 | 8,000 | 2,000 |
| 　集会費 | 9,000 | 5,000 | 4,000 |
| 　大会補助 | 7,000 | 5,000 | 2,000 |
| 国体強化補助 | 20,000 | 18,000 | 2,000 |
| 謝礼及人件費 | 5,000 | 5,000 | 0 |
| 　雑費 | 7,439 | 6,535 | 904 |

29年度　決算

歳入の部

| 項　目 | 金額 |
|---|---|
| 会　費 | 22,400 |
| 入会金 | 1,500 |
| 寄付金 | 30,462 |
| その他 | 9,115 |
| 前年度繰越 | 2,035 |
| | 65,512 |

歳出の部

| 項　目 | 金額 |
|---|---|
| 日本協会会費 | 4,000 |
| 体協加盟費 | 1,000 |
| 講習会Ｒ費用 | 2,350 |
| 印刷通信費 | 9,350 |
| 役員旅行費 | 910 |
| 　集会費 | 7,020 |
| 　大会補助 | 6,200 |
| 国体強化補助 | 2,100 |
| 　雑費 | 7,043 |
| | 47,573 |
| 差引残高 | 17,939 |

# 第5節　各種役員と事業計画

## 平成19年度兵庫県バドミントン協会役員名簿

〒675－0111　加古川市平岡町二俣４４１－７　瀬川 欽也気付
兵庫県バドミントン協会事務局　TEL 079－437－2066

| 役　職 | 連盟会長、専門部役職 | 氏　名 |
|---|---|---|
| 名誉会長 | | 今井　鎮雄 |
| | | |
| 名誉顧問 | | 北　　義一 |
| | | |
| 会　　長 | 県教職員連盟　会長 | 平林　弘嗣 |
| | | |
| 副 会 長 | 県小学生連盟　会長 | 大前　繁雄 |
| 副 会 長 | 県社会人ク連盟　会長 | 岸本　孝雄 |
| 副 会 長 | 県高体連バドミントン部 部長 | 増谷　和人 |
| 副 会 長 | 県レディース連盟　会長 | 平方　昌子 |
| 副 会 長 | 県学生連盟　会長 | 鵜木千加子 |
| | | |
| 顧　　問 | | 吉持　節夫 |
| 顧　　問 | | 大圃　秀生 |
| 監　　事 | | 鍋田　賢一 |
| 監　　事 | | 戸井　　孝 |
| | | |
| | | |
| | | |
| 理 事 長 | 県実業団連盟　会長 | 瀬川　欽也 |
| | | |
| 副理事長 | 運営本部　本部長 | 境　　良治 |
| 副理事長 | 運営本部　副本部長 | 宿里　和江 |
| 常務理事 | 運営本部　財務管理部長 | 四ツ谷　誠 |
| 常務理事 | 〃　財務管理副部長 | 西川　公子 |
| 常務理事 | 〃　総務部長 | 山下　佳子 |
| 理　　事 | 〃 | 三宅　桜子 |
| 理　　事 | 〃 | 高 山　道喜 |
| 理 事 扱 | 〃 | 阿迦井裕子 |
| | | |
| | | |

| 役　職 | 専門部役職 | 氏　名 |
|---|---|---|
| 副理事長 | 競技本部　本部長 | 神谷　晴美 |
| 常務理事 | 競技本部　副本部長 | 吉岡　亨二 |
| 常務理事 | 競技本部 | 江口　武志 |
| 常務理事 | 〃 | 杵島　明美 |
| 常務理事 | 〃 | 田中　寛子 |
| 常務理事 | 〃 | 宮本　行庸 |
| 常務理事 | 〃 | 中尾　圭吾 |
| 常務理事 | 〃 | 久保　悦子 |
| 理　　事 | 〃 | 前川　淑子 |
| 理　　事 | 〃 | 西村　　哲 |
| 理　　事 | 〃 | 森脇　正弘 |
| 理　　事 | 〃 | 高井　雅也 |
| 理　　事 | 〃 | 平尾　　亮 |
| 理 事 扱 | 〃 | 安岡　亮太 |
| 副理事長 | 強化・指導本部　本部長 | 矢田部浩一 |
| 常務理事 | 強化本部　副本部長 | 鈴木草麻生 |
| 常務理事 | 指導本部　副本部長 | 藤本　和幸 |
| 常務理事 | 〃　指導部長 | 中原　幸人 |
| 部　　員 | 強化本部成年男子コーチ | 荒井　秀樹 |
| 部　　員 | 〃　成年女子コーチ | 酒井　将之 |
| 部　　員 | 〃　少年男子監督 | 友金　幸雄 |
| 部　　員 | 〃　少年女子コーチ | 寺町　彰浩 |
| 部　　員 | 〃　少年女子監督 | 北村　祐介 |
| 部　　員 | 〃　中学生担当コーチ | 玉田　浩章 |
| | | |
| 副理事長 | 審判本部　本部長 | 上野　　誠 |
| 常務理事 | 審判本部　副本部長 | 広岡　輝男 |
| 常務理事 | 審判本部 | 吉田　　肇 |
| 常務理事 | 〃 | 入口　秀子 |
| 理　　事 | 〃 | 福武　里美 |
| 理　　事 | 〃 | 小林　幹男 |

# 平成 19 年度　兵庫県バドミントン協会事業計画

平成19年5月1日

| | 県関係 | | | 近畿関係 | | | 全日本関係 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日 | 行事名 | 場所 | 日 | 行事名 | 場所 | 日 | 行事名 | 場所 |
| 4 | 8 | 平成19年度兵庫県協会総会 | 神戸市勤労会館405・6号 | | | | | | |
| | 14 ～ 15、21 | 実業団春季リーグ戦(団体) | 三菱重工神戸・三菱電機神戸体育館 | | | | 4 ～ 8 | 大阪インターナショナルチャレンジ2007 | 守口市民体育館 |
| | 29 ～ 30 | 春季小学生大会 | 神戸市立中央体育館 | | | | | | |
| | 1 ～ 5/3 | 第48回社会人春季リーグ戦(団体) | 加古川市総合・グリーンアリーナ神戸 他 | | | | | | |
| 5 | 13 | 県民大会総合開会式 | 県立明石公園陸上競技場 | 6 ～ 31 | 関西学生春季リーグ戦 | 大阪府 | | | |
| | 13 | 中学生選手権大会(ダブルス) | 神戸市立住吉中学校体育館 | | | | | | |
| | 10、18 | 第64回レディース大会(団体) | 宝塚市立総合・ 神戸市立中央体育館 | 25 | 第25回レディースクラブ対抗戦予選 | 滋賀県(皇子ヶ丘) | | | |
| | 12、19 ～ 20、26 ～ 27 | 平成19年度総合選手権大会 | 三菱重工神戸・三菱電機神戸体育館 | | | | | | |
| | 26、27、6 ／ 2、3 | 学生選手権大会春季リーグ戦(団・個) | 大手前大・甲南大体育館 他 | | | | | | |
| | 27 | わかばカップ兵庫県予選会 | グリーンアリーナ神戸サブ | | | | | | |
| 6 | 2 ～ 3 ／ 8 ～ 10 | 第51回高校総合体育大会 | 神戸市立中央／夙川学院高校体育館 | 13 ～ 27 | 第56回関西学生選手権大会 | 大阪府 | | | |
| | 3 | 公認３級審判員資格講習会・検定会 | 三菱重工神戸体育館 | 24 | 第43回教職員選手権大会(団体) | 奈良県(天理北中) | 20 ～ 27 | 日中ナショナル交流競技会 | 新潟県新潟市 |
| | 9 ～ 10、16 ～ 17、23 | 第61回兵庫県民体育大会 | 三菱重工神戸・三菱電機神戸体育館 | | | | | | |
| 7 | 1 | 第62回国体・兵庫県代表選手選考会 | 三菱重工神戸体育館 | | | | 4 ～ 8 | 第57回全日本実業団選手権大会 | 北海道札幌市 |
| | 14 ～ 16 | 第４回シニア選手権大会 | 三菱重工神戸体育館 | | | | 19 ～ 21 | 第25回全日本レディース選手権大会 | 愛媛県松山市 |
| | 14 | 全国小学生選手権・兵庫県予選会 | 神戸市立中央体育館 | | | | 28 ～ 8/2 | 第58回全国高等学校選手権大会 | 佐賀県武雄市 |
| | 25 ～ 26 | 第51回中学校総合体育大会 | 豊岡市総合体育館 | | | | | | |
| 8 | 11 ～ 12 | 第62回国体・県強化選手強化練習会 | 三菱電機神戸体育館 | 8 ～ 9 | 第56回中学校総合体育大会 | 大阪府(箕面市) | 3 ～ 6 | 第23回若葉カップ全国小学生大会 | 京都府長岡京市 |
| | 8 | 全日本ジュニア選考会(高校) | 神戸村野工業高校体育館 | | | | 4 ～ 8 | 第46回全日本教職員選手権大会 | 長崎県大村市 |
| | 12 | 全日本ジュニア選考会(中学) | 宝殿中学校 | | | | 16 ～ 18 | 第８回全国小学生ＡＢＣ大会 | 熊本県八代市 |
| | | | | 18 ～ 19 | 第62回国体近畿ブロック大会 | 奈良県(田原本町) | 20 ～ 23 | 第37回全国中学生大会 | 福島県須賀川市 |
| | | | | | | | 25 ～ 26 | 第31回全日本高等専門学校選手権大会 | 愛媛県新居浜市 |
| 9 | 1、8 ～ 9 | 実業団秋季リーグ戦(団体) | 三菱重工神戸・三菱電機神戸体育館 | | | | 11 ～ 16 | ヨネックスオープンジャパン2007 | 東京都 |
| | 1、29 | 第21回社会人年代別大会(個人) | グリーンアリーナ神戸 | | | | 14 ～ 17 | 日本スポーツマスターズ2007競技会 | 滋賀県野洲市 |
| | 6、10 | 第65回レディース大会(個人) | 宝塚市立総合、神戸市立中央体育館 | 6 ～ 10/27 | 関西学生秋季リーグ戦 | 大阪府 | 21 ～ 24 | 第26回全日本ジュニア選手権大会 | 埼玉県久喜市 |
| | 8 ～ 9 | 秋季小学生大会 | グリーンアリーナ神戸 | 17 | 第16回全国小学生選手権予選 | 神戸市立中央体育館 | 21 ～ 26 | 第50回全日本社会人選手権大会 | 鳥取県鳥取市 |
| | 15 ～ 16 | 高校新人選手権大会(個人) | 豊岡市総合体育館 | | | | 22 ～ 25 | 全国スポーツレクリェーション祭 | 青森県弘前市 |
| | 29、30 | 第62回国体・県強化選手強化練習会 | 三菱重工神戸(29)、神戸村野工高校(30) | | | | | | |
| | 29 ～ 11/25 | 第49回社会人秋季リーグ戦(団体) | グリーンアリーナ神戸、姫路中央 他 | | | | | | |
| 10 | | | | 6 | 第16回実業団リーグ戦 | 滋賀県(皇子山) | 5 ～ 8 | 第62回国民体育大会バドミントン競技会 | 秋田県美郷町 |
| | | | | 13 ～ 14 | 第56回総合選手権大会 | 大阪府(大東市民) | 12 ～ 14 | 第６回バドミントンジュニアグランプリ大会 | 宮城県仙台市 |
| | | | | | | | 19 ～ 25 | 第58回全日本学生選手権大会 | 千葉県千葉市 |
| | | | | 22 ～ 24 | 近畿高校定時制・通信制大会 | 奈良県(奈良市中央) | 20 ～ 12/29 | バドミントン日本リーグ2007 | 富山県高岡市　他 |
| 11 | 3、 4 | 高校新人選手権大会(団体) | 加古川市総合(3), 加古川市 S.C.(4) | 4 | 第14回社会人クラブ選手権・団体 | 和歌山県立体育館 | 13 ～ 18 | 平成19年度全日本総合選手権大会 | 東京都 |
| | 24 | 第37回中学校新人大会 | 神戸市立王子体育館 | 16 ～ 18 | 第54回高校選手権大会 | 滋賀県立体育館 | 19 ～ 22 | ＡＮＡアジアユース | 千葉県成田市 |
| | | | | 22 ～ 30 | 関西学生新人戦大会 | 大阪府 | 22 ～ 25 | 第24回全日本シニア選手権大会 | 福井県福井市 |
| 12 | 1 ～ 2、8 ～ 9 | 学生新人戦・秋季リーグ戦 | 大手前大、甲南大体育館　他 | | | | 10 ～ 15 | 日韓高校生交流競技会 | 福島県富岡町 |
| | 6 ～ 7 | 第２回レディースオープン大会 | 宝塚市立総合体育館 | 2 | 第20回小学生大会 | 京都府(西山公園) | 16 | 日本リーグ2007・大東大会 | 大阪府大東市 |
| | 8 ～ 9 | 第39回教職員選手権大会 | 県立明石西高校体育館 | 22 ～ 24 | 第36回高校選抜大会近畿予選 | 奈良県(奈良市中央) | 23 ～ 26 | 第16回全国小学生選手権大会 | 大阪府大阪市 |
| 1 | | | | 13 | 第42回教職員選手権大会(個人) | 大阪府(東淀川 | | | |
| | | | | 2 ～ 3 | 第５回シニア選手権大会 | 奈良県(桜井総合) | | | |
| 2 | 3 | 公認３級審判員資格講習会・検定会 | 三菱重工神戸体育館 | | | | | | |
| | 9 ～ 11、16 ～ 17 | 第22回カーニバル大会 | 三菱重工神戸・三菱電機神戸体育館 | 17 | (滋賀県)小学生オープン(単)大会 | 滋賀県(皇子山) | | | |
| | 11 | 第10回小学生クラブ対抗大会 | 県立総合体育館 | 23 ～ 24 | 第56回実業団選手権大会・団体 | 滋賀県(皇子山) | 25 ～ 26 | 第２回全日本レディース(個人戦)競技会 | 東京都 |
| | 23 ～ 24 | 中学生選手権大会(学年別シングルス) | 未定 | 23 ～ 24 | 第30回社会人クラブ選手権・個人 | 奈良県(桜井総合) | | | |
| 3 | 2 | 実業団総合選手権大会 | 三菱重工神戸体育館 | | | | 8 ～ 9 | 第８回全国社会人クラブ対抗(団体)大会 | 京都府宇治市城陽市 |
| | 1、20 | 第26回社会人ランク別大会 | グリーンアリーナ神戸、神戸市立中央 | 23 | 第30回レディース大会 | 滋賀県(東近江布引) | 23 ～ 26 | 第36回全国高等学校選抜選手権大会 | 大分県日田市 |
| | | | | | | | 28 ～ 30 | 第８回全日本中学生選手権大会 | 福岡県福岡市 |

# 平成 18 年度収支決算所（一般会計）

| | |
|---|---|
| 収入合計 | 30,880,901 |
| 支出合計 | 30,788,169 |
| 差引残高 | 92,732 |

## 収入の部

| 款 | 項 | 目 | 予 算額 | 実績 | 差額 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 登録金 | | | 7,013,000 | 7,015,300 | 2,300 | |
| | 登録金 | | 7,003,000 | 7,005,300 | 2,300 | |
| | | 実　業　団 | 490,000 | 507,500 | 17,500 | 1,400円　×　363人 |
| | | 社　会　人 | 2,100,000 | 2,046,800 | ▲ 53,200 | 1,400円　×　1,462人 |
| | | 教　職　連 | 126,000 | 126,000 | 0 | 1,400円　×　90人 |
| | | レディース | 672,000 | 676,200 | 4,200 | 1,400円　×　483人 |
| | | 学　　連 | 490,000 | 471,800 | ▲ 18,200 | 1,400円　×　337人 |
| | | 高　体　連 | 2,600,000 | 2,602,000 | 2,000 | 1,000円　×　2,602人 |
| | | 中　体　連 | 300,000 | 352,000 | 52,000 | 500円　×　704人 |
| | | 小学生連 | 225,000 | 223,000 | ▲ 2,000 | 500円　×　446人 |
| | 入会金 | | 10,000 | 10,000 | 0 | 1,000円　×　10団体 |
| 交付金 | | | 12,833,430 | 13,328,162 | 494,732 | |
| | 県民大会費 | | 27,000 | 48,000 | 21,000 | 県民体育、生涯スポーツ大会 |
| | 選手強化費 | | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | 一般選手強化事業費 |
| | 国体派遣費 | | 633,600 | 1,107,332 | 473,732 | 本国体派遣費 |
| | 国体強化費 | | 10,172,830 | 10,172,830 | 0 | 指導者・選手強化費（競技力対策事業） |
| 還付金 | 日バ還付金 | | 850,900 | 981,740 | 130,840 | 用器具調査、審判員登録手続、小学生対策事業 |
| 雑収入 | | | 7,393,010 | 9,328,603 | 1,935,593 | |
| | 預金利息 | | 10 | 803 | 793 | |
| | 大会参加費 | | 6,493,000 | 5,887,000 | ▲ 606,000 | 各種大会参加費 |
| | その他 | | 900,000 | 3,440,800 | 2,540,800 | 審判検定会・資格更新、特別会計より補填 |
| 繰越金 | | | 227,096 | 227,096 | 0 | H17年度よりの繰越金 |
| 合　　計 | | | 28,317,436 | 30,880,901 | 2,563,465 | |

## 支出の部

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 総務費 | | | 6,239,436 | 7,037,005 | ▲ 797,569 | |
| | 会議費 | | 800,000 | 1,052,467 | ▲ 252,467 | |
| | | 総会費 | 30,000 | 27,260 | 2,740 | 定例総会 / 会場費他 |
| | | 本部長会議費 | 200,000 | 236,470 | ▲ 36,470 | 本部長会議会場費、交通費 |
| | | 理事会費 | 300,000 | 319,970 | ▲ 19,970 | 会場費、交通費 |
| | | 理事長会議費 | 20,000 | 8,130 | 11,870 | 近畿理事長会議派遣費 |
| | | 専門部会費 | 250,000 | 460,637 | ▲ 210,637 | 競技 / 強化活動費、コーチ会議、会計監査費 |
| | 運営費 | | 5,439,436 | 5,984,538 | ▲ 545,102 | |
| | | 分担金 | 560,000 | 474,110 | 85,890 | 日本協会、近畿協会、県体協、生涯スポーツ |
| | | 日バ登録金 | 3,294,000 | 3,309,540 | ▲ 15,540 | 一般700円、高校生400円、中小学生300円 |
| | | 事務・通信費 | 350,000 | 516,892 | ▲ 166,892 | 郵送費、宅急便代、コピー代、切手代等 |
| | | 印刷費 | 200,000 | 239,935 | ▲ 39,935 | 封筒、名刺、表彰状他 |
| | | 派遣費 | 800,000 | 1,224,644 | ▲ 424,644 | 日バ、県体協会議等、国体関係派遣 |
| | | 備品費 | 30,000 | 1,050 | 28,950 | 事務用備品 |
| | | 消耗品費 | 205,436 | 218,367 | ▲ 12,931 | コピー用インク、ゼロックストナー、事務消耗品 |
| 事業費 | | | 21,178,000 | 22,816,667 | ▲ 1,638,667 | |
| | 大会費 | | 6,580,000 | 6,681,238 | ▲ 101,238 | |
| | | 大会補助費 | 6,500,000 | 6,681,238 | ▲ 181,238 | |
| | | 各種大会 | 5,500,000 | 5,000,450 | 499,550 | 県内大会費用、近畿・全国大会関連費 |
| | | 国体関係 | 1,000,000 | 1,680,788 | ▲ 680,788 | 国体関連費 |
| | | 役員派遣費 | 80,000 | 0 | 80,000 | 県民大会総合開会式中止 |
| | 事業費 | | 14,598,000 | 16,135,429 | ▲ 1,537,429 | |
| | | 企画事業費 | 100,000 | 55,037 | 44,963 | 兵庫国体対策推進（会長）活動費 |
| | | 資格審査費 | 1,800,000 | 1,874,370 | ▲ 74,370 | 審判資格登録申請、更新登録申請 |
| | | 調達費 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 一般指導費 | 50,000 | 61,751 | ▲ 11,751 | 公認スポーツ指導者研修会 |
| | | ジュニア指導費 | 670,000 | 951,020 | ▲ 281,020 | 高体連・中体連・小学連ジュニア指導費 |
| | | 連盟強化費 | 378,000 | 384,500 | ▲ 6,500 | ８連盟選手強化費 |
| | | 選手強化費 | 11,600,000 | 12,808,751 | ▲ 1,208,751 | 県協会強化指定選手・国体選手強化費 |
| 雑支出 | | | 200,000 | 208,597 | ▲ 8,597 | 慶弔、各種行事、新聞広告代 |
| 予備費 | | | 700,000 | 725,900 | ▲ 25,900 | トマス・ユーバー杯協力金、社会人連25周年祝 |
| 合　　計 | | | 28,317,436 | 30,788,169 | ▲ 2,470,733 | |

# 平成 19 年度予算案（一般会計）

## 収入の部

| 款 | 項 | 目 | 予 算額 | 前年度決算額 | 増額 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 登録金 | | | 7,013,000 | 7,015,300 | ▲ 2,300 | |
| | 登録金 | | 7,003,000 | 7,005,300 | ▲ 2,300 | |
| | | 実　業　団 | 504,000 | 507,500 | ▲ 3,500 | 1,400円　×　360人 |
| | | 社　会　人 | 2,100,000 | 2,046,800 | 53,200 | 1,400円　×　1,500人 |
| | | 教　職　連 | 126,000 | 126,000 | 0 | 1,400円　×　90人 |
| | | レディース | 672,000 | 676,200 | ▲ 4,200 | 1,400円　×　480人 |
| | | 学　　連 | 476,000 | 471,800 | 4,200 | 1,400円　×　340人 |
| | | 高　体　連 | 2,500,000 | 2,602,000 | ▲ 102,000 | 1,000円　×　2,500人 |
| | | 中　体　連 | 400,000 | 352,000 | 48,000 | 500円　×　800人 |
| | | 小学生連 | 225,000 | 223,000 | 2,000 | 500円　×　450人 |
| | 入会金 | | 10,000 | 10,000 | 0 | 1,000円　×　10団体 |
| 交付金 | | | 4,623,520 | 13,328,162 | ▲ 8,704,642 | |
| | 県民大会費 | | 57,000 | 48,000 | 9,000 | 県民体育、生涯スポーツ大会 |
| | 選手強化費 | | 1,336,000 | 2,000,000 | ▲ 664,000 | 一般選手強化事業費 |
| | 国体派遣費 | | 680,520 | 1,107,332 | ▲ 426,812 | 国体近畿ブロック大会・秋田国体派遣費 |
| | 国体強化費 | | 2,550,000 | 10,172,830 | ▲ 7,622,830 | 国体選手強化費 |
| 還付金 | 日バ還付金 | | 1,152,000 | 981,740 | 170,260 | 用器具調査、審判登録手数料、ジュニア対策 |
| 雑収入 | | | 8,100,100 | 9,328,603 | ▲ 1,228,503 | |
| | 預金利息 | | 100 | 803 | ▲ 703 | |
| | 大会参加費 | | 6,500,000 | 5,887,000 | 613,000 | 各種大会参加費 |
| | その他 | | 1,600,000 | 3,440,800 | ▲ 1,840,800 | 審判検定会・資格更新 |
| 繰越金 | | | 92,732 | 227,096 | ▲ 134,364 | H18年度よりの繰越金 |
| 合　　計 | | | 20,981,352 | 30,880,901 | ▲ 9,899,549 | |

## 支出の部

| 総務費 | | | 5,864,000 | 7,037,005 | ▲ 1,173,005 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 会議費 | | 720,000 | 1,052,467 | ▲ 332,467 | |
| | | 総会費 | 30,000 | 27,260 | 2,740 | 定例総会 / 会場費他 |
| | | 本部長会議費 | 150,000 | 236,470 | ▲ 86,470 | 会場費及び出席役員交通費 |
| | | 理事会費 | 320,000 | 319,970 | 30 | 会場費及び出席理事交通費 |
| | | 理事長会議費 | 20,000 | 8,130 | 11,870 | 近畿理事長会議派遣費 |
| | | 専門部会費 | 200,000 | 460,637 | ▲ 260,637 | 競技部活動費、コーチ会議費、会計監査費 |
| | 運営費 | | 5,144,000 | 5,984,538 | ▲ 840,538 | |
| | | 分担金 | 560,000 | 474,110 | 85,890 | 日本協会、近畿協会、県体協、生涯スポーツ |
| | | 日バ登録金 | 3,564,000 | 3,309,540 | 254,460 | 一般700円、高校生500円、中小300 |
| | | 事務・通信費 | 300,000 | 516,892 | ▲ 216,892 | 郵送費、宅急便代、コピー代等 |
| | | 印刷費 | 200,000 | 239,935 | ▲ 39,935 | 封筒、表彰状、各種案内状、名刺代他 |
| | | 派遣費 | 300,000 | 1,224,644 | ▲ 924,644 | 大会視察、日本協会・県体協会議等派遣 |
| | | 備品費 | 20,000 | 1,050 | 18,950 | 事務用備品他 |
| | | 消耗品費 | 200,000 | 218,367 | ▲ 18,367 | コピー用インク、ゼロックストナー、事務消耗品 |
| 事業費 | | | 14,128,000 | 22,816,667 | ▲ 8,688,667 | |
| | 大会費 | | 7,070,000 | 6,681,238 | 388,762 | |
| | | 大会補助費 | 7,000,000 | 6,681,238 | 318,762 | |
| | | 各種大会 | 5,500,000 | 5,000,450 | 499,550 | 県内大会、近畿、全国大会関連費 |
| | | 国体関係 | 1,500,000 | 1,680,788 | ▲ 180,788 | ミニ国体(奈良)、秋田国体関連費 |
| | | 役員派遣費 | 70,000 | 0 | 70,000 | 県民大会総合開会式役員派遣 |
| | 事業費 | | 7,058,000 | 16,135,429 | ▲ 9,077,429 | |
| | | 企画事業費 | 30,000 | 55,037 | ▲ 25,037 | 広報活動 |
| | | 資格審査費 | 1,600,000 | 1,874,370 | ▲ 274,370 | 審判資格登録申請、更新登録申請 |
| | | 調達費 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 一般指導費 | 50,000 | 61,751 | ▲ 11,751 | 公認スポーツ指導者研修会 |
| | | ジュニア指導費 | 690,000 | 951,020 | ▲ 261,020 | 小・中・高ジュニア指導費 |
| | | 連盟強化費 | 388,000 | 384,500 | 3,500 | ８連盟選手強化費 |
| | | 選手強化費 | 4,300,000 | 12,808,751 | ▲ 8,508,751 | 県協会強化指定選手、国体選手強化費 |
| 雑支出 | | | 200,000 | 208,597 | ▲ 8,597 | 各種行事 , 慶弔費 |
| 予備費 | | | 789,352 | 725,900 | 63,452 | 内500,000円を特別会計へ(55年史) |
| 合　　計 | | | 20,981,352 | 30,788,169 | ▲ 9,806,817 | |

平成19年３月31日

## 平成 18 年度収支決算所（特別会計）

（単位；円）

| 摘　　要 | | 収　　入 | 支　　出 | 残　　高 |
|---|---|---|---|---|
| 収入の部 | H17年度よりの繰越金 | 1,472,310 | | 1,472,310 |
| | 雑収入(ルールブック販売、利子) | 838,690 | | 2,311,000 |
| | 第4回近畿シニア大会 | 1,676,000 | | 3,987,000 |
| | 第61回国民体育大会 | 9,935,085 | | 13,922,085 |
| | | | | |
| | | | | |
| 支出の部 | 雑支出(ルールブック購入、振込代) | | 451,680 | 13,470,405 |
| | 第4回近畿シニア大会 | | 1,310,899 | 12,159,506 |
| | 第61回国民体育大会 | | 9,105,825 | 3,053,681 |
| | 一般会計へ | | 1,500,000 | 1,553,681 |
| | | | | |
| | | | | |
| 合　　計 | | 13,922,085 | 12,368,404 | 1,553,681 |

| | |
|---|---|
| 収入 | 13,922,085 |
| －）支出 | 12,368,404 |
| 残　高 | 1,553,681 |

平成19年４月１日

## 平成 19 年度予算案（特別会計）

（単位；円）

| 摘　　要 | | 収　　入 | 支　　出 | 残　　高 |
|---|---|---|---|---|
| 収入の部 | H18年度よりの繰越金 | 1,553,681 | | 1,553,681 |
| | 雑収入(ルールブック販売、利子) | 100,000 | | 1,653,681 |
| | 55年史販売金 | 2,000,000 | | 3,653,681 |
| | 一般会計より | 500,000 | | 4,153,681 |
| | | | | |
| | | | | |
| 支出の部 | 日本協会よりルールブック購入 | | 50,000 | 4,103,681 |
| | 55年史作成、印刷代(700冊) | | 4,000,000 | 103,681 |
| | 予備費 | | 103,681 | 0 |
| | | | | |
| | | | | |
| 合　　計 | | 4,153,681 | 4,153,681 | 0 |

| | |
|---|---|
| 収入 | 4,153,681 |
| －）支出 | 4,153,681 |
| 残　高 | 0 |

# 第4章

# 海外遠征事業




## 1. 第１回兵庫県ジュニア選手海外遠征

県協会創立30周年記念事業の一環としてジュニア選手の海外遠征を実施した。

⑴　期間　　昭和55年８月15日(金) ～ 19(火)

⑵　遠征先　中華民国(台北、台中)、香港

⑶　団員

| | | |
|---|---|---|
| 団長 | 理事長 | 北　義一 |
| 副団長 | 副理事長 | 平林　弘嗣 |
| チームコーチ | 常務理事 | 川原崎　敏 |
| | 〃 | 柴田　俊玄 |
| | 理事 | 安田　綾子 |
| 選手(高校) | 北須磨高校 | 岡田　克美 |
| | 〃 | 吉田　肇 |
| | 甲南高校 | 堀　浩平 |
| | 園田学園高校 | 河原奈緒美 |
| | 〃 | 加藤由紀子 |
| | 〃 | 阿部　正子 |
| | 〃 | 阿部　茂子 |
| | 親和学園高校 | 瀬戸　優子 |
| | 〃 | 館山　弘子 |
| 選手(中学) | 立花中学 | 佐藤　浩 |
| | 〃 | 山本　保 |
| | 日新中学 | 松本　泰典 |
| | 園田学園中学 | 小泉　陽子 |
| | 〃 | 川端　充子 |
| | 中部中学 | 渋谷　緑 |

以上役員５名　選手15名

⑷　成績

台北・台中で男女合せて計10試合行った。相手選手の中にはナショナルチームメンバーや社会人、大学程度の年令の選手もおり、台中で女子が勝ったのみで2勝7敗1分と完敗した。





## 2. 第２回兵庫県ジュニア選手海外遠征

⑴　期間　　昭和58年４月２日(土)～５日(火)

⑵　遠征先　大韓民国

⑶　団員

| | | |
|---|---|---|
| 団長 | 理事長 | 北　義一 |
| チームコーチ | 常務理事 | 川原崎　敏 |
| | 〃 | 柴田　俊玄 |
| マネージャー | 理事 | 雑賀富士子 |
| 補佐 | 市立尼崎高校教諭 | 藤原　繁樹 |
| | 中部中学校　〃 | 玉川　和義 |
| | 園田学園　〃 | 戸井　孝 |
| 選手(高校) | 市立尼崎高校 | 佐藤　浩 |
| | 〃 | 松本　泰典 |
| | 〃 | 南野　浩 |
| | 加古川西高校 | 大野　輝之 |
| | 〃 | 西田　勝彦 |
| | 三田学園　〃 | 村山　喜洋 |
| | 園田学園　〃 | 小泉　陽子 |
| | | 川端　充子 |
| | | 森山　悦子 |
| | | 浦田留美子 |
| | | 森園　安代 |
| | 夙川学院 | 渡辺　律子 |
| (中学) | 塚口中学 | 林　忠彦 |
| | 三田学園中学 | 木村　秀人 |
| | 〃 | 吉谷　政洋 |
| | 宝殿中学 | 上田　武司 |

| | |
|---|---|
| | 丸山　直也 |
| | 大西　　隆 |
| 啓明中学 | 伊藤　里美 |
| 園田学園中学 | 王　　文麗 |
| 〃 | 尾亀　瑠実 |
| 中部中学 | 増子貴久実 |
| 〃 | 大村　和代 |
| 〃 | 小松　容子 |

以上役員７名　選手24名

**海外試合の経験を生かして**
**更に強く逞しくなろう‼**

男子の対戦相手である晋州機械工業高校・晋州南中学は韓国内で中堅クラスのレベルであるが、日本国内の同レベルより高い。

女子の対戦相手である聖旨女子高校・聖旨女子中学は、韓国内でもトップレベルであり、韓国ナショナルチームの女子選手の多くは、この学校の出身者であると聞けば、その力はお察し頂けると思う。試合結果は男子において13勝０敗２分の好成績をおさめたが、女子は全く歯が立たず０勝25敗に終った。

男女共、体格では、さほど差はないが、韓国選手は全身無駄な肉がなく、よく鍛えられた筋肉を持ち、その上非常にしなやかであった。それは、韓国の選手育成システムの違い、更にはトレーニングの違いに起因する問題もあろうと思い、その方法等を参考にしたかったが、残念乍ら今回は接する事が出来なかった。唯急勾配の階段を長時間スピードをつけ実にリズミカルに、淡々と走っている表情から、心身両面に亘る強さの秘密を、そこに垣間見る思いがした。

次に技術的側面から印象に残った事を挙げ若干のコメントを添えて見たい。

１．サーブが非常に安定している

韓国選手のサービスミスが驚く程少い。サーブの練習方法に一考を要する事を痛感した。実戦に即応した練習方法が大切である。

２．より前で・より高く・より速く

韓国選手は全く基本に忠実である。この３原則は、とりもなおさず、より効果的な配球を生み出すか否かの接点である。より前で・より高く・より速くの３原則はバドミントンの原点であるとの認識を強く植えつけ、毎日の各種トレーニングや基本練習の中から身につけていかねばならない。

３．アンティシペーション能力に優れている

韓国選手は継ぎ球の使いこなしが実に巧い。特に相手選手の弱点に気付くのが速く、各ゲームの後半からそれに対応した動きやラケットさばきをしている。又、攻撃された時の継ぎ球が実に効果的な所にシャトルをおく。

相手の動きを予測する判断力とラケットワークにあろう。

以上、印象に残った事を書きましたが、指導者として、殊更新しいものを持ち帰った訳ではない。しかし、ごく当り前のことが出来ていない兵庫の選手を見るにつけ、指導者として責任を感じ、今後に多くの課題を与えてくれた事が最大の収穫であった。選手諸君には、この海外試合が、マンネリ化した競技生活に大きな刺激を与えてくれたものと確信している。

最後に体育館ぎっしりに埋めつくして下さった韓国の方々の心温まる歓迎に感謝致しますと共に海外派遣に深いご理解を頂きました県協会会員の皆様に心より御礼申し上げます。

## 3. 第３回兵庫県ジュニア選手海外遠征

中学、高校のジュニア選手強化策の一環として３月31日～４月３日の４日間に亘って、中華民国台北市に海外派遣した。

県協会が実施する３回目の海外遠征で過去１回目が台湾と香港、２回目が韓国。今回は３年後に県下で開催が予定されている「63全国高校総体」に向けて、インターハイでの主力選手としての期待を込めて特に中学生選手を増員して、選手30名、役員９名、合計39名、大選手団を構成しての遠征であった。

遠征メンバー

| | |
|---|---|
| 団長 | 北　義一（県協会理事長） |
| 副団長 | 瀬川欽也（県協会常務理事） |
| チームコーチ | 北中英武（　〃　） |
| 〃 | 藤井正雄（啓明中学校教員） |
| マネージャー | 吉岡洋江（県協会理事） |
| チーム補佐 | 三宅克重（県協会常務理事） |
| 〃 | 藤本和幸（夙川学院高校教員） |
| 〃 | 玉川和義（中部中学校教員） |
| 〃 | 四ツ谷カヅ（若草中学校教員） |
| 選手 | 東畑健一、木村秀人、吉谷政洋 |
| （高校） | 斉藤京治（以上三田学園高校） |

| | |
|---|---|
| | 高瀬智之(県立尼崎西高校) |
| | 佐竹輝昭(市立御影工業高校) |
| | 伊藤里美、長井麻紀、大村和代、 |
| | 小松容子(以上夙川学院高校) |
| | 王文麗、尾亀留美 |
| | (以上園田学園高校) |
| | 新納琴美(百合学院高校) |
| 選手 | 梅田哲治(平岡中)、山川浩司 |
| (中学校) | 山崎裕司、堀富司(以上立花中) |
| | 三宅恒久、久保博栄、田代浩一 |
| | (以上啓明中) |
| | 清水明子、古賀美奈(以上啓明中) |
| | 中釜充子、三浦亜紀子、吉田悦子 |
| | 岸本五月、白石朱美、井上晶子 |
| | (以上中部中)、 |
| | 清政三紀(若草中) |
| | 小泉友紀(園田学園中) |
| | 以上39名 |



**第３回ジュニア選手海外遠征をふり返って！**

チームコーチ　北中　英武

兵庫県バドミントン協会主催第３回ジュニア選手海外遠征は、役員９名・選手30名で行われた。３月31日に出発し、４月３日に帰るという短い間であったが、選手団の得たものは多かった。台湾のバドミントンの盛んなことは聞いていたが、これ程とは思わなかった。

31日に体育館に大勢の人が参加して行われていた大会、１日の朝に見学した円山大飯店裏山の230面もあるという屋外コートで朝早くから一般の人がバドミントンを楽しくやっている姿、又、体育館では入れ替わり立ち替わりやって来て、バドミントンの練習・試合をやる様子などを見るとそれがよくわかった。

１日の午後からと２日に団体戦やオープン戦を各チームとやった訳であるが、先ず日本の中・高生と比べて体そのものが違うことに驚かされた。特に男子は身体が大きく、筋力が素晴しく発達しており所謂「筋肉マン」である。

そしてフットワークも速く、正確で余裕がある。スマッシュなどの鋭さ、ネット前でのラケットさばき、ハイバックの打ち方等これが中・高生のものかと思われるプレーが随所に見られた。高校生が１日に対戦した基層訓練站の選手は、台北市體育會羽球委員會総幹事の頼先生やコーチの先生達が集められ、中山区羽球活動中心勝光羽球館で訓練されている選手の一部である。

２日の対戦校は、国立台北商業専門学校などの選手で其々1984年高校国体の優勝や第２位のチームである。

高校女子は敗けなしと言う立派な戦績を収めたが、内容的には見るべきものが少なかった様に思われる。

高校男子はオープン戦での一勝のみと言う戦績であったが、相手チームの技と力の壁にぶつかりその中から一点でも多く取ろうとする姿勢が見られた。やはりスマッシュの力、ハイクリアーの正確さ、ネットプレーの鋭さなどに差があり、基本の繰り返しの大切さがよくわかる。そしてあの体力をつけることが必要であろう。

２日の試合終了後短時間ではあったが、頼先生やコーチから練習の仕方などを指導して頂いた。ウォームアップ、床を使ってのトレーニング、フットワーク、基本プレー、パターン練習など熱心にわかりやすく説明され選手達にも今後の参考になったと思う。試合のみでなく今後もこういう企画が成されることが必要ではないだろうか。

兵庫県では63年に全国高校総体が開催されることが決定している。今回もその一環として中学選手を多くし、強化をしている訳であるが中学生にもう一つ気力、体力の劣る所が見られるので今後協会や関係者の間で早急に指導強化の具体案を検討していかなければならない。

また、選手達も今回の遠征から得たものを土台にして頑張って欲しい。

最後に今回の遠征に際し御尽力下さった台北市體育會委呉文達先生はじめ関係各位に御礼を申し上げます。





（照明は全て側面から；勝光羽球館）

**台湾遠征を終えて**

男子主将　東畑健一（三田学園高）

僕にとって今回の台湾遠征は３泊４日という短い期間ではありましたが非常に勉強になったことが数多くありました。試合では僕が一番嬉しく思ったことは、様々なプレーヤーと試合が出来たと言う事でした。そして僕が試合を通じて一番痛切に感じた事は、台湾の選手は筋力、体力共に素晴らしく発達していてとても僕達と同年代だと思われなかった事でした。

又、僕は台湾の高校生のチャンピオンと試合をしたのですが、筋肉が発達し体が大きな上に動きもすばやく又、無駄がなくて全く圧倒されてしまいました。僕も常に攻める様に心掛けていたのですが、いくら攻めても逆にどんどん自分が攻められている様に感じました。そしてスマッシュは僕が今迄に見た事がないくらい速く角度のあるスマッシュでした。まるで日本の大人のプレーヤーと試合しているのと同じでした。その上、台湾の選手は僕が全体を見た目から言うと僕達よりも筋力、体力丈でなくプレー中の集中力もかなり上回っていた様に思われました。特に試合がせった時等には自信を持ってプレーをしているので、あわててゲームを落してしまうと言う様な事は先ずありませんでした。それで僕はこの様な違いはどこからくるのかと僕なりに考えたのですが恐らくその一つには練習を豊富にしているという他に先進国で物資にも困ることのない日本と途上国であり、国を挙げてバドミントンをすすめている台湾との違いである様に感じてなりませんでした。そしてもう一つには、僕達と違って台湾の選手は小さい頃からラケットを握っている者が殆んどだと言う所からくる経験の豊富さも見逃すことは出来ないのではないかと感じました。練習の面においてはまず身体の各部分の補強トレーニングを日本で考えられない程やっている様でした。台湾の女子と僕が日頃やっているのとが同じ位なのだから、台湾の男子と試合しても話にならないはずだと思いました。シャトル練習ではパターン練習とゲーム練習とが多かった様です。特にパターン練習では僕が知らない練習がたくさんありました。そして、その知らない練習を覚え乍ら僕達ももっとパターン練習を増やすべきではないかとつくづく思いました。練習での一番の違いは、練習に取り組む選手の姿勢です。これは間違いありません。選手は皆んな積極的で、外から見るとこわい程でした。これ丈は僕も絶対に見習わなければと思いました。

最後にこの遠征は短期間ではありましたが、自分に欠けているものをいろんな面から見つけ出すことが出来ました。そして今後は今迄より、より一層優れたプレーヤーになる為に自分の欠点を克服していきたいと思います。



（円山大飯店前にて）

## 第３回海外遠征を終えて

女子主将　伊藤里美(夙川学院高)

私は今回の台湾遠征で海外は三回目になります。一回目は韓国遠征で、韓国の人のネットプレーのうまさやスピードなど私達よりずっと優れていたのが印象的でした。

二回目は日本のジュニア育成ということで兵庫県の代表として中国での合宿に参加し中国人の指導で自分になかったプレーを修得出来とても勉強になりました。

やはり海外へ行くと勉強になることが数多くあります。試合の結果は高校女子は勝ったけれど男子は強くて負けました。

しかし今回の遠征では、バドミントンと言うスポーツの素晴らしさを学んだような気がします。台湾ではたくさんの人が、バドミントンに親しみそしてそれを愛し生活の一部にしています。私達は結果として勝ったり負けたりの事丈にこだわっている様に思います。台湾の人はバドミントンを楽しんでいるのです。同じ高校生でも、結果的には勝ったけれど私達より台湾の人の方が精神面の強さが見られました。私達はゲームの中で一番大事な時に自分の力をだしきれずに負けてしまうことがありました。練習に対しても台湾の人は積極的に取り組んで私達の様にしんどいからと言って途中で止める様なことはないのではないかと思います。

それからこの遠征では台湾の人と話をする機会を与えてもらいました。未熟な英語で年令を聞いたり、手振りで気持を通じ合いました。言葉の壁はあるけれど、バドミントンをしていたからこそそういった友達が出来本当に嬉しく思っています。今回の遠征は過去二回の遠征に比べ、技術面ばかりでなく、バドミントンを通じての人と人とのふれあいの素晴らしさを実感しました。台北バドミントン協会も私達を歓迎して下さって楽しく大きな事故もなく終えることが出来ました。

この遠征での成果をこれからの自分に生かしていける様頑張っていきたいと思います。そしてこのバドミントンと言うスポーツをずっと続けていこうとこの遠征で思いました。

最後にお世話になりました北団長を始め、先生方、四日間どうもありがとうございました。

## 親善試合結果

４月１日

１．高校男子(０－５)基層訓練站
　　高　瀬　　(０－２)楊
　　佐　竹　　(０－２)李
　　吉谷・斎藤(０－２)黄・村
　　木村・東畑(０－２)林・村
　　吉　谷　　(０－２)翁

２．高校女子（１－０／４引分）基層訓練站
　　尾　亀　　(１－１)黄
　　大　村　　(１－１)朱
　　伊藤・長井(１－１)彭・温
　　大村・小松(２－０)唐・張
　　伊　藤　　(１－１)林

３．高校男子(０－５)基層訓練站
　　東　畑　　(０－２)林
　　高　瀬　　(０－２)黄
　　東畑・木村(０－２)翁・林
　　吉谷・斎藤(０－２)楊・李
　　木　村　　(０－２)林

４．中学男子（０－４／１引分）成淵国民中学校
　　山　崎　　(０－２)李
　　堀　　　　(０－２)林
　　三宅・田代(０－２)蔡・五
　　山崎・堀　(０－２)李・村
　　三　宅　　(１－１)五

５．中学男子(０－５)成淵国民中学校
　　堀　　　　(０－２)周
　　田代　　　(０－２)蔡
　　三宅・久保(０－２)錬
　　山崎・山川(０－２)蔡・周
　　梅田　　　(０－２)錬

６．中学女子(０－５)成淵国民中学校
　　小　泉　　(０－２)呉
　　岸　本　　(０－２)陳
　　清水・古賀(０－２)車・丘
　　白石・井上(０－２)潘・陳
　　清　政　　(０－２)村

７．中学女子(０－５)成淵国民中学校
　　清　政　　(０－２)潘
　　中　釜　　(０－２)丘
　　清水・古賀(０－２)呉・陳
　　吉田・三浦(０－２)潘・村
　　清　水　　(０－２)車

4月2日

8．高校男子（0－5）台北商業専門学校
　高　瀬　（0－2）廖
　東　畑　（0－2）黄
　吉谷・斉藤（0－2）王・張
　木村・東畑（0－2）廖・沈
　佐　竹　（0－2）陳

9．高校女子（2－0 3引分）台北商業専門学校
　伊　藤　（1－1）陳
　王　（1－1）錬
　大村・小松（2－0）陳・廖
　伊藤・長井（1－1）黄・陳
　大　村　（2－0）黄

10．高校女子（4－0 1引分）台北商業専門学校
　伊　藤　（2－0）彭
　新　納　（2－0）温
　伊　藤　（2－0）黄・朱
　王・新納　（1－1）彭・何
　大　村　（2－0）村

11．中学男子（0－4 1引分）大直国民中学校
　堀　（0－2）江
　久　保　（0－2）蔡
　三宅・田代（1－1）鄭・廖
　山川・梅田（0－2）洪・劉
　三　宅　（0－2）陳

12．中学男子（1－3 1引分）大直国民中学校
　三　宅　（2－0）鄭
　田　代　（1－1）廖
　山崎・堀　（0－2）江・洪
　三宅・田代（0－2）鄭・華
　梅　田　（0－2）陳

13．中学女子（0－5）大理国民中学校
　小　泉　（0－2）鄭
　岸　本　（0－2）頼
　白石・井上（0－2）鄭・頼
　小泉・清政（0－2）陳・陳
　清　水　（0－2）頼

14．中学女子（0－5）大理国民中学校
　中　釜　（0－2）陳
　清　水　（0－2）頼
　三浦・吉田（0－2）陳・陳
　清水・古賀（0－2）鄭・頼
　清政（0－2）陳

## ☆第３回兵庫県ジュニア選手 海外遠征試合をふり返って！

去る３月31日～４月３日の４日間に亘って実施された中華民国台北市での試合をふり返って、前号に引き続き今回は中体連関係の感想文を、チームコーチとして同行された藤井正雄（啓明中学校教員）先生に編めて頂きました。

### 台湾遠征試合をふり返って!!

チームコーチ　藤井正雄

１日目の第１戦の対戦相手は男女共、成淵国民中学校であった。競技方法は、団体形式をとり、S1, S2, D1, D2, S3のオーダー順で対戦した。又、ファイナルゲームは友好親善と言う事で実施しなかった。

選手達は、試合前に相手の練習を見て迫力を感じていたのか、台湾の最初のゲームと言うことで緊張していたのか大変身体の動きが悪く不本意なゲームが多かった。

ゲーム内容も追され気味で、苦しまぎれのショットが多く又、コースも読まれねらい打ちの様子が見られた。

第２戦は、やや緊張も取れて選手の力を出したゲームであった。しかし、パワー不足が目立って追い込まれるとドロップで逃げ又、チャンス球を上げる為、スマッシュで決められるパターンが多かった。男子はシングルス引分け１ゲーム以外は全敗、女子は全敗であった。

２日目の対戦は、男子は大直国民中学校、女子は大理国民中学校であった。前日のゲームが完敗であった為、今日はファイト丸出しの、全力のゲームをていねいにやる様に指示を与えた。男子がこれに答えて第１戦の第１シングルスは幸先よく好プレーを続けねばり勝ちをした。チームのムードも上り調子になり、マイペースのゲームが出来た。ミスも少なく、ラリーの応酬がきわどく突いており、シーソーゲームが続いた。しかし最後はスタミナ切れで敗れた。

女子はゲームに慣れて来たが、相手の実力が数段上でなかなか歯が立たなかった。しかしよく頑張りラリーの応酬も頻繁に見られたが、ワンパターンのゲーム展開を読まれ逆を突かれて

しまった。男子１勝７敗２分、女子は全敗で、オープンゲームのシングルスのみ1勝となった。

総括すると、台湾チームは、下半身が非常に鍛えられており、パワー抜群、ゲーム内容を熟知しており、余裕をもったゲーム運びをやっていた。兵庫チームは、海外遠征と言うことで緊張していたにせよ自分本来のゲームが出来ていなかった。又、基本打ちが甘く、体力不足、気力不足が目立った。しかしこの遠征を機会に、レベルアップに役立つことを期待したい。

最後に選手達に一言ずつ感想を述べてもらった。

清水明子(啓明中)

力不足であった。最後のふんばりが足らなかった。ラケットカバーの交換で仲良しになれて嬉しかった。

古賀美奈(啓明中)

手首の強さが全然違う。動きも速い、これを機会に自分も励みたい。

中釜充子(中部中)

インサイドワーク、力、速さのバドミントンが出来る様になりたい。又、正しいマナーを身につけていきたい。

三浦亜紀子(中部中)

試合前から落ちつかなくて満足なプレーが出来なかった。自分は精一杯の動きでも相手には余裕が感じられた。

吉田悦子(中部中)

こんな大差で負けるなんて思っても見なかった。自分のミスも余りなかったし、よく攻めていった方ですが、相手が一枚上手でした。

岸本五月(中部中)

台湾の方には大変お世話になりました。スタミナ、パワー、コース、フットワークの基本に忠実でねばりがある。自分のミスで終った。

白石朱美(中部中)

自分の思う様なゲーム運びが出来なかった。弱点を読み取るのが早い。決められた時間の活用がうまく出来なかった。今後の行動に生かしたい。

井上晶子(中部中)

スマッシュを打っても簡単に切り返されたが相手のスマッシュは威力があって決められた。

清政三紀(若草中)

いざ試合になると身体が思う様に動かなかった。台湾遠征をきっかけに夏の総体に向けて頑張りたい。

小泉友紀(園田学園中)

フットワークが速くて一つ一つの球に鋭さがあり正確でした。基本の繰り返しの中から身につけるプレーがいかに大切かがよくわかりました。この遠征で学んだことをこれからの練習に生かしてゆきたいと思います。

梅田哲治(平岡中)

試合では全く歯が立たず悔いが残ったが、台湾でのバドミントン練習法を教えてもらったのが日本に帰って役立っています。

山川浩司(立花中)

手の負傷で練習していないのにゲームに出してもらえて嬉しかった。ミスが多すぎて負けた。攻め方も中途半端になり相手に攻められた。

山崎裕司(立花中)

ドロップのフェイントがうまかった。スマッシュはコーナーに確実に打って来ている。基本打ちをしっかり身につけたい。

堀富司(立花中)

自分の弱点を攻められて試合にならなかった。これを機会に、負けじ魂と根性を入れて頑張りたい。

三宅恒久(啓明中)

声がよく出ている。ジャンプがよかったとほめられたので嬉しかった。相手は汗もかかず、表情も変えずにゲームに打ち込んでいた。

久保博栄(啓明中)

手首の強さが抜群だ。特に、バック打ちは弱点にならない程だ。動きも素晴らしい。この機会に得た経験を生かして励みにしたい。

田代浩一(啓明中)

パワー不足。体力不足を痛切に感じた。

## 4. 第４回兵庫県ジュニア選手海外遠征

⑴　目的地　中華民国　雲林縣西螺市

⑵　選手団　役員５名　選手12名

| | | |
|---|---|---|
| 団長 | 常務理事 | 瀬川　欽也 |
| コーチ | 理事 | 藤本　和幸 |
| | 〃 | 桝谷美智子 |
| | （園田） | 戸井　　孝 |
| | （須磨友が丘） | 仲　日出男 |
| 選手 | 啓明中学 | 久保　博栄 |
| | 平岡中学 | 陣内　正樹 |
| | 〃 | 中田　与典 |
| 選手 | 広陵中学 | 平林　哲也 |
| | 三田学園中学 | 村山　和洋 |
| | 立花中学 | 鈴木　智文 |
| | 百合学園 | 柄谷　恵理 |
| | 浜の宮中学 | 田中　幸代 |
| | 平岡中学 | 安永真由美 |
| | 八多中学 | 井上ひろ子 |
| | 園田中学 | 小泉　友紀 |
| | 〃 | 角　　珠代 |















## 5. 第５回兵庫県ジュニア選手海外遠征

⑴　期間　昭和62年3月28日（土）～4月3日（金）

⑵　遠征先　中華民国

⑶　団員　　団長　常務理事　　瀬川　欽也
　チームコーチ　須磨友が丘高校教諭　仲　日出男
　　川西北陵　〃　　桝谷美智子
　　園田学園　〃　　木島　行雄
　マネージャー　稲美中学校教諭　古田　充代
　選手（高校）　三田学園高校　村山　和洋
　　関山　吉彦
　　畑末　和彦
　　細谷　暢人
　　平林　哲也
　　田中　孝司
　　市立尼崎高校　鈴木　智文
　　三木　晴順
　　園田学園高校　三浦亜紀子
　　吉田　悦子
　　清政　三紀
　　角　　珠代
　　板垣ゆみ子
　　横内　真弓
　　夙川学院高校　井上ひろ子
　　八原　知子
　　佐々木幸子
　　家村　　純
　　百合学院高校　柄谷　恵理
　　山下　静香
　（中学）　園田学園中学　小泉　友紀
　　道先　一恵
　　中部中学　安原貴美子
　　平岡南中学　関戸　　幸
　　以上役員５名　選手24名

⑷　指導
・簡先生による指導
・程峻彦先生による指導

⑸　試合結果
３月28日（台北）
兵庫県女子　３－１－４　台北市立中山国民中学
３月29日
兵庫県男子　０－０－22　台北チーム
兵庫県女子　６－８－13　台北チーム
３月31日（南投）
兵庫県女子　11－１－１　省政府女職員南投高中女職員
兵庫県女子　２－０－０　南崗中男子
兵庫県女子　17－２－６　省立台中體育専門学校静宜女子文理学院省政府職員女
兵庫県男子　10－４－15　南投高中男子
４月１日
兵庫県男子　０－０－12　西螺農工男子
兵庫県男子　０－０－10　西螺農工
〃國中
兵庫県女子　13－０－13　西螺國中糧食局（男・女）高投高職員
兵庫県女子　５－４－４　南投高職・南投羽球協会南投高男子
兵庫県女子　１－０－４　西螺農工

**感　想**

村山　和洋

この遠征は、ぼくにとって２回目でだいたい予想はしていたが日程も長く63年に向けての重要な遠征だった。

僕は男子のキャプテンとして参加したが、十分に役割を果たすことができなかったと思います。

試合の方では、肘が痛かったので十分な試合ができなかったけれど前回にくらべて充実した試合ができたと思います。シングルスの方は、大分せった試合があったけれども、ダブルスの方では、ほとんど歯がたたなかった。台湾の人達は、スマッシュも角度があり早くレシーブやプッシュでもタッチが早く、ぼくらが攻めきったと思う試合がほとんどなく、サーブもぜんぜんプッシュすることができなかった。

しかし、試合の方はあまり勝てなかったけれども、内容が良かったと思います。

この遠征は、前回よりもっと勉強になり、とても良かったと思います。これからは、この経験を練習に生かして行き、63年のインターハイでは、ぜひ良い成績を残したいと思います。

三田学園　細谷　暢人

今回、この台湾遠征に参加出来たことは、僕にとって非常によい経験となり、そして、今後への自信につながることを考えると、まず最初に「有り難うございました。」と言いたい。

出発前、僕自身いくつかの目標をたてた。それは勝ち負けのこともあるが、それ以上に一つ一つのショットを盗むことと、シングルスの配球や攻めと守りのパターンをつかむことであった。それを頭に入れて最初の試合へと臨んだ。がしかし、いざ試合が始まるとア然として、声も出なかった。コースの良さ、スマッシュの速さ、タッチやフットワークの早さ、どれを取っても僕達が勝るものはなかった。そして驚きと緊張で精神的にもまいってしまい、何の収穫もないまま一試合が終わってしまった。そのため、次の試合をするのが怖くて、いやになった。しかし、そこで考えを改めてみた。「強い人と試合をしてこそ、うまくなるのであって、わざわざこんな所に来てまで、弱い人とやってもしかたがない。このような強い人の方が、それだけ多くのことが学べ、自分のためになる。」と思うことが出来た。その結果、以後の試合では、点数は、散々なものであったが、充実した試合となった。

試合をして思ったことは、シングルスでは確実に四隅をつき、充分回しておいてから、強烈なスマッシュを打ち込んで来る。僕達はよく攻めが早いと言われるが、まったくそうであると思った。またダブルスにおいては、最も基本であるサーブやサーブレシーブでは絶対ミスをせず、少しでも甘い球が上がると必ずたたいてくる。ラケットを下から出さない所も、僕達には厳しかった。

最後に一週間全体を振り返ると、ドリブンクリアーによる攻めが少しではあるが出来るようになり、今後にいかしたい。また当初の目標であった配球やパターンをつかむことも、自分なりに頭の中で整理出来た。

今回の遠征は結果はともかく、今後のバドミントンプレーにおいて、大変プラスになり良いものであった。そしてまた、一つの旅としても、日月潭の観光を初め、一生の想い出となるような、素晴らしいものであった。

今後、この遠征で得た知識を最大限に日々の練習にいかし、インターハイを目指し、頑張りたい。

平林　哲也

僕は今回で台湾は二回目になりましたが、全体の感想として前回(昭和60年８月の西螺への遠征)よりも遠征の目標がはっきりとして滞在中の一週間は大変充実していたと思います。特に五日目まで組みこまれていた練習試合の日程の間は自分自身で気持ちをひきしめていました。だから最後の試合が終わった時には一気に緊張がとけてなんだか疲れてしまいました。試合の結果というものは決して満足のいくものではありませんでしたが、自分の納得のいくプレーが少しでもあったことに満足しています。

僕の今回の遠征の目標は、１点でも多く取ることでした。この目標は出発の二日くらい前に決めたことなのですが、もっと１点という点の重要さを身につけることと、１点を取るむずかしさを知るということを必ず覚えて帰ってこようと思ったからです。そしてこの目標を達成できたかどうか。達成したとは思えませんが、ただどの試合も０点で負けたものがないということがこの目標を意識して試合にとり組んでいたのだと思います。他に、あるシングルスの試合で、13オールに自分が追いつかれて５点のセティングで1、2点しか取れずに負けてしまったことも、1点を取るむずかしさを知ったように思います。

前回参加した遠征の場合は、遠征から帰って来てからの練習というものが高校受験のためにありませんでしたが、今回の遠征から帰ってきて二週間たった今、学校の練習で台湾で学んだことが多く発揮されるように練習に励んでいます。当然、台湾にいる時に多くの技術などを吸収することは大切ですが、それと帰ってきてからの練習､これが僕はもっと大切だと思います。だから、最近の練習は以前よりも集中しているように思います。二週間後に予選をひかえている今、健康管理に注意して、必ず県大会で活躍できるように更に技術に研きをかけています。

園田学園高等学校　三浦亜紀子

私は、この台湾遠征に参加して、今回は二年前の遠征期間よりも長く、初めは一週間も体力が持つだろうかという気持ちでいっぱいでした。けれど一週間と言ってもあんがい短かかったように思いました。初めの台北は、二年前と同じ所だったので、とてもおちつきました。でも気温がとても高く日本の真夏みたいで、一ゲームするのがとても大変でした。コートのフロアーもちがってやりにくくて、イヤだったけ

どまたこんなちがったコートでするのもいいなとも思いました。台湾の人たちは、朝早くからバドミントンをしてそれから仕事に行くと言うことを聞いて、バドミントンが好きなんだなーと思いました。それにバドミントンは室内でするものだから外にコートがあると聞いて同じ所にかたまってあるのかと思っていたのに、山をけずって本当にたくさんのコートがありびっくりしました。台北での試合は、コート数が少なくて、少ししか出きなかったのでこれと言った反省もしなかったけど、南投では、早朝練習もり、多くの人と試合が出来たし、勝つためには、自分のプレーに自信を持って臨まなければならないと言うことがわかりました。いろんな相手と試合をして、それぞれの攻め方で自分の欠点がいろいろとわかったです。私はこの遠征に行く前までは、シングルスがとてもイヤでした。けれど台湾の人たちと多く試合でき、自分なりに考えて、おもいきり出来たので、体が軽くなった感じです。この遠征で、自分のプレーのざつな所がとてもよくわかりました。プレー中にたまによく気がぬけることがあり、本当に自分でもわかりました。それに私は、自分でもしんじられないくらい忘れ物をしました。自分の持ち物のほとんど忘れてしまったと言っていいほどでした。でも全部あり毎回ほっとしていました。自分でもなさけないくらいでした。女子の主将で、しっかりしなければいけないのに、本当にダメだなと思いました。この一週間、毎晩夕食会に招待されて、先生たちは、とても大変だっただろうと思いました。台湾の人たちは明るい人ばかりで、とても楽しい日を過ごせたです。台湾の人たちとは言葉は伝じないけど、仲よく出来たと思います。この台湾遠征は、来年のインターハイに向けての遠征であり、いろんな人たちのおかげで行くことが出来たのだからその分いろんなことを身につけなければならないと言うこともあり、一週間と言う期間は長かったけど、日本でいつも通りに一週間練習するのと、またちがったいろんな面で勉強になったと思います。勝つためのバドミントンをこれからもっと努力して、この台湾遠征の反省を参考にいまからの毎日の練習を大切にして来年のためにがんばって行こうと思います。

**台湾遠征**

園田学園高等学校　吉田　悦子

一週間台湾でたくさんの人と試合をして、たくさん学ばなければならないことがあったし、いろいろ勉強になりました。台湾で学んだことは、これからの学校の練習に生かしていきたいと思っています。そして、できるだけ早く自分のものにしていきたいです。台湾の先生から教えてもらった練習方法は見ていてすごいと思ったし、バックハンドを打つ時面を切って打っていたし、私が全然しらないことを次から次とやっていたのでびっくりしました。

中学の男子と試合をやった時は、私達がちょっとでもうかすとすぐスマッシュを打ってきました。それであげないようにしようと思っても、いっつもあげている試合をしているからどうしていいか分からなくなってきて、けっきょく５点もとれずに負けてしまいました。

あげるということは、あまりしてはいけないプレーだと分かっていても、実際試合をするとあげる球が多くなってしまいます。つくとか前へつっこんでたたくということは、こわいことだけどがんばってできるようにしたいと思っています。台湾で学んだことは、私にとってとてもプラスになったしよかったです。

先生方、台湾に行ったせつはいろいろとお世話になりありがとうございました。

園田学園　小泉　友紀

今回の遠征は一週間という今までで一番長期間の遠征でした。私は、学年は一番下でしたけど台湾遠征にいかせて頂いたのは、３度目と先輩方より何度か多く経験していたので、学年が低いからと先輩方についてまわるんでなく、自分がやりたい事、やって持ち帰らないといけない事を、自分なりに見つけて、一週間積極的に何事に対しても向かって行くつもりでした。私にとって、3度目っていうのは少しプレッシャーがあったけど、遠征メンバーからはずれなかった事に比べればそんなプレッシャーには負けてられないと、他にも自分自身でじっくり考え、今回の遠征の目標は“兵庫インターハイ”この事を頭の中に入れ、どれだけこだわれた充実した一週間にできるかと、今回の遠征に対しての気合いの入れ方は、今までとは比べものにならなかったと思います。そして気持ちの整理をして、

遠征に望みました。

台湾では､今までの２回とも試合や動き(フットワーク)精心力、etc. どれをとっても、相手に圧倒されました。もしかすると今回も｢ボロボロに負けるかも｣という気は少しありました。けれどコーチの先生に､勝ちにきた訳じゃない､台湾の選手の良い所を学んで帰る為に遠征にきたと言われ、なんとなく気が楽になり｢勝敗よりも、内容を…｣の意識を持つ事ができた。

一週間、練習よりも試合ばかりでした。コート数が少なくて、一日に試合をできる数も限られていたので、気をぬいた試合をしても１ゲームは終わり、意識を持って試合をしても１ゲームは終わりだという事が実感してわかった。

特にこの遠征で何度も必要で、自分もそうなっていきたいと思えた事は、精神面、気持ちの持ち方です。台湾の選手は、負けてもともとでもくらいついていくし、試合を投げ出さない。シャトルが床につくまでラリーが続いている事を心がけている。だからノータッチで決められる事はまずない。私自身と比べてみると、負けるとわかっている試合でもくらいついていこうと言う気持ちになるまでに時間がかかり過ぎる。試合は投げ出さないけどねばりがない時が多い。ねばれば相手にあせりがでてミスの数が増えるのはわかっているんだけど、がまんする気持ちが足りない。台湾の選手とプレーすると“一本の球の大切さ”を知る事ができる。日頃、諦らめてしまう球を一本つなげれば時、今までに打った事のないラリーが展開されるような気がしました。“一本つなげたらチャンスに…”この事は、遠征に行く前から頭ではわかっていましたけど遠征中の試合で、頭の中だけでなく実感して知ることができました。

一週間の間に得るものはたくさんありました。そして、納得のいく試合、ラリー、内容のあるゲームを何試合かできました。今回は、圧倒されっぱなしでなくて､向かっていけました。一週間の遠征では、気を引きしめて挑戦する気持ちを忘れずにやれました。1988年兵庫県インターハイにつなげれる遠征だったように自分では思います。

今回の遠征で学んだこと、感じたことを、自分なりに整理して、これからの練習につなげていきたいです。

まず、今年の総体でリズムをつけて、兵庫インターハイ、３度の台湾遠征、強化練習をいかして、上位入賞をねらいます。

遠征中はお世話になりありがとうございました。今後もよろしくお願いします。
















## 6. 第６回兵庫県ジュニア選手海外遠征

⑴　期間　平成４年3月28日（土）～ 4月2日（木）

⑵　遠征先　中華民国台湾省南投縣

⑶　団員　　団長　副理事長　　瀬川　欽也

| | | | |
|---|---|---|---|
| マネージャー | 園田学園高教 | | 戸井　　孝 |
| チームコーチ | 親和女子高教 | | 佐藤　　浩 |
| | 東播磨　〃 | | 赤松　　茂 |
| | 稲美中学教 | | 古田　充代 |
| | 加古川中学教 | | 玉田　浩章 |
| | 大和製衡 | | 木田　英明 |
| 看護婦 | 三菱神戸病院 | | 長澤　順子 |
| ⑷　選手　男子 | 加古川北高 | １年 | 島崎　健也 |
| （８名） | 御影工高 | １年 | 山路　優一 |
| | 〃 | １年 | 首藤　雄二 |
| | 宝殿中 | ３年 | 松下　豊明 |
| | 住吉中 | ３年 | 島崎　隆文 |
| | 平岡中 | ３年 | 上田　伸哉 |
| | 住吉中 | ２年 | 横田　英士 |
| | 啓明中 | ２年 | 狩集　敏行 |
| 女子 | 園田学園高 | １年 | 澤田　裕子 |
| （19名） | 〃 | １年 | 藤田みどり |
| | 東播磨高 | １年 | 丸尾　悦子 |
| | 〃 | １年 | 岸本　雅美 |
| | 加古川中 | ３年 | 池元　人美 |
| | 啓明中 | ３年 | 内門ゆかり |
| | 園田学園中 | ３年 | 小川紗弥香 |
| | 〃 | ３年 | 片山　佳子 |
| | 加古川中 | ３年 | 益田　　円 |
| | 稲美中 | ３年 | 緒方　妙子 |
| | 〃 | ３年 | 川見　真紀 |
| | 〃 | ２年 | 片岡　洋子 |
| | 親和中 | ３年 | 箱崎　麻美 |
| | 加古川中 | ２年 | 梅田　恵子 |
| | 若草中 | ２年 | 福田　典子 |
| | 〃 | ２年 | 山崎　悦子 |
| | 中部中 | ２年 | 西川　みか |
| | 親和中 | ２年 | 難波貴世子 |
| | 園田学園中 | １年 | 大山　育美 |









## 7. 第１回学生選手海外遠征

◇兵庫県バドミントン協会、第１回学生選手海外(インドネシア・スラバヤ)遠征が、昭和58年12月23日から29日迄の６泊７日の日程で実施された。

遠征メンバー

| | |
|---|---|
| 監督 | 境　良治(県協会常務理事) |
| コーチ | 柳澤俊彰(県協会常務理事) |
| マネジャー | 松本明彦(近畿日本ツーリスト) |
| 選手 | 堀　浩平、玉井　隆、碇武文雄<br>島　隆道(以上甲南大)<br>福永泰久、阪本尚顕、幸田克平<br>(以上関西学院大)<br>牛尾重信(神戸大)　以上11名 |

### 第1回学生選手海外遠征を終えて‼

監督　境　　良治

58年度の大きな行事として第1回学生選手の海外遠征が年もおし迫った12月23日～29日の７日間インドネシア・スラバヤで実施された。役員３名選手８名、計11名の監督として、初めての海外遠征の大役を責す事が出来た。以下御報告致します。

初めての地、インドネシア。インドネシア語は勿論、英語さえまともに話せない不安さも、スラバヤ YMCA のベニーさん、ルディ・ハルトノのお父さん、YMCA チームの選手達の暖かい歓迎と、非常に友好的なもてなしで、皆んなの顔にもようやく安堵の色が見え顔がほぐれて行くのがわかる。事前の打合せで、練習を９時～ 11時、試合を16時～ 21時と決める。

インドネシアは､バドミントンの本場であり、国技でもあるので立派な体育館でやっているものとばかり思っていたが、現実はそうでなく体育館に入って驚いた。まず証明が、プレーコート丈のもので全体的に非常に暗く、体育館の周りは麻のようなもので編んだもので、天井も似たような物であった。骨組みも丸太を組み合わせたものであった。しかし、天井は高く照明もコートサイドからで、バドミントンをする上では理想的な設備である。

12月26日、いよいよスラバヤチームと初めて対戦する日である。ホテルのロビーでベニーさんにチョンさんを紹介された。東ジャワのシニアチャンピオンだそうだ。ジャカルタの大学に行っていて、クリスマスから正月までスラバヤの実家にいるそうだ。チョンさんには、家の車で体育館との送り迎え、日本料理店、市内観光等４日間通じて非常にお世話になった。

昨日と違って今日は公営の鉄筋の体育館で観覧席もある。コート数、照明は昨日と一緒で、完全なバドミントン専用の体育館である。午前中は、スラバヤの選手も含めてフリーの練習をした。

インドネシアの選手の練習を見ていると、全員が半面フリーの練習をしている。ハデな練習でなく、コントロールされたスマッシュ、ネット前の処理、確実な練習である。日本の選手のサイド・アウトやバック・アウトが多いのに対し､インドネシアの選手はそれが非常に少ない。

午後からいよいよ試合が始まった。第１シングルは玉井とチョンさんが対戦した。玉井のスマッシュもなんなく返され、一方的に押されて軽く負けてしまった。阪本、堀と次々と負けていき、遂にシングルスは1勝も出来ない。第1、第2ダブルスも負け、今日は1勝も出来ないのではと心配になって来た。やっと第3、第4ダブルスを勝ってくれてほっとした。

次の日はダブルスを先にやってもらった。ダブルス３本勝ってくれたので、シングルスに期待をかけたが、１本も勝てなかった。最終日にどうにか４試合をイーブンにした丈で、通算成績は、シングルス０勝20敗４分、ダブルス６勝４敗２分。

試合後、皆んなのレポートを纏めると、インドネシアの選手は次の様な点に優れていると評している。

１．ネット前の処理が非常にうまい。
２．攻められても単純な守りはしない。
３．スマッシュが早く、正確で角度がある。
４.体全体が柔らかく､動きがスムーズで速い。
５．シングルスでシュートサービスからの組立がうまい。(全員悩まされた)
６.皆ポーカーフェースで疲れを表わさない。
７．同じフォームでいろんなショットを打つので予測がつかない。
８．小さい時からやっているので、フォームが安定している。

最後の日にチョンさんが一人一人と７ポイントのゲームをして、それぞれの今後の課題を教えて下さった。共通的なことは、パワー（手首

など)柔軟性、フットワークを鍛えなさいと言う事である。要するに基礎的体力が不足しているのだ。

12月28日、スラバヤとさよならする日が来た。長いようで短い５日間であった。前夜のYMCA でのお別れのセレモニーを兼ねたクリスマスパーティーでのなごやかな交歓を思い出し、チョンさん始めたくさんの選手達との別れがつらい……。

今回の遠征で、選手達はいろいろ学び、指導を受けた事を、今後の選手生活に、又後輩の為にと役立ててくれる事と思います。私も初めて海外に出る機会を得て、今迄に経験出来なかった事を学び、今後の社会生活に大いに役立つ事と思います。

この経験を無駄にせず県協会の一助となる様頑張りたいと思います。最後に今井会長、北理事長他関係者の方々に厚く御礼申し上げます。



（遠征メンバー全員、ジャカルタにて）



（試合場にて、スラバヤチーム選手と）

**☆親善試合の成績**

12月25日

シングルス

玉井　（０－２）　Tjong
堀　　（０－２）　To Fu
福永　（０－２）　Anmar
島　　（０－２）　Sonny
阪本　（０－２）　Fung
牛尾　（０－２）　Hartant
幸田　（０－２）　Tjung
碇武　（０－２）　Wijanarko

ダブルス

堀・玉井　（０－２）　Fang・To Fu
福永・阪本（０－２）　Tjong・Hartant
牛尾・幸田（０－２）　Anmar・Sonny
島・碇武　（０－２）Tjong・Wijanarko

12月26日

シングルス

玉井　（０－２）　Taufuk
堀　　（０－２）　Sin
福永　（０－２）　Sonny
島　　（０－２）　Donny
阪本　（０－２）　Sugeng
牛尾　（０－２）　Aon
幸田　（０－２）　Afei
碇武　（０－２）　Sueb

ダブルス

阪本・玉井（０－２）　Sin・Taufuk
福永・幸田（０－２）　Aon・Sonny
堀・牛尾　（０－２）　Sugeng・Hartant
島・碇武　（０－２）　Afei・Donny

12月27日

シングルス

玉井　（０－２）　Sugeng
堀　　（１－１）　Sonny
福永　（１－１）　Sonaryo
島　　（１－１）　Titik
阪本　（０－２）　Hartant
牛尾　（０－２）　Gatot
幸田　（０－２）　Donny
碇武　（１－１）　Wi janarko

ダブルス

玉井・牛尾（１－１）　Taufuk
福永・幸田（１－１）　Sueb・Tjung
堀・阪本　（０－２）　Hartant
島・碇武　（０－２）Tjung・Wijanarko

## 8. 第２回学生選手海外遠征

⑴　期間　　昭和60年12月21日～ 12月28日
⑵　目的地　中華民国
⑶　選手団

団長　　副理事長　　神谷　衛
〃　　平林　弘嗣

| | | |
|---|---|---|
| コーチ | 常務理事 | 武岡　豊之 |
| 選手 | 甲南大 | 河野　二郎 |
| | | 武内　辰人 |
| | 関西学院 | 小柴　靖史 |
| | 神戸大 | 林　　一男 |
| | | 柴田　真志 |
| | | 田中　規文 |
| | | 森本　篤志 |
| | 神戸学院 | 石橋　由行 |
| | 関西学院 | 石見　尚美 |
| | 神戸大 | 水口　　香 |
| | 甲南女子 | 末吉めぐみ |
| | 園田女子大 | 池田美智代 |
| | 〃 | 橋本　　薫 |

以上役員３名　選手13名

⑷試合結果

12月22日

兵庫県　７－４－１　台湾大学

〃　５－１－２　龍山中学

12月23日

兵庫県　１－４－２　十信工商

兵庫県　３－２－０　成淵中学

12月24日

兵庫県　２－２－６　台北体専

12月27日

兵庫県　３－０－１　三重國民中学

兵庫県　１－１－９　中華民国羽球協会

## 9. 兵庫県家庭婦人連盟選手 中華民国遠征

（S 60. 3. 30 ～ 4. 2）



**◇兵庫県家庭婦人連盟**

**中華民国台北市へ初の海外遠征！**

兵庫県家庭婦人連盟では、中華民国台北市バドミントン協会の招きを受けて、３月30日～４月２日に亘り、初の海外遠征を行った。

安田綾子理事長以下西宮クラブのメンバーで構成された8名は、折から開催された「民生杯」バドミントン大会に特別参加する等、大活躍であった。

なお大会では、予選を勝ち進んだものの、決勝戦が４月６日以降のため、止むなく決勝戦を棄権した。

遠征メンバーは次の通りでした。

安田　綾子　（川鉄婦人クラブ）

工藤　順子　阪口ひろ美　渡辺　富子

井上　三知　吉岡　恭子　小間　靖子

桑原　秀子　（西宮クラブ）

## 10. 海外派遣

### ⑴　ヨーロッパジュニア遠征

昭和57年３月７日から３月17日にかけて、ヨーロッパジュニア選手権大会、デンマークオープン、各国との対抗試合などに日本協会派遣メンバーに男子、佐藤、松本(尼崎市)女子、小泉(園田)の３名が兵庫県から参加。

小泉がヨーロッパジュニア選手権大会で単・複ベスト８、デンマークオープンで予選通過。

### ⑵　全日本ジュニア中国研修合宿

日本のジュニア育成の一環として、今回初めて中国で中国人コーチによる研修合宿が実施された。

昭和59年８月22日～28日の一週間、福建省漳州市の訓練基地でトレーニングが行われた。その間、厦門と漳州で２回に亘って友好親善試合も開催された。

兵庫県からは、伊藤里美(夙川学院高２年)と東畑健一(三田学園高２年)の２人が参加した。

親善試合結果

第１戦(対､厦門市少年チーム)

伊藤・横手　２－１　胡玲・李恵芳

第２戦(対、漳州市青少年チーム)

東畑　１－２　黄勁芮

伊藤　２－０　陳暁芬

### ⑶　全日本ジュニア中国研修合宿

⑴日時　昭和60年７月29日～８月10日

⑵会場　中国福建省

⑶選手　加古川西高　平井　大三

園田学園高　上野　千春

### ⑷　全日本ジュニア中国研修合宿

⑴日時　昭和61年８月19日～30日
⑵会場　中国福建省
⑶選手　加古川西高　梅田　哲治
　　夙川学院高　伊藤　真由美

### ⑸　バドミントン留学

⑴期間　昭和61年4月～平成元年3月（３年間）
⑵留学先　北京体育学院
⑶選手　玉井　隆

### ⑹　世界ジュニア選手権大会に出場

昭和63年11月、英国ロンドンで開催された世界ジュニア選手権大会に日本選手団(男女各４名)の一員に小泉友紀が選出された。
（10月28日出発～ 11月９日帰国）

### ⑺　第１回全日本小学生強化合宿に参加

平成14年２月９日(土) ～11日(月)、千葉商科大学体育館に於いて実施。
日本協会より選出され、柚木杏奈(ひよどり)が参加。

### ⑻　第２回日台小学生競技会に出場！

台湾のジュニア選手が来日、国際親善試合が開催された。兵庫県より柚木 杏奈選手(松尾台小学校･ひよどり)が選考され、日本チームの一員として出場。
平成14年７月20日(日) ～23日(水)、東京都築地社会教育会館に於いて開催。




### ⑼　第９回ウォンチョンカップ韓国小学生選手権大会に出場！

昨年の台湾に続き、日本の小学生が今回初めて韓国に遠征。平成14年８月９日～12日に韓国・始興市で行われた男女団体戦第９回原川(ウォンチョン)カップ韓国小学生大会に参加した。この大会は、韓国の各地ブロックごとのチームを中心に、海外からは日本の他に台湾が出場。日本チームは、全国大会上位の６年生男女各６人のメンバーで臨んだ。
兵庫県より、柚木杏奈選手(松尾台小学生･ひよどり)が選考され、日本チームの一員として出場した。日本チームは、男女とも 準々決勝まで進んだ。なお、日本は準々決勝までに敗退した全チームによる敗者トーナメントでは優勝を飾った。
なお、日本選手団の団長は、能登則男(埼玉県協会理事長)氏、女子監督は、小川真由美氏。柚木杏奈選手は若葉カップ直後の参戦になったが、初体験の海外遠征にも拘わらず元気よく戦ってくれた。早い時期での海外経験を生かして大成されることを願いたい。








### ⑽　平成19年度日韓高校生バドミントン交流競技会に出場！

平成19年９月13日～ 16日、大韓民国蜜陽市に於いて、日韓高校生バドミントン交流競技会が開催された。日本協会から選出され、山本しずか(県立加古川東高校)が参加。

試合結果
第１日目
山本しずか　０(14－21、14－21) ２　韓国
山本しずか・松友美佐紀
　　１(14－21、21－16、19－21) ２　韓国
第２日目
山本しずか　０(18－21、14－21) ２　韓国
山本・松友　０(12－21、６－16) ２　韓国
第３日目
山本しずか　２(21－17、21－16) ０　韓国
山本・松友　０(19－21、14－21) ２　韓国

# 第５章

# 兵庫県協会を支えた人々

# 第1節　歴代役員

| 役職名＼年度 | 25 | 26・27 | 28 | 役職名＼年度 | 29 | 30・31 | 32・33 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 会　長 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 会　長 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 |
| 副会長 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 副会長 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 本城　敬三 |
| 理事長 | 高倉　正治 | 高倉　正治 | 高倉　正治 | 理事長 | 高倉　正治 | 高倉　正治 | 高倉　正治 |
| 理　事 | 加賀　幹雄 | 加賀　幹雄 | 加賀　幹雄 | 常任理事 | 阿部　吉治 | 阿部　吉治 | 阿部　吉治 |
| | 山本　孝二 | 山本　孝二 | 山本　孝二 | | 池田　治 | 池田　治 | 池田　治 |
| | 山本　正之 | 山本　正之 | 山本　正之 | | 大西　哲男 | 大西　哲男 | 大西　哲男 |
| | 山本　義男 | 山本　義男 | 山本　義男 | | 大圃　秀生 | 大圃　秀生 | 大圃　秀生 |
| | 黒田　敏郎 | 黒田　敏郎 | 黒田　敏郎 | | 加賀　幹雄 | 加賀　幹雄 | 加賀　幹雄 |
| | 水谷　一 | 水谷　一 | 水谷　一 | | 河合　満 | 河合　満 | 河合　満 |
| | 沼田　常一 | 沼田　常一 | 沼田　常一 | | 黄東　茂 | 黄東　茂 | 黄東　茂 |
| | 阿部　吉治 | 阿部　吉治 | 阿部　吉治 | | 塩見　重雄 | 塩見　重雄 | 塩見　重雄 |
| | 塩見　重雄 | 塩見　重雄 | 塩見　重雄 | | 武田　一徳 | 武田　一徳 | 武田　一徳 |
| | 海辺　実 | 海辺　実 | 海辺　実 | | 西本　和民 | 西本　和民 | 西本　和民 |
| | 菅沼　洋逵 | 菅沼　洋逵 | 菅沼　洋逵 | | 沼田　常一 | 沼田　常一 | 沼田　常一 |
| | 大圃　秀生 | 大圃　秀生 | 大圃　秀生 | | 藤原　虎夫 | 藤原　虎夫 | 藤原　虎夫 |
| | 伊藤　豊 | 伊藤　豊 | 伊藤　豊 | | 増井　重利 | 増井　重利 | 増井　重利 |
| | | | | | 伊藤　豊 | 伊藤　豊 | 伊藤　豊 |
| | | | | 理　事 | 内田　吉彦 | 内田　吉彦 | 内田　吉彦 |
| | | | | | 下市　公子 | 下市　公子 | 下市　公子 |
| 評議員 | 金子　恵 | 金子　恵 | 金子　恵 | | 高田　覚 | 高田　覚 | 高田　覚 |
| | 岸本　孝雄 | 岸本　孝雄 | 岸本　孝雄 | | 板垣　貞市 | 板垣　貞市 | 板垣　貞市 |
| | 浜場　和典 | 浜場　和典 | 浜場　和典 | | 小沢　通男 | 小沢　通男 | 小沢　通男 |
| | 坂崎洋太郎 | 坂崎洋太郎 | 坂崎洋太郎 | | 金子　恵江 | 金子　恵江 | 金子　恵江 |
| | 西垣 | 西垣 | 西垣 | | 谷山　巌 | 谷山　巌 | 谷山　巌 |
| | 琴川　均 | 琴川　均 | 琴川　均 | | 東浦　徹哉 | 東浦　徹哉 | 東浦　徹哉 |
| | 村上　利治 | 村上　利治 | 村上　利治 | | 早川　信子 | 早川　信子 | 早川　信子 |
| | 藤井　孝彦 | 藤井　孝彦 | 藤井　孝彦 | | 藤原　堅 | 藤原　堅 | 藤原　堅 |
| | 米田喜一郎 | 米田喜一郎 | 米田喜一郎 | | 古沢　一郎 | 古沢　一郎 | 古沢　一郎 |
| | 桑田　正軌 | 桑田　正軌 | 桑田　正軌 | | 森田　耐 | 森田　耐 | 森田　耐 |
| | 早瀬　治子 | 早瀬　治子 | 早瀬　治子 | | | | |
| | 小田　隆子 | 小田　隆子 | 小田　隆子 | 評議員 | 常任理事 | 常任理事 | 常任理事 |
| | 石野　仁 | 石野　仁 | 石野　仁 | | 理　事 | 理　事 | 理　事 |
| | | | | | 全　員 | 全　員 | 全　員 |

| 年度 / 役職名 | 34・35 | 36・37 | 38・39 | 40・41 | 42・43 | 年度 / 役職名 | 44 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 会　長 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 名誉会長 | 岡崎　忠 |
| | | | | | | 会　長 | 今井　鎮雄 |
| 副会長 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 副会長 | 本城　敬三 |
| 理事長 | 河合　満 | 河合　満 | 河合　満 | 河合　満 | 河合　満 | | 河合　満 |
| | | | | | | 理事長 | 吉持　節夫 |
| | | 木下登喜彦 | 木下登喜彦 | | | | |
| | | 小川　雄三 | 小川　雄三 | | | | |
| | | 徳田　隆司 | 徳田　隆司 | | | | |
| 常務理事 | | 作原　好二 | 作原　好二 | | | | |
| | | 吉田　昇 | 吉田　昇 | | | | |
| | | 畑野　正 | 大平　和三 | | | | |
| | | 前川　岑生 | 佐藤　健 | | | | |
| | | 中村　信正 | 藤原　幸男 | | | | |
| | | 山田　達也 | 西村　正光 | | | | |
| | | 渡辺　浩一 | 大林　賢吉 | | | | |
| | | 宮武　初美 | 上崎　進康 | | | | |
| | | 大川　基子 | 福本　一子 | | | | |
| | | 清水　力 | 水野　俊彦 | | | 常務理事 | 徳田　隆司 |
| | | 米田喜一郎 | 大黒　利明 | | | | 坂田　正美 |
| 理　事 | | 中西　久昌 | 中村　佳正 | | | | 西川　健 |
| | | | 荻野　一夫 | | | | 横屋耿太郎 |
| | | | 楠　勝 | | | | 吉田　昇 |
| | | | | | | | 土井　弥一 |
| | | | | | | | 児島　晋 |
| | | | | | | | 大倉 |
| | | | | | | | 小林　忠信 |
| | | | | | | | 長　郎 |
| | | | | | | | 中西　久昌 |
| | | | | | | | 平林　弘嗣 |
| | | | | | | 理　事 | |
| | | | | | | 監　査 | |

| 役職名＼年度 | 45 | 46・47 | 48・49 | 50・51 | 52・53 | 54・55 | 56・57 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 名誉会長 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 |
| 会長 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 |
| 副会長 | 河合　満 | 難波田俊雄 | 難波田俊雄 | 難波田俊雄 | 増谷　勲 | 増谷　勲 | 増谷　勲 |
| | | 増谷　勲 | 増谷　勲 | 増谷　勲 | ㊷武田　光雄 | 岡　久雄 | 岡　久雄 |
| | | | ㊽永井　卓也 | 武田　光雄 | ㊸岡　久雄 | 柚木　学 | 柚木　学 |
| | | | ㊾武田　光雄 | | 柚木　学 | 玉井　俊一 | 玉井　俊一 |
| | | | | | | 田中　重夫 | 宮崎　富夫 |
| | | | | | | | ㊼岸本　孝雄 |
| 顧問 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 本城　敬三 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 |
| | | | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 | 久山　勝之 | 久山　勝之 |
| | | | 久山　勝之 | 久山　勝之 | 久山　勝之 | | |
| 理事長 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 | 北　義一 | 北　義一 | 北　義一 | 北　義一 | 北　義一 |
| 副理事長 | | 久山　勝之 | 坂田　正美 | 尾崎　惟信 | 尾崎　惟信 | 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 |
| | | 北　義一 | 吉田　照喜 | | | | |
| 常務理事 | 徳田　隆司 | 坂田　正美 | 土井　弥一 | 坂田　正美 | 坂田　正美 | 神谷　衛 | 境　良治 |
| | 坂田　正美 | 吉田　照喜 | 広瀬　隆一 | 土井　弥一 | 土井　弥一 | 仲山　巌 | 仲山　巌 |
| | 児島　晋 | 平林　弘嗣 | 尾崎　惟信 | 広瀬　隆一 | 広瀬　隆一 | 仁田　孝二 | 柴田　俊玄 |
| | 上田　泰司 | 児島　晋 | 福田　京三 | 堀本　忠勝 | 堀本　忠勝 | 粟　守 | 長谷川　徹 |
| | 吉田　昇 | 神谷　衛 | ㊾平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 | 宝崎　昭宏 | 神谷　修司 |
| | 土井　弥一 | 高山　道喜 | ㊾仲山　巌 | 仲山　巌 | 仲山　巌 | 川原﨑　敏 | 川原﨑　敏 |
| | 西川　健 | 藤井　正雄 | ㊾藤井　正雄 | 荻野　一夫 | 荻野　一夫 | 柴田　俊玄 | 豚座　一利 |
| | 亀井　直樹 | 鳥井　治子 | ㊾池本　仁也 | 福田　京三 | 福田　京三 | 長谷川　徹 | 塩飽　初 |
| | 平林　弘嗣 | ㊻小林　忠信 | | 山田　純子 | 山田　純子 | | 久保　勲 |
| | 小林　忠信 | | | 柴田　俊玄 | 柴田　俊玄 | | 粟　守 |
| | 古谷　武雄 | | | 島田　貴夫 | 島田　貴夫 | | |
| | 長谷川嘉三郎 | | | | | | |
| | 中西　久昌 | | | | | | |
| 理事 | | 中西　久昌 | ㊽平林　弘嗣 | 長谷川嘉三郎 | 長谷川嘉三郎 | 胡中　利雄 | 安田　綾子 |
| | | 川崎　紘平 | ㊽仲山　巌 | 井上　佩 | 井上　佩 | 松木　宏通 | 飯田久美子 |
| | | 手島　司 | ㊽藤井　正雄 | 粟　守 | 粟　守 | 久保　勲 | 雑賀冨士子 |
| | | 金子　洋子 | ㊽池本　仁也 | 川原﨑　敏 | 川原﨑　敏 | 安田　綾子 | 松原　正則 |
| | | ㊻亀井　直樹 | ㊽中尾　信郎 | 高山　道喜 | 高山　道喜 | 豚座　一利 | 中原　幸人 |
| | | ㊻渡辺　勝重 | ㊽山本　敏幸 | 大竹　節夫 | 大竹　節夫 | 森田　幸男 | 徳本　浩 |
| | | ㊼鍋田　賢一 | 荻野　一夫 | 池内　幹夫 | 池内　幹夫 | 塩飽　初 | 柳澤　俊彰 |
| | | ㊼森川　芳樹 | 粟　守 | 山内　勉 | 山内　勉 | | 荻原加代子 |
| | | ㊼紅山　博 | 西川　勉 | | | | 仁田　孝二 |
| | | 土井　弥一 | 水谷　安代 | | | | 水垣　清之 |
| | | 平方　進 | ㊾川原﨑　敏 | | | | |
| | | 西川　勉 | ㊾児島　晋 | | | | |
| | | 河合　善造 | | | | | |
| 監査 | | 長谷川嘉三郎 | 長谷川嘉三郎 | 古谷　武雄 | 古谷　武雄 | 古谷　武雄 | 古谷　武雄 |
| | | 尾崎　惟信 | 中西　久昌 | 北中　英武 | 北中　英武 | 北中　英武 | 北中　英武 |

| 年度<br>役職名 | 58・59 | 60・61 | 62・63 | 平成１・２ |
|---|---|---|---|---|
| 名誉会長 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | 岡崎　忠 | |
| 会長 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 |
| 副会長 | 増谷　勲 | 増谷　勲 | 増谷　勲 | 増谷　勲 |
| | 岡　久雄 | 伊藤　利朗 | 伊藤　利朗 | ①平林　庄司 |
| | 柚木　学 | 柚木　学 | 柚木　学 | ①谷口　一郎 |
| | 岸本　孝雄 | 古谷　武雄 | 古谷　武雄 | 安藤謙二郎 |
| | ㊽宮崎　富夫 | 岸本　孝雄 | 岸本　孝雄 | 古谷　武雄 |
| | ㊾川畑　武夫 | ㊿後藤　光男 | 藤田　義夫 | 岸本　孝雄 |
| | | (61)田村　司 | | ①小餅谷央温 |
| | | | | ②井上　端 |
| 顧問 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 |
| | 久山　勝之 | 久山　勝之 | 久山　勝之 | 久山　勝之 |
| 理事長 | 北　義一 | 北　義一 | 北　義一 | 北　義一 |
| 副理事長 | 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 |
| | 神谷　衛 | 神谷　衛 | 神谷　衛 | 瀬川　欽也 |
| | | | | 神谷　衛 |
| 常務理事 | 瀬川　欽也　上藤　朝之 | 瀬川　欽也　阪口　勇 | 瀬川　欽也　柴田　俊玄 | 境　良治　遠藤　裕司 |
| | 境　良治　川原﨑　敏 | 境　良治　畠　充治 | 境　良治　安田　綾子 | 久保　勲　粟　守 |
| | 仲山　巖　中原　幸人 | 仲山　巖　北中　英武 | 仲山　巖　岸本　早平 | 中居　孝寛　森　敏明 |
| | 奥村　晴一 | 奥村　晴一　上藤　朝之 | 中村　昇　北中　英武 | 木島　健史　坪井　光明 |
| | 宝来　明正 | 宝来　明正　柴田　俊玄 | 粟　守　川原﨑　敏 | 北中　英武　桝谷美智子 |
| | 三宅　克重 | 中村　昇　石橋　由行 | 宗景　正　仲　日出男 | 安岡　久志　鵜木　秀夫 |
| | 松木　宏通 | 仲　日出男 | 浮田　彰　西塚　俊裕 | 安田　綾子　片岡　正之 |
| | 中村　昇 | 川原﨑　敏 | 松木　宏通 | 柴田　俊玄　玉井　隆 |
| | 神谷　修司 | 武岡　豊之 | 藤本　和幸 | 板垣　三郎　戸井　孝 |
| | 北中　英武 | 吉岡　洋江 | 桝谷美智子 | 大西　一安 |
| 理事<br>(　)は<br>理事扱 | 飯田久美子　安田　綾子 | 安藤　明美　塩飽　初 | 奥村　晴一　笹木　理恵 | 川原﨑　敏(古田充代) |
| | 柳澤　俊彰　塩飽　初 | 越岐　哲子　矢賀　雅人 | 岡村　淑子 | 岡本　章代(後藤育代) |
| | 雑賀冨士子　矢賀　雅人 | 安田　綾子　西塚　俊裕 | 久保　勲 | 宿里　和江(柴田　香) |
| | 大西　康浩　柴田　俊玄 | 中原　幸人　笹木　理恵 | 平井　美和 | 宗景　正(松木宏通) |
| | 吉岡　洋江 | 松木　宏通　岸本　早平 | 池田　朋子 | 豚座　一利(奥村晴一) |
| | 粟　守 | 粟　守 | 大西　一安 | 仲　日出男(高山道喜) |
| | 畠　充治 | 豚座　一利 | 宿里　和江 | 永井　敏彦(越智真弓) |
| | 豚座　一利 | 藤本　和幸 | 岡本　博 | 田渕　雅史(矢賀雅人) |
| | 長谷川　徹 | 桝谷美智子 | 高山　道喜 | 佐藤　浩 |
| | | | 越智　真弓 | 藤本　和幸 |
| 監事 | 古谷　武雅 | 水垣　清之 | 水垣　清之 | 水垣　清之 |
| | 水垣　清之 | 鍋田　賢一 | 鍋田　賢一 | 鍋田　賢一 |

| 役職名＼年度 | 平成３・４ | 平成５・６ | 平成７・８ | 平成９・10 |
|---|---|---|---|---|
| 名誉会長 | | | | |
| 会長 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 |
| 副会長 | 増谷　勲 | 増谷　勲 | 増谷　勲 | ⑨増谷　勲 |
| | 谷口　一郎 | 古谷　武雄 | 岸本　孝雄 | ⑩増谷　和人 |
| | 柚木　学 | 岸本　孝雄 | 大前　繁雄 | 岸本　孝雄 |
| | 安藤謙二郎 | 大前　繁雄 | | 大前　繁雄 |
| | 古谷　武雄 | | | |
| | 岸本　孝雄 | | | |
| | 津崎　稔 | | | |
| 顧問 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 |
| | 久山　勝之 | | | |
| 理事長 | 北　義一 | 北　義一 | 北　義一 | 北　義一 |
| 副理事長 | 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 |
| | 瀬川　欽也 | 瀬川　欽也 | 瀬川　欽也 | 瀬川　欽也 |
| | 神谷　衛 | 境　良治 | 境　良治 | 境　良治 |
| 常務理事 | 境　良治　井上　公哉 | 草田　隆　久保　勲 | 久保　勲　⑦大西一安 | 久保　勲　仲　日出男 |
| | 久保　勲　大西　一安 | 戸井　孝　大西　一安 | 戸井　孝　仲　日出男 | 神谷　晴美　神谷　衛 |
| | 草田　隆　粟　守 | 安田　綾子　井上　公哉 | 安田　綾子　矢田部浩一 | 戸井　孝　矢田部浩一 |
| | ③山本孝之　井端　晴美 | 宿里　和江　仲　日出男 | 宿里　和江　⑦田渕雅史 | 宿里　和江　畑本　一幸 |
| | 戸井　孝　桝谷美智子 | 井端　晴美　矢田部浩一 | ⑦井端晴美　⑧玉田浩章 | 粟　守　玉田　浩章 |
| | 田渕　雅史　鵜木　秀夫 | 粟　守　田渕　雅史 | ⑧神谷晴美　畑本　一幸 | 豚座　一利　中村　昇 |
| | 北中　英武　佐藤　浩 | 萬谷　吉男　佐藤　浩 | 粟　守　中村　昇 | 西川　公子　⑨片山　昇 |
| | 安田　綾子　玉井　隆 | 松本　泰典　玉井　隆 | 萬谷　吉男　⑦井上健太郎 | 横関　勇　⑩平松孝之 |
| | ④西浦淳二 | ⑥三好伸明　⑤嶋田　泉 | 松本　泰典　⑧吉田章宣 | |
| | | | 豚座　一利 | |
| 理事<br>（　）は<br>理事扱 | 前山　愛　仲　日出男 | 前山　愛　鵜木　秀夫 | 鵜木　秀夫　⑦吉田章宣 | 高山　道喜　⑨力久尚子 |
| | ③西浦淳二　④嶋田　泉 | 豚座　一利　神吉　義雄 | 片岡　正之　⑦野津山美夏 | 神吉　義雄　平松　孝之 |
| | 豚座　一利　（後藤育代） | 高山　道喜　山田　祥子 | 藤本　和幸　⑧片山　昇 | 山田　浩二　森脇美弥子 |
| | 中居　孝廣　（梅田陽子） | 松浦　真三　⑤三好伸明 | 川原﨑　敏　⑧力久尚子 | 吉平　圭子　⑩潮田尚彦 |
| | 松浦　真三　（中谷宏通） | 中居　孝廣　⑥井上健太郎 | 前山　愛　⑦松浦真三 | 古田　充代　⑩村上菜穂子 |
| | 矢賀　雅人　（古田充代） | 片岡　正之　（中谷宏通） | 高山　道喜　⑧吉平圭子 | 越智　真弓　⑩吉岡亨ニ |
| | 堀井　尚美　（前田和昭） | 藤本　和幸　（楠本浩子） | 神吉　義雄　（岡本久美子） | ⑩殿内　境 |
| | 宿里　和江　（越智真弓） | 川原﨑　敏　（古田充代） | （古田充代） | |
| | 高山　道喜　（奥村博子） | （越智真弓） | （越智真弓） | |
| | 片岡　正之　（藤本和幸） | | | |
| | 川原﨑　敏　（柴田俊玄） | | | |
| 監事 | 水垣　清之 | 水垣　清之 | 水垣　清之 | 水垣　清之 |
| | 鍋田　賢一 | 鍋田　賢一 | 鍋田　賢一 | 鍋田　賢一 |

| 平成11・12 | 平成13・14 | 平成15・16 | 平成17・18 | 平成19 |
|---|---|---|---|---|
| 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 | 今井　鎮雄 |
| 北　　義一 | 北　　義一 | 北　　義一 | 北　　義一 | 平林　弘嗣 |
| 大前　繁雄 | 大前　繁雄 | 大前　繁雄 | 大前　繁雄 | 大前　繁雄 |
| 岸本　孝雄 | 岸本　孝雄 | 岸本　孝雄 | 岸本　孝雄 | 岸本　孝雄 |
| 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 | 平林　弘嗣 | 増谷　和人 |
| 増谷　和人 | 増谷　和人 | 増谷　和人 | 増谷　和人 | 平方　昌子 |
| 平方　昌子 | 平方　昌子 | 平方　昌子 | 平方　昌子 | 鵜木千加子 |
| 藤川　清史 | 藤川　清史 | 藤川　清史 | 藤川　清史 | |
| | | | | |
| 吉持　節夫 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 | 吉持　節夫 |
| 大圃　秀夫 | 大圃　秀夫 | 大圃　秀夫 | 大圃　秀夫 | 大圃　秀夫 |
| 瀬川　欽也 | 瀬川　欽也 | 瀬川　欽也 | 瀬川　欽也 | 瀬川　欽也 |
| 境　　良治 | 境　　良治 | 境　　良治 | 境　　良治 | 境　　良治 |
| 戸井　　孝 | 戸井　　孝 | 戸井　　孝 | 戸井　　孝 | 神谷　晴美 |
| 神谷　晴美 | 神谷　晴美 | 神谷　晴美 | 神谷　晴美　矢田部浩一 | 矢田部浩一 |
| 矢田部浩一 | 矢田部浩一　神谷　衞 | 矢田部浩一　神谷　衞 | 神谷　　衞　宿里　和江 | 宿里　和江　上野　誠 |
| | | | | |
| 宿里　和江　⑪佐藤　浩 | 宿里　和江　藤本　和幸 | 宿里　和江　藤本　和幸 | 西川　公子　藤本　和幸 | 西川　公子　藤本　和幸 |
| 西川　公子　⑪松本泰典 | 西川　公子　田中　寛子 | 西川　公子　⑯横関　勇 | 四ツ谷　誠　中尾　圭吾 | 四ツ谷　誠　宮本　行庸 |
| 四ツ谷　誠　⑫神谷　衞 | 四ツ谷　誠　吉岡　亨ニ | 四ツ谷　誠　前川　淑子 | 吉岡　亨ニ　小山　健次 | 吉岡　亨ニ　広岡　輝男 |
| 横関　　勇　⑫田中寛子 | 前川　淑子　小山　健次 | 小山　健次　栃下　勝彦 | 江口　武志　栃下　勝彦 | 江口　武志　田中　寛子 |
| 小山　健次　⑫山下佳子 | 山下　佳子　栃下　勝彦 | 山下　佳子　鈴木草麻生 | 杵島　明美　仲　日出男 | 杵島　明美　中尾　圭吾 |
| 中村　　昇　⑫前川淑子 | 山田　浩二　的場　幸枝 | 吉田　　肇　⑮長井純一郎 | 吉田　　肇　久保　裕志 | 吉田　　肇　久保　悦子 |
| 横関　恵子　⑪潮田尚彦 | 中村　　昇　町田　　響 | 吉岡　亨ニ　⑯地神京子 | 地神　京子　山下　佳子 | 入口　秀子　鈴木草麻生 |
| 山田　浩二　⑪村上菜穂子 | 横関　　勇　⑬花本みどり | 上野　　誠　⑮山田雅之 | 上野　　誠　⑱久保悦子 | 山下　佳子　⑲平尾　亮 |
| 殿内　　境　⑫藤原一峰 | | 江口　武志　⑮持永沙矢香 | 福武　里美　岡井　雅彦 | 中原　幸人　⑲三宅桜子 |
| 吉岡　亨ニ　⑫奥村愛子 | | 杵島　明美　⑯山内周平 | 入口　秀子　吉田　翔子 | |
| 栃下　勝彦 | | 中尾　圭吾　⑯吉田理沙 | 松尾　将身　鈴木草麻生 | |
| | | ⑯木田英明 | | |
| 藤本　和幸　⑪山下佳子 | 三輪　幸雄　平井　大三 | 梅津　裕一　⑯豚座一利 | 前川　淑子　⑰久保悦子 | 福武　里美　⑲安岡亮太 |
| 江口　武志　上野　　誠 | 上野　　誠　松本　泰典 | 久保　裕志　⑮高橋誠二 | 越智　真弓　⑱平田昌人 | 小林　幹男　⑲阿迦井裕子 |
| 豚座　一利　広岡　輝男 | 吉田　　肇　鈴木草麻生 | 越智　真弓　⑯小林幹男 | 北島　幸代　⑱田中　歩 | 高山　道喜　（荒井秀樹） |
| 的場　幸枝　越智　真弓 | 江口　武志　佐藤　　浩 | 広岡　輝男　⑯井上利子 | 中嶋　京子　⑰(平田晶人) | 前川　淑子　（酒井将之） |
| 福武　里美　古田　充代 | 杵島　明美　高橋　幸治 | 福武　里美　⑯西海秀幸 | 梅津　裕一　⑰(田中　歩) | 西村　　哲　（友金幸雄） |
| 吉平　圭子　⑫佐藤　浩 | 福武　里美　大江　将史 | 上野　仁史　⑯松本泰典 | 小林　幹男　⑱(平尾　亮) | 森脇　正弘　（寺町彰浩） |
| 鈴木草麻生　⑫松本泰典 | 広岡　輝男　友金　幸雄 | ⑯高橋幸治 | 広岡　輝男　⑱(三宅桜子) | 高井　雅也　（北村祐介） |
| 友金　幸雄　⑪藤原一峰 | 豚座　一利　林　　忠彦 | ⑯友金幸雄 | 上野　仁史　（友金幸雄） | （玉田浩章） |
| 平井　大三　⑪網谷裕子 | 越智　真弓　⑭大場裕基 | ⑯林　忠彦 | 市岡真知子　（高橋幸治） | |
| 大江　将史　⑫町田　響 | 上野　仁史　⑭名島慎平 | | 大久保陽造　（林　忠彦） | |
| 林　　忠彦　⑫花本みどり | | | （松本泰典）（寺町彰浩） | |
| 三輪　幸雄 | | | （木田英明）（北村祐介） | |
| | | | （荒井秀樹）（玉田浩章） | |
| | | | （酒井将之） | |
| 水垣　清之 | 水垣　清之 | 水垣　清之 | 水垣　清之 | 鍋田　賢一 |
| 鍋田　賢一 | 鍋田　賢一 | 鍋田　賢一 | 鍋田　賢一 | 戸井　　孝 |

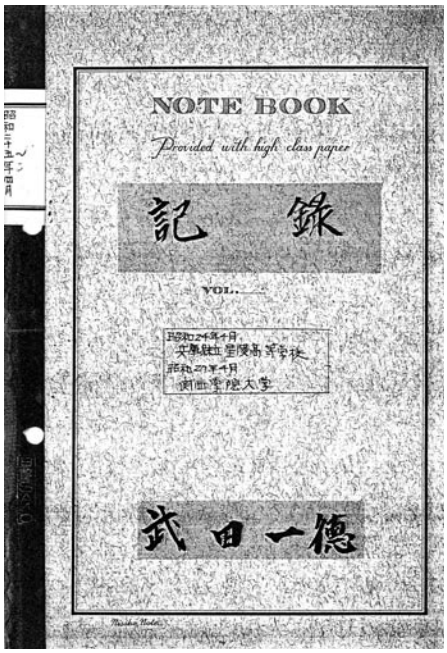
# 第2節　武田一徳の活躍

ここに一冊の古い記録帳がある。兵庫県が生んだ不世出の名プレイヤー故武田一徳氏の遺稿である。

昭和20年代の県協会を語る時、協会創設に当たり、日夜奔走された故水谷一氏、故岡崎忠氏、故本城敬三氏、髙倉正治氏、大圃秀生氏等々と共に、今は亡き名選手武田一徳氏を忘れることは出来ない。

智子夫人から、お預りしたこの見事なる記録の綴りを、敢えて全文原文のまま掲載することとした。

（武田一徳氏の記録の為、どうしても個人中心となっている点は、お許し頂きたい。）




【序 文】

昭和25年２月11日、兵庫縣立星陵高等学校の１年の末当時バトミントンクラブに所属す。

バドミントンは当時まだ日本に於いて最も新しいスポーツとされて居た。

小生の高校生活を最も楽しくすごす事が出来ると共に心身の修練への道を開いて来れた。勉強と運動の両立を目指し、日夜練習に練習を重ね、星陵高校バドミントン部の主将を務め、昭和27年卒業と共に先輩の多い関西学院大学に進む。

現在いよいよ大学生活最後の年を迎えて居ります。部の第一代主将として各方面に走り廻って居りますが、過去５年間の記録をこの一冊に集筆すべく萬年筆を走らす事にし、記憶いや若き日のなつかしい思い出をたどります。

試合に勝った時の嬉しさ、あの感激を忘れる事は出来ないものです。

昭和30年３月31日

自室にて

武田　一徳



バドミントン生活満五年二ヶ月目

優勝杯
右から
関西学生選手権複
兵庫大学選手権
兵庫県選手権単
関西学生選手権単
兵庫学生選手権

昭和三十年三月二十六日　自宅　（関西学院大学商学部第四学年）
武田　一徳　　関学バドミントン部主将

＜シングルス＞

| | 試合数 | 勝 | 負 |
|---|---|---|---|
| 1950年度 | 21 | 14 | 7 |
| 51 〃 | 29 | 25 | 4 |
| 52 〃 | 36 | 32 | 4 |
| 53 〃 | 51 | 45 | 6 |
| 54 〃 | 57 | 48 | 9 |
| 55 〃 | 47 | 44 | 3 |
| 56 〃 | 12 | 11 | 1 |
| | 253 | 219 | 34 |

＜ダブルス＞

| | 試合数 | 勝 | 負 |
|---|---|---|---|
| 1950年度 | 16 | 11 | 5 |
| 51 〃 | 23 | 19 | 4 |
| 52 〃 | 31 | 27 | 4 |
| 53 〃 | 42 | 32 | 10 |
| 54 〃 | 45 | 35 | 10 |
| 55 〃 | 40 | 31 | 9 |
| 56 〃 | 7 | 161 | 1 |
| | 204 | 161 | 43 |

＜ミックスダブルス＞

| | 試合数 | 勝 | 負 |
|---|---|---|---|
| 1950年度 | 3 | 2 | 1 |
| 51 〃 | 2 | 2 | 0 |
| 52 〃 | 8 | 7 | 1 |
| 53 〃 | 2 | 1 | 1 |
| 54 〃 | 3 | 2 | 1 |
| 55 〃 | 6 | 5 | 1 |
| 56 〃 | 3 | 3 | 0 |
| | 27 | 22 | 5 |

＜通算成績＞

| | 試合数 | 勝 | 負 |
|---|---|---|---|
| 1950年度 | 40 | 27 | 13 |
| 51 〃 | 54 | 46 | 8 |
| 52 〃 | 75 | 66 | 9 |
| 53 〃 | 95 | 78 | 17 |
| 54 〃 | 105 | 85 | 20 |
| 55 〃 | 93 | 80 | 13 |
| 56 〃 | 22 | 20 | 2 |
| | 484 | 402 | 82 |

# I N D E X

| 年月日 | 大　会　名 | 開催地 | 試合成績　評及　備考 |
|---|---|---|---|
| **昭和二十五年（1950）** | | | |
| ①４．15～17 | 第三回全日本バドミントン選手権大会 | 金沢市 | シングルス第一回戦惨敗、ダブルス第二回戦惨敗、初出場の為致し方ない。 |
| ②６．24 | 神戸ＹＭＣＡ体育部バドミントン競技大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス準々決勝惜敗、本大会兵庫県№1を誇る大圃選手を二回戦で破る。 |
| ③７．31 | 第五回兵庫県綜合体育大会 | 〃 | ダブルス少年の部に出場、僚友内田選手と組んで初優勝を遂げる。 |
| ④９．22 | 全神戸対全慶応定期戦 | 〃 | シングルス勝利、ダブルス敗戦、全慶応、神戸に来る。 |
| ⑤９．23 | 全神戸対全三田定期戦 | 〃 | ダブルス勝利、ダブルスのみ出場する。 |
| ⑥９．24 | 全神戸対慶応大学定期戦 | 〃 | シングルス敗戦、前田選手に惜敗する。 |
| ⑦９．22～24 | 第五回国民体育大会兵庫予選大会 | 〃 | シングルス第2位、ダブルス優勝、シングルス米田選手に敗れる。 |
| ⑧10．７ | 近畿高等学校選手権大会 | 大阪市高津高校 | シングルス第三回戦で敗れる。ダブルス第一回戦で敗れる。 |
| ⑨10．29～31 | 第五回国民体育大会 | 名古屋市 | 団体戦シングルス、ダブルス共に一回戦で新潟に敗れる。名古屋、国体に初参加。 |
| **昭和二十六年（1951）** | | | |
| ⑩１．27・28 | 第一回関西バドミントン選手権大会 | 香川県高松市 | シングルス第三位、ダブルス第二位、当大会に於いて初めて好成績を残す。 |
| ⑪３．24・25 | 第一回兵庫県選手権大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス、ダブルス共優勝、ミックスダブルス第二位、シングルス初優勝する。 |
| ⑫４．14 | 近畿オープンバドミントン競技大会 | 西宮市体育館 | シングルス優勝、ダブルス第2位、宿敵大阪高谷選手に大勝する。 |
| ⑬７．21 | 第六回兵庫県綜合体育大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス、ダブルス共優勝、最高調に勝ち放す。 |
| ⑭９．９ | 第一回兵庫県高等学校選手権大会 | 〃 | シングルス第2位、ダブルス優勝、シングルス内田選手に敗れる。 |
| ⑮９．23 | 第六回国民体育大会兵庫県予選 | 〃 | シングルス、ダブルス共優勝、広島国体に出場決定。出場2回目。 |
| ⑯10．６～７ | 近畿高校選手権大会 | 大阪市湊高校 | 団体戦の為シングルス一試合のみ出場勝利。 |
| ⑰10．26 | 第三回全日本東西対抗 | 広島市 | シングルス敗戦、初出場で敗れる。 |
| ⑱10．27～31 | 第六回国民体育大会 | 〃 | 団体戦第三回戦で敗れる。山形県、大参加2回。 |
| ⑲11．24 | 第二回近畿選手権大会 | 奈良市天理 | シングルス優勝、ダブルス第2位、ダブルス優勝を逃す。 |
| **昭和二十七年（1952）** | | | |
| ⑳４．５・６ | 第三回兵庫県選手権大会 | 神戸ＹＭＣＡ | シングルス、ダブルス、ミックスダブルス、三種目制覇をとげる。 |
| ㉑３．21 | 第四回全日本基督青年会対抗バドミントン競技大会 | 東京ＹＭＣＡ | 東京、横浜には単複共に勝ち、横浜には単複共に敗れる。全日本№１広田選手と初対戦。 |

| 年月日 | 大　会　名 | 開催地 | 試合成績　評及　備考 |
|---|---|---|---|
| ㉒５．２～４ | 第五回全日本選手権大会 | 奈良市天理 | シングルス初めて第八シードされ第四回戦で敗れる。ダブルス青年で出場、二回戦で敗れる。 |
| ㉓６．１ | 京阪神三都市バドミントン競技大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス敗、ダブルス勝、ミックスダブルス不戦勝。 |
| ㉔６．15・18 | 昭和二十七年度関西大学リーグ戦 | 神戸・大阪ＹＭＣＡ | ダブルス、シングルス共5戦全勝。初めて大学の大会に参加する。関学第二位。 |
| ㉕７．19・20 | 第七回国民体育大会兵庫予選大会 | 〃 | シングルスリーグ戦五戦全勝。ダブルス優勝。一般男子として初参加することになった。 |
| ㉖ 10．19～23 | 第七回国民体育大会 | 仙台 | 団体戦で兵庫代表として出場するも第三回戦で北海道に惨敗。三回出場。 |
| ㉗ 11．27 | 第二回全日本学生東西対抗 | 西宮体育館 | シングルス勝、ダブルス敗。西軍6対9にて敗れる。 |
| ㉘11．22～24 | 第三回全日本学生、第二回全日本大学選手権大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス第四回戦、ダブルス準決勝で敗れる。団体戦は準々決勝で敗れ、ベスト4を逃す。 |

**昭和二十八年（1953）**

| | | | |
|---|---|---|---|
| ㉙１．３～５ | 第三回西日本選手権大会 | 京都岡崎観業会館 | シングルス、ダブルス、ミックスダブルス三種目制覇する。16戦全勝。 |
| ㉚１．15 | 第一回星陵ＯＢ現役対抗バドミントン大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス、ダブルス共勝。ＯＢ軍勝利。 |
| ㉛３．21 | 第五回全日本基督教青年会大会 | 〃 | シングルス二戦二勝。ダブルス四戦四勝、団体戦、優勝成る。小生大活躍する。 |
| ㉜３．27・30 | 第三回兵庫県選手権大会 | 〃 | シングルス、ダブルス優勝。ミックスダブルス第二位。三種目制覇成らず残念。 |
| ㉝４．６・７ | 第三回近畿バドミントン選手権大会 | 大阪府立体育会館 | シングルス第二位、ダブルス優勝。近畿に青年で姿を出す。シングルス敗れる。 |
| ㉞５．１～３ | 第六回全日本選手権大会 | 新潟市 | シングルス第三回戦で敗れ、ダブルス準々にて敗れる。 |
| ㉟６．14・28 | 昭和二十八年度関西大学リーグ戦 | 京都・大阪 | シングルス7戦全勝。ダブルス6勝1敗。優勝を逃す。 |
| ㊱７．13 | 全関西学生対立教大学オープン戦 | 大阪ＹＭＣＡ | シングルス、ダブルス共に敗戦。 |
| ㊲７．16 | 第一回関東学院対関学定期戦 | 神戸市ＹＭＣＡ | ダブルス敗戦。シングルス負傷の為交代する。 |
| ㊳７．25・26 | 第八回兵庫県民体育大会 | 〃 | シングルス、ダブルス共優勝。実力の差。 |
| ㊴９．６ | 第一回早関定期戦 | 神奈川体育館 | シングルス、ダブルス共小生は勝つが、関学ベストメンバーにて対戦出来ず。3対6で負。 |
| ㊵９．12 | 第二回星陵 OB 現役対抗試合 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス、ダブルス共小生快勝、しかしＯＢチーム負ける。 |
| ㊶９．12・13 | 第八回国民体育大会兵庫予選 | 〃 | シングルスのみに出場。5戦全勝する。 |

| 年月日 | 大　会　名 | 開催地 | 試合成績　評及　備考 |
|---|---|---|---|
| ㊷10．22～26 | 第八回国民体育大会 | 善通寺 | 三回戦、小生の健闘空しく石川に2対1で惜敗する。 |
| ㊸11．21～24 | 第四三回全日本学生大学選手権大会 | 仙台 | シングルス準々にて惜敗。ダブルス第四回戦で敗れる。 |
| ㊹12．6 | 第一回兵庫県大学学生選手権大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス優勝、ダブルス第二位、団体戦関学優勝。 |
| **昭和二十九年（1954）** | | | |
| ㊺１．８～10 | 第四回西日本選手権大会 | 福山 | シングルス第三回惜敗、ダブルス第二位、シングルスは不覚をとる。 |
| ㊻４．17・18 | 第四回近畿選手権大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス、ダブルス共決勝で惜敗、第二位。 |
| ㊼４．25 | 第四回兵庫県選手権大会 | 〃 | シングルス、ダブルス共優勝。ミックスダブルス第二位。 |
| ㊽５．１～５ | 第七回全日本バドミントン選手権大会 | 東京国民体育館 | シングルス準々決勝で惜敗。複第二回戦で惨敗。 |
| ㊾５．５ | 第五回東西対抗 | 〃 | ダブルスのみに出場敗れる。 |
| ㊿５．12・23 | 昭和二十九年度春季関西大学リーグ戦 | 大阪産業体育会館 | 関学第四位転落す。小生９勝１敗。 |
| (51)６．５・６ | 第四回関西学生選手権大会 | 京都 | シングルス、ダブルス共優勝する。快勝であった。 |
| (52)６．２・７ | 昭和二十九年度兵庫県大学リーグ戦 | 神戸市ＹＭＣＡ | 関西学院全勝優勝をする。 |
| (53)７．３ | 第二回対関東学院大学定期戦 | 横浜ＹＭＣＡ | ４対５にて惜敗する。 |
| (54)８．14・15 | 第三回トーマス杯争奪世界選手権大会日本代表決定戦 | 東京国民体育館 | Ａブロックに於いて３戦２敗で第二位となり、晴れの日本代表選手となる。６名決定。 |
| (55)９．４ | 第二回対早関定期戦 | 神戸市ＹＭＣＡ | 関西学院３対６にて敗れる。 |
| (56)10．30～11．３ | 第五四回全日本学生大学選手権大会 | 京都 | シングルス、ダブルス共準々決勝で敗れる。 |
| (57)12．11～12 | 昭和二十九年度秋季関西大学リーグ戦 | 〃 | 関学春同様第四位、小生単2戦1敗。ダブルス4勝1敗。 |
| (78)９．10 | 第三回星陵 OB 現役対抗試合 | 〃 | シングルスのみに出場する。 |
| **昭和三十年（1955）** | | | |
| (58)１．４・５ | 第五回西日本選手権大会 | 善通寺 | シングルス第二位。ダブルス第四位。ミックスダブルス第一回戦で敗れる。 |
| (59)３．13 | 第一回関西大学対関西学院大学定期戦 | 大阪ＹＭＣＡ | 惨敗を喫する。4戦4敗。関学9対0にて敗れる。 |
| (60)３．17 | 第二回兵庫大学学生選手権大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス、ダブルス、団体戦優勝。 |
| (61)３．25・26 | 第五回兵庫県選手権大会 | 〃 | ダブルス、シングルス、ミックスダブルス三種目制覇をする。 |
| (62)３．20 | 第七回全国基督教青年会対抗試合 | 〃 | 神戸全勝、優勝をする。４戦全勝。 |
| (63)５．１～４ | 第八回全日本選手権大会 | 高松 | シングルス第四回戦で惜敗する。ダブルス第二回戦で破る。小生不調。 |
| (64)５．26・27 | 昭和三十年度春季関西大学リーグ戦 | 大阪府立体育会館 | 関学第四位を脱出ならず。小生シングルス２勝、ダブルス２勝２敗。 |

| 年月日 | 大　会　名 | 開催地 | 試合成績　評及　備考 |
|---|---|---|---|
| ⑮5．27・28 | 第五回関西学生選手権大会 | 〃 | シングルス第二位。ダブルス第三位。小生体力的に無理。 |
| ⑯6．4・5 | 昭和三十年度兵庫県大学リーグ戦 | 神戸商科大学体育館 | 関学第二位となる。神商に４対５で惜敗する。 |
| ⑰7．17 | 第三回関東学院大学定期戦 | 神戸市ＹＭＣＡ | 小生ダブルス、シングルス共勝つも関学3対6で破れ、三たてを喰ふ。 |
| ⑱8．13 | 第三回対早稲田大学定期戦 | 日本フエルト | 小生シングルス、ダブルス共勝つ、しかし関学3対6にて完敗。 |
| ⑲8．16～21 | 第六回五回全日本学生大学選手権大会 | 札幌 | シングルス準々決勝で惜敗、ダブルス第二回戦惜敗。大学対抗、ベスト８位に入る。 |
| ⑳9．4 | 神戸市民選手権大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス、ダブルス共優勝。実力の差を示す。 |
| ㉑7．18・19・21 | 第一回関西学生選手権リーグ戦 | 〃 | 小生３勝のあと全日本常任委員会出席の為棄権する。 |
| ㉒10．15・16 | みなとの祭奉賛第四回神戸市綜合体育大会 | 〃 | 区対抗で小生兵庫区で出場、優勝する。６戦全勝。 |
| ㉓10．30・31<br>11．２～４ | 昭和三十年度秋季関西大学リーグ戦 | 〃 | 関学遂に第五位に又転落する。小生では力不足か？シングルス４勝、ダブルス２勝２敗。 |
| ㉔12．10・11 | 第三回兵庫県学生大学選手権大会 | 〃 | 団体戦関学優勝。個人戦ダブルス、シングルス共に優勝。 |

**昭和三十一年（1956）**

| | | | |
|---|---|---|---|
| ㉕1．3～5 | 第六回西日本選手権大会 | 大分県 | 全く不調で惨敗する。最近の調子からすると残念である。 |
| ㉖1．15 | 第四回全日学生東西対抗 | 大阪府立体育会館 | 全く痛快である。西軍初優勝を遂げる。12対３。 |
| ㉗3．24・25 | 第六回兵庫県選手権大会 | 神戸市ＹＭＣＡ | 三種目制覇。完全優勝遂げる。 |
| ㉘ | 前頁にあり | | |
| ㉙4．15 | マライ対全関西親善試合代表選手決定試合 | 親和体育館 | 上田選手と久振に対戦し激戦の末小生２対１にて勝つ。 |
| ㉚ 4．26 | マライ対全関西親善試合 | 大阪府立体育会館 | シングルスのみに出場す。黄選手と対戦したが実力の相違。惨敗を喫する。 |
| ㉛7．22 | 兵庫県民体育大会兼国体第一次予選 | 神戸市ＹＭＣＡ | シングルス優勝。他の選手の下手に救わる。ダブルス決勝で敗れる。 |
| ㉜8．12 | みなとの祭奉賛第五回神戸市綜合体育大会 | 〃 | 区対抗の試合で小生兵庫区から出場。小生土つかず。但し区は二回戦で敗れる。 |
| ㉝3．24 | 第七回兵庫県バドミントン選手権大会 | 〃 | シングルス、ダブルス、ミックスダブルス優勝。 |

**昭和三十二年（1957）**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 11． | 第十二回国民体育大会 | 富士市 | バドミントン競技監督として参加。 |

# 1954 年トーマス杯アジア地区予選（香港）の思い出




表彰







選手の紹介



昭和29年トーマス杯　出場選手香港啓徳飛行場にて
右から2人目が武田選手



レセプション　左から3人目が武田選手



レセプションの行われたホテルでのデモストレーション。向側右が武田選手。

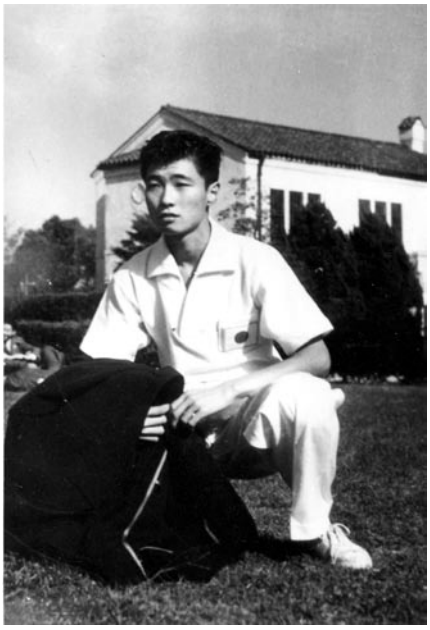


香港選手団とともに　左から二人目が武田選手



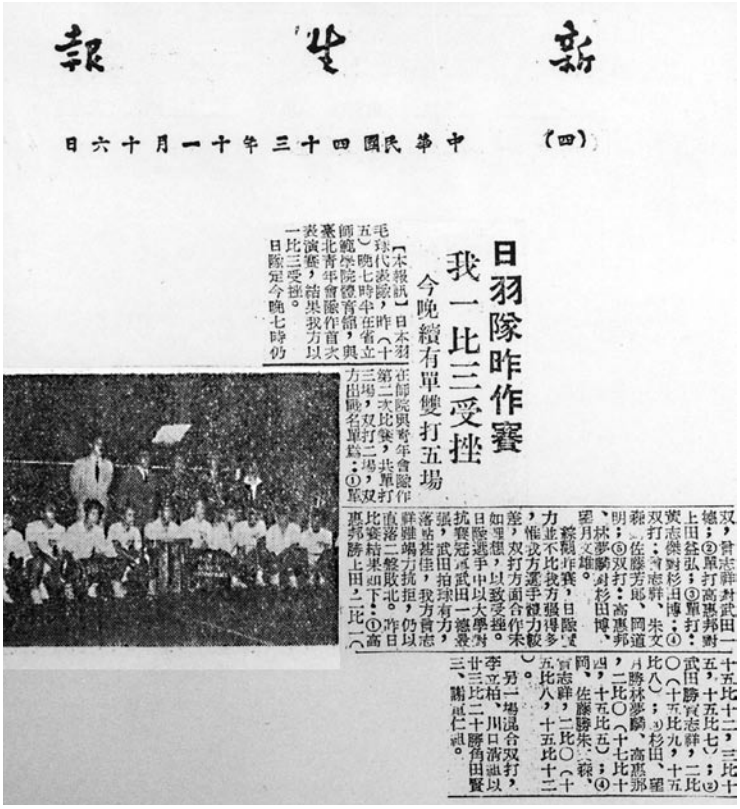
トーマス杯アジア地区予選　大会開会式で花束を受ける武田選手

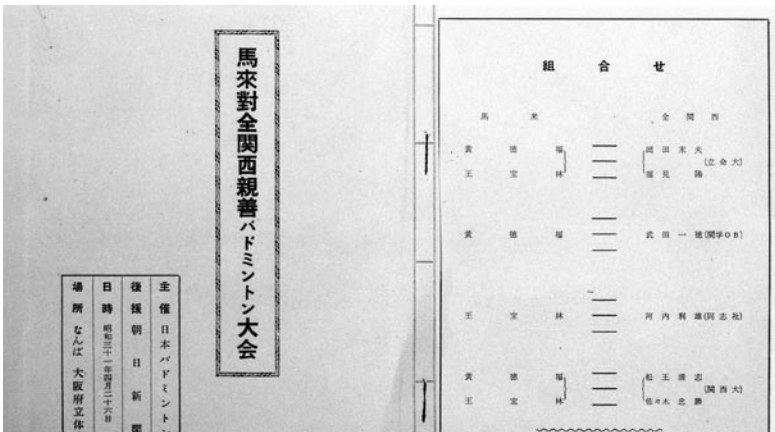




トーマス札世界選手権　アジア地区予選参加後台北で親善試合を行なった時の当地新聞記事。（1954年11月16日）記事の3段目7行目から8行目にかけて「武田一徳最強、武田拍球有力」の字が見える。




マレーシアとの親善大会　武田一徳（関学OB）が第一シングルに起用されている。記事は「武田一徳の活躍」を参照されたい。

# 第３節　西尾貞子の活躍




兵庫県バドミントン選手の女子について語る時、西尾貞子氏(現姓：井口)の活躍とそのマナーのよさ(本文第一章第二節の昭和26年東西対抗戦を参照)を忘れることはできない。小柄でキビキビしたバネの強い選手であった。小学校の頃水泳で鍛えられたものらしい。少女から婦人へ常にトップクラスの選手であった。今はもうあまりラケットをもつこともないと笑っていうが、第一回の県カーニバルにも出場されたし、今なお健在である。

**兵庫県大会**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 26・３・25 | 第１回兵庫県バドミントン選手権大会 | 女子少年複 | 第３位 | |
| 26・７・22 | 第６回兵庫県総合体育大会 | 女子学生単 | 優勝 | |
| 26・９・９ | 兵庫県高等学校バドミントン選手権大会 | 女子単 | 優勝 | |
| 26・９・９ | 〃 | 女子複 | 優勝 | 佐々木浩子　西尾貞子 |
| 26・９・23 | 国体バドミントン兵庫県大会 | 女子単 | 優勝 | |
| 27・４・６ | 第２回兵庫県バドミントン選手権大会 | 少女単 | 優勝 | |
| 27・４・６ | 〃 | 混合 | 優勝 | 武田一徳　西尾貞子 |
| 27・10・23 | 第７回国体兵庫県代表 | 高校女子 | | |
| 28・７・26 | 第８回兵庫県民体育大会バドミントン競技 | 単 | 優勝 | |
| 28・７・26 | 〃 | 複 | 優勝 | 廣瀬延子　西尾貞子 |
| 29・４・25 | 第４回兵庫県バドミントン選手権大会 | 婦人単 | 優勝 | |
| 29・４・25 | 〃 | 混合 | 第３位 | 西尾貞子　山川　潤 |
| 30・８・28 | 第10回国体兵庫県代表 | 一般女子 | | |

**近畿大会**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 25・10・７ | 近畿高等学校体育大会 | 女子高校単 | 第３位 | |
| 26・11・24 | 第２回近畿バドミントン選手権大会 | 少女単 | 優勝 | |
| 28・４・７ | 第３回　〃 | 少女単 | 優勝 | |
| 28・４・７ | 第３回　〃 | 青年女子複 | 優勝 | 早瀬治子　西尾貞子 |
| 29・４・18 | 第４回　〃 | 一般女子単 | 優勝 | |

**西日本大会**

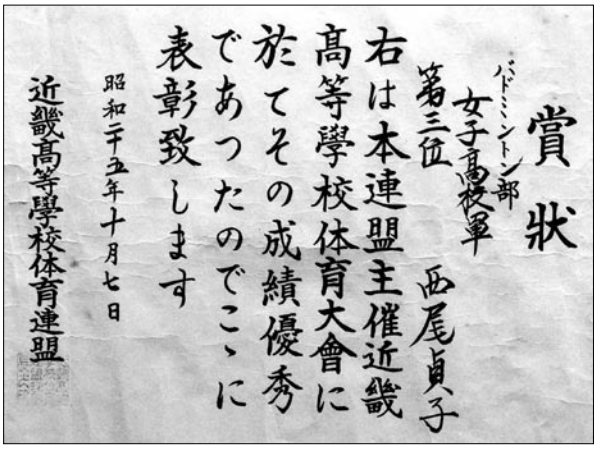
| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 28・１・15 | 第２回西日本バドミントン選手権大会 | 女子少年単 | 優勝 | |
| 29・１・10 | 第４回　〃 | 女子一般単 | 優勝 | |
| 29・１・10 | 第４回　〃 | 女子一般複 | 優勝 | |

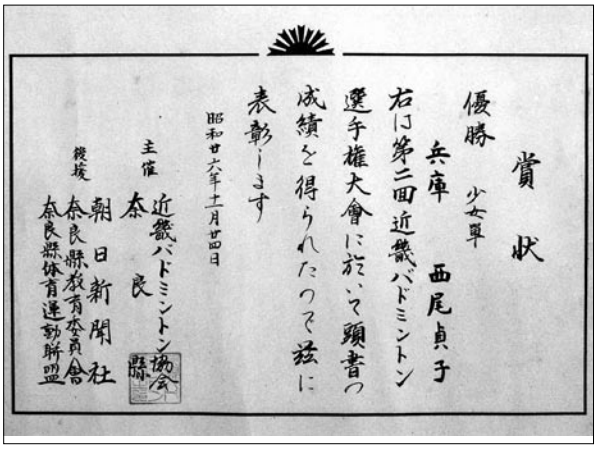
**全日本大会**

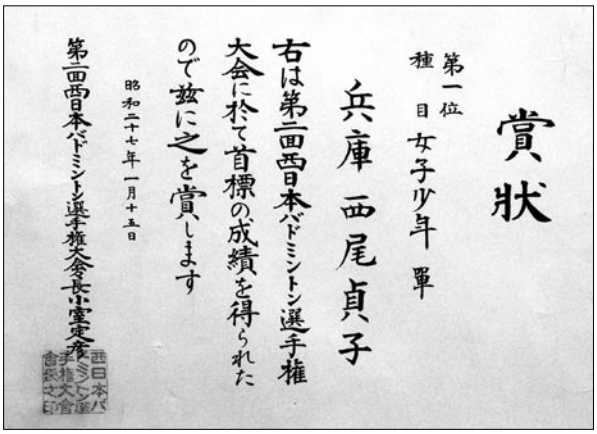
| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 27・５・５ | 第５回全日本バドミントン選手権大会 | 少女単 | 第３位 | |
| 27・５・５ | 第５回　〃 | 混合 | 第３位 | 藤井光男　西尾貞子 |
| 28・５・３ | 第６回　〃 | 少女単 | 優勝 | |
| 29・５・４ | 第７回　〃 | 青年女子単 | 第２位 | |

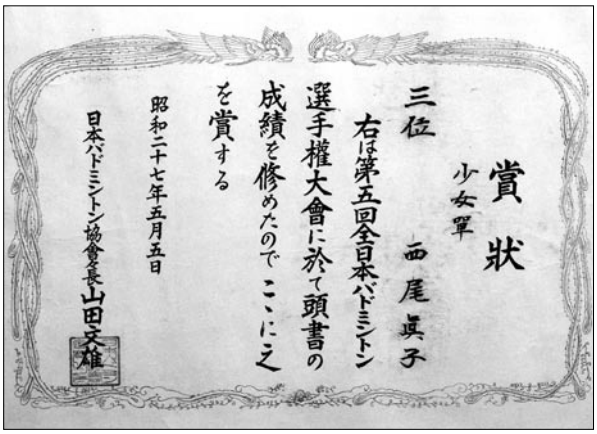
**国民体育大会**

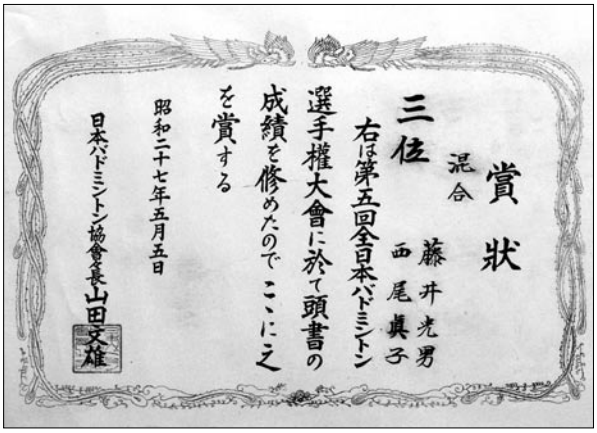
| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 27・10・23 | 第７回国民体育大会秋季大会 | 高校女子 | 優勝 | 西尾貞子 | 関　一子 |
| | | | | 小笠原美津子 | 広瀬延子 |
| 31・11・1 | 第11　〃 | 一般女子 | 第３位 | 西尾貞子 | 金森奎子 |
| | | | | 加藤洋子 | |

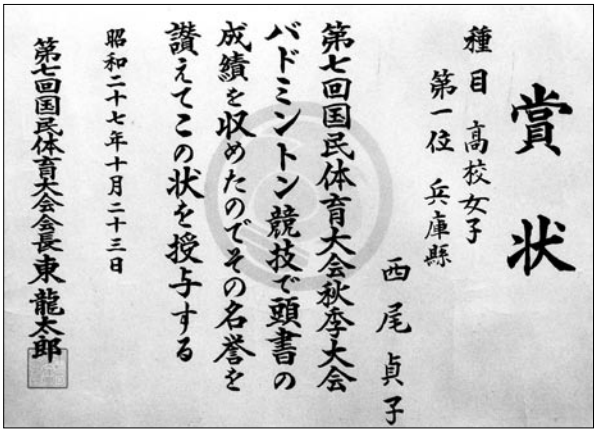

賞状
バドミントン部
女子高校單
第三位　西尾貞子
右は本連盟主催近畿高等學校体育大會に於てその成績優秀であつたのでここに表彰致します
昭和二十五年十月七日
近畿高等學校体育連盟

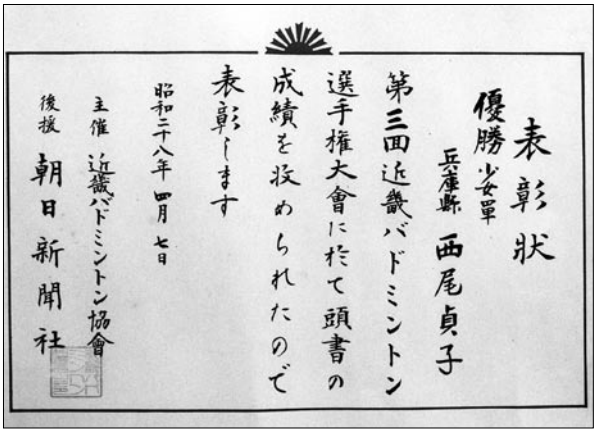

賞状
優勝　少女單
兵庫　西尾貞子
右は第二回近畿バドミントン選手権大會に於いて頭書の成績を得られたつて茲に表彰します
昭和廿六年十月廿四日
主催　近畿バドミントン協会
奈良
朝日新聞社
後援　奈良縣教育委員會
奈良縣体育運動聯盟

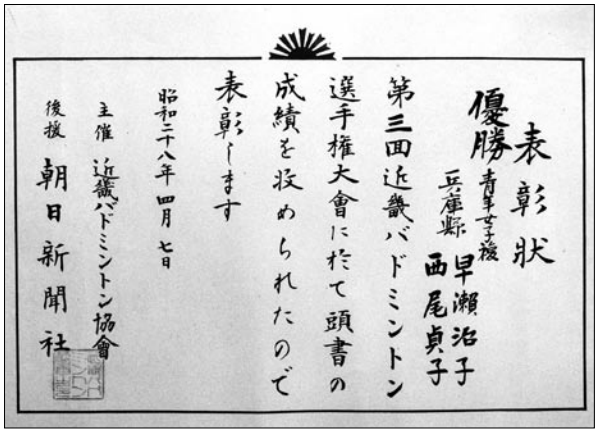

賞状
第一位
種目　女子少年單
兵庫　西尾貞子
右は第二回西日本バドミントン選手権大會に於て首標の成績を得られたので茲に之を賞します
昭和二十七年一月十五日
第二回西日本バドミントン選手権大會長小堂定彦


賞状
少女單
三位　西尾貞子
右は第五回全日本バドミントン選手権大會に於て頭書の成績を修めたのでここに之を賞する
昭和二十七年五月五日
日本バドミントン協會長山田文雄

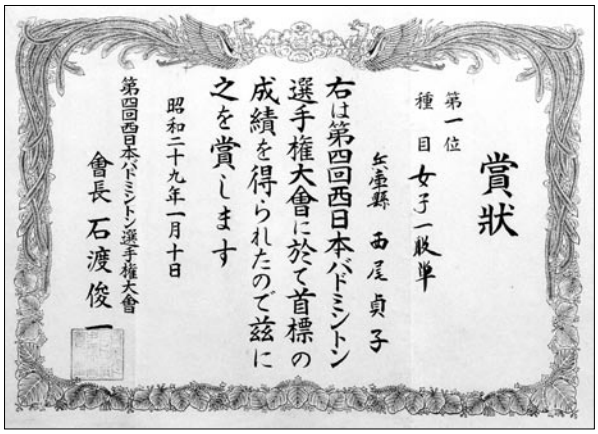

賞状
混合
三位　藤井光男　西尾貞子
右は第五回全日本バドミントン選手権大會に於て頭書の成績を修めたのでここに之を賞する
昭和二十七年五月五日
日本バドミントン協會長山田文雄

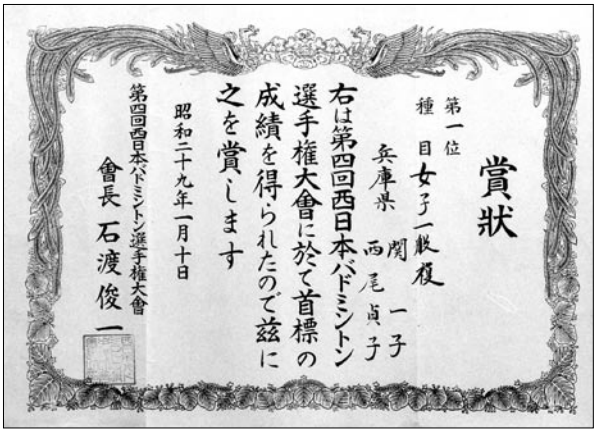

賞状
種目　高校女子
第一位　兵庫縣　西尾貞子
第七回国民体育大会秋季大会バドミントン競技で頭書の成績を収めたのでその名誉を讃えてこの状を授与する
昭和二十七年十月二十三日
第七回国民体育大会会長東龍太郎

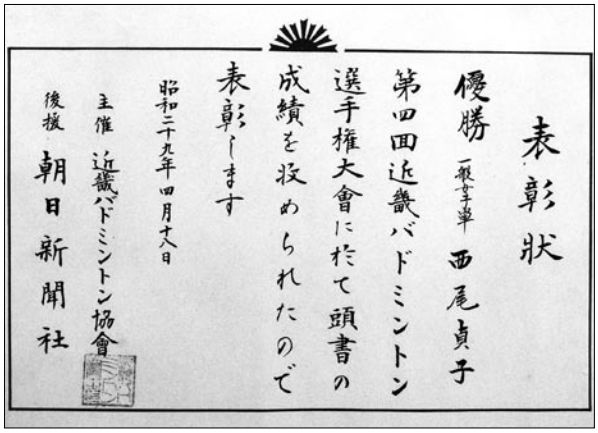

表彰状
優勝 少女単
兵庫県 西尾貞子
第三回近畿バドミントン
選手権大會に於て頭書の
成績を收められたので
表彰します
昭和二十八年四月七日
主催 近畿バドミントン協會
後援 朝日新聞社

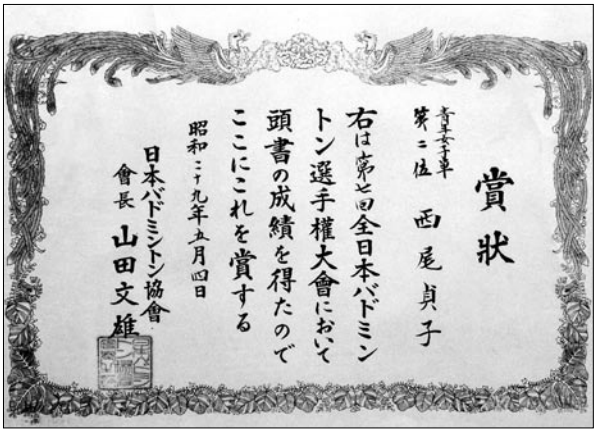

表彰状
優勝 青年女子複
兵庫県 早瀬治子
西尾貞子
第三回近畿バドミントン
選手権大會に於て頭書の
成績を收められたので
表彰します
昭和二十八年四月七日
主催 近畿バドミントン協會
後援 朝日新聞社


賞状
少女単
優勝 西尾貞子
右は第六回全日本バドミン
トン選手権大會において
頭書の成績を得たので
ここにこれを賞する
昭和二十八年五月三日
日本バドミントン協會
會長 山田文雄


賞状
第一位
種目 女子一般単
兵庫県 西尾貞子
右は第四回西日本バドミントン
選手権大會に於て首標の
成績を得られたので茲に
之を賞します
昭和二十九年一月十日
第四回西日本バドミントン選手権大會
會長 石渡俊一


賞状
第一位
種目 女子一般複
兵庫県 関一子
西尾貞子
右は第四回西日本バドミントン
選手権大會に於て首標の
成績を得られたので茲に
之を賞します
昭和二十九年一月十日
第四回西日本バドミントン選手権大會
會長 石渡俊一


表彰状
優勝 一般女子単 西尾貞子
第四回近畿バドミントン
選手権大會に於て頭書の
成績を收められたので
表彰します
昭和二十九年四月十八日
主催 近畿バドミントン協會
後援 朝日新聞社


賞状
青年女子単
第二位 西尾貞子
右は第七回全日本バドミン
トン選手権大會において
頭書の成績を得たので
ここにこれを賞する
昭和二十九年五月四日
日本バドミントン協會
會長 山田文雄


賞状
第11回国民体育大会
秋季大会
昭和31年11月1日
兵庫県
バドミントン競技
一般女子 第三位
兵庫県
西尾貞子
西金森加藤洋子
第11回国民体育大会
会長 東龍太郎

# 第４節　鵜木千加子の活躍



◇昭和53年度〈静岡県立掛川西高校３年〉
全国高校総体（インターハイ）　シングルス　ベスト32／ダブルス　ベスト32（松村容子）
国民体育大会（長野国体）出場

◇昭和54年度〈筑波大学１年〉
関東学生バドミントン選手権大会　シングルス　ベスト16
関東学生バドミントン新人選手権大会　シングルス　優勝

◇昭和55年度〈筑波大学２年〉
関東学生バドミントン選手権大会　シングルス　ベスト８／ダブルス　準優勝
（山本美津子：現姓渡辺）
全日本学生バドミントン選手権大会　ダブルス　ベスト８（山本美津子）
関東学生バドミントン新人選手権大会　シングルス　準優勝／ダブルス　準優勝
（小池わかば：現姓細田）
全日本総合バドミントン選手権大会　ダブルス　出場（山本美津子）

◇昭和56年度〈筑波大学３年〉
関東学生バドミントン選手権大会　シングルス　優勝
東日本学生バドミントン選手権大会　シングルス　優勝
全日本学生バドミントン選手権大会　シングルス　準優勝／ダブルス　準優勝（小池わかば）
全日本総合バドミントン選手権大会　シングルス　出場　／ダブルス　出場（山本美津子）
日中学生親善大会　出場

◇昭和57年度〈筑波大学４年〉
関東学生バドミントン選手権大会　シングルス　３位／ダブルス　優勝（山内佳子）
東日本学生バドミントン選手権大会　シングルス　３位／ダブルス　優勝（山内佳子）
団体　優勝
全日本学生バドミントン選手権大会　シングルス　優勝
全日本総合バドミントン選手権大会　シングルス　出場／ダブルス　出場（山内佳子）
日中学生親善大会　出場
チャンピオンズトーナメント　出場

◇昭和58年度〈日本楽器（現ヤマハ）勤務〉
関インドネシアオープンバドミントン選手権大会　出場
日韓親善バドミントン大会　出場
日中親善バドミントン大会　出場
全日本実業団バドミントン選手権大会　団体　３位
全日本社会人バドミントン選手権大会　シングルス　ベスト８／ダブルス　ベスト８
（川島直子：現姓勝山）
全日本総合バドミントン選手権大会　ダブルス　ベスト８（川島直子）
国民体育大会（群馬国体）　団体準優勝
日本リーグ　５位

◇昭和59年度〈日本楽器勤務〉
全日本実業団バドミントン選手権大会　団体　３位
全日本社会人バドミントン選手権大会　ダブルス　ベスト８（川島直子）
全日本総合バドミントン選手権大会　シングルス　出場／ダブルス　出場（川島直子）
日本リーグ　５位

◇昭和60年度〈私立茗渓学園中学・高等学校勤務〉
第24回全日本教職員バドミントン選手権大会　シングルス　準優勝／混合ダブルス　３位（清水美憲）
全日本社会人バドミントン選手権大会　シングルス　ベスト８
全日本総合バドミントン選手権大会　シングルス　出場　／混合ダブルス　出場（鵜木秀夫）

◇昭和61年度〈私立茗渓学園中学・高等学校勤務〉
第25回全日本教職員バドミントン選手権大会　シングルス　準優勝／混合ダブルス　準優勝（木村和夫）
全日本社会人バドミントン選手権大会　シングルス　ベスト８
全日本総合バドミントン選手権大会　シングルス　出場　／混合ダブルス　出場（木村和夫）

◇昭和62年度〈私立茗渓学園中学・高等学校勤務〉
第26回全日本教職員バドミントン選手権大会　シングルス　３位
全日本総合バドミントン選手権大会　シングルス　出場

◇昭和63年度〈私立茗渓学園中学・高等学校勤務〉
第27回全日本教職員バドミントン選手権大会　シングルス　準優勝
関東バドミントン選手権大会　シングルス　３位　／ダブルス　２位（谷藤千春）
国民体育大会（京都国体）　出場
全日本総合バドミントン選手権大会　シングルス　出場　／混合ダブルス　準優勝（木村和夫）

◇平成元年度
第28回全日本教職員バドミントン選手権大会　混合ダブルス　優勝（鵜木秀夫）
国民体育大会（北海道国体）　出場
近畿総合バドミントン大会　シングルス　準優勝
全日本総合バドミントン選手権大会　シングルス　出場　／混合ダブルス　出場（鵜木秀夫）

◇平成２年度
第29回全日本教職員バドミントン選手権大会　シングルス　３位　／混合ダブルス　準優勝（鵜木秀夫）

◇平成３年度
第30回全日本教職員バドミントン選手権大会　シングルス　準優勝／混合ダブルス　準優勝（鵜木秀夫）

◇平成４年度
第31回全日本教職員バドミントン選手権大会　シングルス　優勝

# 第5節　各賞受賞者

〈文部大臣表彰〉

| | | |
|---|---|---|
| 昭和63年度 | 体育功労賞 | 今井　鎮雄 |

〈兵庫県関係〉

| | | |
|---|---|---|
| 昭和56年度 | 兵庫県最優秀選手賞 | 住吉中学校 |
| 昭和57年度 | 兵庫県スポーツ優秀選手賞 | 王・尾亀(園田学園中) |
| | | 伊藤　　(啓明中) |
| 昭和58年度 | 兵庫県スポーツ賞 | 岡崎　　忠 |
| | 兵庫県スポーツ優秀選手賞 | |
| | ⑴第38回国民体育大会秋季大会バドミントン競技　少年男子の部準優勝(10・19) | |
| | 佐藤　　浩(尼崎市立尼崎高校) | |
| | 松本　泰典(　　〃　　) | |
| | 村山　喜洋(三田学園高校) | |
| | ⑵第32回近畿中学校総合体育大会バドミントン競技　団体優勝(８・９) | |
| | (加古川市立中部中学校) | |
| | 安田　友栄　　岸本　由香　　増子貴久美 | |
| | 大村　和代　　小松　容子　　中釜　充子　　宇野さおり | |
| | ⑶全国高等学校総合体育大会バドミントン競技　女子個人(単)準優勝(８・７) | |
| | 小泉　陽子(園田学園高校) | |
| | ⑷第32回近畿中学校総合体育大会バドミントン競技　男子個人(複)優勝(８・９) | |
| | 大西　　隆<br>丸山　直也(加古川市高砂市組合立　宝殿中学校) | |
| 昭和60年度 | 兵庫県スポーツ | 田代　浩一・三宅　恒久 |
| | 優秀選手賞(銀賞) | 吉田　悦子・三浦亜紀子 |
| 昭和61年度 | 兵庫県体育協会 | 今井　鎮雄 |
| | 体育功労賞 | |
| 昭和61年度 | 兵庫県スポーツ | 長井　麻紀・大村　和代 |
| | 優秀選手賞(銀賞) | |
| 平成６年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 古谷　武雄 |
| 平成８年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 北　　義一 |
| 平成11年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 平林　弘嗣 |
| 平成12年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 久保　　勲 |
| 平成13年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 仲山　　巖 |
| 平成14年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 水垣　清之 |
| 平成15年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 鍋田　賢一 |
| 平成16年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 岸本　孝雄 |
| 平成17年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 神谷　　衞 |
| 平成18年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 瀬川　欽也 |
| 平成19年度 | 兵庫県体育協会体育功労賞 | 平方　昌子 |
| 平成19年度 | 兵庫県スポーツ賞 | 北　　義一 |
| 平成18年度 | 兵庫県体育協会優秀指導者賞 | 鈴木草麻生 |
| 平成18年度 | 兵庫県体育協会優秀指導者賞 | 林　　忠彦 |
| 平成19年度 | 兵庫県体育協会優秀指導者賞 | 北村　祐介 |

| | | |
|---|---|---|
| 平成２年度 | 兵庫県体育協会創立60周年記念特別表彰 | |
| | 特別体育功労賞（高体連） | 増谷　　勲 |
| | 特別優秀選手賞 | 浅利きよ子（旧姓　柴山） |
| 平成12年度 | 兵庫県体育協会創立70周年記念特別表彰 | |
| | 特別体育功労賞 | 今井　鎮雄 |
| | 特別体育功労賞 | 古谷　武雄 |

**〈神戸市関係〉**

| | | |
|---|---|---|
| 昭和58年度 | 神戸市文化賞 | 今井　鎮雄 |

**〈日本バドミントン関係〉**

| | | |
|---|---|---|
| 昭和57年度 | 顕　讃　賞 | 吉持　節夫 |
| 昭和59年度 | 功　労　賞 | 今井　鎮雄 |
| | （奈良「わかくさ国体」開会式に於いて） | |
| 平成４年度 | 顕　讃　賞 | 平林　弘嗣 |
| 平成10年度 | 顕　讃　賞 | 久保　　勲 |
| 平成10年度 | 顕　讃　賞 | 粟　　守 |
| 平成10年度 | 顕　讃　賞 | 水垣　清之 |
| 平成10年度 | 顕　讃　賞 | 鍋田　賢一 |
| 平成11年度 | 顕　讃　賞 | 岸本　孝雄 |
| 平成11年度 | 顕　讃　賞 | 神谷　　衛 |
| 平成12年度 | 顕　讃　賞 | 坂田　正美 |
| 平成12年度 | 顕　讃　賞 | 土井　彌一 |
| 平成13年度 | 顕　讃　賞 | 仲山　　巖 |
| 平成13年度 | 顕　讃　賞 | 川原﨑　敏 |
| 平成14年度 | 顕　讃　賞 | 神谷　晴美 |
| 平成14年度 | 顕　讃　賞 | 境　　良冶 |
| 平成15年度 | 顕　讃　賞 | 北中　英武 |
| 平成15年度 | 顕　讃　賞 | 宿里　和江 |
| 平成16年度 | 顕　讃　賞 | 大圃　秀生 |
| 平成16年度 | 顕　讃　賞 | 大前　繁雄 |
| 平成17年度 | 顕　讃　賞 | 友金　利一 |
| 平成17年度 | 顕　讃　賞 | 吉田　　昇 |
| 平成18年度 | 功　労　賞 | 北　　義一 |
| 平成18年度 | 功　労　賞 | 瀬川　欽也 |
| | （兵庫「のじぎく兵庫国体」開会式に於いて） | |

# 第6節　資格保持者

## １．㈶日本体育協会・㈶日本バドミントン協会　公認指導員

### ⑴　上級コーチ

1　鵜木　千賀子

### ⑵　コーチ

1　矢田部浩一
2　鈴木草麻生
3　友金　幸雄
4　林　　忠彦
5　澄川　稔子
6　中尾　圭吾
7　加藤　美砂
8　高橋　太一

### ⑶　上級指導員

1　村山　恭子
2　高山　道喜
3　太田　功子
4　近藤　岱子
5　的場　幸枝
6　小西　　勝
7　中西　久昌
8　山本　紀弘
9　牧野　君代
10　北村　洋子
11　松本　俊英
12　横田　和子
13　神吉　義雄
14　井上　利子
15　緒方　將之
16　久保田達郎
17　柏原　信也
18　新海　啓子
19　田中　普義
20　三好　亮介
21　天河　　宏
22　諫山　靖弘
23　三木　道博
24　浅野　直裕
25　松岡　博洋
26　吉田　稔一
27　前川　一郎
28　小寺　昌江

### ⑷　指導員

1　入口　秀子
2　江口　武志
3　神谷　　衛
4　境　　良冶
5　瀬川　欽也
6　西川　公子
7　藤本　和幸
8　古澤多香子
9　細川　幸子
10　畑末絵理香
11　宮森ひとみ
12　宿里　和江
13　山下　佳子
14　山田　浩二
15　吉岡　亨ニ
16　中村　　昇
17　大原健太郎
18　藤井　茂雄
19　小林　幹男
20　松本　貢圖
21　谷川佐由里
22　外村　和美
23　木田　英明
24　江畑　千晶
25　北島　幸代
26　小林　次枝
27　地神　京子
28　宮本　敬子
29　岡本　慶子
30　高橋　美佳
31　久保　悦子
32　上田　　稔
33　高垣　明子
34　土井　治美
35　吉田　　肇
36　福永　英隆
37　藤原　嘉信
38　神谷　晴美
39　岸　世紀子
40　雨松　俊三
41　佐藤　弘子
42　安岡　一美
43　山口　善宣
44　石井久美恵
45　加治　澄廣
46　池田　保子
47　粕谷　幸吉
48　大塚　五郎
49　松尾　　勝

## ２．㈶日本バドミントン協会　公認審判員

### ⑴　ＢＡＣ国際審判員　　１　上野　誠

### ⑵　１級審判員　34名

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 瀬川　欽也 | 13 | 江口　武志 | 25 | 杵島　明美 |
| 2 | 神谷　　衛 | 14 | 吉岡　亨ニ | 26 | 戸嶋　信夫 |
| 3 | 境　　良治 | 15 | 常深　隆文 | 27 | 川北　敏也 |
| 4 | 上野　　誠 | 16 | 的場　幸枝 | 28 | 児玉　貴之 |
| 5 | 神谷　晴美 | 17 | 乃美喜代子 | 29 | 神吉　義雄 |
| 6 | 宿里　和江 | 18 | 古沢多香子 | 30 | 粟　　守 |
| 7 | 広岡　輝男 | 19 | 川嶋　英子 | 31 | 塩飽　　初 |
| 8 | 小林　幹男 | 20 | 山西　佳子 | 32 | 土井　彌一 |
| 9 | 矢田部浩一 | 21 | 小高　由香 | 33 | 北　　義一 |
| 10 | 山下　佳子 | 22 | 吉田　　肇 | 34 | 丸草　智明 |
| 11 | 福武　里美 | 23 | 小池由紀子 | | |
| 12 | 入口　秀子 | 24 | 西川　公子 | | |

### ⑶　２級審判員　69名

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 高井　雅也 | 24 | 進藤　恭輔 | 47 | 藤本　和幸 |
| 2 | 川野　良二 | 25 | 湯川　峰子 | 48 | 藤元　健治 |
| 3 | 土井　誠子 | 26 | 井口　信夫 | 49 | 牧野　君代 |
| 4 | 柴田　悦子 | 27 | 金井　秀行 | 50 | 北村　洋子 |
| 5 | 西園みゆき | 28 | 山磨　和弘 | 51 | 中村　　昇 |
| 6 | 伊藤　好道 | 29 | 柴　　靖規 | 52 | 松田　博文 |
| 7 | 東　　保雄 | 30 | 地神　京子 | 53 | 杉野　澄男 |
| 8 | 松本　泰典 | 31 | 澄川　稔子 | 54 | 生駒　道弘 |
| 9 | 上田　圭顕 | 32 | 市岡真知子 | 55 | 河田　保憲 |
| 10 | 松井　英司 | 33 | 小川　貴史 | 56 | 殿内　　境 |
| 11 | 橋本　哲也 | 34 | 宮森ひとみ | 57 | 北野　英基 |
| 12 | 岡本　慶子 | 35 | 長井純一郎 | 58 | 山田　浩二 |
| 13 | 木田　英明 | 36 | 宮本　直哉 | 59 | 和田　　力 |
| 14 | 辺見　浩司 | 37 | 奥洞　桂介 | 60 | 岡田　勝美 |
| 15 | 大原健太郎 | 38 | 横田　英士 | 61 | 松田由美子 |
| 16 | 宮西　尚輝 | 39 | 上野　仁史 | 62 | 中野　幸夫 |
| 17 | 細川　幸子 | 40 | 松本　幹男 | 63 | 足立　達昭 |
| 18 | 福水　美保 | 41 | 渡辺　博氏 | 64 | 川西　良作 |
| 19 | 柏木　一希 | 42 | 寺尾　一秀 | 65 | 岩谷　　浩 |
| 20 | 中西　豊一 | 43 | 仲　日出男 | 66 | 辻田　尚子 |
| 21 | 外村　和美 | 44 | 高山　道喜 | 67 | 原田久美子 |
| 22 | 松澤　和子 | 45 | 鵜木　秀夫 | 68 | 宮本　行庸 |
| 23 | 溝渕いづみ | 46 | 鵜木千加子 | 69 | 打田　博保 |

### ⑷　３級審判員

980名　（男子　453名、　女子　527名）

### ⑸　準３級審判

58名　（男子　　８名、　女子　50名）

### ⑹　公認審判員資格　　①　神谷　　衛
### 認定委員　　②　境　　良治
### ③　上野　　誠

# 第７節　創立期に活躍した団体

〈高等学校の部〉

## １．星陵高校バドミントン部

星陵高校バドミントン部ＯＢ会
事務局長　藤江　久善

星陵高校バドミントン部は、昭和24年　大圃秀生、坂崎洋太郎、米田喜一郎氏を中心として発足した。周知の如く、当時わが国のバドミントン界は揺籃期にあり、従って以上の諸氏は星陵高校バドミントン部の創始者というだけでなく、歴代の部長先生の良き指導をいただきながら兵庫県下のバドミントン普及にその先駆者として大いに活躍、貢献したのである。

その後、星陵高校バドミントン部は昭和28年迄近畿大会に５連勝、兵庫県高校選手権大会に29年までに６連勝を飾り、その後も兵庫県代表として国体に全国高校選手権大会には昭和35年まで連続出場し優秀な成績をおさめた。

又、個人戦においても輝かしい成績を残し、西日本大会少年の部で第３回にシングルス故武田一徳、ダブルス武田・内田組が優勝、第４回大会でも佐々木(現堀本)・橋本組が優勝した。

このように輝かしい伝統を生み、トマス杯に全日本代表として参加した武田一徳氏(故人)始め、関西学生選手権者、坂崎、渡辺、佐々木(現堀本)等、その他多くの名選手を送り出しているが、全日本高校選手権大会へは、昭和35年迄連続12回出場していたが、その後あと一歩できず、昭和46年久し振りに出場を果したが、それ以降は低迷状態が続いており、現在星羽会(会長　米田喜一郎、事務局長　藤江久善)ではバックアップ体制の整備に着手し、星陵高校生の諸君の奮起を促すところである。



## ２．親和学園高校バドミントン部

鳥井　治子(旧早瀬)

兵庫県バドミントン協会創立五十五周年、おめでとうございます。

四十年前の楽しかった日々をよみがえらせるかどうか、自信がありませんが、書き綴ってみます。

あれは、学校から行くようにいわれたのかどうかは、覚えていませんが、今の川池小学校の講堂で、バドミントンの講習会らしきものが行なわれました。

市の体育保健課の先生に手ほどきを受けました。何度ラケットを振ってもシャトルコックはポトンと落ちてしまう者、スムーズに打てた者、いろいろでした。親和学園へ帰ってからは、雨天体操場での練習はさせてもらえず、三階の講堂が練習場でした。

シャンデリアの美しい講堂で、ぎっしり並んだ重い木の長いすを運んで動かし、教室からもってきた白いチョークでコートをかきました。

授業が終わると、ＹＭＣＡの体育館へ行って、星陵高校の人らに、練習をつけてもらいました。その内、故河合満先生が、「バドミントン部」にするよう、職員会にかけてくださいました。

それが、認められた日の嬉しかった事は、今でも、はっきり浮かんできます。部員も、各学年から入ってきました。休み時間も、放課後も、コートの空く間もなく、練習しました。



シャンデリアに灯りがともり、窓の外には、三日月が冷たく見える頃までも、みんな憑かれたように、汗びっしょりになって練習しました。

家に帰ってからも、おふろに入り、手首を動かすけいこをしました。道を歩いていても、試合で、うまくいかなかった時の事など考えたりしていました。試合も、数多くみられるようになりました。関東学院の人が関西学院に人と試合をしにきたりしていたからです。又、大阪の協会の人達とも､近畿の人達とも試合をしました。たいがい、親和が一、二位をとっていました。



やがて､第五回国民体育大会に出場しました。出発前､運動場で壮行会を開いてもらいました。それから、出場者全員で、旧神戸銀行の頭取室へ挨拶に行きました。

大会地名古屋では、朝早くから走ったり、素振りをし､晩には､みんなのトレパン､トレシャツを洗濯し、アイロンがけをした事も、昨日のようです。次に、仙台で行なわれた全日本高校選手権にも出場しました。

私達、部を作った者どもは、親和学園時代、近畿大会優勝が最高の栄誉だったけれど、その中には、大学に進み、全日本大学選手権大会を手にした者もありました。

又、私達の後に続く後輩達が、国体優勝を果たし、旧校舎の会議室には賞状がかざられていました。

今は、バドミントン人口も増えてきているので、仲々、頂点にたつ事は難しいですが、後に続く親和学園バドミントン部員は、こつこつと地道に練習を積み上げています。

又、それを応援する為､「はとわ会」というＯ．Ｇ会を作り、年一回の総会、汗かき会、新年会をしています。

結局、私達はバドミントンを通して、技術を向上し親睦を深めると共に､「瞬間の判断力」や「先を見通す力」を養い、世の中で生活していく上に生かしていきたいものだと思っています。

## ３．園田学園高校バドミントン部

海辺　　実

当学園の創部は昭和24年と記憶している。当時は中、高校では殆ど知られていない種目のスポーツであったため、学園内で練習するのみで試合らしいものは経験できなかった。しかし尼崎市では市協会を発足させ当学園長が会長を仰せつかるなど､バドミントンとのつながり深く、古い。昭和25年に入ると親和学園や星陵高校の生徒諸君と交流試合ができるようになり、県協会も発足し私も理事として名を連ねる等、生徒の技術向上とともにバドミントンを通じた人とのつながりが拡がっていった。ずっと後年になってからではあるが、強さの面でも全日本的に知名度をあげ、少しでも協会のお役に立てたことを嬉しく思っている。

## ４．加古川西高校バドミントン部

当時のコーチ　大圃　秀生

当部の設立は古く昭和25年にさかのぼる。当時塩見重雄先生の指導で男子長谷川勝美、長谷川秀彦、女子山田輝子、堀日出子、大本泰子ら５名が中心となり、第五回兵庫県総合体育大会総合体育大会バドミトン競技会（昭和25年７月30日開催）に参加している。

その後男子部員は余り増加しなかったが女子部員は年末には10名を越える陣容となった。そして第一回兵庫県選手権には山田・堀組が少女複で４位に入っている。

その後金子恵江先生が大変力を入れて援助され、神戸からコーチを招くなどして強化に努力された。

## ５．加古川東高校バドミントン部

当時のコーチ　大圃　秀生

いつごろ設立されたか不明であるが、兵庫県協会の記録から推察すると昭和26年頃と思われる。即ちこの年の７月21日に行われた、第六回兵庫県総合体育大会バドミントン競技会の新人の部､女子単複につぎの人々の名前が出ている。

女子単　安積、大西、吉田、本岡、増田
　　の５名

女子複　大西・本岡組、安積・増田組の２名

この後、海老名、芝本、飯島、神田、沢田、納庄が翌27年４月５、６日の両日行われた第二回兵庫県選手権に出場しとくに海老名知子はノーシードから立ち上り三位決定に敗れたとは云え堂々第４位になっている。残念ながら男子の入部はなく当分女子のみの活躍となる。練習も積極的に加西高の練習に加わるなど意欲的であった。

〈大学の部〉

## ６．神戸女学院大学バドミントン部



神戸女学院大学バドミントン部
初代主将　北村　公子（旧下市）
（昭和33年卒業）

### 「岡田山の緑の風とバドミントン」

「神戸女学院のバドミントン部って、やっぱりオシャレだったわね」と当時の仲間との語らいにでてきます。

今でも、はっきりと思い出されるのは、部が創設されて二年目の昭和三十年、東京でのインターカレッヂの試合に初出場のためのユニホームを作ることになった時のことです。木綿の白の丸のショールカラーのシャツと白の綿ギャバのショートパンツ、そしてあれこれ吟味して選んだ緑色のセーターです。その頃は、今の様にシャレた既製品もなく、素敵な緑色の毛糸を選び、手編みでオーダーして揃えました。

岡田山に建つ母校の樹々のまぶしいばかりの緑のイメージが、私達の間で自然に決った色のセーターでした。そしてウエスト左下に白色で大きく「ＫＣ」のイニシャルを初遠征への思い入れと、愛校心で誇りを持って刺しゅうをしていただきました。

私は、昭和二十九年親和女子校等学校を卒業し、神戸女学院大学に進学しました。入学間もない頃、大学の体育課、学生課、生徒会からバドミントン部の創設の御依頼を受けました。当時、親和女子校等学校は、県下で、いいえ、全国でも最強のチームでした。その部の末席に名を連ねていただけの理由でご指名を受けたことは光栄でもあり、大変な戸惑いでした。三回生一名、二回生二名、一回生七名位でとりあえずスタートしたように記憶しております。まず、プレーが出来るまで練習に練習を重ねなければなりません。そのために練習場を確保することが第一の仕事でした。大学の体育間も、歴史のある他の運動部と同等に使用時間を割りふりすることも情熱的に取組みました。更に神戸ＹＭＣＡの体育館も多くの学校、インドアスポーツクラブが取り合う中、当時の高倉主事はフェアーなご配慮で組み込んでいただいたことを、今もって深く感謝致しております。

大学の女子バドミントン部の、兵庫県学生連盟には、母校神戸女学院、関西学院大学、神戸女子短大、関西学生連盟では、同志社女子大学、京都女子大学が記憶に残っている程度で三十余年前の記憶の不確さをお許し下さいませ。

一年経過した二年目頃から、強力選手養成のために、星陵高校から関西大学に進まれたトップ選手でいらっしゃった佐々木様にコーチをお願い致しました。御指導よろしきを得たのと、神戸高校、県立西宮高校から、そして女学院中高部からの後輩が続々と入部、三年目にして漸く、バドミントン部の形が整ってまいりました。

兵庫学連の試合は出場校も少く、楽しい試合で、一位を保っていましたが、関西学連の試合は、やはり男女共学校が練習内容も異なり手強いゲーム展開だったことは否み得ません。いわんや、新しい緑のユニホームで初遠征した東京千駄ヶ谷千駄ヶ谷体育館でのインターカレッジの試合は散々でした。出場校数の多いこと、多数面設置された体育館の広さ、大会のスケールの大きさに本当に感激致しました。差しいれに頂いたレモンのすっぱさに涙した想いが今も残っています。でもチーム戦で一校は勝ち抜いたことだけ付け加えさせて下さい。

私が卒業する時は部員が四十名位になっていたかと記憶しております。神戸女学院大学文学部卒業と言うより、「バドミントン部」卒業と誇れる位、バドミントン一途な青春時代でした。歴史もなく、プレーも拙い、箱入り娘集団の女学院バドミントン部が、五十年経った今も、何十代目かのキャップテンに受け続けられて来たのも、五十五年前に誕生した協会の諸先輩の暖い御支援と御指導をいただいたお蔭だと、頼りない私は只々皆々さまに感謝致している次第でございます。



岡田山に吹くさわやかな緑色の風になぞらえたユニホームは今も続いているのでしょうか？そのユニホームを着て初々しくプレーをしていた神戸女学院の面々の姿を思い出して下さることを願いつつ終らせていただきます。

## ７. 関西学院大学バドミントン部

関西学院大学バドミントン部Ｏ・Ｂ
岡上　行雄（昭和30年卒業）

兵庫県バドミントン協会が兵庫県バドミントン協会が本年で創立以来55年を迎えられたことは当時からバドミントンにその青春時代を燃やした関係者のひとりとして大きな喜びであり、協会をこれまで支えてこられ、バドミントンの発展に貢献してこられたご関係各位に感謝の意を表したいと思います。

私自身のことを振り返ってみますと、星陵高校入学後直ちに同級の武田・内田両氏（いずれも故人）に次いで入部したため、技術面では２人は敵いませんでしたが､関西学院大学の大圃･坂崎両先輩から指導いただき、県下では草分け的存在でもあったため、第５回国民体育大会にこの方々と共に参加することができ、女子では親和女子高校から代表が選ばれ、名古屋の地に遠征しましたが、強豪と対戦し、２回戦あたりで敗退したように記憶しています。

当時は関東・北海道地方が強豪で、これからは兵庫県としても、もっと頑張らなければならないと実感した次第です。関西学院大学バドミントン部は昭和20年代の後半に大圃・坂崎両氏が「クラブ」として結成され、武田氏、私、他星陵高校からも若干名が入学後馳せ参じて部活動を充実させたので、やがて「クラブ」から「部」に昇格し、関西学生リーグ戦・兵庫県学生リーグ戦では常に上位にランクされ、また早大・関学定期戦や関東学院大学の定期戦などでも好成績を残し、両校との交換試合を通して親善を深めて参りました。

当時、関東のエースは、世界チャンピオン・インドネシアの招待選手を大阪府立体育館に紹いて模範試合を開催した時の日本側代表に選ばれた武田一徳氏で、彼を中心に大圃、坂崎、三毛、清原の諸氏に私を加え活躍しました。

我がバドミントン部は県下ではメジャー大学として協会とも協力してリーダー格として向う処敵なしの位置にありましたが、やがて神戸商大、甲南大学等が抬頭してきました。

関西学生リーグでは同志社、立命、関大、神大、京大と関学の６大学で２位から３位程度の成績だったと思います。２部に転落しかかった年もチーム全体の頑張りによって盛り返したこともあります。同志社、立命あたりが強豪でよくやられたことを憶えています。

このように創立期の関学バドミントン部は草分けでもあったため、当初は一歩抜きん出た存在でありましたが、やがて各大学で盛んになり競争も烈しさを増して技術も向上して参りました。現在は関学のバドミントン部も昔日の面影もない程弱体化していますが、反面周囲が伸びてきたことに他ならず、喜ばしいことかも知れません。

この55年の歴史を振り返って今年を節目に立て直しをはかる必要があるのではないでしょうか。そして協会に対しても今後ますます一致協力して貢献してほしいと思います。

## ８. 神戸商科大学バドミントン部

神戸商科大学バドミントン部Ｏ・Ｂ
岡崎　正雄（昭和32年卒業）

兵庫県バドミントン協会も創立満55周年を迎えられました事心よりお祝い申し上げます。

同時に私共神戸商科大学バドミントン部関係者一同この55年の間協会にかかわってこられた皆々様の御貢献に対し敬意を表します。

神戸商大も昭和28年４月に創部同時に大圃秀生先輩（当時関西学院大学）の御協力により関西学生バドミントン連盟に加入し、一年後県協会にも加入させていただきました。

当時大学は関西で15校・県下で４校と淋しい限りでした。

昭和29年には県学生バドミントン連盟の発足

に参画し私共より初代委員長を拝命されました。当時の参加校は関西学院大学・甲南大学・神戸大学(教育学部)・兵庫農大(現神戸大学農学部)・神戸商科大学・神戸女学院大学の６校と記憶しております。

昭和30年夏には高校総体、昭和31年秋には国民体育大会が神戸で開催され河合理事長(故人)のもと学生はほとんど全員借り出されました。

戦績につきましては、昭和30年秋には創部時に御世話になり目標とした関西学院大学を破り関西学生リーグで３位まで躍進し、昭和33年春には関西学生リーグで優勝を争う処までになりました。

当時終戦後の復興期、体育館施設も整っておらず日頃の練習場所にも事欠く状態の中、古い乍らも体育館を持ち他校より恵まれた環境で先輩大学に追いつけた自負しております。

又学内におきまして自らをモデルに塚原政義教授(現神戸学院大学教授)が文部省の科学研究費で“バドミントンによる中高年者の全身持久性のトレーニング効果”を研究され大学の正果体育実技でバドミントンを採用された草分けと自負しておられます。現学長の能勢哲也教授も若い頃三度の入院手術で弱った身体をバドミントンを通じて見事回復され学長の激務を全うされております。私共も創部38年目学舎も垂水高丸ヶ丘より学園都市に平成２年４月に移転致しました。

低迷を続けておりますが学舎移転を機に捲土重来を期し出直すつもりで頑張って行き度く思っております。今後共協会各位の御指導、御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

昭和30年度　兵庫学連委員長
昭和31年度　関西学連委員長

## ９. 甲南大学バドミントン部



甲南大学ＯＢ会
名誉会長　黒川　晃好

兵庫県バドミントン協会の創立55周年に際し甲南大学バドミントン全関係者を代表致しまして心よりお祝い申し上げます。

今井会長、瀬川理事長をはじめとする歴代の各役員の皆様の御苦労は筆舌につくし難いものであったと考えられます。

多年の御努力は現在の素晴らしい体制を拝見すれば、その成功は自明の理です。今後はその規模を益々拡大され、より充実した組織として発展される事を祈っております。

甲南大学バドミントン部は協会創立の翌年昭和26年４月(1951年)合田博初代主将に依って創設されました。設立当時は他校と異なり体育館を持たずＹＭＣＡをはじめとする各団体の御厚意によりジプシー活動で練習にはげんでおりました。

兵庫四大学の中でもスタートの遅れもあり且つ少しおっとりし過ぎている校風の影響もあり関西リーグ３部を低迷していました。

昭和29年(1954年)合田、中根、木村、名田、桑田、川口、黒川とメンバーも若干充実し２部昇格をはたしました。昭和32年(1957年)現ＯＢ会会長鈴木亨が入学し多大の努力と指導力を発揮し関西リーグ一部昇格を遂に達成し、事後の黄金時代の幕開けを迎えました。

甲南大学のＯＢは選手寿命が非常に長く黒川、鈴木、堤、土井、広瀬、時田その他卒業後の指導にプレーに各地協会の役職にと大活躍しています。

後輩にも恵まれ毎年１回のＯＢ戦には年代を超越した各世代が集合しプレーを楽しむと共に、Ｏ・Ｂ会の年度方針の検討と重点施策の討議を行なっています。今後とも兵庫県バドミントン協会の一員として協会発展の為に微力ではありますが努力する所存でございます。

最後に兵庫県バドミントン協会後関係者各位の御健勝と協会の益々の御発展をお祈り申し上げる次第でございます。



〈社会人の部〉

## 10．神戸ＹＭＣＡバドミントン部

高倉　正治

昭和25年３月神戸ＹＭＣＡ体育主事として着住した私はバドミントンをプレーする人達を見、これは将来老若男女をとわず楽しめるスポーツだと感じ早速バドミントン部を設立した。そこには後に国体や全日本で活躍する名プレーヤー達が集り多士済々の部であった。選手を育成すると同時に私としては誰にも愛されるスポーツ、底辺の広いスポーツに育てあげることを目標に普及会や講習会に部員を連れて駈けまわったものである。そしてまたＹＭＣＡが公共的民間団体であることから、協会発足時に協会事務所の設置場所を提供するとともに初代理事長を拝命することになった。このようにＹＭＣＡバドミントン部は協会発足前から、その母体となる素質をもった素晴らしいグループであったと思う。

〈実業団の部〉

## 11．兵庫県庁バドミントン部

水谷　　一

当バドミントン・チームは試合にこそ出場しなかったが結成はかなり古いものと推察できる。理由は昭和24年第４回国体に出場する手続きをしたのが端緒となり、県教育委員会体育指導課（と称したと記憶する）が中心となり普及に着手した。そして指導するためには先ず自分たちができなければならないと水谷一、山本正男、山本義雄、黒田敏郎、琴川均の諸氏が暇を見つけては羽根を追っていたようである。特に水谷氏はレクリエーション性の高いことに注目し庁内は勿論県内地方に普及することを計画し星陵高校から関学大に入学したばかりの大圃を伴い、昭和25年４月初めに一週間全但馬地区を講習してまわっている。６月には神戸ＹＭＣＡと組んで県・市両教育委員会共催で普及大会を開催するなど兵庫県バドミントン協会設立の原動力になっている。県庁内の愛好家も増加し３年後の第４回実業団大会から西本和民をリーダーに加盟した。

## 12．神戸市役所バドミントン部

岸本　孝雄

社会人連盟会長挨拶文として記載につき省略する。

## 13．住友金属尼崎バドミントン部

伊藤　　豊

住友金属工業㈱は、昭和20年11月から27年５月までの間は、商号を扶桑金属工業㈱と云っていましたので、県協設立当初の記録では一寸判りにくいことと思います。

同社鋼管製造所（尼崎）のバド部の母体は昭和23年当時女子ソフトボール部が全国に名を馳せていた頃、同部員の冬期体力つくりにと西山氏（のち住金ノンプロ監督）が導入し、それを私が引き継いで社内普及に乗り出した経緯があります。

又、尼崎バドミントン協会は昭和29年創立と云うことになっていますが、これは誤りで、尼崎市役所のＮ氏がバドに熱心で同氏の示唆で昭和24年４月に設立したのが事実です。そして、会長に園田学園の理事長中村敬次郎様を、理事長に伊藤で発足しました。園田学園の海辺実先生が熱心で、同学園内ではすでに立派に部活動が行われていました。

市バド協会には、園田学園、当時の扶桑金属、関西ペイント、大日日本電線、古河電工等が次々と団体で加入し、市バド協会理事長が自動的に県バド協会常任理事になるという慣行が永く続きました。

昭和26年11月11日、於神戸ＹＭＣＡ、第１回実業団対抗バド大会が行われ当扶桑金属は、第１、第２回と優勝し、当時としてはとても立派なカップを持って帰って会社幹部を驚かせた記憶がありまして、社内には２個のレプリカが永く飾られていました。



第１回優勝の記念写真を見ると当時の服装の粗末なこともさること乍ら、ラケットは勿論木製、コートも社内の社員食堂のうしろの方の長机や長椅子を片寄せては練習していたものですから、テーブルも椅子もガタガタになってよく壊れました。でも部員の中に食堂の主任さんがいたものですから文句は押えてくれました。

昭和31年の兵庫国体では、ＹＭＣＡの高倉様の計いで、開会式の前夜は古河電工の故池田治氏と２人ＹＭＣＡに泊めて貰った大会にのぞみました。私は記録主任兼審判員を勤めさせて貰いました。

一時期、日祝日にお家におることは殆んどなく、パドの試合に、会議に、初心者講習にと飛び廻っていたことが懐かしく想い出されます。

今は、75才。公園でバドをしている児童や若夫婦を横目に、仲間と一緒に「太極拳」を唯一の趣味にしてやっております。

## 14．古河電工バドミントン部

古河電工バドミントン部
栗　　守

昭和26年４月１日（発足）

◎当時会社のクラブとして、尼崎市内のオープン試合等によりバドミントンの普及に巡回していた。

◎約２年余経過したあと、尼崎市の協会を昭和29年に発足するに至らせた。従って当、古河電工より初代理事長が誕生した。

◎その後尼崎市内、兵庫県は勿論優勝回数を独占した年月を過した。

◎近畿大会では、昭和29年の第３回（１～２回はオープン参加）より正式大会になり、初代チャンピオンチームになり昭和33年までに計５年の中、４年優勝している。

昭和29年、30年２年連続。

昭和32、33年２年連続となし、31年のみ不出場で連勝記録がストップしたが、実質上返り咲后の２連勝であるので、５年連続に匹敵すると強語出来る。

◎個人種目では、馬塚邦彦、井場政夫組の尼崎市、兵庫県、近畿大会での活躍が郡をぬき敵なしで目立った。特に、昭和30年の国体選手を当古河電工より、監督以下選手共（４名）独占し北海道国体に出場した。

当時のメンバー　監督　故池田　治
選手　馬塚邦彦、井場政夫、
井上喜一

その後の古河電工チームも、35年より新旧選手の交替もあったが常時、兵庫県の１部リーグで上位をキープし40年代まで継続した。又、全国大会でも、毎年出場した実績もある。
当時のメンバーは、学生時代の経験者は一人もいなかった。

メンバー　監　督：選　手　　栗　　守
〃　　上田　政充
〃　　椎屋　三年
〃　　小谷　勝男
〃　　丸山　和行

現在バドミントンの普及が、著しく社会人よりのデビューは不可能な時代となり、その上好景気が練習試合の妨害となっているのも、皮肉な現象と言える。出来るなら、経験者（即戦力）を補充し１部リーグに復帰したいと考えています。

◎第15回全日本実業団選手権バドミントン大会（北九州市）
男子30代シングルス　優勝　栗　　守（古河）

◎第31回　佐賀国体
第32回　青森国体
第33回　長野国体
第34回　宮崎国体
４年連続　監督　栗　　守となる。

# 第6章

# 各連盟のあゆみ

# 第1節　兵庫県小学生バドミントン連盟 小史

兵庫県小学生バドミントン連盟
前理事長　松尾　將身

本連盟は、県協会から要請され平成９年７月29日に、正式に誕生しました。それ以前は、県協会の主催で、兵庫県小学生バドミントン大会として年一回の大会を行っていました。昭和63年に近畿バドミントン協会指導委員会が主催する、近畿小学生バドミントン大会(団体)が始まり、その選手選考の予選会も兼ねて開催されて年ごとに充実した大会と発展してきました。

また平成４年より全国小学生バドミントン大会の開催が始まり、その選考も兼ねる事になりましたが、近畿ブロック予選を突破することは難しい状態でした。その中で平成８年に開催された全国大会で、廣瀬栄理子(現三洋電機)の活躍は特筆に値するものでした。

県協会も、平成18年に開催される兵庫国体に向け、ジュニアの普及、選手強化と考えていた時期、時を同じくして、日本バドミントン協会での小学生連盟発足に伴い、兵庫県での小学生連盟を発足するように要請があり、平成９年７月に、会長に大前繁雄、理事長に横関勇、両氏が就任され連盟が誕生し、横関理事長を中心にそれまで各地区でジュニアの育成をしてこられた指導者を理事として、連盟の活動が始まりました。若葉カップの日本バドミントン連盟の公認大会として正式決定に伴い、当連盟も県の予選会を平成10年より開催し、同大会の代表チームを出場していますが残念ながら上位に入る成績を得ない状態で今後の取組を考えさせられる所です。

その後県大会も、ダブルス、シングルスを１日で行うことは、ゲーム数から見て子供たちに負担が大きいという声が上がり大会を２日に分けて開催する事にしました。また大会を学年別大会とし、春季、秋季と２回開催し、春季は、平成12年度より始まった全国ＡＢＣ大会の選考会も兼ねて行う事にしました。第１回ＡＢＣ大会において漆崎(バルーンＪ)がＣクラス(12年)で第３位に入った。その後、遠藤(ひよどりＪ)がＣ、Ｂクラスで共に優勝をする活躍を見せた。ＡＢＣ大会よりも４年前から始まっていた全国都道府県対抗大会には第５回大会から参加(平成13年)する様になりました。参加対戦を他府県と比較すると、残念でありますが他県より選手のレベルが、いま一歩遅れている事が分かり、選手の育成強化をする様になり、第10回大会で男女共に１回を突破する事が出来、個人戦でも女子５年生 柚木(ひよどりＪ)が３位、男子６年生で中山(３ＪＢＣ)が５位入賞を果たしました。

そして第11回大会では、団体戦女子で５位となるなど、そして近畿予選も含め着実に全国大会に出場する選手も増えてきました。

連盟も新体制に代わり、さらに発展した組織を築き上げるように努力を重ねて行きたいと思っております。選手の育成強化、共に将来を見据えた活動に努力してより多くの子供たちにバドミントンの楽しさを体験してもらい、指導者、連盟の役員共に連盟と協会が発展する事を祈りつつ稿了とします。



小学生バドミントン連盟
理事長　田中　寛子

現在の小学生連盟は、少子化・子供達の基礎体力の低下等諸問題を抱えておりますが、全国小学生ＡＢＣバドミントン大会の様に低学年から挑戦できる大会が始まったのを期に、発足当時より登録数が徐々に増えてきている状態であります。

また近年は、平成17年に全日本総合バドミントン選手権大会が、18年には兵庫国体がおこなわれ、全国のすばらしい選手の試合を実際に間近で目にすることができました。すでにバドミントンをしている子供達は感動し、まだの子供達はあこがれ、自分もやってみたいと思った様で少しずつクラブ員増加の動きがある様に感じます。

初めてラケットを持つ時から、成長期を迎える子供達の小学生連盟としましては、各クラブの指導者の方々と一緒に大きな可能性を持っている子供達を大切に育てていきたいと思っております。

# 兵庫県小学生バドミントン連盟　設立祝賀会

日　時　平成９年７月20日(日)　18：00～
会　場　六甲荘　２階「千鳥の間・白鳥の間」

## ― 式 次 第 ―

1、開会のことば

| | | |
|---|---|---|
| 2、あいさつ | 兵庫県バドミントン協会会長 | 今井　鎮雄 |
| | 兵庫県小学生バドミントン連盟会長 | 大前　繁雄 |
| 3、来賓祝辞 | 兵庫県教育委員会事務局体育保健課長 | 吉井　宏一郎 |
| | (財)兵庫県体育協会専務理事 | 桂　　廣保 |

4、来賓紹介

5、連盟旗授与

| | | |
|---|---|---|
| 6、乾　　杯<br>（祝電披露） | (財)日本バドミントン協会理事 | 四方　光市 |
| 7、お礼のことば | 兵庫県バドミントン協会理事長 | 北　　義一 |
| 8、万歳三唱 | 兵庫県バドミントン協会副会長 | 岸本　孝雄 |

9、閉会のことば

## 役 員 名 簿

| | | |
|---|---|---|
| 会　　長 | １名 | 大前　繁雄 |
| 副 会 長 | １名 | 戸井　　孝 |
| 理 事 長 | １名 | 横関　　勇(神戸地区) |
| 副理事長 | ５名 | 松尾　将身(姫路地区)　藤田　敏行(三木地区)<br>鵜木千加子(神戸地区)　中野　　勉(尼崎地区)<br>黒石　澄子(猪名川地区) |
| 理　　事 | 若干名 | 姥　　浩二(加古川地区)　齋　　友之(姫路地区)<br>鎗本　義昭(尼崎地区)　渡辺　博氏(尼崎地区)<br>出水　誠一(尼崎地区)　浮田　俊一(尼崎地区)<br>青木　有子(芦屋地区)　矢田部浩一(社地区) |
| 監　　事 | １名 | 瀬川　欽也 |

## 兵庫県バドミントン大会（小学生連盟設立以前）

| 回数 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第１回 | 男子１部 | 山崎　（立花南） | 鈴木　（武庫） | 山岡　（立花） | 大谷　（広畑） |
| | | 神田　（立花南） | 鈴木　（武庫） | 梅田　（立花） | 高浜　（広畑） |
| | 女子１部 | 板垣　（立花南） | 松本　（七松） | 国井　（武庫庄） | 谷藤　（北難波） |
| | | 辻井　（立花南） | 本田　（浜田） | 桑畑　（武庫庄） | 下地　（梅香） |
| | 女子２部 | 小泉　（武庫北） | 福谷　（浜田） | 木戸　（立花南） | 辻井　（立花南） |
| | | 猪塚　（武庫北） | 小寺　（浜田） | 浜崎　（立花南） | 元木　（立花南） |
| 第２回 | 男子１部 | 鈴木　（尼崎） | 山本　（尼崎） | 米谷　（尼崎） | 岡部　（尼崎） |
| | | 鈴木　（尼崎） | 緒方　（尼崎） | 末次　（尼崎） | 植田　（尼崎） |
| | 女子１部 | 立花　（尼崎） | 増田　（宝塚） | 三好　（宝塚） | 三好　（尼崎） |
| | | 小泉　（尼崎） | 松尾　（宝塚） | 田中　（宝塚） | 飯田　（尼崎） |
| | 女子２部 | 古賀　（尼崎） | 浜崎　（尼崎） | 元木　（尼崎） | 福富　（尼崎） |
| | | 原田　（尼崎） | 木戸　（尼崎） | 三好　（尼崎） | 北川　（尼崎） |
| 第３回 | 男子１部 | 鈴木　（尼崎） | 山本　（尼崎） | 川上　（宝塚） | 米谷　（尼崎） |
| | | 鈴木　（尼崎） | 緒方　（尼崎） | 米原　（宝塚） | 二木　（尼崎） |
| | 女子１部 | 小泉　（尼崎） | 元木　（尼崎） | 浜崎　（尼崎） | 道先　（伊丹） |
| | | 猪塚　（尼崎） | 三好　（尼崎） | 木戸　（尼崎） | 金井　（伊丹） |
| | 女子２部 | 柳沢　（宝塚） | 一山　（宝塚） | 村上　（芦屋） | 原　（尼崎） |
| | | 清水　（宝塚） | 岡田　（宝塚） | 小崎　（小崎） | 吉田　（尼崎） |
| 第４回 | 男子１部 | 鈴木　（尼崎） | 末次　（尼崎） | 川上　（宝塚） | 高井　（三木） |
| | | 藪内　（尼崎） | 桂　（尼崎） | 西村　（宝塚） | 横山　（三木） |
| | 女子１部 | 原田　（尼崎） | 中川　（尼崎） | 武田　（尼崎） | 浜崎　（尼崎） |
| | | 古賀　（尼崎） | 飯田　（尼崎） | 猪塚　（尼崎） | 元木　（伊丹） |
| | 女子２部 | 的場　（川西） | 福峰　（尼崎） | 鈴木　（尼崎） | 白石　（芦屋） |
| | | 久保　（川西） | 尾崎　（尼崎） | 吉田　（尼崎） | 小田　（芦屋） |
| 第５回 | 男子１部 | 友野　（三木） | 的場　（川西） | 岡田　（宝塚） | 橋岡　（三木） |
| | | 中井　（三木） | 赤島　（川西） | 河中　（宝塚） | 岩崎　（三木） |
| | 女子１部 | 柏原　（川西） | 宇佐美（川西） | 鈴木　（尼崎） | 白石　（芦屋） |
| | | 岩垣　（川西） | 良雄　（川西） | 吉田　（尼崎） | 小田　（芦屋） |
| 第６回 | 男子１部 | 田口　（尼崎） | 田中　（尼崎） | 元木　（伊丹） | 阪本　（三木） |
| | | 藪内　（尼崎） | 林　（尼崎） | 田中　（尼崎） | 藤江　（三木） |
| | 男子２部 | 桑波田（尼崎） | 毛利　（宝塚） | 村上　（神戸） | 吉岡　（尼崎） |
| | | 植　（尼崎） | 中島　（宝塚） | 島田　（神戸） | 五郎丸（尼崎） |
| | 女子１部 | 福峰　（尼崎） | 輝尾　（尼崎） | 高山　（神戸） | 赤島　（川西） |
| | | 尾崎　（尼崎） | 田辺　（尼崎） | 渡島　（三木） | 久保　（川西） |
| | 女子２部 | 徳　（尼崎） | 片山　（尼崎） | 藤岡　（川西） | 箱崎　（芦屋） |
| | | 杉村　（尼崎） | 富里　（尼崎） | 竹内　（川西） | 小川　（芦屋） |
| 第７回 | 男子１部 | 田口　（小園） | 吉原　（武庫北） | 岡本　（旭陽） | 河中　（逆瀬台） |
| | | 藪内　（梅香） | 森本　（武庫北） | 北根　（旭陽） | 毛利　（逆瀬台） |
| | 男子２部 | 津田　（武庫北） | 横田　（渦が森） | 田口　（小園） | 太田　（武庫北） |
| | | 鍛治　（武庫北） | 成田　（渦が森） | 宮本　（立花南） | 吉原　（武庫北） |
| | 女子１部 | 太田　（武庫北） | 吉本　（武庫里） | 中原　（武庫北） | 平田　（武庫里） |
| | | 平田　（武庫東） | 落合　（武庫里） | 片山　（武庫北） | 中川　（武庫里） |
| | 女子２部 | 西川　（野口南） | 黒崎　（立花南） | 梅田　（打出浜） | 三好　（武庫里） |
| | | 吉田　（野口南） | 徳　（立花南） | 三村　（打出浜） | 盛山　（武庫里） |

| 回数 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | 3位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第８回 | 男子１部 | 成田（青山） | 津田（武庫北） | 上山（青山） | 木山（青山） |
| | | 山本（青山） | 鍛治（武庫北） | 西川（青山） | 野田（青山） |
| | 男子２部 | 太田（武庫北） | 東（広陵） | 川中（武庫里） | 福田（武庫北） |
| | | 吉原（武庫北） | 石井（広陵） | 落合（武庫里） | 森田（武庫北） |
| | 女子１部 | 片山（武庫北） | 大原（武庫北） | 箱崎（打出浜） | 藤原（打出浜） |
| | | 友宗（武庫北） | 森田（武庫北） | 小川（打出浜） | 梅田（打出浜） |
| | 女子２部 | 大山（武庫里） | 徳（立花南） | 角（打出浜） | 岡本（氷上） |
| | | 富松（武庫里） | 小谷（立花南） | 吉川（打出浜） | 糀谷（野口南） |
| 第９回 | 男子１部 | 津田（武庫北） | 横田（渦が森） | 中西（高岡西） | 玉本（飾磨） |
| | | 鍛治（武庫北） | 東（広陵） | 福岡（高岡西） | 村上（飾磨） |
| | 男子２部 | 森田（武庫北） | 落合（武庫里） | 加藤（姫路東） | 守本（立花西） |
| | | 岩切（武庫北） | 荻野（武庫里） | 粂（姫路東） | 松本（立花北） |
| | 女子１部 | 友宗（武庫北） | 梅田（打出浜） | 川島（武庫里） | 富里（武庫里） |
| | | 森田（武庫北） | 吉川（打出浜） | 大山（武庫里） | 出来（武庫北） |
| | 女子２部 | 松尾（武庫里） | 三嶋（打出浜） | 今別府（打出浜） | 内田（武庫北） |
| | | 荻野（武庫里） | 久津輪（打出浜） | 林（打出浜） | 武田（武庫北） |
| 第10回 | 男子１部 | 吉原（武庫北） | 山口（山田） | 川中（武庫里） | 藤井（旭陽） |
| | | 東（武庫北） | 平田（山田） | 落合（武庫里） | 浅山（旭陽） |
| | 男子２部 | 森田（武庫北） | 加藤（武庫里） | 田中（前の庄） | 吉田（野口南） |
| | | 岩切（武庫北） | 荻野（武庫里） | 深田（前の庄） | 石見（神野） |
| | 女子１部 | 大山（武庫里） | 吉川（打出浜） | 松尾（武庫里） | 柱野（武庫北） |
| | | 三好（武庫里） | 下田（打出浜） | 荻野（武庫里） | 出水（武庫北） |
| | 女子２部 | 今別府（打出浜） | 津田（松尾台） | 木下（武庫北） | 角田（武庫の里） |
| | | 箱崎（打出浜） | 黒石（松尾台） | 若宮（武庫北） | 沢（武庫の里） |
| 第11回 | 男子単 | 森田（武庫北） | 小森（旭陽） | 荻野（武庫東） | 槌田（広畑） |
| | 男子１部 | 落合（武庫の里） | 森田（武庫北） | 槌田（広畑） | 藤田（天神川） |
| | | 荻野（武庫東） | 岩切（武庫北） | 福山（城南） | 真栄田（天神川） |
| | 男子２部 | 斉藤（安井） | 吉村（武庫北） | 三河（松尾台） | 大原（安室） |
| | | 箱崎（打出浜） | 出水（武庫北） | 大石（松尾台） | 芹野（大津南） |
| | 女子単 | 下田（打出浜） | 三嶋（打出浜） | 荻野（武庫東） | 今別府（打出浜） |
| | 女子１部 | 松尾（武庫東） | 下田（打出浜） | 内田（武庫北） | 三嶋（打出浜） |
| | | 荻野（武庫東） | 今別府（打出浜） | 伊東（武庫北） | 久津輪（打出浜） |
| | 女子２部 | 黒石（松尾台） | 木下（武庫北） | 長船（園田） | 澤（武庫） |
| | | 八木（松尾台） | 若宮（武庫北） | 玉井（立花南） | 中松（武庫の里） |
| 第12回 | 男子単 | 荻野（武庫東） | 真栄田（天神川） | 福山（城南） | 田中（菅生） |
| | 男子１部 | 福山（城南） | 加藤（武庫東） | 岩切（武庫北） | 陶山（武庫北） |
| | | 田中（菅生） | 荻野（武庫東） | 森田（武庫北） | 松林（武庫北） |
| | 男子２部 | 広瀬（松尾台） | 奥山（松尾台） | 三河（松尾台） | 瀬尾（広畑） |
| | | 早崎（松尾台） | 竹島（松尾台） | 大槻（松尾台） | 三木（峰相） |
| | 女子単 | 今別府（打出浜） | 黒石（松尾台） | 箱崎（打出浜） | 角田（池尻） |
| | 女子１部 | 今別府（打出浜） | 山口亜（武庫東） | 松坂（高岡西） | 大田（打出浜） |
| | | 箱崎（打出浜） | 山口絵（武庫北） | 青木（双葉） | 三嶋（打出浜） |
| | 女子２部 | 木下（仁川） | 鳥井（立花南） | 矢倉（立花南） | 加藤（武庫東） |
| | | 陶山（武庫北） | 山下（名和） | 勝井（立花南） | 安田（武庫東） |

| 回数 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第13回 | 男子単 | 真栄田（天神川） | 荻野　（武庫東） | 斎藤　（安井） | 田中　（菅生） |
| | 男子１部 | 荻野　（武庫東） | 黒石　（松尾台） | 真栄田（天神川） | 大石　（松尾台） |
| | | 松尾　（武庫東） | 奥山か（松尾台） | 斎藤　（安井） | 奥山し（松尾台） |
| | 男子２部 | 竹島　（松尾台） | 雲丹亀（山田） | 堀之内（武庫庄） | 中安　（武庫北） |
| | | 小野田（松尾台） | 稲積　（山田） | 大谷　（武庫庄） | 富松　（武庫北） |
| | 女子単 | 箱崎　（打出浜） | 黒石　（松尾台） | 福本　（打出浜） | 木下　（仁川） |
| | 女子１部 | 福本　（打出浜） | 中松　（武庫の里） | 松坂　（高岡西） | 青木　（双葉） |
| | | 青木　（打出浜） | 澤　（武庫） | 青木　（双葉） | 槌田　（広岡） |
| | 女子２部 | 野木　（松尾台） | 陶山　（武庫北） | 矢倉　（立花南） | 戒谷　（北難波） |
| | | 広瀬　（松尾台） | 山本　（武庫北） | 勝井　（立花南） | 長谷　（北難波） |
| 第14回 | 男子単 | 広瀬　（松尾台） | 早崎　（松尾台） | 奥山　（松尾台） | 大石　（松尾台） |
| | 男子１部 | 広瀬　（松尾台） | 早崎　（松尾台） | 名越　（武庫東） | 柱野　（武庫北） |
| | | 大石　（松尾台） | 奥山　（松尾台） | 吉井　（有岡） | 松村　（武庫北） |
| | 男子２部 | 中川　（武庫東） | 福本　（打出浜） | 大片　（自由が丘東） | 釜　（武庫北） |
| | | 中川　（武庫東） | 小西　（打出浜） | 西田　（小寺） | 浅野　（武庫北） |
| | 女子単 | 木下　（仁川） | 広瀬　（松尾台） | 松村　（武庫北） | 木本　（天神川） |
| | 女子１部 | 松村　（武庫北） | 木下　（仁川） | 勝井　（立花南） | 野木　（松尾台） |
| | | 川　（武庫北） | 谷田　（武庫北） | 山下　（名和） | 水口　（松尾台） |
| | 女子２部 | 広瀬　（松尾台） | 柳川　（武庫南） | 青木　（打出浜） | 浅掘　（武庫北） |
| | | 大石　（松尾台） | 鎗本　（武庫南） | 森口　（打出浜） | 山本　（武庫北） |
| 第15回 | 男子単 | 奥山　（松尾台） | 古田　（武庫北） | 児玉　（武庫北） | 竹島　（松尾台） |
| | 男子１部 | 竹島　（松尾台） | 富松　（武庫北） | 児玉　（武庫北） | 雲丹亀（山田） |
| | | 奥山　（松尾台） | 中安　（武庫北） | 古田　（武庫北） | 稲積　（山田） |
| | 男子２部 | 浅野　（武庫北） | 中川　（武庫東） | 吉井　（有岡） | 服部　（樫野台） |
| | | 出水　（武庫北） | 本村　（笹原） | 石飛　（武庫北） | 葦原　（樫野台） |
| | 女子単 | 広瀬　（松尾台） | 水口　（松尾台） | 真栄田（天神川） | 野木　（松尾台） |
| | 女子１部 | 野木　（松尾台） | 広瀬　（松尾台） | 陶山　（武庫北） | 黒田　（打出浜） |
| | | 水口　（松尾台） | 古林　（松尾台） | 山本　（武庫北） | 青木　（打出浜） |
| | 女子２部 | 大石　（松尾台） | 地神　（安室） | 田中　（曽左） | 矢田部（兵教大附） |
| | | 高橋　（松尾台） | 宇都宮（南大津） | 丸山　（曽左） | 尾家　（兵教大附） |
| 第16回 | 男子単 | 白井　（三木） | 大片　（自由が丘東） | 三枝　（三木） | 北山　（旭陽） |
| | 男子１部 | 福本　（打出浜） | 北山　（旭陽） | 中川　（武庫東） | 白井　（三木） |
| | | 青木　（打出浜） | 前田　（旭陽） | 本村　（笹原） | 三枝　（三木） |
| | 男子２部 | 柳川　（立花南） | 野田　（松尾台） | 片岡　（豊富） | 服部　（樫野台） |
| | | 森田　（立花南） | 野田　（松尾台） | 三木　（峰相） | 葦原　（樫野台） |
| | 女子単 | 広瀬　（松尾台） | 大石　（松尾台） | 藤田　（緑が丘） | 青木　（打出浜） |
| | 女子１部 | 広瀬　（松尾台） | 鎗本　（立花南） | 中村　（曽左） | 大森　（曽左） |
| | | 大石　（松尾台） | 柳川　（立花南） | 田中　（曽左） | 有菅　（曽左） |
| | 女子２部 | 原田　（天神川） | 藤田　（緑ヶ丘） | 富永　（松尾台） | 松本　（曽左） |
| | | 小間西（天神川） | 大片　（自由が丘東） | 小東　（松尾台） | 中塚　（曽左） |

**第17回小学生大会（小学生連盟設立記念）／平成９年８月９日／神戸市立中央体育館**

| 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子単 | 三枝　宏明（三木） | 野田　和也（松尾台） | 中川　景太（武庫東） | 吉村　政和（武庫北） |
| 男子１部 | 三枝　宏明（三木） | 野田　和也（松尾台） | 中川　景太（武庫東） | 服部　聡（樫野台） |
| | 奥　裕貴（三木） | 野田　達也（松尾台） | 吉井　修平（有岡） | 葦原　知（樫野台） |
| 男子２部 | 柳川　智（立花南） | 矢田部泰輔（兵教大） | 角力　大地（自由が丘東） | 大谷　悠介（曽左） |
| | 柳川　亮二（立花南） | 尾家　瑞紀（兵教大） | 藤原　達也（自由が丘東） | 地神　弘幸（安室） |
| 女子単 | 大石　恵（松尾台） | 中村　陽子（曽左） | 地神加奈子（安室） | 宇都宮聖恵（南大津） |
| 女子１部 | 地神加奈子（安室） | 中村　陽子（曽左） | 大石　恵（松尾台） | 杉野　友香（曽左） |
| | 宇都宮聖恵（南大津） | 田中絵美子（曽左） | 本山　友子（松尾台） | 宗野　梨沙（旭陽） |
| 女子２部 | 冨永　澄礼（松尾台） | 横関　彩（狩場台） | 丸山あゆみ（曽左） | 上田　知佳（山田） |
| | 早崎　萌（松尾台） | 大片　沙織（自由が丘東） | 藤田　愛子（曽左） | 佐野真奈美（山田） |

**第10回近畿小学生競技会／平成９年12月７日／グリーンアリーナ神戸**

| | |
|---|---|
| 男子団体 | １回戦敗退 |
| 女子団体Ａ | ２回戦敗退 |
| 女子団体Ｂ | １回戦敗退 |

**第１回小学生学年別大会／平成10年６月13日／姫路市立中央体育館**

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 森田憲哉（立花南） | 野田和也（ひよどり） | 柳原宏和（武庫北） | 柳川亮二（立花南） |
| | | 柳川　智（立花南） | 野田達也（ひよどり） | 平田尭大（武庫北） | 土屋和貴（立花南） |
| | ５年複 | 三野貴司（ＳＪＢＣ） | 上田篤志（山田） | 松井裕哉（べふ） | 奥　裕貴（三木） |
| | | 脇坂隼人（ＳＪＢＣ） | 三輪明信（山田） | 森本大地（べふ） | 河田拓也（三木） |
| | ４年複 | 角力大地（三木） | 矢田部泰輔（　社　） | 後藤大明（山田） | 油村秀門（武庫北） |
| | | 藤原龍也（三木） | 須川貴文（　社　） | 大谷真史（山田） | 西本　優（武庫北） |
| | ６年単 | 柳原宏和（武庫北） | 服部　聡（ウィル） | 野田達也（ひよどり） | 松本　修（　社　） |
| | ５年単 | 柳川　智（立花南） | 奥　裕貴（三木） | 大谷悠介（ＳＪＢＣ） | 三野貴司（ＳＪＢＣ） |
| | ４年単 | 柳川亮二（立花南） | 角力大地（三木） | 植田敏考（ウィル） | 矢田部泰輔（　社　） |

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 矢田部真奈（　社　） | 原田美佳（ｱｸﾃｨﾌﾞ） | 高井麻未（ひよどり） | 松本紗季（ＳＪＢＣ） |
| | | 横井恵理（　社　） | 小間西里江子（ｱｸﾃｨﾌﾞ） | 小東祐実子（ひよどり） | 坊垣良子（ＳＪＢＣ） |
| | ５年複 | 冨永澄礼（ひよどり） | 丸山あゆみ（ＳＪＢＣ） | 横関　彩（ウィル） | 上田知佳（山田） |
| | | 早崎　萌（ひよどり） | 藤田愛子（ＳＪＢＣ） | 宮本菜美（ウィル） | 佐野真奈美（山田） |
| | ４年複 | 宗野早希（ＳＪＢＣ） | 藤田涼子（ＳＪＢＣ） | 中村真友（ひよどり） | 田中晶野（ｱｸﾃｨﾌﾞ） |
| | | 野村このみ（ＳＪＢＣ） | 藤田真以子（ＳＪＢＣ） | 中野絢佳（ひよどり） | 山森裕子（ｱｸﾃｨﾌﾞ） |
| | ６年単 | 原田美佳（ｱｸﾃｨﾌﾞ） | 矢田部真奈（　社　） | 藤田千夏（三木） | 藤井　梓（ＳＪＢＣ） |
| | ５年単 | 冨永澄礼（ひよどり） | 早崎　萌（ひよどり） | 丸山あゆみ（ＳＪＢＣ） | 横関　彩（ウィル） |
| | ４年単 | 尾家瑞紀（　社　） | 浜崎まどか（立花南） | 宗野早希（ＳＪＢＣ） | 藤田真以子（ＳＪＢＣ） |

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 共通 | ３年以下複 | 植田真伍（ウィル） | 葦原　恵（ウィル） | 中野佳織（ひよどり） | 西田憲晃（べふ） |
| | | 稲田昌大（ウィル） | 横関　唯（ウィル） | 柚木杏奈（ひよどり） | 松井　萌（べふ） |

**第１回クラブ対抗大会（若葉カップ予選）／平成10年６月21日／神戸市立中央体育館**

| | |
|---|---|
| 優勝 | ひよどりジュニア |
| 準優勝 | アクティブジュニア |
| 第３位 | 曽左ジュニア |

**第14回若葉カップ全国小学生大会／平成10年８月７日から10日／長岡京市西山体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 女子 | アクティブジュニア | 予選リーグ敗退 |
| 女子 | ひよどりジュニア | 予選リーグ敗退 |

**第18回小学生大会（小学生連盟設立記念）／平成10年８月29日／県立総合体育館**

| 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子単 | 柳原　宏和（武庫北） | 服部　　聡（ウィル） | 柳川　　智（立花南） | 野田　達也（ひよどり） |
| 男子１部 | 柳川　　智（立花南）<br>森田　憲哉（立花南） | 柳原　宏和（武庫北）<br>平田　尭大（武庫北） | 服部　　聡（ウィル）<br>葦原　　知（ウィル） | 野田　和也（ひよどり）<br>野田　達也（ひよどり） |
| 男子２部 | 大鋸　宏文（立花南）<br>柳川　亮二（立花南） | 植田　敏考（ウィル）<br>高原　行平（三木） | 角力　大地（三木）<br>藤原　達也（三木） | 矢田部泰輔（　社　）<br>須川　貴文（　社　） |
| 女子単 | 矢田部真奈（　社　） | 原田　美佳（ｱｸﾃｨﾌﾞ） | 松浦　未奈（ｱｸﾃｨﾌﾞ） | 藤田　千夏（三木） |
| 女子１部 | 藤田　千夏（三木）<br>矢田部真奈（　社　） | 藤井　　梓（SJBC）<br>藤井　貴子（SJBC） | 冨永　澄礼（ひよどり）<br>早崎　　萌（ひよどり） | 高井　麻未（ひよどり）<br>小東祐実子（ひよどり） |
| 女子２部 | 藤田　涼子（SJBC）<br>藤田真以子（SJBC） | 宗野　早希（SJBC）<br>野村このみ（SJBC） | 尾下　小雪（立花南）<br>浜崎まどか（立花南） | 田中　晶野（ｱｸﾃｨﾌﾞ）<br>山森　裕子（ｱｸﾃｨﾌﾞ） |

**第７回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会／平成10年９月15日／京都府立体育館**

入賞者なし

**第11回近畿小学生競技会／平成10年12月６日／彦根市民体育センター**

| | |
|---|---|
| 男子団体 | １回戦敗退 |
| 女子団体Ａ | １回戦敗退 |
| 女子団体Ｂ | １回戦敗退 |

**第７回全国小学生選手権大会／平成10年12月12日・13日／広島県立総合体育館**

出場者なし

**第３回全国小学生都道府県対抗大会／平成11年２月13日・14日／日本体育大学体育館**

男女とも出場せず

**第２回春季小学生大会／平成11年６月20日／県立総合体育館**

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 柳川亮二（立花南）<br>柳川　智（立花南） | 大谷悠介（ＳＪＢＣ）<br>三野貴司（ＳＪＢＣ） | 上田篤志（山田）<br>三輪明信（山田） | 宮部　格（ウィル）<br>畑本駿平（ウィル） |
| | ５年複 | 角力大地（三木）<br>藤原龍也（三木） | 矢田部泰輔（　社　）<br>須川貴文（　社　） | 油村秀門(武庫北)<br>岩本亮介(武庫北) | 西本　優（武庫北）<br>横道泰平（武庫北） |
| | ４年複 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ）<br>藤井　奨（ＳＪＢＣ） | 植田真五（ウィル）<br>服部直紀（ウィル） | 久永祐樹(武庫庄)<br>小宮健太(武庫庄) | 松沢順平（三木）<br>河田尚也（三木） |
| | ６年単 | 柳川　智（立花南） | 奥　裕貴（三木） | 上田篤志（山田） | 大谷悠介（ＳＪＢＣ） |
| | ５年単 | 柳川亮二（立花南） | 角力大地（三木） | 矢田部泰輔（　社　） | 植田敏考（ウィル） |
| | ４年単 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ） | 久永祐樹(武庫庄) | 大鋸宏文（立花南） | 藤井　奨（ＳＪＢＣ） |

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 冨永澄礼（ひよどり）<br>早崎　萌（ひよどり） | 丸山あゆみ（ＳＪＢＣ）<br>藤田愛子（ＳＪＢＣ） | 内井佑花（ＳＪＢＣ）<br>成瀬静香（ＳＪＢＣ） | 横関　彩（ウィル）<br>大片沙織（ウィル） |
| | ５年複 | 田中晶野（アクティブ）<br>田中美奈（アクティブ） | 宗野早希（ＳＪＢＣ）<br>野村このみ（ＳＪＢＣ） | 藤田涼子（ＳＪＢＣ）<br>藤田真以子（ＳＪＢＣ） | 高井佳奈（ひよどり）<br>奥野寛子（ひよどり） |
| | ４年複 | 稲葉菜保美（バルーン）<br>稲葉まゆ（バルーン） | 遠藤裕希恵（ひよどり）<br>沢田　悠（ひよどり） | 崎山直美（伊丹）<br>恵　晴香（伊丹） | 北口瑠美（尼北翼）<br>後藤千里（尼北翼） |
| | ６年単 | 横関　彩（ウィル） | 早崎　萌（ひよどり） | 冨永澄礼（ひよどり） | 丸山あゆみ（ＳＪＢＣ） |
| | ５年単 | 野村このみ（ＳＪＢＣ） | 田中晶野（アクティブ） | 尾家瑞紀（ＳＪＢＣ） | 山森裕子（アクティブ） |
| | ４年単 | 内井快枝（ＳＪＢＣ） | 稲葉菜保美（バルーン） | 岩崎真悠香（三木） | 遠藤裕希恵（ひよどり） |

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 共通 | ３年以下複 | 柚木杏奈（ひよどり）<br>中野佳織（ひよどり） | 鈴木智子（コポテト）<br>鈴木雄一郎（コポテト） | 池田匡輝（ひよどり）<br>堀　梓（ひよどり） | 横関　唯（ウィル）<br>植田将成（ウィル） |

**第15回若葉カップ兵庫県予選／平成11年６月27日／港島会館**

| 女　子 | | 男　子 |
|---|---|---|
| 優　勝 | ＳＪＢＣ | 武庫北のみ出場 |
| 準優勝 | ひよどり | |
| 第３位 | アクティブ | |
| 第４位 | 浜協体振 | |

**第15回若葉カップ全国小学生大会／平成11年８月６日～９日／長岡京市西山体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 男士 | 武庫北 | 予選リーグ敗退 |
| 女子 | ＳＪＢＣ | 予選リーグ敗退 |

**秋季小学生大会／平成11年10月11・24日／神戸市立中央体育館・神戸高専**

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 柳川亮二（立花南） | 大谷悠介（ＳＪＢＣ） | 上田篤志（山田） | 宮部　格（ウィル） |
| | | 柳川　智（立花南） | 三野貴司（ＳＪＢＣ） | 三輪明信（山田） | 畑本駿平（ウィル） |
| | ５年複 | 角力大地（三木） | 矢田部泰輔（　社　） | 後藤大明（山田） | 西本　優（武庫北） |
| | | 藤原龍也（三木） | 須川貴文（　社　） | 大谷真史（山田） | 岩本良介（武庫北） |
| | ４年複 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ） | 植田真五（ウィル） | 久永祐樹（武庫庄） | 松沢順平（三木） |
| | | 藤井　奨（ＳＪＢＣ） | 服部直紀（ウィル） | 小宮健太（武庫庄） | 河田尚也（三木） |
| | ６年単 | 柳川　智（立花南） | 奥　裕貴（三木） | 大谷悠介（ＳＪＢＣ） | 三野貴司（ＳＪＢＣ） |
| | ５年単 | 柳川亮二（立花南） | 角力大地（三木） | 矢田部泰輔（　社　） | 植田敏考（ウィル） |
| | ４年単 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ） | 横道泰平（武庫北） | 大鋸宏文（立花南） | 久永祐樹（武庫北） |

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 冨永澄礼（ひよどり） | 横関　彩（ウィル） | 上田知佳（山田） | 丸山あゆみ（ＳＪＢＣ） |
| | | 早崎　萌（ひよどり） | 大片沙織（ウィル） | 佐野真奈美（山田） | 藤田愛子（ＳＪＢＣ） |
| | ５年複 | 藤田涼子（ＳＪＢＣ） | 田中晶野（アクティブ） | 高井佳奈（ひよどり） | 宗野早希（ＳＪＢＣ） |
| | | 野村このみ（ＳＪＢＣ） | 田中美奈（アクティブ） | 奥野寛子（ひよどり） | 藤田真以子（ＳＪＢＣ） |
| | ４年複 | 稲葉菜保美（バルーン） | 遠藤裕希恵（ひよどり） | 沢田　悠（ひよどり） | 崎山直美（伊丹） |
| | | 稲葉まゆ（バルーン） | 上所　愛（ひよどり） | 松田理沙（ひよどり） | 恵　晴香（伊丹） |
| | ６年単 | 横関　彩（ウィル） | 早崎　萌（ひよどり） | 冨永澄礼（三木） | 広田恵理（ひよどり） |
| | ５年単 | 野村このみ（ＳＪＢＣ） | 浜崎まどか（立花南） | 山森裕子（アクティブ） | 水池綾加（三木） |
| | ４年単 | 内井快枝（ＳＪＢＣ） | 稲葉菜保美（バルーン） | 遠藤裕希恵（ひよどり） | 中村　唯（立花南） |

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 共通 | ３年以下複 | 池下知香（立花南） | 柚木杏奈（ひよどり） | 鈴木智子（コポテト） | 横関　唯（ウィル） |
| | | 原田奈緒（立花南） | 中野佳織（ひよどり） | 鈴木雄一郎（コポテト） | 植田将成（ウィル） |

**第８回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会／平成11年９月23日／京都府立体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 柳川　智（立花南） | ６年生以下男子単 | 第３位 |
| 横関　彩（ウィルジュニア） | ６年生以下女子単 | 第４位 |

**第12回近畿小学生競技会／平成11年12月５日／和歌山県立体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 男子団体 | ３位入賞 | （柳川　智・奥　裕貴・大谷悠介・三野貴司・畑本駿平<br>柳川亮二・角力大地・矢田部泰輔・植田敏考・中山健太郎） |
| 女子団体Ａ | １回戦敗退 | |
| 女子団体Ｂ | ２回戦敗退 | |

**第８回全国小学生選手権大会／平成11年12月25日・26日／三重県営サンアリーナ**
入賞者なし

**第４回全国小学生都道府県対抗大会／平成12年２月12日・13日／ぐんまアリーナ**
男女とも出場せず

**第２回小学生クラブ対抗大会／平成11年５月22日／兵庫県立総合体育館**

| 区分 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子１部 | 立花南 | ＳＪＢＣ | 三木ジュニア | |
| 男子２部 | 武庫北 | ひよどりジュニア | 伊丹ジュニア | |
| 女子１部 | ひよどり（１） | ＳＪＢＣ(B) | ひよどり（２） | ＳＪＢＣ(A) |
| 女子２部 | 武庫北 | ひよどり（３） | 三木ジュニア(B) | 山田ジュニア(B) |
| 女子３部 | ひよどり（５） | ウィル(B) | ＳＪＢＣ(E) | |

**春季小学生大会／平成12年５月28日・６月18日／新日鉄広畑、県立総合体育館**

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 柳川亮二（立花南）<br>西本卓也（立花南） | 矢田部泰輔（　社　）<br>須川貴文（　社　） | 西本　優（武庫北）<br>重田友美（武庫北） | 植田敏考（ウィル）<br>吉川泰斗（ウィル） |
| | ５年複 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ）<br>藤井　奨（ＳＪＢＣ） | 植田真五（ウィル）<br>服部直紀（ウィル） | 上野友寛（三木）<br>河田尚也（三木） | 登山ちえみ（武庫北）<br>横道泰平（武庫北） |
| | ４年複 | 玉城央也（ひよどり）<br>瀬戸治樹（ひよどり） | 井上純一（　社　）<br>小柴晶平（　社　） | 宮野滉平（　社　）<br>中田智之（　社　） | 前田康成（伊丹）<br>殿内　界（伊丹） |
| | ６年単 | 西本卓也（立花南） | 柳川亮二（立花南） | 角力大地（三木） | 植田敏考（ウィル） |
| | ５年単 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ） | 横道泰平（武庫北） | 矢田部泰輔（　社　） | 久永祐樹（武庫庄） |
| | ４年単 | 服部直紀（ウィル） | 玉城央也（ひよどり） | 瀬戸治樹（ひよどり） | 江口元貴（べふ） |

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 内井快枝（ＳＪＢＣ）<br>野村このみ（ＳＪＢＣ） | 高井佳奈（ひよどり）<br>奥野寛子（ひよどり） | 中村　唯（立花南）<br>浜崎まどか（立花南） | 山森裕子（ｱｸﾃｨﾌﾞ）<br>中村　瞳（ｱｸﾃｨﾌﾞ） |
| | ５年複 | 遠藤裕希恵（ひよどり）<br>上所　愛（ひよどり） | 稲葉菜保美（バルーン）<br>稗田朋子（バルーン） | 山森三聖（ｱｸﾃｨﾌﾞ）<br>森岡沙紀（ｱｸﾃｨﾌﾞ） | 崎山直美（伊丹）<br>恵　晴香（伊丹） |
| | ４年複 | 中野佳織（ひよどり）<br>柚木杏奈（ひよどり） | 池下知香（立花南）<br>原田奈緒（立花南） | 古川沙也（バルーン）<br>稗田早織（バルーン） | 西田瑞季（ひよどり）<br>西岡亜望（ひよどり） |
| | ６年単 | 浜崎まどか（立花南） | 野村このみ（ＳＪＢＣ） | 前田佑里（三木） | 水池綾加（三木） |
| | ５年単 | 内井快枝（ＳＪＢＣ） | 稲葉菜保美（バルーン） | 中村　唯（立花南） | 遠藤裕希恵（ひよどり） |
| | ４年単 | 柚木杏奈（ひよどり） | 中野佳織（ひよどり） | 大森香菜（ＳＪＢＣ） | 原田奈緒（立花南） |

| 種目 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 共通 | ３年<br>以下複 | 浜崎ちひろ（立花南）<br>大鋸彩乃（立花南） | 中原　律（コポテト）<br>鈴木雄一郎（コポテト） | 稲葉まゆ（バルーン）<br>漆崎真子（バルーン） | 田中千尋（ｱｸﾃｨﾌﾞ）<br>植田将成（ウィル） |

**第16回若葉カップ兵庫県予選／平成12年６月24日／港島会館**

| 女　子 | | 男　子 |
|---|---|---|
| 優勝 | ひよどり | 武庫北のみ出場 |
| 準優勝 | アクティブ | |
| 第３位 | ＳＪＢＣ | |

**第16回若葉カップ全国小学生大会／平成12年８月４日～７日／長岡京市西山体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 男士 | 武庫北 | 予選リーグ敗退 |
| 女子 | ひよどり | 予選リーグ敗退 |

**秋季小学生大会／平成12年８月19・20日／神戸市立中央体育館**

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 柳川　亮二（立花南）<br>西本　卓也（立花南） | 角力　大地（三木）<br>高原　行平（三木） | 植田　真五（ウィル）<br>植田　敏考（ウィル） |
| | ５年複 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ）<br>藤井　　奨（ＳＪＢＣ） | 登山ちえみ（武庫北）<br>横道　泰平（武庫北） | 上野　友寛（三木）<br>河田　尚也（三木） |
| | ４年複 | 井上　隆幸（ＳＪＢＣ）<br>中野　忠昭（ＳＪＢＣ） | 植田　将成（ウィル）<br>服部　直紀（ウィル） | 須谷　直之（三木）<br>高原　泰男（三木） |
| | ６年単 | 西本　卓也（立花南） | 角力　大地（三木） | 柳川　亮二（立花南） |
| | ５年単 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ） | 横道　泰平(武庫北） | 大鋸　宏文（立花南） |
| | ４年単 | 服部　直紀（ウィル） | 植田　将成（ウィル） | 中野　忠昭（ＳＪＢＣ） |

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 内井　快枝（ＳＪＢＣ）<br>野村このみ（ＳＪＢＣ） | 高井　佳奈（ひよどり）<br>奥野　寛子（ひよどり） | 山森　裕子（アクティブ）<br>田中　晶野（アクティブ） |
| | ５年複 | 遠藤裕希恵（ひよどり）<br>上所　　愛（ひよどり） | 沢田　　悠（ひよどり）<br>松田　理沙（ひよどり） | 稲葉菜保美（バルーン）<br>稗田　朋子（バルーン） |
| | ４年複 | 中野　佳織（ひよどり）<br>柚木　杏奈（ひよどり） | 池下　知香（立花南）<br>原田　奈緒（立花南） | 大森　香菜（ＳＪＢＣ）<br>免田紗也花（ＳＪＢＣ） |
| | ６年単 | 浜崎まどか（立花南） | 野村このみ（ＳＪＢＣ） | 田中　晶野（アクティブ） |
| | ５年単 | 内井　快枝（ＳＪＢＣ） | 稲葉菜保美（バルーン） | 遠藤裕希恵（ひよどり） |
| | ４年単 | 柚木　杏奈（ひよどり） | 中野　佳織（ひよどり） | 原田　奈緒（立花南） |

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 共通 | ３年以下複 | 中原　　律（コポテト）<br>鈴木雄一郎（コポテト） | 浜崎ちひろ（立花南）<br>大鋸　彩乃（立花南） | 稲葉　まゆ（バルーン）<br>稗田　早織（バルーン） |

**第１回全国 ABC 大会／平成12年８月26日・27日／栃木県宇都宮市**

| | | |
|---|---|---|
| 漆崎　真子(バルーンジュニア) | Ｃクラス(１、２年) | 第３位 |

**第９回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会／平成12年９月15日／京都府立体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 柳川・西本(立花南) | ６年生以下男子複 | 第３位 |
| 角力・高原(三木) | ６年生以下男子複 | 第４位 |
| 中山健太郎(ＳＪＢＣ) | ５年生以下男子単 | 第３位 |
| 野村・内井(ＳＪＢＣ) | ６年生以下女子複 | 第４位 |
| 稲葉菜保美(バルーン) | ５年生以下女子単 | 第３位 |
| 遠藤・上所(ひよどり) | ５年生以下女子複 | 第２位 |
| 柚木・中野(ひよどり) | ４年生以下女子複 | 第３位 |
| 池下・原田(立花南) | ４年生以下女子複 | 第４位 |

**第13回近畿小学生競技会／平成12年12月３日／奈良大和高田市総合体育館**

| | |
|---|---|
| 男子団体 | １回戦敗退 |
| 女子団体Ａ | ２回戦敗退 |
| 女子団体Ｂ | ２回戦敗退 |

**第９回全国小学生選手権大会／平成12年12月３日／久喜市総合体育館**
入賞者なし

**第３回小学生クラブ対抗大会／平成13年１月21日／兵庫県立総合体育館**

| 区分 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|
| 男子１部 | 立花南 | ＳＪＢＣ(Ａ) | 三木ジュニア |
| 男子２部 | 武庫北 | ウィル | 武庫庄 |
| 男子３部 | コポテト | 打出浜 | 伊丹ジュニア |
| 女子１部 | アクティブ(Ａ) | ひよどり(Ａ) | 三木ジュニア(Ａ) |
| 女子２部 | ひよどり(Ｂ) | ひよどり(Ｃ) | 立花南、伊丹ジュニア |
| 女子３部 | 打出浜 | ひよどり(Ｄ) | ひよどり(Ｆ)、ウィル(Ａ) |
| 女子４部 | プチシャトル | 南大津ジュニア | ウィル(Ｂ) |

**第５回全国小学生都道府県対抗大会／平成13年２月10日・11日／広島県立体育館**
男女とも予選リーグ敗退

**春季小学生大会／平成13年４月14日・28日／王子スポーツセンター**

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ） | 上野　友寛（三　木） | 菅原　亮平（武庫北） |
| | | 藤井　　奨（ＳＪＢＣ） | 河田　尚也（三　木） | 横道　泰平（武庫北） |
| | ５年複 | 井上　隆幸（ＳＪＢＣ） | 松橋　幸希（尼北翼） | 中原　　律（コポテト） |
| | | 中野　忠昭（ＳＪＢＣ） | 後藤　裕輔（尼北翼） | 鈴木雄一郎（コポテト） |
| | ３年複 | 浮田　浩明（ＳＪＢＣ） | 永原　稔之（バルーン） | 小寺　　至（バルーン） |
| | | 常陰　愁平（ＳＪＢＣ） | 立石　有紗（バルーン） | 高倉　　希（バルーン） |
| | ６年単 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ） | 河田　尚也（三　木） | 上野　友寛（三　木） |
| | ５年単 | 服部　直紀（ウィル） | 中野　忠昭（ＳＪＢＣ） | 井上　隆幸（ＳＪＢＣ） |
| | ４年単 | 鈴木雄一郎（コポテト） | 後藤　裕輔（尼北翼） | 上野　宏和（三　木） |
| | ３年単 | 植田　将成（ウィル） | 永原　稔之（バルーン） | 常陰　愁平（ＳＪＢＣ） |
| | ２年以下単 | 沢田　　悟（ひよどり） | 明貝　直晃（ひよどり） | 平津　佳幸（べ　ふ） |

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 遠藤裕希恵（ひよどり） | 内井　快枝（ＳＪＢＣ） | 沢田　　悠（ひよどり） |
| | | 上所　　愛（ひよどり） | 山本　純子（ＳＪＢＣ） | 松田　理沙（ひよどり） |
| | ５年複 | 池下　知香（立花南） | 大森　香菜（ＳＪＢＣ） | 柚木　杏奈（ひよどり） |
| | | 原田　奈緒（立花南） | 免田紗也花（ＳＪＢＣ） | 三好裕美子（ひよどり） |
| | ４年複 | 浜崎ちひろ（立花南） | 山田　　和（武庫北） | 吾田　亜美（打出浜） |
| | | 大鋸　彩乃（立花南） | 松尾　奈美（武庫北） | 梶田　英莉（打出浜） |
| | ３年複 | 稲葉　まゆ（バルーン） | 長谷　裕加（ひよどり） | 今井　由希（神　崎） |
| | | 漆崎　真子（バルーン） | 中野　沙恵（ひよどり） | 小松原このは（神　崎） |
| | ６年単 | 内井　快枝（ＳＪＢＣ） | 稲葉菜保美（バルーン） | 遠藤裕希恵（ひよどり） |
| | ５年単 | 柚木　杏奈（ひよどり） | 原田　奈緒（立花南） | 横関　　唯（ウィル） |
| | ４年単 | 稗田　早織（バルーン） | 浜崎ちひろ（立花南） | 松尾　奈美（武庫北） |
| | ３年単 | 稲葉　まゆ（バルーン） | 漆崎　真子（バルーン） | 長谷　裕加（ひよどり） |
| | ２年以下単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 秋田　　楓（バルーン） | 木城めぐみ（伊　丹） |

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 共通 | ２年以下複 | 沢田　　悟（ひよどり） | 生越　大輔（立花南） | 小松　瑞穂（バルーン） |
| | | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 片平　雄理（立花南） | 秋田　　楓（バルーン） |

**第17回若葉カップ兵庫県予選／平成13年６月３日／新日鉄広畑体育館**

| 女　子 | | 男　子 |
|---|---|---|
| 優勝 | ひよどり | ＳＪＢＣのみ出場 |
| 準優勝 | ＳＪＢＣ | |
| 第３位 | アクティブ | |

**第17回若葉カップ全国小学生大会／平成13年８月３日～６日／長岡京市西山体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 男士 | ＳＪＢＣ | 予選リーグ敗退 |
| 女子 | ひよどり | 予選リーグ敗退 |

**秋季小学生大会／平成13年８月18・19日／神戸市立中央体育館**

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ）<br>藤井　奨（ＳＪＢＣ） | 上野　友寛（三　木）<br>河田　尚也（三　木） | 大鋸　宏文（立花南）<br>中村　唯（立花南） |
| | ５年複 | 井上　隆幸（ＳＪＢＣ）<br>中野　忠昭（ＳＪＢＣ） | 井上　諒一（ウィル）<br>玉城　央也（ひよどり） | 豊　将大（ウィングス）<br>萬浪　涼（ウィングス） |
| | ４年複 | 木佐　千夏（尼北翼）<br>後藤　裕輔（尼北翼） | 平津　佳幸（べ　ふ）<br>喜多　皓平（べ　ふ） | 上野　宏和（三　木）<br>松澤　耕平（三　木） |
| | ６年単 | 中山健太郎（ＳＪＢＣ） | 河田　尚也（三　木） | 植田　真五（ウィル） |
| | ５年単 | 井上　隆幸（ＳＪＢＣ） | 服部　直紀（ウィル） | 中野　忠昭（ＳＪＢＣ） |
| | ４年単 | 植田　将成（ウィル） | 喜多　皓平（べ　ふ） | 鈴木雄一郎（コポテト） |

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 遠藤裕希恵（ひよどり）<br>上所　愛（ひよどり） | 内井　快枝（ＳＪＢＣ）<br>山本　純子（ＳＪＢＣ） | 稲葉菜保美（バルーン）<br>稗田　朋子（バルーン） |
| | ５年複 | 池下　知香（立花南）<br>原田　奈緒（立花南） | 柚木　杏奈（ひよどり）<br>三好裕美子（ひよどり） | 大森　香菜（ＳＪＢＣ）<br>免田紗也花（ＳＪＢＣ） |
| | ４年複 | 浜崎ちひろ（立花南）<br>大鋸　彩乃（立花南） | 吾田　亜美（打出浜）<br>梶田　英莉（打出浜） | 堀　梓（ひよどり）<br>仲下　瑞穂（ひよどり） |
| | ３年以下複 | 沢田　悟（ひよどり）<br>遠藤麻奈美（ひよどり） | 浮田　浩明（ＳＪＢＣ）<br>常陰　愁平（ＳＪＢＣ） | 生越絵里菜（立花南）<br>片平　雄理（立花南） |
| | ６年単 | 内井　快枝（ＳＪＢＣ） | 遠藤裕希恵（ひよどり） | 稲葉菜保美（バルーン） |
| | ５年単 | 柚木　杏奈（ひよどり） | 原田　奈緒（立花南） | 小高　詩歩（伊　丹） |
| | ４年単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 稗田　早織（バルーン） | 大鋸　彩乃（立花南） |

**第２回全国 ABC 大会／平成13年８月25日・26日／久喜市総合体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 中山健太郎（ＳＪＢＣ） | 男子Ａクラス(５・６年) | ５位 |
| 沢田　悟（ひよどり） | 男子Ｃクラス(１・２年) | ５位 |
| 遠藤麻奈美（ひよどり） | 女子Ｃクラス(１・２年) | 優勝 |

**第10回全国小学生選手権大会近畿ブロック予選会／平成13年９月15日／グリーンアリーナ神戸**

| | | |
|---|---|---|
| 中山　健太郎（ＳＪＢＣ） | ６年生以下男子単 | 準優勝 |
| 遠藤裕希恵・上所　愛（ひよどり） | ６年生以下女子複 | 優勝 |
| 内井　快枝（ＳＪＢＣ） | ６年生以下女子単 | 第３位 |
| 柚木　杏奈（ひよどり） | ５年生以下女子単 | 第３位 |
| 池下知香・原田奈緒（立花南） | ５年生以下女子複 | 第３位 |

**第14回近畿小学生競技会／平成13年12月２日／大阪・東淀川体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 男子団体 | １回戦敗退 | |
| 女子団体Ａ | ３位入賞 | (内井快枝･遠藤裕希恵･稲葉菜保美･上所　愛･柚木杏奈･原田奈緒･池下知香) |
| 女子団体Ｂ | １回戦敗退 | |

**第10回全国小学生バドミントン選手権大会／平成14年１月４日～７日／広島県立総合体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 男子団体 | ２回戦敗退 | |
| 女子団体 | ２回戦敗退 | |
| 中山健太郎(SJBC) | ６年生男子単 | ５位 |
| 柚木　杏奈(ひよどり) | ５年生女子単 | ３位 |

**第４回小学生クラブ対抗大会／平成14年２月11日／兵庫県立総合体育館**

| 区分 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|
| 男子１部 | 三木ジュニア | ＳＪＢＣ(A) | ＳＪＢＣ(B) |
| 男子２部 | 武庫北 | 武庫庄 | ひよどり |
| 男子３部 | 立花南 | 神崎 | ＳＪＢＣ(C) |
| 女子１部 | ひよどり(A) | 立花南 | ひよどり(B) |
| 女子２部 | ウィル(A) | ひよどり(C) | アクティブ(A) |
| 女子３部 | ＳＪＢＣ(B) | アクティブ(B) | 伊丹スピリッツ |
| 女子４部 | ウィル(B) | バルーン(B) | 英賀保 |

**春季小学生大会／平成14年５月３日・５日／王子スポーツセンター**

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 井上　隆幸（ＳＪＢＣ） | 服部　直紀（ウィル） | 時久　達也（武庫北） |
| | | 中野　忠昭（ＳＪＢＣ） | 植田　将成（ウィル） | 小高　詩歩（武庫北） |
| | ５年複 | 鈴木雄一郎（コポテト） | 平津　佳幸（加古川） | 上野　宏和（三　木） |
| | | 荒木　　勝（コポテト） | 喜多　皓平（加古川） | 松澤　耕平（三　木） |
| | ４年複 | 浮田　浩明（ＳＪＢＣ） | 宇都宮健太（立花南） | 小寺　　至（バルーン） |
| | | 常陰　愁平（ＳＪＢＣ） | 片平　雄理（立花南） | 高倉　　希（バルーン） |
| | ３年以下複 | 沢田　　悟（ひよどり） | 生越　大輔（立花南） | 明貝　直晃（ひよどり） |
| | | 文岡　亮斗（ひよどり） | 池下　雅広（立花南） | 澤田駿平大（ひよどり） |
| | ６年単 | 井上　隆幸（ＳＪＢＣ） | 中野　忠昭（ＳＪＢＣ） | 服部　直紀（ウィル） |
| | ５年単 | 鈴木雄一郎（コポテト） | 上野　宏和（三　木） | 後藤　裕輔（尼北翼） |
| | ４年単 | 常陰　愁平（ＳＪＢＣ） | 植田　将成（ウィル） | 浮田　浩明（ＳＪＢＣ） |
| | ３年単 | 沢田　　悟（ひよどり） | 平津　佳幸（べふ） | 池下　雅広（立花南） |
| | ２年以下単 | 猪塚　宥樹（尼北翼） | 宮丸　拓海（コポテト） | 宮丸　直人（コポテト） |

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 池下　知香（立花南） | 小田原亜衣（ＳＪＢＣ) | 柚木　杏奈（ひよどり） |
| | | 原田　奈緒（立花南） | 免田紗也花（ＳＪＢＣ) | 吉見　沙耶（ひよどり） |
| | ５年複 | 浜崎ちひろ（立花南） | 鵜川　紗代（ひよどり） | 山田　　和（武庫北） |
| | | 大鋸　彩乃（立花南） | 仲下　瑞穂（ひよどり） | 松尾　奈美（武庫北） |
| | ４年複 | 稲葉　まゆ（バルーン） | 長谷　裕加（ひよどり） | 生越絵里菜（立花南） |
| | | 漆崎　真子（バルーン） | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 田村　　光（立花南） |
| | ３年複 | 小松　瑞穂（バルーン） | 津野　晴香（ひよどり） | 尾城奈緒子（ひよどり） |
| | | 秋田　　楓（バルーン） | 黒石　晴香（ひよどり） | 徳弘百合子（ひよどり） |
| | ６年単 | 柚木　杏奈（ひよどり） | 原田　奈緒（立花南） | 小高　詩歩（武庫北） |
| | ５年単 | 樋口菜々実（三　木） | 稗田　早織（バルーン） | 梶田　英莉（打出浜） |
| | ４年単 | 稲葉　まゆ（バルーン） | 漆崎　真子（バルーン） | 高倉　　希（バルーン） |
| | ３年単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 秋田　　楓（バルーン） | 小松　瑞穂（バルーン） |
| | ２以下年単 | 望月　菜生（ウィル） | 稗田　明恵（バルーン） | 河崎　　彩（アクティブ） |

**第18回若葉カップ兵庫県予選／平成14年６月２日／港島会館**

| 女　　子 | | 男　　子 |
|---|---|---|
| 優勝 | ひよどり | ＳＪＢＣのみ出場 |
| 準優勝 | 武庫北 | |
| 第３位 | ＳＪＢＣ | |

**第18回若葉カップ全国小学生大会／平成14年８月２日～５日／長岡京市西山体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 男士 | ＳＪＢＣ | 予選リーグ敗退 |
| 女子 | ひよどり | 予選リーグ敗退 |

**秋季小学生大会／平成14年８月17・18日／神戸市立中央体育館**

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 井上　隆幸（ＳＪＢＣ）<br>中野　忠昭（ＳＪＢＣ） | 服部　直紀（ウィル）<br>植田　将成（ウィル） | 時久　達也（武庫北）<br>小高　詩歩（武庫北） |
| | ５年複 | 鈴木雄一郎（コポテト）<br>荒木　　勝（コポテト） | 平津　佳幸（加古川）<br>喜多　皓平（加古川） | 上野　宏和（三　木）<br>松澤　耕平（三　木） |
| | ４年複 | 浮田　浩明（ＳＪＢＣ）<br>常陰　愁平（ＳＪＢＣ） | 小寺　　至（バルーン）<br>高倉　　希（バルーン） | 福水　亮輔（ＳＪＢＣ）<br>真田　脩平（ＳＪＢＣ） |
| | ６年単 | 井上　隆幸（ＳＪＢＣ） | 中野　忠昭（ＳＪＢＣ） | 須谷　直之（三　木） |
| | ５年単 | 鈴木雄一郎（コポテト） | 上野　宏和（三　木） | 喜多　皓平（べ　ふ） |
| | ４年単 | 植田　将成（ウィル） | 常陰　愁平（ＳＪＢＣ） | 沢田　　悟（ひよどり） |

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 池下　知香（立花南）<br>原田　奈緒（立花南） | 柚木　杏奈（ひよどり）<br>吉見　沙耶（ひよどり） | 小田原亜衣（ＳＪＢＣ）<br>免田紗也花（ＳＪＢＣ） |
| | ５年複 | 浜崎ちひろ（立花南）<br>大鋸　彩乃（立花南） | 山田　　和（武庫北）<br>松尾　奈美（武庫北） | 鵜川　紗代（ひよどり）<br>仲下　瑞穂（ひよどり） |
| | ４年複 | 稲葉　まゆ（バルーン）<br>漆崎　真子（バルーン） | 長谷　裕加（ひよどり）<br>遠藤麻奈美（ひよどり） | 生越絵里菜（立花南）<br>田村　　光（立花南） |
| | ６年単 | 柚木　杏奈（ひよどり） | 小高　詩歩（武庫北） | 原田　奈緒（立花南） |
| | ５年単 | 樋口菜々実（三　木） | 上田　眞弓（ウィル） | 仲下　瑞穂（ひよどり） |
| | ４年単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 稲葉　まゆ（バルーン） | 漆崎　真子（バルーン） |

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 共通 | ３年以下複 | 沢田　　悟（ひよどり）<br>文岡　亮斗（ひよどり） | 片平　雄理（立花南）<br>池下　雅広（立花南） | 津野　晴香（ひよどり）<br>黒石　晴香（ひよどり） |

**第３回全国小学生 ABC バドミントン大会／平成14年８月23日～ 25日／高松市総合体育館**

入賞者なし

**第11回全国小学生バドミントン選手権大会近畿ブロック予選会**
**／平成14年９月14日／滋賀県野洲町立総合体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 柚木杏奈（ひよどり） | ６年生以下女子単 | 第３位 |
| 稲葉まゆ・漆崎真子（バルーン） | ４年生以下女子複 | 優　勝 |
| 池下知香・原田奈緒（立花南） | ６年生以下女子複 | 第３位 |

**第15回近畿小学生大会／平成14年12月８日／京都西山体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 男子団体 | ２回戦敗退 | |
| 女子団体Ａ | ３位入賞 | (柚木杏奈・小高詩歩・原田奈緒・池下知香・吉見沙耶・免田紗也香・樋口菜々実・上田眞弓・浜崎ちひろ・大鋸彩乃) |
| 女子団体Ｂ | ２回戦敗退 | |

**第11回全国小学生バドミントン選手権大会／平成15年１月４日～７日／北九州市立総合体育館**
女子団体５位入賞(柚木・小高・原田・免田)

**第５回小学生クラブ対抗大会／平成15年２月11日／兵庫県立総合体育館**

| 区分 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|
| 男子１部 | ＳＪＢＣ(A) | 三木ジュニア | コポテト |
| 男子２部 | ＳＪＢＣ(B) | ひよどり | 立花南 |
| 男子３部 | 神崎 | 南大津 | べふＢ |
| 女子１部 | ひよどり(A) | 武庫北 | ＳＪＢＣ(A) |
| 女子２部 | ひよどり(B) | ウィル(A) | アクティブ(A) |
| 女子３部 | 南大津Ａ | ひよどりＣ | 加古川&ウィングス |
| 女子４部 | アクティブ(B) | 神崎Ａ | ひよどりＤ |
| 女子５部 | 伊丹スピリッツ | 南大津Ｂ | ひよどりＥ |
| 女子６部 | アクティブ(C) | 英賀保 | ポテトチップス |

**春季小学生大会／平成15年４月26日・27日／王子スポーツセンター**

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 上野　宏和（三木）<br>樋口菜々実（三木） | 中原　律（コポテト）<br>鈴木雄一郎（コポテト） | 平津　佳幸（加古川）<br>喜多　皓平（加古川） |
| | ５年複 | 植田　将成（ウィル）<br>常陰　愁平（NAKAO） | 福水　亮輔（ＳＪＢＣ）<br>真田　脩平（ＳＪＢＣ） | 宇都宮健太（立花南）<br>田村　光（立花南） |
| | ４年複 | 沢田　悟（ひよどり）<br>文岡　亮斗（ひよどり） | 片平　雄理（立花南）<br>池下　雅広（立花南） | 黒石　晴香（ひよどり）<br>澤田駿平大（ひよどり） |
| | ６年単 | 鈴木雄一郎（コポテト） | 上野　宏和（三木） | 喜多　皓平（べふ） |
| | ５年単 | 常陰　愁平（NAKAO） | 植田　将成（ウィル） | 真田　脩平（ＳＪＢＣ） |
| | ４年単 | 沢田　悟（ひよどり） | 平津　佳幸（べふ） | 池下　雅広（立花南） |
| | ３年単 | 猪塚　宥樹（尼北翼） | 原田　駿平（ポテトチップス） | 井之上貴大（バルーン） |
| | ２年以下単 | 竹村　翔大（ＳＪＢＣ） | 山口　修平（武庫庄） | 南木　章吾（NAKAO） |

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 鵜川　紗代（ひよどり）<br>仲下　瑞穂（ひよどり） | 浜崎ちひろ（立花南）<br>大鋸　彩乃（立花南） | 山田　和（武庫北）<br>松尾　奈美（武庫北） |
| | ５年複 | 稲葉　まゆ（バルーン）<br>漆崎　真子（バルーン） | 辻井沙津季（アクティブ）<br>高畑　愛（アクティブ） | 長谷　裕加（ひよどり）<br>上田　芽衣（ひよどり） |
| | ４年複 | 遠藤麻奈美（ひよどり）<br>津野　晴香（ひよどり） | 小松　瑞穂（バルーン）<br>秋田　楓（バルーン） | 尾城奈緒子（ひよどり）<br>徳弘百合子（ひよどり） |
| | ３年複 | 望月　菜生（ウィル）<br>上田　理未（ウィル） | 辻井　愛弓（アクティブ）<br>佐藤　瑞生（アクティブ） | 山口　翠（立花南）<br>宇都宮茉佑（立花南） |
| | ６年単 | 樋口菜々実（三木） | 仲下　瑞穂（ひよどり） | 鵜川　紗代（ひよどり） |
| | ５年単 | 稲葉　まゆ（バルーン） | 漆崎　真子（バルーン） | 長谷　裕加（ひよどり） |
| | ４年単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 津野　晴香（ひよどり） | 黒石　晴香（ひよどり） |
| | ３年単 | 大谷　佳那（打出浜） | 河崎　彩（アクティブ） | 山口　翠（立花南） |
| | ２以下年単 | 望月　菜生（ウィル） | 宇都宮茉佑（立花南） | 門村　栞那（尼北翼） |

**第19回若葉カップ兵庫県予選／平成15年６月７日／港島会館**

| 女　　子 | | 男　　子 |
|---|---|---|
| 優勝 | ひよどり | NAKAO.<br>J. B. C のみ出場 |
| 準優勝 | バルーン | |
| 第３位 | アクティブ | |
| 第４位 | NAKAO | |
| 第５位 | 高浜 | |

**第19回若葉カップ全国小学生大会／平成15年８月１日～４日／長岡京市西山体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 女子 | ひよどり | 予選リーグ敗退 |
| 女子 | バルーン | 予選リーグ敗退 |

**秋季小学生大会／平成15年８月16・17日／神戸市立中央体育館**

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年複 | 上野　宏和（三　木） | 中原　　律（コポテト） | 平津　佳幸（加古川） |
| | | 樋口菜々実（三　木） | 鈴木雄一郎（コポテト） | 喜多　皓平（加古川） |
| | ５年複 | 植田　将成（ウィル） | 福水　亮輔（ＳＪＢＣ） | 宇都宮健太（立花南） |
| | | 岡田　淳平（ウィル） | 真田　脩平（ＳＪＢＣ） | 田村　　光（立花南） |
| | ４年複 | 沢田　　悟（ひよどり） | 片平　雄理（立花南） | 黒石　晴香（ひよどり） |
| | | 文岡　亮斗（ひよどり） | 池下　雅広（立花南） | 澤田駿平大（ひよどり） |
| | ３年複 | 宮丸　拓海（コポテト） | 南木　省吾（NAKAO） | 福永　貴至（NAKAO） |
| | | 宮丸　直人（コポテト） | 南木　基秀（NAKAO） | 糸谷　裕貴（NAKAO） |
| | ６年単 | 鈴木雄一郎（コポテト） | 上野　宏和（三　木） | 喜多　皓平（加古川） |
| | ５年単 | 植田　将成（ウィル） | 常陰　愁平（NAKAO） | 真田　脩平（ＳＪＢＣ） |
| | ４年単 | 沢田　　悟（ひよどり） | 池下　雅広（立花南） | 平津　佳幸（べ　ふ） |

| 種別 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年複 | 鵜川　紗代（ひよどり） | 山田　　和（武庫北） | 中野　栄美（ひよどり） |
| | | 仲下　瑞穂（ひよどり） | 松尾　奈美（武庫北） | 文岡　桃子（ひよどり） |
| | ５年複 | 稲葉　まゆ（バルーン） | 長谷　裕加（ひよどり） | 今井　由希（NAKAO） |
| | | 漆崎　真子（バルーン） | 上田　芽衣（ひよどり） | 鎌谷　美希（NAKAO） |
| | ４年複 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 小松　瑞穂（バルーン） | 尾城奈緒子（ひよどり） |
| | | 津野　晴香（ひよどり） | 秋田　　楓（バルーン） | 徳弘百合子（ひよどり） |
| | ３年複 | 大谷　佳那（打出浜） | 望月　菜生（ウィル） | 河崎　　彩（アクティブ） |
| | | 吾田　美咲（打出浜） | 上田　理未（ウィル） | 熊本　佳奈（アクティブ） |
| | ６年単 | 樋口菜々実（三　木） | 仲下　瑞穂（ひよどり） | 鵜川　紗代（ひよどり） |
| | ５年単 | 稲葉　まゆ（バルーン） | 漆崎　真子（バルーン） | 長谷　裕加（ひよどり） |
| | ４年単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 津野　晴香（ひよどり） | 秋田　　楓（バルーン） |

**第４回全国小学生 ABC バドミントン大会／平成15年８月22日～ 24日／石川県美川町総合スポーツセンター**

| | | |
|---|---|---|
| 沢田　　悟（ひよどり） | 男子Ｂクラス（３・４年） | ５位 |
| 遠藤麻奈美（ひよどり） | 女子Ｂクラス（３・４年） | 優勝 |
| 望月　菜生（ウィル） | 女子Ｃクラス（１・２年） | ５位 |

**第12回全国小学生バドミントン選手権大会近畿ブロック予選会**
**／平成15年９月15日／和歌山県立橋本体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 真田脩平・福水亮輔（ＳＪＢＣ） | ５年生以下男子複 | ３位 |
| 沢田　　悟（ひよどり） | ４年生以下男子単 | 準優勝 |
| 池下雅広・片平雄理（立花南） | ４年生以下男子複 | ３位 |
| 稲葉まゆ・漆崎真子（バルーン） | ５年生以下女子複 | ３位 |
| 遠藤麻奈美（ひよどり） | ４年生以下女子単 | 優勝 |
| 秋田　楓・小松瑞穂（バルーン） | ４年生以下女子複 | ３位 |

**第16回近畿小学生バドミントン大会（団体戦）／平成15年12月６日／王子スポーツセンター**

| | |
|---|---|
| 男子団体 | ３位入賞 |
| 女子団体Ａ | ２回戦敗退 |
| 女子団体Ｂ | １回戦敗退 |

（鈴木・上野・喜多・植田・常陰・真田・福水・沢田・池下・平津）

**第12回全国小学生バドミントン選手権大会／平成15年12月20日～23日／仙台市体育館**

| | | |
|---|---|---|
| 遠藤麻奈美（ひよどり） | ４年生以下女子単 | ５位 |
| 稲葉まゆ・漆崎真子（バルーン） | ５年生以下女子複 | ５位 |

**第６回小学生クラブ対抗大会／平成16年２月13日／兵庫県立総合体育館**

| 区分 | 優勝 | 準優勝 | ３位 |
|---|---|---|---|
| 男子１部 | 加古川ジュニア | 三木ジュニア | NAKAO ｊｒＡ |
| 男子２部 | ひよどり | コポテト | 立花南 |
| 男子３部 | ＳＪＢＣ | バルーン | NAKAO ｊｒＢ |
| 女子１部 | ひよどりＡ | バルーンＡ | 立花南 |
| 女子２部 | ひよどりＢ | アクティブＡ | NAKAO ｊｒＢ |
| 女子３部 | 武庫庄 | プチシャトルＡ | バルーンＢ |
| 女子４部 | ウィルジュニア | 伊丹スピリッツ | ひよどりＣ |
| 女子５部 | 加古川ジュニア | アクティブＢ | プチシャトルＢ |
| 女子６部 | 武庫の里 | バルーンＣ | 武庫庄Ｂ |

**平成16年度春季兵庫県小学生バドミントン大会**
日程：平成16年４月24日(土)、25日(日)　場所：王子スポーツセンター

| | | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年単 | 常陰　愁平（ＮＡＫＡＯ) | 植田　将成（ウィル） | 真田　修平（高浜ＪＢＣ) |
| | ５年単 | 沢田　　悟（ひよどり） | 平津　佳幸（加古川） | 片平　雄理（立花南） |
| | ４年単 | 糸谷　雅也（ＮＡＫＡＯ） | 井之上貴大（バルーン） | 原田　駿平（ポテトチップス） |
| | ３年単 | 竹村　翔大（ＳＪＢＣ） | 宮丸　拓海（コポテト） | 山口　修平（武庫庄） |
| | ２年以下単 | 南木　章吾（ＮＡＫＡＯ） | 藤谷　　駿（三木） | 沢田　　真（ひよどり） |
| | ６年複 | 植田　将成（ウィル）<br>岡田　淳平（ウィル） | 真田　修平（高浜ＪＢＣ)<br>福水　亮輔（高浜ＪＢＣ) | 宇都宮健太（立花南）<br>片平　雄理（立花南） |
| | ５年複 | 沢田　　悟（ひよどり）<br>文岡　亮斗（ひよどり） | 平津　佳幸（加古川）<br>松田　　彬（加古川） | 池下　雅広（立花南）<br>原田　雄士（立花南） |
| | ４年複 | 南木　基秀（ＮＡＫＡＯ）<br>福永　貴至（ＮＡＫＡＯ） | 内藤　　草（打出浜）<br>三好　杏子（打出浜） | |
| | ３年複 | 宮丸　拓海（コポテト）<br>河合　夢未（コポテト） | 西山　貴裕（ＴＯＭＯ）<br>吉田　　透（ＴＯＭＯ） | 三村　颯一（ポテトチップス）<br>高島　　望（ポテトチップス） |

| | | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年単 | 稲葉　まゆ（バルーン） | 漆崎　真子（バルーン） | 長谷　裕加（ひよどり） |
| | ５年単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 津野　晴香（ひよどり） | 秋田　　楓（バルーン） |
| | ４年単 | 河崎　　彩（アクティブ） | 春木　真奈（ＮＡＫＡＯ） | 山口　　翠（立花南） |
| | ３年単 | 望月　菜生（ＴＯＭＯ） | 宇都宮茉佑（立花南） | 門村　栞那（尼北翼） |
| | ２年以下単 | 中畑　優香（三木） | 斉藤　麻友（ひよどり） | 鈴木　明子（三木） |
| | ６年複 | 稲葉　まゆ（バルーン）<br>漆崎　真子（バルーン） | 辻井沙津季（アクティブ）<br>高畑　　愛（アクティブ） | 長谷　裕加（ひよどり）<br>辰巳菜巳花（ひよどり） |
| | ５年複 | 遠藤麻奈美（ひよどり）<br>津野　晴香（ひよどり） | 秋田　　楓（バルーン）<br>小松　瑞穂（バルーン） | 徳弘小百合（ひよどり）<br>黒石　晴香（ひよどり） |
| | ４年複 | 上田　理未（ＴＯＭＯ）<br>望月　菜生（ＴＯＭＯ） | 河崎　　彩（アクティブ）<br>佐藤　瑞生（アクティブ） | 山口　　翠（立花南）<br>池田華奈子（立花南） |
| | ３年複 | 免田和佳奈（ＮＡＫＡＯ）<br>南木　章吾（ＮＡＫＡＯ） | 吾田　美咲（打出浜）<br>高田　莉緒（打出浜） | 横田あかり（アクティブ）<br>熊本　真子（アクティブ） |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 男女 | ２年生以下複 | 藤谷　　駿（三木）<br>中畑　優香（三木） | 沢田　　真（ひよどり）<br>北野　紘一（ひよどり） | |

**第20回若葉カップ全国小学生バドミントン大会　兵庫県予選会**
日程：平成16年６月５日(土)　場所　：みなとじま会館

女子　優勝　ひよどり　　準優勝　バルーン
　　３位　アクティブ　４位　　ポテトチップス　５位　ＮＡＫＡＯ

男子：ＮＡＫＡＯ　　常陰　愁平、駒田　勇輔、梶本　大輝、山田　健人
　　南木　基秀、福永　貴至、糸谷　裕貴
女子　ひよどり　　長谷　裕加、上田　芽衣、辰巳菜美花、中野　沙恵、遠藤麻奈美
　　津野　晴香、黒石　晴香、徳弘百合子、尾城奈緒子

**第20回若葉カップ全国小学生バドミントン大会**
日程：平成16年８月６日(金)～９日(月)　場所：京都府 西山公園体育館

男子　ＮＡＫＡＯ．Ｊｒ　　予選リーグ３位
女子　ひよどり　　予選リーグ２位

**平成16年度兵庫県小学生秋季バドミントン大会**
日程：平成16年８月14日(土)、15日(日)　場所：神戸市立中央体育館

| | | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年単 | 植田　将成（ウィル） | 常陰　愁平（ＮＡＫＡＯ） | 真田　修平（高浜ＪＢＣ） |
| | ５年単 | 沢田　　悟（ひよどり） | 平津　佳幸（加古川） | 池下　雅広（立花南） |
| | ４年単 | 竹村　翔大（ＳＪＢＣ） | 原田　駿平（ポテトチップス） | 宮丸　拓海（コポテト） |
| | ６年複 | 植田　将成（ウィル） | 宇都宮健太（立花南） | 真田　修平（高浜ＪＢＣ） |
| | | 岡田　淳平（ウィル） | 片平　雄理（立花南） | 福水　亮輔（高浜ＪＢＣ） |
| | ５年複 | 沢田　悟（ひよどり） | 平津　佳幸（加古川） | 池下　雅広（立花南） |
| | | 文岡　亮斗（ひよどり） | 松田　　彬（加古川） | 原田　雄士（立花南） |
| | ４年複 | 南木　基秀（ＮＡＫＡＯ） | 宮丸　直人（ＴＯＭＯ） | |
| | | 福永　貴至（ＮＡＫＡＯ） | 西山　貴裕（ＴＯＭＯ） | |
| | ３年複 | 竹村　翔大（ＳＪＢＣ） | 沢田　　真（ひよどり） | 藤谷　　駿（三木） |
| | | 田辺　友佳（ＳＪＢＣ） | 北野　紘一（ひよどり） | 中畑　優香（三木） |

| | | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年単 | 漆崎　真子（バルーン） | 稲葉　まゆ（バルーン） | 長谷　裕加（ひよどり） |
| | ５年単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 秋田　　楓（バルーン） | 小松　瑞穂（バルーン） |
| | ４年単 | 望月　菜生（ＴＯＭＯ） | 春木　真奈（ＮＡＫＡＯ） | 河崎　　彩（アクティブ） |
| | ６年複 | 稲葉　まゆ（バルーン） | 長谷　裕加（ひよどり） | 武田　直緒（加古川） |
| | | 漆崎　真子（バルーン） | 辰巳菜巳花（ひよどり） | 豊　明日美（加古川） |
| | ５年複 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 徳弘小百合（ひよどり） | 秋田　　楓（バルーン） |
| | | 津野　晴香（ひよどり） | 黒石　晴香（ひよどり） | 小松　瑞穂（バルーン） |
| | ４年複 | 河崎　　彩（アクティブ） | 春木　真奈（ＮＡＫＡＯ） | 蔭山　千波（高浜ＪＢＣ） |
| | | 佐藤　瑞生（アクティブ） | 駒田　夏美（ＮＡＫＡＯ） | 真田　奈苗（高浜ＪＢＣ） |
| | ３年複 | 帯刀　　葵（げんきっこ） | 田辺　公規（ＳＪＢＣ） | 斉藤　麻友（ひよどり） |
| | | 田坂あかり（げんきっこ） | 前田　唯香（ＳＪＢＣ） | 澤田やすらか（ひよどり） |

**第５回全国小学生 ABC バドミントン大会**
日程：平成16年８月20日(金)～22日(日)　場所：岐阜市岐阜メモリアルセンター

男子　　A　常陰愁平　（ＮＡＫＡＯｊｒ）　下位トーナメント３位
　　B　竹村翔大　（ＳＪＢＣ）　下位トーナメント２回戦敗退
　　C　南木章吾　（ＮＡＫＡＯｊｒ）　上位トーナメント１回戦敗退

女子　　A　稲葉まゆ　（バルーンｊｒ）　下位トーナメント３回戦敗退
　　A　遠藤麻奈美　（ひよどり）　上位トーナメント１回戦敗退
　　B　望月菜生　（ＴＯＭＯ　ｊｒ）　下位トーナメント１回戦敗退
　　C　中畑優香　（三木ｊｒ）　上位トーナメント１回戦敗退

**第13回全国小学生バドミントン選手権大会　近畿ブロック予選会**
日程：平成16年９月11日(土)　場所：奈良県榛原町総合体育館

男子　　５年以下単　　２位　沢田　　悟　（ひよどり）
　　６年以下複　　２位　宇都宮健太　　片平　雄理　（立花南）　　全国大会出場
女子　　５年以下単　　優勝　遠藤麻奈美　（ひよどり）
　　５年以下複　　３位　秋田　　楓　　小松　瑞穂　（バルーンｊｒ）

**第17回近畿小学生バドミントン大会（団体戦）**

日程：平成16年12月４日（土）　場所：大津市皇子が丘公園体育館

| | | | |
|---|---|---|---|
| 男子 | 植田　将成（ウィル） | 常陰　愁平（ＮＡＫＡＯ） | 真田　修平（高浜ＪＢＣ） |
| ３位 | 安東　弘樹（ＳＪＢＣ） | 福水　亮輔（高浜ＪＢＣ） | 宇都宮健太（立花南） |
| | 沢田　　悟（ひよどり） | 平津　佳幸（加古川） | 池下　雅広（立花南） |
| | 片平　雄理（立花南） | | |
| 女子Ａ | 漆崎　真子（バルーン jr） | 稲葉　まゆ（バルーン jr） | 長谷　裕加（ひよどり） |
| ２回戦敗退 | 金田　悠香（ＳＪＢＣ） | 辻井沙津季（アクティブ） | 高畑　　愛（アクティブ） |
| | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 秋田　　楓（バルーン jr） | 小松　瑞穂（バルーン jr） |
| | 尾城奈緒子（ひよどり） | | |
| 女子Ｂ | 武田　直緒（加古川） | 豊　明日美（加古川） | 鶴田　光帆（ＮＡＫＡＯ） |
| ２回戦敗退 | 辰巳菜巳花（ひよどり） | 黒瀬亜弥香（アクティブ） | 津野　晴香（ひよどり） |
| | 保井　優奈（立花南） | 徳弘小百合（ひよどり） | 上田　芽衣（ひよどり） |
| | 玄海　美奈（ＮＡＫＡＯ） | | |

**第13回全国小学生バドミントン選手権大会**

日程：平成17年１月４日（水）～８（日

場所：名古屋市中村スポーツセンター、名古屋市東スポーツセンター

団体戦　男子　３回戦敗退（ベスト16）

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 植田　将成（ウィル） | 常陰　愁平（ＮＡＫＡＯ） | 真田　修平（高浜ＪＢＣ） |
| | 安東　弘樹（ＳＪＢＣ） | 福水　亮輔（高浜ＪＢＣ） | |

女子　１回戦敗退

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 漆崎　真子（バルーン jr） | 稲葉　まゆ（バルーン jr） | 長谷　裕加（ひよどり） |
| | 金田　悠香（ＳＪＢＣ） | 武田　直緒（加古川） | |

個人戦

| | | | |
|---|---|---|---|
| 男子 | ５年以下単 | 沢田　　悟（ひよどり） | １回戦敗退 |
| | ６年以下複 | 宇都宮健太　片平　雄理（立花南） | １回戦敗退 |
| | ５年以下単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | ２回戦敗退 |
| | ５年以下複 | 秋田　楓　小松　瑞穂（バルーン jr） | １回戦敗退 |

**第７回兵庫県小学生バドミントンクラブ対抗大会（団体戦）**

日程：平成17年２月11日（金）　場所：兵庫県立総合体育館

| | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|
| 男子　１部 | 立花南 | 加古川ジュニア | SJBC　A |
| 男子　２部 | ひよどりジュニア | べふジュニア | バルーンｊｒ　A |
| 男子　３部 | 武庫庄 | コポテト | 西宮ジュニア |
| 男子　４部 | NAKAO ｊｒ　C | バルーンｊｒ　B | アクティブｊｒ　A |
| 女子　１部 | ひよどりジュニア　A | バルーンｊｒ　A | アクティブｊｒ　A |
| 女子　２部 | ポテトチップス | ＮＡＫＡＯｊｒ　B | 立花南 |
| 女子　３部 | 三木ジュニア | TOMO ジュニア | げんきっこ　B |
| 女子　４部 | アクティブｊｒ　B | プチシャトル　A | 英賀保ジュニア |
| 女子　５部 | 武庫庄 | プチシャトル　B | アクティブｊｒ　C |
| 女子　６部 | げんきっこ　C | ＮＡＫＡＯｊｒ　C | ひよどりジュニア　C |

**平成17年度春季兵庫県小学生バドミントン大会**
日程：平成17年６月11日(土)、12日(日)　場所：神戸市総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| | | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年単 | 池下　雅広（立花南） | 沢田　悟（ひよどり） | 松田　彬（加古川ｊｒ） |
| | ５年単 | 原田　駿平（ポテトチップス） | 井之上貴大（バルーン） | 馬場　淳也（ＮＡＫＡＯ） |
| | ４年単 | 竹村　翔大（ＳＪＢＣ） | 宮丸　拓海（ＴＯＭＯ） | 西山　貴裕（ＴＯＭＯ） |
| | ３年単 | 藤谷　駿（三木） | 南木　章吾（ＮＡＫＡＯ） | 北野　紘一（ひよどり） |
| | ２年以下単 | 田辺　公規（ＳＪＢＣ） | 坪井　一弘（武庫の里） | 武本　颯（ポテトチップス） |
| | ６年複 | 平津　佳幸（加古川）<br>松田　彬（加古川） | 沢田　悟（ひよどり）<br>遠藤麻奈美（ひよどり） | 池下　雅広（立花南）<br>片平　雄理（立花南） |
| | ５年複 | 馬場　淳也（ＮＡＫＡＯ）<br>福永　貴至（ＮＡＫＡＯ） | 原田　駿平（ポテトチップス）<br>三村　颯一（ポテトチップス） | 井之上貴大（バルーンｊｒ）<br>白川未希子（バルーンｊｒ） |
| | ４年複 | 西山　貴裕（ＴＯＭＯ）<br>宮丸　拓海（ＴＯＭＯ） | 山口　修平（武庫庄）<br>吉田　澪奈（武庫庄） | 森山　隆秀（ＳＪＢＣ）<br>森山　盛宏（ＳＪＢＣ） |
| | ３年複 | 沢田　真（ひよどり）<br>北野　紘一（ひよどり） | 吉田　透（ＴＯＭＯ）<br>松永　拳（ＴＯＭＯ） | 臼井　瞭（武庫南）<br>根塚　聖冴（武庫南） |

| | | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 秋田　楓（バルーン） | 津野　晴香（ひよどり） |
| | ５年単 | 杉野　文保（ポテトチップス） | 梶原　茜（ＮＡＫＡＯ） | 真田　奈苗（高浜ＪＢＣ） |
| | ４年単 | 望月　菜生（ＴＯＭＯ） | 柏原　みき（げんきっこ） | 宇都宮茉佑（立花南） |
| | ３年単 | 椿　優希（アクティブ） | 斉藤　麻友（ひよどり） | 中畑　優香（三木ｊｒ） |
| | ２年以下単 | 清水　一希（ＴＯＭＯ） | 奥村　理絵（ＴＯＭＯ） | 梶原　苑花（ＮＡＫＡＯ） |
| | ６年複 | 秋田　楓（バルーン）<br>小松　瑞穂（バルーン） | 徳弘百合子（ひよどり）<br>津野　晴香（ひよどり） | 保井　優奈（立花南）<br>神木　舞（立花南） |
| | ５年複 | 河崎　彩（アクティブ）<br>佐藤　瑞生（アクティブ） | 蔭山　千波（高浜ＪＢＣ）<br>真田　奈苗（高浜ＪＢＣ） | 春木　真奈（ＮＡＫＡＯ）<br>梶原　茜（ＮＡＫＡＯ） |
| | ４年複 | 望月　菜生（ＴＯＭＯ）<br>小田垣千紘（ＴＯＭＯ） | 宇都宮茉佑（立花南）<br>高木　結衣（立花南） | 澤田やすらか（ひよどり）<br>斉藤　麻友（ひよどり） |
| | ３年複 | 椿　優希（アクティブ）<br>井上奈々美（アクティブ） | 前田　唯香（ＳＪＢＣ）<br>田辺　公規（ＳＪＢＣ） | 中畑　優香（三木）<br>鈴木　明子（三木） |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 男女 | ２年生以下複 | 奥村　理絵（ＴＯＭＯ）<br>清水　一希（ＴＯＭＯ） | 井上　優太（ひよどり）<br>文岡なつみ（ひよどり） | 芝田梨夏子（アクティブ）<br>喜多　絢子（アクティブ） |

**第21回若葉カップ全国小学生バドミントン大会　兵庫県予選会**
日程：平成17年５月８日(日)　場所：イナホール

女子　優勝　ひよどり　準優勝　ＮＡＫＡＯ
　　３位　三木　　４位　　伊丹スピリッツ　５位　武庫南

男子　ポテトチップス　奥村　暢之、西田　悠平、辛藤　基和、橋本　翔汰、西尾　洋輝
　　原田　駿平、高島　　望、三村　颯一、武本　　颯
女子　ひよどり　遠藤麻奈美、津野　晴香、徳弘百合子、尾城奈緒子、黒石　晴香
　　斉藤　由衣、森本麻菜美、古谷　菜摘、澤田やすらか、斉藤　麻友

**第21回若葉カップ全国小学生バドミントン大会**
日程：平成17年８月５日(金)～８日(月)　場所：京都府長岡京市西山公園体育館
男子：ポテトチップス　　予選リーグ３位
女子：ひよどり　　予選リーグ２位

**第14回全国小学生バドミントン選手権大会兵庫県選考大会**
日程：平成17年８月13日(土)　場所：神戸市立王子スポーツセンター

| | | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年単 | 沢田　悟（ひよどり） | 池下　雅広（立花南） | 片平　雄理（立花南） |
| | ５年単 | 原田　駿平（ポテトチップス） | 宮丸　直人（ＴＯＭＯ） | 井之上貴大（バルーン） |
| | ４年単 | 竹村　翔大（ＳＪＢＣ） | 宮丸　拓海（ＴＯＭＯ） | 三村　颯一（ポテトチップス） |
| | ６年複 | 平津　佳幸<br>松田　　彬（加古川） | 文岡　亮斗<br>澤田俊平太（ひよどり） | 奥村　暢之<br>辛藤　基和（ポテトチップス） |
| | ５年複 | 福永　貴至<br>馬場　淳也（ＮＡＫＡＯ） | | |
| | ４年複 | 森山　隆秀<br>森山　盛宏（ＳＪＢＣ） | | |

| | | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年単 | 遠藤麻奈美（ひよどり） | 津野　晴香（ひよどり） | 藤谷　真衣（三木ジュニア） |
| | ５年単 | 春木　真奈（NAKAO jr） | 杉野　文保（ポテトチップス） | 鍵谷　奏琳（加古川） |
| | ４年単 | 望月　菜生（ＴＯＭＯ） | 柏原　みき（げんきっこ） | 田辺　友佳（ＳＪＢＣ） |
| | ６年複 | 秋田　　楓<br>小松　瑞穂（バルーン） | 徳弘百合子<br>尾城奈緒子（バルーン） | 保井　優奈<br>神木　　舞（立花南） |
| | ５年複 | 川崎　　彩<br>佐藤　瑞生（アクティブ） | 山口　　翠<br>宇都宮茉佑（立花南） | 蔭山　千波<br>真田　奈苗（高浜ＪＢＣ） |
| | ４年複 | 石田　涼夏<br>小田垣千紘（ＴＯＭＯ） | 帯刀　　葵<br>田坂あかり（げんきっこ） | 澤田やすらか<br>斉藤　麻友（ひよどり） |

**平成17年度兵庫県小学生秋季バドミントン大会**
日程：平成17年９月23日(金)、24日(土)　場所：神戸市立中央体育館

| | | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６年単 | 松田　　彬（加古川） | 平津　佳幸（加古川） | 奥村　暢之（ポテトチップス） |
| | ５年単 | 原田　駿平（ポテトチップス） | 宮丸　直人（ＴＯＭＯ） | 井之上貴大（バルーンｊｒ） |
| | ４年単 | 竹村　翔大（ＳＪＢＣ） | 宮丸　拓海（ＴＯＭＯ） | 西山　貴裕（ＴＯＭＯ） |
| | ３年単 | 藤谷　　駿（三木ｊｒ） | 吉田　　透（ＴＯＭＯ） | 山田　貴裕（伊丹スピリッツ） |
| | ２年以下単 | 坪井　一弘（武庫の里） | 和田　篤佳（べふジュニア） | 武本　　颯（ポテトチップス） |
| | ６年複 | 平津　佳幸<br>松田　　彬（加古川） | 池下　雅広<br>片平　雄理（立花南） | 東山　貴司<br>林　　大貴（バルーンｊｒ） |
| | ５年複 | 南木　基秀<br>春木　真奈（ＮＡＫＡＯ） | 井之上貴大<br>白川未希子（バルーンｊｒ） | 福永　貴至<br>馬場　淳也（ＮＡＫＡＯ） |
| | ４年複 | 竹村　翔大<br>田辺　友佳（ＳＪＢＣ） | 高嶋　　望<br>三村　颯一（ポテトチップス） | 宮丸　直人<br>西山　貴裕（ＴＯＭＯ） |
| | ３年複 | 吉田　　透<br>清水　一希（ＴＯＭＯ） | 南木　章吾<br>中山　大輔（ＮＡＫＡＯ） | 清井　遼太<br>奥内　春香（打出浜ミニ） |

| | | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 女子 | ６年単 | 秋田　　楓（バルーン） | 小松　瑞穂（バルーン） | 日山　愛理（武庫の里） |
| | ５年単 | 杉野　文保（ポテトチップス） | 蔭山　千波（高浜ＪＢＣ） | 真田　奈苗（高浜ＪＢＣ） |
| | ４年単 | 望月　菜生（ＴＯＭＯ） | 柏原　みき（げんきっこ） | 宇都宮茉佑（立花南） |
| | ３年単 | 中畑　優香（三木ｊｒ） | 井上奈々美（アクティブjr） | 村上　鈴佳（アクティブjr） |
| | ２年以下単 | 清水　一希（ＴＯＭＯ） | 梶原　苑花（ＮＡＫＡＯ） | 奥村　理絵（ＴＯＭＯ） |
| | ６年複 | 秋田　　楓<br>小松　瑞穂（バルーン） | 保井　優奈<br>神木　　舞（立花南） | 小谷　明穂<br>玄海　美奈（ＮＡＫＡＯ） |
| | ５年複 | 山口　　翠<br>宇都宮茉佑（立花南） | 河崎　　彩<br>佐藤　瑞生（アクティブ） | 蔭山　千波<br>真田　奈苗（高浜ＪＢＣ） |
| | ４年複 | 石田　涼夏<br>小田垣千紘（ＴＯＭＯ） | 小出結希穂<br>望月　菜生（ＴＯＭＯ） | 帯刀　　葵<br>田坂あかり（げんきっこ） |
| | ３年複 | 田辺　公規<br>前田　唯香（ＳＪＢＣ） | 宮本佑里子<br>鈴木　明子（三木ｊｒ） | 井上奈々美<br>北谷　美樹（アクティブ） |

**第６回全国小学生 ABC バドミントン大会**
日程：平成17年８月19日(金) ～ 21日(日)　場所：北海道立総合体育館センター

男子　　A　池下　雅広(立花南)　　上位トーナメント２回戦敗退
　　B　竹村　翔大(ＳＪＢＣ)　　上位トーナメント２回戦敗退
　　C　田辺　公規(ＳＪＢＣ)　　下位トーナメント２回戦敗退

女子　　A　遠藤麻奈美(ひよどり)　　上位トーナメント１回戦敗退
　　B　望月　菜生(ＴＯＭＯ jr)　上位トーナメント１回戦敗退
　　C　清水　一希(ＴＯＭＯ jr)　上位トーナメント１回戦敗退

**第14回全国小学生選手権大会　近畿ブロック予選会**
日程：平成17年９月４日(日)　場所：大阪市立中央体育館

男子　　６年以下単　３位　池下　雅広(立花南)
女子　　６年以下単　２位　遠藤麻奈美(ひよどり)　　全国大会出場
　　６年以下複　２位　秋田　　楓　小松　瑞穂(バルーンｊｒ)

**第18回近畿小学生バドミントン大会(団体戦)**
日程：平成17年12月11日(土)　場所：和歌山県立橋本体育館

男子　　３位入賞
女子Ａ　２回戦敗退
女子Ｂ　２回戦敗退

**第14回全国小学生バドミントン選手権大会**
日程：平成17年12月22日(木) ～ 26(月)
場所：奈良県大和郡山市総合公園多目的体育館、名古屋市東スポーツセンター

団体戦　　男子　３回戦敗退(ベスト16)
　　平津　佳幸(加古川)　　松田　　彬(加古川)　　沢田　悟(ひよどり)
　　池下　雅広(立花南)
　　女子　５位(ベスト８)
　　秋田　　楓(バルーン jr)　小松　瑞穂(バルーン jr)　遠藤麻奈美(ひよどり)
　　津野　晴香(ひよどり)

個人戦
男子　　６年以下単　池下　雅広(立花南)　　１回戦敗退
　　６年以下複　平津　佳幸　　松田　　彬(加古川)　　１回戦敗退
　　６年以下単　遠藤麻奈美(ひよどり)　　１回戦敗退
　　６年以下複　秋田　　楓　　小松　瑞穂(バルーン jr)　１回戦敗退

**第８回兵庫県小学生バドミントンクラブ対抗大会(団体戦)**
日程：平成18年２月11日(金)　場所：兵庫県立総合体育館

| | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|
| 男子　１部 | 立花南 | 加古川ジュニア | SJBC　A |
| 男子　２部 | ひよどりジュニア | べふジュニア | バルーンｊｒ　A |
| 男子　３部 | 武庫庄 | コポテト | 西宮ジュニア |
| 男子　４部 | NAKAO ｊｒ　C | バルーンｊｒ　B | アクティブｊｒ　A |
| 女子　１部 | ひよどりジュニア　A | バルーンｊｒ　A | アクティブｊｒ　A |
| 女子　２部 | ポテトチップス | ＮＡＫＡＯｊｒ　B | 立花南 |
| 女子　３部 | 三木ジュニア | TOMO ジュニア | げんきっこ　B |
| 女子　４部 | アクティブｊｒ　B | プチシャトル　A | 英賀保ジュニア |
| 女子　５部 | 武庫庄 | プチシャトル　B | アクティブｊｒ　C |
| 女子　６部 | げんきっこ　C | ＮＡＫＡＯｊｒ　C | ひよどりジュニア　C |

**平成18年度春季兵庫県小学生バドミントン大会**
日時：平成18年５月６日(土)、７日(日)　場所：神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| | | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子６年 | 単 | 原田　駿平（TOMO jr） | 宮丸　直人（TOMO jr） | 馬場　淳也（NAKAO jr） |
| | 複 | 原田　駿平<br>宮丸　直人（TOMO jr） | 馬場　淳也<br>福永　貴至（NAKAO jr） | 中道　貴洋<br>柏原　みき（西神Ｊｒ） |
| 男子５年 | 単 | 竹村　翔太（ＳＪＢＣ） | 宮丸　拓海（TOMO jr） | 西山　貴裕（TOMO jr） |
| | 複 | 西山　貴裕<br>宮丸　拓海（TOMO jr） | 竹村　翔太<br>田辺　友佳（ＳＪＢＣ） | 三村　颯一<br>高嶋　　望（ポテトチップス） |
| 男子４年 | 単 | 藤谷　　駿（三木Ｊｒ） | 沢田　　真（ひよどりJr） | 牛尾　祐貴（NAKAO jr） |
| | 複 | 牛尾　祐貴<br>中山　大輔（NAKAO jr） | 吉田　　透<br>清水　一希（TOMO jr） | 沢田　　真<br>北野　紘一（ＳＪＢＣ） |
| 男子３年 | 単 | 田辺　公規（ＳＪＢＣ） | 坪井　一弘（武庫の里） | 武本　　颯（ポテトチップス） |
| 男子2年以下 | 単 | 友金利玖斗（TOMO jr） | 天羽　瞭真（TOMO jr） | 澤田　　前（ひよどりJr） |
| 男女2年以下 | 複 | 天羽　瞭真<br>友金利玖斗（TOMO jr） | 宮丸　夏穂<br>清水　海生（TOMO jr） | 卜部　雄多<br>国津　良介（ひよどりJr） |
| 女子６年 | 単 | 蔭山　千波（高浜ＪＢＣ） | 春木　真奈（NAKAO jr） | 杉野　文保（ポテトチップス） |
| | 複 | 山口　　翠<br>宇都宮茉佑（立花南） | 斉藤　由衣<br>森本麻菜美（ひよどりJr） | 蔭山　千波<br>真田　奈苗（高浜ＪＢＣ） |
| 女子５年 | 単 | 望月　菜生（TOMO jr） | 宇都宮茉佑（立花南） | 柏原　みき（西神Ｊｒ） |
| | 複 | 小出結希穂<br>望月　菜生（TOMO jr） | 溝端三菜起<br>山中　和香（アクティブ） | 小川夏穂子<br>西尾　香南（バルーンｊｒ） |
| 女子４年 | 単 | 斉藤　麻友（ひよどりJr） | 前田　唯香（ＳＪＢＣ） | 鈴木　明子（三木Ｊｒ） |
| | 複 | 鈴木　明子<br>中畑　優香（三木Ｊｒ） | 宮本佑里子<br>川東　里佳（三木Ｊｒ） | 井上奈々美<br>北谷　美樹（アクティブ） |
| 女子３年 | 単 | 清水　一希（TOMO jr） | 梶原　苑花（NAKAO jr） | 喜多　絢可（アクティブ） |
| | 複 | 奥村　理絵<br>小田垣瑞穂（TOMO jr） | 文岡なつみ<br>田中　亜美（ひよどりJr） | 平島　美早<br>野里あかね（ひよどりJr） |
| 女子2年以下 | 単 | 長谷川浩子（ＳＪＢＣ） | 宮丸　夏穂（TOMO jr） | 眞嶋　彩帆（西神Ｊｒ） |

**第22回若葉カップ全国小学生バドミントン大会　兵庫県予選会**
日時：平成18年６月11日(日)　場所：猪名川スポーツセンター
女子　優勝　ひよどり　準優勝　アクティブ
　　３位　バルーン、ＮＡＫＡＯ
　　５位　西神ジュニア、ＴＯＭＯ
男子　ＴＯＭＯジュニア　原田　駿平、宮丸　直人、西山　貴裕、宮丸　拓海、吉田　透
　　天羽　瞭真、友金利玖斗
女子　ひよどりジュニア　斉藤　由衣、森本麻菜美、古谷　菜摘、澤田やすらか、土田　望恵
　　関本　桜子、田中　佑季、斉藤　麻友、北中　玲安

**第22回若葉カップ全国小学生バドミントン大会**
日時：平成18年８月４日(金)～７日(月)　場所：長岡京市西山公園体育館
　　男子予選リーグ２位　ＴＯＭＯジュニア　　女子予選リーグ２位　ひよどりジュニア

**第15回全国小学生バドミントン選手権大会　兵庫県選考大会**
日時：平成18年８月13日(日)　場所：神戸市立王子スポーツセンター

| | | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子６年 | 単 | 大西　洋（勝原Ｊｒ） | 井上　貴大（バルーンｊｒ） | 中道　貴洋（西神Ｊｒ） |
| | 複 | 原田　駿平<br>宮丸　直人（TOMO jr） | 馬場　淳也<br>福永　貴至（NAKAOJr） | 久原　尚吾<br>林　大貴（ひよどりJr） |
| 男子５年 | 単 | 竹村　翔太（ＳＪＢＣ） | 長谷川　慎（勝原Ｊｒ） | 斉藤　佑介（NAKAOJr） |
| | 複 | 西山　貴裕<br>宮丸 拓海（TOMO jr） | 三村　颯一<br>高嶋　望（ポテトチップス） | 森山　隆秀<br>森山　盛宏（ＳＪＢＣ） |
| 男子４年 | 単 | 藤谷　駿（三木Ｊｒ） | 吉田　透（TOMO jr） | 田辺　公規（ＳＪＢＣ） |
| | 複 | 牛尾　祐貴<br>中山　大輔（NAKAOJr） | 沢田　真<br>北野　紘一（ひよどりJr） | 天羽　瞭真<br>友金利玖斗（TOMO jr） |
| 女子６年 | 単 | 春木　真奈（NAKAOJr） | 蔭山　千波（高浜ＪＢＣ） | 杉野　文保（ポテトチップス） |
| | 複 | 梶原　茜<br>末兼　彩咲（NAKAOJr） | 斉藤　由衣<br>森本麻菜美（ひよどりJr） | 山口　翠<br>宇都宮茉佑（立花南） |
| 女子５年 | 単 | 望月　菜生（TOMO jr） | 柏原　みき（西神Ｊｒ） | 澤田やすらか（ひよどりJr） |
| | 複 | 溝端三菜起<br>山中　和香（アクティブ） | 小川夏穂子<br>西尾　香南（バルーンｊｒ） | 石田　涼夏<br>小田垣千紘（TOMO jr） |
| 女子４年 | 単 | 斉藤　麻友（ひよどりJr） | 清水　一希（TOMO jr） | 前田　唯香（ＳＪＢＣ） |
| | 複 | 鈴木　明子<br>中畑　優香（三木Ｊｒ） | 井上奈々美<br>北谷　美樹（アクティブ） | 宮本佑里子<br>川東　里佳（三木Ｊｒ） |

**平成18年度兵庫県小学生秋季バドミントン大会**
日時：平成18年９月９日(土)、18日(月)　場所：薬業鳴尾スポーツセンター、神戸市立中央体育館

| | | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 男子６年 | 単 | 原田　駿平（TOMO jr） | 馬場　淳也（NAKAOJr） | 宮丸　直人（TOMO jr） |
| | 複 | 原田　駿平<br>宮丸　直人（TOMO jr） | 中道　貴洋<br>柏原　みき（西神Ｊｒ） | 馬場　淳也<br>福永　貴至（NAKAOJr） |
| 男子５年 | 単 | 竹村　翔太（ＳＪＢＣ） | 宮丸　拓海（TOMO jr） | 西山　貴裕（TOMO jr） |
| | 複 | 西山　貴裕<br>宮丸　拓海（TOMO jr） | 竹村　翔太<br>田辺　友佳（ＳＪＢＣ） | 三村　颯一<br>高嶋　望（ポテトチップス） |
| 男子４年 | 単 | 藤谷　駿（三木Ｊｒ） | 沢田　真（ひよどりJr） | 吉田　透（TOMO jr） |
| | 複 | 牛尾　祐貴<br>中山　大輔（NAKAOJr） | 吉田　透<br>清水　一希（武庫庄） | 山田　貴拓<br>森田　啓介（伊丹スピリッツ） |
| 男子３年生 | 単 | 田辺　公規（ＳＪＢＣ） | 坪井　一弘（武庫の里） | 武本　颯（ポテトチップス） |
| | 複 | 松本　岳人<br>澤田　前（ひよどりJr） | 玉久保翔馬<br>浦上　芽恵（バルーンｊｒ） | 里見　遼太<br>根塚　洸雅（武庫南） |
| 男子２年以下 | 単 | 友金利玖斗（TOMO jr） | 澤田　前（ひよどりJr） | 天羽　瞭真（TOMO jr） |
| ２年生以下<br>男女複 | 複 | 天羽　瞭真<br>友金利玖斗（TOMO jr） | 宮丸　夏穂<br>清水　海生（TOMO jr） | 富永　佳希<br>石上加奈子（ポテトチップス） |
| 女子６年 | 単 | 蔭山　千波（高浜ＪＢＣ） | 春木　真奈（NAKAOJr） | 鍵谷　奏琳（加古川ジュニア） |
| | 複 | 山口　翠<br>宇都宮茉佑（立花南） | 真田　奈苗<br>蔭山　千波（高浜ＪＢＣ） | 川崎　彩<br>村上　智保（アクティブ） |
| 女子５年 | 単 | 望月　菜生（TOMO jr） | 宇都宮茉佑（立花南） | 柏原　みき（西神Ｊｒ） |
| | 複 | 小出結希穂<br>望月　菜生（TOMO jr） | 溝端三菜起<br>山中　和香（アクティブ） | 石田　涼夏<br>小田垣千紘（TOMO jr） |
| 女子４年 | 単 | 斉藤　麻友（ひよどりJr） | 前田　唯香（ＳＪＢＣ） | 中畑　優香（三木Ｊｒ） |
| | 複 | 鈴木　明子<br>中畑　優香（三木Ｊｒ） | 井上奈々美<br>北谷　美樹（アクティブ） | 前田　唯香<br>田辺　公規（ＳＪＢＣ） |
| 女子３年 | 単 | 清水　一希（TOMO jr） | 喜多　絢可（アクティブ） | 梶原　苑花（NAKAOJr） |
| | 複 | 文岡なつみ<br>田中　亜美（ひよどりJr） | 横溝　涼帆<br>澤田　佳穂（立花南） | 奥村　理絵<br>小田垣瑞穂（TOMO jr） |
| 女子２年以下 | 単 | 長谷川浩子（ＳＪＢＣ） | 眞嶋　彩帆（西神Ｊｒ） | 宮丸　夏穂（TOMO jr） |

**第６回全国小学生 ABC バドミントン大会**

日時：平成18年８月18日(金) ～ 20日(日)

場所：千葉市ポートアリーナ、千葉県総合スポーツセンター体育館

成績　男子Ａ(下位トーナメント)　１回戦敗退　竹村　翔大(ＳＪＢＣ)
男子Ｂ(決勝トーナメント)　２回戦敗退　藤谷　駿(三木ジュニア)
男子Ｃ(決勝トーナメント)　ベスト８　友金利玖斗(TOMO ジュニア)
女子Ａ(下位トーナメント)　２回戦敗退　蔭山　千波(高浜ＪＢＣ)
女子Ｂ(決勝トーナメント)　１回戦敗退　斉藤　麻友(ひよどりジュニア)
女子Ｃ(決勝トーナメント)　１回戦敗退　長谷川浩子(ＳＪＢＣ)

**第15回全国小学生バドミントン選手権大会　近畿ブロック予選会**

日時：平成18年９月16日(日)　場所：京都府西山公園体育館
男子６年生複　１位　原田　駿平・宮丸　直人(ＴＯＭＯジュニア)　全国大会出場
男子５年生複　３位　西山　貴裕・宮丸　拓海(ＴＯＭＯジュニア)　全国大会出場
男子４年生単　２位　牛尾　祐貴・中山　大輔(ＮＡＫＡＯＪｒ)　全国大会出場

**第19回近畿小学生バドミントン大会(団体戦)**

日時：平成18年12月３日(日)　場所：宇陀市総合体育館
男子団体　兵庫Ａ　１回戦敗退
女子団体　兵庫Ａ　２回戦敗退(ベスト８)
兵庫Ｂ　３位

**第15回全国小学生バドミントン選手権大会**

日時：平成19年１月４日(木) ～８日(月)　場所：別府市総合体育館(べっぷアリーナ)

団体戦　男子　２回戦敗退
原田　駿平・宮丸　直人(ＴＯＭＯジュニア)馬場 淳也(ＮＡＫＡＯ)竹村 翔大(ＳＪＢＣ)
女子　２回戦敗退
山口　翠、宇都宮茉佑(立花南)、蔭山　千波(高浜ＪＢＣ)春木 真奈(ＮＡＫＡＯＪｒ)
６年生複　原田　駿平・宮丸　直人(ＴＯＭＯジュニア)２回戦敗退
５年生複　宮丸　拓海・西山　貴裕(ＴＯＭＯジュニア)ベスト８
４年生複　牛尾　祐貴・中山　大輔(ＮＡＫＡＯＪｒ)１回戦敗退

**第９回兵庫県小学生バドミントンクラブ対抗大会(団体戦)**

日時：平成19年２月10日(土)　場所：兵庫県立総合体育館

| | １　位 | ２　位 | ３　位 |
|---|---|---|---|
| 男子１部 | TOMO ジュニア | NAKAO Ｊｒ | 勝原ジュニア |
| 男子２部 | バルーンジュニア | 西神ジュニア | ひよどりジュニア |
| 男子３部 | ＳＪＢＣ　Ｂ | ひよどりジュニア　Ｂ | 加古川ジュニア |
| 女子１部 | NAKAO Ｊｒ　Ａ | ひよどりジュニア　Ａ | TOMO ジュニア |
| 女子２部 | バルーンジュニア | ポテトチップスＡ | 尼北翼 |
| 女子３部 | NAKAO Ｊｒ　Ｂ | 武庫北ジュニア | スマッシュセブン |
| 女子４部 | ひよどりジュニア　Ｂ | 打出浜ミニ | 加古川ジュニア　Ｂ |
| 女子５部 | 立花南　Ｂ | NAKAO Ｊｒ　Ｃ | ひよどりジュニア　Ｃ |

# 第2節　兵庫県中学校体育連盟バドミントン競技部 小史

兵庫県中体連バドミントン競技部
前専門部委員長　栃下　勝彦

県中学校体育連盟におけるバドミントン部の母体は神戸市のバドミントン部で、その神戸市のバドミントン部は、当時　生田におられた長谷川先生、鷹取の胡中先生、松蔭の福本先生らの活躍で創設されたと聞く。（記録に残っている最初の神戸市大会は昭和33年）

其の後、阪神地区から武庫川、夙川、甲南、三田学園等の私学大会参加の高校の中等部が遅れて参加してきた。

最初の県中学校総体への参加は松蔭で行われた昭和39年の第８回大会である。中体連バドミントン競技部の誕生となる昭和39年以降の歩みについては、宝殿中学校の玉田浩章先生が中体連50年史で詳しく述べられているので引用し委ねることとしたい。

## １. 昭和 39 年～昭和 52 年

昭和39年に中体連の総体として県大会が開催された。松蔭女学院体育館を会場として神戸地区のみの参加となった。翌年に阪神地区が参加し、兵庫県のバドミントン界をこの２地区が力強く牽引していくことになる。

黎明期の苦労を一身に背負われたのは、はやり神戸地区の先生方であった。親和の河合先生、長谷川先生、鷹取の胡中先生、松蔭の福本先生、住吉の児島先生らが活躍されたと聞く。

男子は第10回大会（昭和48年）まで住吉と鷹取の２強を軸に甲南、灘、八多、生田らが挑戦する形になった。とりわけ住吉は男子において第１回の優勝校でありながら、これまで団体戦だけで７回の優勝を含む３位内24回の伝統校である。児島先生、胡中先生、澤野先生に至るまで多くの先生方が、そのよき伝統を守り中学生らしいさわやかなチームを作ってこられた。

また、中尾先生の下で力をつけた三田学園は波多野先生へのバトンタッチもスムーズに第11回大会から４連覇を果たした。三田学園は現在に至るまで（現顧問は芦田先生）常に県の強豪であり続け、兵庫県のトップチームとしての役割を果たしている。現夙川高校顧問藤本先生、御影高校顧問仲先生など多くの人材も輩出した。

当時は全国大会には選抜チームが出場しており、兵庫も強豪の一角であった。名古屋で開催された第２回全国大会（昭和47年）において、安田（三田）久保、飯尾（住吉）中島、井谷（八多）の活躍でベスト８と健闘した。

翌年第３回の全国大会（栃木）では古沢、中塩、末森（住吉）米谷（三田）らがよくがんばり、埼玉を破って３位入賞を果たした。昭和52年には三田学園がベスト８に輝いた。

親和の３連勝で始まった女子は、第４回（昭和42年）から15回まで立花の12回連続優勝の記録が藤井先生と柴田先生の指導の元は果たされた。藤井先生は昭和40年から立花で顧問に就かれ、昭和42年から団体戦10連覇、昭和52年に啓明に転任され、昭和56年にもそのチームを優勝に導いている。その間、昭和45年に近畿大会団体３位、昭和47年に２位、昭和48年には小谷、小川、山本、平嶺の活躍で優勝している。個人でも、昭和57年伊藤（啓明）が単で近畿大会優勝など枚挙のいとまがない。

その熱意にあふれた指導、選手の個性を生かし、最大限に力を発揮させる手腕は、当時を知る者の口をそろえるところである。藤井先生自身がもっとも印象に残っていることは、試合の勝ち負けよりも、昭和44年の尼崎大会、阪神大会を開催したことだという。何も無かった時代に、兵庫県のバドミントン部を一人前にするために力を尽くされた先人たちのご苦労が偲ばれる話である。

この時期の女子は高校での個人の活躍が多く記録されている。昭和43年優勝の桝谷（立花）は尼崎西高校からインターハイベスト８。昭和45年優勝の桜井（立花）は市立尼崎高校からインターハイ３位。昭和47年優勝の佐藤（立花）は園田学園の雑賀（園田学園）とパートナーを組み複で全国２位になった。

## ２. 昭和 53 年～昭和 63 年

第15回大会（昭和53年）からの10年間を振り返ると、これまでの諸先輩方の御努力が実を結び、兵庫県バドミントン部が次第に成熟してきた時期であると言える。

そして、大きな成長のきっかけは昭和54年に神戸中央体育館で行われた第９回全国中学生大会であった。そして、その成果もまた大きなものであった。まず組織作りがなされた。当時、神戸、阪神主体に30余校であったものが、神戸、阪神、丹有、東播、西播、但馬まで最大60校余りに拡大したのは、この時の各地区のご協力のたまものである。

また、各校顧問の協力体制が作られ、意識が高まり、県を挙げての強化体制が着実に実っていった。

東播地区が力をつけてきたのも丁度この頃であった。その東播地区のバドミントンの歴史は昭和49年の加古川市大会に始まる。当時、浜の宮の藤原先生を中心に、用具も環境も人材も何も無いところから、小石を積むように現在の東播地区の基礎を築いていかれたと聞く。合同練習を重ね、実力をつけ、やがて男子は平岡（池田先生）、宝殿（後藤先生）。女子は中部（玉川先生）などの強豪校が出現することになった。

県全体を見ると、まず男子は15回から柴田先生の下で立花が３連覇を成し遂げた。柴田先生はその後塚口（昭和54 ～ 62）啓明（昭和62 ～平成２）と行く先々で活躍される傍ら、14年間兵庫県の専門委員長を務められた。

その後、住吉（胡中先生）、広陵（野田先生）、平岡、宝殿、啓明、立花（井上先生）などが、高いレベルで争い群雄割拠の様を呈した。その中で昭和58年に宝殿が東播地区悲願の初優勝を三冠と合わせて達成したことは特筆される。

また、井上先生は、３年間の専門委員長時代も含めて阪神、県の役員として活躍された。

近畿大会では昭和56年に住吉の団体優勝。昭和59年の広陵の準優勝という素晴らしい記録が残されている。個人単では昭和56年の中川（塚口）、昭和63年の藤井（宝殿）の準優勝。複では昭和58年の丸山・大西（宝殿）の準優勝。昭和60年の田代･三宅（啓明）の優勝、中田･陣内（平岡）の準優勝が挙げられる。

昭和55年優勝の佐藤（立花）は近畿大会こそ３位であったが、市立尼崎高校でインターハイ単３位、国体３位の成績を上げ、松本（日新）と組んだ複でも全日本ジュニア３位と気を吐いた。

佐藤は日体大に進み、主将としてインカレ優勝を経験し、日本代表選手に選ばれた。現在は親和高校の顧問として後進の指導にあたっている。

松本は、日本リーグ一部の三菱電機の監督として兵庫県を代表する指導者となった。

また、昭和57年優勝の林（立花）は、現在日ノ本学園の顧問として素晴らしい選手を育成している。

女子では玉川先生の加古川中部が彗星のごとく現れた。昭和54年に立花の連勝を止めた後、昭和58年から昭和63年の陵南まで６度の優勝を果たしている。近畿や全国で勝つためにはジュニアが必要であることをいち早く見抜き導入した、合理的な頭脳と強腕の持ち主であった。

近畿大会において昭和58年団体優勝。昭和59年、61年準優勝。個人では単で昭和58年増子、昭和59年中釜が準優勝し、複では昭和60年に吉田･三浦が優勝している。全国でも先生自ら「玉川イズムがもっとも浸透したチーム」と言われる「安田・増子・岸本・大村・小松」らが昭和58年に全国ベスト８に輝き、昭和60年の吉田・三浦組は３位を勝ち取った。

玉川先生は「苦労したことは記憶にない。学校外で石田さん、学校内で池内先生、この二人の大きな協力のおかげです。」と語られた。

一方、阪神地区では川原崎先生の熱い指導が園田学園において大きく実を結びつつあった。豊富な練習量と、強い精神力を誇る同校であるが初優勝は昭和55年のことである。木島先生、戸井先生、村上先生とその魂は揺るぎなく受け継がれている。個人では昭和55年の複小林・川端の近畿大会準優勝、昭和57年の王・尾亀の優勝が特筆される。昭和61年の小泉は近畿３位ながら、全国でも３位と健闘した。

この10年の出来事として水鳥から合成球への移行２複１単の定着という大きな出来事もあった。

## ３. 平成元年～平成 10 年

平成元年以降の年間は伸び悩みの時期であった。ジュニアからの一貫指導が定着した全国や近畿の強豪に対して、中学生からバドミントンを始めることの多い兵庫県の選手は、必然的に苦しい戦いを知られることになった。

男子団体においては、10年連続で東播地区同士の決勝が行われている。

東播地区のレベルアップというより、他地区が団体戦を組みにくい状況であるということが大きい。幸いに東播の何校かは生徒に恵まれ加古川山手(藤原先生)、平岡南(能美先生)、平岡(米光先生)らの熱意のある指導者が、互いに研鑽を積みながら切磋琢磨しているため近畿でそれなりの成績を残すことができた。

中でも平成６、８年平岡の準優勝、優勝。平成９年の平岡南の準優勝は、低迷の重苦しさを吹き飛ばす快挙であった。個人では平成２年の上野・外山(加古川山手)平成８年の清水・東村(平岡)の優勝。平成９年の福島・上原(宝殿)が準優勝。特に複での好成績が目立つ。

女子についても東播地区の台頭が目に付く。田淵雅史先生は平岡南、陵南にあってこの地区のリーダー的存在であり、専門委員長としても活躍された。勝負強い選手を多く育てられたが、とりわけ岩部は県の単を初めて連覇した選手になった。園田学園に進学し、大山(園田学園)と組んで複で近畿を制覇した。中部の小山先生も緻密な粘り強い練習と、固い守備で団体の全国大会出場を果たした。

阪神大地震という未曾有の悲劇にあった神戸地区ではあるが、住吉の澤野先生、楠の畑本先生中心にようやく立ち直り、平成９年の県大会を成功された。親和を筆頭に力をつけてきている。

それにしても、この時期の園田学園の充実ぶりは目覚ましい。５年間で３回の団体優勝。個人戦でも青木・福本の全国出場(平成８)など。

阪神大震災で体育館が使用できない状態で、顧問の先生方の並々ならぬご苦労を思うと、その活躍ぶりに心からの拍手を送りたい。

また、阪神の新しい風、常陽の頑張りも素晴らしい。大西先生の指導の下、伸び伸びした試合ぶりであった。この時期、但馬地区では豊岡南中学校の向原先生ががんばっておられた。

平成８年に宝塚で近畿大会を開催することができた。阪神地区の上田先生(立花)を中心に全県体制で行われ、大会成績も平岡は男子団体と男子ダブルスで優勝を飾った。

平成10年から兵庫国体へ向けた選手発掘と育成を兼ねて、ジュニアスポーツ教室を県協会主催として、小体連、高体連と共同で行っていった。

その中で育った一人が広瀬(中谷)であった。

## ４. 平成 11 年～平成 18 年

生徒数の減少で中学校のクラブ活動は停滞状態となった。バドミントン競技もこの例に漏れず、中学校のクラブ数はかなり減少した。県大会上位の常連であった陵南、立花、塚口、平岡南などの中学校が姿を消すこととなった。

その代わりと言っては難であるが、ジュニアからの選手が活躍するようになった。特に、ここ数年シングルスでの躍進が目立つ。




男子では、この８年間は宝殿の大躍進であった。団体は７回、ダブルスも７回県優勝を果たした。

特に平成16年は近畿大会団体優勝し、全国大会に出場した。シングルスでは河田(宝殿)準優勝、ダブルスでは植原・石原(宝殿)準優勝、坂本・坂本(宝殿)３位と近畿大会でも活躍し、近畿３位の中山(安室)と共に全国大会に駒を進めた。

団体でここ4年連続全国大会に出場しており、全国大会の常連となっている。この時期に活躍した選手は兵庫国体の代表選手となっている。

女子は園田学園の躍進が続いている。団体優勝が３回あるが、ダブルスでの活躍が目立つ。

平成11年から５連覇している。また、男子が強かった宝殿が女子にも力を入れ始めており、この８年間、団体で３勝している。平成18年はダブルスでも樋口・伊勢(宝殿)の優勝、武田・松田(宝殿)準優勝を果たした。

シングルスは広瀬(中谷)地神(安室)横関(櫨谷)野村(安室)小髙(松崎)山本(加古川山手)のジュニアからの選手が強く、県大会を制覇している。その中で、平成11年広瀬、平成14年横関、平成17年小高、山本は近畿大会を突破し、全国大会に出場した。特に広瀬は全国３位になり、青森山田高に進学、そこでも大活躍、インターハイで上位進出、卒業後、実業団の三洋電気に

入り、日本代表となり、トップ選手として大活躍している。

他の選手も兵庫県代表として、国体をはじめ多くの大会に出場、活躍しており、平成18年の兵庫国体では、少年女子史上54年振りとなるベスト４進出を果たし、バドミントン競技　天皇杯８位・皇后杯３位の栄冠に貢献した。



## ５.まとめ

中体連バドミントン競技部の歩みを振り返ってみた。

バドミントンと子どもたちを愛し、労を厭わずに、時間を犠牲にして、尽くしてくださった多くの諸先生方と関係者のおかげで、今の私たちが安心して競技に専念できる。スペースの関係で、ここに名前を挙げることができなかった多くの先生方にも心より感謝を捧げたい。

数々の栄光に彩られた中体連のバドミントンであるが、現状を考えると決して明るい材料ばかりではない。少子化現象は更に広がり教師の確保もままならない。協会登録校は減り続けている。

平成18年は久しぶりに登録人数を増やすことができたが､中学校のクラブ数は減少しており､地域のジュニア選手が増加してのことである。

中播地区(特に姫路)、阪神、神戸でのジュニア選手の活躍が目に付く。

また、平成12年から水鳥が再び導入され、今いっそうの技術力が要求される時代になった。私たちの指導力がより問われるようになっている。ジュニアからの一貫した育成と高校、大学などの受け皿の問題もある。兵庫国体での成功に甘えることなく、山積みの課題を県協会と協力しながら、一つ一つずつ解決していかなければならない。兵庫県は広く、バドミントン部のある学校はまだまだ少ないが、学校の枠を超えるなどの改革が実現すれば、ジュニア育ちの選手が活躍できる日も来るのではないだろうか。

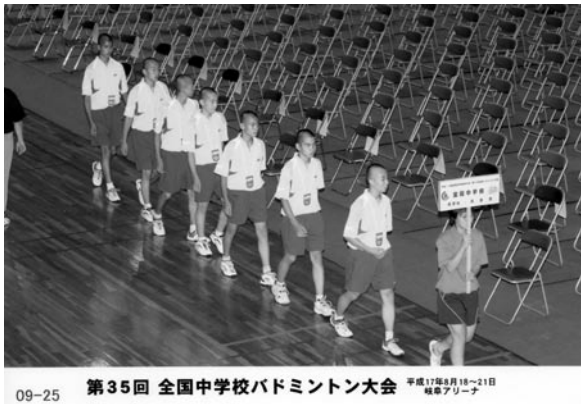
確かに兵庫は広く実情も様々ではあるが、こんな困難な時代であるからこそ、先人たちのご苦労を偲びつつ、私たちもまた団結して前進していきたいと思う。

（参考文献）中体連50年史

玉田浩章(宝殿中学校教諭)

一部追加　栃下勝彦(中央中学校教諭)




## 歴代専門委員長

| | | |
|---|---|---|
| 昭和39年～41年 | 安井　新生 | (松蔭) |
| 昭和42年～43年 | 福本　長之 | (松蔭) |
| 昭和44年～47年 | 児島　　晋 | (住吉) |
| 昭和48年～51年 | 藤井　正雄 | (立花) |
| 昭和52年～53年 | 柴田　俊玄 | (立花) |
| 昭和54年～62年 | 柴田　俊玄 | (塚口) |
| 昭和63年～平成２年 | 柴田　俊玄 | (啓明) |
| 平成３年～４年 | 田渕　雅史 | (平岡南) |
| 平成５年～８年 | 田渕　雅史 | (陵南) |
| 平成９年～10年 | 井上　公造 | (立花) |
| 平成11年～14年 | 小山　健次 | (別府) |
| 平成15年～16年 | 栃下　勝彦 | (昭和) |
| 平成17年～18年 | 栃下　勝彦 | (中央) |
| 平成19年～ | 中原　幸人 | ( 楠 ) |

# 兵庫県中学校総合体育大会バドミントン競技　栄光の記録

| 年度 | 回 | 団体 | | シングルス | | | | ダブルス | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 男子 | 女子 | 男子 | | 女子 | | 男子 | | 女子 | |
| 39 | 1 | 住吉 | 親和女子 | 島田 | 甲南 | 久保 | 親和女子 | 久下・山田 | 住吉 | 久保・辻 | 親和女子 |
| 40 | 2 | 鷹取 | 親和女子 | 島田 | 鷹取 | 石村 | 松蔭 | 島田・前之園 | 鷹取 | 尾形・飯田 | 親和女子 |
| 41 | 3 | 鷹取 | 親和女子 | 前之園 | 鷹取 | 池田 | 親和女子 | 村井・前之園 | 鷹取 | 池田・橋本 | 親和女子 |
| 42 | 4 | 住吉 | 立花 | 島田 | 住吉 | 川勝 | 松蔭 | 島田・下田 | 住吉 | 前田・鍵田 | 立花 |
| 43 | 5 | 住吉 | 立花 | 篠原 | 住吉 | 桝谷 | 立花 | 武内・山崎 | 鷹取 | 桝谷・南口 | 立花 |
| 44 | 6 | 甲南 | 立花 | 北村 | 甲南 | 宰務 | 立花 | 福田・迎 | 飛松 | 宰務・嶋村 | 立花 |
| 45 | 7 | 住吉 | 立花 | 西津 | 八多 | 中林 | 立花 | 西津・畑中 | 八多 | 桜井・中林 | 立花 |
| 46 | 8 | 鷹取 | 立花 | 向井 | 生田 | 江原 | 立花 | 加治・向井 | 生田 | 江原・佐藤 | 立花 |
| 47 | 9 | 住吉 | 立花 | 安田 | 三田学園 | 佐藤 | 立花 | 久保・飯尾 | 住吉 | 佐藤・曽田 | 立花 |
| 48 | 10 | 住吉 | 立花 | 古沢 | 住吉 | 小谷 | 立花 | 末森・中塩 | 住吉 | 小川・小谷 | 立花 |
| 49 | 11 | 三田学園 | 立花 | 尾崎 | 住吉 | 増井 | 立花 | 青山・尾崎 | 住吉 | 西田・石田 | 立花 |
| 50 | 12 | 三田学園 | 立花 | 森 | 三田学園 | 石田 | 立花 | 森・田口 | 三田学園 | 中嶋・船橋 | 八多 |
| 51 | 13 | 三田学園 | 立花 | 仲 | 三田学園 | 宮前 | 立花 | 仲・近江 | 三田学園 | 原田・岩崎 | 園田学園 |
| 52 | 14 | 三田学園 | 立花 | 藤森 | 三田学園 | 坂下 | 立花 | 森・藤森 | 三田学園 | 館山・横山 | 親和女子 |
| 53 | 15 | 立花 | 立花 | 直野 | 立花 | 辻本 | 塚口 | 中村・田中 | 飛松 | 宮前・谷口 | 立花 |
| 54 | 16 | 立花 | 中部 | 平井 | 住吉 | 小泉 | 園田学園 | 木田・有岡 | 塚口 | 宮平・野口 | 天王寺 |
| 55 | 17 | 立花 | 園田学園 | 佐藤 | 立花 | 宮下 | 中部 | 村山・城垣 | 三田学園 | 田中・中林 | 神戸山手 |
| 56 | 18 | 住吉 | 啓明 | 中川 | 塚口 | 森園 | 園田学園 | 秋山・船野 | 平岡 | 沖潮・伊藤 | 啓明 |
| 57 | 19 | 広陵 | 園田学園 | 林 | 塚口 | 伊藤 | 啓明 | 木村・吉谷 | 三田学園 | 王・尾亀 | 園田学園 |
| 58 | 20 | 宝殿 | 中部 | 上田 | 宝殿 | 増子 | 中部 | 大西・丸山 | 宝殿 | 大村・小松 | 中部 |
| 59 | 21 | 広陵 | 中部 | 梅田 | 平岡 | 中釜 | 中部 | 田中・高木 | 平岡 | 古賀・清水 | 啓明 |
| 60 | 22 | 啓明 | 中部 | 久保 | 啓明 | 岸本 | 中部 | 中田・陣内 | 平岡 | 三浦・吉田 | 中部 |
| 61 | 23 | 平岡 | 中部 | 上田 | 平岡 | 小泉 | 園田学園 | 末広・小川 | 平岡 | 川田・山浦 | 中部 |
| 62 | 24 | 立花 | 陵南 | 田浦 | 立花 | 渋谷 | 中部 | 浜口・西村 | 立花 | 古賀・中川 | 啓明 |
| 63 | 25 | 平岡 | 陵南 | 藤井 | 宝殿 | 奥本 | 平岡南 | 片山・守屋 | 立花 | 飯田・清水 | 啓明 |
| 元 | 26 | 加古川山手 | 陵南 | 坂元 | 加古川山手 | 三原 | 陵南 | 高橋・柴田 | 宝殿 | 藤原・中村 | 陵南 |
| 2 | 27 | 加古川山手 | 平岡南 | 本山 | 広陵 | 藤田 | 陵南 | 上野・外山 | 加古川山手 | 宮武・岸本 | 平岡南 |
| 3 | 28 | 平岡南 | 加古川 | 清光 | 平岡南 | 池元 | 加古川 | 武井・竹本 | 加古川 | 小川・片山 | 園田学園 |
| 4 | 29 | 平岡 | 中部 | 横田 | 住吉 | 岩部 | 平岡南 | 森本・高田 | 宝殿 | 西川・吉田 | 中部 |
| 5 | 30 | 加古川 | 平岡南 | 杉原 | 平岡 | 岩部 | 平岡南 | 馬田・清水 | 平岡 | 大路・林 | 平岡南 |
| 6 | 31 | 宝殿 | 園田学園 | 高橋 | 宝殿 | 緒形 | 稲美 | 細川・山田 | 平岡 | 松尾・荻野 | 園田学園 |
| 7 | 32 | 平岡南 | 園田学園 | 藤田 | 平岡南 | 竹本 | 園田学園 | 植田・坂田 | 平岡南 | 梶本・沼田 | 陵南 |
| 8 | 33 | 平岡南 | 平岡南 | 三田 | 平岡南 | 箱崎 | 親和女子 | 清水・東村 | 平岡 | 福本・青木 | 園田学園 |
| 9 | 34 | 宝殿 | 園田学園 | 吉永 | 平岡南 | 真栄田 | 園田学園 | 小渡・佐古井 | 平岡南 | 赤松・福井 | 稲美 |
| 10 | 35 | 宝殿 | 園田学園 | 古田 | 常陽 | 真栄田 | 園田学園 | 大石・高橋 | 宝殿 | 八島・亀尾 | 稲美 |
| 11 | 36 | 宝殿 | 園田学園 | 白井 | 宝殿 | 広瀬 | 中谷 | 細川・佐伯 | 宝殿 | 青木・柳川 | 園田学園 |
| 12 | 37 | 宝殿 | 神吉 | 坂元 | 平岡南 | 地神 | 安室 | 大石・長嶋 | 宝殿 | 出水・原田 | 園田学園 |
| 13 | 38 | 宝殿 | 園田学園 | 柳川 | 日新 | 横関 | 櫨谷 | 西面・池田 | 宝殿 | 田中・原田 | 園田学園 |
| 14 | 39 | 加古川山手 | 宝殿 | 久保 | 加古川山手 | 横関 | 櫨谷 | 岩部・門元 | 宝殿 | 中村・山森 | 園田学園 |
| 15 | 40 | 宝殿 | 園田学園 | 中山 | 安室 | 野村 | 安室 | 森本・前田 | 宝殿 | 山森・中村 | 園田学園 |
| 16 | 41 | 宝殿 | 日新 | 河田 | 安室 | 小髙 | 安室 | 坂本・坂本 | 宝殿 | 田中・藤田 | 別府 |
| 17 | 42 | 宝殿 | 宝殿 | 鈴木 | 友が丘 | 山本 | 加古川山手 | 井上・中野 | 宝殿 | 原田・池下 | 日新 |
| 18 | 43 | 宝殿 | 宝殿 | 鈴木 | 友が丘 | 漆﨑 | 富士 | 木下・岡本 | 加古川山手 | 樋口・伊勢 | 宝殿 |
| 19 | 44 | 宝殿 | 園田学園 | 小髙 | 伊丹南 | 漆﨑 | 富士 | 松田・平津 | 宝殿 | 中村・高畑 | 園田学園 |

# 兵庫県中学校秋季バドミントン大会　栄光の記録

| 年度 | 回数 | 団体優勝 | | 個人優勝 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | シングルス | | | | ダブルス | | | |
| | | 男子 | 女子 | 男子 | | 女子 | | 男子 | | 女子 | |
| 50 | | | | 岡本 | 生田 | 原田 | 園田学園 | 仲・近江 | 三田学園 | 三好・宮前 | 立花 |
| 51 | | | | 藤本 | 三田学園 | 浜本 | 立花 | 根本・米山 | 三田学園 | 館山・横山 | 親和 |
| 52 | | | | 直野 | 立花 | 谷口 | 塚口 | 直野・堀内 | 立花 | 吉岡・辻本 | 立花 |
| 53 | | | | 平井 | 住吉 | 小野山 | 立花 | 山野・山崎 | 立花 | 加藤・吉田 | 飛松 |
| 54 | | | | 佐藤 | 立花 | 小泉 | 園田学園 | 中の瀬・牛尾 | 飛松 | 中林・田中 | 神戸山手 |
| 55 | 10 | 平岡 | 園田学園 | 志方 | 住吉 | 池田 | 啓明 | 中尾・永安 | 住吉 | 白井・森園 | 園田学園 |
| 56 | 11 | 住吉 | 園田学園 | 林 | 塚口 | 伊藤 | 啓明 | 宿野・西村 | 広陵 | 新納・清水 | 百合学院 |
| 57 | 12 | 啓明 | 中部 | 上田 | 宝殿 | 安田 | 中部 | 丸山・大西 | 宝殿 | 大村・小松 | 中部 |
| 58 | 13 | 広陵 | 中部 | 入江 | 宝殿 | 中釜 | 中部 | 田中・高木 | 広陵 | 古賀・清水 | 啓明 |
| 59 | 14 | 立花 | 中部 | 堀 | 立花 | 岸本 | 中部 | 久保・三宅 | 啓明 | 吉田・三浦 | 中部 |
| 60 | 15 | 広陵 | 啓明 | 上田 | 平岡 | 小泉 | 園田学園 | 黒田・徳田 | 広陵 | 武田・小手川 | 啓明 |
| 61 | 16 | 宝殿 | 啓明 | 田浦 | 立花 | 渋谷 | 中部 | 石崎・細木 | 広陵 | 古賀・中川 | 啓明 |
| 62 | 17 | 平岡 | 啓明 | 荻野 | 平岡 | 沼田 | 啓明 | 成田・北村 | 平岡 | 飯田・清水 | 啓明 |
| 63 | 18 | 宝殿 | 陵南 | 坂元 | 加古川山手 | 藤原 | 陵南 | 高橋・柴田 | 宝殿 | 岡本・三原 | 陵南 |
| 元 | 19 | 広陵 | 平岡南 | 外山 | 加古川山手 | 藤田 | 陵南 | 栗原・谷本 | 広陵 | 西浦・元栄 | 平岡南 |
| 2 | 20 | 平岡 | 園田学園 | 清光 | 平岡南 | 川見 | 稲美 | 武井・竹本 | 加古川 | 小川・片山 | 園田学園 |
| 3 | 21 | 中部 | 高丘 | 横田 | 住吉 | 梅田 | 加古川 | 川野・垣渕 | 加古川山手 | 山崎・福田 | 若草 |
| 4 | 22 | 平岡 | 平岡南 | 杉原 | 平岡 | 岩部 | 平岡南 | 福本・鵜野 | 加古川 | 出水・大山 | 園田学園 |
| 5 | 23 | 加古川 | 園田学園 | 藤本 | 加古川 | 今別府 | 園田学園 | 尾国・小倉 | 加古川 | 松尾・荻野 | 園田学園 |
| 6 | 24 | 平岡南 | 中部 | 吉田 | 中部 | 今別府 | 園田学園 | 後藤・常沢 | 三田学園 | 朝田・山口 | 園田学園 |
| 7 | 25 | 平岡 | 平岡南 | 真栄田 | 荒牧 | 箱崎 | 親和 | 清水・東村 | 平岡 | 青木・福本 | 園田学園 |
| 8 | 26 | 宝殿 | 啓明 | 吉永 | 平岡南 | 松村 | 園田学園 | 高田・福島 | 宝殿 | 川・加藤 | 園田学園 |
| 9 | 27 | 宝殿 | 園田学園 | 大石 | 宝殿 | 真栄田 | 園田学園 | 岡本・瀬戸 | 宝殿 | 陶山・山本 | 常陽 |
| 10 | 28 | 宝殿 | 園田学園 | 白井 | 宝殿 | 青木 | 園田学園 | 細川・佐伯 | 宝殿 | 柳川・出水 | 園田学園 |
| 11 | 29 | 宝殿 | 園田学園 | 横野 | 宝殿 | 横関 | 神戸山手 | 明地・福島 | 宝殿 | 田中・中村 | 書写 |
| 12 | 30 | 宝殿 | 園田学園 | 柳原 | 常陽 | 原田 | 園田学園 | 森本・戸田 | 加古川山手 | 田中・松浦 | 園田学園 |
| 13 | 31 | 加古川山手 | 宝殿 | 久保 | 加古川山手 | 横関 | 櫨谷 | 田中・山川 | 加古川山手 | 尾崎・福島 | 宝殿 |
| 14 | 32 | 加古川山手 | 園田学園 | 西本 | 伊丹南 | 野村 | 安室 | 森本・前田 | 宝殿 | 田中・中村 | 園田学園 |
| 15 | 33 | 宝殿 | 日新 | 中山 | 安室 | 稲葉 | 有野 | 坂本・坂本 | 宝殿 | 原田・池下 | 日新 |
| 16 | 34 | 宝殿 | 宝殿 | 豊 | 宝殿 | 小髙 | 松崎 | 中野・井上 | 宝殿 | 荒関・樋口 | 宝殿 |
| 17 | 35 | 加古川山手 | 宝殿 | 植田 | 平岡 | 山岡 | 浜の宮 | 杉村・一井 | 加古川山手 | 内・原田 | 園田学園 |
| 18 | 36 | 平岡 | 園田学園 | 植田 | 平岡 | 漆崎 | 富士 | 立岩・松田 | 宝殿 | 中村・高畑 | 園田学園 |
| 19 | 37 | 宝殿 | 園田学園 | 池下 | 日新 | 秋田 | 藍 | 松田・平津 | 宝殿 | 奥・藤本 | 園田学園 |

## 兵庫県中学生バドミントン選手権大会
## シングルスの部　栄光の記録

| 回 | 年度 | | 男子 | | 女子 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 学校名 | 氏名 | 学校名 | 氏名 |
| 1 | 昭和55 | | 塚口 | 中川昌紀 | 啓明 | 池田美智代 |
| 2 | 56 | | 塚口 | 林忠彦 | 啓明 | 伊藤里美 |
| 3 | 57 | | 平岡 | 北原斎 | 中部 | 大村和代 |
| 4 | 58 | | 宝殿 | 入江高志 | 啓明 | 伊藤真由美 |
| 5 | 59 | | 平岡 | 中田与典 | 中部 | 岸本五月 |
| 6 | 60 | | 広陵 | 北本成紀 | | |
| 7 | 61 | | 宝殿 | 細尾昌宏 | 中部 | 渋谷美保 |
| 8 | 62 | | 加古川山手 | 島崎淳二 | 啓明 | 沼田知子 |
| 9 | 63 | | 加古川山手 | 坂元直 | 陵南 | 藤原麻紀 |
| 10 | 平成元 | | 加古川山手 | 外山忍 | 稲美 | 松田琴美 |
| 11 | 2 | | 平岡南 | 清光利明 | 加古川 | 益田円 |
| 12 | 3 | | 住吉 | 横田英士 | 中部 | 西川みか |
| 13 | 4 | | 加古川 | 鵜野達也 | 平岡南 | 岩部直子 |
| 14 | 5 | | 加古川 | 藤本武量 | 稲美 | 緒形ひとみ |
| 15 | 6 | | 中部 | 衣川輝将 | 常陽 | 山口絵美 |
| 16 | 7 | | 平岡南 | 三田仁崇 | 親和 | 箱崎裕子 |
| 17 | 8 | | 宝殿 | 斉藤隆弘 | 稲美 | 赤松由梨 |
| 18 | 9 | | 宝殿 | 大石斉 | 中谷 | 廣瀬栄理子 |
| 19 | 10 | 1年 | 宝殿 | 福島竜也 | 神戸山手 | 横関舞 |
| | | 2年 | 宝殿 | 白井亮次 | 昭和 | 神崎宏子 |
| 20 | 11 | 1年 | 常陽 | 柳原宏和 | 園田学園 | 原田美佳 |
| | | 2年 | 宝殿 | 明地達也 | 神戸山手 | 横関舞 |
| 21 | 12 | 1年 | 日新 | 柳川智 | 櫨谷 | 横関彩 |
| | | 2年 | 両荘 | 姥友太 | 浜の宮 | 万代めぐみ |
| 22 | 13 | 1年 | 伊丹南 | 西本卓矢 | 安室 | 野村このみ |
| | | 2年 | 加古川山手 | 久保利彦 | 櫨谷 | 横関彩 |
| 23 | 14 | 1年 | 安室 | 中山健太郎 | 有野 | 稲葉菜保美 |
| | | 2年 | 伊丹南 | 西本卓矢 | 安室 | 野村このみ |
| 24 | 15 | 1年 | 宝殿 | 井上隆幸 | 書写 | 免田紗弥花 |
| | | 2年 | 宝殿 | 河田尚也 | 有野 | 稲葉菜保美 |
| 25 | 16 | 1年 | 友ヶ丘 | 鈴木雄一朗 | 宝殿 | 樋口菜々実 |
| | | 2年 | 宝殿 | 中野忠昭 | 松崎 | 小髙詩歩 |
| 26 | 17 | 1年 | 平岡 | 植田将成 | 富士 | 漆崎真子 |
| | | 2年 | 友ヶ丘 | 鈴木雄一朗 | 浜の宮 | 山岡純香 |
| 26 | 18 | 1年 | 日新 | 池下雅広 | 藍 | 秋田楓 |
| | | 2年 | 松崎 | 小髙拓也 | 富士 | 漆崎真子 |
| 27 | 19 | 1年 | 甲南 | 原田駿平 | 園田学園 | 杉野文保 |
| | | 2年 | 宝殿 | 松田彬 | 藍 | 秋田楓 |

## ダブルスの部　栄光の記録

| 回 | 年度 | 男子 | | 女子 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 学校名 | 氏名 | 学校名 | 氏名 |
| 19 | 11 | 宝殿 | 細川・佐伯 | 神吉 | 春井・藤井 |
| 20 | 12 | 加古川山手 | 松尾・木下 | 安室 | 地神・中山 |
| 21 | 13 | 加古川山手 | 森本・戸田 | 園田学園 | 田中・原田 |
| 22 | 14 | 加古川山手 | 田中・山川 | 櫨谷 | 横関・早崎 |
| 23 | 15 | 宝殿 | 森本・前田 | 安室 | 野村・免田 |
| 24 | 16 | 宝殿 | 坂本・坂本 | 有野・中谷 | 稲葉・上所 |
| 25 | 17 | 宝殿 | 中野・井上 | 山手・書写 | 山本・免田 |
| 26 | 18 | 大久保 | 岡田・植田 | 宝殿 | 樋口・伊勢 |
| 27 | 19 | 大久保 | 岡田・植田 | 富士・藍 | 漆崎・秋田 |

# 第3節　兵庫県高等学校体育連盟バドミントン部 小史

兵庫県高等学校体育連盟バドミントン部が、県高体連傘下の運動部として発足したのは昭和27年度からであり、今年（平成18年）で55年目を迎える。しかし、実質的な活動は昭和25年からで、その年の第１回全日本高等学校選手権大会に県代表が参加しており、組織的な活動もはじまっている。草創期の方々の努力を考え、実質活動の始まった昭和25年度（1950年）を県高校バドミントンの元年と位置づけると、今年で57年を迎えることになる。

平成18年度現在で全日制121校と定通部選抜チーム１チームの兵庫県バドミントン協会への加盟校があり、その登録人数は2,602名を数えている。

このように発展を遂げた高体連バドミントン部は、県下学校体育のなかで確固たる地位を占め、高校生の体位向上に大いに寄与していると確信している。57年にわたり部発展と指導に献身いただいた多くの先輩各位に改めて感謝申し上げます。

以下に57年のあゆみを、つぎの７期に分けてまとめてみました。

Ⅰ　草創期（昭和23年～ 29年）
Ⅱ　発展期Ⅰ（昭和30年～ 40年）
Ⅲ　発展期Ⅱ（昭和41年～ 47年）
Ⅳ　拡充期（昭和48年～ 58年）
Ⅴ　飛躍期（昭和59年～ 63年）
Ⅵ　試練の平成期（平成元年～ 10年）
Ⅶ　新時代の到来（平成11 ～ 18年）

なお、私（藤本和幸）が高体連委員長に就任したのは平成12年度で、Ⅰ～Ⅵについては前委員長の仲山巌先生や大圃秀生氏（県協会顧問）をはじめ先輩諸氏から提供された資料などをもとに綴ったものです。Ⅶについては「兵庫県バドミントン協会55周年記念誌」編集にあたり、仲日出男先生（御影高）と殿内境先生（県伊丹高）にご尽力をいただきました。

また、間違いや重要事項の書き漏らしがあると思われます。それについては，ご指摘をいただき、歴史をより明らかにしたいと思います。また、後掲の年譜につきましても同様にご指摘をいただきますようにお願いいたします。

## 〈57 年のあゆみ〉

### Ⅰ 草創期（昭 23 ～ 29）

**ー兵庫バドミントン競技の幕開け，星陵・親和両校が先導ー**

日本のバドミントンの発祥は戦前で横浜と神戸のＹＭＣＡによってと聞き及んでいる。兵庫は日本バドミントン競技のルーツの一つであることには間違いなさそうだ。一般への普及は戦後の昭和22 ～ 23年の頃のようにうかがえる。

当時の状況については、県協会広報に寄せられた大圃秀生氏（星陵高ＯＢ）のつぎの手記よりうかがうことができる。

『いま、私の手元に黄色になり、破れかけている一つの資料がある。表にはＨＢＡ兵庫県バドミントン協会機関誌№１と書かれており、1952年２月の発行である。この機関誌の最終頁に私が４年前のこととして協会創設の過程を書いている。僅か４年前のことを書いているのであるから、いま私があれこれと記憶をたどって書くことよりも余程正確である。したがって第一回目としてこの時の文章に客観的な他の事実を書き直すこととした。

兵庫羽球史の幕開けは1948年に遡る。当時西日本においては十指に満たぬ人しかバドミントンを知らなかった。しかし、その少数の同好の氏が、さらに２年前に行われた第１回国民体育大会以来，関西地区にバドミントン協会を設立しようと東奔西走されていたことは余り知られていない。この企画者は誰なのか。兵庫県にもそれに関係した人がいたのか。関西の偉大な先駆者達のお名前を申し上げよう。

大阪の石橋俊一氏、川口清氏、川崎策実氏、兵庫の海辺実氏、山本孝二氏等である。許の先輩諸氏が結局は先ず大阪協会の設立へと努力されたのであるが、一方兵庫県では協会こそできなかったが、海辺氏のおられた園田学園で、あるいは、当時の扶桑金属（住友金属鋼管製造所）で、神戸市役所でというようにバドミントン部

が生まれてきており、特筆すべきは1949年４月に県協会より早く、尼崎市教育委員会西垣体育主事の努力で尼崎市バドミントン協会が設立されていることである。

1949年は兵庫羽球史にとってはまさに胎動の時期であり、各地でクラブ活動が活発化してきている。前述の尼崎地区に加え、神戸地区では星陵高校・親和高校が活動をはじめている。また遠く加古川地区でもその動きがあったとも伝えられているが、校名・氏名が定かでないのが残念である。

この当時からバドミントンの用具について、そしてまた同好者の発見に非常な力を貸してくださったのが杉岡運動具店の杉岡社長である。私は杉岡氏から沼田氏(神戸市教育委員会)菅沼氏(医師)を紹介され、さらに海辺氏に連絡がつき、山本氏、川口氏と連絡がついた記録が残っている。

また、この年は第４回国民体育大会にバドミントンがオープン競技として初めて登場し、しかも翌年からは正式種目となるという年でもあった。兵庫県からは協会の設立もないまま、県教委にお百度踏んだ甲斐があって、水谷一氏(県体育主事)の諒承が得られ、大圃秀生・坂崎洋太郎・米田喜一郎(以上星陵高)が出場した。兵庫県代表バドミントン選手の第１号であった。しかしその結果は惨憺たるもので以後国体初勝利までに２年を要することになった。オープン戦のため個人戦のみであった。

シングルス

１回戦

大圃　0 ( 6 −15 / 5 −15 / − ) 2　吉岡(広島)

坂崎　0 ( 1 −15 / 2 −15 / − ) 2　金子(宮城)

ダブルス

１回戦　不戦勝

２回戦

大圃　0 ( 4 −15 / 5 −15 / − ) 2　井上
米田　　　　　　　　　　　　松本　(神奈川)

この第４回国民体育大会は、日本のバドミントン界にとっても大きな意義があったと思う。すなわち、一つはバドミントン競技なるものを世に広く紹介したこと(前年はデモンストレーション・ゲームのみであった)、二つには、この大会を機に各県のバドミントン協会が急速に誕生したこと、三つには競技ルールの中、男子の21点ゲームが苛酷？なもののためか、以後日本の大会から姿を消してしまった(と記憶する)。

因みに少しながくなるが、第４回国体バドミントン参加状況を当時の県別宿舎一覧からひろってみよう。

| | | |
|---|---|---|
| 北海道　12 | 岩　手　5 | 宮　城　8 |
| 福　島　6 | 秋　田　7 | 山　形　5 |
| 神奈川　10 | 東　京　12 | 新　潟　11 |
| 富　山　5 | 石　川　10 | 福　井　8 |
| 山　梨　12 | 長　野　9 | 岐　阜　12 |
| 愛　知　13 | 静　岡　3 | 大　阪　9 |
| 兵　庫　3 | 岡　山　11 | 広　島　6 |
| 福　岡　10 | 長　崎　8 | 熊　本　9 |
| 大　分　8 | | |

以上25都道府県、213役員監督選手が参加したことになっている。この中で、県協会もなく参加したのは兵庫県を含め４県であった。上記を一見してわかるとおり西日本地区の参加が著しく少ない。とくに近畿地区全体で12名の参加は,愛知県より少なく､立ち後れを示している｡』

このように、昭和24年には各地で活動が始められ、最も活発な神戸ではＹＭＣＡがたいへん大きな役割を果たし、同体育館で星陵高や親和女子高や他愛好者が集まってきて練習したようである。

特筆すべきは、この年の第４回国体にバドミントンがオープン競技として初登場し、兵庫から大圃氏ら３人が出場、兵庫県代表バドミントン選手の対外公式戦出場の第１号という記念すべき記録である。

翌25年に、第１回全日本高校バドミントン選手権大会(横浜市)が開かれ、いち早く部の態勢を整えた親和女子校が県代表として参加し、ベスト８と健闘している。

この記念すべき第１回全国大会参加選手は、早瀬治子・竹田絹代・安岡並子・白石寿美江である。また、この４名は星陵高ＯＢ大圃秀生らと共に同年の第５回国体にも出場した。

また、早瀬（現姓鳥井）治子選手は、昭和27年第３回全日本学生大会で単複２冠に輝く活躍をなしている。



早瀬治子選手

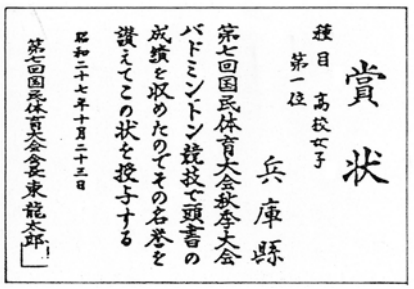
第３回全日本学生バドミントン大会
女子単優勝　神戸大学　早瀬治子
女子複優勝　神戸大学　田中弘美
　　早瀬治子
昭和二十七年十一月二十五日

以後、第10回大会まで県内女子で親和が王座を維持し、本県を代表するチームとして全国・近畿での活躍は特筆に値する。これは同校の選手の努力はもちろんだが、部創設から指導にあたられた故河合満先生の競技に対する卓越した見識と情熱によるものである。この年、兵庫県バドミントン協会が設立され、県内のバドミントン競技普及の組織的基盤ができあがった。

男子では星陵高が草分けであり、部史によると昭和24年創部とある。前述の24年国体のオープン競技参加という県内選手大会参加第１号という記録を作っているが、全国高校選手権大会（以下全国大会）への参加は昭和27年の第３回大会である。以降同校は第７回大会まで５年連続出場し、県内男子チームの先導役を果たした。

昭和27年、兵庫県高体連（昭和25年設立）の傘下運動部としてバドミントン部が設置され、県内高校の正式大会が開催されることになった。初代部長には中島豊之先生（当時親和女子高校長）、主任に河合満先生（親和）が就いた。特に河合先生は、昭和43年度まで17年間にわたり主任を務められ、高校はもとより県内バドミントン競技の発展に尽くされた功績は計り知れないものがある。文字通り本部草創期を背負った第一人者である。

この記念すべき昭和27年、特大ニュースがある。それは、この年の第７回国体で高校女子兵庫県チームの優勝である。57年の歴史にあって国体優勝はこれ１回だけであり、この記録は燦然と輝いている。選手は、西尾貞子・関一子・小笠原美津子の親和勢と広瀬延子（湊川高）であった。



賞状
種目　高校女子
第一位
兵庫縣
第七回国民体育大会秋季大会バドミントン競技で頭書の成績を収めたのでその名誉を讃えてこの状を授与する
昭和二十七年十月二十三日
第七回国民体育大会会長東龍太郎

国体優勝の賞状

## Ⅱ 発展期Ⅰ（昭 30 ～ 40）
### －全国大会の開催
### 女子　打倒親和を果たす　市神戸商・野田
### 男子　市神戸商の活躍－

県高体連バドミントン部誕生から僅か４年目の昭和30年、第６回全国大会が神戸市開催と決まり、河合（親和）・大西（星陵）・藤原（神戸）各先生らが主になり、当時の部活動の顧問諸氏、神戸ＹＭＣＡの高倉主事らの協力を得て、１年余りを準備に費やし、成功裡に終了することができた。この大会では、他に、会場を提供してくれたＹＭＣＡ、競技では近畿高体連バドミントン部役員の方々、また、財政面で助力してくれた当時商工会議所会頭で県バドミントン協会長岡忠氏ら周りの協力が大会成功の陰の力であった。因みにこの大会の費用は442,667円であった。この神戸大会から、１都府県１チーム（北海道は２チーム）とし、個人戦も新たに加わり、現在の全国大会の形ができあがった。形は整ったが、日本協会をはじめとした普及の努力にもかかわらず、なお不参加の県が８つを数える状態で、列島を網羅する大会にはなり得なかった。




第６回全国大会（神戸大会）のプログラム

翌31年、兵庫国体（11回）が開催され、バドミントン競技も前年の全国大会成功の余勢で順調に開催された。会場は、神戸ＹＭＣＡ体育館と生田中学校体育館を使用したが、当時生田中学

に勤務されていた長谷川嘉三郎先生(その後親和)もバドミントン部創設・部員指導、国体の準備などでたいへん苦労されたようである。この後、長谷川先生の力で神戸市の中学生大会が実現したことは、現在の中学生バドミントンの発展ぶりを見るとき、その草分けの大会ということで意味深いものを感じる。

この30年・31年の全国大会・国体というビッグイベントの県内開催は、この後の兵庫バドミントン発展の大きなカンフル剤となり、県高校バドミントン界では新しい力の誕生を促し、打倒親和、打倒星陵を実現するチームの出現となる。その旗頭たる存在は、吉持節夫先生率いる市神戸商であった。まず男子で昭和32年にV達成後は39年まで7回の優勝をなし、その勢いは圧巻であった。特に34年第10回全国大会で男子複の山崎計之・打田博保組が4位と県選手で初のベスト4入りを果たし、翌第11回全国大会では、団体3位、男子単で近藤利一(現友金)選手3位と輝かしい戦績を残した。

女子においても、常勝親和にストップをかけたのは市神戸商であった。昭和35年のことである。そして、野田も急成長し、市神戸商と共に親和に激しく迫ったのである。30年代後半の記録から、この3校による激しいV争いの後がうかがえる。



近藤利一選手　1959年近畿大会(奈良)で

## Ⅲ 発展期Ⅱ (昭41～47)

### ー部組織確立・予選制の導入
### 新旧交代期・男子甲南の台頭ー

本バドミントン部創設以来主任を歴任され、部の生みの親、育ての親である河合満先生が引退されることとなり、競技人口の増加という背景もあって、昭和43年、部の組織・運営の一新がなされた。最も大きな変化は、地区制を敷いたことである。神戸・阪神の他に普及の顕著な播但の3地区とし、昭和44年度より県大会(新人大会も含めて)をすべて地区予選制とした。また、それに伴って部規約を制定し、組織の確立がなされた。この部の改革は手島司(当時星陵)・平林弘嗣(当時尼崎西)の両先生が中心となって進められた。それまでは、県大会はフリー参加制というものの個人戦ではかなり制限があり、ごく一部の選手しか大会出場機会がなかったのが、この地区予選制の実現で全選手に大会への出場機会が与えられることとなり、競技普及の上でも大きな役割を果たすこととなった。また、この頃から県内中学校でも普及が進み、神戸を中心に阪神・東播にも部活動がはじまり、高校の部活動新設や競技人口増加に弾みをもたらした。

この時期、新興チームが活躍をはじめた。女子では、野田が県3連覇、近畿大会でも女子単で2年連続優勝(40年に片桐澄江選手・41年に沼田真理子選手)など一時期他を圧倒した。しかし、園田・松蔭・尼崎西なども頭角を現し、伝統の親和・市神戸商などと混戦模様となった。特に45年に園田、46年に尼崎西がそれぞれ初優勝し、女子で初めて神戸地区以外に優勝が渡った。このことは、高校バドミントン界にとって興味深いことであった。

ややさかのぼるが、ほぼ時期を同じくして男子でも同様の動きが見られた。それは、41年彗星のごとくでてきた甲南である。48年まで6回の県優勝は見事というほかない。

神戸から阪神への勢力の移行には、それなりの伏線があった。昭和38年にさかのぼるが、当時尼崎西高に勤務されていた平林弘嗣先生の努力により、阪神地区をまとめ、高体連阪神支部にバドミントン部を誕生させたのである。39年から早速、地区独自の大会を持ちしかもその大会運営には斬新な考えを入れ、同地区のバドミントン活動を大いに活性化させたことが、実を結んだものと考えられる。

また、甲南の活躍は、中高6年一貫の活動が可能な私学の特性が発揮されたものであり、バドミントンは中学からという証を如実に示したものである。この後も、高校バドミントンの勢力図が中学生選手の動向に大きく左右されることとなり、それは同時に競技レベルの向上へと相乗効果をももたらすことになった。ようやく県で育った選手が全国的に活動することを予期するものであった。

それを象徴する選手に、親和出身の池田美加（現姓土田）選手がいる。高校での最高成績は、第20回全国大会（昭和44年）で複ベスト８であるが、大学･社会人と進むにつれて力を発揮した。湯木博恵（現姓新沼）選手との複では国内のほとんどのタイトルを取り、49年デンマークオープン複３位、50年第７回ユーバー杯選手として日本の準優勝に貢献するなど国際的にも大活躍をなした。



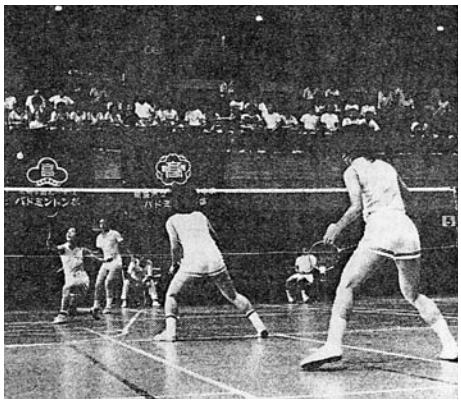
全日本総合での池田美加選手（後側）・湯木博恵選手とのダブルス

## Ⅳ 拡充期（昭 48 ～ 58）
### －競技人口の飛躍的増加，園田・三田旋風－

昭和47年・48年と改訂実施された中・高学習指導要領により全校クラブ活動が教育課程に組み込まれた。これによって多くの学校でバドミントンクラブが実現し、それが契機となって部活動へと発展する学校が増えてきた。特に48～ 51年度の加盟校の目覚ましい増加はこのことを裏付けている。特に播但地区でその傾向が顕著で、これに対応する形で、昭和50年度から播但地区を東播・西播・但馬の３地区に分け、阪神・神戸とともに５地区制をとることとなった。その後も、各地区とも加盟校・競技人口ともに増加を続け、地区予選そのものも大規模になり、活況を呈することとなる。

全国的な傾向として、中学生以下のジュニア競技者の普及と競技レベルの向上は、高校バドミントン界に直接的に大きな影響をもたらすようになった。ハイレベルの学校・府県では、かなり前からジュニア育成に力を入れていたわけだが、本県では一部を除いて立ち後れがあったことは否めない。

そのようなことで、40年代に入り野田の活躍以降は、大阪・奈良・京都など近畿の高校レベルが非常に高まる中で、本県が取り残されてきた感が強かった。これを払拭したのが園田の活躍である。48年から59年までの12年間に11回の県優勝は他を圧倒したものであり、近畿・全国でも“兵庫に園田有り”を示す充分な活躍をなした。特筆すべきは、第26回全国大会（50年）女子複で佐藤真弓・雑賀富士子組の準優勝、第30回全国大会（54年）女子団体３位、同単で原田純子選手が準優勝、同複で原田純子・河原奈緒美組３位、第34回全国大会（58年）女子単で小泉陽子選手準優勝、他に、57・58・59年と３年連続で全国高校選抜大会出場、56・57・59年国体出場……など全国を舞台に大きな活躍をした。これは、故泉川昌義先生とその遺志を引き継いだ川原﨑敏先生の情熱あふれる指導の賜である。



第26回全国大会　女子複準優勝の佐藤・雑賀両選手



1979年
大津インターハイ
シングルス準優勝の
原田純子選手（園田）

ダブルス第３位の
原田純子・河原奈緒美
組〔手前〕（園田）



園田の活躍と時期を同じくして、男子で北中英武先生率いる三田がいきなり出現し、この園田との活躍は本県高校バドミントンをよみがえらせ、全体のレベル向上に与えた波及効果は計り知れないものがある。三田は、６年一貫の部活動の強みをいかんなく発揮し、創部と同時に頭角を現した。甲南からその座を奪い、49年から54年の４年連続を含む５回の優勝は、どちらかといえば停滞気味の本県男子界に喝を与えたものである。これが刺激剤となり、その後男子では三田中心に、阪神では市尼崎・甲南、神戸では北須磨・御影工、東播の加古川西・加古川東など群雄割拠の様相を呈し、激しいＶ争いを展開することとなる。そして、いくつかの特筆すべき戦績を残した。主なものは、57年全国大会で市尼崎が団体３位、58年全国大会男子単で佐藤浩選手(現親和教諭)３位、同年第38回国体で兵庫少年男子チームが準優勝の快挙[監督北中英武先生・選手は佐藤浩・松本泰典(市尼崎)・村山喜洋(三田)]などである。

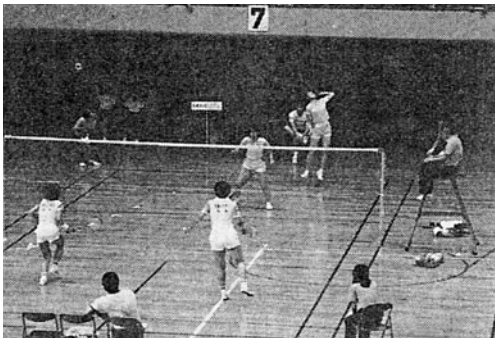


国体準優勝のメンバー
左から北中監督、佐藤、村山、松本各選手

昭和54年、兵庫で全国中学生大会を開催したのが契機となり、兵庫県バドミントン協会が、中学生・高校生を中心としたジュニア育成・強化に積極的に乗り出したのもこの時期の特色である。特に、57年度に初めてジュニア選手の海外遠征を実施し、その後も59・61年度と隔年に渡り海外遠征を実施するという画期的な事業を行った。また、第１回ジャパンオープン(56年度)、２回の日中大会など国際大会の開催等々の県協会の積極事業は，競技普及はもとより、高校バドミントン界にも大きな影響と貢献をもたらした。他に、52年に近畿高校選手権大会出場者を対象とした県高校バドミントン強化練習が県協会の後押しで開催され、その後毎年この事業が推進されているのも見逃せない。この強化練習は､学校･地区の枠を越えて“兵庫は一つ”の合言葉で開催されており、技術はもとより、県内選手の連携を図る上で大きな役割を果たしている。県協会はまた、昭和58年にはじめて県少年少女大会(後に小学生大会と名称変更)を開催し、いよいよジュニア育成の視点が小学生にあることを物語る画期的事業の展開でもある。

## Ⅴ 飛躍期（昭 59 ～ 63）
### ー女子・夙川の台頭
### ２つの全国大会の開催ー

女子で昭和48年以来圧倒的強さを誇る園田に、松蔭・市尼崎・武庫川・山手などそれぞれ年を異にしてある時はかなり迫ったものの、その牙城を崩すことができなかったが、ついに挑戦できるチームが出現した｡それは夙川である。昭和56年頃からチーム力を整え、翌年秋の県新人大会決勝で園田と対戦して以来、地区大会・県大会とも決勝で毎回のように顔を合わせるほど、その内容・レベルも高く“宿命の対決”とまで言われるようになった。そして、昭和59年監督についた藤本和幸先生のもと、遂に昭和60年の県大会で夙川が園田の８連覇を阻み、61・62年と３年連続Ｖを成し遂げた。しかし、園田が63年には再び奪回し、両校のＶ争いはますます熾烈さを増す様相となる。そして、東播地区や私学伝統校の台頭でこの両校の戦列に加わる第三・第四のチームの出現となる。



61全国大会
女子複準優勝の大村・長井両選手

男子では、引き続き混戦模様で、県大会では三田中心の展開ではあるが、61年に加古川西が初優勝、62・63年と新人大会では市尼崎が三田を倒して優勝するなど、激しいＶ争いが展開されることとなる。

個人でも好成績が続いた。園田にストップをかけた夙川の中心選手である長井麻紀・大村和代両選手は、60年近畿大会で本県選手25年ぶりのダブルス優勝、同年全国高校選抜３位、さらに61年全国大会準優勝という輝く戦績を残した。園田の小泉友紀選手は、複で吉田悦子選手と組み、本県で開催された62年全国高校選抜・63年全国大会でともに３位、単でも全国大会３位、さらに63年秋の全日本ジュニアで安原貴美子選手との複で３位に入るなど、健闘した。

同選手の姉で園田出身の小泉陽子選手（当時三洋電機）も、62年北田スミ子選手との複で全英選手権ベスト４、63年第12回ユーバー杯に出場し日本チーム３位入賞に貢献する（本県二人目のユーバー杯選手）など、国内はもとより国際的にも活躍し、日本のバドミントン界を担う一人となった。また、夙川出身の渡辺律子選手（当時サントリー）が全日本総合混合複３位（62年）、ジャパンオープン出場、市尼崎出身の佐藤浩選手が全日本学生大会で活躍し卒業後兵庫に戻り、63年ジャパンオープン出場等々……他にも全日本学生・実業団・日本リーグなどで本県出身選手の活躍が目立った時期である。

バドミントンが定時制通信制課程の高校にも浸透し、西宮西など一部の学校ではかなり以前から根強く活動が行われていたが、昭和60年近畿高校定通制体育大会にバドミントン競技が新設されることになり、これにあわせ本バドミントン部に定通部を組織し、県高体連の承認を得た。前年の59年には定通部の県大会が初めてもたれていたが、県高体連の正式種目としてスタートを切ることとなった。初代主任の海老原先生（西宮西）の努力によるものである。年２回の県定通制大会には，約20校の参加があり、その活動は今後に期待されるところ大である。



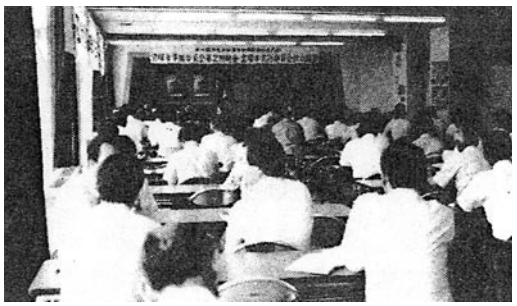
小泉陽子選手

さて、この時期を語る話題の中心は何といっても２つの全国大会（62全国高校選抜・63全国高校総体）の本県開催である。

県高体連は、昭和52年度より63全国高校総体の誘致準備をすすめ、59年度に全国高体連理事会で正式に承認され、４年間にわたる大行事の準備期間に入ったのである。これと同時に各種目毎に開催地の県内調整が行われており、バドミントンは予定どおり宝塚市の開催となった。宝塚市もたいへん意欲的にこの事業に取り組み、61年度には準備委員会発足、62年度からは市教育委員会に担当課を設置、同年７月市実行委員会発足、同12月に同市スポーツセンター武道館内に事務局開設といった具合に約２年にわたる準備が着々と進められた。

県実行委は63総体を県内全生徒の“一人一役運動”を基本に据え、スローガン「光る汗、輝く瞳いま青春」のとおり、質素ながら高校生らしい若者の祭典となることを開催の基本姿勢とした。宝塚市においても、市内全高校による推進委員会が作られ一人一役運動の企画・推進母体となり、競技以外の業務―例えば会場周辺の美化（花の育成など）、駅前案内、練習会場での選手の世話等々大会を裏から支える大きな力となった。

本バドミントン部からは62・63年度と桝谷美智子先生（当時川西北陵）が事務局に出向し、担当課の植松主管、前川主査らと共に２年間たいへんな苦労をされた。62年春には、メイン会場となる市立スポーツセンター総合体育館が竣工し、受け入れ態勢がいよいよ整った。



63総体　宝塚市実行委員会設立総会（62年７月）

本バドミントン部では、61年１月強化合宿を実施したのを皮切りに、各種の県内合宿・強化練習会、県外遠征練習会（合宿）、といった事業を次々と実施（主管）し、選手強化に精力的に取り組んだ。また、部に審判部をおき、阪神・神

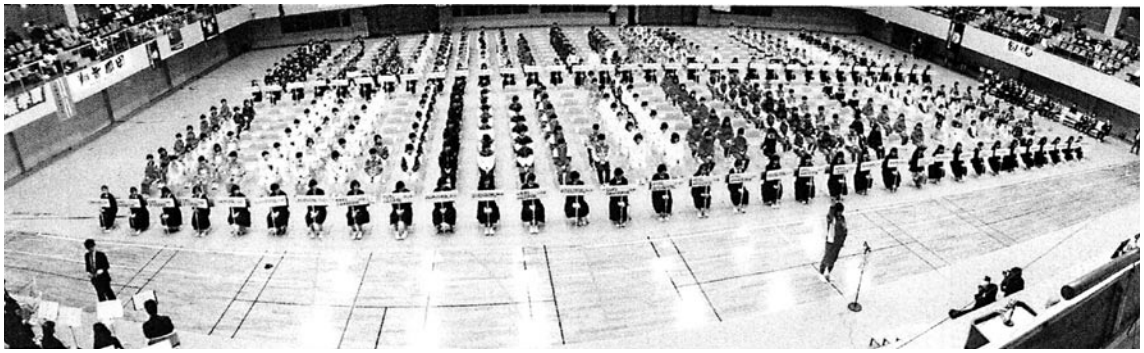
戸両地区の全加盟校の部員を動員して、審判研修会を数回にわたって行い、同時に全員が３級公認審判資格を取得して、審判にあたることになった。

開催日が近づくにつれ、県内バドミントン関係者はもとより、地元宝塚市バドミントン協会はじめ市内の多くの方々の協力態勢が盛り上がり、63年３月24日～27日に予行大会として開催された第16回全国高校選抜バドミントン大会は、本番大会の３分の１規模とはいえ、本番想定の布陣で臨み、盛会裡にしかも難なく切り抜けた。

この年の夏は、梅雨明けが７月31日という不順続きだった天候が、総合開会式の行われた７月31日には夏空が戻り、神戸総合運動公園陸上競技場で盛大に開催された。バドミントン競技は８月３日炎暑の中で、宝塚歌劇団花組の友情出演などが盛り込まれたすばらしい開会式で幕を開き、８月８日までの６日間にわたり熱戦が繰り広げられた。

1248余名の選手･監督、1200名の役員補助員、観客8200名の大規模大会となったが、すべてが順調に、盛会裡に終了することができた。

この選抜と63総体の２つの全国大会の開催は､ビッグ大会をこなした組織力の評価の他に、バドミントンを愛好する県内高校生にとって大きな収穫をもたらした。それは、目の当たりに全国レベルの選手の技や動きを見ることで、各人に競技者としての目標が提示されたということである。



1988年３月　全国高校選抜　宝塚大会開会式（宝塚市立スポーツセンター総合体育館）

## 1988年　（63総体）　宝塚インターハイ



宝塚市スポーツセンター総合体育館



三和銀行逆瀬川体育館




プログラム、業務必携



園田学園ベンチ

## Ⅵ 試練の平成期（平１～10）
### －東播勢の活躍－

63総体の余韻さめやらぬ昭和64年はわずか１週間で元号が平成へと変わり、高校スポーツ界も新たな時代へと移ることになる。最大の変化は、毎年増加を続けていた生徒数が平成２年をピークに減少に転じ、以降は減少の一途をたどることである。高校生の気質の変化も部活動に大きな影響を及ぼしている。豊かさの中で育ち、辛抱や我慢のできない若者が増え、また、目先の興味に走り、遠大な目標を見据えて勉学に励むといった姿も薄らいできている。部活離れもささやかれるようになった。学校週５日制の実施など学校スポーツを取り巻く状況の変化は新たな時代への試練の時となっている。

県内高校バドミントン部でも，この期間の全日制における県大会への団体戦参加数は，男子では平成５年の75校がピークで、以降５年間で12校の減少という危機的な数字となっている（平成18年は71校）。女子は平成８年の94校が最高で、以降は90校台で推移しているものの、部員数は平成６年に減少に転じ漸減の傾向が続いている（平成18年は98校）。そして、これに拍車をかけたのが、平成７年１月17日未明に発生した兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）である。神戸・阪神間を中心にかなりの期間にわたり学校機能が麻痺し部活動にも大きな影響をおよぼした。

さて、平成の10年間の特徴的な動きは、東播地区の活躍である。男子では、平成４年の御影工、５年の三田を除いて８回が東播勢の優勝である。東播磨が３回、加古川西・加古川東が各２回、加古川北が１回というように優勝校が年ごとに分散しているのも特徴である。これは何といっても同地区中学校のバドミントン隆盛によるところが大きい。各中学校に熱心な指導者がおり、選手は保護者の支援に恵まれ、バドミントン競技が育つ基盤が地域の中にできあがっていることが、高校の成績にそのまま繋がっている。もちろん、高校での受け入れ態勢も整っており、赤松茂先生をはじめとして熱心な指導者が支えている。バドミントンの県勢力図が東播地区へという大きな流れができつつある。

女子では相変わらず園田と夙川の“宿命の対決”が続いており、他校の追随を許していない。女子では中高６年一貫の私学に伝統校が多いのであるが、上記のように東播勢の活躍は男子のみならず女子にも言え、私学伝統校とともに園田・夙川に迫りつつある。

園田の強さは、中高一貫の指導体制が整っていることは言うまでもないが、選手達の目が常に近畿や全国に向いていること、全国での活躍がごく当然の目標となっていることである。多くの有名選手を輩出してきた伝統校の風格と川原﨑イズムの充分な浸透がある。夙川も藤本態勢が確立され、同様に常に近畿・全国といった県外レベルに目標が置かれており、十数年にわたる活躍がすでに伝統として受け継がれている。

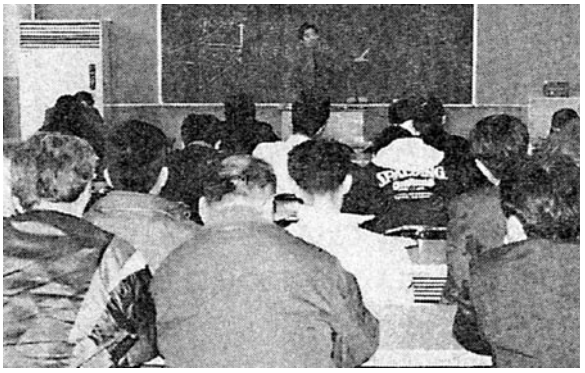
東播地区の台頭はすでに述べたとおりであるが近年、西播地区のレベルアップも目覚ましいものがあり、県大会では常に上位に名を連ねるようになってきている。そして、同様の傾向が但馬地区の男子にも見られるようになってきた。競技レベルの向上が全県的に広がりを見せてきているとみてよい。このことは、本県における高校バドミントンの21世紀への一つの光明でもある。

しかし、平成期10年を概観して、本県選手は近畿では散発的に上位に顔を出すものの、インターハイ・国体・全日本ジュニアなど全国的な大会の成績でみるかぎり中堅位にとどまっている。競技レベルの全県的底上げは確実に進んでいるものの、停滞期の様相を見せている。試練の平成期とでも言えようか。

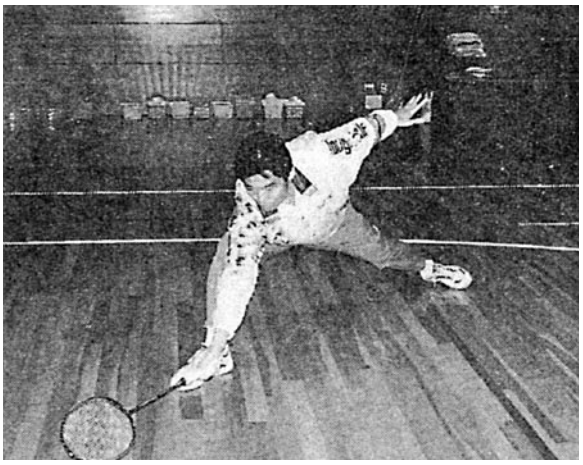
平成18年（2006年）には「兵庫国体」が予定されている。（この頃までは、平成10年に執筆）ほとんどの種目が兵庫国体に向け指導している。県高体連は、63総体からの強化事業を継続して実施するとともに、平成８年度から種目ごとの指導者養成事業も始められた。県バドミントン協会も組織を挙げての取り組みを始めようとしており、兵庫のバドミントン競技が新たな姿に生まれ変わろうとしている。高体連バドミントン部はその変化の中心的役割をはたさなければならないと思う。小・中・高と一貫した指導体勢、選手育成強化の体勢、膨大な費用、どこまで組織的に遂行できるか。特定のチームの自助努力にたよってしまうことにはならないか。課題も難問も多い。試練はまだ続く。



県大会の様子（平成10年）



指導者講習会（平成10年３月）
講師　銭谷　欽治さん



同講習会での銭谷氏の指導風景

## Ⅶ 新時代の到来（平 11 ～ 18）
### －村野工・日ノ本の台頭
### のじぎく兵庫国体　少年女子４位の快挙－

平成18年には「のじぎく兵庫国体」が行われた。その国体に向けて、県協会と各連盟（特に新しく結成された小学生連盟から高体連にいたるジュニア育成にかかわる組織）とが協力して、一貫した強化・育成が行われ、それらが少しずつ花開きつつある時期ということができよう。

平成11年以降の県高校バドミントン界において特筆すべきことは、何と言っても神戸村野工業高校の台頭である。市立尼崎高校出身で、昭和63年の全国高校総体（宝塚）に出場した友金幸雄先生が監督に就任、平成12年の県総体男子団体で優勝して以来、県新人大会でも、また個人戦においても王座を明け渡すことは一度もなく、ともに平成18年に至るまで７連覇中である。今後、連勝記録をどこまで伸ばすかが注目される。その間、総体において三冠を獲得した選手も、大石斉選手（13年）、岸本泰樹選手（14年）、大石博喜選手（15年）、久保利彦選手（17年）、河田尚也選手（18年、２年生）の５人を数える。また、近畿大会においても、岸本泰樹・白井亮次組（13年ベスト４）、岸本泰樹選手（13年ベスト４）、柳川智選手（16年ベスト４）、河田尚也・植田真伍組（18年ベスト４）、河田尚也選手（18年ベスト４）などの好成績を残し、近畿一円にもその名を轟かせた。全国総体では、平成13年にベスト８入りし，大きく報道された。

バドミントン男子団体

# 村野工 初のベスト8

## チームワークで急成長

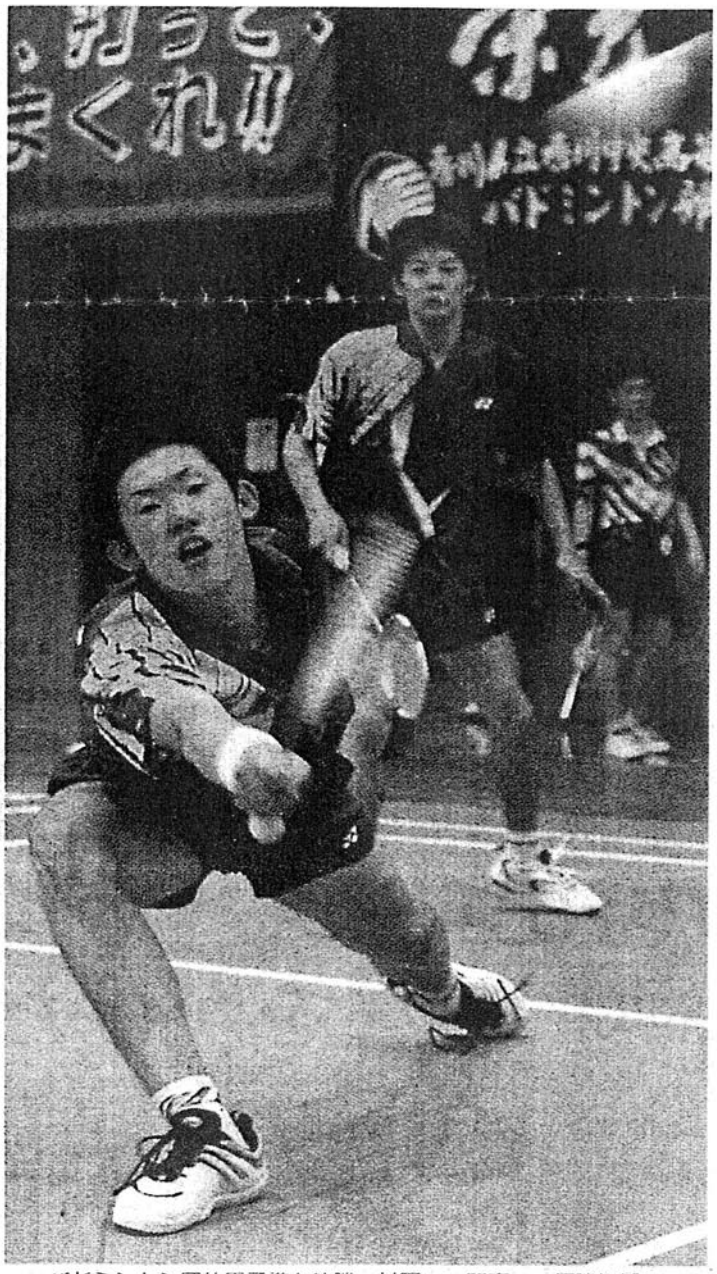
バドミントン男子団体で初のベスト8に躍進した村野工。準々決勝で第1シードの関東一（東京）に完敗したが、友金監督は「中学では近畿でも勝てないような子たちだったのに、ここまで来るなんて。みんな根がまじめだから」と教え子の成長に感慨深げだった。

県の強化指定校としてバドミントン部が誕生して3年目。現在の3年生が実質の1期生にあたる。部員5人でスタートした1年目は県大会16強。対外試合などを積極的に重ね、昨年はインターハイ2回戦進出、今年は8強入りと、着実に結果を残してきた。

### 旅立ち

岡本主将は「今大会はみんなすごくまとまってた」と目標達成に充実感を漂わせ、「白井のおかげで波に乗れた」と2年生をほめた。2回戦で第1シングルスとして出場した白井が「これまでにない」と仲間が驚くほどの気迫で相手を圧倒。勢いがチーム全体に乗り移り、3回戦ではシードの久居（三重）をストレートで破った。

全国王者との対戦は、ショットの正確さやタッチの速さで課題を露呈したが、エースの大石は「緊張しなかったし、去年に比べれば全然やれた」と個人戦に向け自信を深めた。「フットワークの差」を痛感したという白井は「来年は先輩たちより上の成績を目指します」と笑顔。無名だった「神戸村野工」が全国にその名を刻んだ。（小川康介）




バドミントン団体男子準々決勝　村野工―関東一　優勝候補の関東一を相手に粘りのプレーを見せた村野工第一ダブルスの岸本（手前）・大石組＝熊本県八代市総合体育館

### バドミントン

（八代市総合体育館）

【男子】団体準々決勝

関東一（東京）3（単1―0 複2―0）0 村野工
○朱偉倫 2（15―1 15―0）0 白井
池田
○山浦 2（15―5 15―6）0 大石 岸本
○土田 2（15―2 15―6）0 岡本 細川
新開
▽同決勝
関東一 3（単2―0 複1―1）1 八代東（熊本）

【女子】団体決勝

青森山田（青森）3（単1―1 0 複2―0）0（滋賀女（滋賀））

　また、女子では園田、夙川の２強時代が長らく続いたが、平成10・11年の県総体女子単で箱崎裕子選手（親和）が２連覇し、その流れに一石を投じた。また平成14年の女子団体では林忠彦先生率いる日ノ本学園高校がその優勝争いに加わった。日ノ本は、平成14年の県総体で初優勝し、17、18年には２連覇を果たした。（県新人大会でも、16、17年と２連覇。）この連覇の立役者である野村このみ選手は、平成16年、１年生の県新人大会の単で優勝。内井佑花選手との複でも優勝を飾り（近畿大会では単複ベスト４）、大器の片鱗を窺わせた。そして、その勢いは平成18年10月1日より宝塚で開催された「のじぎく兵庫国体」へとつながり、林忠彦監督（日ノ本）、野村このみ選手（日ノ本）・水池綾加選手（日ノ本）・山本しずか選手（加古川東）の兵庫県少年女子チームは、54年ぶりのベスト４入りという快挙を成し遂げたのである。その陰には、兵庫県協会をはじめ関係者によるジュニアの競技力向上のための絶大なる協力があったことを忘れてはなるまい。



# 快挙54年ぶり4強

バドミントン 少年女子

　バドミントン少年女子の準々決勝。無名の兵庫の3人が、全国大会上位の常連、高岡西高勢で固めた富山を下し、1952年（当時は高校女子）以来、54年ぶりの4強入りを果たした。

　「あんなに集中したところを見るのは初めて」と3人の戦いぶりに驚いた林監督。中でも気を吐いたのが野村だった。

　勝敗がかかった第2シングルスの最終第3ゲームは、序盤にリードしながら6―6と追いつかれる嫌な展開になった。疲れの目立つ野村。だが、「とにかく勝ちたい」と無心で足を動かした。体の柔らかさを生かしてシャトルを拾い続け、勝利を手繰り寄せた。

　続く準決勝は、インターハイ3冠の藤井ら青森山田高勢を擁する青森にストレート負けを喫した。しかし、全力でつかんだ「4強」の栄冠が色あせることはない。

　野村らが小学生のころから兵庫国体を見据えた強化を続けてきた努力が実を結んだ。野村の「気持ちだけでやりました」という言葉に、関係者らの思いが凝縮されていた。

（宝塚市＝藤村有希子）

## 成年女子悔し 埼玉に力負け

　バドミントン成年女子の準々決勝で、兵庫は強豪・埼玉に力負け。鈴木監督は「実力がないだけ」と言葉少なだった。

　埼玉には、昨年に世界選手権の出場権を獲得した大熊ら粒がそろう。昨季、日本リーグ1部に復帰した三菱電機の選手をそろえた兵庫だったが、高速のシャトルに振り回され続けた。返すのだけで精いっぱいの局面や、前衛の速い動きに後手に回るなど、受け身でいる時間が長かった。「練習不足だった」とつぶやいた中村。4強の壁の厚さを実感したようだった。

（宝塚市立総合体育館）

【成年女子】準々決勝

埼玉 2（単1―1 複1―0）1 兵庫

○岩脇・大熊 2（15―7 15―13）0 高野・中村

広岡 0（6―11 2―11）2 木村○

○岩脇 2（5―11 11―6 11―7）1 高野

【少年女子】準々決勝

兵庫 2（単1―1 複1―0）1 富山

○野村・水池 2（8―15 15―6 15―13）1 片山・奥井

山本 0（5―11 8―11）2 嶋谷○

○野村 2（3―11 11―8 11―6）1 片山

▽同準決勝

青森 2（単1―0 複1―0）0 兵庫

○藤井・垣岩 2（15―0 15―7）0 野村・水池

○佐々木 2（11―6 11―4）0 山本

バドミントン成年女子準々決勝・兵庫―埼玉　ダブルスでシャトルを追う中村紋子（左）と高野理沙のペア＝宝塚市立総合体育館（撮影・中西大二）



兵庫県高校総体

（神戸新聞社後援）

　7日は山岳、バレーボールなど12競技で熱戦を繰り広げた。

　柔道は男子団体戦を行い、神港学園が育英を2―1で退け、5年ぶり6度目の栄冠に輝いた。剣道女子団体では、須磨学園が明石を下して2年ぶり2度目の優勝。

　新体操は団体戦を行い、女子は宝塚北が3年連続6度目、男子は東播工が4年連続5度目の頂点に立った。

　バドミントン女子団体は、日ノ本が園田、夙川の2強を連破し、悲願の初優勝。男子は村野工が3年連続3度目のV。弓道は男女の個人戦を行い、男子は岡部良佑（御影工）、女子は上本美穂（市神戸工）が制覇した。

　バスケットボール、バレーボールはそれぞれ5回戦までを行い、ベスト8が出そろった。ハンドボールは男女の準々決勝を行い、4強が決まった。

# バドミントン　日ノ本が初V

## 夙川、園田以外の優勝 25年ぶりの快挙

若い力　女子団体 日ノ本

バドミントン女子団体決勝　第1ダブルス、息の合ったプレーで逆転勝ちした日ノ本の地神加奈子（奥）・宇都宮聖恵（手前）組（撮影・市上剛二）

　バドミントンの女子団体決勝。第2シングルスの地神が勝利を決めた瞬間、ベンチで見守っていた日ノ本の選手らは声にならない声を上げ、コート内へと駆け寄った。

　準決勝で園田、決勝で夙川を相次いで打ち破った。両校に代わる優勝校の誕生は25年ぶり。林監督は「まさかここまでの試合をやってくれるとは…。生徒の頑張りに尽きる」。半ば信じられないという表情で言葉を絞り出した。

　メンバー5人のうち、4人を2年生が占める若い布陣。「私が勝たないと後に引きずる」。第1シングルスに登場した唯一の3年生石井が夙川の主将森本に競り勝って流れをつくった。

　第1、第2ダブルスは接戦の末に分け合い、勝敗の行方は残るシングルスへ。この時点で、両校のエース対決となった第2シングルスはすでに2ゲームを終了。「自分で決めるつもりだった」と地神。ここからが正念場だった。

　第3ゲーム。疲れから、夙川・山本のショットに足が追いつかない。見る見るうちに0―8。ここから地神の強気が試合の雰囲気を一変させた。「練習してきたことを信じて一本ずつ」。粘りで相手の攻勢に耐えると、4―10からセッティングに持ち込み、大逆転勝利につなげた。

　「夢みたい。信じられない」とつぶやいた地神。息詰まる約3時間の熱戦は、それほど日ノ本の新時代を告げる試合にふさわしかった。

（[illegible]）

## まさかの逆転涙　夙川

　○…女子団体準優勝に終わった夙川。決勝戦の第2シングルスでよもやの逆転負けを喫した山本は「悔しさでいっぱい。あと1点が取れないなんて…」。コートにうずくまり、目を赤く泣きはらした。

　藤本監督も「最初に2つ取られたのが痛かった。第1シングルス、ダブルスともに負けたことはなかったので、選手も動揺したのだろう」と言葉少なだった。

　県新人大会優勝後、日ノ本とは一度練習試合で対戦したが、この日宿敵園田を破った試合に、成長ぶりを実感していたという。「負けは仕方ない。日ノ本さんには初のインターハイでも頑張ってほしい」と話した。

## いい試合できた　村野工・細川泰大主将

　（男子団体で3連覇を飾り）「勝って当然というプレッシャーがあったが、インターハイを目標に抑えていい試合ができたと思う。メンバーの自覚は高まってきているので、昨年（ベスト8）以上の成績を残したい」

バドミントン

（第3日、夙川高増谷記念館）

【男子】団体準決勝

村野工 3―0 姫路工

加古川北 3―0 加古川西

▽決勝

村野工 3―0 加古川北

○細川 2―0 大島

○岸本 2―0 山本

白井 2―0 西川

○高林 2―0 小田

福島 2―0 富田

【女子】団体準決勝

夙川 3―0 加古川北

日ノ本 3―2 園田

▽決勝

日ノ本 3―1 夙川

○石井 2―0 森本

○地神・宇都宮 2―1 森山・藤井

稲田・田中 1―2 谷奥・数田○

○地神 2―1 山本

以上、主に村野工、日ノ本の活躍について触れたが、他にも顕著な成績を残した選手がいる。平成13年県総体で岩元悠子選手（夙川）が三冠を達成。平成14年、近畿大会において、出水純子・横関舞組（園田）、奥田奈津子・谷坂優花組（夙川）がともにベスト４に入った。平成15年、横関彩選手（園田1年）が県新人大会において三冠を獲得、翌16年県総体において２年生で三冠。翌17年、団体こそ優勝を逃したものの、単・複においては、見事に優勝し、県総体の単・複２連覇を成し遂げた。平成18年県総体では、女子単において、１年生チャンピオンが誕生した。先述の「のじぎく兵庫国体」のメンバー、山本しずか選手（加古川東）である。夙川の稲葉菜保美・上所愛組も同年の近畿大会でベスト４入りを果たし、５年に一度開催される近畿団体選手権において、村野工が第２位、夙川が第３位と健闘した。同様にジュニアから鍛えられた選手が、今後も高校生として登場してくることが期待される。19年度以降が楽しみである。

また、定通部においては、平成17年に近畿高校定通制大会が尼崎で行われ、森田憲哉選手（市尼崎工）が男子個人で優勝を果たした。



バドミントン女子団体

# 夙川 宿敵抑えV8

## 思い出した基本。流れが戻った

バドミントン女子団体決勝　第1ダブルス第2ゲーム、息の合ったプレーを見せる夙川の岩元（奥）・八島（手前）組

夙川―園田。十一年連続十八回目の同一カードとなったバドミントンの女子団体決勝。3―2。激戦に終止符を打ったのは夙川主将の八島だった。これまで新人大会と阪神地区予選の決勝を、ともに3―1でライバルに連勝していた夙川は、八島が務める第3シングルスの勝敗を待たずに優勝を決めていた。

しかしこの日、オーダー を大幅に組み替えた園田に「取るはず」（藤本監督）の第1シングルスを先取され、もつれた。思いがけず回ってきた出番に、昨年県総体シングルス2位の八島は「緊張で自分のプレーができなかった」という第1ゲームを6―11で落とした。失いかけた流れを取り戻したのは基本の「フットワーク」だった。「このままではだめ」。吹っ切れたように151㌢の小柄な体がコートで躍動する。常に相手の先手を奪って前に後ろに揺さぶると、相手はミスを重ね、逆転勝ちした。

今大会で団体、単複と三冠を狙うエースの岩元が言う。「気持ちで勝った方が勝つ」。藤本監督は「岩元と八島は信頼できるようになってきた」と目を細める。山本、長谷川、竹下を含め、決勝出場の5人は全員三年生。インターハイまであと二カ月、「最後の夏、補うところは補って気持ちを高めたい。今度は〝あがらないように〟」と八島はいたずらっぽく笑った。

（小川康介）

## 主将の八島 奮闘、激戦に終止符

## 若い力

夙川

この８年間には、幾度かのルール改定が行われた。平成11年には、セティングのポイントが15点ゲームでは14オールから３点、11点ゲームでは10オールから３点に変更された。平成18年10月１日には､21点ラリーポイント制が施行(兵庫国体は旧ルール)され、高体連では県新人戦団体戦(11月)よりこの方式を採用した。従来のスコアリングに比べ、試合時間が短くなったことは事実である。また、シャトルの消費量も少なくなった。

高体連バドミントン部のシード規定の見直しも役員会のたびに行ってきた。平成13年県総体(団体戦)の組合せ方法を従来の16のシード校を入れた後、地区バランスを考慮して抽選していたのを、８のシード校を入れた後、地区バランスを考慮せずフリー抽選する方法へと変更した。平成16年県総体から、団体戦における試合順が複１、複２、単１、単２、単３へと変更された。平成17年県総体からは、個人戦においてコンピュータによる大会運営を導入した。

県高体連の半世紀以上の長い歴史を振り返ってみると、それぞれの時代における選手、指導者の情熱的、献身的な努力なしでは語れないものがある。また、選手として本県で活躍された林忠彦先生、友金幸雄先生などが本県の指導者として戻ってこられ、上記のような輝かしい実績を残しておられることは誠に喜ばしい限りである。しかしながら、指導者不足と高齢化の問題など解決すべき諸問題は山積している。今後、社会体育と学校体育、またジュニア指導者全体が今まで以上にしっかりと手を取り合って選手の育成にあたらねばならないことは今更言うまでもない。

## 〈おわりに〉

「50年の歴史を顧みるとき、多くの諸先輩氏のバドミントン競技に対する情熱が次々に受け継がれ現在のような確固たる組織と競技人口を誇る部に成長したことが改めて認識される。50年の地道な活動の積み重ねにより、高校体育のなかでもバドミントンは多くの学校で定位置を得ており、競技環境の整備も進んでいる。高校スポーツ発展の障壁となる負の条件が増幅しているなかで、バドミントンは、部員の指導と顧問教員の熱意とがんばりで、塁を守り続けている。

戦後のスポーツであるバドミントンは今、指導者も競技者も二世･三世の時代になっている。21世紀を迎え、新しい時代のバドミントン競技を拓いていってほしいと願っている。そして先人が作りあげてきた伝統も今後の発展の基盤に据えてほしいと切望するものである。」(「高体連バドミントン部50年のあゆみ」－前委員長仲山巌先生の記述－より)

今回の「兵庫県バドミントン協会55周年記念誌」編集にあたり、前述の「高体連バドミントン部50年のあゆみ」の上に、平成11年度以降の記録やできごとを拾い上げ、付け加える形で作成することとしました。小学生から中学生、高校生へとバドミントンの競技力向上のために指導の橋渡しがスムーズに行われれば、近畿だけでなく､全国大会でも上位に入賞するような選手･チームを生み出すことができることを､「のじぎく国体」少年女子チームが証明してくれました。今後、兵庫県のバドミントンが発展するために、高体連バドミントン部も、指導の研鑽を積み、選手・指導者の育成に努力を惜しまない覚悟であります。なお、この記念誌編集には、仲日出男先生(御影高)・殿内境先生(県伊丹高)にご協力いただきました。

(高体連バドミントン部委員長　藤本和幸)

## 年　譜（県高校バドミントンの歩み）

| 年　度 | 主　な　事　柄 |
|---|---|
| 1948<br>（昭23年度） | ○兵庫羽球史の幕開け。（尼崎でバドミントンが始められたという話もある。） |
| 1949<br>（昭24年度） | ○星陵高でバドミントン部が誕生。<br>○親和女子でもバドミントン部活動がはじまる。加古川地区でも活動の動き。<br>○全国高体連バドミントン部発足。<br>○第４回国体にバドミントン競技が初登場（オープン競技）。兵庫からも高校生３名出場（大圃秀生、坂崎洋太郎、米田喜一郎いずれも星陵高）し、兵庫県選手として対外試合出場第１号となる。なお、第５回国体から正式種目となる。 |
| 1950<br>（昭25年度） | ○兵庫県バドミントン協会設立。<br>○第１回全日本高校バドミントン選手権大会が開催（26年１月・横浜）され、男子17都道府県42校、女子15都道府県30校が参加。本県から親和女子高が参加しベスト８に入る。記念すべき第１回大会の参加選手（親和）は、早瀬治子、竹田絹代、安岡並子、白石寿美江の４人である。 |
| 1952<br>（昭27年度） | ○兵車県高体連にバドミントン部発足。部長に中島豊之先生（親和校長）、主任に河合満先生（親和）が就任。<br>○第３回全国高校バドミントン選手権大会（善通寺）に本県男子として星陵高が初参加。<br>○第７回国体で、初出場の高校女子兵庫県チームが優勝の快挙。選手は西尾貞子、関一子、小笠原美津子の親和女子高３人と広瀬延子（湊川高）である。<br>○第５回近畿高校総体にバドミントン初登場。１複２単で行った府県対抗で、本県チームは男子優勝、女子準優勝と活躍。同時に行われた新人戦でも、男子単で堀江清（星陵）が優勝、女子複で溝口保子・野間希和子組（親和）が３位に入る。 |
| 1954<br>（昭29年度） | ○第１回近畿高校バドミントン選手権大会が（新人個人戦）開催される（奈良）。近畿大会で親和の活躍が目立つ（特に第１回～９回）。<br>○第６回全国大会神戸市開催に向け、準備を開始。 |
| 1955<br>（昭30年度） | ○第６回全国高校バドミントン選手権大会（以下全国大会と呼ぶ）を神戸市で開催。　会場は、神戸 YMCA 体育館、王子体育館を使用。この大会より団体都府県１校（北海道２）としたが、全国的普及は遅々としており、不参加が８県を数えた。また新たに個人戦も加えられ、現在の全国大会の形が整った。県大会もこれに合わせ個人戦を始める。<br>○第８回近畿高校総体女子団体で、優勝加古川東、２位親和と上位独占。 |
| 1956<br>（昭31年度） | ○第11回国体が兵庫県で開催される。バドミントンは神戸 YMCA、生田中学校を会場として開かれた。<br>○第３回近畿大会、女子複で磯野佳津子・田村政子組（親和）が優勝。同大会で本県選手の初優勝。以後同種目で親和が３連覇を成す。<br>○第９回近畿高校総体女子団体で、親和女子が優勝。 |
| 1957<br>（昭32年度） | ○県高体連は各競技種目を統合して同一時期に開催することとし、第１回県高校総合体育大会と称して開催、総合開会式を挙行する。<br>○兵庫県私立女子高校球技大会が開設され、バドミントンも種目となる。第１回大会優勝は親和。<br>○県大会男子団体で市神戸商が初優勝し、以後44年までの10余年間の活躍（男女とも）が目<br>○第10回近畿高校総体女子団体で、親和が２連覇。 |
| 1959<br>（昭34年度） | ○第10回全国大会（会津若松）で、男子複山岡計之・打田博保組（市神戸商）がベスト４の好成績を上げる。<br>○第10回全国大会記念表彰として、親和が学校表彰、河合満先生（親和）が監督表彰を受ける。<br>○国体に、高校女子兵庫県チームが近畿代表として出場。選手は平野康子・久保田（親和）、田中庸子（夙川）。 |
| 1960<br>（昭35年度） | ○第11回全国大会（久留米）男子団体で市神戸商が本県初の３位入賞。男子単でも近藤利一（市神戸商）が３位と健闘。<br>○県大会女子団体で市神戸商が常勝親和を破る。 |
| 1963<br>（昭38年度） | ○県高校新人バドミントン大会（個人戦のみ）が発足。近畿大会予選を兼ね、県大会上位入賞者と各校フリー参加（２本）で行われた。 |

| 年　度 | 主　な　事　柄 |
|---|---|
| 1964<br>（昭39年度） | ○高体連阪神支部にバドミントン部が発足し、平林弘嗣先生（尼崎西）主任に就任。同時に阪神大会を開設する。 |
| 1965<br>（昭40年度） | ○県大会女子団体で神戸野田が市神戸商を制し初優勝（42年まで３連覇）。<br>○全国大会各競技種目を統合して同一地域で開催することになり、名称を「全国高校総合体育大会」とする。この年は大分県を中心に23,850人の選手を集めて開催された。<br>○第12回近畿大会女子シングルスで片桐澄江（神戸野田）が優勝。 |
| 1966<br>（昭41年度） | ○県大会男子団体で甲南が初優勝し、神戸地区以外の学校の初優勝となる。<br>○第10回県高校総合体育大会より総合得点制を採用し、バドミントン競技も対象種目となる。この年の総合優勝校は、男子関学（39.5点）、女子夙川（30.0点）であった。<br>○第13回近畿大会女子シングルスで沼田真理子（神戸野田）が優勝。<br>○国体高校女子で本県３度目の出場を果たす（選手は野田勢）。 |
| 1967<br>（昭42年度） | ○近畿高校総体バドミントン競技は第20回をもって閉じる。女子団体で神戸野田が３位に入り有終の美を飾る。 |
| 1968<br>（昭43年度） | ○河合満先生（親和）本バドミントン部主任を辞任、長谷川嘉三郎先生（親和）が主任代行。<br>○本バドミントン部規約発効。 |
| 1969<br>（昭44年度） | ○本バドミントン部組織改革し、３地区制を採り、県大会地区予選を初めて実施。部長に八木法忍先生（星陵高校長）、主任に手島司先生（星陵）就任。また、部内に専門部を置き、平林弘嗣先生（尼崎西）が専門委員長に就く。３地区（主任）は、神戸（高山道喜先生・兵庫工）、阪神（平林弘嗣先生・尼崎西）、播但（高橋益雄先生・福崎）<br>○第20回全国大会で、親和が学校表彰（10回以上出場）、河合満先生（親和）か功労表彰を受ける。 |
| 1970<br>（昭45年度） | ○県大会女子団体で園田が初優勝し、女子で神戸地区以外に初の優勝をもたらす。<br>○国体県予選を開設する（県大会個人ベスト８の選手による）。 |
| 1971<br>（昭46年度） | ○本バドミントン部長に住友英雄先生（尼崎西高校長）、主任に平林弘嗣先生（尼崎西）就任。<br>○近畿高体連バドミントン部強化合宿始められる。 |
| 1972<br>（昭47年度） | ○本バドミントン部長に安井彰生先生（松蔭高校長）、主任に川崎紘平先生（松蔭）、専門委員長に長谷川嘉三郎先生（親和）就任。<br>○全国高校選抜バドミントン大会開設（団体戦・近畿より男女各１）。これに伴い近畿地区予選会を強化合宿と同時に行う。 |
| 1973<br>（昭48年度） | ○第24回全国大会（四日市）で、桜井誠子（市尼崎）が女子単３位入賞。<br>○本バドミントン部長に増谷勲先生（夙川高校長）、主任に仲山巌先生（夙川）就任。<br>○国体県予選（少年の部）をオープン参加制に改める。 |
| 1975<br>（昭50年度） | ○県顧問総会で３地区制を改め５地区制を決定。（播但地区の加盟校急増による）。５地区（主任）は、阪神（小坂吉伸先生・園田）、神戸（吉持節夫先生・市神戸商）、東播（岩坂和光先生・加古川西）、西播（松原正則先生・福崎）、但馬（水垣清之先生・豊岡）。<br>○第26回全国大会（水戸）で、佐藤真弓・雑賀富土子組（園田）が女子複準優勝の活躍。この年神戸で開かれた第４回日中大会に同ペアが地元代表選手として出場した。<br>○第７回ユーバー杯に親和高出身の池田美加選手が代表選手となり、日本チーム準優勝に貢献する。また、デンマークオープン複３位など種々の国際大会でも活躍。 |
| 1976<br>（昭51年度） | ○本バドミントン部専門委員長に泉川昌義先生（園田）就任。<br>○県高校新人大会をはじめて但馬地区（豊岡）で開催。 |
| 1977<br>（昭52年度） | ○県大会団体参加校が初めて男女とも50校を超す。<br>○泉川昌義先生急逝（９月）、川原﨑敏先生（園田）専門委員長を継ぐ。<br>○県高校バドミントン強化練習がはじめて行われる（近畿大会出場者対象）。 |
| 1978<br>（昭53年度） | ○県高校新人選手権大会に団体戦を加え、第１回新人団体戦を姫路で行う。尚この大会より以後の団体戦が２複１単に改められた。（全国大会が第30回より２複１単になるため）。<br>尚、第１回の優勝は、男子は三田、女子は園田。 |
| 1979<br>（昭54年度） | ○県大会第30回記念大会として盛大に開催される。また、功労者11人、優秀チーム７、優秀選手７人を表彰する。同時に記念誌「30年のあゆみ」を発行。<br>○第30回全国大会（大津）で園田が女子団体３位入賞。また、女子単で原田純子（園田）が準優勝、女子複で原田純子・河原奈緒美組（園田）が３位入賞と園田勢大活躍。<br>○第30回全国大会で長谷川嘉三郎先生（親和）功労表彰を受ける。<br>○県大会男子団体で三田が４年連続５回目の優勝を遂げる。 |

| 年　度 | 主　な　事　柄 |
|---|---|
| 1981<br>（昭56年度） | ○国体少年少女兵庫チーム（阿部正子・阿部茂子・谷沢信子・いずれも園田）近畿予選で２位となり国体出場権を得る。国体出場は昭和41年以来。国体ではベスト８に入る。国体少年男子はこの年はじめて1県１チーム出場制により井上達之・村山喜洋（三田）・佐藤浩（市尼崎）が、この種目国体初出場したが、１回戦で敗退。<br>○ジャパンオープン（第１回）を兵庫県で開催（57年１月、夙川学院・神戸中央体育館） |
| 1982<br>（昭57年度） | ○第33回全国大会（枕崎）で、市尼崎が男子団体３位に入賞。<br>○県大会で女子団体園田が４年連続10回目の優勝を遂げる。<br>○国体県予選オープン参加制から推薦参加制に改め「２次予選」と大会名を変更。<br>○この年国体少年女子は、はじめての１県１チーム制により、松島由美・小泉陽子（園田）・竹内百合（山手）が兵庫チームとして国体に参加し、ベスト16。<br>○全国高校選抜大会近畿予選で、女子園田が準優勝し、近畿より２チーム参加制になったため、全国選抜大会に本県として初出場。 |
| 1983<br>（昭58年度） | ○第34回全国大会（豊橋）個人戦で県勢大活躍。女子単で小泉陽子（園田）が準優勝、男子単で佐藤浩（市尼崎）が３位入賞、他単複とも上位（ベスト16内）に入る。<br>○第38回国体少年男子兵庫チームが近畿予選で初優勝し国体に出場。国体でも大活躍し、本県初の準優勝をもたらす。佐藤浩・松本泰典（市尼崎）・村山喜洋（三田）<br>○兵庫県バドミントン協会の組織が大幅に改革され、会則など諸規定が整備される。また、協会機関誌「広報」が発刊され情報が的確に伝達されることとなる。 |
| 1984<br>（昭59年度） | ○県大会35回記念大会として、団体戦をオープン参加で開催。また、男女各団体優勝旗を新設した。<br>○第39回国体に、少年男子・女子とともに兵庫県チームが近畿予選で２位に入り、揃って出場、国体では男女とも１回戦で敗れる。選手は、男子が徳山輝之・志方光（御影工）・木村秀人（三田）、女子は白井洋子・橋本薫・森園安代（園田）。<br>○男子三田・女子園田が全国選抜大会（石川）に出場、園田がベスト８に入る。<br>○近畿高校定通制体育大会にバドミントン競技が開設される。 |
| 1985<br>（昭60年度） | ○県大会女子団体で夙川が初優勝、園田の８連覇を阻む。<br>○第40回国体に少年男子が出場（１県チーム制による）。選手は、東畑健一・木村秀人（三田）・高瀬智之（尼崎西）。<br>○第32回近畿大会・女子複で大村和代・長井麻紀組（夙川）が本県として27年ぶりに優勝。<br>○全国高校選抜近畿予選で夙川が近畿初制覇。全国選抜大会（沖縄）で大村和代・長井麻紀組が女子複で３位に入る。<br>○本バドミントン部に定通部を創設（県高体連の承認を得る）。同時に県高校定通制バドミントン大会が始められる。 |
| 1986<br>（昭61年度） | ○県大会男子団体で加古川西が初優勝、東播地区に初の優勝をもたらす。<br>○第37回全国大会（下関）で、大村和代・長井麻紀組（夙川）が女子複準優勝の活躍。<br>○第41回国体に少年女子が出場（１県１チーム制による）。選手は、長井麻紀・大村和代（夙川）・福林美和子（園田）。<br>○全国高校選抜近畿代表決定戦女子複で、伊藤真由美・清水明子組（夙川）が代表権を獲得。全国（帯広）でベスト８に入る。<br>○63総体（宝塚市）に向け、県内選手強化合宿等を開始。また、１年生中心に海外遠征（台湾）を実施。<br>○第３回近畿高校定通制大会、男子団体で長田工が２位となり、同大会本県初入賞。 |
| 1987<br>（昭62年度） | ○本バドミントン部専門委員長に桝谷美智子先生（川西北陵）就任。また、本部に強化部と審判部を設置。強化部主任に川原﨑　敏先生、審判部主任に大西正明先生が就任。<br>○63全国高校総体に向け宝塚市実行委員会設立（７月）、同事務局を同市スポーツセンター武道館内に開設（12月）。本部より桝谷美智子先生が事務局に出向。<br>○第38回全国大会（登別市）に視察団派遣。この大会本県選手は振わず。また、この大会から団体戦が２複３単に変更される。<br>○第16回全国高校選抜バドミントン大会を宝塚市で開催。女子団体で園田がベスト８。女子複で吉田悦子・小泉友紀組（園田）が３位、女子単小泉友紀（園田）・男子単村山和洋（三田）がベスト８の活躍。<br>○兵庫ではじめて定通制近畿大会が開催される。この大会より個人戦（シングルス）が加わり、流谷美世子（西宮西）が女子単２位に入る健闘。女子団体でも西宮西が２位と健闘。 |

| 年　度 | 主　な　事　柄 |
|---|---|
| 1988<br>(昭63年度) | ○63全国高校総体が兵庫県を中心に近畿６府県で開催。７月31日総合開会式(神戸総合運動公園陸上競技場)。<br>バドミントンは８月３日～８日宝塚市で開催。全国47都道府県より監督･選手1,248名､役員･補助員約1,200名、観客約8,200名の大規模大会となり盛会裡に終了。この大会で女子団体園田がベスト８、女子複吉田悦子・小泉友紀組(園田)・女子単小泉友紀選手が３位の活躍。<br>12月宝塚市実行委員会を解散。<br>○第43回国体近畿予選で少年女子が２位に入り本大会出場を果たす。選手は、吉田悦子・小泉友紀(園田)、井上ひろ子(夙川)。本大会(京都)ではベスト８。選手は井上に代わり安原貴美子(園田)が入る。<br>○昭和63年度全日本ジュニア選手権で小泉友紀・安原貴美子組(園田)が第３位に入賞。<br>○英国ジュニア国際大会に小泉友紀(園田)が日本代表４人のうちの１人に選考され出場(９月)し、予選を勝ち抜き、本戦まで進んだ。<br>○第12回ユーバー杯に園田出身の小泉陽子選手(三洋電機)が代表選手となり、日本チーム３位に貢献する。尚、同選手は62年全英選手権複で北田スミ子選手と組みベスト４に入賞するなど国際的にも大活躍。<br>○第17回全国高校選抜近畿予選で女子園田が優勝、本大会出場権を得る。また、女子単でも小泉友紀(園田)が本大会出場権を獲得し、３位入賞。 |
| 1989<br>(平成元年) | ○県大会40回記念大会として開催。開会式兼記念式で功労者８人、優秀チーム４、優秀選手10人を表彰する。同時に記念誌｢40年のあゆみ｣を発行。<br>○第40回全国大会(高知)で、増谷勲先生(夙川)、仲山巌先生(夙川)、川原﨑敏先生(園田)が功労表彰、桝谷美智子先生(川西北陵)が全国大会開催委員長として、園田学園が10回以上出場の優秀チームとしてそれぞれ表彰をうける。<br>○第44回国体近畿予選で少年女子が２位に入り本大会(北海道)に出場。選手は、小泉友紀・安原貴美子・中西理子(いずれも園田)。男子も１県１チーム制で本大会出場。選手は、小田清二・友金幸雄(市尼崎)・上田圭顕(東播工)。男女とも１回戦敗退。<br>○第18回全国高校選抜近畿予選､女子団体で夙川が､また女子複で竹島陽子･常井理佐組(夙川)がいずれも第２代表権を獲得する。本大会(東京)では、団体・複ともベスト16。 |
| 1990<br>(平２年度) | ○県大会団体出場枠を予選参加数の１／２まで拡大する。<br>○第45回国体(福岡)に少年女子が１県１チーム制で本大会出場したが１回戦福井に敗れる。選手は竹島陽子(夙川)、重倉あすか(松蔭)、中山恵美子(山手)。<br>○11月、兵庫県バドミントン協会創立40周年記念祝賀会開催、｢40年史｣刊行。<br>○第19回全国高校選抜近畿予選で、女子団体で夙川が、また、女子単で栗栖真弓(夙川)がいずれも第２代表権を獲得する。本大会(高岡)では団体夙川がベスト16、女子単栗栖真弓がベスト８に入る。 |
| 1991<br>(平3年度) | ○県大会男子団体で加古川東が初優勝。<br>○県新人団体戦の出場枠を男女各20校に改める。(初回以来各16校であった)<br>○第20回全国高校選抜記念として、近畿高校団体選手権大会を開催し(12月、於滋賀県立体育館・各府県より男女各４校参加)、結果は女子で、夙川が準優勝、園田が３位と活躍。<br>○第20回全国高校選抜(宇都宮)に男子･三田、女子･夙川が出場。いずれも予選リーグで敗退。 |
| 1992<br>(平４年度) | ○本バドミントン部規約改正し、副委員長(旧専門委員長)を置き、北中英武先生(三田)就任。また地区主任・定通部主任をそれぞれ地区委員長・定通部委員長と改める。理事を委員に改める。<br>○県大会男子団体で御影工が初優勝。女子団体で園田が15回目の優勝。<br>○近畿総合選手権大会(10月奈良)、一般女子単で中村恭子(夙川)がベスト８に入る健闘。<br>○全日本ジュニア選手権大会が本年度よりシングルスのみの開催となり、１県男女各１人の出場枠となる。本県から男子単で難波正賢(三田)、女子単で栗栖恵子(夙川)が出場(10月前橋)。難波２回戦、栗栖１回戦敗退。<br>○第21回全国高校選抜近畿予選､女子団体で夙川が第２代表権を獲得する。本大会(新潟市)で、団体夙川１回戦敗退。尚、選抜近畿予選、今大会から団体・個人同時開催とし、そのため昭和46年より行われていた近畿強化合宿が休止となった。 |

| 年　度 | 主　な　事　柄 |
|---|---|
| 1993<br>（平５年度） | ○県大会男子団体で三田が５年ぶり10回目の優勝を遂げる。<br>○第48回国体に少年男子が１県１チーム制で本大会に出場したが、１回戦千葉に敗れる。<br>選手は難波正賢・茶田哲志（三田）・山路優一（御影工）。<br>○全日本ジュニア（11月上尾）、男子単の清光利明（東播磨）１回戦敗退、女子単の増田絵里香（夙川）２回戦敗退。<br>○第40回近畿高校選手権大会を本県主管で初めて姫路市で開催。本県選手振わず。<br>○近畿高校定通制大会（10月）を神戸で開催し、男子団体で松陽定が本県チームとして初優勝を飾る。<br>○第22回全国高校選抜近畿予選、県勢健闘空しく代表権逸す。<br>（女子決勝）比叡山３－２夙川　（２決）一条３－２夙川。（男子３決）西乙訓３－２東播磨。 |
| 1994<br>（平６年度） | ○県大会男子団体で東播磨が初優勝。全国大会（高岡市）でもベスト16に入る健闘。<br>○第49回国体（愛知県大府市）に、少年女子が１県１チーム制で出場したが、１回戦で大分に敗れる。選手は、増田絵里香（夙川）、片山佳子・奥山ももこ（園田）。<br>○近畿及び全国大会の個人戦でベンチ廃止となり、この年から県内大会も個人戦のベンチが消える。<br>※平成７年１月17日午前５時46分兵庫県南部地震発生。神戸・阪神間中心に大被害（阪神淡路大震災）。多くの学校で休校がかなりの期間に及び、部活動も停滞する。<br>平成７年度県高校総体の開催も危ぶまれたが、３月に入り、バドミントンも例年規模で開催できる見通しとなる。 |
| 1995<br>（平７年度） | ○県大会、震災を克服し、例年規模で開催する（会場は県立総合体育館・夙川学院）。<br>○第42回近畿大会で女子複、岩部直子・大山育美組（園田）が優勝（この種目本県10年ぶり）。<br>○全日本ジュニア選手権で、岩部直子（園田）ベスト16に入る。また全日本強化合宿にも参加。<br>○第24回全国高校選抜近畿予選、決勝・滋賀女子３－２園田。園田が全国出場権を獲得。<br>全国大会（北海道）では１回戦で敗退。 |
| 1996<br>（平８年度） | ○県大会、男子団体で加古川北が初優勝。<br>○全国私立高校選抜バドミントン大会創設。８月に第１回大会を行う（埼玉県）。全国各地区代表32校が参加。本県より園田が参加。<br>○第25回記念全国高校選抜、各府県より１チーム出場制で、本県より男子加古川東、女子園田が出場（京都）。いずれも予選リーグで敗退。<br>○県高体連指導者育成事業として、本部は県内高校バドミントン部顧問対象に指導者講習会を実施。講師には武田博利先生（元近畿専門委員長） |
| 1997<br>（平９年度） | ○本部副委員長に矢田部浩一先生（川西北陵）就任。<br>○第52回国体に少年男子が１県１チーム制で出場したが、１回戦で福島に敗れる。選手は、明地清貴（姫路工）、細川和志（東播磨）、山田将基（加古川南）。<br>○前年に引き続き、バドミントン部顧問対象の指導者講習会を実施。講師は銭谷欽治氏（三洋電機監督）。<br>○第33回近畿高校定通制大会で、女子団体尼崎南良元が準優勝、龍野実定が３位と健闘。<br>○昭和45年より行われてきた国体県二次予選を休止する（県大会個人戦を国体予選兼大会とする）。また、この年より全日本ジュニア選手権大会が３年生まで出場できるようになったので、同予選も中止する。 |
| 1998<br>（平10年度） | ○県大会女子団体で園田が５年連続20回目の優勝達成。<br>○本部部長に増谷和人先生（夙川学院高校長）が就任（前部長増谷勲先生は25年間歴任）。<br>○第53回国体に、少年女子が１県１チーム制で出場。２回戦で石川に敗れる。選手は今別府彩子、山口絵美（園田）、箱崎裕子（親和）。<br>○第27回全国高校選抜近畿予選を本県で開催。女子複で福本真弓・青木歩組（園田）が第２代表権を獲得する。本大会（岩手県滝沢村）では１回戦で敗退。<br>この近畿予選と並行して、平成３年以来中止されていた合宿が復活し、「第１回近畿研修合宿」として開催された（12／26～29夙川学院高他）。近畿６府県より選抜予選出場者と推薦選手合わせて116名が参加。<br>○指導者講習会を実施。講師は片岡輝明先生（四條畷学園前監督）。<br>○兵庫県高等学校体育連盟創立50周年記念式典が行われる<br>（3／6、新神戸オリエンタルホテル）。 |

| 年　度 | 主　な　事　柄 |
|---|---|
| 1999<br>(平11年度) | ○第１回全国高等学校定時制通信制大会(神奈川県小田原アリーナ)が開催される。<br>○県大会を50回記念大会(団体戦をオープン参加)として開催する。<br>○ルール改正によりセティングのポイントが変更される。<br>○第46回近畿大会(姫路市立中央体育館)を主管する。男子複で上原一平・福島哲也組(東播磨)が３位入賞。<br>○第16回近畿定通制大会(神戸中央体育館)を主管する。男子団体で赤穂定が２位、西宮西が３位。<br>○全国選抜近畿予選で園田が２位。<br>○全国選抜大会(各務原市)で園田は１回戦敗退。<br>○指導者講習会を実施、講師は森久子さん(ヨネックス)。 |
| 2000<br>(平12年度) | ○本部委員長に藤本和幸先生(夙川)就任、(前委員長仲山巌先生は27年間歴任)。これを機会に委員長と副委員長(＝専門委員長)を一本化する。矢田部浩一先生(川西北陵)は、副委員長(＝専門委員長)を２年間歴任。<br>○県大会で村野工が初優勝。<br>○インターバルの90秒ルールが導入される。また、試合中の水分補給が認められる。<br>○第55回国体に少年女子チームが１県１チーム制で出場。２回戦敗退。選手は赤松由梨・真栄田直子(園田)・岩元悠子(夙川)。<br>○県新人大会でも村野工が初優勝。<br>○指導者講習会を実施、講師は森久子さん・鈴木草麻生さん(ヨネックス)。<br>○近畿選抜予選と近畿強化合宿が別開催となる。この年から、近畿強化合宿を１月上旬に滋賀県で開催する。<br>○第４回アジアジュニアが京都(西山公園体育館)で開催され、赤松由梨・上原一平(園田・東播磨)が混合ダブルスで出場。<br>○第17回近畿定通制大会女子個人で木本久美(伊丹市立)が２位。<br>○全国専門部より、県内加盟校全顧問の協会登録義務化推進で混乱を招く。最終的には近畿大会・全国大会出場校の顧問は必ず登録することで解決。以後、この方式をとる。<br>○第２回全国定通制大会の女子個人で木本久美(伊丹市立)がベスト８。<br>○県高体連のホームページが開設される。<br>○県高体連記録集第１号が出される。(費用の関係で冊子として配布されたのはこの年だけ) |
| 2001<br>(平13年度) | ○仲山巌先生(前委員長)が県高体連功労者表彰を受ける。<br>○仲山巌先生(夙川)と川原崎敏先生(園田)が日本バドミントン協会顕讃賞を受ける。<br>○本部シード規定一部改定、県大会団体のシードは８まで。<br>○県大会で大石斉(村野工)と岩元悠子(夙川)が三冠達成。<br>○第52回全国大会(八代市)の男子団体で村野工がベスト８に入賞。<br>○全日本ジュニア選手権の県予選を８月に新設。<br>○第56回国体(宮城県)に少年男子チームが１県１チーム制で出場。１回戦敗退。選手は大石斉・岸本泰樹・白井亮次(村野工)。<br>○第48回近畿大会の男子複で岸本泰樹・白井亮次組(村野工)がベスト４、男子単で岸本泰樹(村野工)がベスト４と健闘。<br>○第30回全国選抜記念近畿団体選手権大会(奈良市)、各府県男女４校出場、男子団体で村野工が２位。<br>○第30回全国選抜記念大会(長崎県)で村野工はベスト16、夙川は予選リーグ敗退。<br>○指導者講習会は、昨年に引き続き講師を森久子さん・鈴木草麻生さん(ヨネックス)で実施。<br>○第18回近畿定通制大会男子団体で赤穂定、女子団体で城内がともに２位。<br>○選手登録の電子データ化を開始する。 |
| 2002<br>(平14年度) | ○県大会の女子団体で日ノ本が初優勝。男子では岸本泰樹(村野工)が三冠達成。女子複では山本久美子・藤井ひとみ組(夙川)、女子単では谷坂優花(夙川)が優勝。<br>○第53回全国大会(つくば市)で村野工がベスト16。<br>○第57回国体(高知県)に少年女子チームが１県１チーム制で出場。２回戦敗退。選手は山本久美子・谷坂優花(夙川)・地神加奈子(日ノ本)。<br>○県大会につづき、県新人大会でも日ノ本が初優勝。<br>○第１回日本バドミントンジュニアグランプリ2002(川崎市)が開催される(本県は出場せず)。 |

| | |
|---|---|
| 2002<br>（平14年度） | ○第49回近畿大会の女子複で出水純子・横関舞組（園田）、奥田奈津子・谷坂優花組（夙川）がベスト４に入賞。<br>○選抜近畿予選女子団体で日ノ本が２位。決勝で滋賀女子に３－１で惜敗。<br>○第31回全国選抜大会女子団体、日ノ本は２回戦敗退。<br>○第19回近畿定通制大会男子団体で摩耶兵庫が２位。<br>○指導者講習会は植野恵美子さん（ヨネックス）・鈴木草麻生さん（県協会）を講師として実施。 |
| 2003<br>（平15年度） | ○県高校総体の総合開会式（県立文化体育館）をバドミントン部が担当する予定であったが、気象状況が悪く総合開会式は中止される。<br>○県大会で大石博喜（村野工）は三冠達成、女子単の地神加奈子（日ノ本）は初優勝。<br>○県協会とともに国体県代表選手選考会を行うようになる。<br>○県新人大会、男子単では村野工がベスト８を独占し圧倒的な強さをみせる。男子単の柳川智（村野工）、女子単の横関彩（園田）はいずれも１年生での優勝。また、横関彩（園田）は三冠達成。<br>○第22回全日本ジュニア大会が神戸市（グリーンアリーナ神戸）で開催される。女子単で地神加奈子（日ノ本）がベスト16。高体連も役員・補助員として協力する。（試合時間が長くなり、補助員の帰宅時間が遅くなるという問題が発生した。）<br>○第58回国体（静岡県）に少年男子チームが１県１チーム制で出場。２回戦敗退。選手は横野智・大石博喜・福島竜也（村野工）。<br>○第２回日本バドミントンジュニアグランプリ2003（広島市）に初出場（予選リーグ敗退）。<br>○第50回近畿大会を記念して式典を和歌山県で開催。同時に近畿高体連専門部が『近畿大会50回記念誌』の発行を企画し、発行した。<br>○第20回近畿定通制大会男子団体で摩耶兵庫が２位。女子個人で先田佳恵（県農定）が優勝。<br>○第５回全国定通制大会の男子個人で亀田洋（県農定）が３位。<br>○指導者講習会は渡辺哲義さん・櫻井勝仁さん（大阪トリッキーパンダース）を講師として実施。 |
| 2004<br>（平16年度） | ○選手登録に登録用ソフトを導入する。<br>○県高校総体の総合開会式（県立文化体育館）をバドミントン部が担当する。<br>○県大会を55回記念大会（団体戦をオープン参加）として開催する。<br>○県大会から団体戦の試合順が複１・複２・単１・単２・単３（ただし、単１は複を兼ねられない。）となる。<br>○県大会男子団体で村野工は５連覇達成、女子団体の園田は２年連続23回目の優勝。横関彩（園田）は２年生で三冠達成。<br>○県新人大会で柳川智（村野工）は三冠達成。<br>○第59回国体（埼玉県）に少年女子チームが１県１チーム制で出場。ベスト16。選手は原田美佳・横関彩（園田）・野村このみ（日ノ本）。<br>○第51回近畿大会の男子単で柳川智（村野工）、女子単で野村このみ（日ノ本）、女子複で内井佑花・野村このみ組（日ノ本）がベスト４に入賞。<br>○全国選抜近畿予選（夙川増谷記念館）を主管する。兵庫県選手は振るわなかった。<br>○第21回近畿定通制大会男子団体で市尼崎工が２位。<br>○第６回全国定通制大会の男子個人で森田憲哉（市尼崎工）がベスト８。<br>○指導者講習会は喜多努さん・田中美保さん（三洋電機監督・選手）を講師として実施。 |
| 2005<br>（平17年度） | ○川原﨑敏先生（園田）と北中英武先生（三田）が県高体連功労者表彰を受ける。<br>○県大会の個人戦で大会運営をコンピュータ化する。<br>○県大会で横関彩（園田）は、女子の単複を２連覇する。久保利彦（村野工）は三冠達成。<br>○第56回全国大会（野田市）の女子単で野村このみ（日ノ本）ベスト16。<br>○第60回国体（岡山県）に少年男子チームが１県１チーム制で出場。ベスト16。選手は柳川智・門元良樹・久保利彦（村野工）。<br>○県新人大会女子団体は日ノ本の２連覇。<br>○第52回近畿大会（グリーンアリーナ神戸）を主管する。兵庫県選手のベスト4以上の入賞なし。<br>○第22回近畿定通制大会（尼崎市開催）を主管する。男子個人で森田憲哉（市尼崎工）が優勝。<br>○全日本総合が国体のリハーサル大会として宝塚で開催される。高体連も役員・補助員として協力する。特に入場券の販売には大貢献をした。<br>○指導者講習会は鈴木草麻生さん・古川静香さん（三菱電機監督・コーチ）を講師として実施。 |

| 年　度 | 主　な　事　柄 |
|---|---|
| 2006<br>(平18年度) | ○個人情報及び肖像権の取扱いについて、参加選手に同意を得ることとなる。<br>○選手登録費を800円から1000円に改訂する。<br>○県大会男子団体で村野工は７連覇達成。女子団体は日ノ本の２連覇。男子は河田尚也(村野工)の２年生での三冠達成。女子単では山本しずか(加古川東)が１年生で優勝という快挙をなしとげる。<br>○県新人大会、団体で村野工は７連覇達成、夙川は５年ぶり９回目の優勝。男子で河田尚也(村野工)が、女子では稲葉菜保美(夙川)が三冠達成。<br>○10月１日からルール改定により新スコアリングシステム(21点３ゲームマッチのラリーポイント制)となる(国体は旧ルールで実施)。県新人大会の団体戦よりこの方式を採用する。<br>○第61回国体(兵庫県)で、少年女子チームが４位入賞。54年ぶりの快挙。選手は野村このみ・水池綾加(日ノ本)・山本しずか(加古川東)。少年男子チームはベスト16。選手は森本貴之・植田敏考・河田尚也(村野工)。<br>○第53回近畿大会の男子単で河田尚也(村野工)、男子複では河田尚也・植田真伍組(村野工)、女子複では稲葉菜保美・上所愛組(夙川)がベスト４に入賞。<br>○第35回全国選抜記念近畿団体選手権大会(大津市)、各府県男女４校出場、男子団体で村野工が２位、女子団体で夙川が３位。[この大会から近畿大会の結果を得点化し上位校を抽出し、そこに府県の１位校を入れる方法で予選リーグを実施、１位から24位までが決定する方式に改めた。]<br>○第35回全国選抜記念大会(札幌市)に男子団体で村野工(予選リーグ敗退)、女子団体で夙川(決勝トーナメント１回戦敗退)が出場する。<br>○指導者講習会は鈴木草麻生さん・酒井将之さん(三菱電機監督・コーチ)を講師として実施。この指導者講習会(県体協の依託事業)は、これで打ち切られる。 |
| 2007<br>(平19年度) | ○県大会男子団体で村野工は８連覇達成。女子団体は夙川の９回目の優勝。<br>稲葉菜保美(夙川)は三冠達成。<br>○第58回全国大会(佐賀県)の女子単で山本しずか(加古川東)がベスと８と健闘。<br>○第26回全日本ジュニア(埼玉県)、女子単の第１シード山本しずか(加古川東)がベスと８。<br>また、男子単で河田尚也(村野工)がベスト16。<br>○山本しずか(加古川東)は、全国大会の成績で平成19年度　韓・日高校生バドミントン交流競技会の日本代表に選ばれる。この期間と県新人大会が重なったので、山本しずかの単と山本しずか・山岡純香組の複を近畿大会へ推薦出場させる。<br>○県新人大会の女子団体で加古川東が初優勝。この大会から大会規模を24校に改める。<br>○第62回国体(秋田県)で、少年女子チームが４位入賞。選手は稲葉菜保美・上所　愛(夙川)・山本しずか(加古川東)。<br>○近畿大会で山本しずか(加古川東)が女子単優勝。全国選抜大会の出場権を得る。 |

# 兵庫県高等学校バドミントン選手権大会記録（団体）

| 回 | 年度 | 男子 | | | | | | 女子 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 参加校数 | 優勝 | ２位 | ３位 | | | 参加校数 | 優勝 | ２位 | ３位 | |
| 1 | 昭25 | | | | | | | | | | | |
| 2 | 26 | | | | | | | | | | | |
| 3 | 27 | | | | | | | | | | | |
| 4 | 28 | | | | | | | | | | | |
| 5 | 29 | | 星陵 | 神戸 | 灘 | 加古川西 | | | 親和 | 加古川西 | 加古川東 | 有馬 |
| 6 | 30 | | 神戸Ａ | 星陵 | | | | | 親和 | 加古川東 | | |
| 7 | 31 | | | | | | | | | | | |
| 8 | 32 | 6 | 市神戸商 | 灘 | 星陵 | 神戸 | | 11 | 親和 | 神戸女学院 | 加古川西 | 加古川東 |
| 9 | 33 | 6 | 市神戸商 | 星陵 | 神戸 | 灘 | | 14 | 親和 | 加古川東 | 市神戸商 | 神戸女学院 |
| 10 | 34 | 6 | 市神戸商 | 灘 | 神戸 | 星陵 | | 15 | 親和 | 市神戸商 | 夙川 | 加古川東 |
| 11 | 35 | 6 | 市神戸商 | 星陵 | 神戸 | 灘 | | 16 | 市神戸商 | 親和 | 神戸女学院 | 加古川東 |
| 12 | 36 | 7 | 市神戸商 | 星陵 | 神戸 | 灘 | | 16 | 親和 | 市神戸商 | 神戸野田 | 神戸女学院 |
| 13 | 37 | | 神戸 | 市神戸商 | 灘 | 星陵 | | | 親和 | 神戸野田 | 神戸女学院 | 市神戸商 |
| 14 | 38 | 7 | 市神戸商 | 神戸 | 灘 | 星陵 | | 16 | 親和 | 神戸野田 | 武庫川 | 市神戸商 |
| 15 | 39 | | 市神戸商 | 神戸 | 灘 | 星陵 | | | 市神戸商 | 神戸野田 | 松蔭 | 親和 |
| 16 | 40 | 9 | 神戸 | 市神戸商 | 灘 | 星陵 | | 17 | 神戸野田 | 市神戸商 | 夙川 | 親和 |
| 17 | 41 | | 甲南 | 市神戸商 | 灘 | 神戸 | | | 神戸野田 | 市神戸商 | 夙川 | 親和 |
| 18 | 42 | | 甲南 | 市神戸商 | 神戸 | 兵庫工 | | | 神戸野田 | 親和 | 武庫川 | 市神戸商 |
| 19 | 43 | 16 | 甲南 | 市神戸商 | 神戸 | 灘 | | 24 | 親和 | 市神戸商 | 武庫川 | 松蔭 |
| 20 | 44 | | 神戸 | 市神戸商 | 灘 | 甲南 | | | 親和 | 松蔭 | 夙川 | 神戸女学院 |
| 21 | 45 | | 甲南 | 姫路 | 灘 | 姫路東 | | | 園田 | 松蔭 | 神戸野田 | 姫路東 |
| 22 | 46 | 20 | 星陵 | 甲南 | 尼崎西 | 神戸 | | 30 | 尼崎西 | 園田 | 市尼崎 | 松蔭 |
| 23 | 47 | 29 | 甲南 | 灘 | 赤塚山 | 尼崎西 | | 42 | 松蔭 | 園田 | 市尼崎 | 武庫川 |
| 24 | 48 | 29 | 甲南 | 三田 | 市尼崎 | 姫路東 | | 38 | 園田 | 市尼崎 | 松蔭 | 加古川西 |
| 25 | 49 | 37 | 三田 | 市尼崎 | 姫路 | 甲南 | | 43 | 園田 | 市尼崎 | 親和 | 夙川 |
| 26 | 50 | 43 | 市神戸商 | 三田 | 赤塚山 | 神戸 | | 52 | 園田 | 加古川西 | 親和 | 神戸野田 |
| 27 | 51 | 49 | 三田 | 神戸 | 甲南 | 姫路東 | | 62 | 園田 | 親和 | 市尼崎 | 姫路 |
| 28 | 52 | 53 | 三田 | 甲南 | 長田 | 赤塚山 | | 61 | 市尼崎 | 松蔭 | 園田 | 鳴尾 |
| 29 | 53 | 54 | 三田 | 神戸 | 川西緑台 | 星陵 | | 67 | 園田 | 鳴尾 | 親和 | 北須磨 |
| 30 | 54 | 53 | 三田 | 尼崎西 | 加古川東 | 川西明峰 | | 67 | 園田 | 武庫川 | 夙川 | 親和 |
| 31 | 55 | 57 | 北須磨 | 加古川西 | 甲南 | 須磨 | | 72 | 園田 | 武庫川 | 山手 | 親和 |
| 32 | 56 | 64 | 甲南 | 三田 | 長田 | 北須磨 | | 79 | 園田 | 山手 | 夙川 | 武庫川 |
| 33 | 57 | 61 | 市尼崎 | 三田 | 加古川東 | 甲南 | | 82 | 園田 | 山手 | 夙川 | 武庫川 |
| 34 | 58 | 64 | 市尼崎 | 加古川東 | 御影工 | 龍野実 | | 80 | 園田 | 夙川 | 松蔭 | 親和 |
| 35 | 59 | 64 | 三田 | 御影工 | 甲南 | 加古川西 | | 83 | 園田 | 夙川 | 百合 | 松蔭 |
| 36 | 60 | 65 | 三田 | 御影工 | 市尼崎 | 東播工 | | 82 | 夙川 | 園田 | 百合 | 武庫川 |
| 37 | 61 | 65 | 加古川西 | 東播工 | 三田 | 御影工 | | 86 | 夙川 | 園田 | 山手 | 松蔭 |
| 38 | 62 | 66 | 三田 | 加古川西 | 市尼崎 | 甲南 | | 88 | 夙川 | 園田 | 山手 | 百合 |
| 39 | 63 | 71 | 三田 | 市尼崎 | 東播工 | 姫路飾西 | | 88 | 園田 | 夙川 | 山手 | 加古川西 |
| 40 | 元 | 73 | 加古川西 | 三田 | 市尼崎 | 加古川北 | | 85 | 園田 | 夙川 | 山手 | 加古川南 |

| 回 | 年度 | 男子 | | | | | | 女子 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 参加校数 | 優勝 | 2位 | | 3位 | | 参加校数 | 優勝 | 2位 | | 3位 | |
| 41 | 2 | 72 | 加古川西 | 市尼崎 | | 東播磨 | 加古川北 | 89 | 夙川 | 加古川南 | | 園田 | 尼崎西 |
| 42 | 3 | 74 | 加古川東 | 東播磨 | | 加古川北 | 川西北陵 | 89 | 夙川 | 園田 | | 加古川南 | 松蔭 |
| 43 | 4 | 74 | 御影工 | 三田 | | 東播磨 | 加古川北 | 93 | 園田 | 夙川 | | 加古川南 | 山手 |
| 44 | 5 | 75 | 三田 | 加古川北 | | 御影工 | 姫路東 | 89 | 夙川 | 園田 | | 御影 | 東播磨 |
| 45 | 6 | 71 | 東播磨 | 加古川北 | | 三田 | 加古川西 | 93 | 園田 | 夙川 | | 加古川南 | 東播磨 |
| 46 | 7 | 67 | 東播磨 | 加古川北 | | 加古川東 | 三田 | 92 | 園田 | 夙川 | | 加古川南 | 親和 |
| 47 | 8 | 68 | 加古川北 | 東播磨 | | 加古川東 | 三田 | 94 | 園田 | 夙川 | | 親和 | 日ノ本 |
| 48 | 9 | 63 | 東播磨 | 姫路工 | | 加古川北 | 三田 | 93 | 園田 | 夙川 | | 東播磨 | 日ノ本 |
| 49 | 10 | 63 | 加古川東 | 姫路東 | | 川西緑台 | 東播磨 | 93 | 園田 | 夙川 | | 東播磨 | 日ノ本 |
| 50 | 11 | 70 | 加古川東 | 東播磨 | | 加古川西 | 姫路工 | 93 | 夙川 | 園田 | | 親和 | 加古川北 |
| 51 | 12 | 69 | 村野工 | 加古川西 | | 加古川東 | 加古川北 | 90 | 園田 | 夙川 | | 松蔭 | 親和 |
| 52 | 13 | 65 | 村野工 | 御影 | | 姫路工 | 加古川北 | 89 | 夙川 | 園田 | | 加古川北 | 親和 |
| 53 | 14 | 67 | 村野工 | 加古川北 | | 姫路工 | 加古川西 | 93 | 日ノ本 | 夙川 | | 園田 | 加古川北 |
| 54 | 15 | 69 | 村野工 | 姫路工 | | 加古川北 | 加古川西 | 96 | 園田 | 日ノ本 | | 夙川 | 県神戸商 |
| 55 | 16 | 75 | 村野工 | 三田 | | 武庫工 | 長田 | 93 | 園田 | 日ノ本 | | 親和 | 夙川 |
| 56 | 17 | 73 | 村野工 | 加古川北 | | 三田 | 播磨南 | 98 | 日ノ本 | 園田 | | 夙川 | 県神戸商 |
| 57 | 18 | 73 | 村野工 | 姫路工 | | 甲南 | 東播磨 | 98 | 日ノ本 | 夙川 | | 園田 | 市尼崎 |
| 58 | 19 | 72 | 村野工 | 姫路工 | | 姫路西 | 東播磨 | 97 | 夙川 | 園田 | | 県神戸商 | 日ノ本 |

# 兵庫県高等学校バドミントン選手権大会記録（男子シングルス）

| 回 | 年度 | 参加数 | 優勝 | ２位 | ３位　③ ④は3位決定戦の結果 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 30 | | | | | |
| 7 | 31 | | | | | |
| 8 | 32 | | 楠田　哲夫(神戸商) | 杉江　昭充(神戸商) | 中田　(神戸商) | 前田　(神戸商) |
| 9 | 33 | | 楠田　哲夫(神戸商) | 津田　昌昭(星陵) | ③神島　(神戸商) | ④松岡　(神戸商) |
| 10 | 34 | | 山岡　計之(神戸商) | 佐々木昭二(星陵) | 近藤　利一(神戸商) | 中村　(星陵) |
| 11 | 35 | | 近藤　利一(神戸商) | 山本　晃(神戸商) | 藤江　(星陵) | 太田　(神戸商) |
| 12 | 36 | | 立花　次郎(神戸商) | 小林　勝昭(神戸商) | ③立花　(星陵) | ④岸田　(神戸商) |
| 13 | 37 | | 井上　誠(神戸商) | 海老名　肇(神戸) | ③浜中　(灘) | ④横島　(星陵) |
| 14 | 38 | 23 | 生水　昇(神戸商) | 杉田　稔一(神戸商) | ③藤江　(星陵) | ④明石　(神戸) |
| 15 | 39 | | 並木　良夫(神戸商) | 藤梁　邦彦(神戸商) | ③幸山　(神戸) | ④阿江　(神戸) |
| 16 | 40 | 25 | 羽賀田　博(神戸商) | 丸井　広道(神戸) | ③小松　寛(神戸商) | ④幸山　(神戸) |
| 17 | 41 | | 島田　真一(甲南) | 大竹　節夫(神戸商) | 今北　基達(甲南) | 山本　(神戸商) |
| 18 | 42 | | 島田　真一(甲南) | 今北　基達(甲南) | 竹田　(姫路東) | 榎田　省吾(甲南) |
| 19 | 43 | 44 | 榎田　省吾(甲南) | 今北　基達(甲南) | 小出　道夫(神戸商) | 新谷　(神戸) |
| 20 | 44 | | 勝丸　光啓(灘) | 藤沢　順一(甲南) | 中野　祐一(神戸) | 横山　隆昭(甲南) |
| 21 | 45 | | 荒木　孝(甲南) | 横山　隆昭(甲南) | 大久保　(神戸) | 松本　(灘) |
| 22 | 46 | 173 | 北村　佳嗣(甲南) | 高木日出夫(甲南) | ③吉谷　功(甲南) | ④松本　(灘) |
| 23 | 47 | 223 | 北村　佳嗣(甲南) | 粛　義和(甲南) | ③田中達也(神戸) | ④喜多淳二郎(甲南) |
| 24 | 48 | 229 | 喜多淳二郎(甲南)<br>２勝１敗 | 田中　達也(神戸)<br>２勝１敗 | ③坂本　徹(三田)<br>２勝１敗 | ④加治澄廣(三田)<br>３敗 |
| 25 | 49 | 286 | 向井　幸雄(三田) | 足立　和繁(神戸) | 宝田　肇(姫路東) | 加治　澄廣(三田) |
| 26 | 50 | 390 | 杉野　澄男(神戸商) | 古沢　繁之(神戸) | 広岡　享(神戸商) | 田村　雅昭(兵庫工) |
| 27 | 51 | 404 | 山田　茂生(三田) | 土井　清志(三田) | 木元　真人(三田) | 古沢　繁之(神戸) |
| 28 | 52 | 465 | 正木幸一郎(三田) | 有井　信雄(三田) | 尾崎　英治(赤塚山) | 米山　茂伸(神戸) |
| 29 | 53 | 497 | 有井　信雄(三田) | 矢田部浩一(神戸) | 上村　敦也(姫路) | 藤本　和幸(三田) |
| 30 | 54 | 505 | 高瀬　和弘(尼崎西) | 仲　日出男(三田) | 森野　修治(須磨) | 近江　政末(三田) |
| 31 | 55 | 571 | 堀　浩平(甲南) | 玉井　隆(甲南) | 井上　達之(三田) | 藤森　和也(三田) |
| 32 | 56 | 733 | 瀬田　和正(北須磨) | 佐藤　浩(市尼崎) | 玉井　隆(甲南) | 畑　博士(尼崎西) |
| 33 | 57 | 726 | 佐藤　浩(市尼崎) | 松本　泰典(市尼崎) | 岡野　剛(神戸) | 川北　敏也(尼崎北) |
| 34 | 58 | 746 | 村山　喜洋(三田) | 佐藤　浩(市尼崎) | 松本　泰典(市尼崎) | 川北　敏也(尼崎北) |
| 35 | 59 | 756 | 徳山　輝之(御影工) | 志方　光(御影工) | 林　忠彦(尼崎稲園) | 高瀬　智之(尼崎西) |
| 36 | 60 | 753 | 林　忠彦(尼崎稲園) | 木村　秀人(三田) | ③高瀬智之(尼崎西) | ④東畑健一(三田) |
| 37 | 61 | 770 | 上田　武司(東播工) | 大西　隆(東播工) | ③三浦弘充(甲南) | ④北原　斉(加古川西) |
| 38 | 62 | 787 | 梅田　哲次(加古川西) | 北原　一平(三田) | ③村山和洋(三田) | ④松浦洋一(三田) |
| 39 | 63 | 906 | 三木　晴順(市尼崎) | 鈴木　智文(市尼崎) | ③村山和洋(三田) | ④堀　富司(市尼崎) |
| 40 | 平元 | 987 | 上田　圭顕(東播工) | 奥　正樹(三田) | 細尾　昌宏(加古川西) | 冨田　資之(加古川西) |
| 41 | 2 | 930 | 田浦　征司(市尼崎) | 細尾　昌宏(加古川西) | 長井純一郎(高砂) | 中畑　裕行(東播磨) |
| 42 | 3 | 978 | 島崎　淳二(加古川東) | 片山　友則(加古川東) | 岩永　清治(加古川北) | 黒石　雅宏(川西北陵) |
| 43 | 4 | 971 | 泉　亮太(三田) | 杉原　修一(加古川北) | 山路　優一(御影工) | 森本　匡裕(加古川北) |
| 44 | 5 | 923 | 山村　雄佑(御影) | 山路　優一(御影工) | 難波　正賢(三田) | 龍見　創(三田) |
| 45 | 6 | 824 | 清光　利明(東播磨) | 三好　健吾(加古川北) | 森本　敬太(東播磨) | 高田幸次郎(東播磨) |
| 46 | 7 | 828 | 高田幸次郎(東播磨) | 横田　英士(御影) | 奥村　晋也(東播磨) | 森本　敬太(東播磨) |
| 47 | 8 | 798 | 馬田　佳尋(加古川北) | 清水　健司(東播磨) | 松尾　圭二(東播磨) | 杉原　真司(加古川北) |
| 48 | 9 | 699 | 明地　清貴(姫路工) | 細川　和志(東播磨) | 山田　将基(加古川南) | 高橋　太一(加古川東) |
| 49 | 10 | 683 | 藤田　旨則(加古川東) | 東村　亮輔(加古川東) | 山崎　暢也(三田) | 寺田三四郎(姫路工) |
| 50 | 11 | 702 | 齋藤　彰(西宮北) | 東村　亮輔(加古川東) | 上原　一平(東播磨) | 山崎　暢也(三田) |
| 51 | 12 | 754 | 小渡　明人(加古川北) | 福島　哲也(東播磨) | 白井　亮次(村野工) | 大石　斉(村野工) |
| 52 | 13 | 792 | 大石　斉(村野工) | 白井　亮次(村野工) | 岡本　昌晃(村野工) | 岸本　泰樹(村野工) |
| 53 | 14 | 803 | 岸本　泰樹(村野工) | 細川　泰大(村野工) | 白井　亮次(村野工) | 小田　隆久(加古川北) |
| 54 | 15 | 805 | 大石　博喜(村野工) | 福島　竜也(村野工) | 横野　智(村野工) | 柳川　智(村野工) |
| 55 | 16 | 858 | 柳川　智(村野工) | 久保　利彦(村野工) | 辻　和浩(村野工) | 藤本　義樹(村野工) |
| 56 | 17 | 875 | 久保　利彦(村野工) | 柳川　智(村野工) | 岩部　吉博(村野工) | 門元　良樹(村野工) |
| 57 | 18 | 838 | 河田　尚也(村野工) | 西本　卓矢(伊丹北) | 森本　貴之(村野工) | 前田　翔太(村野工) |
| 58 | 19 | 840 | 河田　尚也(村野工) | 植田　真伍(村野工) | 坂本　輝(村野工) | 鈴木雄一朗(村野工) |

# 兵庫県高等学校バドミントン選手権大会記録（男子ダブルス）

| 回 | 年度 | 参加数 | 優勝 | 2位 | 3位　③ ④は3位決定戦の結果 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 30 | | | | | |
| 7 | 31 | | | | | |
| 8 | 32 | | 中田・杉江(神戸商) | 鯛中・瀬藤(灘) | ③津田・板倉(星陵) | ④鈴木・東郷(星陵) |
| 9 | 33 | | 楠田・三村(神戸商) | 鯛中・小山(灘) | 津田・板倉(星陵) | 瀬藤・木村(灘) |
| 10 | 34 | | 山岡・打田(神戸商) | 佐々木・中村(星陵) | ③藤江・井上(星陵) | ④松田・中野(神戸商) |
| 11 | 35 | | 山本・太田(神戸商) | 藤江・井上(星陵) | 志風・山田(灘) | 近藤・立花(神戸商) |
| 12 | 36 | | 小林・立花(神戸商) | 岸田・名村(神戸商) | ③田村・井上(神戸) | ④山田・保川(星陵) |
| 13 | 37 | | 古高・原田(神戸商) | 井上・海老名(神戸) | ③谷口・畑(神戸) | ④下浦・横山(神戸商) |
| 14 | 38 | 17 | 杉田・生水(神戸商) | 畑　・三木(神戸) | ③並木・畑中(神戸商) | ④糸・細川(星陵) |
| 15 | 39 | | 並木・畑中(神戸商) | 阿江・丸井(神戸) | ③藤梁・石神(神戸商) | ④吉田・大島(神戸) |
| 16 | 40 | 21 | 幸山・丸井(神戸) | 小松・藤田(神戸商) | ③羽賀田・森本(神戸商) | ④藤原・大道(神戸) |
| 17 | 41 | | 山本・大竹(神戸商) | 島田・今北(甲南) | 井上・伊与木(甲南) | 坂本・吉田(灘) |
| 18 | 42 | | 島田・井上(甲南) | 寺内・榎田(甲南) | 河合・尾川(神戸) | 鍛冶・河内(県西官) |
| 19 | 43 | 39 | 小出・植月(神戸商) | 榎田・今北(甲南) | 吉井・高島(神戸商) | 野口・阿部(甲南) |
| 20 | 44 | | 郭　・荒木(甲南) | 松本・小林(神戸) | 中野・高谷(神戸) | 北中・横山(姫路東) |
| 21 | 45 | | 荒木・平田(甲南) | 伊賀・豊島(神戸商) | 大久保・伊地知(神戸) | 松下・千葉(兵庫工) |
| 22 | 46 | | 竹内・玉利(星陵) | 北村・高木(甲南) | ③多月・津田(姫路) | ④原口・河俣(星陵) |
| 23 | 47 | | 北村・高木(甲南) | 喜多・粛　(甲南) | 葛西・友延(加古川西) | 桜井・川畑(星陵) |
| 24 | 48 | 111 | 向井・足立(三田)<br>2勝1敗 | 喜多・粛　(甲南)<br>2勝1敗 | ③田中・二宮(神戸)<br>2勝1敗 | ④美浪・安井(市尼崎)<br>3敗 |
| 25 | 49 | 126 | 向井・足立(三田) | 加治・福田(三田) | 西川・杉野(神戸商) | 坂本・住吉(星陵) |
| 26 | 50 | 181 | 相川・古沢(神戸) | 前川・山田(三田) | 土井・前中(三田) | 広岡・杉野(神戸商) |
| 27 | 51 | 207 | 山田・土井(三田) | 尾崎・川城(赤塚山) | 古沢・浅野(神戸) | 梶原・正木(三田) |
| 28 | 52 | 219 | 正木・福田(三田) | 木元・有井(三田) | 藤本・田口(三田) | 北山・広瀬(甲南) |
| 29 | 53 | 234 | 有井・田口(三田) | 岩田・武岡(甲南) | 谷口・中村(星陵) | 水間・矢田部(神戸) |
| 30 | 54 | 239 | 金本・夜久(長田) | 森野・藤原(須磨) | 仲・内藤(三田) | 上田・藤森(御影工) |
| 31 | 55 | 290 | 岡田・吉田(北須磨) | 堀　・桜井(甲南) | 富田・畑(尼崎西) | 森下・浅田(姫路西) |
| 32 | 56 | 357 | 玉井・桜井(甲南) | 佐藤・松本(市尼崎) | 井上・上垣(三田) | 島　・木戸(三田) |
| 33 | 57 | 338 | 佐藤・松本(市尼崎) | 森本・村山(三田) | 河野・破武(甲南) | 西村・大野(加古川西) |
| 34 | 58 | 356 | 佐藤・松本(市尼崎) | 河野・稗田(加古川東) | 松本・広岡(加古川東) | 大野・西田(加古川西) |
| 35 | 59 | 381 | 志方・徳山(御影工) | 木村・東畑(三田) | 小寺・谷口(神戸) | 中尾・永安(御影工) |
| 36 | 60 | 347 | 東畑・木村(三田) | 吉谷・斉藤(三田) | ③高瀬・木田(尼崎西) | ④佐竹・猪原(御影工) |
| 37 | 61 | 360 | 北原・平井(加古川西) | 上田・大西(東播工) | ③三浦・西浦(甲南) | ④池田・福丸(御影工) |
| 38 | 62 | 376 | 入江・松本(播磨工) | 山川・山崎(市尼崎) | ③梅田・岩井(加古川西) | ④堀・三木(市尼崎) |
| 39 | 63 | 441 | 村山・畑末(三田) | 堀　・三木(市尼崎) | ③関山・平林(三田) | ④中田・楠元(東播工) |
| 40 | 平元 | 478 | 小田・友金(市尼崎) | 末広・眞田(加古川西) | 平生・堀田(甲南) | 田浦・濱口(市尼崎) |
| 41 | 2 | 454 | 細尾・永田(加古川西) | 田浦・濱口(市尼崎) | 中沢・下所(三田) | 島崎・片山(加古川東) |
| 42 | 3 | 460 | 島崎・片山(加古川東) | 坂元・杉原(加古川北) | 岩永・森本(加古川北) | 岡本・山路(御影工) |
| 43 | 4 | 464 | 杉原・坂元(加古川北) | 泉　・酒井(三田) | 廣田・柴田(高砂南) | 岡本・山路(御影工) |
| 44 | 5 | 442 | 難波・茶田(三田) | 山路・首藤(御影工) | 河井・生柄(東播工) | 山村・関口(御影) |
| 45 | 6 | 393 | 清光・森本(東播磨) | 小杉・横田(御影) | 井尻・垣渕(東播磨) | 藤本・藤永(東播磨) |
| 46 | 7 | 382 | 森本・高田(東播磨) | 奥村・垣渕(東播磨) | 幸田・杉原(加古川北) | 藤本・藤永(東播磨) |
| 47 | 8 | 369 | 馬田・杉原(加古川北) | 松尾・細川(東播磨) | 清水・福本(東播磨) | 山田・松尾(加古川南) |
| 48 | 9 | 329 | 細川・福留(東播磨) | 明地・森本(姫路工) | 高橋・藤田(加古川東) | 山田・松尾(加古川南) |
| 49 | 10 | 317 | 藤田・東村(加古川東) | 福山・田中(姫路東) | 岡本・清水(東播磨) | 古川・山内(出石) |
| 50 | 11 | 329 | 上原・福島(東播磨) | 清水・梅田(東播磨) | 田中・小森(姫路東) | 真栄田・山崎(三田) |
| 51 | 12 | 350 | 上原・福島(東播磨) | 衛藤・高田(加古川東) | 近藤・小渡(加古川北) | 大石・岡本(村野工) |
| 52 | 13 | 368 | 大石・岸本(村野工) | 高橋・木村(加古川東) | 岡　・明地(姫路工) | 白井・細川(村野工) |
| 53 | 14 | 369 | 岸本・細川(村野工) | 白井・高林(村野工) | 大石・横野(村野工) | 福島・柳原(村野工) |
| 54 | 15 | 376 | 福島・大石(村野工) | 横野・森本(村野工) | 久保・柳川(村野工) | 明地・荒関(姫路工) |
| 55 | 16 | 408 | 辻　・藤本(村野工) | 柳川・森本(村野工) | 久保・岩部(村野工) | 柳川・門元(村野工) |
| 56 | 17 | 405 | 久保・岩部(村野工) | 山川・大野(村野工) | 植田・森本(村野工) | 柳川・門元(村野工) |
| 57 | 18 | 394 | 森本・河田(村野工) | 植田敏・坂本翼(村野工) | 植田真・坂本輝(村野工) | 前田・柳川(村野工) |
| 58 | 19 | 397 | 坂本輝・坂本翼(村野工) | 植田真・河田(村野工) | 溝口・鈴木(村野工) | 井上・門元(村野工) |

# 兵庫県高等学校バドミントン選手権大会記録（女子シングルス）

| 回 | 年度 | 参加数 | 優勝 | ２位 | ３位　③ ④は3位決定戦の結果 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 30 | | 加藤　洋子(親和) | 磯野佳津子(親和) | | |
| 7 | 31 | | 磯野佳津子(親和) | 田村　政子(親和) | | |
| 8 | 32 | | 田中　明美(親和) | 森住　倭子(親和) | 岸　　良子(親和) | 北出弥寿子(親和) |
| 9 | 33 | | 岸　　良子(親和) | 田中　庸子(夙川) | ③平野泰子(親和) | ④北出弥寿子(親和) |
| 10 | 34 | | 平野　泰子(親和) | 田中　庸子(夙川) | 竹本　　(神戸商) | 中井　複子(親和) |
| 11 | 35 | | 能登かおる(親和) | 由比　雅子(神戸商) | 笹崎　　(親和) | 藤田　　(神戸商) |
| 12 | 36 | | 宮田　富子(神戸商) | 小西　弘子(親和) | ③横山　　(神戸商) | ④平井　　(野田) |
| 13 | 37 | | 陰山　洋美(親和) | 浜田　晴美(親和) | ③野村　　(女学院) | ④日名子純子(夙川) |
| 14 | 38 | 42 | 浜田　晴美(親和) | 福居　勝子(野田) | ③田中豊子(親和) | ④風見　　(松蔭) |
| 15 | 39 | | 岩田　京子(神戸商) | 島　　宏子(野田) | ③田村　　(女学院) | ④田淵　　(松蔭) |
| 16 | 40 | 40 | 片桐　澄江(野田) | 上川　恵子(野田) | ③東川　　(松蔭) | ④沼田真理子(野田) |
| 17 | 41 | | 沼田真理子(野田) | 片桐　澄江(野田) | 中島　孝子(武庫川) | 蔭山　　(武庫川) |
| 18 | 42 | | 沼田真理子(野田) | 基越　淳子(野田) | 池田　美加(親和) | 久保由美子(親和) |
| 19 | 43 | 55 | 池田　美加(親和) | 久保田嘉代(園田) | 飯田るみ子(親和) | 小笠原真弓(親和) |
| 20 | 44 | | 池田　美加(親和) | 橋本　弘子(親和) | 川勝　玲子(松蔭) | 桂岡　和子(尼崎西) |
| 21 | 45 | | 川勝　玲子(松蔭) | 桝谷美智子(尼崎西) | 鍵田　　(市尼崎) | 中西　　(野田) |
| 22 | 46 | 306 | 桝谷美智子(尼崎西) | 桜井　誠子(市尼崎) | 広田　　(野田) | 中林　知子(市尼崎) |
| 23 | 47 | 383 | 桜井　誠子(市尼崎) | 佐円　伸江(園田) | 石丸　　(園田) | 坪野　　(松蔭) |
| 24 | 48 | 375 | 佐円　伸江(園田)<br>３勝 | 桜井　誠子(市尼崎)<br>２勝１敗 | ③佐藤真弓(園田)<br>１勝２敗 | ④広瀬純子(松蔭)<br>３敗 |
| 25 | 49 | 408 | 佐藤　真弓(園田) | 広瀬　純子(松蔭) | 江原かほる(市尼崎) | 雑賀富士子(園田) |
| 26 | 50 | 474 | 佐藤　真弓(園田) | 雑賀富士子(園田) | 吉竹　幸子(親和) | 小川真由美(園田) |
| 27 | 51 | 475 | 平峰　佳子(園田) | 楠田　光子(園田) | 網家　玲子(親和) | 寺坂　佳子(園田) |
| 28 | 52 | 583 | 簗田　理丘(鳴尾) | 西田　洋子(市尼崎) | 石田　周子(園田) | 増井　智子(市尼崎) |
| 29 | 53 | 626 | 原田　純子(園田) | 石田　周子(園田) | 森元　京子(園田) | 平井　貴子(園田) |
| 30 | 54 | 722 | 原田　純子(園田) | 宮前　結花(市尼崎) | 阿部　茂子(園田) | 加藤由紀子(園田) |
| 31 | 55 | 778 | 阿部　正子(園田) | 阿部　茂子(園田) | 谷沢　信子(園田) | 加藤由紀子(園田) |
| 32 | 56 | 875 | 谷沢　信子(園田) | 阿部　茂子(園田) | 阿部　正子(園田) | 谷口須美子(園田) |
| 33 | 57 | 1002 | 小泉　陽子(園田) | 松島　由美(園田) | 竹内　百合(山手) | 早崎かほる(園田) |
| 34 | 58 | 1036 | 小泉　陽子(園田) | 渡辺　律子(夙川) | 森山　悦子(園田) | 川端　充子(園田) |
| 35 | 59 | 1084 | 白井　洋子(園田) | 伊藤　里美(夙川) | 池田美智代(夙川) | 森園　安代(園田) |
| 36 | 60 | 1161 | 片桐久美子(園田) | 福林美和子(園田) | ③伊藤里美(夙川) | ④新納琴美(百合) |
| 37 | 61 | 1156 | 大村　和代(夙川) | 長井　麻紀(夙川) | ③上野千春(園田) | ④福林美和子(園田) |
| 38 | 62 | 1197 | 清水　明子(夙川) | 伊藤真由美(夙川) | ③前田香代(園田) | ④小泉友紀(園田) |
| 39 | 63 | 1181 | 小泉　友紀(園田) | 井上ひろ子(夙川) | ③三浦亜紀子(園田) | ④清政三紀(園田) |
| 40 | 平元 | 1175 | 小泉　友紀(園田) | 安原貴美子(園田) | 菅野　順伊(夙川) | 広瀬真由美(夙川) |
| 41 | 2 | 1223 | 竹島　陽子(夙川) | 大西奈々絵(園田) | 重倉あすか(松蔭) | 中山恵美子(山手) |
| 42 | 3 | 1287 | 竹島　陽子(夙川) | 的場絵理香(園田) | 三原　和子(夙川) | 上田　素子(園田) |
| 43 | 4 | 1365 | 三原　和子(夙川) | 中村　恭子(夙川) | 的場絵理香(園田) | 竹下　幸子(夙川) |
| 44 | 5 | 1377 | 栗栖　恵子(夙川) | 藤田みどり(園田) | 岡田　恭子(夙川) | 片山　佳子(園田) |
| 45 | 6 | 1372 | 増田絵里香(夙川) | 小川沙弥香(園田) | 片山　佳子(園田) | 奥山ももこ(園田) |
| 46 | 7 | 1364 | 岩部　直子(園田) | 奥山ももこ(園田) | 塚村由美子(夙川) | 大山　育美(園田) |
| 47 | 8 | 1316 | 岩部　直子(園田) | 入江　美保(夙川) | 大山　育美(園田) | 地良見　瞳(園田) |
| 48 | 9 | 1268 | 宇川　裕子(園田) | 八島　晴菜(夙川) | 緒形ひとみ(親和) | 松尾　　恵(園田) |
| 49 | 10 | 1273 | 箱崎　裕子(親和) | 山口　絵美(園田) | 恵　あすか(夙川) | 今別府彩子(園田) |
| 50 | 11 | 1220 | 箱崎　裕子(親和) | 青木　　歩(園田) | 児玉　明子(夙川) | 福本　真弓(園田) |
| 51 | 12 | 1312 | 岩元　悠子(夙川) | 八島　　緑(夙川) | 松村　有美(園田) | 真栄田直子(園田) |
| 52 | 13 | 1346 | 岩元　悠子(夙川) | 八島　　緑(夙川) | 佐野　仁美(園田) | 山本奈津子(夙川) |
| 53 | 14 | 1357 | 谷坂　優花(夙川) | 地神加奈子(日ノ本) | 森本　絵美(夙川) | 奥田奈津子(夙川) |
| 54 | 15 | 1262 | 地神加奈子(日ノ本) | 横関　　舞(園田) | 奥田奈津子(夙川) | 出水　純子(園田) |
| 55 | 16 | 1261 | 横関　　彩(園田) | 野村このみ(日ノ本) | 藤井　　梓(日ノ本) | 万代めぐみ(日ノ本) |
| 56 | 17 | 1346 | 横関　　彩(園田) | 野村このみ(日ノ本) | 内井　佑花(日ノ本) | 早崎　　萌(夙川) |
| 57 | 18 | 1418 | 山本しずか(加古川東) | 稲葉菜保美(夙川) | 野村このみ(日ノ本) | 田中　美奈(園田) |
| 58 | 19 | 1342 | 稲葉菜保美(夙川) | 山本しずか(加古川東) | 上所　　愛(夙川) | 遠藤　真美(夙川) |

# 兵庫県高等学校バドミントン選手権大会記録（女子ダブルス）

| 回 | 年度 | 参加数 | 優勝 | 2位 | 3位　③ ④は3位決定戦の結果 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 30 | | | | | |
| 7 | 31 | | | | | |
| 8 | 32 | | 森住・田中(親和) | 岸　・北出(親和) | ③中井・蒲田(親和) | ④清原・河井(芦屋女) |
| 9 | 33 | | 北出・岸　(親和) | 中井・蒲田(親和) | 渋谷・福田(加古川東) | 白井・宮内(親和) |
| 10 | 34 | | 平野・久保田(親和) | 村山・竹本(神戸商) | ③市田･十倉(加古川東) | ④田中・竹峰(夙川) |
| 11 | 35 | | 能登・森本(親和) | 笹崎・小西(親和) | 須賀・浜田(親和) | 藤田・由比(神戸商) |
| 12 | 36 | | 長尾・小西(親和) | 宮田・横山(神戸商) | ③蒲田・沖(松蔭) | ④大西・平井(野田) |
| 13 | 37 | | 陰山・浜田(親和) | 田中・山田(親和) | ③金森・妹尾(武庫川) | ④野村・吉川(女学院) |
| 14 | 38 | 36 | 福居・伴野(野田) | 浜田・福井(親和) | ③金森・妹尾(武庫川) | ④風見・田淵(松蔭) |
| 15 | 39 | | 島　・上川(野田) | 岩田・藤岡(神戸商) | ③田淵・東川(松蔭) | ④口永・片桐(野田) |
| 16 | 40 | 37 | 片桐・上川(野田) | 越智・岸　(武庫川) | ③東川・竹森(松蔭) | ④坂本・中原(神戸商) |
| 17 | 41 | | 沼田・片桐(野田) | 中島・蔭山(武庫川) | 竹内・山口(武庫川) | 基越・田原(野田) |
| 18 | 42 | | 沼田・墓越(野田) | 現田・松田(松蔭) | 田原・大河内(野田) | 浅野・久保(親和) |
| 19 | 43 | 54 | 池田・橋本(親和) | 飯田・小笠原(親和) | 津田・西尾(武庫川) | 山本・出原(神戸商) |
| 20 | 44 | | 池田・橋本(親和) | 桂岡・桝谷(尼崎西) | 上村・富林(松蔭) | 津田・宮本(武庫川) |
| 21 | 45 | | 望月・中沢(神戸商) | 蓮井・南口(園田) | 白井・川口(園田) | 井上・橋本(姫路東) |
| 22 | 46 | | 桜井・中林(市尼崎) | 桝谷・渋谷(尼崎西) | ③林・南口(園田) | ④淡路谷･今井(神戸商) |
| 23 | 47 | | 坪野・小畠(松蔭) | 桜井・江原(市尼崎) | 大川・生沢(武庫川) | 佐円・楠田(園田) |
| 24 | 48 | 176 | 佐円・佐藤(園田)<br>3勝 | 桜井・江原(市尼崎)<br>2勝1敗 | ③久保・大久保(園田)<br>2敗 | ④山鹿・楠田(園田)<br>2敗 |
| 25 | 49 | 196 | 佐藤・雑賀(園田) | 江原・小谷(市尼崎) | 杉内・阪田(夙川) | 広瀬・蓬萊(松蔭) |
| 26 | 50 | 221 | 佐藤・雑賀(園田) | 曽田・小川(園田) | 平峰・楠田(園田) | 森下・植田(加古川西) |
| 27 | 51 | 249 | 網家・山中(親和) | 西田・増井(市尼崎) | 小川・寺坂(園田) | 楠田・平峰(園田) |
| 28 | 52 | 289 | 西田・増井(市尼崎) | 石田・平井(園田) | 森元・原田(園田) | 森　・林　(松蔭) |
| 29 | 53 | 309 | 石田・平井(園田) | 原田・河原(園田) | 岩崎・加藤(園田) | 吉村・森元(園田) |
| 30 | 54 | 377 | 原田・河原(園田) | 松村・石崎(武庫川) | 谷沢・阿部正(園田) | 加藤・阿部茂(園田) |
| 31 | 55 | 406 | 河原・加藤(園田) | 阿部正・阿部茂(園田) | 水上・丸山(武庫川) | 瀬戸・館山(親和) |
| 32 | 56 | 442 | 阿部正・阿部茂(園田) | 谷口・小泉(園田) | 谷沢・松島(園田) | 早崎・川端(園田) |
| 33 | 57 | 491 | 松島・小泉(園田) | 竹内・中林(山手) | 早崎・川端(園田) | 佐々木・藤田(武庫川) |
| 34 | 58 | 517 | 小泉・川端(園田) | 森山・森園(園田) | 浦田・馬場(園田) | 白井・橋本(園田) |
| 35 | 59 | 546 | 白井・橋本(園田) | 池田・中濱(夙川) | 新納・清水(百合) | 森園・王　(園田) |
| 36 | 60 | 602 | 伊藤・長井(夙川) | 王　・尾亀(園田) | ③鈴木・片桐(園田) | ④大村・小松(夙川) |
| 37 | 61 | 587 | 大村・長井(夙川) | 小松・小屋松(夙川) | ③藤川・増子(夙川) | ④上野・福林(園田) |
| 38 | 62 | 614 | 前田・谷内(園田) | 吉田・小泉(園田) | ③伊藤・清水(夙川) | ④三宅・梁原(夙川) |
| 39 | 63 | 576 | 吉田・小泉(園田) | 清政・三浦(園田) | ③板垣・安原(園田) | ④井上・八原(夙川) |
| 40 | 平元 | 594 | 小泉・安原(園田) | 長谷・竹下(夙川) | 大塚・藤原(夙川) | 道先・中西(園田) |
| 41 | 2 | 627 | 古賀・村上(加古川南) | 藤原・栗栖真(夙川) | 的場・本田(園田) | 佐野・重倉(松蔭) |
| 42 | 3 | 640 | 竹島・栗栖真(夙川) | 的場・本田(園田) | 藤原・中村(夙川) | 三原・栗栖恵(夙川) |
| 43 | 4 | 691 | 的場・本田(園田) | 藤原・中村(夙川) | 澤田・松田(園田) | 三原・栗栖恵(夙川) |
| 44 | 5 | 697 | 栗栖恵・西浦(夙川) | 岡田・山本(夙川) | 増田・井戸(夙川) | 澤田・藤田(園田) |
| 45 | 6 | 694 | 片山・佐原(園田) | 増田・井戸(夙川) | 小川・池元(園田) | 奥山・岩部(園田) |
| 46 | 7 | 667 | 佐原・岩部(園田) | 奥山・田中(園田) | 塚村・入江(夙川) | 山崎・大山(園田) |
| 47 | 8 | 643 | 岩部・大山(園田) | 入江・石森(夙川) | 出水・地良見(園田) | 松尾・宇川(園田) |
| 48 | 9 | 609 | 松尾・今別府(園田) | 武田・宇川(園田) | 八島・常井(夙川) | 荻野・三嶋(園田) |
| 49 | 10 | 609 | 今別府・山口絵(園田) | 朝田・山口亜(園田) | 中江・樋口(夙川) | 常井・児玉(夙川) |
| 50 | 11 | 604 | 児玉・恵　(夙川) | 福本・青木(園田) | 赤松・川(園田) | 岩元・八島(夙川) |
| 51 | 12 | 639 | 赤松・川　(園田) | 松村・真栄田(園田) | 橋本・佐野(園田) | 岩元・八島(夙川) |
| 52 | 13 | 656 | 八島・岩元(夙川) | 奥田・山本(夙川) | 高津・青木(園田) | 佐野・真栄田(園田) |
| 53 | 14 | 657 | 山本・藤井(夙川) | 青木・出水(園田) | 奥田・谷坂(夙川) | 田中・稲田(日ノ本) |
| 54 | 15 | 623 | 出水・横関(園田) | 奥田・谷坂(夙川) | 地神・宇都宮(日ノ本) | 稲田・田中(日ノ本) |
| 55 | 16 | 608 | 原田・横関(園田) | 矢田部・林(夙川) | 山森・中村(園田) | 万代・藤井(日ノ本) |
| 56 | 17 | 661 | 横関・中村(園田) | 内井・野村(日ノ本) | 尾﨑・福島(日ノ本) | 早崎・兼光(夙川) |
| 57 | 18 | 702 | 野村・水池(日ノ本) | 山森・中村(園田) | 稲葉・上所(夙川) | 兼光・山田(夙川) |
| 58 | 19 | 659 | 稲葉・上所(夙川) | 遠藤・鈴木(夙川) | 荒関・伊勢(県神戸商) | 中村・川本(市尼崎) |

# 兵庫県高等学校新人バドミントン選手権大会（団体戦）記録

(注)昭和53年開設、１～８回は２複１単、９回より２複３単
30回より大会規模を24校とする。

| 回 | 年度 | 男子 | | | | | 女子 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 参加数 | 優勝 | ２位 | ３位 | ４位 | 参加数 | 優勝 | ２位 | ３位 | ４位 |
| 1 | 昭53 | | 三田 | 長田 | 加古川東・甲南 | | | 園田 | 市尼崎 | 神戸野田・武庫川 | |
| 2 | 昭54 | | 甲南 | 加古川西 | 北須磨 | 尼崎西 | | 園田 | 尼崎西 | 親和 | 夙川 |
| 3 | 昭55 | | 甲南 | 長田 | 三田 | 武庫工 | | 園田 | 武庫川 | 山手 | 北須磨 |
| 4 | 昭56 | | 市尼崎 | 三田 | 甲南 | 加古川東 | | 園田 | 山手 | 武庫川 | 加古川西 |
| 5 | 昭57 | | 市尼崎 | 龍野実 | 加古川東 | 三田 | | 園田 | 夙川 | 親和 | 神戸野田 |
| 6 | 昭58 | | 御影工 | 三田 | 尼崎稲園 | 加古川東 | | 園田 | 夙川 | 松蔭 | 百合 |
| 7 | 昭59 | | 三田 | 御影工 | 甲南 | 姫路西 | | 園田 | 夙川 | 百合 | 武庫川 |
| 8 | 昭60 | | 加古川西 | 東播工 | 甲南 | 市尼崎 | | 夙川 | 園田 | 山手 | 親和 |
| 9 | 昭61 | | 加古川西 | 東播工 | 三田 | 神戸甲北 | | 園田 | 夙川 | 百合 | 親和 |
| 10 | 昭62 | | 市尼崎 | 三田 | 加古川北 | 東播工 | | 園田 | 夙川 | 百合 | 山手 |
| 11 | 昭63 | | 市尼崎 | 三田 | 加古川北 | 甲南 | | 園田 | 夙川 | 加古川南 | 松蔭 |
| 12 | 平1 | | 市尼崎 | 加古川北 | 加古川西 | 三田 | | 夙川 | 園田 | 加古川南 | 武庫川 |
| 13 | 平2 | | 加古川東 | 加古川北 | 加古川西 | 市尼崎 | | 夙川 | 園田 | 松蔭 | 加古川南 |
| 14 | 平3 | 73 | 三田 | 加古川北 | 東播磨 | 御影工 | 90 | 夙川 | 園田 | 加古川南 | 山手 |
| 15 | 平4 | 77 | 三田 | 加古川北 | 北須磨 | 御影工 | 91 | 夙川 | 園田 | 東播磨 | 御影 |
| 16 | 平5 | | 東播磨 | 三田 | 加古川西 | 加古川北 | | 夙川 | 園田 | 加古川南 | 東播磨 |
| 17 | 平6 | 73 | 東播磨 | 加古川北 | 三田 | 加古川東 | 93 | 園田 | 夙川 | 親和 | 加古川南 |
| 18 | 平7 | | 加古川北 | 東播磨 | 三田 | 高砂 | | 園田 | 夙川 | 加古川南 | 加古川東 |
| 19 | 平8 | 63 | 加古川東 | 東播磨 | 加古川南 | 加古川北 | 96 | 園田 | 夙川 | 東播磨 | 加古川東 |
| 20 | 平9 | 66 | 加古川東 | 東播磨 | 姫路工 | 加古川北 | 93 | 園田 | 日ノ本 | 夙川 | 東播磨 |
| 21 | 平10 | 69 | 東播磨 | 姫路工 | 加古川東 | 加古川西 | 96 | 園田 | 夙川 | 親和 | 加古川東 |
| 22 | 平11 | 65 | 東播磨 | 加古川北 | 加古川東 | 加古川西 | 95 | 園田 | 夙川 | 親和 | 日ノ本 |
| 23 | 平12 | 63 | 村野工 | 加古川西 | 武庫工 | 御影 | 88 | 夙川 | 園田 | 松蔭 | 加古川北 |
| 24 | 平13 | 65 | 村野工 | 御影 | 加古川北 | 姫路工 | 90 | 夙川 | 園田 | 日ノ本 | 市尼崎 |
| 25 | 平14 | 71 | 村野工 | 姫路工 | 加古川北 | 加古川西 | 95 | 日ノ本 | 園田 | 夙川 | 市尼崎 |
| 26 | 平15 | 77 | 村野工 | 加古川北 | 三田 | 加古川東 | 96 | 園田 | 日ノ本 | 夙川 | 県伊丹 |
| 27 | 平16 | 73 | 村野工 | 加古川東 | 加古川北 | 播磨南 | 94 | 日ノ本 | 園田 | 夙川 | 県神戸商 |
| 28 | 平17 | 73 | 村野工 | 姫路工 | 甲南 | 東播磨 | 98 | 日ノ本 | 園田 | 夙川 | 市尼崎 |
| 29 | 平18 | 71 | 村野工 | 東播磨 | 姫路西 | 姫路工 | 98 | 夙川 | 園田 | 日ノ本 | 市尼崎 |
| 30 | 平19 | 73 | 村野工 | 加古川北 | 東播磨 | 加古川東 | 97 | 加古川東 | 夙川 | 園田 | 県神戸商 |

# 兵庫県高等学校新人バドミントン選手権大会（個人戦・男子シングルス）

（注）昭和38年頃開設、回は近畿大会に合わせた。

| 回 | 年度 | 参加数 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 昭38 | | | | | |
| 11 | 39 | | 丸井　宏道（神戸） | 小松　　寛（市神戸商） | | |
| 12 | 40 | | | | | |
| 13 | 41 | | | | | |
| 14 | 42 | | 榎田　省吾（甲南） | 阿部　信行（甲南） | 勝丸　充啓（灘） | 小出　道夫（市神戸商） |
| 15 | 43 | | 勝丸　充啓（灘） | 中野　祐一（神戸） | 郭　　栄洲（甲南） | 高谷　晋介（神戸） |
| 16 | 44 | | 平田祐三郎（甲南） | 藤沢　順一（甲南） | 荒木　　孝（甲南） | 横山　隆昭（甲南） |
| 17 | 45 | | 高木日出夫（甲南） | 北村　佳嗣（甲南） | 竹内　　（星陵） | |
| 18 | 46 | | 北村　佳嗣（甲南） | 喜多淳二郎（甲南） | | |
| 19 | 47 | 63 | 田中　達也（神戸） | 西村　一秀（灘） | | |
| 20 | 48 | 343 | 坂本　　徹（三田） | 足立　和繁（三田） | 向井　章雄（三田） | 立山　忠弘（三田） |
| 21 | 49 | 407 | 杉野　澄男（市神戸商） | 古沢　繁之（神戸） | 下地　正樹（甲南） | 前川　典賢（三田） |
| 22 | 50 | 475 | 山田　茂生（三田） | 前川　典賢（三田） | 井上　弘一（姫路東） | 亀岡　恒方（甲南） |
| 23 | 51 | 497 | 尾崎　英治（赤塚山） | 川城　明彦（赤塚山） | 木元　真人（三田） | 正木幸一郎（三田） |
| 24 | 52 | 502 | 有井　信雄（三田） | 藤本　和幸（三田） | 岩田　和久（甲南） | 武岡　邦素（甲南） |
| 25 | 53 | 560 | 仲　日出男（三田） | 近江　政末（三田） | 堀　　治平（甲南） | 高瀬　和弘（尼崎西） |
| 26 | 54 | 611 | 堀　　浩平（甲南） | 玉井　　隆（甲南） | 瀬田　和正（北須磨） | 井上　達之（三田） |
| 27 | 55 | 732 | 井上　達之（三田） | 玉井　　隆（甲南） | 瀬田　和正（北須磨） | 中村　敏延（舞子） |
| 28 | 56 | 756 | 佐藤　　浩（市尼崎） | 松本　泰典（市尼崎） | 岡野　　剛（神戸） | 川北　敏也（尼崎北） |
| 29 | 57 | 776 | 佐藤　　浩（市尼崎） | 村山　喜洋（三田） | 川北　敏也（尼崎北） | 松本　泰典（市尼崎） |
| 30 | 58 | 809 | 志方　　光（御影工） | 東畑　健一（三田） | 徳山　輝之（御影工） | 木村　秀人（三田） |
| 31 | 59 | 753 | 東畑　健一（三田） | 木村　秀人（三田） | 高瀬　智之（尼崎西） | 佐竹　輝昭（御影工） |
| 32 | 60 | 803 | 平井　大三（加古川西） | 上田　武司（東播工） | 大西　　隆（東播工） | 北原　　斎（加古川西） |
| 33 | 61 | 811 | 梅田　哲治（加古川西） | 山川　浩司（市尼崎） | 北原　一平（三田） | 松浦　洋一（三田） |
| 34 | 62 | 918 | 村山　和洋（三田） | 堀　　富司（市尼崎） | 三木　晴順（市尼崎） | 関山　吉彦（三田） |
| 35 | 63 | 1010 | 上田　圭顕（東播工） | 友金　幸雄（市尼崎） | 末広　二郎（加古川西） | 奥　　正樹（三田） |
| 36 | 平1 | 1021 | 細尾　昌宏（加古川西） | 田浦　征司（市尼崎） | 松本　俊成（加古川北） | 阿久津俊彦（東洋大） |
| 37 | 2 | 1023 | 岩永　清治（加古川北） | 島崎　淳二（加古川東） | 足立　英明（東播磨） | 片山　友則（加古川東） |
| 38 | 3 | 1035 | 泉　　亮太（三田） | 岡本　芳和（御影工） | 杉原　修一（加古川北） | 高橋　正義（東播磨） |
| 39 | 4 | 1009 | 難波　正賢（三田） | 山路　優一（御影工） | 田代　高志（加古川北） | 山村　雄祐（御影） |
| 40 | 5 | 911 | 清光　利明（東播磨） | 三好　健吾（加古川北） | 森本　敬太（東播磨） | 高田幸次郎（東播磨） |
| 41 | 6 | 889 | 森本　敬太（東播磨） | 高田幸次郎（東播磨） | 湯山　　誉（東播磨） | 横田　英士（御影） |
| 42 | 7 | 861 | 馬田　佳尋（加古川北） | 清水　健司（東播磨） | 小田　義憲（三田） | 小谷　圭史（高砂） |
| 43 | 8 | 739 | 細川　和志（東播磨） | 高橋　太一（加古川東） | 福留　正啓（東播磨） | 日笠　毅則（御影） |
| 44 | 9 | 674 | 藤田　旨則（加古川東） | 福山　奉章（姫路東） | 衣川　輝将（加古川東） | 東村　亮輔（加古川東） |
| 45 | 10 | 753 | 齋藤　　彰（西宮北） | 山崎　暢也（三田） | 東村　亮輪（加古川東） | 清水　陽一（東播磨） |
| 46 | 11 | 762 | 重野　　司（加古川西） | 上原　一平（東播磨） | 高田　健輔（加古川東） | 小渡　明人（加古川北） |
| 47 | 12 | 791 | 大石　　斉（村野工） | 岡本　昌晃（村野工） | 白井　亮次（村野工） | 岸本　泰樹（村野工） |
| 48 | 13 | 818 | 岸本　泰樹（村野工） | 白井　亮次（村野工） | 西林　秀晃（御影） | 細川　泰大（村野工） |
| 49 | 14 | 784 | 横野　　智（村野工） | 大石　博喜（村野工） | 福島　竜也（村野工） | 柳原　宏和（村野工） |
| 50 | 15 | 881 | 柳川　　智（村野工） | 久保　利彦（村野工） | 藤本　義樹（村野工） | 岩部　吉博（村野工） |
| 51 | 16 | 968 | 柳川　　智（村野工） | 久保　利彦（村野工） | 岩部　吉博（村野工） | 植田　敏考（村野工） |
| 52 | 17 | 871 | 河田　尚也（村野工） | 西本　卓矢（伊丹北） | 柳川　亮二（村野工） | 中山健太郎（姫路西） |
| 53 | 18 | 866 | 河田　尚也（村野工） | 植田　真伍（村野工） | 坂本　　輝（村野工） | 中山健太郎（姫路西） |
| 54 | 19 | 914 | 鈴木雄一朗（村野工） | 門元　謙都（村野工） | 藪下　恭平（加古川北） | 井上　隆幸（村野工） |

# 兵庫県高等学校新人バドミントン選手権大会（個人戦・男子ダブルス）

（注）昭和38年頃開設、回は近畿大会に合わせた。

| 回 | 年度 | 参加数 | １位 | ２位 | ３位 | ４位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 昭38 | | | | | |
| 11 | 39 | | 幸山・丸井（神戸） | 大原・黒川（姫路西） | | |
| 12 | 40 | | | | | |
| 13 | 41 | | | | | |
| 14 | 42 | | 榎田・阿部（甲南） | 新谷・今井（神戸） | 松村・勝丸（灘） | 高島・吉井（市神戸商） |
| 15 | 43 | | 勝丸・菱田（灘） | 中野・高谷（神戸） | 松本・小林（神戸） | 荒木・横山（甲南） |
| 16 | 44 | | 荒木・横山（甲南） | 三宅・千代（灘） | 藤沢・平田（甲南） | 松本・玉川（灘） |
| 17 | 45 | | 竹内・玉利（星陵） | 吉谷・北村（甲南） | 松本・大橋（灘） | |
| 18 | 46 | | 北村・高木（甲南） | 小早・有本（赤塚山） | | |
| 19 | 47 | 25 | 喜多・蕭　（甲南） | 向井・足立（三田） | | |
| 20 | 48 | 151 | 坂本・加治（三田） | 花畑・真部（神戸） | 坂本・住吉（星陵） | 小西・安田（三田） |
| 21 | 49 | 184 | 広岡・杉野（市神戸商） | 相川・古沢（神戸） | 前川・米谷（三田） | 野々垣・松久保（尼崎西） |
| 22 | 50 | 210 | 前川・山田（三田） | 古沢・浅野（神戸） | 梶原・小川（三田） | 福田・前中（三田） |
| 23 | 51 | 225 | 尾崎・川城（赤塚山） | 北山・広瀬（甲南） | 福田・馬場（三田） | 藤本・田口（三田） |
| 24 | 52 | 233 | 有井・田口（三田） | 水間・矢田部（神戸） | 岩田・武岡（甲南） | 仲　・的場（三田） |
| 25 | 53 | 253 | 仲　・藤森（三田） | 森野・藤原（須磨） | 近江・内藤（三田） | 小西・日野（川西緑台） |
| 26 | 54 | 271 | 岡田・吉田（北須磨） | 藤森・井上（三田） | 堀　・桜井（甲南） | 馬田・中村（舞子） |
| 27 | 55 | 338 | 玉井・桜井（甲南） | 井上・上垣（三田） | 山本・田辺（市神戸商） | 徳田・安平（御影工） |
| 28 | 56 | 338 | 佐藤・松本（市尼崎） | 田中・福池（北須磨） | 森本・村山（三田） | 的場・南野（市尼崎） |
| 29 | 57 | 352 | 佐藤・松本（市尼崎） | 村山・城垣（三田） | 大野・西田（加古川西） | 河野・稗田（加古川東） |
| 30 | 58 | 387 | 志方・徳山（御影工） | 東畑・木村（三田） | 中尾・永安（御影工） | 和田・松井（甲南） |
| 31 | 59 | 340 | 木村・東畑（三田） | 吉谷・斉藤（三田） | 上田・大西（東播工） | 佐竹・猪原（御影工） |
| 32 | 60 | 388 | 北原・平井（加古川西） | 上田・大西（東播工） | 三浦・西浦（甲南） | 小田・石井（市尼崎） |
| 33 | 61 | 379 | 入江・松本（東播工） | 井上・村山（三田） | 梅田・福田（加古川西） | 松浦・北原（三田） |
| 34 | 62 | 426 | 村山・畑末（三田） | 堀　・三木（市尼崎） | 関山・平林（三田） | 中田・楠本（東播工） |
| 35 | 63 | 467 | 小田・友金（市尼崎） | 奥　・杉田（三田） | 末広・真田（加古川西） | 平生・堀田（甲南） |
| 36 | 平1 | 458 | 細尾・永田（加古川西） | 田浦・浜口（市尼崎） | 中沢・下所（三田） | 岩永・森田（加古川北） |
| 37 | 2 | 448 | 岩永・森本（加古川北） | 永吉・柴　（東播工） | 島崎・片山（加古川東） | 足立・村井（東播磨） |
| 38 | 3 | 447 | 坂元・杉原（加古川西） | 岡本・山路（御影工） | 高橋・森川（東播磨） | 泉　・酒井（三田） |
| 39 | 4 | 448 | 山路・首藤（御影工） | 森　・清光（東播磨） | 河井・生柄（東播工） | 龍見・福井（三田） |
| 40 | 5 | 405 | 森本・高田（東播磨） | 井尻・清光（東播磨） | 三好・幸田（加古川北） | 小杉・横田（御影） |
| 41 | 6 | 396 | 高田・森本（東播磨） | 奥村・垣渕（東播磨） | 藤本・藤永（東播磨） | 福留・古賀（東播磨） |
| 42 | 7 | 382 | 松尾・細川（東播磨） | 杉原・馬田（加古川北） | 清水・福本（東播磨） | 諏訪・明地（姫路工） |
| 43 | 8 | 336 | 細川・福留（東播磨） | 高橋・藤田（加古川東） | 甲斐・山本（三田） | 今竹・上床（加古東） |
| 44 | 9 | 303 | 藤田・東村（加古川東） | 福山・田中（姫路東） | 真栄田・山崎（三田） | 早川・寺田（姫路工） |
| 45 | 10 | 326 | 清水・福島（東播磨） | 東村・衛藤（加古川東） | 小林・姥　（加古川東） | 梅田・上原（東播磨） |
| 46 | 11 | 341 | 上原・福島（東播磨） | 衛藤・高田（加古川東） | 小渡・橋本（加古川北） | 大西・高橋（加古川東） |
| 47 | 12 | 350 | 大石・岡本（村野工） | 高橋・木村（加古川東） | 白井・岸本（村野工） | 前田・高林（村野工） |
| 48 | 13 | 372 | 岸本・白井（村野工） | 細川・高林（村野工） | 西林・東川（御影） | 福島・大石（村野工） |
| 49 | 14 | 362 | 福島・柳原（村野工） | 大石・横野（村野工） | 明地・松尾（姫路工） | 九十九・松本（加古川西） |
| 50 | 15 | 397 | 辻　・藤本（村野工） | 柳原・森本（村野工） | 岩部・門元（村野工） | 久保・柳川（村野工） |
| 51 | 16 | 445 | 柳川・門元（村野工） | 久保・岩部（村野工） | 大野・山川（村野工） | 森本・前田（村野工） |
| 52 | 17 | 405 | 森本・植田（村野工） | 河田・坂本（村野工） | 柳川・前田（村野工） | 花房・竹野（加古川北） |
| 53 | 18 | 404 | 河田・植田（村野工） | 坂本・坂本（村野工） | 溝口・井上（村野工） | 濱田・小西（東播磨） |
| 54 | 19 | 420 | 井上・門元（村野工） | 鈴木・一井（村野工） | 小西・山本（東播磨） | 河本・平井（加古川北） |

# 兵庫県高等学校新人バドミントン選手権大会（個人戦・女子シングルス）

（注）昭和38年頃開設、回は近畿大会に合わせた。

| 回 | 年度 | 参加数 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 昭38 | | | | | |
| 11 | 39 | | 片桐　澄江(野田) | 上川　恵子(野田) | 宮本千津子(女学院) | 東川　加代(松蔭) |
| 12 | 40 | | | | | |
| 13 | 41 | | 沼田真理子(野田) | | | |
| 14 | 42 | | 池田　美加(親和) | 久保田嘉代(園田) | | |
| 15 | 43 | | 池田　美加(親和) | 橋本　弘子(親和) | 宮本　玲子(武庫川) | 尾形(親和) |
| 16 | 44 | | 桝谷美智子(尼崎西) | 川勝　玲子(松蔭) | 鍵田　晴美(市尼崎) | 中西　鈴子(野田) |
| 17 | 45 | | 桝谷美智子(尼崎西) | 坪野　和子(松蔭) | 江原かほる(市尼崎) | |
| 18 | 46 | | 中林　知子(市尼崎) | 桜井　誠子(市尼崎) | 小畠　宏子(松蔭) | 坪野　和子(松蔭) |
| 19 | 47 | 138 | 桜井　誠子(市尼崎) | 佐円　伸江(園田) | 江原かほる(市尼崎) | 楠田　栄子(園田) |
| 20 | 48 | 393 | 佐藤　真弓(園田) | 雑賀富士子(園田) | 広瀬　純子(松蔭) | 蓬萊　知里(松蔭) |
| 21 | 49 | 464 | 佐藤　真弓(園田) | 雑賀富士子(園田) | 曽田　弘子(園田) | 小川真由美(園田) |
| 22 | 50 | 570 | 小川真由美(園田) | 吉竹　幸子(親和) | 楠田　光子(園田) | 平峰　佳子(園田) |
| 23 | 51 | 632 | 西田　洋子(市尼崎) | 簗田　理丘(鳴尾) | 増井　智子(市尼崎) | 猪原　　緑(武庫川) |
| 24 | 52 | 639 | 原田　純子(園田) | 石田　周子(園田) | 平井　貴子(園田) | 吉村　浩実(園田) |
| 25 | 53 | 717 | 原田　純子(園田) | 岩崎　ユミ(園田) | 宮前　結花(市尼崎) | 宮園　由美(市尼崎) |
| 26 | 54 | 863 | 谷沢　信子(園田) | 阿部　茂子(園田) | 加藤由紀子(園田) | 瀬戸　優子(親和) |
| 27 | 55 | 951 | 阿部　正子(園田) | 阿部　茂子(園田) | 谷沢　信子(園田) | 谷口須美子(園田) |
| 28 | 56 | 977 | 小泉　陽子(園田) | 竹内　百合(山手) | 早崎かほる(園田) | 中林　塁子(山手) |
| 29 | 57 | 1055 | 小泉　陽子(園田) | 川端　充子(園田) | 森山　悦子(園田) | 浦田留美子(園田) |
| 30 | 58 | 1109 | 白井　洋子(園田) | 伊藤　里美(夙川) | 中濱　優江(夙川) | 池田美智代(夙川) |
| 31 | 59 | 1095 | 伊藤　里美(夙川) | 尾亀　留美(園田) | 大村　和代(夙川) | 新納　琴美(百合) |
| 32 | 60 | 1065 | 大村　和代(夙川) | 福林美和子(園田) | 長井　麻紀(夙川) | 小屋松明己(夙川) |
| 33 | 61 | 1148 | 伊藤真由美(夙川) | 前田　香代(園田) | 清水　明子(夙川) | 福島　直実(夙川) |
| 34 | 62 | 1182 | 小泉　友紀(園田) | 三浦亜紀子(園田) | 井上ひろ子(夙川) | 清政　三紀(園田) |
| 35 | 63 | 1162 | 小泉　友紀(園田) | 安原貴美子(園田) | 長谷　年子(夙川) | 廣瀬真由美(夙川) |
| 36 | 平1 | 1255 | 竹島　陽子(夙川) | 中山恵美子(山手) | 古賀　聖子(加古川南) | 栗栖　真弓(夙川) |
| 37 | 2 | 1237 | 大西奈々絵(園田) | 三原　和子(夙川) | 栗栖　真弓(夙川) | 上田　素子(園田) |
| 38 | 3 | 1349 | 三原　和子(夙川) | 栗栖　恵子(夙川) | 中村　恭子(夙川) | 藤原　麻紀(夙川) |
| 39 | 4 | 1342 | 栗栖　恵子(夙川) | 西浦　公子(夙川) | 澤田　裕子(園田) | 太田菜津子(園田) |
| 40 | 5 | 1361 | 増田絵里香(夙川) | 片山　佳子(園田) | 奥山ももこ(園田) | 池元　人美(園田) |
| 41 | 6 | 1477 | 奥山ももこ(園田) | 岩部　直子(園田) | 大山　育美(園田) | 入江　美保(夙川) |
| 42 | 7 | 1404 | 岩部　直子(園田) | 大山　育美(園田) | 入江　美保(夙川) | 地良見　瞳(園田) |
| 43 | 8 | 1255 | 松尾　　恵(園田) | 今別府彩子(園田) | 八島　晴菜(夙川) | 宇川　裕子(園田) |
| 44 | 9 | 1234 | 今別府彩子(園田) | 箱崎　裕子(親和) | 橋本　　累(日ノ本) | 樋口智佳子(夙川) |
| 45 | 10 | 1278 | 箱崎　裕子(親和) | 青木　　歩(園田) | 児玉　明子(夙川) | 赤松　由梨(園田) |
| 46 | 11 | 1343 | 赤松　由梨(園田) | 真栄田直子(園田) | 岩元　悠子(夙川) | 八島　　緑(夙川) |
| 47 | 12 | 1405 | 岩元　悠子(夙川) | 真栄田直子(園田) | 八島　　緑(夙川) | 佐野　仁美(園田) |
| 48 | 13 | 1340 | 地神加奈子(日ノ本) | 奥田奈津子(夙川) | 横関　　舞(園田) | 石井　綾佳(日ノ本) |
| 49 | 14 | 1316 | 横関　　舞(園田) | 奥田奈津子(夙川) | 谷坂　優花(夙川) | 林　　愛子(夙川) |
| 50 | 15 | 1256 | 横関　　彩(園田) | 原田　美佳(園田) | 内井　佑花(日ノ本) | 万代めぐみ(日ノ本) |
| 51 | 16 | 1395 | 横関　　彩(園田) | 野村このみ(日ノ本) | 水池　綾加(日ノ本) | 田中　美奈(園田) |
| 52 | 17 | 1454 | 野村このみ(日ノ本) | 田中　美奈(園田) | 兼光あさみ(夙川) | 稲葉菜保美(夙川) |
| 53 | 18 | 1363 | 稲葉菜保美(夙川) | 山本しずか(加古川東) | 遠藤　真美(夙川) | 上所　　愛(夙川) |
| 54 | 19 | 1299 | 遠藤　真美(夙川) | 池下　知香(夙川) | 鈴木　智子(夙川) | 免田紗弥花(姫路西) |

# 兵庫県高等学校新人バドミントン選手権大会（個人戦・女子ダブルス）

（注）昭和38年頃開設、回は近畿大会に合わせた。

| 回 | 年度 | 参加数 | １位 | ２位 | ３位 | ４位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 昭38 | | | | | |
| 11 | 39 | | 片桐・上川（野田） | 磯野・山下（親和） | | |
| 12 | 40 | | 沼田・片桐（野田） | | | |
| 13 | 41 | | | | | |
| 14 | 42 | | 池田・橋本（親和） | 飯田・小笠原（親和） | | |
| 15 | 43 | | 池田・橋本（親和） | 津田・宮本（武庫川） | 西尾・岩畔（武庫川） | 対川・永瀬（女学院） |
| 16 | 44 | | 中沢・望月（市神戸商） | 川勝・山田（松蔭） | 白井・川口（園田） | 前田・松本（親和） |
| 17 | 45 | | 桝谷・渋谷（尼崎西） | 南口・角野（園田） | 佐野・前田（親和） | |
| 18 | 46 | | 中林・桜井（市尼崎） | 坪野・小畠（松蔭） | 佐円・久保田（園田） | 山鹿・楠田（園田） |
| 19 | 47 | 58 | 桜井・江原（市尼崎） | 永井・藤本（親和） | 佐円・楠田（園田） | 中田・神前（夙川） |
| 20 | 48 | 163 | 大久保・佐藤（園田） | 雑賀・曽田（園田） | 蓬莱・広瀬（松蔭） | 杉内・阪田（夙川） |
| 21 | 49 | 215 | 佐藤・雑賀（園田） | 曽田・小川（園田） | 尾上・宮沢（野田） | 木原・平峰（園田） |
| 22 | 50 | 240 | 楠田・寺坂（園田） | 吉竹・山中（親和） | 小川・平峰（園田） | 坂本・津田（市神戸商） |
| 23 | 51 | 285 | 西田・増井（市尼崎） | 石田・平井（園田） | 森　・林　（松蔭） | 久保・竹末（山手） |
| 24 | 52 | 269 | 石田・平井（園田） | 森元・原田（園田） | 吉村・岩崎（園田） | 佐藤・三好（市尼崎） |
| 25 | 53 | 317 | 原田・河原（園田） | 岩崎・加藤（園田） | 三好・宮園（市尼崎） | 市岡・瀬戸（親和） |
| 26 | 54 | 424 | 河原・加藤（園田） | 阿部正・阿部茂（園田） | 瀬戸・館山（親和） | 水上・丸山（武庫川） |
| 27 | 55 | 427 | 阿部正・阿部茂（園田） | 谷沢・谷口（園田） | 松井・遠藤（武庫川） | 大道・戎　（武庫川） |
| 28 | 56 | 346 | 松島・小泉（園田） | 竹内・中林（山手） | 早崎・川端（園田） | 石見・谷井（親和） |
| 29 | 57 | 462 | 小泉・川端（園田） | 佐々木・藤田（武庫川） | 森山・浦田（園田） | 池田・中濱（夙川） |
| 30 | 58 | 505 | 白井・橋本（園田） | 王　・尾亀（園田） | 池田・中濱（夙川） | 佐藤・伊藤（夙川） |
| 31 | 59 | 516 | 伊藤・長井（夙川） | 大村・小松（夙川） | 新納・清水（百合） | 王　・尾亀（園田） |
| 32 | 60 | 496 | 大村・長井（夙川） | 上野・福林（園田） | 小松・小屋松（夙川） | 藤川・増子（夙川） |
| 33 | 61 | 532 | 伊藤・清水（夙川） | 前田・谷内（園田） | 三浦・吉田（園田） | 三宅・梁原（夙川） |
| 34 | 62 | 557 | 吉田・小泉（園田） | 三浦・清政（園田） | 板垣・安原（園田） | 井上・八原（夙川） |
| 35 | 63 | 494 | 小泉・安原（園田） | 道先・中西（園田） | 竹下・長谷（夙川） | 菅野・廣瀬（夙川） |
| 36 | 平1 | 540 | 竹島・常井（夙川） | 古賀・村上（加古川南） | 河野・中山（山手） | 佐野・重倉（松蔭） |
| 37 | 2 | 541 | 竹島・栗栖真（夙川） | 的場・本田（園田） | 奥本・桜木（夙川） | 上田・馬渕（園田） |
| 38 | 3 | 588 | 的場・本田（園田） | 三原・栗栖恵（夙川） | 藤原・中村（夙川） | 竹下・山本（夙川） |
| 39 | 4 | 600 | 山本・岡田（夙川） | 太田・藤田（園田） | 栗栖恵・西浦（夙川） | 澤田・松田（園田） |
| 40 | 5 | 609 | 増田・井戸（夙川） | 片山・佐原（園田） | 小川・池元（園田） | 田中・奥山（園田） |
| 41 | 6 | 671 | 奥山・田中（園田） | 佐原・岩部（園田） | 塚村・入江（夙川） | 梅田・片岡（加古南） |
| 42 | 7 | 642 | 岩部・大山（園田） | 入江・石森（夙川） | 大畑・荻野（園田） | 出水・地良見（園田） |
| 43 | 8 | 576 | 松尾・今別府（園田） | 武田・宇川（園田） | 荻野・三嶋（園田） | 三原・岩泉（東播磨） |
| 44 | 9 | 537 | 今別府・山口絵（園田） | 朝田・山口亜（園田） | 中江・樋口（夙川） | 常井・児玉（夙川） |
| 45 | 10 | 568 | 福本・青木（園田） | 藤井・松村（園田） | 児玉・恵　（夙川） | 永田・加藤（園田） |
| 46 | 11 | 603 | 赤松・川　（園田） | 松村・真栄田（園田） | 岩元・八島（夙川） | 河本・加藤（園田） |
| 47 | 12 | 636 | 八島・岩元（夙川） | 真栄田・佐野（園田） | 奥田・山本（夙川） | 高津・濱田（園田） |
| 48 | 13 | 626 | 奥田・谷坂（夙川） | 青木・横関（園田） | 山本・藤井（夙川） | 藤田・柳川（園田） |
| 49 | 14 | 615 | 地神・宇都宮（日ノ本） | 出水・横席（園田） | 田中・稲田（日ノ本） | 天野・宮宅（夙川） |
| 50 | 15 | 579 | 原田・横関（園田） | 藤田・仲　（日ノ本） | 矢田部・林（夙川） | 梶岡・松浦（園田） |
| 51 | 16 | 642 | 内井・野村（日ノ本） | 喜多・水池（日ノ本） | 福島・尾﨑（日ノ本） | 久保・前田（日ノ本） |
| 52 | 17 | 677 | 山森・中村（園田） | 野村・水池（日ノ本） | 荒関・前田（日ノ本） | 田中晶・田中美（園田） |
| 53 | 18 | 639 | 稲葉・上所（夙川） | 遠藤・鈴木（夙川） | 池下・山本（夙川） | 中村・川本（市尼崎） |
| 54 | 19 | 609 | 遠藤・鈴木（夙川） | 横関・原田（園田） | 荒関・伊勢（県神戸商） | 英保・橋本（園田） |

# 全国高等学校バドミントン選手権大会（全国高校総体）
## 兵庫県選手の主な成績（ベスト16以上）

| 回(年度) | 開催地 | 学校対抗(団体戦) | 個人戦(第６回大会より種目となる) |
|---|---|---|---|
| 1(25) | 横浜市 | 女子　親和　ベスト8 | |
| 2(26) | 札幌市 | 女子　親和　ベスト8 | |
| 4(28) | 山形市 | 女子　親和　ベスト16 | |
| 5(29) | 金沢市 | 女子　親和　ベスト16 | |
| 6(30) | 神戸市 | 女子　親和　ベスト8 | 男子単　中西久昌(神戸)ベスト16 |
| 7(31) | 仙台市 | | 女子複　田村政子・磯野佳津子(親和)ベスト16 |
| | | | 女子単　磯野佳津子(親和)ベスト16 |
| 8(32) | 松江市 | | 女子単　森住倭子(親和)ベスト16 |
| 9(33) | 新潟市 | 男子　市神戸商　ベスト16 | 女子複　北出弥寿子・岸良子(親和)ベスト16 |
| 10(34) | 会津若松市 | | 男子複　山岡計之・打田博保(市神戸商)４位 |
| | | | 男子単　佐々木昭二(星陵)ベスト16 |
| 11(35) | 久留米市 | 男子　市神戸商　３位 | 男子単　近藤利一(市神戸商)３位 |
| 12(36) | 弘前市 | 女子　親和　ベスト16 | |
| 13(37) | 高岡市 | 男子　神戸　ベスト16 | 男子複　井上誠・海老名　(神戸)ベスト16 |
| | | | 女子単　陰山洋美(親和)ベスト16 |
| 14(38) | 鶴岡市 | | 男子単　生水昇(市神戸商)ベスト8 |
| | | | 女子単　浜田晴美(親和)ベスト16 |
| 16(40) | 熊本市 | 女子　神戸野田　ベスト16 | 女子複　片桐澄江・上川恵子(神戸野田)ベスト16 |
| 17(41) | 弘前市 | | 女子単　片桐澄江(神戸野田)ベスト16 |
| 18(42) | 金沢市 | 男子　甲南　ベスト16 | 女子単　沼田真理子(神戸野田)ベスト16 |
| 19(43) | 福山市 | | 女子複　飯田るみ子・小笠原真弓(親和)ベスト16 |
| 20(44) | 桐生市 | | 女子複　池田美加・橋本弘子(親和)ベスト8 |
| 23(47) | 新庄市 | | 女子単　桜井誠子(市尼崎)ベスト8 |
| | | | 男子複　北村佳嗣・高木日出夫(甲南)ベスト16 |
| 24(48) | 四日市市 | 女子　園田　ベスト16 | 女子単　桜井誠子(市尼崎)３位 |
| 25(49) | 佐賀塩田 | | 女子複　佐藤真弓・雑賀富士子(園田)ベスト8 |
| 26(50) | 三戸市 | | 女子複　佐藤真弓・雑賀富士子(園田)準優勝 |
| 30(54) | 大津市 | 女子　園田　３位 | 女子複　原田純子・河原奈緒美(園田)３位 |
| | | | 女子単　原田純子(園田)準優勝 |
| 31(55) | 善通寺市 | 女子　園田　ベスト8 | 女子複　河原奈緒美・加藤由紀子(園田)ベスト8 |
| 32(56) | 平塚市藤沢市 | 女子　園田　ベスト8 | 男子単　瀬田和正(北須磨)ベスト16 |
| | | | 女子複　阿部正子・阿部茂子(園田)ベスト8 |
| 33(57) | 枕崎市加世田市 | 男子　市尼崎　３位<br>女子　園田　ベスト16 | 男子単　佐藤浩(市尼崎)ベスト16 |
| | | | 女子複　松島由美・小泉陽子(園田)ベスト8 |
| | | | 女子単　小泉陽子(園田)ベスト8 |
| 34(58) | 豊橋市 | 男子　市尼崎　ベスト16<br>女子　園田　ベスト16 | 男子複　佐藤浩・松本泰典(市尼崎)ベスト16 |
| | | | 男子単　佐藤浩(市尼崎)３位 |
| | | | 〃　村山喜洋(三田)ベスト8 |
| | | | 女子複　小泉陽子・川端充子(園田)ベスト16 |
| | | | 女子単　小泉陽子(園田)準優勝 |
| | | | 〃　渡辺律子(夙川)ベスト16 |
| 35(59) | 大曲市 | 女子　園田　ベスト16 | |

| 回(年度) | 開催地 | 学校対抗(団体戦) | 個人戦(第６回大会より種目となる) |
|---|---|---|---|
| 36(60) | 石川高松 | 女子　夙川　ベスト16 | 女子複　伊藤里美・長井麻紀(夙川)ベスト16 |
| 37(61) | 下関市 | 女子　夙川　ベスト16 | 男子複　北原斎・平井大三(加古川西)ベスト16 |
| | | | 女子複　大村和代・長井麻紀(夙川)準優勝 |
| 39(63) | 宝塚市 | 男子　市尼崎　ベスト16<br>女子　園田　ベスト8 | 女子複　吉田悦子・小泉友紀(園田)３位 |
| | | | 〃　井上ひろ子・八原知子(夙川)ベスト16 |
| | | | 女子単　小泉友紀(園田)３位 |
| 40(平1) | 高知市 | 女子　園田　ベスト8 | 女子複　小泉友紀・安原貴美子(園田)ベスト8 |
| | | | 女子単　小泉友紀(園田)ベスト8 |
| 43(4) | 西都市 | 女子　園田　ベスト16 | 女子複　的場絵里香・本田順子(園田)ベスト16 |
| 45(6) | 高岡市 | 男子　東播磨　ベスト16 | |
| 46(7) | 松江市 | 女子　園田　ベスト16 | 女子複　奥山ももこ・田中有香(園田)ベスト16 |
| 47(8) | 山梨 | 女子　園田　ベスト16 | 男子複　馬田佳尋・杉原真司(加古川北)ベスト16 |
| | | | 女子複　岩部直子・大山育美(園田)ベスト16 |
| 52(13) | 八代市 | 男子　村野工　ベスト8 | |
| 53(14) | つくば市 | 男子　村野工　ベスト16 | |
| 56(17) | 野田市 | | 女子単　野村このみ(日ノ本)ベスト16 |
| 58(19) | 武雄市 | | 男子単　河田尚也(村野工)ベスト16 |
| | | | 女子単　山本しずか(加古川東)ベスト8 |

# 近畿高等学校バドミントン選手権大会
# 兵庫県選手の入賞記録

| 回(年度) | 開催地 | 種目 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1(29) | 奈　良 | 女複 | | | 志水美鶴子・十倉和子(加古川東) |
| | | 女単 | | | 磯野佳津子(親和) |
| 2(30) | 京　都 | 女複 | 磯野佳津子・田村政子(親和) | 加藤洋子・田名網　(親和) | |
| | | 女単 | | 加藤洋子(親和) | |
| 3(31) | 滋　賀 | 女複 | | 森住倭子・田中明美(親和) | 森住倭子(親和) |
| | | 女単 | | | |
| 4(32) | 和歌山 | 男単 | | 松岡達朗(市神戸商) | |
| | | 女複 | 岸良子・北出弥寿子(親和) | | |
| 5(33) | 兵　庫 | 女複 | 平野泰子・久保田皖子(親和) | | 田中庸子・竹峰真弓(夙川) |
| | | 女単 | 平野泰子(親和) | | 能登かほる(親和) |
| 6(34) | 奈　良 | 男単 | | 近藤利一(市神戸商) | |
| 8(36) | 滋　賀 | 女複 | | | 田中豊子・山田伸子(親和) |
| | | 女単 | 陰山洋美(親和) | | 浜田晴美(親和) |
| 9(37) | 京　都 | 女複 | | 陰山洋美・田中豊子(親和) | |
| | | 女単 | | 浜田晴美(親和) | 陰山洋美(親和) |
| 12(40) | 和歌山 | 女複 | | | 沼田真理子・片桐澄江(神戸野田) |
| | | 女単 | 片桐澄江(神戸野田) | | |
| 13(41) | 滋　賀 | 女単 | 沼田真理子(神戸野田) | | |
| 14(42) | 京　都 | 男単 | | | 榎田省吾(甲南) |
| 17(45) | 奈　良 | 女単 | | 桝谷美智子(尼崎西) | |
| 18(46) | 滋　賀 | 女複 | | | 中林知子・桜井誠子(市尼崎) |
| | | | | | 坪野和子・小畠宏子(松蔭) |
| 20(48) | 京　都 | 男単 | | 加治澄廣(三田) | |
| | | 女複 | | | 大久保智津子・佐藤真弓(園田) |
| | | 女単 | | | 江原かほる(市尼崎) |
| 21(49) | 兵　庫 | 女複 | | 佐藤真弓・雑賀富土子(園田) | |
| | | 女単 | | | 佐藤真弓(園田) |
| 22(50) | 大　阪 | 女複 | | | 楠田光子・寺坂佳子(園田) |
| 24(52) | 和歌山 | 女複 | | 石田周子・平井貴子(園田) | |
| 25(53) | 滋　賀 | 女複 | | 原田純子・河原奈緒美(園田) | |
| | | 女単 | | 原田純子(園田) | |
| 26(54) | 京　都 | 女複 | | | 河原奈緒美・加藤由紀子(園田)<br>水上富久美・丸山広子(武庫川) |
| 27(55) | 兵　庫 | 女単 | | | 谷沢信子(園田)<br>谷口須美子(園田) |
| 28(56) | 大　阪 | 女単 | | | 小泉陽子(園田) |
| 29(57) | 奈　良 | 男単 | | 佐藤浩(市尼崎) | 松本泰典(市尼崎) |
| | | 女複 | | 小泉陽子・川端充子(園田) | |
| | | 女単 | | 小泉陽子(園田) | |
| 30(58) | 和歌山 | 女複 | | | 池田美智代・中濱優江(夙川) |
| | | 女単 | | | 森園安代(園田) |

| 回(年度) | 開催地 | 種目 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 31(59) | 滋　賀 | 男複 | | | 木村秀人・東畑健一(三田) |
| | | 女複 | | 王文麗・尾亀留美(園田) | 片桐くみ子・福林美和子(園田) |
| | | 男単 | | | 東畑健一(三田) |
| | | 女単 | | 尾亀留美(園田) | |
| 32(60) | 京　都 | 男複 | | 北原斎・平井大三(加古川西) | |
| | | 女複 | 大村和代・長井麻紀(夙川) | | 上野千春・福林美和子(園田) |
| | | 女単 | | 福林美和子(園田) | 大村和代(夙川)<br>長井麻紀(夙川) |
| 33(61) | 兵　庫 | 女複 | | | 伊藤真由美・清水明子(夙川) |
| 34(62) | 大　阪 | 女複 | | | 吉田悦子・小泉友紀(園田) |
| 35(63) | 奈　良 | 女複 | | 小泉友紀・安原貴美子(園田) | 長谷年子・竹下有貴(夙川) |
| | | 女単 | | | 安原貴美子(園田) |
| 36(元) | 和歌山 | 男複 | | | 細尾昌宏・永田康之(加古川西) |
| 38(3) | 和歌山 | 女複 | | 藤原麻紀・中村恭子(夙川) | 的場絵理香・本田順子(園田) |
| | | 女単 | | | 竹下幸子(夙川) |
| 41(6) | 京　都 | 男複 | | 森本敬太・高田幸次郎(東播磨) | |
| | | 女複 | | | 佐原菜実枝・岩部直子(園田) |
| 42(7) | 滋　賀 | 女複 | 岩部直子・大山育美(園田) | | |
| | | 女単 | | | 大山育美(園田)<br>岩部直子(園田) |
| 43(8) | 奈　良 | 女複 | | | 松尾恵・今別府彩子(園田) |
| 45(10) | 大　阪 | 女複 | | 児玉明子・恵あすか(夙川) | 福本真弓・青木歩(園田) |
| 46(11) | 兵　庫 | 男複 | | | 上原一平・福島哲也(東播磨) |
| 48(13) | 滋　賀 | 男単 | | | 岸本泰樹(村野工) |
| | | 男複 | | | 岸本泰樹・白井亮次(村野工) |
| 49(14) | 奈　良 | 女複 | | | 出水純子・横関舞(園田)<br>奥田奈津子・谷坂優花(夙川) |
| 51(16) | 大　阪 | 男単 | | | 柳川智(村野工) |
| | | 女単 | | | 野村このみ(日ノ本) |
| | | 女複 | | | 内井佑花・野村このみ(日ノ本) |
| 53(18) | 京　都 | 男単 | | | 河田尚也(村野工) |
| | | 男複 | | | 河田尚也・植田真伍(村野工) |
| | | 女複 | | | 稲葉菜保美・上所愛(夙川) |
| 53(18) | 滋　賀 | 女単 | 山本しずか(加古川東) | | |

# 全国高等学校選抜バドミントン大会
# 兵庫県関係記録

(注)近畿予選は団体について昭和47年度より開始され、優勝チーム(男女各１校)が全国に出場。
昭和57年度より男女各２校全国出場となる。更に昭和63年度より、女子で大阪が単独１校全国出場となる(登録校150超による)。
個人戦については、昭和61年度より近畿より各種目２組・２名が全国出場に改められ同時に第２代表決定戦が設置された(第１代表は近畿選手権大会の優勝者)。

| 年度 | 近畿予選 | 全国高校選抜 | | |
|---|---|---|---|---|
| | 成績(近畿より出場権取得記録) | 回 | 開催地 | 成績 |
| 57 | 女子団体(決)四條畷学２－１園田 | 11 | 松江 | 園田１回戦敗退 |
| 58 | 女子団体(決)園田３－０一条 | 12 | 足利 | 園田１回戦敗退 |
| 59 | 男子団体　三田２位<br>女子団体　園田３位 | 13 | 金沢 | 三田１回戦敗退<br>園田２回戦敗退(ベスト８) |
| 60 | 女子団体(決)夙川３－０一条 | 14 | 那覇 | 夙川１回戦敗退<br>女子複：大村・長井(夙川)3位 |
| 61 | 女子複：伊藤真由美・清水明子(夙川)<br>第２代表権を得る | 15 | 帯広 | 女複：伊藤・清水(夙川)ベスト８ |
| 62 | 全国選抜<br>兵庫開催県のため各種目各１参加 | 16 | 宝塚 | 市尼崎２回戦敗退(ベスト16)<br>園田３回戦敗退(ベスト８)<br>男子単：村山和洋(三田)ベスト８<br>女子複：吉田・小泉(園田)３位<br>女子単：小泉友紀(園田)ベスト８ |
| 63 | 女子団体(決)園田３－２比叡山<br>女子単：小泉友紀(園田)第２代表権を得る | 17 | 宇都宮 | 園田２回戦敗退(ベスト16)<br>女子単：小泉友紀(園田)３位 |
| 平1 | 女子団体(２決)夙川３－１一条<br>女子複：竹島陽子・常井理佐(夙川)<br>第２代表権を得る | 18 | 東京 | 夙川２回戦敗退(ベスト16)<br>女子複・竹島・常井(夙川)ベスト16 |
| 2 | 女子団体(２決)夙川３－１滋賀女<br>女子単：栗栖真弓(夙川)第２代表権を得る | 19 | 高岡 | 夙川２回戦敗退(ベスト16)<br>女子単：栗栖真弓(夙川)ベスト８ |
| 3 | 全国選抜20回記念で各府県男女各1校出場のため、近畿予選なし。代りに「近畿団体選手権大会」(各府県男女各４校参加)を開催<br>女子団体：２位夙川・３位園田 | 20 | 宇都宮 | 男子：三田・女子：夙川ともに<br>予選リーグで敗退 |
| 4 | 女子団体(２決)夙川３－１洛水 | 21 | 新潟 | 夙川１回戦敗退 |
| 7 | 女子団体(決)滋賀女３－２園田 | 24 | 北海道 | 園田１回戦敗退 |
| 8 | 全国選抜25回記念大会。近畿予選なし<br>「近畿団体選手権大会」を開催<br>女子団体：３位園田 | 25 | 京都 | 男子：加古川東・女子：園田ともに予選リーグで敗退 |
| 10 | 女子複：福本真弓・青木歩(園田)<br>第２代表権を得る | 27 | 滝沢村 | 女子複：福本・青木(園田)１回戦敗退 |
| 11 | 女子団体(決)滋賀女３－０園田 | 28 | 各務原市 | 園田１回戦敗退 |
| 13 | 全国選抜30回記念で各府県男女１校出場のため、近畿予選なし。「近畿団体選手権大会」を開催<br>男子団体：２位村野工 | 30 | 長崎市 | 男子：村野工　ベスト16<br>女子：夙川　予選リーグで敗退 |
| 14 | 女子団体(決)滋賀女３－１日ノ本 | 31 | 富士宮市 | 日ノ本２回戦敗退(ベスト16) |
| 18 | 全国選抜35回記念で各府県男女1校出場のため、近畿予選なし。「近畿団体選手権大会」を開催<br>男子団体：村野工２位<br>女子団体：夙川３位 | 35 | 札幌市 | 男子：村野工　予選リーグで敗退<br>女子：夙川　ベスト16 |

# 国民体育大会（バドミントン）出場記録

(注)バドミントンは、第５回大会より正式種目となる。
高校男女は、第36回大会より少年男女と名称が変わる。

| 回(年度) | 種　目 | 成　績 | 選　　手 |
|---|---|---|---|
| ５(25) | 高校男子 | １回戦 | 米田喜一郎・武田一徳・内田吉彦・土井久司(星陵) |
| ６(26) | 高校男子 | １回戦 | 武田一徳・内田吉彦(星陵)・植村直行(関学高) |
| ７(27) | 高校女子 | 優勝 | 西尾貞子・関一子・小笠原美津子(親和)・広瀬延子(湊川) |
| ８(28) | 高校男子 | ベスト８ | 佐々木忠勝・藤田良孝・渡辺孝・堀江清(星陵) |
| | 高校女子 | ３回戦 | 溝口保子・金森奎子・吉川智子・杉岡祥代(親和) |
| 11(31) | 高校男子 | １回戦 | 神部元成・田中博志・鈴木正良(星陵) |
| | 高校女子 | １回戦 | 磯部佳津子・田村政子・田中明美(親和) |
| 13(33) | 高校女子 | １回戦 | 岸良子・北出弥寿子・平野泰子(親和) |
| 14(34) | 高校女子 | １回戦 | 平野泰子・久保田皖子(親和)・田中庸子(夙川) |
| 21(41) | 高校女子 | １回戦 | 片桐澄江・沼田真理子・基越淳子(野田) |
| 36(56) | 少年男子 | １回戦 | 井上達之・村山喜洋(三田)・佐藤浩(市尼崎) |
| | 少年女子 | ベスト８ | 谷沢信子・阿部正子・阿部茂子(園田) |
| 37(57) | 少年女子 | ベスト16 | 松島由美・小泉陽子(園田)・竹内百合(山手) |
| 38(58) | 少年男子 | 準優勝 | 佐藤浩・松本泰典(市尼崎)・村山喜洋(三田) |
| 39(59) | 少年男子 | １回戦 | 志方光・徳山輝之(御影工)・木村秀人(三田) |
| | 少年女子 | １回戦 | 白井洋子・橋本薫・森園安代(園田) |
| 40(60) | 少年男子 | ２回戦 | 木村秀人・東畑健一(三田)・高瀬智之(尼崎西) |
| 41(61) | 少年女子 | ２回戦 | 大村和代・長井麻紀(夙川)・福林美和子(園田) |
| 43(63) | 少年女子 | ベスト８ | 吉田悦子・小泉友紀・安原貴美子(園田) |
| 44<br>(平１) | 少年男子 | １回戦 | 小田清二・友金幸雄(市尼崎)・上田圭顕(東播工) |
| | 少年女子 | １回戦 | 小泉友紀・安原貴美子・中西理子(園田) |
| 45(２) | 少年女子 | １回戦 | 竹島陽子(夙川)・重倉あすか(松蔭)・中山恵美子(山手) |
| 48(５) | 少年男子 | １回戦 | 難波正賢・茶田哲志(三田)・山路優一(御影工) |
| 49(６) | 少年女子 | １回戦 | 増田絵里香(夙川)・片山佳子・奥山ももこ(園田) |
| 52(９) | 少年男子 | １回戦 | 明地清貴(姫路工)・細川和志(東播磨)・山田将基(加古川南) |
| 53(10) | 少年女子 | ２回戦 | 今別府彩子・山口絵美(園田)・箱崎裕子(親和) |
| 55(12) | 少年女子 | ２回戦 | 赤松由梨・真栄田直子(園田)・岩元悠子(夙川) |
| 56(13) | 少年男子 | １回戦 | 大石斉・岸本泰樹・白井亮次(村野工) |
| 57(14) | 少年女子 | ２回戦 | 山本久美子・谷坂優花(夙川)・地神加奈子(日ノ本) |
| 58(15) | 少年男子 | ２回戦 | 横野智・大石博喜・福島竜也(村野工) |
| 59(16) | 少年女子 | ベスト16 | 原田美佳・横関彩(園田)・野村このみ(日ノ本) |
| 60(17) | 少年女子 | ベスト16 | 柳川智・門元良樹・久保利彦(村野工) |
| 61(18)<br>兵庫県<br>開催 | 少年男子 | ベスト16 | 森本貴之・植田敏考・河田尚也(村野工) |
| | 少年女子 | ４位 | 野村このみ・水池綾加(日ノ本)・山本しずか(加古川東) |
| 62(19) | 少年男子 | １回戦 | 植田真伍・河田尚也・坂本　翼(村野工) |
| | 少年女子 | ４位 | 稲葉菜保美・上所　愛(夙川)・山本しずか(加古川東) |

# 兵庫県高等学校定時制・通信制体育大会バドミントン大会成績

| 年度 | 順位／種目 | 優勝 | 2位 | 3位 | 4位 | 参加数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭和60 | 男子団体 | 西宮西 | 摩耶兵庫 | 西脇北・長田工 | | 11 |
| | 女子団体 | 尼崎南 | 網干通 | 西脇北 | | 5 |
| | 男子個人・単 | 益田　康生(西宮西) | 森重　貴夫(御影工) | 宮垣　信治(長田工) | | |
| | 女子個人・単 | 大島　恵(尼崎南) | 石井真由美(網干通) | 石原　節子(城　内) | | |
| 61 | 男子団体 | 長田工 | 西宮西 | 城内 | | |
| | 女子団体 | 網干通 | 西宮西 | 松陽 | | |
| | 男子個人・単 | 宮垣　信治(長田工) | 酒井　常吉(城　内) | 新見　百年(東神戸) | | |
| | 女子個人・単 | 石井真由美(網干通) | 藤田　有里(西脇北) | 買田　由美(松　陽) | | |
| 62 | 男子団体 | 西宮西 | 城内 | 長田工 | | 18 |
| | 女子団体 | 城内 | 西脇北 | 西宮西 | | 8 |
| | 男子個人・単 | 松田　隆行(長田工) | 大西　勇(有　馬) | 新見　百年(東神戸) | | 70 |
| | 女子個人・単 | 長永留美子(城　内) | 流谷美代子(西宮西) | 上田　早苗(城　内) | | 30 |
| 63 | 男子団体 | 長田工A | 西宮西A | 神崎工 | 小野工 | 18 |
| | 女子団体 | 西宮西 | 西脇北A | 城内 | | 6 |
| | 男子個人・単 | 松田　隆行(長田工) | 松尾　彰夫(小野工) | 永井　寿明(西脇北) | | 70 |
| | 女子個人・単 | 流谷美代子(西宮西) | 森内　知子(西脇北) | 藤田　有里(西脇北) | | 29 |
| 平成1 | 男子団体 | 長田工 | 神崎工 | 松陽 | | 24 |
| | 女子団体 | 西脇北 | 城内 | 尼崎南 | | 7 |
| | 男子個人・単 | 松田　隆行(長田工) | 松尾　彰夫(小野工) | 水向　佳範(御影工) | | 72 |
| | 女子個人・単 | 上村未佐紀(長田商) | 本多世史子(西宮西) | 上田　早苗(城　内) | | 24 |
| 2 | 男子団体 | 御影工 | 神戸工 | 神崎工 | | 14 |
| | 女子団体 | 長田商 | 西宮西 | 西脇北 | | 7 |
| | 男子個人・単 | 水向　佳範(御影工) | 森重　満雄(御影工) | 水岡　芳徳(神崎工) | | 72 |
| | 女子個人・単 | 本多世史子(西宮西) | 上村未佐紀(長田商) | 坂本　直美(西宮西) | | 20 |
| 3 | 男子団体 | 松陽A | 県農業A | 長田工 | | 19 |
| | 女子団体 | 長田商 | 西宮西 | 西脇北 | | 5 |
| | 男子個人・単 | 渡辺　礼(松　陽) | 渡辺　仁(松　陽) | 田中　文博(西脇北) | | 91 |
| | 女子個人・単 | 本多世史子(西宮西) | 上村未佐紀(長田商) | 中西　圭子(城　内) | | 40 |
| 4 | 男子団体 | 御影工 | 松陽A | 武庫 | | 19 |
| | 女子団体 | 西脇北 | 城内 | 県農業 | | 5 |
| | 男子個人・単 | 瀬良矢寿雄(長田工) | 森重　満雄(御影工) | 渡辺　礼(松　陽) | | 66 |
| | 女子個人・単 | 山田　幸恵(県農業) | 中野　百合(西脇北) | 中西　圭子(城　内) | | 23 |
| 5 | 男子団体 | 松陽 | 武庫 | 長田工 | 御影工 | 13 |
| | 女子団体 | 県農業 | 龍野実 | 城内A | 城内B | 6 |
| | 男子個人・単 | 吉岡　真介(松陽) | 池田　太一(御影工) | 瀬良矢寿雄(長田工) | | 97 |
| | 女子個人・単 | 山田　幸恵(県農業) | 中野　百合(西脇北) | 柴泉　みか(県農業) | | 39 |
| 6 | 男子団体 | 松陽 | 武庫 | 御影工 | 姫路工 | 14 |
| | 女子団体 | 県農業 | 龍野実 | 松陽 | 城内 | 8 |
| | 男子個人・単 | 西本　誠(武　庫) | 吉岡　真介(松　陽) | 江原　諭(武　庫) | | 92 |
| | 女子個人・単 | 山田　幸恵(県農業) | 山本　広美(西脇北) | 山石　早苗(龍野実) | | 36 |
| 7 | 男子団体 | 松陽 | 姫路北 | 御影工 | 城内 | 13 |
| | 女子団体 | 西脇北 | 西宮西 | 城内 | 松陽 | 8 |
| | 男子個人・単 | 吉岡　真介(松　陽) | 池田　太一(御影工) | 沖野　貴志(姫路北) | | 57 |
| | 女子個人・単 | フルクマリセルバー(武庫) | 橋口　亜矢(西宮西) | 森本　茂美(城　内) | | 33 |
| 8 | 男子団体 | 松陽 | 姫路北 | 城内 | 西宮西 | 11 |
| | 女子団体 | 城内 | 龍野実 | 県農業 | 北条 | 6 |
| | 男子個人・単 | 吉岡　真介(松　陽) | 南　良輝(城　内) | 足立　龍一(姫路北) | | 69 |
| | 女子個人・単 | 森本　茂美(城　内) | 池田　千春(城　内) | 安井　好江(城　内) | | 36 |
| 9 | 男子団体 | 松陽 | 城内 | 姫路北 | 長田商 | 11 |
| | 女子団体 | 尼南良元 | 龍野実 | 県農業 | 西脇北 | 6 |
| | 男子個人・単 | 小倉　智裕(松　陽) | 南　良輝(城　内) | 山根　直哉(姫路北) | | 57 |
| | 女子個人・単 | 中村　優子(尼南良元) | 山田　良子(西脇北) | 黒田　瞳(龍野実) | | 34 |

| 年度 | 順位／種目 | 優勝 | ２位 | ３位 | ４位 | 参加数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 男子団体 | 松陽Ａ | 姫路北Ａ | 長田商 | 赤穂 | 10 |
| | 女子団体 | 尼南良元 | 龍野実 | 松陽 | 城内 | 8 |
| | 男子個人・単 | 小倉　智裕(松　陽) | 岸本　篤依(赤　穂) | 北山　弘毅(松　陽) | | 59 |
| | 女子個人・単 | 中村　優子(尼南良元) | 黒田　敦子(姫路北) | 山田　良子(西脇北) | | 41 |
| 11 | 男子団体 | 赤穂定Ａ | 西宮西Ａ | 松陽定 | 摩耶兵庫 | 16 |
| | 女子団体 | 松陽定 | 姫路北 | 尼崎南良元 | 楠 | 9 |
| | 男子個人・単 | 谷口　浩司(松陽定) | 西川　雅則(赤穂定) | 門脇　康樹(西宮西) | 小西　勇貴(姫路北) | 74 |
| | 女子個人・単 | 黒田　敦子(姫路北) | 中村　優子(良元) | 二見　千草(松陽定) | 大内百合子(松陽定) | 50 |
| 12 | 男子団体 | 湊川 | 赤穂定 | 西宮西 | 摩耶兵庫 | 18 |
| | 女子団体 | 伊丹市立 | 姫路北 | 摩耶兵庫Ａ | 摩耶兵庫Ｂ | 10 |
| | 男子個人・単 | 西川　雅則(赤穂定) | 亀田　　洋(県農定) | 船曳　達朗(赤穂定) | 門脇　康樹(西宮西) | 82 |
| | 女子個人・単 | 木本　久美(伊丹市立) | 黒田　敦子(姫路北) | 後藤　洋子(城　内) | 増見　純恵(松陽定) | 57 |
| 13 | 男子団体 | 赤穂定 | 摩耶兵庫 | 西宮香風 | 松陽定 | 16 |
| | 女子団体 | 城内 | 姫路北 | 赤穂定 | 摩耶兵庫 | 9 |
| | 男子個人・単 | 亀田　　洋(県農定) | 門脇　康樹(西宮香風) | 船曳　達朗(赤穂定) | 谷口　浩司(松陽定) | 82 |
| | 女子個人・単 | 木本　久美(伊丹市立) | 田中　理視(城　内) | 黒田　敦子(姫路北) | 北村菜穂子(摩耶兵庫) | 57 |
| 14 | 男子団体 | 摩耶兵庫 | 赤穂定 | 松陽定 | 西宮香風 | 16 |
| | 女子団体 | 城内 | 伊丹市立 | 赤穂定 | 姫路北 | 9 |
| | 男子個人・単 | 亀田　　洋(県農定) | 宮本　典明(赤穂定) | 森　　雄一(良元) | 村上謙太郎(西宮香風) | 82 |
| | 女子個人・単 | 先田　佳恵(県農定) | 田中　理視(城　内) | 吉田　恵子(伊丹市立) | 杉田　　愛(伊丹市立) | 57 |
| 15 | 男子団体 | 摩耶兵庫 | 赤穂定Ａ | 赤穂定Ｂ | 西宮香風Ａ | 15 |
| | 女子団体 | 赤穂定 | 摩耶兵庫 | 川西 | 棄権により該当校なし | 7 |
| | 男子個人・単 | 亀田　　洋(県農定) | 宮本　典明(赤穂定) | 森　　雄一(良　元) | 村上謙太郎(西宮香風) | 67 |
| | 女子個人・単 | 先田　佳恵(県農定) | 月田　聖奈(摩耶兵庫) | 田中　理視(城　内) | 伊福部朋代(赤穂定) | 42 |
| 16 | 男子団体 | 市尼崎工 | 赤穂定 | 摩耶兵庫 | 良元 | 15 |
| | 女子団体 | 摩耶兵庫 | 西宮香風 | 姫路北 | 赤穂定 | 8 |
| | 男子個人・単 | 森田　憲哉(市尼崎工) | 西口　勇紀(県農定) | 久良　悠輔(摩耶兵庫) | 黒川　一貴(良　元) | 64 |
| | 女子個人・単 | 先田　佳恵(県農定) | 長谷川あゆみ(城内) | 藤岡　由希(摩耶兵庫) | 勝川　千愛(赤穂定) | 36 |
| 17 | 男子団体 | 市尼崎工 | 赤穂定 | 摩耶兵庫 | 良元 | 15 |
| | 女子団体 | 良元 | 城内 | 姫路北 | 松陽定 | 6 |
| | 男子個人・単 | 森田　憲哉(市尼崎工) | 山本　圭吾(市尼崎工) | 伊福部和希(赤穂定) | 吉川　和伸(赤穂定) | 65 |
| | 女子個人・単 | 勝川　千愛(赤穂定) | 舘　　杏奈(伊丹市立) | 平田　絢子(姫路北) | 山下　　瞳(城　内) | 28 |
| 18 | 男子団体 | 市尼崎工 | 良元 | 赤穂定 | 西宮香風 | 12 |
| | 女子団体 | 良元 | 城内 | 赤穂定 | 西宮香風 | 5 |
| | 男子個人・単 | 池辺　　裕(伊丹市立) | 安永　大将(市尼崎工) | 伊福部和希(赤穂定) | 福本　勝央(赤穂定) | 59 |
| | 女子個人・単 | 勝川　千愛(赤穂定) | 山下　　瞳(城　内) | 桑崎佳代子(良　元) | 舘　　杏奈(伊丹市立) | 33 |
| 19 | 男子団体 | 市尼崎工 | 小野工定 | 伊丹市立 | 県農定 | 13 |
| | 女子団体 | 城内 | 赤穂定 | 伊丹市立 | 網干通 | 12 |
| | 男子個人・単 | 池辺　　裕(伊丹市立) | 下堂　恭平(市尼崎工) | 内村　真彦(市尼崎工) | 武内　隆則(市尼崎工) | 46 |
| | 女子個人・単 | 山下　　瞳(城　内) | 綿村　　蘭(城　内) | 野尻　信子(市尼崎工) | 江口　　遥(網干通) | 33 |

※平成11年度以降は３位決定戦を実施していない。

# 近畿高等学校定通制体育大会バドミントン本県関係成績

| 回 | 年度 | 開催地 | 種目 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 59 | 和歌山 | | | | |
| 2 | 60 | 奈　良 | | | | |
| 3 | 61 | 大　阪 | 男子団体 | | 長田工業 | |
| 4 | 62 | 兵　庫 | 女子団体 | | 西宮西 | |
| | | | 女子個人 | | 流石美代子(西宮西) | |
| 5 | 63 | 滋　賀 | 女子個人 | | 森内　知子(西脇北) | |
| 6 | 平1 | 京　都 | 男子団体 | | | 長田工業 |
| 7 | 2 | 奈　良 | 男子団体 | | | 御影工業 |
| 8 | 3 | 和歌山 | 男子団体 | | | 松陽 |
| | | | 女子団体 | | | 西宮西 |
| 9 | 4 | 大　阪 | 男子団体 | | 松陽 | 御影工業 |
| | | | 女子団体 | | | 西脇北 |
| 10 | 5 | 兵　庫 | 男子団体 | 松陽 | | |
| | | | 男子個人 | | | 池田　太一(御影工) |
| | | | | | | 吉岡　真介(松　陽) |
| 11 | 6 | 京　都 | 男子団体 | | 松陽 | |
| | | | 女子団体 | | | 龍野実業 |
| | | | 男子個人 | | 吉岡　真介(松　陽) | |
| | | | 女子個人 | | 山田　幸恵(県農業) | |
| 12 | 7 | 滋　賀 | 男子団体 | | | 松陽 |
| | | | 男子個人 | | | 吉岡　真介(松　陽) |
| 13 | 8 | 奈　良 | 男子団体 | | 松陽 | 姫路北 |
| | | | 女子団体 | | | 城内 |
| | | | 男子個人 | | | 吉岡　真介(松　陽) |
| 14 | 9 | 和歌山 | 女子団体 | | 尼崎南良元 | 龍野実業 |
| 15 | 10 | 大　阪 | 男子団体 | | | 松陽定 |
| | | | 男子個人 | 小倉　智裕(松陽定) | | |
| 16 | 11 | 兵　庫 | 男子団体 | | 赤穂定 | 西宮西 |
| 17 | 12 | 京　都 | 男子団体 | | | 湊川、赤穂定 |
| | | | 女子団体 | | | 姫路北 |
| | | | 女子個人 | | 木本(伊丹市立) | |
| 18 | 13 | 滋　賀 | 男子団体 | | 赤穂定 | |
| | | | 女子団体 | | 城内 | |
| | | | 男子個人 | | | 亀田　　洋(県農定) |
| | | | | | | 門脇　康樹(西宮香風) |
| | | | 女子個人 | | | 田中　理視(城　内) |
| 19 | 14 | 奈　良 | 男子団体 | | 摩耶兵庫 | |
| | | | 女子個人 | | | 先田　佳恵(県農定) |
| 20 | 15 | 和歌山 | 男子団体 | | 摩耶兵庫 | |
| | | | 女子団体 | | | 摩耶兵庫 |
| | | | 男子個人 | | | 亀田　　洋(県農定) |
| | | | 女子個人 | 先田　佳恵(県農定) | | |
| 21 | 16 | 大　阪 | 男子団体 | | 市尼崎工 | 赤穂定 |
| | | | 女子個人 | | | 先田　佳恵(県農定) |
| 22 | 17 | 兵　庫 | 男子団体 | | | 赤穂定 |
| | | | 男子個人 | 森田　憲哉(市尼崎工) | | |
| 23 | 18 | 京　都 | 男子個人 | | | 池辺　　裕(伊丹市立) |
| 24 | 19 | 滋　賀 | 男子個人 | | 池辺　　裕(伊丹市立) | |

# 全国高等学校定時制通信制バドミントン大会本県選手の主な成績

（ベスト16以上）

| 回 | 年度 | 男女 | 団体戦 | 個人戦 |
|---|---|---|---|---|
| 2 | 12 | 女子 | | 木本　久美(伊丹市立)ベスト８ |
| 3 | 13 | 男子 | 選抜チーム　ベスト16 | |
| 4 | 14 | 男子 | | 亀田　　洋(県農定)ベスト16 |
| | | 女子 | | 先田　佳恵(県農定)ベスト16<br>田中　理視(城　内)ベスト16 |
| 5 | 15 | 男子 | | 亀田　　洋(県農定)　　３位 |
| | | 女子 | | 先田　佳恵(県農定)ベスト16 |
| 6 | 16 | 男子 | | 森田　憲哉(市尼崎工)ベスト８ |
| | | 女子 | | 先田　佳恵(県農定)ベスト16 |
| 9 | 19 | 男子 | 選抜チーム　ベスト８ | 池辺　　裕(伊丹市立)ベスト８ |

# 第４節　兵庫県学生バドミントン連盟 小史

兵庫県学生バドミントン連盟
委員長　田中　　歩

兵庫県バドミントン協会が55周年を迎えられるに当たり、兵庫県学生バドミントン連盟を代表して心からお祝いを申し上げます。

兵庫県学生バドミントン連盟の設立は、1953年(昭和28年)10月頃から武田一徳(関学)を中心に県学連設立の機運が高まり、黒川晃好(甲南大)、福田正男(神商大)、土井久司(農大)等が準備を進め、同年12月６日卒業間近にあった大圃秀生(関学)を臨時委員長として発足させました。同日、第一回記念大会を神戸ＹＭＣＡで開催し、大学対抗では一軍を揃えた関学Ａチームが同Ｂチームを圧倒的強さで破り、個人単に武田(関学)、複に大圃・三毛組(関学)が夫々初優勝を遂げています。このあと委員会を開き福田正男(神商大)を初代委員長に選出し各大学からも委員を選出して閉会し記念すべき一日を終えています。発足以来52年の年月が流れ、創設当時を含め代々の学連委員長、委員の方々にも厚くお礼申し上げる次第でございます。

この間兵庫県バドミントン協会からは筆舌に尽くせぬ御支援御高配を賜り、この紙面をお借りしまして厚く御礼申し上げる次第でございます。

なかんずく、平成元年からは組織の拡充にあたっては協会役員の席を頂き、また技術向上のためには数回にわたる海外遠征を企画実行していただき兵庫学生連盟の輝かしい一頁を飾ることが出来ました。

現在、兵庫県内の大学の成績は、一部の大学を除いては､低迷しておりますが､関西学生リーグ戦、関西選手権、西日本選手権において各大学とも位置の上昇、技術の向上のため、日夜厳しい練習を重ねております。

伝統ある県学連の名誉を今後とも保持できるよう、また県協会の一員として頑張る所存でございます。県協会のますますのご発展を祈念するとともに、今後のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

## １.連盟の創立から現在まで

兵庫県学生バドミントン連盟の設立は、1953年(昭和28年)10月頃から武田一徳(関学)を中心に県学連設立の機運が高まり、黒川晃好(甲南大)、福田正男(神商大)、土井久司(農大)等が準備を進め、同年12月６日卒業間近にあった大圃秀生(関学)を臨時委員長として発足させた。この間前記３名は連日神戸ＹＭＣＡに集まり県内各大学へ連盟へ加盟の勧誘を重ねたが、未だ大学でプレイする選手は少なく、残念ながら初回に参加したのは関西学院大学､神戸商科大学､甲南大学､兵庫農業大学の４大学のみであった。併し此の他神戸大学や姫路方面での動きが把握され近い将来には参加が予測された。又女子に関しては神戸女学院大学や甲南大学、神戸大学等に動きは見られたが人数も少なく参加するまでには到らなかった。

同日、第一回記念大会を神戸ＹＭＣＡで開催し、大学対抗では一軍を揃えた関学Ａチームが同Ｂチームを圧倒的強さで破り、個人単に武田(関学)、複に大圃・三毛組(関学)が夫々初優勝を遂げている。このあと委員会を開き福田正男(神商大)を初代委員長に選出し各大学からも委員を選出して閉会し記念すべき一日を終えた。

昭和29年代はこの兵庫県学生連盟の創立が最大のイベントではあったが､学生選手としては､連盟創設より前から活躍した選手が居るので紹介しておく。

第１人者は関西学院大学の武田一徳で大学に入学するや素早く頭角を現し全日本選手権大会で準決勝(複)や準々決勝(単)に残る活躍をし、1954年(昭和29年)日本で初のトーマス杯日本代表選手に選ばれ香港での大会に参加している。此の他、1952年(昭和27年)神戸市で開かれた第３回全日本学生選手権大会では神戸大学の早瀬治子が単に、複にも早瀬治子、田中弘美のコンビで初優勝を飾っている。また選手外でも大圃秀生(関西学院大学)が関西学生連盟設立当初から参画し副委員長、委員長を歴任し、全日本学生連盟設立にも参画し初代副委員長を務めてい

る。

昭和30年代にはいると男子校よりも女子校の動きが活発となり神戸女学院や神戸松蔭女子大学、武庫川女子大学、関西学院大学の女子選手が活躍を始めている。昭和29年春から始まった関西学生リーグ女子部にも大学数は少なかったとは言え、堂々と女子１部リーグに３校が名前を連ね、特に武庫川女子大学は優秀な成績を上げている。残念ながらこの昭和30年代は兵庫学生連盟にも兵庫県協会にも最も資料が欠落している時期で活躍した選手名も関西学連の上位にランクされた選手、或いは全く個人的に記録を協会に示してくれた選手以外は全く判らない。

昭和40年代の最も輝く記録は昭和43年８月に東京で行われた第４回国際学生選手権大会で池田栄子選手が第３位に入賞したことである。この年代は兵庫県内大学の、とくに女子の活躍が著しい時期であった。最盛期は1961年(昭和36年)秋季リーグ戦で女子１部６校の中に３位神戸女学院大学、４位関西学院大学、５位山手学院大学、６位神戸大学の４校が名を連ねていることを知る人は少ないが輝かしい記録である。それぞれ浮き沈みはあるがこの時代１部に常に２校は名を連ね２部まで含めれば４校は顔を出していた時代である。

昭和50年代は武庫川女子大学が最も活躍した時代で当時兵庫県出身の片岡輝明監督の率いる四条畷学園女子短期大学に王座は譲ると雖も常に２位或いは３位に位置していた。これに較べ男子は競争の熾烈な中常に１部に名を連ねている事が出来ず他大学に名を成さしめていたのは残念なことである。

このような中ではあったが、兵庫県協会の暖かい配慮で1983年(昭和58年)12月23日から29日迄６泊７日の第１回学生選手海外遠征が行われた。甲南大学４名、関西学院大学３名、神戸大学１名計８名がインドネシア国スラバヤに遠征し単は８戦全敗、複は辛うじて２勝２敗ではあったが大きな技術的成果を得て帰国した。

昭和60年代と平成10年までは男子、女子とも前年代と殆ど同様で大きな変化は見られないが新人戦に頭角を現しながらその後余り伸びないというのが兵庫県学生の実情であり評価であって他府県の大学の活躍に押されていた。しかし昭和60年12月21日から28日まで８泊９日の日程で第２回兵庫県学生海外遠征が実施された。

今回は中華民国への遠征となり、甲南大学２名、関西学院大学１名、神戸大学４名、神戸学院大学１名に加え、女子も参加し関西学院大学１名、神戸大学１名、甲南女子大学１名、園田女子大学２名の計13名が参加させて頂いている。

平成10年代はもうすぐ終わろうとしているがこの年代の特徴は群雄割拠の中男子では神戸学院大が根強い力を見せており、女子はやはり神戸学院大学、関西学院大学、武庫川女子大学が抜き出ており関西学生リーグ、全日本大学選手権等での活躍が期待されている。しかし男子については関西学生界の中では未だ一歩及びがたいところが現状であり、大いに現役諸君の発憤健闘を期待するところである。

## ２.関西学生関西学生バドミントン連盟

### ⑴　関西学生バドミントン連盟の創立

昭和25年７月６日関西バドミントン連盟創立

役員　委員長　　仙波　　漸(関大)
　　副委員長　藤裔　常正(大谷大)
　　〃　　大圃　秀生(関学)

昭和25年11月12日
第１回関西学生バドミントン選手権大会開催
（会場　京都洛南中学校体育館）

関西学生バドミントン連盟結成記念大会を開催するに当たり、京都府バドミントン協会会長佐藤勝郎氏より、御祝詞を頂いている。原文のまま掲載致します。

成績

| | | |
|---|---|---|
| シングルス | 優勝 | 坂崎洋太郎(関学) |
| | ２位 | 藤井　孝彦(関大) |
| ダブルス | 優勝 | 坂崎洋太郎 |
| | | 大圃　秀生(関学) |
| | ２位 | 藤井　孝彦 |
| | | 蔦田　博一(関大) |

### ⑵　関西学生バドミントン界40年の歴史

関西でも、戦前からＹＭＣＡなどを中心にバドミントンが行われていたが、学生スポーツとしての普及は戦後である。

1950年頃、関大、大谷大、同大など関西の大学でもバドミントン部や同好会ができ始めた。その年の夏頃、合同合宿などで大学間の交流が深まり、連盟結成の話がもち上がった。

会長に石渡俊一氏を迎え、委員長には仙波漸(関大)、副委員長には大圃秀生(関学)、藤裔常正(大谷大)があたった。

連盟主催の最初の試合は、同年11月12日、京都の洛南中学で行われた「関西学連設立記念設立記念バドミントン競技大会」である。大阪市大、大阪歯大、関大、関学、同大、立命、大谷、京大、京都歯大の９校から40余名が参加したこの大会は、第１回関西選手権として記録に残っている。

翌1951年６月、京都、神戸の会場で、第１回のリーグ戦が行われた。参加校は、関大、関学、同大、立命、大谷、京大、金沢大の７校で、試合は３複６単で行われた。優勝の金沢大金沢大は、関西地区外の大学であるため、翌年からは参加しておらず、幻の優勝校となっている。

この年の７月には、神戸で、第１回の東西対抗戦が行われた。３－25で西軍に敗れたが、前年から始まっている全日本大学・学生選手権大会(インカレ)と共に、全国レベルの試合の機会として現在に至っている。

1952年、インカレが神戸で行われたため関西学連は多忙となり、関西選手権は中止となった。２回目のリーグ戦は若干参加数がたえ２部制になった。

1953年、第３回関西選手権に女子単複の試合が加えられた。

1954年、リーグ戦が春秋２季制となり、女子も３校だけではあったがリーグ戦を開始した。これまで冬に行われていた関西選手権はこの年より６月頃に定着した。また連盟規約ができ、大阪･鞄公園に本部をおいたのもこの年である。

関西新人戦は、記録が散逸しているため不明確であるが、1958年またはその翌年から始まっている。また日本選手権は1961年に第１回の試合を行っている。

年間の団体、個人の諸試合がほぼ現在のように定着してからは、学連の活動も安定し、加盟校数、個人戦参加数も年ごとにふえていった。

リーグ戦では1972年～３年及び1979年以降、２校入替制となり、1975年、女子６部が、２年後男子６部が、２ブロックになるなど、参加校増加に対し昇格の工夫がなされた。1976年春より男子は３複４単となった。

その後、1983年ごろから学生選手権で男子団体が上位に顔を出す。女子団体は三連覇をなしとげるなど、男女とも全日本のレベルでの活躍が目立ってきた。

1985年、兵庫県でインカレが行われた。

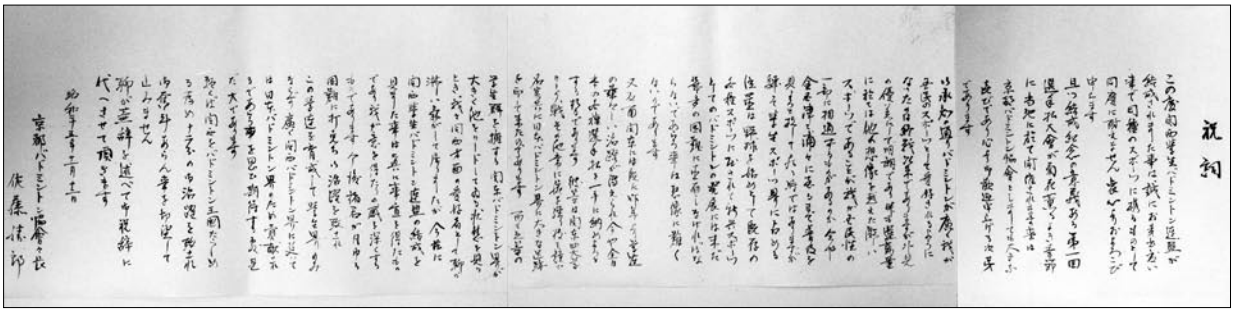
1987年、近代の関西学生リーグ戦の連勝記録が188で止まった。(37季におよぶ)

1988年、男子単で関西初の全日本学生選手権チャンピオンが誕生し、1989年は四條畷女子短大が５回目の団体優勝をした。

また四條畷女子短大は関西リーグ団体で1977年秋から1992年春に武庫川が優勝するまで実に29季連続優勝した。

全日本学生選手権では、近代の岸田・大山組がダブルスで1898年、1990年と連続して優勝した。

1990年には大阪で、1995年には京都で、2000年には奈良で、2003年には大阪で、2006年には京都でインカレが行われた。


祝詞

西学生バドミントン連盟結成記念大会
京都府バドミントン協会会長　佐藤勝郎氏より御祝詞

# 関西学生リーグ戦（男子の部）　兵庫県関係戦績

| 年度 | | 季 | 関学大 | | 神商大 | | 甲南大 | | 神戸大 | | 神学院大 | | 県立姫大 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 |
| 26 | 1951 | 通 | Ⅰ | 5 | | | | | | | | | | |
| 27 | 1952 | 通 | Ⅰ | 2 | | | | | | | | | | |
| 28 | 1953 | 通 | Ⅰ | 2 | Ⅱ | 2 | Ⅱ | 7 | | | | | | |
| 29 | 1954 | 春 | Ⅰ | 4 | Ⅱ | 1 | | | | | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 5 | | | | | | | | |
| 30 | 1955 | 春 | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 5 | | | | | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 3 | | | | | | | | |
| 31 | 1956 | 春 | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 4 | | | | | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 4 | | | Ⅳ | 1 | | | | |
| 32 | 1957 | 春 | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 4 | | | Ⅲ | 1 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 4 | | | Ⅱ | 1 | | | | |
| 33 | 1958 | 春 | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 3 | | | Ⅰ | 4 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 6 | | | Ⅰ | 5 | | | | |
| 34 | 1959 | 春 | Ⅰ | 4 | Ⅱ | 1 | | | Ⅰ | 5 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 5 | | | Ⅰ | 6 | | | | |
| 35 | 1960 | 春 | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 5 | | | Ⅰ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 2 | Ⅰ | 6 | Ⅱ | 1 | Ⅰ | 5 | | | | |
| 36 | 1961 | 春 | Ⅰ | 3 | | | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 5 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 3 | | | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 6 | | | | |
| 37 | 1962 | 春 | Ⅰ | 2 | | | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 5 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 2 | Ⅱ | 1 | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 4 | | | | |
| 38 | 1963 | 春 | Ⅰ | 1 | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 3 | Ⅰ | 5 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 2 | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 3 | Ⅰ | 6 | | | | |
| 39 | 1964 | 春 | Ⅰ | 2 | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 4 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 2 | | | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 5 | | | | |
| 40 | 1965 | 春 | Ⅰ | 2 | | | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 3 | | | Ⅰ | 4 | Ⅱ | | | | | |
| 41 | 1966 | 春 | Ⅰ | 2 | | | Ⅰ | 4 | Ⅱ | | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 3 | | | Ⅰ | 5 | Ⅱ | | | | | |
| 42 | 1967 | 春 | Ⅰ | 4 | | | Ⅰ | 6 | Ⅱ | 1 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 4 | | | Ⅱ | 1 | Ⅰ | 6 | | | | |
| 43 | 1968 | 春 | Ⅰ | 4 | | | Ⅰ | 6 | Ⅱ | 1 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 5 | | | | | Ⅰ | 4 | | | | |
| 44 | 1969 | 春 | Ⅰ | 5 | | | Ⅱ | 1 | Ⅰ | 4 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 5 | Ⅲ | 1 | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 4 | | | | |
| 45 | 1970 | 春 | Ⅰ | 2 | | | Ⅱ | 3 | Ⅰ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 2 | Ⅲ | 1 | Ⅱ | 2 | Ⅱ | 3 | | | | |
| 46 | 1971 | 春 | Ⅰ | 3 | Ⅱ | 4 | Ⅱ | 1 | Ⅱ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 3 | Ⅱ | 3 | Ⅱ | 1 | Ⅱ | 4 | | | | |
| 47 | 1972 | 春 | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 5 | Ⅱ | 4 | Ⅱ | 3 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 6 | Ⅱ | 6 | Ⅱ | | Ⅱ | 6 | | | | |
| 48 | 1973 | 春 | Ⅱ | 1 | Ⅲ | 1 | | | Ⅱ | 2 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 2 | | | Ⅲ | 1 | Ⅱ | 4 | Ⅴ | 1 | | |
| 49 | 1974 | 春 | Ⅰ | 6 | | | Ⅱ | 6 | Ⅱ | 4 | | | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 4 | | | | | Ⅱ | 6 | | | | |
| 50 | 1975 | 春 | Ⅱ | 5 | | | Ⅲ | 1 | Ⅱ | 2 | | | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 3 | | | Ⅱ | 2 | Ⅱ | 6 | | | | |
| 51 | 1976 | 春 | Ⅱ | 1 | | | Ⅱ | 3 | Ⅱ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 2 | | | Ⅱ | 3 | Ⅲ | 3 | | | | |
| 52 | 1977 | 春 | Ⅱ | 1 | | | Ⅱ | 4 | Ⅲ | 4 | | | | |
| | | 秋 | Ⅰ | 6 | | | | | Ⅲ | 1 | | | | |
| 53 | 1978 | 春 | Ⅰ | 6 | | | Ⅱ | 6 | Ⅱ | 2 | | | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 6 | | | | | Ⅱ | 1 | | | | |

| 年度 | | 季 | 関学大 | | 神商大 | | 甲南大 | | 神戸大 | | 神学院大 | | 県立姫大 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 |
| 54 | 1979 | 春 | Ⅲ | 2 | | | Ⅲ | 1 | Ⅰ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 2 | Ⅳ | 1 | Ⅱ | 2 | Ⅱ | 1 | | | | |
| 55 | 1980 | 春 | Ⅲ | 5 | | | Ⅱ | 1 | Ⅱ | 2 | | | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 4 | Ⅲ | 1 | Ⅰ | 6 | Ⅱ | 4 | | | | |
| 56 | 1981 | 春 | Ⅲ | 5 | | | Ⅱ | 2 | Ⅱ | 3 | Ⅳ | 1 | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 2 | | | Ⅱ | 3 | Ⅱ | 5 | | | | |
| 57 | 1982 | 春 | Ⅲ | 2 | | | Ⅱ | 1 | Ⅱ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 1 | | | Ⅰ | 6 | Ⅲ | 1 | | | | |
| 58 | 1983 | 春 | Ⅲ | 2 | Ⅳ | 1 | Ⅰ | 6 | Ⅱ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 2 | | | Ⅱ | 4 | Ⅲ | 5 | | | | |
| 59 | 1984 | 春 | Ⅲ | 1 | | | Ⅱ | 1 | Ⅲ | 1 | | | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 6 | Ⅲ | 6 | Ⅰ | 5 | Ⅱ | 3 | | | | |
| 60 | 1985 | 春 | Ⅲ | 3 | Ⅲ | 6 | Ⅱ | 2 | Ⅱ | 4 | | | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 1 | | | Ⅰ | 6 | Ⅱ | 5 | | | | |
| 61 | 1986 | 春 | Ⅲ | 5 | | | Ⅱ | 2 | Ⅱ | 5 | Ⅴ | 1 | | |
| | | 秋 | Ⅳ | 4 | | | Ⅰ | 6 | Ⅱ | 4 | | | | |
| 62 | 1987 | 春 | Ⅳ | 3 | | | Ⅱ | 4 | Ⅱ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅳ | 2 | Ⅳ | 5 | Ⅱ | 5 | Ⅲ | 3 | | | | |
| 63 | 1988 | 春 | Ⅳ | 2 | | | Ⅲ | 1 | Ⅲ | 5 | | | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 2 | | | Ⅱ | 5 | Ⅲ | 6 | | | | |
| 1 | 1989 | 春 | Ⅲ | 3 | | | Ⅱ | 6 | Ⅳ | 3 | | | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 1 | | | Ⅱ | 6 | Ⅳ | 3 | Ⅲ | 4 | | |
| 2 | 1990 | 春 | Ⅱ | 3 | | | | | Ⅳ | 4 | | | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 4 | | | | | Ⅳ | 6 | Ⅲ | 4 | | |
| 3 | 1991 | 春 | Ⅱ | 6 | | | | | Ⅳ | 5 | Ⅱ | 4 | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 4 | | | | | Ⅴ | 2 | Ⅱ | 3 | | |
| 4 | 1992 | 春 | Ⅱ | 6 | | | Ⅲ | 1 | Ⅴ | 3 | Ⅱ | 4 | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 1 | | | Ⅱ | 5 | Ⅴ | 4 | Ⅱ | 6 | | |
| 5 | 1993 | 春 | Ⅱ | 6 | | | Ⅱ | 6 | Ⅴ | 5 | | | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 1 | | | Ⅱ | 5 | Ⅴ | 5 | | | | |
| 6 | 1994 | 春 | Ⅱ | 5 | | | | | Ⅵ | 1 | Ⅱ | 6 | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 4 | | | | | Ⅴ | 1 | Ⅱ | 6 | | |
| 7 | 1995 | 春 | Ⅱ | 5 | | | | | Ⅳ | 2 | | | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 4 | | | | | Ⅲ | 1 | | | | |
| 8 | 1996 | 春 | Ⅱ | 5 | | | | | Ⅱ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 5 | | | | | Ⅱ | 6 | | | | |
| 9 | 1997 | 春 | Ⅱ | 4 | | | | | Ⅲ | 3 | Ⅱ | 6 | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 6 | | | | | Ⅲ | 2 | Ⅱ | 2 | | |
| 10 | 1998 | 春 | Ⅲ | 3 | | | | | Ⅲ | 2 | Ⅱ | 6 | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 2 | | | | | Ⅲ | 3 | Ⅱ | 6 | | |
| 11 | 1999 | 春 | Ⅲ | 1 | | | | | Ⅲ | 3 | Ⅱ | 2 | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 1 | | | | | Ⅲ | 3 | Ⅱ | 2 | | |
| 12 | 2000 | 春 | Ⅱ | 6 | | | | | Ⅲ | 2 | Ⅱ | 3 | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 1 | | | | | Ⅱ | 6 | Ⅱ | 5 | | |
| 13 | 2001 | 春 | Ⅱ | 4 | | | | | Ⅲ | 2 | Ⅱ | 3 | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 4 | | | | | Ⅲ | 3 | | | | |
| 14 | 2002 | 春 | Ⅱ | 5 | | | | | Ⅲ | 2 | Ⅱ | 4 | | |
| | | 秋 | Ⅱ | 6 | | | | | Ⅲ | 2 | Ⅱ | 4 | | |
| 15 | 2003 | 春 | Ⅲ | 5 | | | | | Ⅲ | 2 | Ⅱ | 6 | | |
| | | 秋 | Ⅳ | 4 | | | | | Ⅲ | 5 | | | | |
| 16 | 2004 | 春 | Ⅳ | 6 | | | Ⅱ | 6 | Ⅲ | 6 | | | | |
| | | 秋 | Ⅴ | 5 | | | Ⅱ | 6 | Ⅳ | 6 | | | | |
| 17 | 2005 | 春 | Ⅴ | 1 | | | | | Ⅳ | 3 | | | | |
| | | 秋 | Ⅳ | 1 | | | | | Ⅳ | 3 | | | | |
| 18 | 2006 | 春 | Ⅳ | 1 | | | | | Ⅳ | 3 | | | | |
| | | 秋 | Ⅲ | 1 | | | Ⅱ | 5 | Ⅳ | 2 | Ⅲ | 3 | Ⅴ | 1 |
| 19 | 2007 | 春 | Ⅱ | 1 | | | | | Ⅲ | 5 | | | | |
| | | 秋 | | | | | | | | | | | | |

# 関西学生リーグ戦（女子の部）　兵庫県関係戦績

| 年度 | | 季 | 神女学 | | 甲南 | | 関西学 | | 山手 | | 神戸大 | | 武庫川 | | 親和大 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 |
| 29 | 1954 | 通 | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 | 1955 | 通 | | | | | | | | | | | | | | |
| 31 | 1956 | 通 | | | | | | | | | | | | | | |
| 32 | 1957 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1957 | 秋 | | | | | | | | | Ⅱ | | | | | |
| 33 | 1958 | 春 | Ⅰ | 5 | | | | | | | Ⅱ | | | | | |
| | 1958 | 秋 | | | | | | | | | Ⅱ | | | | | |
| 34 | 1959 | 春 | Ⅰ | 4 | | | | | | | Ⅱ | | | | | |
| | 1959 | 秋 | Ⅰ | 3 | | | Ⅲ | 1 | | | Ⅱ | | | | | |
| 35 | 1960 | 春 | Ⅰ | 3 | | | Ⅱ | 1 | | | Ⅱ | | | | | |
| | 1960 | 秋 | Ⅰ | 3 | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 6 | | | Ⅱ | | | | | |
| 36 | 1961 | 春 | Ⅰ | 3 | | | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 6 | Ⅱ | 1 | | | | |
| | 1961 | 秋 | Ⅰ | 3 | | | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 6 | | | | |
| 37 | 1962 | 春 | Ⅰ | 4 | | | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 3 | Ⅰ | 6 | | | | |
| | 1962 | 秋 | Ⅰ | 5 | | | Ⅰ | 3 | Ⅰ | 4 | | | | | | |
| 38 | 1963 | 春 | Ⅰ | 5 | | | Ⅰ | 3 | Ⅰ | 4 | | | Ⅰ | 6 | | |
| | 1963 | 秋 | Ⅰ | 5 | | | Ⅰ | 3 | | | | | Ⅰ | 4 | | |
| 39 | 1964 | 春 | Ⅰ | 4 | | | Ⅰ | 5 | | | Ⅱ | 1 | Ⅰ | 6 | | |
| | 1964 | 秋 | Ⅰ | 6 | | | Ⅰ | 5 | | | Ⅱ | 2 | Ⅰ | 3 | | |
| 40 | 1965 | 春 | Ⅰ | 6 | | | Ⅰ | 3 | | | Ⅱ | 3 | Ⅰ | 4 | | |
| | 1965 | 秋 | | | | | Ⅰ | 4 | | | Ⅱ | | Ⅰ | 3 | | |
| 41 | 1966 | 春 | | | | | Ⅰ | 4 | | | Ⅲ | | Ⅰ | 3 | | |
| | 1966 | 秋 | | | | | Ⅰ | 3 | | | | | Ⅰ | 4 | | |
| 42 | 1967 | 春 | | | | | Ⅰ | 3 | | | Ⅱ | 4 | Ⅰ | 1 | | |
| | 1967 | 秋 | | | | | Ⅰ | 3 | | | Ⅱ | | Ⅰ | 2 | | |
| 43 | 1968 | 春 | | | | | Ⅰ | 6 | | | | | Ⅰ | 3 | | |
| | 1968 | 秋 | | | | | Ⅰ | 4 | | | Ⅱ | 4 | Ⅰ | 3 | | |
| 44 | 1969 | 春 | | | | | Ⅰ | 5 | | | Ⅱ | 5 | Ⅰ | 1 | | |
| | 1969 | 秋 | | | | | Ⅰ | 6 | | | Ⅱ | 3 | Ⅰ | 2 | | |
| 45 | 1970 | 春 | | | | | Ⅱ | 6 | | | Ⅱ | 2 | Ⅰ | 2 | | |
| | 1970 | 秋 | | | | | Ⅲ | 1 | | | Ⅱ | 1 | Ⅰ | 2 | Ⅱ | 3 |
| 46 | 1971 | 春 | | | | | Ⅲ | 1 | | | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 5 | Ⅱ | 1 |
| | 1971 | 秋 | | | | | Ⅱ | 3 | | | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 3 |
| 47 | 1972 | 春 | | | | | Ⅱ | 5 | | | Ⅱ | 3 | Ⅰ | 3 | Ⅰ | 2 |
| | 1972 | 秋 | | | | | Ⅱ | 5 | | | Ⅱ | 2 | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 2 |
| 48 | 1973 | 春 | | | Ⅱ | 1 | Ⅲ | 5 | | | Ⅱ | 3 | Ⅰ | 2 | Ⅰ | 5 |
| | 1973 | 秋 | Ⅱ | 3 | Ⅰ | 6 | Ⅳ | ? | Ⅱ | 1 | Ⅱ | 2 | Ⅰ | 2 | Ⅱ | 6 |
| 49 | 1974 | 春 | Ⅱ | 6 | Ⅱ | 5 | Ⅳ | 3 | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 1 | | |
| | 1974 | 秋 | | | | | Ⅳ | ? | | | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 1 | | |
| 50 | 1975 | 春 | | | Ⅱ | 6 | Ⅳ | ? | Ⅱ | 3 | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 1 | | |
| | 1975 | 秋 | | | | | Ⅳ | ? | Ⅱ | 5 | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 1 | | |
| 51 | 1976 | 春 | | | | | Ⅳ | ? | Ⅱ | 6 | Ⅰ | 3 | Ⅰ | 1 | | |
| | 1976 | 秋 | | | | | Ⅳ | ? | | | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 2 | | |
| 52 | 1977 | 春 | | | | | Ⅳ | ? | | | Ⅰ | 4 | Ⅰ | 1 | | |
| | 1977 | 秋 | | | | | Ⅳ | 3 | | | Ⅰ | 5 | Ⅰ | 2 | | |
| 53 | 1978 | 春 | | | | | Ⅳ | 1 | | | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 2 | | |
| | 1978 | 秋 | | | | | Ⅲ | 6 | | | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 2 | | |
| 54 | 1979 | 春 | | | | | Ⅳ | 3 | | | Ⅰ | 6 | Ⅰ | 2 | | |
| | 1979 | 秋 | | | Ⅱ | 1 | Ⅳ | 1 | | | Ⅱ | 5 | Ⅰ | 3 | | |
| 55 | 1980 | 春 | | | Ⅰ | 6 | Ⅳ | 2 | | | Ⅲ | 1 | Ⅰ | 2 | | |
| | 1980 | 秋 | | | Ⅱ | 6 | Ⅳ | 5 | | | Ⅱ | 3 | Ⅰ | 2 | | |

| 年 | 度 | 季 | 神女学 | | 甲南 | | 関西学 | | 山手 | | 神戸大 | | 武庫川 | | 親和大 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 |
| 56 | 1981 | 春 | | | Ⅱ | 6 | Ⅳ | 4 | | | Ⅱ | 3 | Ⅰ | 4 | | |
| | 1981 | 秋 | | | | | Ⅳ | 3 | | | Ⅱ | 6 | Ⅰ | 4 | | |
| 57 | 1982 | 春 | | | | | Ⅳ | 3 | | | Ⅲ | 1 | Ⅰ | 2 | | |
| | 1982 | 秋 | | | | | Ⅳ | 2 | | | Ⅱ | 4 | Ⅰ | 2 | | |
| 58 | 1983 | 春 | | | | | Ⅳ | 6 | | | Ⅱ | 3 | Ⅰ | 3 | | |
| | 1983 | 秋 | | | Ⅱ | 6 | Ⅴ | 2 | | | Ⅱ | 4 | Ⅰ | 3 | | |
| 59 | 1984 | 春 | | | Ⅲ | 1 | Ⅴ | 1 | | | Ⅱ | 5 | Ⅰ | 4 | | |
| | 1984 | 秋 | | | Ⅱ | 1 | Ⅳ | 1 | | | Ⅱ | 6 | Ⅰ | 5 | | |
| 60 | 1985 | 春 | | | Ⅱ | 1 | Ⅳ | 4 | | | Ⅱ | 5 | Ⅰ | 5 | | |
| | 1985 | 秋 | | | Ⅰ | 6 | Ⅳ | 3 | | | Ⅲ | 2 | Ⅰ | 5 | | |
| 61 | 1986 | 春 | | | Ⅱ | 3 | Ⅳ | 1 | | | Ⅱ | 6 | Ⅰ | 3 | | |
| | 1986 | 秋 | | | Ⅱ | 4 | Ⅲ | 1 | | | Ⅲ | 6 | Ⅰ | 5 | | |
| 62 | 1987 | 春 | | | Ⅱ | 3 | Ⅱ | 6 | | | | | Ⅰ | 4 | | |
| | 1987 | 秋 | | | Ⅱ | 3 | Ⅲ | 1 | | | Ⅴ | | Ⅰ | 4 | | |
| 63 | 1988 | 春 | | | Ⅱ | 4 | Ⅱ | 5 | | | Ⅴ | 3 | Ⅰ | 3 | | |
| | 1988 | 秋 | | | Ⅱ | 2 | Ⅱ | 4 | | | Ⅴ | | Ⅰ | 4 | | |
| 1 | 1989 | 春 | Ⅲ | 5 | Ⅱ | 3 | Ⅱ | 5 | | | Ⅴ | | Ⅰ | 2 | | |
| | 1989 | 秋 | | | Ⅱ | 2 | Ⅲ | 1 | | | Ⅳ | | Ⅰ | 2 | | |
| 2 | 1990 | 春 | | | Ⅱ | 3 | Ⅱ | 5 | | | Ⅳ | 3 | Ⅰ | 2 | | |
| | 1990 | 秋 | | | Ⅱ | 5 | Ⅱ | 4 | | | Ⅳ | | Ⅰ | 2 | | |
| 3 | 1991 | 春 | | | Ⅱ | 3 | Ⅱ | 6 | | | Ⅳ | 1 | Ⅰ | 2 | | |
| | 1991 | 秋 | | | Ⅱ | 5 | Ⅲ | 5 | | | Ⅳ | 2 | Ⅰ | 2 | | |
| 4 | 1992 | 春 | | | Ⅱ | 5 | Ⅳ | 1 | | | Ⅳ | 2 | Ⅰ | 1 | | |
| | 1992 | 秋 | | | Ⅲ | 1 | Ⅲ | 1 | | | Ⅳ | 1 | Ⅰ | 2 | | |
| 5 | 1993 | 春 | | | Ⅱ | 6 | Ⅲ | 2 | | | Ⅲ | 3 | Ⅰ | 1 | | |
| | 1993 | 秋 | | | | | Ⅲ | 1 | | | Ⅲ | | Ⅰ | 2 | | |
| 6 | 1994 | 春 | | | | | Ⅱ | 6 | | | Ⅲ | 4 | Ⅰ | 2 | | |
| | 1994 | 秋 | | | | | Ⅲ | 2 | | | Ⅲ | 3 | Ⅰ | 2 | | |
| 7 | 1995 | 春 | | | | | Ⅲ | 1 | | | Ⅲ | 2 | Ⅰ | 2 | | |
| | 1995 | 秋 | | | | | Ⅱ | 5 | | | Ⅲ | 2 | Ⅰ | 2 | | |
| 8 | 1996 | 春 | | | | | Ⅱ | 6 | | | Ⅲ | 5 | Ⅰ | 1 | | |
| | 1996 | 秋 | | | | | Ⅲ | 1 | | | Ⅳ | 3 | Ⅰ | 3 | | |
| 9 | 1997 | 春 | | | | | Ⅲ | 2 | | | Ⅳ | 1 | Ⅰ | 6 | | |
| | 1997 | 秋 | | | | | Ⅲ | 1 | | | Ⅳ | 2 | Ⅰ | 6 | | |
| 10 | 1998 | 春 | | | | | Ⅱ | 6 | | | Ⅳ | 1 | Ⅰ | 4 | | |
| | 1998 | 秋 | | | Ⅱ | 6 | Ⅲ | 4 | | | Ⅲ | 5 | Ⅰ | 5 | | |
| 11 | 1999 | 春 | 11 | | Ⅱ | 4 | Ⅲ | 3 | | | Ⅲ | 4 | Ⅱ | 1 | | |
| | 1999 | 秋 | | | | | Ⅲ | 4 | | | Ⅲ | 3 | Ⅰ | 4 | | |
| 12 | 2000 | 春 | 12 | | | | Ⅲ | 6 | | | Ⅲ | 2 | Ⅰ | 6 | | |
| | 2000 | 秋 | | | | | Ⅳ | 2 | | | Ⅲ | 2 | Ⅰ | 5 | | |
| 13 | 2001 | 春 | 13 | | | | Ⅳ | 2 | | | Ⅲ | 1 | Ⅰ | 5 | | |
| | 5001 | 秋 | | | | | Ⅲ | 4 | | | Ⅱ | 5 | Ⅰ | 6 | | |
| 14 | 2002 | 春 | 14 | | | | Ⅲ | 1 | | | Ⅱ | 6 | Ⅱ | 1 | | |
| | 2002 | 秋 | | | | | Ⅱ | 5 | | | Ⅲ | 4 | Ⅱ | 2 | | |
| 15 | 2003 | 春 | 15 | | | | Ⅱ | 4 | | | Ⅲ | 1 | Ⅱ | 3 | | |
| | 2003 | 秋 | | | | | Ⅱ | 6 | | | Ⅱ | 4 | Ⅱ | 2 | | |
| 16 | 2004 | 春 | 16 | | Ⅲ | 1 | Ⅱ | 6 | | | Ⅱ | 4 | Ⅱ | 5 | | |
| | 2004 | 秋 | | | | | Ⅱ | 4 | | | Ⅱ | 6 | Ⅱ | 2 | | |
| 17 | 2005 | 春 | 17 | | | | Ⅱ | 5 | | | Ⅲ | 3 | Ⅱ | 3 | | |
| | 2005 | 秋 | | | | | Ⅱ | 5 | | | Ⅲ | 2 | Ⅱ | 2 | | |
| 18 | 2006 | 春 | 18 | | | | Ⅱ | 5 | | | Ⅲ | 3 | Ⅱ | 3 | | |
| | 2006 | 秋 | | | Ⅳ | 6 | Ⅲ | 1 | | | Ⅲ | 3 | Ⅱ | 4 | | |
| 19 | 2007 | 春 | 19 | | | | Ⅲ | 1 | | | Ⅲ | 2 | | | | |

| 年度 | | 季 | 神商大 | | 甲南女 | | 神学短 | | 神学院 | | 神女短 | | 神松蔭 | | 園田大 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 |
| 29 | 1954 | 通 | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 | 1955 | 通 | | | | | | | | | | | | | | |
| 31 | 1956 | 通 | | | | | | | | | | | | | | |
| 32 | 1957 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1957 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 33 | 1958 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1958 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 34 | 1959 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1959 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 35 | 1960 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1960 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 36 | 1961 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1961 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 37 | 1962 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1962 | 秋 | | | | | | | | | | | Ⅰ | 6 | | |
| 38 | 1963 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1963 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 39 | 1964 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1964 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 40 | 1965 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1965 | 秋 | | | | | | | | | | | Ⅰ | 6 | | |
| 41 | 1966 | 春 | | | | | | | | | | | Ⅰ | 6 | | |
| | 1966 | 秋 | | | | | | | | | | | Ⅰ | 5 | | |
| 42 | 1967 | 春 | | | | | | | | | | | Ⅰ | 6 | | |
| | 1967 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 43 | 1968 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1968 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 44 | 1969 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1969 | 秋 | | | | | | | | | | | Ⅱ | 1 | | |
| 45 | 1970 | 春 | | | | | | | | | | | Ⅰ | 5 | | |
| | 1970 | 秋 | | | | | | | | | | | Ⅰ | 6 | | |
| 46 | 1971 | 春 | | | | | | | | | | | Ⅱ | 5 | | |
| | 1971 | 秋 | | | | | | | | | | | Ⅱ | 1 | | |
| 47 | 1972 | 春 | | | | | | | | | | | Ⅰ | 5 | | |
| | 1972 | 秋 | | | | | | | | | | | Ⅱ | 4 | | |
| 48 | 1973 | 春 | | | | | | | | | | | Ⅱ | 4 | | |
| | 1973 | 秋 | | | | | | | | | | | Ⅱ | 5 | | |
| 49 | 1974 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1974 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 50 | 1975 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1975 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 51 | 1976 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1976 | 秋 | | | | | | | | | | | Ⅰ | 6 | | |
| 52 | 1977 | 春 | | | | | | | | | | | Ⅱ | 4 | | |
| | 1977 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 53 | 1978 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1978 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 54 | 1979 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1979 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 55 | 1980 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1980 | 秋 | | | Ⅱ | 2 | | | | | | | | | | |

| 年 | 度 | 季 | 神商大 | | 甲南女 | | 神学短 | | 神学院 | | 神女短 | | 神松蔭 | | 園田大 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 | 部 | 順位 |
| 56 | 1981 | 春 | | | Ⅱ | 1 | | | | | | | | | | |
| | 1981 | 秋 | | | Ⅱ | 1 | | | | | | | | | | |
| 57 | 1982 | 春 | Ⅱ | 4 | Ⅰ | 6 | | | | | | | | | | |
| | 1982 | 秋 | Ⅱ | 6 | Ⅰ | 5 | | | | | | | | | | |
| 58 | 1983 | 春 | | | Ⅱ | 5 | | | | | | | | | Ⅱ | 6 |
| | 1983 | 秋 | Ⅱ | 2 | | | | | | | | | | | | |
| 59 | 1984 | 春 | Ⅱ | 2 | Ⅲ | 2 | | | | | | | | | | |
| | 1984 | 秋 | Ⅱ | 5 | Ⅲ | 4 | | | | | | | | | | |
| 60 | 1985 | 春 | Ⅱ | 6 | Ⅲ | 4 | | | | | | | | | | |
| | 1985 | 秋 | Ⅲ | 6 | Ⅲ | 5 | | | | | | | | | | |
| 61 | 1986 | 春 | Ⅲ | 6 | Ⅲ | 3 | | | | | | | | | | |
| | 1986 | 秋 | | | Ⅲ | 2 | | | | | | | | | | |
| 62 | 1987 | 春 | | | Ⅱ | 5 | | | | | | | | | | |
| | 1987 | 秋 | | | Ⅱ | 2 | | | | | | | | | | |
| 63 | 1988 | 春 | | | Ⅱ | 1 | Ⅲ | 6 | | | | | | | | |
| | 1988 | 秋 | | | Ⅱ | 6 | | | | | Ⅲ | 1 | | | | |
| 1 | 1989 | 春 | | | Ⅲ | 5 | | | | | Ⅲ | 2 | | | | |
| | 1989 | 秋 | Ⅲ | 2 | | | Ⅱ | 5 | | | | | | | | |
| 2 | 1990 | 春 | | | | | Ⅱ | 2 | | | | | | | | |
| | 1990 | 秋 | | | | | Ⅰ | 6 | | | | | | | | |
| 3 | 1991 | 春 | | | | | Ⅱ | 2 | | | | | | | | |
| | 1991 | 秋 | | | | | Ⅱ | 1 | | | | | | | | |
| 4 | 1992 | 春 | | | | | Ⅱ | 2 | | | | | | | | |
| | 1992 | 秋 | | | | | Ⅱ | 2 | Ⅱ | 1 | | | | | | |
| 5 | 1993 | 春 | | | | | Ⅱ | 3 | Ⅱ | 1 | | | | | | |
| | 1993 | 秋 | | | | | Ⅱ | 4 | Ⅱ | 1 | | | | | | |
| 6 | 1994 | 春 | | | | | Ⅱ | 3 | Ⅱ | 1 | | | | | | |
| | 1994 | 秋 | | | | | Ⅱ | 4 | Ⅰ | 5 | | | | | | |
| 7 | 1995 | 春 | | | | | Ⅱ | 6 | Ⅱ | 1 | | | | | | |
| | 1995 | 秋 | | | | | | | Ⅰ | 5 | | | | | | |
| 8 | 1996 | 春 | | | | | | | Ⅰ | 6 | | | | | | |
| | 1996 | 秋 | | | | | | | Ⅰ | 6 | | | | | | |
| 9 | 1997 | 春 | | | | | | | Ⅰ | 5 | | | | | | |
| | 1997 | 秋 | | | | | | | Ⅰ | 5 | | | | | | |
| 10 | 1998 | 春 | | | | | | | Ⅰ | 6 | | | | | | |
| | 1998 | 秋 | | | | | | | Ⅱ | 2 | | | | | | |
| 11 | 1999 | 春 | | | | | | | Ⅰ | 4 | | | | | | |
| | 1999 | 秋 | | | | | | | Ⅰ | 5 | | | | | | |
| 12 | 2000 | 春 | | | | | | | Ⅰ | 4 | | | | | | |
| | 2000 | 秋 | | | | | | | Ⅰ | 4 | | | | | | |
| 13 | 2001 | 春 | | | | | | | Ⅰ | 6 | | | | | | |
| | 5001 | 秋 | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | 2002 | 春 | | | | | | | Ⅰ | 6 | | | | | | |
| | 2002 | 秋 | | | | | | | Ⅰ | 6 | | | | | | |
| 15 | 2003 | 春 | | | | | | | Ⅱ | 1 | | | | | | |
| | 2003 | 秋 | | | | | | | Ⅱ | 1 | | | | | | |
| 16 | 2004 | 春 | | | | | | | Ⅰ | 5 | | | | | | |
| | 2004 | 秋 | | | | | | | Ⅰ | 6 | | | | | | |
| 17 | 2005 | 春 | | | | | | | Ⅱ | 1 | | | | | | |
| | 2005 | 秋 | | | | | | | Ⅰ | 5 | | | | | | |
| 18 | 2006 | 春 | | | | | | | Ⅰ | 6 | | | | | | |
| | 2006 | 秋 | | | | | | | Ⅱ | 1 | | | | | | |
| 19 | 2007 | 春 | | | | | | | | | | | | | | |

# 関西学生選手権大会

| 回数 | 開催日 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1950 | ＭＳ | 1 | 坂崎洋太郎 | 関学大 | ＭＤ | 1 | 大圃・坂崎 | 関学大 |
| 2 | 1951 | ＭＳ | 3 | 大圃　秀生 | 関学大 | | | | |
| 3 | 1952 | 全日本学生神戸大会のため中止 | | | | | | | |
| 4 | 1953 | 兵庫県関係入賞者無し | | | | | | | |
| 5 | 1954 | ＭＳ | 1 | 武田　一徳 | 関学大 | ＭＤ | 1 | 三毛・武田 | 関学大 |
| 6 | 1955 | ＭＳ | 2 | 武田　一徳 | 関学大 | ＭＤ | 3 | 三毛・武田 | 関学大 |
| 7 | 1956 | 兵庫県関係入賞者無し（1956年から1962年まで） | | | | | | | |
| 14 | 1963 | ＭＳ | 1 | 久保川正啓 | 関学大 | ＭＤ | 3 | 橋本・加藤 | 関学大 |
| 15 | 1964 | ＭＳ | 1 | 橋本　元二 | 関学大 | ＭＤ | 1 | 加藤・橋本 | 関学大 |
| | | ＭＳ | 2 | 加藤　　彰 | 関学大 | | | | |
| 16 | 1965 | ＭＳ | 1 | 加藤　　彰 | 関学大 | ＭＤ | 2 | 大慈・加藤 | 関学大 |
| 17 | 1966 | | | | | ＭＤ | 2 | 湊谷・小田 | 関学大 |
| 18 | 1967 | | | | | ＭＤ | 1 | 湊谷・小田 | 関学大 |
| 19 | 1968 | 兵庫県関係入賞者無し（1968年から1978年まで） | | | | | | | |
| 30 | 1979 | ＭＳ | 3 | 安田　　元 | 甲南大 | | | | |
| 31 | 1980 | 兵庫県関係入賞者無し（1980年から2007年まで） | | | | | | | |

| 回数 | 開催日 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1950 | 女子種目はなし | | | | | | | |
| 2 | 1951 | 女子種目はなし | | | | | | | |
| 3 | 1952 | 女子種目はなし | | | | | | | |
| 4 | 1953 | 兵庫県関係入賞者無し（1953年から1966年まで） | | | | | | | |
| 18 | 1967 | ＬＳ | 1 | 山田　伸子 | 関学大 | ＬＤ | 1 | 竹内・西村 | 武庫川大 |
| 19 | 1968 | 兵庫県関係入賞者無し（1968年から1970年まで） | | | | | | | |
| 22 | 1971 | | | | | ＬＤ | 3 | 淺野・飯田 | 親和女大 |
| 23 | 1972 | ＬＳ | 1 | 飯田るみ子 | 親和女大 | ＬＤ | 1 | 飯田・門田 | 親和女大 |
| 24 | 1973 | ＬＳ | 1 | 原田　敬子 | 武庫川大 | ＬＤ | 2 | 原田・栗原 | 武庫川大 |
| 25 | 1974 | 兵庫県関係入賞者無し | | | | | | | |
| 26 | 1975 | ＬＳ | 3 | 野崎　里花 | 武庫川大 | | | | |
| 27 | 1976 | | | | | ＬＤ | 3 | 川添・四宮 | 武庫川大 |
| 28 | 1977 | | | | | ＬＤ | 3 | 川添・四宮 | 武庫川大 |
| 29 | 1978 | 兵庫県関係入賞者無し | | | | | | | |
| 30 | 1979 | | | | | ＬＤ | 3 | 網家・井口 | 武庫川大 |
| 31 | 1980 | 兵庫県関係入賞者無し（1980年から1989年まで） | | | | | | | |
| 41 | 1990 | | | | | ＬＤ | 2 | 吉田・渡部 | 武庫川大 |
| 42 | 1991 | | | | | ＬＤ | 3 | 吉田・横川 | 武庫川大 |
| | | | | | | ＬＤ | 3 | 島原・安場 | 武庫川大 |
| 43 | 1992 | | | | | ＬＤ | 3 | 横川・下村 | 武庫川大 |
| | | | | | | ＬＤ | 3 | 島田・安場 | 武庫川大 |
| 44 | 1993 | ＬＳ | 1 | 高塚　恵美 | 武庫川大 | ＬＤ | 3 | 下村・伊藤 | 武庫川大 |
| | | ＬＳ | 2 | 横川　真生 | 武庫川大 | | | | |
| 45 | 1994 | 兵庫県関係入賞者無し（1994年から1996年まで） | | | | | | | |
| 49 | 1998 | | | | | ＬＤ | 3 | 奥山・田西 | 武庫川大 |
| 50 | 1999 | ＬＳ | 2 | 飯田　有紀 | 武庫川大 | ＬＤ | 1 | 石井・大山 | 神院大 |
| | | | | | | ＬＤ | 3 | 奥山・坂本 | 武庫川大 |
| 51 | 2000 | | | | | ＬＤ | 1 | 石井・大山 | 神院大 |
| 56 | 2005 | ＬＳ | 1 | 周　　艶 | 関学大 | ＬＤ | 2 | 角平・周 | 関学大 |
| 57 | 2006 | ＬＳ | 1 | 周　　艶 | 関学大 | | | | |

# 関西学生新人戦

| | 開催年 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 男子 | 1965 | ＭＳ | 1 | 小田　謙二 | 関学大 | ＭＤ | 3 | 佐喜真・山口 | 関学大 |
| | | ＭＳ | 2 | 佐喜真幸治 | 関学大 | | | | |
| | 1966 | 1966年から1969年まで記録無し | | | | | | | |
| | 1970 | 兵庫県関係入賞者無し | | | | | | | |
| | 1971 | ＭＳ | 3 | 中村　洋一 | 関学大 | ＭＤ | 2 | 三宅・中村 | 関学大 |
| | 1972 | 兵庫県関係入賞者無し（1972年から1983年まで） | | | | | | | |
| | 1984 | ＭＳ | 2 | 植野　真澄 | 神戸大 | | | | |
| | 1985 | 兵庫県関係入賞者無し（1985年から1995年まで） | | | | | | | |
| | 1996 | | | | | ＭＤ | 3 | 横田・垣渕 | 神院大 |
| | 1997 | 兵庫県関係入賞者無し（1997年から1998年まで） | | | | | | | |

| | 開催年 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 女子 | 1965 | | | | | ＬＤ | 3 | 藤吉・古木 | 武庫川大 |
| | 1966 | 1966年から1969年まで記録無し | | | | | | | |
| | 1970 | LS | 2 | 山岸たつえ | 武庫川大 | ＬＤ | 1 | 山岸・水谷 | 武庫川大 |
| | | LS | 3 | 阪口恵美子 | 関学大 | ＬＤ | 2 | 阪口・神原 | 関学大 |
| | 1971 | | | | | ＬＤ | 3 | 小笠原・橋本 | 甲南大 |
| | 1972 | | | | | ＬＤ | 2 | 佐野・岡本 | 親和大 |
| | | | | | | ＬＤ | 3 | 野一色・中山 | 山手大 |
| | 1973 | LS | 1 | 原田　敬子 | 武庫川大 | ＬＤ | 1 | 原田・栗原 | 武庫川大 |
| | 1974 | LS | 3 | 野崎　里花 | 武庫川大 | ＬＤ | 3 | 野崎・川添 | 武庫川大 |
| | 1975 | | | | | ＬＤ | 3 | 四宮・宮武 | 武庫川大 |
| | 1976 | 兵庫県関係入賞者無し | | | | | | | |
| | 1977 | | | | | ＬＤ | 3 | 北井・吉竹 | 甲南大 |
| | 1978 | LS | 3 | 網家　玲子 | 武庫川大 | ＬＤ | 3 | 網家・井口 | 武庫川大 |
| | 1979 | 兵庫県関係入賞者無し | | | | | | | |
| | 1980 | | | | | ＬＤ | 3 | 南・水口 | 甲南女大 |
| | 1981 | 兵庫県関係入賞者無し（1981年から1984年まで） | | | | | | | |
| | 1985 | LS | 3 | 山本 | 武庫川大 | ＬＤ | 3 | 俵・中浜 | 武庫川大 |
| | 1986 | LS | 3 | 中浜　優江 | 武庫川大 | | | | |
| | 1987 | LS | 2 | 大町　有希 | 武庫川大 | | | | |
| | 1988 | LS | 1 | 村田　浩子 | 武庫川大 | ＬＤ | 2 | 村田・春木 | 武庫川大 |
| | | LS | 2 | 小星松明己 | 武庫川大 | | | | |
| | | LS | 3 | 白川　恵理 | 武庫川大 | | | | |
| | 1989 | LS | 2 | 桜木　美和 | 武庫川大 | ＬＤ | 1 | 吉田・渡辺 | 武庫川大 |
| | | LS | 3 | 上原　悦子 | 武庫川大 | ＬＤ | 2 | 桜木・藤田 | 武庫川大 |
| | | LS | 3 | 吉田　悦子 | 武庫川大 | ＬＤ | 3 | 嶋田・島田 | 武庫川大 |
| | 1990 | LS | 3 | 安原貴美子 | 武庫川大 | ＬＤ | 2 | 希有・安原 | 武庫川大 |
| | | LS | 3 | 嶋田有希子 | 武庫川大 | ＬＤ | 3 | 嶋田・島田 | 武庫川大 |
| | 1991 | LS | 2 | 安留　有希 | 武庫川大 | ＬＤ | 3 | 安原・横川 | 武庫川大 |
| | 1992 | LS | 3 | 横川　暢子 | 武庫川大 | ＬＤ | 1 | 横川・下村 | 武庫川大 |
| | | LS | 3 | 竹島　陽子 | 武庫川大 | ＬＤ | 3 | 安留・高塚 | 武庫川大 |
| | 1993 | LS | 1 | 高塚　恵美 | 武庫川大 | ＬＤ | 1 | 下村・伊藤 | 武庫川大 |
| | | LS | 3 | 三原　和子 | 武庫川大 | ＬＤ | 2 | 橋本・的場 | 武庫川大 |
| | | | | | | ＬＤ | 3 | 高塚・溝口 | 武庫川大 |
| | 1994 | LS | 1 | 伊藤　　麗 | 武庫川大 | ＬＤ | 1 | 伊藤・的場 | 武庫川大 |
| | 1995 | LS | 1 | 西向　宏美 | 武庫川大 | ＬＤ | 2 | 辻・福島 | 武庫川大 |
| | | LS | 2 | 副島　由佳 | 武庫川大 | | | | |
| | 1996 | | | | | ＬＤ | 3 | 福田・坂田 | 武庫川大 |
| | | | | | | ＬＤ | 3 | 奥山・田西 | 武庫川大 |
| | 1997 | LS | 3 | 山崎　悦子 | 武庫川大 | ＬＤ | 2 | 奥山・田西 | 武庫川大 |
| | 1998 | | | | | ＬＤ | 3 | 飯田・武田 | 武庫川大 |
| | 1999 | LS | 1 | 飯田　有紀 | 武庫川大 | | | | |

# 西日本学生選手権大会

| | 開催日 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 男子 | 1961 | ＭＳ | 3 | 久保川 正啓 | 関学大 | ＭＤ | 3 | 福田・久保川 | 関学大 |
| | 1962 | ＭＳ | 1 | 久保川 正啓 | 関学大 | ＭＤ | 2 | 福田・久保川 | 関学大 |
| | | ＭＳ | 3 | 橋本　元二 | 関学大 | ＭＤ | | | |
| | 1963 | ＭＳ | 2 | 加藤　　彰 | 関学大 | ＭＤ | 3 | 久保川・橋本 | 関学大 |
| | | ＭＳ | 3 | 村田　守男 | 関学大 | | | | |
| | 1964 | ＭＳ | 3 | 加藤　　彰 | 関学大 | ＭＤ | 2 | 橋本・加藤 | 関学大 |
| | 1965 | ＭＳ | 1 | 加藤　　彰 | 関学大 | ＭＤ | 2 | 加藤・大慈 | 関学大 |
| | 1966 | | | | | ＭＤ | 2 | 湊谷・小田 | 関学大 |
| | 1967 | | | | | ＭＤ | 1 | 湊谷・小田 | 関学大 |
| | 1968 | 兵庫県関係入賞者無し（1968年から1998年まで） | | | | | | | |

| | 開催日 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 | 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 女子 | 1967 | | | | | ＬＤ | 3 | 竹内・西村 | 武庫川大 |
| | 1972 | ＬＳ | 1 | 飯田るみ子 | 親和大 | ＬＤ | 3 | 淺野・飯田 | 親和大 |
| | 1973 | ＬＳ | 3 | 原田　敬子 | 武庫川大 | ＬＤ | 1 | 原田・栗原 | 武庫川大 |
| | 1974 | ＬＳ | 3 | 野崎　里花 | 武庫川大 | ＬＤ | 2 | 原田・野崎 | 武庫川大 |
| | 1976 | | | | | ＬＤ | 3 | 川添・四宮 | 武庫川大 |
| | 1980 | | | | | ＬＤ | 3 | 網家・井口 | 武庫川大 |
| | 1991 | | | | | ＬＤ | 3 | 嶋田・安原 | 武庫川大 |
| | 1992 | | | | | ＬＤ | 3 | 藤田・高塚 | 武庫川大 |
| | 1993 | | | | | ＬＤ | 3 | 安原・下村 | 武庫川大 |
| | 1993 | | | | | ＬＤ | 3 | 横川・伊藤 | 武庫川大 |
| | 2000 | | | | | ＬＤ | 1 | 大山・石井 | 神院大 |

**団 体 戦**

| 男　子 | | ＭＴ | 兵庫県関係入賞校無し（1973年から1998年まで） | |
|---|---|---|---|---|
| 女　子 | 1971 | ＬＴ | 1 | 武庫川女子大 |
| | 1974 | ＬＴ | 2 | 武庫川女子大 |
| | 1975 | ＬＴ | 3 | 武庫川女子大 |
| | 1976 | ＬＴ | 3 | 武庫川女子大 |
| | 1977 | ＬＴ | 3 | 武庫川女子大 |
| | 1978 | ＬＴ | 2 | 武庫川女子大 |
| | 1979 | ＬＴ | 2 | 武庫川女子大 |
| | 1980 | ＬＴ | 2 | 武庫川女子大 |
| | 1981 | ＬＴ | 2 | 武庫川女子大 |
| | 1982 | ＬＴ | 2 | 武庫川女子大 |
| | 1983 | ＬＴ | 2 | 武庫川女子大 |
| | 1988 | ＬＴ | 2 | 武庫川女子大 |
| | 1989 | ＬＴ | 2 | 武庫川女子大 |
| | 1990 | ＬＴ | 2 | 武庫川女子大 |
| | 1991 | ＬＴ | 3 | 武庫川女子大 |
| | 1993 | ＬＴ | 3 | 武庫川女子大 |
| | 1995 | ＬＴ | 3 | 武庫川女子大 |

# その他世界・国際・全国大会等

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1952 | 第３回全日本学生選手権大会 | | | | | | | |
| | ＬＳ | 優勝 | 早瀬　治子 | 神戸大 | ＬＤ | 優勝 | 田中　弘美 | 神戸大 |
| | | | | | | | 早瀬　治子 | 神戸大 |
| 1968 | 第４回国際学生選手権大会 | | | | | | | |
| | ＬＳ | 3 | 池田　栄子 | | | | | |

# 兵庫県学生選手権大会 （男子）

| 年 | 回数 | | 優　勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1953<br>S 28 | 1 | ＭＳ | 武田　一徳 | 関学大 | 井田　　肇 | 関学大 | | |
| | | ＭＤ | 三毛　淳裕<br>大圃　秀生 | 関学大<br>関学大 | 柳沢　　寛<br>武田　一徳 | 関学大<br>関学大 | | |
| 1954<br>S 29 | 2 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1955<br>S 30 | 3 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1956<br>S 31 | 4 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1957<br>S 32 | 5 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1958<br>S 33 | 6 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1959<br>S 34 | 7 | ＭＳ | | | | | 祖父江一夫 | 甲南大 |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1960<br>S 35 | 8 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | 鈴木　　亨<br>堤　　博愛 | 甲南大<br>甲南大 | | | | |
| 1961<br>S 36 | 9 | ＭＳ | 堤　　博愛 | 甲南大 | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1962<br>S 37 | 10 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1963<br>S 38 | 11 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1964<br>S 39 | 12 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1965<br>S 40 | 13 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1966<br>S 41 | 14 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1967<br>S 42 | 15 | ＭＳ | 杉山　謙次 | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 1968<br>S 43 | 16 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1969<br>S 44 | 17 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1970<br>S 45 | 18 | ＭＳ | 島田 | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1971<br>S 46 | 19 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | 東　　孝一<br>寺内　誠治 | 甲南大<br>甲南大 | | | | |
| 1972<br>S 47 | 20 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1973<br>S 48 | 21 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |
| 1974<br>S 49 | 22 | ＭＳ | | | 荻巣　長義 | | 北村　圭嗣 | |
| | | ＭＤ | 藤沢　順一<br>荒木　孝 | | | | | |
| 1975<br>S 50 | 23 | ＭＳ | 北村　圭嗣 | 甲南大 | 小浜 | 神戸大 | 永田　富一 | 神戸大 |
| | | ＭＤ | 佐井 | 甲南大 | 河本 | 神商大 | 秋田 | 神戸大 |
| | | | 北村　圭嗣 | 甲南大 | 中村 | 神商大 | 永田　富一 | 神戸大 |
| 1976<br>S 51 | 24 | ＭＳ | 荻巣　長義 | 甲南大 | 美浪 | 関学大 | 正田　義和 | 甲南大 |
| | | ＭＤ | 北村 | 甲南大 | 美浪 | 関学大 | 栗田 | 関学大 |
| | | | 金岡　正哲 | 甲南大 | 尾崎 | 関学大 | 片岡 | 関学大 |
| 1977<br>S 52 | 25 | ＭＳ | 荻巣 | 甲南大 | 足立 | 関学大 | 房田　憲兒 | 神戸大 |
| | | ＭＤ | 尾崎 | 関学大 | 荻巣 | 甲南大 | 足立 | 関学大 |
| | | | 美浪 | 関学大 | 正田 | 甲南大 | 竹中 | 関学大 |
| 1978<br>S 53 | 26 | ＭＳ | 足立 | 関学大 | 安田 | 甲南大 | 房田　憲兒 | 神戸大 |
| | | ＭＤ | 足立 | 関学大 | 草田 | 神戸大 | 安田　　元 | 甲南大 |
| | | | 竹中 | 関学大 | 房田　憲兒 | 神戸大 | 北山　　学 | 甲南大 |
| 1979<br>S 54 | 27 | ＭＳ | 安田 | 甲南大 | 福富 | 神戸大 | 山村 | 神戸大 |
| | | ＭＤ | 足立 | 関学大 | 山村 | 神戸大 | 谷口 | 関学大 |
| | | | 竹中 | 関学大 | 福富 | 神戸大 | 園尾 | 関学大 |
| 1980<br>S 55 | 28 | ＭＳ | 保井 | 神戸大 | 岩田 | 甲南大 | 田口　茂樹 | 甲南大 |
| | | ＭＤ | 山本 | 神商大 | 田口 | 甲南大 | 使井 | 神戸大 |
| | | | 岡本 | 神商大 | 能瀬　宣之 | 甲南大 | 夜久 | 神戸大 |
| 1981<br>S 56 | 29 | ＭＳ | 保井 | 神戸大 | 岩田 | 甲南大 | 小川 | 神学院大 |
| | | ＭＤ | 保井 | 神戸大 | 中井 | 関学大 | 谷岡 | 神戸大 |
| | | | 山川 | 神戸大 | 辻 | 関学大 | 稲葉 | 神戸大 |
| 1982<br>S 57 | 30 | ＭＳ | 山川 | 神戸大 | 川本 | 神商大 | 野瀬 | 甲南大 |
| | | ＭＤ | 岩田　和久 | 甲南大 | 堀　　浩平 | 甲南大 | 永井 | 神商大 |
| | | | 能瀬　宣之 | 甲南大 | 玉井　　孝 | 甲南大 | 川本 | 神商大 |
| 1983<br>S 58 | 31 | ＭＳ | 玉井　　孝 | 甲南大 | 堀　　浩平 | 甲南大 | 阪本 | 関学大 |
| | | ＭＤ | 堀　　浩平 | 甲南大 | 福永 | 関学大 | 稲葉 | 神戸大 |
| | | | 玉井　　孝 | 甲南大 | 阪本 | 関学大 | 牛尾　重信 | 神戸大 |
| 1984<br>S 59 | 32 | ＭＳ | 玉井　　孝 | 甲南大 | 阪本 | 関学大 | 植野 | 神戸大 |
| | | ＭＤ | 堀　　浩平 | 甲南大 | 福永 | 関学大 | 島　　隆道 | 甲南大 |
| | | | 玉井　　孝 | 甲南大 | 阪本 | 関学大 | 碇武　文雄 | 甲南大 |
| 1985<br>S 60 | 33 | ＭＳ | 玉井　　孝 | 甲南大 | 阪本 | 関学大 | 島 | 甲南大 |
| | | ＭＤ | 阪本 | 関学大 | 玉井　　孝 | 甲南大 | 碇武 | 甲南大 |
| | | | 黒田 | 関学大 | 島 | 甲南大 | 河野 | 甲南大 |
| 1986<br>S 61 | 34 | ＭＳ | 河野　二郎 | 甲南大 | 田中 | 神戸大 | 森本 | 神戸大 |
| | | ＭＤ | 田中 | 神戸大 | 河野 | 甲南大 | 三木　祥裕 | 甲南大 |
| | | | 森本 | 神戸大 | 碇武 | 甲南大 | 武内　辰人 | 甲南大 |
| 1987<br>S 62 | 35 | ＭＳ | 森本 | 神戸大 | 秋山 | 神学院大 | 小柴 | 関学大 |
| | | ＭＤ | 川本 | 神商大 | 杉本 | 神戸大 | 松井　隆明 | 甲南大 |
| | | | 永井 | 神商大 | 森本 | 神戸大 | 橋本　篤史 | 甲南大 |
| 1988<br>S 63 | 36 | ＭＳ | 松浦　洋一 | 神学院大 | 三木　雅弘 | 甲南大 | 荒川　昭二 | 関学大 |
| | | ＭＤ | 山下 | 神学院大 | 原 | 関学大 | 荒川　昭二 | 関学大 |
| | | | 松浦　洋一 | 神学院大 | 斎藤 | 関学大 | 花折　卓弥 | 関学大 |
| 1989<br>H 1 | 37 | ＭＳ | 荒川　昭二 | 関学大 | 森本 | 甲南大 | 松浦　洋一 | 神学院大 |
| | | ＭＤ | 荒川　昭二 | 関学大 | 森本 | 甲南大 | 山下 | 神学院大 |
| | | | 花折　卓弥 | 関学大 | 三木 | 甲南大 | 松浦　洋一 | 神学院大 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1990<br>H２ | 38 | ＭＳ | 荒川　昭二 | 関学大 | 大井　貴夫 | 関学大 | 松浦　洋一 | 神学院大 |
| | | ＭＤ | 山下 | 神学院大 | 荒川　昭二 | 関学大 | 矢野　孝幸 | 神学院大 |
| | | | 社領 | 神学院大 | 大井　貴夫 | 関学大 | 有田　育幸 | 神学院大 |
| 1991<br>H３ | 39 | ＭＳ | 松浦　洋一 | 神学院大 | 大井　貴夫 | 関学大 | 平生　慎一 | 甲南大 |
| | | ＭＤ | 松浦　洋一 | 神学院大 | 矢野　孝幸 | 神学院大 | 平生　慎一 | 甲南大 |
| | | | 倉内　克至 | 神学院大 | 有田　育幸 | 神学院大 | 堀田　和敬 | 甲南大 |
| 1992<br>H４ | 40 | ＭＳ | 有田　育幸 | 神学院大 | 平生　慎一 | 甲南大 | 塚本 | 英知 |
| | | ＭＤ | 平生　慎一 | 甲南大 | 有田　育幸 | 神学院大 | 住野　政和 | 関学大 |
| | | | 堀田　和敬 | 甲南大 | 菅原 | 神学院大 | 渡辺　有和 | 関学大 |
| 1993<br>H５ | 41 | ＭＳ | 細尾　昌宏 | 甲南大 | 平生　慎一 | 甲南大 | 住野　政和 | 関学大 |
| | | ＭＤ | 住野　政和 | 関学大 | 平生　慎一 | 甲南大 | 細尾　昌宏 | 甲南大 |
| | | | 渡辺　有和 | 関学大 | 堀田　和敬 | 甲南大 | 豊嶋　和志 | 甲南大 |
| 1994<br>H６ | 42 | ＭＳ | 渡辺　有和 | 関学大 | 細尾　昌宏 | 甲南大 | 久保 | 神学院大 |
| | | ＭＤ | 細尾　昌宏 | 甲南大 | 吉岡 | 神学院大 | 清家 | 関学大 |
| | | | 岸本　圭太 | 甲南大 | 久保 | 神学院大 | 河北 | 関学大 |
| 1995<br>H７ | 43 | ＭＳ | 渡辺　有和 | 関学大 | 細尾　昌宏 | 甲南大 | 久保 | 神学院大 |
| | | ＭＤ | 清家 | 関学大 | 細尾　昌宏 | 甲南大 | 久保 | 神学院大 |
| | | | 河北 | 関学大 | 岸本 | 甲南大 | 福井 | 神学院大 |
| 1996<br>H８ | 44 | ＭＳ | 椿 | 関学大 | 横田 | 神学院大 | 上杉　直哉 | 神戸大 |
| | | ＭＤ | 清家 | 関学大 | 上杉　直哉 | 神戸大 | 吉田 | 神商大 |
| | | | 椿 | 関学大 | 竹下　正樹 | 神戸大 | 細見 | 神商大 |
| 1997<br>H９ | 45 | ＭＳ | 横田 | 神学院大 | 椿 | 関学大 | 上杉　直哉 | 神戸大 |
| | | ＭＤ | 横田 | 神学院大 | 上杉　直哉 | 神戸大 | 垣渕 | 神学院大 |
| | | | 杉原 | 神学院大 | 小濱　裕士 | 神戸大 | 糸井 | 神学院大 |
| 1998<br>H10 | 46 | ＭＳ | 横田 | 神学院大 | 椿 | 関学大 | 杉原 | 神学院大 |
| | | ＭＤ | 横田 | 神学院大 | 田代 | 神戸大 | 山本 | 関学大 |
| | | | 杉原 | 神学院大 | 有井　宏幸 | 神戸大 | 山下 | 関学大 |
| 1999<br>H11 | 47 | ＭＳ | 横田 | 神学院大 | 杉原 | 神学院大 | 山口 | 関学大 |
| | | ＭＤ | 横田 | 神学院大 | 田代 | 神戸大 | 海老江 | 神学院大 |
| | | | 杉原 | 神学院大 | 有井　宏幸 | 神戸大 | 西岡 | 神学院大 |
| 2000<br>H12 | 48 | ＭＳ | 山口 | 関学大 | 杉原 | 神学院大 | 松尾 | 神商大 |
| | | ＭＤ | 杉原 | 神学院大 | 海老江 | 神学院大 | 本岡 | 神学院大 |
| | | | 岡本 | 神学院大 | 潮田 | 神学院大 | 山崎 | 神学院大 |
| 2001<br>H13 | 49 | ＭＳ | 佐藤 | 神学院大 | 西岡 | 神学院大 | 藤田 | 関学大 |
| | | ＭＤ | 佐藤 | 神学院大 | 岡本 | 神学院大 | 谷内 | 甲南大 |
| | | | 山崎 | 神学院大 | 西岡 | 神学院大 | 山之口 | 甲南大 |
| 2002<br>H14 | 50 | ＭＳ | 垣内 | 姫獨協大 | 西岡 | 神学院大 | 藤田 | 関学大 |
| | | ＭＤ | 岡本 | 神学院大 | 趙　優仁 | 神戸大 | 佐藤 | 神学院大 |
| | | | 西岡 | 神学院大 | 大場　裕碁 | 神戸大 | 深井 | 神学院大 |
| 2003<br>H15 | 51 | ＭＳ | 大場　裕碁 | 神戸大 | 山崎　暢也 | 神学院大 | 向井　俊介 | 関学大 |
| | | ＭＤ | 山崎　暢也 | 神学院大 | 山崎陽二郎 | 神学院大 | 大場　裕碁 | 神戸大 |
| | | | 安岡　太一 | 神学院大 | 西薗　弘典 | 神学院大 | 井口　貴仁 | 神戸大 |
| 2004<br>H16 | 52 | ＭＳ | 十河　圭佑 | 甲南大 | 安岡　太一 | 神学院大 | 内山　芳文 | 神学院大 |
| | | ＭＤ | 石井　諭規 | 甲南大 | 西　弘典 | 神学院大 | 大石　博喜 | 神学院大 |
| | | | 小川　　遼 | 甲南大 | 野村　高弘 | 神学院大 | 内山　芳文 | 神学院大 |
| 2005<br>H17 | 53 | ＭＳ | 内山　芳文 | 神学院大 | 山崎陽二郎 | 神学院大 | 山内　周平 | 神学院大 |
| | | | | | | | 山岡　悠二 | 関学大 |
| | | ＭＤ | 西薗　弘典 | 神学院大 | 山岡　悠二 | 関学大 | 大石　博喜 | 神学院大 |
| | | | 山崎陽二郎 | 神学院大 | 国年　　賢 | 関学大 | 内山　芳文 | 神学院大 |
| | | | | | | | 瀬口　徳久 | 神学院大 |
| | | | | | | | 柳原　宏和 | 神学院大 |
| 2006<br>H18 | 54 | ＭＳ | 山岡　悠二 | 関学大 | 栗田　輝亮 | 関学大 | 内山　芳文 | 神学院大 |
| | | ＭＤ | 山岡　悠二 | 関学大 | 西薗　弘典 | 神学院大 | 柳原　宏和 | 神学院大 |
| | | | 栗田　輝亮 | 関学大 | 山崎陽二郎 | 神学院大 | 門元　良樹 | 神学院大 |
| 2007<br>H19 | 55 | ＭＳ | | | | | | |
| | | ＭＤ | | | | | | |

# 兵庫県学生選手権大会　（女子）

| 年 | 回数 | | 優　勝 | | 準優勝 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1953<br>S 28 | 1 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1954<br>S 29 | 2 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1955<br>S 30 | 3 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1956<br>S 31 | 4 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1957<br>S 32 | 5 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1958<br>S 33 | 6 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1959<br>S 34 | 7 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1960<br>S 35 | 8 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1961<br>S 36 | 9 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1962<br>S 37 | 10 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1963<br>S 38 | 11 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1964<br>S 39 | 12 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1965<br>S 40 | 13 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1966<br>S 41 | 14 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1967<br>S 42 | 15 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1968<br>S 43 | 16 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1969<br>S 44 | 17 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1970<br>S45 | 18 | WS | 河内 | | | | | |
| | | WD | 河内<br>桝田 | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1971<br>S46 | 19 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1972<br>S47 | 20 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1973<br>S48 | 21 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1974<br>S 49 | 22 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 1975<br>S 50 | 23 | WS | 宮武 | 武庫川大 | 四宮 | 武庫川大 | 広瀬 | 松蔭大 |
| | | WD | 四宮 | 武庫川大 | 広瀬 | 松蔭大 | 吉村 | 神戸大 |
| | | | 宮武 | 武庫川大 | 蓬莱 | 松蔭大 | 藤垣 | 神戸大 |
| 1976<br>S 51 | 24 | WS | 川添 | 武庫川大 | 四宮 | 武庫川大 | 藤垣 | 神戸大 |
| | | WD | 川添 | 武庫川大 | 藤垣 | 神戸大 | 西影 | 武庫川大 |
| | | | 四宮 | 武庫川大 | 錦織 | 神戸大 | 宮武 | 武庫川大 |
| 1977<br>S 52 | 25 | WS | 吉竹 | 甲南大 | 網家 | 武庫川大 | 錦織 | 神戸大 |
| | | WD | 西影 | 武庫川大 | 藤垣 | 神戸大 | 吉田 | 武庫川大 |
| | | | 網家 | 武庫川大 | 錦織 | 神戸大 | 増田 | 武庫川大 |
| 1978<br>S 53 | 26 | WS | 吉竹　幸子 | 甲南大 | 網家 | 武庫川大 | 福岡 | 武庫川大 |
| | | WD | 網家 | 武庫川大 | 福岡 | 武庫川大 | 吉竹 | 甲南大 |
| | | | 古田 | 武庫川大 | 井口 | 武庫川大 | 北井　香代 | 甲南大 |
| 1979<br>S 54 | 27 | WS | 網家 | 武庫川大 | 吉竹 | 甲南大 | 井口 | 武庫川大 |
| | | WD | 網家 | 武庫川大 | 桧垣 | 神戸大 | 大森 | 武庫川大 |
| | | | 井口 | 武庫川大 | 西畑 | 神戸大 | 麻田 | 武庫川大 |
| 1980<br>S 55 | 28 | WS | 井口 | 武庫川大 | 大森 | 武庫川大 | 来田 | 武庫川大 |
| | | WD | 大森 | 武庫川大 | 南 | 甲南女大 | 桧垣 | 神戸大 |
| | | | 井口 | 武庫川大 | 水口 | 甲南女大 | 西畑 | 神戸大 |
| 1981<br>S 56 | 29 | WS | 井口 | 武庫川大 | 杉岡 | 武庫川大 | 中村 | 武庫川大 |
| | | WD | 井口 | 武庫川大 | 寺田 | 武庫川大 | 東 | 甲南女大 |
| | | | 中村 | 武庫川大 | 塩崎 | 武庫川大 | 山中 | 甲南女大 |
| 1982<br>S 57 | 30 | WS | 村松 | 武庫川大 | 杉岡 | 武庫川大 | | |
| | | WD | 中村 | 武庫川大 | 塩崎 | 武庫川大 | 寺田 | 武庫川大 |
| | | | 村松 | 武庫川大 | 杉岡 | 武庫川大 | 塩崎 | 武庫川大 |
| 1983<br>S 58 | 31 | WS | 村松 | 武庫川大 | 中村 | 武庫川大 | 塩崎 | 武庫川大 |
| | | WD | 中村 | 武庫川大 | 塩崎 | 武庫川大 | 仁紫 | 武庫川大 |
| | | | 村松 | 武庫川大 | 大橋 | 武庫川大 | 辻本 | 武庫川大 |
| 1984<br>S 59 | 32 | WS | 辻 | 武庫川大 | 横山 | 甲南女大 | 松川 | 武庫川大 |
| | | WD | 森田 | 武庫川大 | 中司 | 武庫川大 | 松川 | 武庫川大 |
| | | | 辻 | 武庫川大 | 藤田 | 武庫川大 | 山本 | 武庫川大 |
| 1985<br>S 60 | 33 | WS | 石見 | 関学大 | 山本 | 谷井 | 谷井 | 甲南大 |
| | | WD | 橋本 | 園田女大 | 俵 | 武庫川大 | 永井　紀子 | 甲南大 |
| | | | 池田 | 園田女大 | 中浜 | 武庫川大 | 谷井　登和 | 甲南大 |
| 1986<br>S 61 | 34 | WS | 中浜 | 武庫川大 | 石見 | 関学大 | 浅野 | 武庫川大 |
| | | WD | 橋本 | 園田女大 | 俵 | 武庫川大 | 井手 | 武庫川大 |
| | | | 池田 | 園田女大 | 中浜 | 武庫川大 | 大町 | 武庫川大 |
| 1987<br>S 62 | 35 | WS | 林田 | 武庫川大 | 大町 | 武庫川大 | 春木 | 武庫川大 |
| | | WD | 大町 | 武庫川大 | 藤田 | 武庫川大 | 辻 | 武庫川大 |
| | | | 小屋松明巳 | 武庫川大 | 山田 | 武庫川大 | 春木 | 武庫川大 |
| 1988<br>S 63 | 36 | WS | 村田 | 武庫川大 | 白川 | 武庫川大 | 小屋松明巳 | 武庫川大 |
| | | WD | 村田 | 武庫川大 | 小屋松明巳 | 武庫川大 | 白川 | 武庫川大 |
| | | | 春木 | 武庫川大 | 宇土 | 武庫川大 | 桜木 | 武庫川大 |
| 1989<br>H 1 | 37 | WS | 白川 | 武庫川大 | 村田 | 武庫川大 | 希有 | 武庫川大 |
| | | WD | 藤田 | 武庫川大 | 白川 | 武庫川大 | 村田 | 武庫川大 |
| | | | 吉田 | 武庫川大 | 桜木 | 武庫川大 | 渡辺 | 武庫川大 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1990<br>Ｈ２ | 38 | WS | 桜木 | 武庫川大 | 安原 | 武庫川大 | 希有 | 武庫川大 |
| | | WD | 桜木 | 武庫川大 | 希有 | 武庫川大 | 嶋田 | 武庫川大 |
| | | | 安原 | 武庫川大 | 島田 | 武庫川大 | 高谷 | 武庫川大 |
| 1991<br>Ｈ３ | 39 | WS | 嶋田 | 武庫川大 | 藤田 | 武庫川大 | 安原 | 武庫川大 |
| | | WD | 嶋田 | 武庫川大 | 吉田 | 武庫川大 | 藤田 | 武庫川大 |
| | | | 安原 | 武庫川大 | 横川 | 武庫川大 | 安留 | 武庫川大 |
| 1992<br>Ｈ４ | 40 | WS | 安留 | 武庫川大 | 藤田 | 武庫川大 | 安原 | 武庫川大 |
| | | WD | 嶋田 | 武庫川大 | 横川 | 武庫川大 | 安留 | 武庫川大 |
| | | | 安原 | 武庫川大 | 下村 | 武庫川大 | 浅尾 | 武庫川大 |
| 1993<br>Ｈ５ | 41 | WS | 高塚 | 武庫川大 | 的場 | 武庫川大 | 三原 | 武庫川大 |
| | | WD | 下村 | 武庫川大 | 高塚 | 武庫川大 | 横川 | 武庫川大 |
| | | | 伊藤 | 武庫川大 | 的場 | 武庫川大 | 橋本 | 武庫川大 |
| 1994<br>Ｈ６ | 42 | WS | 橋本 | 武庫川大 | 鈴木 | 神学院大 | 的場 | 武庫川大 |
| | | WD | 竹島 | 武庫川大 | 的場 | 武庫川大 | 鈴木 | 武庫川大 |
| | | | 向西 | 武庫川大 | 溝口 | 武庫川大 | 野津山 | 武庫川大 |
| 1995<br>Ｈ７ | 43 | WS | 伊藤 | 武庫川大 | 的場 | 武庫川大 | 鈴木 | 神学院大 |
| | | WD | 伊藤 | 武庫川大 | 福島 | 武庫川大 | 山口 | 武庫川大 |
| | | | 的場 | 武庫川大 | 辻 | 武庫川大 | 鍋坂 | 武庫川大 |
| 1996<br>Ｈ８ | 44 | WS | 辻 | 武庫川大 | 米澤 | 武庫川大 | 田西 | 武庫川大 |
| | | WD | 中尾 | 武庫川大 | 田中 | 神学院大 | 鍋坂 | 武庫川大 |
| | | | 片山 | 武庫川大 | 河合 | 神学院大 | 米澤 | 武庫川大 |
| 1997<br>Ｈ９ | 45 | WS | 河合 | 神学院大 | 田西 | 武庫川大 | 大山 | 神学院大 |
| | | WD | 奥山 | 武庫川大 | 石原 | 武庫川大 | 田中 | 神学院大 |
| | | | 田西 | 武庫川大 | 島田 | 武庫川大 | 河合 | 神学院大 |
| 1998<br>Ｈ10 | 46 | WS | 飯田 | 武庫川大 | 大山 | 神学院大 | 石井 | 神学院大 |
| | | WD | 大山 | 神学院大 | 武一 | 武庫川大 | 奥山 | 武庫川大 |
| | | | 石井 | 神学院大 | 島田 | 武庫川大 | 坂本 | 武庫川大 |
| 1999<br>Ｈ11 | 47 | WS | 大山 | 神学院大 | 石井 | 神学院大 | 飯田 | 武庫川大 |
| | | WD | 大山 | 神学院大 | 武一 | 武庫川大 | 飯田 | 武庫川大 |
| | | | 石井 | 神学院大 | 島田 | 武庫川大 | 武田 | 武庫川大 |
| 2000<br>Ｈ12 | 48 | WS | 石井 | 神学院大 | 武田 | 武庫川大 | 福田 | 武庫川大 |
| | | WD | 大山 | 神学院大 | 田中 | 神学院大 | 板東 | 武庫川大 |
| | | | 石井 | 神学院大 | 山口 | 神学院大 | 山口 | 武庫川大 |
| 2001<br>Ｈ13 | 49 | WS | 青木 | 神学院大 | 野口 | 神学院大 | 板東 | 武庫川大 |
| | | WD | 山口 | 神学院大 | 板東 | 武庫川大 | 野口 | 神学院大 |
| | | | 宮本 | 神学院大 | 福本 | 武庫川大 | 青木 | 神学院大 |
| 2002<br>Ｈ14 | 50 | WS | 川上　京子 | 神戸大 | 宮本　明奈 | 神学院大 | 青木　　歩 | 神学院大 |
| | | WD | 宮本 | 神学院大 | 生駒 | 武庫川大 | 中内 | 武庫川大 |
| | | | 青木　　歩 | 神学院大 | 橋本 | 武庫川大 | 三木 | 武庫川大 |
| 2003<br>Ｈ15 | 51 | WS | 青木　　歩 | 神学院大 | 川上　京子 | 神戸大 | 三木彩恵子 | 神学院大 |
| | | WD | 中内つかさ | 神学院大 | 青木　　歩 | 神学院大 | 川上 京子 | 神戸大 |
| | | | 三木彩恵子 | 神学院大 | 宮本　明奈 | 神学院大 | 梅津かすみ | 神戸大 |
| 2004<br>Ｈ16 | 52 | WS | 周　　艶 | 関学大 | 三木彩恵子 | 神学院大 | 横関　　舞 | 神学院大 |
| | | WD | 川上　京子 | 神戸大 | 宮本　明奈 | 神学院大 | 三木彩恵子 | 神学院大 |
| | | | 梅津かすみ | 神戸大 | 田中絵美子 | 神学院大 | 横関　　舞 | 神学院大 |
| 2005<br>Ｈ17 | 53 | WS | 周　　艶 | 関学大 | 横関　　舞 | 神学院大 | 矢田部真奈 | 武庫川女大 |
| | | | | | | | 青木　円香 | 神学院大 |
| | | WD | 周　　艶 | 関学大 | 横関　　舞 | 神学院大 | 宇都宮聖恵 | 神学院大 |
| | | | 角平　愛子 | 関学大 | 田中絵美子 | 神学院大 | 青木　円香 | 神学院大 |
| | | | | | | | 矢田部真奈 | 武庫川女大 |
| | | | | | | | 山上麻衣子 | 武庫川女大 |
| 2006<br>Ｈ18 | 54 | WS | 周　　艶 | 関学大 | 横関　　舞 | 神学院大 | 青木　円香 | 神学院大 |
| | | WD | 周　　艶 | 関学大 | 横関　　舞 | 神学院大 | 青木　円香 | 神学院大 |
| | | | 長野亜沙美 | 関学大 | 田中絵美子 | 神学院大 | 早崎　　萌 | 神学院大 |
| 2007<br>Ｈ19 | 55 | MS | | | | | | |
| | | MD | | | | | | |

# 兵庫県学生新人戦大会　（男子）

| 年 | 年号 | | 1位 | | 2位 | | 3位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1974 | S49 | MS | 南 | 甲南大 | 蔡 | 甲南大 | 三田 | 神戸大 |
| | | MD | 粛 | 甲南大 | 栗田 | 関学大 | 尾崎 | 関学大 |
| | | | 蔡 | 甲南大 | 美浪 | 関学大 | 高岡 | 関学大 |
| 1975 | S50 | MS | 美浪 | 関学大 | 片岡 | 関学大 | 狩野 | 神商大 |
| | | MD | 高橋 | 姫路大 | 林 | 甲南大 | 狩野 | 神商大 |
| | | | 谷口 | 姫路大 | 後藤 | 甲南大 | 鬼本 | 神商大 |
| 1976 | S51 | MS | 足立 | 関学大 | 辰巳 | 関学大 | 竹中 | 関学大 |
| | | MD | 辰巳 | 関学大 | 足立 | 関学大 | 福富 | 神戸大 |
| | | | 竹中 | 関学大 | 岸田 | 関学大 | 屋吹 | 神戸大 |
| 1977 | S52 | MS | 安田 | 甲南大 | 竹中 | 関学大 | 山村 | 神戸大 |
| | | MD | 下地 | 甲南大 | 安田 | 甲南大 | 高谷 | 神学院大 |
| | | | 橋本 | 甲南大 | 大西 | 甲南大 | 吉坂 | 神学院大 |
| 1978 | S53 | MS | 下地 | 甲南大 | 山本 | 神商大 | 岡本 | 神商大 |
| | | MD | 園尾 | 関学大 | 高橋 | 神学院大 | 山本 | 神商大 |
| | | | 谷口 | 関学大 | 藤田 | 神学院大 | 岡本 | 神商大 |
| 1979 | S54 | MS | 保井 | 神戸大 | 田口 | 甲南大 | 武岡 | 甲南大 |
| | | MD | 平林 | 甲南大 | 田口 | 甲南大 | 小浜 | 神学院大 |
| | | | 武岡 | 甲南大 | 岩田 | 甲南大 | 真野 | 神学院大 |
| 1980 | S55 | MS | 岩田 | 甲南大 | 田口 | 甲南大 | 山川 | 神戸大 |
| | | MD | 山川 | 神戸大 | 中井 | 関学大 | 田口 | 甲南大 |
| | | | 稲葉 | 神戸大 | 辻 | 関学大 | 野瀬 | 甲南大 |
| 1981 | S56 | MS | 堀浩 | 甲南大 | 西井 | 神学院大 | 永山 | 神商大 |
| | | MD | 永山 | 神商大 | 堀浩 | 甲南大 | 稲葉 | 神戸大 |
| | | | 川本 | 神商大 | 堀忠 | 甲南大 | 服部 | 神戸大 |
| 1982 | S57 | MS | 玉井 | 甲南大 | 堀 | 甲南大 | 林 | 神学院大 |
| | | MD | 堀 | 甲南大 | 川本 | 神商大 | 西川 | 関学大 |
| | | | 玉井 | 甲南大 | 堀 | 神商大 | 阪本 | 関学大 |
| 1983 | S58 | MS | 阪本 | 関学大 | 島 | 甲南大 | 西脇 | 甲南大 |
| | | MD | 阪本 | 関学大 | 幸田 | 甲南大 | 牛尾　重信 | 神戸大 |
| | | | 馬田 | 関学大 | 西脇 | 甲南大 | 中野 | 神戸大 |
| 1984 | S59 | MS | 植野 | 神戸大 | 河野 | 甲南大 | 三木 | 甲南大 |
| | | | | | | | 破武 | 甲南大 |
| | | MD | 田中 | 甲南大 | 河野 | 甲南大 | 三木 | 甲南大 |
| | | | 植野 | 甲南大 | 破武 | 甲南大 | 武内 | 甲南大 |
| | | | | | | | 川本 | 神商大 |
| | | | | | | | 池永 | 神商大 |
| 1985 | S60 | MS | 森本　康輔 | 甲南大 | 小紫　靖史 | 関学大 | 米倉　信岳 | 関学大 |
| | | MD | 川本　光志 | 神商大 | 小紫　靖史 | 関学大 | 原　淳一 | 関学大 |
| | | | 永井　義人 | 神商大 | 米倉　信岳 | 関学大 | 藤原　啓郎 | 関学大 |
| 1986 | S61 | MS | 松井　隆明 | 甲南大 | 永井　義人 | 神商大 | 森本　康輔 | 甲南大 |
| | | MD | 原　淳一 | 関学大 | 松井　隆明 | 甲南大 | 賀屋　雅彦 | 神戸大 |
| | | | 藤原　啓郎 | 関学大 | 橋本　篤史 | 甲南大 | 竹田　直隆 | 神戸大 |
| 1987 | S62 | MS | 三木　雅博 | 甲南大 | 森本　康輔 | 甲南大 | 荒川　昭二 | 関学大 |
| | | MD | 杉本　隆宏 | 神戸大 | 笹倉　秀嗣 | 甲南大 | 森本　康輔 | 甲南大 |
| | | | 吉田　　剛 | 神戸大 | 福田　陽一 | 甲南大 | 三木　雅博 | 甲南大 |
| 1988 | S63 | MS | 松浦　洋一 | 神学大 | 荒川　昭二 | 関学大 | 山下 | 神学大 |
| | | MD | 山下 | 神学大 | 矢野　孝幸 | 神学大 | 社領　孝夫 | 神学大 |
| | | | 松浦　洋一 | 神学大 | 倉内　克至 | 神学大 | 奥村　　泰 | 神学大 |
| 1989 | H1 | MS | 松浦　洋一 | 神学大 | 大井　貴夫 | 関学大 | 高見 | 関学大 |
| | | MD | 矢野　孝幸 | 神学大 | 松浦　洋一 | 神学大 | 大井　貴夫 | 関学大 |
| | | | 有田　育幸 | 神学大 | 倉内　克至 | 神学大 | 東　信人 | 関学大 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1990 | H2 | MS | 堀田　和敬 | 甲南大 | 平生　慎一 | 甲南大 | 有田　育幸 | 神学大 |
| | | MD | 平生　慎一 | 甲南大 | 有田　育幸 | 神学大 | 森　　啓 | 関学大 |
| | | | 堀田　和敬 | 甲南大 | 菅原 | 神学大 | 住野　政和 | 関学大 |
| 1991 | H3 | MS | 堀田　和敬 | 甲南大 | 平生　慎一 | 甲南大 | 塚本　成保 | 英知大 |
| | | MD | 平生　慎一 | 甲南大 | 森　　啓 | 関学大 | 宮本　行庸 | 神戸大 |
| | | | 堀田　和敬 | 甲南大 | 住野　政和 | 関学大 | 越山　健治 | 神戸大 |
| 1992 | H4 | MS | 細尾　昌宏 | 甲南大 | 渡辺　有和 | 関学大 | 杉山　兼一 | 関学大 |
| | | MD | 細尾　昌宏 | 甲南大 | 杉山　兼一 | 関学大 | 本田　　真 | 神学大 |
| | | | 豊嶋　和志 | 甲南大 | 渡辺　有和 | 関学大 | 久保　博義 | 神学大 |
| 1993 | H5 | MS | 渡辺　有和 | 関学大 | 細尾　昌宏 | 甲南大 | 清家　陽介 | 関学大 |
| | | MD | 渡辺　有和 | 関学大 | 細尾　昌宏 | 甲南大 | 久保　博義 | 神学大 |
| | | | 清家　陽介 | 関学大 | 豊嶋　和志 | 甲南大 | 橋本　友博 | 神学大 |
| 1994 | H6 | MS | 難波　一安 | 神学大 | 茶田 | 神学大 | 清家　陽介 | 関学大 |
| | | MD | 清家　陽介 | 関学大 | 難波　一安 | 神学大 | 上杉　直哉 | 神戸大 |
| | | | 河北 | 関学大 | 茶田 | 神学大 | 西村　公一 | 神戸大 |
| 1995 | H7 | MS | 上杉　直哉 | 神戸大 | 西村　公一 | 神戸大 | 竹下 | 神戸大 |
| | | MD | 上杉　直哉 | 神戸大 | 西村　公一 | 神戸大 | 小濱　裕士 | 神戸大 |
| | | | 竹下　正樹 | 神戸大 | 勢志　恭一 | 神戸大 | 田仲 | 神戸大 |
| 1996 | H8 | MS | 椿 | 関学大 | 垣内 | 神学大 | 杉原 | 神戸大 |
| | | MD | 横田 | 神学大 | 藤村 | 神戸大 | 糸井 | 神学大 |
| | | | 垣渕 | 神学大 | 田仲 | 神戸大 | 森山 | 神学大 |
| 1997 | H9 | MS | 横田 | 神学大 | 椿 | 関学大 | 垣渕 | 神学大 |
| | | MD | 横田 | 神学大 | 椿 | 関学大 | 垣渕 | 神学大 |
| | | | 杉原 | 神学大 | 山本 | 関学大 | 糸井 | 神学大 |
| 1998 | H10 | MS | 山口 | 関学大 | 有井　宏幸 | 神戸大 | 杉原 | 神学大 |
| | | MD | 杉原 | 神学大 | 田代 | 神戸大 | 皿谷 | 神戸大 |
| | | | 海老江 | 神学大 | 有井　宏幸 | 神戸大 | 黒田 | 神戸大 |
| 1999 | H11 | MS | 山口 | 関学大 | 藤田 | 関学大 | 細川 | 姫工大 |
| | | MD | 山口 | 関学大 | 岡本 | 神学大 | 細川 | 姫工大 |
| | | | 藤田 | 関学大 | 西岡 | 神学大 | 山本 | 姫工大 |
| 2000 | H12 | MS | 大場　裕碁 | 神戸大 | 近澤 | 神学大 | 西岡 | 神学大 |
| | | MD | 垣内 | 姫獨協大 | 岡本 | 神学大 | 谷内 | 甲南大 |
| | | | 沢田 | 姫獨協大 | 西岡 | 神学大 | 山之口 | 甲南大 |
| 2001 | H13 | MS | 佐藤 | 神学大 | 大場　裕碁 | 神戸大 | 山之口 | 甲南大 |
| | | MD | 山崎 | 神学大 | 大場　裕碁 | 神戸大 | 山之口 | 甲南大 |
| | | | 佐藤 | 神学大 | 名島　慎平 | 神戸大 | 石井 | 甲南大 |
| 2002 | H14 | MS | 佐藤 | 神学大 | 矢坂 | 甲南大 | 野島 | 大手前大 |
| | | MD | 佐藤 | 神学大 | 岸本 | 甲南大 | 石井 | 甲南大 |
| | | | 安岡 | 神学大 | 渡辺 | 甲南大 | 小川 | 甲南大 |
| 2003 | H15 | MS | | | | | | |
| | | MD | | | | | | |
| 2004 | H16 | MS | 山崎陽二郎 | 神学大 | 内山　芳文 | 神学大 | 十河　圭佑 | 甲南大 |
| | | MD | 内山　芳文 | 神学大 | 西薗　弘典 | 神学大 | 木村　洋輔 | 県姫大 |
| | | | 大石　博喜 | 神学大 | 山崎陽二郎 | 神学大 | 山崎　元裕 | 県姫大 |
| 2005 | H17 | MS | 山岡　悠二 | 関学大 | 内山　芳文 | 神学大 | 柳原　宏和 | 神学大 |
| | | | | | | | 東郷　友彦 | 甲南大 |
| | | MD | 山岡　悠二 | 関学大 | 大石　博喜 | 神学大 | 東郷　友彦 | 甲南大 |
| | | | 国年　　賢 | 関学大 | 柳原　宏和 | 神学大 | 梶浦　孝規 | 甲南大 |
| | | | | | | | 西村　雄志 | 神戸大 |
| | | | | | | | 山田　　昴 | 神戸大 |
| 2006 | H18 | MS | 山岡　悠二 | 関学大 | 栗田　輝亮 | 関学大 | 清水　大輔 | 関学大 |
| | | MD | 山岡　悠二 | 関学大 | 栗田　輝亮 | 関学大 | 国年　　賢 | 関学大 |
| | | | 重村　知宏 | 関学大 | 清水　大輔 | 関学大 | 西野　雅之 | 関学大 |
| 2007 | H19 | MS | | | | | | |
| | | MD | | | | | | |

# 兵庫県学生新人戦大会　（女子）

| 年 | 年号 | | 1位 | | 2位 | | 3位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1974 | S49 | WS | 野崎 | 武庫川大 | 天谷 | 神戸大 | 小西 | 武庫川大 |
| | | WD | 野崎 | 武庫川大 | 小西 | 武庫川大 | 坂井 | 山手大 |
| | | | 川添 | 武庫川大 | 中井 | 武庫川大 | 鈴木 | 山手大 |
| 1975 | S50 | WS | 宮武 | 武庫川大 | 四宮 | 武庫川大 | 広瀬 | 松蔭大 |
| | | WD | 四宮 | 武庫川大 | 広瀬 | 松蔭大 | 西影 | 武庫川大 |
| | | | 宮武 | 武庫川大 | 蓬莱 | 松蔭大 | 多田 | 武庫川大 |
| 1976 | S51 | WS | 井上 | 武庫川大 | 米田 | 武庫川大 | 錦織 | 神戸大 |
| | | WD | 井上 | 武庫川大 | 森下 | 神女院大 | 脇坂 | 甲南大 |
| | | | 米田 | 武庫川大 | 毛利 | 神女院大 | 北村 | 甲南大 |
| 1977 | S52 | WS | 網家 | 武庫川大 | 長野 | 武庫川大 | 北井 | 甲南大 |
| | | WD | 網家 | 武庫川大 | 平田 | 武庫川大 | 面谷 | 松蔭大 |
| | | | 増田 | 武庫川大 | 佐野 | 武庫川大 | 工藤 | 松蔭大 |
| 1978 | S53 | WS | 吉竹 | 甲南大 | 福岡 | 武庫川大 | 井口 | 武庫川大 |
| | | WD | 福岡 | 武庫川大 | 吉竹 | 甲南大 | 桧垣 | 神戸大 |
| | | | 井口 | 武庫川大 | 肥塚 | 甲南大 | 西畑 | 神戸大 |
| 1979 | S54 | WS | 麻田 | 武庫川大 | 渡辺 | 神商大 | 寺田 | 武庫川大 |
| | | WD | 麻田 | 武庫川大 | 川崎 | 松蔭大 | 香林 | 甲南女大 |
| | | | 寺田 | 武庫川大 | 岸上 | 松蔭大 | 池田 | 甲南女大 |
| 1980 | S55 | WS | 中村 | 武庫川大 | 南 | 甲南女大 | 泉 | 武庫川大 |
| | | WD | 寺田 | 武庫川大 | 岡田 | 武庫川大 | 南 | 甲南女大 |
| | | | 中村 | 武庫川大 | 泉 | 武庫川大 | 水口 | 甲南女大 |
| 1981 | S56 | WS | 中村 | 武庫川大 | 村松 | 武庫川大 | 塩崎 | 武庫川大 |
| | | WD | 中村 | 武庫川大 | 杉岡 | 武庫川大 | 仁紫 | 武庫川大 |
| | | | 村松 | 武庫川大 | 塩崎 | 武庫川大 | 中野 | 武庫川大 |
| 1982 | S57 | WS | 仁紫 | 武庫川大 | 山中 | 甲南女大 | 塩崎 | 武庫川大 |
| | | WD | 杉岡 | 武庫川大 | 仁紫 | 武庫川大 | 山中 | 甲南女大 |
| | | | 塩崎 | 武庫川大 | 中野 | 武庫川大 | 横山 | 甲南女大 |
| 1983 | S58 | WS | 辻本 | 武庫川大 | 辻 | 武庫川大 | 大橋 | 武庫川大 |
| | | WD | 辻 | 武庫川大 | 辻本 | 武庫川大 | 則藤 | 武庫川大 |
| | | | 大橋 | 武庫川大 | 森田 | 武庫川大 | 松川 | 武庫川大 |
| 1984 | S59 | WS | 辻 | 武庫川大 | 石見 | 関学大 | 谷井 | 甲南大 |
| | | | | | | | 山本 | 武庫川大 |
| | | WD | 松川 | 武庫川大 | 森田 | 武庫川大 | 矢野・荒井 | 武庫川大 |
| | | | 辻 | 武庫川大 | 山本 | 武庫川大 | 矢野・荒井 | 武庫川大 |
| | | | | | | | 辻西・大塚 | 甲南大 |
| | | | | | | | 辻西・大塚 | 甲南大 |
| 1985 | S60 | WS | 中浜 | 関学大 | 俵 | 武庫川大 | 石見 | 関学大 |
| | | WD | 俵 | 武庫川大 | 俵 | 武庫川大 | 山本 | 武庫川大 |
| | | | 中浜 | 武庫川大 | 中浜 | 武庫川大 | 井出 | 武庫川大 |
| 1986 | S61 | WS | 大町 | 武庫川大 | 末吉 | 甲南女大 | 辻 | 武庫川大 |
| | | WD | 辻 | 武庫川大 | 末吉 | 甲南女大 | 堀口 | 武庫川大 |
| | | | 山田 | 武庫川大 | 笹木 | 甲南女大 | 瓦林 | 武庫川大 |
| 1987 | S62 | WS | 小屋松 | 武庫川大 | 春木 | 武庫川大 | 白川 | 武庫川大 |
| | | WD | 西 | 武庫川大 | 村田 | 武庫川大 | 目黒 | 武庫川大 |
| | | | 岡崎 | 武庫川大 | 春木 | 武庫川大 | 南浦 | 武庫川大 |
| 1988 | S63 | WS | 村田 | 武庫川大 | 白川 | 武庫川大 | 西 | 武庫川大 |
| | | WD | 白川 | 武庫川大 | 村田 | 武庫川大 | 西 | 武庫川大 |
| | | | 桜木 | 武庫川大 | 春木 | 武庫川大 | 岡崎 | 武庫川大 |
| 1989 | H1 | WS | 桜木 | 武庫川大 | 希有 | 武庫川大 | 吉田 | 武庫川大 |
| | | WD | 桜木 | 武庫川大 | 坂口 | 武庫川大 | 嶋田 | 武庫川大 |
| | | | 藤田 | 武庫川大 | 希有 | 武庫川大 | 島田 | 武庫川大 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1990 | H2 | WS | 安原 | 武庫川大 | 希有 | 武庫川大 | 嶋田 | 武庫川大 |
| | | WD | 希有 | 武庫川大 | 嶋田 | 武庫川大 | 岸田 | 武庫川大 |
| | | | 安原 | 武庫川大 | 藤田 | 武庫川大 | 高谷 | 武庫川大 |
| 1991 | H3 | WS | 安原 | 武庫川大 | 安留 | 武庫川大 | 藤田 | 武庫川大 |
| | | WD | 横川 | 武庫川大 | 安留 | 武庫川大 | 張 | 武庫川大 |
| | | | 安原 | 武庫川大 | 藤田 | 武庫川大 | 重倉 | 武庫川大 |
| 1992 | H4 | WS | 下村 | 武庫川大 | 高塚 | 武庫川大 | 橋本 | 武庫川大 |
| | | WD | 安留 | 武庫川大 | 横川 | 武庫川大 | 重倉 | 武庫川大 |
| | | | 高塚 | 武庫川大 | 下村 | 武庫川大 | 山西 | 武庫川大 |
| 1993 | H5 | WS | 橋本 | 武庫川大 | 三原 | 武庫川大 | 溝口 | 武庫川大 |
| | | WD | 橋本 | 武庫川大 | 溝口 | 武庫川大 | 大西 | 武庫川大 |
| | | | 的場 | 武庫川大 | 山口 | 武庫川大 | 三原 | 武庫川大 |
| 1994 | H6 | WS | 伊藤 | 武庫川大 | 溝口 | 武庫川大 | 的場 | 武庫川大 |
| | | WD | 伊藤 | 武庫川大 | 野津山 | 神学大 | 安川 | 武庫川大 |
| | | | 的場 | 武庫川大 | 田中 | 神学大 | 米澤 | 武庫川大 |
| 1995 | H7 | WS | 河合 | 神学大 | 田中 | 神学大 | 葛野 | 神戸大 |
| | | WD | 田中 | 神学大 | 浮田 | 関学大 | 石原 | 平教大 |
| | | | 河合 | 神学大 | 吉田 | 関学大 | 坂井 | 平教大 |
| 1996 | H8 | WS | 河合 | 武庫川大 | 奥山 | 武庫川大 | 福田 | 武庫川大 |
| | | WD | 奥山 | 武庫川大 | 福田 | 武庫川大 | 勝田 | 武庫川大 |
| | | | 田西 | 武庫川大 | 坂田 | 武庫川大 | 坂本 | 武庫川大 |
| 1997 | H9 | WS | 島田 | 武庫川大 | 大山 | 神学大 | 坂本 | 武庫川大 |
| | | WD | 坂本 | 武庫川大 | 田中 | 神学大 | 石原 | 武庫川大 |
| | | | 島田 | 武庫川大 | 村上 | 神学大 | 地良見 | 武庫川大 |
| 1998 | H10 | WS | 飯田 | 武庫川大 | 武一 | 武庫川大 | 石井 | 神学大 |
| | | WD | 大山 | 神学大 | 飯田 | 武庫川大 | 島田 | 武庫川大 |
| | | | 石井 | 神学大 | 武田 | 武庫川大 | 武一 | 武庫川大 |
| 1999 | H11 | WS | 飯田 | 武庫川大 | 武田 | 武庫川大 | 山口 | 武庫川大 |
| | | WD | 飯田 | 武庫川大 | 野口 | 神学大 | 板東 | 武庫川大 |
| | | | 武田 | 武庫川大 | 山口 | 神学大 | 山口 | 武庫川大 |
| 2000 | H12 | WS | 福田 | 武庫川大 | 板東 | 武庫川大 | 常行 | 武庫川大 |
| | | WD | 板東 | 武庫川大 | 山口 | 神学大 | 福田 | 武庫川大 |
| | | | 櫻井 | 武庫川大 | 青木 | 神学大 | 福本 | 武庫川大 |
| 2001 | H13 | WS | 青木 | 神学大 | 福本 | 武庫川大 | 川上 | 神戸大 |
| | | WD | 青木 | 神学大 | 福本 | 武庫川大 | 川上 | 神戸大 |
| | | | 宮本 | 神学大 | 橋本 | 武庫川大 | 梅津 | 神戸大 |
| 2002 | H14 | WS | 宮本 | 神学大 | 橋本 | 武庫川大 | 川上 | 神戸大 |
| | | WD | 宮本 | 神学大 | 橋本 | 武庫川大 | 川上 | 神戸大 |
| | | | 三木 | 神学大 | 生駒 | 武庫川大 | 梅津 | 神戸大 |
| 2003 | H15 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |
| 2004 | H16 | WS | 横関　舞 | 神学院大 | 砂田　千晶 | 神学院大 | 青木　円香 | 神学院大 |
| | | WD | 横関　舞 | 神学院大 | 青木　円香 | 神学院大 | 藤井ひとみ | 神学院大 |
| | | | 田仲　絵美 | 神学院大 | 宇都宮聖恵 | 神学院大 | 砂田　千晶 | 神学院大 |
| 2005 | H17 | WS | 横関　舞 | 神学院大 | 田中絵美子 | 神学院大 | 砂田　千晶 | 神学院大 |
| | | | | | | | 辻　友紀 | 神学院大 |
| | | WD | 横関　舞 | 神学院大 | 宇都宮聖恵 | 神学院大 | 野田　淑恵 | 神学院大 |
| | | | 田中絵美子 | 神学院大 | 砂田　千晶 | 神学院大 | 眞野由布子 | 神学院大 |
| | | | | | | | 多賀みずき | 神戸大 |
| | | | | | | | 濱口　佳子 | 神戸大 |
| 2006 | H18 | WS | 長野亜沙美 | 関学大 | 尾崎　志織 | 神学院大 | 野田　淑恵 | 神学院大 |
| | | WD | 野田　淑恵 | 神学院大 | 早崎　萌 | 神学院大 | 山下栄里菜 | 武庫川大 |
| | | | 眞野由布子 | 神学院大 | 尾崎　志織 | 神学院大 | 田中　亜弥 | 武庫川大 |
| 2007 | H19 | WS | | | | | | |
| | | WD | | | | | | |

# 兵庫県大学選手権・リーグ戦　（男子）

| 西暦 | 和暦 | 季 | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1953 | S 28 | | 関西学院大A | 関西学院大B | |
| 1954 | S 29 | | | | |
| 1955 | S 30 | | | | |
| 1956 | S 31 | | | | |
| 1957 | S 32 | | | | |
| 1958 | S 33 | | | | |
| 1959 | S 34 | | | | |
| 1960 | S 35 | | | | |
| 1961 | S 36 | | | | |
| 1962 | S 37 | | | | |
| 1963 | S 38 | | | | |
| 1964 | S 39 | | | | |
| 1965 | S 40 | | | | |
| 1966 | S 41 | | | | |
| 1967 | S 42 | | | | |
| 1968 | S 43 | | | | |
| 1969 | S 44 | | | | |
| 1970 | S 45 | | 甲南大A | | |
| 1971 | S 46 | | | | |
| 1972 | S 47 | | | | |
| 1973 | S 48 | | | | |
| 1974 | S 49 | | | | |
| 1975 | S 50 | 春 | | | |
| | | 秋 | 関西学院大 | 神戸大 | 甲南大 |
| 1976 | S 51 | 春A | 甲南大 | 関西学院大 | |
| | | 春B | 神戸大 | 甲南大 | |
| 1977 | S 52 | 春 | | | |
| | | 秋A | 神戸大 | 神戸商科大学 | |
| | | 秋B | 甲南大 | 関西学院大 | |
| 1978 | S 53 | 春 | 神戸大A | 神戸商科大 | 甲南大 |
| | | 秋A | 関西学院大 | 甲南大 | 神戸大 |
| | | B 1 | 神戸大 | 姫路工業大 | 神戸学院大 |
| | | B 2 | 神戸学院大 | 神戸商科大 | 神戸大 |
| 1979 | S 54 | 春 | 神戸大A | 甲南大A | 関西学院大A |
| | | 秋 | 神戸大A | 甲南大 | 神戸商科大 |
| | | B 1 | 甲南大 | 神戸大 | 神戸学院大 |
| | | B 2 | 甲南大 | 神戸大 | 神戸商科大 |
| 1980 | S 55 | 春 | 神戸商科大A | 神戸大 | 甲南大A |
| | | 秋A | 神戸大 | 甲南大 | 神戸商科大 |
| | | B 1 | 神戸大 | 神戸商科大 | 神戸学院大 |
| | | B 2 | 神戸大 | 神戸商科大 | 甲南大 |
| 1981 | S 56 | 春 | 関西学院大 | 神戸大A | 甲南大A |
| | | 秋A | 甲南大 | 神戸大 | 関西学院大 |
| | | B | 神戸大 | 神戸商科大 | 関西学院大 |
| | | C | 神戸大 | 神戸商科大 | 甲南大 |
| 1982 | S 57 | 春 | 甲南大A | 甲南大B | 神戸大 |
| | | 秋A | 甲南大 | 神戸商科大 | 神戸大 |
| | | B | 甲南大 | 神戸商科大 | 神戸大 |
| | | C | 神戸大 | 甲南大 | 神戸商科大 |
| 1983 | S 58 | 春 | 甲南大A | 神戸大A | 関西学院大A |
| | | 秋A | 関西学院大 | 神戸商科大 | 甲南大 |
| | | B | 神戸大 | 神戸商科大 | 関西学院大A |
| | | C | 甲南大 | 神戸学院大 | 神戸大 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1984 | S59 | 春 | 甲南大A | 関西学院大A | 神戸大A |
| | | 秋A | 甲南大 | 神戸大 | 関西学院大 |
| | | B | 神戸商科大 | 関西学院大 | 甲南大 |
| | | C | 甲南大 | 兵庫教育大 | 神戸大 |
| 1985 | S60 | 春 | 甲南大A | 神戸大A | 関西学院大A |
| | | 秋A | 甲南大 | 神戸大 | 関西学院大 |
| | | B | 甲南大 | 神戸大 | 関西学院大 |
| | | C | 兵庫教育大 | 神戸外国語大 | 英知大 |
| 1986 | S61 | 春 | 神戸大A | 甲南大A | 関西学院大A |
| | | 秋A | 関西学院大 | 甲南大 | 神戸商科大 |
| | | B | 甲南大 | 神戸商科大 | 神戸大 |
| 1987 | S62 | 春 | 神戸大A | 関西学院大A | 甲南大A |
| | | 秋A | 甲南大 | 神戸学院大 | 関西学院大 |
| | | B | 甲南大 | 甲南大A | 神戸学院大 |
| 1988 | S63 | 春 | 神戸学院大 | 甲南大 | 神戸大 |
| | | 秋A | 神戸学院大 | 甲南大 | 関西学院大 |
| | | B | 甲南大 | 神戸学院大 | 神戸大 |
| 1989 | H1 | 春 | 甲南大A | 神戸学院大A | 関西学院大A |
| | | 秋A | 神戸学院大 | 関西学院大 | 神戸商科大 |
| | | B | 甲南大 | 神戸学院大 | 関西学院大 |
| 1990 | H2 | 春 | 関西学院大A | 神戸学院大A | 甲南大A |
| | | 秋 | 神戸学院大 | 甲南大 | 関西学院大 |
| 1991 | H3 | 春 | 神戸学院大 | 関西学院大 | 甲南大 |
| | | 秋 | 神戸学院大 | 関西学院大 | 甲南大 |
| 1992 | H4 | 春 | 神戸学院大 | 関西学院大 | 甲南大 |
| | | 秋 | 関西学院大 | 甲南大 | 神戸学院大 |
| 1993 | H5 | 春 | 甲南大 | 関西学院大 | 神戸学院大 |
| | | 秋 | 神戸学院大 | 関西学院大 | 甲南大 |
| 1994 | H6 | 春 | 関西学院大A | 甲南大A | 神戸学院大A |
| | | 秋 | 関西学院大 | 神戸学院大 | 甲南大 |
| 1995 | H7 | 春 | 関西学院大A | 神戸学院大A | 神戸大A |
| | | 秋 | 神戸大 | 姫路獨協大 | 甲南大 |
| 1996 | H8 | 春 | 関西学院大A | 神戸大A | 姫路獨協大A |
| | | 秋 | 神戸大 | 神戸学院大 | 神戸商科大 |
| 1997 | H9 | 春 | 神戸学院大A | 神戸大A | 甲南大 |
| | | 秋 | 神戸学院大 | 神戸大 | 神戸商科大 |
| 1998 | H10 | 春 | 神戸学院大A | 関西学院大 | 神戸商科大 |
| | | 秋 | 神戸学院大 | 関西学院大 | 神戸商科大 |
| 1999 | H11 | 春 | 神戸学院大A | 神戸大A | 関西学院大 |
| | | 秋 | 関西学院大 | 神戸学院大A | 神戸大A |
| 2000 | H12 | 春 | 神戸学院大A | 神戸大A | 神戸学院大B |
| | | 秋 | 神戸学院大A | 神戸学院大B | 神戸大A |
| 2001 | H13 | 春 | 神戸学院大A | 神戸大A | 関西学院大 |
| | | 秋 | 関西学院大A | 神戸学院大B | 神戸大A |
| 2002 | H14 | 春 | 神戸学院大A | 神戸大A | 関西学院大A |
| | | 秋 | 神戸大A | 神戸学院大A | 姫路獨協大A |
| 2003 | H15 | 春 | 神戸学院大A | 神戸学院大B | 神戸大A |
| | | 秋 | 神戸学院大A | 甲南大学 | 神戸学院大B |
| 2004 | H16 | 春 | 神戸学院大A | 甲南大学A | 大手前大A |
| | | 秋 | 神戸学院大A | 甲南大学A | 大手前大A |
| 2005 | H17 | 春 | 神戸学院大A | 甲南大学A | 大手前大A |
| | | 秋 | 神戸学院大A | 甲南大学A | 大手前大A |
| 2006 | H18 | 春 | 関西学院大A | 甲南大学A | 神戸学院大A |
| | | 秋 | 関西学院大A | 神戸学院大A | 甲南大学A |
| 2007 | H19 | 春 | | | |
| | | 秋 | | | |

# 兵庫県大学選手権・リーグ戦　（女子）

| 西暦 | 和暦 | 季 | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1953 | S 28 | | | | |
| 1954 | S 29 | | | | |
| 1955 | S 30 | | | | |
| 1956 | S 31 | | | | |
| 1957 | S 32 | | | | |
| 1958 | S 33 | | | | |
| 1959 | S 34 | | | | |
| 1960 | S 35 | | | | |
| 1961 | S 36 | | | | |
| 1962 | S 37 | | | | |
| 1963 | S 38 | | | | |
| 1964 | S 39 | | | | |
| 1965 | S 40 | | | | |
| 1966 | S 41 | | | | |
| 1967 | S 42 | | | | |
| 1968 | S 43 | | | | |
| 1969 | S 44 | | | | |
| 1970 | S 45 | | 武庫川女子大 | | |
| 1971 | S 46 | | | | |
| 1972 | S 47 | | | | |
| 1973 | S 48 | | | | |
| 1974 | S 49 | | | | |
| 1975 | S 50 | 春 | | | |
| | | 秋 | 武庫川女子大 | 神　戸　大 | 山　手　大 |
| 1976 | S 51 | 春A | 武庫川女子大 | 神戸女学院大 | |
| | | 春B | 神　戸　大 | 松蔭女子大学 | |
| | | 秋 | | | |
| 1977 | S 52 | 春 | | | |
| | | 秋A | 武庫川女子大 | 神　戸　大 | |
| | | 秋B | 神戸女子薬科大 | 甲南女子大 | |
| 1978 | S 53 | 春 | 武庫川女子大 | 神　戸　大 | 関西学院大 |
| | | 秋A | 武庫川女子大 | 甲　南　大 | 神　戸　大 |
| | | B1 | 神　戸　女　子 | 神戸女子薬科大 | 親　和　大 |
| | | B2 | | | |
| 1979 | S 54 | 春 | 武庫川女子大 | 甲南女大A | 甲　南　大A |
| | | 秋 | 武庫川女子大 | 神　戸　大 | 甲南女大 |
| | | B1 | 松蔭女子大学 | | 関西学院大 |
| | | B2 | 甲　南　女　大 | 神戸女子薬科大 | 神戸女学院大 |
| 1980 | S 55 | 春 | 武庫川女子大 | 神戸商科大 | 神　戸　大 |
| | | 秋A | 武庫川女子大 | 神戸商科大 | 神　戸　大 |
| | | B1 | 神　戸　女　子 | 甲　南　大 | 山　手　大 |
| | | B2 | 松蔭女子大学 | 神戸女学院大 | 親　和　大 |
| 1981 | S 56 | 春 | 武庫川女子大 | 神戸商科大 | 甲南女大A |
| | | 秋A | 武庫川女子大 | 甲　南　女　大 | 神戸商科大 |
| | | B | 甲　南　大 | 関西学院大 | 神戸女学院大 |
| | | C | 神戸女学院大 | 甲　南　女　大 | 親　和　大 |
| 1982 | S 57 | 春 | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B | 甲　南　女　大 |
| | | 秋A | 武庫川女子大 | 神戸商科大 | 神　戸　大 |
| | | B | 甲　南　大 | 親　和　大 | 神戸女学院大 |
| | | C | | | |
| 1983 | S 58 | 春 | 武庫川女子大 | 神戸商科大 | 神　戸　大 |
| | | 秋A | 武庫川女子大 | 神　戸　大 | 甲　南　女　大 |
| | | B | 親　和　大 | 神戸女学院大 | 松蔭女子大学？ |
| | | C | 夙川学院大 | 神戸女子薬科大 | 兵庫短期大学 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1984 | S59 | 春 | 武庫川女子大 | 神戸大 | 関西学院大 |
| | | 秋A | 武庫川女子大 | 甲南大 | 甲南女大 |
| | | B | 武庫川女子大 | 松蔭女子大学 | 親和大 |
| | | C | 兵庫教育大 | 兵庫女子短大 | 神戸女子大 |
| 1985 | S60 | 春 | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B | 甲南大 |
| | | 秋A | 武庫川女子大A | 甲南女大 | 神戸女学院大A |
| | | B | 武庫川女子大B | 関西学院大 | 松蔭女子大 |
| | | C | 親和大 | 神戸女子大 | 神戸女学院大B |
| 1986 | S61 | 春 | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B | 関西学院大 |
| | | 秋A | 武庫川女子大A | 園田女子大 | 甲南女大 |
| | | B | 武庫川女子大B | 親和大 | 神戸大 |
| | | C | | 女子Aリーグ同率３位 | 神戸学院女子短大 |
| 1987 | S62 | 春 | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B | 甲南女子大 |
| | | 秋A | 武庫川女子大A | 甲南大 | 神戸女学院大 |
| | | B | 武庫川女子大B | 親和大 | 神戸大 |
| 1988 | S63 | 春 | 武庫川女子大 | 甲南大 | 甲南女子大 |
| | | 秋A | 武庫川女子大 | 神戸学院女子短大 | 甲南大 |
| | | B | 武庫川女子大 | 神戸女学院大 | 甲南女子大 |
| | | C | | 女子Bリーグ同率３位 | 関西学院大 |
| 1989 | H1 | 春 | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B | 甲南大 |
| | | 秋A | 武庫川女子大 | 甲南女子大 | 甲南大 |
| | | B | 武庫川女子大 | 神戸女学院大 | 親和大 |
| | | C | | 女子Aリーグ同率３位 | 関西学院大 |
| 1990 | H2 | 春 | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B | 関西学院大 |
| | | 秋 | 武庫川女子大 | 神戸学院女子短大 | 甲南大 |
| 1991 | H3 | 春 | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B | 甲南女子大 |
| | | 秋 | 武庫川女子大 | 神戸学院女子短大 | 関西学院大 |
| 1992 | H4 | 春 | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B | 神戸学院大 |
| | | 秋 | 関西学院大 | 神戸大 | 神戸商科大 |
| 1993 | H5 | 春 | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B | 神戸学院大 |
| | | 秋 | 武庫川女子大 | 神戸学院大 | 関西学院大 |
| 1994 | H6 | 春 | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B | 神戸学院大B |
| | | 秋 | 武庫川女子大 | 神戸大 | 神戸女子薬科大 |
| 1995 | H7 | 春 | 武庫川女子大A | 神戸学院大A | 武庫川女子大B |
| | | 秋 | 神戸学院大 | 兵庫教育大 | 親和大 |
| 1996 | H8 | 春 | 武庫川女子大A | 神戸学院大A | 武庫川女子大B |
| | | 秋 | 武庫川女子大 | 神戸学院大 | 兵庫教育大 |
| 1997 | H9 | 春 | 武庫川女子大A | 神戸学院大A | 武庫川女子大B |
| | | 秋 | 武庫川女子大 | 神戸学院大 | 兵庫教育大 |
| 1998 | H10 | 春 | 武庫川女子大A | 神戸学院大A | 神戸大 |
| | | 秋 | 武庫川女子大A | 神戸学院大 | 武庫川女大B |
| 1999 | H11 | 春 | 武庫川女子大A | 神戸学院大A | 神戸学院大B |
| | | 秋 | 神戸学院大A | 武庫川女子大A | 神戸学院大B |
| 2000 | H12 | 春 | 神戸学院大A | 武庫川女子大 | 神戸学院大B |
| | | 秋 | 神戸学院大A | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B |
| 2001 | H13 | 春 | 神戸学院大A | 武庫川女子大A | 神戸大A |
| | | 秋 | 関西学院大A | 神戸学院大A | 神戸大B |
| 2002 | H14 | 春 | 神戸学院大A | 武庫川女子大 | 武庫川女子大B |
| | | 秋 | 神戸学院大A | 武庫川女子大A | 武庫川女子大B |
| 2003 | H15 | 春 | 武庫川女子大 | 神戸学院大A | 神戸大A |
| | | 秋 | 神戸学院大A | 武庫川女子大 | 神戸大A |
| 2004 | H16 | 春 | 神戸学院大A | 関西学院大 | 武庫川女大A |
| | | 秋 | 神戸学院大A | 関西学院大B | 大手前大A |
| 2005 | H17 | 春 | 神戸学院大A | 武庫川女大B | 関西学院大A |
| | | 秋 | 神戸学院大A | 武庫川女大B | 関西学院大A |
| 2006 | H18 | 春 | 神戸学院大A | 神戸学院大B | 武庫川女子大 |
| | | 秋 | 神戸学院大B | 神戸学院大A | 武庫川女子大 |
| 2007 | H19 | 春 | | | |
| | | 秋 | | | |

# 年・大会・回数　早見表　（参考）

| 西暦 | 和暦 | 関学 | 関新 | リーグ | 兵学 | 兵新 | 西学 | 全学 | 全大 | 兵選 | 兵県 | 近畿 | 全日 | 西日 | 国体 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1946 | 昭和21 | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 1947 | 昭和22 | | | | | | | | | | | | | | 2 |
| 1948 | 昭和23 | | | | | | | | | | | | 1 | | 3 |
| 1949 | 昭和24 | | | | | | | | | | | | 2 | | 4 |
| 1950 | 昭和25 | 1 | | | | | | 1 | | | 5 | 1 | 3 | | 5 |
| 1951 | 昭和26 | 2 | | 通 | | | | 2 | | 1 | 6 | 2 | 4 | 1 | 6 |
| 1952 | 昭和27 | AllJapan | | 通 | | | | 3 | 1 | 2 | 7 | AllJapan | 5 | 2 | 7 |
| 1953 | 昭和28 | 3 | | 通 | 1 | | | 4 | 2 | 3 | 8 | 3 | 6 | 3 | 8 |
| 1954 | 昭和29 | 4 | | 春秋 | 2 | | | 5 | 3 | 4 | 9 | 4 | 7 | 4 | 9 |
| 1955 | 昭和30 | 5 | | 春秋 | 3 | | | 6 | 4 | 5 | 10 | 5 | 8 | 5 | 10 |
| 1956 | 昭和31 | 6 | | 春秋 | 4 | | | 7 | 5 | 6 | 11 | 6 | 9 | 6 | 11 |
| 1957 | 昭和32 | 7 | | 春秋 | 5 | | | 8 | 6 | 7 | 12 | 7 | 10 | 7 | 12 |
| 1958 | 昭和33 | 8 | | 春秋 | 6 | | | 9 | 7 | 8 | 13 | 8 | 11 | 8 | 13 |
| 1959 | 昭和34 | 9 | | 春秋 | 7 | | | 10 | 8 | 9 | 14 | 9 | 12 | 9 | 14 |
| 1960 | 昭和35 | 10 | | 春秋 | 8 | | | 11 | 9 | 10 | 15 | 10 | 13 | 10 | 15 |
| 1961 | 昭和36 | 11 | | 春秋 | 9 | | 1 | 12 | 10 | 11 | 16 | 11 | 14 | 11 | 16 |
| 1962 | 昭和37 | 12 | | 春秋 | 10 | | 2 | 13 | 11 | 12 | 17 | 12 | 15 | 解消 | 17 |
| 1963 | 昭和38 | 13 | | 春秋 | 11 | | 3 | 14 | 12 | 13 | 18 | 13 | 16 | | 18 |
| 1964 | 昭和39 | 14 | | 春秋 | 12 | | 4 | 15 | 13 | 14 | 19 | 14 | 17 | | 19 |
| 1965 | 昭和40 | 15 | | 春秋 | 13 | | 5 | 16 | 14 | 15 | 20 | 15 | 18 | | 20 |
| 1966 | 昭和41 | 16 | | 春秋 | 14 | | 6 | 17 | 15 | 16 | 21 | 16 | 19 | | 21 |
| 1967 | 昭和42 | 17 | | 春秋 | 15 | | 7 | 18 | 16 | 17 | | 17 | 20 | | 22 |
| 1968 | 昭和43 | 18 | | 春秋 | 16 | | 8 | 19 | 17 | 18 | 22 | 18 | 21 | | 23 |
| 1969 | 昭和44 | 19 | | 春秋 | 17 | | 9 | 20 | 18 | 19 | 23 | 19 | 22 | | 24 |
| 1970 | 昭和45 | 20 | | 春秋 | 18 | | 10 | 21 | 19 | 20 | 24 | 20 | 23 | | 25 |
| 1971 | 昭和46 | 21 | | 春秋 | 19 | | 11 | 22 | 20 | 21 | 25 | 21 | 24 | | 26 |
| 1972 | 昭和47 | 22 | | 春秋 | 20 | | 12 | 23 | 21 | 22 | 26 | 22 | 25 | | 27 |
| 1973 | 昭和48 | 23 | | 春秋 | 21 | | 13 | 24 | 22 | 23 | 27 | 23 | 26 | | 28 |
| 1974 | 昭和49 | 24 | | 春秋 | 22 | | 14 | 25 | 23 | 24 | 28 | 24 | 27 | | 29 |
| 1975 | 昭和50 | 25 | | 春秋 | 23 | | 15 | 26 | 24 | 25 | 29 | 25 | 28 | | 30 |
| 1976 | 昭和51 | 26 | | 春秋 | 24 | | 16 | 27 | 25 | 26 | 30 | 26 | 29 | | 31 |
| 1977 | 昭和52 | 27 | | 春秋 | 25 | | 17 | 28 | 26 | 27 | 31 | 27 | 30 | | 32 |
| 1978 | 昭和53 | 28 | | 春秋 | 26 | | 18 | 29 | 27 | 28 | 32 | 28 | 31 | | 33 |
| 1979 | 昭和54 | 29 | | 春秋 | 27 | | 19 | 30 | 28 | 29 | 33 | 29 | 32 | | 34 |
| 1980 | 昭和55 | 30 | | 春秋 | 28 | | 20 | 31 | 29 | 30 | 34 | 30 | 33 | | 35 |
| 1981 | 昭和56 | 31 | | 春秋 | 29 | | 21 | 32 | 30 | 31 | 35 | 31 | 34 | | 36 |
| 1982 | 昭和57 | 32 | | 春秋 | 30 | | 22 | 33 | 31 | 32 | 36 | 32 | 35 | | 37 |
| 1983 | 昭和58 | 33 | | 春秋 | 31 | | 23 | 34 | 32 | 33 | 37 | 33 | 36 | | 38 |
| 1984 | 昭和59 | 34 | | 春秋 | 32 | | 24 | 35 | 33 | 34 | 38 | 34 | 37 | | 39 |
| 1985 | 昭和60 | 35 | | 春秋 | 33 | | 25 | 36 | 34 | 35/36 | 39 | 35 | 38 | | 40 |
| 1986 | 昭和61 | 36 | | 春秋 | 34 | | 26 | 37 | 35 | 37 | 40 | 36 | 39 | | 41 |
| 1987 | 昭和62 | 37 | | 春秋 | 35 | | 27 | 38 | 36 | 38 | 41 | 37 | 40 | | 42 |
| 1988 | 昭和63 | 38 | | 春秋 | 36 | | 28 | 39 | 37 | 39 | 42 | 38 | 41 | | 43 |
| 1989 | 平成１ | 39 | | 春秋 | 37 | | 29 | 40 | 38 | 40 | 43 | 39 | 42 | | 44 |
| 1990 | 平成２ | 40 | | 春秋 | 38 | | 30 | 41 | 39 | 41 | 44 | 40 | 43 | | 45 |

| 西暦 | 和暦 | 関学 | 関新 | リーグ | 兵学 | 兵新 | 西学 | 全学 | 全大 | 兵選 | 兵県 | 近畿 | 全日 | 西日 | 国体 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1991 | 平成３ | 41 | | 春秋 | 39 | | 31 | 42 | 40 | 42 | 45 | 41 | 44 | | 46 |
| 1992 | 平成４ | 42 | | 春秋 | 40 | | 32 | 43 | 41 | 43 | 46 | 42 | 45 | | 47 |
| 1993 | 平成５ | 43 | | 春秋 | 41 | | 33 | 44 | 42 | 44 | 47 | 43 | 46 | | 48 |
| 1994 | 平成６ | 44 | | 春秋 | 42 | | 34 | 45 | 43 | 45 | 48 | 44 | 47 | | 49 |
| 1995 | 平成７ | 45 | | 春秋 | 43 | | 35 | 46 | 44 | 46 | 49 | 45 | 48 | | 50 |
| 1996 | 平成８ | 46 | | 春秋 | 44 | | 36 | 47 | 45 | 47 | 50 | 46 | 49 | | 51 |
| 1997 | 平成９ | 47 | | 春秋 | 45 | | 37 | 48 | 46 | 48 | 51 | 47 | 50 | | 52 |
| 1998 | 平成10 | 48 | | 春秋 | 46 | | 38 | 49 | 47 | 49 | 52 | 48 | 51 | | 53 |
| 1999 | 平成11 | 49 | | 春秋 | 47 | | 39 | 50 | 48 | 50 | 53 | 49 | 52 | | 54 |
| 2000 | 平成12 | 50 | | 春秋 | 48 | | 40 | 51 | 49 | 51 | 54 | 50 | 53 | | 55 |
| 2001 | 平成13 | 51 | | 春秋 | 49 | | 41 | 52 | 50 | 52 | 55 | 51 | 54 | | 56 |
| 2002 | 平成14 | 52 | | 春秋 | 50 | | 42 | 53 | 51 | 53 | 56 | 52 | 55 | | 57 |
| 2003 | 平成15 | 53 | | 春秋 | 51 | | 43 | 54 | 52 | 54 | 57 | 53 | 56 | | 58 |
| 2004 | 平成16 | 54 | | 春秋 | 52 | | 44 | 55 | 53 | 55 | 58 | 54 | 57 | | 59 |
| 2005 | 平成17 | 55 | | 春秋 | 53 | | 45 | 56 | 54 | 56 | 59 | 55 | 58 | | 60 |
| 2006 | 平成18 | 56 | | 春秋 | 54 | | 46 | 57 | 55 | 57 | 60 | 56 | 59 | | 61 |
| 2007 | 平成19 | 57 | | 春秋 | 55 | | 47 | 58 | 56 | 58 | 61 | 57 | 60 | | 62 |

**略称**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 関学 | 関西学生選手権 | 西学 | 西日本学生選手権 | 近畿 | 近畿選手権 |
| 関新 | 関西学生新人 | 全学 | 全日本学生選手権 | 全日 | 全日本選手権 |
| リーグ | 関西学生リーグ | 全大 | 全日本大学選手権 | 西日 | 西日本選手権 |
| 兵学 | 兵庫学生選手権 | 兵総 | 兵庫県選手権 | 国体 | 国民体育大会 |
| 兵新 | 兵庫学生新人 | 兵県 | 兵庫県民体育大会 | | |

# 兵庫県学生バドミントン連盟加盟大学名及び略称

| | 正式名称(50音順) | 略称－１ | 略称－2 |
|---|---|---|---|
| 1 | 大 手 前 大 学 | 大手前大 | 大手大 |
| 2 | 関 西 福 祉 大 学 | 関 福 大 | 関福大 |
| 3 | 関 西 学 院 大 学 | 関 学 大 | 関学大 |
| 4 | 甲　南　大　学 | 甲 南 大 | 甲南大 |
| 5 | 神戸学院女子短期大学 | 神院女短 | 神院女 |
| 6 | 神 戸 学 院 大 学 | 神 院 大 | 神院大 |
| 7 | 神戸学院短期大学 | 神院短大 | 神院短 |
| 8 | 神戸市外国語大学 | 神 外 大 | 神外大 |
| 9 | 神戸松蔭女子大学 | 神松女大 | 松蔭大 |
| 10 | 神 戸 商 科 大 学 | 神 商 大 | 神商大 |
| 11 | 神戸 女学院 大学 | 神女院大 | 女院大 |
| 12 | 神 戸 女 子 大 学 | 神 女 大 | 神女大 |
| 13 | 神戸親和女子大学 | 神親女大 | 親和大 |
| 14 | 神　戸　大　学 | 神 戸 大 | 神戸大 |
| 15 | 園 田 女 子 大 学 | 園田女大 | 園田大 |
| 16 | 姫 路 獨 協 大 学 | 姫獨協大 | 姫獨大 |
| 17 | 兵 庫 医 科 大 学 | 兵 医 大 | 兵医大 |
| 18 | 兵 庫 教 育 大 学 | 兵 教 大 | 兵教大 |
| 19 | 兵庫県立女子短期大学 | 兵女短大 | 兵女短 |
| 20 | 兵庫県立大学神戸 | 県 神 大 | 県神大 |
| 21 | 兵庫県立大学姫路 | 県 姫 大 | 県姫大 |
| 22 | 兵　庫　大　学 | 兵 庫 大 | 兵庫大 |
| 23 | 兵 庫 農 業 大 学 | 兵 農 大 | 兵農大 |
| 24 | 武庫川 女子 大学 | 武庫女大 | 武庫大 |
| 25 | 山 手 女 子 大 学 | 山手女大 | 山手大 |
| 26 | 流 通 科 学 大 学 | 流 科 大 | 流科大 |

# 第5節　兵庫県実業団バドミントン連盟 小史



兵庫県実業団バドミントン連盟
理事長　境　　良治

## １.連盟の創立から現在まで

兵庫県実業団連盟は、兵庫県バドミントン協会の創立から遅れること15年、昭和40年４月１日に正式に誕生した。

誕生以前は、兵庫県バドミントン協会実業団の部として実業団大会も県協会主催のもとに開催されていた。しかし加盟団体の増加と共に、バドミントンが普及､発展を始めたこともあり、独立の気運も高まり、折から、日本実業団連盟からの要請もあり、独立を決定。昭和39年度より、実業団連盟として登録の開始、連盟規約の作成に入り、この年を準備期間として昭和40年に入つてから正式に兵庫県実業団バドミントン連盟として発足した。

初代の役員は会長 国富佳寿郎、副会長 河合満、山田哲三（日本実連）、理事長 木下登喜彦の諸氏であった。実業団連盟ではあるが、副会長河合先生の関係もあり、本部は親和学園内に置かれた。

実業団連盟の目的は「県下におけるバドミントン競技の育成、発達を図り併せて実業団ならびに社会人の親睦を図る。」であり、事業としては「実業団選手権大会、その他競技会の開催及び競技の指導普及」であつた。

発足時の加盟団体数は22団体、登録人員は230名（推定）であった。発足以前の昭和30年代に活躍したのが、男子では古河電工㈱、㈱神戸製鋼所尼崎、三菱電機㈱伊丹であり、女子では三菱電機㈱伊丹である。特に古河電工㈱の活躍は目ざましく、近畿実業団大会でも昭和29・30年、31年・32年と２度の連覇をはたしている。発足後昭和40年～43年には、男子は㈱神戸製鋼所、女子は三菱電機㈱伊丹の活躍が続く。昭和42年、小川雄三氏が第２代理事長に就任、昭和43年に入り、第２代会長に加藤徳元氏が就任された。

昭和45年に第４代理事長に北義一氏が就任されると共に、河合副会長の退任もあり本部が三菱電機㈱伊丹製作所に移された。

この当時昭和44年45年にかけ、男子で塩飽、平松、水川、武を擁し、新日本製鉄㈱広畑（それ以前は富士製鐵㈱）が台頭した。新日本製繊㈱広畑は、県内実業団大会団体戦秋季リーグ戦においては、昭和44年～昭和61年まで18連覇を達成。春季リーグ戦においても４連覇、６連覇、５連覇と達成し、新日本製繊㈱の黄金期を築くと共に、実業団をリードしていった。

女子では三菱電機㈱伊丹の活躍が続くが、この頃から三菱電機㈱伊丹は女子の強化に入り、優秀選手が入社したこともあり、県内では飛び抜けた存在になり、別格扱いで、県内大会には出場しなくなり、代わって活躍したのが住友金属工業㈱尼崎であった。個人の活躍では昭和45年第20回全日本実業団大会（高松市）の個人戦一般女子複池田栄子・篠山和江組（三菱電機伊丹）が優勝、昭和46年第21回全日本実業団大会（鹿児島市）では個人戦30歳単で粟守（古河電工）が優勝と輝かしい成績を収めている。

昭和47年に入ると第22回全日本実業団大会（茂原市）の女子団体で三菱電機㈱伊丹が福永久弐子、柴山キヨ子、高崎弘子、大場照美、尼崎初子、牧野睦美で優勝、このうちのメンバーの一人柴山キヨ子は、同年に行なわれた第６回ユーバー杯に日本チームの一員として出場し、日本３度目の優勝に貢献した。この頃、県内の個人戦では、一般男子で、友金（神戸製鋼尼崎）、塩飽、平松（以上新日鐵広畑）、豚座（大日日本電線）らの活躍が目立った。

昭和48年に第３代会長に永井卓也氏が就任された。この年から大日日本電線㈱が､豚座､佐野､森田、山本らの活躍で、男子団体春季リーグ戦で３連覇している。昭和50年、第４代会長に武田光雄氏が就任、昭和53年、第５代会長に伊藤利朗氏が就任され、１年後の昭和54年には第６代会長に岡久雄氏が就任される。会長の移動が激しかった時代である。昭和50年代前半は、男

子団体では新日本製繊㈱広畑の全盛が続き、女子団体では住友金属工業㈱尼崎と実業団大会に復活した三菱電機㈱伊丹が活躍した。昭和50年代から近畿実業団、全日本実業団大会での兵庫県勢の上位入賞がなくなり淋しさの時代の始まりでもあった。

個人をみると、昭和40年代に活躍した前述の選手に加え、男子では新たに今井(大日日本電線)、上藤(三菱電機神戸)、高原・沢田(神戸市役所)、入口(弥)、福富・寺尾(以上三菱電機伊丹)らの活躍が目立って来たが、中でも昭和52年に片岡(新日本製繊広畑)が登場するや一気に県内トップの座についた。片岡は新日本製鐵㈱広畑の全盛期を支えると共に、個人でも昭和60年始めまで、10年間にわたり、常にトップの座にあり、兵庫県をリードしてきたことは特筆すべきである。

女子は男子と違い、何年間も活躍を続ける選手が少なく、多くの選手が入れ変り活躍している。50年代活躍した主な選手は、広瀬、仲本、樋口、町田、巽(以上住友金属工業尼崎)、楠田、平井、栗山、谷沢、谷口、山崎、永井、白井(以上三菱電機伊丹)、永井、八木(以上神戸製鋼所高砂)、岸上、野崎、馬場、藤田(以上三菱電機神戸)である。

昭和61年第７代会長に伊藤利朗氏が再就任され、そして、平成元年より谷口一郎氏が第８代に就任された。

昭和62年、男子では着実に補強を行ってきた大和製衡㈱が、山本、木田、黒田、藤本他の選手を擁し、永年トップの座にいた新日本製鉄㈱広畑に替り台頭して来た。個人戦においても、前述の４選手に加え、三木、大西と若手の加入もあり、実業団のトップを独占してきている。女子では三菱電機㈱伊丹が、白井、伊藤、尾亀、荻生、大村、清水浩、清水明の活躍と平成に入り堀井、久保田、緒方、泉、麻生と着実に補強し、県実連は抜群の強さを発揮している。

昭和から平成に年号も変わり、男子では大和製衡㈱が、全日本実業団大会で２年連続ベスト16、また女子では三菱電機伊丹が近畿実業団大会で３連覇、全日本実業団大会でも２年連続ベスト16と、ようやく県実業団連盟も上昇の気配が見えてきたと思われる。前記２チームに続いて他の団体の頑張りも感じられるようになり、今後県実業団連盟の活躍に期待している。

平成２年６月には兵庫県バドミントン協会と下部７連盟力を合わせ過去最大の第40回全日本実業団バドミントン選手権記念大会を神戸市に於いて開催。一致協力のもと成功させたのは記憶に新しいところである。なお、本大会は、兵庫県実業団バドミントン連盟結成25周年を記念して誘致したものである。創立から現在まで県実業団連盟をみてみると、加盟団体のほとんどが県南部に集中しており中部、北部の加盟はゼロである。また女子に至っては、団体戦を１複２単で行なつているにもかかわらず、発足当時より参加数が減少している。

平成３年から三菱電機の女子の選手は、他チームとの実力差があり、個人戦出場はなくなった。

平成５年度から第９代会長に大前繁雄氏が就任された。

この頃も、男子は大和製衡、女子は三菱電機(伊丹)がトップを君臨している。

男子で一時はトップであった新日鐵広畑に変わり住友チタニウム、三菱重工神戸が２、３位に上がってきた。

個人男子は、木田(大和製衡)、平井(三菱重工神戸)、藤原(住友チタニウム)、女子は鬼塚、井上、森川(三菱電機)が活躍している。

平成12年に第10代会長に長年に亘り理事長を務めた北　義一氏が就任し、後任の第５代理事長に瀬川欽也氏が就任した。

平成15年から現理事長の境 良治が６代目を就任し、近畿実業団連盟の理事長、日本実業団連盟の理事にも就任した。

平成10年代も、男子は大和製衡、女子は三菱電機がトップで現在に至っている。

個人としては、国体を控えて平成11年に強化コーチとしてトナミ運輸から招聘した鈴木草麻生氏が其の後、成年女子監督として国体選手の強化を進めるとともに、自身も県のトップ選手として活躍した。更には強化コーチとして、元オリンピック選手の山本静香(其の後、結婚され古川)さんが平成17年７月に就任、翌年８月にはトナミ運輸から酒井将之選手が就任し、選手強化に大きく貢献した。

平成18年の国体では、三菱電機の高野理沙、中村紋子、木村早紀(三菱電機)の成年女子チームが健闘、ベスト８に入り、兵庫県初・悲願の天皇杯・皇后杯獲得に貢献した。

特筆すべきは、少年女子の特別コーチに就任した古川静香氏が、その卓越した指導力で、少年女子史上54年ぶりとなるベスト４進出を成し遂げたことである。成年女子・少年女子の大活躍によりバトミントン競技の天皇杯８位、皇后杯３位の栄誉を勝ち得たことは偏に、鈴木・古川両氏の献身的な御尽力の賜物であり、兵庫実連にとっても大きな誇りである。

平成19年度総会で、長年実業団連盟に尽力された北会長に代わり、瀬川欽也氏が第11代会長に就任された。また、平成22年度全日本実業団バドミントン選手権大会が兵庫県での開催が予定されており、それに向けて、副理事長５名体制とし、四ツ谷誠、池淵順一に加えて新たに小林幹男、広岡輝男、中野幸夫の５名が就任し、瀬川新会長のもと、境　理事長・５副理事長の新体制で準備に取り掛かる事となった。



# 実業団連盟歴代役員

| 年度 | 会長 | 副会長 | 理事長 | 副理事長 |
|---|---|---|---|---|
| 1965(創立) | 国富 佳寿郎 | 河合　満 | 木下 登嘉彦 | |
| 1966 | 〃 | 山田　哲三 | 〃 | |
| 1967 | 〃 | 〃 | 小川　雄三 | |
| 1968 | 加藤　徳元 | 〃 | 〃 | |
| 1969 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 1970 | 〃 | | 北　義一 | 徳田　隆司 |
| 1971 | 〃 | | 〃 | 〃 |
| 1972 | 〃 | | 〃 | 〃　鍋田　賢一　吉田　昇 |
| 1973 | 永井　卓也 | | 〃 | 吉田　昇　神谷　衛 |
| 1974 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1975 | 武田　光雄 | | 〃 | 神谷　衛　井内　利治 |
| 1976 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1977 | 〃 | | 〃 | 井内　利治　川口　正光 |
| 1978 | 伊藤　利朗 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1979 | 岡　久雄 | | 〃 | 井内　利治　神谷　衛 |
| 1980 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1981 | 〃 | | 〃 | 神谷　衛　奥村　晴一 |
| 1982 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1983 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1984 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1985 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1986 | 伊藤　利朗 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1988 | 〃 | | 〃 | 神谷　衛　境　良治 |
| 1989 | 谷口　一郎 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1990 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1991 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1992 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1993 | 大前　繁雄 | | 〃 | 瀬川　欽也　境　良治 |
| 1994 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1995 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1996 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1997 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1998 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 1999 | 〃 | | 〃 | 〃　〃 |
| 2000 | 北　義一 | | 瀬川　欽也 | 境　良治　四ツ谷　誠　池淵　順一 |
| 2001 | 〃 | | 〃 | 〃　〃　〃 |
| 2002 | 〃 | | 〃 | 〃　〃　〃 |
| 2003 | 〃 | 瀬川　欽也 | 境　良治 | 四ツ谷　誠　池淵　順一 |
| 2004 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃　〃 |
| 2005 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃　〃 |
| 2006 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃　〃 |
| 2007 | 瀬川　欽也 | | 境　良治 | 四ツ谷　誠　池淵　順一　広岡　輝男<br>小林　幹男　中野　幸夫 |

# 兵庫県実業団バトミン連盟　団体戦成績表（１部優勝のみ）

| | 年度 | 春季リーグ戦 | | 秋季リーグ戦 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 男　子 | 女　子 | 男　子 | 女　子 |
| S40 | '65 | 神戸製鋼所尼崎 | 三菱電機伊丹 | 神戸製鋼所尼崎 | 三菱電機伊丹 |
| S41 | '66 | 〃 | 〃 | 三菱電機伊丹 | 〃 |
| S42 | '67 | 〃 | （不　明） | （不　明） | （不　明） |
| S43 | '68 | 〃 | 三菱電機神戸 | 神戸製鋼所尼崎 | 三菱電機神戸 |
| S44 | '69 | 富士製鐵広畑 | 三菱電機伊丹 | 富士製鐵広畑 | （不　明） |
| S45 | '70 | 新日本製鐵広畑 | （不　明） | 新日本製鐵広畑 | （不　明） |
| S46 | '71 | 〃 | 住友金属尼崎 | 〃 | 住友金属尼崎 |
| S47 | '72 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| S48 | '73 | 大日日本電線 | 大日日本電線 | 〃 | 〃 |
| S49 | '74 | 〃 | 川崎重工神戸 | 〃 | 三菱電機伊丹 |
| S50 | '75 | 〃 | 三菱電機伊丹 | 〃 | 〃 |
| S51 | '76 | 新日本製鐵広畑 | 三菱電機神戸 | 〃 | 住友金属尼崎 |
| S52 | '77 | 〃 | 住友金属尼崎 | 〃 | 〃 |
| S53 | '78 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| S54 | '79 | 〃 | 三菱電機伊丹 | 〃 | 〃 |
| S55 | '80 | 〃 | 〃 | 〃 | 三菱電機伊丹 |
| S56 | '81 | 〃 | 住友金属尼崎 | 〃 | 住友金属尼崎 |
| S57 | '82 | 三菱電機神戸 | 三菱電機伊丹 | 〃 | 三菱電機伊丹 |
| S58 | '83 | 新日本製鐵広畑 | 〃 | 〃 | 〃 |
| S59 | '84 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| S60 | '85 | 〃 | 三菱電機神戸 | 〃 | 〃 |
| S61 | '86 | 〃 | 三菱電機伊丹 | 〃 | 〃 |
| S62 | '87 | 〃 | 〃 | 大和製衡 | 〃 |
| S63 | '88 | 大和製衡 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H１ | '89 | 新日本製鐵広畑 | 〃 | 〃 | 三菱電機神戸 |
| H２ | '90 | 大和製衡 | 〃 | 〃 | 三菱電機伊丹 |
| H３ | '91 | 〃 | 〃 | 三菱重工神戸 | 三菱電機 |
| H４ | '92 | 〃 | 〃 | 大和製衡 | 〃 |
| H５ | '93 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H６ | '94 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H７ | '95 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H８ | '96 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H９ | '97 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H10 | '98 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H11 | '99 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H12 | '00 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H13 | '01 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H14 | '02 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H15 | '03 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| H16 | '04 | 〃 | （不成立） | 〃 | （不成立） |
| H17 | '05 | 〃 | 神戸市役所 | 〃 | 川崎重工神戸 |
| H18 | '06 | 〃 | 川崎重工神戸 | 〃 | （不成立） |
| H19 | '07 | 〃 | 〃 | 〃 | 兵庫県庁 |

備考　１．男女とも１部優勝チームのみとする
　　２．団体名は当時のままとする

# 兵庫県実業団バトミントン選手権大会成績（一般男子のみ）
## 一般男子単（ＭＳ）

| | 年度 | 優　勝 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| S51 | ’76 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 森田　幸男 | 大日電線 |
| | | | | | | 今井　則明 | 大日電線 |
| S52 | ’77 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 森田　幸男 | 大日電線 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| | | | | | | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 |
| S53 | ’78 | 上藤　朝之 | 三菱電機伊丹 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 |
| S54 | ’79 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 森田　幸男 | 大日電線 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 |
| S55 | ’80 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三菱電機神戸 | 安房田光男 | 神戸市役所 |
| S56 | ’81 | 上藤　朝之 | 三菱電機神戸 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 寺尾　一秀 | 三菱電機伊丹 |
| S57 | ’82 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三菱電機神戸 | 福冨　幸雄 | 三菱電機伊丹 |
| S58 | ’83 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三菱電機神戸 | 中岡　嘉孝 | 三菱電機伊丹 |
| S59 | ’84 | 秋月　道隆 | 神戸マツダ | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 山本　　勝 | 大和製衡 |
| S60 | ’85 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| S61 | ’86 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 秋月　道隆 | 神戸マツダ | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| S62 | ’87 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 藤本　純一 | 大和製衡 |
| S63 | ’88 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 木田　英明 | 大和製衡 | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| H1 | ’89 | 木田　英明 | 大和製衡 | 三木　晴信 | 大和製衡 | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| H2 | ’90 | 木田　英明 | 大和製衡 | 藤原　光雄 | 大阪チタニウム | 松本　泰典 | 三菱電機伊丹 |
| H3 | ’91 | 松本　泰典 | 三菱電機伊丹 | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 木田　英明 | 大和製衡 |
| H4 | ’92 | 木田　英明 | 大和製衡 | 平井　大三 | 三菱重工神戸 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 |
| H5 | ’93 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 藤原　光雄 | 住友シチックス |
| H6 | ’94 | 阪神・淡路大震災により中止 | | | | | |
| H7 | ’95 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 大川　　猛 | 東芝姫路 |
| H8 | ’96 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 矢野　辰幸 | 新明和エンジニア | 大川　　猛 | 東芝姫路 |
| H9 | ’97 | 大川　　猛 | 東芝姫路 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 矢野　辰幸 | 新明和エンジニア |
| H10 | ’98 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 大川　　猛 | 東芝姫路 | 大栄　俊和 | 三菱電機神戸 |
| H11 | ’99 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 児玉　貴之 | 三菱電機伊丹 | 小川　貴史 | 住友シチックス |
| H12 | ’00 | 横田　英士 | 大和製衡 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 |
| H13 | ’01 | 横田　英士 | 大和製衡 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 川野　良二 | 大和製衡 |
| H14 | ’02 | 横田　英士 | 大和製衡 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 恵良　哲哉 | 住友金属 |
| H15 | ’03 | 川野　良二 | 大和製衡 | 横田　英士 | 大和製衡 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 |
| H16 | ’04 | 川野　良二 | 大和製衡 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 | 大栄　俊和 | 三菱電機神戸 |
| H17 | ’05 | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 森本　　尚 | 大和製衡 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 |
| H18 | ’06 | 伊藤　博哲 | 大和製衡 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 | 武木田誠生 | 住友精密工業 |

# 兵庫県実業団バドミントン選手権大会成績（一般男子のみ）
## 一般男子複（ＭＤ）

| | 年度 | 優　勝 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| S 51 | ’76 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 森田　幸男 | 大日電線 | 高原　信幸 | 神戸市役所 |
| | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 今井　則明 | 大日電線 | 沢田　信二 | 神戸市役所 |
| | | | | | | 井内 | 住友金属 |
| | | | | | | 奥村 | 住友金属 |
| S 52 | ’77 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 森田　幸男 | 大日電線 | 上藤　朝之 | 三菱電機伊丹 |
| | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 今井　則明 | 大日電線 | 矢賀　雅人 | 三菱電機伊丹 |
| | | | | | | 高原　信幸 | 神戸市役所 |
| | | | | | | 沢田　信二 | 神戸市役所 |
| S 53 | ’78 | 森田　幸男 | 大日電線 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三菱電機伊丹 |
| | | 今井　則明 | 大日電線 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 寺尾　一秀 | 三菱電機伊丹 |
| S 54 | ’79 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 森田　幸男 | 大日電線 | 寺尾　一秀 | 三菱電機伊丹 |
| | | 横山　真一 | 新日鐵広畑 | 今井　則明 | 大日電線 | 久保　真一 | 三菱電機伊丹 |
| S 55 | ’80 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三菱電機神戸 | 寺尾　一秀 | 三菱電機伊丹 |
| | | 横山　真一 | 新日鐵広畑 | 田中　一郎 | 三菱電機神戸 | 久保　真一 | 三菱電機伊丹 |
| S 56 | ’81 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三菱電機神戸 | 入口弥一郎 | 三菱電機伊丹 |
| | | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 田中　一郎 | 三菱電機神戸 | 入口　藤男 | 三菱電機伊丹 |
| S 57 | ’82 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 上藤　朝之 | 三菱電機神戸 | 房田　憲児 | 三菱重工高砂 |
| | | 坪井　英之 | 新日鐵広畑 | 池淵　順一 | 三菱電機神戸 | 多田　智浩 | 三菱重工高砂 |
| S 58 | ’83 | 上藤　朝之 | 三菱電機神戸 | 高原　信幸 | 神戸市役所 | 房田　憲児 | 三菱重工高砂 |
| | | 池淵　順一 | 三菱電機神戸 | 安房田光男 | 神戸市役所 | 多田　智浩 | 三菱重工高砂 |
| S 59 | ’84 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 秋月　道隆 | 神戸マツダ |
| | | 藤本　純一 | 大和製衡 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 森野　修治 | 神戸マツダ |
| S 60 | ’85 | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 秋月　道隆 | 神戸マツダ | 藤本　純一 | 大和製衡 |
| | | 横山　真一 | 新日鐵広畑 | 森野　修治 | 神戸マツダ | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| S 61 | ’86 | 秋月　道隆 | 神戸マツダ | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 |
| | | 森野　修治 | 神戸マツダ | 平松　重吉 | 新日鐵広畑 | 八十　友昭 | 新日鐵広畑 |
| S 62 | ’87 | 塩飽　　初 | 新日鐵広畑 | 藤本　純一 | 大和製衡 | 秋月　道隆 | 神戸マツダ |
| | | 片岡　正之 | 新日鐵広畑 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 森野　修治 | 神戸マツダ |
| S 63 | ’88 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 藤本　純一 | 大和製衡 | 岡田　克己 | 神戸マツダ |
| | | 木田　英明 | 大和製衡 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 加藤　隆弘 | 神戸マツダ |
| H 1 | ’89 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 藤本　純一 | 大和製衡 |
| | | 三木　晴信 | 大和製衡 | 木田　英明 | 大和製衡 | 大西　　隆 | 大和製衡 |
| H 2 | ’90 | 山本　　勝 | 大和製衡 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 藤本　純一 | 大和製衡 |
| | | 木田　英明 | 大和製衡 | 三木　晴信 | 大和製衡 | 大西　　隆 | 大和製衡 |
| H 3 | ’91 | 平井　大三 | 三菱重工神戸 | 藤原　光雄 | 住友シチックス | 藤本　純一 | 大和製衡 |
| | | 房田　憲児 | 三菱重工神戸 | 南野　　浩 | 住友シチックス | 黒田　真孝 | 大和製衡 |
| H 4 | ’92 | 黒田　真孝 | 大和製衡 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 藤原　光雄 | 住友シチックス |
| | | 木田　英明 | 大和製衡 | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 南野　　浩 | 住友シチックス |
| H 5 | ’93 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 藤原　光雄 | 住友シチックス | 畑　　博士 | 住友シチックス |
| | | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 南野　　浩 | 住友シチックス | 宮本　幸一 | 住友シチックス |
| H 6 | ’94 | 阪神・淡路大震災により中止 | | | | | |
| H 7 | ’95 | 大川　　猛 | 東芝姫路 | 山磨　和弘 | 新日鐵広畑 | 宮本　貴弘 | 新日鐵広畑 |
| | | 北野　英基 | 東芝姫路 | 柴　　靖規 | 新日鐵広畑 | 宮本　直哉 | 新日鐵広畑 |
| H 8 | ’96 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 大川　　猛 | 東芝姫路 | 平井　大三 | 三菱重工神戸 |
| | | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 北野　英基 | 東芝姫路 | 佐野　　亨 | 三菱重工神戸 |

| | 年度 | 優　勝 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| H９ | ’97 | 大川　　猛 | 東芝姫路 | 山磨　和弘 | 新日鐵広畑 | 児玉　貴之 | 三菱電機伊丹 |
| | | 北野　英基 | 東芝姫路 | 柴　　靖規 | 新日鐵広畑 | 白旗　　悟 | 三菱電機伊丹 |
| H10 | ’98 | 大栄　俊和 | 三菱電機神戸 | 岡本　芳和 | 三菱電機神戸 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 |
| | | 塚田健太郎 | 三菱電機神戸 | 小西　克広 | 三菱電機神戸 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 |
| H11 | ’99 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 木田　英明 | 大和製衡 | 児玉　貴之 | 三菱電機伊丹 |
| | | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 | 白旗　　悟 | 三菱電機伊丹 |
| H12 | ’00 | 横田　英士 | 大和製衡 | 末石　康浩 | 神戸市役所 | 足立　達昭 | 川崎重工神戸 |
| | | 奥洞　桂介 | 大和製衡 | 杉本　　強 | 神戸市役所 | 中野　幸夫 | 川崎重工神戸 |
| H13 | ’01 | 横田　英士 | 大和製衡 | 五十嵐　勝 | 大和製衡 | 木田　英明 | 大和製衡 |
| | | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 川野　良二 | 大和製衡 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 |
| H14 | ’02 | 横田　英士 | 大和製衡 | 小川　貴史 | 住友シチックス | 大栄　俊和 | 三菱電機神戸 |
| | | 奥洞　桂介 | 大和製衡 | 武木田誠生 | 住友精密工業 | 小西　克広 | 三菱電機神戸 |
| H15 | ’03 | 横田　英士 | 大和製衡 | 川西　良作 | 川崎重工神戸 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 |
| | | 川野　良二 | 大和製衡 | 足立　達昭 | 川崎重工神戸 | 森本　　尚 | 大和製衡 |
| H16 | ’04 | 横田　英士 | 大和製衡 | 木田　英明 | 大和製衡 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 |
| | | 川野　良二 | 大和製衡 | 上田　圭顕 | 大和製衡 | 森本　　尚 | 大和製衡 |
| H17 | ’05 | 武木田誠生 | 住友精密工業 | 恵良　哲哉 | 住友金属関西 | 奥洞　桂介 | 大和製衡 |
| | | 小川　貴史 | 住友チタニウム | 日野　雄貴 | 住友金属関西 | 伊藤　博哲 | 大和製衡 |
| H18 | ’06 | 不　成　立 | | | | | |

# 兵庫県実業団バドミントン選手権大会成績（一般女子のみ）
## 一般女子単（ＷＳ）

| | 年度 | 優　勝 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| S51 | ’76 | 永井 | 神鋼高砂 | 中山　貴子 | 神鋼神戸 | 原　美由紀 | 三菱電機神戸 |
| | | | | | | 堀　滋美 | 神鋼高砂 |
| S52 | ’77 | 広瀬 | 住友金属 | 永井　睦子 | 神鋼高砂 | 中山　貴子 | 神鋼神戸 |
| S53 | ’78 | 広瀬 | 住友金属 | 仲本 | 住友金属 | 中脇久美子 | 新日鐵広畑 |
| S54 | ’79 | 楠田　光子 | 三菱電機伊丹 | 平井　貴子 | 三菱電機伊丹 | 町田 | 住友金属 |
| S55 | ’80 | 楠田　光子 | 三菱電機伊丹 | 栗山美智栄 | 三菱電機伊丹 | 巽 | 住友金属 |
| S56 | ’81 | 町田 | 住友金属 | 巽 | 住友金属 | 岸上　裕子 | 三菱電機神戸 |
| S57 | ’82 | 谷沢　信子 | 三菱電機伊丹 | 谷口須美子 | 三菱電機伊丹 | 井口　利江 | 三菱電機伊丹 |
| S58 | ’83 | 谷沢　信子 | 三菱電機伊丹 | 谷口須美子 | 三菱電機伊丹 | 山崎　邦恵 | 三菱電機伊丹 |
| S59 | ’84 | 近葉　裕子 | 三菱電機伊丹 | 山崎　邦恵 | 三菱電機伊丹 | 柿本　正美 | 三菱電機神戸 |
| S60 | ’85 | 白井　洋子 | 三菱電機伊丹 | 藤田　直子 | 三菱電機伊丹 | 馬場　慶子 | 三菱電機神戸 |
| S61 | ’86 | 白井　洋子 | 三菱電機伊丹 | 荻生美奈子 | 三菱電機伊丹 | 馬場　慶子 | 三菱電機神戸 |
| S62 | ’87 | 大村　和代 | 三菱電機伊丹 | 荻生美奈子 | 三菱電機伊丹 | 尾亀　留美 | 三菱電機伊丹 |
| S63 | ’88 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H 1 | ’89 | 清水　浩美 | 三菱電機伊丹 | 大村　和代 | 三菱電機伊丹 | 荻生美奈子 | 三菱電機伊丹 |
| H 2 | ’90 | 清水　浩美 | 三菱電機伊丹 | 久保田美可 | 三菱電機伊丹 | 泉　由香里 | 三菱電機伊丹 |
| H 3 | ’91 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H 4 | ’92 | 八原　知子 | 住友シチックス | 中川　陽子 | 住友シチックス | 伊与木美保 | 住友シチックス |
| H 5 | ’93 | 渡部　純子 | 住友シチックス | 鈴木 | 住友金属 | 中川　陽子 | 住友シチックス |
| H 6 | ’94 | 阪神・淡路大震災により中止 | | | | | |
| H 7 | ’95 | 田辺意佐代 | 三菱重工神戸 | 宇高　美香 | 三菱重工神戸 | 前山　愛 | 三菱重工神戸 |
| H 8 | ’96 | 田辺意佐代 | 三菱重工神戸 | 前山　愛 | 三菱重工神戸 | 宇高　美香 | 三菱重工神戸 |
| H 9 | ’97 | 田辺意佐代 | 三菱重工神戸 | 前山　愛 | 三菱重工神戸 | 高山　里子 | 三菱重工神戸 |
| H10 | ’98 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H11 | ’99 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H12 | ’00 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H13 | ’01 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H14 | ’02 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H15 | ’03 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H16 | ’04 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H17 | ’05 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H18 | ’06 | 参加数少なく実施せず | | | | | |

# 兵庫県実業団バドミントン選手権大会成績（一般女子のみ）
## 一般女子複（ＷＤ）

| | 年度 | 優　勝 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| S51 | ’76 | 永井　睦子 | 神鋼高砂 | 梅田　裕美 | 神鋼高砂 | 楠田　栄子 | 神鋼尼崎 |
| | | 八木　鈴江 | 神鋼高砂 | 堀　滋美 | 神鋼高砂 | 山鹿りつ子 | 神鋼尼崎 |
| | | | | | | 松井 | 住友金属 |
| | | | | | | 寺園 | 住友金属 |
| S52 | ’77 | 永井　睦子 | 神鋼高砂 | 仲本 | 住友金属 | | |
| | | 八木　鈴江 | 神鋼高砂 | 広瀬 | 住友金属 | | |
| S53 | ’78 | 仲本 | 住友金属 | 中脇久美子 | 新日鐵広畑 | | |
| | | 広瀬 | 住友金属 | 山本菜穂美 | 新日鐵広畑 | | |
| S54 | ’79 | 楠田　光子 | 三菱電機伊丹 | 広瀬 | 住友金属 | 久保田睦美 | 三菱電機伊丹 |
| | | 平井　貴子 | 三菱電機伊丹 | 町田 | 住友金属 | 栗山美智栄 | 三菱電機伊丹 |
| S55 | ’80 | 楠田　光子 | 三菱電機伊丹 | 町田 | 住友金属 | 栗山美智栄 | 三菱電機伊丹 |
| | | 上山　記代 | 三菱電機伊丹 | 巽 | 住友金属 | 中岡　睦美 | 三菱電機伊丹 |
| S56 | ’81 | 町田 | 住友金属 | 岸上　裕子 | 三菱電機神戸 | 田坂佐和子 | 三菱電機神戸 |
| | | 巽 | 住友金属 | 野崎かおる | 三菱電機神戸 | 畑田　佳代 | 三菱電機神戸 |
| S57 | ’82 | 町田 | 住友金属 | 岸上　裕子 | 三菱電機神戸 | 谷口須美子 | 三菱電機伊丹 |
| | | 巽 | 住友金属 | 野崎かおる | 三菱電機神戸 | 乾　万里 | 三菱電機伊丹 |
| S58 | ’83 | 谷口須美子 | 三菱電機伊丹 | 永井　恵子 | 三菱電機伊丹 | 大村 | 住友金属 |
| | | 山崎　邦恵 | 三菱電機伊丹 | 近葉　裕子 | 三菱電機伊丹 | 川中 | 住友金属 |
| S59 | ’84 | 山崎　邦恵 | 三菱電機伊丹 | 川中 | 住友金属 | 柿本　正美 | 三菱電機神戸 |
| | | 近葉　裕子 | 三菱電機伊丹 | 早崎 | 住友金属 | 馬場　慶子 | 三菱電機神戸 |
| S60 | ’85 | 馬場　慶子 | 三菱電機伊丹 | 谷 | 兵庫県庁 | 早崎 | 住友金属 |
| | | 藤田 | 三菱電機伊丹 | 川尻 | 兵庫県庁 | 川中 | 住友金属 |
| S61 | ’86 | 白井　洋子 | 三菱電機伊丹 | 荻生美奈子 | 三菱電機伊丹 | 馬場　慶子 | 三菱電機神戸 |
| | | 尾亀　留美 | 三菱電機伊丹 | 伊藤　里美 | 三菱電機伊丹 | 藤田　直子 | 三菱電機神戸 |
| S62 | ’87 | 荻生美奈子 | 三菱電機伊丹 | 中村恵津子 | 神戸マツダ | 米村　悦子 | 川崎重工神戸 |
| | | 大村　和代 | 三菱電機伊丹 | 寺田恵美子 | 神戸マツダ | 野村 | 川崎重工神戸 |
| S63 | ’88 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H1 | ’89 | 荻生美奈子 | 三菱電機伊丹 | 清水　浩美 | 三菱電機伊丹 | 大町　有希 | 三菱電機神戸 |
| | | 大村　和代 | 三菱電機伊丹 | 堀井　尚美 | 三菱電機伊丹 | 板垣由美子 | 三菱電機神戸 |
| H2 | ’90 | 緒方　真弓 | 三菱電機伊丹 | 大村　和代 | 三菱電機伊丹 | 堀井　尚美 | 三菱電機伊丹 |
| | | 泉　由香里 | 三菱電機伊丹 | 久保田美可 | 三菱電機伊丹 | 麻生　吉春 | 三菱電機伊丹 |
| H3 | ’91 | 参加数少なく実施せず | | | | | |
| H4 | ’92 | 八原　知子 | 住友シチックス | 鈴木 | 住友金属 | | |
| | | 伊与木美保 | 住友シチックス | 西川 | 住友金属 | | |
| H5 | ’93 | 太巻　朋子 | 関西熱化学 | 鈴木 | 住友金属 | 岡本　英子 | 住友シチックス |
| H6 | ’94 | 秋岡 | 関西熱化学 | 西川 | 住友金属 | 輝尾　咲子 | 住友シチックス |
| | | 阪神・淡路大震災により中止 | | | | | |
| H7 | ’95 | 小屋松明巳 | 三菱電機神戸 | 魚谷きみよ | 神戸市役所 | 内田加津子 | 神戸市役所 |
| | | 太巻　朋子 | 関西熱化学 | 桑村　博美 | 神戸市役所 | 衣田　望 | 神戸市役所 |
| H8 | ’96 | 田辺意佐代 | 三菱重工神戸 | 前山　愛 | 三菱重工神戸 | 磯野　和代 | 兵庫県庁 |
| | | 宇高　美香 | 三菱重工神戸 | 高山　里子 | 三菱重工神戸 | 成徳　明美 | 兵庫県庁 |
| H9 | ’97 | 和田　智恵 | 三菱重工神戸 | 田辺意佐代 | 三菱重工神戸 | | |
| | | 高山　里子 | 三菱重工神戸 | 宇高　美香 | 三菱重工神戸 | | |
| H10 | ’98 | 以降　参加少なく実施せず | | | | | |

# 第6節　兵庫県レディースバドミントン連盟 小史



兵庫県レディースバドミントン連盟
理事長　宿里　和江

本連盟は県協会から要請され結成しました。昭和50年に兵庫県バドミントン協会理事長、北義一氏(前県協会会長)が野放しの状態にあるママさんのバドミントン愛好者での事故が多い事を知り、(当時すでに西宮市は５年、芦屋市は３年、神戸市は２年前から盛んにバドミントンが行われていた)意見交換の会を持った。

各市の代表者を集め連盟発足の準備会を持ち、そして神戸で、はじめてのバドミントンを取り入れた、伝統ある親和学園のバドミントン部のＯＧ会の金森郁子氏と安田綾子氏が加わり､51年２月に福島照子氏(西宮)新海啓子氏(芦屋)三枝美知代氏(神戸)金森郁子氏、安田綾子氏の５名が発起人となり､金森氏を顧問に推し、三枝氏を理事長に推して、51年４月22日に11団体170名の登録を得て連盟発足記念大会を開催する運びとなった。その後、発起人の並々ならぬ苦労と努力と熱意によって育まれ、54年１月に第１回近畿大会を兵庫県で開催。54年４月には17団体408名の登録を得る。

58年には東京で開催された全日本大会に参加し、59年と２年連続３位入賞する。60年には20団体483名の登録を得て、２回目のデイリースポーツ杯争奪第７回近畿家庭婦人バドミントン大会を開催した。全日本大会は年々レベルが高くなり、予選敗退。昭和62年７月、第５回全日本家庭婦人バドミントン競技大会が京都で開催されるという事も重なって、一年間の強化練習を計画し、近畿各府県の選手との合同強化練習も組み込んだ結果、３位入賞する事が出来た。

各市でバドミントン愛好者は増加しているが県家婦連の登録者は不況の煽りを受け、仕事に出るようになったり、老人の介護、その他の事情で減少した。(平成２年現在22団体467名)

しかし、６月に開催された第40回全日本実業団バドミントン選手権大会には、家婦連の多くの人達が、家庭の理解を得て、心よく協力して下さった事に感謝し、15年の歴史の重みを痛感した。平成３年３月には発展的にデイリースポーツ社の後援(デイリースポーツ争奪)を除き、第13回近畿家庭婦人バドミントン大会を開催主管する。

15年の歴史と共に50歳以上の会員も多くなりヒザ等の傷害も出てきて、県大会参加もままならぬ状況ではありますが、いつまでも楽しくバドミントンを続けたいという趣旨のもとに、この年度より喜楽会(50歳以上)を発足させ今後益々の家婦連の活躍と発展を誓い合った。平成５年度第11回全日本大会(東京都)にて、クラブ対抗出場の宝塚クラブが第３位入賞、翌年平成６年度第12回全日本大会(名古屋)にて都道府県対抗が４回目の第３位入賞。

平成９年度安田綾子理事長が退任され、宿里和江が理事長に就任｡安田綾子氏は副会長就任。(平成９年16団体　373名)

第15回全日本大会(クラブ対抗)近畿予選会で兵庫県１位姫路クラブ、２位宝塚クラブとなり福島県開催の全日本大会へ出場。

近畿レディースバドミントン連盟参与に安田綾子氏就任。

平成10年度古谷武雄会長が退任され平方昌子氏(姫路)が会長に就任。(平成10年16団体383名)平成12年度４月より日本・近畿家庭婦人→レディースに改称。日本バドミントン競技大会→選手権大会に変更。近畿レディースバドミントン連盟結成20周年第23回記念大会が主管和歌山県にて開催(和歌山ビッグホエール)兵庫県８チーム参加､成績は平成８年以降上位入賞なし。(平成12年18団体451名)

2001年(平成13年)では第30回記念大会、モーニングカップ大会　台湾へ連盟役員・選手の計8名が参加、記念大会のため、台湾全土は勿論各国からの多数参加があり日本国からはレディース連盟の人達が沢山来ていた。

試合結果兵庫県は、出場者全員が優勝・第２位と活躍‼ホテルでの歓送迎では遅くまで楽しいひと時を過ごしました。



呉　文達会長ご夫妻(2001.4.22)



(2001.4.20)



送迎会　ホテルにて(2001.4.22)




東京都レディース連盟より余興

会場大爆笑 !!





第21回全日本大会 平方会長 兵庫県チーム宝塚クラブ
東京体育館前にて

平成15年４月　兵庫県ひまわりの会発足
(50歳以上の連盟登録者)

平成15年９月18日　宝塚市立総合体育館にて近畿シニアレディースバドミントン親睦会開催当番県兵庫　参加247名(平成15年19団体445名)

2003年創立20周年記念式典　日本レディースバドミントン連盟、平成15年７月26日京王プラザホテルにて、式典・レセプション開催。日本レディース連盟より宿里和江(西宮)入口秀子(緑ヶ丘)の２名が「選手の部」功労賞を受賞する。

平成17年度第61回兵庫県レディースバドミントン大会個人戦　秋桜の部(55歳以上)新設
(平成17年18団体　466名)

平成18年度第24回全日本レディースバドミントン選手権大会・都道府県対抗12年ぶりの第３位入賞。例年近畿大会・全日本大会に向けて強化練習をしていますが、レディース連盟も働く人が増え日程調整に一苦労です。練習会場の確保も年々難しく、川西・宝塚・緑ヶ丘のご協力で強化練習もスムーズにできました。また、大会当日リーグ戦の抽選にも恵まれ選手の体力温存となり、リーグ１位トーナメント戦では京都府と対戦、実業団・社会人の経験者揃い、前評判では歴代優勝・入賞の東京都に勝利した京都

が優勢と思われたが、40代・50代で１対１　30代の勝敗結果で決まるため応援にも熱がはいり全員で大声張り上げていた。また金沢体育館まで兵庫から応援にかけつけてくれた人達に選手の素晴らしいプレーを観戦してもらえた事が嬉しく今後の競技にプラスになればと思います。京都府に勝利して波にのり香川戦では30代・40代の活躍でまたまた勝利。準決勝埼玉戦では惜しくも負けたが、ここ迄来れたのはチームワークの結果です。




表彰式　第3位　兵庫県（2006.7.30）




会長　平方　昌子　監督　宿里　和江
選手　藤原　知子　三好　紫峰　畑末絵理香
　　入口　秀子　山西　佳子　大東恵里子
　　前川　和美　中嶋　京子　乃美喜代子

第１回兵庫オープンレディースバドミントン大会　すみれオープン

平成18年12月４日（月）会場 宝塚市立総合体育館・末広体育館にて開催。県大会年１回行う団体戦の試合を年２回の声が理事会であがり、県内クラブのみでなく、近畿各府県理事長宅宛発送し、県内36チーム、県外32チーム参加　役員計（550名）

日程が一日のため２会場となり、クラス分けの難しさ、役員の確保・大会準備と大変だったが、同体育館開催の全日本総合・国体と大会当日のみならず、会場設営・レセプション等レディース連盟の人達のご尽力に感謝します。

（平成18年20団体483名）



県協会創立55周年記念祝賀会 平方会長とご一緒に !!
（2005.12.18）

最後に連盟創立以来、連盟発展の為にお力添え頂きました多くの方々に厚く御礼申し上げます。また、第1回大会よりご後援頂きました神戸新聞社、ヨネックス㈱、㈱ゴーセン、㈲アール・エス・エルジャパン各社に感謝の意を表します。

# 兵庫県レディースバドミントン連盟　役員

| 役　職 | 氏　　名 |
|---|---|
| 会　　長 | 平方　昌子 |
| 顧　　問 | 牧野　君代 |
| 理　事　長 | 宿里　和江 |
| 副 理 事 長 | 西川　公子　　山下　佳子 |
| 常務理事(会計) | 長井　清子 |
| 常 務 理 事 | 中嶋　京子　　井谷　節子　　山西　佳子　　坂本　裕恵 |
| 会 計 監 査 | 村山　恭子　　安武　和子 |

| | 団体名 | 代表者名 | 団体名 | 代表者名 |
|---|---|---|---|---|
| 理　　事 | 猪名川 | 安藤　典子 | 川西 | 北垣　信代 |
| 理　　事 | 伊丹 | 西川　公子 | 緑ヶ丘 | 山羽　悦子 |
| 理　　事 | ＩＢサークル | 野一　敏子 | 宝塚 | 山下　佳子 |
| 理　　事 | 西宮 | 宿里　和江 | ＧＯＧＯ | 家寿多直美 |
| 理　　事 | たけのこ | 多田　清子 | わかば | 荒木　三弥 |
| 理　　事 | クリアークラブ | 津川きよみ | 芦屋 | 中井　佳代 |
| 理　　事 | 三田ウィングス | 伊賀恵美子 | 姫路 | 藤田　咲美 |
| 理　　事 | 太子Ｂ．Ｃ | 森田まさ代 | クリッパーズ | 本多　泰江 |
| 理　　事 | 三田サフィニア | 河野　早苗 | きっぴーず | 内田　博美 |
| 理　　事 | 武庫川クラブ | 村瀬　早苗 | スワンレディース | 相野　泰子 |
| 連盟推薦理事 | きっぴーず | 方山　通子 | | |

| 担当部 | 氏　　名 |
|---|---|
| 総務部 | 斉藤　和美　　長石　美紀 |
| 審判部審判資格 | |
| １級 | 的場　幸枝　　入口　秀子　　福武　里美　　小池由紀子　　小髙　由香 |
| | 乃美喜代子　　山西　佳子 |
| ２級 | 市岡真知子　　湯川　峰子　　牧野　君代　　辻田　尚子 |
| | 北村　洋子　　原田久美子 |
| ひまわりの会<br>50歳以上 | 牧野　君代　　井上　三知　　冨増　匡子 |
| | 田熊　睦美　　三里　礼子　　青木　晴美 |

# 兵庫県レディース大会記録

| 年月日 | 部 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|
| 第１回<br>S51. 4.22 | 1 | 福島　池田　（西宮） | 東原　小林　（姫路） | 上村　松尾　（フラワー） |
| | 2 | 新海　泉川　（芦屋） | 牧野　中川　（芦屋） | 春日　猪爪　（芦屋） |
| | 3 | 浅見　松本　（高倉台） | 浜崎　煎塚　（高倉台） | 谷藤　樋口　（園田） |
| 第２回<br>S51. 9.23 | 1 | フラワーズ | 姫路Ａ | 西宮Ａ |
| | 2 | 芦屋Ａ | 西宮Ｃ | 西宮Ｂ |
| | 3 | 園田Ａ | 伊丹 | 川西Ｂ |
| 第３回<br>S52. 3. 3 | 1 | 西宮Ａ | 芦屋Ａ | はとわ |
| | 2 | 西宮Ｂ | 灘Ａ | 西宮Ｃ |
| | 3 | 川西Ｂ | 高倉Ｂ | 芦屋Ｃ |
| 第４回<br>S52. 6.23 | 1 | 池田　服部　（西宮） | 福島　岡田　（西宮） | 近藤　川中　（芦屋） |
| | 2 | 濱田　森本　（姫路） | 柳原　坂東　（川西） | 武田　久保田　（灘） |
| | 3 | 福島　上田　（川西） | 住友　北出　（灘） | 石上　安藤　（姫路） |
| 第５回<br>S52.10.18 | 1 | 芦屋Ａ | フラワーズ | 姫路Ａ |
| | 2 | 灘Ａ | 高倉Ａ | 伊丹Ａ |
| | 3 | 芦屋Ｂ | 兵庫 | 姫路Ｂ |
| 第６回<br>S53. 5.27 | 1 | 西宮Ａ | 西宮Ｂ | 芦屋Ａ |
| | 2 | 高倉Ｂ | 西宮Ｃ | 五月Ｂ |
| | 3 | 北Ａ | 川西Ｃ | 高丘Ａ |
| 第７回<br>S53. 9. 9 | 1 | 福島　池田　（西宮） | 宿里　松尾　（西宮） | 井端　坂本　（はとわ） |
| | 2 | 西垣　北村　（伊丹） | 満尾　浅見　（高倉） | 北原　中垣　（園田） |
| | 3 | 依藤　中谷　（西宮） | 山崎　福谷　（園田） | 小泉　鈴木　（兵庫） |
| 第１回近畿家庭婦人<br>バドミントン大会 | | 姫路クラブ | 西宮クラブ | |
| 第８回<br>S54. 4.20 | 1 | 西宮Ａ | 姫路Ａ | 川西Ａ |
| | 2 | 西宮Ｂ | 川西Ｃ | 川西Ｄ |
| | 3 | 仁川 | 灘Ｂ | 武庫川Ａ |
| 第９回<br>S54. 9. 3 | 1 | 松尾　南野　（西宮） | 宿里　澄川　（西宮） | 鶴目　桐原　（雅楽多） |
| | 2 | 岸　冨増　（宝塚） | 池口　依藤　（西宮） | 筒井　北　（北） |
| | 3 | 神原　福谷　（園田） | 佐藤　斉藤　（西宮） | 岡本　竹内　（垂水） |
| | 4 | 中北　吉川　（姫路） | 高斉　松本　（芦屋） | 金山　山崎　（雅楽多） |
| 第２回近畿家庭婦人<br>バドミントン大会 | | | | 西宮クラブ |
| 第10回<br>S55. 5. 9 | 1 | 宿里　服部　（西宮） | 黒石　的場　（川西） | 池田　浅野　（西宮） |
| | 2 | 田中　平尾　（猪名川） | 安藤　鳥井　（姫路） | 三村　片山　（姫路） |
| | 3 | 駒牧　西馬　（雅楽多） | 堀　伊藤　（芦屋） | 佐竹　脇田　（川西） |
| | 4 | 赤松　鈴江　（灘） | 清水　岩佐　（にじぎく） | 多田　芦田　（姫路） |
| 第11回<br>S55. 9.11 | 1 | 西宮Ａ | 姫路Ａ | 雅楽多Ａ |
| | 2 | 姫路Ｃ | 武庫川Ａ | 姫路Ｂ |
| | 3 | 西宮Ｃ | 伊丹 | 宝塚Ｂ |
| | 4 | 武庫川Ｃ | 西宮Ｄ | 灘Ｂ |
| 第３回近畿家庭婦人<br>バドミントン大会 | | | 西宮クラブ | |
| 第12回<br>S56. 5. 8<br>9 | 1 | 西宮Ａ | 伊丹Ａ | 姫路Ａ |
| | 2 | 姫路Ｂ | 川西Ｂ | 西宮Ｂ |
| | 3 | 園田Ａ | いなみのＣ | いなみのＤ |
| | 4 | 芦屋Ｈ | 園田Ｂ | 宝塚Ｃ |

| 年月日 | 部 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|
| 第13回<br>S56. 9.8<br>9<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 小田　岸（宝塚） | 宿里　服部（西宮） | 鶴目　桐原（兵庫） |
| | 2 | 吉岡　井上（西宮） | 藤原　前川（伊丹） | 福島　中山（川西） |
| | 3 | 千田　草刈（武庫川） | 中村　左崎（伊丹） | 金田　柳楽（宝塚） |
| | 4 | 水口　木村（園田） | 中西　大保（武庫川） | 福井　高須（川西） |
| | カトレア | 牧野　中川（芦屋） | 東原　増子（姫路） | 池口　依藤（西宮） |
| 第14回<br>S57. 5.7<br>8<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 西宮A | 伊丹A | 川西A |
| | 2 | 伊丹B | 西宮C | 川西B |
| | 3 | いなみのB | 北尼崎C | 芦屋F |
| | 4 | いなみのC | 川西F | 芦屋G |
| 第15回<br>S57. 9.10<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宿里　服部（西宮） | 池田　田中（西宮） | 小田　入口（宝塚） |
| | 2 | 須藤　小西（西宮） | 藤本　里藤（伊丹） | 武内　冨増（宝塚） |
| | 3 | 横井　岩田（北尼崎） | 梅田　良田（宝塚） | 参輪　神原（北尼崎） |
| | 4 | 佐々木　木下（川西） | 戸井　間（宝塚） | 神田　福田（いなみの） |
| | カトレア | 東原　増子（姫路） | 牧野　中川（芦屋） | 井上　渡辺（西宮） |
| 第５回近畿家庭婦人<br>バドミントン大会 | | | | 西宮クラブ |
| 第16回<br>S58. 5.26<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 西宮A | 伊丹A | 緑ヶ丘A |
| | 2 | いなみのB | 武庫川A | 西宮C |
| | 3 | 武庫川B | ＧＯＧＯ　A | 伊丹C |
| | 4 | 武庫川C | 芦屋J | 川西G |
| 第17回<br>S58. 9.7<br>8<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 道先　中島（緑ヶ丘） | 池田　工藤（西宮） | 田中　阪口（西宮） |
| | 2 | 藤本　里藤（伊丹） | 前川　左崎（緑ヶ丘） | 加藤　田村（川西） |
| | 3 | 長谷　西岡（いなみの） | 横井　水野（川西） | 荻野谷　丸岡（ＧＯＧＯ） |
| | 4 | 木下　青木（武庫川） | 焼谷　松本（武庫川） | 白石　長尾（宝塚） |
| | カトレア | 井上　渡辺（西宮） | 中川　牧野（芦屋） | 福島　中山（川西） |
| 第６回近畿家庭婦人<br>バドミントン大会 | | 西宮クラブ | 緑ヶ丘クラブ | |
| 第１回全日本家庭婦人<br>バドミントン<br>競技大会(都道府県対抗) | | 第３位<br>監　督：的場幸枝<br>メンバー：宿里和江・阪口ひろ美・池田博江・的場幸枝・小間靖子<br>渡辺富子・工藤順子・田中勝子・井上三知・安田綾子 | | |
| 第18回<br>S59. 5.17<br>18<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 緑ヶ丘A | 西宮A | 神戸レディース |
| | 2 | 姫路B | 宝塚A | 緑ヶ丘B |
| | 3 | 園田 | 芦屋E | 姫路C |
| | 4 | いなみのD | 宝塚E | 川西F |
| 第19回<br>S59. 9.13<br>14<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 中島　入口（緑ヶ丘） | 岸　小田（宝塚） | 吉岡　桐原（高倉台） |
| | 2 | 上田　大坪（高倉台） | 前川　中林（緑ヶ丘） | 安藤　水口（姫路） |
| | 3 | 谷藤　福谷（園田） | 井上　北野（姫路） | 井上　尾堂（いなみの） |
| | 4 | 景山　高岸（いなみの） | 菊川　前原（いなみの） | 三浦　藤井（いなみの） |
| | カトレア | 三村　小林（姫路） | 中川　牧野（芦屋） | 東原　太田垣（姫路） |
| 第７回近畿家庭婦人<br>バドミントン大会 | | | | 西宮クラブ |
| 第２回全日本家庭婦人<br>バドミントン<br>競技大会(都道府県対抗) | | 第３位<br>監　督：安田綾子<br>メンバー：安田綾子・池田博江・工藤順子・服部正子・的場幸枝・田中勝子・<br>宿里和江・阪口ひろ美・安田綾子・的場幸枝 | | |
| 第20回<br>S60. 5.16<br>17<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宝塚A | 緑ヶ丘A | 宝塚A |
| | 2 | 芦屋B | たんぽぽA | 宝塚B |
| | 3 | いなみのA | 川西B | 高倉台 |
| | 4 | 姫路A | たけのこA | ＧＯＧＯ　A |
| | 5 | たけのこB | 宝塚C | 川西D |
| | 6 | いなみのC | 川西E | 川鉄婦人A |
| | 7 | クリアーA | いなみのD | 川西F |

| 年月日 | 部 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|
| 第21回<br>S60. 9.19<br>20<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 中島　入口　（緑ヶ丘） | 小田　山西　（宝塚） | 池田　宿里　（西宮） |
| | 2 | 太田垣　藤田　（姫路） | 野村　村上　（神戸レディース） | 湯川　遠山　（伊丹） |
| | 3 | 秋武　斉藤　（神戸レディース） | 斉藤　大谷　（西宮） | 村川　薮田　（たけのこ） |
| | 4 | 石田　石井　（姫路） | 中山　池田　（たけのこ） | 浅山　池田や　（たけのこ） |
| | 5 | 中尾　高岸　（いなみの） | 本村　森田　（武庫川） | 橋本　生島　（姫路） |
| | 6 | 菊川　前原　（いなみの） | 花沢　川畑　（いなみの） | 河内　力丸　（いなみの） |
| | 7 | 泉　芦高　（緑ヶ丘） | 中村　伴　（川鉄婦人） | 金井　武田　（トゥエンティ） |
| | カトレア | 丸　稲岡　（神戸レディース） | 西垣　北村　（緑ヶ丘） | 中川　牧野　（芦屋） |
| 第22回<br>S61. 5.15<br>16<br>22<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 西宮Ａ | 緑ヶ丘Ａ | 西宮Ｂ |
| | 2 | 姫路Ａ | 川西Ｂ | 姫路Ｂ |
| | 3 | たけのこＡ | トゥエンティＡ | 園田Ａ |
| | 4 | たけのこＢ | 姫路Ｃ | 川西Ｄ |
| | 5 | トゥエンティＢ | 姫路Ｄ | 宝塚Ｄ |
| | 6 | クリアーＡ | 武庫川 | 伊丹Ｃ |
| | 7 | 伊丹Ｄ | わかば | スマイルＡ |
| | 新人 | 宝塚Ｅ | たんぽぽＢ | ＩＢサークル |
| 第23回<br>S61. 9.19<br>24<br>30<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 中島　入口　（緑ヶ丘） | 小田　岸　（宝塚） | 的場　加藤　（川西） |
| | 2 | 左崎　山口　（緑ヶ丘） | 横田　高木　（神戸レディース） | 北脇　梅田　（宝塚） |
| | 3 | 浅山　池田　（たけのこ） | 石井　石田　（姫路） | 水野　東方　（川西） |
| | 4 | 北野　井尾　（姫路） | 安武　小関　（ＧＯＧＯ） | 中辻　塩田　（ＧＯＧＯ） |
| | 5 | 前田　大辻　（姫路） | 小川　蘭　（姫路） | 山川　平川　（姫路） |
| | 6 | 乃美　天野　（宝塚） | 間島　斜木　（川西） | 天春　増田　（川西） |
| | 7 | 藤原　住江　（緑ヶ丘） | 河本　中村　（ＩＢサークル） | 中井　藤澤　（宝塚） |
| | 新人 | 小林　酒巻　（宝塚） | 坂本　大森　（ＩＢサークル） | 古川　安田　（伊丹） |
| | カトレア | 井端　稲岡　（神戸レディース） | 浜田　増子　（姫路） | 中川　牧野　（芦屋） |
| 第９回近畿家庭婦人バドミントン大会 | | | | 西宮クラブ |
| 第24回<br>S62. 5.13<br>14<br>16<br>21<br>28<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 西宮Ａ | 川西Ａ | 宝塚Ａ |
| | 2 | 神戸レディース | 川西Ｂ | たんぽぽＡ |
| | 3 | ＧＯＧＯ　Ａ | 緑ヶ丘Ｂ | 川西Ｃ |
| | 4 | 緑ヶ丘Ｃ | ＧＯＧＯ　Ｂ | 芦屋Ｄ |
| | 5 | 伊丹Ｂ | クリアーＡ | 芦屋Ｅ |
| | 6 | 宝塚Ｄ | わかばＡ | 姫路Ｃ |
| | 7 | コスモス神戸 | 猪名川 | 芦屋Ｇ |
| | 新人 | 武庫川Ｂ | 芦屋Ｈ | 川鉄婦人Ｂ |
| 第25回<br>S62. 9. 9<br>12<br>16<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宿里　河原　（西宮） | 入口　梶岡　（緑ヶ丘） | 小田　岸　（宝塚） |
| | 2 | 石井　水口　（姫路） | 梅田　井上　（宝塚） | 石川　尾花　（たんぽぽ） |
| | 3 | 池田よ　池田さ　（たけのこ） | 良田　乃美　（宝塚） | 佐々木　桑原　（西宮） |
| | 4 | 西岡　広重　（たけのこ） | 神吉　本城　（川西） | 阿部　多田　（伊丹） |
| | 5 | 藤岡　村岡　（コスモス神戸） | 泉　芦高　（緑ヶ丘） | 高馬　升井　（姫路） |
| | 6 | 香山　増川　（伊丹） | 石井　川上　（わかば） | 福山　中村　（クリアー） |
| | 7 | 小林　酒巻　（宝塚） | 吉田　関口　（伊丹） | 坂上　杉江　（三木） |
| | 新人 | 村井　石野　（わかば） | 藤原　田村　（川鉄婦人） | 竹本　小林　（武庫川） |
| 第10回近畿家庭婦人バドミントン大会 | | 西宮クラブ | | |
| 第５回全日本家庭婦人バドミントン競技大会(都道府県対抗) | | ３　位<br>監　督：安田綾子<br>メンバー：宿里和江・入口秀子・岸世紀子・西川公子・中西俊子・的場幸枝・池田博江・河原絵美 | | |

| 年月日 | 部 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|
| 第26回<br>S63. 5.18<br>21<br>6. 1<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 西宮A | 宝塚A | 伊丹A |
| | 2 | たけのこA | 川西B | GOGO A |
| | 3 | 川西C | 芦屋B | 園田 |
| | 4 | 姫路 | 芦屋C | トゥエンティB |
| | 5 | 宝塚C | KFBC芦屋A | クリアーA |
| | 6 | わかばA | コスモス神戸B | 三木 |
| | 7 | スマイルA | わかばB | 芦屋F |
| | 新人 | わかばC | 伊丹D | KFBC芦屋C |
| 第27回<br>S63.10.11<br>12<br>18<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 河原 澄川 (西宮) | 入口 野崎 (緑ヶ丘) | 宿里 松永 (西宮) |
| | 2 | 加藤 前埜 (川西) | 池田や 浅山 (たけのこ) | 梅田 井上 (宝塚) |
| | 3 | 安藤 北野 (姫路) | 岸 西原 (芦屋) | 山下 村上 (芦屋) |
| | 4 | 村岡 藤岡 (コスモス神戸) | 平谷 高馬 (姫路) | 生島 前田 (川西) |
| | 5 | 末次 北垣 (わかば) | 中村 竹岡 (たけのこ) | 江藤 増田 (姫路) |
| | 6 | 小林 酒巻 (宝塚) | 前田 小久保 (クリアー) | 中森 芦原 (伊丹) |
| | 7 | 赤松 市岡 (宝塚) | 村井 石井 (わかば) | 松宮 斉藤 (宝塚) |
| | 新人 | 近森 瀬野 (わかば) | 河野 成田 (わかば) | 菊野 高木 (GOGO) |
| 第11回近畿家庭婦人<br>バドミントン大会 | | | 西宮クラブ | |
| 第28回<br>H1. 5. 17<br>20<br>24<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 西宮A | 宝塚A | 川西A |
| | 2 | 宝塚B | GOGO A | 川西B |
| | 3 | 姫路A | 芦屋B | たけのこB |
| | 4 | 宝塚C | 芦屋C | 芦屋D |
| | 5 | クリアーA | わかばA | 姫路B |
| | 6 | わかばC | 猪名川A | わかばB |
| | 7 | 伊丹C | 芦屋F | トゥエンティC |
| | 新人 | 宝塚E | 川西D | 伊丹D |
| 第29回<br>H1. 9. 12<br>13<br>20<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宿里 澄川 (西宮) | 入口 野崎 (緑ヶ丘) | 的場 加藤 (川西) |
| | 2 | 西岡 池田 (たけのこ) | 浜松 横山 (プチトマト) | 両者棄権 |
| | 3 | 天野 小林 (宝塚) | 秋武 本多 (神戸レディース) | 冨増 清正 (宝塚) |
| | 4 | 小嶋 川上 (わかば) | 井谷 松宮 (宝塚) | 増田 市川 (川西) |
| | 5 | 中村 田代 (姫路) | 中村 福山 (クリアー) | 杉本 上野 (姫路) |
| | 6 | 杉江 松野 (三木) | 福井 坂上 (三木) | 長井 萩野 (クリアー) |
| | 7A | 近森 瀬野 (わかば) | 前泉 難波 (スマイル) | 下田 穂積 (伊丹) |
| | 7B | 西沢 上田 (わかば) | 河野 成田 (わかば) | 高木 石井 (宝塚) |
| | 新人 | 村田 三木 (宝塚) | 広瀬 西元 (川西) | 西岡 阪田 (川西) |
| 第30回<br>H2. 5. 10<br>24<br>26<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 西宮A | 宝塚A | たけのこA |
| | 2 | プチトマト | 川西B | 姫路A |
| | 3 | 神戸レディース | たけのこB | 芦屋B |
| | 4 | クリアーA | KFBC芦屋A | 芦屋C |
| | 5 | わかばA | 三木A | 伊丹B |
| | 6 | わかばC | スマイルA | 芦屋E |
| | 7 | KFBC芦屋B | たけのこC | トゥエンティC |
| | 新人 | KFBC芦屋C | 三木B | 宝塚F |
| 第31回<br>H2. 9. 12<br>13<br>19<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宿里 澄川 (西宮) | 松永 小松 (西宮) | 西川 湯川 (伊丹) |
| | 2 | 浜松 横山 (プチトマト) | 梅田 土木 (宝塚) | 井上 乃美 (宝塚) |
| | 3 | 香山 中森 (伊丹) | 川口 村岡 (コスモス神戸) | 生島 石田 (姫路) |
| | 4 | 西沢 瀬野 (わかば) | 小笠原 河野 (KFBC芦屋) | 下村 田代 (姫路) |
| | 5 | 谷川 岡本 (三木) | 赤松 市岡 (宝塚) | 前田 長井 (クリアー) |
| | 6 | 高木 西山 (宝塚) | 前泉 難波 (スマイル) | 小林 川本 (コスモス神戸) |
| | 7A | 三里 土居 (スマイル) | 安藤 高原 (宝塚) | 近藤 中沢 (緑ヶ丘) |
| | 7B | 村田 三木 (宝塚) | 阿曽 松浦 (ウッディシャトルズ) | 村上 川村 (KFBC芦屋) |
| | 新人 | 田口 土出 (三木) | 下田 中村 (三木) | 徳田 山口 (三木) |
| 平成2年近畿家庭婦人<br>バドミントンクラブ<br>対抗競技大会 | | | 宝塚クラブ<br>(全日本大会出場権獲得) | 西宮クラブ |

| 年月日 | 部 | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 第32回(団体戦)<br>Ｈ３．５.15(水)<br>16(木)<br>22(水)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宝塚Ａ | 緑ヶ丘 | 西宮Ａ |
| | 2 | 西宮Ｂ | GOGO　A | 芦屋Ａ |
| | 3 | 姫路Ａ | わかばＡ | ＫＦＢＣ芦屋Ａ |
| | 4 | ＩＢサークルＡ | わかばＢ | 芦屋Ｄ |
| | 5 | GOGO　B | クリアーＢ | ＫＦＢＣ芦屋Ｂ |
| | 6 | ウッディシャトルズＡ | クリアーＣ | 西宮Ｃ |
| | 7 | 三木Ｂ | 伊丹Ｃ | 宝塚Ｆ |
| | 新人 | ウッディシャトルズＢ | ウッディシャトルズＣ | ＫＦＢＣ芦屋Ｃ |
| 第33回(個人戦)<br>Ｈ３．９.11(水)<br>12(木)<br>18(水)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宿里　和江・澄川　稔子(西宮) | 岸世　紀子・山下　佳子(宝塚) | 入口　秀子・野崎　利江(緑ヶ丘) |
| | 2 | 地神　京子・藤山　美生(姫路) | 天野　友子・小林真知子(宝塚) | 井上　利子・乃美喜代子(宝塚) |
| | 3 | 西澤さつき・瀬野　敦子(わかば) | 小嶋智恵子・広重まり子(わかば) | 宮本　敬子・小橋　章代(姫路) |
| | 4 | 前田都志美・松本　　豊(クリアー) | 赤松　秀子・市岡真知子(宝塚) | 谷川　　・岡本　　(三木) |
| | 5 | 遠藤　雅希・青木　晴美(伊丹) | 坂田　幸子・福本　一子(伊丹) | 橋本　明子・林　　早苗(GOGO) |
| | 6 | 村上ゆかり・川村智津子(KFBC芦屋) | 多田　清子・妹尾　温己(クリアー) | 永井真理子・穂積　良子(伊丹) |
| | 7Ａ | 田口　　・土出　　(三木) | 下田　智子・中村　昭美(三木) | 青木　久子・奥田　　(ﾄｩｴﾝﾃｨｰ) |
| | 7Ｂ | 中丸　洋子・妻鹿まり子(川西) | 中島　裕子・宮本直保美(姫路) | 松生　寿子・岩本ひろみ(宝塚) |
| | 新人 | 古山　章代・福井智恵美(クリアー) | 大川　敦子・友金　征子(宝塚) | 高橋きまえ・池田　昌子(KFBC芦屋) |
| 平成３年近畿家庭婦人バドミントンクラブ対抗競技大会 | | | 宝塚クラブ<br>(全日本大会出場権獲得) | |
| 第34回(団体戦)<br>Ｈ４．５.13(水)<br>14(木)<br>20(水)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宝塚Ａ | 西宮Ａ | 緑ヶ丘 |
| | 2 | 姫路Ａ | プチトマト | 芦屋Ａ |
| | 3 | わかばＡ | クリアーＡ | ＫＦＢＣ芦屋Ａ |
| | 4 | わかばＢ | GOGO　B | スマイルＡ |
| | 5 | ウッディシャトルズＡ | クリアーＢ | 猪名川 |
| | 6 | 三木 | 芦屋Ｅ | 西宮Ｄ |
| | 7 | 芦屋Ｆ | 宝塚Ｆ | 姫路Ｄ |
| | 新人 | ＫＦＢＣ芦屋Ｂ | ウッディシャトルズＤ | |
| 第35回(個人戦)<br>Ｈ４．９．９(水)<br>10(木)<br>16(水)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宿里　和江・澄川　稔子(西宮) | 入口　秀子・野崎　利江(緑ヶ丘) | 地神　京子・藤山　美生(姫路) |
| | 2 | 辻美　香恵・宮本　敬子(姫路) | 小橋　章代・山口　郁子(姫路) | 西澤さつき・瀬野　敦子(わかば) |
| | 3 | 寺本　智子・西山　友子(宝塚) | 泉　　津子・妹尾　温己(クリアー) | 井谷　節子・酒巻美代子(宝塚) |
| | 4 | 村上ゆかり・川村智津子(KFBC芦屋) | 近森美恵子・山本　静枝(わかば) | 多田　清子・宮内　安子(クリアー) |
| | 5 | 三木　園江・高島　栄子(宝塚) | 日野　悦子・福武　里美(IBｻｰｸﾙ) | 記村　恵子・井上　雅子(ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ) |
| | 6 | 中前友紀子・守岡寿恵子(宝塚) | 入江　博子・浅田　麻世(西宮) | 中島はるみ・宮本　敬子(姫路) |
| | 7 | 田中　京子・越後みさを(芦屋) | 河本　　・岩崎　　(ｺｽﾓｽ神戸) | 足立　幸代・中島　通子(猪名川) |
| | 新人 | 高橋きまえ・池田　昌子(KFBC芦屋) | 小林　ゆり・井元和津子(たけのこ) | 丸岡　弘子・伊賀恵美子(ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ) |
| 平成４年近畿家庭婦人バドミントンクラブ対抗競技大会 | | | 宝塚クラブ<br>(全日本大会出場権獲得) | |
| 第36回(団体戦)<br>Ｈ５．５.12(水)<br>13(木)<br>19(水)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宝塚Ａ | 西宮Ａ | 姫路Ａ |
| | 2 | わかばＡ | 西宮Ｂ | プチトマト |
| | 3 | クリアーＡ | 川西Ｂ | わかばＢ |
| | 4 | 姫路Ｂ | 西宮Ｃ | ウッディシャトルズＡ |
| | 5 | コスモス神戸 | クリアーＢ | 猪名川Ａ |
| | 6 | ウッディシャトルズＢ | スマイルＢ | 姫路Ｄ |
| | 7 | 太子 | 川西Ｃ | 猪名川Ｂ |
| | 新人 | GOGO　B | ＫＦＢＣ芦屋Ｃ | |

| 年月日 | 部 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|
| 第37回(個人戦)<br>H５．９．８(水)<br>13(月)<br><br>神戸市立中央体育館<br>宝塚市立総合体育館 | 1 | 入口　秀子・野崎　利江(緑ヶ丘) | 地神　京子・藤山　美生(姫路) | 宿里　和江・柳原　和恵(西宮) |
| | 2 | 横田　和子・黒石美穂子(プチトマト) | 本多　泰江・大辻千代子(神戸レディース) | 乃美喜代子・井上　利子(宝塚) |
| | 3 | 前田都志美・長井　清子(クリアー) | 冨増　匡子・三木　園江(宝塚) | 市岡真知子・赤松　秀子(宝塚) |
| | 4 | 林　　昌子・斉藤　和美(クリアー) | 記村　恵子・大森美智代(ウッディシャトルズ) | 日野　悦子・福武　里美(IBサークル) |
| | 5 | 井上　節子・早川あさ子(姫路) | 青木ゆう子・高橋きまえ(KFBC芦屋) | 下田　智子・中村　昭美(三木) |
| | 6 | 桂　　久美・東谷　尚子(姫路) | 住　　陽子・中島　裕子(姫路) | 田中　京子・有井　静子(芦屋) |
| | 7 | 小山　直美・石田喜久美(芦屋) | 村井　正美・一色　文子(姫路) | 辻　　裕子・北村　菊栄(川西) |
| | 新人 | 鴨志田正子・中野　節子(GOGO) | 金本　英美・山中　純子(GOGO) | 常幸さつき・宇留島美智子(ウッディシャトルズ) |
| 平成５年近畿家庭婦人<br>バドミントンクラブ<br>対抗競技大会 | | 宝塚クラブ<br>(全日本大会出場権獲得) | | |
| 平成５年全日本家庭婦人<br>バドミントンクラブ<br>対抗競技大会 | | 第３位：宝塚クラブ<br>メンバー：井上利子・乃美喜代子・天野友子・小林真知子・<br>寺本智子・西山友子・酒巻美代子・三木園江 | | |
| 第38回(団体戦)<br>H６．５．12(木)<br>13(金)<br>18(水)<br><br>尼崎市記念公園<br>総合体育館 | 1 | 姫路Ａ | 緑ヶ丘 | 宝塚Ａ |
| | 2 | プチトマト | 川西Ａ | 西宮Ｂ |
| | 3 | 姫路Ｂ | 川西Ｂ | わかばＢ |
| | 4 | 三田ウィングスＡ | トゥエンティ | スマイルＡ |
| | 5 | 姫路Ｃ | クリアーＢ | 猪名川Ａ |
| | 6 | 太子Ａ | 川西Ｃ | 三田ウィングスＣ |
| | 7 | 川西Ｄ | 川西Ｅ | 三田ウィングスＤ |
| | 新人 | | | |
| 第39回(個人戦)<br>H６．９．21(水)<br>22(木)<br><br>尼崎市記念公園<br>総合体育館 | 1 | 宿里　和江・柳原　和恵(西宮) | 入口　秀子・野崎　利江(緑ヶ丘) | 岸　世紀子・山下　佳子(宝塚) |
| | 2 | 西澤さつき・瀬野　敦子(わかば) | 北脇　和子・原　　靖子(宝塚) | 乃美喜代子・井上　利子(宝塚) |
| | 3 | 斉藤　和美・林　　昌子(クリアー) | 林　　早苗・縄崎　秀子(GOGO) | 中辻　矩子・中野　節子(GOGO) |
| | 4 | 福田美代子・三木　澄子(姫路) | 中野　公恵・増田　優子(三田ウィングス) | 難波佳恵子・吉田　裕江(スマイル) |
| | 5 | 力丸　真弓・国生千鶴子(姫路) | 小林　次枝・山崎　美伸(太子) | 桂　　久美・東谷　尚子(姫路) |
| | 6 | 辻　　裕子・川畑　理絵(川西) | 浜田みどり・長谷川喜久子(猪名川) | 北村　菊栄・寺岡　正恵(川西) |
| | 7 | 岩城　成子・竹村寿美恵(川西) | 中村　幸子・吉川　範子(川西) | 前西美千路・岸本　枝加(猪名川) |
| | 新人 | 青波　悦子・中川　晴美(芦屋) | 東丸かおる・田辺　敦子(GOGO) | 土肥　育美・井筒みさ子(わかば) |
| 第12回全日本家庭婦人<br>バドミントン<br>競技大会(都道府県対抗) | | 第３位：兵庫県<br>監　督：安田綾子<br>メンバー：野崎利江・入口秀子・山下佳子・宿里和江・岸世紀子・<br>西川公子・服部正子・牧野君代・井上三知 | | |
| 第40回(団体戦) | | 阪神・淡路大震災のため中止 | | |
| 第41回(個人戦) | | 阪神・淡路大震災のため中止 | | |
| 平成７年近畿家庭婦人<br>バドミントンクラブ<br>対抗競技大会 | | | | 姫路クラブ |
| 第42回(団体戦)<br>H８．５．14(火)<br>15(水)<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宝塚Ａ | 西宮Ａ | 緑ヶ丘Ａ |
| | 2 | 川西Ａ | たけのこＡ | クリアーＡ |
| | 3 | 神戸レディース | 三田ウィングスＡ | 伊丹Ｂ |
| | 4 | 姫路Ｂ | 西宮Ｃ | 三田ウィングスＢ |
| | 5 | 太子Ａ | 三田ウィングスＣ | 川西Ｃ |
| | 新人 | | | |

| 年月日 | 部 | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 第43回(個人戦)<br>Ｈ８．９．11(水)<br>20(金)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 入口　秀子・野崎　利江(緑ヶ丘) | 宿里　和江・柳原　和恵(西宮) | 山下　佳子・山西　佳子(宝塚) |
| | 2 | 寺本　智子・西山　友子(宝塚) | 藤田　咲美・桂　久美(姫路) | 野間　千秋・高垣　明子(西宮) |
| | 3 | 山本久美子・小林　次枝(太子) | 小林　恵子・大東恵里子(三田ウィングス) | 近森美恵子・河野　京子(わかば) |
| | 4 | 新屋奈保子・川端　靖子(西宮) | 今里　伸子・野田美智子(西宮) | 東谷　尚子・井上　節子(姫路) |
| | 5 | 調　絹枝・森田まさ代(太子) | 下堂　真澄・川畑　理絵(川西) | 本田　澄枝・野市　敏子(ＩＢサークル) |
| | 6 | 中村　幸子・吉川　範子(川西) | 岩城　成子・竹村寿美恵(川西) | 米田　公子・竹村志摩子(川西) |
| | 7 | 小林　ゆり・渋谷真由美(たけのこ) | 山本　彰子・山本　美里(太子) | 友金　征子・植村美奈子(宝塚) |
| | 新人 | | | |
| 平成８年近畿家庭婦人バドミントンクラブ対抗競技大会 | | 宝塚クラブ<br>(全日本大会出場権獲得) | | |
| 第44回(団体戦)<br>Ｈ９．５．27(火)<br>28(水)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宝塚Ａ | わかばＡ | 緑ヶ丘Ａ |
| | 2 | 芦屋Ａ | 三田ウィングスＡ | たけのこＡ |
| | 3 | ＩＢサークルＡ | 芦屋Ｂ | 三田ウィングスＢ |
| | 4 | 太子Ａ | 川西Ｃ | 猪名川Ａ |
| | 5 | GOGO　B | 三田ウィングスＤ | 緑ヶ丘Ｂ |
| 第45回(個人戦)<br>Ｈ９．９．16(火)<br>17(水)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 入口　秀子・野崎　利江(緑ヶ丘) | 宿里　和江・高垣　明子(西宮) | 小橋　章代・辻　美香恵(姫路) |
| | 2 | 乃美喜代子・坂元　悦子(宝塚) | 末次　美苗・中嶋　京子(わかば) | 山本久美子・小林　次枝(太子) |
| | 3 | 穂積　良子・小高　由香(伊丹) | 小川　和代・野田美智子(西宮) | 日野　悦子・福武　里美(ＩＢサークル) |
| | 4 | 調　絹枝・森田まさ代(太子) | 有井　静子・小山　直美(芦屋) | 浅田　麻世・牛居　智乃(西宮) |
| | 5 | 足立　幸代・中島　通子(猪名川) | 岸本　枝加・竹久　正美(猪名川) | 福井智恵美・今西　優子(クリアー) |
| | 6 | 山本　彰子・山本　美里(太子) | 林　和恵・中川久美子(川西) | 松原　繁美・渋谷真由美(たけのこ) |
| | 7 | 井川百合子・蔵屋　明美(太子) | 中村　章子・長田久美子(三田ウィングス) | 庵軒万貴子・丹野　泰子(宝塚) |
| | 新人 | 中野　明代・桜木　寛美(三田ウィングス) | 三浦　晴美・松浦知恵子(三田ウィングス) | 船水恵美子・土田　千春(三田ウィングス) |
| 平成９年近畿家庭婦人バドミントンクラブ対抗競技大会 | | 優　勝：姫路クラブ(全日本大会出場権獲得)<br>準優勝：宝塚クラブ(全日本大会出場権獲得) | | |
| | | メンバー（姫路クラブ）：辻美香恵・小橋章代・桂久美・一色文子・村井正美・<br>宇都宮真弓・太田垣瞳・生木美智子・生木由美 | | |
| | | メンバー（宝塚クラブ）：井上利子・梅田ふみ子・乃美喜代子・小林真知子・<br>天野友子・寺本智子・西山友子・酒巻美代子・井谷節子 | | |
| 第46回(団体戦)<br>Ｈ10．５．13(水)<br>15(金)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | わかばＡ | 宝塚Ａ | 川西Ａ |
| | 2 | 三田ウィングスＡ | 姫路 | たけのこＡ |
| | 3 | 太子 | 三田ウィングスＢ | たけのこＢ |
| | 4 | 猪名川Ａ | 三田ウィングスＣ | わかばＣ |
| | 5 | 芦屋Ｃ | 緑ヶ丘Ｂ | 三田ウィングスＤ |
| | 6 | 三田ウィングスＥ | IB サークルＢ | 芦屋Ｆ |
| 第47回(個人戦)<br>Ｈ10．９．10(木)<br>18(金)<br>宝塚市立総合体育館 | 1 | 宿里　和江・高垣　明子(西宮) | 山下　佳子・乃美喜代子(宝塚) | 天野　友子・小林真知子(宝塚) |
| | 2 | 山本久美子・小林　次枝(太子) | 井谷　節子・酒巻美代子(宝塚) | 福元　睦子・田渕　泰子(川西) |
| | 3 | 中野　明代・中野　公恵(三田ウィングス) | 野市　敏子・山崎　桜(ＩＢサークル) | 調　絹枝・森田まさ代(太子) |
| | 4 | 本田　澄枝・木村　有里(ＩＢサークル) | 宇都宮真弓・西崎　律子(姫路) | 足立　幸代・中島　通子(猪名川) |
| | 5 | 守岡寿恵子・古川八重子(宝塚) | 金児　道代・長谷川喜久子(猪名川) | 山本　彰子・山本　美里(太子) |
| | 6 | 井筒みさ子・荒木　三弥(わかば) | 山口　優子・古田亜妙子(緑ヶ丘) | 中村　章子・長田久美子(三田ウィングス) |
| | 7 | 改藤　京子・新村　美子(川西) | 中野あかね・三浦　晴美(三田ウィングス) | 家壽多直美・松原　孝子(GOGO) |
| | 新人 | 園田　早苗・本田いづみ(芦屋) | 山下　律子・侭　美弥子(芦屋) | 谷口　勝江・中務美智子(伊丹) |

| 年月日 | 部 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|
| 平成10年近畿家庭婦人バドミントンクラブ対抗競技大会 | | 第３位：宝塚クラブ | | |
| | | メンバー：井上利子・梅田ふみ子・乃美喜代子・天野友子・小林真知子・酒巻美代子・井谷節子・市岡真知子・古川八重子 | | |
| 第48回(団体戦)<br>H11. 5. 14(金)<br>15(土)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宝塚Ａ | 緑ヶ丘Ａ | 三田ウィングスＡ |
| | 2 | 姫路 | 芦屋Ａ | クリアーＡ |
| | 3 | IB サークル | 三田ウィングスＢ | 猪名川Ａ |
| | 4 | GOGO　B | 宝塚Ｃ | 三田ウィングスＣ |
| | 5 | 緑ヶ丘Ｂ | 芦屋Ｄ | 川西Ｃ |
| | 6 | 太子Ｂ | GOGO　C | 西宮Ｃ |
| 第49回(個人戦)<br>H10. 9. 7(火)<br>8(水)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 山下　佳子・山西　佳子(宝塚) | 野崎　利江・大東恵里子(三田ウィングス) | 入口　秀子・山口　記代(緑ヶ丘) |
| | 2 | 川畑　理絵・斉藤　直美(川西) | 細川　幸子・小山　直美(芦屋) | 野市　敏子・山崎　　桜(IBサークル) |
| | 3 | 井上　雅子・伊賀恵美子(三田ウィングス) | 新屋奈保子・今里　伸子(西宮) | 吉田　裕江・渋谷真由美(たけのこ) |
| | 4 | 斉藤　明子・河野　恵子(クリッパーズ) | 高島　栄子・竹村寿美恵(川西) | 用松　礼子・西山　友子(三田ウィングス) |
| | 5 | 寺尾久美子・田中　宏子(GOGO) | 松原　繁美・上治多美江(たけのこ) | 西山早百合・楠本小百合(GOGO) |
| | 6 | 甲野いづみ・与十田平代(緑ヶ丘) | 日美佐代美・清水やす子(芦屋) | 森永　瑞穂・増田　龍子(クリッパーズ) |
| | 7 | 平田　泰子・稲井　清子(猪名川) | 若本千加子・久野三恵子(猪名川) | 寺田　啓子・長石　美紀(クリアー) |
| 第50回(団体戦)<br>H12. 5. 12(金)<br>13(土)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宝塚Ａ | 緑ヶ丘Ａ | 三田ウィングスＡ |
| | 2 | 芦屋Ａ | 西宮Ｂ | 宝塚Ｂ |
| | 3 | 三田ウィングスＢ | 伊丹Ｂ | 猪名川Ａ |
| | 4 | 三田ウィングスＣ | 宝塚Ｃ | 姫路Ｂ |
| | 5 | 三田サフィニアＡ | 三田ウィングスＤ | |
| | 6 | 三田サフィニアＢ | 西宮Ｃ | GOGO　C |
| | 7 | あざみ | 三田サフィニアＣ | クリアーＣ |
| 第51回(個人戦)<br>H12. 9. 12(火)<br>13(水)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 野崎　利江・大東恵里子(三田ウィングス) | 山下　佳子・山西　佳子(宝塚) | 入口　秀子・今重　全代(緑ヶ丘) |
| | 2 | 東山　美子・隈部由香里(三田サフィニア) | 野間　千秋・山村茉由美(西宮) | 中野　明代・文元　恵子(三田ウィングス) |
| | 3 | 河野　早苗・東　　和子(三田サフィニア) | 太田垣　瞳・高橋　美雪(姫路) | 青木　晴美・辻田　尚子(伊丹) |
| | 4 | 秋田　朋子・前田　清美(三田サフィニア) | 寺尾久美子・田中　宏子(GOGO) | 宇都宮真弓・安東由紀美(姫路) |
| | 5 | 島本　恭子・伊藤　峰子(あざみ) | 日美佐代美・清水　靖子(芦屋) | 井筒みさ子・荒木　三弥(わかば) |
| | 6 | 森　　順子・庵軒万貴子(宝塚) | 松田　裕子・大庭　克子(クリッパーズ) | 中井貴美子・鳴尾　典子(三田ウィングス) |
| | 7 | 杉山　利江・三岡　妙子(わかば) | 川崎　明美・末澤奈穂美(太子B.C) | 生木美智子・宮本直保美(姫路) |
| | 新人 | 岡村　佳子・本田　ルミ(三田ウィングス) | 日下部展子・佐山　佳子(緑ヶ丘) | 本井　展子・久武　由紀(IBサークル) |
| 第52回(団体戦)<br>H13. 5. 15(火)<br>25(金)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 緑ヶ丘Ａ | 宝塚Ａ | 三田ウィングスＡ |
| | 2 | 姫路Ａ | 宝塚Ｂ | 西宮Ｂ |
| | 3 | ＩＢサークル | 川西Ｂ | GOGO　A |
| | 4 | 三田サフィニアＡ | 宝塚Ｃ | 緑ヶ丘Ｂ |
| | 5 | 三田サフィニアＢ | クリアーＢ | クリッパーズ |
| | 6 | きっぴーず | あざみ | 西宮Ｃ |
| | 7 | 三田サフィニアＣ | 宝塚Ｅ | 緑ヶ丘Ｃ |
| 第53回(個人戦)<br>H13. 9. 29(土)<br>30(日)<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 野崎　利江・大東恵里子(三田ウィングス) | 宿里　和江・高垣　明子(西宮) | 入口　秀子・宇野　裕美(緑ヶ丘) |
| | 2 | 寺尾久美子・岡野　美佳(GOGO) | 内田　博美・中野　公恵(きっぴーず) | 松永真知子・井筒みさ子(わかば) |
| | 3 | 秋田　朋子・前田　清美(三田サフィニア) | 西山　益美・中野あかね(きっぴーず) | 宇都宮真弓・安東由紀美(姫路) |
| | 4 | 中山　京子・稗田美佐子(三田サフィニア) | 長谷川喜久子・金児　道代(猪名川) | 水野　文子・岸本　枝加(猪名川) |
| | 5 | 本田　ルミ・岡村　佳子(三田ウィングス) | 清水　千恵・菅原貴美子(姫路) | 杉山　利江・今城由美子(わかば) |
| | 6 | 川崎　明美・末澤菜穂美(太子Ｂ.Ｃ) | 喜納　祥子・木田まさ子(IBサークル) | 伊賀田房子・永井　資子(三田サフィニア) |
| | 7 | 迫田志津子・下村真理子(宝塚) | 近藤　佳世・馬場　晴美(宝塚) | 阪本　泰江・田中　葉子(猪名川) |

| 年月日 | 部 | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 第54回(団体戦)<br>H14. 5. 14(火)<br>16(木)<br><br>神戸市立中央体育館<br>宝塚市立総合体育館 | 1 | 緑ヶ丘Ａ | 宝塚Ａ | 西宮Ａ |
| | 2 | 宝塚Ｂ | ＩＢサークルＡ | 太子Ａ |
| | 3 | 三田サフィニアＡ | たけのこＢ | GOGO　A |
| | 4 | 宝塚Ｃ | 緑ヶ丘Ｂ | 三田サフィニアＢ |
| | 5 | きっぴーずＡ | ぐりんぴぃーす | 猪名川Ｂ |
| | 6 | 宝塚Ｆ | クリッパーズＡ | 三田サフィニアＣ |
| | 7 | きっぴーずＢ | 三田サフィニアＤ | クリッパーズＢ |
| 第55回(個人戦)<br>H14. 9. 6(金)<br>7(土)<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 小池由紀子・宇野　裕美(緑ヶ丘) | 宿里　和江・高垣　明子(西宮) | 乃美喜代子・小林真知子(宝塚) |
| | 2 | 前田　清美・秋田　朋子(三田ｻﾌｨﾆｱ) | 石井真理子・岸井　　香(宝塚) | 村瀬登洋子・田中　京子(芦屋) |
| | 3 | 竹久　正美・水野　文子(猪名川) | 楠本小百合・田中　宏子(GOGO) | 長谷川喜久子･金児　道代(猪名川) |
| | 4 | 甲野いづみ・藤原　知子(緑ヶ丘) | 古長やよい・松原　繁美(たけのこ) | 堀　　典子・織田寿子(三田ｻﾌｨﾆｱ) |
| | 5 | 浅桐　留美・毛利和加子(きっぴーず) | 馬場　美香・橋口　成美(緑ヶ丘) | 加藤まり子・三輪とよ枝(GOGO) |
| | 6 | 岩本ますみ・馬場　晴美(宝塚) | 岸岡　真弓･上田よし子(太子Ｂ.Ｃ) | 指月めぐみ・中村　国子(西宮) |
| | 7 | 川上　智子・古林　洋子(川西) | 近藤　佳視・赤尾きよ子(クリアー) | 松岡　桂子・西尾　千秋(宝塚) |
| 平成14年近畿レディース<br>バドミントンクラブ<br>対抗競技大会 | | 優勝：姫路(全日本大会出場権獲得) | | |
| | | メンバー：辻美香恵・小橋章代・生木由美・太田垣瞳・清水千恵・菅原恵美子・<br>宇都宮真弓・大西真弓・高橋美雪 | | |
| 第56回(団体戦)<br>H15. 5. 9(金)<br>13(火)<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宝塚Ａ | 緑ヶ丘Ａ | 西宮Ａ |
| | 2 | 三田サフィニアＡ | 西宮Ｂ | 太子Ａ |
| | 3 | GOGO　A | 三田ウィングスＢ | 伊丹Ｂ |
| | 4 | きっぴーずＡ | 芦屋Ｂ | 三田サフィニアＢ |
| | 5 | 宝塚Ｅ | 西宮Ｃ | 太子Ｂ |
| | 6 | きっぴーずＢ | 三田サフィニアＣ | 芦屋Ｄ |
| | 7 | 三田サフィニアＤ | 三田ウィングスＤ | 芦屋Ｅ |
| 第57回(個人戦)<br>H15. 9. 5(金)<br>6(土)<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 畑末絵理香・佐貫　理子(川西･伊丹) | 山西　佳子・佐伯　悦恵(宝塚) | 小池由紀子・宇野　裕美(緑ヶ丘) |
| | 2 | 生木　由美・大塩真由美(姫路) | 越智　容子・横田　仁美(西宮) | 青木　有子・高橋喜真枝(芦屋) |
| | 3 | 甲野いづみ・藤原　知子(緑ヶ丘) | 田辺　裕美・古河　美保(姫路) | 古長やよい・松原　繁美(たけのこ) |
| | 4 | 本田　ルミ・酒井　昌子(三田ｳｨﾝｸﾞｽ) | 浅桐　留美・毛利和加子(きっぴーず) | 北垣　信代・米田　公子(川西) |
| | 5 | 川崎　明美・国光　節子(太子B.C) | 波多野順子・島本　直子(西宮) | 岩本ますみ・柿崎　道子(宝塚) |
| | 6 | 久野三恵子・田中　葉子(猪名川) | 山羽　悦子・野辺　潤子(ＩＢｻｰｸﾙ) | 下村真理子・迫田志津子(宝塚) |
| | 7 | 濱田　直美・岡本　吉美(三田ｻﾌｨﾆｱ) | 芦田夕加利・伊東　淳子(わかば) | 大杉　洋子・林　　節子(たけのこ) |
| 平成15年近畿レディース<br>バドミントンクラブ<br>対抗競技大会 | | 優勝：宝塚(全日本大会出場権獲得) | | |
| | | メンバー：乃美喜代子・小林真知子・辻美香恵・小橋章代・梅田ふみ子・酒巻美代子・<br>井谷節子・後藤陽子・森順子 | | |
| 第58回(団体戦)<br>H16. 5. 7(金)<br>14(金)<br><br>宝塚市立総合体育館<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 宝塚Ａ | 緑ヶ丘Ａ | 西宮Ａ |
| | 2 | 川西Ａ | 西宮Ｂ | 芦屋Ａ |
| | 3 | きっぴーずＡ | 三田ウィングスＢ | 宝塚Ｃ |
| | 4 | 三田サフィニアＢ | 姫路Ｂ | 宝塚Ｅ |
| | 5 | 西宮Ｃ | きっぴーずＢ | 太子Ｂ |
| | 6 | GOGO　C | クリッパーズ | 三田サフィニアＤ |
| | 7 | 芦屋Ｅ | 西宮Ｄ | 三田ウィングスＤ |
| 第59回(個人戦)<br>H16. 9. 10(金)<br>16(木)<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 畑末絵理香・川畑　理絵(川西) | 山西　佳子・佐伯　悦恵(宝塚) | 佐貫　理子・加納奈津子(伊丹) |
| | 2 | 安東由紀美・一色　文子(姫路) | 金子　早苗・織田　寿子(三田ｻﾌｨﾆｱ) | 藤原　知子・甲野いづみ(緑ヶ丘) |
| | 3 | 本田　ルミ・酒井　昌子(三田ｳｨﾝｸﾞｽ) | 日美佐代美・高橋　理恵(芦屋) | 岸本　枝加・若本千加子(猪名川) |
| | 4 | 柿崎　道子・岩本ますみ(宝塚) | 篠原　知穂・波多野順子(西宮) | 川崎　明美・国光　節子(太子Ｂ.Ｃ) |
| | 5 | 井上　康子・西尾規久子(たけのこ) | 安藤維佐子・大西　直子(西宮) | 岸岡　真弓・上田よし子(太子Ｂ.Ｃ) |
| | 6 | 江端　裕子・石井　博美(川西) | 中村　幸子・川上　智子(川西) | 改藤　京子・渡辺　紀恵(川西) |
| | 7 | 石野　教子・西嶋さつき(宝塚) | 大西満寿美・石辺さより(三田ｳｨﾝｸﾞｽ) | 彦田　美穂・黒山かおり(GOGO) |

| 年月日 | 部 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|
| 平成16年近畿レディースバドミントンクラブ対抗競技大会 | | 第３位：宝塚 | | |
| | | メンバー：乃美喜代子・小林真知子・辻美香恵・小橋章代・梅田ふみ子・酒巻美代子・森順子 | | |
| 第60回(団体戦)<br>H17．5．6(金)<br>12(木)<br><br>神戸市立中央体育館<br>宝塚市立総合体育館 | 1 | 緑ヶ丘Ａ | 宝塚Ａ | 伊丹Ａ |
| | 2 | きっぴーずＡ | 芦屋Ａ | 西宮Ｂ |
| | 3 | 三田サフィニアＢ | 三田ウィングスＢ | 宝塚Ｃ |
| | 4 | 宝塚Ｄ | 姫路Ｂ | 西宮Ｃ |
| | 5 | きっぴーずＢ | GOGO　C | 太子Ｂ |
| | 6 | クリッパーズ | 芦屋Ｄ | 宝塚Ｆ |
| | 7 | きっぴーずＣ | クリアーＢ | 宝塚Ｇ |
| 第61回(個人戦)<br>H17．9．9(金)<br>16(金)<br><br>神戸市立中央体育館 | 1 | 三好　紫峰・宇野　裕美(緑ヶ丘) | 入口　秀子・呉田いず美(緑ヶ丘) | 山西　佳子・佐伯　悦恵(宝塚) |
| | 2 | 松永真知子・森賀　久子(わかば) | 河野　早苗・中山　京子(三田ｻﾌｨﾆｱ) | 井上　雅子・中野　明代(三田ｳｨﾝｸﾞｽ) |
| | 3 | 毛利和加子・三浦　晴美(きっぴーず) | 蓼原　京子・中井　佳代(芦屋) | 荒木　三弥・三岡　妙子(わかば) |
| | 4 | 井上　康子・西尾規久子(たけのこ) | 安藤維佐子・大西　直子(西宮) | 久野三恵子・松本　紋子(猪名川) |
| | 5 | 江端　裕子・石井　博美(川西) | 山羽　悦子・野辺　潤子(ＩＢｻｰｸﾙ) | 石野　教子・西嶋さつき(宝塚) |
| | 6 | 家壽多直美・彦田　美穂(GOGO) | 梶本　智子・梶本　友恵(太子Ｂ．Ｃ) | 八瀬　郷子・畑田　美華(芦屋) |
| | 7 | 早木たまみ・諸岡　菊子(宝塚) | 久津輪亜紀・義村　治子(芦屋) | 前田　香織・前田　文姫(姫路) |
| | 秋桜 | 的場　幸枝・加藤美代子(川西) | 斎藤　明子・本多　泰江(ｸﾘｯﾊﾟｰｽﾞ) | 富増　匡子・友金　征子(宝塚) |
| 平成17年近畿レディースバドミントンクラブ対抗競技大会 | | 準優勝：宝塚(全日本大会出場権獲得) | | |
| | | メンバー：乃美喜代子・辻美香恵・小橋章代・梅田ふみ子・酒巻美代子・森順子・岩本ますみ・大島佳子・古川八重子 | | |
| 第62回(団体戦)<br>H18．5．11(木)<br>12(金)<br><br>宝塚市立総合体育館<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 緑ヶ丘Ａ | 宝塚Ａ | 西宮Ａ |
| | 2 | 川西Ａ | 芦屋Ａ | 太子Ａ |
| | 3 | 宝塚Ｃ | 宝塚Ｄ | GOGO　A |
| | 4 | きっぴーずＢ | 芦屋Ｂ | 緑ヶ丘Ｂ |
| | 5 | 三田サフィニアＣ | 三田ウィングスＣ | 太子Ｂ |
| | 6 | 芦屋Ｄ | きっぴーずＣ | クリアーＡ |
| | 7 | 武庫川 | スワンレディース | わかばＢ |
| 第63回(個人戦)<br>H18．9．7(木)<br>8(金)<br><br>宝塚市立総合体育館<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 畑末絵理香・武田　貴子(川西) | 三好　紫峰・呉田いず美(緑ヶ丘) | 山西　佳子・佐伯　悦恵(宝塚) |
| | 2 | 坂本　裕恵・市川真奈美(伊丹) | 江端　裕子・石井　博美(川西) | 松浦真知子・青木　有子(芦屋) |
| | 3 | 佐々木寿美代・松岡　桂子(宝塚) | 下村　知代・谷　久美子(三田ｻﾌｨﾆｱ) | 井上　康子・西尾規久子(たけのこ) |
| | 4 | 三輪とよ枝・彦田　美穂(GOGO) | 北垣　信代・山下　文恵(川西) | 石野　教子・西嶋さつき(宝塚) |
| | 5 | 岸岡　真弓・中井　礼子(太子B.C) | 西村　小夜・安藤　千絵(きっぴーず) | 日高　雅子・川上冨美子(きっぴーず) |
| | 6 | 安田千賀子・裏地　美幸(きっぴーず) | 久津輪亜紀・義村　治子(芦屋) | 本田　智子・高田真理子(芦屋) |
| | 7 | 小原　福代・野里　則子(猪名川) | 山本　和代・大関　敦子(ｽﾜﾝﾚﾃﾞｨｰｽ) | 二ツ石見季代・古川　弥生(三田ｻﾌｨﾆｱ) |
| | 秋桜 | 的場　幸枝・加藤美代子(川西) | 斎藤　明子・本多　泰江(ｸﾘｯﾊﾟｰｽﾞ) | 森田　弓子・福武　里美(ＩＢｻｰｸﾙ) |
| 第24回全日本レディースバドミントン選手権大会(都道府県対抗) | | 第３位 | | |
| | | 監督：宿里和江　メンバー：畑末絵理香・三好紫峰・藤原知子・大東恵里子・山西佳子・入口秀子・前川和美・中嶋京子・乃美喜代子 | | |
| 第１回兵庫オープンレディースバドミントン大会(すみれオープン)<br>H18.12．4(月)<br><br>宝塚市立総合体育館<br>末広体育館 | | 結果：別紙参照 | | |

| 年月日 | 部 | 優勝 | ２位 | ３位 |
|---|---|---|---|---|
| 平成29回近畿レディースバドミントン大会 | | 第３位：緑ヶ丘<br>監　督：北村洋子<br>メンバー：入口秀子・永井恵子・宇野裕美・河田友美・小池紀子・山羽悦子・藤原知子・三好紫峰 | | |
| 第64回（団体戦）<br>H19. 5．10（木）<br>18（金）<br><br>神戸市立中央体育館<br>宝塚市立総合体育館 | 1 | 緑ヶ丘Ａ | 宝塚Ａ | 川西Ａ |
| | 2 | 芦屋Ａ | たけのこＡ | わかば |
| | 3 | 三田サフィニアＢ | GOGO　A | 川西Ｂ |
| | 4 | 伊丹Ｂ | 姫路Ｂ | 緑ヶ丘Ｂ |
| | 5 | 芦屋Ｃ | 三田ウィングスＣ | GOGO　B |
| | 6 | 武庫川Ａ | クリアーＡ | たけのこＣ |
| | 7 | スワンレディース | 伊丹Ｃ | 姫路Ｃ |
| 第65回（個人戦）<br>H19. 9．6（木）<br>10（月）<br><br>宝塚市立総合体育館<br>神戸市立中央体育館 | 1 | 畑末絵理香・藤本　利恵（川西） | 宇野　裕美・河田　友美（緑ヶ丘） | 山西　佳子・野田　美歩（宝塚） |
| | 2 | 三浦　晴美・毛利利加子（きっぴーず） | 高橋喜真枝・田中　京子（芦屋） | 岩橋　志津・中井　佳代（芦屋） |
| | 3 | 諸岡　菊子・久保　珠美（宝塚） | 岩本ますみ・柿崎　道子（宝塚） | 三輪とよ枝・彦田　美穂（GOGO） |
| | 4 | 岸岡　真弓・中井　礼子（太子B.C） | 佐山　佳子・野辺　潤子（緑ヶ丘） | 加藤まり子・西村　悦子（GOGO） |
| | 5 | 黒田　和江・内屋　直子（西宮） | 山中由紀子・山崎美穂子（西宮） | 梶本　智子・梶本　友恵（太子B.C） |
| | 6 | 大西ちえみ・前田　文姫（姫路） | 山本　和代・大関　敦子（ｽﾜﾝﾚﾃﾞｨｰｽ） | 石丸真理子・近藤　佳世（宝塚） |
| | 7 | 中島　裕記・田嶋　文江（川西） | 西村　光子・近藤　君枝（伊丹） | 筆谷　陽子・羽田　美志（たけのこ） |
| | 秋桜 | 的場　幸枝・加藤美代子（川西） | 湯川　峰子・穂積　良子（伊丹） | 福武　里美・森田　弓子（ＩＢｻｰｸﾙ） |
| 平成19年近畿レディースバドミントンクラブ対抗競技大会 | | 準優勝：宝塚（全日本大会出場権獲得） | | |
| | | メンバー：乃美喜代子・辻美香恵・小橋章代・酒巻美代子・<br>岩本ますみ・古川八重子・諸岡菊子・西尾千秋 | | |

# 第１回　兵庫オープンレディースバドミントン大会　結果
# （すみれオープン）

期日　平成18年12月４日（月）
会場　宝塚市立総合体育館　末広体育館

| | 優勝 | ２位 | ３位 | ４位 |
|---|---|---|---|---|
| Ａ－１ａ | 緑ヶ丘Ａ（兵庫） | 沙羅クラブ（奈良） | 伊丹Ａ（兵庫） | 三田サフィニアＡ（兵庫） |
| Ａ－１ｂ | 湘南レディース（滋賀） | 宝塚Ａ（兵庫） | 雄飛（京都） | 西宮Ａ（兵庫） |
| Ａ－２ａ | 姫路Ａ（兵庫） | あいCLUB（大阪） | 守山ＭＢＣ（滋賀） | 上牧クラブ（奈良） |
| Ａ－２ｂ | きっぴーず（兵庫） | オーク生駒（奈良） | 猪名川（兵庫） | スウィング（大阪） |
| Ａ-２ｃ | 川西Ａ（兵庫） | 黎明クラブ（大阪） | あじさい（京都） | 宝塚Ｃ（兵庫） |
| Ａ－２ｄ | 山鳩（京都） | たけのこＡ（兵庫） | 芦屋Ａ（兵庫） | 如月クラブ（大阪） |
| Ａ－３ａ | GOGO　Ａ（兵庫） | 三田ウィングスＡ（兵庫） | YAMATO（奈良） | クリアークラブ（兵庫） |
| Ａ－３ｂ | 高嶺クラブ（大阪） | 長岡京Ａ（京都） | 西宮Ｂ（兵庫） | わかば（兵庫） |
| Ｂ－２ａ | 春円クラブ（奈良） | 清水クラブ（大阪） | 三田サフィニアＢ（兵庫） | 水鳥クラブ（滋賀） |
| Ｂ－２ｂ | 太子Ｂ・Ｃ（兵庫） | 萌芽クラブ（奈良） | 西華クラブ（奈良） | 弥生クラブ（大阪） |
| Ｂ－３ａ | 水鳥クラブ（奈良） | IBサークルＡ（兵庫） | ドリブン（京都） | どりーむＡ（兵庫） |
| Ｂ－３ｂ | 川西Ｂ（兵庫） | 生駒シャトルズ（奈良） | スワンレディース（兵庫） | スパロウ（滋賀） |
| Ｂ－３ｃ | さつきクラブ（滋賀） | ペガサスクラブ（奈良） | GOGO　Ｂ（兵庫） | 芦屋Ｂ（兵庫） |
| Ｂ－３ｄ | いちごハウス（京都） | 緑ヶ丘Ｂ（兵庫） | プーナ（滋賀） | 姫路Ｂ（兵庫） |
| Ｃ－２ａ | 東大阪ＭＢＣ（大阪） | 宝塚Ｂ（兵庫） | 伊丹Ｂ（兵庫） | 芦屋Ｃ（兵庫） |
| Ｃ－２ｂ | 豊中シスターズ（大阪） | たけのこＢ（兵庫） | どりーむＢ（兵庫） | 三田ウィングスＢ（兵庫） |
| Ｃ－３ | 武庫川クラブ（兵庫） | 長岡京Ｂ（京都） | どりーむＣ（兵庫） | ＩＢサークルＢ（兵庫） |

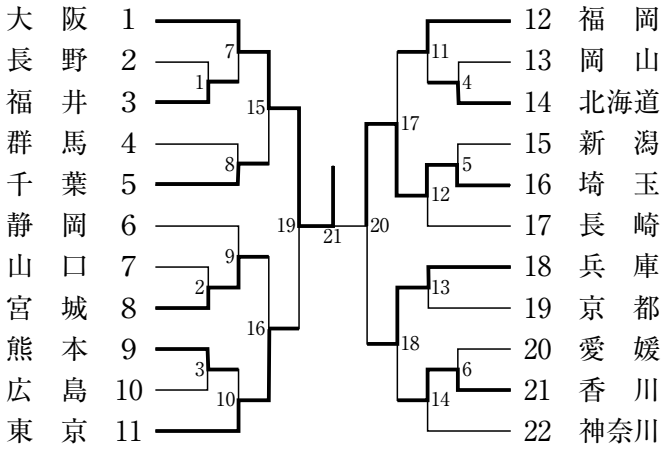
## 第 24 回全日本レディースバドミントン選手権大会

都道府県対抗　３位／クラブ対抗
期　　日：平成18年７月27日（木）～ 30日（日）
会　　場：金沢市総合体育館、松任総合運動公園体育館
主　　催：財団法人日本バドミントン協会、日本レディースバドミントン連盟
主　　管：石川県バドミントン協会、石川県レディースバドミントン連盟
後　　援：石川県教育委員会、財団法人石川県体育協会、金沢市教育委員会、金沢市体育協会、
　　白山市教育委員会、白山市体育協会
特別協賛：ヨネックス株式会社
協　　賛：財団法人スポーツ安全協会、アステラス製薬株式会社、ヒロウン株式会社、
　　モア・ジャパン株式会社、株式会社ゴーセン、三洋電機株式会社、ファイテン株式会社、
　　日本シャクリー株式会社、ミズノ株式会社

Ｋブロック

| チーム名 | Ｋ１ | Ｋ２ | Ｋ３ | 勝敗 | 順位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 兵庫 | | ３：０ 1 | ３：０ 2 | ２：０ | 1 |
| 愛媛 | ０：３ | | ３：０ 3 | １：１ | 2 |
| 高知 | ０：３ | ０：３ | | ０：２ | 3 |

**決勝トーナメント**




優勝　大阪府　　準優勝　埼玉県　　３位　兵庫県、東京都

| 兵　庫　県 | | |
|---|---|---|
| | 氏　名 | 生年月日 |
| 監督 | 宿　里　和　江 | 1950.02.07 |
| 1 | 三　好　紫　峰 | 1974.10.01 |
| 2 | 畑　末　絵理香 | 1975.02.18 |
| 3 | 藤　原　和　子 | 1971.02.24 |
| 4 | 大　東　恵里子 | 1964.02.28 |
| 5 | 山　西　佳　子 | 1961.10.30 |
| 6 | 入　口　秀　子 | 1956.10.12 |
| 7 | 前　川　和　美 | 1956.03.31 |
| 8 | 中　嶋　京　子 | 1955.09.13 |
| 9 | 乃　美　喜代子 | 1952.03.14 |



# 栄光の記録

| 開催地 | 都道府県対抗 | クラブ対抗 |
|---|---|---|
| 第１回大会<br>東京・板橋区 | 優　勝　東京都Ａ<br>準優勝　神奈川県<br>３　位　千葉県・兵庫県<br>３　位　東京都Ｂ・北海道 | |
| 第２回大会<br>東京・台東区 | 優　勝　東京都Ａ<br>準優勝　東京都Ｂ<br>３　位　兵庫県・千葉県 | 優　勝　札幌パール(北海道)<br>準優勝　清水(大阪府)<br>３　位　千葉ママさん(北海道)・敦賀バード(福井県) |
| 第３回大会<br>東京・台東区 | 優　勝　東京都Ａ<br>準優勝　栃木県<br>３　位　北海道・愛知県 | 優　勝　札幌パール(北海道)<br>準優勝　旭川(北海道)<br>３　位　調布エレガンス(東京都)・熊本コスモス(熊本県) |
| 第４回大会<br>東京・台東区 | 優　勝　東京都Ａ<br>準優勝　神奈川県<br>３　位　大阪府・埼玉県 | 優　勝　ダックス(東京都)<br>準優勝　草加市家庭婦人(埼玉県)<br>３　位　流山(千葉県)・所沢(埼玉県) |
| 第５回大会<br>京都・長岡京市 | 優　勝　東京都Ａ<br>準優勝　埼玉県<br>３　位　千葉県・兵庫県 | 優　勝　コスモス(熊本県)<br>準優勝　習志野(千葉県)<br>３　位　上牧バド(奈良県)・高嶺(大阪府) |
| 第６回大会<br>東京・立川市 | 優　勝　東京都Ａ<br>準優勝　北海道<br>３　位　千葉県・奈良県 | 優　勝　流山(千葉県)<br>準優勝　日野レインボー（東京都）<br>３　位　名古屋(愛知県)・浦和あすなろ(埼玉県) |
| 第７回大会<br>大阪・大阪市 | 優　勝　東京都<br>準優勝　北海道<br>３　位　埼玉県・神奈川県 | 優　勝　水曜会(福岡県)<br>準優勝　所沢(埼玉県)<br>３　位　岡崎(愛知県)・市川(千葉県) |
| 第８回大会<br>石川・金沢市 | 優　勝　東京都<br>準優勝　大阪府<br>３　位　北海道・山口県 | 優　勝　双葉(愛媛県)<br>準優勝　滝川(北海道)<br>３　位　習志野(千葉県)・札幌パール(北海道) |
| 第９回大会<br>東京・町田市 | 優　勝　東京都Ａ<br>準優勝　愛知県<br>３　位　奈良県・神奈川県 | 優　勝　市川(千葉県)<br>準優勝　所沢(埼玉県)<br>３　位　浦和あすなろ(埼玉県)・ホワイト(山口県) |
| 第10回大会<br>北海道・札幌市 | 優　勝　東京都<br>準優勝　神奈川県<br>３　位　千葉県・北海道Ａ | 優　勝　岡崎フェニックス(愛知県)<br>準優勝　旭川シャトル(北海道)<br>３　位　清水(大阪府)・豊田(愛知県) |
| 第11回大会<br>東京・渋谷区 | 優　勝　東京都Ａ<br>準優勝　大阪府<br>３　位　神奈川県・愛知県 | 優　勝　札幌パール(北海道)<br>準優勝　浦和あすなろ(埼玉県)<br>３　位　宝塚(兵庫県)・ミラクル(山口県) |
| 第12回大会<br>愛知・名古屋市 | 優　勝　東京都<br>準優勝　愛知県Ａ<br>３　位　奈良県・兵庫県 | 優　勝　双葉(愛媛県)<br>準優勝　下松ホワイト(山口県)<br>３　位　札幌ウィング(北海道)・飛鳥(千葉県) |
| 第13回大会<br>長崎・長崎市 | 優　勝　大阪府<br>準優勝　東京都<br>３　位　北海道・千葉県 | 優　勝　浦和あすなろ(埼玉県)<br>準優勝　ＡＡクラブ(福岡県)<br>３　位　ラブリーズ(茨城県)・札幌シーガル(北海道) |
| 第14回大会<br>島根・松江市 | 優　勝　大阪府<br>準優勝　千葉県<br>３　位　東京都・神奈川県 | 優　勝　西条バードクラブ(愛媛県)<br>準優勝　函館ＢＬＣ(北海道)<br>３　位　フレンド'84(東京都)・清水クラブ(大阪府) |
| 第15回大会<br>福島・郡山市 | 優　勝　大阪府<br>準優勝　新潟県<br>３　位　東京都・愛知県 | 優　勝　ＡＡクラブ(福岡県)<br>準優勝　滝川ママさんシャトルズ(北海道)<br>３　位　三原クラブ(広島県)・勝栄クラブ(熊本県) |
| 第16回大会<br>東京・町田市 | 優　勝　東京都<br>準優勝　埼玉県<br>３　位　神奈川県・大阪府 | 優　勝　双葉(愛媛県)<br>準優勝<br>３　位　四日市(三重県)・若菜クラブ(千葉県) |
| 第17回大会<br>香川・高松市 | 優　勝　東京都<br>準優勝　千葉県<br>３　位　埼玉県・熊本県 | 優　勝　清水クラブ(大阪府)<br>準優勝　フレンズ'92(千葉県)<br>３　位　岡崎フェニックス(愛知県)・永井ＢＣ(岡山県) |
| 第18回大会<br>千葉・千葉市 | 優　勝　大阪府<br>準優勝　埼玉県<br>３　位　奈良県・千葉県Ａ | 優　勝　西条バードクラブ(愛媛県)<br>準優勝　岡崎フェニックス(愛知県)<br>３　位　下松ミラクル(山口県)・若菜クラブ(千葉県) |
| 第19回大会<br>北海道・札幌市 | 優　勝　大阪府<br>準優勝　東京都<br>３　位　千葉県・埼玉県 | 優　勝　札幌スタッフ(北海道)<br>準優勝　岡崎フェニックス(愛知県)<br>３　位　函館ＢＬＣ(北海道)・豊田(愛知県) |
| 第20回大会<br>奈良・奈良市 | 優　勝　埼玉県<br>準優勝　東京都<br>３　位　大阪府・神奈川県 | 優　勝　双葉(愛媛県)<br>準優勝　Ａ・Ｏｎｅ(宮城県)<br>３　位　県体エース(栃木県)・岡崎フェニックス(愛知県) |
| 第21回大会<br>東京・渋谷区 | 優　勝　大阪府<br>準優勝　埼玉県<br>３　位　東京都Ａ・神奈川県 | 優　勝　岡崎フェニックス(愛知県)<br>準優勝　古河(茨城県)<br>３　位　四日市(三重県)・栃の葉レディース(栃木県) |
| 第22回大会<br>栃木・宇都宮市 | 優　勝　愛知県<br>準優勝　東京都<br>３　位　神奈川県・埼玉県 | 優　勝　岡崎フェニックス(愛知県)<br>準優勝　Ａ・Ｏｎｅ(宮城県)<br>３　位　豊田(愛知県)・みと(茨城県) |
| 第23回大会<br>福岡・福岡市 | 優　勝　大阪府<br>準優勝　神奈川県<br>３　位　東京都・福岡県Ａ | 優　勝　栃の葉レディース(栃木県)<br>準優勝　ヴィーナス(山形県)<br>３　位　県体エース(栃木県)・シャトルフレンズ(福岡県) |

# 第１回　全日本レディースバドミントン競技大会（個人戦）

期　日：平成19年３月１日(木)・２日(金)・３日(土)
会　場：東大阪市立総合体育館
主　催：財団法人日本バドミントン協会
　　日本レディースバドミントン連盟
主　管：大阪府バドミントン協会
　　大阪府レディースバドミントン連盟
成　績：２部Ｂブロック　決勝トーナメント
優　勝：畑末絵理香(川西／兵庫)
　　大東恵里子(三田ウィングス／兵庫)



# 第7節　兵庫県教職員バドミントン連盟 小史

兵庫県教職員バドミントン連盟
理事長　戸井　　孝

## 1　黎明期

兵庫県教職員バドミントン連盟(以下本連盟)は、昭和42年に兵庫県バドミントン協会の４番目の連盟として設立された。

昭和40年頃、新進気鋭の故児島晋氏(神戸大ＯＢ)が中心となり、同好の志に呼びかけに端を発し、それまで個々に行われていた活動が、教職員チーム(集団)として県内各種のバドミントン大会に参加を始めたことが、本連盟設立のきっかけとみられる。当時、近畿地区においては大阪学芸大学(現大阪教育大学)ＯＢ諸氏が大阪での活動を中心に、近畿各府県に呼びかけバドミントンの普及に努められていた。

昭和42年２月５日に堺市で行われた第１回近畿教職員親善大会に児島晋・西川健(神戸大ＯＢ)両氏が参加した。同年４月４日の第１回近畿教職員連絡会開催とともに、近畿教職員連盟の組織固めが進み、本連盟発足への気運も高まっていった。

本県では昭和42年５月14日に本連盟結成に向けての第1回連絡会が開催されたのを機に、同年６月14日、恩賀一男氏を初代会長に仰ぎ、河合満理事長の下、会員34名(男28名・女６名)の加入をもって、本連盟が発足した。

40年の歴史を経て今日に至るが、今あらためて本連盟設立の中心となられた児島晋・西川健氏はもとより､手島司･吉持節夫･長谷川嘉三郎･胡中利雄・上月純一郎・高山道喜・加藤紘一の各氏をはじめ、先輩諸氏に衷心より敬意を表す次第である。各氏は学校においてバドミントン指導に携わり、バドミントンの普及と発展のために本連盟設立後の活動に情熱を傾けられ、今日の基礎を築き上げた。

当初の活動は、高校あるいは大学を通じてプレーヤーとして活動した児島・西川・加藤各氏の経験を生かし、機会あるごとに行われた練習会であった。それは、日頃高校・中学の現場で顧問として指導にあたる諸氏の練習指導法における交流の場でもあった。指導者層の底辺拡大に重要な意義を持つものであるとともに、個々のプレーヤーとしての技術向上に励む試練の場としての狙いもあった。

当時、すでに親和女子高校･市神戸商業高校･星陵高校などは、全国あるいは近畿レベルで目覚しい活躍がみられたが、バドミントン経験のある教職員はごく小数で、バドミントン自体がマイナー種目の域を出なかった。部活動としてバドミントンを取り入れた学校は中・高あわせて40校にも満たない状況であったなど、本県全体として低調な現状を否定できない状況であった。

## 2　発展期

1960年代半ばに始まった学校増設期や地域の体育活動の増進に呼応し、県下の中学・高校にバドミントン部活動やサークル活動が拡大していくことに伴い、新しくバドミントンに関心を示す現場の指導者が、熱心な指導を始めた。

1970年代後半に入り、県協会は｢ジュニア養成｣と｢地元選手育成｣のスローガンを基軸に長期にわたる指導者普及活動を展開する一方で、対ヨーロッパ選抜試合をはじめ、日中大会、ヨネックスオープン大会などの国際大会開催の招致を積極的に行った結果、バドミントンへの関心がより一層高まった。このことが愛好者の底辺拡大につながり、選手層の厚み、ひいては競技力向上にも顕著に表れ、数多くの競技種目の中でバドミントンの存在感に確かな手応えが感じられるようになった。また、地元で育ち、或いは他府県の大学でさらに磨きをかけて兵庫県に戻って来る人材も見られるようになった。

なかでも高田美智子(旧姓桝谷、日女体大ＯＧ)･藤本和幸･仲日出男(ともに早稲田大ＯＢ)･佐藤浩(日体大ＯＢ)各氏はプレーヤーとしての実績もさることながら県協会・高体連役員としても、本県のバドミントン発展に寄与するところが大きい。

平成元年より本県に赴任された鵜木秀夫・鵜木千加子(旧姓白松、ともに筑波大ＯＢ・ＯＧ)夫妻、1990年代の澄川稔子(旧姓北島、日体大

ＯＧ）氏などの貢献により、本県の選手層と指導者は質的に大きく向上した。こうした人材に恵まれた1970年代後半から1990年代はまさに教職員連盟の発展期であった。その中で特筆できるのは、全日本教職員大会における戦績である。主なものを以下に上げる。

第８回（昭和44年）大会では、大坪弘子氏が30歳女子単で優勝、第９・10回（昭和45・46年）大会では、鳥井治子（旧姓早瀬）氏が30歳女子単で優勝している。

第28回（平成元年）鵜木秀夫・千加子夫妻が混合複で優勝、第29・30回（平成２・３年）大会では準優勝。第31・33回（平成４・６年）大会では、一般女子単で鵜木千加子氏が優勝、第31回（平成４年）大会では、一般男子複で鵜木秀夫・佐藤浩組が第3位の成績を残している。また、第34回（平成7年）大会では、50歳男子複で西村勝・加藤紘一組が準優勝。第35・36回（平成8・9年）大会では、30歳女子単で澄川稔子氏が準優勝の成績を残すなど全国大会で上位入賞者が続いた時期であった。

## ３　現状

登録会員の年齢構成も少子化による新規採用が激減した影響で、20歳代の教職員が少なく、30歳以上の会員が８割以上であるのが現状である。

年間の事業としては、教育現場の実情から、年１回の地区対抗団体戦と個人戦（12月）を開催するのが精一杯の状況である。近畿地区大会も団体戦（６月か７月）と個人戦（１月）を年１回ずつ開催しているが、個人戦も参加者が激減しており、成立できない種目もある。このように大会自体の存続を検討しなければならない状況にきている中、何とか大会を継続しようと各府県努力している状況である。

今日の連盟登録者数は、高体連から各校顧問に連盟への登録を呼びかけいただいていることもあり、毎年80名から90名程度である。ただ教職員の中には、大会開催数も多く、活動基盤が整っているクラブチーム構成の社会人クラブ連盟に所属する者もあり、教職員連盟としては統括しにくい一面もある。

今後、学校体育の顧問は積極的に教職員連盟への登録を促していきたいと考えている。ただ、少子化の現状から考えると、教職員の新規採用数が増加しないことで、活性化が損なわれている状況である。

教職員連盟としては、設立された諸先輩方の思いを絶やすことなく、平成21年度に兵庫県で開催予定の第48回全日本教職員バドミントン選手権大会を成功させるため、兵庫県バドミントン協会の協力も得ながら準備を進めていきたいと考えている。

# 兵庫県教職員バドミントン選手権大会栄光の記録

| 回数 | 種　　目 | 優　　勝 | 準　優　勝 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第23回（平成3年）須磨友が丘高 | 地区対抗戦 | 神戸地区 | 阪神地区 | 東播地区Ａ |
| | 一般男子単Ａ | 林　（日ノ本学園） | 小川（須磨友が丘高） | 堀内（尼崎工高） |
| | 一般男子複Ａ | 林　（日ノ本学園）<br>黒木（神吉中） | 戸井（園田学園）<br>仲　（神戸甲北高） | 大多（旭陽小）<br>土居（網干西小） |
| | 一般男子単Ｂ | 久次（須磨東高） | 森本（塚口中） | 樫木（三木東高） |
| | 一般男子複Ｂ | 久次（須磨東高）<br>米谷（網干高） | 宮浦（須磨女子高）<br>中田（成徳学園） | 森田（尼崎工高）<br>小田（尼崎工高） |
| | 一般女子単 | 安田（宝塚第一中） | 石井（中部中） | 青野（若草中） |
| | 一般女子複 | 大森（伊丹西高）<br>青野（若草中） | 山本（松陽高）<br>安田（宝塚第一中） | 石井（中部中）<br>平松（中部中） |
| | 30歳以上男子単 | 黒木（神吉中） | 赤松（東播磨高） | 土居（網干西小） |
| | 30歳以上男子複 | 参加数が少ないため成立せず | | |
| | 40歳以上男子単 | 西村（出石高） | 高山（兵庫工高） | 早川（須磨高） |
| | 40歳以上男子複 | 高山（兵庫工高）<br>加藤（長田工高） | 西村（出石高）<br>綾部（淡路養護） | 北中（三田学園）<br>大友（伊和高） |
| | 混合複 | 林　（日ノ本学園）<br>安田（宝塚第一中） | 大西（百合学院）<br>大森（伊丹西高） | 西海（中部中）<br>石井（中部中） |
| 第24回（平成4年）須磨友が丘高 | 地区対抗戦 | 神戸地区 | 阪神地区 | 西播地区 |
| | 一般男子単Ａ | 松浦（神戸学院大） | 林　（日ノ本学園） | 小川（須磨友が丘高） |
| | 一般男子複Ａ | 林　（日ノ本学園）<br>松浦（神戸学院大） | 大多（旭陽小）<br>土居（網干西小） | 赤松（東播磨高）<br>栗岡（加古川北高） |
| | 一般男子単Ｂ | 出口（多聞東中） | 森本（塚口中） | 澁谷（高砂高） |
| | 一般男子複Ｂ | 出口（多聞東中）<br>森川（姫路養護） | 岸　（姫路養護）<br>網家（姫路養護） | 西海（中部中）<br>田中（中部中） |
| | 一般女子単 | 石井（中部中） | 大森（伊丹西高） | 戸田（太田小） |
| | 一般女子複 | 戸田（太田小）<br>古田（稲美中） | 大森（伊丹西高）<br>松岡（安倉幼稚園） | 石井（中部中）<br>平松（中部中） |
| | 30歳以上男子単 | 黒木（氷丘中） | 赤松（東播磨高） | 土居（網干西小） |
| | 30歳以上男子複 | 参加数が少ないため成立せず | | |
| | 40歳以上男子単 | 西村（出石高） | 高山（兵庫工高） | 加藤（長田工高） |
| | 40歳以上男子複 | 早川（須磨高）<br>澄川（のじぎく養護） | 高山（兵庫工高）<br>加藤（長田工高） | 福井（八鹿高）<br>西村（出石高） |
| | 混合複 | 戸井（園田学園）<br>大森（伊丹西高） | 西海（中部中）<br>石井（中部中） | 岸　（姫路養護）<br>戸田（太田小） |
| 第25回（平成5年）豊岡高 | 地区対抗戦 | 神戸地区Ａ | 阪神地区 | 東播地区 |
| | 一般男子単Ａ | 仲　（神戸甲北高） | 戸井（園田学園） | 小川（須磨友が丘高） |
| | 一般男子複Ａ | 仲　（神戸甲北高）<br>小川（須磨友が丘高） | 戸井（園田学園）<br>藤本（夙川学院） | 松井（神戸商高）<br>佐々木（姫路商高） |
| | 一般男子単Ｂ | 中谷（姫路南高） | 澁谷（高砂高） | 中田（成徳学園） |
| | 一般男子複Ｂ | 谷岡（松崎中）<br>森本（須磨東高） | 小西（琴丘高）<br>中谷（姫路南高） | 松田（出石高）<br>向原（豊岡南中） |
| | 一般女子単 | 吉田（滝川第二高） | 角　（園田学園） | 青野（塚口中） |
| | 一般女子複 | 青野（塚口中）<br>大森（伊丹西高） | 吉田（滝川第二高）<br>角　（園田学園） | ２組の参加の為<br>３位はなし |
| | 30歳以上男子単 | 黒木（氷丘中） | 大江（吉川高） | 佐野（明石西高） |
| | 30歳以上男子複 | 大江（吉川高）<br>赤松（東播磨高） | 大多（旭陽小）<br>土居（網干西小） | 黒木（氷丘中）<br>佐野（明石西高） |
| | 40歳以上男子単 | 赤松（東播磨高） | 早川（赤塚山高） | 西村（出石高） |
| | 40歳以上男子複 | 藤元（川西中）<br>仁田（伊丹北高） | 早川（赤塚山高）<br>長谷川（神戸野田） | 高山（兵庫工高）<br>加藤（長田工高） |
| | 混合複 | 仁田（伊丹北高）<br>吉田（滝川第二高） | 小川（須磨友が丘高）<br>角　（園田学園） | 長谷川（神戸野田）<br>青野（塚口中） |

| 回数 | 種　　目 | 優　　勝 | 準　優　勝 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第26回（平成6年）須磨友が丘高 | 地区対抗戦 | 西播地区 | 神戸地区 | 東播地区 |
| | 一般男子単Ａ | 鵤木(神戸商科大) | 松浦(神戸学院大) | 林　(日ノ本学園) |
| | 一般男子複Ａ | 林　(日ノ本学園)<br>佐藤(親和女子高) | 鵤木(神戸商科大)<br>松浦(神戸学院大) | 小川(須磨友が丘高)<br>仲　(神戸甲北高) |
| | 一般男子単Ｂ | 澁谷(高砂高) | 松井(神戸商高) | 中田(成徳学園) |
| | 一般男子複Ｂ | 林　(姫路東高)<br>五十嵐(姫路東高) | 小西(琴丘高)<br>中谷(姫路南高) | 中田(成徳学園)<br>宮浦(須磨女子高) |
| | 一般女子単 | 吉田(播磨南高) | 若生(生穂第一小) | 寺田(生穂第一小) |
| | 一般女子複 | 吉田(播磨南高)<br>角　(園田学園) | 出口(二見北幼稚園)<br>古田(稲美中) | 寺田(生穂第一小)<br>若生(生穂第一小) |
| | 30歳以上男子単 | 黒木(氷丘中) | 大多(旭陽小) | 土居(網干西小) |
| | 30歳以上男子複 | 黒木(氷丘中)<br>大江(吉川高) | 大多(旭陽小)<br>土居(網干西小) | 藤元(川西中)<br>仁田 ( 伊丹北高) |
| | 40歳以上男子単 | 北村(三木北高) | 西村(出石高) | 赤松(東播磨高) |
| | 40歳以上男子複 | 早川(赤塚山高)<br>長谷川(神戸野田) | 高山(兵庫工高)<br>加藤(長田工高) | 赤松(東播磨高)<br>栗岡(加古川北高) |
| | 混合複 | 長谷川(神戸野田)<br>吉田(播磨南高) | 坪内(松蔭高)<br>古田(稲美中) | 出口(大橋中)<br>出口(二見北幼稚園) |
| 第27回（平成7年）須磨友が丘高 | 地区対抗戦 | 神戸地区 | 西播地区 | 東播地区 |
| | 一般男子単Ａ | 林　(日ノ本学園) | 鵤木 ( 神戸商科大) | 佐藤(親和女子高) |
| | 一般男子複Ａ | 佐藤(親和女子高)<br>林　(日ノ本学園) | 黒木(氷丘中)<br>松井(神戸商高) | 鵤木(神戸商科大)<br>出口(大橋中) |
| | 一般男子単Ｂ | 中田(成徳学園) | 馬場(八鹿高) | 西垣(川西北陵高) |
| | 一般男子複Ｂ | 谷岡(伊丹西中)<br>久次 ( 松陽高) | 殿内(川西緑台高)<br>瀬川(川西緑台高) | 中田(成徳学園)<br>宮浦(須磨女子高) |
| | 一般女子単 | 若生(生穂第一小) | 出口(谷八木幼稚園) | 寺田(中田小) |
| | 一般女子複 | 出口(谷八木幼稚園)<br>角　(園田学園) | 丸尾(津名小)<br>馬原屋(洲本高) | 若生(生穂第一小)<br>寺田(中田小) |
| | 30歳以上男子単 | 戸井(園田学園) | 黒木(氷丘中) | 澁谷(高砂高) |
| | 30歳以上男子複 | 参加数が少ないため成立せず | | |
| | 40歳以上男子単 | 北村(三木北高) | 西村(出石高) | 赤松(東播磨高) |
| | 40歳以上男子複 | 北村(三木北高)<br>澄川(のじぎく養護) | 林　(姫路東高)<br>五十嵐(姫路東高) | 西村(出石高)<br>加藤(長田工高) |
| | 混合複 | 浅桐(兵庫商高)<br>若生(生穂第一小) | 赤松(東播磨高)<br>丸尾(津名中) | 出口(大橋中)<br>出口(谷八木幼稚園) |
| 第28回（平成8年）須磨友が丘高 | 地区対抗戦 | 神戸地区 | 西播地区 | 東播地区 |
| | 一般男子単Ａ | 鵤木(神戸商科大) | 松浦(神戸学院大) | 林　(日ノ本学園) |
| | 一般男子複Ａ | 佐藤(親和女子高)<br>林　(日ノ本学園) | 鵤木(神戸商科大)<br>松浦(神戸学院大) | 堀内(尼崎工高)<br>渡辺(川西明峰高) |
| | 一般男子単Ｂ | 坪内(松蔭高) | 殿内(尼崎北高) | 大前 ( 育英高) |
| | 一般男子複Ｂ | 中田(成徳学園)<br>宮浦(須磨女子高) | 坪内(松蔭高)<br>大前(育英高) | 殿内(尼崎北高)<br>近藤(尼崎北高) |
| | 一般女子単 | 参加数が少ないため成立せず | | |
| | 一般女子複 | 参加数が少ないため成立せず | | |
| | 30歳以上男子単 | 仲　(神戸甲北高) | 大江(吉川高) | 澁谷(高砂高) |
| | 30歳以上男子複 | 北村(三木北高)<br>西垣(川西北陵高) | 久次(松陽高)<br>戸井(園田学園) | 澁谷(高砂高)<br>樫木(加古川北高) |
| | 40歳以上男子単 | 北村(三木北高) | 西村(出石高) | 早川(赤塚山高) |
| | 40歳以上男子複 | 早川(赤塚山高)<br>長谷川(神戸野田) | 西村(出石高)<br>高山(神戸科学専門) | 景山(飾磨高)<br>三木(琴陵中) |
| | 混合複 | 参加数が少ないため成立せず | | |

| 回数 | 種　　目 | 優　　勝 | 準　優　勝 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第29回（平成9年）神戸野田高 | 地区対抗戦 | 神戸地区 | 西播地区 | 阪神地区 |
| | 一般男子単Ａ | 佐藤（親和女子高） | 大江（加古川北高） | 堀内（尼崎工高） |
| | 一般男子複Ａ | 大江（加古川北高）<br>仲（神戸甲北高） | 林　（日ノ本学園）<br>藤本（夙川学院） | 佐藤（親和女子高）<br>小川（須磨友が丘高） |
| | 一般男子単Ｂ | 岸（播磨養護） | 樫木（加古川北高） | 殿内（尼崎北高） |
| | 一般男子複Ｂ | 坪内（松蔭高）<br>大前（育英高） | 殿内（尼崎北高）<br>近藤（尼崎北高） | 樫木（加古川北高）<br>金沢（東播磨高） |
| | 一般女子単 | 山本（播磨養護） | 船引（播磨養護） | 南（親和女子高） |
| | 一般女子複 | 船引（播磨養護）<br>南　（親和女子高） | 山本（播磨養護）<br>山田（播磨養護） | ２組の参加の為<br>３位はなし |
| | 30歳以上男子単 | 黒木（氷丘中） | 佐野（星陵高） | 坪内（松蔭高） |
| | 30歳以上男子複 | 西垣（川西北陵高）<br>久次（松陽高） | 中田（成徳学園）<br>宮浦（須磨女子高） | 黒木（氷丘中）<br>松田（豊岡実高） |
| | 40歳以上男子単 | 北村（三木北高） | 西村（生野高） | 加藤（長田工高） |
| | 40歳以上男子複 | 早川（赤塚山高）<br>長谷川（神戸野田） | 西村（生野高）<br>加藤（長田工高） | 北村（三木北高）<br>高山（神戸科学専門） |
| | 混合複 | 滝本（星陵高）<br>船引（播磨養護） | 岸　（播磨養護）<br>山本（播磨養護） | 永正（播磨養護）<br>山田（播磨養護） |
| 第30回（平成10年）北須磨高・神戸野田高 | 地区対抗戦 | 西播地区 | 東播地区 | 神戸地区 |
| | 一般男子単Ａ | 牛尾（山口中） | 大江（加古川北高） | 渡辺（川西明峰高） |
| | 一般男子複Ａ | 大江（加古川北高）<br>仲　（神戸甲北高） | 渡辺（川西明峰高）<br>堀内（尼崎工高） | 岡　（塩瀬中）<br>牛尾（山口中） |
| | 一般男子単Ｂ | 笠松（須磨東高） | 高松（北須磨高） | 樫木（加古川北高） |
| | 一般男子複Ｂ | 樫木（加古川北高）<br>金沢（東播磨高） | 笠松（須磨東高）<br>高松（北須磨高） | 藤井（小野工高）<br>鹿嶋（東播工高） |
| | 一般女子単 | 船引（龍野実高） | 山本（播磨養護） | 真殿（浦風小） |
| | 一般女子複 | 真殿（浦風小）<br>宮瀬（播磨養護） | 山本（播磨養護）<br>山田（播磨養護） | 船引（播磨養護）<br>南（親和女子高） |
| | 30歳以上男子単 | 黒木（氷丘中） | 岡（塩瀬中） | 出口（垂水東中） |
| | 30歳以上男子複 | 黒木（氷丘中）<br>西垣（川西北陵高） | 出口（垂水東中）<br>鴨　（垂水中） | 坪内（松蔭高）<br>大前（育英高） |
| | 40歳以上男子単 | 西村（生野高） | 赤松（東播磨高） | 北村（三木北高） |
| | 40歳以上男子複 | 赤松（東播磨高）<br>北村（三木北高） | 佐野（星陵高）<br>滝本（星陵高） | 西村（生野高）<br>加藤（長田工高） |
| | 混合複 | 岸　（播磨養護）<br>宮瀬（播磨養護） | 滝本（星陵高）<br>船引（龍野実高） | 上野（播磨養護）<br>山田（播磨養護） |
| 第31回（平成11年）神戸商業高・明石西高 | 地区対抗戦 | 神戸地区 | 西播地区 | 阪神地区 |
| | 一般男子単Ａ | 奥　（神戸山手高） | 大江（加古川北高） | 牛尾（山口中） |
| | 一般男子複Ａ | 大江（加古川北高）<br>仲（神戸甲北高） | 藤本（夙川学院）<br>奥　（神戸山手高） | ２組の参加の為<br>３位はなし |
| | 一般男子単Ｂ | 樫木（加古川北高） | 高松（北須磨高） | 高山（神戸科学専門） |
| | 一般男子複Ｂ | 樫木（加古川北高）<br>土井（東播工高） | 笠松（須磨東高）<br>高松（北須磨高） | 藤井（小野工高）<br>鹿嶋（東播工高） |
| | 一般女子単 | 船引（龍野実高） | 宮瀬（播磨養護） | 関（龍野実高） |
| | 一般女子複 | 船引（龍野実高）<br>関　（龍野実高） | 宮瀬（播磨養護）<br>島田（播磨養護） | ２組の参加の為<br>３位はなし |
| | 30歳以上男子単 | 澁谷（出石高） | 佐野（星陵高） | 西垣（川西北陵高） |
| | 30歳以上男子複 | 坪内（松蔭高）<br>大前（育英高） | 澁谷（出石高）<br>殿内（尼崎北高） | 西垣（川西北陵高）<br>久次（松陽高） |
| | 40歳以上男子単 | 赤松（明石西高） | 松井（神戸商高） | 西村（生野高） |
| | 40歳以上男子複 | 松井（神戸商高）<br>佐野（星陵高） | 中田（成徳学園）<br>谷川（六甲高） | 赤松（東播磨高）<br>綾部（明石西高） |
| | 混合複 | 景山（松陽高）<br>宮瀬（播磨養護） | 鹿嶋（東播工高）<br>船引（龍野実高） | 三木（城乾中）<br>関　（龍野実高） |

| 回数 | 種　　目 | 優　　勝 | 準　優　勝 | 第　３　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第32回（平成12年）明石西高 | 地区対抗戦 | 神戸地区 | 西播地区 | 東播地区 |
| | 一般男子単Ａ | 寺町（園田学園） | 仲（御影高） | 大江（加古川北高） |
| | 一般男子複Ａ | 渡辺（川西明峰高）<br>寺町（園田学園） | 大江（加古川北高）<br>仲　（御影高） | 大多（大津茂小）<br>大久保（大庄西中） |
| | 一般男子単Ｂ | 高松（北須磨高） | 高山（神戸デジタル専門） | 大前（育英高） |
| | 一般男子複Ｂ | 笠松（須磨東高）<br>高松（北須磨高） | 土井（姫路西高）<br>鹿嶋（東播工高） | 高山（神戸デジタル専門）<br>大谷（常陽中） |
| | 一般女子単 | 船引（龍野実高） | 山本（播磨養護） | 真殿（浦風小） |
| | 一般女子複 | 真殿（浦風小）<br>宮瀬（播磨養護） | 山本（播磨養護）<br>山田（播磨養護） | 船引（龍野実高）<br>南（親和女子高） |
| | 30歳以上男子単 | 大多（大津茂小） | 出口（青陽東養護） | 坪内（松蔭高） |
| | 30歳以上男子複 | 樫木（加古川北高）<br>殿内（尼崎北高） | 坪内（松蔭高）<br>大前（育英高） | 出口（垂水東中）<br>鴨　（垂水中） |
| | 40歳以上男子単 | 赤松（明石西高） | 西村（日高高） | 戸嶋（常盤短大） |
| | 40歳以上男子複 | 松井（神戸商高）<br>佐野（星陵高） | 赤松（東播磨高）<br>綾部（明石西高） | 西村（日高高）<br>戸井（園田学園） |
| | 混合複 | 大多（大津茂小）<br>三木（大津茂小） | 景山（松陽高）<br>山本（明石西高） | ２組の参加の為<br>３位はなし |
| 第33回（平成13年）明石西高 | 地区対抗戦 | 東播地区 | 阪神地区 | 西播地区 |
| | 一般男子単Ａ | 寺町（園田学園） | 大江（加古川北高） | 仲　（御影高） |
| | 一般男子複Ａ | 仲　（御影高）<br>大江（加古川北高） | 寺町（園田学園）<br>宮本（明石高専） | 三好（高等養護）<br>西垣（高等養護） |
| | 一般男子単Ｂ | 林　（小野工高） | 福田（成文小） | 鴨（垂水中） |
| | 一般男子複Ｂ | 鴨　（垂水中）<br>谷村（家島小） | 弓削（飾磨工高）<br>隈元（飾磨工高） | 林　（小野工高）<br>鹿嶋（東播工高） |
| | 一般女子単 | 三木（荒井中） | 南口（大庄東中） | 里　（明石西高） |
| | 一般女子複 | 三木（荒井中）<br>大村（松陽高） | 山本（明石西高）<br>里　（明石西高） | 南口（大庄東中）<br>永井（啓明中） |
| | 30歳以上男子単 | 江崎（樫野台小） | 高松（北須磨高） | 殿内（尼崎北高） |
| | 30歳以上男子複 | 高松（北須磨高）<br>江崎（樫野台小） | 黒木（中部中）<br>大久保（大庄西中） | 坪内（松蔭高）<br>大前（育英高） |
| | 40歳以上男子単 | 黒木（中部中） | 向井（大塩小） | 佐野（星陵高） |
| | 40歳以上男子複 | 赤松（明石西高）<br>綾部（クラーク国際） | 松井（神戸商高）<br>佐野（星陵高） | 西村（日高高）<br>高山（神戸デジタル専門） |
| | 50歳以上男子単 | 赤松（明石西高） | 西村（日高高） | 高山（神戸デジタル専門） |
| | 50歳以上男子複 | 参加数が少ないため成立せず | | |
| | 混合複 | 向井（大塩小）<br>新居（飾磨高） | 三木（白鷺中）<br>三木（荒井中） | 大谷（常陽中）<br>南口（大庄東中） |

| 回数 | 種　　目 | 優　　勝 | 準　優　勝 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第34回（平成14年）百合学院高 | 地区対抗戦 | 阪神地区 | 神戸地区 | 東播地区 |
| | 一般男子単Ａ | 寺町（園田学園） | 宮本（明石高専） | 芦田（三輪小） |
| | 一般男子複Ａ | 寺町（園田学園）<br>芦田（三輪小） | 宮本（明石高専）<br>渡辺（川西明峰高） | 治郎丸（余部小）<br>向井（高岡小） |
| | 一般男子単Ｂ | 参加数が少ないため成立せず | | |
| | 一般男子複Ｂ | 参加数が少ないため成立せず | | |
| | 一般女子単 | 三木（荒井中） | 竹下（神戸西高） | 弓削（城北高） |
| | 一般女子複 | 三木（荒井中）<br>弓削（城北高） | 竹下（神戸西高）<br>新居（明石西高） | ２組の参加の為<br>３位はなし |
| | 30歳以上男子単 | 樫木（加古川北高） | 殿内（尼崎北高） | 高松（北須磨高） |
| | 30歳以上男子複 | 坪内（松蔭高）<br>大前（育英高） | 殿内（尼崎北高）<br>樫木（加古川北高） | 高松（北須磨高）<br>高磯（西宮東高） |
| | 40歳以上男子単 | 澁谷（出石高） | 中谷（西宮今津高） | 佐野（星陵高） |
| | 40歳以上男子複 | 谷岡（伊丹北中）<br>藤元（清和台中） | 松井（神戸商高）<br>佐野（星陵高） | 澁谷（出石高）<br>中谷（西宮今津高） |
| | 50歳以上男子単 | 西村（日高高） | 北村（三木北高） | 赤松（明石西高） |
| | 50歳以上男子複 | 西村（日高高）<br>大西（百合学院） | 赤松（明石西高）<br>綾部（クラーク国際） | 北村（三木北高）<br>三木（白鷺中） |
| | 混合複 | 向井（高岡小）<br>新居（明石西高） | 三木（白鷺中）<br>三木（荒井中） | 小林（日高高）<br>竹下（神戸西高） |
| 第35回（平成15年）豊岡高 | 地区対抗戦 | 阪神地区 | 神戸地区 | 東播地区 |
| | 一般男子単Ａ | 寺町（園田学園） | 宮本（明石高専） | 佐野（越部小） |
| | 一般男子複Ａ | 治郎丸（余部小）<br>宮本（明石高専） | 寺町（園田学園）<br>大久保（啓明中） | 治田（越部小）<br>佐野（越部小） |
| | 一般男子単Ｂ | 小林（日高高） | 栃下（昭和中） | 村木（大屋高） |
| | 一般男子複Ｂ | 小林（日高高）<br>澁谷（出石高） | 松田（豊岡高）<br>村木（大屋高） | 栃下（昭和中）<br>片西（有馬高） |
| | 一般女子単 | 山根（豊岡高） | 竹下（神戸西高） | 安木（大蔵小） |
| | 一般女子複 | 山根（豊岡高）<br>安木（大蔵小） | 竹下（神戸西高）<br>新居（明石西高） | 久保（尼崎西高）<br>久保（県尼崎高） |
| | 30歳以上男子単 | 西村（松蔭高） | 大久保（啓明中） | 殿内（尼崎北高） |
| | 30歳以上男子複 | 西村（松蔭高）<br>西垣（県高等養護） | 樫木（加古川北高）<br>殿内（尼崎北高） | 坪内（松蔭高）<br>大前（育英高） |
| | 40歳以上男子単 | 澁谷（出石高） | 佐野（星陵高） | 松井（神戸商高） |
| | 40歳以上男子複 | 谷岡（伊丹北中）<br>藤元（清和台中） | 佐野（星陵高）<br>松井（神戸商高） | 鹿嶋（東播工高）<br>北村（三木北高） |
| | 50歳以上男子単 | 西村（生野高） | 赤松（明石西高） | 北村（三木北高） |
| | 50歳以上男子複 | 西村（日高高）<br>大西（百合学院） | 赤松（明石西高）<br>綾部（クラーク国際） | ２組の参加の為<br>３位はなし |
| | 混合複 | 大西（百合学院）<br>安木（大蔵小） | 向井（高岡小）<br>新居（明石西高） | 松田（豊岡高）<br>山根（豊岡高） |

| 回数 | 種　　目 | 優　　勝 | 準　優　勝 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第36回（平成16年）三田祥雲館高 | 地区対抗戦 | 阪神地区 | 神戸地区 | 東播地区 |
| | 一般男子単A | 友金(村野工高) | 高橋(明石西高) | 寺町(園田学園) |
| | 一般男子複A | 高橋(明石西高)<br>渡辺(川西明峰高) | 西村(松蔭高)<br>佐藤(親和女子高) | 友金(村野工高)<br>小林(日高高) |
| | 一般男子単B | 隈元(小野工高) | 村木(高砂高) | 齋藤(三田祥雲館高) |
| | 一般男子複B | 隈元(小野工高)<br>林(小野工高) | 村木(高砂高)<br>朝田(志知高) | 齋藤(三田祥雲館高)<br>プルハスタント(六甲高) |
| | 一般女子単 | 江尻(伊丹南中) | 松田(尼崎北高) | 細川(育英高) |
| | 一般女子複 | 西村(市尼工高)<br>松田(尼崎北高) | 江尻(伊丹南中)<br>田中(青陽東養護) | 久保(県尼崎高)<br>北村(尼崎西高) |
| | 30歳以上男子単 | 渡辺(川西明峰高) | 大久保(啓明中) | 高松(北須磨高) |
| | 30歳以上男子複 | 高松(北須磨高)<br>樫木(加古川北高) | 殿内(尼崎北高)<br>中谷(尼崎北高) | 坪内(松蔭高)<br>大前(育英高) |
| | 40歳以上男子単 | 大多(網干小) | 澁谷(出石高) | 朝田(志知高) |
| | 40歳以上男子複 | 谷岡(伊丹北中)<br>藤元(清和台中) | 澁谷(出石高)<br>朝田(志知高) | 戸井(園田学園)<br>佐野(星陵高) |
| | 50歳以上男子単 | 赤松(明石西高) | 西村(生野高) | 北村(社高) |
| | 50歳以上男子複 | 西村(生野高)<br>大西 ( 百合学院) | 北村(社高)<br>池永(市尼工高) | 赤松(明石西高)<br>綾部(クラーク国際) |
| | 混合複 | 大西(百合学院)<br>久保(県尼崎高) | 岡本(荒牧中)<br>江尻(伊丹南中) | 殿内(尼崎北高)<br>松田(尼崎北高) |
| 第37回（平成17年）市姫路高 | 地区対抗戦 | 阪神地区 | 神戸地区 | 西播地区 |
| | 一般男子単A | 寺町(園田学園) | 北村(夙川学院) | 西村(松蔭高) |
| | 一般男子複A | 北村(夙川学院)<br>寺町(園田学園) | 西村(松蔭高)<br>宮本(明石高専) | 岡本(荒牧中)<br>大久保(啓明中) |
| | 一般男子単B | 植田(的形小) | 村木(高砂高) | 栃下(中央中) |
| | 一般男子複B | 治郎丸(余部小)<br>弓削(飾磨工高) | 植田(的形小)<br>向井(高岡小) | 中川(尼崎産高)<br>池永(市尼工高) |
| | 一般女子単 | 松下(いりえ幼稚園) | 江尻(伊丹南中) | 弓削(白鷺工高) |
| | 一般女子複 | 弓削(白鷺工高)<br>山尾(姫路飾西高) | 西村(市尼工高)<br>福本(尼崎産高) | 江尻(伊丹南中)<br>川崎(中央中) |
| | 30歳以上男子単 | 治郎丸(余部小) | 大久保(啓明中) | 安曇(県伊丹高) |
| | 30歳以上男子複 | 安曇(県伊丹高)<br>村木(高砂高) | 大西(百合学院)<br>中谷(尼崎北高) | 坪内(松蔭高)<br>大前(育英高) |
| | 40歳以上男子単 | 大多(網干小) | 向井(高岡小) | 土居(網干小) |
| | 40歳以上男子複 | 谷岡(伊丹北中)<br>藤元(清和台中) | 佐野(星陵高)<br>松井(神戸商高) | 大多(網干小)<br>土居(網干小) |
| | 50歳以上男子単 | 赤松(明石西高) | 池永(市尼工高) | 西村(兎和野センター) |
| | 50歳以上男子複 | 西村(兎和野センター)<br>大西(百合学院) | 赤松(明石西高)<br>綾部(クラーク国際) | 三木(姫路市教委)<br>景山(飾磨高) |
| | 混合複 | 宮本(明石高専)<br>松下(いりえ幼稚園) | 弓削(飾磨工高)<br>弓削(白鷺工高) | 向井(高岡小)<br>新居(明石西高) |

| 回数 | 種　　目 | 優　　勝 | 準　優　勝 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第38回（平成18年）神戸商業高 | 地区対抗戦 | 阪神地区 | 西播地区 | 神戸地区 |
| | 一般男子単Ａ | 寺町（園田学園） | 北村（夙川学院） | 西村（武庫川附属高） |
| | 一般男子複Ａ | 北村（夙川学院）<br>寺町（園田学園） | 西村（武庫川附属高）<br>宮本（明石高専） | 松村（尼崎東高）<br>前田（神戸国際専門） |
| | 一般男子単Ｂ | 金崎（塩瀬中） | 齋藤（三田祥雲館高） | 村木（高砂高） |
| | 一般男子複Ｂ | 金崎（塩瀬中）<br>栃下（中央中） | 萩原（小野工高）<br>山本（小野工高） | 村木（高砂高）<br>戸嶋（須佐野中） |
| | 一般女子単 | 松下（いりえ幼稚園） | 江尻（伊丹南中） | 河合（成徳小） |
| | 一般女子複 | 松下（いりえ幼稚園）<br>久保（滝の茶屋保育） | 江尻（伊丹南中）<br>川崎（中央中） | 南口（大庄中）<br>河合（成徳小） |
| | 30歳以上男子単 | 治郎丸（余部小） | 大久保（啓明中） | 安曇（県伊丹高） |
| | 30歳以上男子複 | 治郎丸（余部小）<br>弓削（飾磨工高） | 齋藤（三田祥雲館高）<br>川原崎（三田祥雲館高） | 安曇（県伊丹高）<br>殿内（県伊丹高） |
| | 40歳以上男子単 | 大多（網干小） | 松井（神戸商高） | 澁谷（出石高） |
| | 40歳以上男子複 | 大多（網干小）<br>向井（高岡小） | 谷岡（伊丹北中）<br>藤元（清和台中） | 佐野（星陵高）<br>松井（神戸商高） |
| | 50歳以上男子単 | 赤松（明石西高） | 西村（兎和野センター） | 池永（市尼工高） |
| | 50歳以上男子複 | 西村（兎和野センター）<br>大西（百合学院） | 三木（山陽中）<br>景山（飾磨高） | 赤松（明石西高）<br>池永（市尼工高） |
| | 混合複 | 宮本（明石高専）<br>松下（いりえ幼稚園） | 岡本（荒牧中）<br>江尻（伊丹南中） | 弓削（飾磨工高）<br>弓削（千種高） |

# 第８節　兵庫県社会人クラブバドミントン連盟 小史



兵庫県社会人クラブバドミントン連盟
理事長　神谷　晴美

1990年（平成２年）兵庫県バドミントン協会40周年記念誌が発行され、兵庫県社会人バドミントン連盟発足（1982年、昭和57年）からの歴史については記述されているので、以後現在までの変遷について簡単にまとめました。

## 兵庫県社会人クラブバドミントン連盟の変遷

### １．歴史

・1982年（昭和57年４月１日）兵庫県社会人バドミントン連盟として発足、同時に兵庫県バドミントン協会に加盟
・1993年（平成５年３月20日）設立10周年記念式典、記念大会開催、近畿社会人バドミントン連盟設立に合せて加盟
・2003年（平成15年４月１日）全国組織の準備に入るのに合せて兵庫県社会人クラブバドミントン連盟に名称変更
・2004年（平成16年12月）全日本社会人クラブバドミントン連盟設立に合せて加盟現在に至る。
・2007年３月25日設立25周年記念祝賀会を次のとおり開催。
会場：ルミナス神戸２船上レストラン「ラ・セーヌ」
全日本社会人クラブバドミントン連盟の会長、理事長始め、近畿、兵庫県協会の会長、理事長他多数のご来賓の出席をいただき盛大であった。




設立10周年記念パーティー




設立10周年記念大会








設立25周年記念祝賀会

## ２．歴代会長、副会長、理事長

| 年度 | 会長 | 副会長 | 理事長 |
|---|---|---|---|
| 1982年(昭和57年)発足 | 岸本孝雄 | (故)沼田常一 | 坂田正美 |
| 1988年(昭和63年) | 〃 | 堀本忠勝 | 〃 |
| 1996・７年(平成８・９年) | 〃 | 坂田正美・堀本忠勝 | 土井彌一 |
| 1998年(平成10年) | 〃 | 坂田正美・土井彌一<br>堀本忠勝 | 神谷晴美 |
| 2004年(平成16年) | 〃 | 坂田正美・土井彌一 | 〃 |

現在(2006年、平成18年)に至る

神谷理事長は2005年(平成17年)近畿社会人クラブバドミントン連盟理事長に就任

## ３．連盟の大会・選手の活躍

兵庫県社会人クラブバドミントン連盟が単独で開催している大会は次の３種４大会である。

１)団体リーグ戦　　(春季・秋季の２回開催)

２)年代別選手権大会(個人戦)

３)ランク別大会　　(　〃　)

・上記大会の成績により、近畿大会、全国大会の選手を選考している。

連盟発足当初は、限られた団体、人数であったが、バドミントン競技の底辺拡大や全員登録を原則としたため、会員数が年々増加した。また景気の低迷もあり、実業団登録が増えず、社会人クラブへの登録が増大したと考えられる。

平成18年度においては

加盟クラブ数：100クラブ　　登録人数　　：1475名

で、県協会一の連盟に発展している。

平成18年10月１日からラリーポイント制の導入というバドミントン界にとって大きなルール改正があり、今後プレーが変ってくると考えるなかで、大会運営のあり方を含め、費用の増大、体育館の確保という多くの課題をかかえており、登録人員の増加への対応について、役員一同の一層の協力が必要と考える。また、兵庫県バドミントン協会をはじめ、他連盟との連携をはかり、県バドミントン界の発展に協力することが大切である。

クラブとして、やはり神戸ＹＭＣＡの存在を忘れてはいけない。神戸ＹＭＣＡは兵庫県バドミントン協会の発展はもとより、県社会人クラブ連盟の発展に大きく貢献された。

個人の活躍としては、数多くの方が、活躍されているが、全国大会のみを取り上げると次のようになる。全国大会で活躍した選手については一般では入賞者もなく全日本シニア大会での活躍のみで、この大会では多くの方が入賞されているので、３位以上のみ抜粋する。

・全日本シニアバドミントン選手権大会(平成10年以降分を抜粋。所属は現在のもの)

１)第15回大会(平成10年)

60才男子複　３位　　佐々木繁夫(垂水クラブ)・中西久昌(三木赤とんぼ)

２)第16回大会(平成11年)

40才女子単　３位　　地神京子(アドバンス)

３)第17回大会(平成12年)

60才男子単　３位　　中西久昌(三木赤とんぼ)

４)第19回大会(平成14年)兵庫県神戸市で開催

65才男子複　優勝　　佐々木繁夫・高山　道喜(垂水クラブ)

50才女子単　準優勝　神谷晴美(北神クラブ)

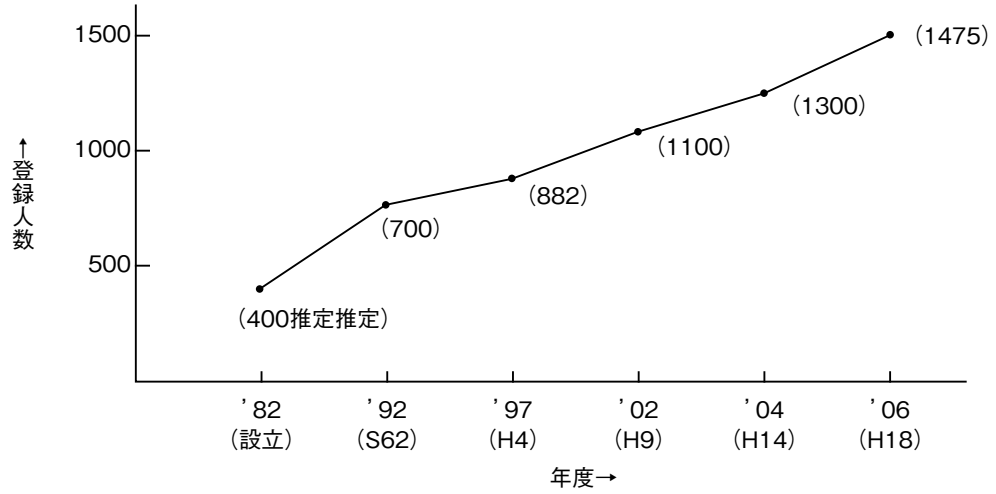
45才女子単　３位　　地神京子(アドバンス)

55才男子単　３位　　山路栄三郎(ボラーノ)

５）第20回大会（平成15年）
　65才男子単　優勝　　中西久昌（三木赤とんぼ）
　55才混合複　準優勝　苫井尚子（バンビ）・（石黒正清）
　55才女子単　３位　　北島幸代（飾磨クラブ）、神谷晴美（北神クラブ）
　65才男子複　３位　　中西久昌（三木赤とんぼ）・（畠中芳雄）
６）第21回大会（平成16年）
　65才男子単　優勝　　中西久昌（三木赤とんぼ）
　40才女子単　３位　　川嶋英子（自由が丘クラブ）
　65才男子複　３位　　中西久昌（三木赤とんぼ）・（姫野欽也）
７）第22回大会（平成17年）
　65才男子単　準優勝　中西久昌（三木赤とんぼ）
　65才男子複　３位　　中西久昌（三木赤とんぼ）・（姫野欽也）
８）第23回大会（平成18年）
　65才男子単　準優勝　中西久昌（三木赤とんぼ）
　40才女子複　３位　　稲田百合・高垣尚美（Winnie）

## ４．登録について

現在は各クラブ共全員登録を原則としている。設立より現在まで登録人数の推移は次のようになっている。（古くは推定でみている）




2006年（平成18年）度現在
　加盟クラブ数：100クラブ　　登録人数：1475名

## ５．㈶日本バドミントン協会公認審判員について

敗者審判制や、相互審判制の大会における審判技術の向上が近年叫ばれるようになり、大会参加資格に審判資格が必要になったのと、平成18年に開催された第51回国民体育大会のじぎく兵庫国体に向けての審判員の養成を行ない、多くの人が資格を取得した。人数は次のとおり。

・（財）日本バドミントン協会１級公認審判員資格取得者：14名
　土井　彌一（副会長）、神谷　晴美、神谷　衞（以上北神クラブ）、上野　誠（難波クラブ）、
　江口　武志、杵島　明美（以上ナナシーズ）、吉岡　亨二、川北　敏也（以上 Super Bird）
　吉田　　肇（垂水クラブ）、矢田部浩一（むささび会）、川嶋　英子（自由が丘）
　古沢多香子（ボラーノ）、神吉　義雄（グリップエンド）、丸草　智明（ＪＦＥクラブ）

・(財)日本バドミントン協会２級公認審判員資格取得者：29名
金井　秀行、和田　力(以上 TAJIMA)、中村　昇(むささび会)、
松田　博文(竜神クラブ)、地神　京子(アドバンス)、福水　美保(PiyoPiyo)、
山田　浩二(ボラーノ)、生駒　道弘、杉野　澄男(以上神戸ＹＭＣＡ)、
高山　道喜、岩谷　浩、柏木　一希(以上垂水クラブ)
中西　豊一(ウッディシャトルズ)、東　保雄、外村　和美、溝渕いづみ(以上北神クラブ)、
松田由美子(あじさい)、柴田　悦子、西薗みゆき(以上キャッツ)
大原健太郎、土井誠子(以上 Super Bird)、長井純一郎(シャトル)
宮森ひとみ(プレジール)、岡本　慶子(ドレミ)、宮西　尚輝(西播クラブ)、
高井　雅也、進藤　恭輔(以上三木シャトル)、松澤　和子(三木ミント)、打田　博保(竜神クラブ)

・(財)日本バドミントン協会３級公認審判員資格取得者：582名
(多人数のため氏名は省略する)

## ６．表彰

設立以後2006年(平成18年度)まで、表彰を受けた団体・被表彰者は次の方々。

・兵庫県バドミントン協会55周年表彰(2005年、平成17年)

| | |
|---|---|
| 兵庫県バドミントン協会賞 | 岸本　孝雄(会長) |
| 功労賞 | 神谷　晴美(理事長・北神クラブ) |
| | 神谷　　衞(北神クラブ) |
| | 栗　　守(開明スポーツ) |
| 優秀選手賞 | 中西　久昌(三木赤とんぼ) |
| | 佐々木繁夫(垂水クラブ) |
| | 高山　道喜(垂水クラブ) |
| 優秀団体賞 | 兵庫県社会人クラブバドミントン連盟 |

・兵庫県バドミントン協会40周年表彰(1990年、平成２年 )

| | |
|---|---|
| 優秀選手賞 | 山路栄三郎(当時神戸ＹＭＣＡ) |

・(財)日本バドミントン協会表彰(兵庫県協会推せんによる)

| | |
|---|---|
| 顕讃賞 | 岸本　孝雄(会長) |
| | 坂田　正美(副会長) |
| | 土井　彌一(副会長) |
| | 神谷　晴美(理事長・北神クラブ) |
| | 神谷　　衞(北神クラブ) |
| | 栗　　守(開明スポーツ) |

・(財)兵庫県体育協会表彰(兵庫県協会推せんによる)

| | |
|---|---|
| 体育功労賞 | 岸本　孝雄(会長) |
| | 神谷　　衞(北神クラブ) |

・兵庫県社会人バドミントン連盟10周年表彰

| | |
|---|---|
| 優秀選手賞 | 梅田　昌胤(垂水クラブ) |
| | 平野　一郎(垂水クラブ) |
| | 山路栄三郎(当時神戸ＹＭＣＡ) |
| | 兼塚勢津子(当時西播クラブ) |
| | 藤本　勝美(当時西播クラブ) |
| | 薮内　栄子(難波クラブ) |


優秀団体賞

兵庫県社会人クラブバドミントン連盟殿

兵庫県バドミントン協会

会長　北　義一

## 平成 18、19 年度兵庫県社会人クラブバドミントン連盟役員

任期　平成18年４月１日～平成20年３月31日

| 役　職 | 氏　名 | 所属クラブ | 氏　名 | 所属クラブ |
|---|---|---|---|---|
| 会　　長 | 岸本　孝雄 | | | |
| 副 会 長 | 坂田　正美 | 神戸 YMCA | 土井　彌一 | 竜神クラブ |
| 理 事 長 | 神谷　晴美 | 北神クラブ | | |
| 副理事長 | 吉岡　亨二 | Super Bird | 江口　武志 | ナナシーズ |
| | 山田　浩二 | ボラーノ | 吉田　　肇 | 垂水クラブ |
| | 上野　　誠 | 難波クラブ | | |
| 常務理事 | 大西　　徹 | 高砂 BS | 杵島　明美 | ナナシーズ |
| | 地神　京子 | アドバンス | 羽鳥　正美 | ブルーシャンス |
| | 前川　淑子 | 北神クラブ | 竹内　健次 | アイビー |
| | 久保　悦子 | ボラーノ | 高井　雅也 | 三木シャトル |
| | 藤原　正彦 | 西脇クラブ | 馬田　佳尋 | フューチャーズ |
| | 永井　義人 | シャトル | 外村　和美 | 北神クラブ |
| | 北島　幸代 | 飾磨クラブ | | |
| 理　　事 | 大木　和子 | あじさい | 安川　在奎 | 共済 BC |
| | 猪原　　修 | 竜神クラブ | 甲斐　義人 | フレッシュ三田 |
| | 松尾　光弘 | ＺＥＲＯ | 田村　和幸 | 西幡クラブ |
| | 岩崎　　猛 | 豊岡クラブ | 田中佳奈江 | アドバンス |
| | 阿蘇　幸代 | Super Bird | 大原　　紘 | 姫路ハネツキ |
| 事 務 局 | 神谷　晴美 | （兼任） | | |
| 会　　計 | 吉田　　肇 | （兼任） | | |
| 監　　査 | 中西　久昌 | 三木赤とんぼ | 薮内　嘉夫 | 難波クラブ |

＊兵庫県バドミントン協会役員（当連盟選出）

| | |
|---|---|
| 副理事長 | 神谷　晴美 |
| 常務理事 | 吉岡　亨二・江口　武志・吉田　　肇・上野　　誠・杵島　明美・地神　京子・<br>久保　悦子・北島　幸代・前川　淑子（県協会選出） |

＊近畿社会人クラブバドミントン連盟役員（当連盟選出）

| | |
|---|---|
| 副 会 長 | 岸本　孝雄 |
| 理 事 長 | 神谷　晴美 |
| 理　　事 | 吉岡　亨二・江口　武志・吉田　　肇・上野　　誠 |
| 幹　　事 | 薮内　嘉夫 |

＊全日本社会人クラブバドミントン連盟役員（当連盟選出）

| | |
|---|---|
| 顧　　問 | 岸本　孝雄 |
| 副理事長 | 神谷　晴美 |
| 評 議 員 | 上野　　誠 |

## 平成 18 年度兵庫県社会人クラブバドミントン連盟登録クラブ名

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 兵庫県協会 | 37 | シャトル | 73 | パンダース |
| 2 | 神戸ＹＭＣＡ | 38 | 自由が丘 | 74 | PANDORA |
| 3 | アイビー | 39 | シュパース | 75 | バンビクラブ |
| 4 | 明石高専 | 40 | 小学生指導者クラブ | 76 | 東灘サンデー・ノビス・クラブ |
| 5 | 明石シーガルス | 41 | 銀 －しろがね－ | 77 | 飛翔クラブ |
| 6 | 赤とんぼ | 42 | Super Bird | 78 | 姫路ハネツキ |
| 7 | ACTIVEPlus | 43 | 統－すばる－ | 79 | piyopiyo |
| 8 | あじさい | 44 | スマッシュクラブ | 80 | 広畑クラブ |
| 9 | 芦屋クラブ | 45 | 成徳スマイル | 81 | フューチャーズ |
| 10 | あすなろクラブ | 46 | 西播クラブ | 82 | Plasma |
| 11 | アドバンス | 47 | 零～ ZERO ～ | 83 | PLAD |
| 12 | アトム | 48 | ソフト | 84 | ブルーシャンス |
| 13 | 網干西バーズクラブ | 49 | 高砂 BS | 85 | Plaisir |
| 14 | アルケミスト | 50 | TAJIMA | 86 | フレッシュ三田 |
| 15 | いなみのレディース | 51 | 垂水クラブ | 87 | 北神クラブ |
| 16 | Winnie | 52 | TEAM KEN KEN | 88 | ボラーノ |
| 17 | ウイングス | 53 | CHERRY | 89 | ボンバーズ |
| 18 | ウッディシャトルズ | 54 | ツインズ | 90 | MICRON |
| 19 | オレンジバード | 55 | 津田クラブ | 91 | MYNS。 |
| 20 | 開明スポーツ | 56 | DOCKERS | 92 | 三木赤とんぼクラブ |
| 21 | キャッツ | 57 | TOMO クラブ | 93 | 三木シャトル |
| 22 | CAT | 58 | 土曜会クラブ | 94 | 三木ミント |
| 23 | 共済バドミントンクラブ | 59 | 豊岡クラブ | 95 | ミスチバスモンキー |
| 24 | CLIMAX | 60 | トレジャーズ | 96 | 武庫バドミントンクラブ |
| 25 | クリアーチャンス | 61 | ドレミ | 97 | むささび会 |
| 26 | グリップエンド | 62 | N.U.S.H. | 98 | 安室 SELFISH |
| 27 | ぐりんぴぃーす | 63 | Natural | 99 | 竜神クラブ |
| 28 | CRAZY MONKEY | 64 | ナナシーズ | 100 | 六甲クラブ |
| 29 | クレッシェンド | 65 | 難波クラブ | 101 | ワンピース |
| 30 | 神戸コスモス | 66 | 西脇クラブ | 102 | 倶楽部チャンプ |
| 31 | 神戸市立工業高等専門学校 | 67 | ハイクリアー | | |
| 32 | SUCCESS | 68 | BUZZ | | |
| 33 | シーバード | 69 | バドラー | | |
| 34 | しぇいくはんず KOBE | 70 | はにーいず | | |
| 35 | JFECLUB | 71 | バブルス | | |
| 36 | 飾磨クラブ | 72 | HANDS | | |

# 全日本社会人クラブバドミントン連盟が発足

2004年（平成16年）12月４日、全日本社会人クラブバドミントン連盟が設立された。兵庫県社会人クラブバドミントン連盟も設立に協力、加盟した。

まだ加盟府県が少ないため、（財）日本バドミントン協会には加盟できていない。下記は「バドミントンマガジン」2005年３月号に掲載された記事である。

## ■二 全日本社会人クラブバドミントン連盟が設立

全日本社会人クラブバドミントン連盟設立準備委員会は、念願だった全日本社会人クラブバドミントン連盟設立総会を２００４年12月４日、大阪市内のホテルで開催した。総会には14府県からクラブ連盟会長、理事長ほか関係者40余名が集まり、規約、役員、予算、行事予定などを審議、全会一致で承認された。初代会長には西谷一郎氏（大阪社会人連盟会長）、理事長には河村広次氏が選出された。

総会後、開催された設立記念祝賀会では西谷会長が「長年の念願が叶い感無量です。今後は日本協会への加盟をめざすとともに、全国の社会人バドミントン競技愛好者の育成、発展に向けまい進したい」と挨拶。

設立委員会ではすでに４年前から全国社会人クラブ対抗バドミントン大会を開催しており、この３月には金沢市で第５回大会が開かれる。




設立総会、祝賀会は大阪市内のホテルで開催され、兵庫県より次の方が出席した。

| | |
|---|---|
| 兵庫県バドミントン協会理事長 | 瀬川　欽也 |
| 兵庫県社会人クラブバドミントン連盟理事長 | 神谷　晴美 |
| 兵庫県社会人クラブバドミントン連盟副理事長 | 藪内　嘉夫 |
| 兵庫県社会人クラブバドミントン連盟理事 | 吉岡　亨二 |
| 兵庫県社会人クラブバドミントン連盟理事 | 上野　　誠 |

全日本社会人クラブバドミントン連盟旗

# 兵庫県社会人クラブ連盟　団体リーグ戦　戦績

| 第33回　平成11年９月15日～11月23日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | 高砂ＢＳＡ | シャトルＡ | 難波クラブ |
| 男子２部Ｌ | ＳＡＣＣＥＳＳ Ａ | 共済ＢＣＡ | 龍神クラブＡ |
| 男子２部Ｒ | 高砂ＢＳＢ | あすなろクラブＡ | ナナシーズＡ |
| 男子３部Ｌ | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽA | 西脇クラブＢ | 豊岡クラブＡ |
| 男子３部Ｒ | アルケミストＡ | 豊岡クラブＢ | 龍実クラブＡ |
| 男子４部Ｃ | 甲友クラブ | ナナシーズＢ | ＳＵＣＣＥＳＳＢ |
| 男子４部Ｌ | ACTIVE Plas | ＨＡＮＤＳ | 播磨クラブ |
| 男子４部Ｒ | フューチャーズ | フレッシュ三田Ｂ | クリアーチャンス |
| 男子５部Ｃ | 開明スポーツ | ＣＨＥＲＲＹ | 成徳スマイル |
| 男子５部Ｌ | ＮＯＨＡ | 龍実クラブＢ | 三木シャトルＢ |
| 男子５部Ｒ | 西播クラブＢ | ボンバーズ | 小野ＢＣ Ａ |
| 男子６部Ｃ | はにーぃず | 共済ＢＣＣ | 芦屋クラブＡ |
| 男子６部Ｌ | 高砂ＢＳＣ | ウイングスＡ | 共済ＢＣＢ |
| 男子６部Ｒ | ＴＡＪＩＭＡ | 赤とんぼ | フレンズＢ |
| 男子７部Ｌ | アドバンス | 芦屋クラブＢ | 西脇クラブＤ |
| 男子７部Ｒ | 六甲クラブ | 西脇クラブＣ | 龍神クラブＢ |
| | | | |
| | | | |
| 女子１部 | クレッシェンドＡ | 龍実クラブＡ | ボラーノＡ |
| 女子２部 | ＧｏｏＦＹ | 西播クラブＡ | あじさいＡ |
| 女子３部 | 高砂ＢＳ | アドバンスＡ | シャトル |
| 女子４部Ｌ | 武庫川クラブＡ | ナナシーズＡ | バンビクラブＡ |
| 女子４部Ｒ | フューチャーズ | ＣＬＩＭＡＸ Ａ | ＣＡＴ |
| 女子５部Ｌ | ｼｬﾄﾙｸﾙｰｽﾞB | アルケミストＡ | 播磨クラブ |
| 女子５部Ｒ | オアシスＡ | ｼｬﾄﾙｸﾙｰｽﾞA | あじさいＣ |
| 女子６部Ｃ | バドラー | ドルフィン | 竹谷クラブ |
| 女子６部Ｌ | ACTIVEPlas | ウイングス | 西播クラブＢ |
| 女子６部Ｒ | ひよどりクラブＡ | スーパーバードＢ | 豊岡クラブ |
| 女子７部Ｌ | 小野クラブ | 三木ミント | クライマックスＢ |
| 女子７部Ｃ | オアシスＢ | ぷりん | アドバンスＣ |

| 第34回　平成12年４月２日～５月４日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | シャトルＡ | 高砂ＢＳＡ | 三木シャトルＡ |
| 男子２部Ｌ | 垂水クラブＡ | ボラーノＡ | むささび会Ａ |
| 男子２部Ｒ | スーパーバードＡ | あすなろクラブＡ | 西脇クラブＡ |
| 男子３部Ｌ | フューチャーズＡ | スーパーバードＢ | 甲友クラブ |
| 男子３部Ｒ | 豊岡クラブＡ | ACTIVE plas | 龍実クラブＡ |
| 男子４部Ｌ | クリアーチャンス | シャトルＢ | ＣＨＥＲＲＹ |
| 男子４部Ｃ | 西播クラブＡ | 開明スポーツＡ | ナナシーズＢ |
| 男子４部Ｒ | ＮＯＡＨ | フレッシュ三田Ｂ | ボンバーズ |
| 男子５部Ｌ | 高砂ＢＳ・Ｃ | 川西クラブＡ | 赤とんぼ |
| 男子５部Ｃ | 安室クラブ | はにーぃず | ウイングスＡ |
| 男子５部Ｒ | スーパーバードＣ | 垂水クラブＣ | ＴＡＪＩＭＡ |
| 男子６部Ｌ | アドバンスＡ | スーパーバードＤ | 龍神クラブＢ |
| 男子６部Ｃ | 六甲クラブ | 芦屋クラブＡ | キャッツ |
| 男子６部Ｒ | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽC | 芦屋クラブＢ | アルケミストＢ |
| 男子７部Ｌ | アドバンスＢ | スーパーバードＥ | アイビーＢ |
| 男子７部Ｃ | 高砂ＢＳＤ | CRAZY MONKEY | むささび会Ｂ |
| 男子７部Ｒ | フューチャーズＢ | 三木あかとんぼ | ＭＹＮＳ |
| | | | |
| 女子１部 | 龍実クラブＡ | ＧｏｏＦＹ | クレッシェンドＡ |
| 女子２部 | 高砂ＢＳ | あじさいＡ | 三木シャトルＡ |
| 女子３部 | シャトル | フューチャーズ | 龍実クラブＢ |
| 女子４部Ｌ | ボラーノＢ | いなみのレディースA | バンビクラブＡ |
| 女子４部Ｒ | ALCHEMISTA | ナナシーズＡ | Ｎａｔｕｒａｌ |
| 女子５部Ｌ | パドラー | いなみのレディースA | ひよどりクラブＡ |
| 女子５部Ｒ | ACTIVE plas | 播磨クラブ | たんぽぽ |
| 女子６部Ｌ | 西脇クラブＡ | 西播クラブＢ | 竹谷クラブ |
| 女子６部Ｒ | ウイングス | 豊岡クラブ | スーパーバードＢ |
| 女子７部Ｌ | パンダース | アルケミストＢ | クライマックスＣ |
| 女子７部Ｃ | あじさいＤ | ＮＯＡＨ | 西脇クラブＢ |
| | | | |

| 第35回　平成12年９月23日～11月５日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | シャトル A | 高砂ＢＳ A | 三木シャトル A |
| 男子２部L | 難波クラブ | アルケミストA | ボラーノA |
| 男子２部R | フューチャーズ A | むささび会A | ＳＵＣＣＥＳＳ A |
| 男子３部L | 西播クラブ A | スーパーバード B | 共済ＢＣ A |
| 男子３部R | クリアーチャンス | 武庫ＢＣ | ACTIVE plas A |
| 男子４部L | 西播クラブB | ＣＨＥＲＲＹ | スーパーバードC |
| 男子４部C | 高砂ＢＳＣ | 成徳スマイル | 開明スポーツA |
| 男子４部R | フレッシュ三田A | パンドラ | 安室クラブ |
| 男子５部L | 三木シャトル B | 川西クラブ A | アイビー A |
| 男子５部C | 赤とんぼ | はにぃーず | 龍実クラブ B |
| 男子５部R | フレンズ | ＳＵＣＣＥＳＳ B | 豊岡クラブ C |
| 男子６部L | フューチャーズB | スーパーバードD | CRAZY MONKEY |
| 男子６部C | ボラーノB | 共済ＢＣＣ | アドバンスB |
| 男子６部R | 赤穂フレームショット | 西はりまA | 芦屋クラブB |
| 男子７部L | アイビー B | 芦屋クラブ C | しぇいくはんずKOBE B |
| 男子７部C | ACTIVE plas B | フレッシュ三田 B | むささび会 B |
| 男子７部R | ＭＹＮＳ。 A | 北神クラブ | しぇいくはんずKOBE B |
| | | | |
| | | | |
| 女子１部 | ＧｏｏＦＹ | 龍実クラブA | クレッシェンドA |
| 女子２部 | シャトル | スーパーバードA | あじさいA |
| 女子３部 | 龍実クラブA | クレッシェンドB | アルケミストA |
| 女子４部L | 成徳スマイル A | バドラー | ナチュラル |
| 女子４部R | ACTIVE plas B | ナナシーズ A | バンビクラブ A |
| 女子５部L | ＣＬＩＭＡＸ A | 竜神クラブ | 豊岡クラブ |
| 女子５部R | ウイングス | オアシス A | 共済ＢＣ |
| 女子６部L | パンダース | アドバンスB | あじさいD |
| 女子６部R | あじさいE | あじさいC | スーパーバードB |
| 女子７部L | 西脇クラブB | オアシスB | しぇいくはんずKOBE |
| 女子７部R | ＮＯＡＨ | クライマックスC | アドバンスC |
| | | | |

| 第36回　平成13年４月１日～５月３日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | フューチャーズ A | 高砂ＢＳ A | シャトル A |
| 男子２部L | スーパーバード A | ナナシーズ A | 西播クラブ A |
| 男子２部R | ボラーノ A | 垂水クラブ A | 西脇クラブ A |
| 男子３部L | ACTIVE plas A | 高砂ＢＳ C | 豊岡クラブ A |
| 男子３部R | 龍実クラブ A | 竜神クラブ A | 共済ＢＣ A |
| 男子４部L | 開明スポーツ A | 川鉄クラブ A | パンドラ |
| 男子４部C | 亀ラーズ | ナナシーズ B | 成徳スマイル |
| 男子４部R | 安室 A | 三木シャトル B | ＨＡＮＤＳ A |
| 男子５部L | フューチャーズ B | はにぃーず | 六甲クラブ |
| 男子５部C | シャトル B | 龍実クラブ B | アイビー A |
| 男子５部R | ＴＡＪＩＭＡ | ボラーノ B | シャトル舞舞 A |
| 男子６部L | アルケミスト B | 共済ＢＣ B | 高砂ＢＳ D |
| 男子６部C | ACTIVE Plas B | アドバンス B | 西はりま A |
| 男子６部R | CRAZY MONKEY A | フレッシュ三田 B | ウッディシャトルズC |
| 男子７部E | 姫路ハネツキ | しぇいくはんずKOBE B | CRAZY MONKEY B |
| 男子７部N | 小野クラブ B | 神戸ＹＭＣＡ | ＭＹＮＳ。 B |
| 男子７部S | 安室 B | ＣＡＴ | アトム |
| 男子７部W | 西脇クラブ C | シャトル C | 西播クラブ C |
| | | | |
| 女子１部 | ＧｏｏＦＹ | クレッシェンド A | シャトル A |
| 女子２部 | フューチャーズ A | スーパーバード A | あじさい A |
| 女子３部 | 成徳スマイル A | アドバンス A | ボラーノ B |
| 女子４部L | バドラー | ウイングス A | あじさい B |
| 女子４部R | ＣＬＩＭＡＸ A | いなみのレディース A | ナナシーズ A |
| 女子５部L | 竜神クラブ A | いなみのレディース B | たんぽぽ |
| 女子５部R | あじさい C | 西脇クラブ A | 豊岡クラブ |
| 女子６部L | あじさい D | スーパーバード B | ひよどりクラブ |
| 女子６部R | 北神クラブ B | 竹谷クラブ | いなみのレディース C |
| 女子７部L | フューチャーズ B | オアシス B | 竜神クラブ B |
| 女子７部C | 垂水クラブ | ボラーノ C | しぇいくはんずKOBE |
| 女子７部R | 明石シーガルス | シャトル B | ＮＯＡＨ B |

| 第37回　平成13年10月28日～11月11日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | フューチャーズ A | 高砂ＢＳ A | 難波クラブ |
| 男子２部Ｌ | 三木シャトル A | 西脇クラブ A | クリアーチャンス |
| 男子２部Ｒ | 高砂ＢＳ B | 垂水クラブ A | 西播クラブ A |
| 男子３部Ｌ | 高砂ＢＳ C | フレッシュ三田 A | 亀ラーズ |
| 男子３部Ｒ | 竜神クラブ | スーパーバード B | 豊岡クラブ A |
| 男子４部Ｌ | CHERRY | ボラーノ B | ボンバーズ |
| 男子４部Ｃ | フューチャーズ B | 三木シャトル B | パンドラ |
| 男子４部Ｒ | 成徳スマイル | 川西クラブ A | スーパーバード C |
| 男子５部Ｌ | 赤とんぼ | はにーぃず | 飛翔クラブ A |
| 男子５部Ｃ | アイビー A | CrazyMonkey A | アドバンス A |
| 男子５部Ｒ | シャトル舞舞 | ACTIVEPlus B | ワイワイクラブ A |
| 男子６部Ｌ | シャトル C | 高砂ＢＳ D | 安室クラブ B |
| 男子６部Ｃ | 姫路ハネツキ | アイビー B | しぇいくはんずKOBE A |
| 男子６部Ｒ | 小野クラブ A | 豊岡クラブ B | ＣＡＴ |
| 男子６部 W | | | |
| 男子７部Ｅ | 土曜会 | キャッツ | 西はりま B |
| 男子７部Ｎ | アトム | しぇいくはんずKOBE A | あすなろクラブ B |
| 男子７部Ｓ | ＭＹＮＳ。 A | 西播クラブ C | アイビー C |
| 男子７部W | 飛翔クラブ B | CrazyMonkey B | 芦屋クラブ C |
| | | | |
| | | | |
| 女子１部 | クレッシェンド A | フューチャーズ A | ＧｏｏＦＹ |
| 女子２部 | 成徳スマイル A | スーパーバード A | あじさい A |
| 女子３部 | バドラー | ＣＬＩMAX A | ボラーノ B |
| 女子４部Ｌ | 竜神クラブ A | ナナシーズ A | ナチュラル |
| 女子４部Ｒ | ウイングス A | いなみのレディース A | あじさい C |
| 女子５部Ｌ | あじさい D | たんぽぽ | コスモス |
| 女子５部Ｒ | オアシス A | 豊岡クラブ | 北神クラブ B |
| 女子６部Ｌ | シャトル B | 垂水クラブ | パンダース |
| 女子６部Ｒ | 明石シーガルス | フューチャーズ B | ＮＯＡＨ A |
| 女子７部Ｌ | ＣＬＩMAX C | ナナシーズ B | 西脇クラブ C |
| 女子７部Ｃ | ACTIVEPlus B | 自由が丘 A | 武庫 BC |
| 女子７部Ｒ | 自由が丘 B | ウイングス B | 成徳スマイル B |
| | | | |
| | | | |

| 第38回　平成14年４月７日～５月６日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | 難波クラブ | シャトル A | フューチャーズ A |
| 男子２部Ｌ | ボラーノ A | 竜神クラブ | ナナシーズ A |
| 男子２部Ｒ | クリアーチャンス A | ACTIVEPlus | スーパーバード A |
| 男子３部Ｌ | フューチャーズ B | アルケミスト A | 豊岡クラブ A |
| 男子３部Ｒ | ＳＵＣＣＥＳＳ A | 亀ラーズ | 成徳スマイル |
| 男子４部Ｅ | 西脇クラブ B | 安室クラブ A | アイビー A |
| 男子４部Ｎ | ナナシーズ B | ボラーノ B | TAJIMA |
| 男子４部Ｓ | シャトル B | 三木シャトル B | 垂水クラブ B |
| 男子４部W | フレッシュ三田 A | CrazyMonkey A | 赤とんぼ |
| 男子５部Ｅ | ウッディシャトルズ B | ワイワイクラブ A | シャトル C |
| 男子５部Ｎ | フレッシュ三田 B | 共済ＢＣ B | アドバンス A |
| 男子５部Ｓ | 飛翔クラブ A | 安室クラブ B | ＳＵＣＣＥＳＳ B |
| 男子５部W | 姫路ハネツキ | しぇいくはんずKOBE A | 西はりま A |
| 男子６部Ｅ | ＭＹＮＳ。 A | ウイングス A | 芦屋クラブ B |
| 男子６部Ｎ | 西播クラブ B | しぇいくはんずKOBE B | アトム |
| 男子６部Ｓ | CrazyMonkey B | キャッツ | アイビー C |
| 男子６部W | 西播クラブ C | 飛翔クラブ B | 土曜会 |
| 男子７部Ｌ | ブルーシャンス | DOCKERS | フューチャーズ C |
| 男子７部Ｃ | インディーズ | 飾磨クラブ | ＣＬＩMAX |
| 男子７部Ｒ | ＰＬＡＤ | ワイワイクラブ B | 共済ＢＣ C |
| | | | |
| 女子１部 | フューチャーズ A | シャトル A | 成徳スマイル A |
| 女子２部Ｌ | バドラー | 龍実クラブ A | ボラーノ B |
| 女子２部Ｒ | スーパーバード A | 西播クラブ A | 龍実クラブ B |
| 女子３部Ｌ | ナナシーズ A | いなみのレディース A | あじさい C |
| 女子３部Ｒ | 竜神クラブ A | ナチュラル | あじさい B |
| 女子４部Ｌ | 明石シーガルス | 豊岡クラブ | 武庫川クラブ A |
| 女子４部Ｒ | シャトル B | スーパーバード B | たんぽぽ |
| 女子５部Ｌ | 垂水クラブ | 自由が丘 A | ACTIVEPlus B |
| 女子５部Ｒ | フューチャーズ B | パンダース | バンビクラブ |
| 女子６部Ｌ | 成徳スマイル B | 武庫 BC A | オアシス B |
| 女子６部Ｒ | アドバンス C | ボラーノ C | いなみのレディース C |
| 女子７部Ｌ | 西播クラブ B | 共済ＢＣ A | ブルーシャンス |
| 女子７部Ｃ | ナナシーズ C | 神戸コスモス B | 三木ミント |
| 女子７部Ｒ | 武庫 BC B | 竜神クラブ B | スーパーバード C |

| 第39回　平成14年10月27日～11月23日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | フューチャーズ・A | シャトル・A | 高砂ＢＳ・A |
| 男子２部Ｌ | 三木シャトル・A | フューチャーズ・B | スーパーバード・A |
| 男子２部Ｌ | ACTIVE PLUSS・A | 垂水クラブ・A | ナナシーズ・A |
| 男子３部Ｌ | フレッシュ三田・A | ＣＨＥＲＲＹ | 成徳スマイル |
| 男子３部Ｒ | ウッディシャトルズ・A | 豊岡クラブ・A | シャトル・B |
| 男子４部Ｅ | アイビー・A | 武庫クラブ | ボンバーズ |
| 男子４部Ｎ | 共済ＢＣ．A | はにーぃず．A | CRAZY MONKEY A |
| 男子４部Ｓ | ボラーノ・B | ウッディシャトルズ・B | スーパーバード・B |
| 男子４部Ｗ | 姫路ハネツキ | 三木シャトル・B | 安　室　・A |
| 男子５部Ｅ | 安　室　・B | パンドラ | ACTIVE PLUSS・B |
| 男子５部Ｎ | ＳＵＣＣＥＳＳ・B | CRAZY MONKEY B | 小野クラブ・A |
| 男子５部Ｓ | 豊岡クラブ・B | 西播クラブ・C | ＭＹＮＳ・A |
| 男子５部Ｗ | ＨＡＮＤＳ・A | 芦屋クラブ・A | ウイングス・A |
| 男子６部Ｅ | アルケミスト・A | ＰＬＡＤ | 開明スポーツ |
| 男子６部Ｎ | フューチャーズ・C | インディーズ | 共済ＢＣ・C |
| 男子６部Ｓ | ブルーシャンス | 六甲クラブ | クライマックス |
| 男子６部Ｗ | ＤＯＫＥＲＳ | スーパーバード・D | 土曜会クラブ |
| 男子７部Ｌ | 播磨クラブ | ウッディシャトルズ・C | さたでぇクラブ |
| 男子７部Ｒ | ＺＥＲＯ | 西脇クラブ・C | 亀ラーズ |
| | | | |
| 女子１部 | フューチャーズ・A | バドラー | シャトル・A |
| 女子２部Ｌ | ボラーノ・A | 龍実クラブ・A | アルケミスト・A |
| 女子２部Ｒ | クレッシェンド・A | 西播クラブ・A | あじさい・A |
| 女子３部Ｌ | ウイングス・A | あじさい・C | 豊岡クラブ |
| 女子３部Ｒ | 明石シーガルス | シャトル・B | あじさい・B |
| 女子４部Ｌ | フューチャーズ．B | 自由が丘．A | ACTIVE PLUSS・B |
| 女子４部Ｒ | パンダース | 西脇クラブ・A | 垂水クラブ |
| 女子５部Ｌ | 成徳スマイル・B | バンビクラブ | しぇいくはんずKOBE・A |
| 女子５部Ｒ | アイビー・A | いなみのレディース・B | クライマックス・B |
| 女子６部Ｌ | 西播クラブ・B | ＮＯＡＨ・A | オアシス・B |
| 女子６部Ｒ | 共済ＢＣ・A | 武庫クラブ・B | アドバンス・C |
| 女子７部Ｌ | スーパーバード・C | 西脇クラブ・B | クライマックス・C |
| 女子７部Ｃ | 三木ミント | 開明スポーツ | ＢＵＮＤＬＥ．B |
| 女子７部Ｒ | ブルーシャンス | フレッシュ三田・B | アルケミスト・B |
| | | | |

| 第40回　平成15年４月13日～５月５日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | シャトル・A | 高砂ＢＳ・A | フューチャーズ・A |
| 男子２部Ｌ | ボラーノ・A | スーパーバード・A | 西脇クラブ・A |
| 男子２部Ｌ | クリアーチャンス・A | フューチャーズ・B | ＳＵＣＣＥＳＳ・A |
| 男子２部Ｒ | ＣＨＥＲＲＹ | ボラーノ・B | 亀ラーズ・A |
| 男子２部Ｒ | 成徳スマイル | 豊岡クラブ・A | 西播クラブ・A |
| 男子４部Ｅ | スーパーバード・B | 龍実クラブ・B | 武庫クラブ |
| 男子４部Ｎ | 共済ＢＣ・B | はにーぃず・A | ＳＵＣＣＥＳＳ・B |
| 男子４部Ｓ | CRAZY MONKEY A | 三木シャトル・B | 赤とんぼ |
| 男子４部Ｗ | 安　室　・A | ＨＡＮＤＳ・A | むささび会・A |
| 男子５部Ｅ | アルケミスト・A | パンドラ | ＮＯＡＨ |
| 男子５部Ｎ | フューチャーズ・C | ACTIVE PLUSS・B | 飛翔クラブ・A |
| 男子５部Ｓ | ブルーシャンス | 西播クラブ・C | CRAZY MONKEY B |
| 男子５部Ｗ | ＤＯＫＥＲＳ・A | ＴＡＪＩＭＡ | 垂水クラブ・C |
| 男子６部Ｅ | ＺＥＲＯ・A | インディーズ | アイビー・C |
| 男子６部Ｎ | 亀ラーズ・B | 六甲クラブ・A | 共済ＢＣ・C |
| 男子６部Ｓ | キャッツ | ＣＡＴ | クライマックス |
| 男子６部Ｗ | ＰＬＡＤ | シャトル・C | 西脇クラブ・C |
| 男子７部Ｌ | クリアーチャンス・B | ＭＹＮＳ。・B | ボラーノ・C |
| 男子７部Ｃ | はにーぃず・B | ＺＥＲＯ・B | ＤＯＫＥＲＳ・B |
| 男子７部Ｒ | 安　室　・C | クリアーチャンス・C | Ｐｌａｓｍａ |
| 女子１部 | フューチャーズ・A | バドラー | シャトル・A |
| 女子２部Ｌ | 西播クラブ・A | 明石シーガルス | スーパーバード・A |
| 女子２部Ｒ | 竜神クラブ・A | ナナシーズ・A | 龍実クラブ・A |
| 女子３部Ｌ | クライマックス・A | フューチャーズ・B | あじさい・B |
| 女子３部Ｒ | いなみのレディース・A | シャトル・B | パンダース |
| 女子４部Ｌ | 自由が丘・A | 垂水クラブ | 成徳スマイル・B |
| 女子４部Ｒ | スーパーバード・B | 武庫クラブ・A | 神戸コスモス・A |
| 女子５部Ｌ | 西播クラブ・B | バンビクラブ | 武庫クラブ・B |
| 女子５部Ｒ | 共済ＢＣ・A | しぇいくはんずKOBE・A | 武庫川クラブ・A |
| 女子６部Ｌ | ブルーシャンス | 三木ミント | ナナシーズ・C |
| 女子６部Ｒ | スーパーバード・C | オアシス・B | あじさい・D |
| 女子７部Ｅ | Ｐｌａｉｓｉｒ | クライマックス・C | 津田クラブ |
| 女子７部Ｎ | バドラー・B | アトム | ウイングス・B |
| 女子７部Ｓ | 武庫川クラブ・B | ＺＥＲＯ | ナナシーズ・D |
| 女子７部Ｗ | 高砂ＢＳ | 竜神クラブ・B | チームケンケン |

| 第41回　平成15年10月26日～11月24日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | シャトル A | フューチャーズ A | 高砂ＢＳ A |
| 男子２部Ｌ | 三木シャトル A | スーパーバード A | 垂水クラブ A |
| 男子２部Ｒ | ACTIVE Plus A | フューチャーズ B | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ A |
| 男子３部Ｌ | 西播クラブA | ボラーノB | スーパーバードB |
| 男子３部Ｒ | シャトルB | 亀ラーズA | ナナシーズA |
| 男子４部Ｅ | 西脇クラブ B | 共済ＢＣ B | 龍実クラブ A |
| 男子４部Ｎ | フューチャーズ C | 高砂ＢＳ C | スーパーバード C |
| 男子４部Ｓ | ブルーシャンス | アイビー A | 三木シャトル B |
| 男子４部Ｗ | アルケミスト A | DOCKERS A | ＨＡＮＤＳ A |
| 男子５部Ｅ | ZERO A | パンドラ | ＭＹＮＳ。 A |
| 男子５部Ｎ | ACTIVE Plus B | 亀ラーズ B | シャトル舞舞 |
| 男子５部Ｓ | 西播クラブ C | 飛翔クラブ A | 垂水クラブ B |
| 男子５部Ｗ | ＰＬＡＤ | CrazyMonkey B | アドバンス A |
| 男子６部Ｅ | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ B | ウイングス A | DOCKERS B |
| 男子６部Ｎ | あすなろクラブ | シャトル C | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ C |
| 男子６部Ｓ | 西脇クラブ C | ボラーノ C | ZERO B |
| 男子６部Ｗ | 神戸高専 | 芦屋クラブ A | Plasma |
| 男子７部Ｌ | アドバンス B | しぇいくはんずKOBE B | アトム |
| 男子７部Ｒ | 土曜会クラブ | アイビー D | 芦屋クラブ B |
| 男子７部Ｃ | はにーぃず C | しぇいくはんずKOBE C | ウイングス B |
| | | | |
| 女子１部 | バドラー A | 西播クラブ A | フューチャーズ A |
| 女子２部Ｌ | ウイングス A | ボラーノ A | 明石シーガルス |
| 女子２部Ｒ | シャトル B | ナナシーズ A | ＣＬＩＭＡＸ A |
| 女子３部Ｌ | あじさいC | 自由が丘A | フューチャーズB |
| 女子３部Ｒ | パンダース | あじさいB | スーパーバードB |
| 女子４部Ｌ | ACTIVE Plus A | 西播クラブ B | 成徳スマイル B |
| 女子４部Ｒ | 共済ＢＣ A | ACTIVE Plus B | 神戸コスモス |
| 女子５部Ｌ | ブルーシャンス | 武庫 BC B | オアシス B |
| 女子５部Ｒ | スーパーバード C | 武庫川クラブ A | 三木ミント |
| 女子６部Ｌ | 武庫川クラブ B | アトム | ナナシーズ C |
| 女子６部Ｒ | バドラー B | 高砂ＢＳ | ナナシーズ B |
| 女子７部Ｌ | ソフト | 津田クラブ | アドバンス E |
| 女子７部Ｃ | ナナシーズ D | 共済ＢＣ B | フレッシュ三田 B |
| 女子７部Ｒ | チーム・ケンケン | ＣＬＩＭＡＸ C | 姫路ハネツキ |
| | | | |

| 第42回　平成16年４月4日～５月５日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | ﾌｭｰﾁｬｰｽﾞ・A | シャトル・A | 高砂ＢＳ・A |
| 男子２部Ｌ | 難波クラブ | 西播クラブ・A | ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｰﾄﾞ・A |
| 男子２部Ｒ | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ・A | ﾌｭｰﾁｬｰｽﾞ・B | 垂水クラブ・A |
| 男子３部Ｌ | 共済ＢＣ・A | ﾌﾚｯｼｭ三田・A | ブルーシャンス |
| 男子３部Ｒ | 西脇クラブ・A | ﾌｭｰﾁｬｰｽﾞ・C | ナナシーズ・A |
| 男子４部Ｅ | ACTIVE Plus B | 三木シャトル・B | むささび会・A |
| 男子４部Ｎ | ＤＯＫＥＲＳ・A | ＺＥＲＯ・A | 安　室　・A |
| 男子４部Ｓ | ＰＬＡＤ・A | 姫路ハネツキ・A | 高砂ＢＳ・C |
| 男子４部Ｗ | 飛翔クラブ・A | 豊岡クラブ・A | 赤とんぼ |
| 男子５部Ｅ | 安　室　・B | ＣＡＴ | シャトル舞舞 |
| 男子５部Ｎ | シャトル・C | 武庫クラブ | アドバンス・A |
| 男子５部Ｓ | 西播クラブ・C | CRAZY MONKEY・B | 豊岡クラブ・B |
| 男子５部Ｗ | ＳＵＣＣＥＳＳ・B | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ・B | アイビー・B |
| 男子６部Ｅ | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ・C | はにーぃず・C | ＴＡＪＩＭＡ |
| 男子６部Ｎ | 安　室　・C | 川西クラブ・A | Ｐｌａｓｕｍａ |
| 男子６部Ｓ | ＤＯＫＥＲＳ・B | 共済ＢＣ・C | しぇいくはんずKOBE・A |
| 男子６部Ｗ | ＺＥＲＯ・B | しぇいくはんずKOBE・B | 開明スポーツ |
| 男子７部Ｅ | ＰＬＡＤ・B | スーパーバード・D | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ C |
| 男子７部Ｎ | トレジャーズ | ＭＹＮＳ。・B | むささび会・C |
| 男子７部Ｓ | 明石高専 | バブルス | ナナシーズ・C |
| 男子７部Ｗ | ツインズ | ＨＡＮＤＳ・B | ＰｉｙｏＰｉｙｏ・C |
| 女子１部 | ﾌｭｰﾁｬｰｽﾞ・A | シャトル・A | バドラー・A |
| 女子２部Ｌ | 竜神クラブ・A | ボラーノ・A | 龍実クラブ・A |
| 女子２部Ｒ | 成徳スマイル・A | パンダース | 明石シーガルス |
| 女子３部Ｌ | 北神クラブ・A | 共済ＢＣ・A | ﾌｭｰﾁｬｰｽﾞ・B |
| 女子３部Ｒ | 武庫クラブ・A | あじさい・C | ACTIVE Plus A |
| 女子４部Ｌ | 成徳スマイル・B | Ｎａｔｕｒａｌ・A | 神戸コスモス |
| 女子４部Ｒ | ブルーシャンス | 豊岡クラブ | 龍実クラブ・B |
| 女子５部Ｌ | 高砂ＢＳ | 北神クラブ・B | 三木ミント |
| 女子５部Ｒ | バドラー・B | バンビクラブ | いなみのﾚﾃﾞｨｰｽ・B |
| 女子６部Ｌ | アトム | ソフト | ナナシーズ・C |
| 女子６部Ｒ | チーム・ケンケン | ナナシーズ・D | アイビー・A |
| 女子７部Ｅ | ウイングス ・C | バスターズ | ﾌﾚｯｼｭ三田・B |
| 女子７部Ｎ | ｸﾗｲﾏｯｸｽ・C | 神戸コスモス・B | 共済ＢＣ・D |
| 女子７部Ｓ | シュパース A | ぐりんぴーす | 姫路ハネツキ |
| 女子７部Ｗ | 共済ＢＣ・B | アドバンス・E | キャッツ |

| 第43回　平成16年10月24日～11月28日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | フューチャーズA | ボラーノ A | シャトル A |
| 男子２部L | ACTIVE Plus A | 成徳スマイル A | ボラーノ B |
| 男子２部R | 三木シャトル A | スーパーバード A | フューチャーズ B |
| 男子３部L | ＰＬＡＤ Ａ | ナナシーズ Ａ | 高砂ＢＳ Ｂ |
| 男子３部R | シャトル Ｂ | ＤＯＣＫＥＲＳ Ａ | ブルーシャンス |
| 男子４部E | ＺＥＲＯ Ａ | 高砂ＢＳ Ｃ | 共済ＢＣ Ｂ |
| 男子４部N | 安室クラブ Ｂ | アルケミスト Ａ | ＨＡＮＤＳＡ |
| 男子４部S | 西播クラブ Ｃ | ＣＨＥＲＲＹ | 赤とんぼ |
| 男子４部W | 安室クラブ Ａ | ＰｉｙｏＰｉｙｏ Ａ | 姫路ハネツキ Ａ |
| 男子５部E | 武庫ＢＣ | Crazy Monkey A | 神戸高専 |
| 男子５部N | アドバンス Ａ | ＤＯＣＫＥＲＳ Ｂ | Crazy Monkey B |
| 男子５部S | ナナシーズ Ｂ | 安室クラブ Ｃ | ＣＡＴ |
| 男子５部W | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ Ｂ | スーパーバード Ｃ | ＭＹＮＳ。 Ａ |
| 男子６部E | トレジャーズ | ＭＹＮＳ。 Ｂ | 芦屋クラブ Ａ |
| 男子６部N | 明石高専 | しぇいくはんずKOBE Ｂ | フレッシュ三田 Ｂ |
| 男子６部S | あすなろクラブ | ＴＡＪＩＭＡ | 芦屋クラブ Ｂ |
| 男子６部W | ＰＬＡＤ Ｂ | ウィングスＡ | ボラーノ Ｃ |
| 男子７部L | アトム | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ Ｃ | スーパーバード Ｅ |
| 男子７部R | ナナシーズ Ｃ | 姫路ハネツキ Ｂ | 安室クラブ Ｄ |
| 男子７部C | むささび会 Ｃ | アドバンス Ｂ | スーパーバード Ｄ |
| | | | |
| 女子１部 | フューチャーズ Ａ | ウィングスＡ | バドラー Ａ |
| 女子２部L | 龍実クラブ Ａ | 北神クラブ Ａ | スーパーバード Ａ |
| 女子２部R | 西播クラブ Ａ | 明石シーガルス | ボラーノ Ａ |
| 女子３部L | 共済ＢＣ Ａ | 西播クラブ Ｂ | ACTIVE Plus A |
| 女子３部R | フューチャーズ Ｂ | あじさい Ｃ | アドバンス Ａ |
| 女子４部L | バドラー Ｂ | スーパーバード Ｂ | 西脇クラブ Ａ |
| 女子４部R | 高砂ＢＳ | 垂水クラブ | ナチュラル |
| 女子５部L | TEAM KENKEN | ソフト | フレッシュ三田 Ａ |
| 女子５部R | アトム | しぇいくはんずKOBE | 三木ミント |
| 女子６部L | ぐりんぴぃす Ａ | 共済ＢＣ Ｂ | アイビー Ａ |
| 女子６部R | シュパース Ａ | ＺＥＲＯ | 神戸コスモス Ｂ |
| 女子７部E | Ｐｌａｉｓｉｒ | 西播クラブ Ｃ | 共済ＢＣ Ｄ |
| 女子７部N | ワンピース | 土曜会クラブ | フレッシュ三田 Ｂ |
| 女子７部S | シュパース Ｂ | アドバンス Ｃ | ＣＬＩＭＡＸ Ｃ |
| 女子７部W | バスターズ | ブルーシャンス Ｂ | 津田クラブ |

| 第44回　平成17年４月10日～５月５日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | フューチャーズ Ａ | 高砂ＢＳ Ａ | ボラーノ Ａ |
| 男子２部L | ＰＬＡＤ Ａ | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ Ａ | フューチャーズ Ｂ |
| 男子２部R | Ｓｕｐｅｒ Ｂｉｒｄ Ａ | シャトル Ｂ | 垂水クラブ Ａ |
| 男子３部L | ＤＯＣＫＥＲＳ Ａ | 共済ＢＣ Ａ | 西播クラブ Ｂ |
| 男子３部R | ＺＥＲＯ Ａ | ブルーシャンス | 竜神クラブ Ａ |
| 男子４部E | ＰＡＮＤＯＲＡ Ａ | Ｓｕｐｅｒ Ｂｉｒｄ Ｂ | ＨＡＮＤＳ Ａ |
| 男子４部N | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ Ｂ | 西脇クラブ Ｂ | フレッシュ三田 Ａ |
| 男子４部S | ACTIVE Plus B | ｐｉｙｏｐｉｙｏ | アドバンス Ａ |
| 男子４部W | ＣＨＥＲＲＹ | アイビー Ａ | はにーぃず Ａ |
| 男子５部E | あすなろクラブ | ＣＡＴ Ａ | ＺＥＲＯ Ｂ |
| 男子５部N | 明石高専 | ＰＬＡＤ Ｂ | ＴＡＪＩＭＡ Ａ |
| 男子５部S | 豊岡クラブ Ａ | 神戸高専 | ＳＵＣＣＥＳＳ |
| 男子５部W | トレジャーズ Ａ | 西播クラブ Ｃ | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ Ｃ |
| 男子６部E | アトム Ａ | 豊岡クラブ Ｂ | ボラーノ Ｃ |
| 男子６部N | しぇいくはんずKOBE Ｂ | 垂水クラブ Ｂ | 芦屋クラブ Ｂ |
| 男子６部S | ナナシーズ Ｃ | アイビー Ｂ | 土曜会 |
| 男子６部W | 六甲クラブ Ａ | 安室クラブ Ｄ | しぇいくはんずKOBE Ｃ |
| 男子７部E | ＴＡＪＩＭＡ Ｂ | 共済ＢＣ Ｄ | ＭＩＣＲＯＮ Ａ |
| 男子７部N | シーバード | Ｐｌａｓｍａ | アイビー Ｃ |
| 男子７部S | 銀 - しろがね - | 開明スポーツ Ａ | 竜神クラブ Ｂ |
| 男子７部W | パンダース | ＺＥＲＯ Ｃ | ＢＵＢＢＬＥＳ |
| 女子１部 | フューチャーズ Ａ | シャトル Ａ | バドラー Ａ |
| 女子２部L | フューチャーズ Ｂ | 竜神クラブ | ボラーノ Ａ |
| 女子２部R | 成徳スマイル Ａ | 明石シーガルス | 共済ＢＣ Ａ |
| 女子３部L | 高砂ＢＳ Ａ | 西播クラブ Ｂ | ACTIVE Plus A |
| 女子３部R | バドラー Ｂ | パンダース | あじさい Ｂ |
| 女子４部L | TEAM KENKEN A | フレッシュ三田 Ａ | あじさい Ｃ |
| 女子４部R | 垂水クラブ | 自由が丘 Ａ | Ｓｕｐｅｒ Ｂｉｒｄ Ｃ |
| 女子５部L | ＺＥＲＯ Ａ | アイビー Ａ | ﾐｽﾁﾊﾞｽﾓﾝｷｰ Ｂ |
| 女子５部R | シュパース Ａ | 豊岡クラブ | 共済ＢＣ Ｂ |
| 女子６部L | ブルーシャンス Ｂ | ワンピース | アドバンス Ｃ |
| 女子６部R | あじさい Ｄ | Ｐｌａｉｓｉｒ | アドバンス Ｂ |
| 女子７部E | ウイングス Ｂ | あじさい Ｅ | アイビー Ｂ |
| 女子７部N | 高砂ＢＳ Ｂ | 三木スイトピー Ｂ | ＺＥＲＯ Ｂ |
| 女子７部S | 土曜会クラブ | TEAM KENKEN B | 西播クラブ Ｃ |
| 女子７部W | ＢＵＺＺ | いなみのレディース Ｃ | 開明スポーツ |

| 第45回　平成17年９月25日～11月27日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | フューチャーズA | ボラーノA | 高砂BS A |
| 男子２部L | 垂水クラブA | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞA | ボラーノB |
| 男子２部R | 難波クラブ | フューチャーズB | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽA |
| 男子３部L | 西播クラブA | ACTIVE Plus B | CHERRY |
| 男子３部R | 安室クラブA | 竜神クラブA | ナナシーズA |
| 男子４部E | 武庫BC | 三木シャトルB | トレジャーズA |
| 男子４部N | あすなろクラブ | アイビーA | 西播クラブB |
| 男子４部S | フューチャーズ C | 姫路ハネツキA | piyopiyo |
| 男子４部W | 神戸高専 | 安室クラブB | 豊岡クラブA |
| 男子５部E | PLAD B | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ C | Crazy Monkey B |
| 男子５部N | Crazy Monkey A | しぇいくはんずKOBE A | ZERO B |
| 男子５部S | SUCCESS | TAJIMA A | アトムA |
| 男子５部W | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞB | ナナシーズB | 共済BC C |
| 男子６部E | パンダース | Plasma | しぇいくはんずKOBE B |
| 男子６部N | 銀－しろがね－ | MYNS。B | 垂水クラブB |
| 男子６部S | シャトルC | しぇいくはんずKOBE C | シーバード |
| 男子６部W | ボラーノC | 成徳スマイルB | TAJIMA B |
| 男子７部E | スマッシュクラブ | Super Bird E | CAT B |
| 男子７部N | むささび会B | HANDS B | Super Bird D |
| 男子７部S | アドバンスC | Super Bird F | バブルス |
| 男子７部W | アドバンスB | 竜神クラブB | アトムB |
| 女子１部 | フューチャーズA | シャトルA | 西播クラブA |
| 女子２部L | バドラーB | Super Bird A | 北神クラブA |
| 女子２部R | ボラーノA | ウイングスA | 高砂BS A |
| 女子３部L | パンダース | ACTIVE Plus B | ボラーノB |
| 女子３部R | 西播クラブB | Super Bird B | 成徳スマイルB |
| 女子４部L | ZERO A | CLIMAX A | フレッシュ三田A |
| 女子４部R | シュパースA | 自由が丘A | いなみのレディースA |
| 女子５部L | ぐりんぴぃーすA | ブルーシャンスB | ソフト |
| 女子５部R | アイビーA | ﾐｽﾁﾊﾞｽﾓﾝｷｰB | ナチュラル |
| 女子６部L | 武庫BC B | 高砂BS B | 土曜会クラブ |
| 女子６部R | Plaisir | キャッツ | BUZZ |
| 女子７部E | アドバンスD | 西播クラブC | トレジャーズ |
| 女子７部N | 姫路ハネツキ | 開明スポーツ | ぐりんぴぃーす B |
| 女子７部S | ZERO B | 飾磨クラブ | ナナシーズC |
| 女子７部W | PANDORA | いなみのレディースC | 津田クラブ |

| 第46回　平成18年４月９日～５月５日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | フューチャーズ・A | 高砂BS・A | PLAD・A |
| 男子２部L | フューチャーズ・B | ACTIVE Plus A | 零～ZERO～・A |
| 男子２部R | Super Bird A | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ・A | ｳｯﾃﾞｨｼｬﾄﾙｽﾞ・A |
| 男子３部L | 姫路ハネツキ・A | DOCKERS・A | CHERRY |
| 男子３部R | 西脇クラブ・A | ACTIVE Plus B | ナナシーズ・A |
| 男子４部E | PLAD・B | 西播クラブ・B | 西脇クラブ・B |
| 男子４部N | 高砂BS・B | アイビー・A | SUCCESS |
| 男子４部S | 三木シャトル・B | ブルーシャンス | Crazy Monkey A |
| 男子４部W | トレジャーズ・A | ｸﾘｱｰﾁｬﾝｽ・B | フレッシュ三田・A |
| 男子５部E | 西播クラブ・C | アトム・A | ナナシーズ・C |
| 男子５部N | HANDS・A | MYNS。・A | ナナシーズ・B |
| 男子５部S | 銀 －しろがね－ | Crazy Monkey B | DOCKERS・B |
| 男子５部W | パンダース | ボラーノ・C | 高砂BS・C |
| 男子６部E | 垂水クラブ・B | Super Bird D | むささび会・B |
| 男子６部N | アイビー・B | フレッシュ三田・B | TAJIMA・B |
| 男子６部S | むささび会・A | MYNS。・B | 姫路ハネツキ・B |
| 男子６部W | はにーぃず・C | しぇいくはんずKOBE・B | スマッシュクラブ |
| 男子７部E | 三木シャトル・C | ボラーノ・D | トレジャーズ・B |
| 男子７部N | Crazy Monkey C | ウイングス・C | 姫路ハネツキ・C |
| 男子７部S | 西脇クラブ・C | 神戸高専・B | BUZZ |
| 男子７部W | はにーぃず・D | N．U．S．H | アイビー・C |
| 女子１部 | バドラー・B | フューチャーズ・A | 西播クラブ・A |
| 女子２部L | フューチャーズ・B | 高砂BS・A | ﾐｽﾁﾊﾞｽﾓﾝｷｰ・A |
| 女子２部R | 成徳スマイル・A | 明石シーガルス | 北神クラブ・A |
| 女子３部L | 零～ZERO～・A | CLIMAX・A | 成徳スマイル・B |
| 女子３部R | シュパース・A | 武庫BC・A | ブルーシャンス・A |
| 女子４部L | TEAM KEN KEN・A | アイビー | しぇいくはんずKOBE・A |
| 女子４部R | ぐりんぴぃーす・A | フレッシュ三田・A | 自由が丘・A |
| 女子５部L | 高砂BS・B | 豊岡クラブ | Natural |
| 女子５部R | キャッツ | アドバンス・A | 武庫BC・B |
| 女子６部L | 姫路ハネツキ | 三木ミント | 北神クラブ・B |
| 女子６部R | ウイングス・B | PANDORA | アドバンス・C |
| 女子７部E | ナナシーズ・B | トレジャーズ | フレッシュ三田・B |
| 女子７部N | Super Bird・D | SUCCESS | ぐりんぴぃーす・B |
| 女子７部S | いなみのレディース・C | アルケミスト | Super Bird・E |
| 女子７部W | フューチャーズ・C | 開明スポーツ | 西播クラブ・C |

| 第47回　平成18年９月２日～12月10日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | フューチャーズ・A | フューチャーズ・B | 高砂ＢＳ・A |
| 男子２部L | 垂水クラブ・A | クリアーチャンス・A | 零～ＺＥＲＯ～・A |
| 男子２部R | ボラーノ・A | 安室ＳＥＬＦＩＳＨ・A | ACTIVE Plus・A |
| 男子３部L | 三木シャトル・A | ACTIVE Plus・B | 竜神クラブ |
| 男子３部R | シャトル・A | ＣＨＥＲＲＹ | ＰＬＡＤ・B |
| 男子４部E | アイビー・A | 豊岡クラブ・A | 神戸高専・A |
| 男子４部N | シャトル・B | ブルーシャンス | 武庫ＢＣ |
| 男子４部S | パンダース | クリアーチャンス・B | 西脇クラブ・B |
| 男子４部W | 銀 －しろがね－ | Crazy Monkey・A | Super Bird・B |
| 男子５部E | アルケミスト・A | 零～ＺＥＲＯ～・B | ＤＯＣＫＥＲＳ・B |
| 男子５部N | 共済ＢＣ・B | Crazy Monkey・B | フレッシュ三田・B |
| 男子５部S | ナナシーズ・B | ＴＡＪＩＭＡ・A | ＭＹＮＳ。・B |
| 男子５部W | 高砂ＢＳ・C | アイビー・B | はにーぃず・A |
| 男子６部E | ボラーノ・D | 安室ＳＥＬＦＩＳＨ・D | シーバード |
| 男子６部N | Ｎ．Ｕ．Ｓ．Ｈ | シャトル・C | Ｐｌａｓｍａ |
| 男子６部S | 三木シャトル・C | ＴＡＪＩＭＡ・B | 神戸高専・B |
| 男子６部W | はにーぃず・C | Crazy Monkey・C | トレジャーズ・B |
| 男子７部E | ナナシーズ・D | ＢＵＺＺ | むささび会・C |
| 男子７部N | Super Bird・E | 飛翔クラブ | 零～ＺＥＲＯ～・C |
| 男子７部S | ＢＵＢＢＬＥＳ | 開明スポーツ・A | 統 - すばる - |
| 男子７部W | ＣＡＴ・B | ｐｉｙｏｐｉｙｏ・B | 芦屋クラブ |
| | | | |
| 女子１部 | フューチャーズ・A | バドラー・A | バドラー・B |
| 女子２部L | シャトル・A | 明石シーガルス | 竜神クラブ |
| 女子２部R | ボラーノ・A | 北神クラブ・A | 高砂ＢＳ・A |
| 女子３部L | あじさい・A | ぐりんぴぃーす・A | 武庫ＢＣ・A |
| 女子３部R | ＣＬＩＭＡＸ・A | ＴＥＡＭＫＥＮＫＥＮ・A | パンダース |
| 女子４部L | フレッシュ三田・A | しぇいくはんずＫＯＢＥ・A | あじさい・B |
| 女子４部R | 垂水クラブ | アイビー | あじさい・C |
| 女子５部L | アドバンス・A | Ｐｌａｉｓｉｒ | あじさい・D |
| 女子５部R | 豊岡クラブ | シャトル・B | いなみのレディース・A |
| 女子６部L | フューチャーズ・C | ＰＡＮＤＯＲＡ | いなみのレディース・B |
| 女子６部R | Super Bird・D | 三木ミント | 北神クラブ・B |
| 女子７部E | 共済ＢＣ・C | しぇいくはんずＫＯＢＥ・B | フレッシュ三田・B |
| 女子７部N | ぐりんぴぃーす・B | 西播クラブ・C | トレジャーズ |
| 女子７部S | 開明スポーツ | アルケミスト | 飾磨クラブ |
| 女子７部W | ＳＵＣＣＥＳＳ | Super Bird・E | ＣＬＩＭＡＸ・B |

| 第48回　平成19年４月１日～５月３日 | | | |
|---|---|---|---|
| | 優　勝 | 準優勝 | 第３位 |
| 男子１部 | 高砂ＢＳ A | フューチャーズ A | Super Bird・A |
| 男子２部L | ＰＬＡＤ A | 三木シャトル A | ウッディシャトルズ A |
| 男子２部R | シャトル A | 難波クラブ | 零－ＺＥＲＯ－ A |
| 男子３部L | シャトル B | ＣＨＥＲＲＹ | ナナシーズ A |
| 男子３部R | 高砂ＢＳ B | ＰＬＡＤ B | 成徳スマイル A |
| 男子４部E | ＴＡＪＩＭＡ A | 三木シャトル B | 西脇クラブ B |
| 男子４部N | フューチャーズ C | 神戸高専 A | ＰＡＮＤＯＲＡ |
| 男子４部S | クリアーチャンス B | フレッシュ三田 A | ナナシーズ B |
| 男子４部W | トレジャーズ A | Super Bird・B | 豊岡クラブ A |
| 男子５部E | しぇいくはんずＫＯＢＥ A | ボラーノ D | むささび会 A |
| 男子５部N | はにーぃず A | 垂水クラブ B | ボンバーズ |
| 男子５部S | 三木シャトル C | ＤＯＣＫＥＲＳ B | シャトル C |
| 男子５部W | N.U.S.H. | Crazy Monkey B | 安室 SELFISH C |
| 男子６部E | スマッシュクラブ A | Ｐｌａｓｍａ | ＴＡＪＩＭＡ B |
| 男子６部N | ｐｉｙｏｐｉｙｏ A | ＢＵＢＢＬＥＳ | ＪＦＥＣＬＵＢ |
| 男子６部S | 開明スポーツ A | むささび会 B | Super Bird・C |
| 男子６部W | トレジャーズ B | しぇいくはんずＫＯＢＥ B | 六甲クラブ A |
| 男子７部E | 零－ＺＥＲＯ－ C | スマッシュクラブ B | ｐｉｙｏｐｉｙｏ B |
| 男子７部N | はにーぃず D | 豊岡クラブ B | 芦屋クラブ |
| 男子７部S | 赤とんぼ | 西脇クラブ D | ＭＹＮＳ。 C |
| 男子７部W | ＭＩＣＲＯＮ A | たつのＢＣ | 統 - すばる - |
| | | | |
| 女子１部 | バドラー A | フューチャーズ A | バドラー B |
| 女子２部L | 零－ＺＥＲＯ－ A | 成徳スマイル A | 竜神クラブ |
| 女子２部R | フューチャーズ B | 高砂ＢＳ A | Super Bird・A |
| 女子３部L | ナナシーズ A | パンダース | ぐりんぴぃーす A |
| 女子３部R | 武庫ＢＣ A | 成徳スマイル B | ミスチバスモンキー A |
| 女子４部L | しぇいくはんずＫＯＢＥ A | ボラーノ B | アトム A |
| 女子４部R | 高砂ＢＳ B | あじさい B | アドバンス A |
| 女子５部L | シャトル B | Super Bird・C | ウイングス B |
| 女子５部R | Ｎａｔｕｒａｌ | いなみの A | 西脇クラブ A |
| 女子６部L | Super Bird・D | バンビクラブ | いなみの B |
| 女子６部R | ＰＡＮＤＯＲＡ | 北神クラブ B | ブルーシャンス B |
| 女子７部E | しぇいくはんずＫＯＢＥ B | 零－ＺＥＲＯ－ | ＣＬＩＭＡＸ B |
| 女子７部N | Super Bird・E | アドバンス B | ＣＬＩＭＡＸ C |
| 女子７部S | ＴＯＭＯクラブ | アトム B | むささび会 A |
| 女子７部W | 明石ＷＥＳＴ | アドバンス D | アイビー B |

# 兵庫県社会人クラブ連盟　年代別バドミントン選手権大会

## 第13回大会

平成 11 年 9 月 23 日・10 月 19 日　神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| 種目 | 優　勝 | 準　優　勝 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般女子単 | 木原　陽子（龍実クラブ） | 小谷　景子（ナナシーズ） | 嘉門　真弓（ナナシーズ） |
| 一般女子復 | 久保田美可（ウッディーシャトルズ）<br>的場絵理香（ウッディーシャトルズ） | 片山　佳子（難波クラブ）<br>鬼頭　加代（難波クラブ） | 中村　恭子（バドラー）<br>松田　琴美（バドラー） |
| 一般男子単 | 上野　　誠（難波クラブ） | 大原健太郎（スーパーバード） | 柏木　一希（垂水クラブ） |
| 一般男子複 | 長井純一郎（シャトル）<br>中畑　裕行（シャトル） | 岸本　圭太（シャトル）<br>馬田　佳尋（フューチャーズ） | 高井　雅也（三木シャトル）<br>横田　雅士（三木シャトル） |
| 30歳男子単 | 川北　敏也（スーパーバード） | 柴田　真志（ＡＬＣＨＥＭＩＳＴ） | 安川　在奎（共済ＢＣ） |
| 30歳男子複 | 上田　　稔（ボラーノ）<br>上松　正和（ボラーノ） | 加藤　隆弘（高砂ＢＳ）<br>吉田　　肇（垂水クラブ） | 吉田　昌弘（ナナシーズ）<br>猪原　　修（竜神クラブ） |
| 40歳女子複 | 吉平　圭子（フレッシュ三田）<br>柳原　和恵（垂水クラブ） | 原岡かずえ（あじさい）<br>大木　和子（あじさい） | 久保満知子（オアシス）<br>松笠ひさの（オアシス） |
| 一般混合復Ａ | 松田　琴美（バドラー）<br>高井　雅也（三木シャトル） | 中村　恭子（バドラー）<br>横田　雅士（三木シャトル） | 陣内　正樹（高砂ＢＳ）<br>久保田美可（ウッディーシャトルズ） |
| 一般混合復Ｂ | 小西　晴久（豊岡クラブ）<br>丸山　一枝（豊岡クラブ） | 庄司由起子（竜神クラブ）<br>猪原　　修（竜神クラブ） | 稲田　百合（ＧｏｏＦＹ）<br>鯉田　　淳（シャトルクルーズ） |
| 70歳以上<br>混合復 | 神谷　晴美（北神クラブ）<br>長井純一郎（シャトル） | 稲葉　裕美（フレッシュ三田）<br>百田　和正（フレッシュ三田） | 稲岡　　勇（シャトル）<br>戸田　佳江（西播クラブ） |

## 第14回大会

平成12年９月24日・10月19日　神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| 種目 | 優　勝 | 準　優　勝 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般女子単 | 柴田　悦子（キャッツ） | 福田　由加（アイビー） | 小谷　景子（ナナシーズ） |
| 一般女子復 | 的場絵理香（ウディーシャト）<br>久保田美加（ウディーシャト） | 中井　貴子（ＧｏｏＦＹ）<br>木内　陽子（龍実クラブ） | 藤原　麻紀（バドラー）<br>中村　恭子（バドラー） |
| 一般男子単 | 中畑　裕行（シャトル） | 松浦　洋一（クリアーチャンス） | 大原健太郎（スーパーバード） |
| 一般男子複 | 高井　雅也（三木シャトル）<br>横田　雅士（三木シャトル） | 松浦　洋一（クリアーチャンス）<br>畑末　和彦（ウディーシャト） | 岸本　圭太（シャトル）<br>馬田　佳尋（フューチャーズ） |
| 30歳女子複 | 小林　尚美（ＧｏｏＦＹ）<br>猪原　和子（ＧｏｏＦＹ） | 大仁田香織（あじさい）<br>古沢多香子（ボラーノ） | 岡本　慶子（三木シャトル）<br>川嶋　英子（三木シャトル） |
| 30歳男子単 | 川北　敏也（スーパーバード） | 中尾　義広（豊岡クラブ） | 小林　安司（西播クラブ） |
| 30歳男子複 | 岩谷　　浩（垂水クラブ）<br>宮脇　正富（三木シャトル） | 川北　敏也（スーパーバード）<br>森園幸太郎（スーパーバード） | 上田　　稔（ボラーノ）<br>上松　正和（ボラーノ） |
| 40歳女子複 | 黒石美穂子（ボラーノ）<br>久保　悦子（ボラーノ） | 柳原　和恵（垂水クラブ）<br>渦古　恵美（神戸コスモス） | 黒崎ヒデ子（北神クラブ）<br>薬師寺久美子（北神クラブ） |
| 40歳男子単 | 中村　　昇（むささび会） | 福水　一郎（フレンズ） | 藤原　章訓（西播クラブ） |
| 40歳男子複 | 中村　　昇（むささび会） | 植田　修司（シャトル） | 南　　和久（フレッシュ三田） |
| 50歳男子単 | 山路栄三郎（ボラーノ） | 豚座　一利（むささび会） | 松浦　眞三（芦屋クラブ） |
| 一般混合復Ａ | 小川沙弥香（ボラーノ）<br>斉藤　　俊（高砂ＢＳ） | 中村　恭子（バドラー）<br>馬田　佳尋（フューチャーズ） | 松田　琴美（バドラー）<br>高井　雅也（三木シャトル） |
| 一般混合復Ｂ | 永田　　緑（アルケミスト） | 宮西　順子（ナナシーズ） | 吉平　圭子（フレッシュ三田） |
| 70歳以上<br>混合復 | 神谷　晴美（北神クラブ）<br>長井純一郎（シャトル） | 芹野　啓子（西播クラブ）<br>八十　友昭（西播クラブ） | 杵島　明美（ナナシーズ）<br>江口　武志（ナナシーズ） |

**第15回大会**

平成13年９月２日・10月19日　神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| 種目 | 優　勝 | 準優勝 | ３　位 |
|---|---|---|---|
| 一般女子単 | 赤松　由梨（バドラー） | 田中　幸代（ウイングス） | 成徳　明美（ウイングス） |
| 一般女子復 | 竹内　優子（シャトル）<br>松田　琴美（バドラー） | 中村　恭子（バドラー）<br>中井　貴子（ＧｏｏＦＹ） | 西谷　英子（ボラーノ）<br>高橋　美佳（ボラーノ） |
| 一般男子単 | 中畑　裕行（シャトル） | 奥村　晋也（フューチャーズ） | 大原健太郎（スーパーバード） |
| 一般男子複 | 奥村　晋也（フューチャーズ）<br>馬田　佳尋（フューチャーズ） | 勝部　賢治（シャトル）<br>岸本　圭太（シャトル） | 高井　雅也（三木シャトル）<br>横田　雅士（三木シャトル） |
| 30歳女子複 | 戸田　佳江（西播クラブ）<br>白井よう子（スーパーバード） | 喜多　令子（バドラー）<br>藤田　純子（クレッシェンド） | 森重　陽子（龍実クラブ）<br>井上喜代美（龍実クラブ） |
| 30歳男子単 | 川北　敏也（スーパーバード） | 牛尾　重信（ボラーノ） | 小林　安司（西播クラブ） |
| 30歳男子複 | 上田　　稔（ボラーノ）<br>山田　浩二（ボラーノ） | 藤本　賢二（西脇クラブ）<br>浜田　宣行（西脇クラブ） | 川北　敏也（スーパーバード）<br>森園幸太郎（スーパーバード） |
| 40歳女子複 | 中村　雅美（あじさい）<br>石花　桂子（あじさい） | 黒崎ヒデ子（北神クラブ）<br>柳内　晴美（北神クラブ） | 大木　和子（あじさい）<br>原岡かずえ（あじさい） |
| 40歳男子単 | 藤原　章訓（西播クラブ） | 加藤　隆弘（高砂ＢＳ） | 福水　一郎（亀ラーズ） |
| 40歳男子複 | 福水　一郎（亀ラーズ）<br>藤原　章訓（西播クラブ） | 稲岡　　勇（シャトル）<br>加藤　隆弘（高砂ＢＳ） | 岡田　富雄（ＨＡＮＤＳ）<br>藤林　正雄（ＨＡＮＤＳ） |
| 50歳男子単 | 牛尾　俊秋（アドバンス） | 山路栄三郎（ボラーノ） | 中村　昇（むささび会） |
| 50歳男子複 | 中村　　昇（むささび会）<br>山住　　栄（川鉄クラブ） | 豚座　一利（むささび会）<br>山路栄三郎（ボラーノ） | 浅野　直裕（シャトル）<br>三好　康敏（シャトル） |
| 一般混合復Ａ | 松田　琴美（バドラー）<br>高井　雅也（三木シャトル） | 中井　貴子（ＧｏｏＦＹ）<br>横田　雅士（三木シャトル） | 宮西　順子（ナナシーズ）<br>宮西　尚輝（ナナシーズ） |
| 一般混合復Ｂ | 幸田　直樹（フューチャーズ）<br>幸田　美香（フューチャーズ） | 越智　　崇（フューチャーズ）<br>八島　詩史（フューチャーズ） | 河野　晴子（ナチュラル）<br>西田　明弘（ＣＡＴ） |
| 70歳以上混合復 | 芹野　啓子（西播クラブ）<br>八十　友昭（西播クラブ） | 江口　武志（ナナシーズ）<br>神谷　晴美（北神クラブ） | 戸田　佳江（西播クラブ）<br>稲岡　　勇（シャトル） |

**第16回大会**

平成14年９月15日・10月19日　神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| 種目 | 優　勝 | 準優勝 | ３　位 |
|---|---|---|---|
| 一般女子単 | 安間　理絵（竜神クラブ） | 磯元　琴美（バドラー） | 磯野　絵美（西播クラブ） |
| 一般女子復 | 磯元　琴美（バドラー）<br>竹内　優子（シャトル） | 赤松　由梨（バドラー）<br>川　利恵子（ＰＬＡＤ） | 貴答　悦子（明石シーガルス）<br>水船　奈緒（明石シーガルス） |
| 一般男子単 | 中畑　裕行（シャトル） | 奥本　栄一（フューチャーズ） | 川崎　　健（ボラーノ） |
| 一般男子複 | 奥村　晋也（フューチャーズ）<br>馬田　佳尋（フューチャーズ） | 杉原　真司（ＰＬＡＤ）<br>中畑　裕行（シャトル） | 上野　　誠（難波クラブ）<br>金澤一十百（成徳スマイル） |
| 30歳女子単 | 伊藤登希子（龍実クラブ） | 田中　幸代（ナナシーズ） | 森重　陽子（龍実クラブ） |
| 30歳女子複 | 上田　美可（ウッディーシャトルズ）<br>大江　美奈（明石シーガルス） | 白井よう子（スーパーバード）<br>田中　幸代（ナナシーズ） | 小山　恵美（ブルーシャンス）<br>羽生　千夏（ブルーシャンス） |
| 30歳男子単 | 高井　雅也（三木シャトル） | 岩谷　　浩（垂水クラブ） | 川北　敏也（スーパーバード） |
| 30歳男子複 | 川北　敏也（スーパーバード）<br>森園幸太郎（スーパーバード） | 猪原　　修（竜神クラブ）<br>岩下　博司（竜神クラブ） | 橋本　淳史（西脇クラブ）<br>浜田　宣行（西脇クラブ） |
| 40歳女子単 | 古沢多香子（ボラーノ） | 久保　悦子（ボラーノ） | 渦古　恵美（神戸コスモス） |
| 40歳女子複 | 石花　桂子（あじさい）<br>柳原　和恵（垂水クラブ） | 黒石美穂子（ボラーノ）<br>渦古　恵美（神戸コスモス） | 久保　悦子（ボラーノ）<br>古沢多香子（ボラーノ） |
| 40歳男子単 | 加藤　隆弘（高砂ＢＳ） | 藤原　章訓（西播クラブ） | 高橋　　巌（難波クラブ） |
| 40歳男子複 | 藤原　正彦（西脇クラブ）<br>吉田　正弘（西脇クラブ） | 稲岡　　勇（シャトル）<br>加藤　隆弘（高砂ＢＳ） | 岡田　富雄（ＨＡＮＤＳ）<br>藤林　正雄（ＨＡＮＤＳ） |
| 50歳男子単 | 牛尾　俊秋（アドバンス） | 中村　　昇（むささび会） | 山住　　栄（川鉄クラブ） |
| 50歳男子複 | 中村　　昇（むささび会）<br>山住　　栄（川鉄クラブ） | 高山　道喜（垂水クラブ）<br>佐々木繁夫（垂水クラブ） | 藤江　久善（垂水クラブ）<br>前之園克郎（垂水クラブ） |
| 60歳以上男子単 | 中西　久昌（三木赤とんぼ） | 佐々木繁夫（垂水クラブ） | 該当者なし 前試合両者棄権 |
| 60歳男子複 | 中西　久昌（三木赤とんぼ）<br>橋詰　幸雄（三木赤とんぼ） | 高山　道喜（垂水クラブ）<br>佐々木繁夫（垂水クラブ） | 高山　道喜（垂水クラブ）<br>佐々木繁夫（垂水クラブ） |
| 一般混合復Ａ | 竹内　優子（シャトル）<br>本井　伸昌（西播クラブ） | 赤松　由梨（バドラー）<br>西森　　淳（ＮＯＡＨ） | 磯元　琴美（バドラー）<br>高井　雅也（三木シャトル） |
| 一般混合復Ｂ | 弘瀬　真弓（スーパーバード）<br>中西　和也（スーパーバード） | 新治　　薫（共済ＢＣ）<br>土取　　徹（共済ＢＣ） | 安間　理絵（竜神クラブ）<br>竹田　真也（ＳＵＣＣＥＳＳ） |
| 70歳以上混合復 | 神谷　晴美（北神クラブ）<br>長井純一郎（シャトル） | 芹野　啓子（西播クラブ）<br>八十　友昭（西播クラブ） | 山之内すみか（あじさい）<br>吉田　　肇（垂水クラブ） |
| 90歳以上混合複 | 地神　京子（アドバンス）<br>藤原　章訓（西播クラブ） | 原岡かずえ（あじさい）<br>熱田　廣文（アイビー） | 河野　晴子（ナチュラル）<br>西田　明弘（ＣＡＴ） |

**第17回大会**

平成15年９月15日・10月19日　神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| 種目 | 優　勝 | 準優勝 | ３　位 |
|---|---|---|---|
| 一般女子単 | 赤松　由梨（バドラー） | 礒元　琴美（バドラー） | 伊藤　美紀（ウイングス） |
| 一般女子復 | 西多　優子（シャトル）<br>礒元　琴美（バドラー） | 大北　良子（フューチャーズ）<br>八島　晴菜（フューチャーズ） | 渡海　正美（明石シーガルス）<br>水船　奈緒（明石シーガルス） |
| 一般男子単 | 植木　良和（フューチャーズ） | 西林　秀晃（クリアーチャンス） | 大原健太郎（Super Bird） |
| 一般男子複 | 奥村　晋也（フューチャーズ）<br>馬田　佳尋（フューチャーズ） | 長井純一郎（シャトル）<br>中畑　裕行（シャトル） | 奥本　栄一（フューチャーズ）<br>越智　　崇（フューチャーズ） |
| 30歳女子単 | 高橋　美佳（ボラーノ） | 田中　幸代（ナナシーズ） | 成徳　明美（ウイングス） |
| 30歳女子複 | 稲田　百合（うぃにー）<br>石見　尚美（うぃにー） | 高橋　美佳（ボラーノ）<br>木下　孝子（ボラーノ） | 高橋　朋子（バドラー）<br>村上　直美（バドラー） |
| 30歳男子単 | 川北　敏也（Super Bird） | 高井　雅也（三木シャトル） | 岩谷　　浩（垂水クラブ） |
| 30歳男子複 | 高井　雅也（三木シャトル）<br>横田　雅士（三木シャトル） | 川北　敏也（Super Bird）<br>木内　正人（西播クラブ） | 牛尾　重信（ボラーノ）<br>原田　浩司（ボラーノ） |
| 40歳女子単 | 小山　恵美（ブルーシャンス） | 久保　悦子（ボラーノ） | 古沢多香子（ボラーノ） |
| 40歳女子複 | 板倉　牧子（ＣＬＩＭＡＸ）<br>秋月　能子（ＣＬＩＭＡＸ） | 川嶋　英子（自由が丘）<br>宮森ひとみ（Ｐｌａｉｓｉｒ） | 渦古　恵美（神戸コスモス）<br>黒石美穂子（ボラーノ） |
| 40歳男子単 | 羽鳥　正美（ブルーシャンス） | 家寿多直樹（Super Bird） | 吉田　　肇（垂水クラブ） |
| 40歳男子複 | 加藤　隆弘（高砂ＢＳ）<br>吉田　　肇（垂水クラブ） | 百田　和正（フレッシュ三田）<br>上田　　稔（ボラーノ） | 稲岡　　勇（シャトル）<br>羽鳥　正美（ブルーシャンス） |
| 45歳男子単 | 福水　一郎（亀ラーズ） | 藤原　章訓（西播クラブ） | 野花　芳弘（フレッシュ三田） |
| 45歳男子複 | 福水　一郎（亀ラーズ）<br>藤原　章訓（西播クラブ） | 岡田　富雄（ＨＡＮＤＳ）<br>藤林　正雄（ＨＡＮＤＳ） | 服部　　勝（ＭＹＮＳ。）<br>益田　剛史（ＭＹＮＳ。） |
| 50歳男子単 | 牛尾　俊秋（アドバンス） | 平野　一郎（垂水クラブ） | 山路栄三郎（ボラーノ） |
| 50歳男子複 | 豚座　一利（むささび会）<br>山路栄三郎（ボラーノ） | 蔵本　勝吉（垂水クラブ）<br>前之園克郎（垂水クラブ） | 藤本　次郎（クレッシェンド）<br>中西　久昌（三木赤とんぼ） |
| 60歳以上男子単 | 中西　久昌（三木赤とんぼ） | 佐々木繁夫（垂水クラブ） | 服部　清彦（パンドラ） |
| 一般混合復Ａ | 羽生　千夏（ブルーシャンス）<br>松浦　将平（ブルーシャンス） | 西多　優子（シャトル）<br>本井　伸昌（西播クラブ） | 水船　奈緒（明石シーガルス）<br>岸本　圭太（シャトル） |
| 一般混合復Ｂ | 矢田　浩子（ACTIVE Plus）<br>山室　喜登（ACTIVE Plus） | 松本　智恵（西播クラブ）<br>吉野　光彦（西播クラブ） | 藤井　恵子（クレッシェンド）<br>池本　和彦（飛翔クラブ） |
| 70歳以上混合復 | 芹野　啓子（西播クラブ）<br>八十　友昭（西播クラブ） | 小山　恵美（ブルーシャンス）<br>羽鳥　正美（ブルーシャンス） | 細見　美香（ACTIVE Plus）<br>稲岡　　勇（シャトル） |
| 90歳以上混合複 | 大片美由紀（自由が丘）<br>大片　貞雄（三木シャトル） | 河野　晴子（ナチュラル）<br>西田　明弘（ＣＡＴ） | 福水　美保（亀ラーズ）<br>福水　一郎（亀ラーズ） |

**第18回大会**

平成16年９月20日・10月16日　神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| 種目 | 優勝 | 準優勝 | 3位 |
|---|---|---|---|
| 一般女子単 | 安間　理絵（竜神クラブ） | 有菅　紗世（西播クラブ） | 木村　藍（武庫ＢＣ） |
| 一般女子復 | 礒元　琴美（バドラー）<br>北野　晃子（ＰＬＡＤ） | 永田　孝子（成徳スマイル）<br>赤松　由梨（バドラー） | 渡海　正美（明石シーガルス）<br>水船　奈緒（明石シーガルス） |
| 一般男子単 | 松尾　光弘（ＺＥＲＯ） | 永田　裕亮（成徳スマイル） | 小西　晴久（豊岡クラブ） |
| 一般男子複 | 奥村　晋也（フューチャーズ）<br>馬田　佳尋（フューチャーズ） | 長井純一郎（シャトル）<br>中畑　裕行（シャトル） | 青木　秀樹（ボラーノ）<br>川崎　健（ボラーノ） |
| 30歳女子単 | 谷川佐由里（ボラーノ） | 村上　直美（バドラー） | 田中　幸代（ナナシーズ） |
| 30歳女子複 | 高橋　朋子（バドラー）<br>村上　直美（バドラー） | 喜多　令子（バドラー）<br>中島　純子（バドラー） | 田中　幸代（ナナシーズ）<br>横田　貴子（バドラー） |
| 30歳男子単 | 川北　敏也（Super Bird） | 高井　雅也（三木シャトル） | 遠藤　裕司（ウッディーシャトルズ） |
| 30歳男子複 | 高井　雅也（三木シャトル）<br>横田　雅士（三木シャトル） | 猪原　修（竜神クラブ）<br>岩谷　浩（垂水クラブ） | 川北　敏也（Super Bird）<br>遠藤　裕司（ウッディーシャトルズ） |
| 40歳女子単 | 柴田　悦子（キャッツ） | 外村　和美（北神クラブ） | 小山　恵美（ブルーシャンス） |
| 40歳女子複 | 小山　恵美（ブルーシャンス）<br>外村　和美（北神クラブ） | 宮森ひとみ（Ｐｌａｓｉｒ）<br>川嶋　英子（自由が丘） | 板倉　牧子（ＣＬＩＭＡＸ）<br>秋月　能子（ＣＬＩＭＡＸ） |
| 40歳男子単 | 羽鳥　正美（ブルーシャンス） | 家寿多直樹（Super Bird） | 江口　武志（ナナシーズ） |
| 40歳男子複 | 百田　和正（フレッシュ三田）<br>上田　稔（ボラーノ） | 江口　武志（ナナシーズ）<br>羽鳥　正美（ブルーシャンス） | 坂本　昌信（姫路ハネツキ）<br>稲岡　勇（シャトル） |
| 45・50・55歳女子復 | 西岡　千枝（成徳スマイル）<br>浜崎　典子（成徳スマイル） | 吉平　圭子（フレッシュ三田）<br>岡本　慶子（ドレミ） | 原岡かずえ（あじさい）<br>大木　和子（あじさい） |
| 45歳男子単 | 福水　一郎（ｐｉｙｏｐｉｙｏ） | 野花　芳弘（フレッシュ三田） | 谷川敬次郎（Super Bird） |
| 45歳男子複 | 福水　一郎（ｐｉｙｏｐｉｙｏ）<br>野花　芳弘（フレッシュ三田） | 岡田　富雄（ＨＡＮＤＳ）<br>藤林　正雄（ＨＡＮＤＳ） | 出田　安隆（フレッシュ三田）<br>小西　英政（ウッディーシャトルズ） |
| 50・55歳男子単 | 牛尾　俊秋（アドバンス） | 中村　昇（むささび会） | 山住　栄（ＪＦＥ ＣＬＵＢ） |
| 50・55歳男子複 | 中村　昇（むささび会）<br>山住　栄（ＪＦＥ ＣＬＵＢ） | 伊島　紀章（キャッツ）<br>服部　勝（ＭＹＮＳ。） | 蔵本　勝吉（垂水クラブ）<br>前之園克郎（垂水クラブ） |
| 60歳以上男子単 | 中西　久昌（三木赤とんぼ） | 佐々木繁夫（垂水クラブ） | 大森　忠尚（広畑クラブ） |
| 60歳男子複 | 松浦　眞三（芦屋クラブ）<br>服部　清彦（パンドラ） | 神吉　義雄（グリップエンド）<br>遠山　勉（グリップエンド） | 寺園　幸好（広畑クラブ）<br>大森　忠尚（広畑クラブ） |
| 一般混合復Ａ | 永田　孝子（成徳スマイル）<br>永田　裕亮（成徳スマイル） | 三好　綾子（シャトル）<br>松尾　光弘（ＺＥＲＯ） | 水船　奈緒（明石シーガルス）<br>岸本　圭太（シャトル） |
| 一般混合復Ｂ | 時實　圭子（竜神クラブ）<br>井口　一行（ボラーノ） | 久保　絢（竜神クラブ）<br>川崎　健（ボラーノ） | 大西　晶子（シュパース）<br>中川　信一（アルケミスト） |
| 60歳以上混合複 | 横田　貴子（バドラー）<br>横田　雅士（三木シャトル） | 村上　直美（バドラー）<br>長井純一郎（シャトル） | 田中　幸代（ナナシーズ）<br>井下　勝昌（クリアーチャンス） |
| 70歳以上混合復 | 芹野　啓子（西播クラブ）<br>八十　友昭（西播クラブ） | 戸田　佳江（西播クラブ）<br>永井　義人（シャトル） | 細見　美香（ACTIVE Plus）<br>稲岡　勇（シャトル） |
| 80歳以上混合複 | 小山　恵美（ブルーシャンス）<br>羽鳥　正美（ブルーシャンス） | 杵島　明美（ナナシーズ）<br>江口　武志（ナナシーズ） | 尾崎　律子（あじさい）<br>楢原　健蔵（クリアーチャンス） |
| 90歳以上混合 | 福水　美保（ｐｉｙｏｐｉｙｏ）<br>福水 一郎（ｐｉｙｏｐｉｙｏ） | 吉平　圭子（フレッシュ三田）<br>野花　芳弘（フレッシュ三田） | 西岡　千枝（成徳スマイル）<br>寺岡　隆行（成徳スマイル） |
| 100歳以上混合 | 原岡かずえ（あじさい）<br>中村　昇（むささび会） | 大木　和子（あじさい）<br>熱田　廣文（アイビー） | 片山　房子（西播クラブ）<br>芹野　敏夫（西播クラブ） |

**第19回大会**

平成17年９月19日・９月17日　神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| 種目 | 優勝 | | 準優勝 | | 3位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般女子単 | 泉　由里絵 | （ボラーノ） | 有菅　紗世 | （西播クラブ） | 磯野　絵美 | （西播クラブ） |
| 一般女子復 | 大路　絵美 | （シャトル） | 幸田　美香 | （フューチャーズ） | 大北　良子 | （フューチャーズ） |
| | 三好　綾子 | （シャトル） | 仲井　昭子 | （フューチャーズ） | 八島　緑 | （フューチャーズ） |
| 一般男子単 | 斎藤　俊 | （ボラーノ） | 吉田　明史 | （フューチャーズ） | 大原健太郎 | （Super Bird） |
| 一般男子複 | 奥村　晋也 | （フューチャーズ） | 高橋　太一 | （高砂ＢＳ） | 福島　哲也 | （ＰＬＡＤ） |
| | 馬田　佳尋 | （フューチャーズ） | 吉田　基秀 | （フューチャーズ） | 三宅　晋吾 | （ＰＬＡＤ） |
| 30歳女子単 | 高橋　美佳 | （ボラーノ） | 谷川佐由里 | （ボラーノ） | 村上　直美 | （バドラー） |
| 30歳女子複 | 谷川佐由里 | （ボラーノ） | 田中　幸代 | （ナナシーズ） | 村上　直美 | （バドラー） |
| | 五十嵐明己 | （Ｗｉｎｎｉｅ） | 高橋　美佳 | （ボラーノ） | 水船　奈緒 | （明石シーガルス） |
| 30歳男子単 | 高井　雅也 | （三木シャトル） | 川北　敏也 | （Super Bird） | 木内　正人 | （シャトル） |
| 30歳男子複 | 高井　雅也 | （三木シャトル） | 川北　敏也 | （Super Bird） | 猪原　修 | （竜神クラブ） |
| | 横田　雅士 | （三木シャトル） | 遠藤　裕司 | （ウッディーシャトルズ） | 岩谷　浩 | （垂水クラブ） |
| 40・45歳女子単 | 外村　和美 | （北神クラブ） | 柴田　悦子 | （キャッツ） | 吉平　圭子 | （フレッシュ三田） |
| 40歳女子複 | 小山　恵美 | （ブルーシャンス） | 板倉　牧子 | （ＣＬＩＭＡＸ） | 宮森ひとみ | （Ｐｌａｉｓｉｒ） |
| | 外村　和美 | （北神クラブ） | 秋月　能子 | （ＣＬＩＭＡＸ） | 川嶋　英子 | （自由が丘） |
| 40歳男子単 | 高垣　達洋 | （三木シャトル） | 家寿多直樹 | （Super Bird） | 羽鳥　正美 | （ブルーシャンス） |
| 40歳男子複 | 江口　武志 | （ナナシーズ） | 百田　和正 | （フレッシュ三田） | 油上　浩二 | （ウッディーシャトルズ） |
| | 羽鳥　正美 | （ブルーシャンス） | 上田　稔 | （ボラーノ） | 林　延行 | （はに-ぃず） |
| 45歳女子復 | 中村　雅美 | （あじさい） | 松田由美子 | （あじさい） | 高本とも子 | （アドバンス） |
| | 岡本　慶子 | （ドレミ） | 堀人　友子 | （あじさい） | ミラー美恵子 | （アドバンス） |
| 45歳男子単 | 福水　一郎 | （ｐｉｙｏｐｉｙｏ） | 若宮　学 | （西脇クラブ） | 野花　芳弘 | （フレッシュ三田） |
| 45歳男子複 | 福水　一郎 | （ｐｉｙｏｐｉｙｏ） | 岡田　富雄 | （ＨＡＮＤＳ） | 若宮　学 | （西脇クラブ） |
| | 藤原　章訓 | （西播クラブ） | 藤林　正雄 | （ＨＡＮＤＳ） | 野花　芳弘 | （フレッシュ三田） |
| 50・55歳男子単 | 牛尾　俊秋 | （アドバンス） | 中村　昇 | （むささび会） | 山路栄三郎 | （ボラーノ） |
| 50・55歳男子複 | 中村　昇 | （むささび会） | 中本　邦雄 | （芦屋クラブ） | 服部　勝 | （ＭＹＮＳ。） |
| | 山住　栄 | （ＪＦＥ ＣＬＵＢ） | 山路栄三郎 | （ボラーノ） | 池田　為吉 | （ＭＹＮＳ。） |
| 50歳女子復 | 原岡かずえ | （あじさい） | 吉平　圭子 | （フレッシュ三田） | 苫井　尚子 | （バンビクラブ） |
| | 大木　和子 | （あじさい） | 上田美穂子 | （ワンピース） | 飯塚　久子 | （バンビクラブ） |
| 60歳以上男子単 | 中西　久昌 | （三木赤とんぼ） | 佐々木繁夫 | （垂水クラブ） | 小原　武 | （三木赤とんぼ） |
| 60歳男子複 | 中西　久昌 | （三木赤とんぼ） | 松浦　眞三 | （芦屋クラブ） | 明山　義弘 | （垂水クラブ） |
| | 大森　忠尚 | （広畑クラブ） | 服部　清彦 | （ＰＡＮＤＯＲＡ） | 佐々木繁夫 | （垂水クラブ） |
| 一般混合復Ａ | 三好　綾子 | （シャトル） | 大路　絵美 | （シャトル） | 西多　優子 | （バドラー） |
| | 松尾　光弘 | （ＺＥＲＯ） | 三好　健吾 | （ＰＬＡＤ） | 西多　優子 | （西播クラブ） |
| 一般混合復Ｂ | 泉　由里絵 | （ボラーノ） | 狭間　美帆 | （ボラーノ） | 藤井　恵子 | （飛翔クラブ） |
| | 山田　浩二 | （ボラーノ） | 兼田　喜睦 | （アイビー） | 池本　和彦 | （飛翔クラブ） |
| 60歳以上混合複 | 小山　恵美 | （ブルーシャンス） | 酒井　尚美 | （成徳スマイル） | 田中　幸代 | （ナナシーズ） |
| | 羽鳥　正美 | （ブルーシャンス） | 中島広一郎 | （あすなろクラブ） | 進藤　恭輔 | （三木シャトル） |
| 70歳以上混合復 | 芹野　啓子 | （西播クラブ） | 戸田　佳江 | （西播クラブ） | 喜多　令子 | （バドラー） |
| | 八十　友昭 | （西播クラブ） | 永井　義人 | （シャトル） | 中島　勝 | （あすなろクラブ） |
| 80歳以上混合複 | 石井　千明 | （西播クラブ） | 黒石美穂子 | （ボラーノ） | 古沢多香子 | （ボラーノ） |
| | 藤原　正彦 | （西播クラブ） | 原田　浩司 | （ボラーノ） | 岡本　和弥 | （ボラーノ） |
| 90歳以上混合 | 吉平　圭子 | （フレッシュ三田） | 福水　美保 | （ｐｉｙｏｐｉｙｏ） | 石花　桂子 | （あじさい） |
| | 若宮　学 | （西脇クラブ） | 福水　一郎 | （ｐｉｙｏｐｉｙｏ） | 山住　栄 | （ＪＦＥ ＣＬＵＢ） |
| 100・120歳以上混合複 | 原岡かずえ | （あじさい） | 西岡　千枝 | （成徳スマイル） | 大木　和子 | （あじさい） |
| | 中村　昇 | （むささび会） | 寺岡　隆行 | （成徳スマイル） | 前之園克郎 | （垂水クラブ） |

**第20回大会**

平成18年４月23日・９月２日　加古川市立総合体育館　神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| 種目 | 優勝 | 準優勝 | 3位 |
|---|---|---|---|
| 一般女子単 | 有菅　紗世（西播クラブ） | 磯野　絵美（西播クラブ） | 末石　実季（シュパース） |
| 一般女子復 | 大路　絵美（シャトル）<br>三好　綾子（シャトル） | 稲田　百合（Ｗｉｎｎｉｅ）<br>高垣　尚美（Ｗｉｎｎｉｅ） | 有菅　紗世（西播クラブ）<br>泉　由里絵（ボラーノ） |
| 一般男子単 | 高井　雅也（三木シャトル） | 福山　奉章（パンダース） | 大原健太郎（Super Bird） |
| 一般男子複 | 奥村　晋也（フューチャーズ）<br>馬田　佳尋（フューチャーズ） | 長井純一郎（シャトル）<br>中畑　裕行（シャトル） | 福島　哲也（ＰＬＡＤ）<br>上原　一平（ＰＬＡＤ） |
| 30歳女子単 | 谷川佐由里（ボラーノ） | 溝渕いずみ（北神クラブ） | 森園ひろみ（Super Bird） |
| 30歳女子複 | 高橋　朋子（バドラー）<br>池　直美（バドラー） | 喜多　令子（バドラー）<br>中島　純子（バドラー） | 谷川佐由里（ボラーノ）<br>五十嵐明巳（ボラーノ） |
| 30歳男子単 | 長井純一郎（シャトル） | 木内　正人（シャトル） | 永井　義人（シャトル） |
| 30歳男子複 | 高井　雅也（三木シャトル）<br>岸本　圭太（三木シャトル） | 猪原　修（竜神クラブ）<br>岩谷　浩（竜神クラブ） | 柏木　一希（垂水クラブ）<br>中西　豊一（ウッディーシャトルズ） |
| 40歳女子単 | 外村　和美（北神クラブ） | 柴田　悦子（キャッツ） | 松澤　和子（三木ミント） |
| 40歳女子複 | 板倉　牧子（ＣＬＩＭＡＸ）<br>秋月　能子（ＣＬＩＭＡＸ） | 宮森ひとみ（Ｐｌａｉｓｉｒ）<br>川嶋　英子（自由が丘） | 小山　恵美（ブルーシャンス）<br>外村　和美（北神クラブ） |
| 40歳男子単 | 川北　敏也（Super Bird） | 藤原　正彦（西脇クラブ） | 安川　在奎（共済バドミントンクラブ） |
| 40歳男子複 | 中野　克也（ウッディーシャトルズ）<br>遠藤　裕司（ウッディーシャトルズ） | 田辺　浩一（ナナシーズ）<br>羽鳥　正美（ブルーシャンス） | 江口　武志（ナナシーズ）<br>松尾　誠一（ナナシーズ） |
| 45歳女子複 | 西岡　千枝（成徳スマイル）<br>浜崎　典子（成徳スマイル） | 石花　桂子（あじさい）<br>山田　優子（あじさい） | 岡本　慶子（ドレミ）<br>中村　雅美（あじさい） |
| 45歳男子単 | 福水　一郎（ｐｉｙｏｐｉｙｏ） | 若宮　学（西脇クラブ） | 梅田　秀二（三木赤とんぼ） |
| 45歳男子複 | 坂本　昌信（姫路ハネツキ）<br>稲岡　勇（シャトル） | 福水　一郎（ｐｉｙｏｐｉｙｏ）<br>藤原　章訓（西播クラブ） | 吉田　正弘（西脇クラブ）<br>若宮　学（西脇クラブ） |
| 50・55歳男子単 | 山路栄三郎（ボラーノ） | 牛尾　俊秋（アドバンス） | 藤原　章訓（西脇クラブ） |
| 50歳男子複 | 野花　芳弘（フレッシュ三田）<br>小川　雄一（ＳＵＣＣＥＳＳ） | 服部　勝（ＭＹＮＳ。）<br>池田　為吉（ＭＹＮＳ。） | 山路栄三郎（ボラーノ）<br>谷川敬次郎（Super Bird） |
| 50歳女子復 | 安岡　一美（いなみのレディース）<br>中野　伸子（いなみのレディース） | 仲　美代子（いなみのレディース）<br>熊谷　和代（いなみのレディース） | 後藤真弘美（あじさい）<br>妹尾　温己（Super Bird） |
| 60歳以上男子単 | 中西　久昌（三木赤とんぼ） | 小原　武（三木赤とんぼ） | 平野　一朗（垂水クラブ） |
| 55・60歳男子複 | 中村　昇（むささび会）<br>山住　栄（ＪＦＥ ＣＬＵＢ） | 浅野　直裕（シャトル）<br>伊島　紀章（キャッツ） | 井田　俊雄（ＢＵＺＺ）<br>渡海　忍（ＢＵＺＺ） |
| 一般混合復Ａ | 大路　絵美（シャトル）<br>三好　健吾（ＰＬＡＤ） | 三好　綾子（シャトル）<br>松尾　光弘（ＺＥＲＯ） | 礒元　琴美（バドラー）<br>高井　雅也（三木シャトル） |
| 一般混合復Ｂ | 狭間　美帆（ボラーノ）<br>藤井　康行（クリアチャンス） | 中山　知未（パンダース）<br>林　宏樹（ACTIVE Plus Ｂ） | 仲　さやか（パドラー）<br>上村　一弘（アイビー） |
| 60歳以上混合複 | 横田　貴子（三木シャトル）<br>横田　雅志（バドラー） | 水船　奈緒（明石シーガルス）<br>西垣　秀雄（ＳＵＣＣＥＳＳ） | 中島　純子（パドラー）<br>井下　勝昌（クリアチャンス） |
| 70歳以上混合復 | 芹野　啓子（西播クラブ）<br>八十　友昭（西播クラブ） | 戸田　佳江（西播クラブ）<br>永井　義人（シャトル） | 小山　恵美（ブルーシャンス）<br>羽鳥　正美（ブルーシャンス） |
| 80歳以上混合複 | 岡正　華澄（明石シーガルス）<br>坂本　昌信（姫路ハネツキ） | 湯村　明美（あじさい）<br>柴田　真志（アルケミスト） | 杵島　明美（ナナシーズ）<br>江口　武志（ナナシーズ） |
| 90歳以上混合複 | 福水　美保（ｐｉｙｏｐｉｙｏ）<br>福水　一郎（ｐｉｙｏｐｉｙｏ） | 吉田由紀子（アドバンス）<br>吉田　雅也（津田クラブ） | 山本　英子（あじさい）<br>島田　昌幸（ＪＦＥ ＣＬＵＢ） |
| 100歳以上混合複 | 西岡　千枝（成徳スマイル）<br>寺岡　隆行（成徳スマイル） | 岡本　慶子（ドレミ）<br>小川　雄一（ＳＵＣＣＥＳＳ） | 吉平　圭子（フレッシュ三田）<br>野花　芳弘（フレッシュ三田） |

**第21回大会**

平成19年９月１日・９月23日　神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

| 種目 | 優　勝 | 準優勝 | ３　位 |
|---|---|---|---|
| 一般女子単 | 藤井　梓（パンダース） | 箱崎　裕子（パンダース） | 泉　由里絵（ボラーノ） |
| 一般女子復 | 大路　絵美（シャトル）<br>三好　綾子（シャトル） | 稲田　百合（Ｗｉｎｎｉｅ）<br>高垣　尚美（Ｗｉｎｎｉｅ） | 藤井　梓（パンダース）<br>箱崎　裕子（パンダース） |
| 一般男子単 | 白井　亮次（三木シャトル） | 高井　雅也（三木シャトル） | 松尾　光弘（零－ＺＥＲＯ－） |
| 一般男子複 | 奥村　晋也（フューチャーズ）<br>馬田　佳尋（フューチャーズ） | 長井純一郎（シャトル）<br>中畑　裕行（シャトル） | 幸田　直樹（フューチャーズ）<br>吉田　明史（フューチャーズ） |
| 30歳女子単 | 礒元　琴美（バドラー） | 池元　人美（バドラー） | 谷川佐由里（ボラーノ） |
| 30歳女子複 | 高橋　朋子（バドラー）<br>横田　貴子（バドラー） | 谷川佐由里（ボラーノ）<br>五十嵐明巳（ボラーノ） | 西多　優子（バドラー）<br>礒元　琴美（バドラー） |
| 30歳男子単 | 岩谷　浩（垂水クラブ） | 長井純一郎（シャトル） | 岸本　圭太（シャトル） |
| 30歳男子複 | 木内　正人（シャトル）<br>岸本　圭太（シャトル） | 松浦　洋一（クリアーチャンス）<br>畑末　和彦（ウッディーシャトルズ） | 高井　雅也（三木シャトル）<br>横田　雅士（三木シャトル） |
| 40歳女子単 | 外村　和美（北神クラブ） | 遠藤　雅希（北神クラブ） | 東　和恵（キャッツ） |
| 40歳女子複 | 戸田　佳江（西播クラブ）<br>吉井　正美（ＰＡＮＤＯＲＡ） | 湯村　明美（あじさい）<br>南里　博美（あじさい） | 外村　和美（北神クラブ）<br>遠藤　雅希（北神クラブ） |
| 40歳男子単 | 川北　敏也（Super Bird） | 上野　誠（難波クラブ） | 牛尾　重信（ボラーノ） |
| 40歳男子複 | 羽鳥　正美（ブルーシャンス）<br>川北　敏也（Super Bird） | 谷川　征洋（ボラーノ）<br>上野　誠（難波クラブ） | 牛尾　重信（ボラーノ）<br>遠藤　裕司（ウッディーシャトルズ） |
| 45歳男子単 | 地神　京子（アドバンス） | 吉平　圭子（フレッシュ三田） | 吉田由紀子（アドバンス） |
| 45歳男子複 | 石花　桂子（あじさい）<br>中村　雅美（あじさい） | 黒石美穂子（ボラーノ）<br>中嶋由香里（ボラーノ） | 地神　京子（アドバンス）<br>原岡かずえ（あじさい） |
| 45歳男子単 | 藤原　正彦（西脇クラブ） | 羽鳥　正美（ブルーシャンス） | 高須賀英良（ボラーノ） |
| 45歳男子複 | 坂本　昌信（姫路ハネツキ）<br>稲岡　勇（シャトル） | 三井　満（ＳＵＣＣＥＳＳ）<br>益尾　匡則（ＳＵＣＣＥＳＳ） | 高橋　和久（はにーぃず）<br>正木幸一郎（はにーぃず） |
| 50歳男子単 | 福水　一郎（ｐｉｙｏｐｉｙｏ） | 野花　芳弘（フレッシュ三田） | 藤原　章訓（西播クラブ） |
| 50歳男子複 | 小川　雄一（ＳＵＣＣＥＳＳ）<br>野花　芳弘（フレッシュ三田） | 堀部　俊男（ＢＵＺＺ）<br>西田　正幸（ＢＵＺＺ） | 福水　一郎（ｐｉｙｏｐｉｙｏ）<br>藤原　章訓（西播クラブ） |
| 50歳女子復 | 近田婦美子（アイビー）<br>天羽　淳子（ＴＯＭＯクラブ） | 安岡　一美（いなみの）<br>仲　美代子（いなみの） | 尾崎　律子（あじさい）<br>奥　郁（自由が丘） |
| 55・60歳 | 山路栄三郎（ボラーノ） | 牛尾　俊秋（アドバンス） | 中村　昇（むささび会） |
| 55歳男子複 | 中村　昇（むささび会）<br>熱田　廣文（アイビー） | 井田　俊雄（ＢＵＺＺ）<br>渡海　忍（ＢＵＺＺ） | 藤江　久善（垂水クラブ）<br>前之園克郎（垂水クラブ） |
| 60歳男子複 | 服部　清彦（ＰＡＮＤＯＲＡ）<br>山路栄三郎（ボラーノ） | 松田　博文（竜神クラブ）<br>打田　博保（竜神クラブ） | 神吉　義雄（グリップエンド）<br>遠山　勉（グリップエンド） |
| 一般混合復<br>ＡＢ | 三好　綾子（シャトル）<br>松尾　光弘（零－ＺＥＲＯ－） | 磯野　絵美（零－ＺＥＲＯ－）<br>阿久津俊彦（ＤＯＣＫＥＲＳ） | 大路　絵美（シャトル）<br>松居　利和（安室 SELFISH） |
| 60歳以上<br>混合複 | 礒元　琴美（バドラー）<br>高井　雅也（三木シャトル） | 水船　奈緒（明石シーガルス）<br>岸本　圭太（シャトル） | 酒井　尚美（成徳スマイル）<br>中島広一郎（あすなろクラブ） |
| 70歳以上<br>混合復 | 川北千枝子（Super Bird）<br>川北　敏也（Super Bird） | 喜多　令子（バドラー）<br>中島　勝（あすなろクラブ） | 芹野　啓子（西播クラブ）<br>八十　友昭（西播クラブ） |
| 80歳以上<br>混合複 | 戸田　佳江（西播クラブ）<br>永井　義人（シャトル） | 遠藤　雅希（北神クラブ）<br>遠藤　裕司（ウッディーシャトルズ） | 吉井　正美（ＰＡＮＤＯＲＡ）<br>高垣　達洋（三木シャトル） |
| 90歳以上<br>混合複 | 秋月　能子（ＣＬＩＭＡＸ）<br>秋月　道隆（ＣＬＩＭＡＸ） | 杵島　明美（ナナシーズ）<br>江口　武志（ナナシーズ） | 中村　雅美（あじさい）<br>渡邊　公浩（垂水クラブ） |
| 100歳以上<br>混合複 | 福水　美保（ｐｉｙｏｐｉｙｏ）<br>福水　一郎（ｐｉｙｏｐｉｙｏ） | 西岡　千枝（成徳スマイル）<br>寺岡　隆行（成徳スマイル） | 岡本　慶子（ドレミ）<br>小川　雄一（ＳＵＣＣＥＳＳ） |

# 第7章

# 各市・町協会のあゆみ

# 神戸市バドミントン協会のあゆみ

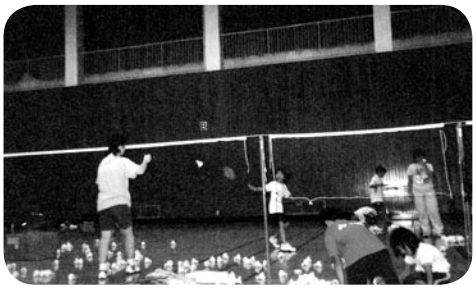
神戸市バドミントン協会
理事長　藤　江　久　善

## (1)『沿革』

昭和23年４月　神戸市体育協会結成、兵庫県体育協会へ加入、必然的に日本体育協会に加盟し、全国的に連らる。
昭和27年10月　みなとの祭奉賛第一回市民体育大会挙行(毎年秋季開催)。
昭和28年４月　“神戸体育”第１号誌に神戸市バドミントン協会として神戸市体育協会加盟団体に登録されている。
昭和32年６月　五大都市体育大会にバドミントンを種目追加提案するも五大都市間で合意できなかった。
昭和33年５月　今迄各種目において市民選手権が開催されていたが、これを統轄して教育委員会・体育協会共催で市民大会として開催(毎年春季開催)。バドミントン協会も本年より五大都市体育大会に正式種目決定されたことに基づいて、市民体育大会バドミントン競技を五大都市出場選考会を兼ねて開催。
昭和33年７月　五大都市体育大会にバドミントン競技が正式種目として参加(京都市)。
昭和50年９月　神戸市バドミントン同好会リーグ結成(10チーム)

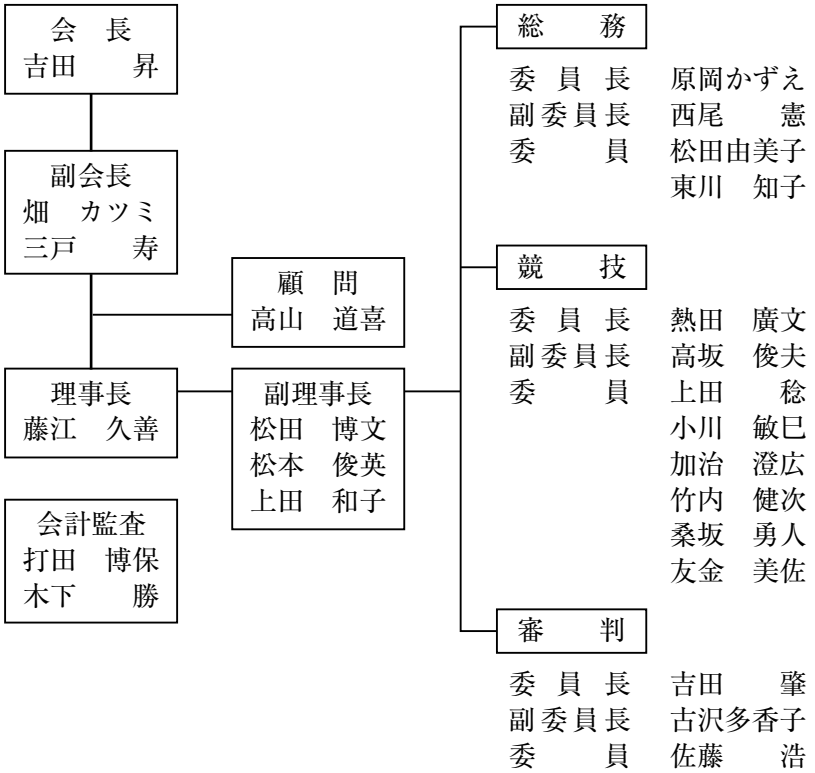
### 協会のあゆみ

昭和51年　これまで神戸市協会は、県協会役員の神戸市に関係ある役員を中心に運営されてきていたが、上記の情勢等から、神戸市バドミントン協会を見直し、市独自の運営をとの機運が高まってきた。
昭和53年３月　新生神戸市バドミントン協会第１回総会開催(同好会リーグも加盟)。
登録数　37団体　1,030名
行　事　市民大会、春季リーグ戦、五大都市大会、総合体育大会、秋季リーグ戦、講習会、家庭婦人、春・秋リーグ戦等。
昭和56年９月　第１回家庭婦人神戸オープン開催８都市約200人参加(毎年秋季開催)。
昭和61年10月　神戸市と姉妹都市の中国天津市で、第１回藍伯杯老年羽毛球大会に招待される。男子３名、女子８名参加。
昭和62年４月　神戸市で神戸・天津友好親善バドミントン試合開催。(11名来神)
昭和63年３月　神戸市中学生バドミントン大会の後援(平成９年から８月と12月の年２回)
平成２年７月　第41回五大都市体育大会で女子初優勝。(於神戸しあわせの村)
平成２年10月　第10回家庭婦人神戸オープン開催。20都市約350名参加。
平成８年11月　スポーツフェスティバルこうべにバドミントン種目が入る。
平成10年５月　第11回こうべ長寿祭からバドミントン種目が入る(毎年５月開催)。
平成12年７月　第51回五大都市体育大会で男子初優勝。(於王子体育館)
平成13年８月　臓器移植者世界大会開催。
平成13年10月　第１回“神戸市民バドミントンを楽しむ会”を開催。
平成15年４月　小学生・バドミントンスクールを開催。
平成17年１月　第１回小学生バドミントン選手権大会を開催。


小学生バドミントンスクール

## (2)『協会の現在の状況』

組織




事務局

神戸市垂水区西舞子5丁目11－13　藤江　久善　気付

ＴＥＬ　078－783－2455　　ＦＡＸ　078－783－2634

登録人員（平成18年4月現在）

76団体　1,380人（男600人　女780人）

年間行事

- 春季リーグ戦
- 神戸市民大会
- 長寿祭
- 楽しむ会
- 都市間交流大会
- スポーツフェスティバル
- 中学生大会
- 総合体育大会
- ダブルス大会
- 小学生大会
- 選手権大会
- 講習会
- 婦人春季リーグ戦
- 婦人秋季リーグ戦
- 婦人友好大会
- 婦人神戸オープン
- 中学生講習会



神戸オープンの模様（H16.11.12）



総合体育大会の模様（H16.10.24）

# 尼崎バドミントン協会小史



粟　守　会長



高橋 巖 理事長

尼崎バドミントン協会
事務局　粟　　守

## (1) 協会の沿革

昭和29年９月　尼崎バドミントン協会を設立、尼崎市体育協会に加盟する。
　　初代会長 中村敬次郎(逝去)　初代理事長 池田 治(逝去)
昭和42年４月　鍋田　賢一　第６代理事長に就任。
昭和48年４月　粟　　守　　第７代理事長に就任。
昭和50年４月　岸　　浩　　第３代会長に就任。
昭和53年９月　協会創立25周年記念行事を開催する。記念式典及び記念競技会
昭和53年10月　体育の日、カワサキラケットチームによるバドミントン教室。講師 湯木 博江 選手 他
昭和59年９月　協会創立30周年記念事業兼、第10回日中バドミントン競技尼崎大会の開催を
　　主管する。日本代表選手及び兵庫県選抜選手(園田学園)が出場
昭和61年10月　尼崎婦人スポーツ大会が始まり、婦人バドミントン大会を開催する。
昭和63年７月　新記念公園総合体育館が落成し、総合開会式及び市長旗杯大会が盛大に行われる。
平成３年11月　第13回バドミントン日本リーグ尼崎大会の開催を後援する。
平成６年11月　第16回バドミントン日本リーグ尼崎大会の開催を後援する。
平成10年５月　現スポーツキャスター陣内貴美子さんによるバドミントン教室を主管する。
平成13年４月　鍋田　賢一　第４代会長に就任。
平成14年10月　粟　　守　協会理事長就任30年記念パーティを開催する。
平成15年４月　粟　　守　　第５代会長に就任。
平成15年４月　高橋　巖　　第８代理事長に就任。
平成16年９月　協会創立50周年記念行事を開催する。記念式典、記念競技会、記念誌発行

### 各賞受賞者

〈尼崎市関係〉
昭和53年度　尼崎市体育協会スポーツ功労賞　川井幸太郎
昭和63年度　尼崎市体育協会スポーツ功労賞　岸　　浩
平成５年度　尼崎市体育協会スポーツ功労賞　粟　　守
平成11年度　尼崎市体育協会スポーツ功労賞　板垣　三郎
平成12年度　尼崎市体育協会スポーツ功労賞　豊島　　達
昭和55年度　尼崎市体育協会優秀指導者賞　粟　　守
平成８年度　尼崎市体育協会50周年記念表彰　粟　　守
平成10年度　尼崎市体育功労賞市長表彰　粟　　守
昭和55年度　尼崎市民スポーツ祭30周年記念表彰　粟　　守
〃　尼崎市民スポーツ祭30周年記念表彰　水野　俊彦
平成２年度　尼崎市民スポーツ祭40周年記念表彰　豊島　　達

〈兵庫県関係〉
昭和50年度　兵庫県協会創立25周年記念表彰　粟　　守
平成12年度　兵庫県体育協会体育功労賞　粟　　守
平成16年度　兵庫県体育協会体育功労賞　鍋田　賢一

〈日本バドミントン協会関係〉
平成10度度　顕著賞　粟　　守

## (2) 平成 19 年度協会登録状況

（平成19年９月26日現在）

登録団体数　66団体　1,830人

登録人数　　一般団体(大学生を含む)　53団体　1,521人

　　中・高校生団体　　13団体　　181人

　（参考）　小学生(スポーツ少年団)　７団体　　128人

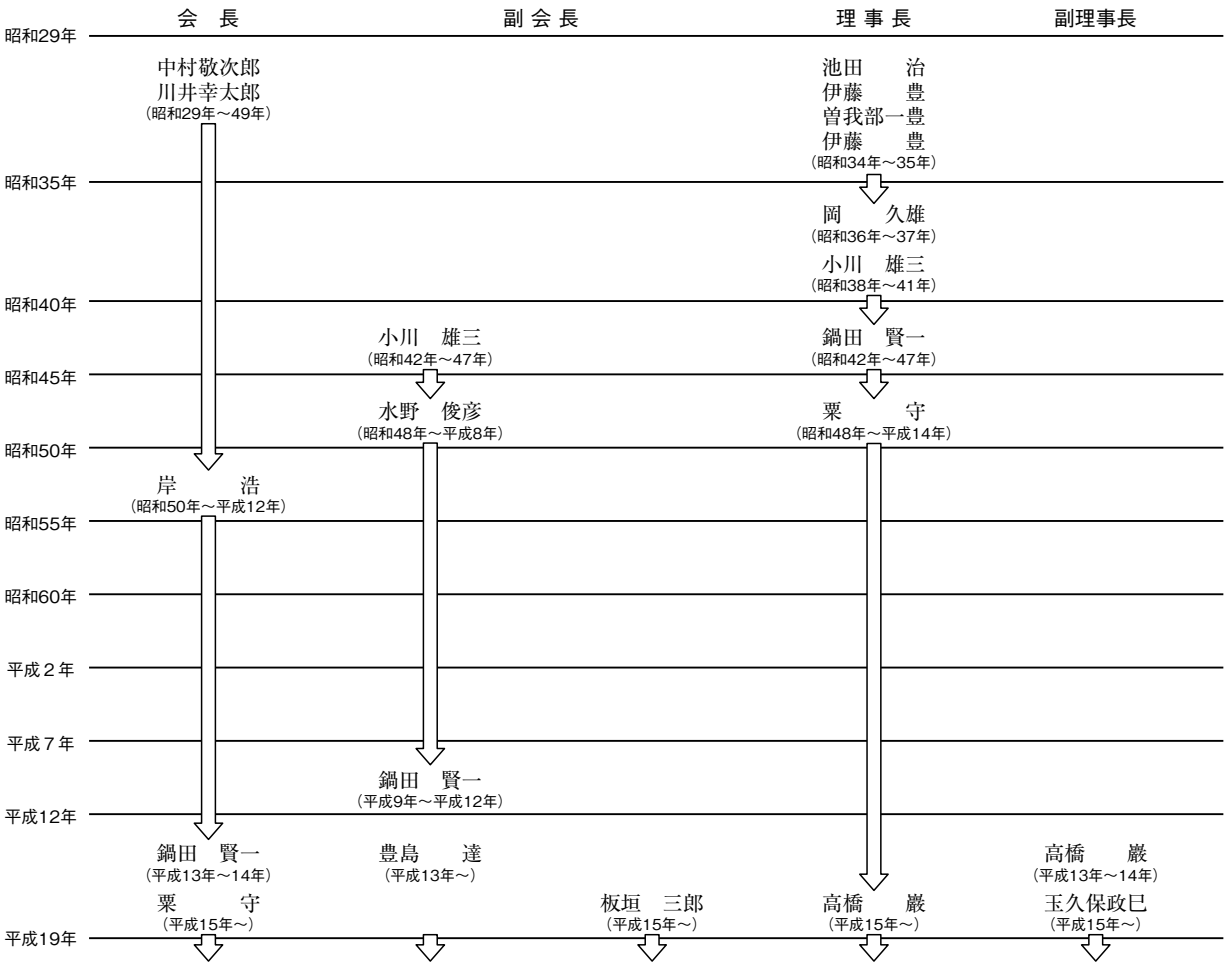
登録団体一覧(順不同)

| | | |
|---|---|---|
| クライマックス | 武庫バドクラブ | 尼崎バドミントンクラブ |
| Ｂ．Ｔ．Ｃ | 武庫の里クラブ | 三菱電機北伊丹 |
| 緑ヶ丘 | ブラック・アイ | 尼崎市立尼崎高等学校バド部 |
| ＨｉＢｉＫｉ | 難波クラブ | 赤とんぼ |
| ベアーズサークル | 飛翔クラブ | 県立尼崎西高等学校 |
| ポテトチップス | 兵庫県立尼崎稲園高等学校 | 武庫川クラブ |
| ＧＯＧＯ | 七松バドミントンクラブ | ぐーたんライオン |
| 六甲クラブ | 県立尼崎高等学校 | 成徳スマイルバドミントンクラブ |
| キャッツ | 百合学院 | トルネード |
| グリーンピース | スマイルファイターズ | 古河電気工業株式会社 |
| サーティーズ | ファミリーズ | 住友精密 |
| ＦＯＲＺＡ | 住友チタニウム株式会社 | トゥエンティクラブ |
| プッチンネットクラブ | 立花北バドミントンクラブ | 尼崎市立尼崎工業高等学校 |
| 啓明クラブ | ひよこバドミントン同好会 | 園田学園女子大学 |
| フォルサ！いまりんず | 尼崎市役所 | マードレークラブ |
| プチトマト | MYNS。 | と・ラッキーズ |
| グレープ | ウイングス | 産業技術短期大学 |
| ダブルスコア | フレッシュ・クラブ | 三田サフィニア |
| Ｒｉｓｅ | バドミントンクラブはねっこ | フレンズＢ・Ｃ |
| 大庄中学校 | 園田学園中学・高校 | 立花南バドミントンクラブ |
| East　Faicon | 兵庫県立武庫総合高等学校 | オールスターズ |
| | ペガサス | 尼崎北高校 |

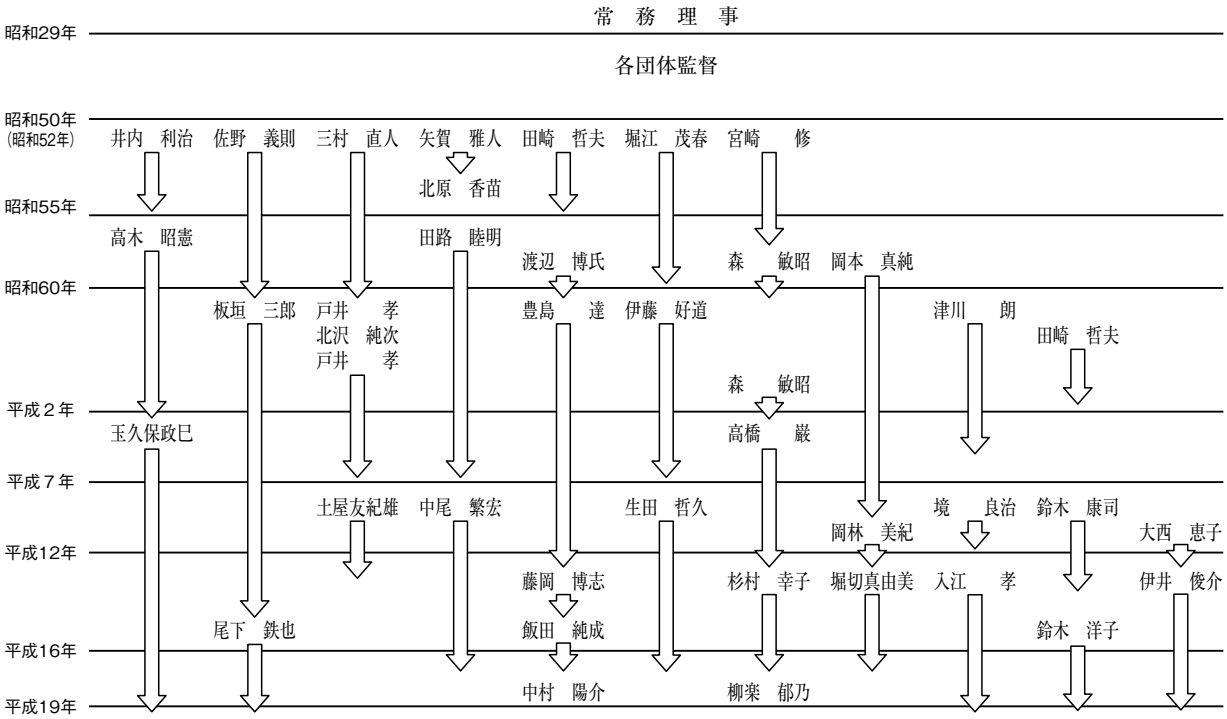
## (3) 平成 19 年度の行事予定（通常年間行事）

１．第44回体育協会長杯バドミントン大会(団体リーグ戦)
２．第57回尼崎市民スポーツ祭バドミントン大会(個人戦・団体リーグ戦)
３．第56回尼崎市体育協会長杯、尼崎市長旗(杯)大会(個人戦・団体戦)
４．第47回尼崎市バドミントン選手権大会(個人戦)
５．第22回理事長杯バドミントン大会(個人戦)
６．第17回尼崎マスターズバドミントン大会(個人戦)
７．第19回尼崎オープンバドミントン大会(個人戦)
８．平成19年度審判・実技講習会

## (4) 歴代役員一覧




## (5) 歴代理事長他



## (6) 平成 19 年度協会役員一覧

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会　　長 | 粟　　守 | | |
| 副 会 長 | 豊島　　達 | 板垣　三郎 | |
| 顧　　問 | 岸　　浩 | 鍋田　賢一 | |
| 理 事 長 | 高橋　　巖 | | |
| 副理事長 | 玉久保政巳 | | |
| 常務理事 | 柳楽　郁乃 | 中村　陽介 | 入江　　孝 |
| | 宮川　　洋 | 尾下　鉄也 | 鈴木　洋子 |
| 監　　事 | 中尾　繁広 | 井伊　俊介 | |

## (7) 粟守理事長就任 30 周年記念パーティー実施

2002年10月13日

於　尼崎市ニューアルカイックホテル

## (8) 協会創立 50 周年記念式典実施

2004年 9 月26日




2002.10.13
於 尼崎市ニューアルカイックホテル
尼崎市長より感謝状授与される




2004.9.26

# 加古川市バドミントン協会小史

加古川市バドミントン協会
会　長　高原　信幸

昭和32年　加古川市バドミントン協会設立
昭和35年　加古川市体育協会に加盟
当時の協会役員（昭和35年～ 59年）
会　長　高松清太夫
理事長　吉村　恵江
理　事　牛尾　秀雄
（活動状況）春・秋の市民大会のみを開催。昭和40年初めごろは、参加人数は男女合わせて50名程度と少なかったため、当日受付の当日抽選によりトーナメントを組んでいた（参加費100円／人）。会場も高校体育館を借用し行っていた。
昭和56年　加古川スポーツセンターで各大会を開催するようになった。
会場も広くなり（コート8面）加えて中学校・高等学校・家庭婦人等のレベルも向上し、参加人数も増加してきた。
昭和59年　バドミントン協会役員が現在の新体制でスタート。
平成11年　少年少女バドミントン教室を開講。以後バドミントン協会役員が講師として指導。
平成12年　加古川市制50周年記念事業として、「陣内貴美子バドミントン教室」を開催し、市民に好評を得る。
平成17年　加古川市立総合体育館が完成し（コート12面）、参加数の多い大きな大会は、当体育館で開催するようになる。

現在は中学校・高等学校でのクラブ活動のほか、家庭婦人層及びスポーツクラブ（幼児から高齢者まであらゆる年齢層が会員になっている）においても、バドミントンが非常にさかんになってきており、バドミントン愛好家もどんどん増加している。さらに各チームの選手も各種県大会において上位に入賞するなど、レベルアップが図られている。

## 平成 17 年度の加古川市選手の優秀成績

兵庫県総合　45歳以上混合複
〃　男子複
第59回兵庫県民体育大会　45歳以上男子複
第２回兵庫県シニア選手権大会　30歳以上男子複
〃　45歳以上男子複
兵庫県社会人クラブ年代別　一般女子複
〃　一般男子複
第44回兵庫県社会人クラブ春季団体リーグ　女子１部
〃　男子１部
第45回兵庫県社会人クラブ秋季団体リーグ　女子１部
〃　男子１部
第28回近畿社会人クラブ　一般男子複





平成18年開催の「のじぎく兵庫国体」
少年女子の部に加古川市在住の山本しずか(加古川東高校)が代表として出場し、見事第４位の栄冠に貢献した。
バドミントン協会としてもスポーツクラブでの指導や平成11年から少年少女バドミントン教室を開催するなど、バドミントン技術のレベルアップとバドミントン人口の増加を目指している。

## 各年度事業

・春季市民バドミントン大会(ダブルス１・２・３部制)
・秋季市民バドミントン大会(ダブルス１・２・３部制)
・新春ミックスダブルスバドミントン大会
・タツミカップバドミントン大会(団体戦)
・高等学校ダブルス大会
・高等学校シングルス大会
市民大会には男子約130名、女子約160名程度が参加している。
団体戦においては男子・女子共に約170 ～ 180名の参加がある。

## 加古川市バドミントン協会組織

（平成19年４月現在）

| | |
|---|---|
| 会　長 | 高原　信幸 |
| 副会長 | 宮本　安子 |
| 理事長 | 福永　英隆 |
| 理　事 | 浅野　直裕　竹本美恵子　岡田　典子　赤松　　茂<br>山本　　勝　稲岡　　勇　奥村　晋也 |
| 会　計 | 三好　康敏 |
| 事務局 | 〒675－0008<br>加古川市新神野6丁目10－13<br>浅野　直裕　電話　079－438－6923 |





少年・少女バドミントン教室風景

# 姫路バドミントン協会小史

姫路バドミントン協会
会 長　蔭 山 敏 明
理事長　山 口 善 宣

兵庫県バドミントン協会が創立55周年を迎えられ、ここに記念誌を発行されることは誠に、意義深いものがあり、心からお祝い申し上げるとともに、今日まで兵庫県下のバドミントン競技の発展・向上にご尽力された諸先輩方、関係者の片方に心から敬意を表す次第です。

さて、我々姫路バドミントン協会も昭和37年４月先輩方のご尽力により創立され、今年で42年を迎えようとしておりますが、前理事長平方進氏、吉田稔一氏のバドミントン競技の姫路地域での発展に懸ける情熱により今日の隆盛を迎えております。

ただ、最近は地域大企業の縮小・撤退等で今までバドミントン競技を支えていた企業チームが減少して来ており、危機感を持っており、これを打破することを模索しております。

創立55周年を期に、兵庫県バドミントン協会の益々のご発展をお祈り申し上げるとともに、当協会への、なお一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

## (1) 姫路バドミントン協会の沿革

### １．黎明期

協会創立　昭和37年４月１日

協会創立時の役員

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会　長 | 望月 | 秀雄 | 兵庫県議会議員 |
| 副会長 | 桑原 | 三郎 | 姫路市議会議員 |
| 副会長 | 桑田 | 一恵 | 姫路工業大教授 |
| 理事長 | 田伏 | 勉 | 神戸大学 |

協会創立時の加盟団体

加盟団体数　11団体
加盟人数　239名

競技としてのスタート

昭和37年７月　バドミントン講習会開催
10月　審判講習会開催
11月　第15回姫路市民大会開催
参加数　団体　13試合
個人単　120試合
複　103試合

### ２．充実発展期（昭和38年以降～）

開催大会の充実

| | |
|---|---|
| ・春季大会の開催 | 昭和38年４月から現在まで継続 |
| ・市民大会の開催 | 昭和37年11月から現在まで継続 |
| ・秋季大会の開催 | 昭和39年11月から現在まで継続 |
| ・新人大会の開催 | 昭和39年３月から昭和63年まで |
| ・姫路オープン大会開催 | 新人大会を平成元年から名称変更 |

参加対象者の拡大

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ・春季大会<br>第１回<br>一般男女 | 試合数 | 複<br>単 | 116<br>98 | ・春季大会<br>第41回<br>一般男女 | 試合数 | 複<br>単<br>混 | 181<br>44<br>237 |
| ・市民大会<br>第15回<br>一般男女 | 試合数 | 団<br>複<br>単 | 13<br>120<br>103 | ・市民大会<br>第56回<br>一般男女<br><br><br>高校生<br><br><br>小中生 | 試合数<br><br><br>試合数<br><br><br>試合数 | 団<br>複<br>単<br>混<br>団<br>複<br>単<br>複 | 55<br>83<br>130<br>86<br>29<br>163<br>342<br>103 |
| ・秋季大会<br>第１回<br>一般男女 | 試合数 | 団<br>複<br>単 | 5<br>14<br>10 | ・秋季大会<br>第40回<br>一般男女 | 試合数 | 複<br>混 | 82<br>237 |
| ・新人大会<br>第１回<br>一般男女 | 試合数 | 複<br>単 | 60<br>66 | ・姫路オープン大会<br>第15回<br>一般男女<br><br>小中生 | 試合数<br><br>試合数 | 複<br>混<br>複 | 103<br>21<br>207 |

３．最近の取り組み

種目競技と生活体育の両立

・競技としての拡大…小学生・中学生・高校生の底辺拡大→県・近畿大会で通用する選手の育成

・地域生活体育にバドミントンを拡大し、これに参加する親を通して小中学生への拡大

高校生のレベル向上

・市民大会、地域大会の上位者を集め、強化練習を実施

各大会での試合方法の変更

・各大会での試合方法をトーナメントのみ→予選リーグ＋トーナメントに変更し、参加者の拡大を図る（予選リーグで最低２試合が出来る）

４．平成17年度の主要行事(大会)

| 大　会　名 | | 種目 | |
|---|---|---|---|
| ①春季大会 | 平成17年5月 | 一般男女 | 単・複 |
| ②市民大会 | 平成17年7月～8月 | 一般男女 | 団　体<br>単・複 |
| | | 高校生 | 団　体<br>単・複 |
| | | 小中生 | 複 |
| ③秋季大会 | 平成17年11月 | 一般男女 | 単・複<br>混　合 |
| ④姫路オープン大会 | 平成18年3月 | 一般男女<br>小中生 | 複<br>混　合<br>複 |

## (2) 姫路バドミントン協会の歴代会長・副会長・理事長

| 会　長 | 副会長 | 副会長 | 理事長 | 期　間 |
|---|---|---|---|---|
| 望月　秀雄 | 桑原　三郎 | 桑田　一恵 | 田伏　勉 | 昭和37～38年 |
| 〃 | 〃 | 〃 | 平方　進 | 昭和39～43年 |
| 〃 | － | 〃 | 〃 | 昭和44～49年 |
| 〃 | 山田　悦雄 | 〃 | 〃 | 昭和50 |
| 〃 | 〃 | － | 〃 | 昭和51～62年 |
| 〃 | 〃 | 中治　信夫 | 〃 | 昭和63～平成３年 |
| － | 〃 | 〃 | 〃 | 平成４年 |
| 山田　悦雄 | － | － | 〃 | 平成５～６年 |
| 〃 | － | － | 吉田　稔一 | 平成７～11年 |
| 〃 | － | － | 山口　善宣 | 平成12年～ |
| 蔭山　敏明 | － | － | 〃 | 平成17年～ |

## (3) 姫路バドミントン協会の現在

事務局　住所　姫路市飾磨区恵美酒364－1　第４マンション207(山口　善宣方)
Tel 0792－34－0554　　Fax 0792－34－0554

組織

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 会　　長 | 山田　悦雄 | | | |
| 理 事 長 | 山口　善宣 | | | |
| 副理事長 | 小西　　勝　(高校担当) | | | |
| 審 判 長 | 塩飽　　初 | | | |
| 常務理事 | 大多　正昭<br>(小学担当) | 和木　稔浩<br>(競技担当) | 居相　　直<br>(地域担当) | 中尾　圭吾<br>(小中担当) |
| | 地神　京子<br>(競技担当) | 菊地　　都<br>(総務担当) | 北島　幸代<br>(総務担当) | 弓削　吉清<br>(高校担当) |

登録人員　一般男女　819名(63団体)
高校生　参加数　男子181名　女子 185名
中学生　参加数　男子　25名　女子　65名
小学生　参加数　男子　62名　女子 182名

# 宝塚市バドミントン協会小史



宝塚市バドミントン協会旗



宝塚市バドミントン協会
理事長　友　金　利　一

## 創立について

宝塚に於けるバドミントンの歴史は昭和44年に市主催で第１回大会が(小学校の体育館でコート２面、シングルスのみ１セット11点ゲーム)開催されたのが始まりです。その後、市内の小中学校の体育館を転々とし、市庁舎新設と同時に元東洋ベアリングの体育館が市民体育館(コート６面)となりました。昭和62年に市立総合体育館(メイン10コート、サブ３コート)平成15年５月に市立末広体育館(コート６面)が完成しましたので、現在では正式ルールの大会が開催できるようになりました。

宝塚市バドミントン協会は宝塚市体育協会傘下種目協会として、より多くのバドミントン愛好者を育て、市民のための協会を目指し昭和53年に発足、昭和57年宝塚市体育協会登録し、現在、協会登録93団体、登録会員は社会人、家庭婦人、大学生、高校生、中学生、小学生合わせて約852人を超える大きな協会となっております。

## 活動紹介

団体93チーム、会員数852人、それぞれ各団体毎に練習をし、会員の中には国体、インカレ、インターハイ等に出場した優秀選手も数多く含まれており、特に家庭婦人の宝塚クラブは、兵庫県の１部リーグに２チームも登録しており、家庭婦人の全国大会には都道府県対抗戦に兵庫県代表選手として毎年選出され、又、クラブ対抗戦には近畿地区代表チームとして宝塚クラブが出場しています。

宝塚市に於ける大きな大会としては、日本リーグをはじめ昭和63年３月に「第16回全国高等学校選抜大会」、同年８月「昭和63年度第39回全国高等学校選手権大会」、平成17年「全日本総合選手権大会」、平成18年「第61回国民体育大会」。



宝塚市立総合体育館　63年8月



宝塚市総合体育館　63年3月

宝塚市関係では　☆市主催の市民大会
☆松江市との姉妹都市交流大会
☆北摂市ファミリーバドミントン大会
☆協会主催の春季・秋季大会
☆96年アトランタオリンピック視察（オーガスター市民との交流試合）
☆市主催の教室（小・中学生・高校生）

兵庫県関係では　☆兵庫県総合選手権大会（個人）
☆　同　県民大会（個人）
☆　同　レディース大会（団体・個人）
☆　同　実業団・社会人春季・秋季大会（団体）
☆　同　実業団総合選手権大会（個人）
☆　同　社会人選手権大会
☆　同　高校総合体育大会・新人選手権大会
☆　同　カーニバル大会（個人）

近畿関係では　☆レディースクラブ対抗戦
☆国体近畿ブロック大会
☆近畿総合選手権大会
☆シニア選手権大会

全国大会では　☆全日本レディース選手権大会
☆全国高等学校選手権大会
☆国民体育大会バドミントン競技大会
☆全日本総合選手権大会
☆シニア選手権大会
☆ねんりんピック大会

等、多くの大会等に参加しております。



全日本家庭婦人クラブ戦
第3位　東京



松江市との交流試合
松江市総合体育館
（小体育室）



96年アトランタ
オリンピック
オーガスター
市民との交流会

## 今後の抱負

平成18年のじぎく兵庫国体を成功させると共に、市のバドミントンレベルの向上を目指し、宝塚市の委託を受けて協会員が、小、中、高、学生を中心にバドミントン教室を実施しており、小中学生は毎土曜日に末広体育館で、高校生は月２回を目標に各学校の練習時間に出張コーチを派遣、指導にあたり、各教室共大変好評を得ております。

今後、この生徒達の中から兵庫県を代表するような選手が育ってくれることを期待しております。



平成13年　第4回生涯スポーツ交流会

## 協会役員


吉岡　健　会長

| | |
|---|---|
| 名誉会長 | 正司泰一郎 |
| 会　　長 | 吉岡　　健 |
| 副 会 長 | 木城　義朋・井上　利子・乃美喜代子・市岡真知子 |
| 理 事 長 | 友金　利一 |
| 副理事長 | 池田　為吉・山下　佳子 |
| 会　　計 | 清正美佐子 |
| 理　　事 | ７名 |
| 事 務 局 | 〒665－0034　宝塚市小林２－２－21 |
| | Tel　0797－73－0043　　Fax　0797－73－0043 |
| 協 会 員 | 登録団体93団体 |
| 登録人員 | 852名 |
| 年間行事 | （協会主催）　個人戦（春季大会５月・秋季大会12月） |
| | （市 主 催）　個人戦（春季大会） |
| | 教　室（５月～３月・小中学生　年36回・高校生　年22回） |


小・中学生バドミントン教室・末広体育館

# 芦屋市バドミントン協会のあゆみ

芦屋市バドミントン協会
会　長　牧野　君代

## (1)『沿革』

### 黎明期

昭和32年、正しいバドミントンの普及を目的に兵庫県バドミントン協会やＹＭＣＡより講師を招き、当時、市立体育館が無かったため、小学校の体育館にて講習会を開く。

昭和43年、小学校体育館に同好者が集まりはじめ、昭和44年10月1日、故山村康六氏(元芦屋市長)を会長に迎え、役員の定着化をはかり、協会規約を作成。バドミントン技術の向上・普及、そして健康づくりに努めることを目的として、芦屋バドミントン協会設立に至る。

昭和45年7月、第1回芦屋市民バドミントン大会開催。昭和47年、市立体育館が完成となり、生涯スポーツの一環として、市教育委員会と市体育協会によるバドミントン教室が開催される。

この教室は女性を対象としたもので、３ヵ月を一期として５期まで続き、各期が各々、自主運営へと進んでいった。このようにして生涯スポーツとしての自覚を素に、スポーツの厳しさと楽しみをそなえた現レディースバドミントンクラブの基ができた。

昭和49年4月、若い人たち中心の男女混合クラブ、さらに９月、夫婦での参加者も多い家庭的な老若男女混合クラブの２クラブが新たに結成され、活動の一層の充実を日指した。

### 充実発展期

昭和49年、現芦屋レディースバドミントンクラブは兵庫県家庭婦人バドミントン連盟(現県レディースバドミントン連盟)に加入。県大会、近畿大会、西日本大会、全国大会等に参加した事は、小さな芦屋市バドミントン協会として、よく頑張ったと思う。

また、県レディース連盟主催大会への参加人数は多く、協会として誇れると自負している。若者や男性たちは、県社会人連盟に加盟し、活動を活発に行っていた。協会員は、バドミントン指導員養成講習会や、審判資格取得のための講習会等にも積極的に参加し、幅広い自己研鑽に努めた。

### 現在

芦屋レディースクラブは、平成７年１月の阪神淡路大震災の影響により、加入の５団体が４団体となったものの、全国各地から数多い大会案内を頂けるようになり、種々大会に参加し技術も向上してきており、一同、一生懸命頑張っている。

また、発足当時からのメンバーが現在も、なお続けており、最高齢者83歳を筆頭に70代、60代も多数在籍し、プレーのみならず、活動開始当初からの目的であった生涯スポーツは活かされ、楽しみの人たちと競技選手が、同じクラブ内で各々の持ち味を生かした活動を行っている。




創立30周年記念レディース大会
平成15年10月　各チーム花の名前で




記念祝賀会平成15年10月
『各クラブ趣向を凝らした出し物で盛り上がる』

しかし、若い人たちを中心とした芦屋バドミントンクラブが再開できないままとなり、男性の関わるクラブは、残念ながら芦屋ダックス1クラブとなり、会員も減少している。

平成15年10月、芦屋市バドミントン協会創立35周年、芦屋レディースバドミントンクラブ創立30周年記念祝賀会を開催。今後、更に充実発展を期したところである。

## 将来への展望

地域から全国大会出場選手が育つことを夢見て、市教育委員会、そして芦屋ロータリークラブの協力を得、少年少女バドミントン大会を年２回開催している。バドミントンの実力はまだまだではあるが、芦屋市体育協会による子供づくり育成事業や、市内の各小学校体育館において協会員の協力・努力のもと、長年にわたりジュニアの指導が行われるなど、青少年育成にも力を入れている。

## 将来への抱負

将来は、協会主催大会はもちろん、講習会、初心者教室、指導者養成等を行うとともに、現在、限られたわずかな学校でしかなされていない市内中学・高校でのクラブ活動が、一層、盛んになるように力を惜しまず、市内小学生については、芦屋市コミュニティスクールの活動や県スポーツ21等でバドミントンに親しむ機会を少しでも多く与え、バドミントン人口の増加を図りたい。

また、生涯スポーツの精神は大切にしつつ、種々大会に出場を希望する選手の技術の向上、強化にも努力を続けていきたい。

今後とも兵庫県バドミントン協会をはじめ、各協会、連盟の皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。




芦屋少年・少女バトミントン大会
『小学・中学・高校生・協会員　I LOVE BADMINTON ！』

## (2)『歴代の会長・副会長・理事長』

| | 会　長 | 副会長 | 理事長 |
|---|---|---|---|
| 昭和 44 年 | 山村　康六 | （空席） | 児島　　晋 |
| 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 昭和 49 年 | 〃 | （空席） | 児島　　晋 |
| 昭和 50 年 | 〃 | 古居　　茂 | 植田　育生 |
| 昭和 51 年 | 〃 | 〃 | 植田　育生 |
| 昭和 52 年 | 〃 | 〃 | 中川喜一郎 |
| 昭和 53 年 | 〃 | 古居　　茂 | 中川喜一郎 |
| 昭和 54 年 | 〃 | 中川喜一郎 | 松原　　勝 |
| 昭和 55 年 | 〃 | 中川喜一郎 | 松原　　勝 |
| 昭和 56 年 | 〃 | 松原　　勝 | 松浦　真三 |
| 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 昭和 62 年 | 山村　康六 | 松原　　勝 | 〃 |
| 昭和 63 年 | 松原　　勝 | 牧野　君代 | 〃 |
| 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 平成 2 年 | 〃 | 牧野　君代 | 松浦　真三 |
| 平成 3 年 | 〃 | 牧野　君代<br>松浦　真三 | 山田　耕三 |
| 平成 4 年 | 〃 | 牧野　君代 | 松浦　真三 |
| 平成 5 年 | 松原　　勝 | 〃 | 〃 |
| 平成 6 年 | 中川喜一郎 | 〃 | 〃 |
| 平成 7 年 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 平成 8 年 | 中川喜一郎 | 牧野　君代 | 松浦　真三 |
| 平成 9 年 | 牧野　君代 | 松浦　真三 | 松崎　　明 |
| 平成 10 年 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 平成 11 年 | 〃 | 松浦　真三 | 〃 |
| 平成 12 年 | 〃 | 近藤　岱子 | 〃 |
| 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 平成 18 年 | 〃 | 近藤　岱子 | 國廣　正則 |
| 平成 19 年 | 〃 | 松崎　　明 | 〃 |

## (3)『協会の現在の状況』

### 事務局

〒659－0072　芦屋市川西町15－3　芦屋市立体育館内
芦屋市バドミントン協会
電話　0797－22－7910　　FAX　0797－22－1633

### 組織(平成19年度現在)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 会　　長 | 牧野君代 | | 会　　計 | 豊岡直子 |
| 副 会 長 | 近藤岱子 | 松崎　明 | 理　　事 | 若干名 |
| 理 事 長 | 國廣正則 | | 会計監査 | 舟橋治美 |
| 副理事長 | 有井静子 | | | |

### 登録人員・大会参加人員

平成19年度　登録人員　126名(一般男子８名　一般女子118名)
　　非登録人員　143名(高校生19名　中学生37名　小学生87名)

### 平成19年度年間行事

６月　第36回芦屋レディース大会
　　第22回協会長杯大会
７月　第９回芦屋市教育長杯大会
10月　第18回芦屋レディース芦屋ロータリークラブ杯大会
12月　第34回芦屋市民大会兼第24回芦屋市長杯大会
２月　第17回理事長杯大全兼第４回芦屋市体育協会長杯大会
３月　第23回芦屋ロータリークラブ杯少年少女大会
２月　第17回理事長杯大会兼第４回芦屋市体育協会長杯大会
３月　第23回芦屋ロータリークラブ杯少年少女大全

# 西宮市バドミントン協会のあゆみ



西宮市バドミントン協会
会　長　中川　經夫

## (1) 沿革

### 黎明期

昭和46年に発足し、第25回西宮市民体育大会に初参加するもその後休会状態が続く。
５年後の昭和51年に辰馬寛男氏を会長に迎えて再発足した。

### 充実発展期



済州島にて

一般の部

| | | |
|---|---|---|
| 昭和49年 | 市長杯大会 | 第１回開催 |
| 昭和50年 | 協会長杯大会 | 〃 |
| 昭和51年 | 女子選手権大会 | 〃 |
| 〃 | 家庭婦人大会 | 〃 |
| 昭和56年 | 男子選手権大会 | 〃 |
| 昭和57年 | 混合ダブルス大会 | 〃 |
| 平成元年 | 団体戦 | 〃 |

平成２年　西宮市体育協会よりバドミントンを通しての国際交流事業として当協会に要請があり、スポーツ交流団として大韓民国済州道済州市を訪問。
平成３年　男子団体戦第１回開催
平成７年　西宮市バドミントン協会創立20周年記念大会が阪神・淡路大震災のため中止
平成８年　西宮市バドミントン協会創立20周年記念復興カーニバル開催
平成９年　シニア大会第１回開催

高校の部

| | | |
|---|---|---|
| 昭和46年 | 創立 | |
| 〃 | 西宮市民体育大会 | 第１回開催（団体戦） |
| 〃 | 市長杯大会 | 〃　（個人戦） |
| 〃 | 協会長杯大会 | 〃　（学年別個人戦） |
| 昭和62年 | 市長杯大会を廃止（学校行事などのため） | |



20周年記念復興カーニバル
陣内貴美子さんを迎えて

### 現在

年に８大会を開催。各大会第１回開催後協会長杯大会を29回、家庭婦人大会（現在レディース大会）を28回、女子選手権を28回、混合選手権を22回、女子団体戦を16回、男子団体戦を13回、市長杯大会を30回を数えるに至る。試合もＡ、Ｂ、Ｃ、初心者とクラス分けして初心者でも参加しやすくしていて、多数の市民の参加がある。

レディース大会においては、近畿２府４県からの参加もあり、年々参加者が増加し、１日で全試合を消化できなくなり、平成17年度より平日２日間かけて開催することになった。

### 将来への展望

・「のじぎく兵庫国体」に向けて

阪神・淡路大震災の折には、我が西宮も多くの被害を受け、西宮市立中央体育館にも多数の被災者が避難した。天皇・皇后両陛下のお見舞もいただき、又、全国の方々より寄せられた温かいご支

援に対する感謝の意を表わす良い機会とするとともに、昨年被災された新潟県の方々を励ます意味を込めて、全国から来られる方々を温かくお迎えしたい。

・将来の抱負

バドミントンの底辺を拡大するために、より多くの西宮市民にバドミントンを知ってもらい楽しみを感じてもらえる様な大会作りをする。又、昨今若者より元気な中高年に大いに中高年パワーを発揮できる場を増やしていきたい。

## (2) 歴代の会長・副会長・理事長

| | 会長 | 副会長 | 理事長 |
|---|---|---|---|
| 昭和46年 | 務台良紀 | 無し | 服部清彦 |
| 〃　51年 | 辰馬寛男 | 務台良紀 | ↓ |
| 〃　60年 | ↓ | 無し | ↓ |
| 平成16年 | 中川經夫 | ↓ | ↓ |
| ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |
| 平成19年 | ↓ | ↓ | ↓ |

## (3) 協会の現在の状況

事務局

西宮市甲陽園東山町７－22　　電話　0798－71－2267　妹尾方（ＦＡＸも同じ）

組織

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会　　長 | 中川經夫 | | |
| 理 事 長 | 服部清彦 | | |
| 副理事長 | 坂本健治 | 藤本和幸 | 岡　敏行 |
| 庶　　務 | 妹尾温己 | | |
| 会　　計 | 宿里和江 | | |
| 常任理事 | 森　敏昭 | 寺岡隆行 | 畠中芳雄 |
| 〃 | 宇野康子 | 寺嶋道治 | |
| 監　　事 | 阿部江津子 | | |
| 理　　事 | 登録団体代表者　32名 | | |

平成19年登録者数

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 一般の部 | 31団体　１個人 | 男267人 | 女472人 | 計　739人 |
| 高校の部 | 10高校 | 男 52人 | 女146人 | 計　198人 |
| 中学の部 | ４中学 | 男 10人 | 女148人 | 計　158人 |
| | | 男329人 | 女766人 | 合計1,095人 |

年間行事

一般の部

６月　西宮市民体育大会
７月　レディース大会
９月　女子・混合選手権大会
10月　シニア大会
11月　協会長杯大会
12月　男子選手権大会
２月　男子・女子団体戦
３月　市長杯大会

高校の部

４月　西宮市民体育大会
９月　協会長杯大会兼西宮市高校秋季大会

中学の部

４月　西宮市民体育大会
７月　総体予選
10月　新人戦

# 三木バドミントン協会のあゆみ

三木バドミントン協会
会　長　高井　孝行

## (1) 三木バドミントン協会の沿革

三木バドミントン協会(以下「三木協会」という。)は、昭和52年１月に４クラブ、30人あまりの会員で設立されて以来、平成19年で30年目を迎えている。ちなみに現在は、ジュニアクラブや高校・大学といった学生のクラブのほか、婦人や男性のクラブなど、17のクラブに200人を超える会員が所属し、年齢も10歳代から60歳代までと設立当初に比べるとその規模も会員数も飛躍的に拡大している。

三木協会設立当初は、市の勤労青少年ホーム、三木東高校、三木クラブ、三木市役所の４つのバドミントンクラブがその構成団体であった。初代会長には三木東高校バドミントン部の顧問教諭であった玉木芳弘氏が就任。役員をはじめ会員も全員が若く(今でも若いが？)、バドミントンにかける夢や希望とともに三木協会の大きな飛躍・発展など、練習後も夜遅くまで熱い思いを語り合っていた。

この年には三木市で初の公式大会となる三木協会会長杯大会と三木市民大会をスタートさせた。また、バドミントン競技の普及と愛好者の底辺拡大を図るため、最初に女性を対象とした教室を開催した。これが翌年に初の婦人クラブ誕生へと繋がるのである。

翌昭和53年には三木市体育協会に加盟。名実ともにバドミントン競技が三木の地で市民スポーツとして定着する第一歩となった。そして、女性のほか青少年と男性を対象とした教室も開催。愛好者が一気に増えるきっかけとなった。

一方、会員の多くが近隣市町の大会に積極的に出場するようになるなど、個々の競技力が着実に向上していった時期でもある。会員数が100人を超えた昭和56年、高井孝行氏が第２代会長に就任。会員の多くが結成されたばかりの県社会人連盟に加盟し、社会人大会を始めとする県レベルの大会へ試合の場を求めるようになっていった。こうした状況から、会員の競技力向上を図り、同時に市外のバドミントン愛好者との交流を深めることを目的に三木オープン大会を開始。現在、27回を数えるこの大会は、毎年夏に単・複・混合複の３種目を実力別に３部門に分けて開催しており、県内外から延べ400人の参加者を迎えるまでになっている。その大会規模と競技レベルの高さは県下屈指といっても過言ではない。そしてこの年、県青年大会バドミントン競技会で、会員で編成した三木市チームが見事優勝を遂げ、全国青年大会に初出場を果たすのである。

一方、旅行やキャンプ、ボウリングなどの親睦事業を通じて会員同士でいくつかのロマンスが芽生えたのもこの頃であった。この年には三木協会の傘下組織として三木家庭婦人バドミントン連盟(現在は三木レディースバドミントン連盟と改称)を結成、会員数も150人に迫るまでになっていた。

昭和62年には三木協会設立10周年を迎え、記念式典を開催し記念誌を発行。そしてクラブ対抗でチーム力を競う市民大会団体戦をスタートさせた。

平成の時代に入ると三木協会と三木市スポーツ振興基金が共催で技術講習会や強化練習会を実施するようになった。

平成２年～４年には中国代表チームでトマス杯優勝メンバーの丁其慶さんを３年連続で、また、平成５年には元全日本チャンピオンの北田スミ子さんを招くなど、世界や日本のトップ選手から直接指導を受ける講習会を定着させた。

その後も日本リーグの現役選手や指導者、元日本代表選手、近隣の大学や高校の指導者などを招いた講習会を毎年のように実施している。



三木協会設立10周年記念式典での三木協会創成期のメンバー
日時：昭和62年10月11日 場所：三木勤労者体育センター



バドミントン技術講習会　日時：平成9年11月30日
場所：三木コミュニティスポーツセンター
指導：鵤木秀夫・鵤木千加子




三木協会設立20周年記念誌
平成9年10月10日発行

一方、将来の有望な会員候補であるジュニア選手の育成も三木協会の活動の重要な柱と位置づけており、三木ジュニアバドミントンクラブ(以下「三木ジュニア」という。)のコーチとして、現在４人の会員がクラブの運営と日々の練習の指導にあたっている。

その成果が表れたのが平成８年で、三木ジュニアの選手が県小学生大会で上位を独占し、女子１人、男子３人が初の県代表選手として近畿小学生大会に出場するという結果になった。三木ジュニアは、その後も県小学生大会で毎回のように上位入賞を果たし、近畿大会や全国大会に出場する選手も多数輩出するなど、ジュニア選手の育成も着実に実を結びつつある。



ジュニア選手強化練習会　日時：平成8年8月3日
場所：三木コミュニティースポーツセンター
指導：三木協会・吉川高校バドミントン部

平成９年は三木協会が設立されて20周年を迎えた年で、会員数も200人を突破した。この年、記念事業実行委員会を組織してさまざまな事業を展開した。三木協会20年間の歩みを綴った記念誌や情報紙の発行、全会員に配布するＴシャツや記念品の製作、バドミントンに関するアンケート調査やバドミントンを題材にしたフォトコンテストなどがそれである。

そして、10月10日には会員のほか歴代会長や歴代役員、多数の来賓を迎えて挙行した記念式典と協会功労者並びに協会永年登録会員の表彰などを実施した。定期の大会や技術講習会も含め、１年間にわたって多彩な事業を開催したのである。

その後、三木協会の活動のほとんどがその内容をより充実させ、かつ規模を拡大して次のとおり恒例化している。まず、５月の会長杯大会当日に定期総会を同時に開催し、役員紹介や事業計画の承認などとともにアトラクションとしてラケットやウェアなどのバドミントン用品が当たるお楽しみ抽選会も行っている。




三木協会設立
20周年記念式典
式典、参加者
全員で

日時：平成9年
10月10日
場所：三木勤労者
体育センター

そして、６月にはレディース大会の団体戦を、７月には三木オープン大会を、９月にはレディース大会の個人戦を、10月には市民大会の個人戦を、11月には小学生大会を、1月には市民大会の団体戦を、２月にはレディース大会の個人戦を行っている。その他、内外から著名な講師を招いた技術講習会や強化練習会のほか、ジュニア選手や女性選手だけを対象とした練習会なども積極的に行っている。

また、市内での各種スポーツイベントへの協力や参加など、バドミントン競技以外でも市民スポーツの振興に大きく寄与している。

今後、三木協会は市内各地区に誕生したスポーツクラブにおいて、バドミントン競技をますます普及し競技人口をよりいっそう増大させるとともに、公民館活動のほか小学校・中学校・高校・大学などとも連携を取り(市内の中学校にバドミントン部は無いが)、技術指導とともにクラブ運営でも協力関係を築いていくことにより、ジュニア世代の強化をさらに進めることが重要な課題であると考えている。その結果として、成人男女を含めたあらゆる年齢層で競技力が向上し、どの年代からも全国大会はもとより、ひいては国際大会をも目指せる会員が育つことと確信している。

このように、普及と強化の両面から、バドミントン競技が今後ますます発展するために三木協会は最大限の努力を続けていくものである。

## (2) 三木バドミントン協会歴代役員



三木協会定期総会　新役員の紹介
日時:平成14年5月12日　場所:三木勤労者体育センター

会　長:玉木　芳弘(初代 昭和52年～ 55年)
高井　孝行(２代 昭和56年～現在)

副会長(就任順):
荒田　　弘・高井　孝行・姥　　浩二・
平原　暎彦・上田　正人・今井　信夫・
北村　　健・大片　貞雄・中西　久昌・
中江由美子

理事長(就任順):
姥　　浩二・吉田　一茂・松澤　　功・
今井　信夫・大片　貞雄・白井　正宏・小原　　武・中西　久昌・西垣　英行・
中田　典昭・姥　　浩二・宮脇　正富・高井　雅也・梅田　秀二・隈元　優一・
森實　克広・常深　隆文・小原　　武

レディース連盟部長(就任順):
山岡美佐子・吉田緋佐代・福井　澤子・浅田　静恵・小原満智子・大塚真知子・
坂上　宏子・百武美津子・原田　和枝・中江由美子・下田　智子・藤本喜代美・
中村　昭美・池田　順子・楠原　淳子・谷川三枝子・山本　恭子・石原とし子・
守澤由紀子・松澤　和子・姥　　雅子・宮脇　直美・薮西　幸子・藤本　由美

広報・渉外:下田　寿雄・藤田　敏行

## (3) 三木バドミントン協会の現在の状況（平成 19 年度）

事 務 局:三木市緑が丘町中2丁目1－14
エム・アイスポーツ内　　電話　0794－85－0567

組　　織:会長１・副会長３・理事長１・副理事長１(レディース連盟部長を兼務)・広報・渉外1・会計１・監査１・理事17(協会所属クラブ代表者)・会員(中学生以上)

登録人数:200人(会員ではないが三木ジュニアに25人の小学生が所属)

年間事業:定期総会・理事会・事務局会・レディース連盟運営委員会・三木ジュニア運営会議及び指導者会議・会長杯大会・三木オープン大会・市民大会個人戦及び団体戦・レディース大会個人戦及び団体戦・少年スポーツ大会・三木ジュニアクラブ大会・技術講習会・強化練習会・日本リーグ等の観戦、その他親睦事業

文責:藤田敏行(三木協会　広報・渉外担当)

# 明石市バドミントン協会小史

明石市バドミントン協会
会長　塚原政義

## 協会の発足

大和製衡バドミントン部を創立し活動していた橋詰幸雄氏に明石市体育協会事務局(市体育保健課内)から明石市にバドミントン協会を設立するように要請があって、市内でバドミントン部を有する企業を調査した結果、大和製衡、富士通、阪紳内燃機、川崎重工、星光化学等であることが判明したので、それらの各企業のバドミントン部に協会設立を呼びかけ賛同を得て、明石市バドミントン協会設立の運びとなり、最初の役員は会長 橋詰幸雄(大和製衡)。副会長 松本秀雄(富士通)。理事長 溝田長広(川崎重工)。会計 白築伸夫(富士通)。他に役員４名の各氏であり、登録チーム数６チーム、会員数男子44名であり、「明石市バドミントン協会」として、市体育協会へ登録したのは、昭和52年4月であった。

協会活動は、毎年春秋の年２回市民大会を開催したが、会場として使用出来る体育館が少なく其の確保に苦労した。或る時期から夏に親睦と普及を兼ねた混合バドミントン大会を開催していたが長続きしなかった。昭和56年に明石市総合体育会館が竣工して、秋の市民大会から同館で開催出来るようになった。

しかし大会参加者は市内の競技者だけでは少なく、近郊市町からの応援参加者に支えられて大会が成立出来るような状態であり、技術的にも神戸市、加古川市より低いレベルであるので、市内の次世代バドミントン界を担う中学校・高等学校へ働きかけ普及に努めたが、諸般の事情(学校側の受け入れ態勢、協会側の事情)が整わず、結局、中学校１校、高等学校２校にバドミントン部が創立したに止まった。その後、市民大会に参加するチーム数も男子８チーム、女子４チームの規模となったが、それ以上あまり増加しなかった。

明石市のバドミントン協会は企業主体の協会であったので、所謂バブルが弾けて経済が下降に向かい、企業のリストラ、転勤などで協会役員の引き受け手が少なくなり、大会運営にも支障を来すなど役員不足となり、加えて、一般人の大会参加者が少なかったので、協会経費の不足を市体育協会からの助成金に頼り、やっと賄い得る状態で、協会運営のピンチが訪れ、さらに平成７年１月17日の阪神淡路大震災による打撃は深刻なものとなり、協会存続が危ぶまれる状態に陥った。

（以上は橋詰氏メモに準拠）

## 協会の再編

平成９年の後半に至り、下記数名の諸氏に橋詰会長から協会再編についての呼びかけと依頼があった。新キャタピラ三菱明石事業所バドミントン部の西田明弘、竹内 白。予てより市内で平成８年より春秋２回の家庭婦人バドミントン大会や講習会を開くなど、家庭婦人バドミントンの普及に励んでいた明石市家庭婦人バドミントン連盟の稲岡佑子、斎藤朋子、大辻千代子。朝霧コミュニティセンター、バドミントン愛好会代表の塚原政義。高岡中学バドミントン部顧問の井上茂樹。等の各氏が新キャタピラー三菱社員プラザ会議室に参集し、協会再編について話し合い、今後、広く市内のバドミントン愛好者やクラブに呼びかけることとしたのが、明石市バドミントン協会再編の第一回目の準備会となった。その後、平成10年度の役員名簿に掲げる理事各氏の参加を得て、幾度かの会合を重ねて【Ⅰ】基本方針として協会の将来の有り方、それに関連した事業活動。【Ⅱ】規約並びに細則の検討、改正。【Ⅲ】役員の選出等について協議し、明石市バドミントン協会再建計画の骨子を纏め、平成10年度から再出発する運びとなった。

## 役員名簿

| | | | |
|---|---|---|---|
| 平成10年度 | 顧　問 | 河田義一(明石市市会議員) | |
| | 会　長 | 塚原政義(朝霧コミセン) | |
| | 副会長 | 稲岡佑子(家庭婦人連盟) | |
| | 理事長・事務局 | 西田明弘(新キャタピラー三菱) | |
| | 会　計 | 斎藤朋子(家庭婦人連盟) | 大辻千代子(家庭婦人連盟) |
| | 会計監査 | 井上茂樹(高岡中学) | |
| | 理　事 | 竹内　白(新キャタピラー三菱) | 岡田富雄(ＨＡＮＤＳ) |
| | | 藤林正雄(ＨＡＮＤＳ) | 坂本昌信(ＦＪクラブ) |
| | | 山下　勤(富士通明石工場) | 石橋　満(富士通明石工場) |
| | | 小川雄一(ＳＵＣＣＥＳＳ) | 西垣秀雄(ＳＵＣＣＥＳＳ) |
| | | 松井加寿富(ＮＯＡＨ) | |
| 平成11～12年度 | 変更なし、次年度以後の役員名簿は変更・追加分のみ記す。 | | |
| 平成13年度 | 顧　問 | 河田氏逝去のため空席 | |
| | 理事長・事務局 | 岡田富雄 | |
| | 会計監査 | 西田明弘 | |
| 平成14年度 | 副会長 | 西田明弘 | |
| | 理事長 | 小川雄一 | |
| | 会計監査 | 中川友三(川重播州) | |
| | 理事・事務局 | 三井　満(ＳＵＣＣＥＳＳ) | |
| | | 〒651－2135 神戸市西区王塚台1－41－9(電話 090－6328－1887) | |
| | 理　事 | 白井　陽(ＳＵＣＣＥＳＳ) | 河野恵子(姫路ハネツキ) |
| | | 木田英明(大和製衡) | |
| | 理事辞任者 | 松井加寿富、山下　勤 | |
| 平成15年度 | 会　計 | 河野恵子 | |
| 平成16年度 | 理　事 | 河原　隆(家庭婦人連盟) | |
| 平成17年度 | 理　事 | 本多泰江(ＳＵＣＣＥＳＳ) | |
| 平成18年度 | 理事・会計 | 濱村明美(ＳＵＣＣＥＳＳ) | |
| | 理事辞任者 | 西田明弘、稲岡佑子、大辻千代子 | |

## 事　業

平成10年

### 1. 広報活動

(1)今年度より明石市バドミントン協会を再編し、事務局所在を新キャタピラー三菱明石事業所勤労課気付西田明弘とした。

(2)協会役員、運営方針、活動を一新し、中上級者のみでなく初心者も参加できる大会運営をする。

(3)大会競技種目は当分の間、1部～4部までの男、女ダブルスゲームとする。

(4)当分の間、競技者の協会への登録制はしない、今後の検討課題とす。

(5)以上の事項の他、今年度の大会日程予定等を市内のクラブ及び近隣の市町協会に公表した。

### 2. 大会の開催

(1)明石市第51回春季バドミントン大会(６月７日　明石中央体育会館)

参加者数　男子　１部６組、２部13組、３部13組、４部24組

女子　１部５組、２部９組、３部15組、４部46組　計131組(登録制をしていないので参加組数)

(2)明石市第52回秋期バドミントン大会(11月29日　明石中央体育館)

参加者数　男子　１部13組、２部３組、３部12組、４部21組

女子　１部３組、２部10組、３部21組、４部35組　計118組

(3)家庭婦人連盟主催第６回明石市家庭婦人バドミントン大会(10月24日)
大会参加資格は明石市内、在住、在勤、クラブ練習者とする。
参加者数　　１部７組、２部12組、３部16組　計35組
(4)家庭婦人連盟主催第７回明石市家庭婦人バドミントン大会
(5)東播10市町バドミントン大会に参加(11年３月７日　高砂総合体育館)
２部に出場し優勝１部昇格

平成11年

1. 協会旗制定・作製

次に掲げる協会旗を作製し５月30日の第53回明石市バドミントン大会でお披露目した。ブルーの布地は海峡公園都市明石としての海の色を表し、文字、図を白に染め抜いた。図案はシャトルコックを正面から見て図案化し、これに時計の長短針の角度を135度にして重ね日本標準時の町を表現している。



明石市バドミントン協会旗

2. 大会の開催

平成11年～平成18年の大会は10年度とほぼ同様であるので、特に追加や変更のある大会のみを記す。大会参加者数は上位1部が少なく順次下位の部になるにしたがって多くなり、特に最下位４部が多い、この傾向は次年度以後の大会も同様である。

平成11年
第15回明石市混合バドミントン大会(８月29日　富士通体育館)
参加者数　１部12組　２部33組、３部31組　計76組

平成12年
第16回混合･第１回ジュニアバドミントン大会(７月23日) 今年度よりジュニア大会を追加開催する。
参加者数　混合　１～３部　64組、 ジュニア　低学年男子４組、女子８組。
高学年男子　５組、女子８組。

平成14年
第１回子午線バドミントン大会４月７日今年度より市内のクラブ対抗「子午線大会」を新規開催する。
競技種目はダブルスゲームのみとし、男子、 女子別で１チーム６名以上で編成し、１部～２部の団体戦とする。　参加者数　１～２部　男子10チーム、女子12チーム。

平成15年
第15回春季家庭婦人バドミントン大会(３月15日)今大会より参加資格の市内在勤在住の枠をはずして広く参加を呼びかける。　参加者数　１～３部　42組

平成16年～平成18年
現在はダブルスゲームのみで「春秋２回の市民大会」。市内クラブ対抗団体戦「子午線大会」。
「混合・ジュニア大会」。「春秋２回の家庭婦人大会」。を実施している。

## 将来への展望

先述の如く平成10年より協会を一新し、広く大衆化路線を心掛けた結果、各大会とも参加者が増え、現体育館の規模では、１日で大会を終えるのに困難なまでになった。しかし其の内訳は初心者が多く、中、上級者が少ない傾向や小、中、高校生が少ないので、今後は競技者の技術強化と共に市内各学校にバドミントンを普及する方策を検討推進しつつある。

## 明石市バドミントン協会内の資格保持者

| | | |
|---|---|---|
| 日本バドミントン協会公認審判員 | ２級審判員 | 木田　英明 |
| | ３級審判員 | 藤林　正雄　岡田　富雄　西垣　秀雄 |
| | | 三井　　満　石橋　　満　小川　雄一 |
| | | 坂本　昌信　本多　泰江 |

# 川西市バドミントン協会のあゆみ

川西市バドミントン協会
会　長　的場　隆夫

## (1) 沿革

今や、バドミントンはバルセロナオリンピックより正式種目となり、世界的なスポーツとして発展しています。

川西市バドミントン協会は1979年、当時の家庭婦人バドミントン連盟を全市民的なスポーツ団体とすべく、現会長 的場隆夫が有識者をまじえ意見交換を重ね、当時の家庭婦人連盟の石原 修会長のご尽力もあり、翌年の1980年５月３日、家庭婦人連盟の発展的解散と川西市バドミントン協会の設立をおこなった。同年11月５日、川西市体育協会に正式加盟が決定し、川西市バドミントン協会が正式発足した。初代会長に石原 修氏「組織作り」、２年後小松昭和会長を迎え「人の和」、そして現会長 的場隆夫氏「生涯スポーツを目ざして」、平成元年(1989)には川西市バドミントン協会創立10周年を迎え、６月18日(日)記念大会を開催、日常は競技種目としての活動はいうまでもなく、社会体育をめざす組織体の一員としての自覚を「相互信頼」「相互協力」とし活動を展開している。兵庫県下はもとより、阪神、近畿地区と、個人、団体のチームを送り、技の検策はもとより、友好の輪を広げている。

又、兵庫県代表として、全日本レディースバドミントン選手権大会都道府県対抗にも選手を派遣できた。はなやかな反面、日常活動はジュニアの育成、初心者講習会等「楽しいバドミントン」を目指して指導に当っている。

1999年４月17日(土)川西市中央公民館セレモニーホールにおいて、創立20周年記念式典を、兵庫県バドミントン協会代表、役員、川西市市長、国会議員、県会議員、市会議員、近隣市町村バドミントン協会代表等、100余名のご臨席のもと、盛大に開催され、又、５月９日(日)記念大会を開催した。




将来に向けて…

社会構造の変化、特に高齢化、少子化、IT 社会、個人ニーズの多様化等、さまざまな変化のなか、スポーツを通じて「健康で心豊かな人づくり」を進めます。

## (2) 歴代会長・理事長

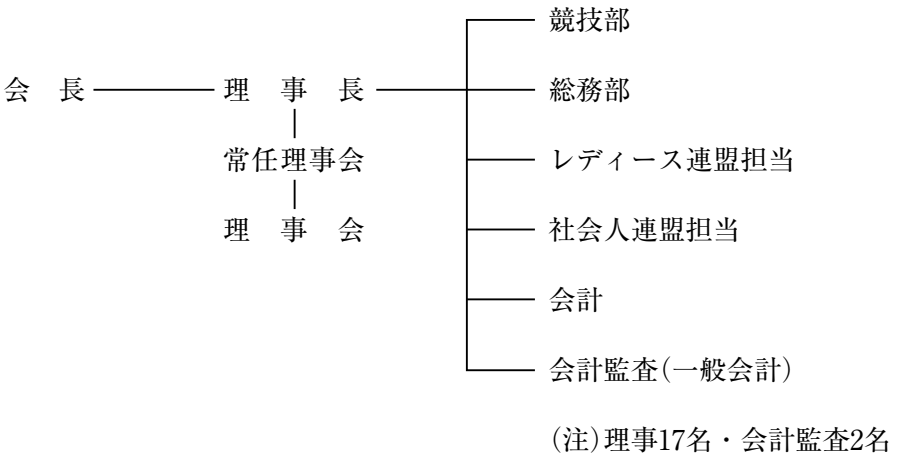
| | | | |
|---|---|---|---|
| (会長) | 石原　修 | (理事長) | 的場　隆夫 |
| | 小松　昭和 | | 的場　隆夫 |
| | 土井　純一 | | 的場　隆夫 |
| | 的場　隆夫 | (兼　任) | 的場　隆夫 |

## (3) 協会の現在の状況

・事務局

〒666-0142　川西市清和台東１－４－21
川西市バドミントン協会理事長
的場　幸枝
TEL・FAX　072－798－1040

・組　織




(注)理事17名・会計監査2名

・年間行事

５月　バドミントン協会長杯
６月　オープンミセス大会
８月　オープンジュニアシングル大会
３月　オープン大会男子ダブルス
10月　オープン大会教育長杯女子ダブルス
12月　オープン大会体育協会会長混合ダブルス
１月　オープン大会市長杯団体戦



# 西脇バドミントン協会のあゆみ



西脇バドミントン協会
副会長　宇仁菅　一　雄

兵庫県バドミントン協会が創立55周年を迎えられたことを心からお祝い申し上げます。当西脇バドミントン協会は、設立して20年が経過したが、それまでに前身の西脇バドミントンクラブの活動期間が10年間ある。施設も何もないゼロからのスタートであったが、幸いにも中町、市島町始め近隣のバドミントン協会のご支援と友情に支えられ徐々に地力を付けていった。日々研鑽の中、兵庫県バドミントン協会及び県社会人連盟に加入させて頂き、活動の場が一挙に拡大。そうして、機運が熟し、遂に念願の協会設立に至った。しかし、元々バドミントン競技が芽生える土壌がなかった西脇市に於いて、初めて私達にこの競技の楽しさをご指導下さった恩師である常石寿栄治氏(当時氷上郡バドミントン協会理事)には深く感謝すると共に、当初よりその指導を乞うた者の使命として、今後もバドミントンの面白さを一人でも多くの市民に伝えていきたいと思う次第である。

## (1) 協会の沿革



S62.9 第2回ヤマハ・バドミントン教室

草創期

S53　常石寿栄治氏の指導により練習開始
S55　西脇バドミントンクラブとして近隣の大会に出場
(代表者 在田富久男、事務局 宇仁菅一雄部員19名)
S57　東播都市対抗団体戦に初出場
S58　第１回西脇バドミントン大会を開催
S58　姫路市春季大会に初出場
S59　兵庫県社会人団体リーグ戦に初出場
S61　第１回ヤマハバドミントン教室を開催(講師　原田純子、頼真弓)
S62　第36回全国青年大会に初出場

協会創立期

S63　西脇バドミントン協会を創立
西脇市体育協会に加盟し市民大会を主管
H元　市バドミントン教室を主管する
日本バドミントン協会公認の移動式バドミントン
施設が６組総合市民センターに設置される
第３回ヤマハバドミントン教室を開催
H２　第１回西脇オープンバドミントン大会を開催する
(参加者ダブルス222名、シングルス74名)
H３　県社会人団体リーグ戦１部に初昇格
H４　第１回新春はねつき大会を開催
天神池スポーツセンター竣工記念行事
北田スミ子エキシビジョンマッチ主管　第１回西脇ＢＣ級大会を開催する
H５　第１回バドミントンかーにばる開催(西脇市多可郡４町の愛好者親睦会)
第42回全国青年大会に出場する
H６　PGA フィランソロピーチャリティゴルフトーナメントにボランティアとして参加する
(大会4日間33名参加)
H７　阪神大震災ボランティアに市体育協会から炊き出し(焼き秋刀魚と豚汁)に参加する
H８　第１回西脇Ａ級大会を開催


H4.7 天神池スポーツセンター竣工記念
三洋電機の北田選手、宮崎監督、宇治さん、
磯林さんと当協会の在田久雄会長

H10　市内の愛好者が過去最高の129名を記録かんぽ健康増進支援事業を受けてバドミントン大会を開催した
H17　土屋貴孝(マイクロ・ジャパン)が、第60回国民体育大会の近畿ブロック大会に出場
H17　小学生の指導練習会を開始した
H18　三菱電機バドミントン部による指導者講習会を開催
兵庫県社会人クラブバドミントン団体リーグ戦(秋季)が、西脇市で初めて開催された



H10.6　かんぽ健康増進支援バドミントン大会

## (2) 歴代役員

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 会　長 | 在田　久雄 | Ｈ２．４～Ｈ16現在 | | | |
| 副会長 | 広田　直紀 | Ｓ63．４～Ｈ16現在 | 宇仁菅一雄 | Ｈ10．４～Ｈ16現在 | |
| 理事長 | 宇仁菅一雄 | Ｓ63．４～Ｈ10．３ | 藤原　正彦 | Ｈ10．４～Ｈ16現在 | |

## (3) 協会の現状

事務局

〒677－0015　西脇市西脇46－1　藤井　敬也　電話　0795－22－8341

組　織

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 会　　長 | 在田　久雄 | | | | | | | |
| 副 会 長 | 広田　直紀 | 宇仁菅一雄 | | | | | | |
| 理 事 長 | 藤原　正彦 | | | | | | | |
| 副理事長 | 足立　高通 | | | | | | | |
| 指導強化部長 | 浜田　宣行 | | | | | | | |
| 競技部長 | 井上　道弘 | | | | | | | |
| 事務局長 | 藤井　敬也 | | | | | | | |
| 会　　計 | 吉田　正弘 | | | | | | | |
| 理　　事 | 藤本　賢二 | 高原　弘一 | 大山　友里 | 記円　　浩 | 熊崎　正則 | 高橋　佳代 | | |
| 事 務 局 | 橋本　淳史 | 藤本　静代 | 井上位久子 | | | | | |
| 会 計 員 | 藤原　寿子 | 広畑久美子 | | | | | | |
| 監　　査 | 黒崎　繁樹 | 三品　守正 | | | | | | |

登録人員

一般男子34名、女子22名、高校生２名、中学生４名、小学生18名　合計80名

年間行事

| | | | |
|---|---|---|---|
| １月 | 新春はねつき大会 | ７月～８月 | バドミントン教室 |
| ２月 | 西脇ＡＢＣ級バドミントン大会 | ９月 | 強化合宿 |
| ３月 | 西脇オープンバドミントン大会 | 10月 | 市民体育大会 |
| ５月 | 総会 | | |

(協会定期練習会)

毎週木曜日　天神池スポーツセンター　　毎週金曜日　西脇南中学校体育館
毎週土曜日　ジュニア指導　総合市民センター

(同好会と練習日)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 「アップルジュース」 | (代表)藤原正彦 | 毎週土曜日 | 総合市民センター |
| 「シャトルビーバーズ」 | (代表)高原弘一 | 毎週水曜日 | 総合市民センター |
| 「シャトル・ママ」 | (代表)藤原寿子 | 毎週金曜日 | 天神池スポーツセンター |
| 「シャトル・レディース」 | (代表)大山友里 | 毎週火曜日 | 総合市民センター |
| 「スポーツ21西脇」 | (代表)宇仁菅一雄 | 毎週水曜日 | 西脇小学校体育館 |
| 「マイクロンジャパン同好会」 | (代表)宮崎雅仁 | 毎週木曜日 | 西脇南中学校体育館 |

# 猪名川町バドミントン協会小史

猪名川町バドミントン協会
会　長　冨田　靖人

## (1)『沿革』

### 黎明期

昭和57年、猪名川町主催の初心者教室に参加した、上田美夜子と佐々木加津子が発起人となり教育委員会のバックアップもあって猪名川バドミントンクラブが誕生した。
少人数会員の中で将来的発展を期待してスタートしたのである。このクラブが基となって猪名川町バドミントン協会が創立された。平成４年(1992年)４月のことである。
素人集団に的確なアドバイスと、協会創立時には多大なご尽力をいただいたのが川西市バドミントン協会の的場隆夫理事長(現在、川西市体育協会理事長)と幸枝夫人である。猪名川町でもう一人バドミントンに情熱を注いだ人物が和田信子(初代理事長)で、協会創立の功労者である。

### 充実発展期

充実期は協会創立5年目で、協会が名実ともに確立したのは創立10年目の平成14年(2002年)である。充実期に至るまでの中間期(創立前の数年～創立５年目まで)は各方面からご支援・ご協力をいただいた。生涯スポーツの一環として教育委員会主催のバドミントン教室10回コースや体育協会の補助で協会主催の初心者教室がバドミントン人口の増加に寄与した。
会員の増加に伴い女性中心の大会が男性も参加する大会になったのが平成４年からである。
施設面は大会の会場として猪名川町文化体育館が平成３年９月に完成した。日頃の練習は開放された学校の体育館を利用している。

### 現在

・３つの大会を柱に活動
　町長杯　　第１回：昭和60年(1985年)
　協会長杯　第１回：平成４年(1992年)
　オープン　第１回：平成８年(1996年)
　他に
　初心者教室：複数回
　審判講習会：１回
・平成19年度主要事業(大会)
　第15回　協会長杯　６月17日
　第23回　町長杯　　11月23日
　第13回　オープン　平成20年３月30日

### 将来への展望

・「のじぎく兵庫国体」
バドミントンが隣の町(宝塚市)で開催。本邦最高レベルの試合に触れることができるのはとても嬉しいことです。なぜならば、選手の能力に触発され、町内の選手が次のステップへ進もうとするのは確かだからです。私たちが高い技術を目指すと共に少しでも上手くなりたいと強い意識(志)を持つ事でこれまでにできなかった、もう一歩、あと一歩と諦めないことが身につくはずです。そのことは、猪名川バドミントンの発展に繋がると思います。

目の前で見る選手の素早い身のこなし、正確なコントロール、スピード感溢れるプレーは言葉で言い尽くせないほどの感動を受けました。
国体は、我が猪名川バドミントンの繁栄に何倍もの力を与えてくれるものと信じます。
ちなみに猪名川町はレスリング競技の会場でした。

・将来への抱負
１．数回の教室をコースにする
２．中・上級者対象の教室の開講
３．中学生対象のクラブをつくる
（最高の環境が整備された中で）
４．高校生ＯＢの掘り起こし
５．レベルの高い選手の模範試合や指導
６．他市との交流試合（初級者から）

## (2)『歴代の会長・理事長』

会　長：冨田　靖人　　（平成４年～）
理事長：和田　信子　　（平成４年～）
上田美夜子　（平成６年～）
平田　泰子　（平成12年～）
長谷川喜久子（平成14年～）
花吉　通昭　（平成16年～）
安藤　典子　（平成18年～）

## (3)『協会の現在の状況』

事務局の所在地
川辺郡猪名川町白金３－12－3
冨田　靖人　方
電話　072－766－4585

組織
会長１名、理事長１名、副理事長１名、
常任理事　若干名、理事　若干名

登録人員（平成16年5月現在）

| | 男 | 女 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 一　般 | 48 | 39 | 87 |
| 大学生 | 3 | 1 | 4 |
| 高校生 | 1 | 1 | 2 |
| 中学生 | | 1 | 1 |
| 合　計 | 52 | 42 | 94 |

年間行事
大会：町長杯、協会長杯、オープン
初心者教室：複数回
審判講習会

# 第8章

# 国内の主要大会

# 第1節　主な国内大会

## １．国民体育大会バドミントン競技<br>過去の成績一覧表

第４回　昭和24年　東京都ＹＭＣＡ個人戦オープン）

| 種別＼順位 | １　位 | ２　位 | ３　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子　単 | 東　京　広　田　敏　秀 | 北海道　佐　藤　　保 | 東　京　藤　井　光　男 |
| 一般男子　複 | 東　京　広　田　敏　秀<br>藤　井　光　男 | 神奈川　岡　　淳　一<br>相　馬　万　吉 | 北海道　佐　藤　　保<br>村　上　三　郎 |
| 一般女子　単 | 神奈川　吉　田　とよ子 | 愛　知　吉　沢　千　里 | 神奈川　遠　藤　文　子 |
| 一般女子　複 | 神奈川　吉　田　とよ子<br>遠　藤　文　子 | 神奈川　小　林　歌　子<br>中　村　多　喜 | 愛　知　吉　沢　千　里<br>後　藤　範　子 |

第５回　昭和25年　愛知県　白鷗小学校・東桜小学校（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | １　位 | ２　位 | ３　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東　京　広　田　敏　秀<br>藤　井　光　男<br>小　宮　淳　宏<br>山　田　康　久 | 神奈川　岡　　淳　一<br>相　馬　万　吉<br>大　谷　直　次<br>松　本　武　道 | 北海道　佐　藤　　保<br>村　上　三　郎<br>葛　西　英　俊<br>若　林　　守 |
| 一般女子 | 神奈川　吉　田　とよ子<br>遠　藤　文　子<br>小　林　歌　子<br>荒　川　とみ子 | 愛　知　水　谷　鈴　子<br>堀　江　綾　子<br>保　田　久　子<br>伊予田　照　子 | 北海道　伊　藤　絹　代<br>安　藤　　栄<br>佐　賀　信　子<br>片　岡　京　子 |
| 高校男子 | 北海道　石　田　　裕<br>神　山　周　二<br>大　塚　健　一<br>島　中　貞　夫 | 愛　知　石　川　光　男<br>渡　辺　成　雄<br>大　竹　健　司<br>野　口　　勇 | 神奈川　岡　　道　明<br>村　松　弘　喬<br>江　井　　実<br>藤　井　昂　一 |

第６回　昭和26年　広島県　広大東雲分校・同大附属小学校（総合優勝　愛知県）

| 種別＼順位 | １　位 | ２　位 | ３　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東　京　広　田　敏　秀<br>岡　　道　明<br>山　田　康　久 | 岐　阜　玉　越　忠　治<br>大　竹　健　司<br>下　野　和　彦 | 愛　知　藤　井　光　男<br>渡　辺　成　雄<br>蟹　　和　男 |
| 一般女子 | 愛　知　堀　江　綾　子<br>保　田　久　子<br>伊予田　照　子 | 石　川　登　　悦　子<br>貝　原　まさえ<br>高　田　八重子 | 北海道　伊　藤　絹　代<br>片　岡　京　子<br>栗　原　澄　子 |
| 高校男子 | 愛　知　服　部　興　治<br>野　口　　勇<br>立　松　健　市 | 石　川　東　　正　直<br>西　　貞　夫<br>諸　江　秀　一 | 岐　阜　後　藤　裕八郎<br>林　　金太郎<br>田　中　正　則 |

第７回　昭和27年　宮城県　東北大学体育館（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 広田　敏秀<br>岡　道明<br>藤井　昂一<br>吉原　秀雄 | 北海道 | 石田　裕<br>神山　周二<br>葛西　英俊<br>野坂　豊三郎 | 東　京 | 江井　実<br>小宮　章敬<br>山崎　茂<br>佐藤　芳朗 |
| 一般女子 | 石　川 | 貝原　まさえ<br>登　悦子<br>高田　八重子<br>岩倉　衣絵 | 東　京 | 田中　知江子<br>中谷　成子<br>佐之瀬　教子<br>小野寺　京子 | 愛　知 | 堀江　綾子<br>保田　久子<br>伊予田　照子<br>水野　美根子 |
| 高校男子 | 東　京 | 望月　文雄<br>倉田　一彦<br>力石　潔<br>鈴木　隆治 | 神奈川 | 新倉　利男<br>関根　秀司<br>内藤　広明<br>伏島　光則 | 石　川 | 諸江　秀一<br>井上　晴夫<br>山本　圭三<br>上田　稔 |
| 高校女子 | 兵　庫 | 広瀬　延子<br>西尾　貞子<br>小笠原　美津子<br>関　一子 | 山　形 | 佐藤　照子<br>五十嵐　弘子<br>斎藤　久美子<br>佐藤　明 | 神奈川 | 大川　良子<br>竜野　美代子<br>藤田　光子<br>中島　緑 |

第８回　昭和28年　香川県　善通寺体育館（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 広田　敏秀<br>佐治　豊<br>川崎　順久<br>杉田　博 | 東　京 | 藤井　光男<br>諸江　秀一<br>相川　十一郎<br>萩原　誠 | 岐　阜 | 大竹　健司<br>松岡　龍三<br>丹波　哲昭<br>林　金太郎 |
| 一般女子 | 神奈川 | 遠藤　文子<br>小林　歌子<br>荒川　とみ子<br>小野　智子 | 北海道 | 岡元　弘子<br>梅津　貴久江<br>阿部　悦子<br>荒井　重子 | 石　川 | 貝原　まさえ<br>登　悦子<br>島谷　須磨子<br>町駒　ヤス子 |
| 高校男子 | 北海道 | 片石　兼敏<br>加藤　正則<br>長谷川　龍男<br>井桁　啓充 | 石　川 | 江尻　桂三<br>辻　貞三<br>半田外　喜男一<br>岡崎　健一 | 神奈川 | 越川　啓<br>花岡　牧夫<br>折井　利彦<br>内藤　弘明 |
| 高校女子 | 宮　城 | 西堀　富美子<br>谷津　京子<br>佐藤　範子<br>松本　幸子 | 香　川 | 大西　誉子<br>秋山　武子子<br>真鍋　寿子 | 神奈川 | 大川　良子<br>藤田　光子<br>竜野　美代子<br>波多野　澄子 |

第９回　昭和29年　北海道　札幌市（総合優勝　愛知県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 岐　阜 | 玉越　忠治<br>大竹　健司<br>松岡　龍三 | 愛　知 | 野口　勇<br>服部　興治<br>稲熊　貞夫 | 富　山 | 清水　正<br>釣谷　友一<br>荒木　亥久男 |
| 一般女子 | 宮　城 | 西堀　富美子<br>佐藤　範子<br>谷津　京子 | 石　川 | 登　悦子<br>貝原　まさえ<br>澁谷　信 | 愛　知 | 保田　久子<br>伊予田　照子<br>堀江　綾子 |
| 高校男子 | 愛　知 | 豊場　建<br>御友　昡正<br>伊藤　雅昭 | 石　川 | 西村　嘉彦<br>江尻　桂三<br>島谷　昇 | 神奈川 | 宮沢　健一<br>伊豆内　宏<br>渡辺　潔 |
| 高校女子 | 福　島 | 武田　信子<br>伊藤　桂子<br>尾形　亨子 | 岡　山 | 大森　嘉美<br>友野　文子<br>三宅　基子 | 愛　知 | 大沢　節子<br>大室　久美子<br>大竹　泰子 |

第10回　昭和30年　神奈川県　神奈川県体育館・鶴見女高校体育館（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 広田敏秀<br>杉田博<br>岡道明 | 岐阜 | 大竹健司<br>松岡龍三<br>酒井弘 | 富山 | 釣谷友一<br>荒木亥久男<br>高木満 |
| 一般女子 | 福島 | 武田信子<br>伊藤桂子 | 神奈川 | 荒川とみ子<br>小林歌子<br>大川良子 | 北海道 | 梅津貴久江<br>阿部悦子<br>下山重子 |
| 高校男子 | 東京 | 永井栄一<br>北島克英<br>小野岡順一 | 石川 | 北方匡<br>関功<br>米谷外喜彦 | 山形 | 生田仁紀<br>板垣隆房<br>羽角至 |
| 高校女子 | 岡山 | 友野文子<br>権田節子<br>三宅基子 | 宮城 | 佐々木功子<br>三津節<br>菅井静子 | 香川 | 永田豊子<br>藤田純代<br>藤村怜子 |

第11回　昭和31年　兵庫県　神戸ＹＭＣＡ・生田中学校（総合優勝　岡山県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 杉田博<br>佐藤芳朗<br>佐藤昌久 | 大阪 | 上田益弘<br>増木節男<br>武村俊平 | 岡山 | 毛利清志<br>前田俊一<br>石原利道 |
| 一般女子 | 宮城 | 西堀冨美子<br>小野寺静江<br>佐藤範子 | 岡山 | 友野文子<br>権田節子<br>光本政子 | 兵庫 | 西尾貞子<br>加藤洋子<br>金森奎子 |
| 高校男子 | 神奈川 | 小宮好雄<br>中村智<br>齊藤裕之 | 北海道 | 四ツ柳邦夫<br>小田桐正徳<br>岩本竜一 | 山形 | 板垣隆房<br>山岸重孝<br>鑓水勝志 |
| 高校女子 | 香川 | 横井キヌエ<br>井上桂子<br>山下衣子 | 岡山 | 小林桂子<br>戸田寿子<br>根岸純 | 宮城 | 三浦節<br>沼倉英子<br>三浦与志子 |

第12回　昭和32年　静岡県　富士市体育館・富士高講堂（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 佐藤芳朗<br>杉田博<br>新倉和男 | 東京 | 望月文雄<br>力石潔<br>鈴木峻三 | 北海道 | 島中貞夫<br>星野嘉雄<br>神山周二 |
| 一般女子 | 香川 | 横井キヌエ<br>井上桂子<br>山下衣子 | 岡山 | 権田節子<br>光本政子<br>小林桂子 | 神奈川 | 大川良子<br>小林歌子<br>石川英子 |
| 高校男子 | 神奈川 | 小宮好雄<br>中村智<br>鈴木敏勝 | 石川 | 酒井明夫<br>村田和男<br>堀知章 | 島根 | 平野隆<br>森脇英裕<br>富田豊 |
| 高校女子 | 香川 | 田島外茂子<br>山下久子<br>宮川ツヤ子 | 静岡 | 掛橋良子<br>西村弘子<br>佐野禎子 | 石川 | 有田順子<br>長田悠喜子<br>松田富美子 |

第13回　昭和33年　富山県　高岡女子高校体育館・南星中学校体育館（総合優勝　東京都）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東　京 | 片石兼敏<br>越川　啓<br>花岡牧夫 | 神奈川 | 杉田　博<br>佐藤良朗<br>佐藤昌久 | 大　阪 | 高谷芳弘<br>上田益弘<br>松王清志 |
| 一般女子 | 香　川 | 横井キヌエ<br>山下久子<br>田島外茂子 | 神奈川 | 小林歌子<br>大川良子<br>二見文子 | 岡　山 | 権田節子<br>光本政子<br>小林桂子 |
| 高校男子 | 山　形 | 金森義弘<br>板垣義憲<br>小林　賢 | 東　京 | 鈴木幸春<br>宮永武司<br>貝戸　肇 | 奈　良 | 森　晃一<br>榎　高嗣<br>中川安正 |
| 高校女子 | 香　川 | 藤本文子<br>有木とみ子<br>福本和子 | 富　山 | 高島洋子<br>中島玲子<br>栂野尾桂子 | 石　川 | 山崎紀久子<br>川　節子<br>竹多光子 |

第14回　昭和34年　東京都　足立区体育館（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 佐藤芳朗<br>佐藤昌久<br>関口　潔 | 石　川 | 新田正治<br>酒井明夫<br>村田和男 | 大　阪 | 松王清志<br>小松康博<br>小松　貢 |
| 一般女子 | 大　阪 | 大川良子<br>二見文子<br>椎野みや子 | 香　川 | 横井キヌエ<br>山下久子<br>宮川ツヤ子 | 富　山 | 大坪愛子<br>高島洋子<br>中島玲子 |
| 教員男子 | 神奈川 | 杉田　博<br>山本　剛<br>石塚義治 | 大　阪 | 佐藤茂雄<br>宝来敏夫<br>北野敬四郎 | 東　京 | 平田登志郎<br>市川和司<br>柳田直規 |
| 高校男子 | 宮　城 | 渡部紘一<br>後藤忠広<br>甲斐昭宏 | 北海道 | 龍瀬康彦<br>竹中将晃<br>梅木　聡 | 神奈川 | 山本洋彦<br>岡崎恵三<br>小坂拓充 |
| 高校女子 | 香　川 | 藤本文子<br>有木とみ子<br>福本和子 | 静　岡 | 伊沢利子<br>志村セツ子<br>石原待子 | 富　山 | 栂野尾桂子<br>橘　美智子<br>酒井美智子 |

第15回　昭和35年　熊本県　菊池市体育館（総合優勝　富山県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東　京 | 永井栄一<br>北島克英<br>貝戸　肇 | 神奈川 | 佐藤芳朗<br>遠藤啓治<br>砥石　勤 | 富　山 | 荒木亥久男<br>扇沢三徳<br>大野幸雄 |
| 一般女子 | 富　山 | 高島洋子<br>中島玲子<br>栂野尾桂子 | 秋　田 | 脇坂チエ<br>木村政子<br>横山満子 | 静　岡 | 野村志津江<br>伊沢利子<br>志村セツ子 |
| 教員男子 | 石　川 | 北方　匡<br>河原山晴夫<br>茂藤　寛 | 神奈川 | 杉田　博<br>山本　剛<br>石塚義治 | 秋　田 | 宮越竜三<br>脇坂安隆<br>鈴木裕司 |
| 高校男子 | 神奈川 | 岡崎恵三<br>小坂拓充<br>長谷川敏彦 | 山　形 | 佐藤勝彦<br>出沢勇男<br>高橋清一 | 新　潟 | 阿部　孚<br>笠原淳<br>伊藤洋祐 |
| 高校女子 | 富　山 | 橘　美智子<br>酒井美智子<br>平田敦子 | 香　川 | 横井文子<br>林　信子<br>森　久子 | 秋　田 | 高橋奉子<br>石沢七子<br>長崎文子 |

第16回　昭和36年　秋田県　象潟町中学校体育館（総合優勝　秋田県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東　京 | 片石兼敏<br>永井栄一<br>星野忠男 | 神奈川 | 佐藤芳朗<br>岡崎恵三<br>遠藤啓治 | 山　形 | 板垣隆房<br>出沢勇男<br>北村　任 |
| 一般女子 | 富　山 | 栂野尾桂子<br>橘　美智子<br>酒井美智子 | 秋　田 | 木村政子<br>横山満子<br>高橋奉子 | 香　川 | 宮川ツヤ子<br>福本和子<br>横井文子 |
| 教員男子 | 石　川 | 北方　匡<br>河原山晴夫<br>江尻桂三 | 神奈川 | 杉田　博<br>岡田敬三郎<br>秋山捷彦 | 秋　田 | 脇坂安隆<br>鈴木裕司<br>高橋弘喜 |
| 高校男子 | 新　潟 | 大竹紘一<br>安沢武司<br>星野義昭 | 北海道 | 中村富光<br>松浦　潔<br>松本直治 | 山　梨 | 平田　勲<br>秋山真男<br>早川　博 |
| 高校女子 | 山　形 | 佐藤弘子<br>小笠原詔子<br>矢口淳子 | 静　岡 | 高木紀子<br>天野博江<br>影山昭子 | 秋　田 | 伊藤美津子<br>横山綾子<br>大門モモ子 |

第17回　昭和37年　岡山県　県立倉敷青陵高校体育館（総合優勝　東京都、富山県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東　京 | 星野忠男<br>富田　豊<br>井門鎮雄 | 神奈川 | 遠藤啓治<br>鈴木敏勝<br>岡崎恵三 | 愛　知 | 北島克英<br>小宮好雄<br>長谷川陽一 |
| 一般女子 | 香　川 | 福本和子<br>横井文子<br>森　久子 | 富　山 | 橘　美智子<br>酒井美智子<br>栂野尾桂子 | 秋　田 | 木村政子<br>横山満子<br>高橋奉子 |
| 教員男子 | 石　川 | 北方　匡<br>河原山晴夫<br>江尻桂三 | 神奈川 | 杉田　博<br>秋山捷彦<br>岡田敬三郎 | 秋　田 | 脇坂安隆<br>鈴木裕司<br>真崎俊光 |
| 高校男子 | 新　潟 | 本田　務<br>荒川治男<br>河野善紀 | 東　京 | 西野一征<br>須田孝夫<br>関　一誠 | 青　森 | 奥谷国昭<br>長谷川　勇<br>三上義明 |
| 高校女子 | 富　山 | 橘　妙子<br>室崎光子<br>河村和子 | 秋　田 | 大塚トシ<br>大門サヨ子<br>間瀬幸子 | 岡　山 | 高塚淳子<br>重政百代<br>七村泰子 |

第18回　昭和38年　山口県　下関市体育館（総合優勝　新潟県）

| 種別＼順位 | 1　位 | | 2　位 | | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛　知 | 小宮好雄<br>板垣善憲<br>稲熊文隆 | 東　京 | 井門鎮雄<br>宮永武司<br>堺　栄一 | 島　根 | 星野忠男<br>富田　豊<br>山崎春茂 |
| 一般女子 | 秋　田 | 横山満子<br>高橋奉子<br>長崎文子 | 香　川 | 田島外茂子<br>横井文子<br>森　久子 | 富　山 | 栂野尾桂子<br>酒井美智子<br>室崎光子 |
| 教員男子 | 石　川 | 北方　匡<br>河原山晴夫<br>江尻桂三 | 神奈川 | 杉田　博<br>岡田敬三郎<br>秋山捷彦 | 大　阪 | 大世古吉弘<br>北野敬四郎<br>片岡輝明 |
| 高校男子 | 新　潟 | 星野義夫<br>裏田光男<br>樋口一春 | 東　京 | 関　一誠<br>中村　安<br>古屋和正 | 北海道 | 福島智徳<br>林　守<br>久保田和男 |
| 高校女子 | 栃　木 | 前沢和子<br>松本昭子<br>小出千代子 | 新　潟 | 後藤和子<br>茂沢純子<br>竹内泰子 | 北海道 | 高森幸子<br>高田裕子<br>村田泰子 |

第19回　昭和39年　新潟県　県立三条高校体育館（総合優勝　新潟県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛　知<br>小宮好雄<br>板垣善憲<br>岩后隆昭 | 東　京<br>永井栄一<br>宮永武司<br>堺　栄一 | 石　川<br>新田正治<br>村田和男<br>松下　力 |
| 一般女子 | 香　川<br>横井文子<br>田島外茂子<br>森　久子 | 秋　田<br>横山満子<br>高橋奉子<br>長崎文子 | 岐　阜<br>高木紀子<br>天野博江<br>岩后蛍子 |
| 教員男子 | 新　潟<br>渡部紘一<br>永井　司<br>佐藤俊夫 | 石　川<br>北方　匡<br>河原山晴夫<br>江尻桂三 | 神奈川<br>杉田　博<br>岡田敬三郎<br>秋山捷彦 |
| 高校男子 | 新　潟<br>鈴木正浩<br>神田和夫<br>片山　毅 | 奈　良<br>森　芳夫<br>橋本　修<br>真壁年一 | 富　山<br>立野正昭<br>盛野博之<br>高林弘則 |
| 高校女子 | 栃　木<br>植木タカ子<br>大島コヨ<br>武田初枝 | 新　潟<br>竹内泰子<br>石本恵美子<br>高野八重子 | 秋　田<br>佐々木フミ<br>中川美枝子<br>加賀谷ユミ子 |

第20回　昭和40年　岐阜県　富田学園体育館（総合優勝　岐阜県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛　知<br>小宮好雄<br>板垣善憲<br>長谷川敏彦 | 東　京<br>堺　栄一<br>宮永武司<br>田上十六 | 香　川<br>東条義昭<br>山口立朗<br>牟礼　顕 |
| 一般女子 | 岐　阜<br>高木紀子<br>天野博江<br>高田康子 | 香　川<br>横井文子<br>森　久子<br>加藤和子 | 新　潟<br>後藤和子<br>石崎妙子<br>竹内泰子 |
| 教員男子 | 石　川<br>河原山晴夫<br>北方　匡<br>村西　一 | 北海道<br>杉田茂良<br>笹森　剛<br>中嶋弘志 | 岡　山<br>毛利清志<br>三宅　勝<br>柳本堯敏 |
| 高校男子 | 富　山<br>栂野尾昌一<br>寺前信之<br>中坪邦雄 | 岐　阜<br>堀　幸矩<br>杉山　修<br>尾関美智則 | 奈　良<br>真壁年一<br>河村憲一<br>滝野公一 |
| 高校女子 | 大　阪<br>近藤光枝<br>才脇妙子<br>池田栄子 | 岐　阜<br>高橋葉子<br>稲葉良子<br>川本美代子 | 栃　木<br>上野明美<br>石崎喜代子<br>吉田サト子 |

第21回　昭和41年　大分県　日田林工高校体育館（総合優勝　新潟県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛　知<br>長谷川敏彦<br>板垣善憲<br>安沢武司 | 山　梨<br>岡崎恵三<br>秋山真男<br>三上　勇 | 大　分<br>宮永武司<br>田中大也<br>春武俊一 |
| 一般女子 | 岐　阜<br>高木紀子<br>天野博江<br>高田康子 | 新　潟<br>後藤和子<br>石崎妙子<br>加藤　操 | 秋　田<br>横山満子<br>高橋奉子<br>加賀谷ユミ子 |
| 教員男子 | 北海道<br>杉田茂良<br>安達憔彦<br>上山功夫 | 石　川<br>河原山晴夫<br>北方　匡<br>原　栄一 | 岡　山<br>三宅　勝<br>毛利清志<br>柳本堯敏 |
| 高校男子 | 新　潟<br>本間順次<br>高橋　宣<br>奥田良秋 | 宮　城<br>我妻一郎<br>市川清利<br>寒河江一利 | 香　川<br>西辻和一<br>西崎健弘<br>小田忠庸 |
| 高校女子 | 山　形<br>小山登茂子<br>遠藤幹子<br>伊藤シゲ子 | 新　潟<br>本間恵美子<br>日下悦子<br>高坂　薫 | 岡　山<br>湯木博江<br>浦口恵子<br>佐藤民子 |

第22回　昭和42年　埼玉県　越ヶ谷市立体育館（総合優勝　香川県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛　知<br>板垣善憲<br>安沢武司<br>小林一宏 | 神奈川<br>小島一平<br>山本洋彦<br>遠藤啓治 | 東　京<br>堺　栄一<br>田上十六<br>本橋平八 |
| 一般女子 | 香　川<br>有木とみ子<br>横井文子<br>山本真江 | 新　潟<br>五十嵐明美<br>後藤和子<br>加藤操 | 岐　阜<br>高木紀子<br>天野博江<br>虫賀雅子 |
| 教員男子 | 富　山<br>清水芳隆<br>正木史郎<br>松山信之 | 北海道<br>杉田茂良<br>安達憔彦<br>上山功夫 | 宮　城<br>加茂和夫<br>渡部紘一<br>菊地功 |
| 高校男子 | 富　山<br>米田実<br>松島保<br>谷口寛 | 奈　良<br>滝野公一<br>小林正昭<br>葛輪博一 | 宮　城<br>門間幹夫<br>山田哲夫<br>木戸純一 |
| 高校女子 | 新　潟<br>相沢マチ子<br>金子美和子<br>高坂薫 | 香　川<br>小片千恵子<br>竹森経子<br>山下清美 | 栃　木<br>田仲美津江<br>枝加代子<br>印波和子 |

第23回　昭和43年　福井県　県立勝山合同体育館（総合優勝　岐阜県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 山　梨<br>岡崎恵三<br>秋山真男<br>田中登 | 神奈川<br>小島一平<br>吉良悠一<br>渡辺直人 | 東　京<br>堺　栄一<br>西野一征<br>関　一誠 |
| 一般女子 | 岐　阜<br>高木紀子<br>天野博江<br>安藤久美子 | 東　京<br>高橋とも子<br>水野小夜子<br>田仲美津江 | 新　潟<br>五十嵐明美<br>後藤和子<br>小林邦子 |
| 教員男子 | 熊　本<br>南　直治<br>工藤勇参<br>芦原健身 | 石　川<br>北方匡<br>村西一<br>原栄一 | 岡　山<br>毛利清志<br>三宅勝<br>柳本堯敏 |
| 高校男子 | 富　山<br>二上敏博<br>草島正治<br>布目茂 | 山　形<br>遠藤好男<br>田所光男<br>伊藤政臣 | 岐　阜<br>岩田昇<br>後藤路宏<br>足立守男 |
| 高校女子 | 大　阪<br>平山泰子<br>柴山きよ子<br>高崎弘子 | 香　川<br>宮武泰子<br>福本幸子<br>赤沢ひろ子 | 新　潟<br>堀川栄美子<br>竹中礼子<br>大竹由里子 |

第24回　昭和44年　長崎県　諫早市体育館、県立諫早高校体育館（総合優勝　新潟県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 山　梨<br>窪田恵三<br>秋山真男<br>野田秀応 | 神奈川<br>小島一平<br>渡辺直人<br>坂本聖二 | 東　京<br>堺　栄一<br>西野一征<br>関　一誠 |
| 一般女子 | 岐　阜<br>高木紀子<br>天野博江<br>高橋千代美 | 東　京<br>高橋とも子<br>田仲美津江<br>水野小夜子 | 京　都<br>永井かおり<br>山下三枝子<br>岡崎繁子 |
| 教員男子 | 熊　本<br>西田壽明<br>工藤勇参<br>芦原健身 | 岡　山<br>毛利清志<br>三宅勝<br>柳本堯敏 | 石　川<br>北方匡<br>原栄一<br>村西一 |
| 高校男子 | 新　潟<br>本間享<br>小泉司<br>九原正敏 | 群　馬<br>内田通夫<br>桐生台次郎<br>渡辺稔 | 奈　良<br>菅原弘貴<br>岡田昇久<br>山本繁幸 |
| 高校女子 | 大　阪<br>柴山きよ子<br>高崎弘子<br>大場照美 | 岐　阜<br>及川恵子<br>脇田和子<br>紅谷島子 | 栃　木<br>望月しずか<br>石崎茂子<br>阿久津まさ子 |

第25回　昭和45年　岩手県　釜石製鉄所健康保険組合体育館（総合優勝　岩手県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 山　梨<br>窪田恵三<br>秋山真男<br>野田秀応 | 東　京<br>池田信孝<br>栂野尾昌一<br>鈴木健二 | 神奈川<br>小島一平<br>渡辺直人<br>坂本聖二 |
| 一般女子 | 新　潟<br>竹中悦子<br>相沢マチ子<br>後藤和子 | 岐　阜<br>高木紀子<br>天野博江<br>桑原富士子 | 栃　木<br>松本昭子<br>石崎喜代子<br>望月しずか |
| 教員男子 | 岩　手<br>佐々木彦士<br>佐々木邦夫<br>永沢和彦 | 石　川<br>北方匡一<br>原栄一<br>松本忠之 | 熊　本<br>西田壽明<br>工藤勇参<br>芦原健身 |
| 高校男子 | 奈　良<br>巽康司<br>竹内真<br>西川繁美 | 石　川<br>銭谷欽治<br>竹村勇治<br>青山信吾 | 岩　手<br>高橋信夫<br>佐藤壮<br>佐藤吉雄 |
| 高校女子 | 大　阪<br>西尾真理子<br>秋本八代美<br>秋本幸子 | 栃　木<br>小林敏枝<br>藤井幸子<br>池田静江 | 香　川<br>川東秀美<br>森清美<br>田所静子 |

第26回　昭和46年　和歌山県　湯浅中学校、耐久高校体育館（総合優勝　新潟県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川<br>渡辺直人<br>小島一平<br>宮川秀樹 | 山　梨<br>窪田恵三<br>秋山真男<br>岩下一雄 | 岐　阜<br>森芳夫<br>河田満<br>安藤義治 |
| 一般女子 | 新　潟<br>鈴木明美<br>後藤和子<br>本間恵美子 | 神奈川<br>杉田良子<br>味藁とも子<br>秋山陽子 | 北海道<br>田村静子<br>高野美千子<br>今川喜佐子 |
| 教員男子 | 滋　賀<br>久保田良昌<br>藤原健二<br>藤上良信 | 和歌山<br>森隆<br>中西詳味<br>佐藤光伸 | 熊　本<br>本郷節生<br>南直治<br>工藤勇参 |
| 高校男子 | 新　潟<br>土田征雄<br>鈴木裕<br>佐野直行 | 和歌山<br>山本茂樹<br>倉内徹<br>岡忠成 | 奈　良<br>西川繁美<br>佐野弘<br>中井基夫 |
| 高校女子 | 大　阪<br>西尾真理子<br>秋本八代美<br>秋本幸子 | 福　島<br>千葉陽子<br>宮内すみ子<br>木村瑞江 | 岡　山<br>林寿美子<br>平田喜久江<br>三宅一美 |

第27回　昭和47年　太陽国体　鹿児島県　南高校体育館（総合優勝　東京都）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川<br>小島一平<br>渡辺直人<br>宮川秀樹 | 東　京<br>鈴木健二<br>池田信孝<br>栂野尾昌一 | 山　梨<br>窪田恵三<br>秋山真男<br>岩下一雄 |
| 一般女子 | 東　京<br>湯木博江<br>竹中悦子<br>石崎茂子 | 愛　知<br>橋本香代<br>池田静江<br>富居康子 | 香　川<br>小片千恵子<br>小西幸代<br>森清美 |
| 教員男子 | 和歌山<br>森隆<br>中西詳味<br>門間幹夫 | 栃　木<br>別井晃<br>斉藤佶<br>森田昇 | 石　川<br>北方匡<br>原栄一<br>長谷川進 |
| 高校男子 | 奈　良<br>中井基夫<br>南田義正<br>辻敏弘 | 石　川<br>原敏夫<br>山下敏行<br>谷島助男 | 岐　阜<br>古西悟<br>角田勝<br>後藤純一 |
| 高校女子 | 大　阪<br>秋本幸子<br>高田幹子<br>徳田敦子 | 山　形<br>矢口洋子<br>本間浩子<br>今田真知子 | 千　葉<br>山田尚子<br>平野美千代<br>瀬野清美 |

第28回　昭和48年　若潮国体　千葉県　県立茂原高校体育館（総合優勝　東京都）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川<br>小島一平<br>宮川秀樹<br>笠井教行 | 東京<br>関一誠<br>栂野尾昌一<br>池田信孝 | 愛知<br>本間順次<br>松島保<br>谷口寛 |
| 一般女子 | 東京<br>湯木博江<br>相沢マチ子<br>竹中悦子 | 香川<br>森清美<br>川東秀美<br>長尾弥生 | 岐阜<br>天野博江<br>広沢功子<br>日比野悦子 |
| 教員男子 | 滋賀<br>藤上良英<br>藤上良信<br>藤原健二 | 石川<br>原栄一<br>長谷川進<br>和田修 | 山形<br>永井司<br>高山昌三<br>斉藤和夫 |
| 高校男子 | 富山<br>西村正美<br>梶川博之<br>上治雄 | 福島<br>寺田繁<br>矢部芳光<br>五十嵐弘之 | 奈良<br>池田文昭<br>松重恵三<br>坪内利夫 |
| 高校女子 | 大阪<br>高田幹子<br>徳田敦子<br>植野恵美子 | 千葉<br>山田尚子<br>平野美千代<br>瀬野清美 | 山形<br>堀田正子<br>清水礼子<br>福原友子 |

第29回　昭和49年 水と緑のまごころ国体 茨城県 石岡小学校体育館、石岡二高校体育館（総合優勝 東京都）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京<br>池田信孝<br>栂野尾昌一<br>今井茂満 | 神奈川<br>小島一平<br>宮川秀樹<br>笠井教行 | 愛知<br>松島保<br>本間順次<br>谷口寛 |
| 一般女子 | 東京<br>石崎茂子<br>今田眞知子<br>柴山きよ子 | 香川<br>田所静子<br>山口豊子<br>川東秀美 | 北海道<br>田村静子<br>高野美千子<br>藤島百子 |
| 教員男子 | 和歌山<br>門間幹夫<br>武藤隆志<br>森隆 | 石川<br>原栄一<br>長谷川進<br>高来秀夫 | 茨城<br>佐藤利昭<br>関本昌和<br>大川健太郎 |
| 高校男子 | 山形<br>米山孝二<br>中島俊彦<br>加藤信之 | 奈良<br>塚本良一<br>小倉久和<br>村田信博 | 福井<br>長谷川博幸<br>諏訪芳博<br>中村幸平 |
| 高校女子 | 新潟<br>関根和子<br>大塚ソノエ<br>佐藤由喜子 | 香川<br>牛田真由美<br>片山千英子<br>渡辺幸子 | 大阪<br>植野恵美子<br>石川好子<br>北村寿弥子 |

第30回　昭和50年　たくましくあすをひろこう みえ国体 三重県 県立松阪高校体育館（総合優勝 石川県）

| 種別＼順位 | | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 成年男子 | 一　般 | 神奈川<br>小島一平<br>宮川秀樹<br>笠井教行 | 東京<br>池田信孝<br>栂野尾昌一<br>銭谷欽治 | 富山<br>河村博之<br>今泉勉<br>米沢和男 |
| | 教　員 | 石川<br>原栄一<br>長谷川進<br>和田修 | 群馬<br>今井勇司<br>関俊夫<br>桐生台次郎 | 宮城<br>渡部紘一<br>木戸純一<br>白岩良治 |
| 成年女子 | | 東京<br>湯木博恵<br>池田美加<br>柴山きよ子 | 香川<br>川東秀美<br>田所静子<br>山口豊子 | 岡山<br>石田雅子<br>三田明美<br>藤原敦子 |
| 少年男子 | | 奈良<br>吉岡伸浩<br>冨田章夫<br>田島裕司 | 石川<br>宮森庄吉<br>酒井直人<br>坂本宏志 | 宮城<br>橘川光孝<br>沼沢隆<br>宍戸隆夫 |
| 少年女子 | | 大阪<br>植野恵美子<br>北村寿弥子<br>石川好子 | 三重<br>谷口元美<br>槇野いく子<br>野崎知花 | 香川<br>前川加代子<br>渋谷茂子<br>金崎美保 |

第31回　昭和51年　若楠国体 佐賀県 県立牛津高校体育館、町立牛津中学校体育館（総合優勝 石川県）

| 種別＼順位 | | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 成年男子 | 一　般 | 神奈川<br>小島一平<br>宮川秀樹<br>笠井教行 | 富山<br>今泉勉之<br>河村博之<br>米沢和男 | 石川<br>相川進<br>米正隆<br>堂谷内均 |
| | 教　員 | 石川<br>原栄一<br>長谷川進<br>和田修 | 群馬<br>関俊夫<br>今井勇司<br>桐生台次郎 | 和歌山<br>門間幹夫<br>武藤隆志<br>山本茂樹 |
| 成年女子 | | 東京<br>湯木博恵<br>石崎茂子<br>今田眞知子 | 香川<br>石原英子<br>田所静子<br>牛田真由美 | 大阪<br>西尾真理子<br>谷美津代<br>秋本幸子 |
| 少年男子 | | 石川<br>重山成生<br>森田均<br>坂本昌嗣 | 滋賀<br>北橋進<br>西山博司<br>西堀武 | 香川<br>平野勝彦<br>上原明<br>木田敬二 |
| 少年女子 | | 大阪<br>石川好子<br>平久美子<br>河村茂美 | 新潟<br>青木恵子<br>藤井良子<br>佐藤友子 | 東京<br>徳永順子<br>松枝睦子<br>永野ふみ子 |

第32回　昭和52年　あすなろ国体　青森県　浪岡町民体育館（総合優勝　青森県）

| 種別＼順位 | | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 成年男子 | 一　般 | 埼玉<br>尾崎幹雄<br>飯野佳孝<br>土田証雄 | 東京<br>池田信孝<br>栂野尾昌一<br>銭谷欽治 | 神奈川<br>小島一平<br>笠井教行<br>辻敏弘 |
| | 教　員 | 石川<br>原栄一<br>長谷川進<br>舛田吉光 | 群馬<br>今井勇司<br>栗原恒夫<br>桐生台次郎 | 和歌山<br>門間幹夫<br>山本茂樹<br>米山正和 |
| 成年女子 | | 東京<br>湯木博恵<br>池田美加<br>池田茂子 | 大阪<br>西尾真理子<br>谷美津代<br>秋本幸子 | 香川<br>石原英子<br>田所静子<br>牛田真由美 |
| 少年男子 | | 滋賀<br>西山博司<br>矢部忠司<br>山田和樹 | 栃木<br>角田光永<br>久郷俊明<br>関根忠 | 青森<br>丹藤勇一<br>楠美誠悦<br>島内俊二 |
| 少年女子 | | 大阪<br>平久美子<br>河村茂美<br>原口恵子 | 高知<br>浜田由理<br>田村圭香<br>寺田史枝 | 青森<br>葛西明子<br>山下奈々子<br>柳沼端代 |

第33回　昭和53年　やまびこ国体　長野県　塩尻市立体育館（総合優勝　熊本県）

| 種別＼順位 | | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 成年男子 | 一　般 | 千葉<br>田所光男<br>大場和博<br>西村龍夫 | 新潟<br>棒勇<br>鈴木裕<br>丸山法男 | 石川<br>相川進<br>米正隆<br>堂谷内均 |
| | 教　員 | 石川<br>長谷川進<br>舛田吉光<br>和田修 | 群馬<br>今井勇司<br>栗原恒夫<br>岩崎盛和 | 熊本<br>工藤勇参<br>稲津悟<br>田中芳文 |
| 成年女子 | | 大阪<br>谷美津代<br>秋本幸子<br>東海林文子 | 福岡<br>桶本百合子<br>丸山富江<br>山口峰子 | 栃木<br>沼能久子<br>日山裕子<br>日向野藤枝 |
| 少年男子 | | 熊本<br>本石俊憲<br>権藤浩二<br>井上哲章 | 山形<br>桜井雅人<br>五十嵐正弘<br>須貝英徳 | 滋賀<br>保科正浩<br>横田悟司<br>川嶋栄司 |
| 少年女子 | | 新潟<br>月岡広美<br>中沢一枝<br>斎藤優子 | 栃木<br>上野加代子<br>高田康子<br>海賀里美 | 大阪<br>合川裕子<br>原口恵子<br>北田スミ子 |

第34回　昭和54年　日本のふるさと宮崎国体　宮崎西都市民体育館（総合優勝　熊本県）

| 種別＼順位 | | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 成年男子 | 一　般 | 千　葉<br>田所光男<br>大場和博<br>織本富之 | 神奈川<br>小島一平<br>高橋清<br>菅敏明 | 北海道<br>遠藤好男<br>木村敏男<br>久原正敏 |
| 成年男子 | 教　員 | 石　川<br>長谷川進<br>和田修<br>舛田吉光 | 群　馬<br>今井勇司<br>栗原恒夫<br>鏑木智博 | 滋　賀<br>藤原健二<br>藤上良信<br>脇坂重之 |
| 成年女子 | | 栃　木<br>日山裕子<br>日向野藤枝<br>大嶌和代 | 大　阪<br>東海林文子<br>葛西明子<br>原口恵子 | 香　川<br>平井佐代子<br>山田高子<br>前川加代子 |
| 少年男子 | | 熊　本<br>権藤浩二<br>村上英介<br>井上哲章 | 香　川<br>岡野佳浩<br>小西太<br>竹田佳史 | 栃　木<br>馬場良浩<br>小野口正<br>大島正志 |
| 少年女子 | | 大　阪<br>北田スミ子<br>植田日出子<br>冨田美千代 | 新　潟<br>藤井直子<br>遠藤えり子<br>富岡栄子 | 熊　本<br>川添安代<br>高峯和子<br>陣内貴美子 |

第35回　昭和55年　栃の葉国体　栃木県　真岡市総合体育館（総合優勝　富山県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富　山<br>今泉勉<br>米正隆<br>二上敏博 | 石　川<br>長谷川進<br>舛田吉光<br>堂谷内均 | 神奈川<br>小島一平<br>池田隆治<br>菅敏明 |
| 成年女子 | 東　京<br>端洋護<br>渡辺多喜子<br>高岸陽子 | 滋　賀<br>谷美津代<br>若村弥生<br>阪口典子 | 愛　知<br>小松澄子<br>渡辺喜美<br>柳田智佳子 |
| 少年男子 | 滋　賀<br>山本裕幸<br>竹端英夫二<br>松浦進 | 栃　木<br>大島正志<br>大堀円<br>戸村正樹 | 熊　本<br>井上哲章<br>伊東幸男<br>福田和幸 |
| 少年女子 | 熊　本<br>高峯和子<br>陣内貴美子<br>森山弘美 | 大　阪<br>松田全代<br>新木千織<br>尾崎升美 | 新　潟<br>野上満子<br>山内美子<br>山田登美子 |

第36回　昭和56年　びわこ国体　滋賀県　大津市皇子が丘公園体育館（総合優勝　滋賀県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富　山<br>今泉勉<br>米正隆<br>林加永 | 青　森<br>佐藤光伸<br>須藤茂<br>村元英美 | 群　馬<br>今井勇司<br>秋庭克行<br>鏑木智博 |
| 成年女子 | 東　京<br>湯木博恵<br>高岸陽子<br>月岡広美 | 滋　賀<br>谷美津代<br>西村美千代<br>磯野恵理子 | 大　阪<br>河村茂美<br>平久美子<br>葛西明子 |
| 少年男子 | 滋　賀<br>松浦進二<br>片岡泰<br>辻田泰昌 | 山　梨<br>松野修二<br>宮健次<br>宮康二 | 石　川<br>羽田義仁<br>村松博<br>宮本照啓 |
| 少年女子 | 熊　本<br>陣内貴美子<br>高峯和子<br>森山弘美 | 香　川<br>山内佳子<br>佃貴子<br>永井明美 | 新　潟<br>山内美子<br>石崎咲知子<br>本田佳代子 |

第37回　昭和57年　くにびき国体　島根県　大東町立体育館（総合優勝　滋賀県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 群　馬<br>今井勇司<br>鏑木智博<br>秋庭克行 | 富　山<br>今泉勉<br>米沢和男<br>米正隆 | 北海道<br>遠藤好男<br>米山孝二<br>千葉昌弘 |
| 成年女子 | 岡　山<br>河本小織<br>高田幹子<br>小寺裕美 | 大　阪<br>河村茂美<br>平久美子<br>国奥美智子 | 静　岡<br>山本美津子<br>川島直子<br>原田純子 |
| 少年男子 | 滋　賀<br>西川勉<br>辻田泰昌<br>杉本吉男 | 石　川<br>山尾克則<br>岡島浩一<br>羽田憲治 | 埼　玉<br>長内征美<br>新井利幸<br>大割誠一郎 |
| 少年女子 | 大　阪<br>松田太嘉子<br>石井香澄<br>鴻原春美 | 熊　本<br>森山弘美<br>高峯尚子<br>青木きよみ | 栃　木<br>三沢真奈美<br>岡崎仁子<br>小貫早苗 |

第38回　昭和58年　あかぎ国体　群馬県　桐生市民体育館（総合優勝　群馬県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 群　馬<br>今井勇司<br>栗原恒夫<br>鏑木智博 | 新　潟<br>鈴木裕<br>山下圭一<br>飯塚芳英 | 静　岡<br>後藤和之<br>飯野佳孝<br>井出裕雄 |
| 成年女子 | 岡　山<br>河本小織<br>高田幹子<br>中原裕美 | 静　岡<br>川島直子<br>白松千加子<br>原田純子 | 東　京<br>枝美代子<br>月岡広美<br>高峯尚子 |
| 少年男子 | 熊　本<br>川本英明<br>林謙一<br>三次英昭 | 兵　庫<br>佐藤浩<br>松本泰典<br>村山喜洋 | 奈　良<br>見市昌弘<br>小野満哲<br>村山友二 |
| 少年女子 | 大　阪<br>鴻原春美<br>新木貴子<br>宮崎正美 | 熊　本<br>上村美香<br>平井真由美<br>青木きよみ | 新　潟<br>原田真理恵<br>本田みどり<br>川野名智美 |

第39回　昭和59年　わかくさ国体　奈良県　田原本町中央体育館（総合優勝　大阪府）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 熊　本<br>工士恭司<br>江藤正治<br>権藤浩二 | 群　馬<br>今井勇司<br>栗原恒夫<br>鏑木智博 | 東　京<br>辻敏弘<br>中井基夫<br>吉岡伸浩 |
| 成年女子 | 大　阪<br>葛西明子<br>星和枝<br>平山美恵子 | 石　川<br>伊東ひとみ<br>小野順子<br>小路和代 | 東　京<br>枝美代子<br>森山弘美<br>三田知佳子 |
| 少年男子 | 滋　賀<br>江藤裕樹<br>中川健<br>中川康 | 富　山<br>平井保光<br>中嶋正男<br>室田繁行 | 埼　玉<br>松元功一<br>生井沢勝美<br>石橋隆 |
| 少年女子 | 大　阪<br>新木貴子<br>今村薫<br>山田陽子 | 新　潟<br>若井郁子<br>小池由扶子<br>青戸香織 | 青　森<br>徳光由美子<br>谷地春子<br>西田美知子 |

第40回　昭和60年　わかとり国体　鳥取県　県立由良育英高校体育館（総合優勝　熊本県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 熊　本<br>工士恭司<br>権藤浩二<br>堺　圭一 | 群　馬<br>今井勇司<br>栗原恒夫<br>竹内康夫 | 愛　知<br>坂本宏志<br>古賀勝志<br>坂井外喜男 |
| 成年女子 | 新　潟<br>月岡広美<br>野上満子<br>山内美子 | 大　阪<br>高峯和子<br>星　和枝<br>平山美恵子 | 山　形<br>東海林文子<br>佐藤栄美子<br>田口真由美 |
| 少年男子 | 埼　玉<br>生井沢勝美<br>菊地　修<br>石橋　隆 | 石　川<br>気谷篤人<br>山本明彦<br>中川　守 | 熊　本<br>浜北和彦<br>中村徳祐<br>小本義久 |
| 少年女子 | 熊　本<br>田島志乃<br>田代美智世<br>松尾知美 | 新　潟<br>小池由扶子<br>青戸香織<br>棒　匡子 | 青　森<br>横手智江美<br>平間由紀<br>乳井智秋 |

第41回　昭和61年　かいじ国体　山梨県　勝沼町民体育館（総合優勝　山梨県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 山　梨<br>山本裕幸<br>松野修二<br>宮　健次 | 大　阪<br>森下一夫<br>谷田尚嗣<br>保科正浩 | 熊　本<br>工士恭司<br>権藤浩二<br>堺　圭一 |
| 成年女子 | 新　潟<br>月岡広美<br>野上満子<br>山内美子 | 富　山<br>今川真理子<br>大谷鶴美<br>田向和子 | 山　梨<br>高田幹子<br>野口英代<br>清藤　和 |
| 少年男子 | 熊　本<br>久住　猛<br>畑野宏幸<br>本山秀昭 | 山　梨<br>内田高史<br>輿石　努<br>岩佐延寿 | 富　山<br>吉田直樹<br>越田芳成<br>城木夢高 |
| 少年女子 | 福　岡<br>田村富士美<br>田島由美<br>間庭由美 | 熊　本<br>松尾知美<br>毛利千秋<br>渡辺喜美子 | 埼　玉<br>秋元美佐緒<br>太田悦子<br>清水由紀子 |

第42回　昭和62年　海邦国体　沖縄県　糸満市西崎総合体育館（総合優勝　熊本県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 岐　阜<br>蘭　和真<br>木内広史<br>横尾宣幸 | 群　馬<br>栗原恒夫<br>竹内康夫<br>片桐哲也 | 熊　本<br>工士恭司<br>権藤浩二<br>堺　圭一 |
| 成年女子 | 富　山<br>今川真理子<br>大谷鶴美<br>伏喜由美子 | 愛　知<br>宮本美津子<br>大屋幸恵<br>松本清美 | 石　川<br>彼島佳子<br>小路和代<br>水本幸代 |
| 少年男子 | 滋　賀<br>鈴木草麻生<br>平井　肇<br>小河原　崇 | 熊　本<br>本山秀昭<br>高村誠也<br>廣龍宗美 | 埼　玉<br>関根英勝<br>石井　隆<br>鈴木秀二 |
| 少年女子 | 熊　本<br>中原敬子<br>甲斐美和<br>宮村愛子 | 大　阪<br>南里高子<br>岩田良子<br>水井妃佐子 | 新　潟<br>棒　匡子<br>高橋朱美<br>加賀ゆかり |

第43回　昭和63年　京都国体　京都府　長岡京市西山公園体育館（総合優勝　大阪府）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 神奈川<br>長谷川　博　幸<br>石　場　隆　雄<br>細　谷　　昇 | 京　都<br>村　尾　　勉<br>山　本　裕　幸<br>杉　本　吉　男 | 群　馬<br>鏑　木　智　博<br>竹　内　康　夫<br>片　桐　哲　也 |
| 成年女子 | 富　山<br>今　川　真理子<br>大　谷　鶴　美<br>伏　喜　由美子 | 大　阪<br>今　村　　薫<br>田　代　美智世<br>磯　崎　照　枝 | 愛　知<br>大　屋　幸　恵<br>丑　田　明　子<br>佐々木　恵　理 |
| 少年男子 | 埼　玉<br>大　谷　知　昌<br>内　村　　剛<br>須　賀　隆　弘 | 北海道<br>工　藤　忠　和<br>藤　本　謙　治<br>村　井　秀　樹 | 滋　賀<br>平　井　　肇<br>小河原　　崇<br>中　橋　一　晃 |
| 少年女子 | 大　阪<br>岩　田　良　子<br>水　井　妃佐子<br>新　木　美志子 | 熊　本<br>中　原　敬　子<br>甲　斐　美　和<br>宮　村　愛　子 | 宮　城<br>立　花　久　枝<br>矢　野　直　子<br>伏　見　亜　古 |

第44回　平成元年　はなます国体　北海道　日本工学院北海道専門体育館（総合優勝　熊本県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 神奈川<br>長谷川　博　幸<br>石　場　隆　雄<br>細　谷　　昇 | 北海道<br>伊　藤　雅　弘<br>山　尾　克　則<br>角　谷　淳　一 | 京　都<br>村　尾　　勉<br>山　本　裕　幸<br>杉　本　吉　男 |
| 成年女子 | 群　馬<br>野　口　英　代<br>中　島　真　美<br>藤　岡　美智子 | 大　阪<br>今　村　　薫<br>奥　山　保　子<br>秋　元　美佐緒 | 東　京<br>都　木　弘　美<br>毛　利　千　秋<br>星　野　実智代 |
| 少年男子 | 北海道<br>佐　藤　嘉　伸<br>郷　路　一　郎<br>古　川　英　樹 | 埼　玉<br>片　山　卓　哉<br>久保田　雄　三<br>関　根　靖　則 | 熊　本<br>田　上　厚　志<br>本　田　和　裕<br>霜　上　和　宏 |
| 少年女子 | 熊　本<br>宮　村　愛　子<br>松　田　治　子<br>阪　本　雅　子 | 大　阪<br>水　井　妃佐子<br>利　川　三　貴<br>坂　田　美　佐 | 佐　賀<br>庄　島　由美子<br>寺　尾　美　紀<br>篠　原　久　子 |

第45回　平成２年　とびうめ国体　福岡県 筑紫野市農業者トレーニングセンター（総合優勝 大阪府）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 三　重<br>福　田　　実<br>中　川　　健<br>常　山　兼　二 | 大　阪<br>辻　田　泰　昌<br>奥　野　　勉<br>早　戸　敬　雄 | 福　岡<br>荒　木　秀　文<br>中　村　正　巳<br>石　井　正　行 |
| 成年女子 | 福　岡<br>清　水　尚　美<br>田　村　富士美<br>田　頭　美奈子 | 静　岡<br>金　丸　陽　子<br>横　手　智江美<br>山　田　美　紀 | 大　阪<br>今　村　　薫<br>奥　山　保　子<br>三ツ川　貴　子 |
| 少年男子 | 大　阪<br>岸　田　明　宏<br>上　瀧　賢　二<br>片　岡　詔市郎 | 熊　本<br>本　田　和　裕<br>岡　部　英　朗<br>前　田　尚　文 | 埼　玉<br>関　根　靖　則<br>高　橋　　真<br>増　田　直　樹 |
| 少年女子 | 埼　玉<br>井　田　貴　子<br>青　木　由美子<br>浜　崎　　忍 | 大　阪<br>松　田　洋　子<br>杉　田　暢　子<br>大　田　貴　子 | 佐　賀<br>寺　尾　美　紀<br>篠　原　久　子<br>鬼　塚　知　美 |

第46回　平成３年　石川国体　石川県　美川町総合スポーツセンター（総合優勝　石川県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 三　重<br>中川　健<br>常山兼二<br>山内一志 | 大　阪<br>辻田泰昌<br>奥野　勉<br>早戸敬雄 | 石　川<br>毛利達彦<br>羽田義仁<br>崎田健一 |
| 成年女子 | 東　京<br>田児よし子<br>都木弘美<br>立花久枝 | 神奈川<br>青戸香織<br>森　真由美<br>加賀ゆかり | 石　川<br>小泉陽子<br>上浜陽子<br>中尾仁美 |
| 少年男子 | 千　葉<br>太田慎二<br>石橋秀法<br>佐藤裕二 | 埼　玉<br>増田直樹<br>高橋　真<br>加賀谷洋 | 石　川<br>青木　康<br>竹鼻拓也<br>石本明男 |
| 少年女子 | 宮　城<br>橋本淳子<br>山田裕美<br>貴田　泉 | 群　馬<br>高野八重<br>丹野恭子<br>田部井美奈 | 石　川<br>津田藍子<br>安田香奈<br>丸山実支子 |

第47回　平成４年　べにばな国体　山形県　新庄市体育館（総合優勝　熊本県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 大　阪<br>辻田泰昌<br>今井彰宏<br>鈴木草麻生 | 山　形<br>西山博司<br>渡辺清一<br>寺島剛志 | 北海道<br>角谷淳一<br>工藤忠和<br>古川英樹 |
| 成年女子 | 富　山<br>大堀麻紀<br>佐々木　忍<br>野々村美春 | 熊　本<br>林　美希<br>田畑美香<br>上田純子 | 東　京<br>田児よし子<br>岡山登紀子<br>立花久枝 |
| 少年男子 | 群　馬<br>高橋幸治<br>横山秀之<br>坂入秀貴 | 茨　城<br>成島瑞穂<br>樋渡順也<br>矢部正博 | 熊　本<br>片岡直茂<br>花田政文<br>野田亮介 |
| 少年女子 | 大　阪<br>大田貴子<br>水井泰子<br>川口桐香 | 埼　玉<br>小室恭子<br>伊藤さおり<br>浅井康代 | 熊　本<br>宮村亜貴子<br>村上直美<br>伊藤真由美 |

第48回　平成５年　東四国国体　香川県　坂出市立体育館（総合優勝　大阪府）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 東　京<br>高橋英治<br>峯岸康史<br>須賀隆弘 | 大　阪<br>谷田尚嗣<br>植村昭彦<br>常山兼二 | 三　重<br>中川　健<br>磯部昌弘<br>吉田義利 |
| 成年女子 | 大　阪<br>西田美由紀<br>村上直美<br>大田貴子 | 熊　本<br>林　美希<br>田畑美香<br>上田純子 | 香　川<br>中尾仁美<br>川本光佐子<br>磯崎照枝 |
| 少年男子 | 茨　城<br>樋渡順也<br>矢部正博<br>大橋雅道 | 千　葉<br>田中肇一<br>池田哲徳<br>小倉伸彦 | 北海道<br>井野嘉久<br>一宮孝一<br>馬木智一 |
| 少年女子 | 大　阪<br>水井泰子<br>川口桐香<br>鬼池めぐみ | 北海道<br>増茂孝枝<br>中山智香子<br>田村裕美 | 富　山<br>山田潤子<br>進藤範子<br>山田青子 |

第49回　平成６年　わかしゃち国体　愛知県　大府市民体育館（総合優勝　大阪府）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 東　京<br>須賀　隆弘<br>片山　卓哉<br>久保田　雄三 | 大　阪<br>辻田　泰昌<br>今井　彰宏<br>植村　昭彦 | 富　山<br>気谷　篤人<br>岩渕　公一<br>本山　秀昭 |
| 成年女子 | 東　京<br>松尾　知美<br>道上　彰子<br>阪本　雅子 | 富　山<br>佐々木　忍<br>渡辺　真由美<br>高野　八重 | 新　潟<br>竹野　景子<br>遠藤　みゆき<br>亀田　幸恵 |
| 少年男子 | 滋　賀<br>酒井　将之<br>諏訪　良人<br>松本　徹 | 北海道<br>一宮　孝一<br>馬木　智一<br>今西　隆浩 | 石　川<br>津田　光一郎<br>奥森　正志<br>舛田　圭太 |
| 少年女子 | 大　阪<br>福島　由佳<br>鬼池　めぐみ<br>市橋　美紀 | 福　岡<br>長谷部　裕子<br>吉富　明子<br>吉武　由加里 | 群　馬<br>中　麻依子<br>岡田　真紀<br>亀山　貴代 |

第50回　平成７年　ふくしま国体　福島県　白河市中央体育館（総合優勝　福島県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 福　島<br>柳谷　辰哉<br>大堀　均<br>平野　泰宏 | 富　山<br>気谷　篤人<br>本山　秀昭<br>本田　和裕 | 大　阪<br>常山　兼二<br>渡辺　哲義<br>岸田　明宏 |
| 成年女子 | 福　島<br>棒　匡子<br>大堀　麻紀<br>寺尾　美紀 | 大　阪<br>中山　智香子<br>増茂　孝枝<br>田中　美保 | 富　山<br>佐々木　忍<br>松田　治子<br>高野　八重 |
| 少年男子 | 滋　賀<br>松本　徹<br>向　裕樹士<br>川口　馨 | 福　島<br>渡部　訓生<br>沈　逸文平<br>竹俣　洋平 | 石　川<br>徳坂　渉<br>栄代　正男<br>舛田　圭太 |
| 少年女子 | 石　川<br>中島　珠美<br>片糸　由希子<br>堀　哲子 | 富　山<br>山田　青子<br>石橋　陽子<br>加藤　真知子 | 福　岡<br>吉富　明子<br>大石　瞳<br>稗田　華子 |

第51回　平成８年　ひろしま国体　広島県　三原リージョンプラザ（総合優勝　熊本県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富　山<br>今井　彰宏<br>谷内　貴昭<br>本田　和裕 | 熊　本<br>霜上　和宏<br>花田　政文<br>福田　茂 | 北海道<br>村井　秀樹<br>佐藤　嘉伸<br>水澤　直哉 |
| 成年女子 | 富　山<br>河口　奈緒美<br>明石　由美<br>市橋　理恵 | 新　潟<br>竹野　景子<br>斎藤　かおり<br>住矢　直美 | 広　島<br>福井　奈美<br>吉川　愛<br>渡辺　夕子 |
| 少年男子 | 石　川<br>舛田　圭太<br>車　浩明<br>酒井　忠相 | 埼　玉<br>小吹　公彦<br>中西　洋介<br>長嶺　宙 | 熊　本<br>大束　忠司<br>木下　伸介<br>二瓶　良 |
| 少年女子 | 埼　玉<br>井川　里美<br>岩脇　史<br>李　荔 | 熊　本<br>杉浦　美幸<br>永峰　弘子子<br>橋本　純子 | 大　阪<br>吉岡　知香<br>鄭　有琁<br>安城　美華 |

第52回　平成９年　なみはや国体　大阪府　大東市立体育館（総合優勝　大阪府）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 東　京<br>嶋田賀雄<br>昇彦弘三<br>兒町須保<br>文隆<br>田<br>久 | 大　阪<br>井山村田<br>峰兼昭明<br>松常植岸<br>生二彦宏 | 福　岡<br>森清棟五<br>水居嵐<br>裁文秀一<br>美武行智 |
| 成年女子 | 大　阪<br>宮井中増<br>崎田山茂<br>克貴智孝<br>巳子香枝 | 奈　良<br>谷水水渡<br>口井井辺<br>章子子子<br>佐妃泰未奈 | 富　山<br>河高河市<br>合野口橋<br>昭八奈美<br>博重美紀<br>緒 |
| 少年男子 | 大　阪<br>和仲永福<br>田尾谷川<br>泰修和和<br>寛一也也 | 熊　本<br>権二大中<br>藤瓶束村<br>浩真寿<br>二良也史 | 石　川<br>彼車酒茶<br>島井谷<br>重浩忠徳<br>範明相靖 |
| 少年女子 | 福　岡<br>樽森中三<br>野内<br>智か景奈<br>子り子緒<br>お | 石　川<br>和田舛田<br>田井田村<br>美恵<br>修幸恵理 | 大　阪<br>西福安速<br>上永城水<br>正麻美永<br>一美華子 |

第53回　平成10年 かながわ・ゆめ国体 神奈川県 大和市スポーツセンター体育会館（総合優勝 大阪府）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富　山<br>今鈴今大<br>泉木井山<br>勉生夫司<br>麻草紀宏 | 東　京<br>兒町須渡<br>嶋田賀辺<br>昇彦弘一<br>文隆清 | 大　阪<br>松岸松川<br>井田井口<br>峰明<br>生宏充士<br>馨 |
| 成年女子 | 奈　良<br>谷水松市<br>口井田橋<br>章子子恵<br>泰治理 | 茨　城<br>磯米大岩<br>部倉坂松<br>弘子尋子<br>和加千絵<br>奈理 | 富　山<br>河高河明<br>合野口石<br>博重美美<br>昭八奈由<br>緒 |
| 少年男子 | 熊　本<br>権大中茂<br>藤束村見<br>浩真寿祥<br>二也史平 | 埼　玉<br>関橋平川<br>根村山崎<br>務彦史宗<br>竜政和 | 石　川<br>彼酒茶山<br>島井谷下<br>範相靖淳<br>重忠徳 |
| 少年女子 | 福　岡<br>樽中藤松<br>野内本尾<br>智景乃美<br>子子恵子<br>穂 | 大　分<br>吉末赤赤<br>田綱尾尾<br>信聡美亜<br>之子代希 | 埼　玉<br>加大山謝<br>藤熊口<br>勝子美婷<br>倫絵婷 |

第54回　平成11年　くまもと未来国体　熊本県　八代市総合体育館（総合優勝　熊本県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 熊　本<br>石霜花大<br>黒上田東<br>久宏文司<br>武<br>之和政忠 | 富　山<br>今今大吉<br>泉井山川<br>勉夫司助<br>紀宏大 | 神奈川<br>石舛清古<br>場田水川<br>雄太志輔<br>隆圭隆裕 |
| 成年女子 | 大　阪<br>宮鬼森関<br>崎池本<br>巳みり子<br>克めか祥<br>ぐお | 茨　木<br>大米中大<br>塚倉島坂<br>佳子子尋<br>三加奈<br>暁千 | 富　山<br>河山山山<br>合本田田<br>博香子子<br>昭静潤青 |
| 少年男子 | 東　京<br>渋安佐佐<br>谷村藤木<br>実介治翔<br>康翔 | 熊　本<br>権茂池土<br>藤見田田<br>二平奈義<br>浩祥礼真<br>緒 | 香　川<br>岡二前木<br>野宮田場<br>浩敬博喬<br>佳和丈 |
| 少年女子 | 福　岡<br>明松藤脇<br>神尾本坂<br>一子恵郁<br>憲穂<br>美乃 | 熊　本<br>伊田松野<br>東上本口<br>雄晴子加<br>幸千舞理 | 埼　玉<br>中陳大広<br>島下岡<br>敏娜織香<br>正暁詩まり |

第55回　平成12年　2000年とやま国体　富山県　高岡市民体育館（総合優勝　富山県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富　山<br>泉井内山<br>勉夫昭司<br>今今谷大<br>紀貴宏 | 熊　本<br>村花田古<br>中田上井<br>陽政良博<br>介文治高 | 神奈川<br>石舛清古<br>場田水川<br>隆圭隆裕<br>雄太志輔 |
| 成年女子 | 茨　城<br>下米長岩<br>鳥倉縄松<br>洋加美絵<br>樹奈佳理<br>子子子子 | 大　阪<br>喜関田西<br>多本上<br>祥千宏<br>努子晴予 | 富　山<br>河山山山<br>合本田田<br>昭静潤青<br>博香子子 |
| 少年男子 | 東　京<br>渋佐々池<br>谷藤木田<br>実翔雄<br>治<br>翔一 | 富　山<br>山川米劉<br>形口<br>英佳隆志<br>明介夫遠 | 北海道<br>井早石竹<br>口坂田村<br>一幸圭<br>司平大純 |
| 少年女子 | 青　森<br>高廣今楊<br>屋瀬別<br>仁理栄靖<br>子代琳藹 | 富　山<br>麦田今劉<br>谷村井<br>正美幸<br>二幸代晶 | 長　崎<br>春松西宇<br>野田山津<br>良友真早<br>三美子香<br>鯉也 |

第56回　平成13年　新世界・みやぎ国体　宮城県　塩竈市体育館（総合優勝　富山県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富　山<br>今吉舛大<br>泉川田東<br>勉助太司<br>大圭忠 | 熊　本<br>村古花田<br>中井田上<br>陽博政良<br>介高文治 | 埼　玉<br>中中福加<br>條村井谷賀<br>彪尚士洋<br>憲剛 |
| 成年女子 | 千　葉<br>中寺松赤<br>村本田尾<br>新悦友亜<br>一子美希 | 茨　城<br>小松正梅<br>鳥浦木津<br>一裕真知<br>夫子澄恵 | 富　山<br>河山田佐<br>合田村伯<br>昭潤美知<br>博子幸佳 |
| 少年男子 | 東　京<br>渋山池新<br>谷浦田開<br>実尚雄慎<br>仁一士 | 埼　玉<br>大斉堤井<br>屋藤上<br>貴元敦知<br>司伸史也 | 青　森<br>戸岩長鈕<br>祭脇原<br>潤峰克佳<br>生博平 |
| 少年女子 | 青　森<br>高楊廣今<br>屋瀬別<br>仁琳栄靖<br>子代 | 富　山<br>中佐劉今<br>田伯<br>庄美<br>二都晶代<br>沙<br>井幸 | 大　分<br>吉服倉橋<br>田部橋本<br>信麻一麻<br>之衣美子<br>衣 |

第57回　平成14年　よさこい高知国体　高知県　南国市立スポーツセンター（総合優勝　東京都）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富　山<br>今今舛大<br>泉井田東<br>勉夫太司<br>紀圭忠 | 北海道<br>古水三長<br>川澤上原<br>英直裕正<br>樹哉司博 | 大　阪<br>渡川一谷<br>辺口宮内<br>哲馨孝貴<br>義士一昭 |
| 成年女子 | 千　葉<br>中山松赤<br>村本田尾<br>新静友亜<br>一香美希 | 宮　城<br>山小長徳<br>並川縄永<br>正尚美幸<br>人子子子<br>佳 | 東　京<br>落岩米田<br>合田倉井<br>久良加奈美<br>夫子子幸 |
| 少年男子 | 東　京<br>渋池新高<br>谷田開木<br>実雄慎洋<br>一士平 | 埼　玉<br>大井秋新<br>屋上山井<br>貴知駿克<br>司也祐巳 | 滋　賀<br>藤山数早<br>上口野川<br>良公健賢<br>信洋太一 |
| 少年女子 | 青　森<br>高廣今小<br>屋瀬別柳<br>仁理栄靖<br>子代知 | 岐　阜<br>尾脇後林<br>藤田藤<br>伸<br>治侑舞佳<br>裕 | 宮　城<br>常田平松<br>田嶋山村<br>貴朝<br>裕美優希<br>咲 |

第58回　平成15年　NEW‼ わかふじ国体　静岡県　富士宮市民体育館（総合優勝　東京都）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 東　京<br>嶋田昇三<br>保山哉<br>雄卓裕<br>久水<br>片<br>清 | 岡　山<br>藤原弘<br>松川道記<br>尾崎大久<br>佐伯浩一 | 宮　城<br>原田雄篤<br>草井利平<br>山下洋道<br>鈴木知 |
| 成年女子 | 千　葉<br>中村新一<br>寺本悦子<br>松田友美<br>赤尾亜希 | 宮　城<br>山並正人<br>小川尚子<br>長縄美佳<br>徳永幸子 | 熊　本<br>今井彰宏<br>末綱聡子<br>中内景代<br>今井幸 |
| 少年男子 | 滋　賀<br>藤上良信<br>数野健太<br>早川賢一<br>早崎修平 | 東　京<br>小林重徳<br>高木洋平<br>堀川善生<br>林森 | 埼　玉<br>大屋貴司<br>中尾祐介<br>黒田俊明<br>宗形俊克 |
| 少年女子 | 宮　城<br>常田貴裕<br>平山咲優<br>松村まさ希<br>麻植よ | 青　森<br>高屋仁子<br>小柳知紀<br>藤澤美里<br>今別府香 | 熊　本<br>工藤勇参<br>吉村征美<br>前田ひと順<br>岡み |

第59回　平成16年　彩の国まごころ国体　埼玉県　久喜市総合体育館（総合優勝　埼玉県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富　山<br>泉田勉<br>今田圭太<br>舛東忠司<br>大東真也 | 埼　玉<br>條田彪孝<br>中山英士<br>福井剛介<br>中西洋 | 北海道<br>小倉司<br>松本章<br>竹村純<br>長原博<br>正 |
| 成年女子 | 熊　本<br>今井彰宏<br>末綱聡子<br>幡谷彰美<br>前田好順 | 宮　城<br>山並正人<br>小川尚子<br>長縄美佳<br>平山優 | 東　京<br>岩田良子<br>田井美幸<br>山村映里<br>今別府靖代 |
| 少年男子 | 東　京<br>渋谷実<br>藤田真生<br>堀川善也<br>高階知 | 埼　玉<br>帰山藤好和<br>遠藤田大由<br>山谷和司<br>小松輝 | 滋　賀<br>藤上良信<br>早川賢一<br>早崎修平<br>川下剛士 |
| 少年女子 | 青　森<br>高屋仁<br>今別府里<br>本間井と<br>藤瑞希 | 埼　玉<br>名倉弘<br>高橋織<br>井上奈<br>李舒静 | 宮　城<br>常田裕<br>松村貴希<br>麻植咲よ<br>大阪まや |

第60回　平成17年　晴れの国おかやま国体　岡山県　岡山市総合文化体育館（総合優勝　埼玉県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富　山<br>荒木田純<br>舛東圭太<br>大東忠司<br>真也 | 埼　玉<br>條田彪孝<br>中山英士<br>福井剛介<br>中西洋 | 東　京<br>町田彦<br>松本文徹<br>川口馨士<br>清水裕 |
| 成年女子 | 岐　阜<br>尾藤田治<br>後藤村愛<br>脇田伸佑<br>吉征美 | 熊　本<br>今井彰宏<br>末綱聡子<br>井井幸代<br>前田美順 | 大　阪<br>谷内貴昭<br>脇坂谷郁<br>多別府香恵<br>今里 |
| 少年男子 | 埼　玉<br>大屋貴司<br>林橋純司<br>三田智希<br>上拓馬 | 岡　山<br>西崎貴行<br>佐伯宅文<br>三米達也<br>優樹 | 滋　賀<br>藤上良信<br>早崎中平<br>田下修太<br>川昭剛士 |
| 少年女子 | 青　森<br>高屋仁<br>本間井と<br>藤岩希<br>垣令佳 | 埼　玉<br>田部井秀<br>井上永朗<br>井富智<br>作 | 石　川<br>車浜明<br>樽中野浩<br>南出恵<br>なつき |

第61回　平成18年　のじぎく国体　兵庫県　宝塚市立総合体育館（総合優勝　埼玉県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富　山<br>泉田　勉<br>今井　圭志<br>大東　太司<br>劉　遠 | 埼　玉<br>篠原　彪<br>中尾　修一<br>仲上　知也<br>井田　和司 | 秋　田<br>鈴木　之<br>木木浦　理<br>佐々　和<br>西鈕　佳平 |
| 成年女子 | 埼　玉<br>小室　子<br>岩脇　史<br>大熊　恭<br>広岡　倫子<br>まり　香 | 岐　阜<br>今井　宏<br>幡谷　美代<br>井　彰<br>谷井　好<br>今岡　幸<br>ひと　み | 岐　阜<br>尾藤　伸<br>後藤　治<br>脇田　愛<br>吉村　侑美<br>征 |
| 少年男子 | 埼　玉<br>大屋　司<br>上田　貴<br>佐々児　拓<br>木　賢<br>一啓 | 福　井<br>戸口　元<br>木川　弘<br>松木　直<br>笹村　里<br>川　勝<br>平 | 熊　本<br>権藤　二<br>武山　浩<br>嘉村　修<br>園田　健<br>啓<br>悟 |
| 少年女子 | 石　川<br>車野　明<br>樽村　浩<br>木　唯<br>南出　恵<br>さ　菜<br>き | 青　森<br>藤田　人<br>藤井　希<br>佐木　瑞<br>垣岩　理<br>令　恵<br>佳 | 埼　玉<br>井森　郎<br>部木　秀<br>田森　舞<br>大三　佑<br>中理　子<br>紗 |

第62回　平成19年　秋田わか杉国体　秋田県　美郷町美郷総合体育館（総合優勝　秋田県）

| 種別＼順位 | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 秋　田<br>鈴木　之<br>木木野　理<br>佐々　俊<br>菅　佳<br>鈕　平 | 富　山<br>今泉　勉<br>平田　靖<br>劉　典<br>菊田　遠<br>志健　一 | 滋　賀<br>酒井　之<br>数野　良<br>早川　健<br>早崎　賢<br>修　平 |
| 成年女子 | 石　川<br>和田　修<br>田井　幸<br>梅津　美<br>樽野　智<br>恵 | 秋　田<br>鈴木　修<br>三好　康<br>金上　奈<br>下崎　路<br>彩 | 神奈川<br>鶴見　彦<br>坂田　和<br>伊東　雅<br>内藤　可<br>真　実 |
| 少年男子 | 埼　玉<br>大屋　司<br>松丸　貴<br>田児　一<br>和田　賢<br>周 | 熊　本<br>権藤　二<br>嘉村　浩<br>園田　健<br>今給黎　啓<br>将　之 | 福　井<br>木戸　元<br>松浦　口<br>千京　正<br>坂井　尚<br>哲<br>也 |
| 少年女子 | 青　森<br>藤田　人<br>垣岩　真<br>内井　令<br>橋本　快<br>由　衣 | 石　川<br>車　明<br>桜井　浩<br>村上　み<br>三谷　どり<br>美菜　彩<br>津 | 福　岡<br>明原　一<br>栗田　憲<br>植賀　文<br>古　さや<br>音<br>悠<br>み |

# ２．バドミントン日本リーグ　大会成績

## 男　子　の　部

| | 優　勝 | ２　位 | ３　位 | ４　位 | ５　位 | ６　位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第１回大会（昭和54年） | ヨネックス | 電電東京 | 全日本学生 | カワサキ | 高岡市役所 | —— |
| 第２回大会（昭和55年） | 電電東京 | ヨネックス | 高岡市役所 | 全日本学生 | カワサキ | 電電北海道 |
| 第３回大会（昭和56年） | 電電東京 | 全日体大 | 高岡市役所 | カワサキ | 電電北海道 | ヨネックス |
| 第４回大会（昭和57年） | 電電東京 | ヨネックス | 高岡市役所 | 全日体大 | カワサキ | 電電北海道 |
| 第５回大会（昭和58年） | ヨネックス | 電電東京 | 高岡市役所 | 電電北海道 | カワサキ | 電電近畿 |
| 第６回大会（昭和59年） | 電電東京 | ヨネックス | 高岡市役所 | トヨタ自動車 | 電電近畿 | 電電北海道 |
| 第７回大会（昭和60年） | NTT 東京 | ヨネックス | NTT 北海道 | トヨタ自動車 | NTT 関西 | 高岡市役所 |
| 第８回大会（昭和61年） | ヨネックス | NTT 東京 | NTT 北海道 | トヨタ自動車 | NTT 関西 | 高岡市役所 |
| 第９回大会（昭和62年） | NTT 東京 | ヨネックス | トヨタ自動車 | NTT 関西 | NTT 北海道 | 高岡市役所 |
| 第10回大会（昭和63年） | NTT 東京 | トヨタ自動車 | NTT 関西 | NTT 北海道 | 日本電気 | 高岡市役所 |
| 第11回大会（平成元年） | NTT 東京 | NTT 関西 | NTT 北海道 | トヨタ自動車 | NTT 東北 | 日本電装 |
| 第12回大会（平成２年） | NTT 東京 | NTT 北海道 | NTT 関西 | トナミ運輸 | 日本電装 | 北國銀行 |
| 第13回大会（平成３年） | NTT 東京 | トナミ運輸 | NTT 関西 | 北國銀行 | トヨタ自動車 | 日本電装 |
| 第14回大会（平成４年） | NTT 東京 | NTT 関西 | トナミ運輸 | 日本ユニシス | NTT 北海道 | トヨタ自動車 |
| 第15回大会（平成５年） | NTT 東京 | トナミ運輸 | NTT 関西 | 日本ユニシス | NTT 東北 | NTT 北海道 |
| 第16回大会（平成６年） | NTT 東京 | NTT 関西 | トナミ運輸 | 日本ユニシス | NTT 北海道 | NTT 東北 |
| 第17回大会（平成７年） | NTT 東京 | 日本ユニシス | YKK 九州 | ベスト電器 | NTT 東北 | トナミ運輸 |
| 第18回大会（平成８年） | NTT 東京 | トナミ運輸 | 日本ユニシス | NTT 北海道 | YKK 九州 | NTT 関西 |
| 第19回大会（平成９年） | YKK 九州 | NTT 東京 | 日本ユニシス | NTT 関西 | トナミ運輸 | ベスト電器 |
| 第20回大会（平成10年） | YKK 九州 | NTT 東京 | トナミ運輸 | NTT 関西 | 日本ユニシス | ベスト電器 |
| 第21回大会（平成11年） | YKK 九州 | トナミ運輸 | NTT 東日本 | NTT 西日本大阪 | 日本ユニシス | NTT 宮城 |
| 第22回大会（平成12年） | YKK 九州 | NTT 東日本 | トナミ運輸 | NTT 西日本大阪 | 日本ユニシス | NTT 北海道 |
| 第23回大会（平成13年） | トナミ運輸 | NTT 東日本 | YKK 九州 | 日本ユニシス | NTT 東日本宮城 | NTT 北海道 |
| 第24回大会（平成14年） | トナミ運輸 | 日本ユニシス | NTT 東日本 | YKK 九州 | NTT 北海道 | NTT 西日本大阪 |
| 第25回大会（平成15年） | トナミ運輸 | 日本ユニシス | NTT 東日本 | くまもと八代 YKK AP | NTT 北海道 | NTT 西日本大阪 |
| 第26回大会（平成16年） | トナミ運輸 | 日本ユニシス | NTT 東日本 | NTT 北海道 | くまもと八代 YKK AP | 大阪トリッキーパンダース |
| 第27回大会（平成17年） | 日本ユニシス | NTT 東日本 | トナミ運輸 | JR 北海道 | NTT 北海道 | 大阪トリッキーパンダース |
| 第28回大会（平成18年） | 日本ユニシス | トナミ運輸 | NTT 東日本 | 大阪トリッキーパンダース | NTT 北海道 | JR 北海道 |

## 女　子　の　部

| | 優　勝 | 2　位 | 3　位 | 4　位 | 5　位 | 6　位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第１回大会（昭和54年） | サントリー | ヨネックス | カワサキ | 全日本学生 | 日本電装 | —— |
| 第２回大会（昭和55年） | カワサキ | サントリー | ヨネックス | 三洋電機 | 全日本学生 | 日本電装 |
| 第３回大会（昭和56年） | サントリー | ヨネックス | 三洋電機 | カワサキ | 日本電装 | 全日体大 |
| 第４回大会（昭和57年） | サントリー | 三洋電機 | ヨネックス | 全日体大 | カワサキ | 日本電装 |
| 第５回大会（昭和58年） | サントリー | ヨネックス | 三洋電機 | 日本電装 | 日本楽器 | カワサキ |
| 第６回大会（昭和59年） | サントリー | 三洋電機 | ヨネックス | 日本電装 | 日本楽器 | トヨタ自動車 |
| 第７回大会（昭和60年） | サントリー | 三洋電機 | ヨネックス | 日本電装 | 三協アルミ | 日本楽器 |
| 第８回大会（昭和61年） | 三洋電機 | 三協アルミ | TTT 東京 | サントリー | ヨネックス | 日本電装 |
| 第９回大会（昭和62年） | ヨネックス | 三洋電機 | NTT 東京 | サントリー | 三協アルミ | 日本電装 |
| 第10回大会（昭和63年） | ヨネックス | 三洋電機 | サントリー | ヤマハ | 三協アルミ | NTT 東京 |
| 第11回大会（平成元年） | サントリー | 三洋電機 | ヨネックス | 三協アルミ | ヤマハ | NTT 東京 |
| 第12回大会（平成２年） | 三洋電機 | サントリー | ヨネックス | ヤマハ | 九州日本電気 | 三協アルミ |
| 第13回大会（平成３年） | サントリー | ヨネックス | NTT 東京 | ヤマハ | 三洋電機 | 三協アルミ |
| 第14回大会（平成４年） | サントリー | 三協アルミ | NEC 九州 | ヤマハ | NTT 東京 | 三洋電機 |
| 第15回大会（平成５年） | サントリー | 三洋電機 | NTT 東京 | ヤマハ | NEC 九州 | ヨネックス |
| 第16回大会（平成６年） | サントリー | 三協アルミ | 三洋電機 | ヤマハ | NTT 東京 | NEC 九州 |
| 第17回大会（平成７年） | 三洋電機 | 三協アルミ | サントリー | NEC 九州 | ベスト電器 | NTT 東京 |
| 第18回大会（平成８年） | 三洋電機 | 三協アルミ | NTT 東京 | サントリー | ベスト電器 | 東北電力新潟 |
| 第19回大会（平成９年） | 三洋電機 | 三協アルミ | NTT 東京 | ヨネックス | 東北電力新潟 | NEC 九州 |
| 第20回大会（平成10年） | 三協アルミ | 三洋電機 | ヨネックス | NEC 九州 | 東北電力新潟 | NTT 東京 |
| 第21回大会（平成11年） | 三洋電機 | 三協アルミ | 東北電力新潟 | NEC 相模原 | ベスト電器 | ヨネックス |
| 第22回大会（平成12年） | 三洋電機 | NEC 九州 | 三協アルミ | 東北電力新潟 | NEC 相模原 | ヨネックス |
| 第23回大会（平成13年） | ヨネックス | 三洋電機 | NEC 九州 | ベスト電器 | 広島ガス | NTT 東日本 |
| 第24回大会（平成14年） | 三洋電機 | ヨネックス | ベスト電器 | NEC 九州 | NTT 東日本 | NTT 北海道 |
| 第25回大会（平成15年） | 三洋電機 | ヨネックス | NEC 九州 | ベスト電器 | 七十七銀行 | NTT 北海道 |
| 第26回大会（平成16年） | 三洋電機 | ヨネックス | NEC 九州 | 七十七銀行 | 広島ガス | NTT 北海道 |
| 第27回大会（平成17年） | 三洋電機 | ヨネックス | NEC 九州 | NTT 東日本 | 広島ガス | 七十七銀行 |
| 第28回大会（平成18年） | 三洋電機 | ヨネックス | NEC 九州 | NTT 東日本 | 北都銀行 | 広島ガス |

※以上の結果、来期は、同一企業の日本リーグ出場制限により、ＮＴＴ東北がリーグ落ちし、男子は３チーム　トナミ運輸、北国銀行、JATCO。女子は２チーム　九州日本電気、ベスト電器が新たに加盟し、８チーム制がスタートする。

# ３．全日本実業団バドミントン選手権大会
# 過　去　の　栄　冠

## 男子団体

| | 年 | 開催地 | 回　数 | 優勝 | | | 準優勝 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 |
| 男子団体 | 1952 | 東京都 | 第１回 | 十条製紙<br>伏木工場<br>（富山） | 石上　　実 | 清水　　正　筆谷　浩二<br>工　　粂夫　宮下　芳一<br>釣谷　友一　佐野善次郎<br>正村慎一郎 | トヨタ<br>自動車<br>（愛知） | 酒巻　和男 | 上羽　家秀　岩月　真平<br>小池　鉱市　蟹　和夫<br>貝本　　暁　中川　義行<br>酒巻　和男 |
| | 1953 | 横浜市 | 第２回 | 十条製紙<br>伏木工場<br>（富山） | 正村慎一郎 | 正村慎一郎　清水　　正<br>筆谷　浩二　工　　粂夫<br>宮下　芳一　釣谷　友一<br>佐野善次郎 | ナルト<br>スポーツ<br>（神奈川） | 秋元　幾男 | 岡　　淳一　秋元　幾男<br>相馬　万吉　井上　正春<br>脇　養次郎 |
| | 1954 | 長崎市 | 第３回 | 十条製紙<br>伏木工場<br>（富山） | 石上　　実 | 石上　　実　清水　　正<br>工　　粂夫　宮下　芳一<br>筆谷　浩二　釣谷　友一<br>佐野善次郎　荒木亥久男 | 日　　産<br>自動車<br>（神奈川） | 加藤　国男 | 鈴木　秀雄　菊地　貫雄<br>荒井　孝彦　三好　清一<br>酒井　隆夫　宮岡　源二 |
| | 1955 | 名古屋市 | 第４回 | 日本鋼管<br>鶴　見<br>造船所<br>（神奈川） | 菊間　昭治 | 菅原　仲夫　崎尾　　元<br>佐藤　昌久　砥石　勉<br>佐治　豊　小野　光美<br>遠藤　啓治　鈴木　富春 | トヨタ<br>自動車<br>（愛知） | 小池　鉱市 | 小池　鉱市　深津　　豊<br>上羽　家秀　山城　智徳<br>岩月　真平　多賀　純一<br>市川　利治　荒川　司郎 |
| | 1956 | 高岡市 | 第５回 | 十条製紙<br>伏木工場<br>（富山） | 清水　　正 | 清水　　正　佐野善次郎<br>釣谷　友一　荒木亥久男<br>品川　則之　筆谷　浩二 | 日本鋼管<br>鶴　見<br>造船所<br>（神奈川） | 菊間　昭治 | 国枝　良資　崎尾　　元<br>佐藤　昌久　砥石　勉<br>佐治　　豊　小野　光美<br>遠藤　啓治　鈴木　富春 |
| | 1957 | 高松市 | 第６回 | 十条製紙<br>伏木工場<br>（富山） | 清水　　正 | 清水　　正　佐野善次郎<br>釣谷　友一　荒木亥久男<br>品川　則之　筆谷　浩二<br>宮下　芳一　扇沢　三徳 | 日本鋼管<br>鶴　見<br>造船所<br>（神奈川） | 菊間　昭治 | 菊間　昭治　佐治　　豊<br>国枝　良資　小野　光美<br>遠藤　啓治　砥石　勉<br>佐藤　昌久　鈴木　富春 |
| | 1957 | 岐阜市 | 第７回 | 十条製紙<br>伏木工場<br>（富山） | 清水　　正 | 釣谷　友一　荒木亥久男<br>扇沢　三徳　佐野善次郎<br>品川　則之　清水　　正 | 日本鋼管<br>鶴　見<br>造船所<br>（神奈川） | 菊間　昭治 | 菊間　昭治　遠藤　啓治<br>鈴木　富春　国枝　良資<br>小野　光美　佐治　豊<br>佐藤　昌久　十佐　余哉 |
| | 1958 | 札幌市 | 第８回 | 十条製紙<br>伏木工場<br>（富山） | 清水　　正 | 釣谷　友一　荒木亥久男<br>扇沢　三徳　佐野善次郎<br>品川　則之　大野　幸男 | 日本鋼管<br>鶴　見<br>造船所<br>（神奈川） | 菊間　昭治 | 佐治　　豊　遠藤　啓治<br>小野　光美　佐藤　昌久<br>鈴木　富春　菅原　信夫<br>石川　三郎　真壁　　孝 |
| | 1959 | 善通寺市 | 第９回 | 十条製紙<br>伏木工場<br>（富山） | 清水　　正 | 荒木亥久男　品川　則之<br>扇沢　三徳　大野　幸男<br>江守　　清　加須楽英雄<br>佐野善次郎　清水　　正 | 札幌鉄道<br>管理局<br>（北海道） | 西木秀一郎 | 井川　　誠　長山　森久<br>熊倉　昭二　島　辰雄<br>平沢　啓裕　有路　信彦<br>渋井　　明 |
| | 1960 | 名古屋市 | 第10回 | 十条製紙<br>伏木工場<br>（富山） | 清水　　正 | 荒木亥久男　品川　則之<br>扇沢　三徳　大野　幸男<br>江守　　清　山田　昭夫 | 電電東京<br>（東京） | 並木萬次郎 | 高橋　　童　貝戸　　肇<br>沢村　　浩　岩本　竜一<br>喜多川　広　北島　克之 |
| | 1961 | 倉敷市 | 第11回 | 十条製紙<br>伏木工場<br>（富山） | 清水　　正 | 荒木亥久男　品川　則之<br>扇沢　三徳　大野　幸男<br>江守　　清　山田　昭夫 | 電電東京<br>（東京） | 並木萬次郎 | 高橋　　童　星野　忠男<br>貝戸　　肇　沢村　　浩<br>喜多川　広　小林　克之 |
| | 1962 | 熊本市 | 第12回 | 電電東京<br>（東京） | 並木萬次郎 | 星野　忠男　井門　鎮雄<br>富田　　豊　貝戸　　肇<br>沢村　　浩　喜多川　広<br>森谷喜久男 | トヨタ<br>自動車<br>（愛知） | 多賀　純一 | 佐藤　忠史　小宮　好雄<br>岩戸　隆昭　勝田　照夫<br>赤羽　茂治　多賀　純一 |
| | 1963 | 三条市 | 第13回 | トヨタ<br>自動車<br>（愛知） | 多賀　純一 | 小宮　好雄　北田　寛一<br>板垣　善憲　岩戸　隆昭<br>勝田　照夫　鈴木　紀元<br>多賀　元晴 | 電電東京<br>（東京） | 高橋　　章 | 星野　忠男　森谷喜久男<br>井門　鎮雄　貝戸　　肇<br>沢田　　力　沢村　　浩<br>富田　　豊 |
| | 1964 | 松山市 | 第14回 | トヨタ<br>自動車<br>（愛知） | 深津　　豊 | 鈴木　紀元　小宮　好雄<br>杉政　和男　板垣　善憲 | 電電東京<br>（東京） | 星野　忠男 | 沢田　　力　星野　忠男<br>鈴木　幸春　井門　鎮雄 |
| | 1965 | 北九州市 | 第15回 | トヨタ<br>自動車<br>（愛知） | 山越　智徳 | 小宮　好雄　板垣　善憲<br>長谷川敏彦　鈴木　紀元<br>杉政　和男　小林　一広<br>多賀　靖之 | 電電東京<br>（東京） | 星野　忠男 | 星野　忠男　井門　鎮雄<br>沢田　　力　鈴木　幸春<br>田上　十六　森谷喜久男<br>横倉　良樹 |

| | 年 | 開催地 | 回数 | 優勝 | | | 準優勝 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | チーム名 | 監督名 | 選手名 | チーム名 | 監督名 | 選手名 |
| 男子団体 | 1966 | 大阪市 | 第16回 | トヨタ自動車（愛知） | 深津　豊 | 小宮　好雄　板垣　善憲<br>長谷川敏彦　安沢　武司<br>杉政　和男　小林　一広<br>多賀　靖之 | 電電東京（東京） | 星野　忠男 | 星野　忠男　井門　鎮雄<br>鈴木　幸春　田上　十六三<br>森谷喜久男　日野　泰三<br>横倉　良樹 |
| | 1967 | 勝山市 | 第17回 | トヨタ自動車（愛知） | 深津　豊 | 小宮　好雄　板垣　善憲<br>長谷川敏彦　安沢　武司<br>小林　一広　牛島　秀雄<br>伊藤　一夫 | ヨネヤマラケット（東京） | 秋山　真男 | 秋山　真男　小島　一平<br>藤川　俊男　西川　嘉作<br>篠山　賢吾　米山　広作 |
| | 1968 | 諫早市 | 第18回 | トヨタ自動車（愛知） | 深津　豊 | 小宮　好雄　板垣　善憲<br>長谷川敏彦　安沢　武司<br>小林　一広　牛島　秀雄<br>伊藤　一夫 | 電電東京（東京） | 鈴木　幸春 | 鈴木　幸春　田上　十六三<br>森谷喜久男　日野　泰三<br>横倉　良樹　星野　義昭<br>鈴木　健二 |
| | 1969 | 釜石市 | 第19回 | トヨタ自動車（愛知） | 深津　豊 | 安沢　武司　松島　保<br>小宮　好雄　板垣　善憲<br>長谷川敏彦　牛島　秀雄<br>伊藤　一夫 | 電電東京（東京） | 鈴木　幸春 | 鈴木　幸春　森谷喜久男<br>日野　泰三　横倉　良樹<br>星野　義昭　鈴木　健二<br>山田　享 |
| | 1970 | 高松市 | 第20回 | ヨネヤマラケット（東京） | 小島　一平 | 小島　一平　栂野尾昌一<br>鈴木　正造　米山　勇 | トヨタ自動車（愛知） | 深津　豊 | 板垣　善憲　安沢　武司<br>小林　一広　牛島　秀雄<br>松島　保　堀　幸矩<br>東浦　修二 |
| | 1971 | 鹿児島市 | 第21回 | トヨタ自動車（愛知） | 小宮　好雄 | 小林　一広　牛島　秀雄<br>板垣　善憲　安沢　武司<br>本間　順次　松島　保<br>松島　信之 | 電電東京（東京） | 鈴木　幸春 | 森谷喜久男　星野　義昭<br>鈴木　健二　池田　信孝<br>町田　秀和　小林　一行<br>野本　綱夫 |
| | 1972 | 茂原市 | 第22回 | 高岡市役所（富山） | 中山　邦夫 | 河村　博之　今泉　勉<br>関村　順治　牧野　光男<br>宮林　照男　京田　和<br>中山　邦夫 | 河崎ラケット（東京） | 福井　正康 | 堺　栄一　落合　孝之<br>平井　克英　宮川　英樹<br>川津　晃　今井　茂満<br>佐々木寿男 |
| | 1973 | 石岡市 | 第23回 | 電電東京（東京） | 鈴木　幸春 | 鈴木　健二　池田　信孝<br>町田　秀和　小林　一行<br>田所　光男　浜谷　安裕<br>田児　淳一 | ヨネヤマラケット（東京） | 小島　一平 | 小島　一平　栂野尾昌一<br>木戸　純一　鈴木　正造<br>米山　勇　菅原　薫<br>千葉　忠夫 |
| | 1974 | 松阪市 | 第24回 | 電電東京（東京） | 鈴木　健二 | 鈴木　健二　池田　信孝<br>小林　一行　小林　敏行<br>田所　光男　浜谷　安裕<br>尾崎　幹雄 | 高岡市役所（富山） | 中山　邦夫 | 河村　博之　今泉　勉<br>関村　順治　牧野　光男<br>米原　照男　米沢　和男<br>中山　邦夫 |
| | 1975 | 高岡市 | 第25回 | 高岡市役所（富山） | 中山　邦夫 | 河村　博之　米原　照男<br>今泉　勉　米沢　和男<br>関村　順治　中山　邦夫<br>牧野　光男 | 電電東京（東京） | 鈴木　健二 | 鈴木　健二　田所　光男<br>池田　信孝　浜谷　安裕<br>小林　一行　尾崎　幹雄<br>小林　敏行 |
| | 1976 | 藤沢市 | 第26回 | 電電東京（東京） | 鈴木　健二 | 鈴木　健二　町田　秀和<br>星野　義昭　森谷喜久男<br>野本　綱夫　池田　信孝<br>田所　光男　尾崎　幹雄<br>田児　淳一　土田　証雄 | 高岡市役所（富山） | 中山　邦夫 | 河村　博之　今泉　勉<br>関村　順治　牧野　光男<br>米原　照男　米沢　和男<br>中山　邦夫 |
| | 1977 | 大阪市 | 第27回 | 河崎ラケット（東京） | 堺　栄一 | 平井　克英　斉藤　敏行<br>銭谷　欽治　中井　基夫<br>堺　栄一　角田　重男<br>藤波　哲治　紺野　義光 | 電電東京（東京） | 鈴木　健二 | 池田　信孝　田所　光男<br>尾崎　幹雄　土田　証雄<br>町田　秀和　野本　綱夫<br>田児　淳一　鈴木　健二<br>森谷喜久男　星野　義昭 |
| | 1978 | 東京都 | 第28回 | 電電東京（東京） | 鈴木　健二 | 野本　綱夫　田児　淳一<br>森谷喜久男　星野　義昭<br>池田　信孝　田所　光男<br>尾崎　幹雄　土田　証雄<br>町田　秀和　鈴木　健二 | ヨネックス（東京） | 土田　隆 | 栂野尾昌一　飯野　佳孝<br>中山　謙吾　西野　一征<br>大場　和博　西村　一夫<br>後藤　武信　梅田　勝彦<br>菅原　薫　辻　敏弘 |
| | 1979 | 岡山市倉敷市 | 第29回 | ヨネックス（東京） | 栂野尾昌一 | 栂野尾昌一　飯野　佳孝<br>大場　和博　辻　敏弘<br>後藤　武信　長谷川博幸<br>梅田　勝彦 | 電電東京（東京） | 池田　信孝 | 池田　信孝　田所　光男<br>町田　秀和　尾崎　幹雄<br>田児　淳一　野本　綱夫<br>土田　証雄　森谷喜久男<br>星野　義昭 |
| | 1980 | 新居浜市 | 第30回 | ヨネックス（東京 | 栂野尾昌一 | 栂野尾昌一　飯野　佳孝<br>辻　敏弘　長谷川博幸<br>後藤　武信　林田　草樹 | 高岡市役所（富山） | 中山　邦夫 | 今泉　勉　関村　順治<br>牧野　光男　米沢　和男<br>宮林　照男　米　正隆<br>河村　博之 |
| | 1981 | 名古屋市 | 第31回 | 電電東京（東京） | 池田　信孝 | 池田　信孝　尾崎　幹雄<br>久保　勇次　田所　光男<br>千野　晃　土田　証雄<br>町田　秀和　宮森　庄吉 | 高岡市役所（富山） | 中山　邦夫 | 今泉　勉　米　正隆<br>関村　順治　末坂　進<br>牧野　光男　宮林　照男<br>米沢　和男 |

| | 年 | 開催地 | 回　数 | 優勝 | | | 準優勝 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 |
| 男子団体 | 1982 | 立川市 | 第32回 | 電電東京<br>（東京） | 池田　信孝 | 池田　信孝<br>尾崎　幹雄<br>久保　勇次<br>宮森　庄吉<br>土田　証雄<br>田所　光男 | ヨネックス<br>（東京） | 栂野尾昌一 | 栂野尾昌一<br>長谷川博幸<br>宮本　幸弘<br>工藤　重信<br>千徳　勝利 |
| | 1983 | 札幌市 | 第33回 | 電電東京<br>（東京） | 池田　信孝 | 池田　信孝<br>尾崎　幹雄<br>土田　証雄<br>久保　勇次<br>宮森　庄吉<br>西山　博司<br>長内　征美 | ヨネックス<br>（東京） | 栂野尾昌一 | 栂野尾昌一<br>長谷川博幸<br>宮本　幸弘<br>工藤　重信<br>千徳　勝利<br>西村　修<br>丹藤　勇一 |
| | 1984 | 大阪市 | 第34回 | 電電東京<br>（東京） | 池田　信孝 | 池田　信孝<br>尾崎　幹雄<br>土田　証雄<br>宮森　庄吉<br>西山　博司<br>長内　征美<br>藤咲　勇一 | ヨネックス<br>（東京） | 栂野尾昌一 | 栂野尾昌一<br>長谷川博幸<br>宮本　幸弘<br>石場　隆雄<br>望月　資<br>丹藤　勇一 |
| | 1985 | 藤沢市 | 第35回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 池田　信孝 | 尾崎　幹雄<br>土田　証雄<br>宮森　庄吉<br>西山　博司<br>本田　浩二<br>長内　征美<br>藤咲　勇一 | トヨタ<br>自動車<br>（愛知） | 谷口　寛 | 山本　秀樹<br>坂本　宏志<br>宝達　昌嗣<br>須貝　英徳<br>坂井外喜男<br>古賀　勝志<br>川本　英明 |
| | 1986 | 京都市 | 第36回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 池田　信孝 | 尾崎　幹雄<br>土田　証雄<br>宮森　庄吉<br>西山　博司<br>本田　浩二<br>長内　征美 | トヨタ<br>自動車<br>（愛知） | 山本　秀樹 | 須貝　英徳<br>坂井外喜男<br>川本　英明<br>古賀　勝志<br>芦井　隆俊<br>山本　秀樹<br>宝達　昌嗣 |
| | 1987 | 名古屋市 | 第37回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 池田　信孝 | 宮森　庄吉<br>尾崎　幹雄<br>西山　博司<br>本田　浩二<br>長内　征美<br>松野　修二<br>柳谷　辰哉 | ヨネックス<br>（東京） | 長谷川博幸 | 宮本　幸弘<br>石場　隆雄<br>望月　資<br>井上　哲章<br>長谷川博幸<br>栂野尾昌一 |
| | 1988 | 金沢市 | 第38回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 池田　信孝 | 西山　博司<br>尾崎　幹雄<br>本田　浩二<br>長内　征美<br>松野　修二<br>柳谷　辰哉<br>佐賀　史昭 | 日本電装<br>（三重） | 藤江　至 | 片岡　泰<br>西川　勉<br>福田　実<br>常山　兼二<br>中川　智史<br>須藤　憲一<br>内富　進<br>磯部　昌弘 |
| | 1989 | 岡山市 | 第39回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 尾崎　幹雄 | 西山　博司<br>本田　浩二<br>長内　征美<br>松野　修二<br>柳谷　辰哉<br>佐賀　史昭<br>宮　康二<br>江藤　裕樹 | 日本電装<br>（三重） | 藤江　至 | 片岡　泰<br>西川　勉<br>福田　実<br>中川　健<br>須藤　憲一<br>常山　兼二<br>磯部　昌弘<br>喜田　泰弘 |
| | 1990 | 神戸市 | 第40回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 尾崎　幹雄 | 西山　博司<br>本田　浩二<br>長内　征美<br>松野　修二<br>柳谷　辰哉<br>佐賀　史昭<br>宮　康二<br>江藤　裕樹 | ＮＴＴ<br>関西<br>（大阪） | 冨田　章夫 | 松井　峰生<br>冨田　章夫<br>武野　忠<br>奥野　勉<br>辻田　泰昌<br>村山　友二<br>今東　健雄<br>早戸　敬 |
| | 1991 | 仙台市 | 第41回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 尾崎　幹雄 | 松野　修二<br>本田　浩二<br>柳谷　辰哉<br>江藤　裕樹<br>西山　博司<br>長内　征美<br>宮　康二 | ＮＴＴ<br>北海道<br>（北海道） | 米山　孝二 | 山尾　克則<br>角谷　淳一<br>工藤　忠和<br>加藤　学<br>伊藤　雅弘<br>田中　弘幸<br>古川　英樹<br>米山　孝二 |
| | 1992 | 広島市 | 第42回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 尾崎　幹雄 | 松野　修二<br>長内　征美<br>柳谷　辰哉<br>宮　康二<br>江藤　裕樹<br>町田　文彦<br>高橋　英治 | ＮＴＴ<br>関西<br>（大阪） | 松井　峰生 | 辻田　泰昌<br>村山　友二<br>早戸　敬雄<br>植村　昭彦<br>奥野　勉<br>今東　健<br>大谷　誠二<br>今井　彰宏 |
| | 1993 | 高岡市<br>新湊市<br>小杉市 | 第43回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 尾崎　幹雄 | 松野　修二<br>柳谷　辰哉<br>宮　康二<br>江藤　裕樹<br>町田　文彦<br>高橋　英治<br>須賀　隆弘 | トナミ<br>運輸<br>（富山） | 堺　三徳 | 濱北　和彦<br>木船　栄士<br>気谷　篤人<br>岩淵　公一<br>大堀　均<br>吉田　直樹<br>本山　秀昭<br>三浦　修 |
| | 1994 | 福岡市 | 第44回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 尾崎　幹雄 | 松野　修二<br>町田　文彦<br>柳谷　辰哉<br>高橋　英治<br>宮　康二<br>須賀　隆弘<br>江藤　裕樹<br>渡辺　清一 | 日本<br>ユニシス<br>（東京） | 阿部　秀夫 | 峰岸　康史<br>大屋　貴司<br>中條　起希<br>山田　秀樹<br>中川　敏治<br>大谷　智昌<br>石井　隆<br>徐　彪 |
| | 1995 | 札幌市 | 第45回 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 尾崎　幹雄 | 松野　修二<br>町田　文彦<br>須賀　隆弘<br>片山　卓哉<br>宮　康二<br>高橋　英治<br>渡辺　清一<br>久保田雄三 | 日本<br>ユニシス<br>（東京） | 阿部　秀夫 | 石井　隆<br>菊地　修<br>大屋　貴司<br>大谷　智昌<br>中條　起希<br>徐　彪<br>山田　秀樹 |
| | 1996 | 東京都 | 第46回 | トナミ<br>運輸<br>（富山） | 堺　三徳 | 気谷　篤人<br>本山　秀昭<br>今井　彰宏<br>鈴木草麻生<br>本田　和裕<br>今井　紀夫<br>大山　宏司<br>万　政文 | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 松野　修二 | 宮　康二<br>町田　文彦<br>渡辺　清一<br>須賀　隆弘<br>久保田雄三<br>竹鼻　拓也<br>太田　慎二<br>松野　修二 |
| | 1997 | 八代市 | 第47回 | ＹＫＫ<br>九州 | 石黒之武久 | リオニーマイナキー　村田　陽介<br>霜上　和宏　花田　政文<br>古井　博高　平松　孝宏<br>田上　良治　サントンスギハルジュ | ＮＴＴ<br>東京<br>（東京） | 松野　修二 | 町田　文彦<br>須賀　隆弘<br>片山　卓哉<br>太田　慎二<br>渡辺　清一<br>久保田雄三<br>竹鼻　拓也<br>村田真之助 |

| | 年 | 開催地 | 回　数 | 優勝 | | | 準優勝 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 |
| 男子団体 | 1998 | 名古屋市 | 第48回 | ＮＴＴ東京（東京） | 松野　修二 | 町田　文彦　渡辺　清一<br>須賀　隆弘　片山　卓哉<br>久保田雄三　太田　慎二<br>竹鼻　拓也　村田真之助 | 日本ユニシス（東京） | 阿部　秀夫 | 片岡　直茂　石井　隆<br>山田　秀樹　大谷　智昌<br>加賀屋　洋　藤本ホセマリ<br>矢部　正博　徐　彪 |
| | 1999 | 長岡京市 | 第49回 | ＮＴＴ東京（東京） | 松野　修二 | 町田　文彦　渡辺　清一<br>須賀　隆弘　片山　卓哉<br>久保田雄三　太田　慎二<br>竹鼻　拓也　村田真之助 | 日本ユニシス（東京） | 阿部　秀夫 | 片岡　直茂　山田　秀樹<br>加賀屋　洋　中條　彪<br>矢部　正博　藤本ホセマリ<br>山田　英孝　荒木　直人 |
| | 2000 | 東京都 | 第50回 | トナミ運輸（富山） | 今泉　勉 | 今井　紀夫　今井　彰宏<br>谷内　貴昭　大山　宏司<br>岡山　秀義　吉川　大星<br>酒井　将之　朴　助宇 | ＮＴＴ北海道（北海道） | 伊藤　雅弘 | 吉岡　秀樹　井野　嘉久<br>泉　拓磨　古川　英樹<br>水澤　直哉 |
| | 2001 | 松山市 | 第51回 | ＮＴＴ東京（東京） | 松野　修二 | 町田　文彦　竹鼻　拓也<br>片山　卓哉　松本　徹徳<br>久保田雄三　青木　孝裕<br>太田　慎二　清水 | トナミ運輸（富山） | 今泉　勉 | 今井　紀夫　酒井　将之<br>谷内　貴昭　舛田　圭太<br>大山　宏司　大東　忠司<br>岡山　秀義　朴　星宇 |
| | 2002 | 郡山市<br>須賀川市 | 第52回 | ＮＴＴ東京（東京） | 松野　修二 | 町田　文彦　片山　卓哉<br>久保田雄三　太田　慎二<br>竹鼻　拓也　松本　徹<br>青木　孝徳　清水　裕 | トナミ運輸（富山） | 今泉　勉 | 今井　紀夫　大山　宏司<br>吉川　大助　酒井　将之<br>木下　政彦　舛田　圭太<br>大東　忠司　朴　星宇 |
| | 2003 | 岡山市 | 第53回 | トナミ運輸（富山） | 今泉　勉 | 酒井　将之　舛田　圭太<br>大東　忠司　沢田　晃幸<br>木下　政彦　大東　真也<br>朴　星宇　ハルモノ・ユウォノ | ＮＴＴ東京（東京） | 松野　修二 | 町田　文彦　片山　卓哉<br>久保田雄三　太田　慎二<br>竹鼻　拓也　松本　徹<br>清水　裕　川口　馨士 |
| | 2004 | 名古屋市 | 第54回 | トナミ運輸（富山） | 今泉　勉 | 酒井　将之　大東　忠司<br>沢田　晃幸　安村　康介<br>木下　政彦　大東　真也<br>舛田　圭太　ハルモノ・ユウォノ | ＮＴＴ東京（東京） | 松野　修二 | 太田　慎二　木田　圭亮<br>片山　卓哉　清水　裕<br>久保田雄三　山口　博之<br>松本　徹　川口　馨士 |
| | 2005 | 大阪市 | 第55回 | ＮＴＴ東京（東京） | 松野　修二 | 太田　慎二　佐藤　翔治<br>松本　徹　川前　直樹之<br>川口　馨士　新開　裕之<br>清水　裕　山口　博之 | 日本ユニシス（東京） | 中條　彪 | 山田　英孝　中西　洋介<br>福井　剛士　仲尾　修一<br>石川　澄　池田信太郎<br>坂本　修一　劉　永 |
| | 2006 | 東京都 | 第56回 | 日本ユニシス（東京） | 中條　彪 | 福井　剛士　早坂　幸平<br>坂本　修一　岩脇　峰生<br>仲尾　修一　小宮山　元<br>中西　洋介　呉　雲勇<br>池田信太郎　劉　永 | ＮＴＴ東京（東京） | 柳谷　辰哉 | 松本　徹　佐藤　翔治<br>川口　馨士　川前　直樹<br>清水　裕　新開　裕之<br>山口　博之　佐伯　浩一<br>木田　圭亮 |
| | 2007 | 札幌市 | 第57回 | トナミ運輸（富山） | 今泉　勉 | 舛田　圭太　劉　志遠<br>大東　忠司　平田　典靖<br>大東　真也　菊田　健一<br>安村　康介　ハルモノ・ユウォノ<br>米　隆夫　チャンドラ・ウィジャカ | ＮＴＴ東日本（東京） | 柳谷　辰哉 | 松本　徹　川前　直樹<br>川口　馨士　新開　裕之<br>山口　博之　佐伯　浩一<br>木田　圭亮　山口　公洋<br>佐藤　翔治 |

# 全日本実業団バドミントン選手権大会
# 過　去　の　栄　冠

## 女子団体

| | 年 | 開催地 | 回　数 | 優勝 | | | 準優勝 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 |
| 女子団体 | 1952 | 東京都 | 第１回 | トヨタ自動車（愛知） | 酒巻　和男 | 保田　久子　伊与田照子<br>山本　満子　吉永千代子 | 日　本コロンビア（神奈川） | 荒川とみ子 | 奥谷　喬代　荒川とみ子 |
| | 1953 | 横浜市 | 第２回 | トヨタ自動車（愛知） | 酒巻　和男 | 保田　久子　伊与田照子<br>山内富美子　藤井　宣子 | 日　本コロンビア（神奈川） | 中野　一夫 | 奥谷　喬代　荒川とみ子 |
| | 1954 | 長崎市 | 第３回 | トヨタ自動車（愛知） | 小池　鉱市 | 保田　久子　伊与田照子<br>山田　雪子　水野きよ子 | 日　本コロンビア（神奈川） | 伊藤　隆文 | 小林　歌子　荒川とみ子 |
| | 1955 | 名古屋市 | 第４回 | 仙　台郵便局（宮城） | 高橋率太郎 | 谷津　京子　西堀富美子<br>佐藤　範子　栗山　栄子 | 日　本コロンビア（神奈川） | 伊藤　隆文 | 荒川とみ子　大川　良子<br>小林　歌子 |
| | 1956 | 高岡市 | 第５回 | 日　本コロンビア（神奈川） | 伊藤　隆文 | 小林　歌子　荒川とみ子<br>大川　良子 | 仙　台郵便局（宮城） | 高橋率太郎 | 谷津　京子　西堀富美子<br>佐藤　範子 |
| | 1957 | 高松市 | 第６回 | 岡　山市役所（岡山） | 崎本幸三郎 | 権田　節子　光本　政子 | トヨタ自動車（愛知） | 深津　豊 | 大沢　節子　花井　洋子 |
| | 1957 | 岐阜市 | 第７回 | 森岡経理事務所（香川） | 川崎　智 | 井上　桂子　横井キヌエ<br>森岡貴美子 | 岡　山市役所（岡山） | 梶原　肇 | 権田　節子　小林　桂子<br>光本　政子 |
| | 1958 | 札幌市 | 第８回 | 森岡経理事務所（香川） | 川崎　智 | 横井キヌエ　山下　久子 | 岡　山市役所（岡山） | 山上　周之 | 権田　節子　光本　政子 |
| | 1959 | 善通寺市 | 第９回 | 高　岡市役所（富山） | 中山　邦夫 | 高島　洋子　中島　玲子 | 森岡経理事務所（香川） | 川崎　智 | 横井キヌエ　山下　久子 |
| | 1960 | 名古屋市 | 第10回 | 高　岡市役所（富山） | 中山　邦夫 | 高島　洋子　中島　玲子 | 帝国石油（秋田） | 相場　清一 | 木村　政子　横山　満子 |
| | 1961 | 倉敷市 | 第11回 | 帝国石油（秋田） | 相場　清一 | 木村　政子　高橋　奉子<br>横山　満子　長崎　文子 | 高　岡市役所（富山） | 中山　邦夫 | 高島　洋子　中島　玲子 |
| | 1962 | 熊本市 | 第12回 | 金森藤平商　店（富山） | 島井　政雄 | 橘　美智子　酒井美智子 | 琴平電鉄（香川） | 竹内　恭平 | 横井　文子　森　久子<br>宮武　範子　山下　由子 |
| | 1963 | 三条市 | 第13回 | 帝国石油（秋田） | 相場　清一 | 横山　満子　長崎　文子<br>高橋　奉子　伊藤美津子 | 琴平電鉄（香川） | 有馬　正作 | 田島外茂子　横井　文子<br>森　久子　宮武　範子<br>山下　由子　渡辺百合子 |
| | 1964 | 松山市 | 第14回 | 琴平電鉄（香川） | 有馬　正作 | 横井　文子　宮武　範子<br>森　久子　山下　由子<br>田島外茂子　渡辺百合子 | トヨタ自動車（愛知） | 深沢　豊 | 林　信子　粂田　順子<br>土井三枝子　和田　昌代<br>橘　妙子 |
| | 1965 | 北九州市 | 第回 | 琴平電鉄（香川） | 有馬　正作 | 横井　文子　森　久子<br>渡辺百合子　清水　照美 | トヨタ自動車（愛知） | 深沢　豊 | 土井三枝子　橘　妙子<br>粂田　順子　和田　昌代<br>大塚　弘子　武田　初代<br>林　信子 |

| | 年 | 開催地 | 回　数 | 優勝 | | | 準優勝 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 |
| 女子団体 | 1966 | 大阪市 | 第16回 | 琴平電鉄<br>（香川） | 有馬　正作 | 横井　文子　渡辺百合子<br>宮武　範子　清水　照美<br>山本　真江　細川　泰子 | 電電東京<br>（東京） | 星野　忠雄 | 真部　文子　有木とみ子<br>鈴木　柳子　金藤　貞子<br>鈴木　　恵　叶内留美子 |
| | 1967 | 勝山市 | 第17回 | 琴平電鉄<br>（香川） | 有馬　正作 | 横井　文子　渡辺百合子<br>宮武　範子　山本　真江<br>細川　泰子 | 電電東京<br>（東京） | 星野　忠雄 | 有木とみ子　叶内留美子<br>日下　悦子　岡部ふさ子<br>土井　治子　鈴木　柳子 |
| | 1968 | 諫早市 | 第18回 | 電電東京<br>（東京） | 富田　　豊 | 有木とみ子　日下　悦子<br>土井　治子　岡部ふさ子<br>田仲美津子　櫛毛　ミキ<br>奈良岡洋子 | 北辰電機<br>（東京） | 植田　耕司 | 高橋とも子　水野小夜子<br>山上　博子　新田児フミ |
| | 1969 | 釜石市 | 第19回 | トヨタ<br>自動車<br>（愛知） | 北田　寛一 | 上野　明美　太田　節子<br>深沢むつ子　金子美和子<br>吉倉　恵子　竹中　令子<br>橋本　香代 | 豊　田<br>自動織機<br>（愛知） | 上原　信彦 | 辻田　京子　大橋美知子<br>工藤美佐子　鈴木　葉子 |
| | 1970 | 高松市 | 第20回 | 琴平電鉄<br>（香川） | 香西　　章 | 山本　真江　細川　泰子<br>井上るり子　園浦　孝子 | 三　菱<br>自工京都<br>（京都） | 岡本　宏也 | 永井かえり　山下三枝子<br>岡崎　繁子　永井むつみ<br>小林フサ子 |
| | 1971 | 鹿児島市 | 第21回 | 百十四<br>銀　行<br>（香川） | 柴田　隆男 | 山本みどり　赤沢ひろ子<br>福本　幸子　小西　幸代<br>大坪恵美子　森　　清美<br>大西　順子 | 電電東京<br>（東京） | 鈴木　幸春 | 土井　治子　奈良岡洋子<br>阿久津まさ子　横山　光子<br>藤井　幸子 |
| | 1972 | 茂原市 | 第22回 | 三菱電機<br>伊　丹<br>（兵庫） | 萩野　一夫 | 福永久弐子　柴山きよ子<br>高崎　弘子　大場　照美<br>尼崎　初子　牧野　睦子 | 電電東京<br>（東京） | 鈴木　幸春 | 松浦　洋子　阿久津まさ子<br>横山　光子　藤井　幸子<br>石崎　茂子　小笠原泰子<br>竹内　恵子 |
| | 1973 | 石岡市 | 第23回 | ヨネヤマ<br>ラケット<br>（東京） | 木戸　純一 | 竹中　悦子　相沢マチ子<br>我妻たき子　佐久間雅子<br>大江　京子　岩淵　順子 | 百十四<br>銀　行<br>（香川） | 柴田　隆男 | 川東　秀美　森　　清美<br>安藤　清子　石井マリ子<br>山内　房子　長尾　弥生<br>山口　豊子 |
| | 1974 | 松阪市 | 第24回 | 河　崎<br>ラケット<br>工　業<br>（東京） | 堺　　栄一 | 湯木　博恵　柴山きよ子<br>池田　美加　宇部　裕子<br>松谷　京子　高坂　和枝<br>長谷川幸枝 | 電電東京<br>（東京） | 鈴木　健二 | 石崎　茂子　小笠原泰子<br>今田真知子　坂口千恵子<br>清水　礼子　福原　友子<br>伊藤ひさ子 |
| | 1975 | 高岡市 | 第25回 | 河　崎<br>ラケット<br>工　業<br>（東京） | 堺　　栄一 | 湯木　博恵　松谷　京子<br>柴山きよ子　高坂　和枝<br>池田　美加　長谷川幸枝<br>宇部　京子 | 電電東京<br>（東京） | 鈴木　健二 | 石崎　茂子　清水　礼子<br>今田真知子　福原　友子<br>坂口千恵子　中鉢　悦子<br>菅原より子 |
| | 1976 | 藤沢市 | 第26回 | サントリー<br>（大阪） | 山本　次生 | 西尾真理子　秋本八代美<br>谷　美津代　秋本　幸子<br>徳田　敦子 | ヨネックス<br>（東京） | 土田　　隆 | 我妻たき子　栂野尾悦子<br>陣内　裕子　古谷　成代<br>今田トシ子　伊能　悦子<br>及川　悦子　高谷　陽子 |
| | 1977 | 大阪市<br>京都市 | 第27回 | サントリー<br>（大阪） | 山本　次生 | 西尾真理子　秋本八代美<br>谷　美津代　秋本　幸子<br>徳田　敦子　高田　幹子<br>東海林文子 | 河　崎<br>ラケット<br>（東京） | 堺　　栄一 | 湯木　博恵　池田　美加<br>千葉　陽子　若梅　輝代<br>渡辺みゆき　星　八重子<br>渡来たか子 |
| | 1978 | 東京都 | 第28回 | サントリー<br>（大阪） | 山本　次生 | 西尾真理子　谷　美津代<br>高田　幹子　東海林文子<br>秋本　幸子　徳田　敦子<br>葛西　明子　野中　弘美<br>横山ナルミ | 河　崎<br>ラケット<br>（東京） | 堺　　栄一 | 湯木　博恵　千葉　陽子<br>近藤　小織　渡辺多喜子<br>若梅　輝代　渡辺みゆき |
| | 1979 | 岡山市<br>倉敷市 | 第29回 | サントリー<br>（大阪） | 山本　次生 | 秋本　幸子　谷　美津代<br>徳田　敦子　高田　幹子<br>東海林文子　葛西　明子<br>原　日志子　横山ナルミ<br>野中　弘美 | 河　崎<br>ラケット<br>（東京） | 堺　　栄一 | 湯木　博恵　千葉　陽子<br>近藤　小織　渡辺多喜子<br>沢内真由美　若梅　輝代 |
| | 1980 | 新居浜市 | 第30回 | サントリー<br>（大阪） | 山本　次生 | 徳田　敦子　東海林文子<br>谷　美津代　高田　幹子<br>横山ナルミ　原口　恵子<br>西村美千代 | 河　崎<br>ラケット<br>（東京） | 湯木　博恵 | 湯木　博恵　端　　陽護<br>近藤　小織　渡辺多喜子<br>沢内真由美　高岸　陽子<br>渡来たか子 |
| | 1981 | 名古屋市 | 第31回 | ヨネックス<br>（東京） | 栂野尾悦子 | 栂野尾悦子　関根　和子<br>枝　美代子　大塚ソノエ<br>月岡　広美　高野　和代<br>仲田　浩子　徳永　順子 | 三洋電機<br>（大阪） | 月原　　朗 | 川崎　知子　網家　玲子<br>河村　茂美　合川　裕子<br>平　久美子　植田日出子<br>沼田　時代 |

| | 年 | 開催地 | 回　数 | 優勝 | | | 準優勝 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 |
| 女子団体 | 1982 | 立川市 | 第32回 | サントリー（大阪） | 山本　次生 | 東海林文子　高峯　和子<br>葛西　明子　陣内貴美子<br>西村美千代　国奥美智代<br>岩見　洋子 | ヨネックス（東京） | 栂野尾悦子 | 栂野尾悦子　月岡　広美<br>枝　美代子　徳永　順子<br>高野　和代　大塚ソノエ |
| | 1983 | 札幌市 | 第33回 | サントリー（大阪） | 山本　次生 | 東海林文子　高峯　和子<br>葛西　明子　陣内貴美子<br>西村美千代　瀬戸　俊子<br>岩見　洋子 | 松本組<br>岡　山（岡山） | 河本　小織 | 河本　小織　原田美智子<br>高田　幹子　合田なおみ |
| | 1984 | 大阪市 | 第34回 | サントリー（大阪） | 山本　次生 | 葛西　明子　星　和枝<br>西村美千代　北本久美子<br>東海林文子　原田真理恵<br>菊池　洋子　渡辺　律子<br>高峯　和子 | ヨネックス（東京） | 栂野尾悦子 | 栂野尾悦子　森山　弘美<br>枝　美代子　高峯　尚子<br>高野　和代　藤井　直子<br>月岡　広美 |
| | 1985 | 藤沢市 | 第35回 | 三洋電機（大阪） | 月原　　朗 | 北田スミ子　岡田　由美<br>冨田美千代　星野由美子<br>河村　茂美　清水　尚美<br>平山美恵子　磯野佐智子 | サントリー（大阪） | 宮崎　克己 | 西村美千代　渡辺　律子<br>菊池　洋子　北本久美子<br>高峯　和子　廣田　時子<br>星　　和枝　山本　智恵<br>原田真理恵 |
| | 1986 | 京都市 | 第36回 | 三洋電機（大阪） | 宇治　　収 | 北田スミ子　鴻原　春美<br>平山美恵子　小泉　陽子<br>岡田　由美　田代美智世<br>星野由美子　奥山　保子<br>清水　尚美 | サントリー（大阪） | 宮崎　克己 | 西村美千代　原田真理恵<br>高峯　和子　渡辺　律子<br>星　　和枝　廣田　時子<br>北本久美子　谷地　春子 |
| | 1987 | 名古屋市 | 第37回 | 三洋電機（大阪） | 宇治　　収 | 北田スミ子　田代美智世<br>星野由美子　新木　貴子<br>清水　尚美　秋元美佐緒<br>鴻原　春美　奥山　保子<br>小泉　陽子 | ＮＴＴ東　京（東京） | 池田　信孝 | 田児よし子　上村　美香<br>久保知佳子　星野実智代<br>平井真由美　松尾　知美<br>小飼　真弓　毛利　千秋 |
| | 1988 | 金沢市 | 第38回 | 三洋電機（大阪） | 宇治　　収 | 北田スミ子　鴻原　春美<br>小泉　陽子　田代美智世<br>奥山　保子　新木　貴子<br>秋元美佐緒　北浦　道代<br>今村　　薫　清水　尚美 | ヨネックス（東京） | 栂野尾昌一 | 陣内貴美子　青木きよみ<br>高峯　尚子　捧　　匡子<br>森　　久子 |
| | 1989 | 岡山市 | 第39回 | サントリー（大阪） | 山本　次生 | 北本久美子　小池由扶子<br>廣田　時子　金井　和恵<br>谷地　春子　磯崎　京美<br>磯崎　照枝　金井　智恵 | 三洋電機（大阪） | 宇治　　収 | 鴻原　春美　新木　貴子<br>小泉　陽子　秋元美佐緒<br>田代美智世　北浦　道代<br>奥山　保子　今村　　薫 |
| | 1990 | 神戸市 | 第40回 | サントリー（大阪） | 山本　次生 | 北本久美子　小池由扶子<br>廣田　時子　金井　和恵<br>谷地　春子　磯崎　京美<br>磯崎　照枝 | ヨネックス（東京） | 栂野尾昌一 | 陣内貴美子　松本　理恵<br>森　　久子　由町　美樹<br>捧　　匡子　赤尾　　香<br>西田美和子 |
| | 1991 | 仙台市 | 第41回 | サントリー（大阪） | 山本　次生 | 廣田　時子　谷地　春子<br>小池由扶子　磯崎　照枝<br>金井　和恵　磯崎　京美<br>松田　治子　本多　千春 | ヨネックス（東京） | 栂野尾昌一 | 陣内貴美子　森　　久子<br>捧　　匡子　西田美和子<br>田村冨士美　松本　理恵<br>赤尾　　香　岩田　良子 |
| | 1992 | 広島市 | 第42回 | ＮＴＴ東　京（東京） | 宮森　庄吉 | 上村　美香　岡上登紀子<br>松尾　和美　道上　彰子<br>都木　弘美　阪本　雅子<br>立花　久枝　田児よし子 | サントリー（大阪） | 山本　次生 | 廣田　時子　磯崎　京美<br>谷地　春子　松田　治子<br>小池由扶子　宮村　愛子<br>金井　和恵　橋本　淳子 |
| | 1993 | 高岡市<br>新湊市<br>小杉市 | 第43回 | サントリー（大阪） | 山本　次生 | 小池由扶子　松田　治子<br>廣田　時子　宮村　愛子<br>金井　和恵　橋本　淳子<br>磯崎　京美　佐藤千賀子 | ＮＴＴ東　京（東京） | 田児よし子 | 松尾　和美　岡上登紀子<br>田児よし子　道上　彰子<br>立花　久枝　阪本　雅子 |
| | 1994 | 福岡市 | 第44回 | サントリー（大阪） | 山本　次生 | 小池由扶子　金井　和恵<br>宮村　愛子　大田　貴子<br>廣田　時子　磯崎　京美<br>本田　　望　宮村亜貴子 | ＮＴＴ東　京（東京） | 田児よし子 | 松尾　和美　田児よし子<br>道上　彰子　岡上登紀子<br>立花　久枝　阪本　雅子 |
| | 1995 | 札幌市 | 第45回 | サントリー（大阪） | 山本　次生 | 金井　和恵　小池由扶子<br>磯崎　京美　宮村　愛子<br>宮村亜貴子　大田　貴子<br>本田　　望　橋本　淳子 | ＮＴＴ東　京（東京） | 田児よし子 | 松尾　和美　立花　久枝<br>岡上登紀子　道上　彰子<br>阪本　雅子　岸　ひろ子 |
| | 1996 | 東京都 | 第46回 | 三洋電機（大阪） | 銭谷　欽治 | 井田　貴子　増茂　孝枝<br>山田　裕美　貴田　　泉<br>村上　直美　田中　美保<br>中山智香子　川口　桐香 | 三　協アルミ（富山） | 河合　昭博 | 松田　治子　高野　八重<br>佐々木　忍　明石　由美<br>小泉　友紀　河口奈緒美<br>渡辺真由美　市橋　美紀 |
| | 1997 | 八代市 | 第47回 | 三洋電機（大阪） | 銭谷　欽治 | 井田　貴子　山田　裕美<br>村上　直美　中山智香子<br>増茂　孝枝　貴田　　泉<br>田中　美保　鬼池めぐみ | 三　協アルミ（富山） | 河合　昭博 | 松田　治子　渡辺真由美<br>高野　八重　河口奈緒美<br>明石　由美　市橋　美紀<br>山田　青子　市橋　理恵 |

| | 年 | 開催地 | 回　数 | 優勝 | | | 準優勝 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 | チーム名 | 監督名 | 選　手　名 |
| 女子団体 | 1998 | 名古屋市 | 第48回 | 三洋電機<br>（大阪） | 銭谷　欽治 | 井田　貴子　山田　裕美<br>村上　直美　関本　祥子<br>増茂　孝枝　貴田　泉<br>田中　美保　森　かおり | 三　協<br>アルミ<br>（富山） | 河合　昭博 | 高野　八重　河口奈緒美<br>明石　由美　伊藤　真弓<br>山本　静香　山田　潤子<br>山田　青子　閻　敏娜 |
| | 1999 | 長岡京市 | 第49回 | 三洋電機<br>（大阪） | 銭谷　欽治 | 山田　裕美　村上　直美<br>井田　貴子　中山智香子<br>増茂　孝枝　田中　美保<br>鬼池めぐみ　森　かおり | 三　協<br>アルミ<br>（富山） | 河合　昭博 | 高野　八重　河口奈緒美<br>明石　由美　伊藤　真弓<br>山本　静香　山田　潤子<br>山田　青子　閻　敏娜 |
| | 2000 | 東京都 | 第50回 | 三洋電機<br>（大阪） | 銭谷　欽治 | 山田　裕美　村上　直美<br>井田　貴子　中山智香子<br>田中　美保　鬼池めぐみ<br>森　かおり　安城　美華 | 三　協<br>アルミ<br>（富山） | 河合　昭博 | 明石　由美　伊藤　真弓<br>山本　静香　山田　潤子<br>山田　青子　閻　敏娜<br>舛田　恵　幡谷　好美 |
| | 2001 | 松山市 | 第51回 | 三洋電機<br>（大阪） | 銭谷　欽治 | 中山智香子　森　かおり<br>鬼池めぐみ　安城　美華<br>関本　祥子　田上　千晴<br>山田　青子　西　宏予 | ＮＥＣ<br>相模原<br>（神奈川） | 神谷ジャーミン | 中山　朋子　加藤真知子<br>小室　恭子　柴山　明子<br>中　麻衣子　井川　里美<br>坂田　雅美 |
| | 2002 | 郡山市<br>須賀川市 | 第52回 | ヨネックス<br>（東京） | 栂野尾昌一 | 山本　静香　岩田　良子<br>米倉加奈子　片糸由美子<br>寺本　悦子　松田　友美<br>赤尾　亜希 | 三洋電機<br>（大阪） | 宮崎　克己 | 中山智香子　田中　美保<br>鬼池めぐみ　関本　祥子<br>山田　青子　森　かおり<br>安城　美華　田上　千晴 |
| | 2003 | 岡山市 | 第53回 | ＮＥＣ<br>九州<br>（熊本） | 今井　彰宏 | 引地　恵　末網　聡子<br>舛田　恵　幡谷　好美<br>中内　景子　上田　絵美<br>今井　幸代　吉富　桂子 | ヨネックス<br>（東京） | 栂野尾昌一 | 山本　静香　岩田　良子<br>米倉加奈子　寺本　悦子<br>大熊　倫子　松田　友美<br>赤尾　亜希　今別府靖代 |
| | 2004 | 名古屋市 | 第54回 | 三洋電機<br>（大阪） | 喜多　　努 | 山田　青子　森　かおり<br>中山智香子　小椋久美子<br>田中　美保　潮田　玲子<br>多谷　郁恵　廣瀬栄理子 | ヨネックス<br>（東京） | 栂野尾昌一 | 山本　静香　松田　友美<br>米倉加奈子　亀谷　　望<br>大熊　倫子　今別府靖代<br>赤尾　亜希　小柳　知子 |
| | 2005 | 大阪市 | 第55回 | 三洋電機<br>（大阪） | 喜多　　努 | 山田　青子　潮田　玲子<br>森　かおり　多谷　郁恵<br>脇坂　　郁　廣瀬栄理子<br>小椋久美子　松尾　静香 | ヨネックス<br>（東京） | 栂野尾昌一 | 米倉加奈子　亀谷　　望<br>大熊　倫子　今別府靖代<br>松田　友美　小柳　知子<br>赤尾　亜希　工藤　亜紀 |
| | 2006 | 東京都 | 第56回 | 三洋電機<br>（大阪） | 喜多　　努 | 山田　青子　多谷　郁恵<br>森　かおり　廣瀬栄理子<br>脇坂　　郁　松尾　静香<br>小椋久美子　今別府香里<br>潮田　玲子 | ＮＥＣ<br>九州<br>（熊本） | 今井　彰宏 | 末網　聡子　前田　美順<br>吉富　桂子　岡　ひとみ<br>幡谷　好美　浜中麻亜子<br>今井　幸代　佐伯美沙都 |
| | 2007 | 札幌市 | 第57回 | 三洋電機<br>（大阪） | 喜多　　努 | 森　かおり　廣瀬栄理子<br>脇坂　　郁　松尾　静香<br>小椋久美子　今別府香里<br>潮田　玲子　作山　智美<br>多谷　郁恵 | ヨネックス<br>（東京） | 栂野尾昌一 | 大熊　倫子　今別府靖代<br>米倉加奈子　工藤　亜紀<br>松田　友美　白山　愛子<br>赤尾　亜希　濱島　未来<br>亀谷　　望 |

# ４．全日本ジュニア・バドミントン選手権大会
# 過　去　の　栄　冠

## 男子シングルス

| 回 | 年度 | １　位 | ２　位 | ３　位 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1982 | 宮　　康　二<br>（山梨・日川高） | 見　市　昌　弘<br>（奈良・一条高） | 佐　藤　　浩<br>（兵庫・市立尼崎高） | 川　本　英　明<br>（熊本・九州学院高） |
| 2 | 1983 | 江　藤　裕　樹<br>（滋賀・比叡山高） | 千　葉　　明<br>（山梨・日川高） | 浜　北　和　彦<br>（熊本・熊本商大附高） | 長　田　　淳<br>（東京・日大鶴ケ丘高） |
| 3 | 1984 | 生井沢　勝　美<br>（埼玉・上尾高） | 石　橋　　隆<br>（埼玉・小松原高） | 佐　藤　輝　行<br>（福井・足羽高） | 浜　北　和　彦<br>（熊本・熊本商大附高） |
| 4 | 1985 | 大　堀　　均<br>（栃木・今市高） | 山　口　哲　浩<br>（滋賀・比叡山高） | 三　角　典　生<br>（京都・洛星高） | 小池田　　基<br>（石川・金沢市立工高） |
| 5 | 1986 | 本　山　秀　昭<br>（熊本・熊本商大附高） | 小池田　　基<br>（石川・金沢市立工高） | 鈴　木　秀　二<br>（埼玉・上尾高） | 興　石　　努<br>（山梨・日川高） |
| 6 | 1987 | 高　村　誠　也<br>（熊本・熊本商大附高） | 山　田　秀　樹<br>（神奈川・日本大学高） | 須　賀　隆　弘<br>（埼玉・上尾高） | 秋　草　寿　行<br>（埼玉・上尾高） |
| 7 | 1988 | 磯　部　和　弘<br>（茨城・常総学院高） | 金　城　　勉<br>（沖縄・糸満高） | 霜　上　和　宏<br>（熊本・熊本商大附高） | 片　山　卓　哉<br>（埼玉・越谷南高） |
| 8 | 1989 | 尾　藤　伸　治<br>（岐阜・岐阜商業高） | 寺　尾　隆　司<br>（石川・金沢二水高） | 柴　崎　直　樹<br>（山形・日大山形高） | 太　田　慎　二<br>（千葉・千葉敬愛高） |
| 9 | 1990 | 増　田　直　樹<br>（埼玉・上尾高） | 太　田　慎　二<br>（千葉・千葉敬愛高） | 水　沢　直　樹<br>（北海道・札幌第一高） | 片　岡　詔市郎<br>（大阪・此花学院高） |
| 10 | 1991 | 西　田　　渉<br>（北海道・札幌第一高） | 片　岡　直　茂<br>（熊本・芦北高） | 尾　形　勝　崇<br>（宮城・宮城工高） | 成　嶋　瑞　穂<br>（茨城・常総学院高） |
| 11 | 1992 | 荒　井　　孝<br>（茨城・常総学院高） | 井　野　嘉　久<br>（北海道・札幌第一高） | 中　村　佑　樹<br>（神奈川・法政第二高） | 吉　川　大　助<br>（香川・高松商業高） |
| 12 | 1993 | 山　口　将　治<br>（東京・関東第一高） | 山　田　英　孝<br>（埼玉・上尾高） | 酒　井　将　之<br>（滋賀・近江兄弟社高） | 小　椋　隆　行<br>（茨城・常総学院高） |
| 13 | 1994 | 中　村　憲　尚<br>（埼玉・上尾高） | 馬　木　智　一<br>（北海道・札幌第一高） | 石　川　　澄<br>（岐阜・岐阜商高） | 大　東　忠　司<br>（熊本・八代東高） |
| 14 | 1995 | 舛　田　圭　太<br>（石川・金沢市立工高） | 大　東　忠　司<br>（熊本・八代東高） | 山　口　博　之<br>（東京・関東第一高） | 吉　川　勇　司<br>（茨城・常総学院高） |
| 15 | 1996 | 大　東　忠　司<br>（熊本・八代東高） | 仲　尾　修　一<br>（大阪・此花学院高） | 川　口　馨　士<br>（滋賀・比叡山高） | 清　水　　裕<br>（群馬・前橋東高） |
| 16 | 1997 | 仲　尾　修　一<br>（大阪・此花学院高） | 松　下　文　雄<br>（大阪・大阪学院高） | 中　西　洋　介<br>（埼玉・上尾高） | 久　保　直　樹<br>（香川・高松商業高） |
| 17 | 1998 | 平　山　政　史<br>（埼玉・上尾高） | 大　東　真　也<br>（熊本・八代東高） | 三　上　紘　由<br>（宮城・県工業高） | 中　村　寿　史<br>（熊本・八代東高） |
| 18 | 1999 | 稲　垣　翔　悟<br>（滋賀・比叡山高） | 茂　見　祥　平<br>（熊本・八代東高） | 川　前　直　樹<br>（大阪・柏原高） | 新　開　祐　介<br>（大阪・此花学院高） |
| 19 | 2000 | 佐々木　　翔<br>（東京・関東第一高） | 佐　藤　翔　治<br>（東京・関東第一高） | 川　前　直　樹<br>（大阪・柏原高） | 榎　本　良　永<br>（滋賀・比叡山高） |
| 20 | 2001 | 佐　伯　浩　一<br>（岡山・水島工高） | 志　賀　　学<br>（埼玉・上尾高） | 山　口　公　洋<br>（滋賀・比叡山高） | 新　開　慎　士<br>（東京・関東第一高） |
| 21 | 2002 | 池　田　雄　一<br>（東京・関東第一高） | 数　野　健　太<br>（滋賀・比叡山高） | 山　口　公　洋<br>（滋賀・比叡山高） | 新　開　慎　士<br>（東京・関東第一高） |
| 22 | 2003 | 古　財　和　輝<br>（熊本・熊本学園付属高） | 中　西　雄　希<br>（福岡・九州国際大学付属高） | 数　野　健　太<br>（滋賀・比叡山高） | 川　内　崇　士<br>（青森・青森山田高） |
| 23 | 2004 | 遠　藤　大　由<br>（埼玉・小松原高） | 堀　川　善　生<br>（東京・関東第一高） | 高　島　雅　彦<br>（北海道・札幌第一高） | 田　村　　潤<br>（埼玉・埼玉栄高） |
| 24 | 2005 | 佐　伯　祐　行<br>（岡山・水島工高） | 高　島　雅　彦<br>（北海道・札幌第一高） | 高　階　知　也<br>（東京・関東第一高） | 早　崎　修　平<br>（滋賀・比叡山高） |
| 25 | 2006 | 武　下　利　一<br>（東京・関東第一高） | 園　田　啓　悟<br>（熊本・八代東高） | 田　児　賢　一<br>（埼玉・埼玉栄高） | 和　田　　周<br>（埼玉・埼玉栄高） |
| 26 | 2007 | 和　田　　周<br>（埼玉・埼玉栄高） | 長谷川　達　也<br>（埼玉・　　高） | 木　戸　道　治<br>（東京・　　高） | 千　京　尚　将<br>（福井・　　高） |

## 男子ダブルス

| 回 | 年度 | 1　位 | 2　位 | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1982 | 川本英明<br>林　謙一<br>（熊本・九州学院高） | 三次英昭<br>野中伸一郎<br>（熊本・熊本商大附高） | 勅使川原　尚<br>藤咲勇一<br>（群馬・桐生市立高） | 佐藤　浩<br>松本泰典<br>（兵庫・尼立尼崎高） |
| 2 | 1983 | 林　謙一<br>鶴田直行<br>（熊本・九州学院高） | 松元巧一<br>生井沢勝美<br>（埼玉・上尾高） | 千葉　明<br>野呂泰教<br>（山梨・日川高） | 韮沢伸幸<br>対馬　実<br>（青森・東奥義塾高） |
| 3 | 1984 | 石橋　隆<br>岩渕公一<br>（埼玉・小松原高） | 気谷篤人<br>山本明彦<br>（石川・金沢市立工高） | 中川　守<br>西島弘幸<br>（石川・金沢市立工高） | 早戸敬雄<br>広瀬純喜<br>（滋賀・比叡山高） |
| 4 | 1985 | 中川敏治<br>町田文彦<br>（埼玉・上尾高） | 吉田直樹<br>越田芳成<br>（富山・高商工芸高） | 今田伺郎<br>柴崎信之<br>（山形・日大山形高） | 小本義久<br>中村伸哉<br>（熊本・九州学院高） |
| 5 | 1986 | 石井　隆<br>関根英勝<br>（埼玉・越谷南高） | 斉藤佳晴<br>佐賀史昭<br>（栃木・作新学院高） | 興石　努<br>岩佐延寿<br>（山梨・日川高） | 鈴木草麻生<br>中橋一晃<br>（滋賀・比叡山高） |
| 6 | 1987 | 大谷知昌<br>内村　剛<br>（埼玉・上尾高） | 藤本謙治<br>村井秀樹<br>（北海道・札幌第一高） | 平井　肇<br>福知俊治<br>（滋賀・比叡山高） | 高村誠也<br>境　恵司<br>（熊本・熊本商大附高） |
| 7 | 1988 | 磯部和弘<br>西川佳伸<br>（茨城・常総学院高） | 佐藤嘉伸<br>郷路一郎<br>（北海道・札幌一高） | 藤島浩司<br>紺谷幸一<br>（石川・金沢市立工高） | 久保田雄三<br>片山卓哉<br>（埼玉・越谷南高） |
| 8 | 1989 | 斉藤一裕<br>大山宏司<br>（茨城・常総学院高） | 本田和裕<br>岡部英朗<br>（熊本・熊本商大附高） | 前田尚史<br>池端和政<br>（熊本・熊本商大附高） | 中野圭昌<br>谷口澄夫<br>（福井・勝山高） |
| 9 | 1990 | 池尻裕昭<br>山浦元喜<br>（茨城・常総学院高） | 水沢直哉<br>福田光伸<br>（北海道・札幌一高） | 増田直樹<br>高橋　真<br>（埼玉・上尾高） | 有田浩史<br>斎藤　俊<br>（大阪・大阪桐蔭高） |
| 10 | 1991 | 有田浩史<br>斎藤　俊<br>（大阪・大阪桐蔭高） | 箭内将人<br>加賀谷　洋<br>（埼玉・上尾高） | 川森大輔<br>鈴木宏章<br>（東京・関東第一高） | 尾形勝崇<br>高柳　健<br>（宮城・宮城工業高） |
| 20 | 2001 | 佐伯浩一<br>麻生将豊<br>（岡山・水島工業高） | 斉藤元伸<br>堤　敦史<br>（埼玉・埼玉栄高） | 澤井　健<br>上田晋也<br>（滋賀・比叡山高） | 岩脇峰生<br>西浦和広<br>（青森・青森山田高） |
| 21 | 2002 | 中尾祐介<br>黒田俊明<br>（埼玉・埼玉栄高） | 土田匡泰<br>高木洋平<br>（東京・関東第一高） | 池田雄一<br>新開慎士<br>（東京・関東第一高） | 井上知也<br>新井克巳<br>（埼玉・埼玉栄高） |
| 22 | 2003 | 中尾祐介<br>黒田俊明<br>（埼玉・埼玉栄高） | 小町谷　輝<br>奥山　昇<br>（埼玉・埼玉栄高） | 橋本博且<br>木村雄一朗<br>（熊本・八代東高） | 多谷公志<br>早川賢一<br>（滋賀・比叡山高） |
| 23 | 2004 | 佐藤　公<br>小町谷　輝<br>（埼玉・埼玉栄高） | 喜多勝人<br>浦窪文也<br>（大阪・柏原高） | 早川賢一<br>早崎修平<br>（滋賀・比叡山高） | 三瓶　明<br>加納　翼<br>（北海道・札幌一高） |
| 24 | 2005 | 田児賢一<br>松丸一輝<br>（埼玉・埼玉栄高） | 林　純司<br>三橋智希<br>（埼玉・埼玉栄高） | 安田敬之<br>大滝涼太<br>（大阪・柏原高） | 松浦　翔<br>鈴木大裕<br>（青森・青森山田高） |
| 25 | 2006 | 野口勝利<br>山崎裕太<br>（埼玉・埼玉栄高） | 武下利一<br>藤原達矢<br>（東京・関東第一高） | 園田啓悟<br>嘉村健士<br>（熊本・八代東高） | 駒田直也<br>深尾　淳<br>（愛知・名古屋経済大市邨高） |
| 26 | 2007 | 和田　周<br>佐藤　黎<br>（埼玉・埼玉栄高） | 木戸道治<br>野々村　聡<br>（東京・　高） | 千京尚将<br>川西俊也<br>（福井・　高） | 村上　俊<br>矢部拓也<br>（滋賀・　高） |

# 過　去　の　栄　冠

## 女子シングルス

| 回 | 年度 | 1　位 | 2　位 | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1982 | 上　村　美　香<br>（熊本・信愛女学院高） | 岡　田　由　美<br>（石川　金城高） | 北　本　久美子<br>（青森・千葉学園高） | 小　泉　陽　子<br>（兵庫・園田学園高） |
| 2 | 1983 | 新　木　貴　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 平　井　真由美<br>（熊本・信愛女学院高） | 堀　　正　枝<br>（石川　金沢二水高） | 今　野　裕　子<br>（埼玉・上尾高） |
| 3 | 1984 | 今　村　　薫<br>（大阪・四條畷学園高） | 小　池　由扶子<br>（新潟・新潟青陵高） | 日　原　明　子<br>（山梨・山梨英和高） | 乳　井　智　秋<br>（青森・弘前第一中） |
| 4 | 1985 | 乳　井　智　秋<br>（青森　千葉学園高） | 利　川　貴　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 田　村　富士美<br>（福岡・八幡大附高） | 捧　　匡　子<br>（新潟・新潟青陵高） |
| 5 | 1986 | 宮　村　愛　子<br>（熊本・熊本京陵中） | 捧　　匡　子<br>（新潟・新潟青陵高） | 乳　井　智　秋<br>（青森・千葉学園高） | 磯　崎　京　美<br>（大分　昭和女子高） |
| 6 | 1987 | 宮　村　愛　子<br>（熊本・熊本中央女子高） | 岩　田　良　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 水　井　妃佐子<br>（大阪・四條畷学園高） | 日　原　恵美里<br>（山梨・山梨高） |
| 7 | 1988 | 宮　村　愛　子<br>（熊本・熊本中央女子高） | 水　井　妃佐子<br>（大阪・四條畷学園高） | 中　橋　利　美<br>（石川・金沢向陽高） | 矢　野　直　子<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） |
| 8 | 1989 | 井　田　貴　子<br>（埼玉・埼玉栄高） | 橋　本　淳　子<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 松　田　洋　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 水　井　泰　子<br>（大阪・四條畷学園中） |
| 9 | 1990 | 橋　本　淳　子<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 宮　村　亜貴子<br>（熊本・熊本中央女子高） | 水　井　泰　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 米　谷　真智子<br>（東京・中央大杉並高） |
| 10 | 1991 | 水　井　泰　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 太　田　貴　子<br>（大阪・四天王寺高） | 宮　村　亜貴子<br>（熊本・熊本中央女子高） | 佐　藤　純　子<br>（茨城・常総学院高） |
| 11 | 1992 | 水　井　泰　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 貴　田　　泉<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 伊　藤　さおり<br>（埼玉・埼玉栄高） | 米　倉　加奈子<br>（茨城・常総学院高） |
| 12 | 1993 | 田　中　美　保<br>（佐賀・佐賀女子高） | 庄　子　絵　美<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 山　田　潤　子<br>（富山・高岡女子高） | 中　山　真理子<br>（茨城・常総学院高） |
| 13 | 1994 | 市　橋　理　恵<br>（大阪・四條畷学園高） | 井　川　里　美<br>（埼玉・埼玉栄高） | 片　糸　由希子<br>（石川・金沢向陽高） | 岩　脇　　史<br>（石川・金沢西南部中） |
| 14 | 1995 | 吉　岡　知　香<br>（大阪・四條畷学園高） | 三　宅　直　子<br>（大分・大分女子高） | 井　川　里　美<br>（埼玉・埼玉栄高） | 森　　かおり<br>（福岡・九州国際大付属高） |
| 15 | 1996 | 井　川　里　美<br>（埼玉・埼玉栄高） | 張　　薇　薇<br>（福島・尚志高） | 三　宅　直　子<br>（大分・大分女子高） | 松　本　里　衣<br>（福岡・精華女子高） |
| 16 | 1997 | 岩　脇　　史<br>（埼玉・埼玉栄高） | 久　家　あす加<br>（埼玉・埼玉栄高） | 森　　かおり<br>（福岡・九州国際大付属高） | 安　城　美　華<br>（大阪・四天王寺高） |
| 17 | 1998 | 安　城　美　華<br>（大阪・四天王寺高） | 赤　尾　美　代<br>（大分・昭和女子高） | 大　熊　倫　子<br>（埼玉・埼玉栄高） | 上　田　絵　美<br>（滋賀・滋賀女子高） |
| 18 | 1999 | 松　尾　美穂子<br>（福岡・九州国際大付属高） | 寺　本　悦　子<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 赤　尾　美　代<br>（大分・昭和女子高） | 広　岡　まり香<br>（埼玉・埼玉栄高） |
| 19 | 2000 | 潮　田　玲　子<br>（福岡・九州国際大付属高） | 岩　田　新　菜<br>（埼玉・埼玉栄高） | 広　岡　まり香<br>（埼玉・埼玉栄高） | 梅　津　知　恵<br>（石川・金沢向陽高） |
| 20 | 2001 | 廣　瀬　栄理子<br>（青森・青森山田高） | 広　岡　まり香<br>（埼玉・埼玉栄高） | 岩　田　新　菜<br>（埼玉・埼玉栄高） | 潮　田　玲　子<br>（福岡・九州国際大付属高） |
| 21 | 2002 | 廣　瀬　栄理子<br>（青森・青森山田高） | 平　山　　優<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 脇　田　　侑<br>（岐阜・岐阜商業高） | 岩　田　新　菜<br>（埼玉・埼玉栄高） |
| 22 | 2003 | 平　山　　優<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 藤　井　瑞　希<br>（熊本・湯浦中） | 小　柳　知　子<br>（青森・青森山田高） | 岡　　ひとみ<br>（熊本・熊本中央高） |
| 23 | 2004 | 今別府　香　里<br>（青森・青森山田高） | 藤　井　瑞　希<br>（青森・青森山田高） | 樽　野　　恵<br>（石川・金沢向陽高） | 岡　　ひとみ<br>（熊本・熊本中央高） |
| 24 | 2005 | 藤　井　瑞　希<br>（青森・青森山田高） | 奥　　幸　那<br>（岐阜・岐阜商業高） | 垣　岩　令　佳<br>（青森・青森山田高） | 濱　島　未　来<br>（愛知・名古屋経済大市邨高） |
| 25 | 2006 | 野尻野　匡　世<br>（福島・尚志高） | 三　木　佑里子<br>（埼玉・越谷南高） | 打　田　しづか<br>（愛知・岡崎城西高） | 土　井　杏　奈<br>（滋賀・滋賀女子高） |
| 26 | 2007 | 玉木　絵里子<br>（宮城・　　高） | 松　友　美佐紀<br>（宮城・　　高） | 土　谷　美　帆<br>（石川・　　高） | 柏　原　未　久<br>（埼玉・　　高） |

## 女子ダブルス

| 回 | 年度 | 1　位 | 2　位 | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1982 | 上　村　美　香<br>佐　藤　由美子<br>（熊本・信愛女学院高） | 北　本　久美子<br>袴　田　かなみ<br>（青森・千葉学園高） | 堀　　章　子<br>佐々木　由美子<br>（埼玉・上尾高） | 加　藤　洋　子<br>小　飼　真　弓<br>（北海道・北星学園女高） |
| 2 | 1983 | 平　井　真由美<br>高　田　美　和<br>（熊本・信愛女学院高） | 林　　幸　枝<br>米　澤　ゆかり<br>（熊本・信愛女学院高） | 佐々木　由美子<br>今　野　裕　子<br>（埼玉・上尾高） | 新　木　貴　子<br>今　村　　薫<br>（大阪・四條畷学園高） |
| 3 | 1984 | 小　池　由扶子<br>青　戸　香　織<br>（新潟・新潟青陵高） | 今　村　　薫<br>片　岡　明　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 松　尾　千恵子<br>山　田　美　紀<br>（長崎・鶴鴨女子高） | 佐々木　直　子<br>六　郷　由　香<br>（愛知・愛知淑徳高） |
| 4 | 1985 | 松　尾　知　美<br>毛　利　千　秋<br>（熊本・信愛女学院高） | 田　島　由　美<br>田　村　富士美<br>（福岡　八幡大附高） | 松　本　啓　子<br>小松崎　美　恵<br>（茨城・常総学院高） | 中　原　敬　子<br>甲　斐　美　和<br>（熊本・菊地南中） |
| 5 | 1986 | 北　川　実　子<br>三ツ川　貴　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 南　里　高　子<br>南　里　泰　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 利　川　貴　子<br>岩　田　良　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 塚　沢　昌　子<br>鬼　沢　絹　代<br>（茨城・常総学院高） |
| 6 | 1987 | 甲　斐　美　和<br>中　原　敬　子<br>（熊本・熊本中央女子高） | 岩　田　良　子<br>新　木　美志子<br>（大阪・四條畷学園高） | 立　花　久　枝<br>矢　野　直　子<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 西　條　みゆき<br>船　津　佳　子<br>（埼玉・越谷南高） |
| 7 | 1988 | 宮　村　愛　子<br>（熊本・熊本中央女子高）<br>水　井　妃佐子<br>（大阪・四條畷学園高） | 松　田　治　子<br>（熊本・熊本中央女子高）<br>坂　田　美　佐<br>（大阪・四條畷学園高） | 加　藤　美　香<br>阿由葉　純　代<br>（群馬・前橋東高） | 小　泉　友　紀<br>安　原　貴美子<br>（兵庫・園田学園高） |
| 8 | 1989 | 阪　本　雅　子<br>渡　邊　真由美<br>（熊本・信愛女学院高） | 寺　尾　美　紀<br>篠　原　久　子<br>（佐賀・佐賀女子高） | 小　吹　夏　子<br>堤　　真由美<br>（茨城・常総学院高） | 西　田　実友貴<br>下　川　恵　里<br>（滋賀・比叡山高） |
| 9 | 1990 | 中　山　智香子<br>増　茂　孝　枝<br>（北海道・神居古潭中） | 橋　本　淳　子<br>山　田　裕　美<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 水　井　泰　子<br>（大阪・四條畷学園高）<br>宮　村　亜貴子<br>（熊本・熊本中央女子高） | 松　田　洋　子<br>信　田　冨　貴<br>（大阪・四條畷学園高） |
| 10 | 1991 | 中　山　智香子<br>増　茂　孝　枝<br>（北海道・旭川実業高） | 大　田　貴　子<br>（大阪・四天王寺高）<br>水　井　泰　子<br>（大阪・四條畷学園高） | 佐　藤　純　子<br>川　崎　由紀子<br>（茨城・常総学院高） | 田　所　宏　美<br>田　所　一　美<br>（東京・淑徳巣鴨高） |
| 20 | 2001 | 金　上　路　子<br>佐　野　志緒梨<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 服　部　麻　衣<br>倉　満　一　美<br>（大分・昭和女子高） | 今別府　靖　代<br>杉　谷　淳　美<br>（青森・青森山田高） | 多　谷　郁　恵<br>早　川　由希子<br>（滋賀・滋賀女子高） |
| 21 | 2002 | 廣　瀬　栄理子<br>今別府　靖　代<br>（青森・青森山田高） | 清　水　陽　子<br>岡　本　望　良<br>（茨城・常総学院高） | 脇　田　　侑<br>林　　裕　佳<br>（岐阜・岐阜商業高） | 青　山　早　希<br>通　次　尚　美<br>（石川・金沢向陽高） |
| 22 | 2003 | 金　森　裕　子<br>村　松　瑞　穂<br>（静岡・星陵高） | 浅　原　さゆり<br>黒　田　香　織<br>（岡山・笠岡商業高） | 伊　東　可　奈<br>今　井　杏　莉<br>（石川・金沢向陽高） | 三　条　麻　菜<br>中　村　百　合<br>（滋賀・滋賀女子高） |
| 23 | 2004 | 内　藤　真　実<br>清　水　寛　子<br>（神奈川・元石川高） | 富　永　翔　子<br>鈴　木　亜弥子<br>（埼玉・越谷南高） | 石　川　育　実<br>中　原　唯　衣<br>（群馬・伊勢崎女子高） | 伊　藤　小菜美<br>村　山　絵理花<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） |
| 24 | 2005 | 江　淵　愛　美<br>金　山　友　萌<br>（富山・高岡西高） | 伊　藤　小菜美<br>村　山　絵理花<br>（宮城・聖ウルスラ学院高） | 石　川　育　実<br>中　原　唯　衣<br>（群馬・伊勢崎女子高） | 富　永　翔　子<br>秋　山　みづほ<br>（埼玉・越谷南高） |
| 25 | 2006 | 石　井　那　実<br>矢　野　智恵美<br>（栃木・作新学院高） | 三　木　佑里子<br>大　森　　舞<br>（埼玉・越谷南高） | 土　井　杏　奈<br>仲　川　志都香<br>（滋賀・滋賀女子高） | 岡　本　麻菜美<br>実　光　鮎　佳<br>（岡山・倉敷中央高） |
| 26 | 2007 | 土　谷　美　帆<br>三　谷　美菜津<br>（石川・　　高） | 菅　野　　友<br>岡　田　彩　菜<br>（宮城・　　高） | 真　弓　恵理子<br>清　水　亜　矢<br>（三重・　　高） | 橋　本　由　衣<br>米　元　小　春<br>（青森・　　高） |

# 過　去　の　栄　冠

## 中学新人男子シングルス

| 回 | 年度 | 1　位 | 2　位 | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1989 | 鶴見　崇<br>（石川・高岡中） | 殖栗秀治<br>（埼玉・川口北中） | 北川　明<br>（大阪・四條畷学園中） | 樋渡順也<br>（佐賀・山内中） |
| 2 | 1990 | 川合大咲<br>（福岡・岡垣中） | 山口将治<br>（青森・弘前第一中） | 一宮孝一<br>（北海道・神居古潭中） | 田上　修<br>（熊本・岱明中） |
| 3 | 1991 | 馬木智一<br>（北海道・神居古潭中） | 田上良治<br>（熊本・岱明中） | 小林利宏<br>（茨城・石下中） | 河村昌明<br>（奈良・若草中） |
| 4 | 1992 | 大束忠司<br>（長崎・大瀬中） | 小吹公彦<br>（茨城・石下中） | 吉川勇司<br>（東京・立川第四中） | 川口馨士<br>（大阪・四條畷学園中） |
| 5 | 1993 | 中西洋介<br>（香川・香川第一中） | 仲尾修一<br>（大阪・四條畷学園中） | 三上裕司<br>（北海道・苫小牧光洋中） | 二瓶　良<br>（宮城・多賀城第二中） |
| 6 | 1994 | 大束真也<br>（長崎・長崎大浦中） | 茶谷徳靖<br>（石川・金沢北鳴中） | 小嶋一平<br>（熊本・熊本龍田中） | 長原正博<br>（北海道・旭川豊里中） |
| 7 | 1995 | 橋本暁人<br>（北海道・広陵中） | 下川裕一<br>（東京・文林中） | 稲垣翔悟<br>（愛知・石尾代中） | 橋本悠司<br>（大阪・瓜破西中） |
| 8 | 1996 | 佐藤翔治<br>（東京・上水中） | 田中政臣<br>（千葉・山王中） | 早坂幸平<br>（北海道・旭川広陵中） | 西峰大輔<br>（岡山・倉敷福田中） |
| 9 | 1997 | 西浦和広<br>（奈良・桜井大三輪中） | 佐藤孝一<br>（埼玉・鳩ヶ谷里中） | 北山順平<br>（北海道・金沢高岡中） | 天野真一<br>（香川・玉藻中） |
| 10 | 1998 | 山口公洋<br>（滋賀・日吉中） | 井上知也<br>（埼玉・在家中） | 小澤　薫<br>（福岡・岡垣中） | 宮崎賢治<br>（岩手・美川中） |
| 11 | 1999 | 青山天将<br>（東京・三沢中） | 中尾祐介<br>（岡山・連島中） | 宗形俊克<br>（茨城・阿見中） | 山口　俊<br>（石川・美川中） |
| 12 | 2000 | 山口　俊<br>（石川・美川中） | 早川賢一<br>（滋賀・日吉中） | 黄倉　英<br>（栃木・鬼怒中） | 川口謙太郎<br>（熊本・八代第三中） |
| 13 | 2001 | 名須賀亮<br>（北海道・上磯中） | 佐々木　啓<br>（埼玉・埼玉栄中） | 佐伯祐行<br>（岡山・連島中） | 三宅達也<br>（岡山・連島中） |
| 14 | 2002 | 佐々木　啓<br>（埼玉・埼玉栄中） | 玉井皓也<br>（福岡・板櫃中） | 松川直弘<br>（福井・勝山北部中） | 上田拓馬<br>（埼玉・埼玉栄中） |
| 15 | 2003 | 田児賢一<br>（埼玉・埼玉栄中） | 武下利一<br>（佐賀・成章中） | 三好耕二<br>（香川・香川第一中） | 小泉秀登<br>（香川・玉藻中） |
| 16 | 2004 | 佐藤　黎<br>（宮城・仙台第二中） | 木戸道治<br>（宮城・仙台第二中） | 矢部拓也<br>（滋賀・田上中） | 和田　周<br>（埼玉・埼玉栄中） |
| 17 | 2005 | 尾野拓郎<br>（北海道・緑陵中） | 星野翔平<br>（上一中学校） | 櫻庭弘貴<br>（青森・青森山田中） | 飯島冬嬉<br>（埼玉・埼玉栄中） |
| 18 | 2006 | 竹内宏気<br>（大阪・八尾大正中） | 藤田康史<br>（愛知・朝日中） | 和田治久<br>（埼玉・埼玉栄中） | 堀内研人<br>（埼玉・埼玉栄中） |
| 19 | 2007 | 林　昂宏<br>（愛知・　中） | 渡部　大<br>（北海道・　中） | 豊島大地<br>（埼玉・　中） | 桃田賢斗<br>（福島・　中） |

## 中学新人女子シングルス

| 回 | 年度 | 1　位 | 2　位 | 3　位 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1989 | 増　茂　孝　枝<br>(北海道・神居古潭中) | 石　井　知恵美<br>(大分・三隅中) | 山　中　瑞　代<br>(長崎・東長崎中) | 野　田　里絵子<br>(佐賀・大和中) |
| 2 | 1990 | 米　倉　加奈子<br>(東京・立川第八中) | 市　橋　美　紀<br>(大阪・四條畷学園中) | 渡　辺　こず絵<br>(群馬・前橋第一中) | 田　村　裕　美<br>(北海道・旭川忠和中) |
| 3 | 1991 | 太　田　裕　子<br>(宮城・聖ウルスラ学院中) | 山　崎　雅　美<br>(大分・日田三隅中) | 市　橋　理　恵<br>(大阪・四條畷学園中) | 中　村　奈穂子<br>(石川・鳴和中) |
| 4 | 1992 | 井　川　里　美<br>(茨城・国府中) | 吉　岡　智　香<br>(大阪・四條畷学園中) | 一　美　ゆかり<br>(熊本・八代第四中) | 勝　島　梨　絵<br>(滋賀・日吉中) |
| 5 | 1993 | 森　　かおり<br>(福岡・城南中) | 勝　島　梨　絵<br>(滋賀・日吉中) | 正　木　真　澄<br>(熊本・菊水中) | 岩　脇　　史<br>(石川・西南部中) |
| 6 | 1994 | 安　城　美　華<br>(大阪・瓜破西中) | 上　田　絵　美<br>(滋賀・彦根西中) | 小比賀　友　香<br>(香川・香川第一中) | 松　尾　美穂子<br>(長崎・東長崎中) |
| 7 | 1995 | 赤　尾　美　代<br>(大分・三隅中) | 松　尾　美穂子<br>(長崎・東長崎中) | 岸　田　鈴　代<br>(香川・香川第一中) | 柴　山　明　子<br>(熊本・東町中) |
| 8 | 1996 | 澤　　優　妃<br>(滋賀・日吉中) | 松　田　友　美<br>(長崎・東長崎中) | 大　橋　真理子<br>(岐阜・大垣南中) | 田　村　美　幸<br>(富山・南星中) |
| 9 | 1997 | 広岡　まり子<br>(埼玉・川島西中) | 潮　田　玲　子<br>(福岡・新津中) | 岩　田　新　菜<br>(埼玉・川島西中) | 小　椋　久美子<br>(三重・川越中) |
| 10 | 1998 | 岩　田　新　菜<br>(埼玉・川島西中) | 山　田　紘　実<br>(愛媛・角野中) | 後　藤　　舞<br>(岐阜・岐阜南中) | 今別府　靖　代<br>(奈良・片塩中) |
| 11 | 1999 | 樽　野　有　希<br>(福岡・飛幡中天藾校) | 木　村　咲　絵<br>(石川・美川中) | 吉　村　征　美<br>(熊本・球磨中) | 和　田　真以子<br>(福岡・板櫃中) |
| 12 | 2000 | 今別府　靖　代<br>(奈良・片塩中) | 白　山　愛　子<br>(長崎・東長崎中) | 西　村　紗　希<br>(石川・森本中) | 樽　野　　恵<br>(福岡・あやめが丘小) |
| 13 | 2001 | 藤　井　瑞　希<br>(熊本・湯浦中) | 樽　野　　恵<br>(福岡・飛幡中) | 江　淵　愛　美<br>(富山・富山和合中) | 奥　　幸　那<br>(岐阜・池田中) |
| 14 | 2002 | 樽　野　　恵<br>(福岡・飛幡中) | 大　阪　あ　や<br>(徳島・徳島中) | 北　吉　穂　香<br>(京都・勝山中) | 奥　　幸　那<br>(岐阜・池田中) |
| 15 | 2003 | 村　上　　彩<br>(石川・城南中) | 岩　垣　令　佳<br>(滋賀・日吉中) | 津　村　優　衣<br>(大阪・三稜中) | 三　木　祐里子<br>(埼玉・富士中) |
| 16 | 2004 | 佐々木　　彩<br>(石川・城南中) | 玉　木　絵里子<br>(宮城・聖ウルスラ学院中) | 東　野　良　美<br>(大阪・瓜破西中) | 松　友　美佐紀<br>(徳島・徳島中) |
| 17 | 2005 | 松　友　美佐紀<br>(徳島・徳島中) | 藤　井　珠　生<br>(愛知・依佐美中) | 三　谷　美菜津<br>(石川・美川中) | 浦　谷　夏　未<br>(滋賀・日吉中) |
| 18 | 2006 | 浦　谷　夏　未<br>(滋賀・日吉中) | 中　村　梨　沙<br>(埼玉・埼玉栄中) | 髙　橋　沙也加<br>(富山・和合中) | 古　西　佳　那<br>(富山・和合中) |
| 19 | 2007 | 三　木　江里子<br>(埼玉・　　中) | 村　瀬　真　祐<br>(福井・　　中) | 小見山　　彩<br>(岡山・　　中) | 木　村　百　花<br>(福島・　　中) |

# ５．日本バドミントンジュニアグランプリ
## ～ 栄 光 の あ と ～

| 回数 | 年度 | 開催地 | 種別 | 優　勝 | 準優勝 | ３　位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ２００２年 | 神奈川県<br>川崎市 | 男子団体 | 埼　玉　県 | 東　京　都 | 愛　媛　県 |
| | | | | | | 南北海道 |
| | | | 女子団体 | 岐　阜　県 | 愛　知　県 | 埼　玉　県 |
| | | | | | | 愛　媛　県 |
| 2 | ２００３年 | 広島県<br>広島市 | 男子団体 | 埼　玉　県 | 広島県Ａ | 大　阪　府 |
| | | | | | | 東　京　都 |
| | | | 女子団体 | 徳　島　県 | 宮　城　県 | 埼　玉　県 |
| | | | | | | 広島県Ａ |
| 3 | ２００４年 | 広島県<br>広島市 | 男子団体 | 埼　玉　県 | 滋　賀　県 | 南北海道 |
| | | | | | | 広島県Ａ |
| | | | 女子団体 | 滋　賀　県 | 埼　玉　県 | 北北海道 |
| | | | | | | 宮　城　県 |
| 4 | ２００５年 | 群馬県<br>前橋市 | 男子団体 | 滋　賀　県 | 埼　玉　県 | 福　岡　県 |
| | | | | | | 南北海道 |
| | | | 女子団体 | 宮　城　県 | 埼　玉　県 | 石　川　県 |
| | | | | | | 群馬県Ａ |
| 5 | ２００６年 | 宮城県<br>仙台市 | 男子団体 | 香　川　県 | 滋　賀　県 | 石　川　県 |
| | | | | | | 埼　玉　県 |
| | | | 女子団体 | 埼　玉　県 | 千　葉　県 | 愛　知　県 |
| | | | | | | 宮城県Ａ |
| 6 | ２００７年 | 宮城県<br>仙台市 | 男子団体 | 愛　知　県 | 北北海道 | 埼　玉　県 |
| | | | | | | 石　川　県 |
| | | | 女子団体 | 宮城県Ｂ | 宮城県Ａ | 愛　知　県 |
| | | | | | | 埼　玉　県 |

# ６．近畿実業団バドミントン選手権大会
# 過　去　の　栄　冠

| 回 | 年度 | 開催地 | 男子の部 | | 女子の部 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 優　勝 | 準優勝 | 優　勝 | 準優勝 |
| 1 | | | | | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | 29 | 滋賀 | 古河電工 | | | |
| 4 | 30 | 大阪 | 古河電工 | | | |
| 5 | 31 | 京都 | 古河電工 | 大阪ＹＭＣＡ | 皇子山中学校職員 | 島津製作所 |
| 6 | 32 | 兵庫 | 古河電工 | 島津製作所 | 皇子山中学校職員 | 京都大丸 |
| 7 | 33 | 大阪 | 古河電工 | 東亜燃料・和歌山 | 大阪スポーツ工業 | 松下電子工業 |
| 8 | 34 | 京都 | 大阪合繊 | 東亜燃料・和歌山 | 松下電子工業 | 大阪合繊 |
| 9 | 35 | 和歌山 | 丸善石油・下津 | 神戸地方裁判所 | 松下電子工業 | 丸善石油下津 |
| 10 | 36 | 兵庫 | 国際電電 | 住友金属尼崎 | 松下電子工業 | 嶋路商店 |
| 11 | 37 | 大阪 | 大日日本電線 | 三菱重工・京都 | 松下電子工業 | 大阪市外電話局 |
| 12 | 38 | 京都 | 松下電子工業 | 新宮市役所 | 松下電子工業 | 電電大阪 |
| 13 | 39 | 兵庫 | 電電大阪 | 松下電子工業 | 三菱重工・伊丹 | 川崎製鉄所 |
| 14 | 40 | 大阪 | 電電大阪 | 国際電電 | 三菱重工・京都 | 電電大阪 |
| 15 | 41 | 和歌山 | 電電大阪 | 国際電電 | 三菱重工・京都 | 三菱電機・伊丹 |
| 16 | 42 | 奈良 | 電電近畿 | 国際電電 | 三菱重工・京都 | 三菱電機・伊丹 |
| 17 | 43 | 滋賀 | 電電近畿 | 国際電電 | 三菱重工・京都 | 松下電子工業 |
| 18 | 44 | 京都 | 電電近畿 | 住友金属・和歌山 | 三菱重工・京都 | 電電近畿 |
| 19 | 45 | 兵庫 | 電電近畿 | 松下電器 | 三菱電機・伊丹 | 電電近畿 |
| 20 | 46 | 大阪 | 電電近畿 | 住友金属・和歌山 | 三菱電機・伊丹 | 電電近畿 |
| 21 | 47 | 奈良 | 電電近畿 | 住友金属・和歌山 | 電電近畿 | 住友金属・和歌山 |
| 22 | 48 | 和歌山 | 電電近畿 | スワロー化研 | 三菱電機・伊丹 | スワロー化研 |
| 23 | 49 | 滋賀 | スワロー化研 | 電電近畿 | 三菱電機・伊丹 | スワロー化研 |
| 24 | 50 | 兵庫 | 電電近畿 | 住友金属・和歌山 | 三菱電機・伊丹 | スワロー化研 |
| 25 | 51 | 大阪 | 電電近畿 | 住友金属・和歌山 | スワロー化研 | 住友金属・和歌山 |
| 26 | 52 | 京都 | 電電近畿 | スワロー化研 | スワロー化研 | 住友金属・尼崎 |
| 27 | 53 | 和歌山 | 電電近畿 | スワロー化研 | 住友金属・和歌山 | 住友金属・尼崎 |
| 28 | 54 | 奈良 | 電電近畿 | 松下電器 | サントリー | 住友金属・尼崎 |
| 29 | 55 | 滋賀 | 電電近畿 | 大津市役所 | 三洋電機・大阪 | サントリー |
| 30 | 56 | 大阪 | 電電近畿 | 住友金属・和歌山 | サントリー | 三洋電機 |
| 31 | 57 | 兵庫 | 電電近畿 | 松下電器 | サントリー | 三洋電機 |
| 32 | 58 | 京都 | 電電近畿 | 大津市役所 | 三洋電機 | 滋賀銀行 |
| 33 | 59 | 和歌山 | ヨネックス | 住金化工 | 住友金属・和歌山 | 住友金属・尼崎 |
| 34 | 60 | 滋賀 | 大津市役所 | ヨネックス | 東レ・滋賀 | 住友金属・和歌山 |
| 35 | 61 | 奈良 | 大津市役所 | 住友金属・和歌山 | 東レ・滋賀 | 住友金属・大阪 |

| 回 | 年度 | 開催地 | 男子の部 | | 女子の部 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | 準優勝 |
| 36 | 62 | 兵庫 | 松下電器・大阪 | 新日鉄・広畑 | 三菱電機・伊丹 | 東レ・滋賀 |
| 37 | 63 | 大阪 | ＮＴＴ関西 | 住友金属・和歌山 | 三菱電機・伊丹 | 東レ・滋賀 |
| 38 | 元 | 京都 | ＮＴＴ関西 | 松下電器・大阪 | 三菱電機・伊丹 | 東レ・滋賀 |
| 39 | 2 | 和歌山 | 大和製衡 | 住友金属・和歌山 | 三菱電機・伊丹 | 住友金属・和歌山 |
| 40 | 3 | 奈良 | ＮＴＴ関西 | 大和製衡 | サントリー | 三洋電機 |
| 41 | 4 | 滋賀 | 松下電器・大阪 | 大和製衡 | サントリー | 三洋電機 |
| 42 | 5 | 兵庫 | ＮＴＴ関西 | 松下電器・大阪 | 三洋電機 | 松下電器・大阪 |
| 43 | 6 | 大阪 | 阪神大震災のため中止 | | | |
| 44 | 7 | 京都 | 松下電器・大阪 | 大阪ガス | コスモ石油 | 松下電器・大阪 |
| 45 | 8 | 奈良 | ＮＴＴ関西 | 松下電器・大阪 | 松下電器・大阪 | 三菱自工 |
| 46 | 9 | 滋賀 | 松下電器・大阪 | 東レ滋賀 | 三洋電機 | 三菱自工・京都 |
| 47 | 10 | 兵庫 | 松下電器・大阪 | 大阪ガス | 三菱電機 | 三菱自動車京都 |
| 48 | 11 | 大阪 | NTT西日本・大阪 | 松下電器・大阪 | 三菱電機 | 三菱自動車京都 |
| 49 | 12 | 京都 | 松下電器・大阪 | 松下電器部品 | 三洋電機 | 三菱電機 |
| 50 | 13 | 奈良 | 三菱自動車京都 | 松下電器・大阪 | 三洋電機 | 大阪市役所 |
| 51 | 14 | 滋賀 | ＢＷＡＹ | 三菱自動車京都 | 三菱電機 | 大阪府選抜 |
| 52 | 15 | 兵庫 | 大和製衡 | 松下電器・大阪 | 三菱電機 | 大阪府選抜 |
| 53 | 16 | 大阪 | 三菱自動車京都 | ＢＷＡＹ | 三洋電機 | 三菱電機 |
| 54 | 17 | 京都 | ＢＷＡＹ | 三菱自動車京都 | 大阪府選抜 | 島津製作所 |
| 55 | 18 | 奈良 | ピスコム | ミズノ | 京都府選抜 | 京都府庁 |

# ７．近畿実業団バドミントンリーグ戦大会

| 回数 | 年度 | 開催地 | | 優　勝 | | 第２位 | | 第３位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 3 | 京都府 | 男子 | 大和製衡 | 兵　庫 | 三菱自工 | 京　都 | 東レ滋賀 | 滋　賀 |
| | | | 女子 | 三菱電機 | 兵　庫 | 東レ滋賀 | 滋　賀 | 住友金属 | 和歌山 |
| 2 | 4 | 兵庫県 | 男子 | 大和製衡 | 兵　庫 | 三菱自工 | 京　都 | 東レ滋賀 | 滋　賀 |
| | | | 女子 | 三菱電機 | 兵　庫 | 住友金属 | 和歌山 | コスモ石油 | 大　阪 |
| 3 | 5 | 大阪府 | 男子 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 大和製衡 | 兵　庫 | 三菱自工 | 京　都 |
| | | | 女子 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 京都府選抜 | 京　都 | 関西セキスイ | 奈　良 |
| 4 | 6 | 和歌山県 | 男子 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 | 三菱自工 | 京　都 |
| | | | 女子 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 関西セキスイ | 奈　良 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 |
| 5 | 7 | 奈良県 | 男子 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 | 三菱自工 | 京　都 |
| | | | 女子 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 三菱電機 | 兵　庫 | 三菱自工 | 京　都 |
| 6 | 8 | 滋賀県 | 男子 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 三菱自工 | 京　都 | 三菱電機 | 兵　庫 |
| | | | 女子 | 三菱電機 | 兵　庫 | 関西セキスイ | 奈　良 | 三菱自工 | 京　都 |
| 7 | 9 | 京都府 | 男子 | 三菱自工 | 京　都 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 | 大阪府選抜 | 大　阪 |
| | | | 女子 | 三菱電機 | 兵　庫 | 三菱自工 | 京　都 | 大阪府選抜 | 大　阪 |
| 8 | 10 | 兵庫県 | 混合 | 三菱自工 | 京　都 | 三菱電機 | 兵　庫 | 東レ滋賀 | 滋　賀 |
| 9 | 11 | 大阪府 | 混合 | 大阪府選抜A | 大　阪 | 大阪府選抜B | 大　阪 | 三菱重工神戸 | 兵　庫 |
| 10 | 12 | 奈良県 | 混合 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 三菱自動車 | 京　都 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 |
| 11 | 13 | 滋賀県 | 混合 | 京都府選抜 | 京　都 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 | 大阪府選抜 | 大　阪 |
| 12 | 14 | 京都府 | 混合 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 | 三菱自動車 | 京　都 | 滋賀県選抜 | 滋　賀 |
| 13 | 15 | 兵庫県 | 混合 | 兵庫県選抜A | 兵　庫 | 兵庫県選抜B | 兵　庫 | 大阪府選抜 | 大　阪 |
| 14 | 16 | 大阪府 | 一般 | 大阪府選抜A | 大　阪 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 | 京都府選抜 | 京　都 |
| | | | シニア | 大阪府選抜A | 大　阪 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 | 京都府選抜 | 京　都 |
| 15 | 17 | 京都府 | 一般 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 京都府選抜A | 京　都 |
| | | | シニア | 大阪府選抜 | 大　阪 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 | 京都府選抜A | 京　都 |
| 16 | 18 | 奈良県 | 一般 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 奈良県選抜 | 奈　良 | 京都府選抜 | 京　都 |
| | | | シニア | 大阪府選抜A | 大　阪 | 滋賀県選抜 | 滋　賀 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 |
| 17 | 19 | 滋賀県 | 一般 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 | 大阪府選抜 | 大　阪 | 京都府選抜 | 京　都 |
| | | | シニア | 大阪府選抜 | 大　阪 | 京都府選抜 | 京　都 | 兵庫県選抜 | 兵　庫 |

# ８．近畿教職員バドミントン選手権大会
# 過　去　の　栄　冠

## 団　体　戦

| 回 | 年度 | 開催地 | 男子の部 | | 女子の部 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | 準優勝 |
| 1 | 42 | 奈　良 | 滋　賀 | 大阪Ｂ | 大　阪 | 兵　庫 |
| 2 | 43 | 滋　賀 | 滋　賀 | 兵　庫 | － | － |
| 3 | 44 | 兵　庫 | 滋　賀 | 大阪Ａ | 奈　良 | 大　阪 |
| 4 | 45 | 奈　良 | 滋　賀 | 大阪Ａ | 大阪Ａ | 大阪Ｂ |
| 5 | 46 | 滋　賀 | 和歌山 | 滋賀Ａ | 和歌山 | 滋　賀 |
| 6 | 47 | 和歌山 | 和歌山Ａ | 滋　賀 | 和歌山 | 大阪Ａ |
| 7 | 48 | 滋　賀 | 滋賀Ａ | 和歌山 | 和歌山 | 滋　賀 |
| 8 | 49 | 兵　庫 | 和歌山 | 滋賀Ａ | 大　阪 | 京　都 |
| 9 | 50 | 京　都 | 滋賀Ａ | 和歌山 | 和歌山 | 京　都 |
| 10 | 51 | 和歌山 | 和歌山Ａ | 滋賀Ａ | 和歌山 | 滋　賀 |
| 11 | 52 | 奈　良 | 和歌山 | 滋賀Ａ | － | － |
| 12 | 53 | 兵　庫 | 和歌山 | 滋賀Ａ | 兵　庫 | 大　阪 |
| 13 | 54 | 京　都 | 滋賀Ａ | 京　都 | 滋　賀 | 大　阪 |
| 14 | 55 | 和歌山 | 滋　賀 | 和歌山Ａ | 滋　賀 | 和歌山 |
| 15 | 56 | 滋　賀 | 滋　賀 | 大阪Ａ | 滋賀Ａ | 滋賀Ｂ |
| 16 | 57 | 奈　良 | 滋　賀 | 奈　良 | － | － |
| 17 | 58 | 兵　庫 | 滋　賀 | 大阪Ａ | 大阪Ａ | 大阪Ｂ |
| 18 | 59 | 京　都 | 奈　良 | 滋賀Ａ | － | － |
| 19 | 60 | 和歌山 | 滋賀Ａ | 和歌山Ａ | － | － |
| 20 | 61 | 滋　賀 | 滋賀Ａ | 京都Ａ | 滋　賀 | 京　都 |
| 21 | 62 | 奈　良 | 京都Ａ | 滋　賀 | － | － |
| 22 | 63 | 兵　庫 | 滋　賀 | 大阪Ａ | 奈　良 | 大　阪 |
| 23 | 元 | 京　都 | 京都Ａ | 兵　庫 | 京　都 | 大　阪 |
| 24 | 2 | 和歌山 | 滋　賀 | 京都Ａ | 京　都 | 大　阪 |
| 25 | 3 | 滋　賀 | 兵　庫 | 滋賀Ｂ | 京　都 | 大　阪 |
| 26 | 4 | 奈　良 | 奈　良 | 京都Ｂ | 京都Ａ | 京都Ｂ |
| 27 | 5 | 兵　庫 | 奈良Ａ | 和歌山 | － | － |
| 28 | 6 | 京　都 | 兵　庫 | 奈　良 | － | － |
| 29 | 7 | 和歌山 | 兵　庫 | 奈　良 | － | － |
| 30 | 8 | 滋　賀 | 滋　賀 | 奈　良 | － | － |
| 31 | 9 | 奈　良 | 奈良Ａ | 奈良Ｂ | － | － |
| 32 | 10 | 兵　庫 | 兵　庫 | 滋　賀 | － | － |
| 33 | 11 | 京　都 | 兵　庫 | 奈　良 | － | － |
| 34 | 12 | 和歌山 | 兵　庫 | 奈　良 | － | － |
| 35 | 13 | 滋　賀 | 滋　賀 | 奈　良 | － | － |
| 36 | 14 | 奈　良 | 奈良Ａ | 奈良Ｂ | － | － |
| 37 | 15 | 兵　庫 | 奈　良 | 京　都 | － | － |
| 38 | 16 | 京　都 | 大　阪 | 兵　庫 | － | － |
| 39 | 17 | 和歌山 | 奈　良 | 兵　庫 | － | － |
| 40 | 18 | 滋　賀 | 京都Ａ | 大　阪 | － | － |
| 41 | 19 | 奈　良 | 大　阪 | 奈良Ａ | － | － |

## 個　人　戦

| | 一般男子 | | | 一般女子 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 単（A級） | 単（B級） | 複 | 単 | 複 |
| 第１回 | 北野敬四郎　（大） | | 北野敬四郎　（大）<br>宝来　敏夫 | | |
| 第２回 | 伊勢田義昭　（大） | 石橋　三彦　（大） | 北野敬四郎　（大）<br>宝来　敏夫 | 井上　昌子　（大） | |
| 第３回 | 杉田　忠邦　（大） | 服部　　明　（奈） | 杉田　忠邦<br>伊勢田善明　（大） | 永原　敦子　（大） | |
| 第４回 | 酒井　明夫　（大） | 森川　芳武　（奈） | 酒井　明夫　（大）<br>吉岡　　淳 | 横田　春代　（大） | 庄司　澄子　（大）<br>石田　祥子 |
| 第５回 | 藤原　健二　（滋） | 寺田　　寿　（滋） | 酒井　明夫<br>吉岡　　淳　（大） | 横田　春代　（大） | 横田　春代<br>庄司　澄子　（大） |
| 第６回 | 中西　詳味　（和） | | 杉田　忠邦<br>伊勢田善昭　（大） | 横田　春代　（大） | 横田　春代<br>東堤　節子　（大） |
| 第７回 | 森　　隆　（和） | | 中西　詳味<br>門間　幹夫　（和） | 泊　カスミ　（大） | 禿　登美恵<br>原田　朝子　（滋） |
| 第８回 | 門間　幹夫　（和） | | 藤原　健三<br>藤上　良信　（滋） | 門間千恵子　（和） | 禿　登美恵<br>原田　朝子　（滋） |
| 第９回 | 藤原　健二　（滋） | | 藤原　健三<br>藤上　良信　（滋） | 泊　カスミ　（大） | 泊　カスミ<br>東堤　範子　（大） |
| 第10回 | 門間　幹夫　（和） | | 藤原　健三<br>藤上　良信　（滋） | 村崎　敦美　（和） | 中島富美子<br>東堤　範子　（大） |
| 第11回 | 山本　茂樹　（和） | | 藤原　健三<br>藤上　良信　（滋） | 服部　直子　（滋） | 服部　直子<br>田中　澄子　（滋） |
| 第12回 | 米山　正和　（和） | | 山本　茂樹<br>米山　正和　（和） | 服部　直子　（滋） | 桝谷美智子<br>長谷川　　（兵） |
| 第13回 | 藤上　良信　（滋） | | 山本　茂樹<br>米山　正和　（和） | 滝　　洋子　（滋） | 滝　　洋子<br>神前　洋子　（滋） |
| 第14回 | 藤上　良信　（滋） | | 藤上　良信<br>西村　金治　（滋） | 服部　直子　（滋） | 服部　直子<br>神前　洋子　（滋） |
| 第15回 | 西村　龍夫　（滋） | | 山本　茂樹<br>米山　正和　（和） | 滝　　洋子　（滋） | 神前　洋子<br>滝　　洋子　（滋） |
| 第16回 | 西村　龍夫　（滋） | | 西村　金治<br>北橋　　進　（滋） | 谷　美津代　（滋） | 谷　美津代<br>青木　恵子　（滋） |
| 第17回 | 西村　龍夫　（滋） | | 西村　金治<br>北橋　　進　（滋） | 梁田　理丘　（大） | 梁田　理丘<br>田中　朋子　（大） |
| 第18回 | 西村　龍夫　（滋） | | 仲尾　信一<br>三坪　吉幸　（大） | 青木　恵子　（滋） | 青木　恵子<br>桂田　依子　（滋） |
| 第19回 | 西村　金治 | | 仲尾　信一<br>三坪　吉幸　（大） | 新木　千織　（大） | 梁田　理丘　（大）<br>新木　千織 |
| 第20回 | 谷田　尚嗣　（大） | | 仲尾　信一<br>三坪　吉幸　（大） | 新木　千織　（大） | 新木　千織<br>錦木　啓子　（大） |
| 第21回 | 谷田　尚嗣　（大） | | 三橋　利彦<br>村尾　　勉　（京） | 新木　千織　（大） | 新木　千織<br>錦木　啓子　（大） |
| 第22回 | 山本　裕幸　（京） | | 山本　裕幸<br>村尾　　勉　（京） | 新木　千織　（大） | 新木　千織<br>錦木　啓子　（大） |
| 第23回 | 谷田　尚嗣　（大） | | 谷田　尚嗣　（大）<br>三坪　吉幸 | 錦木　啓子　（大） | 中嶋富美子　（大）<br>三坪　智子 |
| 第24回 | 杉本　吉男　（京） | | 村尾　　勉<br>山本　裕幸　（京） | 川上　善子　（京） | 川上　善子　（京）<br>北側　令子　（奈） |
| 第25回 | 西村　金治　（滋） | | 西村　金治<br>西村　龍夫　（滋） | 西　明希子　（大） | 鈴木　啓子<br>西　明希子　（大） |
| 第26回 | 谷田　尚嗣　（大） | | 谷田　尚嗣　（大）<br>武田　文則 | 西　明希子　（大） | 竹村　知子　（大）<br>西　明希子 |

| | 一般男子 | | | 一般女子 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 単（Ａ級） | 単（Ｂ級） | 複 | 単 | 複 |
| 第28回 | 西村　龍夫　（滋） | | 平岡　篤司　（奈）<br>千田　宏之 | 西　明希子　（大） | 西　明希子　（大）<br>米谷　啓子 |
| 第29回 | 阪　神　大　震　災　の　為　、　中　止 | | | | |
| 第30回 | 武野　宗睦　（和） | | 平岡　篤司　（奈）<br>千田　宏之 | 松浦　　薫　（滋） | |
| 第31回 | 谷田　尚嗣　（大） | | 平岡　篤司　（奈）<br>疋田　博之 | | |
| 第32回 | 酒井　良之　（滋） | | 福田　　寛　（滋）<br>酒井　良之 | 梶田　幸代　（京） | 梶田　幸代　（京）<br>松川真由美 |
| 第33回 | 谷田　尚嗣　（大） | | 平岡　篤司　（奈）<br>千田　宏之 | | |
| 第34回 | | | | | |
| 第35回 | | | | | |
| 第36回 | 中塚　正俊　（滋） | | 平岡　篤司　（奈）<br>千田　宏之 | | |
| 第37回 | | | 平岡　篤司　（奈）<br>千田　宏之 | | |
| 第38回 | 田中　聡哉　（滋） | | 青木　秀樹　（大）<br>田中　聡哉　（滋） | | |
| 第39回 | 原田　優樹　（京） | | 平岡　篤司　（奈）<br>千田　宏之 | | |
| 第40回 | 平田　篤司　（奈） | | 吉森<br>山隈　　（滋） | | |
| 第41回 | 平田　篤司　（奈） | | 平岡　篤司　（奈）<br>千田　宏之 | | |

| | 30才代男子 | | 40才代男子 | |
|---|---|---|---|---|
| | 単 | 複 | 単 | 複 |
| 第１回 | | | 吉持　節夫　（兵） | |
| 第２回 | | | 青木　昭二　（大） | |
| 第３回 | | | 青木　昭二　（大） | |
| 第４回 | | | 青木　昭二　（大） | 吉持　節夫<br>長谷川嘉三郎　（兵） |
| 第５回 | | | 青木　昭二　（大） | 青木　昭二<br>斉藤　良二　（大） |
| 第６回 | 北野敬四郎　（大） | 北野敬四郎<br>宝来　敏夫　（大） | 青木　昭二　（大） | 吉持　節夫<br>長谷川嘉三郎　（兵） |
| 第７回 | 北野敬四郎　（大） | 北野敬四郎<br>宝来　敏夫　（大） | 宮脇　正晴　（大） | 宮脇　正晴<br>島津　八郎　（大） |
| 第８回 | 北野敬四郎　（大） | 北野敬四郎<br>宝来　敏夫　（大） | 宮脇　正晴　（大） | 宮脇　正晴<br>島津　八郎　（大） |
| 第９回 | 伊勢田善昭　（大） | 北野敬四郎<br>宝来　敏夫　（大） | 宮脇　正晴　（大） | 宮脇　正晴<br>島津　八郎　（大） |
| 第10回 | 伊勢田善昭　（大） | 北野敬四郎<br>宝来　敏夫　（大） | 高山　道喜　（兵） | 宮脇　正晴<br>島津　八郎　（大） |
| 第11回 | 伊勢田善昭　（大） | 杉田　忠邦<br>伊勢田善昭　（大） | 高山　道喜　（兵） | 宮脇　正晴<br>島津　八郎　（大） |
| 第12回 | 伊勢田善昭　（大） | 伊勢田善昭<br>中西　義弘　（大） | 北野敬四郎　（大） | 北野敬四郎<br>宝来　敏夫　（大） |
| 第13回 | 伊勢田善昭　（大） | 伊勢田善昭<br>杉田　忠邦　（大） | 出口　健次　（大） | 水井　良平<br>宝来　敏夫　（大） |
| 第14回 | 藤上　良英　（滋） | 藤上　良英<br>久保田良昌　（滋） | 中西　義弘　（大） | 北野敬四郎<br>宝来　敏夫　（大） |
| 第15回 | 森　　隆　（和） | 藤上　良英<br>国門　　学　（滋） | 寺田　　寿　（滋） | 宝来　敏夫<br>北野敬四郎　（大） |
| 第16回 | 藤原　健二　（滋） | 藤上　良英<br>国門　　学　（滋） | 寺田　　寿　（滋） | 中西　義弘<br>奈良慶治郎　（大） |
| 第17回 | 藤上　良英　（滋） | 伊勢田善昭<br>森　　義和　（大） | 寺田　　寿　（滋） | 北野敬四郎<br>宝来　敏夫　（大） |
| 第18回 | 藤上　良英　（滋） | 伊勢田善昭<br>森　　義和　（大） | 中西　義弘　（大） | 中西　義弘<br>奈良慶治良　（大） |
| 第19回 | 藤原　健二　（滋） | 藤原　健二<br>国門　　学　（滋） | 北野敬四郎　（大） | 宝来　敏夫<br>北野敬四郎　（大） |
| 第20回 | 脇坂　重之　（滋） | 松永　正雄<br>松原　孝範　（京） | 藤上　良英　（滋） | 大河内秀夫<br>伊勢田善昭　（大） |
| 第21回 | 松原　孝範　（京） | 森　　義和<br>須田　　豊　（大） | 藤上　良英　（滋） | 伊勢田善昭<br>黒石　久昭　（大） |
| 第22回 | 三坪　吉幸　（大） | 三坪　吉幸<br>当山　哲司　（大） | 藤原　健二　（滋） | 藤原　健二<br>国門　　学　（滋） |
| 第23回 | 黒木　幸敏　（兵） | 松原　孝範<br>駒中　博一　（京） | 西村　千城　（大） | 伊勢田善昭<br>西村　千城　（大） |
| 第24回 | 三坪　吉幸　（大） | 三坪　吉幸<br>当山　哲司　（大） | 藤原　健二　（滋） | 藤原　健二<br>国門　　学　（滋） |
| 第25回 | 三坪　吉幸　（大） | 三坪　吉幸<br>北原　良次　（大） | 藤原　健二　（滋） | 藤原　健二<br>藤上　良英　（滋） |
| 第26回 | 三坪　吉幸　（大） | 三坪　吉幸<br>当山　哲司　（大） | 伊勢田善昭　（大） | 伊勢田善昭<br>森　　義和　（大） |

| | 30才代男子 | | 40才代男子 | |
|---|---|---|---|---|
| | 単 | 複 | 単 | 複 |
| 第28回 | 三坪　吉幸　（大） | 三坪　吉幸<br>青木　弘行　（大） | 藤原　健二　（滋） | 藤原　健二<br>国門　学　（滋） |
| 第29回 | 阪神大震災の為、中止 | | | |
| 第30回 | 小田　隆司　（滋） | 養父　一太<br>当山　哲司　（大） | 武藤　隆志　（和） | 北村　健<br>澄川　良雄　（兵） |
| 第31回 | 当山　哲司　（大） | 北村　伸之<br>下野　晃　（京） | 松原　孝範　（京） | 松原　孝範<br>松永　正雄　（京） |
| 第32回 | 下野　晃　（京） | 下野　晃<br>北村　伸之　（京） | 松原　孝範　（京） | 松原　孝範<br>松永　正雄　（京） |
| 第33回 | 牛尾　重信　（兵） | 養父　一太<br>当山　哲司　（大） | 当山　哲司　（大） | 松原　孝範<br>松永　正雄　（京） |
| 第34回 | 蔵口　勇雄　（大） | 岡　敏行<br>牛尾　重信　（兵） | 松原　孝範　（京） | 松原　孝範<br>松永　正雄　（京） |
| 第35回 | 蔵口　勇雄　（大） | 井上　淳司<br>江上　剛司　（大） | 当山　哲司　（大） | 養父　一太<br>当山　哲司　（大） |
| 第36回 | | | 当山　哲司　（大） | 養父　一太<br>当山　哲司　（大） |
| 第37回 | | | 松原　孝範　（京） | 松原　孝範<br>松永　正雄　（京） |
| 第38回 | 森脇　宏行　（大） | | 養父　一太　（大） | 養父　一太<br>当山　哲司　（大） |
| 第39回 | 黄瀬　正敏　（京） | 西村　哲<br>朝田　正樹　（兵） | 松原　孝範　（京） | 養父　一太<br>当山　哲司　（大） |
| 第40回 | 西村　哲　（兵） | 西村　哲<br>宮本　行庸　（兵） | 養父　一太　（大） | 養父　一太<br>当山　哲司　（大） |
| 第41回 | 治郎丸　猛　（兵） | 治郎丸　猛<br>村木　徹也　（兵） | 松原　孝範　（京） | 養父　一太<br>当山　哲司　（大） |

| 50才代男子 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 単 | 複 | | 単 | 複 |
| 第14回 | 斉藤　良二(大) | 斉藤　良二・竹内　正次(大) | 第28回 | 加藤　紘一(兵) | 高山　道喜・加藤　紘一(兵) |
| 第15回 | 斉藤　良二(大) | 斉藤　良二・竹内　正次(大) | 第29回 | 阪神大震災の為、中止 | |
| 第16回 | 斉藤　良二(大) | 斉藤　良二・竹内　良次(大) | 第30回 | 西村　勝(兵) | 西村　勝・加藤　紘一(兵) |
| 第17回 | 島津　八郎(大) | 島津　八郎・宮脇　正晴(大) | 第31回 | 西村　勝(兵) | 西村　勝・高山　道喜(兵) |
| 第18回 | 藤木　隆寛(大) | 藤木　隆寛・宮脇　正晴(大) | 第32回 | | |
| 第19回 | 藤木　隆寛(大) | 藤木　隆寛・宮脇　正晴(大) | 第33回 | 西村　勝(兵) | 西村　勝・加藤　紘一(兵) |
| 第20回 | 高山　道喜(兵) | 藤木　隆寛・宮脇　正晴(大) | 第34回 | 赤松　茂(兵) | 赤松　茂・加藤　紘一(兵) |
| 第21回 | 藤木　隆寛(大) | 藤木　隆寛・宮脇　正晴(大) | 第35回 | 赤松　茂(兵) | 西村　勝・高山　道喜(兵) |
| 第22回 | 藤木　隆寛(大) | 宝来　敏夫・北野敬四郎(大) | 第36回 | 西村　勝(兵) | 綾部　顕・赤松　茂(兵) |
| 第23回 | 高山　道喜(兵) | 高山道喜(兵)・斉藤良二(大) | 第37回 | 赤松　茂(兵) | 赤松　茂・西村　勝(兵) |
| 第24回 | 高山　道喜(兵) | 宝来　敏夫・北野敬四郎(大) | 第38回 | 赤松　茂(兵) | 綾部　顕・赤松　茂(兵) |
| 第25回 | 高山　道喜(兵) | 高山　道喜・加藤　紘一(兵) | 第39回 | 北村　健(兵) | 綾部　顕・北村　健(兵) |
| 第26回 | 高山　道喜(兵) | 高山　道喜・加藤　紘一(兵) | 第40回 | 土居　英喜(兵) | 綾部　顕・土居　英喜(兵) |
| 第27回 | 高山　道喜(兵) | 高山　道喜・加藤　紘一(兵) | 第41回 | 橘　功章(大) | 土居英喜(兵)・橘　功章(大) |

| 60才代男子 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 単 | 複 | | 単 | 複 |
| 第37回 | | 宝来　敏夫・北野敬四郎(大) | 第40回 | 綾部　顕(兵) | 宝来　敏夫・北野敬四郎(大) |
| 第38回 | 綾部　顕(兵) | 宝来　敏夫・北野敬四郎(大) | 第41回 | 東野　輝夫(大) | 宝来　敏夫・北野敬四郎(大) |
| 第39回 | 綾部　顕(兵) | 宝来　敏夫・北野敬四郎(大) | | | |

# 第9章

# 思　い　出

# 1. 思　い　出



兵庫県バドミントン協会
顧問　大圃　秀生

創立55周年心からお祝い申し上げます。

シャトルを追い始めて丁度60年、世の中の変遷もさることながら、ラケット、シャトルコックの改良やルールの改変と共にプレーテクニックの向上も目覚ましいもので、ただ驚嘆あるのみである。昭和25、６年頃までラケットの折れたものを巧みに修理してプレーし、壊れたシャトルコックは鶏肉屋から羽をもらってきて鋏で切り取り一枚一枚糸とセメダインで修理しては使ったのが懐かしい。折も折、横浜から転居して来てまさか兵庫県協会の設立の一端を担うなどとは、少年の私は夢にも考えていなかった。既に鬼籍に入られてしまったが、協会設立に携わられた発起人の方々に多くのご指導を賜わり、また青二才の言をよく聞き入れてくださったことに紙面を借りて厚くお礼を申し上げたい。当時17才の紅顔の美少年？も今や厚顔の老醜年となり、腕よりも口達者な年齢となってしまった。

思い出は尽きない。いくら紙面があっても足りない。その中から絞りに絞って55周年に当たり私の10大ニュースとして書きとどめることにした。順序はほぼ古い順である。

１．第４回東京国体、初のバドミントンオープン競技会に兵庫代表で参加した。
２．昭和25年、兵庫県バドミントン協会設立に参画出来た。
３．昭和24、25年、星陵高校、関学大バドミントン部を設立した。
４．協会発足３年目に何も判らぬままに初の地元全国大会として全日本学生・大学選手権大会を主管開催、大成功し協会の財政好転に寄与できた。
５．昭和28年、西日本選手権大会で青年複に優勝した。
６．地元開催の第11回兵庫国体で一般男子としてベスト８に入った。
７．協会設立40周年で記念史編纂に参画した。
８．平成16年(財)日本バドミントン協会から「顕讃賞」を、平成17年兵庫県バドミントン協会から「協会賞」をそれぞれ受賞した。
９．県協会創立55周年に参加出来た。
10．第61回兵庫のじぎく国体に50年振りに役員として参加出来た。

この間、選手或いは協会役員として、良き先輩、仲間とそして後輩に恵まれ、正に我が(青春を通り越して)人生に悔い無しである。

兵庫県バドミントン協会の永遠の発展を祈る。



第6回国体に行く途中の夜行列車の中で



第6回国体にて宿泊した旅館で

# 2. 思　い　出

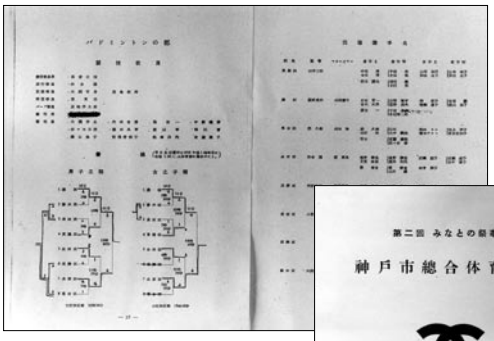
第７回仙台国体高校女子 優勝
第６回全日本選手権大会少女単 優勝
井口　貞子（旧姓 西尾）

## 1953 年 10 月 11 日の事

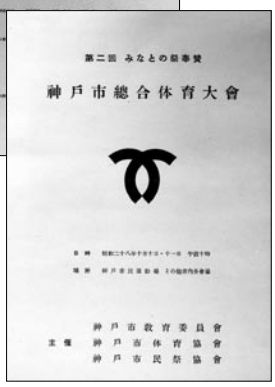
みなと祭のレクリエーション的な試合もやはり高松宮様がおみえになると、相手が新人であろうと持ち前の実力が発揮される。特に試合前に岡崎会長から宮様に私が全日本選手権保持者であることが伝えられ、思いもよらぬ激励のお言葉をいただいたためかもしれない。しかしながら、実は、二度おじぎをしただけのことで、今から思えばあれが宮様のお言葉だったのかしらと考え直さねばならぬ程あがってしまっていたらしい。

10分程で席をお立ちになられた後姿に、もう一度お目にかかれたら…と何かしら忘れものでもした様な感じもしないではなかった。少し白髪がまざり、それに調和のとれたお顔、ふかぶかと腰を落されたお姿は随員の誰よりも低く目立たないようで、そして印象的だった。

この感じは閉会式にのぞんだ時も拝見することができた。優勝のカップをいただいた後、その目前に腰かけておられる宮様をじっと見た時､心なしか宮様がほほ笑まれた様な気がした。一度お目にかかった一個人を忘れては居られないかと心配したが､その心配の必要はなかった。帰りのタクシーの中で、国体に優勝して興奮して、帰った時のあのぐったりした気持におそわれ一ぺんに疲れが出たようだった。



みなとの祭大会の組合せと選手名簿。この大会は例年区対抗で開かれていた




第2回みなとの祭大会プログラム

兵庫県バドミントン協会創立55周年おめでとうございます。

50年余に亘りお世話になった皆様にご恩返しもお役に立つことも出来なかった私を今日まで記憶に留めて下さって恐縮に存じております。

高校１年生の時に出会ったバドミントンは、当時の私にとって不思議なスポーツでした。始めたときから直ぐ羽球の魅力に取り憑かれてしまい、ハイクリヤーの練習の出来ない高校の体育館から河合先生のお力添えで神戸ＹＭＣＡの体育館で練習が出来るようになり、そこで出会った大圃様、武田様、内田様等諸先輩が気持ちよく指導して下さり、常に練習相手になって下さったお陰で第７回国民体育大会では高校女子の部で関さん(親和)、小笠原さん(親和)、廣瀬さん(湊川)の４人で力戦奮闘の上、当時全盛を誇っていた北海道、山形を破り全国初優勝を飾ることが出来ました。この感激は私の脳裡に深く焼きついています。

この優勝は、兵庫県バドミントン協会として初めてであり、いまだにその後国体優勝が無いことをお聞きしておりまして、国体優勝のニュースを一日千秋の思いで待っております。個人としては第６回全日本選手権大会少女の部でシングルスに優勝することが出来まして、皆様のお力添えの大きかったことに心から感謝申し上げております。

いまだにバドミントンの限りない妙味の虜になっていたときを思い出すと血の騒ぐ気がいたします。どのスポーツも今はパワーとスピードの時代で､昔のテクニックなど化石ものですね。今やバドミントン人口も私たちが活躍していた頃の何百倍でしょうか？嬉しいことです。

歴代の兵庫県バドミントン協会の会長、理事長をはじめ多くの役員の皆様のおかげで現在のように普及したことを思うと大勢の方がバドミントンの魅力を知り、次の世代に伝えて下さることを心から期待しております｡私の出来なかったことを皆様に託して申し訳ございません。

私も出来ることならずっとずっとプレーを続けていたかった……。

# 3．バドミントンと私！

朝来郡山東町　水谷　　一

広報No. ４で、協会史No. １を読みました。そして発会当時の情況を克明に思いうかべました。

思えば、大圃君(先般の記念式に久しぶりに会いましたが)が、まだ高校生(星陵)で、若いのに熱心で県体育課に何回となく来てくれて、まだその競技を知らない私達に懸命に説明し、説得されて、県で初めて国体に参加。勿論、好成績は望めません。とにかく種を蒔き、芽をふいて伸びて来たことは確かですし立派だと思います。

私は競技としてよりも､レクリェーション(軽スポーツ)として価値高いものと認め、当時社会体育で振興を叫ばれていたレクリエーション運動の身体的方面の種目として、フォークダンスと共に、二大目玉として普及に努めました。

大圃君に協力してもらって、県下５ヶ所を設定して講習、実演して回ったことも大きな事の一つです。街にも村にも、おもちゃのラケットと羽根で、所謂羽根つき遊びの様に流行しました。

羽根つき遊びのそれはやがて廃れましたけれど当時数少いが熱心な同好の志の活躍で協会も出来爾来30年、放課後のスポーツ少年団の種目にされたり、学校も社会も会社も競技として立派に成長して来ました。この盛況を見るにつけ感深いものがあります。

尚、平林君も私がこんなことに関係していたことは知らなかったと思うが、大学当時の体験を生かして頑張っていてくれることを嬉しく思います。

（附)競技としての向上も大切だけれど、レクリエーションとか、スポーツの本然の姿を忘れずに一般化も忘れず、大泉から離れないスポーツであって欲しいと思っています。

協会が出来て今日のある日を本当に嬉しく思います。蒔いた種の実って来た喜こびです。殆んどの人が知らなかった種まきを思います。

協会の為には少しも役に立ちませんが、機会があれば記録にしてもよいと思います。

平成２年7月22日亡
御冥福をお祈り致します。合掌！

# 4．バドミントンに接して



甲南大学バドミントン部Ｏ．Ｂ．
監事　黒川　晃好

私がバドミントンと出会ったのは兵庫県協会創立の前年の事でした。

当時神戸ＹＭＣＡが下山手通に新築され、その体育館がバドミントンのメッカ的な存在として多数のプレーヤーが育成されました。

中学３年の私は此の体育館でフランスやインドの大人に混じってバドミントンを覚えました。当時は教本もなく見様見まねでした。

翌年神戸商業高等学校(現六甲アイランド高校)に入学しましたが体育館は無く、ポールとネットをかかえて中突堤付近の倉庫会社を訪れ、場所をお借りし、ライン引きを行い練習、夜はＹＭＣＡで練習の日々です。

此の様な練習で他校に勝てる訳もなく、星陵高校や神戸高校に全く歯が立たずの状態でした。神戸商高校は其の後、東灘区に新設され強い後輩達が続々と輩出し男女共にインター杯の常連となる迄発展致しました。これは全て兵庫県協会の御指導の賜だと思っています。

私はその後甲南大学に進みましたが、又もや体育館がなく名田先輩(故人)の指導の下、ＹＭＣＡにて強化練習を行いました。関西学連では三部の常連でなかなか昇部出来ませんでしたが、私の卒業後２年にして一部に昇格、現在は良き指導者を学内に迎え、私が従来提案していました処の個人カルテをより進化させ、コンピューターを活用しての個人指導等、出色の練習方法を採用しています。

私個人は卒業後５都市及び兵庫国体にも選出の栄に恵まれ青春時代の素晴らしい思い出を作らせていただき感謝申し上げる次第です。

私はその後、大阪府へ仕事の都合で移住致しましたが兵庫県協会傘下に在籍の間、皆様方に御指導御鞭撻賜りました２つの事を念頭に吹田市でそして枚方市で連盟を設立して参りました。低辺の充実と拡大、強力選手の育成がその眼目です。(現在､枚方市バドミントン連盟会長)

私が七十三歳の今日迄幾度も大病にかかりつつも、未だラケットを握っておれますのもバドミントンに出会えたのみならず、初心者の頃、此の素晴らしいスポーツの出来る環境を与えていただいた兵庫県協会のおかげであると感謝し致しております。

今後とも瀬川理事長様の御指導の下、兵庫県バドミントン協会が益々隆盛を招かれます様、祈念致します。

# 5. 協会発足当時（県バドミントン草分け時代）の思い出

第11回兵庫国体女子監督（一般女子第３位入賞）
関西学院大学バドミントン部Ｏ．Ｂ．
岡上　行雄

大圃先輩から久しぶりにお便りをいただき、『県協会創立55年の思い出』に協力するように言われました。第11回国体女子監督当時の思い出などはどうかと勧められたので、『バドミントン40年史』を再読してみましたが、私の脳裏からものの見事に当時の思い出が欠落しており、何も浮かんできません。そのため申し訳ないですが、協会発足当時、即ち兵庫県バドミントン競技が草分けの頃、星陵高校から関学大に進学し、大圃・坂崎先輩や（故）武田氏等と共にバドミントンクラブをバドミントン部に昇格させるため苦労した経緯を延べたいと思います。（主将の大圃氏・主務の中山氏）のご苦労に負うところが大きいことは言うまでもないですが、当時は大学に体育館がなくて、高等部の雨天体操場を借りて練習していましたが、天井が低くシャトルコックがすぐ梁に引っ掛かって全く練習にならなかったので午前中は授業をうけて、午後から神戸ＹＭＣＡで練習し、また授業にもどるといった学生生活を送っていた事が思い出されます。大学の体育館は創立70周年記念事業の一環として1959年に建設されましたので、自分たちが卒業してからのことであり、実に羨ましい限りではありましたが、後輩たちがこれでつよくなってくれればと、大いに期待したものです。自分たちのころは他に強豪な大学も少なくて、リーグ戦でも常に上位にランクされていましたが、最近では、周囲の大学の方が強くてリーグ戦では下位ランクを余儀なくされています。監督も叱咤激励していますが、上位浮上の壁は厚く、現役諸君の頑張りに期待している現状です。

# 6. 思　い　出

第３回全日本学生全日本学生選手権大会
女子単・複　優勝　鳥井　治子（旧姓　早瀬）

創立55周年おめでとうございます。

４月のある日、明石城公園で桜の花見をしました。大ぜいの人々でにぎわっていましたが、その中の何人かがバドミントンを楽しんでいました。若い男女・女性同士・中には父とその娘らしい小学生の姿がありました。

私がこのスポーツを始めたのは親和高校の頃でした。友人の庄野・白石・竹田・安岡さんらと場所と時間の確保に苦労しながら練習していました。そのうち、故河合　満先生のご指導で部を創設することができ、部員も次第に増えて来ました。その上学校として競技や大会に参加することが出来るようになったのです。夜もＹＭＣＡで練習しました。当時、大圃さんや坂崎さん、武田さんなど多くの方々から技術の高いご指導を受けました。時には国語や社会など宿題まで教えていただいたことなどを友人たちと思い出しています。

昭和27年には神戸で全国大会があり、学生選手権の決勝に田中弘美さんと共に進むことができました。社会人としては、教職員の大会にも何回か参加させていただきました。バドミントンは私にとっては人生そのものでした。これらの思い出があったので少々のつらいことも乗り越えてくることが出来たように思います。

目の前には、遊びに興じる若い人たちや親子の姿があります。何とも楽しそうです。しかも生き生きとして美しいのです。躍動的というのはこの様な動きを言うのでしょう。

今までの私のスポーツは競技のためであり、勝つためのものでした。バドミントンには、室内でも野外でも出来る手軽さがあります。しかもこんなにも美しいスポーツなのです。このすぐれたスポーツをもっと楽しむように生かしていくことが人々の生活を豊かにするのではないかと痛感させられた一日でした。

# 7．バドミントンを始めた頃



坂田　正美

私がバドミントンに接したのは大学に入学した約50年前、兵庫国体の前年の昭和30年（1955年）でした。当時は体育館もあまりなく、国体は生田神社の西隣にあった旧ＹＭＣＡのコート三面の木造の体育館と同じく三面の生田中学体育館で開催されました。その頃はバド人口も非常に少く県協会も実業団学連合体連のみで、現在の社会人バドミントンクラブ連盟は「一般」という名称でクラブチームとした登録をしていました。人数は少数でしたがレベル的には県協会のトップクラスにありました。実業団もチームは少く三菱電機、古河電工、大田電線、神戸地裁が中心であったと思います。昭和30年代後半は県協会は故河合満先生を理事長に関学ＯＢの久山君、私など数名が中心となり神戸市協会も一緒に運営しており、他の市協会はまだなかったと思います。当時はラケットを持っている人は殆どがお互に顔見知りという時代でしたが、それ以降多くの連盟が設立され今日の隆盛を見るようになりました。昭和57年私達ＹＭＣＡのメンバーが発起人となり県社会人連盟を発足させましたが、その一員として50年間もラケットを握る事が出来るとは当初は思いもよりませんでした。今後も生涯ラケットを振って過したいと思っております。

# 8．バドミントンを始めたきっかけは？



三戸　　壽

県協会の創立55周年おめでとうございます。

この半世紀間の、協会の方々のご尽力は計り知れないものがあり敬意を表します。当時の大学、高校でのバドミントン部もまだ少なかった時代であった。今県下のバドミントン人口はあたりまえのこととはいえ、年齢層も広く格段の増加をみている。

私自身、気づいてみると始めてから50年を迎え、どうしてバドミントンを始めたかをこの機会に思い起こしてみた。昭和33年、大学の専門課程に入学時、テニスを始めてみようと思っていた時、時の皇太子の婚約発表が報じられた。美智子皇后との軽井沢でのテニスによる出会いがきっかけで・・・との報道が大々的になされ、あちこちで新しいテニスのラケットをもって歩いている人の数が急増したように見られた。あまのじゃくな私は一気にテニス熱からさめ新たなクラブを物色していた時、当時の練習場である王子体育館に向かう友人と帰路が同じでついて行って練習を覗いたのがきっかけとなり虜になったのである。

そのころテニスを始めた人たちには申し訳ないが、ミーハーと思われたくないと本気で私の頭の中にあったようである。考え方によっては非常に失礼なことかもしれないが、とにもかくにも半世紀を経てしまったことだけは事実である。木製のラケットから最新のラケットまで数え切れない消耗をした。

高校、大学の入学でバドミントンを始める人がほとんどで、他に職域のほか、友人の影響などで始めることが多いと思うが、今では家族、学校開放による地域に密着した場で始める人も多いようである。小学生を始めとする年少者が増してきたことはすばらしいと思う。夫々のスタートのきっかけは何であれ一生ラケットを握りつづけてほしいと願う爺である。100年に向け協会の益々の発展を願っています。

# 9. 思　い　出



第11回兵庫国体（一般男子ベスト８）
男子監督　中山　　茂

私(中山)が、バドミントン競技にはじめて接したのが、昭和25年(1950年)関西学院大学に入学し、大圃氏や坂崎氏との出合いからであります。当時の大学には練習コートもなく、神戸三宮のＹＭＣＡまで出かけて毎日練習をしていました。そこには星陵高校や親和女子など、はじけそうな若い力が競い合う青春のパワーと明るさで皆が輝いていました。今から50数年前(半世紀以上)のこと、当時の女子の部の中で浜田寛子(旧姓)もプレーをしていました。練習の帰り道よく皆で行った三宮のうどん屋(お多福？)、まだ家庭にはテレビが無い時代、デートはいつもセンター街の小さな小さな喫茶店、やゝ年輩のおばちゃんが一人でいつも店番してて、一杯のコーヒーでテレビ見ながら何時間もねばったっけ。広島・東北・四国の各国体に出場した彼女と私はシャトルデイトの末、昭和29年結婚しました。協会では初のシャトルが取り持つカップル誕生で、私達の原点はここから出発しました。当時のことを今でもなつかしく話し合う時、あの震災で全てが消え去った悲しみも新らたによみがえります。

兵庫県初の地元開催となった第11回国体の監督として男子チームをベスト８入りできたのは何と言っても当時全盛の武田一徳氏(トマス杯全日本代表)や内田吉彦氏など協会員や選手スタッフに恵まれたおかげですが、この二人が若くして次々と世を去ったのは大変残念です。その後私達は東京に転勤となり、仕事に追われましたが彼女は、子育て10年間のブランクの後、地元田無市(現西東京市)のバドミントン連盟で活動を続け、家庭婦人をはじめ地域ごとに次々とバドクラブを結成小学校の４校でもサークルを作り指導、中学生では全国優勝を果すまでになり今その子達が市の連盟の屋台骨となって後進の指導に当ってくれ、子供の世代から今では孫の世代へと引き継がれて居ります。こうした永年の活動が認められ乞われてこの間６期24年もの永きにわたり市議会議員を務め、地域のスポーツの伸向、青少年の健全育成などに力を尽し女性では初の議長の花道を与えられ、本年無事に勇退しました。神戸を全ての原点とし、東京で花開いた私達のシャトル人生も早や金婚式を過ぎ、私80歳、彼女75歳、まだしばらくは人生最終章に向って元気で充実した日々でありますよう、二人で海外旅行を更に続け人生を楽しんでいます。最後になりましたが兵庫県バド協会のご発展を祈念致します。



## 中山（旧姓 浜田）夫人、旭日双光章受賞

中山寛子夫人は平成19年11月３日、長年の市議、市会議長(旧田無市・現西東京市)の功績により旭日双光章を受賞されました。心からお喜び申し上げます。

同夫人は昭和25年神戸市在住時から神戸ＹＭＣＡでバドミントンをプレーされ、昭和27年、昭和28年連続して兵庫県一般女子代表選手として国体に参加、活躍されました。

その後、夫君中山　茂氏と結婚後もプレーを続ける一方、地域の婦人連盟の会長をされ、広く市民活動に積極参加されました。

# 10. 30年間の県協会との思い出を顧みて



監事　水垣　清之

昭和40年代後半、県南部では地域ごと協会、連盟ができて県協会は創成期を経て拡充発展期に入っていた。

しかし北部、但馬地域ではやっと２、３の高校部活動と一部の町の青年団が交流試合をしたり、運動具店の世話で有名選手の講習会が一度あった程度、競技者の間では地域協会を組織したり、地域大会の開催が望まれていた。

県協会でも県下各地へ競技普及とレベルアップの支援が話題になっていて「但馬地区での技術講習会」が理事会で計画された。昭和51年３月、会場は豊岡高校、講師は県協会より理事長北 義一、審判員 平林 弘嗣、常務理事 粟　守、木島の各氏、参加者は地元の高校、一般の競技者の予定で準備万端整えて当日を迎えた。ところが、県北部は朝より季節はずれの60年ぶりの突然の大雪､講師一行の列車は福知山駅で停車、会場への連絡も不通、一方会場も市外からの参加者が集まらず、豊岡高校部員生徒だけが待っていた。やっと午後２時になって講師は豊岡駅へ到着、すでにお疲れの様子、それでも平林先生は懇切な競技、練習法の実技講習を２時間ばかり続けられ、先生の熱演で生徒にはとても有益な会となった。夕刻、講師一行にはご経験ない雪道、スリップしながら進むタクシーでスリルを味わいながら城崎へ向かい、夕食後は地元の関係者との懇談。

さらに次の日は但馬協会会長就任を承諾いただいている地元県議中貝宗雄氏宅訪問し懇談、体育館視察、豊岡駅を午後２時にお帰りいただいた。講習会は計画通りには出来なかったが、協会設立援助には効果有り、その年の９月にはまず但馬協会主催第１回但馬バドミントン大会を行い、中貝杯も授与し、但馬協会もこの時を始まりとして、設立することになる。そして現状は別稿の通りであって、これは本当にあった「嘘のような昔話」である。

実のところ、当初の目的は裏に隠していたが本音は自校の選手強化のため対外試合相手募集と、指導者探しでもあった。高体連の地区委員だった頃、但馬地区でも予選会、県新人戦会場を誘致すべく依頼を繰り返したのも同じ思い、自分の選手への刺激と但馬地区のレベルアップにつながることを願っていたからだった。

省みて30数歳で生徒に請われるまま顧問になり、それ以来自分の方がのめりこむことになったこの競技、生徒達には「生涯スポーツには最適種目、基礎、基本は確実に習熟せよ」と言いつづけながら、自分も生涯関わる種目になってしまった。この軌跡の中、平凡な教員生活だけでは得がたい数え切れないほどの立派な人々との出会いがあった。

まず始めた頃、隣の豊岡実高の柳生慎司先生の存在はまだ未熟な私にとっては有難く、この出会いはまことに有益であった。後に近畿大会出場選手もそだてられた先生は、指導熱心、論理整然な方、事あるごとに教えを乞うて後々までもその技術は活用させていただいたことは忘れられない。だが、今は囲碁の地区内有数の高段位保持者、その大先生である。

次いで県高体連で下夙川学院の中山巖先生との出会い、高体連を取り仕切り、幾年かはほとんどすべての事務連絡役を果たされ、40周年記念誌の編集、完成。なお有力選手を育成されていたが、優れた指導力ある方、強固なご意志を秘められながら温厚なお人柄には敬服した。

平林弘嗣先生とは県協会理事会での出会いが初めて、ジャパンオープンをわが県で開かれたのは先生が北須磨高校在任中のこと、朝からは学校の校務、それを終えてから三宮のジャパンオープン準備事務局での深夜までの執務が幾ヶ月か連日、先生が努力家で包容力ある方の故の大任であったがこの激務に耐えてよく果たされたご力量は尊敬したものだった。

出会いの最たるものは瀬川欽也氏との出会い、県協会の元監事が言うと誤解されるが、協会運営、事務処理を詳しく、見た者だからこそよくわかる。

「手八丁、口八丁」とは彼への冠詞、収支会計事務、帳簿内容、精査、諸事業を吟味するうちに見た彼の事務、外交交渉能力は誰にもそう備わりえない抜群に高いもの。近年四国巡礼されているとの事、内面も仏説で充実して、心は老域に入られたと拝察。

幸運にも楽しい有能な方との出会いは鍋田賢一氏とのもの、彼とは同役監査での仕事からである。毎年３月には１日、近年は２日間、数冊のファイルのとじられた資料と預金通帳を相手に一緒に格闘する。元は尼崎協会をまとめた方、好人物で、円満、それでいて長い経験を培った慧眼の持ち主、お蔭様で仕事ははかどり、末永く交友を保ちたい人物。

このほか多くの尊敬する方々との出会いの連続だった。とても枚挙しきれない。協会史の一部とする意味で失礼をお許しいただいて事実とご功績をあわせて書かせていただいたが、翻ってすべての競技活動は言葉を変えれば「有能な方」との出会いの場で「円満な」「共同活動」「感動体験会」である。その集約が「協会」で無報酬の「奉仕活動」だった。

この30年間、協会、大会、競技活動で「出会い」した方とその皆さんからいただいて「感動」は私にとってはすべて貴重な「宝物」となっている。皆さんに感謝しながら末永く大切にしていくことをお誓いしたい。

# 11. 私のバドミントンの思い出半世紀



顧問　吉持　節夫

昭和32年の春　私はバドミントンを知り　初めてラケットを持ったあれから半世紀　今でもラケットを持ち続けている。この間の思い出としては①勤務校神戸市立神戸商業高校バドミントン部のこと　②兵庫県バドミントン協会のこと　③私が試合に出たこと　④私が指導したバドミントン教室の事が思い出される。①については部員がよく頑張ってくれたお陰で毎年のようにインターハイや近畿大会に付き添い本州と九州のあちこちを旅行することが出来たことは楽しかった。

成績としてはインターハイ久留米大会で男子団体と男子単で３位になった時が最高の成績であるが付き添い者としても鼻高々であった。②については　当協会55年の歴史の中私が関係したのは昭和44年以後であるからそれ以前のことは全く知らない。55年の歴史をみると初めから順風満帆に進んだというわけではなく、今日のように立派に組織が出来、国内大会は勿論　国際大会まで運営出来るようになったのは　４代目理事長　北義一氏、５代目理事長　瀬川欽也氏の才能と努力の成果であり大いに感謝し敬服している。私は３代目理事長を引き受けたわけであるが、２代目理事長病気の為何の引き受けも出来ず、全く空白状態で引き受けざるを得なかった。理事長を補佐する人も無く、徳田氏が理事長代行を暫くの間引き受け、昭和43年度の国体出場選手をやっと決めた程度で手を引いてしまい、その後は五里霧中になってしまった。これではいけないと数人の有志が集まり今後の事を相談した結果、協会の事は何も全く知らない私が多数決ということで理事長にさせられてしまった。私の年齢は有志の中で最高齢の43歳というのが原因のように思う。ゼロからの再出発なので私の目標は組織を作ること、会計をはっきりさせること、総会をもてるようにすることであった。私は昭和44年度から47年度までの４年間理事長を努めたけれど、現在私の手元に47年度の総会資料（ガリ版で16頁）が残っているが、それを見ると何とかここまでこぎつけたかと感慨無量なものがある。

③私がバドミントンの大会に初めて出場したのは40歳の時である。近畿教職員大会に40歳の部が出来たからであるが、その部に参加したのは2人だけであった。昭和50年には全国教職員大会に50歳の部が出来たのでそれに参加した。参加者が少なかったため、上位入賞が出来た。現在では考えられないことである。

④私はバドミントン人口を増やしたいと思い、バドミントン教室で一般の初心者を対象に指導してきた。主なものは、新長田勤労市民センターで20年間、コープ神戸文化センターで20年間、神戸市立葺合公民館で17年間、神戸新聞文化センターで４年間、県立スポーツ会館で４年間、県立健康センターで３年間、神戸市立東灘体育館で１年間、神戸市のボランティア活動として６年間、その他　現在は神戸市葺合公民館で自主活動の１員としてバドミントンの練習を続けている。

# 12. 県協会55周年おめでとうございます



監事　鍋田　賢一

ひとくちに55年と云いますが、設立年に生まれた方が、人生の後半に向かわれるのです。この半世紀以上にわたる、長い協会の歴史を支えてこられた、諸先輩、同輩、後輩、そして輝やかしい記録を残されたプレーヤーや、大勢のバドミントン愛好の諸氏に、敬意を表するしだいです。

私がバドミントン競技に魅せられたのは、協会が設立された間もない、昭和27年高校３年生(兵工高)時代、神戸ＹＭＣＡで競技していた同級生の浜場孝弘君が、こんな新らしいスポーツがあるんだ、と教えてくれた、のが始まりです。神戸でこんなハイカラなスポーツが出来るのだと、同窓の徳田隆司君と二人で浜場君から特訓を受け、星陵高校の練習に参加させてもらったり、ＹＭＣＡでの試合に出場したり、毎日素振りの練習をした昔を、懐かしく思い出すこの頃です。

その後社会人となった昭和30年代は、会社の昼休みにビニール羽根で遊びの試合をするのが楽しみであった。昭和30年代後半から40年代前半には、県協会、県実連、尼崎協会で、神鋼尼崎の一員として各試合に出場、昭和44年には尼崎協会の理事長に就任、49年会社の業務繁忙となり退任して競技からも遠ざかった。それから10年昭和60年に県協会、県実連のすいせんによる監事に、また平成９年から15年まで尼崎協会の副会長、会長も歴任した。今日までこれら役務をつつがなく処理できたのは、多くの皆様に支えられた事に感謝するしだいです。

監事として就任以来、役務は同役の水垣氏のご高識に助けられ､常に正確に､真面目にをモットーにして行なって来たと自負している。毎年の帳簿や資料の査察では、計算間違いや入出金でのダブルカウント、領収書の不備など若干の指摘修正はあったが、近年パソコンの導入により計算間違いの減少で、手数が大中に削減されて来た｡しかし整理入力は人の手によるもので、元帳チェックは変らず厳しく行うことに変りはない。また膨大な資料の整理細かな帳簿作成に当たられた、瀬川氏、四つ谷氏の努力には敬服している。

これからも県協会の健全な財務と益々の発展を願って止まない。

支えていただいた大勢の関係の皆様に

ありがとう！

# 13. 私のバドミントンの原点



土井　彌一

私がバドミントンを始めたのは、甲南大学１回生のときです。高校時代は茶道部の私は初日の練習後貧血のため、目の前が真っ白になり暫く見えなくなった記憶があります。

素振りは１回でＯＫをもらい、クリヤーはそれなりに飛びましたがスマッシュが沈まずドロップがとれないのには運動神経に自信のあった私もショックでした。当時シャトルは陸鳥のためにラケットは140g から150g 位の重さのものを振っていました。

そのため基礎体力作りは大変厳しくやりました。お蔭で30歳にアキレス腱を切るまでは、学生時代の貯金でいけたようです。経験者の少ない我校は練習量で他校に対するしかなく、４年間大晦日まで練習をしたがお蔭で１部３位までいけました｡他校の合宿にも参加させてもらい、３、４回生の夏休みは１ヶ月５日位しか家におらず合宿の連続でした。

うれしい思い出の一つに２回生の時に兵庫県総合選手権で先輩の力を借りたもののダブルスで優勝したことです。体力を使い果たし暫く動けなかったが、気分は最高でした。また最も記録に残っている試合は４回生のインカレで、試合の３週間前の練習中に右手薬指を骨折し小指に固定して戦った試合です。関東学生シングル１位の渡部と小島一平組と対戦し、第１ゲームは簡単に負け、第２ゲームから攻撃よりレシーブに徹し、波に乗り、第３ゲームも８点まで先行したのですが、逆転負けした試合です。

私の学生時代は､バドミントンが全てでした。お蔭で集中力が身につき、また｢あれだけやった｣という自信が仕事に於いても常に頑張れたようです。

# 14. 但馬のバドミントンの現状



西村　勝

地域の青年の集まりでバドミントンを始めた者や、少数の高校時代の経験者、ユーターンした大学での経験者などで、昭和40年代半ばに設立された但馬バドミントン協会も、多くの大会の歴史を刻んできた。核を形成する努力をしてきた層が、今では50～60歳前後となった。但馬協会は、市・町の協会、クラブで活動している者で組織され、各種大会を開催している。

○高校と中学校

バドミントン部が、八鹿、豊岡実業(現在は豊岡総合)、豊岡高校など、少数の高校にしかなかった頃(昭和40年代)から、大屋分校、生野、日高、出石、但馬農業、香住などを加えた現在の体制になるまで、練習会場の確保などで、顧問の苦労も多かった。男子は、新人戦で近畿大会出場者が出たり、国体県予選単で優勝(大屋・秋山)、県総体個人戦複で3位(出石・山内・古川)などがあったが、女子は阪神間との差はまだ大きいままである。

中学校は、豊岡南中の部創立以来約15年間、他校に波及することなく一校にとどまっている。高校も学級減の学校が多く、部員確保が今後の大きな課題になる。

○大会

市町や市町の協会、クラブ主催の地域の大会は毎年(単、複、団体等)開催され、中高生と社会人が交流できるよい機会である。

但馬協会主催の大会と開催回数は以下のとおりである(開催回数は19年度のもの)。

春季団体戦(クラブ対抗、32回)、秋季個人戦選手権(32回)、総合選手権(16回。社会人・高校生・中学生参加。名称変更まで、但馬チャンピオンズトーナメントとして６回開催)、ラブカップ大会(15回。４月に、初級者、初参加者発掘の大会)、ミックスダブルス大会(19回)、シニア大会(10回。名称変更まで長年、男子は但馬個人戦選手権の35歳以上の部として、また、女子は、但馬家庭婦人バドミントン大会として16回開催。今後は、年齢別で実施予定。)

この他に、但馬総合体育大会(但馬体育協会主催、32回)が８月に開催されている。市町対抗の団体戦で、バドミントン競技は男女とも平均８チームの参加があるが、平成の大合併で、但馬は３市２町となり、近く、新市町数(５)での対抗戦になる見込みである。

○但馬のレベルアップのために

レベルアップをめざし、協会主催の講習会を毎年開催してきた。協会20周年には鵜木ご夫妻を講師に招き、高校生も参加の講習会を開催。また、大屋出身の秋山氏(ゴーセン)、県協会の矢田部氏、神谷氏らを講師に迎えるなど、数多くの講習会を積み重ねてきた。

但馬の歴史の中で特筆すべきものに、地域のクラブ主催で、県内外の強豪の参加を得て開催された大規模な大会(「大屋オープン」、「豊岡オープン」があり、但馬の地でハイレベルの選手と対戦したり、観戦ができた。長年続いたこれらの意義深い大会も、運営をになう若いクラブ員の減少で、数年前より開催できなくなり残念である。63年高校総体後の豊岡市総合体育館(12コート)と異なり、大屋は4会場を必要とし、当時の『バドマガ』に「信号のない町のバドミントン大会」と報じられたのはもう20年前のことになる。

現在、県協会には、社会人連盟に「豊岡クラブ」、「TAJIMA」が登録している他、教職員連盟で参加している者もあるが、レベルアップのためには、可能な限り県のレベルに接し、県のレベルを知るプレーヤーが但馬内で増加することが期待されている。

# 15. 大屋バドミントンクラブの思い出



養父市大屋公民館館長
中尾　幸郎

大屋バドミントンクラブは、町内にＵターンした青年４、５人が発起人となり、誰でも手軽に出来るスポーツクラブということで、昭和46年４月に町内の賛同者20名を集めて結成された。ほとんど初心者の中で、一人が少しだけ競技をしたことがあるということで彼をコーチとして練習を開始した。やり始めると案外難しく奥が深いものであった。少しずつ上手になればなるほどハードなスポーツだとわかり途中であきらめる者もでた。しかし、厳しさにかえってやる気をだし熱心に取組む者もあり、徐々にクラブの形態が整ってきた。当時、但馬はクラブが少なく、高校が３校ほど部活動をしており水垣先生率いる八鹿高校と練習試合を行ない、初めて競技としてのバドミントンを教わった。その年の７月には教育委員会の主催で第１回大屋町バドミントン選手権大会が開催された。クラブ員と役場職員そして青年団員等43名が参加し、シングルスだけのトーナメントで戦った。記念すべき栄冠は男子シングルスが私で、女子シングルスは岡芳子氏が栄冠を勝ち取った。

昭和51年４月には高校３校と社会人クラブ３チームで但馬バドミントン協会が結成された。但馬各地で大会を開催してきたが、３年後には会員数が増大し但馬内の体育館（４面）では大会開催が困難となり、やむなく高校と社会人が分かれて活動することとなった。昭和52年からは但馬総合体育大会のバドミントン競技の部が始まり、大屋町と豊岡市が常に優勝を争い但馬をリードしていった。また、大屋クラブは昭和53年但馬大会団体戦に男女がそれぞれ優勝し、以後男子は5年連続優勝した。県大会は昭和56年２月に姫路市新日鉄広畑の体育館で開催された県総合選手権大会に始めて出場し６人全員が１回戦で敗退した。県協会の実力をまざまざと見せつけられ、意気消沈し長い道のりを帰ることとなった。

大屋オープンはクラブ結成10周年を記念して開催することとなり、昭和56年３月第１回大会を八鹿高校大屋分校体育館で開催した。参加資格を自由にして誰でもどこからでも参加できるようにした。初めは但馬内だけの参加であったが、３、４回目になると尼崎市の百合学院高校や県社会人のトップクラスからも参加があり、県大会の様相となってきた。また、京都府舞鶴市、福知山市からの参加者もあり兵庫県と京都府の架け橋ともなった。回を重ねるたびに参加者もだんだんと増えてきて、第５回大会は250人にも膨れ上がった。会場はメインの大屋スポーツセンターが４面しかとれず八鹿高校大屋分校と大屋中学校さらには南谷小学校の体育館を借り切り、４会場で開催することとなった。午前中ダブルス、午後はシングルスを行なうので移動が大きなネックとなったが、役場の協力を得てワゴン車を借り上げピストン輸送で対応した。しかし、町内の４面コートの体育館では、会場が分散することとなり運営が大変困難になってきて、やむなく14回で打ち切ることになった。その後、各地でオープン大会が開かれるようになり、大屋オープンも豊岡オープン等に託すこととなった。

私は今、クラブから一線を退き、地域スポーツクラブで家庭婦人や子どもたちとのんびりとバドミントンを楽しんでいる。バドミントンを長年続けてきて多く人と出会い、多くの友人が出来たことは本当に幸せであった。大屋クラブは現在、後輩が引継ぎ但馬協会や県社会人協会で活躍している。これからもバドミントンの輪が但馬から県内外へと益々広がることを願っている。

# 16. 兵庫県バドミントン協会 創立55周年記念誌によせて



トレーナー　長田　大助

私が、協会と関係を持ってまだ７年程度しか経っていませんが、今回理事長からトレーナーの立場から投稿してほしいとの要請があり、こんな若輩ものがいいのかと思いながら引き受けました。今回、どんなことが書けるか心配しながら、自分とのこの７年間を振り返って書かせていただきます。

協会との出会いは、７年前、私が㈱ゴーセンで専属トレーナーをしていた時に、現理事長の瀬川さんを紹介され国体に向けて兵庫県と契約させていただいたのが､最初でした。７年前は､まだ国体事業が県の事業になっていない時でしたがその時から、国体に向け選手強化の一環として選手の体調管理とケア部門で協力をして欲しいとのことでした。国体事業として、指導者講習会や、強化合宿、強化練習会と、選手のケアに対する啓蒙活動と、体調のケアを中心とした活動を行い、この期間行なわれた国体に帯同して選手のケアをさせていただいたのと、強化合宿、強化練習会での参加選手の体調管理を担当させていただきました。このころ思ったことには、地元開催の国体に向けての並々ならない意欲を感じました。

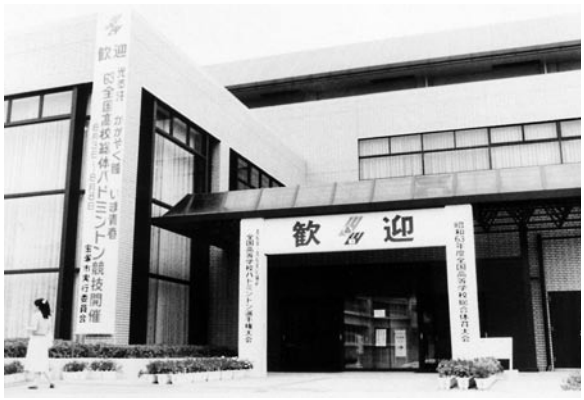
その中でも一番印象に残っているのはなんと言っても地元開催の本国体での成績でした。それまでほとんどが参加ポイントしか取れなかった国体で、総合成績で８位入賞、少年女子にいたっては４位、女子総合では３位入賞になるなんて想像も出来ませんでした。これは偏にコーチのかたがたの並々ならない努力の賜物以外にはありませんでした。その中で私が占めた割合は無いに等しいのですが、兵庫国体終了まで継続して選手の体調管理を、させていただいたことで私の使命はある程度果たせたのではないかと考えています。私事ではありますが、本国体前年のプレイベントで行われた全日本総合で、不覚にも財布の盗難事件や、もっと大きなものとして第２の人生のパートナーをここ兵庫で見つけることが出来たこと、本国体終了後も、県協会の大会、特に社会人クラブ連盟の大会等に参加させていただき、とても感謝しています。今回、55年史を発刊するに当たり、協会の歴史の本当に一部ではあっても、参加することが出来た喜びと、これからまだまだ続く協会の歴史に、少しでもお役に立って、恩返しが出来れば、と考えています。この歴史に少しでもかかわれたことを誇りに思い筆をおきたいと思います。本当にありがとうございました。

# 17. 63全国高校総体バドミントン大会の思い出



宝塚市教育委員会高校総体
担当主幹　植松　生夫

私と総体バドミントン大会との係わりは、昭和61年４月教育委員会の保健スポーツ課主幹を拝命した時から始まります。丁度その年は老朽化した体育館を、20万都市にふさわしい、また２年後開催予定の総体バドミントン大会のメイン会場としてはずかしくない総合体育館の建設途上で総工費21億余円という宝塚市あげての大事業に携わることが出来ました。その７月の総体準備委員会に向けて会則や諸規程の作成や各委員の選任や組織づくりに携わりました。




62年3月体育館完成に伴う記念行事を終えた４月に委員会内に、高校総体担当課が設置され、その主幹を拝命し前川章主査と県高体連から派遣された桝谷美智子先生と３人のスタッフでスタート。そのスタート早々の６月初旬、趣味の剣道練習中に不覚にも左アキレス腱を切断し、退院後の７月10日に実行委員会設立総会を何とか開催し、８月初旬の62総体バドミントン大会開催の北海道・登別市へ、まだ痛む足をひきずりながら視察したことがなつかしく思い出されます。11月～12月にかけて1100万円余の



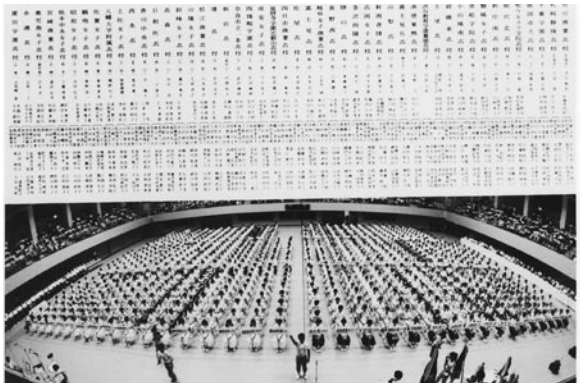

実行委員会予算及び2,000万円余の大会運営予算の積算と県・市への要求は、前々開催地や前開催地への問い合せなど相当苦労をいたしました。また､本大会期間中の全国の選手･役員1,500人余の宿泊受け入れについて、市内の旅館組合と昭和61年の夏から協力要請に入りましたが、歴史ある恒例の花火大会や夏の観光シーズンと重なり、また宿泊料金が１泊２食付き6,500円のうえ標準献立とあって仲々了解が得られず62年10月から市内にある企業保養所も含めて、受け入れ要請にかけ廻った結果、何とか了解を取りつけたのは62年の年末近くでした。

63年２月には、事務局をメイン会場となる総合体育館横の武道館内に移し、半年後に迫った大会に向けて一段とあわただしくなりました。３月には、総合体育館前交差点に一基目の総体啓発用広告塔も設置し、３月24日～27日の「全国選抜大会」へと入っていきます。この大会は本大会を控えた事務局にとって大変でありましたが、高体連・県・市バド協の全面協力を得て、成功裡に終了できましたことは、本番の競技運営リハーサルとして、また全国バド協の櫻内義雄会長をお迎えしての記念レセプションは、大会関係者への激励とこの大会のＰＲに大いに役立ったと思います。特にこの選抜大会の準備については、私達市事務局は十分なお手伝いができず、孤軍奮闘して下さった桝谷先生にお詫び申しあげます。

４月以降は５月の実行委員会総会の資料づくり、各協会との事務打合せも頻繁となり、また地元高校生並びに夙川学院の生徒の皆さんで組織された「高校推進委員会」も回を重ね競技ポスターの募集（１月）・大会100日前のキャンペーン活動（４月）・競技ポスター原画展・県総体写真展（７月）やメイン会場を飾った激励旗や選手一人ひとりに贈ったメッセージ入り栞の作成等一人一役運動を展開して戴きました。特に競技会場となった宝塚北高校には、趣向を凝らした会場装飾や開・閉会式を盛り上げた吹奏楽や合唱隊としての出演など多大のご協力を戴きまし

た。また市内小・中学校33校の生徒にも一役かって頂き、市役所からメイン会場までの沿道両サイドを草花で飾って歓迎しようということで、プランター1,000個を６月末の植え付けから夏休みまでその育成をして頂き、遠来の選手達への一服の清涼剤になりました。

６月から７月にかけて大会プログラムへの広告掲載依頼、役員・補助員への委嘱状や各参加校への配宿決定通知の発送、旅館や保養所の宿泊受け入れや弁当業者との最終協議、記念品の受入れ、運営委員・補助員・応援職員の業務説明会、各種備品・レンタル用品の受入れ、競技会場・練習会場の設営、主要各駅の総合案内所の設営、全国高体連の会場視察等々、連日深夜に及ぶ勤務で８月３日の開会式まで何とかこぎつけました。その開会式を無事終了し、その夜の記念レセプションで司会進行役を務める最中は、疲労も極度に達していたと思います。終宴前に北理事長に舞台に上げられ、参加者全員の前で労いのお言葉を頂いた時、その疲れも吹っ飛び、えもいわれない感激が胸に迫ったことを今も鮮明に思い出されます。





８月４日からの試合に入ってしまえば、事務局は少しは気分的に楽になると思っていたのですが、どっこいそうわいかず、昼の弁当が交通渋滞で予定場所・時刻につかないというハプニングや、前日に業者に発注する各校からの注文数が締め切り時刻までに仲々入らず夜中までイライラすることしきり。またすぐ完売できるであろうと注文した「大会記念テレホンカード」が思ったほど売れず、最後の締めで協会の方々には多大のご迷惑をおかけいたしました。

８月４日の学校対抗戦から８日の個人対抗決勝戦まで実に488試合を事故もなく整然と終了できましたことは、役員・高校生補助員1000名余の動員を頂いた県高体連・県市バドミントン協会の絶大なるご協力の賜物と心から感謝申しあげます。阪急逆瀬川駅前総合案内所に「きみの熱き心に刻め宝塚の夏」の歓迎幕で選手をお迎えしましたが、参加選手は勿論のこと、私達大会関係者一人ひとりにとりましても、63年宝塚の夏は、生涯忘れられぬ思い出として残るものと確信します。最後に、数十年に1回しか巡って来ないこの大会に、関係者として従事できましたことを感謝申しあげると共に、公私にわたり激励・ご協力を賜った県協会の北理事長、瀬川・平林副理事長並びに１年半の永きに亘り、高体連・県バド協のパイプ役としてまた競技運営全般にご尽力いただいた桝谷先生に対し、衷心より感謝申しあげます。



懐かしい思い出いっぱいの「63総体」終了から早や２年が過ぎ、癈刺とした若人の祭典担当として、高体連・県バド協など多くの方々との出合いがありましたが、現在は福祉部に所属し「市立デイ・サービスセンター」で障害者や老人のお世話をしながら、色々な方々との出合いを大切にしながら日々頑張っております。最後になりましたが今年６月第40回実業団バドミントン大会の開催県として、記念大会を成功裡に納められ、この７月創立40周年を迎えられた県バドミントン協会の今後益々のご発展と協会員各位の御健勝をお祈りしつつ、40周年記念誌への寄稿のペンを置かせていただきます。ありがとうございました。

# 18. 第40回全日本実業団バドミントン選手権記念大会

第40回記念大会
事務局　瀬川　欽也

平成２年６月13日(水)から17日(日)の間、神戸市立中央体育館を主会場に開催致しました、第40回全日本実業団バドミントン選手権記念大会は、全国都道府県の代表209チーム、選手・監督・マネージャー総数1,890名(過去最多)の参加のもと、盛大に無事成功裡に終える事が出来ました。関係各位の多大なるご支援、ご高配の賜物と、深く感謝申し上げ、ここに厚く御礼申し上げます。

今大会は、第40回記念大会として、更には兵庫県実業団バドミントン連盟創立25周年を記念して開催を致しました。

競技は、大会史上最多の209チームの参加を得、連日実力伯仲の好試合が展開されました。特に男子では初陣トナミ運輸が豊富な選手層をたてに台風の目となり、大暴れ準決勝でＮＴＴ東京に敗れたとは云え、昨年ベスト４のＮＴＴ東北を敗りベスト4入りは、誠に見事と云う他はありません。

又、豊田工機を大激戦の末敗り、ベスト４入りしたNTT 関西。勢いをかって昨年準優勝の日本電装をも敗り、見事決勝戦に駒を進めた事も特筆されます。見事10連覇を達成したＮＴＴ東京には、最大級の讃辞をお贈りし、お祝いを申し上げたいと思います。

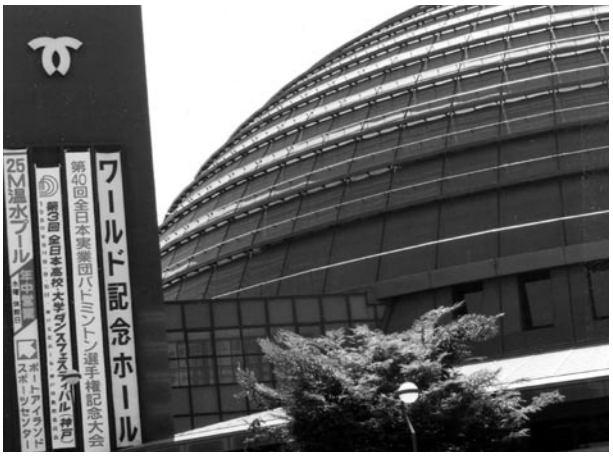
一方女子は、ヨネックスの奮張りで、熾烈な戦いが展開されました。準決勝で三洋電機と対戦したヨネックスは、ダブルスを２つ共失ったあと、シングルスで３つ共取るという大逆転劇を演じたあと、決勝では、サントリーにあわやという処迄追い込んでの惜敗。大会を盛り上げてくれたヨネックスの健闘に拍手をお贈りしたいと思います。昨年に引き続いての10回目の優勝を遂げられたサントリーに心からなるお祝いを申し上げたいと思います。

この大会のレベルアップがそのまま、日本バドミントン界のレベルアップになると云っても過言ではない状況の中で、実業団チームの選手各位の今後、益々のご活躍を期待致します。

ここに第40回記念大会の記録をまとめてお届けしますので、大会を振り返りながら、明日への前進に役立てて頂ければ幸いです。

なお、平成22には、第60回大会を再度開催することが決定しております。

又、素晴しい熱戦をお見せする事が出来る事と思いますので、ご期待下さい。



大会歓迎広告


総合司会　　解説
西野　義和　　北田スミ子
朝日放送により全国ネットで放送される

# 大 会 報 告 事 項

1．大会出場状況

◎出場チーム数　男子　132チーム　女子　77チーム　　計　209チーム

◎出場選手数　　男子　1,221 名　　女子　669 名　　計　1,890 名

2．開会式について（各都道府県単位に男女209チームが入場行進した）

◎開会挨拶　　大会会長　　山口　開生　　代理　大会副会長　西村　守正

　　大会名誉会長　櫻内　義雄

◎歓迎のことば　大会副会長　　兵庫県バドミントン協会会長　　今井　鎮雄

　　大会副会長　　兵庫県実業団バドミントン連盟会長　谷口　一郎

◎祝辞　　兵庫県知事　　貝原　俊民　　代理　副知事　　三木　眞一

　　神戸市長　　笹山　幸俊

3．表彰（功労賞―個人の部）

原田　和担（ＮＴＴ東京）
星野　義昭（ＮＴＴ東京）
幸野　邦昭（丸善油化千葉）
中居　功治（富士重工群馬）
竹内　康夫（富士重工群馬）
田中　　徹（東京電力神奈川）
甘粕　完治（日立戸塚）
芹沢　英彦（ＪＡＴＣＯ）
後藤　和之（ＪＡＴＣＯ）
池田　光宏（富士フィルム）
宮原　　一（福井市役所）
青山　忠雄（三菱重工名航）
竹井　宣夫（三菱自動車京都）
冨田　健一（日本 IBM 野州）
安達　喜兼（三菱電機福山）
安達　恵吉（三菱電機福山）
山岡　　満（三菱電機福山）
厚川　　勇（東京電力）
岩間　　源（東京電力）
大塚千賀子（学研）
橋本　敏邦（ＫＤＤ）

4．参加賞

記念写真入りフォトフレーム（神戸異人館風景ステンドガラス）
うちわ、プログラム、メーカー提供品

5．記念品（即売品）

大会記念テレホンカード（3種類）、Ｔシャツ、うちわ、プログラム

6．競技会

| 競技／会場 | 神戸市立中央体育館 | ポートアイランドホール | 川崎重工神戸体育館 |
|---|---|---|---|
| １日目 | 10コート | 16コート | 8コート |
| ２日目 | 10コート | 16コート | 8コート |
| ３日目 | 10コート | ― | ― |
| ４日目 | ４コート（コートマット） | ― | ― |

7．練習会場

三菱重工神戸スポーツセンター（６コート）……６/13～16　４日間
三菱電機神戸体育館（６コート）……６/13～16　４日間
アシックス　アトリウム（４コート）……６/13～15　３日間

８．第40回大会記念祝賀レセプション（会場：ポートピアホテル「偕楽の間」
★総合司会　　朝日放送報道局アナウンス部　　西野　義和
◎記念式典
・日本実業団連盟功績者
野村　嘉明(前副理事長)
井上　忠久(前常務理事)
・第40回記念大会地元功績者
瀬川　欽也(兵庫県バドミントン協会副理事長)
神谷　　衛(兵庫県バドミントン協会副理事長)
境　　良治(兵庫県実業団バドミントン連盟副理事長)
◎記念品
時計付フォトフレーム
◎アトラクション
・三菱重工神戸闘鼓会による「鬼面太鼓」
・宝塚スター「香みどりショー」

９．その他
⑴　男子132チーム、女子77チームと昨年より13チーム増え、文字通り大会史上最多の209チームの参加となった。又、参加人員も、監督・マネージャー・選手総数1,890名と最多であった。
⑵　第40回記念大会であり、開会式では、監督・選手の入場行進を行った。時間の短縮を計る為、各都道府県単位での行進としたが、やはり開会式は、入場行進が華であると改めて実感した。
⑶　この大会は、競技役員の動員上、敗者審判制を導入せざるを得ない。昨年に引き続き大会出場申込書への審判担当者３名の記載を義務付けた。
⑷　観客サービスとしての得点めくり補助員として、高校生に協力して頂いたが、ウィークデーでもあり、各学校との接渉に相当難航した。
今後は、敗者審判と同じく、大会出場選手に義務付けていく事を考えねばならない。
⑸　今大会では、初めて、朝日テレビによる全国ネットワークテレビ放送が実現しました。全面的な朝日の協力により、毎日のテレビ、ラジオによるニュース、18日(日)16時からの１時間ドラマと大会を大きく盛上げてくれました。(総合司会に朝日放送　西野義和氏、解説者に北田スミ子さん、最終日ゲストとして、宮村愛子さんを迎えて放送)
⑹　宿泊・交通・昼食弁当　担当－ＪＴＢ神戸三宮支店
⑺　今回初めて、日通航空とタイアップ。帰りは「重い荷物よさようなら」で、宅急便コーナーを設置しました。たくさんの選手が利用、好評でした。

## 秩父宮妃賜杯・労働大臣杯
# 第40回全日本実業団バドミントン選手権記念大会
# 祝賀レセプション



櫻内義雄大会名誉会長による乾杯





第40回記念大会地元功績者
境　良治　　神谷　衞　　瀬川欽也

### アトラクション



三菱重工神戸闘鼓会による
「鬼面太鼓」



宝塚スター
「香 みどりショー」

# 開　会　式







入場行進



㈶日本バドミントン協会
会長　櫻内　義雄



兵庫県バドミントン協会
会長　今井　鎮雄



兵庫県実業団バドミントン連盟
会長　谷口　一郎



選手宣誓
三菱電機伊丹　荻生美奈子選手

# 決　勝　戦

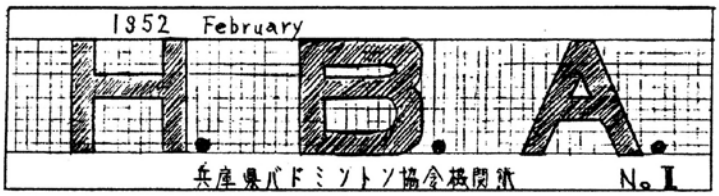


女子　サントリー VS ヨネックス





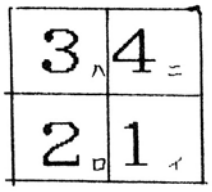
# 19. HYOGO BADMINTON ASSOCIATION NEWS




## バドミントンを知る為に　K生

バドミントンを知る為には先ず次の事を知らなければならない。

・バドミントンにはシングルとダブルスのゲームがある。
・一試合は３セットを行い２セット取った方が勝になる。
・セットは15点[女子シングルの場合は11点]先取した方が勝になる。
・得点はサーヴした方が勝てば得点となり、レシーヴした方が勝っても得点とならずサーヴをする権利を得る。但しダブルスの場合は相手の二人のサーヴに勝たなければサーヴを得られない。
・得点について他のゲームのジュースの如き規定がありセッティングと言い15点ゲームの時は13点オールになった時先に13点に達した方があと５点ゲームにするか14点オールになった時先に14点に達した方があと３点ゲームにするかを選択[セッティング]する事が出来る。
先に13点又は14点に達した方が13オール、14オールになった時その要求がない場合はゲームは15点で終わる。
・女子シングルの11点ゲームでは９オール又は10オールになった時に夫々３点、２点のセッティングを要求する事が出来る。
・勝負は３ゲームで１ゲームごとにコートをかえ３ゲーム目は８点でチェンジ・コートする。
・サーヴの位置はシングルスではサーヴする方の得点が偶数である時は右側のサーヴィス・コートから奇数は左側のサーヴィス・コートからする。ダブルスの場合は常に右側の人からサーヴィスを行い得点した時は左右を変えて同一人がサーヴィスを行い負けた時はパートナーが行う。更に負けたらサーヴィスをする権利は相手の方へ移る。
・サーヴィス　サーヴは腰から上でする事は出来ない。
サーヴはネットに向かって右側から始め対角線上にある
サーヴ・ボックス内に入れるように打つ。



サーヴィスの順序

最初のコートよりイがサーヴを始めるとして失敗又はサーヴは成功したが受ける事に於て失敗した場合は次のサーヴは相手側へ交替となり３のコートにいるハがこれを行う。ハも亦イ同様に失敗した時は４のコートに移る［セカンド･サーヴ］すなわち最初は１、３、４次からは１、２、３、４、１、２、３、４と移行する。

・１コートイがサーヴして得点した時はイはロと入れかわって２のコートより４のコートにいるニに向かってサーヴする。得点にならなければサーヴは相手側に移り得点すれば１のコートへ移り最初と同様に３のハへサーブする。

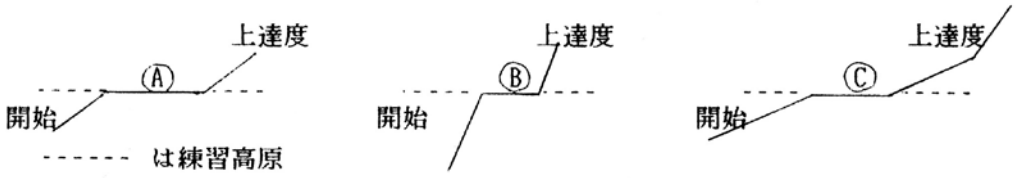
如何なる場合失点となるか

１．サーヴィスが腰より上で打たれた場合
２．サーヴィスが相手のサーヴィス・コートに入らなかった場合(二頁へ)
３．プレーの最中羽[シャトルコック]が相手の内に入らなかった場合但し羽が相手に打たれた時はコート外で打たれても中と做される
４．ラケットがネットを越して打ったり羽が進行中にラケットや体がネットに觸れた場合

５．羽が二度打たれた場合
６．ラケットの木の部分で羽を打ったとき
７．其の他相手を妨害した場合

**バドミントンの練習に就いて　　高倉正治**

バドミントンの練習法に就いて少しく書いて見たいのであるがそのためには他のスポーツ全てに通ずる根本的な問題にも少しくふれる必要があると思はれるのでその辺から書いて見たいと思ふ。大抵のスポーツがそうである様に練習の初期に於てはその人の技倆は能力、興味、練習量の積を以て表わされるであらう。しかし練習曲線の所謂練習高原に達してパッタリと進歩は止まって仕舞ふものである。練習曲線の形状は人それぞれ異ってゐるがその本質には変化はない。




普通の人はＡの様に天才的な人はＢの様に又或る人はＣの様に駄目と思はれた人が急に伸びる事もあらう。この練習高原を突破出来るかどうかが所謂素人と玄人とを区別する大きい要素である（もう一つは後述する正しい練習法、コーチの有無)。だから本格的に練習を始めやうと思へば本格的な準備が必要となる。すぐれたチャンピオンたらんとすればそれ相応の努力と準備のいる事は当然であらう。先ず立派なコーチに就いて正しく練習する事である。次に基本的な柔軟体操体力の増進である。
次の正規の試合の出来る場所を選ぶ事である。
次に優秀なプレヤーと交る事である。
次に第一に関聯するがパート、パートの練習を存分に行ふことである。
そして全部を通じて最も根本的な事としてその人が立派なアマチュア・スポーツマンシップを持って居り人格的に立派な良い精神状態にある事である。

次に前述のパートの練習とはどう云ふものかを列挙すれば大体次のようなものである。
１．選球(ショートォロング・サーヴィス・ライン、サイド・ライン、エンド・ライン)
２．思ふ所に球を持って行く技術
３．何處に飛んで来た球も適正に返球するフット・ワークと打球法
４．複のコンビネーション(受持区域の設定と相互のカバー)
５．正しい姿勢
６．タイミング
７．バック・ハンド
８．ネット・プレー
９．ショート・サーヴィスの一タック
10．得意の打球をあみ出しマスターする
11．フェイント(前後左右)
12．ショート・サーヴィス
13．ロング・サーヴィス
14．ラケットの面と飛球の角度
以上の他試合を対稱とする練習即ち試合の掛引及び試合度胸コート・マナーの三つが必要である。
以上紙面の関係上極めて簡単な概説のみを書いたが要は根本的には精神の問題心掛けの問題次には

科学的組織的な秩序正しい練習のみが上達を生むことに深く留意して頂きたいと重って禿筆を振った次第である。
次回には稍々くわしく練習の具体的な方法に就いて述べる機会を持ちたいと希望してこの項を終りたい。



**西日本バドミントン選手権大会に参加して**

２回西日本バドミントン選手権大会が去１月14・15日風光絶佳の地松江市で開催された。実に11府県の精鋭250余名の男女壮青少年によって覇が争われたのである。いづれも一身をかけての試合フェヤー・プレーで特に準決、決勝に近づくにつれ学べきところが多かった。兵庫県出場選手成績は左記の通りである。

男子青年単

坂崎君、島根、京都代表と楽々戦い勝ち準々決勝に進み岡山県原君と対戦、優勝候補ナンバー・ワンと稱せらるる原君とよく戦ったが惜しくも敗れた。

大圃君、京都、香川、大阪、廣島代表と余有ある戦を見せ準決勝に進出す。準決は京都渋谷（弟）君との試合は一進一退といわう、実によく戦った。３セット体力の差といいませう、技としてはいづれ劣らぬ試合､負けて悔いない。三位決定に敗れたとはいへナンバー４ゆるがぬ存在である。

男子青年複

大圃、坂崎組準決勝に進む。当然といへやう。準決の対戦は京都、渋谷兄弟これ又悔無き戦いといへる。三位決定は大阪、外川、上田組３セット・ゲームで三位獲得。

女子少年単

西尾さん、和歌山、香川、島根いずれも楽勝、準決岡山の加藤さん一進一退３セット・ゲームに勝ち進む。決勝岡山の難波、あやぶまれたが悠々と余有ある戦いついに優勝す。

優勝の感想を西尾さんは次の様に語ってゐる。

練習不足だった為、行く時は準決迄いけたらいいと思っていた。本当に優勝などは望んでもいなかったこだけにうれしかった。一番楽しい試合をしたのは準決の時だった。お互いによくねばったものだと思う。そして偶然……たしかに偶然勝ってしまった。もしあの時負けていても悔いることはなかったらう。それだけに優勝戦の時はらくにすすんでしまった。もっと楽しい試合がしたかった。けれどもやはり優勝したことはうれしかった。いや今でもうれしい。　と……

女子少年複

高砂・関　　２－０　九鬼・川崎（和歌山）

二回戦

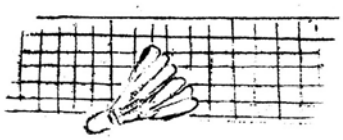
高砂・関　　０－２　塚　・福間（奈良）

本田・松井　　２－１　村山・小砂（広島）

三回戦

本田・松井　　０－２　出田・松本（大阪）

谷口・小笠原　０－２　加藤・野口（岡山）



**第１回兵庫県実業團バドミントン大会記**

兵庫県実業団のバドミントンもいよいよ熱してきた。誠に御同慶にたへない。去る11月11日神戸ＹＭＣＡ体育館で第１回大会を開催したのであるが多数の参加を得、岡崎兵庫県バドミントン協会長杯争奪に熱戦を演じ終始乱れざるスポーツマンシップに盛会なるものであった。左記勝率表の通り優勝杯は扶桑に、神戸新聞社贈優勝、準優メタル、ビオフェルミン製薬、杉岡運動具店の賞品・参加賞を次々と授与和気藹々の中大会が閉じられた。

| 負勝 | 古河 | ビオフェルミン | 扶桑 | 神戸工 | 市役所 | 神教委 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 古河電機 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ビオフェルミン | ○ | ○ | ○ | × | ○ | |
| 扶　　桑 | × | × | × | × | × | |
| 神　戸　工 | × | × | ○ | × | ○ | |
| 市　役　所 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 神　教　委 | × | × | ○ | × | × | |
| 計 | 6 | 8 | 23 | 13 | 5 | 20 |
| 順　　位 | 6 | 4 | 1 | 3 | 5 | 2 |

羽はとぶ　白い羽が　あざやかに　美しく
昭和27年の新春を迎へた間もないとき神戸女学院にバドミントン部
新設の報を受けた愛好者一同御同慶のいたり
今年度本学院高等部に於きましてバドミントン部を設立いたしましたので一応
御挨拶をかねて御通知致して居きます。いずれ試合等有ります折には参加させていただきたく思ひます。新発足故に何にも判りませんので何かと必要な則定でも御ざいましたらどうぞ御知らせ願ひたいと思ひます。神戸女学院高等部バドミントン部一同　との通信ありました。



## 兵庫羽球史　　大圃秀生

協会発達史を私が如き青二才が書くべきではないが冒頭にそれを謝して思ひ出まゝに書き綴って行かう。

話は４年前(昭和23年)に遡る。当時西日本に於ては少数人を除いては全くバドミントンは知られて居なかった。然しその少数の氏が第１回の国体依頼関西に協会設立を企てられて居たが何分にも社会人故の忙しさに連絡不充分のまま出来ず仕舞であった。今にして思えば誠に残念な事である。この企画者であった大阪の川口、石渡、川崎、兵庫の海辺、山本各氏に関西に於ける開拓者として又現在の吾々の大先輩としての御苦心に感謝の念を捧げる次第であるが実に惜しみても猶余りあるものがある。然し此の当時の話を知る人々は殆ど居られまい。

その当時私は幸にして横濱に居り現日本協会副会長廣田兼敏氏にバドミントンを教えて頂いて居たが昭和24年春神戸に転居となり星陵高校生として転校して来た。

その年の６月末になって現在第一戦にプレーヤーとして活躍してゐる坂崎、米田両君が一寸やった事があると云うので早速学校に同好会を設けて練習を始めたが恐らく此の同好会が兵庫県で初めてのバドミントンを練習する集まりであったらうと誇りにしてゐるのが現星陵高校バドミントン部であるが、海辺氏の居られる園田学園もかなり早くからやって居たので明確な事は云えないがここでは唯好きな者同志が時々集まってやっていた様子なので一応組織をもった会としてはやはり星陵の方が古いのではなからうか。

此の当時からバドミントンの用具に関して又同好者の発見に力になって下さったのが杉岡氏であった。氏から沼田氏(市体)、菅沼氏(医師)を紹介されたが、菅沼氏は失礼な話乍ら相当年輩であると云う事実との相違から解らず沼田氏が親和女子高校や加古川方面に普及して居られる事のみ解った。然しそれも24年の暮頃でその前には全くプレーヤが見当たらず星陵高校のみで練習して居たがその中第４回国体が近づきそのオープン種目にバドミントンがある事を知った私は杉岡氏の紹介で県庁に水谷氏(現協会理事)を訪ね誠に心臓強く国体参加を願い出たのであった。これが24年８月末それから参加したい一念から訪ねる事数回遂に９月中旬許可が下り大先輩である海辺氏を紹介して頂くと共に氏からは探しあぐねた菅沼氏の居所を教えて頂き一日にして同好の諸氏や良きコーチを紹介されまさに喜び絶頂で会った。昭和24年９月20日であったらう。その後菅沼氏も国体に行かれる予定で練習がてら私達をコーチして下さった。其のうちに日は立ち10月２日となり坂崎、米田両君と私３人は初の兵庫県バドミントン国体選手として東上したのである。菅沼氏は残念乍ら公

務の為不参加であった。然しまだ兵庫県では広く知られずそのラケットでテニスボールを打って折れませんかと云う質問を屡々受けたものである。

さてその国体初参加の成績は左記の通りで全く初めてと云え情けないものであった。当時はオープン戦だったので個人トーナメントであった。

単一回戦　吉岡(広島) 2 (15－ 6 ,15－ 5 ) 0 大圃、金子(宮崎) 2 (15－ 1 ,15－ 2 ) 0 坂崎

複一回戦不戦勝、

二回戦　井上、松本(神奈川) 2 (15－ 4 ,15－ 5 ) 0 大圃、米田

此の結果は全く井の中の蛙的考えで半年前の私の在浜当時のプレーとは途方もなく進歩したプレーで大いに練習について考えさせられた。ともあれ此の大会に関西からは数府県参加し此の大会以後急速に関西に普及し始めることとなったのである。

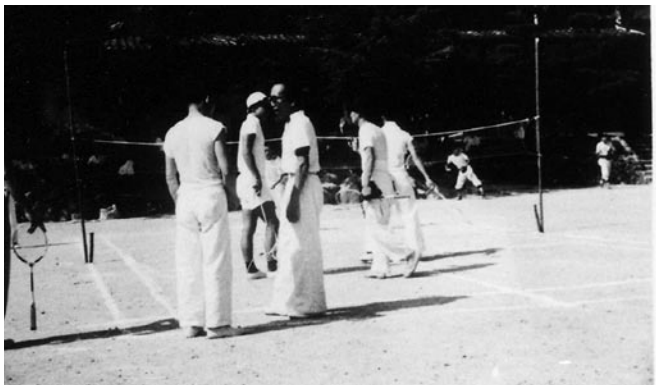
後記

粗雑な編集で恐縮だが速急に発行する事となったので記事の集めに充分でなかったので内容の貧弱になった点を謝す。

昭和27年２月１日印刷
昭和27年２月１日発行
編集者　河合　満
発行者　高倉　正治
発行所　兵庫県バドミントン協会
神戸市生田区中山手２
神戸ＹＭＣＡ内

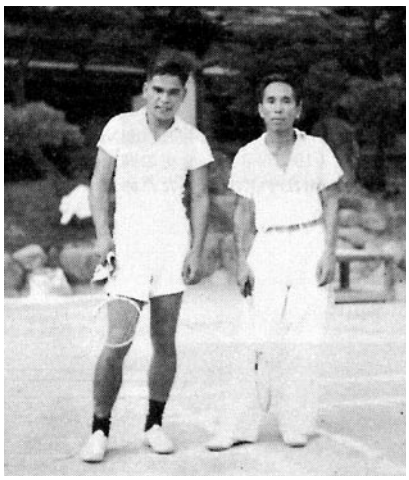
# 20. 思い出の写真集

## (1) 昭和 20 年代の思い出





昭和26年のある日、協会主催の普及会の一コマ河合先生の顔が見える。
右は兵庫県協会員のバッジ。協会が初めて作ったものである。



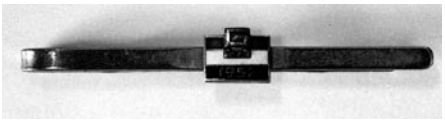
ある普及会で高倉氏と河合氏




昭和25年第５回兵庫県総合体育大会
（現県民体育大会）の優勝メダル



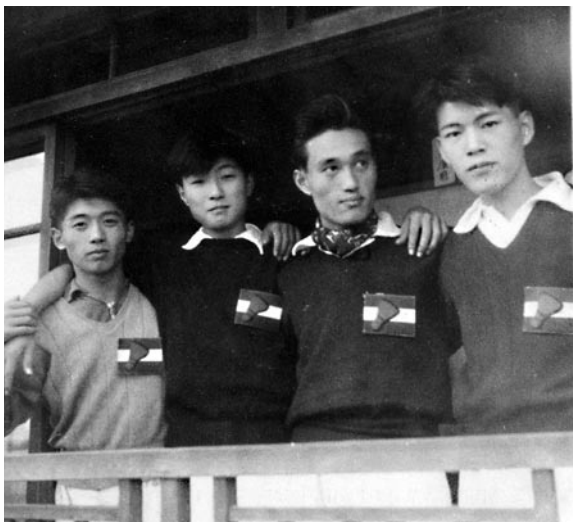
昭和26年第６回兵庫県総合体育大会
優勝の記念タイピン



昭和27年第７回兵庫県総合体育大会
優勝の記念タイピン。此の年から名称が変った。



第７回国民体育大会　高校女子の部で優勝して
後列（一般女子）早瀬・安岡・田中・浜田
前列左から西尾・関・広瀬・小笠原・河合女子監督



第７回国民体育大会（仙台市）宿舎にて
左より、大圃秀生、武田一徳、米田喜一郎、内田吉彦

## (2) 昭和 30 年の県協会理事会



前列左から阿部理事、高倉理事長、河合理事、本城副会長、
後列左から西本理事、池田理事、大圃理事、伊藤理事

若き日の今井会長と武田一徳
中山手にあったＹＭＣＡ玄関前で




## (3) 協会誌の思い出




日本バドミントン協会
会報第５号
（1950年５月）




日本バドミントン協会報
JBA が NBA に変った
第１号（1953年8月）
変更の理由は協会英文名の
JAPAN が NIPPON に
なったため







兵庫県バドミントン協会
会紙第１号の方一面
（1952年２月）
全部故河合先生と自筆で
あった。全内容を現文の
まま思い出の章に集録し
てあるので参照されたい

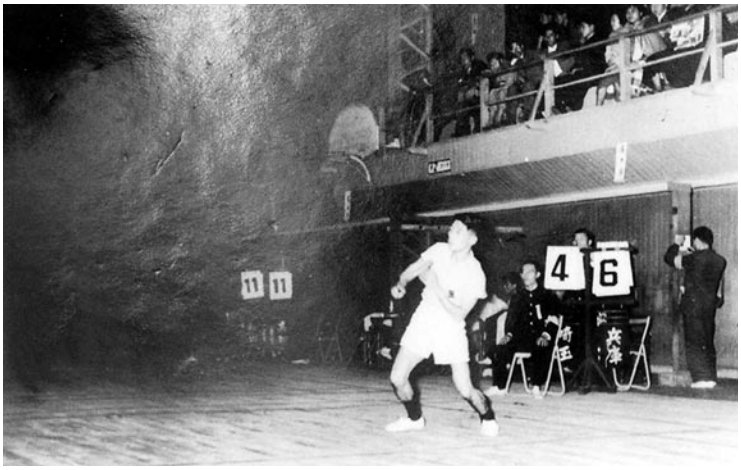
## （4）第 11 回国民体育大会（兵庫県）の記録写真－１



バドミントン競技の開会式で歓迎の
挨拶を行う本城県協会副会長

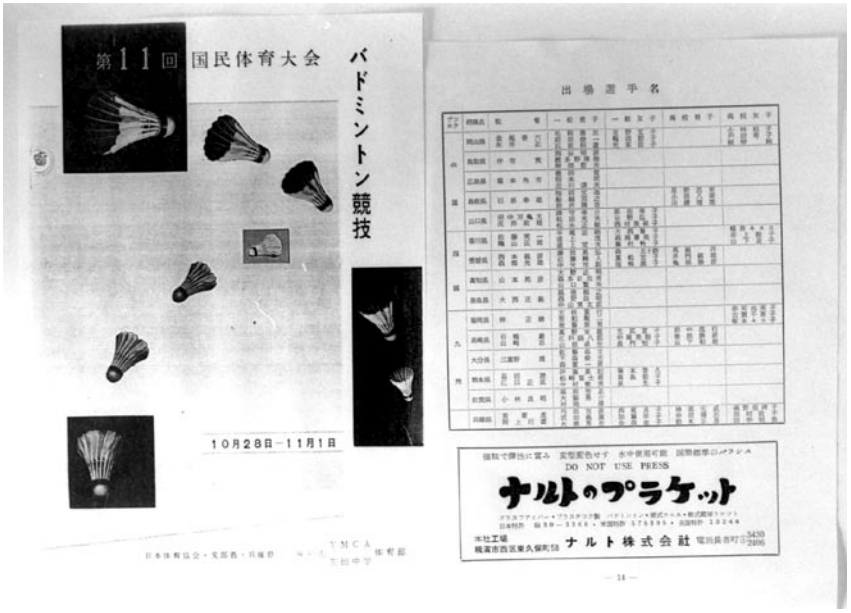



兵庫県男子選手団　先頭から黄男子監督、
岡上女子監督、中田(高男)、鈴木(高男)、
大圃(一般男)、武田(義)（一般男)、
内田(一般男)、神部(高男)、一般女子の
加藤の顔がわずかに見えている




一般男子２回戦対埼玉戦で健闘する大圃選手
埼玉に勝つ

## （4）第 11 回国民体育大会（兵庫県）の記録写真－２




第11回国体（兵庫県）のプログラムと選手名簿



同参加章の裏面手造りという感じで当時好評であった



第11回国体参加章（表）力強さと飛躍を表わしている

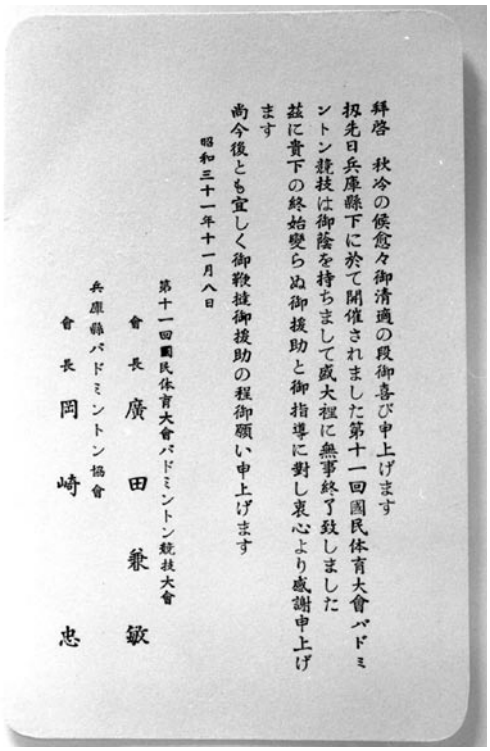






配布物

## （4）第 11 回国民体育大会（兵庫県）の記録写真－３



拝啓　秋冷の候愈々御清適の段御喜び申上げます
扨先日兵庫縣下に於て開催されました第十一回國民体育大會バドミントン競技は御蔭を持ちまして盛大裡に無事終了致しました
茲に貴下の終始變らぬ御援助と御指導に對し衷心より感謝申上げます
尚今後とも宜しく御鞭撻御援助の程御願い申上げます
昭和三十一年十一月八日
第十一回國民体育大會バドミントン競技大會
會長　廣田兼敏
兵庫縣バドミントン協會
會長　岡崎忠

第11回国体無事終了の挨拶状




国体選手に配布された
種々のガイドや割引券の
入っていた袋

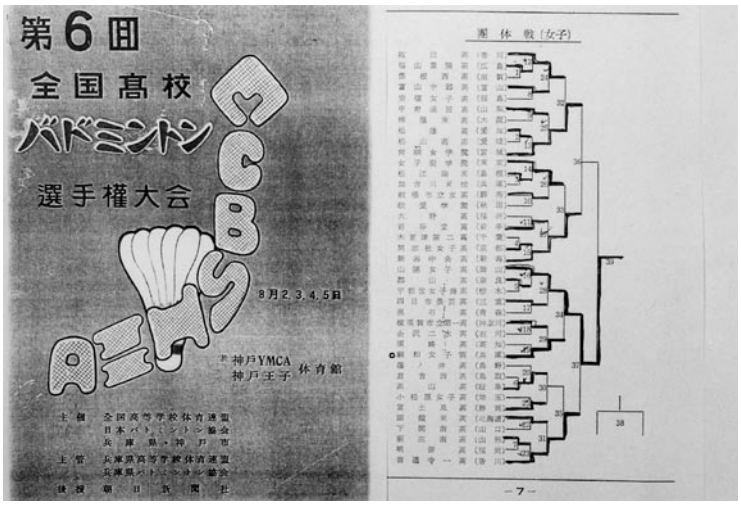



配布袋



第11回国体を無事終了して　最前列左から８人目小宮（日本協会理事）、第２列左から河合、藤井、１人おいて藤原、２人おいて川口（大阪協会理事長）、５人おいて伊沢（日本協会理事、当大会の審判長）、角田（日本協会理事長）、石渡（日本協会副会長）、広田（日本協会副会長）、阿部、加賀、坂崎、池田、１人おいて南沢、２人おいて高倉、第３列右から福田（伊）、１人おいて渡辺、１人おいて田中（弘）、最後列左から３人目芦沢、１人おいて小田、８人おいて武田（一）、河内の諸氏の顔が見える
大会、競技役員団

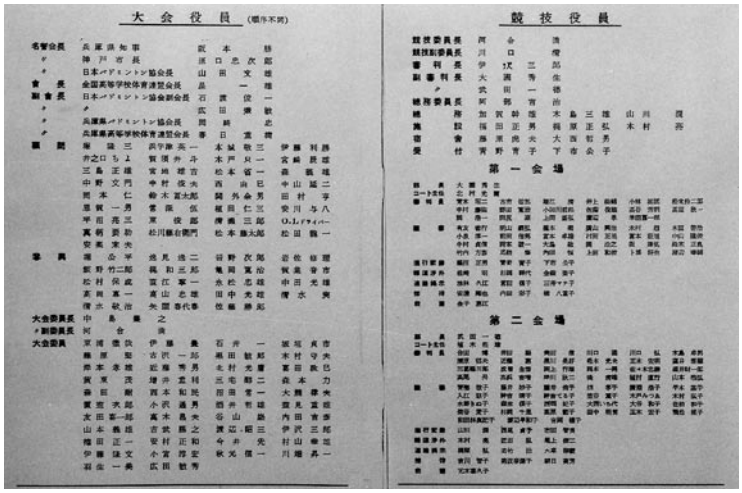
## (5) 第６回全国高校バドミントン選手権大会の記録写真



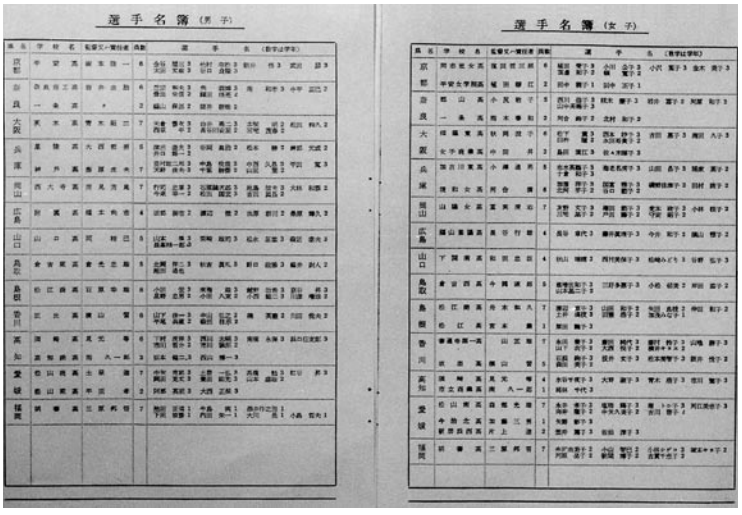




第６回高校選手権（神戸市）のプログラムと女子団体戦女子団体戦の結果。
親和高が Best ８に入っているのが見える。また表紙は九州から北海道へかけて
ALL JAPAN INTER HIGH SCHOOL BADMINTON CHAMPIONSHIP MEZTING を
日本列島に見たてている。




第６回高校選手権大会役員表。
懐かしい方々の名前が見える。

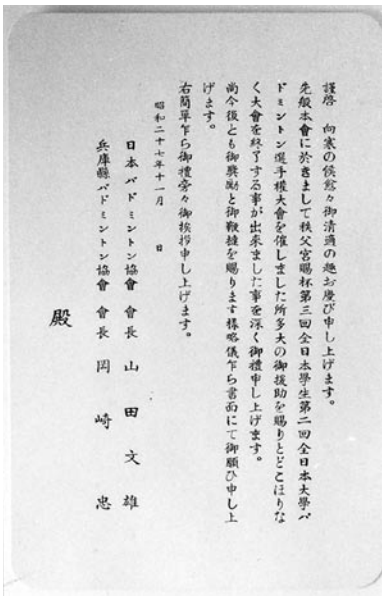



第６回高校選手権大会の兵庫県関係の
男、女選手名簿

## (6) 全日本学生バドミントン連盟の記録写真





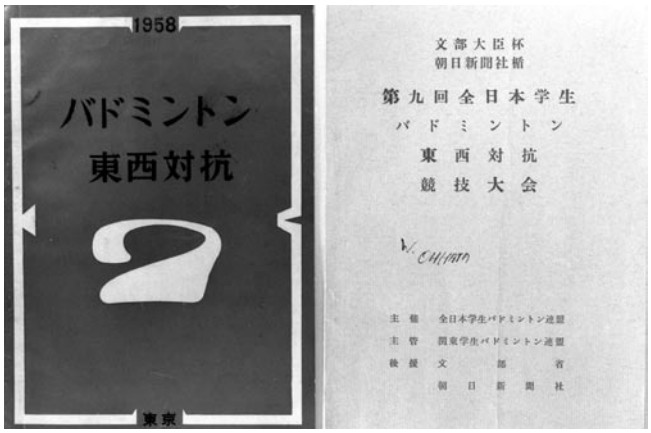
謹啓　向寒の候貴々御清適の趣お慶び申し上げます。
先般本會に於きまして秩父宮賜杯第三回全日本學生第二回全日本大學バドミントン選手權大會を催しました所多大の御援助を賜りとどこほりなく大會を終了する事が出來ました事を深く御禮申し上げます。
尚今後とも御興隆と御鞭撻を賜ります樣略儀乍ら書面にて御願ひ申し上げます。
右簡單乍ら御禮旁々御挨拶申し上げます。

昭和二十七年十一月　日

日本バドミントン協會會長　山田文雄
兵庫縣バドミントン協會會長　岡崎忠

殿

左は大会終了後、奥井全日本学連会長を囲んで慰労会を行った。
左から座っている順に田中、早瀬、浜田、加賀、武田、大圃、塩見、奥井会長、高倉理事長、米田、山川、後列立っている２人は兵頭日本協会理事(当大会委員長)石波日本協会副会長(当大会審判長)。
右は優勝者へ贈られたバックル。




文部大臣杯
朝日新聞社賜
第九回全日本学生
バドミントン
東西対抗
競技大会

主催　全日本学生バドミントン連盟
主管　関東学生バドミントン連盟
後援　文部省
朝日新聞社

左は第７回、右は第９回の学生東西対抗のプログラム
兵庫県からは第７回、第９回の西軍監督に大圃秀生が、第７回大会に関学大から米倉彦次、松田和久が、神戸大から平田寛が選手としてまた第９回には関学大から福田元彦、久保川正啓が選手として、また田中康夫がマネージャーとして参加している。



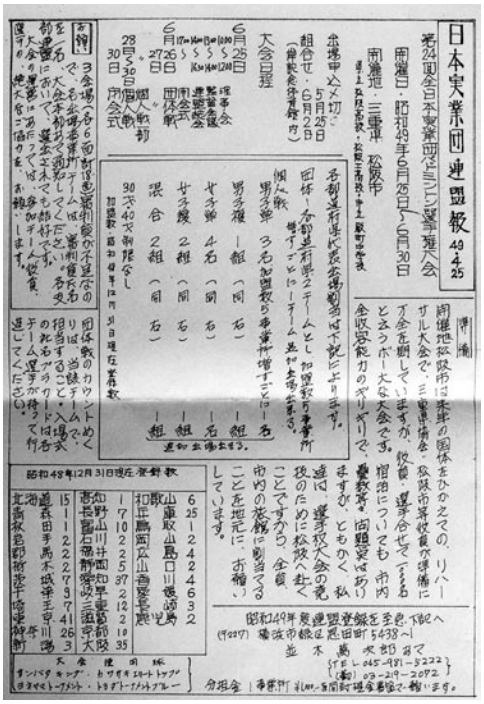
第９回学生東西対抗(東京都)の開会式(昭和60年)
前列右端 大圃西軍監督、一人おいて田中マネージャー、後列右から福田、久保川選手。また左手前に森友徳兵衛日本協会理事の横顔が見える。

## （7）昭和 40 年代の思い出






第4回全国中学生バドミントン大会（昭和49年）







元日本バドミントン協会常務理事の森友徳兵衛氏が
日経新聞に随筆を寄せている

日本実業団連名報
左下に兵庫の加盟実業団数25という数字がみえる

## （8）昭和 50 年代の思い出



竹中、相沢選手招待　女子強化練習会
（昭和50年６月28日三菱重工神戸体育館）





第９回全国中学生バドミントン大会

## （9）昭和 60 年代の思い出



昭和52年～ 63年兵庫県総合選手権大会
一般男子単　８回優勝　片岡　正之



昭和59年・60年・62年兵庫県総合選手権大会
一般女子単　３回優勝　白井　洋子



第１回兵庫県カーニバル大会
往年の名選手？も早いスピードについていけなかった。
井口（旧姓西尾）・大圃組



第１回兵庫県カーニバル大会（昭和61年1月川崎重工神戸体育館）
85歳以上複　優勝　土井弥一・広瀬隆一



第１回兵庫県カーニバル大会（昭和61年1月川崎重工神戸体育館）
95歳以上複　優勝　中西久昌・高山道喜




スイ・ユー選手を講師に招いて兵庫県バドミントン
クリニックを開催（昭和61年8月14日）
夙川学院高等学校増谷記念館



スイ・ユー選手（中央）
（’85グランプリ・ファイナル２位）

## （10）平成年代の思い出



横浜バドミントンクラブの一部メンバー
（昭和23年頃から昭和27年頃、横浜 YMCA で一緒に練習した人達）
前列左より、小林歌子、中村タキ、六角勉、川俣千枝子、大圃秀生
後列左から、加賀幹雄、廣田敏秀、杉浦（旧姓遠藤）文子、岡　淳一、
杉田博、斎藤健太郎



瀬川理事長の理事長就任祝いの為、張　濰濱先生来日、
記念楯を贈呈される（平成11年7月17日）
台湾省立南投高級中学校元 PTA 会長（現在の県協会と
台湾との唯一の友好の絆である。）




第54回国民体育大会近畿ブロック大会
（平成11年8月21日　宝塚市立総合体育館）

第58回国民体育大会レセプション（平成15年10月25日）






NEW!! わかふじ国体バドミントン大会
（平成15年10月26日～ 29日　富士宮市民体育館）



NEW!! わかふじ国体秋季大会（平成15年10月25日）
エコパスタジアム

## （10）平成年代の思い出

平成18年度
㈶兵庫県体育協会功労賞受賞



兵庫県体育協会功労賞
瀬川　欽也

平成18年度
㈶兵庫県体育協会優秀指導者賞受賞



兵庫県体育協会優秀指導者賞
林　　忠彦



兵庫県体育協会優秀指導者賞
鈴木草麻生





平成18年度兵庫県総合バドミントン選手権大会
一般男子シングルス　優勝　鈴木草麻生　　一般女子シングルス　優勝　木村　早紀
（写真提供：神戸新聞社）

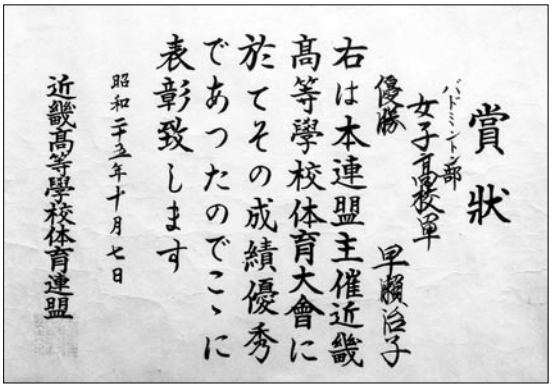


第19回全日本シニア選手権大会レセプション会場
コンチェルト船にて　平林副会長と瀬川理事長

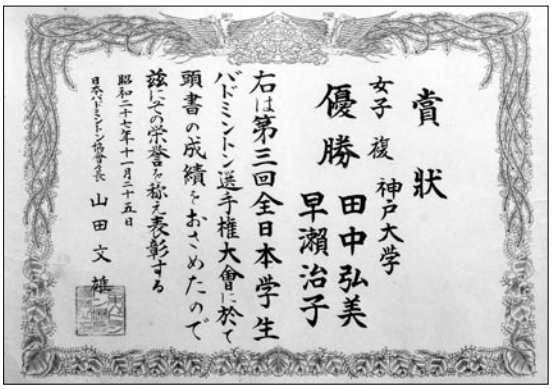


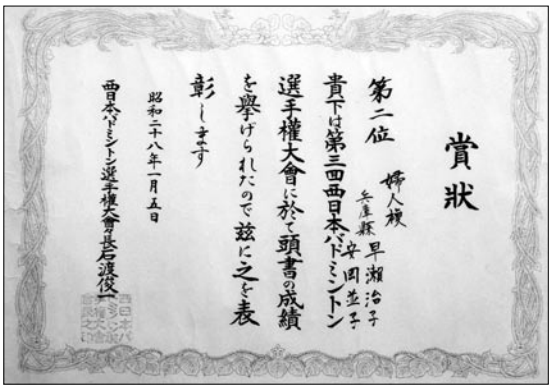
平成19年10月秋田わか杉国体にて
綿貫民輔日本協会会長と談笑の瀬川理事長

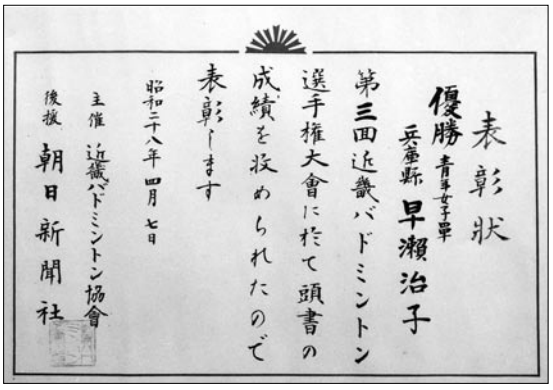
## （11）早瀬治子の記録


賞状
バドミントン部
女子高校単
優勝 早瀬治子
右は本連盟主催近畿高等學校体育大會に於てその成績優秀であったのでここに表彰致します
昭和三十五年十月七日
近畿高等學校体育連盟

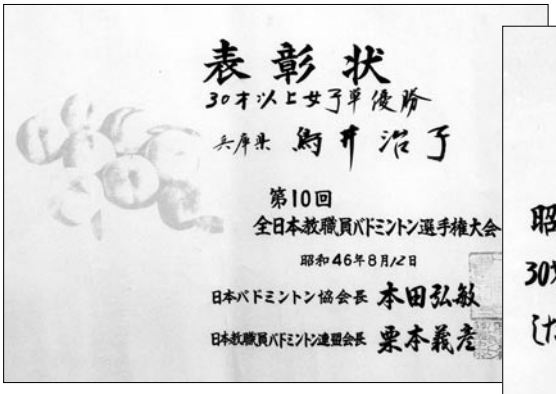

賞状
女子 単 神戸大学
優勝 早瀬治子
右は第三回全日本学生バドミントン選手権大會に於て頭書の成績をおさめたのでその栄誉を称え表彰する
昭和二十七年十一月二十五日
日本バドミントン協會会長 山田文雄

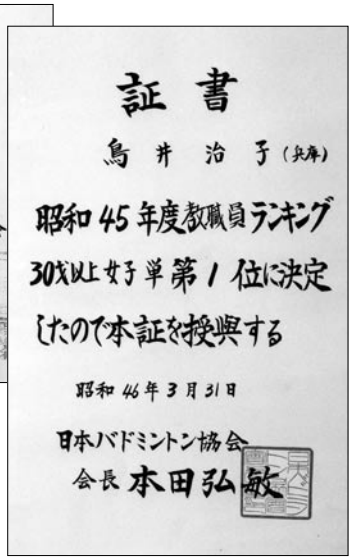

賞状
女子 複 神戸大学
優勝 田中弘美
早瀬治子
右は第三回全日本学生バドミントン選手権大會に於て頭書の成績をおさめたのでその栄誉を称え表彰する
昭和二十七年十一月二十五日
日本バドミントン協會会長 山田文雄

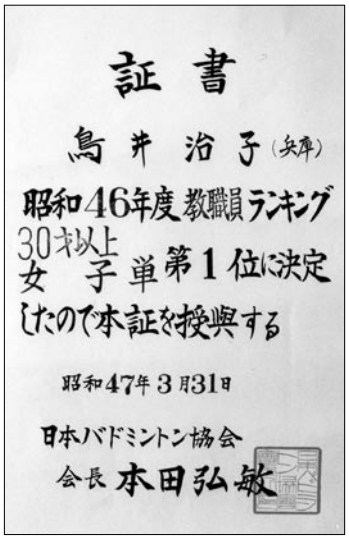

賞状
第二位 婦人複
兵庫県 早瀬治子
岡並子
貴下は第三回西日本バドミントン選手権大會に於て頭書の成績を挙げられたので茲に之を表彰します
昭和二十八年一月五日
西日本バドミントン選手権大會長 石渡俊一


表彰状
優勝 青年女子単
兵庫県 早瀬治子
第三回近畿バドミントン選手権大會に於て頭書の成績を收められたので表彰します
昭和三十八年四月七日
主催 近畿バドミントン協會
後援 朝日新聞社

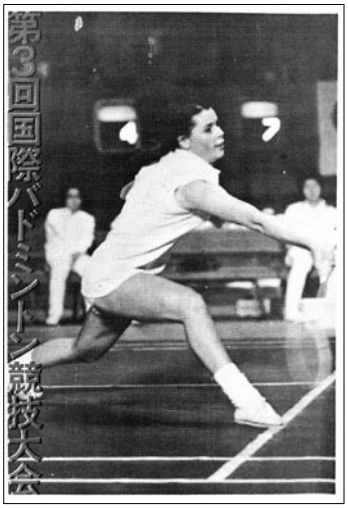

表彰状
三十歳以上女子単
兵庫県
第一位 鳥井治子
第9回
全日本教職員バドミントン選手権大会
昭和45年8月5日
日本バドミントン協会長 本田弘敏
日本教職員バドミントン連盟会長 栗本義彦

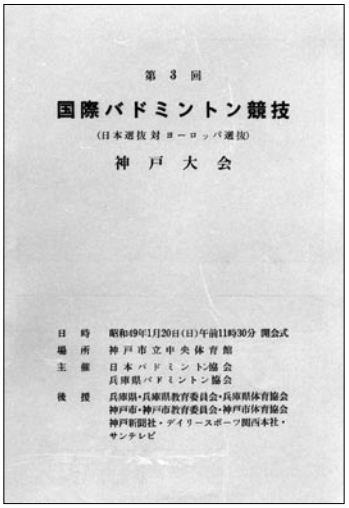

表彰状
30才以上女子単優勝
兵庫県 鳥井治子
第10回
全日本教職員バドミントン選手権大会
昭和46年8月12日
日本バドミントン協会長 本田弘敏
日本教職員バドミントン連盟会長 栗本義彦

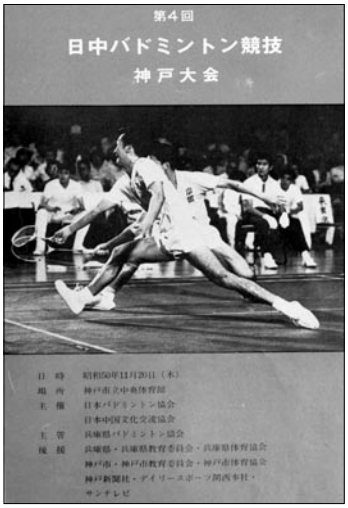

証書
鳥井治子（兵庫）
昭和45年度教職員ランキング
30才以上女子単第1位に決定したので本証を授與する
昭和46年3月31日
日本バドミントン協会
会長 本田弘敏

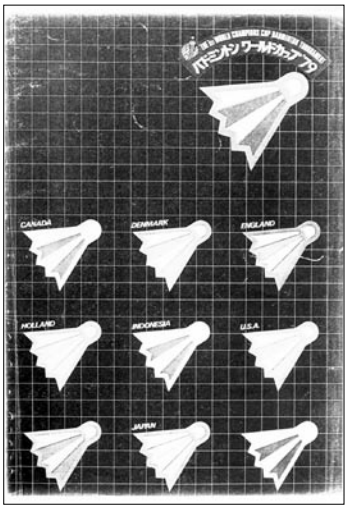

証書
鳥井治子（兵庫）
昭和46年度教職員ランキング
30才以上女子単第1位に決定したので本証を授與する
昭和47年3月31日
日本バドミントン協会
会長 本田弘敏

## （12）プログラムで綴る県内主要大会の思い出



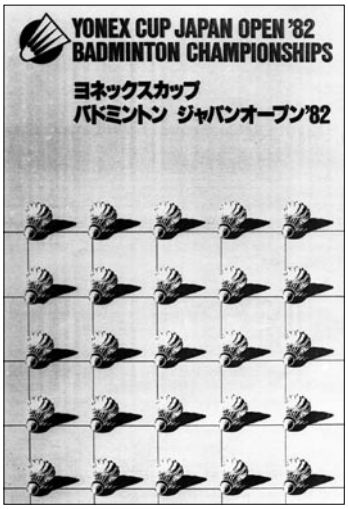













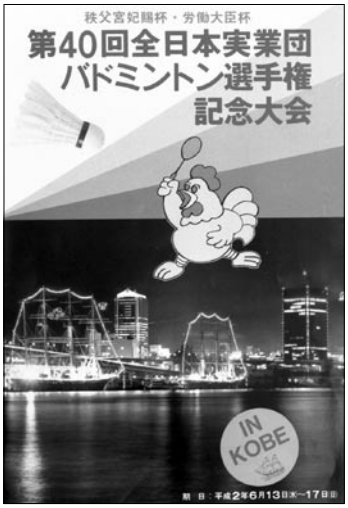






第16回
全国高等学校選抜
バドミントン選手権大会
1988.3.24-27.
16TH
宝塚


昭和63年度
全国高等学校総合体育大会
高松宮・高松宮紀賜杯
第39回全国高等学校バドミントン選手権大会
8月3日(水)→8日(月)
光る汗
いま青春


秩父宮紀賜杯・労働大臣杯
第40回全日本実業団
バドミントン選手権
記念大会
IN
KOBE


第19回 全日本シニア
バドミントン選手権大会


JOCジュニアオリンピックカップ
第22回 全日本ジュニア
バドミントン選手権大会
期 日/2003.9.20(土)~9.22(月)


ALL JAPAN
BADMINTON
CHAMPIONSHIPS
平成17年度
全日本総合バドミントン選手権大会
日 程：平成17年11月29日(火)~12月4日(日)
会 場：宝塚市立スポーツセンター総合体育館


のじぎく兵庫国体
第61回国民体育大会
バドミントン競技会
プログラム
期 日：平成18年10月1日(日)~4日(水)
会 場：宝塚市立総合体育館


第61回 国民体育大会
「のじぎく兵庫国体」バドミントン競技会
歓迎レセプション
日 時 平成18年9月30日(土)
18:00~
会 場 宝塚ホテル「宝寿の間」
兵庫県バドミントン協会


第61回国民体育大会
バドミントン競技会
組合せ抽選会
財団法人 日本バドミントン協会
兵庫県 バドミントン協会

# 21. 新聞で見る活躍の様子



神港新聞

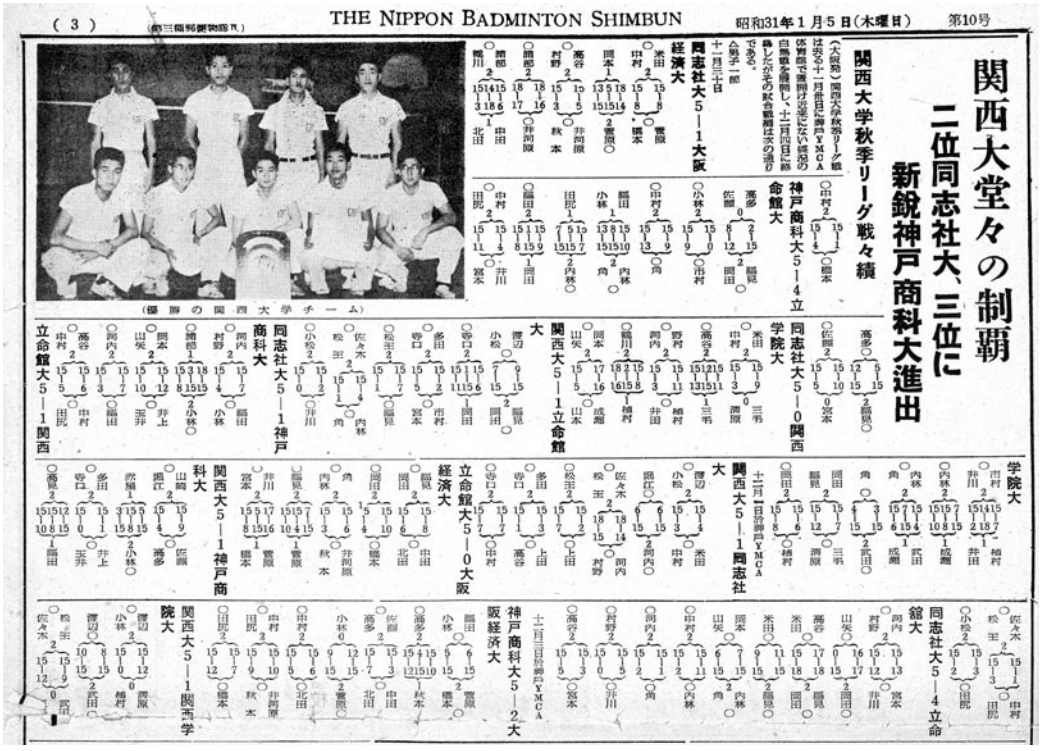
神港新聞社

明るいグループ

チームワーク十分

はつらつバドミントン党

昭和25年8月31日　神港新聞



THE NIPPON BADMINTON SHIMBUN

昭和31年1月5日（木曜日）　第10号

関西大堂々の制覇

二位同志社大、三位に

新鋭神戸商科大進出

関西大学秋季リーグ戦々績

昭和31年1月5日　日本バドミントン新聞

# 心を一つにシャトル追う

## 兵庫県バドミントン・カーニバル

### 親と子のふれあい実感

### スポーツ通じ汗流す楽しさ

親子でペアを組んで快い汗ー。兵庫県バドミントン・カーニバル大会がこのほど西宮市の県立総合体育館で開かれ、〝目玉種目〟として「親子の部」が登場した。親ぼくと底辺の拡大を狙いにしたカーニバル大会ならではの趣向で、11組の親子が心を一つにしてシャトルを追った。親子の奮戦ぶりに拍手。

今年で三回目を迎えたカーニバル大会は文字通り、お祭りムードを前面に押し出したイベント。試合方法はすべてダブルス、ペアの合計年齢でクラス分け（七十、八十五、九十、九十五歳各以上クラス）を行い、参加者は自分の体力に見合ったところで〝健康バドミントン〟を楽しん張り出したペアあり、その逆のケースのペアありで、多彩な顔触れがそろった。

決勝は尼崎市東難波三の薮内栄子さん（三八）＝憲和君（二）＝矮波夕、梅香小六年＝の母子と、姫路市大津区平松の平松重吉さん（三七）＝健司君（二）＝新日鉄広畑、大津小五年＝の父子の対決となった。薮内さんペアは栄子さんが今なお社会人の大会で活躍中の現役選手なら、憲和君も昨年の県小学生大会チャンピオンという実力派。一方の平松さんペアは実業団の新日鉄広畑の監督兼選手の重吉さんが、全くの初心者の健司君に大会前の二日間だけコーチして出場にこぎつけた。結果はファイナルゲームの熱戦の末、薮内さんペアにがい歌が上がった。

優勝というのに、憲和君は「きょうのお母さんはミスばかり」と少々むくれ気味。バドミントンのキャリアではずっと上の栄子さんも「実際に一緒にプレーして、思っていた以上に（子供は）上手になっていた。コースもしっかりと読んでいたし…」と、この日ばかりは脱〝帽の様子だった。

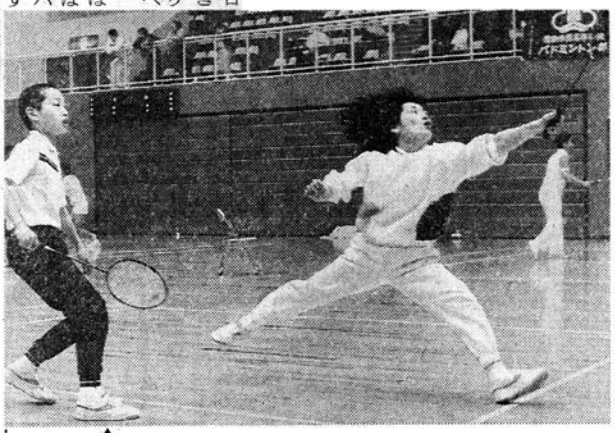
また、平松さんペアの重吉さんは「一試合ごとに力をつけた感じ。私が何も言わないのに、フットワークの工夫もしていましたよ」と急遽選手、健司君の頑張りに目を細めた。

「親子の部」は親と子がバドミントンを通じて、お互い新たな一面に触れる機会にもなったよう。三木市緑が丘東二の友野さん親子は娘の奈緒子さん（一四）＝緑が丘中二年＝が小学校時代に公民館のスポーツ教室でバドミントンの経験があるのに対し、父親の海也さん（四四）＝三菱重工神戸＝は初心者で、ぶっつけ本番に近い状態でゲームに臨んだ。

敗者復活戦にも負けて2戦2敗に終わった試合内容はともかく、奈緒子さんは「いつも見る父の顔は、ご飯を食べている時か、テレビを見ている時。きょうみたいに緊張している父の顔を見たのは初めて」と振り返った。ともにスポーツで汗を流す楽しさを、父娘ともども感じ取ったに違いない。

さあ、あなたの家庭でもファミリースポーツにチャレンジしてみてはいかが―。





**母さん率先型**　とにかく前に出て攻めなきゃ。「エイッ」―。

昭和63年2月1日　神戸新聞

## 今井会長の在職30年祝う

### 兵庫県バドミントン協会




会長在任30年の祝賀会で、花束を受け取る今井鎮雄氏

兵庫県バドミントン協会は十一日、神戸市中央区内のホテルで今井鎮雄会長の在職三十年を祝うパーティーを開いた。

神戸ＹＭＣＡ元総主事の今井氏は一九六九年から同協会の会長を務め、今回の役員改選で名誉会長に就任した。祝賀会では、まず発起人を代表して大圃秀生・同協会顧問が「今井会長は兵庫県バドミントンの基礎を築かれた。海外にも選手を派遣し、兵庫の名を広めた」と功績をたたえた。

感謝状、花束の贈呈の後、今井氏は終戦後、神戸ＹＭＣＡの体育館がバドミントンの活動の拠点となったころの思い出を振り返りながら、「バドミントンはだれでも楽しめるスポーツ。底辺を広げていくことも大事だし、強くなることも大切。一人ひとりが花を咲かせてほしい」とあいさつした。

席上、新役員の披露も併せて行われた。主な新役員は次の通り。

会長　北嶺一▽副会長　大前繁雄、岸本孝雄、平林弘嗣、増谷和人、平方昌子、藤川清史▽理事長　瀬川欽也▽副理事長　戸井孝、神谷晴美、矢田部浩一、境良治▽常務理事　宿里和江、西川公子、四ツ谷誠、横関勇、潮田尚彦、村上菜穂子、横関恵子、中村昇、山田浩二、佐藤浩、松本泰典、小山健次、栃下勝彦、吉岡亨二、殿内境

平成11年4月13日　神戸新聞

## 兵庫国体へ全力投球

### 県バドミントン協会　瀬川新理事長



「大役だが、自分に与えられた使命と受け止め、全力を尽くしたい」と兵庫県バドミントン協会の新理事長に就任した瀬川欽也さん（五六）＝写真。

三菱重工神戸バドミントン部の監督を務めて、二十四年にもなる。一九八二年にはジャパンオープンの実行委員会に入ったのを機に、県協会の役職に就いた。「見聞を広めるいい機会」と海外にも目を向け、県協会の台湾遠征では六度、選手団の団長を務めた。

二〇〇六年には兵庫国体というビッグイベントが控える。「兵庫国体で少年（高校）男子、女子の主力となるのは、今の小学校五年生。ジュニア選手の育成が最大の課題」と話す。

四条畷学園高・女短大のバドミントン部で手腕を発揮した片岡輝明氏を選手強化部の総合コーチに招聘（しょうへい）するなど、手は着々と打っている。

「国体への取り組みは指導者の養成など、後々まで財産として残る」と明快だ。

平成11年4月24日　神戸新聞

# 総合コーチに片岡氏

## バドミントン県協会が招聘　兵庫国体へ強化策



片岡　輝明氏

兵庫県バドミントン協会（北義一会長）は二〇〇六年兵庫国体（第六十一回国民体育大会）に向け、準備推進本部を設立。選手強化部の総合コーチに四条畷学園高・女短大の前監督、片岡輝明氏を招聘（しょうへい）した。

片岡氏は三十二年間にわたって大阪府の四条畷学園高・女短大の監督を務め、全国高校総体（インターハイ）の学校対抗で十三度、全日本大学対抗（インカレ）で五度の優勝歴を持つ。北田スミ子選手ら五輪選手も四人育てた。

県バドミントンの国体での戦績は、一九八三年の群馬国体で少年（高校）男子が2位になった後は精彩を欠いている。七年後の兵庫国体をにらんだ強化の切り札として、選手育成に手腕を発揮した片岡氏に白羽の矢を立てた。

兵庫高―大阪学芸大卒の片岡氏は、三九年生まれの五十九歳。三月末で同学園を退職しており、現在はフリーの立場。県協会嘱託の総合コーチとして、強化部の男女監督、コーチの束ね役を務める一方、各地で技術指導を行う。

### まず指導者を育成

**片岡輝明総合コーチの話**

選手の強化はまず、指導者の育成から。指導のノウハウを伝えるとともに、基本の反復練習を根気よく続ける大切さを説いていきたい。選手の育成には一貫性が大事なので、体系だった指導も必要だ。私が育った兵庫に、恩返しする機会と受け止めている。

平成11年4月15日　神戸新聞

平成11年5月10日　神戸新聞

1999年（平成11年）5月10日　月曜日

# 兵庫国体へ原石磨く



## バドミントン強化練習会　五輪選手育てた片岡氏

兵庫国体に向けた強化の一環として、先月、兵庫県バドミントン協会の総合コーチに就任した四条畷学園高・女短大前監督、片岡輝明氏（五九）＝**写真左**＝が九日、小学生とその指導者を対象に、高砂市の宝殿中学校で西部地区の強化練習会を開いた。

片岡コーチは五輪選手の北田スミ子選手らを育てたことでも知られ、練習会には八十人が参加。昭和五十二年の世界選手権大会ダブルス優勝の植野恵美子さん（ヨネックス）も招かれた。

「いいクセはどんどんつけて、悪いクセはすぐ直しなさい」と主にネットプレーの基本技術を中心に指導。受講生は意欲的に練習に取り組んでいた。指導者講習も併せて行われ、会場は活気に満ちていた。

同コーチは「この中にもセンスのいい子がいる。いい伯楽がついてしっかり育ててやらないと」と手ごたえをつかんだ様子だった。

サンケイスポーツ

虎コール

兵庫バドミントン協会
強化部総合コーチ
片岡輝明氏

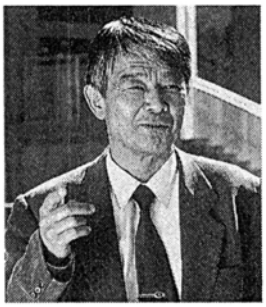
# 阪神は郷土愛の象徴

## 「勝つ集団」へ意識改革を

大阪生まれの大阪育ちで巨人ファンの人とか、いてはりますわな。僕は信じられません。人間の愛情の一番小さい単位は家族愛、その次が郷土愛、そして、最終的には人類愛となる訳です。地元の球団を応援するのは、郷土愛。だから、大阪に住んでいて巨人を応援する人間は郷土愛がないんです。そういう人は、ハッキリ言って人類愛を語る資格はありません。僕は社会科を教えていましたが、授業でもそう言うてました（笑）。

バドミントンと野球。接点がないように見えて意外とあるんです。昔、牛島（元中日投手・現解説者）が四条畷高校の隣に住んでいて、よくトレーニングをしに体育館に来てました。牛島曰く「これは野手のステップや。投手にはひざもそうですが、指示待ち人間が多くなりました。

私事ですが、今年3月末に37年間勤務した四条畷学園高校を退職しました。定年にはまだ3年ありますが、自分で区切りをつけました。新しい仕事は、生まれ故郷の兵庫のバドミントンを強化することに決まりバドミントンには、前に出た分だけ元に戻る独特のステップがある。親指の付け根に重心を掛けるのは、大抵の球技に共通しています。



大阪生まれで大阪育ちなら阪神ファンでない明と…という片岡輝明氏。自らも兵庫のバドミントン強化のために意識革命に取り組む

ました。ちょうど、野村監督の阪神監督就任が決まるころ、2006年に行われる兵庫国体に備えて、兵庫協会から立て直しを頼まれたんです。野村監督も関西に戻って弱い阪神の立て直しを引き受けた。よーし、俺も一丁、やったろと思ったんですわ。兵庫のレベルはまだまだ低く、指導者も勝てるなんて思っていない。ノムさんは『意識改革』と言ってはりますが、僕がやることもまずそこからです。

野村監督は3年契約ですが、僕は7年あります。今の小学5年生が高校3年になる平成18年が勝負。頑張りまっせ！（談）

〈片岡輝明（かたおか・てるあき）〉昭和14年8月17日生まれ、59歳。兵庫・西脇市出身。大阪学芸大（現教育大）卒。四条畷学園小学校教諭3年を経て、昭和40年同高校社会科教諭に。バドミントン部監督として、13度の全国高校総体総合優勝、15度の国体優勝、北田、鴻原、水井姉妹の五輪選手を育てる。今年3月、同校退職。兵庫バドミントン協会委託として2006年の国体準備推進本部の強化部総合コーチに就任。四条畷市在住。

**【一般ファンの〝応援歌〟も大歓迎】**著名人だけでなく、一般ファンの声も随時、掲載します。ハガキか封書で、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業を明記のうえ、530－8274 サンケイスポーツ運動部『虎コール』係まで。お待ちしています。

平成11年5月11日　サンケイスポーツ

1998年（平成10年）1月17日　土曜日　神戸新聞

# 震災に向き合う

## 兵庫のスポーツ現場

【上】

## 競技人口減

# ママさん選手厳し

## 家庭婦人バドミントン

# 練習への影響今も

## 会員発掘へ模索続く

阪神大震災から丸三年。被災地のスポーツ現場には、そのつめ跡が今も見え隠れする。競技人口の減少にあえぐ競技団体、活動の拠点を失ったままのクラブチーム、グラウンド改修が終わっていない学校現場。震災前の姿に戻るにはまだ時間を要するが、兵庫のスポーツ界は現状を受け止め、きょうも震災の余波に向き合う。

兵庫県家庭婦人バドミントン連盟（古谷武雄会長）は、約五百三十人いたメンバーが、震災で一時は三百六十人にまで落ち込んだ。

登録人数の八割以上を阪神間のクラブで占めていたことも大きな要因だったが、精神的なショック、自宅の損壊による引っ越しなどの事情で活動を離れた人も少なくない。現在も登録人数はほぼ横ばいの状態で、原状回復には程遠い。

生活にゆとりがあってこそ成り立つ社会体育。とりわけママさん選手のスポーツ活動は、取り巻く環境に左右されやすい一面を持つ。

同連盟で唯一活動の拠点・体育館を失った「芦屋クラブ」（芦屋市）も、震災翌年の七月。震災前には六十二人いたメンバーが四十六人にまで減少した。西宮市内の体育館を借りて練習を続け、昨年十月に再建した体育館に戻った。

練習会場の同市立体育館は、青少年センターが全壊し、建て直し工事が始まったのは震災翌年の七月。震災前には六十二人いたメンバーが四十六人にまで減少した。西宮市内の体育館を借りて練習を続け、昨年十月に再建した体育館に戻った。

自宅近くに練習会場があれば、活動の輪も広がりやすい。

灘井香代子さん（五二）は芦屋市の自宅が全壊し、義母が腰を強打し寝たきりに。終日介護に追われ、バドミントンを一時は断念したが、体育館再建を機に週二回、義母を地元のデイサービスセンターに預け、メンバーと汗を流す。灘井さんは「ブランクがあったので、かえって初心に戻ってプレーできる。時間に制約はあるが、楽しくて仕方がない」と実感を込める。

他競技の家庭婦人連盟も程度の差こそあれ、震災の影響を引きずる。県家庭婦人バレーボール連盟（儀部与一郎会長）では、一チームが震災から二年余り練習を休止。ママさんサッカーは、十三チーム中二チームが廃部に追い込まれた。全体でも選手数が二割程度減り、兵庫県サッカー協会女子委員会の浅野正倫・副委員長（五七）は「昨年から活動は軌道に乗ったが、転宅などで離れた選手が戻ってくることはない。今後は年齢を下げるなど、参加者資格の幅を広げることも検討したい」と頭を悩ませる。

活動現場が活気を取り戻しつつあるとはいえ、競技人口の増加と定着に向けて、関係者に悩みは尽きない。

芦屋クラブの牧野君代さん（五九）＝芦屋市バドミントン協会副会長＝は「震災後、競技を離れて仕事に専念している選手が、仕事を続けながら練習を再開する場合、どう時間調整すればいいのか」と問題提起。県家庭婦人連盟の安田綾子副会長（五三）は「新たに教室を開いて新人の開拓も進めなければ」と打開策を口にする。

震災四年目に入り、施設など「ハード」の回復は進んだが、ママさんスポーツの現場でも「ソフト」での模索が続いている。

（北村　泰介記者）



練習前にダブルスの組分けをする芦屋婦人バドミントンクラブのメンバー。原状復帰に程遠くても、会場には笑い声が戻った＝芦屋市立体育館青少年センター

平成14年12月7日　神戸新聞

# 船上で健闘誓う

## 全日本シニアバドミントン開会式



バドミントンの第19回全日本シニア選手権の開会式が6日夜、神戸ハーバーランド―垂水沖を航行するレストラン船「コンチェルト」内で行われた。選手・役員約300人が参加。約2時間のクルイトアップを楽しみ、中華料理を味わいながら親ぼくを深めた。

しゃれ込んだ式典では、地神京子兵庫県選手団代表（姫路市在住、アドバンス所属）が「年代にふさわしい力強さと味わい深いプレーで頑張りたい」と選手宣誓＝写真。競技は7日から9日まで神戸市内の会場で行われ、30歳以上の年代別男女単複、混合ダブルスの計36種目に1363人がエントリーしている。

平成14年12月8日　神戸新聞

## 男子65歳以上複で佐々木・高山組初V

### 全日本シニアバドミントン

バドミントンの第19回全日本シニア選手権は7日、神戸市立中央体育館などで開幕。第1日は男女14種目を行い、唯一の決勝があった男子の65歳以上ダブルスで、地元兵庫の佐々木繁夫・高山道喜組が片山修治・高谷明組（大阪）を2―1で破り、初優勝を飾った。

佐々木・高山組はゲームカウント1―1と追いつかれたが、ファイナルゲームでコーナーを突く持ち味を発揮し、競り勝った。

### 地元で念願の栄冠

### 佐々木・高山組

○…「ペアを組んで1年。地元開催のこの大会のために頑張ってきた」65歳以上男子ダブルスで佐々木・高山組が、フアイナルゲームにもつれ込む熱戦を制して、初の栄冠をつかんだ。

ともに神戸市在住で30代から競技を始めた。日ごろの練習場所は異なるが、この大会を目指して同好会をつくり、2人で練習する機会を持ったという。

とうとう上り詰めた全国の頂点。「コツコツと頑張った結果」と、65歳の佐々木が胸を張れば、68歳の高山は「気持ちが入っていて疲れを感じなかった」。笑顔の2人は優勝の余韻に浸っていた。（小林）

平成14年12月10日　神戸新聞

## 全日本シニアバドミントン

# 鈴木、藤原組が優勝

### 30歳以上男子複



男子の30歳以上ダブルスで優勝した鈴木（左）藤原組

バドミントンの第19回全日本シニア選手権最終日は9日、グリーンアリーナ神戸で男女27種目の決勝などを行い、男子の30歳以上ダブルスで鈴木草麻生（兵庫）藤原瑛佳（大阪）組が、女子の同種目で佐藤律子（青森）大堀麻紀（福島）組＝ともに夙川高出＝がそれぞれ優勝した。男子の65歳以上シングルスで佐々木繁夫（兵庫）が2位。8日の第2日は女子の50歳以上シングルスで神谷晴美（兵庫）が準優勝した。

### 地元での優勝「ほっとした」

### 鈴木・藤原組

○…ゲームカウント0―1からの逆転勝ちで男子の30歳以上ダブルス決勝を制した鈴木・藤原組は「地元勢の優勝はすごく意識した。ほっとした」とそろって安どの表情を浮かべた。

過去に日本リーグでトップレベルの実力を誇った2人だが、最近は家庭婦人の指導などで忙しく、「まったく練習できない状態。ぶっつけ本番だった」（鈴木）という。

決勝の第1ゲームは連戦の疲れが出て先取されたが、「第2ゲームの競り合いで向こうも疲れてきた」（鈴木）と読み取ると、最後は「気持ちを切らさないように」（藤原）と強気の攻めで相手を圧倒した。

### 初の決勝うれしい

### 65歳以上男子シングルス準優勝・佐々木繁夫（兵庫）

35歳から競技を始め、我流で腕を磨いた。決勝はその差が出た。プレーの切れ味は相手の方が上だった。でも初めて決勝に進出した。ダブルスの優勝も含め、とてもうれしい。

神戸新聞　2004年（平成16年）6月5日　土曜日

## 兵庫県高校総体

（神戸新聞社後援）

4日は山岳など15競技で熱戦を繰り広げた。

陸上第1日は男女12種目の決勝などを行い、女子千五百㍍は、須磨学園1年の小林祐梨子が4分21秒16で制し、兵庫高校記録を8年ぶりに更新した。2位の田鍋舞（須磨学園）も4分24秒51の大会新。男子四百㍍は、山口貴裕（高砂）が48秒09で競り勝った。

テニス第6日は団体決勝を行い、女子は夙川が今年の全国選抜高校大会優勝校でインターハイ連覇を狙った園田を3―0で下し、3年ぶり18度目の優勝。男子は明石城西が2―1で関学に勝ち、2年連続6度目の頂点に立った。バドミントン第3日は男女団体の決勝などを行い、団体男子は村野工が5年連続5度目、同女子は園田が2年連続23度目の栄冠に輝いた。

柔道第2日は男子団体と女子個人2階級を行い、男子団体は育英が3年ぶり5度目のV。女子個人48㌔級は小林咲里亜（夙川）、同52㌔級は矢野目直子（三田松聖）が王座に就いた。弓道個人は男子が西脇誠幸（市神戸工）、女子は中作美沙（市神戸工）がともに初優勝を飾った。新体操団体男子は西宮今津が6年ぶり13度目、同女子は宝塚北が5年連続8度目の制覇。個人男子総合は巴太志（西宮今津）が1位になった。馬術団体は甲南が5年ぶりの頂点。個人は1年生の足立亮（甲南）が初優勝を飾った。

# 村野工 男子団体 5連覇

バドミントン男子団体戦で史上2校目となる県大会5連覇を達成した村野工の友金監督は「予選でも対戦している相手だったので、安心して見ていられた」。すべてストレート勝ちする盤石の試合運び。表情には余裕が感じられた。

第1ダブルスの辻・藤本組が15―3と15―2で相手を圧倒。第2ダブルスの柳原・森本敦組が20分余りで決着をつけると、第1シングルスの柳川智もジャンピングスマッシュを有効に使い、相手を全く寄せ付けなかった。

それでも、柳原主将は「スピード、パワー、ゲームの流れを読む力。トップレベルで戦うにはまだまだ」。スタミナを養うため、各自が限界を訴えるまでノックを続けるなど、全国を視野に猛練習しているだけに、快勝にも満足していなかった。

前回インターハイは屈辱の初戦敗退。昨年も第1シングルスを務めた柳川智は「昨年より攻めの力は伸びている。ことしは勝負どころで勝ちたい」と強い意欲を見せる。

チーム最高成績は3年前のベスト8だが、「あえて大きく、優勝を狙う気持ちで」。柳原主将は力強く飛躍を誓った。

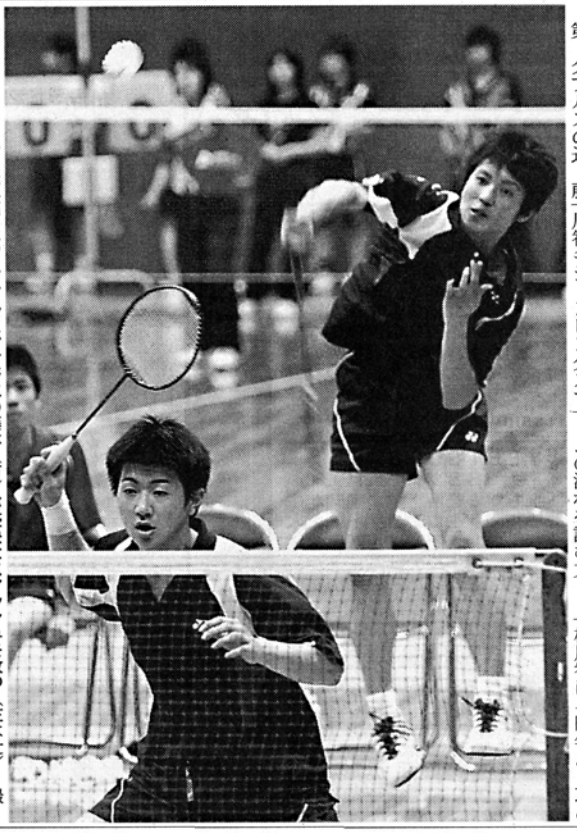
（中西幸大）

### バドミントン

（第3日、夙川高増谷記念館）

【男子】団体準決勝
村野工 3―0 加古川東
三田学園 3―0 長田
（▽同決勝）
村野工 3―0 三田学園
○藤本 辻 2―0 今井 武田
○柳原 森本敦 2―0 正木 阪上
○柳川智 2―0 下沢 久保
打ち切り 阪上 正木

【女子】団体準決勝
園田 3―0 親和
日ノ本 3―0 夙川
（▽同決勝）
園田 3―1 日ノ本
○横関 原田美 2―1 藤井 万代
○松浦 梶岡 2―0 内藤 井田
田中香 ○野村 0―2
○横関 原田美 2―0 万代 ○野村
打ち切り 内井



バドミントン男子団体決勝　第1ダブルス、村野工の藤本（右）が豪快なスマッシュを放つ（左は辻）＝撮影・山崎　竜

## 園田が2連覇

女子団体

○…バドミントン女子団体は園田が2連覇。昨秋の県新人大会も制し、ライバルに追われる立場だっただけに、梶岡主将は「みんながしっかり声を出し、勝たなきゃというプレッシャーを乗り越えた」と声を弾ませた。

決勝は2年連続同じ顔合わせ。競り合いながらも、2つのダブルスをしっかり確保。優位に試合を進めたのが大きかった。「全国ではさらにミラクルを起こします」と梶岡主将。インターハイに向け、力強く宣言した。

平成16年6月5日　神戸新聞



初の決勝トーナメント進出を目指す兵庫選抜のメンバー

# 初の決勝Tへ

バドミントンの第5回全日本中学生選手権が26日から3日間、高知県のくろしおアリーナなどで行われる。都道府県対抗の団体戦で、男女のシングルスとダブルス、混合ダブルスで争う。兵庫は過去4回とも予選で敗退しており、初の決勝トーナメント進出を目指す。

男子は昨秋の県新人大会で上位を占めた宝殿の選手で固めた。シングルスの豊将大は身体能力に優れ粘り強い。ダブルスの井上隆幸、中野忠昭は小学4年からのコンビ。主将も務める井上は「相手をびっくりさせるスマッシュを決めたい」と意気込む。

女子の小高詩歩（松崎）、免田紗弥花（書写）、山本しずか（加古川山手）は2年連続。玉田浩章監督は「全国でも十分通用するポイントゲッター」と太鼓判を押す。昨年はダブルスで出場した免田は、「緊張して力が出せなかったのでリラックスしたい」と経験が生きそう。サウスポーの山本とペアを組むが、「左と右のペアは慣れるとやりやすい」と2人とも自信がのぞく。

予選リーグの相手は佐賀と静岡。指揮官は「例年以上にチームとして一体感がある」と手応えを感じている。（今福寛子）

全日本中学バドミントン

## 26日・高知で開幕

## 燃える兵庫勢

平成17年3月23日　神戸新聞

神戸新聞　2005年（平成17年）6月4日　土曜日

# 日ノ本粘ってV

女子団体3年ぶり

## 挑戦者の姿勢貫く

バドミントン女子団体戦決勝は、日ノ本が3年連続となった園田との対決を制し、3年ぶりに兵庫の頂点に就いた。

この試合の立役者は主将の内井。野村と組んだ第1ダブルスにストレート勝ちして突破口を開いた。第2ダブルスを落とした後の第3シングルスでは、長身から繰り出す角度のあるスマッシュで相手を圧倒した。

内井は、昨年の大会でも第2ダブルスに出場し、ストレート負け。「去年は気持ちで負けた。それが心に残っていた」。今年にかける思いは誰よりも強かった。林監督も「内井がしっかりしてきて、チームにいい影響を与えている。チーム全体が精神的に安定してきた」と信頼を寄せる。

「うちはもともと気持ちの面で弱いところがある」と林監督。だが、団体戦決勝では、全員が粘り強さを見せた。第3ゲームの末に敗れた第2ダブルスの尾崎・福島組も、最後まで挑戦者の姿勢を崩さなかった。

「それぞれが、自分の弱いところを見つめてきた結果」。林監督は、ほっとしたような笑顔を見せた。

（大森優子）



バドミントン女子団体決勝　第1ダブルス、落ち着いた試合運びを見せた日ノ本の野村（左）内井佑花組（撮影・大山伸一郎）

### バドミントン

（第3日、夙川高増谷記念館）

【男子】団体準決勝
村野工 3―0 播磨南
加古川北 3―1 三田学園
▽同決勝
村野工3（複2―0、単1―0）0加古川北
○久保 2―0 村上
部 2―0 田中
○岩川 2―0 竹野
○門元 2―0 花房野
○大野 2―0 江口
久保 打ち切り 田中
門元 打ち切り 村上

【女子】団体準決勝
日ノ本3―1夙川
園田 3―0 県神戸商
▽同決勝
日ノ本3（複1―1、単2―0）1園田
○内井 2―0 横関
野村 2―0 中村
○前田 2―0 田中晶
野村 打ち切り 横関
○内井 2―0 田中美

## 兵庫県高校総体

（神戸新聞社後援）

3日は山岳など県内各地で15競技で熱戦を繰り広げた。

テニス第5日は団体決勝などを行い、男子は明石城西が決勝で関学を2―1で退け、3年連続7度目の兵庫ナンバーワン。女子決勝は園田が明石城西に3―0で勝ち2年ぶり20度目の頂点に立った。

バドミントン第3日は男女団体の決勝などを行い、男子は村野工が6年連続6度目、女子は日ノ本が3年ぶり2度目の優勝を飾った。

柔道第2日は、男子団体の決勝などを行い、男子団体は育英が2年連続6度目の栄冠に輝いた。個人女子48㌔級は小林咲里亜（夙川）、52㌔級は黒木愛（三田松聖）が制した。剣道第1日は女子団体戦を行い、須磨学園が3年ぶり3度目の王座に就いた。弓道第1日は男女の個人戦を行い、男子は飯尾大将（飾磨）女子は田中亜由美（赤穂）が1位になった。

新体操団体の男子は東播工が2年ぶり7度目、女子は宝塚北が6年連続9度目の制覇。個人総合の男子は小林敏直（東播工）が制し、同点優勝だった女子は、全審判員の得点総計で上回った柿本早紀（宝塚北）がインターハイ出場権を得た。ゴルフ団体の男子は滝川第二が2年ぶり2度目の優勝を遂げ、女子も滝川第二が6連覇。個人も滝川第二勢が男女アベックVを飾った。ダンスは神戸野田が初制覇し、長田が準優勝した。

## 史上初 村野工V6

### バドミントン男子団体

○…バドミントン男子団体は村野工が加古川北に1セットも与えず完勝。史上初の6連覇を成し遂げた。

主将柳川が、試合直前のけがで欠場。チームの大黒柱を欠く状況に「不安はあった」と副将の山川は話す。

しかし、「エースがいない分、自分たちが頑張らないと」と、チーム一丸となって戦い抜いた。

教え子の快挙に友金監督は「ことしのチームは勝ちに対する気持ちが非常に強い。県内で一番厳しい練習に耐えてきたという自信もある」と力強く語った。

平成17年6月4日　神戸新聞

2006
のじぎく兵庫国体

五輪の経験 国体の原動力に

# 古川 極意伝授

## 兵庫強化「コーチ」で尽力

バドミントン
アテネ五輪代表

兵庫国体での躍進を目指す兵庫のバドミントンの強化に、アテネ五輪代表の古川（旧姓山本）静香（三〇）が協力している。成年の主体となる三菱電機でコーチを務めるほか、毎週1回、少年女子候補選手を指導。「私も下からはい上がってきた。勝てるチャンスはみんなにある」と呼び掛ける。

「足は遅いし、運動能力は高くなかった」という古川。負けず嫌いの性格で、格上相手に勝つ方法を探り続け、弱点を突く試合巧者となった。「バドミントンは自分のいいところを出し、相手の長所を出させなければ勝てる」と説く。遅咲きのサウスポーは25歳で全日本選手権を初制覇し、２００３年の世界選手権ダブルスで銅メダルを獲得した。

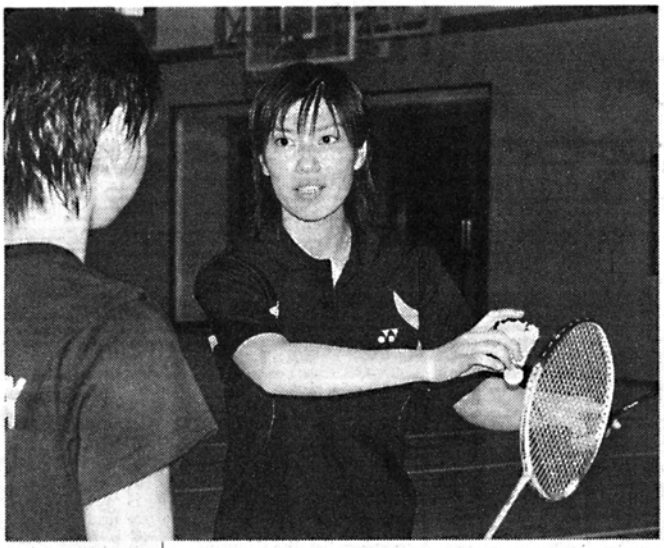
04年のアテネ五輪後に引退を決め、10月にヨネックス東京本社から地元の大阪支店に異動。年末まで選手を続ける契約だったため、鈴木章麻生監督（三六）を頼って三菱電機で練習するようになった。そんな経緯から　コーチ就任を要請され、昨夏に三菱電機伊丹へ移籍。今年2月の日本リーグ1部昇格に貢献した。

「せっかく兵庫のチームにいるのだから力になりたい」と、3月からは日ノ本高で高校生の指導も始めた。県の強化事業で毎週水曜、大阪・枚方市の自宅から片道2時間半の道のりを通う。

試合で安易に楽なプレーを選ぶ傾向が目についたため、意識改革から取りかかった。妥協を許さない練習メニューに当初はついていけない選手が多かったが、徐々に成果が表れ始めた。

ダブルス代表候補の水池綾加（日ノ本高3年）は「練習は厳しくてしんどいけど、バドミントンが前より楽しくなった」と目を輝かせる。世界を知るコーチのもと、選手が生き生きと汗を流している。

（永見将人）



国体代表の高校生選手を指導するバドミントン・アテネ五輪代表の古川静香＝姫路市、日ノ本高

平成18年7月18日　神戸新聞

# 鹿児島破り初戦を突破

バドミントン　少年女子

バドミントン少年女子の1回戦は「力を出し切れば勝てる」（古川コーチ）想定だったが、地元大会の緊張は想像以上。ダブルスは最終ゲームまでもつれる展開で、何とか初戦を突破した。

ダブルスは野村、水池の日ノ本高コンビ。第1ゲームでは緊張からミスを連発する悪いくせが顔をのぞかせ、11−5から一気に9点を失って落とした。第2ゲームも2点差の際どい勝利だった。

最終ゲーム前、古川コーチは「自分のプレーをすれば結果はついてくる」と鼓舞。2人も「攻め続けよう」と強気を貫いて15−11で押し切った。続くシングルス山本が2ゲームを連取し、2回戦進出を決めた。

器用さが売りの野村に対し、水池は力強さが持ち味。長身サウスポーの山本も含め、「力は十分に持っている」と古川コーチはいう。あとはそれを発揮できるかどうか。2回戦は強敵の茨城だが「勢いでいける」と指揮官は力強かった。（宝塚市＝伊丹昭史）

## 初戦突破も2回戦で涙

成年男子

バドミントン成年男子は、2年ぶりに初戦突破して喜んだのもつかの間、2回戦で香川に惜敗した。

ダブルスは快勝。第1シングルスが勝負だった。伊藤は第1ゲームを失ったが、第2ゲームを17−14で取り返した。だがサーブの手の使い方で何度も反則を取られ、得点パターンを封じられた。「（負けは）紙一重だった」と木田監督。第2シングルスはダブルスの川口が出場したが、奮闘及ばなかった。

木田監督と伊藤が所属する大和製衡の社員約40人が会場に駆けつけるなど、スタンドからは地元らった。今後につなげたチームに大きな声援が送られた。24歳の伊藤は「こんな大舞台でやらせてもい」と雪辱を誓った。



バドミントン少年女子1回戦・兵庫―鹿児島　第2セットを取り返し笑顔を見せるダブルスの水池綾加（左）野村このみ組＝宝塚市立総合体育館（撮影・三津山朋彦）

（宝塚市総合体育館）

【成年男子】1回戦

兵庫2（単1−1 0−0 1−0 沖縄）
○岡田2（15−5 15−6 7−0 源河）川口○
○伊藤2（15−17 15−10 14−0 城野）
▽同2回戦
香川2（単2−0 複0−1 1−2 兵庫）
○竹森川0（8−4 15−15 2−1 岡田）岡口○
○山本2（11−11 11−4 1−0 岩永）
○水野池村2（15−15 13−11 15−13 1−1 川原米森）
兵庫2（単1−1 0−0 0−0 鹿児島）
○竹川2（15−15 5−7 15−5 1−1 川口）
○日下2（15−14 15−11 9−17 1−0 伊藤）

【少年女子】1回戦

2006年（平成18年）10月3日　火曜日

バドミントン

（宝塚市総合体育館）

▽成年男子3回戦
富山2（単1−1 複1−0 0−0 長崎）
秋田2（単1−1 複1−0 0−0 滋賀）
東京2（単1−1 複1−0 0−0 鳥取）
熊本2（単1−1 複1−0 0−0 岡山）
宮城2（単1−1 複1−0 0−0 香川）
埼玉2（単1−1 複1−0 0−0 石川）
愛知2（単1−1 複1−0 1−1 大阪）
北海道2（単1−1 複1−0 1−1 広島）
▽少年女子2回戦
青森2（単1−1 複1−0 0−0 佐賀）
宮城2（単1−1 複1−0 0−0 岐阜）
兵庫2（単1−1 複1−0 0−0 茨城）
福岡2（単1−1 複1−0 0−0 大阪）
石川2（単1−1 複1−0 0−0 愛媛）
滋賀2（単2−1 複0−1 0−1 大分）
富山2（単2−1 複0−1 0−1 群馬）
埼玉2（単1−1 複1−0 0−0 熊本）
▽成年女子1回戦
広島2（単1−1 複1−0 0−0 富山）
兵庫2（単1−1 複1−0 0−0 岡山）
埼玉2（単2−1 複0−1 1−0 長崎）
宮城2（単1−1 複1−0 0−0 北海道）
秋田2（単1−1 複1−1 1−1 石川）
神奈川2（単1−1 複1−1 1−0 大阪）
岐阜2（単1−1 複1−0 0−0 京都）
熊本2（単2−1 複0−1 0−1 愛媛）
▽少年男子1回戦
大阪2（単1−1 複1−0 0−0 鳥取）
福井2（単1−1 複1−0 0−0 福岡）
北海道2（単1−1 複1−0 0−0 兵庫）
埼玉2（単1−1 複1−0 0−0 愛知）
熊本2（単1−1 複1−0 0−0 青森）
香川2（単1−1 複1−0 1−1 石川）
岡山2（単2−1 複0−1 0−1 宮城）
滋賀2（単2−1 複0−1 1−0 東京）

平成18年10月1日　神戸新聞

2006年（平成18年）10月4日　水曜日　神戸新聞

# 快挙 54年ぶり4強

バドミントン 少年女子

バドミントン少年女子の準々決勝。無名の兵庫の3人が、全国大会上位の常連、高岡西高勢で固めた富山を下し、1952年（当時は高校女子）以来、54年ぶりの4強入りを果たした。

「あんなに集中したところを見るのは初めて」と3人の戦いぶりに驚いた林監督。中でも気を吐いたのが野村だった。

勝敗がかかった第2シングルスの最終第3ゲームは、序盤にリードしながら6―6と追いつかれる嫌な展開になった。疲れの目立つ野村。だが、「とにかく勝ちたい」と無心で足を動かした。体の柔らかさを生かしてシャトルを拾い続け、勝利を手繰り寄せた。

続く準決勝は、インターハイ3冠の藤井ら青森山田高勢を擁する青森にストレート負けを喫した。しかし、全力でつかんだ「4強」の栄冠が色あせることはない。

野村らが小学生のころから兵庫国体を見据えた強化を続けてきた努力が実を結んだ。野村の「気持ちだけでやりました」という言葉に、関係者らの思いが凝縮されていた。

（宝塚市総合体育館）

【成年女子】準々決勝

埼玉2（単1―1 複1―0）1兵庫
○岩脇2（15―13 15―7）0高野 大熊 中村
広岡0（6―11 11―2）2木村○ 山本
○野村2（3―11 11―6）1片山
▽同準決勝
青森2（単1―0 複1―0）0兵庫
○藤井2（15―7 15―0）0野村 垣岩 水池
○佐々木2（11―4 11―6）0山本

【少年女子】準々決勝

兵庫2（単1―0 複1―0）1富山
○野村2（15―13 15―6）1片山 水池 奥井
山本0（8―11 5―11）2幡谷○
○岩脇2（11―7 11―6）1高野
【少年女子】準々決勝
兵庫2（単1―0 複1―0）1富山
○野村2（15―13 15―6）1片山 水池 奥井
山本0（8―11 5―11）2幡谷○
○岩脇2（11―7 11―6）1高野



バドミントン成年女子準々決勝・兵庫―埼玉　ダブルスでシャトルを追う中村紋子（左）と高野理沙のペア＝宝塚市立総合体育館（撮影・中西大二）

## 成年女子悔し 埼玉に力負け

バドミントン成年女子の準々決勝で、兵庫は強豪・埼玉に力負け。鈴木監督は「実力がないだけ」と言葉少なだった。

埼玉には、昨年に世界選手権の出場権を獲得した大熊ら粒がそろう。昨季、日本リーグ1部に復帰した三菱電機の選手をそろえた兵庫だったが、高速のシャトルに振り回され続けた。返すのだけで精いっぱいの局面や、前衛の速い動きに後手に回るなど、受け身でいる時間が長かった。「練習不足だった」とつぶやいた中村。4強の壁の厚さを実感したようだった。

2006年（平成18年）10月5日　木曜日

バドミントン

（宝塚市総合体育館）

▽成年男子3位決定戦

秋田2（単1―1 複1―0）1北海道

▽成年男子決勝

富山2（単1―1 複1―0）1埼玉
舛田 大東忠 2（15―15 11―5）0仲尾 山田
劉志遠 0（5―15 15―2）2井上

舛田2（15―13 15―11 15―13）1山田

（富山は3年連続10度目の優勝）

▽成年女子3位決定戦

岐阜 奨権 宮城

▽成年女子決勝

埼玉2（単1―1 複1―0）1熊本
岩脇 大熊 2（15―12 15―11 15―12）1今井 岡
広岡0（6―0 11―11）2幡谷
岩脇2（11―3 12―10 11―4）1今井

（埼玉は初優勝）

▽少年男子3位決定戦

熊本2（単1―0 複1―0）0北海道

▽少年男子決勝

埼玉2（単1―0 複1―0）0福井
田児 佐々木 2（15―10 15―5）0松川 笹木
上田2（15―8 17―15 15―5）1松川

（埼玉は2年連続4度目の優勝）

▽少年女子3位決定戦

埼玉2（単1―0 複1―0）0兵庫

▽少年女子決勝

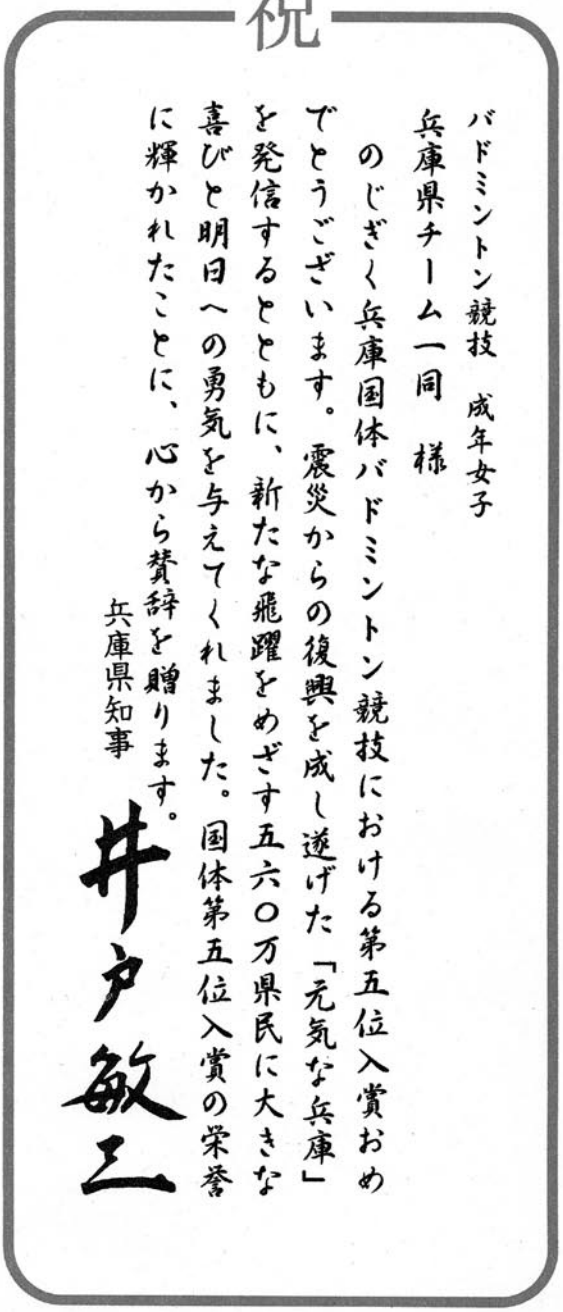
石川2（単1―0 複1―0）0青森
樽野 木村 2（15―5 17―15 15―12）1藤井 垣岩
木村2（11―3 11―9）0佐々木

（石川は11年ぶり2度目の優勝）

▽天皇杯得点　①埼玉97②熊本56・5③富山41・5④北海道40④宮城40⑥秋田35・5⑦石川34⑧兵庫32・5

▽皇后杯得点　①埼玉52②石川34③兵庫32・5③宮城32・5⑤青森31⑤熊本31⑦岐阜28⑧秋田17・5⑧神奈川17・5⑧富山17・5⑧滋賀17・5⑧広島17・5⑧福岡17・5

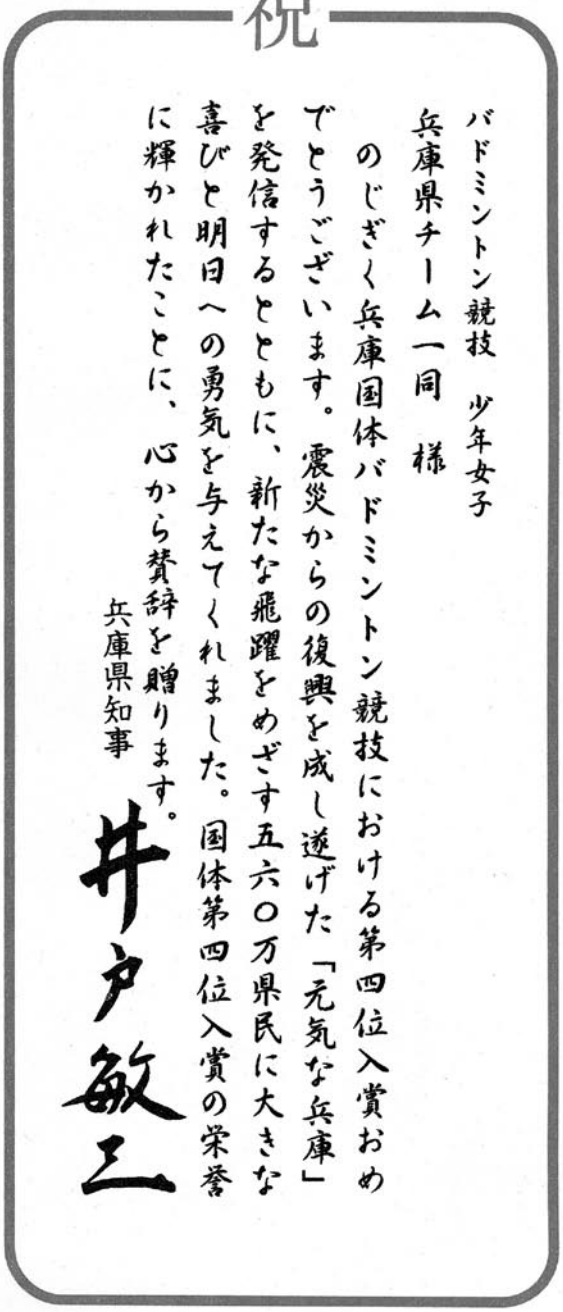
平成18年10月4日　神戸新聞


祝

バドミントン競技　成年女子
兵庫県チーム一同　様

のじぎく兵庫国体バドミントン競技における第五位入賞おめでとうございます。震災からの復興を成し遂げた「元気な兵庫」を発信するとともに、新たな飛躍をめざす五六〇万県民に大きな喜びと明日への勇気を与えてくれました。国体第五位入賞の栄誉に輝かれたことに、心から賛辞を贈ります。

兵庫県知事　井戸敏三


祝

バドミントン競技　少年女子
兵庫県チーム一同　様

のじぎく兵庫国体バドミントン競技における第四位入賞おめでとうございます。震災からの復興を成し遂げた「元気な兵庫」を発信するとともに、新たな飛躍をめざす五六〇万県民に大きな喜びと明日への勇気を与えてくれました。国体第四位入賞の栄誉に輝かれたことに、心から賛辞を贈ります。

兵庫県知事　井戸敏三

第61回国民体育大会
各種目入賞に対する知事よりのお祝いメッセージ

2007年（平成19年）5月20日　日曜日　神戸新聞

# 細川が初優勝　男子一般シングルス

県総合バドミントン

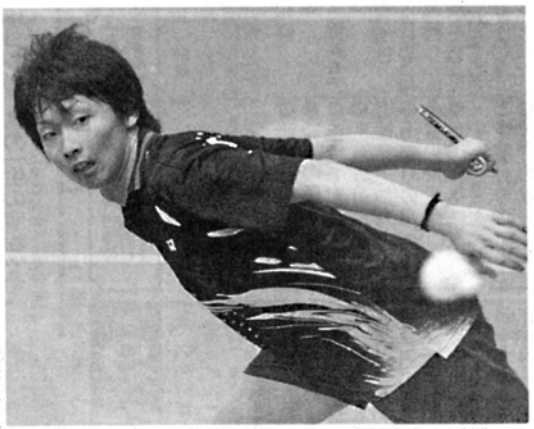
バドミントンの兵庫県総合選手権（神戸新聞社後援）第2日は19日、三菱重工神戸スポーツセンターなどで行われた。男女の計9種目があり、男子一般シングルス決勝は、細川泰大（村野工高教）が酒井将之（三菱電機伊丹）を2―1で下し、初優勝を果たした。三菱電機勢同士の争いとなった女子一般ダブルス決勝は、高野理沙・小椋しのぶ組が、昨年覇者の藤沢美佑紀・中村紋子組をストレートで破り、初の栄冠に輝いた。

（成績は決勝記録）

【男子】シングルス一般　細川（村野工高教）2―1酒井（三菱電機伊丹）▽ダブルス50歳以上　林（三菱重工神戸）坂本（姫路ハネッキ）2―1福水（piyopiyo）藤原（西播ク）▽同55歳以上　中村（むささび会）山住（JFE CLUB）2―1石黒（三菱重工神戸）蔵本（垂水ク）

【女子】シングルス30歳以上　谷川（ボラーノ）2―0岡正（明石シーガルス）▽ダブルス一般　高野・小椋（三菱電機）2―0藤沢・中村（三菱電機）▽同50歳以上　原岡（あじさい）岩本（アイビー）2―1大木（あじさい）吉平（フレッシュ三田）

【混合】ダブルス40歳以上　高垣尚（Winnie）高垣達（三木シャトル）2―1戸田（西播ク）永井（シャトル）▽同45歳以上　小山・羽鳥（ブルーシャンス）2―0高垣（西宮）上田（ボラーノ）▽同60歳以上　神谷（北神ク）服部（PANDORA）2―0西川（伊丹）井口（三菱電線工業）



男子一般シングルス決勝　初優勝した細川泰大

## 23歳の勢い　強気の攻め

勝者に必要な勢いが細川にはあった。男子一般シングルス決勝。最後のポイントが決まると、はつらつとしたプレーを見せた23歳は、拳を握って初優勝の喜びをかみしめた。

要所でミスが重なり、第1ゲームを奪われた。もう一度、試合前に考えたことを思い返した。「こっちから仕掛けていこう」。第2ゲームからはコースいっぱいを強気に攻めた。ポイントが決まるたびに出る「よっしゃあ」の声。14―12からの4連続得点などで取り返すと、勢いそのままに最終ゲームも奪取した。

村野工高から日体大に進み、今春、母校のコーチになった。自らプレーすることで生徒を引っ張るが、この日受けた生徒からの応援には「かなり助かった」と笑った。「次は全日本教職員大会ベスト4」。新たな目標へ早くも切り替えていた。

（大盛周平）

## 女子一般ダブルス　高野・小椋組　連係抜群でV

女子一般ダブルスを制した三菱電機の高野・小椋組は、ペアを組んでまだ2カ月ながら、連係の良さが光った。4月に入部したばかりの小椋が、ネット際で思い切りのいい攻撃を見せ、主将としてチームを引っ張る高野がシャトルを左右に散らして相手を揺さぶった。

「社会人としてとまどう部分もあるけど、（高野が）引っ張ってくれるので思い切りやれる」という小椋は、昨年の全日本学生選手権ダブルス覇者。実力者をペアに迎えた高野は「（11月の）全日本総合選手権出場を目指す」ときっぱりと言い切った。

平成19年5月20日　神戸新聞

2007年(平成19年) 5月28日 月曜日 神戸新聞

県総合バドミントン

# 一般女子単 高野が3度目栄冠

バドミントンの兵庫県総合選手権（神戸新聞社後援）最終日は27日、三菱重工神戸スポーツセンターなどで男女9種目を行った。一般女子シングルスは、高野理沙（三菱電機）が同門の中村紋子を2−0で下し、2年ぶり3度目の栄冠に輝いた。一般男子ダブルスは鈴木・酒井（三菱電機伊丹）組が3連覇を狙った岡田（RSLジャパン）伊藤（大和製衡）組をストレートで破り、初優勝した。（成績は決勝記録）

【男子】シングルス30歳以上 五十嵐（大和製衡）2−0富永（住友チタニウム）▽同40歳以上 木田（大和製衡）2−1川北（SuperBird）▽同60歳以上 山路（ボラーノ）2−0西村（村岡高教）▽同65・70歳以上 中西（三木赤とんぼ）2−0佐々木（垂水ク）▽ダブルス一般 鈴木・酒井（三菱電機伊丹）2−0岡田（RSLジャパン伊藤（大和製衡）

【女子】シングルス一般 高野（三菱電機）2−0中村（三菱電機）▽ダブルス40歳以上 稲田・高垣（Winnie）1−0（棄権）湯村・南里（あじさい）▽同45歳以上 山西・佐伯（宝塚）2−0末次・中嶋（西宮）▽同55歳以上 山下・乃美（宝塚）2−0上田（SuperBird）薮内（難波ク）

◆…第3日の成績…◆

【男子】シングルス45歳以上 藤原（西脇ク）2−0矢田部（むささび会）▽ダブルス40歳以上 川北（SuperBird）羽鳥（ブルーシャンス）2−0谷川（ボラーノ）上野（難波ク）▽同60歳以上 山路（ボラーノ）服部（PANDORA）2−0田中・小林（神鋼神戸）▽同65・70歳以上 中西（三木赤とんぼ）神谷（北神ク）2−0高山・佐々木（垂水ク）

【女子】シングルス40歳以上 外村（北神ク）2−0片岡（ブルーシャンス）▽同45歳以上 秋月（CLIMAX）2−1小山（ブルーシャンス）▽ダブルス30歳以上 畑末・藤本（川西）2−1高橋・横田（バドラー）

【混合】ダブルス一般 三好（シャトル）松尾（零〜ZERO〜）2−0箱崎・福山（バンタース）▽同50歳以上 藤田（姫路）坂本（姫路ハネッキ）2−0福水美・福水一（piyopiyo）▽同55歳以上 澄川（明石高専教）塩飽（新日鉄広畑）2−1湯川（伊丹）浜村（三菱電線工業）



女子一般シングルス決勝　コースに打ち分けて快勝した三菱電機の高野理沙

## 主将の面目 2冠を達成

高野

一般女子シングルスを制したのは、社会人5年目を迎えた三菱電機の高野。チーム最年長で主将も務める24歳が、一般女子ダブルスに続く2冠を達成した。

主将に就いて今季で3年目。本人は「まだ慣れていない」という。だが、昨年の日本リーグ1部で下位に低迷し、2部との入れ替え戦を経験。苦境を乗り越えたことで、三菱電機の鈴木監督は「周りを引っ張って行かなくては、という気持ちが出てきた」と評価する。

決勝では、長短を織り交ぜたクロスショットなど、広い視野で的確にコースを打ち分けて同門の後輩・中村を圧倒。気持ちのこもった「しゃあ」という声を、コートにこだまさせた高野は「負けられなかったし、負けたくなかった」と落ち着いた表情で振り返った。（大盛周平）

## 男子一般複 高校生ペアが12年ぶり入賞

植田・河田組3位

村野工高の植田・河田組が男子一般ダブルスで3位に入賞。この種目で高校生が3位以内に入るのは実に12年ぶりで、友金監督は「社会人を相手にどれだけできるかと思ったが、よくやった」とたたえた。

挑戦者の気持ちで挑んだ3位決定戦は、河田がネット際で勝負し、後方で植田が力強いスマッシュを放った。2人は「理想の形ができた」と声をそろえた。

**三菱電機伊丹・鈴木章麻生**（男子一般ダブルスで優勝し）「普段は（監督として）女子を指導しているので、男子との対戦は慣れなかったが、お互い役割が分かっていた」

**同・酒井将之**（同）「コーチする選手に刺激となればと思って出場した。年の功です」

神戸新聞　2007年（平成19年）6月9日

# 夙川進化 女子団体 6年ぶり王座

## 男子団体 村野工V8

バドミントン男子団体の村野工は危なげなく8連覇を飾ったが「先輩たちが築き上げてきたものを守れてよかった」と話す植田主将の表情は晴れなかった。

友金監督が「例年より強い」と自負する戦力で、目指すはインターハイで過去最高の8強入り。フェイントなど、全国選抜の予選リーグ敗退後に取り組んだ改善点にも成果がみえ、5月の県総合選手権では植田、河田組が高校生として12年ぶりの3位入賞を果たした。

だが、より高いレベルを目指すがゆえに主張がぶつかり合う。決勝では、植田、河田組は地力で押し切ったが、ちぐはぐな内容だった。エース河田は「チームワークが課題」と口元を引き締めた。

バドミントン

（第3日、夙川高増谷記念館）

【男子】団体準決勝　村野工3－0姫路西、姫路工3－2東播磨

▽同決勝

村野工3（複2－0　単1－0）0姫路工

○植田　2－0　平石
河田　　藤井

○坂本輝　2－0　横野
坂本巽　　木

○溝口　2－0　生沢
河田　　藤井
植田　　平石
（打ち切り）

【女子】団体準決勝　夙川3－0県神戸商、園田3－0日ノ本

▽同決勝

夙川3（複2－0　単1－0）0園田

○稲葉　2－0　原田奈月
上所　　望月

○池下　2－1　横関英保
○鈴木　　横関

○遠藤　2－0　原田愛
（打ち切り）

## 「春」の教訓 生かす

バドミントン女子団体は、夙川が決勝まで一つの黒星も喫することなく、6年ぶりに王座を奪還。春の全国選抜で16強入りし、一回りスケールアップした姿を示した。

新人大会3冠のエース稲葉以外は、選抜大会が初の全国舞台だった。委縮して力を出せなかったり、強豪との差を肌で感じたり。大会後は、全体練習の後も残って自主練習をする者が増えた。

なかでも3戦全敗に終わった2年生ペア鈴木、池下組は目の色が変わった。「インターハイでは必ず一本とる」。強打が持ち味の鈴木はつなぎのマッシュ一発では決められない」。コースに落として敵を崩し、稲葉を生かす。自身の特性を知ったプレーが光った。

県制覇は「通過点」。春とは違う夙川を全国の強豪に見せつける。

（永見将人）

稲葉とペアを組む上所も弱点克服に励んできた。身長153㌢と小柄で「狙われやすいし、スっぱいに動き回った。



バドミントン女子団体決勝・夙川―園田　ストレート勝ちでチームに勢いをつけた夙川の稲葉（右）上所組（撮影・田中靖浩）

## 村野工対決で 坂本組が優勝

バドミントン　男子複

（第4日、夙川高増谷記念館）

【男子】ダブルス準決勝

植田・河田（村野工）2－0井上・門元（村野工）

坂本輝・坂本巽（村野工）2－0溝口・鈴木（村野工）

▽同決勝

坂本輝　2（21－12　21－19）1　植田
坂本巽　　　　河田

【女子】ダブルス準決勝

稲葉・上所（夙川）2－0荒関・伊勢（県神戸商）

遠藤・鈴木（夙川）2－0中村・川本（市尼崎）

▽同決勝

稲葉　2（21－19　21－13）0　遠藤
上所　　　　鈴木

平成19年6月9日　神戸新聞

2007年（平成19年）9月14日　金曜日

全国大会で苦戦が続いた兵庫の高校バドミントン界に、楽しみな新星が現れた。加古川東高２年の山本しずか。８月の全国高校総体（インターハイ）で兵庫勢として18年ぶりの個人戦８強入りを果たし、韓日高校生交流大会（14―16日、韓国）の日本代表に選ばれた。「海外の選手と試合するのは初めて。環境が違う中でいつもの自分を出し切りたい」と意気込んでいる。（永見将人）

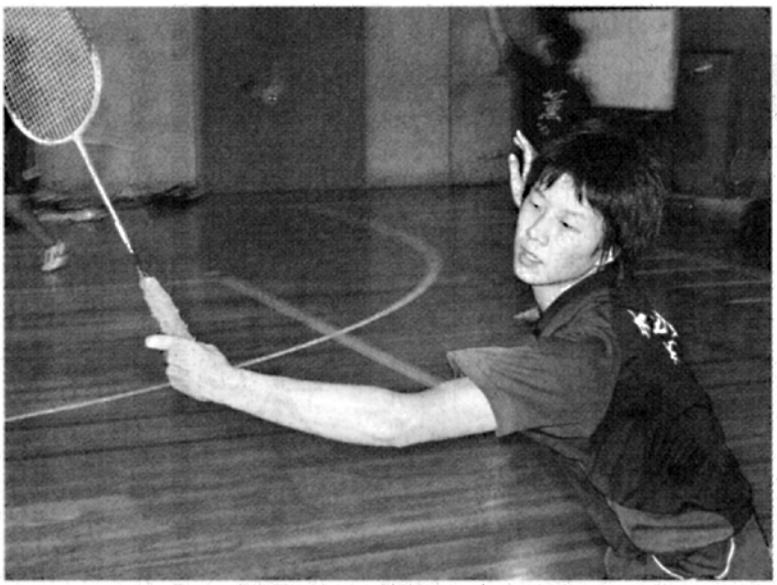
# 高校バドミントン界に新星

## 山本しずか（加古川東高2年）

## 18年ぶり個人戦8強

インターハイ

## 韓日交流大会の代表も



インターハイで県勢として18年ぶりの8強入りを果たし、韓日交流大会の日本代表にも選ばれた山本しずか＝加古川東高

16歳の長身サウスポー。入学時に168㌢だった身長は今、172㌢に伸びた。動きも軽快で、しなやかに跳び、鋭いスマッシュを放つ。

昨年は1年生で兵庫国体代表となり、兵庫少年女子の54年ぶり4強に貢献。強化練習で上級生や実業団の選手にもまれ、技術面だけでなく「練習じゃないときもいろいろと考えている」と意識の高さに刺激を受けた。

インターハイの2回戦では、団体4連覇の強豪・青森山田（青森）のエース垣岩令佳を2―0で破った。昨年の国体直前合宿では完敗した相手。走り込みや筋力トレーニングで細身の体もたくましさを増し「球際に強くなってきた」と手応えを示す。

成長を実感できる日々に「楽しい」とにっこり。8強の中で2年生は山本1人。世代を代表する選手へと進化を続ける。

平成19年9月14日　神戸新聞

17 スポーツ 14版　2007年（平成19年）12月13日　木曜日

# 接戦で粘り、初の頂点

## 女子バドミントン　加古川東



バドミントン女子団体では公立勢として初の県高校新人大会優勝を飾った加古川東の選手＝加古川市の同校

11月にあった兵庫県高校新人バドミントン選手権女子団体で、加古川東が公立勢で初めて優勝した。30回の大会史で園田17度、夙川9度、日ノ本3度と、私立3校が王座を独占。県総体でも30年間、3校以外の優勝がなかった。快挙を遂げた選手らは、春の全国選抜大会を懸けた近畿大会に向け、張り切っている。

2ダブルス、3シングルスで争う団体戦。加古川東は全国総体8強の山本しずかを擁するが、選手層は厚くない。園田との準決勝は1年生山岡純香が踏ん張って制したが、決勝は全国総体出場者3人が残る強豪の夙川が相手。勝てると思っていた選手はいなかった。

チームを勢いづけたのは山本、山岡組。「練習したことを全部出せた」と山岡。「相手に攻めさせないように」と耐え続け、個人戦の優勝ペアを2－0で破った。小谷ゆう、升田有香組も勇気づけられた。フルセットの末に勝利。升田主将は「普段、しずかちゃん（山本）にスマッシュを打ってもらっているから、思ったほど速く感じなかった」と振り返った。

22日からの近畿大会で2位以内なら、全国大会出場権を得る。升田は「県大会で無理と思ったことができたんだから」。臆（おく）せずに挑むつもりだ。

（永見将人）

## 強豪私学に負けず

## 県高校新人大会

# 公立快挙

平成19年12月13日　神戸新聞

# 第10章

# 創立記念行事

# 第1節　創立10周年記念行事

兵庫県バドミントン協会十周年社会人選手権大会の開催
昭和35年12月４日(日)神戸ＹＭＣＡ体育館に於いて、協会創立十周年を祝って記念大会を開催した。

## 参加団体

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一部 | 神星倶楽部 | 二部 | 大日電線株式会社 |
| | 神戸ＹＭＣＡ | | 神戸製鋼株式会社 |
| | 大日電線株式会社 | | 住友金属株式会社 |
| | 神戸工業株式会社 | | 兵庫県庁 |
| | 神戸地方裁判所 | | |

## 大会役員

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会　長 | 兵庫県バドミントン協会 | 会　長 | 岡崎　　忠 |
| 大会委員長 | 〃 | 理事長 | 河合　　満 |
| 大会副委員長 | 〃 | 常任理事 | 本間　立夫 |
| 〃 | 〃 | 〃 | 阿部　吉次 |
| 委　員 | 兵庫県バドミントン協会所属団体理事 | | |
| 総務委員長 | 兵庫県バドミントン協会 | 常任理事 | 木下登喜彦 |
| 競技委員長 | 〃 | 競技委員長 | 米田喜一郎 |
| 競技副委員長 | 〃 | | 黒川　晃好 |
| 審判長 | 日本バドミントン協会公認審判員 | | 堀江　　清 |
| 副審判長 | 〃 | | 田中　　功 |
| 審判員 | 参加団体より数名 | | |
| 進行係 | 渡辺　浩一(大日)、徳田　隆司(神鋼)、佐々木昭二(神星) | | |
| 記録係 | 中村　　毅(神星)、坂田　正美(ＹＭＣＡ)、前川　岑生(地裁) | | |
| シャトル係 | 南波奈津子(ＹＭＣＡ)、本田　昌子(県庁) | | |

## タイムテーブル

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 神星～大日 | 神工～ＹＭ | 大日Ｂ～神鋼 | 住友～県庁 |
| 2 | 神星～神工 | 地裁～ＹＭ | 大日Ｂ～住友 | 県庁～神鋼 |
| 3 | 地裁～大日 | 神星～ＹＭ | | |
| 4 | 大日～神工 | 神星～地裁 | 大日Ｂ～県庁 | 住友～神鋼 |
| 5 | 大日～ＹＭ | 神工～地裁 | | |

# 第2節　創立25周年記念行事

昭和50年３月２日(日)神戸市立中央体育館に於いて、創立二十五周年を祝って、記念式典並びに、記念競技会を開催した。

## １．記念式典

感謝状贈呈　岡崎　忠
本城　敬三
大圃　秀生
高倉　正治
(故)河合　満
(故)武田　一徳

表彰状授与　団体表彰　神戸ＹＭＣＡバドミントンクラブ
三菱電機伊丹製作所バドミントン部
古河金属工業バドミントン部
親和女子高等学校バドミントン部
尼崎市立立花中学校バドミントン部

個人表彰　鳥井　冶子(旧、早瀬)　池田　栄子
岡崎　弘美(旧、田中)　宿里　和江
粟　守　山田　達也
吉田　昇　友金　利一

## ２．記念競技会

Ａ．選抜競技
男子社会人選抜(実連、一般)　対　学生(高体連、学連)
女子　〃　(実連)　対　学生(高体連、学連)

Ｂ．一般競技(５複チーム構成、トーナメント戦)
男子　実業団Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄ、Ｅ
高体連
学連
一般
女子　学連Ａ、Ｂ
社会人
高体連

Ｃ．対抗競技(３複チーム構成リーグ戦)
男子　ＯＢ、高体連、中体連
女子　ＯＢ、高体連、中体連

# 第3節　創立30周年記念行事

昭和55年４月12日(土)貿易センタービル・レストランバーグに於いて、創立三十周年を祝って記念式典、並びに祝賀会を開催した。

**１．表彰式典**（受賞者一覧、順不同・敬称略）

| | | |
|---|---|---|
| (1) | 特別記念品 | 岡崎　　忠 |
| (2) | 特別功労賞(24名) | (故)阿部　吉冶、伊藤　　豊、海邊　　實、岡崎(旧、福田)正男、 |
| | | 加賀　幹雄、岸本　孝雄、木下登喜彦、黒川　晃好、黒田　敏郎、 |
| | | 坂崎洋太郎、塩見　重雄、菅沼　洋達、寺井　弘冶、米田喜一郎、 |
| | | 中山　　茂、難波田俊雄、沼田　常一、福田伊勢男、福本　長之、 |
| | | 藤原　虎夫、藤原　幸雄、前田　　稔、水谷　　一、山本　義雄 |
| (3) | 功労賞(19名) | 浅利きよ子、井場　政夫、馬塚　邦彦、小川　雄三、小笠原美津子 |
| | | 窪田　延子(旧、広瀬)、児島　　晋、坂田　正美、栄井　一子(旧、関) |
| | | 堤　　博愛、徳田　隆司、土井　彌一、中島　弘子(旧、高崎) |
| | | 南野るみ子(旧、飯田)、井口　貞子(旧、西尾)、長谷川嘉三郎 |
| | | 堀本　忠勝、堀江　誠子、吉持　節夫 |
| (4) | 優秀選手賞(３名) | 河原奈緒美、塩飽　　初、原田　純子 |
| (5) | 優秀団体賞(４団体) | 新日本製鐵広畑製鐵所バドミントン部 |
| | | 関西学院大学体育会バドミントン部 |
| | | 武庫川女子大学バドミントン部 |
| | | 園田学園高等学校バドミントン部 |
| (6) | 感謝状(８社) | 株式会社アシックス |
| | | 株式会社ゴーセン |
| | | 株式会社諸江製作所 |
| | | 河崎ラケット工業株式会社 |
| | | 神戸新聞社 |
| | | 兵庫三菱自動車販売株式会社 |
| | | メトロレジャー株式会社 |
| | | ヨネックススポーツ株式会社 |

**２．祝賀会**　昭和55年４月12日(土)18：00～20：00　　於：レストランバーグ

| | | |
|---|---|---|
| 出席者 | 県・神戸市関係者 | ４名 |
| | 日本バドミントン協会関係者 | ４名 |
| | 近畿　　〃 | 12名 |
| | 県外　　〃 | １名 |
| | 協力業者関係者 | 10名 |
| | マスコミ関係者 | ５名 |
| | 表彰者及び諸先輩 | 61名 |
| | 協会関係者 | 44名 |
| | その他 | ３名 |
| | | 計 144名 |

**３．記念大会**　昭和55年５月11日(日) ９：00 ～ 17：00　　於：神戸市立中央体育館
参加者　計　252名
県協会所属７連盟の男女選抜選手及び役員にて混成チームを作り、リーグ戦を行った。

**４．記念中学生大会**　昭和55年６月21日(土)、22日(日)　於：塚口中学校
神戸山手女子中学校
尼崎小田中学校
シングルスのみとし、男子77名、女子116名の参加者にて試合を行った。
成績は、経過報告〔一般行事〕中体連の部参照

**５．ジュニア海外遠征**
詳細は第１章「県バドミントン協会の創設」第８節海外遠征に記載。

**６．記念誌発行**
30年のあゆみ　他

**７．協会旗製作**
本旗と所属各連盟(７)に１旗宛製作
県協会マークは、仲山　巌(当時、高体連バドミントン部委員長)考案による。

# 第４節　創立40周年記念行事

平成２年11月10日(土)神戸チサンホテルに於いて、創立40周年を祝って記念式典・祝賀会・記念誌“バドミントン四十年史”発行並びに記念大会を開催した。

## １．記念式典（16 時～　於：３階「桜の間」）

◎受賞者一覧　　順不動・敬称略

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ⑴ 特別功労賞 | 高倉　正治 | 尾崎　惟信 | 吉持　節夫 |
| | 鍋田　賢一 | 大圃　秀生 | 福島　照子 |
| | 北村　公子(旧、下市) | 新海　啓子 | 藤井　光男 |
| | 仲山　　巌 | | |
| ⑵ 功労賞 | 中里　洋子(旧、加藤) | 小樽　保子(旧、溝口) | 林　　奎子(旧、金森) |
| | 橋本　正己 | 野間　希和子 | |
| ⑶ 優秀選手賞 | 山路栄三郎 | 大村　和代 | 鵜木　秀夫 |
| | 長井　麻紀 | 鵜木千加子 | 吉田　悦子 |
| | 佐藤　　浩 | 小泉　友紀 | 松本　泰典 |
| | 安原貴美子 | 村山　喜洋 | 三浦亜紀子 |
| | 小泉　陽子 | | |
| ⑷ 優秀団体賞 | 兵庫県家庭婦人バドミントン連盟 | | |
| | 大和製衡株式会社 | | |
| | 神戸市立神戸商業高等学校 | | |
| | 兵庫県立星陵高等学校 | | |
| | 尼崎市立尼崎高等学校 | | |
| | 夙川学院高等学校 | | |
| | 三田学園高等学校 | | |
| | 加古川市立中部中学校 | | |
| ⑸ 感謝状 | ヨネックス株式会社 | | |
| | 株式会社ゴーセン | | |
| | イノコザスポーツ株式会社 | | |
| | 神戸新聞社 | | |

## ２．記念祝賀会（17 時～　於：3 階「六甲の間」）

◎出席者(204名)　県・神戸市関係者

| | |
|---|---|
| ㈶日本バドミントン協会関係者 | ４名 |
| 全日本実業団バドミントン連盟関係者 | １名 |
| 近畿バドミントン協会関係者 | ２名 |
| 近畿各府県バドミントン協会関係者 | ２名 |
| 県内各市バドミントン協会関係者 | ５名 |
| 協力業者関係者 | ９名 |
| 其の他関係者 | 14名 |
| 報道関係者 | ２名 |
| 被表彰者 | 28名、８団体、４社 |
| 県協会会友(諸先輩) | 19名 |
| 県協会・各連盟関係者 | 106名 |

## ３．兵庫県バドミントン協会創立 40 周年記念誌発行




“バドミントン四十年史” B5版、495ページ
250冊発行

## ４．兵庫県バドミントン協会創立 40 周年記念大会

平成２年度兵庫県バドミントンカーニバル大会を、兵庫県協会創立40周年記念大会として500人に及ぶ皆様の参加を得て開催した。

特に、県協会傘下の７連盟、協会役員、O．B．メーカー代表120名(男女各60名)の選手による全て混合複(パートナーを色々都工夫をこらした異色のカップル)の 親善試合は和気あいあいと観客を大いに楽しませながらの試合でした。

又、70歳複、85歳複、90歳複、95歳複、100歳複の年代別試合、会員登録の関係なく県内各地から参加された親子による試合は、誠に微笑ましく見ている者を和ませてくれました。

ヨネックス㈱、㈱ゴーセン、三菱電機㈱ 夫々から寄贈頂いた商品による福引大会は、当り番号の一つ一つに一喜一憂させてくれ、記念大会に花を添えてくれました。

誠に素晴らしい記念大会でした。

日 程 ： 平成３年２月10日～11日
会 場 ： 兵庫県立総合体育館



記念式典にて ご挨拶される今井会長




記念祝賀会にて ご挨拶される今井会長

# 第５節　兵庫県総合バドミントン選手権大会 創設50周年記念式典

平成12年５月20日(土)神戸ルミナスホテルに於いて、兵庫県バドミントン協会、および兵庫県総合バドミントン選手権大会の創設50周年を祝って、内輪ではありますが記念式典、並びに祝賀会を開催した。

## １．記念式典（18 時～開宴）

◎受賞者一覧　順不動・敬称略

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⑴ 特別功労賞 | 塩飽　　初 | 30歳男子単 | 11連覇、40歳男子単　６連覇 |
| | | 40歳男子複 | ６連覇 |
| ⑵ 功労賞 | 鵜木千加子 | 一般女子単 | ６連覇 |
| | 佐藤　　浩 | 一般男子複 | ８回優勝 |
| | 松本　泰典 | 一般男子複 | ８回優勝 |
| | 平松　重吉 | 30歳男子複 | ６連覇 |
| | 友金　利一 | 50歳男子複 | ５連覇 |
| | 田中　　至 | 50歳男子複 | ５連覇 |

## ２．兵庫県総合バドミントン選手権大会 “50 年のあゆみ”（入賞記録）　発行

県協会設立初年度も終わりに近づいた、昭和26年３月24日(土)第１回兵庫県バドミントン選手権大会が、神戸ＹＭＣＡ体育館で開催された。

日　程：昭和26年３月24日(土) ～ 25日(日)
会　場：神戸ＹＭＣＡ体育館　（３面×２）
参加数：66名
種目数：13種目　少年男子・女子　単・複　　青年男子・女子　単・複
成年男子　単・複　　壮年男子　単・複
混合　複

その後、昭和32年の第７回大会より、権威ある兵庫県選手権にする目的で、種目数が男子・女子の単・複 と 混合複の５種目に統合された。 これが昭和38年まで続くがその後再び年代別が取り入れられたりして現在に至っている。

因みに、平成19年度(第58回)選手権大会は次の通りです。

日　程：平成19年５月12日(土) ～ 27日(日)
会　場：三菱重工神戸・三菱電機神戸体育館　（６面×７）
参加数：延べ　724名
種目数：39種目　一般男子・女子　単・複　　一般混合　複
30歳男子・女子　単・複　　40歳混合　複
40歳男子・女子　単・複　　45歳混合　複
45歳男子・女子　単・複　　50歳混合　複
50歳男子・女子　単・複　　55歳混合　複
55歳男子・女子　単・複　　60歳混合　複
60歳男子・女子　単・複
65歳男子・女子　単・複
70歳男子　単

# 第６節　創立55周年記念行事

平成17年12月18日(日)　ポートピアホテル「和楽の間」・「偕楽の間」に於いて創立55周年を祝って記念式典並びに祝賀会を開催した。

**１．記念式典**（15時～　於：「和楽の間」）

◎受賞者一覧　順不動・敬称略

⑴感　謝　状　　ヨネックス株式会社
株式会社ゴーセン
有限会社　望月印刷
合資会社平山商会
宝塚市バドミントン協会

⑵兵庫県バドミントン協会賞
今井　鎮雄(名誉会長、会長在職30年)
岸本　孝雄(30周年記念式典にて特別功労賞)
鍋田　賢一(40周年記念式典にて特別功労賞)
大圃　秀生(40周年記念式典にて特別功労賞)

⑶特別功労賞　　平林　弘嗣
瀬川　欽也

⑷功　労　賞　　水垣　清之　　大前　繁雄　　神谷　　衞
神谷　晴美　　川原﨑　敏　　高田美智子
北中　英武　　粟　　守　　柴田　俊玄
宿里　和江　　境　　良治　　橋本　純子(県総合、一般女子５連覇)

⑸優秀選手賞　　鈴木草麻生(全日本シニア30歳複優勝)
中西　久昌(全日本シニア65歳単連覇)
高山　道喜(全日本シニア65歳複優勝)
佐々木繁夫(全日本シニア65歳複優勝)

⑹優秀団体賞　　宝殿中学校バドミントン部
兵庫県実業団バドミントン連盟
兵庫県社会人クラブバドミントン連盟
兵庫県高体連バドミントン専門部

**２．記念祝賀会**（16時～　於：「偕楽の間」）

御来賓を代表して、(財)日本バドミントン協会 三宅祐司副会長、(財)兵庫県体育協会 阪本勝彦専務理事、近畿バドミントン協会 藤田庸右会長から夫々御祝辞を頂いた後、京都府バドミントン協会 田中田鶴子会長の乾杯の音頭で開宴。

瀬川欽也理事長から兵庫県バドミントン協会 が創設された 昭和25年７月から今日に至る迄の“55年のあゆみ”を御紹介(小冊子を発行)。

アトラクションは、神戸マリンバソサエティによる“ミニコンサート”マリンバ・バーカッション・ピアノ の生演奏を堪能して頂いた。広い「偕楽の間」ぎっしりと、24テーブル満席の御出席者を頂き、明年の兵庫国体に向けゴー・ゴーと力強く、兵庫県協会創設55周年を盛大にお祝いすることが出来た。

| | | |
|---|---|---|
| ◎出席者(174名) | 御来賓者(県・市・学校関係者) | ９名 |
| | 御来賓者(協賛会社関係者) | 17名 |
| | ㈶日本バドミントン協会関係者 | ５名 |
| | 全国都道府県バドミントン協会関係者 | 22名 |
| | 県内各市バドミントン協会関係者 | 13名 |
| | 其の他 | ５名 |
| | 被表彰者 | 22名、４団体、５社 |
| | 県協会会友(諸先輩) | ７名 |
| | 県協会・各連盟関係者 | 74名 |



記念式典にて　開式の辞　瀬川理事長


記念祝賀会にて　開式の辞　平林副会長

## ３．兵庫県バドミントン協会創立 55 周年記念誌発行

本来なら、記念式典当日に発行すべき処、同年11月に開催した　内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯「平成17年度全日本総合バドミントン選手権大会」並びに明年地元兵庫で50年振りに開催された『第61回のじぎく兵庫国体』を掲載した記念誌とすることとし、更に、記録は平成18年度分を織り込むこととし、平成19年度分についても、消化している分については、極力織り込んだ。

発刊は平成20年２月１日になる予定。

# 編 集 後 記

55年史を発刊しようと言う話を聞いてから３年有余が過ぎ去った。そして当初発刊予定の平成17年７月頃が、折角だから平成18年の兵庫国体まで収録しようということになり平成19年７月頃を予定したが諸般の事情により結局平成20年初頭まで繰り下げざるを得なかった。これは編集するものにとっては大変な心の重荷となり気苦労を強いられた。長い道のりがようやく終わろうとする今、苦難の思いは去り全ての原稿を作成し、後は発刊を待つばかりとなった。残念なことは40年史の編集後記でも述べたが兵庫協会の昭和30年代の資料は一部しか見付からず進展はなかった。翻って、瀬川理事長の提案により新しい試みとして各種大会毎の記録表や兵庫県として50年振りの地元国体の様子などをいくつか採り入れ、また阿部一佳筑波大名誉教授の多大なご尽力のお陰で兵庫協会設立以前の歴史がかなり明確になった事は当55年史の特徴であろう。

後を継がれる諸兄姉に是非お願いしたいことは、歴史は絶え間なく流れ、記録は容赦なくその量を増す、このことを十分に認識され、常に記録の整備と主たる協会の動きは必ず記録しておくことを組織として確立し継続していただきたい。

もう私は75年史を見る事はないであろうし、よし健在であっても編集のお手伝いは100才近くなっては無理である。昭和24年秋以降本当に長い間兵庫県バドミントン協会並びに関係の方々にお世話になり感謝の念は筆舌に尽くしがたい、感謝の念で一杯である。有り難うございました。心より厚くお礼申し上げます。

最後に、『我が青春に悔いなく、我が老年にもまた悔い無し。』

（顧問　大圃 秀生）

「40年史」に引き続き、『55年史』も大圃顧問に大変なご苦労をお掛けしてしまった。

当初は、40年史が出来ているんだからその後の15年間ぐらい簡単にやれるだろうと多寡をくくっていたが、40年史をお持ちの方が、ごく僅かしか居られない事と併せ、協会設立以前の歴史がいろいろ判明してきたこと、またバドミントンの歴史についてもいろいろな資料が発見されたこともあり、40年史を見直して作り変えようという事になった。

そういう事で、いざスタートしたが、40年史を作成した当時の印刷は「写植」であったことと、Ｂ５版であったことで、一から全て打ち直しをせねばならない事になり根本から構想が狂ってしまった。40年史を最初から作成し直す膨大な資料との戦いであった。

兵庫国体の後始末にも随分と日程を要したり、会長交代の余波の沈静化に思わぬ日時を要したりと、いろんな予想外の出来事に手間を取られながらの編纂であった。

500ページ程度に纏めるつもりの予定が、到底納まりそうもなく、600ページに目標を切り替えはしたものの、それでも相当の削減をしながらの作業であった。市・町協会の皆さんにも、完成予定の再三の変更で大変ご迷惑をお掛けしました。 神戸新聞社様にも再三写真を提供して頂きました。沢山の先輩諸氏にも資料や写真の提供を頂きました。

40年史で提供して頂いた資料・写真は大部分を今回も使わせて頂きました。 ご支援を頂きました皆さんに心から感謝し、深甚なる御礼を申し上げます。

（理事長　瀬川 欽也）

兵庫県バドミントン協会
創立55周年記念誌編集委員会

| | | |
|---|---|---|
| 会　　長 | 平林　弘嗣 | |
| 委 員 長 | 瀬川　欽也 | |
| 特別顧問 | 大圃　秀生 | |
| 編集委員 | 境　　良治 | 神谷　晴美 |
| | 宿里　和江 | 矢田部浩一 |
| | 上野　　誠 | 藤本　和幸 |
| | 宮本　行庸 | 中原　幸人 |
| | 田中　寛子 | 平尾　　亮 |
| | 吉岡　亨二 | 広岡　輝男 |
| | 西川　公子 | |

主な資料提供者(敬称略)

大圃　秀生　井口　貞子
鳥井　治子　武田　智子
北村　公子　植松　育生
水垣　清之　阿部　一佳
渡辺　雅弘　鵜木千加子
鍋田　賢一　黒川　晃好
神戸新聞社
兵庫県各バドミントン連盟(８連盟)
兵庫県内各市・町バドミントン協会

**兵庫県バドミントン協会55周年記念誌**

発　行　平成20年(2008年)２月１日
編集者　兵庫県バドミントン協会
　　創立55周年記念史編集委員会
発行者　兵庫県バドミントン協会
　　兵庫県加古川市平岡町二俣441－7
　　TEL　079（437）2066
印　刷　株式会社　望月印刷
　　兵庫県神戸市兵庫区西出町２丁目３番７号